

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

番号	史料名	年代	形態	数量	内容	備考
◆◆◆ [箱1] 1-1-1-24 ◆◆◆ 1-1	諸文書總			1袋		一袋：1-1-1-2 DON Qの袋に入っていた
1-1-1	諸文書類			1袋 〔8通 〔7冊 〔2枚 〔仮1冊 〔1綴 1通		一袋：1-1-1-1～19
1-1-1-1	〔金銭書上〕	年月日未詳		1通	〔集金高功〕	11.5×16.4(cm) 〔山陽高等 女学校司窓会〕の印あり 2 枚の紙を部分的に糊付け
1-1-1-2	〔手紙〕	(大正) 4. 9. 13		1枚	大阪府金課一岡山県児島郡隣村大字田ノ口868番尾崎岩治	26.2×21.0(cm) 中身なし、 封筒のみ
1-1-1-3	〔金銭書上〕	年月日未詳		1通	〔集金高〕外	17.4×23.6(cm) 罫紙 (破損 あり)
1-1-1-4	〔簡簡〕	(近代カ)		1枚	鼻宛こつて	18.5×20.6(cm) 書状前欠
1-1-1-5	〔地番等書上〕	年月日未詳		1通	3715番 7畝6歩 岡野久四郎	13.0×7.4(cm)
1-1-1-6	〔物品書上〕	年月日未詳	横折紙	1通	吹・縄・白米等	破損あり
1-1-1-7	〔記〕 (金銭書上)	年月日未詳	縦切小切	1通	酒肴の金銭書上 池田平八・南新田御中	
1-1-1-8	仕払金明細書	大正5. ～7.	縦紙	1通 (2枚) 仮1冊	石工賃・悪水抜き修繕費等の支払金を書 き上げたもの 岡野亀太郎外3名	罫紙 2枚が二ツ折りで纏め られている (封筒表書) 〔印章〕 罫紙 尾崎醤油合名会社の封筒
1-1-1-9	控 (土地と地主の書上)	年月日未詳	半・縦	仮1冊		
1-1-1-10	記 (賃金書上)	年末詳 11. 9～11	横綴紙	1通	菊造外15名の名前と賃金が書き上げられ ている	
1-1-1-11	田ノ口南新田堀方修繕控	大正4. 9.		1綴 〔5通 〔1冊	9月風害による修繕土費控	33.0×15.2(cm)
1-1-1-12	南新田樋守給集米控	大正2.	半・横半折	1冊	南新田の樋守に渡す給米の米の代金	
1-1-1-13	契約書	大正5. 7. 17	半・縦	1冊	堀方修繕こつて 三谷伝二郎外南新田 地主に宛てたもの	罫紙
1-1-1-14	〔書状下書〕	年月日未詳		1通	入院とあつたので、諸々の用事を済 ませた上で、入院したいとの旨	18.5×19.2(cm)
1-1-1-15	南新田堀方修築及通切替費計算書南新田臨時系	大正7. 8.	半・縦	1冊		罫紙
1-1-1-16	南新田修繕費 計算記	大正2. 12.	半・縦	1冊	世話人泉屋・長崎屋・岡崎屋作成	罫紙
1-1-1-17	南新田堀方修築費帳	大正5. 7.	半・縦	1冊	南新田堀方修築費用徴収を方々へ触まわ っている 南新田修築会計係一各位	罫紙
1-1-1-18	南新田修繕費 計算書	大正2. 1.	半・縦	1冊	南新田堀方修繕費支拂明細書 セメント 代等	罫紙
1-1-1-19	四国豊場巡遊記	享和2. 3.	美大・横半折	1冊	尾崎重次の四国豊場巡りの日記	末尾に陸次の孫 温の附記あり (大正10年5月)
1-1-2	白尾村山村田ノ口村出入見分之上愛之覚	貞享2. 5.	縦綴紙	1通	境界を見分してもらう願書 (写)	延享3年9月5日證文一札之 事も貼り合わせている (関 係書類の写と綴・年不同)
1-2	覚	子. 12. 13	横綴紙	1通	大極上之■■■十面器代銀請求書 佛具師 今村喜兵衛一蓮臺寺	
1-3	明治七甲戌日七月中旬日記	明治7. (旧7.)	半・横長	1冊	明治7年日7月～9年10月迄の日記	亥日7月12日迄、半・横長

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

1-4	本家瓦葺替並西蔵新造上棟葺下祝義羅空 〔諸事空帳〕	文化8. 2. 15	美・横長 美・横半折 美・横列	1冊	作成者不明 諸事祭礼・上棟（両方共兪伽山関係が多い） 税徴又に関するもの墓文について	亥7月15日から美・横長 大正2年の書付あり （表紙）『備前児島田ノ口岡崎屋達八郎』 （封筒表書）『児島郡隣町田ノ口岡崎屋事尾崎岩治様 返簡 原稿用紙 封筒あり 18.2×72.6(cm)（封筒表書） 『児島郡隣町田ノ口 尾崎岩治様』 封筒あり （封筒表書）『児島郡隣町田ノ口 尾崎岩治様』 封筒あり （封筒表書）『備中郡窪主大飼原太郎様』 （封筒表書）『児島郡隣町田ノ口 尾崎岩治様』 （封筒表書）『児島郡隣町田ノ口 尾崎岩治様』 （封筒表書）『児島郡田ノ口 尾崎岩治様御内尾崎千賀八様御親展』 （封筒表書）『児島郡田ノ口町 尾崎岩治様』 22.7×16.0(cm)（封筒表書） 『児島郡田ノ口 尾崎兼一様』 罫紙 封筒あり 22.7×16.0(cm)（封筒表書） 『児島郡田ノ口 尾崎兼一様』 罫紙 封筒あり 5.2×16.6(cm) 最後こ（書付）『四十五年四月三十日以後大正元年ト称ス』 大正十年尾崎千賀八再閲した時の後記あり （包紙上書）『田之口村御名主難皮谷浪様 千賀八左衛門』 包紙に大正11年5月31日の尾崎千賀八の書付あり 紐一綴：1-21-1～2 括り文書あり
1-5		享和2. 正		1冊		
1-6	〔尾崎岩治宛大森一治書状〕	大正4. 6. 6	縦折紙	1通 (2枚)		
1-7	〔尾崎岩治宛大飼原太郎書状〕	大正5. 11. 22		1通	（尾崎岩治）の肖像画を描く為に必要な情報（生年月日・通称・姉妹等）を通知してほしい 選挙の印刷物の配付について	
1-8	〔尾崎岩治宛大飼原太郎書状〕	6. 4. 17	横罫紙	1通		
1-9	〔大飼原太郎宛尾崎温・妻定子書状〕	年月日未詳	横罫紙	1通	尾崎温とその妻定子の大養・大飼両先生が当選された事に対する祝賀状 母親の病氣・診断の事について	
1-10	〔尾崎岩治宛大飼原太郎書状〕	（大正）10. 3. 24	横罫紙	1通		
1-11	〔尾崎岩治宛大飼原太郎書状〕	（大正）6. 7. 25	横罫紙	1通	文芸作品の添削等の件	
1-12	〔尾崎岩治・千賀八宛植田吾一書状〕	年末詳 6. 9	横罫紙	1通	尾崎家祖先250年忌法要へ参加した際、世話になった事の礼状 植田吾一→尾崎御大人 養父子の御遺芳を拝受の件についての礼状 墓地陣云の事について	
1-13	〔尾崎岩治宛植田吾一書状〕	年末詳 11. 11	横罫紙	1通		
1-14	〔尾崎兼一宛植田吾一書状〕	年末詳 8. 6		1通 (3枚)		
1-15	〔尾崎兼一宛植田吾一書状〕	40. 6. 22		1通 (7枚)	墓地陣云について	
1-16	（改正）年曆箋大成	年月日未詳	折本	1帖	改正和漢年曆箋	
1-17	大峯 伊勢 高野彦彦親切頭義羅空 尾崎弥蔵（四代）	文政10. 7.	美・横半折	1冊	伊勢彦彦親切頭にもらった銭の控帳	
1-20	〔葦山波半谷郎宛千賀八左衛門書状〕	（享和2）10.	縦刃切	1通	金の受取書	
1-21	〔享和三年追善奉記録〕	享和3.		1綴 〔2冊〕		
1-21-1	高祖追善入用通 先祖彦左衛門殿百年忌追善 〔金貸し記録〕	（享和2）. 3. 4	半・横半折	1冊		
1-21-2		享和3. 3. 5	半・横長	1冊		
1-22		年月日未詳	横折紙	1纏め 〔3丁〕		綴られている
1-23	〔借金口〕	年月日未詳	横折紙	1纏め 〔2丁〕	『備中倉敷尾崎玄菴殿』外	
1-24	恵井亭五珍菴述（東朝の親友）	寛政3. 3.	半・縦	1冊	俳句等（東朝の辞世句によせた句等）	

◆◆◆ 〔箱2〕 2-1~2-11 ◆◆◆						
2-1	〔福田新田新開五町歩買受等〕			1包 〔4冊 2通 1冊〕	明治十七年申旧六月廿八日改メ 亡父 菊四郎勤役中書類在中 〔福田外〕	一包：2-1-1~6
2-1-1	慶応三年卯十月 福田新田御新開五町歩買売地代銀江立 用并高掛り引当銀共根元書出証書類併紙帳 田之口 木槩四郎	慶応3. 10.	美・横長	1冊		
2-1-2	慶応三年卯十月 福田新田御新開五町歩買売地代銀江立 用并高掛り引当銀共根元書出証書類併紙帳 田ノ口 木槩四郎	慶応3. 10.	美・横長	1冊		
2-1-3	慶応三年卯十月 福田新田御新開荒也五町歩買受決算相 済度シ方及延引 此度再延引合算用帳 田之口木槩 四郎	慶応3. 10.	美・横長	1冊		虫損甚し
2-1-4	慶応三年卯十月 難波要右衛門殿 御頼一付御取替銀御 延引之分并一利銀書加御手開類併紙算用帳 田之口 木槩四郎	慶応3. 10.	美・横長	1冊		
2-1-5	〔陸次郎宛半次郎書付〕	年末詳 4. 28	横切小切	1通	銀札100目の取替依頼	
2-1-6	〔陸次郎宛半次郎書付〕	辰 7. 14	横切小切	1通	瑜伽園吉の借金依頼	
2-2	〔地券関係書付等〕			1括り 〔12通〕		紙紐 括り：2-2-1~12 〔紙紐併紙 〔福原様小出 様 坂ノ様外 坂ノ様取替 類〕〇〇より書出モ有レ〕 包みの外にあり
2-2-1	目録	年末詳 12. 9	横切紙	1通	送った封金400疋の取替依頼 藤岡光太 郎・亀田弥次右衛門・菊四郎外2名	
2-2-2	〔金銭関係書類〕			1包 〔11通〕		一包：2-2-2-1~11 〔包 紙上書 証文書通 大割屋 佐太郎〕
2-2-2-1	〔金銭計算〕	年月日未詳	横切紙	1通		
2-2-2-2	覚	年末詳 12.	横切紙	1通	うすべり代等受取 尾原弥一・田之口岡 名主	
2-2-2-3	御給米	年月日未詳	横切紙	1通	田之口村7人分	
2-2-2-4	覚書	年末詳 正 28	横切紙	1通	金書上 上店→愛三郎	
2-2-2-5	記	14. 3. 24	縦紙	1通	地券宛第1収 西畦村戸長役場→岡本 治	罫紙
2-2-2-6	証	年末詳 1. 9	横切紙	1通	金55円55銭9厘の受取 鶴崎敬一→岡本 条治	一卷：2-2-6~11
2-2-2-7	口上	年末詳 3. 27	横切紙	1通	出入算用決算の件外 上店→本家	
2-2-2-8	記	明治3. 旧7. 21	横切紙	1通	中畦・西畦分入金書上 岡本条治→岡 本屋両家	
2-2-2-9	覚	明治3.	横切紙	1通	地券証書替代等の書上	〔裏表紙〕 〔未受取覚〕
2-2-2-10	〔西畦分の人別歟高書上〕	明治7. 11. 16	横切紙	1通	岡崎屋菊四郎	
2-2-2-11	記	明治2. 7.	横切紙	1通	中畦・西畦分代金受渡し 両村分上店	
2-3	〔黄徐西崎中崎加地子取立書類〕	明治7. 旧6. 28		1包 〔40通 〔2冊 〔1枚〕		一包：2-3-1~42 〔包紙 上書〕 明治十七年申旧六月 廿八日改メ 北黄徐両村加地 子書付入両家分二包之内〕

2-3-1	記（地価書上）	明治	横巻紙	1通	西疇や中疇の宅地や田畑の地価書上	紙こより1本あり
2-3-2	覚（借金算用書）	文久元	横切紙	1通	金銭書上	
2-3-3	〔菊四郎宛小出針之介書状〕	年末詳 8. 1	横巻紙	1通	出陣先について	〔包紙上書〕「田之口村五人組頭菊四郎殿 小出針之介」
2-3-4	〔菊四郎宛小出針之介書状〕	年末詳 7. 晦日	横巻紙	1通	金子6両借用 知行米から返済約束	〔包紙上書〕「田之口村五人組頭菊四郎殿 小出針之介」
2-3-5	〔改次郎・菊四郎宛小出針之介書状〕	年末詳 12. 17	横巻紙	1通	詳しい氏名は書かれていない 隣家同士で門松の背丈の訴え合いをしている	〔包紙上書〕「田之口村五人組頭改次郎殿 菊四郎殿 小出針之介急用」
2-3-6	〔尾崎菊四郎宛小出針之介書状〕	年末詳 8. 3	横巻紙	1通	金3両渡し儀 小出針之介→尾崎菊四郎	〔包紙上書〕「田之口村五人組頭菊四郎殿 小出針之介」
2-3-7	覚（金銭書上）	寅 正 11	横切切	1通	御小人の拾米三ヶ年賦返上の払上分を預った事の証明 惣次郎→菊四郎	
2-3-8	〔田ノ口村五人組頭菊四郎・改次郎宛坂ノ幸之介書状〕	年末詳 11. 27	横巻紙 1包 〔1通〕		物成について	〔包紙上書〕「田之口村五人組頭菊四郎殿 改次郎殿 坂ノ幸之介急要々」
2-3-9	覚（金銭受取）	寅 正 16	横切切	1通	佐太郎→菊四郎	
2-3-10	覚（金銭受取覚）	寅 正 15	横切切	1通	金銭受渡し 弓網喜作→田之口菊四郎	
2-3-11	〔田ノ口村五人組頭菊四郎宛坂ノ幸之介書状〕	年末詳 7. 2	横巻紙	1通	頼母子講掛銀の事 坂ノ幸之介→田之口村五人組頭菊四郎	
2-3-12	〔田野口格主喜作・同五人組頭菊四郎宛天城坂ノ幸之介書状〕	年末詳 7. 29	横巻紙	1通	米3俵先納の件 天城坂ノ幸之介→田野口格主喜作同五人組頭菊四郎	〔包紙上書〕「田野口格主喜作殿司五人組頭菊四郎殿 天城坂ノ幸之介留主要用」
2-3-13	〔田ノ口村五人組頭菊四郎・改次郎宛福家伊織書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通	示談の義があるので、13・14日において頂きたい	〔包紙上書〕「田ノ口村五人組頭菊四郎殿司改次郎殿 福家伊織要用」
2-3-14	〔田ノ口村五人組頭菊四郎・改次郎宛福（か）家織衛書状〕	年末詳 12. 20	横巻紙	1通	判頭よりの伝言について	〔包紙上書〕「田ノ口村五人組頭菊四郎殿司改次郎殿要用 福（か）家織衛」
2-3-15	〔菊四郎・改次郎宛福家伊織書状〕	年末詳 9. 9	横巻紙	1通	講の儀の相談	〔貼紙〕「御用達林兵衛宛先役人中 九月十一日朝」包紙あり 包紙も貼紙あり
2-3-16	覚（年貢米代金についての雛形）	年月日未詳	横切切	1通	年貢米の代金の受領証書替 何兵衛→奉行	
2-3-17	口上	年月日未詳	横切紙	1通	御小人交代之義 三ツ池御普請等について	2-3-17～19迄丸めてあった
2-3-18	覚（稲刈御用→相立申白米代）	年末詳 2. 1	横切切	1通	田之口村菊四郎→山村藤之介	
2-3-19	〔田之口村菊四郎宛山村友之介書状〕	年末詳 2. 1	横切紙	1通	去春稲刈り入用米について	〔端裏書〕「田之口村菊四郎様 山村友之介要用」
2-3-20	村方出當替取渡し覚書口	文久元 7. 13 ～2. 11. 28	美・横長	仮1冊	菊四郎→岡田屋	
2-3-21	〔名前の羅列〕	年月日未詳	横切紙	1通	平松三郎以下14名の氏名が書かれている	後欠
2-3-22	覚（金銭受取）	寅 7. 12	横切紙	1通	喜作→菊四郎	
2-3-23	御出陣御供需御小人拝借金請取	年末詳 閏5. 18	縦切切	1通	大森公之介→五人組頭菊四郎・改次郎	
2-3-24	〔御小人相勘之日数書上〕	寅 11.	横切紙	1通	田之口村大八・与八・三吉の勤務日数の書上 菊四郎署名	
2-3-25	〔書賦書付〕	辰 正 22	縦切切	1通	天城屋敷よりの田之口村外軍役書賦 利生貞次郎→組合村格主中	一纏め：2-3-25～33

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

2-3-26	〔断簡〕	年月日未詳		1枚	金6両を受け取った証文 岡山表大八→	後欠
2-3-27	〔用場早々取り掛かりの事等〕	年月日未詳	横刃小切	1枚	御下米の事、明石普請の事等	
2-3-28	覚（人足賃金について）	寅 4. 15	横巻紙	1通	天城屋敷仕馬人足賃金について 番頭正三郎→五人組頭	
2-3-29	覚（小人及び大八呼付について）	年月日未詳	横刃小切	1通	旧木藻介が移ってくるので、御用所へ小人と共に定吉の粹大八も一緒に出てくるように	
2-3-30	〔組合村々名主中宛利生貞次郎書状〕	年末詳 11. 20	横巻紙	1通	何月何日からの勤めについて、23日迄に岡山へ返書を出け事	一纏め：2-3-25～33
2-3-31-1	明治三庚午 児島郡岡綱村定免相之事	明治3. 10. 28	横巻紙	1通	引綱村定免書上 平野権大属→里正目代惣百姓中	
2-3-31-2	児島郡田之口村定免相之事	明治3. 10. 28	横巻紙	1通	田之口村定免書上 平野権大属→里正目代惣百姓中	
2-3-32	覚（払込金の利息について）	戌 12. 23	横刃紙	1通	清三郎より払込金があった後に差引利息 半次郎→黒崎屋菊四郎・上店嘉左衛門	4枚組断紙あり
2-3-33	〔五人組頭毎次郎・菊四郎宛藤岡光太郎・亀岡弥次右衛門書状〕	年末詳 12. 9	横折紙	1通	払銀の受取要請	
2-3-34	覚（銀札と米の交換受取について）	卯 6. 17	横刃小切	1通	銀札と米の交換	
2-3-35	〔五人組頭菊四郎宛浦上六郎太夫書状〕	年末詳 7. 2	横巻紙	1通	善右衛門岡山表土府差留の件外 浦上六郎太夫→五人組頭菊四郎	〔包紙上書〕「五人組頭菊四郎宛浦上六郎太夫要用」
2-3-36	〔紙こより〕	年月日未詳				
2-3-37	〔田之口村尾崎菊四郎宛師千賀人左衛門書状〕	年末詳 10. 11 〔明治元年カ〕	横巻紙	1通	酉札が遅れる事を村方一統に吹聴する事を依頼する内容 師千賀人左衛門→尾崎菊四郎外1名	
2-3-38	小作証書之事	年月日未詳	縦紙	1通	小作料について	
2-3-39	記（金銭受取証）	年末詳 3. 12	横刃小切	1通	新丸屋弥平→大工市太郎	
2-3-40	〔関係書類〕	慶応3. 3.	美・横長	仮1冊	村入用書上・請取證文之事 金子借用證文之事	
2-3-41	記（地価書上）		横巻紙	1通	中畝・北畝にある畑の地価書上 畑計5町7畝歩 地価計1652円80銭	
2-3-42	村出借用證文之事	明治3. 2.	縦切紙	1通	軍資米に関する借用證文 大善屋左太郎→菊四郎	
2-4	興除西疇中疇加地子米取立方書類	年月日未詳		1包 〔8冊〕 〔8通〕 〔仮5冊〕		包紙内：2-4-1～21（包紙上書）「明治十七年申旧六月廿八日改メ 北 黄余西疇中疇両村加地子米取立方書類 夫々在中 但し両家持分失候也 式包之内」 〔裏表紙〕「田ノ口尾崎菊四郎同名歌台」
2-4-1	明治九丙子年 小作米控帳 西疇村 中疇村	明治9.	美・横長	1冊		
2-4-2	明治九丙子年 租税米取立帳 尾崎菊四郎 尾崎敬治	明治9.	美・横長	1冊		
2-4-3	明治十二年寅戌改 地子米請取帳 田ノ口村尾崎菊四郎 尾崎敬治	明治12.	美・横長	1冊		〔裏表紙〕「西疇村 中疇村」
2-4-4	明治十五年 小作米請取帳 田ノ口村地主尾崎愛三郎様 尾崎（消去）菊四郎 尾崎敬治	明治10.	美・横長	1冊		
2-4-5	〔外村高書上〕	年月日未詳	横折紙	1通		
2-4-6	〔収穫米地価税書上〕	年月日未詳	横折紙	1通		
2-4-7	〔地所取場の書付写印〕	明治10. 9.	横折紙	1通	石井梅吉渡	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

2-4-8	〔石井梅吉外証文金銭高書上〕	年月日未詳	半・横長	仮1冊	石井梅吉外8名
2-4-9	〔中疇西疇二ツ書金銭書上〕	明治2. 10. 6	横巻紙	1通	
2-4-10	口上（興除新田租税支払件）	明治2. 12.	横巻紙	1通	上店一本家
2-4-11	〔中疇宅地耕地代価書上〕	年月日未詳	横折紙	1通	
2-4-12	記	年月日未詳	横折紙	1通	三疇和坪外3人の田・屋敷・畑収め書
2-4-13	記（畑・屋敷高書上）	年月日未詳	横折紙	1通	高畑原四郎外3名
2-4-14	〔西疇耕地・宅地代価書上〕	年月日未詳	横折紙	1通	
2-4-15	〔石井梅吉 証文金銭高書上〕	明治年間	美・横長	仮1冊	署名、尾崎愛三郎・尾崎歌治
2-4-16	〔田畑地子金高書上〕	年月日未詳	半・横長	仮1冊	
2-4-17	〔中畝北畝地子金高書上〕	年月日未詳	半・横長	仮1冊	
2-4-18	明治十一年八月 興除新田西疇中疇村持地名寄帳 尾崎菊四郎 尾崎歌治	明治1. 8.	半・横長	1冊	
2-4-19	〔田畑・宅地代価高書上〕	年月日未詳	半・横長	仮1冊	
2-4-20	〔田畑・宅地代価高書上〕	年月日未詳	半・横長	仮1冊	
2-4-21	明治十三辰年 小作稲藪収帳 田ノ口村尾崎氏	明治3.	半・横長	1冊	（裏表紙） 興除西疇村 岡本桑治
2-5	明治十年七月 清酒商検査済明細帳	明治10. 7. 9	半・縦	1冊	（表紙） 明治十年七月 清酒商検査済明細帳 備前国児島郡田之口村三百四十四番屋敷住 尾崎愛三郎 罫紙
2-6	借用証書	明治9. 12.	縦折紙	1通	借主高畑今造→尾崎菊四郎・尾崎歌治
2-7	小作証書之事	明治7. 5.	縦折紙	1通	大野多七→尾崎菊四郎同歌治
2-8	小作証書之事	明治7. 5.	縦折紙	1通	松尾原吉→尾崎菊四郎同歌治
2-9	小作証書之事	明治7. 5.	縦折紙	1通	石井梅吉→尾崎菊四郎
2-10	小作証文之事	明治7. 5.	縦折紙	1通	円山福公→尾崎菊四郎・尾崎歌治
2-11	小作証書之事	明治7. 5.	縦紙	1通	高畑原四郎→尾崎菊四郎・尾崎歌治
◆◆◆ 〔箱3〕 3-1～3-35-71 ◆◆◆					
3-1	壬申明治五年正月吉朔 商事集勘録	明治5. 正 1	美・横長	1冊	（裏書） 岡崎屋
3-2	明治□□正月吉 醤油台帳	明治1.	美・横長	1冊	（裏書） 岡崎屋 裏表紙
3-3	明治十七年申□月吉日 當座帳	明治7.	美・横長	1冊	がとれている 罫紙 付箋付
3-4	明治三十七年九月吉詳 万當座帳	明治7. 9. ~11. 30	美・横長	1冊	（裏書） 備前国児島郡 尾崎愛三郎
3-5	明治二十六年十二月〔 〕 第二醤油勘定帳	明治26. 12.	美・横長	1冊	（裏書） 尾崎醤油吉
3-6	明治□□□□正月吉日 醤油書帳	年未詳 正	美・横長	1冊	（裏書） 岡崎屋 罫紙
3-7	己明治二年巳正月吉日 當座帳	明治2.	美・横長	1冊	（裏書） 岡崎屋 虫貫甚し 表紙罫紙あり 括り文書あり
3-8	天保二辛卯歳正月吉朔旦 萬標勘録	天保2.	美・横長	1冊	岡崎屋 弥藏
3-9	□賣充満□	年月日未詳		1枚	33.2×13.5(cm) 損傷甚し
3-10	〔醤油売上帳〕	年月日未詳	美・横長	1冊	表紙カ
3-11	文政三庚辰大□□大吉旦 萬算用記録	文政3.	美・横長	1冊	（裏書） 岡崎屋 罫紙
3-12	〔萬台帳〕	年月日未詳	美・横長	1冊	付箋あり
3-13	明治三十四年日曆正月吉日 醤油台帳	明治34.	美・横長	1冊	表紙・裏表紙欠
					（裏表紙） 岡崎屋

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

3-14	明治三十五年一月 萬當座張 尾崎本店	明治35. 1.	美・横長	1冊	尾崎	
3-15	〔金銭仕納帳〕	年月日未詳	美・横長	1冊		表紙・裏表紙欠
3-16	丙寅慶應二年正月吉日 醬油當座帳	慶応 . 2.	美・横長	1冊		(裏書) 「田之口 岡崎屋」
3-17	明治十年丙戌正月吉日 當座帳	明治10. . 22.	半・横長	1冊		(裏書) 「岡山縣宮下児島郡田之口村 当座徳心在場報第三百四十四番邸 尾崎愛三郎」
3-18	丁卯慶応三年開場吉日 当座帳	慶応3.	美・横長	1冊	岡崎屋菊四郎	(裏書) 「岡崎屋」
3-19	癸亥文久三年開場吉日 農商勘定記	文久3.	美・横長	1冊		
3-20	明治十二年丁卯八月ヨリ 當座帳	明治2. 8. ～	美・横長	1冊		(裏表紙) 「岡崎屋」
3-21	辛明治四年未正月吉日 當座帳	明治4. 正	美・横長	1冊		(裏表紙) 「岡崎屋」 (表紙・裏紙) 「先代之取次条可見也」
3-22	明治十五年正月吉良日 當座帳	明治15.	美・横長	1冊		(裏表紙) 「岡山県宮下備前国児島郡田之口村尾崎愛三郎」
3-23	〔萬勘帳〕	年月日未詳	美・横長	1冊		(裏表紙) 「田之口岡崎屋陸次郎」 表紙欠
3-24	安政四巳歳正月吉朔旦 萬勘探勘録	安政4.	美・横長	1冊		
3-25	当座帳	安政4. 正	美・横長	1冊		(裏表紙) 「岡崎屋」
3-26	濱方実加帳	嘉永6.	美・横長	1冊	岡崎屋	(裏表紙) 「岡崎屋古」
3-27	金銀質記録	文化6.	美・横長	1冊		
3-28	金銀質記録	文化9. 正	美・横長	1冊		(裏表紙) 「児島田ノ口岡崎や陸次郎 福到来」
3-29	金銀質記録	文化3.	美・横長	1冊		(裏表紙) 「田之口岡崎屋尾崎宗堅」
3-30	留帳	年月日未詳	美・横長	1冊	雑事書留	表紙・裏表紙欠
3-31	〔金銀質記録〕	年月日未詳	美・横長	1冊		(裏表紙) 「福到来 田之口村岡崎屋太郎」 表紙欠
3-32	癸丑嘉永六年ノ開春吉日 農商勘定記	嘉永6.	美・横長	1冊		(裏表紙) 「備前児島田之口田崎菊四郎」
3-33	明治三十九年十月一日 萬當座帳	明治39. 12. 1	美・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎」
3-34	明治四十二年 萬當座帳會社	明治42.	美・横長	1冊		
3-35	〔書状等〕			1括り		一括り：3-35-1～71
				〔45通 〔10括り〕 〔5包〕 〔4冊〕 〔2枚〕 〔2纏め〕 〔1袋〕 〔2点〕	(展開不能)	
3-35-1	己巳明治元年回春吉朝 金銀出入帳	明治2.	美・豎半	1冊		21.0×7.9(cm)
3-35-2	〔支払帳〕	天保7. 正	半・横長	1冊	わかめ代外	表紙半分欠
3-35-3	大正四年中送り状	大正4. ～5.		1括り	小橋商店よりの洋蜜仮送券等	書きさしの便箋で巻き、紙紐で括られている 親カードのみ
				〔38通〕		
3-35-4	〔金札借用に関する書状等〕			1括り		一括り：3-35-4-1～16-4
				〔14通 〔1枚〕		

3-35-4-1	〔米代金書付〕	(西) 4. 2	横巻紙	〔1包〕 1通		
3-35-4-2	口済	年月未詳 16	横切紙	1通	「ヤ三」より 五両の請取	
3-35-4-3	覚	年月日未詳	横巻紙	1通	白金請取不足の覚	
3-35-4-4	〔土地株書付〕	年月日未詳	横巻紙	1通	半右衛門地内	
3-35-4-5	銀札高掛り記	年月日未詳	横切紙	1通	5町前子年分 在4町丑年分	
3-35-4-6	〔名前書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	東家磯右衛門・筒井理右衛門・熊二郎等	
3-35-4-7	〔地代銀証之受取の事〕	年月日未詳	横切紙	1通		
3-35-4-8	覚（買入滞書上）	年月日未詳	横切紙	1通	買入の滞りの件について	
3-35-4-9	〔請人書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	足り用ひ由 請人田之口村持平	
3-35-4-10	〔金銭書付〕	天明2. 12. ～慶応3.	横巻紙	1通		
3-35-4-11	〔包紙〕	年月日未詳	横切紙	1枚	「中生殿 也三」	書状の包紙カ
3-35-4-12	〔某書状〕	年月未詳 24	横巻紙	1通	地所買入の件について	
3-35-4-13	〔東家田積書付〕	年月日未詳	横巻紙	1通	田之口半右衛門	
3-35-4-14	〔某書状写〕	年月日未詳	横巻紙	1通	福田新田の件について	
3-35-4-15	覚（金銭算用覚）	年月日未詳	横巻紙	1通	米麦代金に関するもの	
3-35-4-16	〔貯蔵書状〕	(巳) 7. 13	1包 〔4通〕			(包紙上書) 「巳七月十三日 分」 包紙一包：3-35-4-16 -1～4
3-35-4-16-1	〔上宛某書状〕	年月未詳 13	縦紙	1通	返済金算用の件について	
3-35-4-16-2	〔御両君宛貯蔵書状〕	年月未詳 12	縦紙	1通	質金返済の件について	
3-35-4-16-3	〔幸之三郎・千か之介宛貯蔵書状〕	年月未詳 12	縦巻紙	1通	金に返済 その他の件について	
3-35-4-16-4	覚	(巳) 7. 13	横切紙	1通	金に返済の覚書 銀蔵→上	
3-35-5	〔書状外〕		1括り 〔2通〕 〔2包〕 〔1括り〕			紐一括り：3-35-5-1～4-2 包紙あり
3-35-5-1	〔書状・風聞書類〕		1包 〔4通〕			一括り：3-35-5-1-1～4 包紙あり
3-35-5-1-1	〔某書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	役料の事等	
3-35-5-1-2	〔某書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	執用金に88匁の事等	
3-35-5-1-3	〔風聞書〕	年月日未詳	横切紙	1通	森下辰五郎・家老土倉の事等	
3-35-5-1-4	〔風聞書〕	年月日未詳	横切紙	1通	国中金子借用の事等	
3-35-5-2	誤一札	己 6.	縦巻紙	1通	分散居宅立退きの件 願主孝三郎一取次 弥蔵（奥書）組半頭来台	(包紙上書) 誤一札入 願 主孝三郎 御取次弥蔵殿 包紙2枚あり 一包：3-35-5-3-1～14 包 紙2枚あり
3-35-5-3	〔書状類〕		1包 〔4通〕			
3-35-5-3-1	〔愛三郎宛中坐より書状〕	年未詳 10. 8	縦切小切	1通	銀に28匁借用の件等	切封
3-35-5-3-2	〔上宛中坐より書状〕	己 2. 19	縦切小切	1通	蒙求3冊借用の依頼等	切封
3-35-5-3-3	〔上宛中荘より書状〕	年月日未詳	横切小切	1通	煙草少しと油. 2合頂戴仕り度しとの依 頼	切封
3-35-5-3-4	〔上宛貯蔵中坐内より書状〕	年未詳 正 24	縦切紙	1通	返事数匁頂戴 天々承知の事	切封
3-35-5-3-5	〔愛三郎宛某書状〕	慶応4. 12. 1	横切紙	1通	中坐にて逗留 借金の事等	切封
3-35-5-3-6	〔中坐宛御存じより書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	羽田鳥1羽進上の事等	包紙あり
3-35-5-3-7	〔上宛おじ書状〕	年月日未詳	横切小切	1通	忌の事等	切封
3-35-5-3-8	〔中坐宛御存じより書状〕	年月未詳 16	縦切小切	1通	金に預りの事	切封
3-35-5-3-9	〔中坐宛御存じより書状〕	年月日未詳	縦切小切	1通	代金進上の事	切封

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

3-35-5-3-10	〔両君宛横書状〕	年月未詳 3	横刃切	1通	質受金渡し之事	切封
3-35-5-3-11	〔某書状〕	年月日未詳	横刃切	1通	米の事・西名請合い、	
3-35-5-3-12	〔某書状〕	年月日未詳	横刃切	1通	米の事・西名請合の事	
3-35-5-3-13	〔三書状〕	年月未詳 28	横繼紙	1通	新開1件御出しの事等	
3-35-5-3-14	〔尾崎愛三郎宛大賀主殿書状〕	年末詳 11. 25	縦切紙	1通	包状杯高見徳之丞ご渡し下されたく願ひ、	
3-35-5-4	〔愛三郎・千賀之介宛貯蔵書状〕	年月未詳 23	横繼紙	1通	質金預の事等	
3-35-5-5	〔分類関係書付等〕			1括り 〔3通 〔1包〕		紙縫一括り：3-35-5-5-1～4-2
3-35-5-5-1	〔質流に関する書付胸簡〕	明治2. 5. 21	横刃切	1通		
3-35-5-5-2	〔鳳君宛書状〕	年月日未詳	横刃切	1通	金子持参依頼	
3-35-5-5-3	〔依頼用意に関する書付〕	年月日未詳	横刃切	1通	あわせ仕返しに対する礼文 羽織入おき願ひ、	
3-35-5-5-4	〔両君宛貯蔵書状〕	年月日未詳		1包 〔2通〕		〔包紙上書〕 御両君様 弥蔵 品添 〔包紙裏書〕 「粗掛御免」 包紙あり
3-35-5-5-4-1	〔着物に関しての借用書状〕	年月日未詳	横繼紙	1通	私の紋・羽織を借すので、2月迄ご返却の事等	
3-35-5-5-4-2	覚	年末詳 12. 11	横刃切	1通	上下・夏袴等衣類書付13品	
3-35-6	質物樹定書付入	年月日未詳		1括り 〔3通〕		紙縫一括り：3-35-6-1～3 「申十一月」の表記あり 包紙あり
3-35-6-1	〔貸付金書上〕	天保7. 2. 3	横繼紙	1通		
3-35-6-2	〔質金書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
3-35-6-3	〔金銭書上〕	年月日未詳	横繼紙	1通		虫損甚し、SILティッシュで包む
3-35-7	〔胸簡〕			1枚		「諸事入用」の記載あり 表紙カ
3-35-8	〔預り形〕	申 11. 4	縦切紙	1通	俵数預りに付 古濱屋嘉平台一岡崎屋陸次郎	〔包紙上書〕 「十一月四日入神徳分」 包紙あり
3-35-9	〔私立吉備高業学校からの入学案内書付〕	大正7. 3. 30	縦切紙	1通	私立吉備高業学校からの手紙	
3-35-10		巳 6. 27	縦刃切	1通	2分金3両預りの内、ちよっとお返し	
3-35-11	覚（金札十一両分の送り状）	午 12. 26	横切紙	1通	粒江村丈太郎一田ノ口黒崎屋	
3-35-12	〔三沢青十郎宛小川勇次書状〕			1包 〔2通〕		〔包紙上書〕 「三沢青十郎様 小川勇次郎 要用書」 包紙あり
3-35-12-1	〔三沢青十郎宛小川勇次郎書状〕	年末詳 5. 24	横繼紙	1通	下津井から八郎右衛門に書書が参り次第 帰られるように申したのだが、今少し御泊りになれるようにお願いしたい	横切紙1通折り込みあり（追書カ）「延引した事を御了承下さいとの事」
3-35-12-2	〔尾崎紫四郎宛三沢青十郎書状〕	年末詳 5. 24	横繼紙	1通	木見から三郎右衛門が参った事を私から返書すべきところだが、伯父から申し遣わされとの事、私が帰村する間に返答をお送り下さい	
3-35-13	〔尾崎千賀八宛当校教授用状〕	年末詳 7. 18		1通	教授が尾崎ご申し上げたき事があるので 呼出しについての内容	16.3×46.6(cm)
3-35-14	永代譲度申小作朱之事	明治2. 11.	縦繼紙	1通	譲主東家頼介外2名一田之口壽平	
3-35-15	永代譲度申小作朱之事	明治2. 11.	縦繼紙	1通	譲主役次郎・世語証人磯右衛門・半之見 屈井頭泰造一受取人寿平 地主小田近一郎（見面：1町1反）	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

3-35-16	永代譲渡申小作株之事	明治2. 11.	縦継紙	1通	譲主浅左衛門（世話正人磯右衛門・判之見届組半頭泰吉）地主野崎（6反5畝）（奥書）本件の確認を行った孝右衛門の名が見える	
3-35-17	奉拜借金証文之事	年月日未詳	横継紙	1通	借主林又久・文之・除平・役人弥兵衛	文面は全て消去してある
3-35-18	〔尾崎菊四郎宛貞介書状〕	年末詳 3. 19		1包 〔1通〕	縁家中寄合に付、魚名家内を内聞として遣わすか否かについて返答されし	（包紙上書）「尾崎菊四郎様 山口屋貞介専用書」 包紙あり
3-35-19	〔尾崎愛三郎宛太田直吉書状〕	年末詳 10. 27		1包 〔2通〕		（包紙上書）「田之口尾崎愛三郎様 早島太田直吉貴下」 一包：3-35-19-1~2 虫損甚し
3-35-19-1	〔尾崎愛三郎宛太田直吉書状〕	年末詳 10. 27	横継紙	1通	田之口・弓綱町村目代ひなれた事に対する枕詞	虫損甚し
3-35-19-2	〔尾崎愛三郎宛太田直吉書状〕	年月日未詳 （年末詳 10. 27）	横切紙	1通	返書が延びけるとの事	
3-35-20	〔隠金取締こつき太政官に布告〕	慶応4. 6. 15	横継紙	1通	羽原次郎右門→児島郡備中大庄屋中	
3-35-21	〔上之頭宛清正書状〕	年末詳 5.	横継紙	1通	鶴龜の事 手懸り無し	
3-35-22	〔のろしの種類書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	合龍山の麓こゝにて諸流ののろしを試した時の記録	
3-35-23	明治五壬申十月弥蔵一条二付岡山懸社頭	明治5. 10.				虫損の為、展開不能 包紙表書に表題の書付あり
3-35-24	宮参詣前道中記	慶応4. 6.	半・横半折	1冊		
3-35-25	申定	辰 8.	横継紙	1通	近來世上不隠の為、見廻の当番書付 役場→不明	
3-35-26	覚	年末詳 8. 26	横切紙	1通	筑前受取の事 古喜→稲久賀	包紙あり
3-35-27	〔借用書〕	申 9. 7	縦切小切	1通	藍の葉の半分53俵の支払、分の内、24両を借用する事	
3-35-28	〔金銭書上〕			1括り 〔2通〕		紐一括り：3-35-28-1~2 （小切紙）「金銭書上」が被せてあった 枝番あり
3-35-28-1	〔金銭書上〕	天保9. 8. 12	横切紙	1通	御用銀・質・買物等の代金書上	
3-35-28-2	〔金銭書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	西南・北東百度色々等の金銭	
3-35-29	〔きめたを打つ画〕	年月日未詳		1枚	国へ帰って行くかみを見ながら遠く所こいる方へ帰って欲しいと願う女の図	14.7×60.0(cm)
3-35-30	覚	巳 10. 24	横継紙	1通	金銭静取の事 弥蔵→千賀ノ介	
3-35-31	〔尾崎母もし宛弥三書状〕	年末詳 11. 11	横継紙	1通	かたみの品の事等	
3-35-32	〔尾崎母上宛石野弥三書状〕	年末詳 9. 3	横継紙	1通	舟に乗って来て下さい	付紙あり
3-35-33	〔岡山土中濱原氏右衛門掛合始末〕	年月日未詳		1通 (3枚)		15.3×14.3(cm) 15.3×18.9(cm) 13.2×2.3(cm) (名札) （帯封上書）「岡山土中 濱源次右衛門掛合 始末 御同人様 同名札もあり」 帯封あり
3-35-34	〔愛三郎・千賀之介宛弥蔵書状〕	明治2. 6. 12	横継紙	1通 (2枚)		添紙付
3-35-35	〔某書状〕	年月未詳 晦日	横継紙	1通	昨晚の礼、詩作の事	
3-35-36	〔某書状〕	年月日未詳	横継紙	1通	五人組入札の件	
3-35-37	〔年貢高について〕			1纏め		

3-35-37-1	〔除高の事〕	年月日未詳	横断紙	〔2通 1通	村の除高に関する事	
3-35-37-2	〔年々の年貢勘定覚〕	年月日未詳	横断紙	1通		
3-35-38	〔金銀借用依頼の書状〕	年月日未詳	横断紙	1通		
3-35-39	〔書状〕	年未詳 10. 5	横断紙	1通	作付・作方・入用等を報告したもの	前次
3-35-40	〔上宛某書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	大しま上地買入の為、金子受取に参上等	
3-35-41	〔田地略図〕	年月日未詳	横断紙	1通 〔2枚		
3-35-42	〔書状〕			1通 〔3通		紙紐一括り：3-35-42-1～3
3-35-42-1	〔田ノ口村 岡崎屋愛三郎宛嘉次郎書状〕	年未詳 4. 9	横断紙	1通	利性村嘉次郎屋愛三郎	
3-35-42-2	〔濱新家嘉次郎宛田ノ口愛三郎書状口〕	年未詳 4. 9	横断紙	1通	辰右衛門への金子振替について	尾崎菜四郎より4月9日付の法穂智実の60回忌法祭への案内の裏に書かれている
3-35-42-3	〔書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	辰右衛門への金子について	
3-35-43	〔備前児島郡田ノ口村岡崎屋愛三郎宛栄福丸辰右衛門書状〕	年未詳 4. 19	横断紙	1通	大坂表の両替の相場が高下な為、送金を差し控えるように 栄福丸辰右衛門→岡崎屋愛三郎	包紙あり
3-35-44	〔明神講義定外〕			1通 〔4通		（括り紐書付）「己十二月定濱加地子書面」一括り：3-35-44-1～4
3-35-44-1	口上	年未詳 11. 29	横断紙	1通	地子塩納方について	3-35-44-2と同内容 虫損あり
3-35-44-2	口上	已 11. 29	横断紙	1通	地子塩納方について	3-35-44-1と同内容 虫損あり
3-35-44-3	明神講義定	年月日未詳	横断紙	1通	講義日についての取決め	
3-35-44-4	〔四人之者宛岡崎屋書状〕	已 11. 29	横断紙	1通	来る午年濱加地子の請取方について	貼紙あり
3-35-45	〔岡崎愛三郎宛書状〕			1通 〔4通		（包紙表書）「備前児島郡田ノ口村岡崎屋愛三郎様 大坂より大急用 四月十四日出 栄福丸辰右衛門」一包：3-35-45-1～4 包紙あり
3-35-45-1	〔中間一統宛小島屋幸左衛門書状〕	年未詳 4. 9	横断紙	1通	金の取渡しについて	
3-35-45-2	覚	年未詳 4. 8	横断紙	1通	札15匁を渡してくれるように 源兵衛→岡崎愛三郎	
3-35-45-3	〔岡崎愛三郎宛栄福丸辰右衛門書状〕	年未詳 4. 14	横断紙	1通	大坂金相場について	
3-35-45-4	〔覚〕	年未詳 4. 13	横断紙	1通	米・大豆・小豆等の入荷記録カ	
3-35-46	覚	年月日未詳	横断紙	1通	魚介類及び数量書上	
3-35-47	〔尾崎菜四郎宛藤皮次郎左衛門書状〕	年未詳 3. 3	横断紙	1通	娘御厄介に付、恩札挨拶状	
3-35-48	〔岡崎屋宛横山屋書状〕	年未詳 10. 7	横断紙	1通	嫁取の件について	14.8×40.7(cm) (表書) 「本家岡崎屋様 上村横山屋 要用」
3-35-49	覚	年月日未詳	横断紙	1通	蓋・半切・水た子等書上	
3-35-50	〔献立書付〕	年月日未詳	横断紙	1通		
3-35-51	〔役人連名書付〕	年未詳 10. 16	横断紙	1通	堀尾真次郎→組合村々里正中	
3-35-52	〔尾崎菜四郎宛小川護太郎書状〕	年未詳 10. 2	横断紙	1通	先達で厄介になった事に対する礼、海陸ども用出して1日も早く帰宅するので、そのように思召し下さいとの事、又実太	包紙あり

3-35-53	〔尾崎屋宛ぎ介書状〕	年末詳 正 20	横巻紙	1通	郎の事をよろしくとの事 年貢の延引に対する送金 義介→岡崎屋	
3-35-54	〔尾崎父上宛呼松こて上野屋丈太郎書状〕	年末詳 閏0. 2		1通	病人の実太郎の世話の依頼 上野屋丈太郎→尾崎菊四郎	包紙あり
3-35-55	二月口入 上木柳吉分	年末詳 2.				虫損の為、展開不能 包紙あり 一括り：3-35-56-1～9
3-35-56	〔岡崎屋菊四郎宛書状等〕			1括り 〔9通		
3-35-56-1	〔岡崎菊四郎宛文蔵書状〕	年末詳 6. 2	横巻紙	1通	追善の札と断り 濱屋文蔵→岡崎屋菊四郎	包紙あり
3-35-56-2	〔書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通	病気につき、濱屋との銀子出入り代人をたてる旨の断り 宛名・作成者不明	
3-35-56-3	〔岡崎菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 6. 14	横巻紙	1通	借金の申し入れに付、断り 濱屋文十郎→岡崎屋菊四郎	（表書）「田ノ口岡崎屋菊四郎様 濱屋文十郎 要事書」 （貼紙上書）「御本家岡崎屋様 紺屋浅之丞机下」 （端裏書）「御宛可被置候以上」 切封あり
3-35-56-4	〔岡崎屋宛紺屋浅之丞書状〕	年末詳 5. 3	横巻紙	1通	濱屋を巡っての家屋・船の代金の支払い、を今少し日延して欲しいとの事	
3-35-56-5	覚（金銭書上）	年月日未詳	横切紙	1通	用金・壁塗り外	
3-35-56-6	〔濱屋宛岡崎屋書状の写〕	年末詳 3. 12	横切紙	1通	下津井より案内状に対する返答書の写	（表書）「下津井淀屋様 田之口岡崎屋御答」
3-35-56-7	覚	寅 12. 28	横巻紙	1通	下津井濱屋へ払入金について	
3-35-56-8	〔岡崎宛濱屋文十郎書状〕	年末詳 3. 12	横巻紙	1通	昨日は遠方からご苦労様であったとの事、土砂加持をする筈であったが、四ヶ浦寺中が断ってきたとの事 用状によると、下津井で3人が効わり、6日に出發した様子であるとの事	
3-35-56-9	〔書付〕	年月日未詳	横巻紙	1通		
3-35-57	〔母宛弥蔵書状及び金子書付〕			1括り 〔3通		紙差 一括り：3-35-57-1～3
3-35-57-1	〔母宛弥蔵書状〕	（明治3） 閏0. 2	横切紙	1通 (2枚)	一両日中に申し上げた事あり等の知らせ 矢蔵→母	
3-35-57-2	〔金子書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	春大麦取替金5両等	
3-35-57-3	〔母宛弥三書状〕	（明治3） 閏0. 4	横切紙	1通	今日、これより参る等の知らせ 矢蔵→母	（端裏書）「午壬十月四日之手紙」 一括り：3-35-58-1～7
3-35-58	弥蔵が母宛に宛てた手紙類	年月日未詳		1括り 〔7通		
3-35-58-1	〔千賀ノ介宛両書状〕	年月未詳 15	横切小切	1通	相談の事について	
3-35-58-2	〔宛名不明弥蔵書状〕	年末詳 8. 14	横切紙	1通	貸金の催促について	
3-35-58-3	〔池田宛書状〕	年月未詳 26	横切紙	1通	気付けに対する札の事	（表書）「上 某 虫損甚し」 虫損甚し
3-35-58-4	〔母宛弥三書状〕	年月未詳 晦日	横切紙	1通	損分公出の事	
3-35-58-5	覚（金銭書取）	年末詳 6. 晦日	横切紙	1通	金銭受取の事 宛名不明（両方） 作成者弥蔵	
3-35-58-6	〔両宛弥蔵書状〕	年月未詳 15	横切小切	1通	弥蔵が母宛に宛て、帰ったので心付の心配をもらない、後日直接会いに行くと言っている 小田の用事について	
3-35-58-7	〔両宛弥蔵書状〕	年月未詳 5	横切紙	1通	愛二郎結婚につき祝い、	
3-35-59	〔岡崎菊四郎宛田洪壽太郎書状〕	年月未詳 13	横巻紙	1通		（包紙上書）「岡崎菊四郎様」

3-35-60	〔尾崎菊四郎宛小川勇次郎書状〕	年月日未詳		1通	田湊壽太郎 要用 略 御用 捨 可被下候 〔包紙上書〕「田之口尾崎菊 治郎様 粒工小川勇次郎急キ 要用」 虫損甚しく、開卷不 能
3-35-61	〔黒崎屋弥右衛門宛中島屋久八郎書状〕	年末詳 正 2	横切紙	1通	新年の祝詞と初相庭書上
3-35-62	〔岡崎屋宛愛三郎・栄福丸辰右衛門書状〕			1包 〔8通〕	一包：3-35-62-1～8 包 紙・虫損あり
3-35-62-1	借用仕金子之事	年末詳 7.	横切紙	1通	利性木辰右衛門司伴甚吉→岡崎屋
3-35-62-2	借用申金子之事	年末詳 3.	横切紙	1通	栄福丸辰右衛門・同伴甚之丞→岡崎屋
3-35-62-3	借用手形之事	年末詳 2.	横切紙	1通	利性木辰右衛門司伴甚吉→岡崎屋
3-35-62-4	信用仕候金子之事	年末詳 7.	横切紙	1通	借主利性木辰右衛門司伴甚吉→岡崎屋
3-35-62-5	信用申金子之事	年末詳 3.	横切紙	1通	辰右衛門・甚吉→岡崎屋
3-35-62-6	借用手形之事	年末詳 2.	横切紙	1通	利性木辰右衛門司伴甚吉→〔 〕
3-35-62-7	金子借用証文之事（写）	年末詳 3.	横切紙	1通	借主利性木辰右衛門司伴甚吉→岡崎屋
3-35-62-8	金子借用証文之事	年月日未詳	横切紙	1通	金子借用証文の下書
3-35-63	〔口之介宛大飼口書状〕	年末詳 正 9		1包 〔2通〕	一包：3-35-63-1～2
3-35-63-1	〔尾崎千賀之介宛大飼正介書状〕	年末詳 正 9	横切紙	1通	挨拶状
3-35-63-2	別啓	年月日未詳	横切紙	1通	一：酒を振る舞わなかった謝罪 一：人 足5人のところ、4人になった 一：人 足取持之義 一：人足税の事
3-35-64	〔尾崎宛中川三平衛書状〕			1袋 〔2通〕	一袋：3-35-64-1～2
3-35-64-1	〔尾崎宛中川三平衛書状〕	年月日未詳	縦紙	1通	砂糖や醤油等を受け取った事
3-35-64-2	〔尾崎宛中川商吉書状〕	年末詳 2. 11	縦紙	1通	松印・竹印・砂糖を受け取った事
3-35-65	〔岡崎屋塩次郎宛塩屋半郎次書状〕	年末詳 3. 10	横切紙	1通	借金利子返済について （上書）〔岡崎屋塩次郎様 塩屋半郎次要用〕
3-35-66	〔岡崎屋宛楼屋・市書状〕	年末詳 10. 8	横切紙	1通	育麦を借りる代金立替の許可等
3-35-67	〔所蔵宛市郎書状〕	年末詳 12. 29	横切紙	1通	借金利子返済に当たっての断り状
3-35-68	〔尾崎所蔵宛保命酒屋彦太郎〕	己 4. 27	横切紙	1通	金2分借用願
3-35-69	〔尾崎所蔵宛名酒や彦太郎書状〕	年末詳 5. 2	横切紙	1通	無心依頼
3-35-70	〔借金〕の期限を延ばす事	年月日未詳	横切紙	1通	借金取りが家へ来た 家の人は借金を待 ててくれるように頼む それは大変申し 訳ない事だ 古濱屋→岡崎屋
3-35-71	覚（金銭簿取）	年月未詳 11	横切紙	1通	
◆◆◆〔箱4〕4-1～4-127-209◆◆◆					
4-1	商売往来	年月日未詳	美・縦	1冊	尾崎豊吉
4-2	〔手習本〕	文久3. 1. 25	美・縦	1冊	尾崎千賀之助 （表紙上書）「手習 坂へ車 ををすことく ゆたんおする と あとへともとる」
4-3	〔習字本〕	年月日未詳	美・縦	1冊	
4-4	都廻文	年月日未詳	美・縦	1冊	京都の名所を連ねた手習教本
4-5	文化三丙寅 はみやゝ遠目鑑	文化7.	美・縦	1冊	好華亭八歩
4-6	狂奇 額上五評教句	年月日未詳	半・縦	1冊	
4-7	児島郡備中村々名主 五人組頭工口上之申聞候大略之覚	年月日未詳	美・縦	1冊	

4-8	書 〔書状手習手本〕	年未詳 3.	半・豎	1冊	
4-9	神武天皇即位紀元二千五百三十三年 明治六年 太陽曆	明治6.	半・豎	1冊	飾磨縣御布告上木所 東二階町小川金助
4-10	ヒ眼記	文化4. ～5.	半・豎	1冊	
4-11	〔病中述懷外漢詩文集〕	年月日未詳	半・豎	1冊	吸霞亭主人蔵書
4-12	琴甫今 雨夜今 藤戸懷古 狂歌集	文化元 夏	半・豎	1冊	写本
4-13	拙稿	年月日未詳	半・豎	1冊	漢詩文の習作集
4-14	俳諧 連歌 十百韻	文化5. 4.	半・豎	1冊	
4-15	君則 有斐 []	文政12. 3. 下旬	半・豎	1冊	
4-16	和漢年契替端記	寛政9.	美・豎	1冊	元治元年 替表紙 石英散人蔵書
4-17	尋常科用小学習字本卷三	明治20. 5.		1冊	警埤坂田丈平校閲 南臺西完二編輯 海石村田浩蔵書 第2年前期細窪舎蔵版
4-18	尋常科用小学習字本卷六	明治20. 5.		1冊	文部省検定済 警埤坂田丈平校閲 南臺西完二編輯 海石村田浩蔵書 第3年後期細窪舎蔵版
4-19	尋常科用小学習字本卷四	明治20. 5.		1冊	警埤坂田丈平校閲 南臺西完二編輯 海石村田浩蔵著 第2年後期細窪舎蔵版
4-20	尋常科用小学習字本卷五	明治20. 5.		1冊	警埤坂田丈平校閲 南臺西完二編輯 海石村田浩蔵書 第3年前期細窪舎蔵版
4-21	高等科用小学習字本 第二年前期卷三	明治20. 7.		1冊	文部省検定済 警埤坂田丈平校閲 南臺西完二編輯 海石村田浩蔵書 細窪舎蔵版
4-23	〔譚 完〕	文政7.		1冊	19.2×13.8(cm)
4-24	勢多吉巴詩	明和8.		1冊	17.1×12.0(cm)
4-25	戯篇篇	年月日未詳		1冊	18.0×12.3(cm)
4-26	狂詩礎 全	文化10. 11.		1冊	18.2×13.0(cm) 生酔先生撰
4-27	年中狂詩 正月	年月日未詳		1冊	18.8×12.5(cm)
4-28	文政十三寅正月吉日 本家・出店通帳	天保元	美・横半折	1冊	
4-29	〔買物通帳〕	年月日未詳	美・横半折	1冊	
4-30	五月十八日 岡崎屋凶事諸入用通	年未詳 5. 18	美・横半折	1冊	括り文書あり
4-31	明治十九年戊辰三月より 田之口岡崎会 船積塩受渡ノ通 客船御衆中	明治9. 3.	半・横半折	1冊	
4-32	明治五年壬申年 清西醫油其外税金願上書類并口牒 尾崎菊四郎	明治5.	美・横半折	1冊	
4-33	〔方位日時吉凶覚〕	年月日未詳		1冊	19.1×12.6(cm)
4-34	光明真言巧力 私覚	年月日未詳	半・豎	1冊	
4-35	明治辛未六月 新聞雑誌第五号	明治(4). 6.	半・豎	1冊	
4-36	〔吉凶類雜件書類〕			1括り 〔8通 〔1綴	（表紙）明治辛未六月 新聞雑誌第五号 定価二匁 紙紐 括り：4-36-1～9 包込め如く纏めてあり円筒形になっている
4-36-1	〔吉凶曆 五行書上〕	年月日未詳	横綴紙	1通	
4-36-2	相場帖	巳 12. 17		1通	地米・餅米・小麦・大豆等書上 岡崎屋
4-36-3	〔尾崎宇多次宛真嶋文右衛門書状〕	年未詳 10. 1	横折紙	1通	用件不明の礼状
4-36-4	熨斗 貴命 (命名)	年月日未詳	横折紙	1通	西園寺青山謹考 庸徳
4-36-5	覚	年月日未詳	横折紙	1通	欠物等物品書上
4-36-6	酒なヲス法	年月日未詳	豎紙	1通 (2枚)	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

4-36-7	〔尾崎密治宛梅崎助八郎書状〕	年末詳 2. 9	横切紙	1通	家内消息伺	
4-36-8	〔建札等書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-36-9	〔吉凶占書付類〕		1綴	23通		一括り：4-36-9-1～23 右端糊貼
4-36-9-1	〔えんだん吉日等吉凶占〕	年月日未詳	横切紙	1通	吉凶占書上	
4-36-9-2	〔山の吉日〕	年月日未詳	横切紙	1通	吉日書上	
4-36-9-3	〔名医書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	〔医者名人、津高郡野の口芝山一山〕以上全文	
4-36-9-4	〔手相書〕	年月日未詳	横切紙	1通		後欠
4-36-9-5	真太陽暦度	年月日未詳	横切紙	1通		2枚糊貼 2枚目は2箇欠書上 1枚目下部損壊
4-36-9-6	〔陰陽相生・相克書上〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
4-36-9-7	〔陰陽五行重行・相関書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		後部2箇欠区貼付
4-36-9-8	〔五行星辰吉凶書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-36-9-9	〔干支吉凶書上〕	年月日未詳	縦切紙	1通		下部損壊
4-36-9-10	刑中破害大凶	年月日未詳	縦切紙	1通	甲辰重行相関書	下部損壊
4-36-9-11	五帝遁	年月日未詳	縦切紙	1通	干支年別吉凶書上	
4-36-9-12	〔十二支相関図〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-36-9-13	〔地水火風相関書〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
4-36-9-14	〔干支十二支相関書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-36-9-15	〔方位吉凶占書〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-36-9-16	〔星辰干支吉凶占〕	年月日未詳	横切紙	1通		4-36-9-16と同質紙
4-36-9-17	〔九星吉凶書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		4-36-9-16・17と同質紙
4-36-9-18	〔指相吉凶図〕	年月日未詳	横切紙	1通		下部欠損
4-36-9-19	〔十二支吉凶書付〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
4-36-9-20	〔方位吉凶図〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-36-9-21	〔方位吉凶図〕	年月日未詳	縦切紙	1通	方位吉凶図	後部2箇欠区貼付あり
4-36-9-22	〔方位吉凶図〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
4-36-9-23	〔吉凶書書付〕	年月日未詳	縦切紙	1通		後部2箇欠区サンリンボウ書上
4-37	〔代銀受取外〕		1一括り	43通		紙送り一括り：4-37-1～52 中に白紙5枚あり
4-37-1	〔金銀受勘定書付〕	天明1. 9. ～3.	横切紙	1通	拂屋村郎治頼母志講 上木格主弥太郎御入用銀	前欠
4-37-2	〔金銀受勘定書付〕	天明9. 7. ～3.	横切紙	1通	御用船幼子扶持米代	前後欠
4-37-3	〔三須屋十郎宛照次郎書状〕	年末詳 7. 24	横切紙	1通		
4-37-4	〔包紙〕			1枚		尾崎菊四郎宛川村古僊用状の包紙
4-37-5	〔金子借用証文下書〕	明治元	縦紙	1通	船買米代金 不明→尾崎菊四郎	
4-37-6	〔包紙〕			1枚		見舞熨子の包紙
4-37-7	安政四巳年 金銀取替覚帳 や重	安政〇. 4.	美・横長	1冊		
4-37-8	〔包紙〕			1枚	河村古僊→備前田ノ口村岡崎屋菊四郎	要用書状の包紙
4-37-9	〔みそ代銀覚〕	年末詳 8. 7	横切紙	1通	ふくたや→岡崎屋密治郎	
4-37-10	〔金具直し等代銀覚〕	未 7.	横切紙	1通	下新屋→岡崎屋	
4-37-11	〔村方用場都合あり拂覚〕	明治8.	横切紙	1通		
4-37-12	〔代銀受取記〕	亥 8.	横切紙	1通	塚本屋文吉→田ノ口岡崎屋	
4-37-13	〔封筒〕	年月日未詳		1枚	岡崎君令閨	
4-37-14	〔帷子等代銀受取覚〕	亥 7.	横切紙	1通	本所岡崎屋宛	

4-37-15	銀子受取覚	亥 7. 13	横刃切	1通	田ノ口楠定→岡崎屋
4-37-16	銀子相渡覚	亥 8. 13	横刃切	1通	
4-37-17	銀子受取覚	亥 7.	横刃切	1通	新恵→岡崎屋
4-37-18	篠巻百目代銀覚	亥 7.	横刃切	1通	河内屋弁吉→岡崎屋
4-37-19	〔豆腐・おめら代銀受取記〕	年末詳 旧7.	横刃切	1通	かすみや→岡崎屋
4-37-20	〔代銀勘定覚〕	年末詳 8. 12	横刃切	1通	
4-37-21	〔代銀受取覚〕	亥 7.	横刃切	1通	康右衛門→岡崎屋
4-37-22	〔代銀受取覚〕	亥 7.	横刃切	1通	児島田ノ口〔 〕衛門→岡崎屋
4-37-23	〔日雇中仕賃勘定覚〕	明治8. 9. 13	横刃切	1通	戊8月25日より亥8月17日まで 不明→権助
4-37-24	〔代銀受取覚〕	年末詳 7.	横刃切	1通	新吉→おめさきや
4-37-25	〔代銀勘定記〕	亥 7.	横刃切	1通	浜野屋→おく岡崎屋
4-37-26	紙屋宛岡崎屋用状	年月日未詳	横刃切	1通	案内口上
4-37-27	〔代銀受取覚〕	戊	横刃切	1通	漸栄堂→岡崎屋
4-37-28	〔代銀受取覚〕	年月日未詳	横刃切	1通	亦八→岡崎屋
4-37-29	諸品代銀勘定覚	亥 7.	横漉紙	1通	児じま柳井→岡崎屋旦那
4-37-30	〔代銀受取覚〕	年末詳 8. 20	横刃切	1通	小こしや忠兵衛→岡崎屋
4-37-31	〔封筒〕			1枚	岡山細町武宮隣次郎→田之口尾崎本家
4-37-32	〔代銀勘定覚〕	年月日未詳	横刃切	1通	
4-37-33	明治二庚午歳伊勢講案内先左之通	(明治3)	横刃切	1通	本座20人・後座へ290人
4-37-34	〔明治二巳とし伊勢講案内先覚〕	(明治2)	堅折紙	1通	
4-37-35	〔人名書上覚〕	未 9. 16	横刃切	1通	伊勢講関係カ
4-37-36	〔人名書上覚〕	年月日未詳	横刃切	1通	伊勢講関係カ
4-37-37	〔人名書上覚〕	年月日未詳	横刃切	1通	伊勢講関係カ
4-37-38	〔人名書上覚〕	年月日未詳	横刃切	1通	伊勢講関係カ
4-37-39	〔伊勢講本客案内先覚〕	明治3. 7. ～8.	横刃切	1通	
4-37-40	〔出席者人名書上覚〕	年月日未詳	横刃切	1通	出席4人 (伊勢講関係カ)
4-37-41	〔本座不参人書上覚〕	年月日未詳	横刃切	1通	
4-37-42	慶応四年辰正月本座伊勢講案内	慶応4. 正 27	横刃切	1通	案内先本家20人
4-37-43	〔伊勢講参りに付覚〕	明治3. 9.	横刃切	1枚	
4-37-44	慶応四年辰正月伊勢講台所仕構覚	慶応4. 正	横刃切	1通	75人前、翌人世話人の出け分17人前 へめて92人
4-37-45	慶応二年寅二月十九日 伊勢講案内扣	慶応2. 2. 19	横刃切	1通	
4-37-46	巳歳伊勢精〔講	年月日未詳	横刃切	1通	
4-37-47	〔受取覚〕	年末詳 6. 19	横刃切	1通	岡崎屋→安次郎
4-37-48	〔丈八受取覚〕	年月日未詳	横刃切	1通	
4-37-49	きる物上とふの事	年月日未詳	横折紙	1通	綿入着物の縫 方手順書
4-37-50	〔田畑年貢・徳米勘定覚〕	年月日未詳	横刃切	1通	
4-37-51	諸品代銀受取・納品書覚	幕末維新期	横刃切	1通	
4-37-51-1	〔諸色相場書上〕	年月日未詳	横刃紙	1通	米・麦・豆・綿・金
4-37-51-2	〔代銀受取覚〕	午 12. 27	横漉紙	1通	塚本屋文吉・仙吉→田ノ口岡崎屋
4-37-51-3	〔代銀受取覚〕	午 12.	横刃切	1通	真田三代記・北条五代美記 本や→田ノ口岡崎屋
4-37-51-4	〔おも八枚送り覚〕	辰 12. 29	横刃切	1通	司→をく岡崎屋
4-37-51-5	覚	年末詳 11. 26	横刃切	1通	清野屋→岡崎屋
4-37-51-6	〔代銀・銀札受取り覚〕	年末詳 6. 22	横刃切	1通	あこしや→岡さき
4-37-51-7	〔代銀渡し覚〕	年末詳 5. 5	横刃切	1通	児島中亀→岡崎屋

短冊状

紙紐 括り：4-37-51-1～71

品目部分は木版刷り

4-37-51-8	〔代銀受取覚〕	年末詳 5. 16	横刃切	1通	上下丸→岡崎
4-37-51-9	〔由代銀受取覚〕	年末詳 5. 5	横刃切	1通	児島中亀→岡崎屋
4-37-51-10	〔由納入に付口上書〕	年末詳 正 21	横刃切	1通	喻伽山納所→岡崎屋古
4-37-51-11	〔慶応四年諸佛書上〕	慶応4.	横刃切	1通	大工拂・酒・塩等
4-37-51-12	〔由刃代金受取覚〕	亥 正 25	横刃切	1通	中亀→田之口岡崎屋
4-37-51-13	〔由原殿諸銀受取覚〕	辰 12. 17	横刃切	1通	古泉屋坂右衛門→岡崎屋
4-37-51-14	〔代銀受取覚〕	亥 正	横刃切	1通	紙屋熊吉→田ノ口庄岡綾
4-37-51-15	〔上之醬油等渡し状〕	亥 3. 15	横刃切	1通	下津井浜屋文蔵→本家岡崎屋
4-37-51-16	〔口半角拝借額口上〕	年末詳 2. 26	横刃切	1通	好花口宛
4-37-51-17	〔残金勘定留足覚〕	戌 6. 5	横刃切	1通	田野口岡崎屋→上主
4-37-51-18	〔諸品代銀受取覚〕	午 9. 19	横刃紙	1通	磯窪屋齋太郎→岡崎屋旦那
4-37-51-19	〔代銀受取覚〕	年末詳 2. 27	横刃切	1通	さと代（差出人）松尾善兵衛
4-37-51-20	〔代銀受取覚〕	年末詳 10. 11	横刃切	1通	不明→岡崎
4-37-51-21	覚（せんへい代）	年末詳 10. 19	横刃切	1通	かどや→岡崎屋
4-37-51-22	〔代銀受取覚〕	午 12.	横刃切	1通	こあなこ・かに代 岡崎屋宛
4-37-51-23	〔代銀受取覚〕	午 3.	横刃切	1通	なんぼ錠・かきかき等代銀 門右衛門→岡崎屋
4-37-51-24	〔請求覚〕	午 3. 11	横刃切	1通	石蔵→岡崎屋
4-37-51-25	〔積荷送り状覚〕	午 11. 26	横刃切	1通	中島屋久八郎→岡崎屋
4-37-51-26	〔納品状覚〕	年末詳 11. 29	横刃切	1通	つな 岩吉→岡崎屋
4-37-51-27	〔しを代受取覚〕	年末詳 11. 7	横刃切	1通	しまや→上
4-37-51-28	〔納品書覚〕	年末詳 閏0. 7	横刃切	1通	〔極製樋口〕 岡保→岡崎
4-37-51-29	〔代銀受取覚〕	年月日未詳	横刃切	1通	大豆8升 紙屋かみ升→奥ノ岡崎屋
4-37-51-30	〔茶代金受取覚〕	年末詳 閏0. 1	横刃切	1通	あわや東□□→岡崎屋
4-37-51-31	〔受取覚〕	午 12.	横刃切	1通	玉□小平合→岡崎屋
4-37-51-32	〔篠簞代銀受取覚〕	午 12.	横刃切	1通	河内や庄吉→岡崎屋
4-37-51-33	〔代銀覚〕	午 12.	横刃切	1通	木斗 塚本屋文吉→田ノ口岡崎屋
4-37-51-34	〔代銀受取覚〕	午 12.	横刃切	1通	㊦→岡崎屋
4-37-51-35	〔金子受取覚〕	年末詳 正 16	横刃切	1通	岡田屋→岡崎屋
4-37-51-36	〔代金受取覚〕	巳 2. 30	横刃切	1通	黒崎文吉→上
4-37-51-37	〔受取覚〕	巳 4. 4	横刃切	1通	山地与兵衛→上
4-37-51-38	〔たばこ代金渡し口上覚〕	年末詳 3. 30	横刃切	1通	岡崎屋→かじや
4-37-51-39	〔代銀受取覚〕	年月日未詳	横刃切	1通	こんこやく・とうふ代等 新作→岡崎屋
4-37-51-40	〔しりこ等渡し覚〕	年月日未詳	横刃切	1通	山名屋→岡崎屋
4-37-51-41	〔代銀受取覚〕	巳 7.	横刃切	1通	火丸等 児島田ノ口門右衛門→おく岡崎屋
4-37-51-42	〔代銀受取覚〕	年末詳 7. 13	横刃切	1通	西瓜代 岡崎屋
4-37-51-43	〔代銀受取覚〕	年月日未詳	横刃切	1通	あんき3升代 中門田屋→岡崎屋
4-37-51-44	〔代銀受取覚〕	巳 7.	横刃切	1通	
4-37-51-45	〔受取覚〕	年末詳 2. 19	横刃切	1通	よし田屋→岡崎屋
4-37-51-46	〔受取覚〕	年末詳 2. 19	横刃切	1通	清野本や文吉→田ノ口岡崎屋
4-37-51-47	〔代銀請求覚〕	年月日未詳	横刃切	1通	いか・たこ・あなこ・きりみ鯛 山名屋→岡崎屋
4-37-51-48	弘法大師秘伝録（村堀）	年月日未詳	横刃紙	1通	田ノ口村大助 亥年37
4-37-51-49	弘法大師秘伝録（村堀）	年月日未詳	横刃紙	1通	申年52 菊四郎
4-37-51-50	〔代銀受取覚〕	午 12. 22	横刃切	1通	二寸板・間三寸角・代金 尾原村源七→田ノ口東岡崎屋
4-37-51-51	借用申手形之事	文化14. 12.	堅切紙	1通	借主利作→陸次郎
4-37-51-52	しうし ぜんしう	年月日未詳	横断紙	1通	郡屋慶七郎・大塚真次郎家族書上

紙片挟み込み1通あり

全文墨線にて抹消

4-37-51-53	〔紙袋〕	年月日未詳		1袋		（袋上書） 尾崎惟祝 枇杷葉殿
4-37-51-54	〔代銀受取覚〕	年末詳 3. 11	横刃切	1通		
4-37-51-55	〔紙着納品覚〕	年月日未詳	横刃切	1通	紙着納品吉田ノ口本岡崎屋	
4-37-51-56	〔短歌習作〕	年月日未詳	横刃切	1通		
4-37-51-57	〔俳句習作〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
4-37-51-58	〔人別銀高書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	15人、各4分	
4-37-51-59	〔菓種分量書上〕	年月日未詳	横折紙	1丁		右端 綴穴跡2つあり
4-37-51-60	〔長崎さいしうながし縁起〕	年月日未詳	縦紙	1通		後欠 木版刷
4-37-51-61	〔本代請求覚〕	辰 7.	横刃切	1通	12月〆見料 戦国策・三国志 立三郎→田ノ口岡崎屋	
4-37-51-62	〔さわら代銀受取覚〕	辰 7.	横刃切	1通	周台→岡崎屋	
4-37-51-63	〔代銀請取覚〕	辰 7.	横刃切	1通	児島田ノ口古浜屋→奥岡崎屋	
4-37-51-64	〔代銀受取覚〕	辰 7. 12	横刃切	1通	仕屋→上	
4-37-51-65	〔代銀受取覚〕	辰 7.	横刃切	1通	豆腐・草鞋代 しみつゞ嘉二郎→岡崎屋	
4-37-51-66	〔代銀請求覚〕	辰 7.	横刃切	1通	中三賀屋→岡崎屋	
4-37-51-67	〔代銀受取覚〕	辰 7.	横刃切	1通	井とかね屋→奥岡崎屋	
4-37-51-68	〔代銀受取覚〕	年月日未詳	横刃切	1通		
4-37-51-69-1	〔蘭文〕	年月日未詳	横刃切	1通	ノシ・三宝・カツヲ三宝・吸物・硯蓋等	番号の付け落しの為、枝番を取る 書出し1行分のみ
4-37-51-69-2	当巳年分御年貢米并諸掛共算用文書出（御筒）	巳	横刃切	1通		
4-37-51-70	〔小豆代金受取覚〕	辰 12. 29	横刃切	1通	市蔵本家岡崎屋	
4-37-51-71	〔蘭帳〕			1括り		一括り：4-37-51-71-1~7
4-37-51-71-1	西国参詣銭切し蘭帳	明和3. 7. 13	半・横長	1冊		
4-37-51-71-2	御飲酒蘭帳	宝暦2. 8.	半・横長	1冊	あふ羅や 尾崎菊四郎	
4-37-51-71-3	御見舞蘭帳	宝暦1. 8. 12	半・横長	1冊	田野口木蘭四郎 あふらや	
4-37-51-71-4	御よろこ飛蘭帳 油屋 たのくちむら	宝暦0. 8. 11	半・横長	1冊		
4-37-51-71-5	〔御祝儀正録〕	年月日未詳	半・横長	1冊		
4-37-51-71-6	普請兄覚帳 田野口村 岡崎屋	天明2.	半・横長	1冊		
4-37-51-71-7	高野山参詣歓迎蘭帳	年末詳 7.	半・横長	1冊		
4-37-52	〔書状下書〕	年月日未詳	縦紙	1通	昨日参館 丸亀より帰帆せず	下端部欠
4-38	慶応四歳欠戌辰 御達者之写 清菰楼	年月日未詳	半・縦	1冊	幕末の動向について	
4-39	右連人居申所御徒目附差込事	年月日未詳	半・縦	仮1冊		
4-40	下元丙午歳吉凶方 全	年月日未詳	半・縦	1冊		
4-41	下元乙巳歳吉凶方 全	年月日未詳	半・縦	1冊		
4-42	由可山奉燈句 田の口社中	年月日未詳	半・縦	1冊		
4-43	〔岡山県布告第五十六号〕	明治6. 2. 17	半・縦	仮1冊	諸正文・手形類・書付類の封紙を貼す事	
4-44	百人一首	年月日未詳	半・縦	1冊	百人一首写	
4-45	〔国郡書上〕	年月日未詳	半・縦	仮1冊	近畿の一部（播磨・山城）+中国・四国・九州	
4-46	〔華道教本〕	年月日未詳	美大・縦	1冊		
4-47	訓諧大意	年月日未詳	半・縦	仮1冊		挟み込み文書あり
4-47-1	東山生入水登之傳下	年月日未詳	半・縦	1冊	生花書 東山慈照院繪巻門人 宮部梅枝著	4-47の挟み込み 4-56と同種の書
4-48	〔俳諧書〕	年月日未詳	半・縦	仮1冊		
4-49	下元丁未歳吉凶方 全	年月日未詳	半・縦	1冊		
4-50	俳諧十徳	年月日未詳	半・縦	1冊	連歌集	

4-51	〔寄合和歌集〕	年月日未詳	縦半紙	1通	
4-52	慶応四歳次戌辰孟秋日 萩野流型花秘伝	慶応4.	美・横半折	1冊	
4-53	〔手習帳〕	年月日未詳	半・縦切	仮1冊	
4-54	発句集	年月日未詳	半・縦切	1冊	俳句集
4-55	草木花集 春夏	年月日未詳	半・縦	1冊	
4-56	東山生入口傳鈔卷上	年月日未詳	半・縦	1冊	生花集
4-57	文政十一子 初秋 はゆめ 飛地万久閑 冊花亭稿	文政11.	半・縦	1冊	俳句習作集
4-58	やよい日記	〔寛延元〕	半・縦	1冊	3月11日～27迄
4-59	夢枕秋乃ねざめ目録	年月日未詳	半・縦半	1冊	白翁山人著・梧葉軒写
4-60	諸相手控	文政9.	美・横半折	1冊	
4-61	〔花洛刺山詣〕	年月日未詳	美・縦	1冊	
4-62	児島郡備中村々名主五人組貢口上二申聞候大略之覚書	天明2. 8. 9	美・縦	1冊	
4-63	備前久良解 卷壹・貳	年月日未詳	半・縦	1冊	
4-64	備前久良解 卷之参・四	年月日未詳	半・縦	1冊	
4-65	備前久良解 五・六	年月日未詳	半・縦	1冊	
4-66	備前久良解 卷之七・八	年月日未詳	半・縦	1冊	
4-67	備前久良解 卷之九・十	年月日未詳	半・縦	1冊	
4-68	備前久良解 十一・十二	年月日未詳	半・縦	1冊	
4-69	備前久良解 卷十三・十四	年月日未詳	半・縦	1冊	
4-70	備前久良解 卷之十五・十六	年月日未詳	半・縦	1冊	
4-71	備前久良解 十七・十八	年月日未詳	半・縦	1冊	
4-72	備前久良解 十九・二十	年月日未詳	半・縦	1冊	
4-73	明和丙戌秋紀行	明和 (3)	半・縦	1冊	花奥亭伍珍
4-74	文化丙寅 七曜記	文化 (3)	半・縦	1冊	恵井亭伍珍
4-75	寛政己酉 留守日記	寛政元 2. 3 ～5. 25	半・縦	1冊	
4-76	文化乙丑 七曜記	文化 (2)	半・縦	1冊	恵井亭伍珍
4-77	享和甲子 七曜記	享和 (4)	半・縦	1冊	
4-78	文化戊辰 七曜記	文化 (5)	半・縦	1冊	恵井亭
4-79	慶応四年戊辰三月 太政官日誌 第八	慶応4. 3.	半・縦	1冊	
4-80	慶応四年戊辰四月 太政官日誌 第十	慶応4. 4.	半・縦	1冊	
4-81	慶応四年戊辰三月 太政官日誌 第二	慶応4. 3.	半・縦	1冊	
4-82	慶応四年戊辰三月 太政官日誌 第一	慶応4. 3.	半・縦	1冊	
4-83	慶応四年戊辰三月 太政官日誌 第四	慶応4. 3.	半・縦	1冊	
4-84	慶応四年戊辰三月 太政官日誌 第三	慶応4. 3.	半・縦	1冊	
4-85	慶応四年戊辰三月 太政官日誌 第五	慶応4. 3.	半・縦	1冊	
4-86	〔新聞備志〕			2冊	枝番を取った理由の記載なく 不明
4-86-1	明治辛未八月 新聞備志 第十一号	明治4. 8.	半・縦	1冊	
4-86-2	明治辛未五月 新聞備志 第一号	明治4. 5.	半・縦	1冊	
4-87	明治辛未九月 新聞備志 第十四号	明治 (4) . 9.	半・縦	1冊	
4-88	明治辛未十月 新聞備志 第十七号	明治 (4) . 10.	半・縦	1冊	
4-89	明治紀元戊辰年冬十月 太政官日誌 第	明治元 10.	半・縦	1冊	
4-90	明治紀元戊辰年冬十月 太政官日誌	明治元 10.	半・縦	1冊	
4-91	明治辛未六月 新聞備志 第四号	明治 (4) . 6.	半・縦	1冊	
4-92	〔新聞備志 第八断簡〕	年月日未詳	縦紙	2丁	
4-93	慶応四年戊辰夏五月 太政官日誌 第十八	慶応4. 5.	半・縦	1冊	
4-94	慶応四年戊辰夏五月 太政官日誌 第十九	慶応4. 5.	半・縦	1冊	
4-95	慶応四年戊辰五月 太政官日誌 第廿	慶応4. 5.	半・縦	1冊	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

4-96	慶応四年戊辰夏五月 太政官日誌 第廿三	慶応4. 5.	半・豎	1冊	
4-97	御親征 行幸中 行在所日誌 第二	慶応4. 3. 27	半・豎	1冊	
4-98	慶応四年戊辰夏五月 太政官日誌 第十六	慶応4. 5.	半・豎	1冊	
4-99	御親征 行幸中 行在所日誌 第一	慶応4. 3. 25	半・豎	1冊	
4-100	慶応四年戊辰夏五月 太政官日誌 第十七	慶応4. 5.	半・豎	1冊	
4-101	明治紀元戊辰年冬十月 太政官日誌 第	明治紀元 10.	半・豎	1冊	
4-102	明治紀元戊辰年冬十月 太政官日誌	明治紀元 10.	半・豎	1冊	
4-103	太政官日誌 第十一 新聞雑誌 第二号			2冊	枝番を取った理由の記載なく不明
4-103-1	慶応四年戊辰四月 太政官日誌 第十一	慶応4. 4.	半・豎	1冊	
4-103-2	明治辛未五月 新聞雑誌 第二号	明治 (4) . 5.	半・豎	1冊	
4-104	弘化二年乙巳中春披露 象頭山什物録	弘化2. 2.	半・豎	1冊	
4-105	大字飛良可奈西国三十三番 志ゆん連う多	年月日未詳	半・豎	1冊	
4-106	慶応四年戊辰三月 太政官日誌 第七	慶応4. 3.	半・豎	1冊	
4-107	慶応四年戊辰四月 太政官日誌 第九	慶応4. 4.	半・豎	1冊	
4-108	慶応四年戊辰三月 太政官日誌 第六	慶応4. 3.	半・豎	1冊	
4-109	御親征 行幸中 行在所日誌 第三	慶応4. 4. 7	半・豎	1冊	
4-110	御親征 行幸中 行在所日誌 第四	慶応4. 4. 15	半・豎	1冊	
4-111	証	明治4.	横切紙	1通	金25円受取 興除西野村岡本桑治→尾崎愛三郎
4-112	〔田畑宅地書上〕	年月日未詳	横折紙	1通	
4-113	〔書状類等〕			1括り 34通	一括り：4-113-1～34
4-113-1	覚	年末詳 7. 26	豎繼紙	1通	繰綿覚書→岡崎屋
4-113-2	〔包紙〕			1枚	大庄屋黒名村善十郎宛福田甚左衛門書状の包紙
4-113-3	〔測量書付〕	年月日未詳		1通 (2枚)	橋・池・柱等に関する測量の事 30.6×23.1(cm)の紙を四分割して書かれている
4-113-4	〔又八米書付覚〕	年末詳 11. 25	横切紙	1通	不明→岡崎屋
4-113-5	覚	文政9. 12.	横切紙	1通	酒代 不明→岡崎屋
4-113-6	〔義介覚〕	寅 10. 12.	豎切紙	1通	義介
4-113-7	〔扶三郎宛書状〕	年月日未詳	横繼紙	1通	会所取組についての書状
4-113-8	覚	年末詳 9. 14	横切紙	1通	塩納品覚書 又八船→岡崎屋
4-113-9	〔下村儀右衛門覚〕	年末詳 10. 6	横繼紙	1通	
4-113-10	乍恐御届申上候	嘉永2. 6.	横切紙	1通	諸村田次郎について 京都稱徳寺善四郎名代田山良右衛門→奉行
4-113-11	〔世話人下村儀右衛門覚〕	年月日未詳	豎切小切	1通	
4-113-12	〔もめごと仲裁こつての願書の手紙下書〕	年月日未詳	豎紙	1通	下津井の村人との揉め事こつての仲裁を自分持ち掛けるのでお願いしたい（頼まれた）金前向きに検討したい
4-113-13	覚	年末詳 正 27	豎切小切	1通	金子書上 代兵衛→岡崎屋
4-113-14	南釜屋組	年末詳 閏7.	横繼紙	1通	塩の分量を書き上げたもの
4-113-15	〔包紙〕			1枚	山脇多左衛門宛田之口半次郎書状の包紙
4-113-16	〔旦那御出に不届成願下書〕	年末詳 9. 28	横切紙	1通	
4-113-17	在々御年貢新米	年末詳 11. 5	横繼紙	1通	福田甚右衛門→児島郡備中 大庄屋中
4-113-18	御発駕之所	年末詳 3. 11	横繼紙	1通	藤三祐太郎→田之口村古左衛門
4-113-19	〔田之口組村々名主并宛藤三村祐太郎書状〕	年末詳 3. 12	横繼紙	1通	発駕こつき、用意する事
4-113-20	〔人名書上〕	年月日未詳	豎切小切	1通	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

4-113-21	〔兵次郎の船覚〕	年月日未詳	縦切小切	1通		
4-113-22	覚	年末詳 3. 1	横切紙	1通	納品覚書 義介	
4-113-23	御目付様 御廻付通作人	年末詳 4. 5～17	縦紙	1通	人夫記録	縦紙を三ツ折こして使用
4-113-24	〔任夫賃表〕	年末詳 4. 18	縦切小切	1通		
4-113-25	〔村方人夫記録〕	年末詳 3. 28 ～4. 4	縦紙	1通	水利関係人夫記録	縦紙を三ツ折こして使用
4-113-26	廻伏早々准壺之事	年月日未詳	横切紙	1通		
4-113-27	〔児島郡・備中山南回伏持ち運び記録〕	年末詳 10. 12	横切紙	1通		
4-113-28	〔人名書上〕	年月日未詳	縦切小切	1通		
4-113-29	御見舞之上書付	年月日未詳	横切紙	1通		
4-113-30	〔田之口村人名書上〕	年月日未詳	縦切小切	1通		
4-113-31	覚	年末詳 9. 29	縦切小切	1通	塩送り覚	
4-113-32	〔簡〕	年月日未詳	縦切小切	1通		
4-113-33	覚	年末詳 6. 5	縦切小切	1通	塩納入勘定書 又八舟一岡崎屋	
4-113-34	覚	年末詳 6. 27	横切紙	1通	塩納入勘定書 又八舟一岡崎屋	
4-114	〔代金受取覚外〕		1括り	〔49通〕		一括り：4-114-1～50
4-114-1	〔代金受取覚〕	寅 5. 5	横切紙	1通	不明一岡崎屋	
4-114-2	〔代金受取覚〕	卯 12.	横切紙	1通	酒・みりん等代金書上掛売 坂長一岡崎屋	
4-114-3	〔諸品相場書上〕	年末詳 8. 12	横切紙	1通	いず弥差出し 相場書上	
4-114-4	覚	年月日未詳	横切紙	1通	金銭貸借掛ル元利試算書付	
4-114-5	〔代金受取覚〕	年末詳 9. 6	横切紙	1通	わたや周兵衛一岡崎屋	
4-114-6	〔西国巡行宿代受取〕	年末詳 4. 19		14通	へんろ宿興出付	14通占継
4-114-7	〔諸品相場書上〕	年末詳 8. 10	横切紙	1通		
4-114-8	〔諸人名書上〕	巳 5. 13	横切紙	1通	〔丙〕 「ちせい三年」の年記あり	
4-114-9	〔代金受取覚〕	午 4. 6～16	横切紙	1通	又八船よりの諸物請取金子支払について	2細占継
4-114-10	〔送り状〕	年末詳 7.	横切紙	1通	児島下村由屋原兵衛一組屋興兵衛送り状	
4-114-11	〔岡崎屋宛主兵衛書状〕	年月日未詳	横切紙	1通		上下欠損
4-114-12	〔代金受取覚〕	年末詳 7.	横切紙	1通	魚代金受取 岩元一岡崎屋	
4-114-13	〔狂歌簡〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
4-114-14	〔狂歌簡〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
4-114-15	〔岡崎屋本宮宛兵衛書状簡〕	年月日未詳	横切紙	1通	内容不明	後欠・上部欠損
4-114-16	〔中屋宛岡崎屋書状案簡〕	年月日未詳	横切小切	1通	岡崎屋口上等	
4-114-17	〔青十郎宛元次郎送状〕	辰 11.	横切紙	1通	酒代	
4-114-18	〔代金受取覚〕	年月日未詳	横切紙	1通	白梅吉 (カ) 金受取	
4-114-19	〔備前金山正月祝状〕	年月日未詳	縦切小切	1通		
4-114-20	〔代金受取覚〕	亥 3. 26	縦切小切	1通	明表 (カ) 2斗代 不明一岡崎屋	差上部欠損
4-114-21	〔代金受取覚〕	年末詳 10. 23	横切小切	1通	尾崎宛小倉宿2人等羽織こつて	差上部欠損
4-114-22	〔代金受取覚〕	巳 7.	横切紙	1通	石炭代 不明一岡崎屋	差上部欠損
4-114-23	〔代金受取覚〕	年月未詳 23	横切小切	1通	◎宛たわら20俵 不明一岡崎屋	差上部欠損
4-114-24	〔代金受取覚〕	年月日未詳	横切小切	1通	明たわら代	差上部欠損
4-114-25	〔代金受取覚〕	年末詳 3. 22	横切紙	1通	あいたわら代 上替屋義三郎一岡崎屋	
4-114-26	〔代金受取覚〕	年末詳 3. 22	横切紙	1通	木代受取 上下丸一岡崎屋	
4-114-27	〔代金受取覚〕	年末詳 3. 19	横切紙	1通	折唐代 川次屋一岡崎屋	
4-114-28	〔代金受取覚〕	年末詳 3. 14	横切紙	1通	瓶代 古漬屋一岡崎屋	
4-114-29	〔購入諸品書上帳簡〕	年月未詳 24～11. 29	横切紙	1通		

4-114-30	〔人名書上断簡〕	年月日未詳	横切紙	1通		上部欠損 斗升記載あり 合点あり 亥寅 年記載あり
4-114-31	〔代金受取覚〕	巳 7.	横切紙	1通	大豆等代受取 河内や庄吉→岡崎屋	
4-114-32	〔代金受取覚〕	申 7.	横断紙	1通	紺糸等諸品代受取 与兵衛→岡崎屋	
4-114-33	〔代金受取覚〕	午 5. 18	横断紙	1通	八角散等菓類 受取阿州東中富不依之屋 →岡崎屋	
4-114-34	〔代金受取覚〕	未 11. 12	横断紙	1通	鉄砲等代銀添状 直吉→岡崎屋	
4-114-35	〔代金受取覚〕	年月日未詳	横切紙	1通	鯛きりみ代金受取 岩左→岡崎屋	
4-114-36	〔代金掛願〕	年末詳 正 24	横刃小切	1通	樋口代掛願 川安→岡崎屋	
4-114-37	〔初穂非請書〕	年末詳 3. 4	横切紙	1通	初穂非請書 伊勢御師名代藤井→吹上村 源兵衛	
4-114-38	〔代金受取覚〕	年末詳 9. 29	横切紙	1通	磯屋藤次郎→岡崎屋 きせる等諸品代 金受取	
4-114-39	済口一札之事	年月日未詳	横切紙	1通	居宅・建物一切虎渡一付 居元	断簡 後欠・下部欠損
4-114-40	〔代金受取覚〕	年月日未詳	横切紙	1通	かれい・あなご等代金 岩吉→岡崎屋	
4-114-41	〔蔵銭責み立て覚〕	年末詳 9. 29	横刃小切	1通	弥平蔵元銭札 (カ) →岡崎屋	
4-114-42	〔代金受取覚〕	年月日未詳	横刃小切	1通	岩吉→岡崎屋 鯛代金	
4-114-43	〔代金受取覚〕	午 12. 15	横切紙	1通	とうふ・あぜ かどや→岡崎屋	
4-114-44	〔代金受取覚〕	午 12. 29	横切紙	1通	品目不明 不明→岡崎屋	
4-114-45	〔代金受取覚〕	年月日未詳	横切紙	1通	いも代金 万蔵→不明	
4-114-46	〔諸品代金受取覚〕	年月日未詳	横切紙	1通	紙類代金 差仕宛所不明	
4-114-47	〔代金受取覚〕	未 2.	横切紙	1通	油代 直右衛門→上	
4-114-48	〔代金受取覚〕	年末詳 12. 20	横断紙	1通	薬代 不依之屋→岡崎屋	
4-114-49	〔代金受取覚〕	年末詳 9. 5	横切紙	1通	たこ・あなご・しやこ代金 岩吉→岡崎 屋	
4-114-50	〔受取覚外〕			1括り 22通		一括り：4-114-1～22 4-114-50-1で包む
4-114-50-1	〔田地家等銀受取覚〕	辰 4. 11	横切紙	1通	弥兵衛→蒔七	
4-114-50-2	〔証文断簡〕	年月日未詳	縦切紙	1通		冒頭部のみ残存 後欠
4-114-50-3	〔口上案〕	寅 8. 22	横刃小切	1通	田ノ口村金五郎こつき身元照会 菊四郎 →肴所役人中	印形消・見せ消
4-114-50-4	借用仕銀之事	丑 2. 22	縦切紙	1通	銀子借用証書 藤右衛門→植次郎	別筆消跡あり
4-114-50-5	〔月日時給金書付断簡〕	年末詳 1. 8	横切紙	1通		
4-114-50-6	〔書付断簡〕	年末詳 9. 7～9	横切紙	1通		表裏端記載あり、断端中 央部に文字なし
4-114-50-7	〔代金受取覚〕	酉 9.	横切紙	1通	品目不明 島野屋太五郎→岡崎屋	
4-114-50-8	〔反故質札〕	(天保4) . 11. 4	縦切紙	1通	ちり面・真綿入の質入れ 天保4年11月 4日より18ヶ月切絵 期日は天保6年7 月1日	
4-114-50-9	〔家地指図断簡〕	年月日未詳	縦切紙	1通		13.0×16.2(cm)
4-114-50-10	〔金銭書付断簡〕	年月日未詳	横切紙	1通		西端断 左端落書あり
4-114-50-11	〔正銀書付断簡〕	年月日未詳	横切紙	1通	和田屋	11.5×4.0(cm) 西端断
4-114-50-12	〔徐加山仕勘票〕	年末詳 3. 5	横切紙	1通		
4-114-50-13	〔難波氏宛岡崎屋菊四郎書状〕	年末詳 11. 22	横切紙	1通	指出し物司いこつき 用人→天城屋敷	用人等朱書
4-114-50-14	〔留書〕	年月日未詳	横切紙	1通	〔琴浦天神・好花亭・宗賢・ 尾崎 等	
4-114-50-15	〔銀子書上覚〕	年月日未詳	横断紙	1通		
4-114-50-16	〔尾崎菊四郎名票〕	年月日未詳	横切紙	1通	〔児島郡田ノ口村平民 尾崎菊四郎〕以	

4-114-50-17	〔漢詞文習作案〕	年月日未詳	横切紙	1通	上全文	
4-114-50-18	〔大庄屋元利書付案〕	年月日未詳	横切紙	1通		メモ「戌9月5日」 嘉永四亥九月の記載あり 作成年不明
4-114-50-19	〔狂歌書付案〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-114-50-20	〔反故質紙〕	弘化3. 12. 29	縦切紙	1通	6ヶ月切売払	別筆見せ消
4-114-50-21	〔金神方立書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-114-50-22	〔反故書付案〕	年月日未詳	横切紙	1通	意味不明	
4-115	〔覚・書状等〕		1括り	〔23通〕		一括り：4-115-1～25
4-115-1	覚	年末詳 3. 10	横切紙	1通	塩斗量書上 不明→岡崎屋	
4-115-2	覚	年末詳 4.	横切紙	1通	塩斗量書上	
4-115-3	覚	年末詳 3. 15	横切紙	1通	塩斗量書上 不明→岡崎屋	
4-115-4	覚	年末詳 4.	横切紙	1通	塩斗量書上	
4-115-5	覚	年末詳 9. 29	縦切紙	1枚	塩斗量書上	
4-115-6	覚	年末詳 4. 6	縦切紙	1通	品目未詳 斗量書上 和友郡天瀬・桂蔵 →義介	
4-115-7	覚	年末詳 4. 12	横切紙	1通	品目未詳書上	
4-115-8	〔人別指出し覚書〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-115-9	〔難皮より上村・下村・石村宛書付〕	年末詳 10. 10	横切紙	1通	異国船の事等	
4-115-10	〔譜牒等に関する人足書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-115-11	〔譜牒等に関する人足書上〕	寛永5. 7. 11 ～9. 18	横切紙	1通		
4-115-12	〔譜牒等に関する人足書上〕	年末詳 7. 6 ～9. 18	横切紙	1通		
4-115-13	〔譜牒等に関する人足書上〕	年末詳 9. 20～25	縦切紙	1通		縦切紙を三ツ折こして記載されている
4-115-14	〔小倉織末風いこ付書付〕	年末詳 8. 26	横切紙	1通	四十瀬村半次郎→山脇多左衛門	
4-115-15	〔先達って願之銀紙の事〕	年末詳 7. 6	横切紙	1通	小辻数右衛門→五人組頭兼四郎・開次郎	
4-115-16	〔書付に関する書付〕	年末詳 5. 5	横切紙	1通	難皮要左衛門→名主中・組合頭中	
4-115-17	〔伝三郎出頭命令〕	年末詳 11. 2	横切紙	1通		
4-115-18	〔山脇多左衛門より改次郎への書付〕	年末詳 5. 5	横切紙	1通		
4-115-19	覚	嘉永2. 6.	横切紙	1通	秤の変更について	
4-115-20	御切手面	年月日未詳	横切紙	1通		
4-115-21	覚	酉 4. 14	横切紙	1通	塩斗量書上	
4-115-22	〔農工具書上〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
4-115-23	〔覚等〕	年月日未詳	1括り	〔6通〕		一括り：4-115-23-1～6
4-115-23-1	御用豆葉後一軒前一貫目づつ	寅 10. 2	横切紙	1通	岡組合勇蔵→岡崎屋	
4-115-23-2	覚	年月日未詳	横切紙	1通	峠→五人組	
4-115-23-3	覚	年月日未詳	横切紙	1通	25匁 者→明石組	
4-115-23-4	覚	年末詳 10. 4	横切紙	1通	豆葉粉 中組	
4-115-23-5	覚	年末詳 10. 2	横切紙	1通	薄敷	
4-115-23-6	〔豆さや俵書上覚〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-115-24	〔船流出に関する通言の事等〕	戌 10. ・8.	1括り	〔2通〕		一括り：4-115-24-1～2
4-115-24-1	書上（案）	戌 10.	横切紙	1通	船流出に関する通達 徳蔵以下11人	徳蔵・半次郎・友太郎・藤三

4-115-24-2	〔書上写〕	戊 8.	横巻紙	1通	一森屋左衛門・片岡徳四郎	郎・郡平・栄介・扶三郎・五一兵衛
4-115-25 4-116	〔表数合せの事〕 〔書状類〕	年末詳 10. 6	横切紙	1通 1括り 〔26通〕	船流失に関する通達之事 五一兵衛・扶三郎・栄助・省三郎・善十郎・郡平・喜三郎・藤三郎・友太郎・半次郎・徳藏以上11名より 小川藤三郎→不明	1括り：4-116-1～26
4-116-1 4-116-2	相場 覚	年月日未詳 年末詳 12. 7 (極月)	横切紙 横切紙	1通 1通	相場書上覚 徳兵衛→夷屋金藏 代銀受取覚 因幡屋卯兵衛→田之口山口屋	
4-116-3	〔尾崎菊四郎宛元右衛門書状〕	年末詳 正 29	横切紙	1通	13回忌について 都弁屋元右衛門→尾崎菊四郎	
4-116-4	〔児島郡上村等名主役々感謝状〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-116-5	〔大須屋宛河合書状〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-116-6	〔尾崎先生宛岡野善右衛門書状〕	年末詳 11.	横切紙	1通		
4-116-7	覚 (松亭休・肥後茶)	年末詳 9. 15	横切紙	1通		
4-116-8	葉藍汁壹本送り	未 7.	横巻紙	1通	□多七→岡崎屋	
4-116-9	〔岡崎屋宛書状〕	年月未詳 30	横巻紙	1通	油屋原兵衛→岡紺屋與吉	
4-116-10	〔田之口菊四郎同升三郎宛福田俊次郎書状〕	年末詳 3. 10	横巻紙	1通	岡崎屋へ小田之口に行くように催促	
4-116-11	〔尾崎菊四郎宛都弁屋元右衛門書状〕	年末詳 3. 26	横巻紙	1通	生活不行跡こつき意見	
4-116-12	〔板盗取一件〕	年月日未詳	横切紙	1通	上京について	
4-116-13	〔書状下書〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-116-14	〔不行跡者御叱咄末書〕	戊 7. 22	横切紙	1通	村役人→郡会所 (下書)	
4-116-15	〔田之口村半左衛門より菊四郎・陸次郎宛書状〕	年末詳 11. 23	横切紙	1通	普請夫後の関する相談 田之口村半左衛門→菊四郎・陸次郎	
4-116-16	〔喜平次宛元兵衛書状〕	年末詳 11. 24	横切紙	1通	普請所へ出る人数について	
4-116-17	〔某病氣見舞書状下書〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-116-18	〔御赦米勘定書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-116-19	〔品々種々心配下された事への礼〕	年末詳 3. 29	横巻紙	1通	不明→菊四郎	
4-116-20	〔元旦発句集〕	年末詳 1. 1	横切紙	1通		
4-116-21	〔寿太郎宛半左衛門書状〕	年末詳 1. 26	横切紙	1通	今朝一寸、古浜屋への務めを頼む	
4-116-22	〔熊鷹皮喜平次・尾崎菊四郎宛田淵俊次郎書状〕	年末詳 3. 29	横巻紙	1通	由加山での講開催こつき	
4-116-23	〔岡崎屋菊四郎宛半次郎書状〕	年末詳 3. 21	横切紙	1通	当暮御年貢不寄不調書御申の事 半次郎→菊四郎	
4-116-24	覚	戊 7. 19	横切紙	1通	札銭受取覚 かじや→岡崎屋	
4-116-25	口演	年末詳 10. 19	横切紙	1通	順敬→好花亭	
4-116-26	〔菊四郎・政次郎宛半左衛門書状〕	年末詳 5. 8	横巻紙	1通	小出拂い下り辨私についてのやりとり 半左衛門→菊四郎・政次郎	
4-117	〔覚書類括〕			1括り 〔153通〕 〔2冊〕 〔1枚〕		紙送り一括り：4-117-1～156 4-117-156は4-117-128・129の間あり
4-117-1	〔としよりおしな宛書状〕	年末詳 7. 5	横巻紙	1通	近郷告	
4-117-2	〔尾崎お葉・上店おぼ・お志な宛木屋賀面上り書簡〕	年末詳 6. 9 (葉月)	横巻紙	1通	見舞いについて	
4-117-3	〔陸次郎宛平右衛門 御国役金取かえ伝頼書〕	年末詳 11. 20	横巻紙	1通		
4-117-4	覚 (上納)	辰 正 13	横切紙	1通	買売支払 覚 代金300円 (目) 売主定	

4-117-5	覚（金銭受取）	年末詳 9. 26	縦切小切	1通	四郎・執筆陸次郎→紋次郎
4-117-6	〔書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通	高瀬屋代次郎→岡崎屋
4-117-7	〔敵方取決め〕	年月日未詳	横巻紙	1通	わし状
4-117-8	〔もろみ等重帳記録〕	嘉永6. 4. ～8.	美・横半折	1冊	口上及覚
4-117-9	白まいの覚	未 9. 29 ～10. 5	半・横半折	1冊	
4-117-10	〔書状〕	年末詳 1. 26	横巻紙	1通	病気見舞し まなへ友衛門→まなへおし な
4-117-11	〔都寺江柿宛松喜之郎より書状〕	年末詳 11. 6	横巻紙	1通	病状報告
4-117-12	〔長浜白母宛とき屋去那より書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	近況報告
4-117-13	〔大至急の書状〕	年末詳 9. 19	横巻紙	1通	庄九郎・柁吉禁足の事 高畠耕太→尾崎 千賀八
4-117-14	〔諸借貸勘定書上〕	年月日未詳	横巻紙	1通	
4-117-15	要用書 岡崎屋陸次郎宛大賀嘉中太より	年末詳 9. 1	横巻紙	1通	唐紙入用の件
4-117-16	〔岡崎屋宛藤屋太郎衛門代忠六書状〕	年末詳 9. 2	横巻紙	1通	払 勘弁依頼
4-117-17	〔代金覚〕	年月日未詳	縦切紙	1通	反物
4-117-18	〔金銭書留〕	年月日未詳	横巻紙	1通	
4-117-19	覚（金銭書付）	午 7. 13	縦切紙	1通	周兵衛→本岡崎屋
4-117-20	覚（尾崎屋宛森之光与衛門より）	午 8.	横切紙	1通	129糸文目9分
4-117-21	〔集会入用諸費書上〕	明治7. 旧11. 10	横切紙	1通	
4-117-22	〔藤屋新右衛門宛金子書上覚〕	年月日未詳	横巻紙	1通	
4-117-23	証	亥 7.	横切紙	1通	たる代等対し 証（領収書） 大工義平 →岡崎屋
4-117-24	〔品物購入覚〕	明治8. 7.	縦巻紙	1通	藤次郎→岡崎屋
4-117-25	記	明治8. 8.	横切紙	1通	商品代金差引 済の事 よし濱屋→岡崎屋
4-117-26	覚（金子書上）	年月日未詳	横切紙	1通	
4-117-27	〔千賀八宛書状〕	年末詳 7. 19	横巻紙	1通	縁談の件について
4-117-28	覚（金銭受取覚）	年月日未詳	横切紙	1通	勇三郎→尾崎
4-117-29	記（酒代受取証文）	年末詳 9.	縦切小切	1通	杉屋惣吉→本家岡崎屋
4-117-30	〔品物書上〕	子 12. 7	横切小切	1通	いせ可村古儒代義助外1名→尾崎
4-117-31	〔河村古より尾崎兼次郎宛書状〕	年末詳 12. 12	横巻紙	1通	礼状
4-117-32	〔尾崎菊次郎宛河村古儒篤善書状〕	年末詳 正	横切紙	1通	新年の挨拶等
4-117-33	覚（代金受取覚）	酉 12.	横巻紙	1通	坂長→岡崎屋
4-117-34	覚	辰 7.	横切紙	1通	受取証 田之口木熊→岡崎屋
4-117-35	〔岡崎屋宛覚〕	年末詳 1. 18	横巻紙	1通	金銭受取証 南屋→岡崎屋
4-117-36	覚（小間物修理料金書上）	辰 7.	横巻紙	1通	大工儀三郎→岡崎屋
4-117-37	覚（代金受取）	辰 7.	横切紙	1通	若松屋松左衛門→岡崎屋
4-117-38	覚（代金受取）	辰 7.	横巻紙	1通	吉田屋重太郎→岡崎屋菊四郎
4-117-39	〔代金受取覚 薬代不足分等〕	辰 7.	縦巻紙	1通	吉田屋重太郎→田ノ口岡崎屋菊次郎
4-117-40	〔金受取証書〕	年末詳 7. 13	縦巻紙	1通	定之丞→岡崎屋
4-117-41	覚（食品仕入れ覚）	辰 7.	横切紙	1通	みかいや→岡崎屋
4-117-42	覚（金銭書上）	年末詳 12. 10	横切紙	1通	真平次→岡崎屋菊四郎
4-117-43	口代	年末詳 6. 22	横巻紙	1通	米受渡 についての口上 古浜屋→岡崎屋
4-117-44	覚（代金受取之覚）	年月日未詳	横切紙	1通	岩介→上
4-117-45	覚	年末詳 9. 26	縦切紙	1通	土瓶等請求覚 古浜屋→岡崎屋
4-117-46	〔岡崎屋宛覚〕	年末詳 9. 17	横切紙	1通	魚等代金受取証 不明→岡崎屋
4-117-47	〔代金書上覚〕	年末詳 6. 8	縦切小切	1通	料金書上 大工儀三郎→上
4-117-48	覚（銀子受取之事）	年末詳 11. 29	横切紙	1通	陸一定吉

函簡

4-117-49	覚（金銭預り）	辰 7. 17	横巻紙	1通	塩屋→岡崎屋
4-117-50	覚（金銭書上）	辰 7.	横切紙	1通	金銭受取確認書 萬屋善吉→岡崎屋
4-117-51	〔尾崎善経笑宛贈妻書状〕	年末詳 7. 13	縦切小切	1通	魚沼村札の書 ○斐→尾崎善経笑○
4-117-52	〔尾崎愛三郎宛大熊書状〕	年末詳 7. 13	横切紙	1通	大熊が尾崎愛三郎に菓を恵んで頂いた受納札
4-117-53	〔鍛冶紋右衛門より岡崎屋宛受取覚〕	辰 7.	横切紙	1通	不明→岡崎屋
4-117-54	覚（代金受取）	辰 7.	横巻紙	1通	粕日屋百次郎→辰右衛門
4-117-55	覚（ごま粕預り）	辰 10. 29	縦切小切	1通	魚等代金受取証 岩吉→岡崎屋
4-117-56	〔岡崎屋宛覚〕	年末詳 9. 17	縦切小切	1通	新中屋主次郎→岡崎屋
4-117-57	覚（金銭仕納覚）	辰 12.	横切紙	1通	豆等書上 半太郎→岡崎屋
4-117-58	覚（物品書上）	年末詳 8. 29	縦切小切	1通	魚等代金受取証 岩吉→岡崎屋
4-117-59	〔岡崎屋宛覚〕	年末詳 5. 22	横切紙	1通	紺貫取証明書 紺屋与吉→岡崎屋
4-117-60	覚	辰 7. （極月）	横巻紙	1通	
4-117-61	覚（着物金銭仕納覚）	辰 12.	縦巻紙	1通	着物金銭仕納覚 與吉→岡崎屋
4-117-62	覚（松ぼの受取覚）	辰 正 20 ～2. 2	横切小切	1通	
4-117-63	覚（借料の受納について）	年末詳 2. 14	横切紙	1通	自分→岡崎屋・当家
4-117-64	覚（金銀書付覚）	午 2. 14	横切紙	1通	
4-117-65	覚（金銭受取証文）	年末詳 2. 7	横切紙	1通	萬屋善介→岡崎屋
4-117-66	覚（金銀受取覚）	午 2. 19	横切紙	1通	岡崎屋→惣吉
4-117-67	覚（糖代金請求証文）	年末詳 5. 11	縦切小切	1通	古浜屋→岡崎屋
4-117-68	〔書上〕	未 2.	横巻紙	1通	田之口村煎役勘要書について 田之口村煎目代掛掛田三郎 同里正作太郎→大里正堀尾貞次郎
4-117-69	〔岡崎屋宛義介用状〕	年月日未詳	縦切小切	1通	塩入用の事
4-117-70	覚（米受度之覚）	年末詳 4. 11	横切紙	1通	内之介→岡崎屋
4-117-71	〔大熊より尾崎・岡崎宛書状〕	年末詳 12. 25	縦切紙	1通	歳末祝儀の添状
4-117-72	〔蔵一より好花宛書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	内祝の件
4-117-73	〔好花亭宛吸霞書状〕	年末詳 8. 7	横切紙	1通	腹中治りに付安心為さるべく候事 吸安→好花亭
4-117-74	覚（代金請求・本家より上店宛）	午 5. 23	横切紙	1通	
4-117-75	受取覚	年末詳 2. 10	横切紙	1通	塚本文吉屋→羊之郎
4-117-76	金子受取覚	巳 4. 15	横切紙	1通	受取書
4-117-77	〔材木受取覚〕	年末詳 2. 10	横切小切	1通	津賀本や文吉→大工義三郎
4-117-78	〔門蔵より岡崎屋尊主宛口上書〕	年月未詳 10	横切紙	1通	早島で待ち合わせの件
4-117-79	覚	午 4. 22	横切紙	1通	たいときりみの覚 岩吉→岡崎屋
4-117-80	覚（残金留足）	年月日未詳	横切紙	1通	志瑠屋→お崎屋
4-117-81	覚（魚代金受取）	年末詳 5. 4	横切紙	1通	岩光→岡崎や
4-117-82	〔岡崎宛水野書状〕	年末詳 8. 23	縦切小切	1通	恵入納の事 水野→岡崎舎
4-117-83	覚（代金受取証）	年末詳 9. 6	縦切小切	1通	備中屋徳太郎→上
4-117-84	覚（醤油代書上）	午 12.	横切紙	1通	尾崎屋→志保屋
4-117-85	覚（金銭受渡覚）	午 7.	横巻紙	1通	岡崎屋→志保屋
4-117-86	覚（金銭仕納帳覚）	年月日未詳	横切紙	1通	
4-117-87	口上	年末詳 3. 12	横切紙	1通	米の代金を送ったので受け取ってほしいとの事 古濱屋嘉三郎→岡崎屋
4-117-88	〔田之口佐太郎残金高書上〕	年月日未詳	縦切小切	1通	
4-117-89	〔物品支入書留〕	年月日未詳	横巻紙	1通	年始の買入の為の覚
4-117-90	覚	午 8. 9	横切紙	1通	材木の長さ及び値段覚 塚本屋文吉→岡

4-117-91	覚（平野より岡崎屋宛）	年末詳 12. 31	縦切小切	1通	崎屋
4-117-92	覚（金銭受取覚）	年末詳 12. 20	横断紙	1通	卯辰両年分受取の件
4-117-93	覚（金銭書上）	年末詳 12. 25	横切紙	1通	岡崎屋→若連中
4-117-94	覚（金銭書上）	年末詳 12. 12	縦切小切	1通	雲文屋→岡崎屋
4-117-95	覚（金子受取証）	辰 12.	横切紙	1通	雲斎屋→岡崎屋
4-117-96	覚（金銭受取書）	辰 12.	横断紙	1通	浜之屋→岡崎屋
4-117-97	覚（金銭受取覚）	年末詳 12. 29	横切紙	1通	古浜屋→岡崎屋
4-117-98	覚（代金書上）	辰 12.	横切紙	1通	おせち料理の支入れ覚 正次郎→岡崎屋
4-117-99	覚	午 8. 22	横切紙	1通	平野屋→岡崎屋
4-117-100	覚	午 8. 10	横切紙	1通	材木の長さ及び直段の覚 塚本屋文吉→岡崎
4-117-101	覚	年末詳 8. 9	横切紙	1通	材木の長さ及び直段覚 塚文→岡崎屋
4-117-102	覚	年末詳 7. 28	横切紙	1通	材木の長さ及び直段覚 塚本屋文吉→岡崎屋
4-117-103	覚（着物金銭仕納覚）	辰 12.	横切紙	1通	鯉外代金取付覚 紺浅→岡崎屋
4-117-104	覚（代金受取覚）	年末詳 12. 27	横断紙	1通	萬屋→岡崎屋
4-117-105	覚（金請求書）	辰 12.	横断紙	1通	大工儀三郎→岡崎屋
4-117-106	覚（金銭受取）	年末詳 12. 29	横切紙	1通	源屋米三郎→田之口岡崎屋
4-117-107	覚（紙屋カミ新宛岡崎屋より覚）	午 3. 17	横断紙	1通	雲文屋→岡崎屋
4-117-108	岡崎・清十郎宛和友陸之介書内	年末詳 9.	横断紙	1通	縁起断りの件
4-117-109	金銀書付	年月日未詳	縦切小切	1通	「金台両」と書かれてあるのみ
4-117-110	氏名書上	年月日未詳		1通	
4-117-111	金銭及び土地面積書上	年月日未詳	横切紙	1通	
4-117-112	証書断簡	明治2. 3. 28	縦切小切	1通	文章全体こ×印あり
4-117-113	覚（金銭受取覚）	辰 3.	横切紙	1通	岡崎屋→彦十郎
4-117-114	覚（金銭覚）	年月未詳 23	横切紙	1通	新屋定之丞→岡崎屋
4-117-115	覚（金銭受取覚）	年末詳 12. 22	横切紙	1通	治平→尾崎旦那
4-117-116	覚（代金受取覚）	辰 3. 20	横切紙	1通	松田屋→不明
4-117-117	先日嫁安産の為、延弓を告げる書内	年月日未詳	横切紙	1通	阿州柳井郡陳中富→岡崎屋本家
4-117-118	書内	年月日未詳	横断紙	1通	
4-117-119	尾崎千賀八宛高畠耕太より受納書	年末詳 8. 11	横断紙	1通	メリヤス腰帶ツボン等小売の件
4-117-120	豊年祈願草稿	年月日未詳	横断紙	1通	
4-117-121	尾崎りね宛三田とき書内	年月日未詳	横断紙	1通	
4-117-122	米麦斗量書上	年月日未詳	横断紙	1通	帯外方にて調査こ付、承知されたき事
4-117-123	尾崎千賀八宛富実五郎書内	年末詳 3. 28	横断紙	1通	
4-117-124	尾崎兄宛彦太郎書内	年末詳 正 21	横切紙	1通	餅・魚等送状
4-117-125	尾崎兄宛彦太郎書内	年末詳 8. 20	横断紙	1通	見舞こつて
4-117-126	覚（受取覚）	年末詳 3. 7	横断紙	1通	商工会所納入金の件
4-117-127	覚（買物代金及び品目）	亥 7.	横断紙	1通	三品喜助→岡崎屋
4-117-128	金子書上	年月日未詳	横切紙	1通	清水屋喜二郎→岡崎屋
4-117-129	記（支払覚）	年月日未詳	横断紙	1通	
4-117-130	覚（書式）	明治7. 11.	横断紙	1通	
4-117-131	猪日力宛金子覚	年月日未詳	横切紙	1通	
4-117-132	田井行記	年月日未詳	横断紙	1通	
4-117-133	請求覚	午 8. 25	横断紙	1通	銀高書上
4-117-134	覚（代金書上）	午 9. 5	横切紙	1通	富田屋→岡崎屋
4-117-135	覚（代金受取覚）	午 7. 4	横断紙	1通	羽織代等覚 弥平→岡崎屋
4-117-136	岡崎屋壺次郎宛よし屋久右衛門書内	午 11. 11	横断紙	1通	富田屋→田之口岡崎屋
					時候封箋文で覚（何らかの物品書上カ）

文章全体こ×印あり

虫損あり
9.7×15.3(cm)
表と裏両面に書かれている
全体が消されている

差出人・受取人とも署名なし

切封

本文裏こ、宛所書きあり

			が書かれている		(包紙上書) 『岡崎屋壺次様 よし屋久右衛門』
4-117-137	〔投網魚一件の書状下書〕	年月日未詳	横巻紙	1通	投網魚1件
4-117-138	〔尾崎白父宛孚喜太郎書状〕	子 6. 6	横巻紙	1通	結婚祝儀の礼状
4-117-139	記〔酒納品覚書〕	亥 2. 22	横巻紙	1通	新年祝と病友見舞について 上野屋→岡 崎屋 小川丈太郎→尾崎父上
4-117-140	〔尾崎青父上宛小川丈太郎書状〕	年末詳 8. 4	横巻紙	1通	入用金請求
4-117-141	記	年月日未詳	横巻紙	1通	患者の病状についての書付
4-117-142	覚〔物品書上〕	年月日未詳	横巻紙	1通	阿波屋→岡崎屋
4-117-143	〔尾崎近八宛大瀧云次郎書状〕	年末詳 11. 18	横巻紙	1通	集金不足催促する件
4-117-144	〔奉願メモ〕	年月日未詳	横切紙	1通	小学校開館につき入学費用借金減免（返 済）の件
4-117-145	〔書物の写〕	年月日未詳	横切紙	1通	大氏天下事物有一利
4-117-146	〔尾崎千賀八宛三品清十郎書状〕	年末詳 1. 31	横切紙	1通	金銭山分けについて
4-117-147	金借用証之事（印）	明治8. 5.	横巻紙	1通	
4-117-148	手覚（金銭書上）	年月日未詳	横切紙	1通	下家賃等々の金銭書上
4-117-149	〔菜種受取書状〕	年末詳 6. 22	横切紙	1通	菜種受取の件
4-117-150	〔お志な殿宛なみ濱より書状〕	年末詳 5. 1	横巻紙	1通	岡山行、助彦帰等について
4-117-151	品物の納品及び仕入れ先及びその他の覚書	年月日未詳	横切紙	1通	
4-117-152	新酒出し来客連名記	明治8. 1.	横巻紙	1通	40余人来客名簿及び新酒配り進上帳
4-117-153	〔屋号書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	12の店名だけか
4-117-154	〔氏名及び屋号書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	
4-117-155	金借用書之事	明治8.	横巻紙	1通	借用証御形
4-117-156	口上（岡崎屋より脇坂添手へ）	明治8. 正 3	横切紙	1通	将貢りの件
4-118	うた新井のたひ	年月日未詳	半・縦	1冊	歌集
4-119	由可山奉燈句 田ノ口社中	年月日未詳	半・縦	1冊	
4-120	三良夜一百式十韻	年月日未詳	半・縦	1冊	歌集
4-121	文化十三丙子 空暇友 五代坊	文化13.	半・縦	1冊	歌集
4-122	誹諧門答集	年月日未詳	半・縦	1冊	
4-123	文化七午秋誹諧之趣歌虫今	文化7.	半・縦	1冊	
4-124	臂枕	酉		1冊	19.0×13.0(cm) 18.0×11.5 (cm) 挟み込み文書あり 大 きさの異なる用紙が綴じられ ている
4-125	狂歌三十六歌山	年月日未詳	半・縦	1冊	歌集
4-126	帳書類			1括り 〔5冊	紙紐一括り：4-126-1～5 一巻で括られている
4-126-1	たひぬの覚	年月日未詳	半・横半折	1冊	志津
4-126-2	手板覚 井目屋半三郎 蛭子丸 文蔵殿	弘化2.	半・横長	1冊	
4-126-3	ニシン 小売口 未夏	年月日未詳	半・横長	1冊	木屋藤次郎著
4-126-4	〔通帳〕	年月日未詳	半・横長	1冊	小田ノ口和助
4-126-5	〔通帳〕	天保6. 11.	美・横長	1冊	小田之口亀藏通
4-127	〔尾崎壺台宛大賀東貞書状外〕			1括り 〔169通 〔31枚 〔6纏 〔2丁 〔1冊	括り文書あり 紐一括り：4-127-1～209 巻き込まれ、1括りになって いる
4-127-1	〔尾崎壺台宛大賀東貞書状〕	年末詳 12. 8	横切紙	1通	尾崎壺台の伯母・家内等への礼状 大賀

4-127-2	覚（金銭取覚）	午 7. 19	横巻紙	1通	東貞一尾崎屋台	白紙1枚あり
4-127-3	覚（餅代金覚）	年末詳 6.	横切紙	1通	西萬屋一岡崎屋	
4-127-4	覚（餅代金覚）	年月日未詳	横切紙	1通	藤二郎	
4-127-5	覚（こしんの代金書上）	年末詳 6.	横切紙	1通	不明一藤二郎	5の下に白紙あり
4-127-6	岡崎屋愛三郎宛永福屋龍右衛門書状	年末詳 11. 30	横巻紙	1通	袋物値段下直こつき 永福屋龍右衛門→ 岡崎屋愛三郎	
4-127-7	借用申銀子并質地正文之事	文化11. 10.	縦紙	1通	合文銀820目也 質地古浜3畝9歩 借 主伝蔵・口入伝左衛門一陸次郎 （奥書） 名主要右衛門 〇一岡崎屋	紙面ツシ印あり
4-127-8	記（親数書上）	年月日未詳	横巻紙	1通		
4-127-9	借用御銭手形	年月日未詳	縦紙	1通		
4-127-10	借用申手形之事	文政元 12.	縦紙	1通	貫目借用手形 判元勘左衛門・借主用五 郎一陸次郎	消去の跡あり
4-127-11	〔五人作毛、高書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	作毛高・人名書上	
4-127-12	〔薬の広告〕	年月日未詳	横切紙	1通	敬震丹	12の下に白紙あり（5枚） 摺物 「上・藤井斎司」の記載あり
4-127-13	〔包紙〕	年月日未詳		1枚		
4-127-14	尾崎老宛武吉書状	年末詳 2. 18	横巻紙	1通	礼屋延の詫状	
4-127-15	記（代金受取書）	明治9. 3. 17	横巻紙	1通	岡崎や一油屋外2名	継ぎ目剥りれ
4-127-16	覚（代金書上）	年末詳 5. 20	横切紙	1通	中屋喜八一田口岡崎屋	
4-127-17	野菜買物書付	年月日未詳	横切紙	1通	にんじん・水ふ・のり・かわたけ外	
4-127-18	〔伊勢講本客案内留〕	丑 6. 3	横切紙	1通		
4-127-19	〔献立〕	年月日未詳	横切紙	1通	献立	
4-127-20	愛三郎宛丈三郎書状	年末詳 11. 24	横切紙	1通	木替りの為、出勤の依頼	（表書）「目代田ノ口村援三 郎様 弓綱村丈三郎 御役用」
4-127-21	覚（金受取覚）	辰 12. 28	横切紙	1通	栄吉講銀の受取覚書 福本屋藤吉一岡崎 屋	
4-127-22	記（極上酒等代金受取）	子 1.	横巻紙	1通	岡崎や一山本屋	
4-127-23	〔解答書〕	年月日未詳	横巻紙	1通	山村前こつき解答書	
4-127-24	〔年賀〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-127-25	〔日付書上〕	年月日未詳	横切切	1通	日付書上	
4-127-26	〔表数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-127-27	〔金銭書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-127-28	覚（油代請取）	午 3. 1	横切紙	1通	小西直右衛門→上	
4-127-29	覚（代金覚書）	年末詳 正 29	横巻紙	1通	塩や幸太郎一岡崎屋	
4-127-30	〔小川早俊台・尾崎宛書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通	油紙4つとケットを渡す事こつて	罫紙 ケットはブランケット の略カ 「稀豆方」の摺り込みあり 包紙のみ
4-127-31	〔包紙〕			1枚		
4-127-32	〔金銭書付〕	年末詳 旧9. 19 ～11. 25	横切紙	1通	丸や	
4-127-33	〔活壽丸の宣伝〕	年月日未詳	縦紙	1通		「りひやうめうやく 活壽丸 日下一方痢病薬王一子相伝 阿州東中富大伏氏元貞製」
4-127-34	口上	年月日未詳	横切紙	1通	家賃取立	
4-127-35	〔すの覚〕	年月日未詳		1通		12.7×11.7(cm)
4-127-36	記（田貢米代金書上）	年月日未詳	横切紙	1通		
4-127-37	〔来宅を請う呼び出し状〕	年月日未詳	横切紙	1通	明後3日全員で拙宅に来てほしいとの事	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

4-127-38	口上（寄合の事）	年月未詳 9	横切紙	1通	愛三郎→尾崎屋	
4-127-39	〔村内の取り決めに関する覚書〕	年月日未詳	横巻紙	1通	村地の散田、入合山について及び村民の生活態度、大役人の諸入用の在り方について	
4-127-40	〔小川勇次郎宛尾崎屋菊四郎書状〕	年末詳 2. 6	横巻紙	1通	恵贈下された事についての礼状（下書か）	
4-127-41	御書考	年月日未詳	横切紙	1通	皆損につき口上	
4-127-42	〔小川勇一宛尾崎屋菊四郎書状断簡〕	年末詳 2. 6	横巻紙	1通		
4-127-43	〔相場に対する返書〕	年月日未詳	横切紙	1通	日外東正→不明	
4-127-44	〔口上〕	年月日未詳		1枚	無少汰の挨拶	14.5×3.0(cm) 断簡
4-127-45	口上	年月日未詳	横切紙	1通	家賃の件	
4-127-46	〔利息勘弁の件書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-127-47	〔米相場書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		消去跡あり
4-127-48	〔某書状下書〕	年月日未詳	横巻紙	1通	算用・用立等の事	
4-127-49	〔書状下書〕		1纏め		40年以前、並の家賃～変更の事	横巻紙2通及び横切紙1通
			〔3通			
4-127-50	〔開下々田廿四歩の事 書付〕	年月日未詳	横切紙	1通 (2枚)		縦中央で切られている 「月外東正水校」に書かれた反古を利用したものか
4-127-51	口上	年月日未詳	横巻紙	1通	普請入用・金相場の事等	
4-127-52	〔平野屋村治宛岡崎屋菊四郎書状下書〕	明治4. 2. 30	横切紙	1通	家賃の件等	
4-127-53	〔岡崎屋可家宛敬八郎書状〕	年末詳 2. 27	横切紙	1通	小作 さわざたての件について	
4-127-54	〔屋敷配置図〕	年月日未詳	縦切小切	1通	新吉・勇吉	
4-127-55	〔植付面積書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-127-56	〔みしまや等払渡金書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	みしまや・柳屋・福田屋・よしや	
4-127-57	〔包紙〕	年末詳 2. 22		1枚		〔注言〕「木屋御中殿 用事ときや 志那より きさらき 廿二日」〔返言〕「都喜屋 御宇茂殿 御返事 木屋内」1枚を2度使用している
4-127-58	〔薬の宣伝〕	年月日未詳	横切紙	1通	本家調合所 阿州東中富大伏元貞	摺物
4-127-59	〔包紙〕			1枚		〔包紙上書〕 敬震丹 大人 小児熱病薬王 阿州東中富大伏元貞 摺り込みあり
4-127-60	〔寿等文字書付断簡等〕			1纏め 〔2枚 〔1丁〕		縦切紙1丁横切紙2枚（内1枚は白紙）
4-127-61	〔活壽丸宣伝文〕	年月日未詳		1纏め 〔1通 〔1枚〕	本家調合所 阿州東中富大伏元貞	32.0×31.4(cm)
4-127-62	敬震丹の宣伝	年月日未詳	横切紙	1通	本家調合所 阿州板野間中富大伏元貞	包紙のみ 裏面薬の説明 1枚は白紙
4-127-63	記	亥 2. 3	横巻紙	1通	金銭書上 岡崎屋一善助	
4-127-64	覚（人夫賃受取覚）	年末詳 11. 27	横切紙	1通	松本卒→岡崎屋旦那	
4-127-65	〔包紙〕	年月日未詳		1枚		「上 松之実 二」の記載あり
4-127-66	〔天元養気圓の包紙及び効能書〕			1纏め 〔2枚 〔1通〕	薬（天元養気圓）の効能書	包紙と白紙あり
4-127-67	〔手習い書〕	年月日未詳	縦紙	1通		
4-127-68	〔包紙〕	年月日未詳		1枚		〔包紙上書〕 敬震丹 大人

4-127-69	〔包紙〕	年月日未詳		1枚		小兒熱病薬王 阿州棟中富大 伏元貞 摺り込みあり 〔包紙上書〕 「りひやうめう やく 活壽丸 日下一方痼病 薬王一子相云 阿州棟中富大 伏氏元貞製 裏こ薬の説明 文あり 摺り込みあり 同じものが2つあり 摺り物 1枚白紙あり 〔包紙上書〕 「いう程おもき 疔積こても一服二而治ス せ ん起一服易 本家永来専助製 買所 摺り込みあり
4-127-70	〔包紙〕			1纏め 〔3枚〕	稀豆方	
4-127-71	〔包紙〕			1枚		
4-127-72	〔年度金銭書上〕	明治5. ～8.	横断紙	1通		
4-127-73	〔包紙〕			1枚		〔包紙上書〕 「田ノ口尾崎千 賀之介様 天城友田竹太 曾 二」 〔包紙上書〕 「人ちん黒焼
4-127-74	〔包紙〕			1枚		
4-127-75	〔酒代書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-127-76	〔岡崎屋兼四郎・愛三郎宛伊右衛門書状〕	年末詳 1. 6	横切紙	1通		
4-127-77	覚（代金書上覚）	巳 12.	横切紙	1通	儀三郎一岡崎屋	
4-127-78	覚（金銭受取覚）	年末詳 正 13	横断紙	1通	〇〇→上	
4-127-79	〔代金書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	塩俵数及び焚木・薪木等の代金書上	
4-127-80	〔発句書上〕	年月日未詳	縦紙	1通		
4-127-81	〔包紙〕			1枚	屠蘇	
4-127-82	〔稀豆方の宣云〕	年月日未詳	縦切紙	1通	「本家調合所 備中連島三宅■々軒」	
4-127-83	覚（魚代請求書）	年末詳 5. 9・11	横切紙	1通	国蔵一岡崎屋	
4-127-84	毛見心得書	年月日未詳	横切紙	1通	高樹定書	
4-127-85	〔家屋見取図〕	年月日未詳		1枚		56.5×49.0(cm) 次こ白紙1 枚あり
4-127-86	覚（唐紙の渡し依頼）	午 10. 4	横断紙	1通	西米屋使音之丞一岡崎屋	
4-127-87	〔覚書簡〕	年月日未詳	横切紙	1通	「尾崎御賢見」	前次
4-127-88	〔金銭受取覚〕	年末詳 8. 7	横断紙	1通	あかし屋・はまの屋代	次こ白紙7枚あり
4-127-89	〔田之口岡崎屋宛下村綿屋善兵衛書状〕	申 正 6	横断紙	1通	酢一挺送った事について 下村綿屋善兵 衛一岡崎屋	
4-127-90	覚（ふる直し代外）	寅 12.	横切紙	1通	弥市・橋安一岡崎屋	
4-127-91	覚（金銭書上）	年末詳 8. 6	横切紙	1通	かまぎ代金書上 岡本や由蔵一岡崎屋	
4-127-92	覚	寅 閏7. 12	横切紙	1通	塩屋一岡崎屋	
4-127-93	〔米勘定書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	勇吉・庄助・平吉等分	次こ白紙6枚あり
4-127-94	〔尾崎菊四郎宛増田留左衛門書状〕	年末詳 12. 12	横断紙	1通	醬曲重役ことゝての書状 増田留左衛門 一尾崎菊四郎	
4-127-95	記（伊予縮代外書上）	年月日未詳	横切紙	1通		全体こ×印あり
4-127-96	〔西戌亥三ヶ年 当作（地子延弓）の事覚〕	年月日未詳	縦切紙	1通		書直し箇所まゝあり 案文・ 全文抹消 差出人・宛人なし
4-127-97	〔包紙〕			1枚		〔包紙上書〕 「御うも殿 黒 石」 包紙のみ 全文抹消
4-127-98	記（金子借用証文覚）	（明治）	横切紙	1通		
4-127-99	証（年貢ことゝての証文）	明治6.	横断紙	1通		
4-127-100	毛見野留帳	年月日未詳	横切紙	1通	作柄指数	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

4-127-101	覚（ほろく等代金覚）	寅 7.	横切紙	1通	田之口村玉屋→岡崎屋	
4-127-102	覚（金銭書上）	年末詳 10. 晦日	横断紙	1通	かき等の金銭書上 坂長→岡崎屋	
4-127-103	覚（諸品受取覚）	寅 7.	横切紙	1通	紺屋与吉→岡崎屋	
4-127-104	覚（金銭書上）	寅 閏7. 12	横断紙	1通	かす・上酒・樽酒外 坂太郎→岡崎屋	
4-127-105	覚（金銭受取覚）	寅 7.	横断紙	1通	清水屋喜二郎→岡崎屋	
4-127-106	岡崎屋菊四郎宛斎次郎書状	年末詳 5. 7	横断紙	1通	下津井の1件については、金左衛門に申し伝えておいたが、委細については明日話すという事 斎次郎→菊四郎	（表書） 岡崎屋菊四郎様 要用書
4-127-107	覚（金銭書上）	丑 12.	横断紙	1通	たこ・みかん・そば・やき肴・ちくわ等	
4-127-108	おまえ	丑 12. 大晦日	横断紙	1通	峠用蔵→岡崎屋	
4-127-109	覚（屋敷分・蔵分代金勘定について）	年月日未詳	横断紙	1通	用蔵→岡崎	虫損の為、宛名部分一部外れている（岡崎）
4-127-110	覚（代金書上）	寅 7.	横切紙	1通	玉の袖・三味せん外9品 新島屋栄三郎→田之口岡崎屋	
4-127-111	覚（銀子請取書）	子 11. 29	横断紙	1通	光田文平外2名→菊四郎	
4-127-112	覚	寅 9. 1	横断紙	1通	衣類5品をこの人にお渡し下さい	
4-127-113	覚（銀子受取）	年月日未詳	横切紙	1通	せ記や亀之介→岡崎屋	
4-127-114	覚（金銭書上）	年末詳 9. 晦日	横切紙	1通	いそさき屋三蔵→おめさきや	
4-127-115	岡崎屋宛吉蔵書状	年末詳 10. 6	縦紙	1通	遠方罷り越し用事の事等 吉蔵→岡崎望	
4-127-116	覚（金銭書上）	年末詳 10. 20	横切紙	1通	角屋三木蔵→岡崎屋	
4-127-117	覚（金銭受取覚）	寅 10. 2	横切紙	1通	塩屋→岡崎屋	
4-127-118	覚（金銭書上）	寅 7.	横断紙	1通	あづ・焼き魚等代金書上 かとや三喜蔵→岡崎屋	
4-127-119	覚（藥材受取覚）	年末詳 7. 11	横切紙	1通	中島屋左兵衛→丸屋	
4-127-120	覚（金銭受取覚）	寅 7.	横切紙	1通	喜久作→岡崎屋	
4-127-121	覚（銀子書上）	年末詳 7. 10	横切紙	1通		
4-127-122	覚（かつをぶし等代金受取覚）	寅 7. 13	横断紙	1通	世紀や→岡崎屋	
4-127-123	覚（いり代等書上）	寅 7.	横切紙	1通	不明→岡崎屋	
4-127-124	覚（小豆代受取覚）	年末詳 7.	横切紙	1通	弥市郎→岡崎屋	
4-127-125	覚（金銭受取覚）	寅 7. 12	横切紙	1通	金屋→岡崎屋	
4-127-126	覚（代銀受取覚）	寅 7.	横切紙	1通	岡崎屋→六衛門	
4-127-127	覚（上茶代覚）	年末詳 7. 13	横切紙	1通	玉原屋吉兵衛→岡崎屋本家	
4-127-128	覚（塩代等勘定覚）	寅 7.	横切紙	1通		
4-127-129	覚（さとう代茶上代等の受取覚）	寅 7.	横切紙	1通	次郎左衛門→尾崎屋	
4-127-130	覚（金銭受取覚）	寅 7.	横切紙	1通	はまの店→岡崎屋	
4-127-131	覚（鎌・銅代等代金受取覚）	寅 7.	横切紙	1通	鍛冶左衛門→岡崎屋	
4-127-132	覚（あなご・さけ・焼あなご代金書上）	寅 7.	横切紙	1通	浜こしや→竹屋	
4-127-133	覚（さなご代金書上）	年末詳 7. 12	横断紙	1通	丸■や→本家岡崎屋	
4-127-134	鯉魚等代金請取覚	寅 7.	横切紙	1通	岡本屋嘉兵衛→岡崎屋	
4-127-135	覚	亥 7. 11	横断紙	1通	岡崎屋→次郎左衛門	
4-127-136	券（金銭反受取証）	明治8. 11. 28	横切紙	1通	得番金等 尾崎菊四郎→尾崎春治	（裏書） 此表外追て書改候間、以書付消候、反古可為者也
4-127-137	記（金銭請取証）	年末詳 6. 6	横断紙	1通	請取川田や東吉郎→田ノ口長次郎	
4-127-138	田畑書上	年月日未詳	横切紙	1通		
4-127-139	覚	年月日未詳	横切紙	1通	旅行覚書 大阪・笠岡・丸亀・米沢へ	
4-127-140	薬渡し覚	午 5.	横切紙	1通		
4-127-141	質物控カ	年末詳 5. 13 ～6. 22	横切紙	1通 (2枚)		

4-127-142	〔出頭要請前書上〕	年月日未詳	横巻紙	1通		前こ白紙2枚あり
4-127-143	〔葉袋〕			1枚	除風散	
4-127-144	〔金刀比羅宮の札〕			1纏め 〔2枚〕		34.5×13.3(cm) 同じ物が2枚あり 刷り物あり
4-127-145	〔田地代覚〕	年月日未詳	横切紙	1通	大本屋主左衛門・権井新吉・勇吉とあり	
4-127-146	記（金子算用覚）	戊 2. 27 ～8. 18				
4-127-147	〔田地代覚〕	年月日未詳	縦切小切	1通	〔字中須賀千三十七番 田七畝歩 此地代金二拾圓〕	
4-127-148	〔中元祝義覚〕	年月日未詳	縦切小切	1通		罫紙
4-127-149	〔年々貢米金上納帳 田之口木麩皮市次郎〕	年月日未詳	横切紙	1通		表紙として使用カ 墨書で斜線あり
4-127-150	〔書付〕	巳 4. ～5. 11	横切紙	1通	新米1俵 金札154両等の返済について	
4-127-151	〔包紙〕			1枚	宮田実五郎→田之口尾崎千賀八書状の包紙	
4-127-152	口演	年末詳 5. 5	縦紙	1通	頼品送状 小林久吉→尾崎千賀八	罫紙
4-127-153	〔尾崎氏宛武宮新次郎書状〕	年末詳 6. 7	縦紙	1通	結構な肴を頂いた事に対する礼状	
4-127-154	〔尾崎宛大熊書状〕	年末詳 2. 9	横切紙	1通	病氣快方に向かう由の報告	
4-127-155	県縣不参手形之事	年月日未詳	縦紙	1通	雛形カ	
4-127-156	〔岡田屋・岡崎屋宛弓網村空三郎書状〕	年末詳 12.	縦紙	1通	竹木方役人原真一郎の依頼により、里正目代調印の儀ご付、里正政次郎の判形の取寄の事について 弓網村空三郎→岡田屋・岡崎屋	
4-127-157	〔麻左岐申社 十種申吉持長久如意安全祈の札〕	年月日未詳	横切紙	1枚		〔神主〕以降五文字が消えている為、見えない
4-127-158	〔包紙〕			1枚	喜三郎→岡崎屋菊四郎書状の包紙	
4-127-159	〔金銭書付〕	年月日未詳	縦切紙	1通	「一金吉圓貳拾五銭 岡崎屋 御薬禮	
4-127-160	〔人名及び斤数書上〕	年月日未詳	横巻紙	1通		
4-127-161	〔都喜屋宛きや書状〕	年末詳 3. 19	横巻紙	1通	季節見舞 上方行等近兄について きや知〇〇→都喜屋うも 関連不明	〔端裏書〕「おしな殿 たきより 御返事」 〔包紙表書〕「三月十九日 〆 西ノ浦都喜屋喜七介様 木屋喜太郎 御返事」 明治十九日 〆 岡山油町木屋喜太郎様 連じま都喜屋」 包紙あり 包紙転用している
4-127-162	覚（借銀正文）	年末詳 12. 15	横巻紙	1丁	紺屋正吉→岡崎屋	
4-127-163	〔反古書〕	明治8. 旧4.	横切紙	1通		
4-127-164	定約書	年月日未詳	横切紙	1通	清西改めにつき	
4-127-165	〔さんの心得〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
4-127-166	〔尾崎千賀八宛麩皮永通書状〕	年末詳 5. 22	横巻紙	1通	運台寺参拜について	
4-127-167	松	年月日未詳	縦紙	1通	大文字（松）	
4-127-168	〔尾崎氏宛八幡屋真吉書状〕	年末詳 5. 20	横巻紙	1通	焼燗を頂いた事に対する礼と、頼まれていた置表が遅れている事について 八幡→岡崎屋	
4-127-169	〔伊勢講後座印〕	明治6. 5.	横切紙	1通 (2枚)		
4-127-170	伊勢講案内先印	明治6. 新6.	横切紙	1通		

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

4-127-171	〔税金書上〕	明治7. 8. 24	横巻紙	1通	税金上納の件について 租税森御掛→不明 「一金老朱 岡崎屋 御薬札」	
4-127-172	〔薬札〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
4-127-173	〔金銭書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-127-174	〔手習〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-127-175	〔包紙〕	年月日未詳		1枚		「上 金十郎」の記載あり
4-127-176	〔包紙〕	年月日未詳		1枚		「田ノ口岡崎屋様 佃や 金十郎」の記載あり 包紙のみ 消去の跡あり
4-127-177	借用手形之事	文化13. 12.	縦紙	1通	借主手形 借主久介・証人金右衛門一陸次郎 借用主坂太郎外1名一陸次郎 新吉一陸次郎	全文・黒糸線で抹消 全文抹消
4-127-178	覚（借用証文）	文政元 12.	縦紙	1通		
4-127-179	借用申候手形之事	文化13. 12. 大晦	縦切紙	1通	百日借用手形 借主瀬介・記人仁左衛門一陸次郎	
4-127-180	手形一札	文化13. 12.	縦紙	1通	借主手形 借主久介・口入金右衛門一陸次郎	消去跡あり
4-127-181	借用申銭之事	文化14. 12.	縦切紙	1通	幸二郎娘よしを岡崎屋へ害物惣四郎に奉公で差出す	消去跡あり
4-127-182	奉公人請状之事	文化12. 12.	縦紙	1通	180目を文八の刃藏を証人に陸次郎から借りた	
4-127-183	借用申手形之御事	文化13. 12.	縦紙	1通		
4-127-184	〔戯言〕	年月日未詳	横切紙	1通		後欠摺物
4-127-185	〔旦那宛に授力中西屋武介案内状〕	年月日未詳	横切紙	1通	10月上旬より縁興行見物への案内状	
4-127-186	〔兄弟姉妹の身上書〕	年月日未詳	横切紙	1通		
4-127-187	〔尾崎愛三郎宛来二書状〕	年末詳 11. 18 (霜月)	横巻紙	1通	目代への返答について尋ねる	
4-127-188	書状（断簡）	年月日未詳	横切紙	1枚	仙吉より米替替の件	
4-127-189	覚（金札書付覚）	年月日未詳	横切紙	1通		
4-127-190	〔尾崎愛三郎宛堀尾真次郎書状〕	年末詳 11. 20	横切紙	1通	組合等の件について	落書き多少あり
4-127-191	〔書状下書〕	年月日未詳	横巻紙	1枚		
4-127-192	〔好花亭主人宛贈答書状〕	年末詳 8. 21	横切紙	1通	内君見舞	
4-127-193	〔食品人名書上〕	年月日未詳	半・横長	1冊		
4-127-194	〔岡崎屋宛古浜書状〕	年月未詳 15	横切紙	1通		
4-127-195	覚（金銀替取覚）	辰 9.	横切紙	1通	栄吉一岡崎屋	
4-127-196	〔岡崎屋宛書状（断簡）〕	(辰) 9. 10		1枚		
4-127-197	覚（金銭書上）	年末詳 5. 2 ～9. 10	横切紙	1通		
4-127-198	覚（代金書上覚）	年末詳 9. 10	横巻紙	1枚	小筆等 玉島照〇〇一福島井三	
4-127-199	覚（金銭書上）	年末詳 10. 8	横切紙	1通	筆の取引について 田淵さへ一干賀八	
4-127-200	〔書状下書〕	年月日未詳（明治か）	縦紙	1通	金が払えなくなって、逃亡した車中の後処理について 田ノ口木新屋定四郎の名前が見える	
4-127-201	〔謡曲断片〕	年月日未詳	縦切小切	1通		
4-127-202	覚（塩代・門松代等書上）	年月未詳 31	横巻紙	1通	岡田屋門次郎一岡崎屋弥藏	虫損あり
4-127-203	書上（購銀支払の受領書上）	年末詳 正 19	横切紙	1通	喜右衛門一おめ崎屋弥藏	
4-127-204	〔尾崎白雅宛型峰書状〕	年月未詳 19	縦切小切	1通	当地にて屏風一双頼まれ、大硯借用したいとの事	
4-127-205	〔金子等差出人名簿〕	年月日未詳	横切紙	1通 (2枚)		
4-127-206	明治元年七月十六日 囉 伊勢参銭別頼帳	明治元 7. 16	横切紙	1通		

4-127-207	下地正文写	年月日未詳	縦紙	1通	伯州大山蓮華院→三木孫之丞 岡崎屋陸次より「おのゝ」宛襲状	全文抹消
4-127-208	『家内安全祈願』の手紙	年末詳 8.	横折紙	1通		
4-127-209	田地襲状	寛政13. 正	横折紙	1通		
◆◆◆ 〔箱5〕 5-1～5-5-17 ◆◆◆						
5-1	大正四年 醤油第一台帳 尾崎合名会社	大正4.	美・縦	1冊	個人別醤油売掛記録	27.5×20.0(cm) ㊟尾崎醤油 会社 罫紙
5-2	大正四年 醤油第三台帳 尾崎合名会社	大正4.	美・縦	1冊	個人別醤油売掛記録	27.5×20.0(cm) ㊟尾崎醤油 会社 罫紙
5-3	〔尾崎醤油合名会社帳簿〕			1括り 〔19冊〕		一括り：5-3-1～19
5-3-1	自昭和拾年拾貳月 当座日記帳 尾崎醤油合名会社	昭和10. 12. 15 ～15. 1. 1	半・縦	1冊		23.5×16.5(cm) 味野片岡印 行製罫紙
5-3-2	自昭和拾貳年拾壹月 地方醤油持出帳 尾崎醤油合名 会社	昭和12. 11.	半・縦	1冊		23.5×16.5(cm) 表紙のみ
5-3-3	昭和拾参年拾壹月六日 地方醤油持出帳 尾崎醤油合名 会社	昭和13. 11. 6 ～14. 12. 10	半・縦	1冊		
5-3-4	昭和拾参年 鉦売懸帳 尾崎醤油合名会社	昭和13.	半・縦	1冊		
5-3-5	昭和拾参年 現金売上帳 尾崎醤油合名会社	昭和13.	半・縦	1冊		
5-3-6	昭和拾参年 地方集金帳 尾崎醤油合名会社	昭和13.	半・縦	1冊		
5-3-7	昭和拾参年 戻り控帳 尾崎醤油合名会社	昭和13.	半・縦	1冊		
5-3-8	昭和拾四年 戻り醤油未曽空帳 尾崎醤油合名会社	昭和14.	半・縦	1冊		
5-3-9	昭和拾四年 現金売揚帳 尾崎醤油合名会社	昭和14.	半・縦	1冊		
5-3-10	昭和拾四年 地方集金空帳 尾崎醤油合名会社	昭和14.	半・縦	1冊		
5-3-11	昭和拾四年 鉦売々揚帳 尾崎醤油合名会社	昭和14.	半・縦	1冊		
5-3-12	昭和拾四年以降 味噌京詰計算書空 尾崎醤油合名会社	昭和14. 11. ～16. 春	半・縦	1冊		
5-3-13	昭和拾五年 地方集金空帳 尾崎醤油合名会社	昭和15.	半・縦	1冊		
5-3-14	〔醤油・味噌現金売掛帳〕	年月日未詳	半・縦	1冊		
5-3-15	昭和拾五年 味噌醤油戻り控帳 尾崎醤油合名会社	昭和15.	半・縦	1冊		
5-3-16	昭和拾六年 地方集金空帳 尾崎醤油合名会社	昭和16.	半・縦	1冊		
5-3-17	昭和十五年 現金上帳	昭和15. 1. 2 ～12. 31	半・縦	1冊		
5-3-18	昭和拾六年 現金売揚帳 尾崎醤油合名会社	昭和16.	半・縦	1冊	岡山県児島郡琴浦町 尾崎醤油合名会社	一括り：5-4-1～3
5-3-19	〔醤油現金売上帳〕	年月日未詳	半・縦	1冊		
5-4	〔尾崎醤油合名会社帳簿〕			1括り 〔3冊〕		
5-4-1	自昭和拾八年八月 味噌醤油売揚空帳 尾崎醤油合名 会社	昭和18. 8. 9 ～11. 27	半・縦	1冊		
5-4-2	自昭和拾九年参月二四日 味噌醤油売揚帳 尾崎醤油合 名会社	昭和19. 3. 24 ～8. 26	半・縦	1冊		
5-4-3	自昭和拾九年八月二六日 味噌醤油売揚帳 尾崎醤油合 名会社	昭和19. 8. 26 ～12. 25	半・縦	1冊		
5-5	〔尾崎醤油合名会社帳簿〕			1括り 〔17冊〕		一括り：5-5-1～17
5-5-1	明治三十九年 売上帳 尾崎醤油合名会社	明治39.	半・縦	1冊		23.5×16.5(cm)
5-5-2	大正二年 売上帳 尾崎醤油合名会社	大正2.	半・縦	1冊		23.5×16.5(cm)
5-5-3	大正十二年 第一醤油台帳 尾崎会社	大正12.	美・縦	1冊		27.5×20.0(cm)

5-5-4	醬油売上台帳	大正11. 9. 3 ～12. 2. 24	美・豎	1冊		
5-5-5	自大正八年度 至司四年度	大正8. ～14.	美・豎	1冊		
5-5-6	大正九年度 給金勘定帳 尾崎会社	大正9.	美・豎	1冊		
5-5-7	大正拾一年分 小売部収納帳	大正11.	美・豎	1冊		
5-5-8	大正拾壹年 原料受帳	大正11.	美・豎	1冊		
5-5-9	大正拾壹年 預金借入帳	大正11.	美・豎	1冊		
5-5-10	大正拾一年 給金立替勘定帳 尾崎会社	大正11.	美・豎	1冊		
5-5-11	大正拾壹年 立替帳	大正11.	美・豎	1冊		
5-5-12	大正十二年 原料買受帳 尾崎会社	大正12.	美・豎	1冊		
5-5-13	大正十二年 柏室表台帳 尾崎会社	大正12.	美・豎	1冊		
5-5-14	大正十二年 立替帳 尾崎会社	大正12.	美・豎	1冊		
5-5-15	大正十二年 給金立替勘定帳 尾崎会社	大正12.	美・豎	1冊		
5-5-16	大正十二年 預金借入金帳 尾崎会社	大正12.	美・豎	1冊		
5-5-17	〔大正十三年度 入金記録〕	大正13.	美・豎	1冊		1冊3枚表紙とも5枚
◆◆◆ 〔箱6〕 6-1～6-116 ◆◆◆						
6-1	徒年まさ	宝暦5.		1冊	経政の謄本	18.1×12.9(cm)
6-2	〔小児舌去〕	年月日未詳		1冊	小兒疾病の治療法	12.6×18.9(cm)
6-3	実地教授 裁縫金書 全	明治25. 6. 12		1冊		12.3×18.1(cm)
6-4	和菓集 上	年月日未詳		1冊		26.0×18.4(cm) 美濃紙より やや小さめ
6-5	光口翁消息	年月日未詳	美・豎	1冊	手紙の模写本	木版
6-6	新板絵入 保元物語 一	年月日未詳		1冊	讀物 『保元物語』	26.0×18.5(cm)
6-7	新板絵入 保元物語 二	年月日未詳		1冊	讀物 『保元物語』	26.0×18.5(cm)
6-8	〔明衡消息巻上〕	年月日未詳		1冊		25.0×18.6(cm) 〔田ノ口 岡崎屋所持〕
6-9	碁伝記	延宝2.		1冊	碁譜	27.4×19.0(cm) 〔松会開版〕
6-10	佛蘭西国条約並税則 全	安政6. 7. 7		1冊	条約22条 税則7則	26.2×18.6(cm)
6-11	四戦紀聞 長久手 四	年月日未詳		1冊	尾州長久手戦記	25.8×18.0(cm)
6-12	四戦紀聞 長篠 三	年月日未詳		1冊	長篠の戦いについての歴史読本	25.8×17.8(cm)
6-13	四戦紀聞 三方原 二	年月日未詳		1冊	遠州味方原戦記	25.8×18.0(cm)
6-14	四戦紀聞 姉川 一	弘化 . 初秋		1冊	1. 四戦紀聞序 2. 江戸姉川戦記	25.8×17.8(cm) 作者：山城 屋左兵衛
6-15	近古武事談 一	文久2. 正		1冊	序・自序 卷之一目録 卷之一	25.6×17.8(cm) 編集：抱甗 子山口武成
6-16	近古武事談 二	年月日未詳		1冊	卷之二目録	25.4×15.8(cm) 編集：抱甗 子山口武成
6-17	近古武事談 三	文久2. 8.		1冊	卷之三目録	25.4×15.8(cm) 編集：抱甗 子山口武成
6-18	英吉利国条約並税則 全	安政5. 7. 18		1冊	通商・貿易に関する条約24条 税則7則	26.2×18.6(cm)
6-19	亞墨利加国条約並税則 全	安政元 3. 3		1冊	米国との通商・貿易に関する条約14条 税則7則	26.2×18.6(cm)
6-20	魯西田国条約並税則 全	安政5. 7. 11		1冊	通商・貿易に関する条約17条 税則6則 商税目録	26.2×18.6(cm)
6-21	阿蘭陀国条約並税則 全	安政6. 6.		1冊	条約11条 税則7則	26.2×18.6(cm)
6-22	校正改刻世娯語補 七・八	年月日未詳		1冊	李卓吾批点世娯語補卷之七・之八	26.2×18.4(cm)

6-23	校正姦世説新語補 五・六	年月日未詳	1冊	李卓吾批点世説新語補卷之五・之六	26.2×18.4(cm)
6-24	校正姦世説新語補 三・四	年月日未詳	1冊	李卓吾批点世説新語補卷之三・四	26.2×18.4(cm)
6-25	校正姦世説新語補 十三・十四	年月日未詳	1冊	李卓吾批点世説新語補卷之十三・十四	26.2×18.4(cm)
6-26	校正姦世説新語補 十一・十二	年月日未詳	1冊	李卓吾批点世説新語補卷之十一	26.2×18.4(cm)
6-27	校正姦世説新語補 九・十	年月日未詳	1冊		26.2×18.4(cm)
6-28	校正姦世説新語補 一・二	年月日未詳	1冊	李卓吾批点世説新語補日序二首	26.2×18.4(cm)
6-29	磨光鏡本図 上	年月日未詳	1冊	音韻字について	26.6×18.6(cm) 罫紙
6-30	桃の首途 全	文化6.	1冊	詩集	
6-31	酒類・醬油容器端石数表 全		1箱		一箱：6-31-1～2
			[2冊		
6-31-1	酒類・醬油容器端石数表 甲編	大正3. 2. 28	1冊	「酒類・醬油製造容器測算方法」及び応用例「差分率」1～300	10.2×19.7(cm) 〔税務署属山崎好平編著〕
6-31-2	酒類・醬油容器端石数表 乙編	大正3. 2. 28	1冊	査定石数・算出容量の時の「差表」	10.2×19.7(cm) 〔税務署属山崎好平著〕
6-32	〔丸薬〕		1袋		紙一袋：6-32-1～7 （袋表書）「神山 近年紛敷こせ物相廻り申候間 能々御吟味之上 御算用■願上候 製薬所選方 本家福田屋」外 水損・虫損あり 紙袋あり
			[3袋		（包紙上書）「備中総社 一子相伝 小児長生丸 調合所 潤生堂謹製」（包紙裏書）「効能」包紙あり
			[4包		袋内：丸薬9包 （袋上書）「讃州金毘羅伊予福田屋津右エ門製肝涼圓」外
6-32-1	〔一子相伝 小児長生丸〕	年月日未詳	1包	内包物の薬の「効能」として熱・はしか等で効果があるとしている	袋内：丸薬3包 （袋上書）「讃州金毘羅伊予福田屋津右エ門製人參薬王丸」外
6-32-2	〔肝涼圓〕	年月日未詳	1袋	肝涼圓の効用について	6-32-1と内包物と上書が同一
			[9包		6-32-1と内包物と上書が同一
6-32-3	〔薬王丸〕	年月日未詳	1袋	薬王丸の効用について	（袋表書）「小児おさへねつさまし 一ふく式百五拾文六厘」とあり、小児の色付絵がある
			[3包		6-32-1と内包物と同じ 上書も同一
6-32-4	〔一子相伝 小児長生丸〕	年月日未詳	1包	6-32-1と同内容	22.2×16.4(cm)
6-32-5	〔一子相伝 小児長生丸〕	年月日未詳	1包	6-32-1と同内容	表紙文字次の為目次の標題
6-32-6	〔小児おさへ ねつさまし〕		1袋	「小児おさへ」の効用について書かれた摺物に包まれて丸薬5包が1袋に入っている	26.0×18.3(cm) 大坂心斎橋南久宝寺町北 勝尾屋六兵衛板
			[5包		26.2×18.2(cm)
6-32-7	〔一子相伝 小児長生丸〕	年月日未詳	1包	6-32-1と同内容	26.2×18.0(cm)
6-33	女文章大和錦 全	天保6.	1冊	女性の手紙文の書き方の例	
6-34	寛政新刻 女教大全艶鑑	年月日未詳	1冊	百人一首等	
6-35	論語示蒙句解 五	年月日未詳	1冊	論語をわかりやすくしたもの（読物）	
6-36	孟子示蒙句解 三	年月日未詳	1冊	四書示蒙句解卷十七 孟子第五 藤文公章句上 四書示蒙句解卷十八 孟子第六 藤文公章句下	

6-37	大學示蒙句解	年月日未詳		1冊	四書示蒙句解叙 四書示蒙句解卷一大學上 四書示蒙句解卷二大學下	26.2×18.0(cm)	＜ 齋仲書著
6-38	四書白文	年月日未詳		1冊	1. 「朱熹集注序説」 2. 「四書	26.2×18.6(cm)	作者：孟子
6-39	孟子 四	宝暦4. 初夏		1冊	孟子卷之十一～十四	26.8×18.0(cm)	朱熹集注
6-40	やしなひ草 (二下)	年月日未詳		1冊	「婦人養草卷之二」下 絵入り	25.8×17.8(cm)	
6-41	やしなひくさ 三ノ下	年月日未詳		1冊	婦人としての心得等	25.8×17.8(cm)	
6-42	孟子示蒙句解 二	年月日未詳		1冊	孟子句解	26.2×18.0(cm)	清菴楼
6-43	道明寺	年月日未詳		1冊	道明寺の謡曲集	24.0×18.0(cm)	
6-44	尺牘問答	年月日未詳	半・豎	1冊	「与国領大書目」外		
6-45	孝経壽話 (下)	文化6. 正		1冊		23.0×16.0(cm)	江戸書肆
6-46	増補寺子用文章	(天保年間カ)		1冊	「年貢祝義状」外	22.0×15.4(cm)	
6-47	南都名所記	文政元 6.		1冊	「奈良名所古跡古歌集」 絵入り	22.4×15.8(cm)	
6-48	高等小學読本 七	明治22 10. 28		1冊	小学校教科用書	23.0×15.4(cm)	裏に尾崎岩
6-49	算法指南車 (全)	文久2. 10. 22		1冊	計算法指南	治等の記述あり 22.4×15.8(cm)	著者：田所時太郎
6-50	地方集金帳	昭和11.		1冊	尾崎醫由合名会社の集金帳	24.6×16.8(cm)	罫紙
6-51	浪花名流記 全	年月日未詳		1冊		22.4×14.0(cm)	
6-52	続詩語碎金 再刻	天保3.		1冊	諺に使われる語句を集めたもの	20.9×14.3(cm)	
6-53	教訓古今道志るべ	天保8.		1冊		22.6×15.6(cm)	(奥書)
6-54	古今増補立花大全	年月日未詳		1冊		「元治元年子九月	隅屋
6-55	用藥須知 卷之四	享保3. 5.		1冊	「金石之土 黄丹」外 漢方薬に関する冊子	22.0×15.4(cm)	
6-56	〔和田篇又集叙〕	年月日未詳		1冊	画数と部首による字引〔又あり〕	22.0×15.8(cm)	
6-57	赤穂之藩御付	明治4. 2. 29カ		1冊		24.8×17.0(cm)	
6-58	出入勘定帖	寛政11. 正 ～享和3. 正 18		1冊		9.1×21.2(cm)	
6-59	〔未使用折本〕	年月日未詳	折本	1冊		虫損あり	
6-60	詩語金声	嘉永3. 11.		1冊	律詩のつくり方 「詩語金声」上巻	8.4×19.1(cm)	
6-61	野戦要務 全	慶応元 5.		1冊		18.0×12.1(cm)	訳者：大鳥圭介陸軍所編「官版」
6-62	歩兵練法 第一帙	元治元 4.		1冊	歩兵の兵法について	18.1×12.1(cm)	
6-63	四國編略 御詠歌 道案内	年月日未詳		1冊		15.6×11.4(cm)	
6-64	御国分武鑑	慶応4.		1冊	各大名の官位及び大名行列の時の道具や旗印等	10.5×15.3(cm)	
6-65	〔増補秋乃ねざめ〕	正徳2. 2.	半・横半折	1冊	各地の名所を和歌・俳諧で記したもの	表紙の標題が汚れて見えなかった為奥付から標題をとる	
6-66	八木豹の巻	天保7. 2.		1冊		10.8×15.4(cm)	
6-67	詩語錦	明和5. 9.		1冊	漢詩の熟語とその例作	16.2×11.3(cm)	
6-68	狂歌詞の海 秋冬恋	年月日未詳		1冊	狂歌言葉集	11.1×16.1(cm)	
6-69	狂歌言葉毎 春夏	年月日未詳		1冊	狂歌言葉集	11.1×16.2(cm)	
6-70	四書字引大全	天保9. 初夏		1冊		12.5×8.6(cm)	
6-71	詩語玉振 下	年月日未詳		1冊	漢詩語集	8.4×18.7(cm)	
6-72	訓語をたまき綱目 上	年月日未詳		1冊		15.6×10.3(cm)	
6-73	聖道 (弁) 物 全	寛政8.		1冊		25.4×17.4(cm)	
6-74	花島烟の輪	文政12	美・横半折	1冊		虫損あり	
6-75	李朝文経	年月日未詳	美・豎	1冊	「五老文庫」 「柴門語」外共十卷		

6-76	和歌・誹諧集	年月日未詳	半・豎	1冊	歌・俳句等の寄せ書き 『器用門』外	挟み込み文書あり
6-77	四季 雨露 草花集	年月日未詳	美・豎	1冊		
6-78	俳句集	明治17. ～22	美・豎	仮1冊		
6-79	大和事始 卷三・四	年月日未詳	半・豎	1冊		
6-80	和事始 卷之一・二	元禄10. 4. 6	半・豎	1冊		
6-81	漢事始 卷之三・四	年月日未詳	半・豎	1冊		
6-82	勢州鈴鹿 孝子万吉伝	寛政元. 5.	半・豎	1冊		
6-83	當時流行詩人芳孝立	年月日未詳		1冊		
6-84	続七部集序	寛政7. 冬		1冊	俳句集（芭蕉）	7.5×17.5(cm) 16.2×12.0(cm) 一括り：6-85-1～136
6-85	葉書類		はかき	1括り 136通		
6-85-1	尾崎岩治・尾崎母上宛橋達子書状	明治13. 2. 25		1通 (5枚)	家庭の近況報告	15.0×9.0(cm) 封筒あり
6-85-2	尾崎岩次宛橋達子書状	(明治14) . 4. 30	はかき	1通	病状報告	発行者：神戸市二ノ宮町二丁目
6-85-3	尾崎千年宛大飼幸書状	(明治) 43. 5. 1	はかき	1通	日常あいさつ	
6-85-4	尾崎千年宛彦書状	(明治) 43. 5. 1	はかき	1通	家内の日常連絡	
6-85-5	尾崎醬油合名会社宛次野文太郎書状	明治13. 4. 17	はかき	1通	礼状	
6-85-6	尾崎岩治宛三木京平書状	明治13. 4. 3	はかき	1通	醬油受け取り通知	
6-85-7	尾崎岩治宛首藤書状	明治13. 1.	はかき	1通	礼状	
6-85-8	尾崎岩治宛西宮神社任務所書状	明治13. 3. 30	はかき	1通	神事の案内	
6-85-9	醬油御店宛大坪金太郎書状	明治13. 3. 30	はかき	1通	槽の宣伝	
6-85-10	尾崎岩治宛大飼幸書状	明治13. 3. 23	はかき	1通	死亡報告	
6-85-11	尾崎岩治宛大飼幸書状	明治13. 3. 22	はかき	1通	病状報告	
6-85-12	尾崎岩治宛首藤書状	明治13. 3. 22	はかき	1通	あいさつ	
6-85-13	尾崎千年宛大飼幸書状	年末詳 3. 6	はかき	1通	試験の済む日を知らせてほしい	
6-85-14	尾崎千年宛太田とめ子書状	年末詳 3. 4	はかき	1通	見舞	
6-85-15	尾崎千年宛太田登免書状	年末詳 3. 1	はかき	1通	面会の誘い	
6-85-16	尾崎岩治宛米野務署亀子忠孝書状	明治12. 11. 20	はかき	1通	礼状	
6-85-17	尾崎岩治宛ちとせ書状	明治12. 12. 2	はかき	1通	礼状	
6-85-18	尾崎岩吉宛守田書状	明治12. 12. 5	はかき	1通	取引関係	
6-85-19	尾崎醬油合名会社宛醬油商鍋屋支店書状	明治12. 12. 4	はかき	1通	取引関係	
6-85-20	尾崎千年宛岡山高等女学校同窓会書状	明治12.	はかき	1通	同窓会関係	
6-85-21	尾崎千年宛大飼幸書状	明治.	はかき	1通	礼状	
6-85-22	尾崎岩治宛帝国生命保険株式会社書状	明治12. 12. 10	はかき	1通	生命保険掛入期日について	
6-85-23	尾崎岩治宛堀井繁次書状	(明治14) . 10. 30	はかき	1通	寸法の問題 合わせ	
6-85-24	尾崎岩治宛尾崎ちとせ書状	明治12. 10. 23	はかき	1通	小包送付の礼状	
6-85-25	尾崎岩治宛尾崎ちとせ書状	明治12. 10. 28	はかき	1通	小包送付の礼状	
6-85-26	尾崎岩治宛橋達子書状	明治12. 11. 23	はかき	1通	小包送付の礼状	
6-85-27	尾崎岩次宛大宝丸谷大三郎書状	明治12. 11. 22	はかき	1通	取引連絡	
6-85-28	尾崎ちとせ宛峯書状	年末詳 10. 2	はかき	1通	日常あいさつ	
6-85-29	尾崎岩次宛大飼幸書状	年月未詳 23	はかき	1通	礼状	
6-85-30	尾崎岩次宛太田彦太郎書状	明治12. 5. 24	はかき	1通	着物の仕立について	
6-85-31	尾崎岩治宛帝国生命岡山支店書状	明治12. 6. 12	はかき	1通	保険請求	
6-85-32	尾崎屋宛田内長尾金次郎書状	明治12. 10. 13	はかき	1通	上醬油の購入申込	
6-85-33	尾崎岩次宛尾崎ちとせ書状	明治12. 10. 3	はかき	1通	品送付願い 書	
6-85-34	尾崎醬油合名会社宛米田商店醬油部書状	明治12. 7. 11	はかき	1通	商品勧誘	
6-85-35	尾崎岩二郎宛三宅鶴吉書状	明治12. 6. 3	はかき	1通	商談	
6-85-36	尾崎醬油店宛高知市紺屋、醬油商鍋屋支店書状	明治12. 6. 22	はかき	1通	運賃の連絡	

6-85-37	〔尾崎岩治宛新開公太郎書状〕	明治2 5. 13	はかき	1通	不動産譲渡
6-85-38	〔尾崎岩治宛貝武源吉書状〕	（明治4カ）. 7. 2	はかき	1通	業務連絡、貝武源吉、近隣報告
6-85-39	〔尾崎岩治宛大宝丸谷大二郎書状〕	明治2 6. 5	はかき	1通	品納入の知らせ状
6-85-40	〔尾崎岩治宛尾崎ちとせ書状〕	明治2 7. 2	はかき	1通	娘よりの礼状・近兄
6-85-41	〔尾崎千賀八宛三原一右門書状〕	明治2 5. 4	はかき	1通	病状報告
6-85-42	〔尾崎岩治宛大飼幸書状〕	年月日未詳	はかき	1通	願書
6-85-43	〔尾崎岩治宛三宅鉄治書状〕	明治3 4. 17	はかき	1通	取引関係
6-85-44	〔尾崎醬油合名会社宛高知市紺屋町醬油商錦屋支店書状〕	明治3 4. 29	はかき	1通	取引関係
6-85-45	〔尾崎千賀八宛帝国生命保険株式会社岡山代理店書状〕	明治2 4. 15	はかき	1通	生命保険料の払込期日及び生命保険料の知らせ
6-85-46	〔〇〇会社宛因来愛次郎書状〕	明治2 4. 19	はかき	1通	事務連絡
6-85-47	〔尾崎岩治・信子宛橋達子書状〕	年末詳 5. 3	はかき	1通	近隣報告
6-85-48	〔尾崎岩治宛小川五三治書状〕	明治3 3. 12	はかき	1通	礼状
6-85-49	〔尾崎岩治・貞子宛三宅常三郎書状〕	明治2 5. 27	はかき	1通	あいさつ
6-85-50	〔尾崎岩次宛橋達子書状〕	明治2 5. 18	はかき	1通	近隣報告
6-85-51	〔尾崎会社宛憲生宛居士書状〕	明治2 5. 14	はかき	1通	墓参への礼状
6-85-52	〔尾崎岩治宛尾崎ちとせ書状〕	明治2 5. 16	はかき	1通	近隣報告
6-85-53	〔尾崎合資会社宛佐藤元吉書状〕	年末詳 5. 29	はかき	1通	取引関係
6-85-54	〔尾崎岩治宛大飼幸書状〕	明治2 5. 15	はかき	1通	礼状
6-85-55	〔尾崎岩治宛森喜平書状〕	明治2 . 11	はかき	1通	取引関係
6-85-56	〔尾崎岩二郎宛三宅鉄治書状〕	年末詳 6. 12	はかき	1通	取引関係
6-85-57	〔尾崎岩治宛大飼幸書状〕	明治2 6. 12	はかき	1通	礼状
6-85-58	〔尾崎会社宛多度津組組長書状〕	明治2 6. 11	はかき	1通	積荷案内
6-85-59	〔尾崎岩治宛尾崎ちとせ書状〕	明治2 9. 27	はかき	1通	近隣報告
6-85-60	〔尾崎岩次宛大飼幸書状〕	明治2 9. 27	はかき	1通	縁談
6-85-61	〔尾崎岩治宛自車三宅商会書状〕	明治2 9. 20	はかき	1通	案内
6-85-62	〔尾崎醬油店宛醬油商錦屋支店書状〕	明治2 9. 18	はかき	1通	受取状
6-85-63	〔尾崎岩治宛大飼幸書状〕	明治2 9. 19	はかき	1通	縁談
6-85-64	〔尾崎岩治宛大飼幸書状〕	明治2 10. 8	はかき	1通	あいさつ
6-85-65	〔尾崎岩治宛大飼幸書状〕	明治2 10. 19	はかき	1通	あいさつ
6-85-66	〔尾崎岩治宛大飼幸書状〕	明治2 10. 29	はかき	1通	あいさつ
6-85-67	〔尾崎醬油合名会社宛東野事務所書状〕	明治9 4. 30	はかき	1通	職員俸給額に関する所得事項照会について
6-85-68	〔岡崎屋醬油製造元宛神内新太郎書状〕	年月日未詳	はかき	1通	取引関係
6-85-69	〔尾崎岩吉宛田代敬告書状〕	明治2 6. 14	はかき	1通	取引関係
6-85-70	〔尾崎岩治宛小澤大阪支店書状〕	明治2 7. 28	はかき	1通	取引関係
6-85-71	〔尾崎岩治宛草切兵衛本店書状〕	明治2 7. 21	はかき	1通	出荷の知らせ
6-85-72	〔尾崎岩治宛尾崎ちとせ書状〕	明治2 7. 16	はかき	1通	近隣報告
6-85-73	〔丸尾醬油合名会社宛尾崎醬油書状〕	明治2 7. 15	はかき	1通	発送の知らせ
6-85-74	〔尾崎岩治宛田代哲男書状〕	明治2 7. 18	はかき	1通	あいさつ
6-85-75	〔尾崎岩治宛貝武源吉書状〕	年末詳 5. 12	はかき	1通	取引案内
6-85-76	〔尾崎岩治宛中戸豊二書状〕	明治2 9. 23	はかき	1通	礼状
6-85-77	〔尾崎岩治宛大飼幸書状〕	明治 . 7. 13	はかき	1通	あいさつ
6-85-78	〔尾崎岩治宛米屋呉服店地方部書状〕	明治2 9. 20	はかき	1通	店の宣伝
6-85-79	〔尾崎岩治宛醬油組長大塚精一書状〕	明治2 4. 17	はかき	1通	総会の案内
6-85-80	〔尾崎岩次宛川上又七郎書状〕	明治2 4. 28	はかき	1通	悔状への礼状
6-85-81	〔尾崎岩次宛柳越平一郎書状〕	明治2 4. 29	はかき	1通	転勤の知らせ
6-85-82	〔尾崎岩治宛尾崎ちとせ書状〕	明治2 3. 26	はかき	1通	送金の礼状・近隣報告
6-85-83	〔尾崎氏宛谷大二郎書状〕	年末詳 4. 30	はかき	1通	取引関係

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

6-85-84	〔石井半造宛銅屋支古書状〕	明治2	4. 16	はかき	1通	ラベルの注文仕様
6-85-85	〔尾崎岩次宛大塚精一書状〕	明治2	4. 25	はかき	1通	組合会合関係
6-85-86	〔尾崎岩次宛草刈兵衛書状〕	明治2	2. 23	はかき	1通	勘定書・取付等
6-85-87	〔尾崎岩次宛尾崎ちとせ書状〕	明治2	4. 24	はかき	1通	近況
6-85-88	〔尾崎岩次宛尾崎ちとせ書状〕	明治2	4. 12	はかき	1通	近隣報告
6-85-89	〔尾崎岩次宛大飼幸書状〕	(明治4カ)	. 4. 22	はかき	1通	近況
6-85-90	〔尾崎岩次宛草刈兵衛書状〕	明治2	5. 3	はかき	1通	勘定書・取付等
6-85-91	〔尾崎岩次宛児島郡醫由製醬組合事務所書状〕	明治2	11. 7	はかき	1通	瀬戸田野署長来任送迎案内及出欠届依頼
6-85-92	〔尾崎醬油合名会社宛小川貞太郎書状〕	明治2	6. 14	はかき	1通	取引関係
6-85-93	〔尾崎岩次宛橋達子書状〕	明治3	2. 12	はかき	1通	新年のあいさつ
6-85-94	〔尾崎醬油会社宛横田手拭商古書状〕	明治3	1. 17	はかき	1通	取引関係
6-85-95	〔尾崎岩次宛橋達子書状〕	明治2	12. 16	はかき	1通	商品受取報告
6-85-96	〔尾崎岩次宛ちとせ書状〕	明治3	1. 12	はかき	1通	近隣報告
6-85-97	〔尾崎醬油古宛銅屋支古書状〕	明治3	2. 26	はかき	1通	取引について
6-85-98	〔尾崎岩次宛井上小三郎書状〕	明治3	2. 27	はかき	1通	縁談
6-85-99	〔尾崎岩次宛尾崎ちとせ書状〕	明治3	3. 1	はかき	1通	近隣報告
6-85-100	〔尾崎岩次宛尾崎千年書状〕	明治3	2. 28	はかき	1通	近隣報告
6-85-101	〔尾崎醬油合名会社宛日用品共司購買組書状〕	明治3	3. 7	はかき	1通	取引関係
6-85-102	〔尾崎岩次宛大飼幸書状〕	明治3	1. 26	はかき	1通	近隣報告
6-85-103	〔尾崎岩次宛尾崎ちとせ書状〕	明治2	9. 17	はかき	1通	近隣報告
6-85-104	〔尾崎岩次宛尾崎ちとせ書状〕	明治2	8. 24	はかき	1通	近隣報告
6-85-105	〔尾崎岩次宛森喜平書状〕	明治2	8. 30	はかき	1通	取引関係
6-85-106	〔尾崎醬油古宛銅屋支古書状〕 マ	明治2	9. 4	はかき	1通	商品取引について
6-85-107	〔尾崎岩次宛原西古書状〕	年末詳	9. 2	はかき	1通	商品取引
6-85-108	〔尾崎合名会社宛銅屋支古書状〕	明治2	8. 26	はかき	1通	商品取引
6-85-109	〔尾崎岩次宛大飼幸書状〕	明治2	8. 3	はかき	1通	近隣報告
6-85-110	〔尾崎岩次宛新開公太郎書状〕	明治2	8. 11	はかき	1通	取引関係
6-85-111	〔尾崎岩次宛大飼幸書状〕	明治2	8. 9	はかき	1通	親戚関係の近隣報告
6-85-112	〔尾崎岩次・太田彦太郎宛大飼幸書状〕	明治2	8. 13	はかき	1通	近隣報告
6-85-113	〔尾崎岩次宛橋達子書状〕	明治2	8. 13	はかき	1通	近隣報告
6-85-114	〔尾崎岩次宛武原吉書状〕	(明治カ)	. 8. 15	はかき	1通	商売見本に関する事
6-85-115	〔太田彦太郎宛書状〕	明治2	8. 14	はかき	1通	朝日ビール瓶の受取確認について 差出人不明
6-85-116	〔尾崎岩次宛尾崎ちとせ書状〕	明治2	5. 28	はかき	1通	近隣報告 色々と物品や金銭を送ってくる事について
6-85-117	〔尾崎岩次宛尾崎ちとせ書状〕	(明治カ)	. 7. 20	はかき	1通	下宿での生活について
6-85-118	〔尾崎岩次宛尾崎ちとせ書状〕	明治2	5. 22	はかき	1通	近隣報告
6-85-119	〔尾崎言子宛尾崎秀子書状〕	明治2	11. 18	はかき	1通	礼状
6-85-120	〔尾崎岩次宛三宅鉄治書状〕	(明治2カ)	. 9. 10	はかき	1通	返事を求めている
6-85-121	郵便物受領証	明治2	8. 24		1枚	尾崎岩次-尾崎千登世
6-85-122	〔尾崎岩次宛森喜平書状〕	明治2	8. 19	はかき	1通	取引依頼
6-85-123	〔尾崎岩次宛尾崎ちとせ書状〕	明治2	8. 16	はかき	1通	帰国の際に三千円頂きたいという依頼
6-85-124	〔尾崎岩次宛橋達子書状〕	明治2	9. 14	はかき	1通	エビ・イリコ等の送付依頼
6-85-125	〔尾崎醬油古宛書状〕	年末詳	9. 10	はかき	1通	商品取引関係
6-85-126	〔尾崎岩次宛尾崎ちとせ書状〕	明治2	9. 13	はかき	1通	近隣報告
6-85-127	〔尾崎醬油商古宛原左十郎書状〕	年末詳	9. 11	はかき	1通	以前問い合わせのあった空樽の件についての通知

6-85-128	〔尾崎岩治宛太田書状〕	年月日未詳	ほかき	1通	品物を送付するかどうかの問い合わせ	
6-85-129	〔尾崎岩治宛尾崎ちとせ書状〕	明治13. 9. 14	ほかき	1通	品物の送付願い、	
6-85-130	〔尾崎岩次宛尾崎ちとせ書状〕	明治12. 9. 10	ほかき	1通	学資の送付願い、	
6-85-131	〔尾崎岩治宛大塚精一書状〕	明治12. 10. 21	ほかき	1通	醤油出品願い、	
6-85-132	〔尾崎岩次宛大飼幸書状〕	明治13. 5. 10	ほかき	1通	連絡用	
6-85-133	〔尾崎市上様宛橋たつ子書状〕	明治13. 5. 13	ほかき	1通	近所報告及礼	
6-85-134	〔尾崎岩治宛マルブ醤油東吉書状〕	大正13. 5. 12	ほかき	1通	礼状	
6-85-135	〔小川五三治宛尾崎岩治書状〕	明治13. 5.	ほかき	1通	礼状	
6-85-136	〔合名会社尾崎岩次郎宛今村源太郎書状〕	年末詳 7. 24	ほかき	1通	礼状とあいさつ状	
6-86	俳諧をたまき綱目 上	年月日未詳		1冊		15.7×10.9(cm)
6-87	詩法掌韻大成 卷之五 同六	元禄6. 2.		1冊		15.6×10.5(cm) 書林高屋平
6-88	易学小筌 完	弘化4. 正		1冊	新井白蛾著の易学に関する書	右衛門殿行
6-89	歩操新式 小隊教練	元治元 7.	半・横半折	1冊	兵法こつて	17.2×10.9(cm)
6-90	医療弓草 上編 坤	文政4. 12.		1冊		18.1×12.5(cm) 三河勝兼齋
6-91	医療弓草 上編 乾坤	年月日未詳		1冊	漢方療法と漢方薬の手引	鳥巢著 18.2×12.5(cm) 三河勝鳥巢
6-92	護国女太平記 四	年月日未詳	半・堅	1冊		道人謙齋著 共五冊
6-93	護国女太平記 三	年月日未詳	半・堅	1冊		共五冊
6-94	護国女太平記 五	年月日未詳	半・堅	1冊		共五冊
6-95	護国女太平記 一	年月日未詳	半・堅	1冊		共五冊
6-96	護国女太平記 二	年月日未詳	半・堅	1冊		共五冊
6-97	屋し奈ひ草 四ノ下	年月日未詳		1冊	婦人養草巻第四之目録の続き 四ノ下 絵入り	25.8×17.8(cm)
6-98	やしなひ草 二	年月日未詳		1冊	婦人養草巻第二之目録及び巻之二	25.8×17.8(cm)
6-99	やしなひくさ 三	年月日未詳		1冊	婦人としての心得等	25.8×17.8(cm)
6-100	屋し奈ひ草 四	年月日未詳		1冊	婦人養草巻第四之目録 絵入り	25.8×17.8(cm)
6-101	囲碁四角鈔 作○指南 下	宝永7.		1冊	碁譜	25.8×18.2(cm)
6-102	雁嶺石菴散人詩稿	年月日未詳	半・堅	1冊	詩集	
6-103	琴曲歌さらへ	文政4.	半・横半	1冊		
6-104	天元流勢相方立極秘	年月日未詳		1冊	家相秘伝	10.9×16.8(cm)
6-105	小謡公葉袋 全	延享5. 3.		1冊		15.4×9.0(cm)
6-106	歩操新式 生兵教練	元治元 5.		1冊	兵法こつて	11.4×15.6(cm)
6-107	新撰数学 全	明治9. 10. 5		1冊	〔四頁雑問〕 100問及び〔答之部〕	11.0×15.0(cm) 編輯兼出版 人：児玉篤造
6-108	年中狂詩 二月	年月日未詳		1冊	序文・詩	18.4×12.1(cm) 作者：中刈 極堂
6-109	熊坂	年月日未詳		1冊	謡曲本	18.7×13.3(cm)
6-110	橋柳慶	宝暦5.		1冊	橋柳慶の謡曲本	18.7×13.3(cm)
6-111	韻鏡秘事大全	寛文10. 9.		1冊		18.8×13.5(cm) 月・日を書 いた挟み込み文書あり 破損 あり
6-112	剣徳篇 全	慶応元 9.		1冊		18.7×13.2(cm)
6-113	俳諧七部集	年月日未詳		1冊		15.9×10.9(cm)
6-114	俳諧をたまき綱目 上	年月日未詳		1冊	俳句集	15.5×10.8(cm)
6-115	俳諧をたまき綱目 下	年月日未詳		1冊	俳句集	15.6×10.7(cm)
6-116	〔表紙〕	年月日未詳		1枚		26.0×18.4(cm) 〔保元物語 三〕の表紙のみ

◆◆◆ 〔箱7〕 7-1~7-4-25 ◆◆◆					
7-1	〔尾崎会社帳簿〕			1括り 〔2冊	一括り：7-1-1~2
7-1-1	明治四十年 売上帳 尾崎会社	明治40.	半・豎	1冊	
7-1-2	明治四拾三年 揚上帳 尾崎会社	明治41.	半・豎	1冊	
7-2	〔尾崎会社帳簿〕			1括り 〔7冊	一括り：7-2-1~2
7-2-1	明治四拾五年 売上帳 尾崎会社	明治45.	半・豎	1冊	
7-2-2	明治四拾五年 売掛帳 尾崎会社	明治42.	半・豎	1冊	
7-2-3	明治四十二年 売掛帳 尾崎会社	明治43.	半・豎	1冊	
7-2-4	四十四年 売上帳 尾崎会社	明治44.	半・豎	1冊	
7-2-5	大正三年 売上帳 尾崎会社	大正3.	半・豎	1冊	
7-2-6	大正四年 売上帳 尾崎会社	大正4.	半・豎	1冊	
7-2-7	大正五年 売上帳 尾崎会社	大正5.	半・豎	1冊	
7-3	〔尾崎会社帳簿〕			1括り 〔8冊	一括り：7-3-1~8
7-3-1	大正四年 現金売上帳 尾崎会社	大正4.	半・豎	1冊	
7-3-2	大正五年 現金売上帳 尾崎会社	大正5.	半・豎	1冊	
7-3-3	大正六年 現金売上帳 尾崎会社	大正6.	半・豎	1冊	
7-3-4	大正六年 売上帳 尾崎会社	大正6.	半・豎	1冊	
7-3-5	大正七年 現金売上帳 尾崎会社	大正7.	半・豎	1冊	
7-3-6	大正八年 現金売上帳 尾崎会社	大正8.	半・豎	1冊	
7-3-7	大正九年 現金売上帳 尾崎会社	大正9.	半・豎	1冊	
7-3-8	〔大正十五年カ 現金売上帳〕	大正15. カ	半・豎	1冊	表紙裏に「大正十五年十二月 廿五日午前一時廿五分／改元 ／明和元年ト改ム」とある
7-4	〔尾崎会社帳簿〕			1括り 〔20冊 〔2綴 〔仮1冊 〔1枚 〔1袋	一括り：7-4-1~25
7-4-1	明治四拾三年 正福丸 桶口算用帳 会社	明治42.	半・豎	1冊	一枚目に「桶屋」とある 虫 損あり
7-4-2	明治二十五年七月 醤油容器調査簿 尾崎岩治・尾崎吉 郎	明治25. 7.	美・豎	1冊	
7-4-3	〔袋〕	明治27.		1枚	袋表書「二拾七年度 雑書証 類袋 尾崎商店
7-4-4	三十五年一月 書付入 本店	明治35. 1.		1袋 〔25枚 〔1通 〔1綴	1袋：7-4-4-1~4 内袋表書「三拾五年三月 小 切残袋 本店
7-4-4-1	〔名刺〕			1枚	岡山県備中国浅口郡長尾村三百十番邸 小野甚三郎
7-4-4-2	〔敬文館注用〕		横刃小切	1通	7.3 × 3.6 (cm) 内袋こ入っ ている
7-4-4-3	〔白紙〕			1綴	内袋に入っている 紙紐で細長く切った白紙の綴

				33枚	
7-4-4	〔紙片〕			24枚	られている 内袋に入っている 内袋をバラバラに入っていたものをSILティッシュに包みまとめる
7-4-5	明治三十六年正月 醤油台帳 尾崎本店	明治36. 正	美・縦	1冊	
7-4-6	四十四年一月 松・ツル売上帳	明治43. 1.	半・縦	仮1冊	
7-4-7	四十四年四月 算用口 尾崎会社	明治44. 4.		1冊	半紙・美濃紙等色々の形態の 用紙が綴られて一冊となっている
7-4-8	大正四年度 諸未帳 尾崎	大正4.	美・縦	1冊	
7-4-9	大正五年 諸未現存帳 尾崎会社	大正5.	美・縦	1冊	
7-4-10	大正三年一月 諸未帳 尾崎会社	大正3. 1.	美・縦	1冊	
7-4-11	大正六年 諸未現存帳 尾崎会社	大正6.	美・縦	1冊	
7-4-12	大正七年 諸未現存帳 尾崎会社	大正7	美・縦	1冊	
7-4-13	大正八年 諸未現存帳 尾崎会社	大正8.	美・縦	1冊	
7-4-14	大正九年 諸未現存帳 尾崎会社	大正9.	美・縦	1冊	
7-4-15	大正十年一月 諸未現存帳 尾崎会社	大正10. 1.	美・縦	1冊	
7-4-16	大正拾老年 醤油製造簿 児島市琴静町尾崎醤油合名会社	大正11.	美・縦	1冊	
7-4-17	大正拾貳年 醤油製造簿 岡山県児島郡琴静町村 尾崎醤油合名会社	大正12.	美・縦	1冊	
7-4-18	□□□□ 雑記 尾崎	(大正期カ)		1冊	20.5×14.5(cm) 20.8×15.4 (cm) 裏表紙に「□正三年十一月 □油持出張 尾崎」の記載あり 十月四日からは「尾崎言子作文科」のノートを使用し2冊が綴られている
7-4-19	昭和二年二月 人夫帳 尾崎	昭和2. 2.	半・縦	1冊	
7-4-20	雑帳 尾崎会社	(大正期カ)		1冊	14.0×20.0(cm)
7-4-21	自大正九年十月 至大正 年 月 神戸勘定口	大正9. 10.	半・縦	1冊	
7-4-22	〔鉄道・船隻計算書等〕	大正10. 8. 28		1綴 〔5通〕	ほかき等
7-4-23	〔領収書等〕	大正11. 5. 2		1綴 〔6通〕	人夫代 黒田政吉→尾崎岩治
7-4-24	大正式年 醤油第壹台帳 尾崎会社	大正2.	美・縦	1冊	
7-4-25	大正式年 醤油第貳台帳 尾崎会社	大正2.	美・縦	1冊	
◆◆◆ 〔箱8〕 8-1～8-129 ◆◆◆					
8-1	金銭出納簿	明治29. 1. 5 ～12. 31	半・縦	1冊	収入・支出について
8-2	葛口帳	大正9. 3.		1冊	麦の値段
8-3	明治四十三年 給料算用帳	明治42	半・縦	1冊	給料明細等
8-4	明治三拾老年 醤油本帳	明治31. 2. 3 ～32. 2. 18	半・縦	1冊	
8-5-1	〔尾崎醤油合名会社算用帳等帳簿類一括〕	明治38. 5.		一括り	一括り：8-5-1 ～10 細い

8-5-1	明治四十三年 算用台帳	明治42.	半・縦	1冊		紐で一括りしてある
8-5-2	明治四十年 算用帳	明治41.	半・縦	1冊	会社	罫紙
8-5-3	明治三十九年 算用帳	明治39.	半・縦	1冊	会社	罫紙
8-5-4	明治四十年 算用帳	明治40.	半・縦	1冊	会社	罫紙
8-5-5	明治三十八年 算用帳	明治38.	半・縦	1冊	尾崎醤油合名会社	罫紙
8-5-6	大正拾年 呉服御通 岡崎屋様 榎本屋	大正10. 2. 明治40.	美・横半折	1冊	榎本屋 岡崎屋様	罫紙
8-5-7	明治三十八年五月 雪隠新築入費帳 尾崎敬子花亭	明治38. 5.	半・横長	1冊	尾崎敬子花亭	
8-5-8	四十年一月 原品買入帳	明治40.	半・縦	1冊	会社	罫紙※明治40年1月より41年4月迄7ヶ月の計算書及び込み※原料の仕入元・数量・価額あり
8-5-9	大正四年 醤油送り帳 尾崎商店様	大正4. 1. ~12.	半・横半折	1冊	尾崎商店	
8-5-10	明治四十年 貸借正福 未済帳	明治40.	半・縦	1冊	会社	罫紙
8-6	明治廿五年四月 醤油店雇米帳 尾崎岩治	明治25. 5. 10 ~12.	半・横半折	1冊	雇入米費帖	(裏表紙) 尾崎岩治
8-7	金銀質覚帳	丑 7. ~安政3.	美・横列	1冊		
8-8	[] 金銀質 [] 吉旦	戌 12. ~子 正	美・横列	1冊		
8-9	金銭出納帳	明治25. 4. ~6.	美・横列	1冊	生活用品等の金銭出納	
8-10	諸村口帳	昭和38. 1.	半・横半折	1冊	相場の変動の口帳	
8-11	御通様	大正6. 12. ~7. 12.	半・横半折	1冊	食料品等 岡野→尾崎	
8-12	大正六年九月大吉日 御通	大正6. 9. 1 ~7. 8. 31	半・横半折	1冊	買物帳簿 鴨井呉服店→本尾崎	
8-13	大正六年二月 生魚御通 岡崎屋様	大正6. 2. ~7. 2. 6	半・横半折	1冊	生魚買物帳 荻野浅吉→岡崎屋	罫紙
8-14	呉服物御通	大正6. 1. 25 ~7. 1. 31	美・横半折	1冊	姫井呉服店→尾崎岩治	
8-15	御通	大正6. 1. 25 ~7. 1. 31	半・横半折	1冊	買物帳簿 木材屋→岡崎屋	罫紙
8-16	生魚御通	大正6. 1. 23 ~7. 2. 4	半・横半折	1冊	魚の買物帳簿 日笠長五郎→岡崎屋	罫紙
8-17	清酒御通 前富酒古	大正6. 10. ~7. 9.	半・横半折	1冊	前富酒古→醤油屋崎	
8-18	酒御通	大正6. 1. 24 ~7. 1. 23	半・横半折	1冊	酒の帳簿 岡田屋→岡崎屋	
8-19	御通	大正6. 2. ~7. 1.	半・横半折	1冊	布・着物等 萬履物石合商店→岡崎屋	罫紙
8-20	醤油御通	昭和7.	美・横半折	1冊	尾崎醤油合名会社→平井勘三郎	罫紙
8-21	御通	大正4. 2. ~5. 2.	美・横半折	1冊	萬履物石合商店→岡崎屋	罫紙
8-22	酒御通 岡田屋酒古	大正4. 2. 15 ~5. 2. 14	半・横半折	1冊	酒の帳簿 岡田屋酒古→岡崎屋	
8-23	大正四年二月 御通 〆様	大正4. 2.	半・横半折	1冊	炭等買物帳	罫紙
8-24	大正四年 呉服御通 岡崎屋様	大正4.	半・横半折	1冊	反物等買物帳 備前児島郡田ノ口尾崎多作→岡崎屋	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

8-25	呉服物御通	大正4.	半・横半折	1冊	姫井呉服店からの買物帳簿 姫井呉服店→尾崎岩治	
8-26	生魚御通	大正4. 2. 15 ～12. 18	半・横半折	1冊	魚の帳簿 荻野浅造→岡崎屋	罫紙
8-27	酒御通 岡田屋酒古	大正10. 4. 6 ～12. 17	半・横半折	1冊	酒の帳簿 岡田屋→岡崎屋	19.8×14.5(cm)
8-28	絹布類御通 岡崎屋 尾崎様	大正10.	美・横半折	1冊	買物帳 岡山県児島郡味野町◎山本富太郎→岡崎屋・尾崎	
8-29	御通 角屋	大正6. 1. ～12. 12	半・横半折	1冊	生活用品の帳簿 荒物屋 角屋→岡崎屋	19.2×13.0(cm) 罫紙
8-30	呉服物御通 姫井呉服店	大正5.	半・横半折	1冊	呉服の帳簿 姫井呉服店→尾崎岩治	
8-31	大正五年 御通 岡崎様	大正5. 9. ～6. 9.	半・横半折	1冊	食品買物帳簿 三谷云台→岡崎屋	罫紙
8-32	大正六年 榎本屋 呉服御通 岡崎屋様	大正6.	美・横半折	1冊	通帳	
8-33	大正六年二月 塩屋 御通 ◎様	大正6. 2.	美・横半折	1冊	通帳	
8-34	大正六年 ◎今田屋商店 呉服商店 ◎商店様	大正6. 3. 13 ～7. 10. 26	美・横半折	1冊	通帳	
8-35	〔集金帳・書出帳〕	明治37. 旧12		1括り 〔9冊〕		一括り：8-35-1～9 9冊のと同じ紐を紙紐で括っている
8-35-1	卅七年旧十二月 集金帳	明治37. 12	半・横半折	1冊	裏表紙「寿吉」	
8-35-2	三十七年旧十二月 集金帳	明治37. 12	半・横半折	1冊	裏表紙「甚三」	
8-35-3	三十七年旧十二月 集金帳	明治37. 12	半・横半折	1冊	裏表紙「寿吉・扱主言欠 と書かれて抹消	
8-35-4	明治三十七年 峠書出帳 旧十二月吉日	明治37. 12	半・横長	1冊	裏表紙「◎会社」	
8-35-5	明治三十七年 小田ノ口書出帳 旧十二月吉日	明治37. 12	半・横長	1冊	裏表紙「◎会社」	
8-35-6	明治三十七年 奥書出帳 旧十二月吉日	明治37. 12	半・横長	1冊	裏表紙「◎会社」	
8-35-7	明治三十七年 引綱書出帳 旧十二月吉日	明治37. 12	半・横長	1冊	裏表紙「◎会社」	
8-35-8	明治三十七年 集書出帳 旧十二月吉日	明治37. 12	半・横長	1冊	裏表紙「◎会社」	
8-35-9	明治三十七年 西部書出帳 旧十二月吉日	明治37. 12	半・横長	1冊	裏表紙「◎会社」	
8-36	〔売掛帳〕	年未詳 2. 1 ～明治32. 1. 末日	半・横長	1冊	（裏書）「◎三十式年正月末迄 大尾 尾崎商店」とじ紐が切れている為前次の可能性あり	
8-37	大正六年八月吉日 白尾・峠・由加書出帳	大正6. 8.	半・横長	1冊	8-37～43まで重ねられて二ツ折になっている	
8-38	大正六年八月吉日 小田ノ口書出帳	大正6. 8.	半・横長	1冊	（裏表紙）「尾崎會社」	
8-39	大正六年八月吉日 東部書出帳	大正6. 8.	半・横長	1冊	（裏表紙）「尾崎會社」	
8-40	大正六年八月吉日 奥部書出帳	大正6. 8.	半・横長	1冊	（裏表紙）「尾崎會社」	
8-41	大正六年八月吉日 西部書出帳	大正6. 8.	半・横長	1冊	（裏表紙）「尾崎會社」	
8-42	大正六年八月吉日 上村下村書出帳	大正6. 8.	半・横長	1冊	（裏表紙）「尾崎會社」	
8-43	大正六年八月吉日 渋川引綱書出帳	大正6. 8.	半・横長	1冊	（裏表紙）「尾崎會社」	
8-45	〔売掛金 書出帳〕	大正11. 1. ～9.	半・横長	1括り 〔10冊〕	（引綱・渋川）（東部）（西部）（白尾・峠・由加）（奥・小田ノ口・岡）	8-44は番号つけまちがもにより欠番 （奥書）「尾崎會社」 10冊のと同じ紐を一括りにしている
8-45-1	大正拾壹年九月吉日 引綱・渋川書出帳	大正11. 9.	半・横長	1冊	（裏表紙）「尾崎會社」	
8-45-2	大正拾壹年九月吉祥 東部書出帳	大正11. 9.	半・横長	1冊	（裏表紙）「尾崎會社」	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

8-45-3	大正拾老年九月吉日	西部書出帳	大正11. 9.	半・横長	1冊	(裏表紙)	尾崎会社
8-45-4	大正拾老年九月吉日	白尾崎追加書出帳	大正11. 9.	半・横長	1冊	(裏表紙)	尾崎会社
8-45-5	大正拾老年九月吉日	奥・小田ノ口・岡部書出帳	大正11. 9.	半・横長	1冊	(裏表紙)	尾崎会社
8-45-6	大正拾老年老月吉日	東部書出帳	大正11. 1.	半・横長	1冊	(裏表紙)	尾崎会社
8-45-7	大正拾老年老月吉日	奥・小田ノ口・岡部書出帳	大正11. 1.	半・横長	1冊	(裏表紙)	尾崎会社
8-45-8	大正拾老年老月老日	白尾崎追加書出帳	大正11. 1.	半・横長	1冊	(裏表紙)	尾崎会社
8-45-9	大正拾老年老月老日	西部書出帳	大正11. 1.	半・横長	1冊	(裏表紙)	尾崎会社
8-45-10	大正拾老年老月老日	弓網刈書出帳	大正11. 1.	半・横長	1冊	(裏表紙)	尾崎会社
8-46	人夫帳		昭和5. 3. 1	半・堅	1冊	勤務表	尾崎愛三郎
8-47	清酉売上帳		明治4 旧正 ～	美・横列	1冊	商品とその値段書上	尾崎愛三郎
8-48	雑帳		大正4.		1冊	醤油の仕込みこつて等	21.0×13.5(cm)
8-49	絹布類御通		大正6.	美・横半折	1冊	買物帳簿 岡崎屋→尾崎屋	
8-50	御通		6年度	美・横半折	1冊	買物帳簿 おぶらべ内田呉服店→岩崎岩治	
8-51	地子家賃取立帳		明治3.	美・横列	1冊		
8-52	明治三十年正月 第一醤油台帳 尾崎商店		明治30. 正	半・堅	1冊	醤油外仕納帳	罫紙 破損甚し
8-53	請取渡空帳		文政12 ～13.	美・横列	1冊	受取・受渡・金銭の書上帳簿	
8-54	(貸借取書等)				1括り [18通 [2括り]		一括り：8-54-1～20 紙紐をSILティッシュに結びめる
8-54-1	奉々忍願文		卯 8. 21	堅紙	1通	貸金・土地返済・訴状案文	
8-54-2	口上		(安政3カ) . 9. 25	横断紙	1通	大介に対する地所・貸銀返済を願出 菊太郎・田之口請持名主栄太郎・愛三郎大介一歌二	
8-54-3	覚 (貸銀受取小書付)		寅 12. 29	横断紙	1通		(年貢か税か不明)
8-54-4	覚 (米綿受取り書付)		年月日未詳	横断紙	1通		
8-54-5	證書之事		嘉永6. 12	横断紙	1通	御屋鋪兼御講替し銀 受取 田之口村歌治より屋鋪宛	
8-54-6	(小書付)		年月日未詳	横断紙	1通	福田新田所有地明細の一部カ	
8-54-7	(問い合わせと返事)		年月未詳 23	横断紙	1通	前半 福田新田田地入手の年号月日聞き合わせ 本家→上店 下半 (上店カ)→(本家カ)	
8-54-8	覚 (目明前借の受取)		巳 12. 29	横断紙	1通	田之口村半次郎→同村陸次郎	
8-54-9	覚 (番人前借受取)		卯 12. 29	横断紙	1通	半次郎→菊四郎	
8-54-10	覚 (番人前借受取)		卯 4. 13	横断紙	1通	五人組長紋次郎→菊四郎	
8-54-11	覚 (番人前借受取)		卯 2. 28	横断紙	1通	名主半次郎→菊四郎	
8-54-12	(茶・糶代書上)		巳 1. 8	横断紙	1通		
8-54-13	覚 (借用銀受取)		酉 7. 13	横断紙	1通	田之口卯右衛門→陸次郎	
8-54-14	覚 (借用銀一部返済受取)		年末詳 11. 4	横断紙	1通	要右衛門→陸次郎	
8-54-15	覚 (借銀一部返済届)		酉 7. 13	横断紙	1通	要右衛門→陸次郎	
8-54-16	覚 (借銀一部返金受取)		酉 8. 5	横断紙	1通	要右衛門→陸次郎	
8-54-17	覚 (番人前借受取)		巳 4. 18	横断紙	1通	名主半次郎→陸次郎	
8-54-18	(受取外)				1括り [8通]		一括り：8-54-18-1～8
8-54-18-1	覚 (恒頭口在銀受取)		子 3. 15	横断紙	1通	名主半次郎→菊四郎	
8-54-18-2	覚 (銀札受取)		酉 12. 20	横断紙	1通	半次郎→陸次郎	
8-54-18-3	覚 (一宮勧化銀持書付)		酉 11. 22	横断紙	1通	名主半次郎→陸次郎	
8-54-18-4	覚 (小田之口六反事入用書付)		酉 7. 13	横断紙	1通	名主半次郎→陸次郎	
8-54-18-5	覚 (江戸通客葬式代入用)		年月日未詳	横断紙	1通	善藏→村方へ請求	
8-54-18-6	(銀札受取覚書)		年月日未詳	横断紙	1通	差出・宛名なし	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

8-54-18-7	覚（銀札受取覚）	年末詳 7. 23	横断紙 1枚	半次郎→陸次郎	
8-54-18-8	覚（請取覚）	年末詳 7. 23	横断紙 1枚	陸太郎→難皮	
8-54-19	覚		1括り 〔3枚〕		一括り：8-54-19-1～3
8-54-19-1	覚（銀札勘定覚）	年末詳 11. 30	横断紙 1通	半次郎→菊四郎	
8-54-19-2	覚（石樋代請求書）	辰 4.	横断紙 1通	紋次郎→菊四郎	
8-54-19-3	覚（利金の返済覚）	辰 7. 13	横断紙 1通	半次郎→菊四郎	
8-54-20	覚（目明前借静取）	巳 12. 21	横断紙 1通	名主半次郎→陸次郎	
8-55	〔覚等一括り〕		1括り 〔27通〕		紙紐一括り8-55-1～27 〔紙紐上書〕「丑七月払ノ分 受取」紙紐をSILティッシ ュルに変え、全体を包む
8-55-1	おまへ（大だこ等代金書上）	丑 12.	横断紙 1通	田の口竹藏→岡崎屋	
8-55-2	覚（石灰等代金受取）	丑 12.	横断紙 1通	よしつ屋次郎左衛門→岡崎屋	
8-55-3	覚（金銭受取証）	丑 12.	横断紙 1通	浜屋→岡崎屋	
8-55-4	覚（金銭受渡し）	丑 9. 15	横断紙 1通	尾原元西屋→田ノ口岡崎屋	
8-55-5	覚（受取証）	丑 12.	横断紙 1通	真〇茶代金受取書 美善屋久兵衛→岡崎屋	
8-55-6	覚（松の運搬代金受取）	寅 3. 19	横断紙 1通	あじの川の屋忠兵衛→田ノ口五人組頭菊四郎	
8-55-7	覚（俵受取）	丑 12.	横断紙 1通	安太郎→本亭岡崎屋	
8-55-8	覚（ちり等代金受取書）	丑 12.	横断紙 1通	かみ屋熊吉→田ノ口岡崎屋	
8-55-9	覚（塩代金受取書）	丑 12.	横断紙 1通	七カ叶郎→田ノ口岡崎屋	
8-55-10	覚（代金受取覚）	丑 12.	横断紙 1通	七カ五分 岡崎屋	
8-55-11	覚（材木代金書上）	丑 12.	横断紙 1通	河内屋忠兵衛→田之口五人組菊四郎	
8-55-12	覚（絹糸等代金書上）	丑 12.	横断紙 1通	紺屋トラ吉→奥岡崎屋	
8-55-13	口上（負担金分担確認書）	年月未詳 28	横断紙 1通	上店→本家	
8-55-14	覚（仕置物語工戸出し等代金受取証）	丑 12.	横断紙 1通	難皮屋栄三郎→田ノ口岡崎屋	
8-55-15	覚（とうふやこんこやく等の買物覚）	丑 12.	横断紙 1通	岡本屋嘉兵衛→岡崎屋	
8-55-16	覚（帳十冊代金書上）	丑 12.	横断紙 1通	布屋→尾崎屋	
8-55-17	覚（かばやき等代金書上）	丑 12.	横断紙 1通	坂長→岡崎屋	
8-55-18	覚（たこ等代金書上）	年末詳 12. 17	横断紙 1通	磯崎屋三蔵→おめざきや	
8-55-19	覚（ツカミ等代金書上）	丑 12.	横断紙 1通	かじや八右衛門→岡崎屋	
8-55-20	覚（小豆代金受取書）	丑 12.	横断紙 1通	小田屋弥十郎→岡崎屋	
8-55-21	覚（あじ代金受取書）	丑 12.	横断紙 1通	角屋→岡崎屋	
8-55-22	覚（代金受取証）	丑 12.	横断紙 1通	川田屋五郎兵衛→田之口村岡崎屋	
8-55-23	覚（さかな代書上）	年末詳 12.	横断紙 1通	若まつや→岡崎屋	
8-55-24	覚（受領証）	丑 12.	横断紙 1通	元西屋→岡崎屋	
8-55-25	覚（受取証文）	年末詳 12. 大晦日	横断紙 1通	岡崎屋へ大豆等おろした受取証分 組別 →岡崎屋	虫貫あり
8-55-26	覚（材木代金静取覚）	丑 12.	横断紙 1通	川口屋忠兵衛→田ノ口岡崎屋	
8-55-27	覚（染代受取証）	寅 正	横断小切 1通	紺屋与吉→岡崎屋	
8-56	〔金銭書付帳〕	（明治）	美・横列 1冊		表紙欠損 （裏書）「尾崎愛三郎」
8-57	明治十二年（ ）一月一日 勘定帳	明治2. 1. ～14. 3.	美・横列 1冊	売掛帳	
8-58	甲（ ）明治七（ ）一月吉日 勘定（ ）	明治7. 1. ～12.	美・横列 1冊	売掛金を記す	（裏書）「岡崎屋」
8-59	明治〇年正月 奥・〇外醬油台帳 尾崎本吉	（明治）	半・縦 1冊		罫紙
8-60	明治三十八年 第貳本帳 貳月吉日	明治38.	美・縦 1冊		（裏書）「尾崎醬油合名会社」 （裏表紙見返し）「明治三十

8-61	自明治四十三年 至明治 年 仕入帳 尾崎	明治43.	美・縦	1冊	七年醤油台帳
8-62	大正十五年 仕入届 麹製造帳	大正15.	美・縦	1冊	
8-63	大正十五年 諸末現存帳 尾崎會社	大正15.	美・縦	1冊	
8-64	昭和四年 諸末現存帖 尾崎	昭和4.	美・縦	1冊	
8-65	明治三十九年 諸勘定帳 会社	明治39.	半・縦	1冊	罫紙 紙の間に振替伝票等挟み込みあり
8-66	明治卅九年一月一日 日雇人夫帳 ㊤尾崎会社	明治39. 1. 1	半・縦	1冊	
8-67	明治三十八年 桶屋算用神戸運賃帳 尾崎醤油合名会社	明治38	半・縦	1冊	
8-68	明治三十八年一月 金銭仕納帳 尾崎醤油合名会社	明治38. 1. 2	美・縦	1冊	
8-69	〔麻ひも〕			1本	罫紙 罫紙 挟み込み文書あり
8-70	〔醤油製造・営業に関する書類〕	明治27. ～41.		1括り 14冊	
8-70-1	明治廿七年度醤油売場帳 醤油製造人尾崎岩治	明治27.	半・縦	1冊	
8-70-2	明治三十拾老年 醤油売上帳 備前国児島郡田ノ口村醤油製造営業人尾崎岩治	明治31.	半・縦	1冊	
8-70-3	明治三十年 醤油売上帳 児島郡田ノ口村大字田ノ口醤油営業人尾崎岩治	明治30.	半・縦	1冊	罫紙
8-70-4	明治二十九年 醤油売上帳 備前国児島郡田ノ口村醤油営業人尾崎岩治	明治29.	半・縦	1冊	罫紙
8-70-5	明治三十拾式年 醤油売上帳 備前国児島郡田ノ口村醤油製造営業人尾崎岩治	明治32.	半・縦	1冊	罫紙
8-70-6	明治三十拾五年 麹製造帳	明治35.	半・縦	1冊	罫紙
8-70-7	明治三十拾五年 仕入見込増減帳	明治35.	半・縦	1冊	罫紙
8-70-8	四十年 仕込増減帳	明治40.	半・縦	仮1冊	罫紙
8-70-9	四拾老年 仕込増減帳	（明治）41.	半・縦	仮1冊	罫紙
8-70-10	四拾老年 糴製造帳	（明治）41.	半・縦	仮1冊	罫紙
8-70-11	明治三十拾六年 諸末仕入一覧帳	明治36.	半・縦	1冊	罫紙
8-70-12	明治三十六年一月 臨時取替金 人夫算用帳 物品売払 尾崎本店	明治36. 1.	半・縦	1冊	
8-70-13	明治三十年一月 所得税国税営業綴 尾崎本店	明治30. 1. ～35.	半・縦	1冊	（表紙裏書）「尾崎達恵所有」 罫紙 罫紙
8-70-14	明治廿八年 醤油売場帳 備前国児島郡田ノ口村醤油製造営業人尾崎岩治	明治28. 1. 1 ～12 11	半・縦	1冊	
8-71	大正七年 絹布類御通 岡崎屋 尾崎様	大正7. 3. ～8. 2.	美・横長	1冊	（裏書）「㊤」
8-72	昭和七年 ㊤尾崎醤油合名會社 醤油御通 古谷秀吉様	昭和7.	半・横長	1冊	（裏書）「㊤」
8-73	第壹號 建物器械臺帳 尾崎合名会社	年月日未詳	美・縦	1冊	白紙
8-74	明治三十六年五月 雇人帳 尾崎醤油合名会社	明治36. 5.	半・縦	1冊	罫紙
8-75	明治四十三年 給金算用帳 会社	明治43.	半・縦	1冊	罫紙
8-76	四十老年 金銭収納帳 会社	明治41.	美・縦	1冊	罫紙
8-77	明治四十年 金銭収納帳 尾崎合名会社	明治40.		1冊	26.2×18.6(cm)
8-78	明治三十九年 金銭収納帳 尾崎合名会社	明治39.		1冊	26.4×18.8(cm)
8-79	明治三十九年 金銭仕納帳 尾崎合名会社	明治39.		1冊	26.4×18.8(cm)
8-80	明治二十六年年度金銭仕納帳 尾崎本店	明治26.		1冊	26.2×18.8(cm) 罫紙
8-81	明治三十七年一月 金銭仕納帳 尾崎醤油合名会社	明治37. 1.	美・縦	1冊	26.2×18.8(cm)
8-82	大正十四年 醤油製造簿 児島郡琴浦町 尾崎醤油会社	大正14.	美・縦	1冊	罫紙
8-83	〔カス代の書上ガ〕	年月日未詳	半・横長	仮1冊	
8-84	自三十六年五月 至三十七年十二月迄 勘定帳	昭和36. 5.	半・縦	仮1冊	罫紙

8-85	明治四十一年 小作米取立帳 〇月六日	明治40. . 6	半・横列	1冊		
8-86	明治二十九年正月 西宮醬油台帳 尾崎本店	明治29. 1.	半・縦	1冊		罫紙
8-87	〔大福帳〕	嘉永5. 7. 2	美・横列	仮1冊		
8-88	諸未出帳	大正4. 1.	美・横半折	1冊	査定額の表記	地区あり
8-89	三十三年十二月 醬油代入金記入帳 好花亭事 尾崎本店	明治33. 12. 2	半・縦	1冊		罫紙
8-90	大正八年 絹布類御通 岡崎屋 尾崎様	大正8. ~9.	美・横半折	1冊		（裏表紙）「㊦」
8-91	〔会帳〕	明治34. 12. 27	半・縦	仮1冊		
8-92	明治三十九年 粕入台帳 尾崎会社	明治39.	半・縦	1冊		罫紙
8-93	大正九年 奥部書出帳 二月吉日	大正9. 2.	半・横長	1冊		8-93・94の2冊を重ねて二ツ折こしている （裏表紙）「尾崎会社」 （裏書）「尾崎会社」
8-94	大正九年 岡組書出帳 二月吉日	大正9. 2.	半・横長	1冊		
8-95	明治四拾参年度納付綴	明治43.		1綴 〔70通〕	児島郡醬油製造組合費および蓄積金の納付書の綴	16.4×13.2(cm)
8-96	納付書	明治44. 9. 24 ~12. 31		1綴 〔59通〕	児島郡醬油製造組合および蓄積金の綴	16.0×13.2(cm)
8-97	児島郡醬油製造組合費及び蓄積金第二期 明治四十四年度徴収通書	明治44. 9. 9		1綴 〔43通〕	醬油製造組合の組合費徴収	16.0×15.6(cm)
8-98	大正十五年 清西御通 岡崎屋 尾崎様	大正15.	美・横半折	1冊	前宮醸造場→尾崎	
8-99	大正拾五年 森屋 御通 岡崎様	大正15. 2. ~昭和2. 2.	美・横半折	1冊	森屋→岡崎屋	罫紙 （裏表紙）「㊦ 電話田ノ口四五番」
8-100	大正十五年九月 買物帳 尾崎會社	大正15. 9.	美・横半折	1冊		罫紙
8-101	大正十五年式月 田ノ口木材商會 材木御通 岡崎屋様	大正15. 2. ~昭和2. 1.	美・横半折	1冊	田ノ口木材商會→岡崎屋	罫紙
8-102	大正十五年式月 八百屋御通 岡崎様	大正15. 2.	美・横半折	1冊	加登屋商店	罫紙
8-103	大正拾五年二月 新若屋 呉服御通 岡崎屋様	大正15. 2. ~昭和2. 1.	美・横半折 美・横半紙	1冊		
8-104	大正拾五年式月 魚友 御通 岡崎屋様	大正15. 2. ~昭和2. 2.	美・横半折	1冊	生魚商角南友市→岡崎屋	罫紙
8-105	大正五年二月 御通 岡崎屋様	大正15. 2. 10	美・横半折	1冊	藤田商店→岡崎屋	罫紙
8-106	大正十五年二月 新屋商店 御通 岡崎屋様	大正15. 2. ~昭和2. 1.	美・横半折	1冊		罫紙
8-107	大正拾五年 槇本屋 呉服御通 岡崎屋様	大正15. 2. ~昭和2. 1.	美・横半折	1冊	槇本屋→岡崎屋	罫紙 （裏表紙）「㊦」
8-108	大正十五年貳月 御通 岡崎屋様	大正15. 2. 25 ~12.	美・横半折	1冊		罫紙
8-109	大正十五年二月 今田屋 呉服御通 ㊦様	大正15. 2. ~昭和2. 1.	美・横半紙	1冊		
8-110	大正拾五年二月 御通 尾崎岩冶様	大正15. 2.	美・横半折	1冊	三宅鉄工所→尾崎岩冶	罫紙
8-111	大正十五年 絹布類御通 岡崎屋 尾崎様	大正15. 3. ~16. 2.	美・横半折	1冊		（裏表紙）「㊦」
8-112	昭和二年 清西御通 岡崎や 尾崎様 岡山縣児島郡琴浦町 前宮醸造場	昭和2. 2. 1	美・横半折	1冊	前宮醸造場→岡崎や 尾崎様	
8-113	昭和二年 千田酒造場 酒類御通 琴浦町田ノ口 尾崎	昭和2.	美・横半折	1冊		
8-114	醬油合資會社御中 〔各種御通〕			1括り 〔13冊〕		一括り：8-114-1 ~13

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

8-114-1	昭和貳年 榎本屋 呉服御通 岡崎屋様	年月日未詳	美・横半折	1冊		罫紙 (裏書) 「㊦」
8-114-2	昭和二年二月 御通 岡崎屋	昭和2. 2.	美・横半折	1冊		罫紙 (裏書) 「中野屋」
8-114-3	昭和二年 相物荒物日用品清酒備前田ノ口新町 商藤田 商店御通 岡崎屋様	昭和2.	美・横半折	1冊		罫紙
8-114-4	昭和二年二月 石井加登屋商店 八百屋御通 岡崎屋様	昭和2. 2.	美・横半折	1冊		罫紙
8-114-5	昭和二年 御通 ㊦様	昭和2.	美・横半折	1冊		罫紙
8-114-6	昭和二年二月 高岩商店 呉服御通 岡崎屋様	昭和2. 2.	美・横半折	1冊		罫紙
8-114-7	昭和二年二月 田ノ口木材協会 材木御通 岡崎屋様	昭和2. 2.	美・横半折	1冊		罫紙
8-114-8	昭和二年二月 御通 岡崎屋様	昭和2. 2.	美・横半折	1冊		罫紙 (裏書) 「魚浅」
8-114-9	昭和二年二月 新屋商店 御通 岡崎屋様	昭和2. 2.	美・横半折	1冊		罫紙
8-114-10	昭和二年 森屋 御通 岡崎屋様	昭和2.	美・横半折	1冊		罫紙 (裏書) 「㊦」
8-114-11	大正十 (未消) 二年二月 今田屋 呉服御通 ㊦様	昭和2. 2.	美・横半折	1冊		罫紙
8-114-12	昭和二年 絹布類御通 岡崎屋尾崎屋様	昭和2. 3. ～3. 2.	美・横半折	1冊		(裏書) 「㊦」
8-114-13	15年度 おぼろ内田呉服店 御通 田之口尾崎岩谷様	(大正15.)	美・横半折	1冊		
8-115	明治[] 万[] 正月[]	明治	美・横列	1冊		罫紙 (裏表紙) 「岡崎屋」
8-116	明治十八年西九月 坂田万功夫釜焼賃[] 方米たき []	明治18. 9.	美・横列	1冊	功夫の勤務表カ	虫損あり
8-117	黄牛皮半次郎宛大橋俊之助書付	年末詳 5. 6	横継紙	1通	油縁朱仕願について	
8-118	明治十三年辰一月吉旦 勘定帳	明治13.	美・横列	1冊		(裏表紙) 「備前国児島郡尾崎愛三郎 (カ) □□口村第三百四十□□」
8-119	五年度1087号 御通 田口尾崎岩谷様	大正4. ～6.	美・横列	1冊	内田呉服店の通帳が、大正6年度は魚国等の店からの買掛覚し専用	
8-120	〔米麦取立書付〕	年月日未詳	美・横列	1冊	米・麦・年貢等の数量と人名列記	
8-121	〔常神之地水番取立候分定〕	年末詳 4. 12	美・横列	1冊	米・麦・年貢等の数量と人名列記	表紙欠損 8-122は番号つけまちがいにより欠番
8-123	文久三亥歳 癸吉祥日 運賃算用帳 田之口岡崎屋 長 寶丸弁之助殿	文久3.	半・横長	1冊		
8-124	大正九年二月 東部書出帳 尾崎会社	大正9. 2.	半・横長	1冊		8-124 ～127 まで重ねて二ツ折になっている (裏書) 「尾崎会社」
8-125	大正九年二月吉日 中明石・稗田・上下米野書出帳	大正9. 2.	半・横長	1冊		(裏書) 「尾崎会社」
8-126	大正九年二月吉日 渋川月網書出帖	大正9. 2.	半・横長	1冊		(裏書) 「尾崎会社」
8-127	大正九年二月吉日 白尾崎社加書出帳	大正9. 2.	半・横長	1冊		(裏書) 「尾崎会社」
8-128	〔売掛帳〕	甲 益後 ～子 1.	美・横列	1冊		虫湿損あり 裏書不明
8-129	明治三十七年 萬寛帳 尾崎	明治38. 5.	美・横列	1冊	材料仕入帳	湿損あり
◆◆◆ 〔箱9〕 9-1～9-114◆◆◆						
9-1	天保九戌年諸入用帳	天保9. 正 ～12	半・横折	1冊		
9-2	講番札	年月日未詳	横切紙	2枚		割符
9-3	乙丑 元治二年二月吉日 下積醤油算用帳	年月日未詳	美・横長	1冊		(裏書) 「備前国児島郡田野口岡崎屋 下筋篤意先并長宝丸是より前々算用取付に義ハ文久三癸亥とし横折帳一諸事見積始メより己来之義元帳面一委敷記之当候 田野口岡崎屋」

9-4	講銀毎二季請取渡空			1綴 〔1冊		9-4-2の括り文書
9-4-1	文政十一年ヨリ 講銀毎二季請取渡空 岡崎屋	文政11.	半・横切半折	1綴 〔1冊		
9-4-2	覚（書紙銀こつて）	年末詳 6. 12	横切紙	1通		9-4-1の括り文書
9-5	庭訓往来	年月日未詳	美・縦	1冊		（包紙上書） 〔紺島 包紙あり
9-6	文化八年末良辰 好花亭 西国唄し 指折日記 八歩藏 留主之権	文化8. 3.	半・縦	1冊		
9-7	〔金銀請取通			1綴 〔2冊		1綴：9-7-1～2
9-7-1	文久三亥年癸吉祥日 金銀請取通 壺番 長寶丸 郡弁 之助殿 田之口岡崎屋	文久3.	美・横半折	1冊	金銀請取帳	9-7-3の括り文書
9-7-2	元治元年丑五月吉日 金銀請取通 式番 長寶丸 郡辨 之助殿 田之口岡崎屋	元治元 5.	美・横切紙	1冊	金銀請取帳	18.3×14.2(cm)
9-7-3	〔金子請取覚	年末詳 8. 24	横切紙	1枚		23.1×14.5(cm)
9-8	謡曲の題本	年月日未詳	縦紙	1纏め 〔4丁		9-7-1・2 の紐で括りつけてある
9-9	口上書上	酉2 及び 戌6.	半・縦	1冊	白尾才の堀也の堤を直す事を止めてほしいと田ノ口村の住民が役人に訴えた事等	9-36と関係ありカ
9-10	明治辛未十月 新聞雑誌	明治4. 10.		1纏め 〔34丁 〔1冊		
9-10-1	明治辛未十月 新聞雑誌 第三號	明治4. 10.	縦紙	4丁		
9-10-2	明治辛未十月 新聞雑誌 第六號	明治4. 10.	縦紙	7丁		
9-10-3	明治辛未十月 新聞雑誌 第七號	明治4. 10.	縦紙	4丁		
9-10-4	明治辛未十月 新聞雑誌 第十三號	明治4. 10.	縦紙	4丁		
9-10-5	明治辛未十月 新聞雑誌 第十七號	明治4. 10.	半・縦	1冊		
9-10-6	明治辛未十月 新聞雑誌 第十八號	明治4. 10.	縦紙	8丁		
9-10-7	明治辛未十月 新聞雑誌 第十九號	明治4. 10.	縦紙	2丁		
9-10-8	明治辛未十月 新聞雑誌 號なし	明治4. 10.	縦紙	5丁		
9-11	和漢合類 諸家名數 三	年月日未詳	半・縦	1冊		（表紙裏） 〔青樹楼蔵書
9-12	〔母上様宛 第六高等学校河出尚平写真	大正6. 5. 29		1枚		16.8×10.7(cm) 封筒あり
9-13	弘化五戌申歳彌生吉祥日 南無大師遍照金剛道中安全	弘化5.	半・横切	1冊		（裏書） 〔備前国児島郡田之口郡武重長久 難皮彌兵衛兼好
9-14	〔岡崎屋宛喜右衛門書状	丑 3. 5	横巻紙	1通	銀子の義理聞き合わせが途中ゆえ、その内聞き合わせ次第申し上げるとの事	（表書） 〔岡崎屋様 喜右衛門御封]
9-15	〔尾崎 にお宛書状	年月日未詳	横巻紙	1通	人足賃銭こつて言いつけの通りにする旨の書状	
9-16	〔藤作宛院主書状	年末詳 11. 16	横巻紙	1通	板を丁入用につき代金受取置くださいとの事	（上書） 〔田ノ口藤作兼藏加院主 残六十目添
9-17	〔陸次郎宛喜平二書状	戌 9. 17	横巻紙	1通	借銀返済の事こつて	（表書） 〔岡崎屋 陸次郎様 濱屋喜平二 用事 紙紐がかけられている
9-18	〔岡崎屋宛喜平二書状	年末詳 7. 28	横巻紙	1通		（表書） 〔前年物濱七一件
9-19	〔借用手形事	子 8.	横切紙	1通	才次郎→陸次郎	

9-20	〔岡崎屋宛古濱屋喜平二書状〕	年末詳	8. 9	横巻紙	1通	先の返書は大間重が送ったので、早速書状を相納め、相對してゐた銀子の引当については弟を川内へ遣わしたので、明晩まで召し帰るようお願い下さい 喜右衛門一陸次郎	
9-21	覚（金銭受取）	丑	4. 24	横切紙	1通		
9-22	覚（南鏡二朱銀指戒の事）	年月日未詳		横切紙	1通		
9-23	〔岡崎屋殿宛丘書状〕	年月日未詳		横切紙	1通	田之口浜へ船着て付、出遣される様との事 橋屋路市一尾崎屋陸次郎	
9-24	覚（作料の取替について）	戌	7. 13	横切紙	1通	金銭支払について相談の上、喜平次が支払を延期してもらう旨のことわりの手紙	
9-25	〔陸次郎宛喜平二書状〕	年末詳	10. 15	横巻紙	1通	七左衛門とゆきの銀子借用について金銀借用延滞の事 橋屋竹市一岡崎屋陸次郎	
9-26	〔陸次郎宛喜平二書状〕	明治6.	7.	横切紙	1枚	濱七の1件について役介になった 盆前に伺うつもりが忙しくて行けなかった 来月は3年目期月にあたる為筋立て下さるようお願いはからい下さいとの事	《端裏書》「子七月廿七日濱七一件古濱□□状付」
9-27	〔岡崎屋陸次郎様宛橋屋竹市書状〕	年末詳	5. 20	横切紙	1通	喜平二一陸次郎	
9-28	覚（稻荷宮修復入用替賦金覚）	年末詳	7. 11	横切紙	1通	当年分 詰り 難きにつき断り状 酒代等	
9-29	〔古濱屋喜平次宛岡崎屋陸二書状〕	子	7. 27	横巻紙	1通	伐荒の為迷惑しているので、御見分・御吟味して下さいとの事 田ノ口木惣百姓一同村御役人 松葉茂采に関する調査依頼 両村の入合地の郡奉行へ両村の百姓が迷惑しているので巡回してきた目付へ願書を出そうとしている	
9-30	覚（金子受取書）	子	12. 12	横巻紙	1通		
9-31	〔陸次郎宛喜平二書状〕	子	12. 12	横巻紙	1通		
9-32	〔買物書付〕	年末詳	4. 22~23	横切紙	1通		
9-33	〔奉願上口上書〕	天明8.	4.	縦紙	1通		
9-34	願書下書	酉		縦紙	1通		
9-35	〔田ノ口・弓網町願書〕	享和4.	3. 1	縦巻紙	1通		
9-36	謡曲の台本	年月日未詳		半・縦	1冊		前・後欠 9-8と関係ありカ
9-37	仕切	卯	4. 18	縦紙	1通	大束20束の仕切 小豆島山口屋重助一栄福丸辰右衛門	
9-38	〔岡崎屋宛田原屋喜右衛門書状〕	年末詳	3. 4	横巻紙	1通	入用銀子の件について 田原屋喜右衛門一岡崎屋	
9-39	〔陸次郎宛喜平二書状〕	年月日未詳		横巻紙	1通	別紙の印状を納めていた印判は他の所にあるので、略判にする事をお断り申し上げるとの事	
9-40	〔包紙〕			縦紙	1枚		算用帳を転用 《包紙上書》「田ノ口村岡崎右衛屋二而葉四郎様 板野福門急用」
9-41	〔葉四郎宛板野福右衛門書状〕				1包 〔2通		
9-41-1	〔葉四郎宛板野福右衛門書状〕	年末詳	3. 18	横巻紙	1通	松山表司道1件につき、子息佐之吉を召連れて参上いたすとの事	
9-41-2	〔五人組員田ノ口木葉四郎宛板野福右衛門〕	年末詳	3.	横巻紙	1袋 〔1通	佐之吉を遣わしたところ銀判を受けとらないようにとの事で甚だ難渋している 屋敷で相談してんだところ、今だに返上しないので道具代で拂出さないように、この時佐之介が申した事 大間重が送る	《包紙上書》「田ノ口木葉四郎様 池田□□内板野福右衛門急用 三月八日」

9-42	〔岡崎屋窪次郎様宛喜右衛門書状〕	年末詳 8. 20	横断紙	1通	が、考えあつての事なので、その事を一応村役まで取付いておくようにこの事銀子借用の事について	(表書) 「田原屋貴状下書」
9-43	〔岡崎屋宛田原屋書状〕	年末詳 正 晦日	横断紙	1通		
9-44	〔窪次郎宛田原屋喜右衛門書状〕	年末詳 4. 25	横断紙	1通		
9-45	〔田原屋喜右衛門宛岡崎屋書状下書〕	年末詳 3. 16	横断紙	1通		
9-46	〔おの崎屋窪次郎宛田原屋喜右衛門書状〕	年末詳 4. 9	横断紙	1通	書中では済ましかたいが、少し不快であるので快気次第参上するとの事	日付は「廿九日」の上に「晦日」と訂正している 切掛あり
9-47	〔岡崎屋窪次郎宛田原屋喜右衛門書状〕	年末詳 7. 晦日	横断紙	1通		
9-48	〔田原屋宛岡崎屋書状〕	年末詳 閏3. 4	横断紙	1通	借替ご付、証文流こつて相談の事 5月切の分支払ご付、今1・2月借金したきの事 当月中にも返弁するとの事	(表書) 「岡崎屋様 俵屋御報」
9-49	〔岡崎屋宛表屋書状〕	亥 6. 3	横断紙	1通		
9-50	〔岡崎屋宛田原屋書状〕	亥 3. 6	横断紙	1通	銀子返済ご付、延弓の断り書 見舞延弓の事こつて 請人加判に関する事 こちらへの連絡が遅れているが、どのようになっているのか	(表書) 「岡崎屋様 田原屋」
9-51	〔岡崎屋宛喜右衛門書状〕	年末詳 4. 晦日	横断紙	1通		
9-52	〔田原屋様宛酒次郎書状〕	(丑) 4. 27	横断紙	1通		
9-53	〔俵屋喜右衛門宛窪次郎書状〕	年末詳 11. 3	横断紙	1通		
9-54	〔岡崎屋宛喜右衛門書状〕	年月未詳 26	横断紙	1通	銀子日切借用の事 先日送った手紙の承知状が遅れている事について、忙しいとは思いますが早く返事を送って欲しい	前欠
9-55	〔田原屋宛下野喜八書状〕	年末詳 3. 29	横断紙	1通		
9-56	〔岡崎屋窪次郎・田原屋喜右衛門書状〕	未 4. 9	横断紙	1通	書替延弓のおおびと近々参上の事 新札17匁5厘の質入れ札 銀子返済を明朝まで用捨下さるようこの事	包紙あり (表紙) 「岡崎屋様 田原喜銀五百目添」
9-57	〔質入れ札〕	文政7. 1. 5	横断紙	1枚		
9-58	〔岡崎屋(次郎)宛田原喜(右衛門)書状〕	戌 12. 29	横断紙	1通		
9-59	〔岡崎屋宛田原屋書状〕	文政10. 6. 晦日	横断紙	1通	金銭借用願	一纏め：9-60-1~2
9-60	〔尾崎屋窪次郎様宛同玄庵書状〕	年月日未詳		1纏め 〔2通		
9-60-1	〔尾崎屋窪次郎様宛同玄庵書状〕	年末詳 12. 24	横断紙	1通	要用の覚・金銭受取の事 尾崎玄庵→岡崎屋窪次郎 証書下書不備の為、書替を来春迄延期する事 田ノ口村惣百姓中へ不明	封筒のみ
9-60-2	覚(金銭受取覚)	酉 12. 24	横断紙	1通		
9-61	〔岡崎屋窪次郎宛田原屋喜右衛門書状〕	年月未詳 大晦日	横断紙	1通		
9-62	〔山の代経願〕	丑 11.	縦紙	1通	加茂郡世帯役開票結果通知	22.8×15.2(cm)
9-63	保元物語老 第三目録	年月日未詳	半・縦	1冊		
9-64	〔児島郡田ノ口尾崎醬油店宛玄田製田所封筒〕	年末詳 2. 13		1枚		
9-65	〔尾崎岩谷宛石井嘉次郎書状〕	大正6. 5.		1袋 〔2通		
9-65-1	〔尾崎岩谷宛石井嘉次郎書状〕	大正6. 5. 20	縦紙	1通	製法	22.8×15.2(cm)
9-65-2	〔加茂郡世帯役開票結果書〕	大正6. 5.	縦断紙	1通		
9-66	〔記〕	年月日未詳	横断紙	1通	沢山の恵を送ってもらった礼の事等	便箋使用 封筒あり 18.1×49.0(cm) 封筒あり
9-67	〔尾崎岩谷宛湯盛書簡〕	(大正) 1. 11		1通 (2枚)		
9-68	〔尾崎醬油合名会社宛首藤保全書状〕	大正元 10. 15	縦紙	1通	醬油取引の事 この末頁欄ご立寄り、その後御報の事	前欠 19.2×49.6(cm) 封筒あり
9-69	〔尾崎岩谷宛大飼幸書状〕	年月日未詳		1通		
9-70	〔尾崎醬油合名会社宛児島郡鉢立村近藤敏次郎書状〕	大正6. 3. 22		1通	加島銀行の用命・引立願	

9-71	〔尾崎岩治宛中野中村七三郎書状〕	年末詳 8. 20		1通	講義の礼金に対する青年たちへの礼状	印刷
9-72	〔尾崎岩次宛山本友太郎書状〕	(大正カ) 14. 3. 27	横切紙	1通	仕送り入金の事	18.2×81.6(cm) 包紙あり
9-73	〔尾崎醬油合名会社宛永木暁三郎書状〕	大正13. 11. 19	半・縦	仮1冊	第九回全国酒類醬油品評会普通醬油成績表総付	封筒あり
9-74	覚 (講銀の渡し証)	已 12. 3	横切紙	1通	万代勘左衛門外2名→木屋喜太郎	
9-75	覚 (そば老費四百十一目)	年末詳 9. 25	横切小切	1通	池又→上様	
9-76	覚 (現箱代金書上)	年末詳 9. 23	縦切小切	1枚	のしゃ平兵衛→栄福丸辰右衛門	
9-77	〔岡崎屋菊四郎宛中嶋屋久八郎書状〕			1包 〔2通		包紙あり
9-77-1	〔田ノ口岡崎屋菊四郎宛中嶋屋久八郎書状〕	年末詳 正 4	横切紙	1通	初相場書上	
9-77-2	〔岡崎屋宛中嶋屋久八郎書状〕	年末詳 2. 1	横切紙	1通	相庭書上	
9-78	〔岡崎屋宛資屋書状〕	年末詳 2. 6	横切紙	1通	黒崎先生 三・四日滞留ご付、おいでを 請う事	切封あり
9-79	覚 (下駄・草履代金書上)	卯 9. 24	横切紙	1通		
9-80	〔岡崎屋菊四郎・愛三郎宛西松屋伊右衛門書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	醬油代銀留足等	包紙あり
9-81	乍恐御敷奉申上口書	寛政元 10.	縦切紙	1通	田ノ口木惣百姓らの入木野山利用のとり 決め条文	
9-82	證文一札之事	延享3. 9. 19	縦紙	1通	田之口村と弓綱村の村境の確定について	
9-83	奉願上口上	寛政5. 3.	縦切紙	1通	弓綱村との山野入相について 薪木と石 取りの事あわせ 六蔵・久米八外17人→ 村役人中	1通2件
9-84	一札	享和2. 12.	縦紙	1通	政次郎口女との掛り合ご付 傳右衛門→ 名主喜六	
9-85	〔証書外〕			1括り 〔11通 〔3括り〕 〔1袋		紙紐 括り：9-85-1~35
9-85-1	受領証	明治33. 5. 3	横切小切	1通	診療科・薬価 高畑→岡崎屋	
9-85-2	薬価証	明治33. 5. 3		1通	水薬1回分12銭筈183銭 高皇薬堂→犬 飼	18.8×24.2(cm) 印刷専用紙
9-85-3	証	年末詳 6.	横切小切	1通	生子・桜2枚 はし本魚亀→田之口岡崎 屋	
9-85-4	証 (受取証)	年末詳 旧4. 24	横切小切	1通	松田屋文蔵→上様	
9-85-5	証 (領収書)	明治33. 5. 3		1通	診療科・薬価 高根崎唐→岡崎屋	15.7×18.6(cm) 印刷専用紙
9-85-6	〔津田屋家族・家産等書上〕	年月日未詳		1通		24.1×17.7(cm) 電報領言紙 (未記入) の裏ご記す
9-85-7	〔岡崎屋宛山田辰久書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	小麦30俵静取りの事	
9-85-8	証	年末詳 旧5. 20	横切紙	1通	上生子2枚 魚亀→田之口岡崎屋	
9-85-9	〔明治三十式年十二月書付〕			1括り 〔11通		こより一括り：9-85-9-1~ 11 (包紙上書) 「三十式年 十二月書付十五匁のし、御砂 糖料」 包紙あり
9-85-9-1	薬価証	明治32. 12. 30		1通	散薬7日分等 高皇薬堂→岡崎屋	18.8×24.0(cm) 印刷専用紙
9-85-9-2	覚 (日雇書上)	年月日未詳	横切小切	1通	8月9日大こんまき1人等	
9-85-9-3	キ (キヒ代金書上)	亥 12	横切小切	1通	㊦みせ→岡崎屋	
9-85-9-4	キ (玄米代金書上)	年月日未詳	横切小切	1通	■→岡崎屋	
9-85-9-5	記 (定・増代金書上)	年月日未詳 29	横切小切	1通	桃季園→好花亭	
9-85-9-6	記 (長子等書上)	年月日未詳	横切小切	1通	明石大吉→岡崎や	

9-85-9-7	記（早島行等車代請求）	年月日未詳	横刃切	1通	不明→岡崎屋	
9-85-9-8	キ（日雇賃銭書付）	年月日未詳	横刃切	1通		
9-85-9-9	記（醤油受領証）	亥 旧12	横刃切	1通	角南雪悦→㊦醤油古	
9-85-9-10	キ（醤油静取）	年末詳 12 29	横刃切	1通	朝日屋→岡崎醤油古	
9-85-9-11	（醤油代金書上）	年月日未詳	横折紙	1通		
9-85-10	（受取証類）			1括り 21通		紐一括り：9-85-10-1～21
9-85-10-1	記（カケ物箱1ツ受取）	明治2. 旧7.	横刃切	1通	新町原市→本岡崎屋	
9-85-10-2	記（麦五斗分等受取）	年末詳 12 14	横刃切	1通	下村精米合資会社→田ノ口岡崎屋	
9-85-10-3	記（賞）	年月日未詳	横刃切	1通	森屋→岡崎屋	
9-85-10-4	記（式ツくと代金静取）	明治2. 7. 13	横刃切	1通	㊦岡野惣吉→尾崎千賀八	
9-85-10-5	記（白鶴・切手・二升等静取）	年末詳 12. 11	横刃切	1通	笹井商店→尾崎	
9-85-10-6	証（丸平十日分等代金受領）	明治2. 7. 12	横刃切	1通	高畑→岡崎屋	
9-85-10-7	記（帳面・紙代金受取）	亥 7.	横刃切	1通	不明→岡崎屋	
9-85-10-8	記（久留米式丈八尺等代金受取）	明治2. 8.	横刃切	1通	さかみや商店→尾崎岩治	
9-85-10-9	記（ゆたひら老又代金受取）	亥 8.	横刃切	1通	佐うや→尾崎岩治	
9-85-10-10	記（四ッ染二百十日等代金受取）	年末詳 7. 13	横刃切	1通	井ノ上紙屋→岡崎屋	
9-85-10-11	キ（サナリ老升等納品）	年末詳 12. 1	横刃切	1通	■→岡崎屋	
9-85-10-12	キ（上松石油半価納品）	亥 12.	横刃切	1通	森や→岡崎屋	
9-85-10-13	キ（五十目・四丸代金受取）	子. 1.	横刃切	1通	岡森屋→尾崎丘八	
9-85-10-14	キ（三折四帖一冊代金受取）	子. 1.	横刃切	1通	岡森屋→尾崎醤油古	
9-85-10-15	記（金子受取）	明治2. 12. 晦日	横刃切	1通	尾崎醤油古→田嶋屋	
9-85-10-16	記（養老三丸代金請求）	年末詳 旧12. 晦日	横刃切	1通	新若屋→㊦	
9-85-10-17	記（くり物老ッ等代金受取）	年末詳 12 30	横刃切	1通	紙や→岡崎屋	
9-85-10-18	キ（上々糯苅表）	年末詳 3. 14	横刃切	1通	■→岡崎屋	
9-85-10-19	節季ム	年月日未詳	横折紙	1通		
9-85-10-20	記（上々半紙等代金受取）	亥 12	横刃切	1通	かじや→岡崎屋	
9-85-10-21	記（支払覚）	年月日未詳	横折紙	1通		
9-85-11	仮送券	明治3. 8. 17		1通	■砂込2挺 岡山砂糖株式会社→尾崎岩次	32.2×11.4(cm) 印刷専用紙
9-85-12	〔日雇人数書上〕	年月日未詳	横刃切	1通		
9-85-13	明治三十三年書付			1袋 13通 〔1纏め〕		封筒入：9-85-13-1～14 封筒に戻すと破れる可能性が ある為 SILティッシュに 包む
9-85-13-1	記（塩代等支払書付）	年月日未詳	横折紙	1通		
9-85-13-2	〔支払書付〕	年末詳 7. 13	横折紙	1通	麦1石代金等	
9-85-13-3	〔貫目書上〕	年月日未詳	横折紙	1通		鉛筆書き
9-85-13-4	〔金子算用書〕	年月日未詳	横刃切	1通		
9-85-13-5	記（村行之分等金子書上）	年月日未詳	横折紙	1通		
9-85-13-6	キ（青天狗老ッ等代金受取）	年月日未詳	横刃切	1通	森屋→岡崎屋	
9-85-13-7	記（塩廿七表等）	年月日未詳	横折紙	1通	不明→岡崎屋	
9-85-13-8	記（大工賃金等受取）	明治3. 旧7.	横刃切	1通	原市次郎→岡崎屋	
9-85-13-9	キ（千や板金代金受取）	年末詳 7. 12	横刃切	1通	すみや→岡崎屋	
9-85-13-10	証（三人酢等受取）	明治3. 8. 5	横折紙	1通	竹亭→㊦醤油古	
9-85-13-11	領収証書	明治3. 9. 1		1纏め 〔3通〕	村税 田口村収入役尾崎俊象→尾崎岩治	16.2×10.9(cm)
9-85-13-12	キ（小麦五十八表代金受取）	年末詳 旧7. 22	横折紙	1通	高旗多平治→田ノ口岡崎屋方尾崎	
9-85-13-13	記（蛸一本等代金請求）	子. 7.	横刃切	1通	港屋→岡崎屋	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

9-85-13-14	店錢箱	年月日未詳	横切紙	1通	有金書上	
9-85-14	送券	明治33. 9. 6		1通	栴炭2挺 麓主造→尾崎岩次	28.4×14.6(cm)
9-85-15	領収書証			1括り		こより一括り：9-85-15-1
				23通		～35
				[8纏め]		
				[2袋]		
				[1包]		
				[1綴]		
9-85-15-1	領収証書	明治37. 7. 27		1通	醤油造石税 味野支金庫→尾崎岩治	18.2×12.7(cm)
9-85-15-2	[未納金書付]	年月日未詳	横切紙	1通		罫紙
9-85-15-3	[尾崎岩治宛電報]	明治34. 10. 4		1通	明石の件、様子しらすべき事	24.4×18.3(cm) 電報送着紙
9-85-15-4	シャツ裁方			1袋	型紙雛型	袋入
				[6枚]		
9-85-15-5	四ツ身			1袋	型紙雛型	袋入
				[4枚]		
9-85-15-6	領収証書	明治34. 1. 16		1纏め	木税 田ノ口村収入役尾崎俊象→尾崎岩治	16.2×10.9(cm)
				[2通]		
9-85-15-7	領収証書	明治33. 6. 28		1纏め	田ノ口村収入役尾崎俊象→尾崎岩次・千賀八	16.2×10.9(cm)
				[4通]		
9-85-15-8	[書付類]			1包		封筒内：9-85-15-8-1～3
				[3通]		
9-85-15-8-1	記（かつを一本等）	年末詳 2. 19	横切紙	1通	味の丸亀→大安	
9-85-15-8-2	記（ぼら一本等）	年末詳 正 23	横切紙	1通	魚安→尾崎旦那	
9-85-15-8-3	[土産・祝義等書上]	年月日未詳	横切紙	1通	土産・祝義・重代等	
9-85-15-9	[尾崎宛堀尾書付]	年末詳 1. 15	横切紙	1通	醤油上中下2挺ノつ計6挺を送られたしとの依頼	封筒入
9-85-15-10	所得金額決定通知書	明治34. 8. 15	縦切紙	1通	広島税務管理局长岩崎奇一→尾崎岩治	(封筒表書) 味野税務署
9-85-15-11	所得金額決定通知書	明治33. 8. 28	縦切紙	1通	広島税務管理局长岩崎奇一→尾崎岩治	(封筒表書) 味野税務署
9-85-15-12	[尾崎千賀八宛石原十万治書付]	(明治34) . 旧1. 1	横切紙	1通	石原家に養子に入るが挨拶もせず、許し下されたしとこの事	
9-85-15-13	記（平染物代金清取）	年末詳 10. 17	横切紙	1通	永田吉→尾崎	
9-85-15-14	証（醤油四丁受取）	明治32. 10. 20		1通	国友回漕吉→尾崎	14.5×13.7(cm) 印刷専用紙
9-85-15-15	証（醤油式丁）	明治32. 10. 23		1通	国友回漕吉→尾崎	14.5×13.7(cm)
9-85-15-16	領収証書	明治33. 5. 31		1纏め	田ノ口村収入役尾崎俊象→尾崎岩治	16.2×10.8(cm) 印刷専用紙
				[6枚]		
9-85-15-17	記（エブリ壹本等代金受取）	年末詳 旧7.	横切紙	1通	井上喜三郎→大玉作次郎	
9-85-15-18	記（仕込桶六本代金受取）	年末詳 旧7. 15	横切紙	1通	酒屋→岡崎屋	
9-85-15-19	証（洗染袋代金受取）	明治32. 10. 28		1通	毛利肝松→田ノ口尾崎岩治	24.2×16.4(cm) 毛利用箋
9-85-15-20	売渡し証	明治34. 1.		1通	諸味20石1斗7升2合 八兵衛醤油営業	24.2×34.2(cm) 児島郡八兵衛村役場用箋
9-85-15-21	証（帳簿代金受取）	明治34. 1. 1		1通	人宮田友次郎→尾崎岩次	
9-85-15-22	記（醤油参延受取）	明治33. 11. 13		1通	中山元一屋→岡崎屋	13.1×12.2(cm) 印刷専用紙
9-85-15-23	証（牛乳通）	明治33. 8. ～11.		1綴	朝日組→醤油店	14.8×18.7(cm)
				[5通]	岡田吉四郎→岡崎屋	16.8×19.6(cm) 印刷専用紙
9-85-15-24	領収証書	明治37. 11. 28		1通	醤油造石税 味野支金庫→尾崎岩次	18.3×11.5(cm) 印刷専用紙
9-85-15-25	受領証書	明治34. 2. 5		1通	備前田ノ口郵便局	印刷専用紙（通言省）
9-85-15-26	受領証書	明治33. 7. 11		1通	備前田ノ口郵便局	印刷専用紙（通言省）
9-85-15-27	証（代金受領）	明治33. 12. 13		1通	森本久吉→尾崎	16.1×19.7(cm) 印刷専用紙

9-85-15-28	受領証書	明治33. 11. 19		1通	備前田ノ口郵便局	16.4×10.6(cm) 通言省専用紙
9-85-15-29	受領証書	明治33. 12. 10		1通	備前田ノ口郵便局	16.4×10.6(cm) 通言省専用紙
9-85-15-30	保険料領収書	明治33. 5. 30		1纏め 〔2通	尾崎岩治・尾崎吉郎分 帝国生命保険岡山代理吉光藤亀吉→尾崎千賀八田ノ口村収入役尾崎俊象→尾崎岩次	17.6×17.3(cm) 専用紙
9-85-15-31	領収証書	明治34. 1. 1		1纏め 〔2通	田ノ口村収入役尾崎俊象→尾崎岩次	16.9×10.7(cm) 印刷専用紙
9-85-15-32	領収証書	明治33. 9. 30		1纏め 〔3通	田ノ口村収入役尾崎俊象→尾崎岩治	16.9×10.7(cm) 印刷専用紙
9-85-15-33	領収証書	明治33. 10. 31		1纏め 〔4通	田ノ口村収入役尾崎俊象→尾崎岩治	16.9×10.7(cm) 印刷専用紙
9-85-15-34	領収証書	明治33. 11. 2		1通	田ノ口村収入役尾崎俊象→尾崎岩治	16.9×10.7(cm) 印刷専用紙
9-85-15-35	領収証書	明治33. 11. 30		1纏め 〔6通	田ノ口村収入役尾崎俊象→尾崎岩治	16.9×10.8(cm) 印刷専用紙
9-86	覚（金銭引渡覚）	年末詳 9. 25	横断紙	1通	治兵衛→永福丸辰右衛門	紙面全体に横ご消し線あり （表書）「好花亭御大人岡崎屋貴下」
9-87	親友様宛愛三郎書状下書	年末詳 12. 大晦日	横断紙	1通	ぶりの注文書	
9-88	好花亭宛岡崎屋書状	年月未詳 28	横切紙	1通	明石百姓中めざる持参ご付、受取るがもし返してまじければ申し越してまいとの事 慶応2年寅12月29日分引出金銭書上 ごきげん伺いの事 地子金不足につき使いの人に渡してまいい 岡崎屋→久右衛門	
9-89	覚（引出金書上）	年月日未詳	横断紙	1通	慶応2年寅12月29日分引出金銭書上	一纏め：9-92-1～2
9-90	口上	年末詳 10. 20	縦切小切	1通	ごきげん伺いの事	
9-91	覚	寅 11. 11	横切紙	1通	地子金不足につき使いの人に渡してまいい 岡崎屋→久右衛門	
9-92	〔愛三郎書状等〕			1纏め 〔2通		
9-92-1	親友様宛愛三郎書状	年末詳 10. 18	横断紙	1通	金子算用・請取等に関する事	封切
9-92-2	追頁十九日朝認	年末詳 10. 19	横切紙	1通	農事に関する事等	
9-93	〔岡崎屋宛愛三郎書状〕	年末詳 2. 6	縦紙	1通	主人留守中ご付、算用ままならぬ事 光田屋・井筒屋・助松屋との関係史料 （外7条用書あり）	
9-94	〔包紙〕	年末詳 10. 10		1枚		岡崎屋菊四郎宛岡崎屋愛三郎書状の包紙のみ
9-95	〔多薬粉袋〕	年末詳 正		1枚		21.5×14.0(cm) （袋表書） 「かきねなし 川より廿五丁目明星三田屋古ト御尋可被下候 ■御多薬粉入勢州明星 ■三田屋宗右衛門製」 後欠
9-96	〔書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	病人見舞の代理として代参するとの事	後欠
9-97	〔岡崎屋様宛同家亭三郎書状〕	年月未詳 18	横断紙	1通	下津井より嶋田氏こつゝての相談の事	
9-98	〔藍の販売先書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
9-99	御調書△皆			1包 〔4通		
9-99-1	〔丁卯の年の占い〕	卯	縦切紙	1通	正月・大吉 三月・大吉等	（包紙上書）「田之口岡崎屋
9-99-2	〔日柄〕	年月日未詳	横切紙	1通	五月・七月 かみんゝすひ等	
9-99-3	〔占い〕	卯	縦切紙	1通	正月大吉等	
9-99-4	〔薬医者通こつき占い〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
9-100	覚（本代受取の事）	年末詳 5. 7	横切小切	1通	伊丹屋善兵衛→永福丸辰右衛門	
9-101	〔岡崎屋宛本油屋書状〕	年末詳 4.	横断紙	1通	醬曲を登して下さるようにとの事なので、	

					手本ある醤油を出し事を承知した また、印の義については京都へお尋ね下 さる様に 粕の義についての返答 誠に気の毒で、心配申上げているとの 事	様うたみ油屋貴答 包紙あり 断簡、破損甚し 一包：9-103-1~3
9-102	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通		
9-103	〔寛外〕			1包 〔3通		
9-103-1	〔寛〕	明治5. 正 18 ~6.	横刃切	1通	人数書上	
9-103-2	〔伊勢・靜岡・空	慶応元 6. 3	横刃切	1通		
9-103-3	〔新中屋外17名の屋号書上〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
9-104	〔借用書〕			1括り 〔8通		一括り：9-104-1~8
9-104-1	〔金子借用書〕	年月日未詳	横切紙	1通	元利の請求の覚	
9-104-2	〔手形之事〕	年月日未詳	横継紙	1通	本家菊四郎→太物屋右太郎	
9-104-3	〔金子借用書〕	年末詳 9. 20	横切紙	1通	上ノ庄→本家	
9-104-4	〔元利請求書付〕	元治元 10. 18	横刃切	1枚	本家岡崎屋→太物店	全体が打ち消しの余線あり
9-104-5	〔買入れ大豆等の書付〕	年月日未詳	横刃切	1通		
9-104-6	〔金子借用書付〕	文久3. 5. 9	横切紙	1通	本家三木四郎→上店寿次郎	全体が打ち消しの余線あり
9-104-7	〔金子借付覚〕	年末詳 9. 6	横切紙	1通	岡崎屋→上庄	全体が打ち消しの余線あり
9-104-8	〔金子借用書付〕	文久2. 9. 15	横継紙	1通	岡崎屋→上店	全体が打ち消しの余線あり
9-105	〔岡崎屋菊次郎宛助松屋伊右衛門書状〕	年末詳 7. 2		1袋 〔2通		一袋：9-105-1~2 〔表書〕〔備前国児島郡田之口岡 崎屋菊次郎様 助松屋伊右衛 門無事急要用〕〔付紙上書〕 〔早飛脚・半取・美農太〕 〔賃五匁御渡被下候 福六〕 封筒に付紙あり
9-105-1	〔岡崎屋菊次郎宛助松屋伊右衛門書状〕	年末詳 6. 29	横継紙	1通	金子借用の事	
9-105-2	〔岡崎屋菊次郎宛助松屋伊右衛門書状〕	年末詳 7. 2	横継紙	1通	代銀返済について	
9-106	〔銀高書付〕	年月日未詳	横刃切	1枚		断簡
9-107	〔栄福丸辰右衛門宛由屋利吉書状〕	年末詳 5. 9	横刃切	1通	船出帆に際しての金等の事	
9-108	〔覚（作州大ツ二升等の相場）〕	年月日未詳	横切紙	1通		
9-109	〔借用書〕	年末詳 12. 16	横刃切	1通	岡崎屋に金3両・米3分9朱借りた 栄福丸 輸送の物到着確認の事 仕込米 高直こ付、金子調達之事	
9-110	〔岡崎屋愛三郎宛由屋利八書状〕	年末詳 2. 13	横継紙	1通	三木屋左兵衛→栄福丸辰蔵	
9-111	〔覚（金子借用書）〕	卯 11. 14	縦刃切	1通		〔包紙上書〕 慎 一礼新吉
9-112	〔向後口一札之事〕	文化10. 7.	縦継紙	1通		包紙あり
9-113	〔大巻の序〕	年月日未詳	美・横半折	仮1冊	家の由来と花のつながりについて	
9-114	〔女羞敬〕	年月日未詳	美・縦	仮1冊	手習いの教科書	〔表紙〕〔岡崎 表裏に練 習あとあり
◆◆◆	〔箱10〕 10-1~10-35 ◆◆◆					
10-1	明治四十五年 醤油第式台帳 尾崎会社	明治45.	美・縦	1冊		
10-2	明治四十五年 醤油第壹台帳 尾崎会社	明治45.	美・縦	1冊		
10-3	明治四拾叁年 醤油台帳 尾崎会社	明治41.	美・縦	1冊		
10-4	四拾貳年 醤油台帳 会社	明治42.	美・縦	1冊		

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

10-5	明治四十三年 第壹醬油台帳 尾崎合名会社	明治43.	美・豎	1冊	
10-6	明治四十三年 第貳醬油台帳 尾崎醬油会社	明治43.	美・豎	1冊	
10-7	四十三年 醬油台帳 会社	明治42.	美・豎	1冊	
10-8	明治三十九年 醬油台帳 尾崎醬油合名会社	明治39.	半・豎	1冊	
10-9	明治四十四年 醬油第壹台帳 尾崎会社	明治44.	美・豎	1冊	
10-10	明治四十四年 醬油第貳台帳 尾崎会社	明治44.	美・豎	1冊	
10-11	〔発句集〕	年月日未詳	半・豎	仮1冊	
10-12	文政十三寅 常盤草 好花亭	文政13.	半・豎	1冊	
10-13	文政十三庚寅年 猪・鹿首御覽之節次第	文政13. 2.	半・豎	1冊	
10-14	藤戸ノうみ 阿古屋松 二冊目	年月日未詳	半・豎	1冊	傾城阿古屋乃松 二段目詰 塩焼屋の段 大坂御町玉水源台邸改紙屋与右衛門板
10-15	碁太平記白石断 逆井村の段	年月日未詳	半・豎	1冊	
10-16	一ノ谷激戦記 二ノ中 須替井段	寛政1.	半・豎	仮1冊	（裏表紙見返し）『岡崎屋八 郎次 寛政元年春下有写之』
10-17	〔発句・狂歌抄〕	年月日未詳	半・豎	1冊	
10-18	当時狂歌拔書	年月日未詳	半・豎	1冊	
10-19	源平布弓滝 二段目功 義興館の段	年月日未詳	半・豎	1冊	
10-20	〔文久三年三月兩加茂行幸御供立〕	文久3. 3. 11	半・豎	仮1冊	版本 文久三亥年三月十一日兩加茂行幸之節 御国殿様御供立左之通外
10-21	新吉原乃段 白石断 七冊目	年月日未詳	半・豎	1冊	碁太平記白石断 新吉原段（版本）
10-22	〔題四季風月〕	年月日未詳	美・豎	1冊	発句集
10-23	弘化四丁未正月吉祥 集手本一冊	弘化4. 1.	美・豎	1冊	
10-24	〔国郡名集成〕	年月日未詳	半・豎	1冊	
10-25	宝暦十年辰ノ正月吉日 頼母子講人数帳四 田野口村 菊四郎	宝暦10. 1.	半・横長	1冊	
10-26	明和九年辰八月改 頼母志講算用帳 岡崎屋	明和9. 8.	半・横長	1冊	
10-27	天明八年申十二月初 頼母志講帳	天明8. 12.	美・豎	1冊	
10-28	明治三十六年 入用口帳 好花亭	明治36.	半・豎	1冊	
10-29	明治三十六年五月 岡 トヲゲ 雑 東部ノ内 醬油台 帳 尾崎醬油合名会社小売部	明治36. 5.	美・豎	1冊	
10-30	明治三十六年五月 奥 小田ノ口 弓網 醬油台帳 尾 崎醬油合名会社小売部	明治36. 5.	美・豎	1冊	
10-31	明治三十六年 醬油台帳 第壹号 尾崎本店	明治36.	美・豎	1冊	
10-32	明治三十七年 醬油台帳	明治37.	美・豎	1冊	
10-33	明治三十八年 式月吉日 第壹本帳	明治38. 2.	美・豎	1冊	
10-34	明治三十九年 醬油台帳 尾崎醬油合名会社	明治39.	美・豎	1冊	
10-35	明治四十年 醬油本帳 尾崎会社	明治40.	美・豎	1冊	

◆◆◆ 〔箱1〕 11-1～11-60 ◆◆◆

11-1	明治二十九年丙申二月 金銭・荷物取帳	明治29. 2.	美・横列	1冊	(裏表紙) 岡山県児島郡田ノ口村 尾崎岩治
11-2	〔金銭出納帳等〕	明治23. ～39.		1括り 〔13冊 仮3冊〕	一括り：11-2-1～16
11-2-1	明治二十六年ヨリ 未納者永代帳 尾崎醬油店	明治26. ～38.	半・縦	1冊	明治26年～38年までの未納金書上
11-2-2	兎番号帖 養兎社	明治23. 1. 4 ～2. 20	半・縦	1冊	うさぎの記録 (種別・生年月日・買入代金等)
11-2-3	醬油漬入帳	明治26. 4. 1	半・横半折	1冊	画・歌集の列記 歌とその背景を記す
11-2-4	金銭出納帳	年月日未詳	半・横半折	1冊	
11-2-5	骨董録	明治28. 1. ～39. 6.	半・縦	1冊	
11-2-6	明治三拾八年 入用扣帳 好花亭	年未詳 5.	半・縦	仮1冊	
11-2-7	〔収支覚〕	年未詳 5.	半・縦	仮1冊	
11-2-8	〔収支覚〕	年未詳 5.	半・縦	仮1冊	
11-2-9	〔収支覚〕	明治22. 1.	半・縦	1冊	醬油売上の台帳
11-2-10	明治三拾三年正月最良日 當座台帳 好花店	明治23. 1.	半・縦	1冊	何月に運賃をいくら要したか
11-2-11	明治三十三年 勘定台帳 尾崎本吉	明治27. 1. ～12 (明治23. ～34.)	半・縦	1冊	醬油に関する届や製造方法書等
11-2-12	神戸算用・神戸運賃帳	明治29. 1.	半・縦	1冊	諸未査定願
11-2-13	三十三年 三十四年 二ヶ年書届	明治25.	半・縦	1冊	いろいろなもの (仕入) の値段 利益等
11-2-14	明治二十九年一月 願書届綴 尾崎醬油店				
11-2-15	明治三拾五年 諸事綴書 尾崎本吉				
11-2-16	三十五年支払金及本店へ取替扣表	明治35.	美・縦	1冊	集金帳
11-3	集金帳	明治37. 8.	半・横半折	1冊	集金帳
11-4	集金帳	明治37. 7.	半・横半折	1冊	本店の金銭の出納帳
11-5	売上金銭出納帳 本店	明治33.	半・横長	1冊	
11-6	〔書出帳等一纏め〕	年月日未詳		1括り 〔35冊〕	
11-6-1	〔書出帳一纏め〕	大正8. 8.		1纏め 〔7冊〕	紐一括り：11-6-1-1～7、 11-6-2-1～7、11-6-3-1 ～7、11-6-4-1～7、11- 6-5-1～7 各々重ねて半分 に折る 一纏め：11-6-1-1～7 重ねて二ツ折りになっている
11-6-1-1	大正八年八月吉日 白尾・峠・由加書出帖	大正8. 8.	半・横長	1冊	(裏表紙) 尾崎會社
11-6-1-2	大正八年八月吉日 奥部書出帖	大正8. 8.	半・横長	1冊	(裏表紙) 尾崎會社
11-6-1-3	大正八年八月吉日 東部書出帳	大正8. 8.	半・横長	1冊	(裏表紙) 尾崎會社
11-6-1-4	大正八年八月吉日 小田ノ口書出帖	大正8. 8.	半・横長	1冊	(裏表紙) 尾崎會社
11-6-1-5	大正八年八月吉日 明石西部帖 上村下村柳田	大正8. 8.	半・横長	1冊	(裏表紙) 尾崎會社
11-6-1-6	大正八年八月吉日 西部書出帳	大正8. 8.	半・横長	1冊	(裏表紙) 尾崎會社
11-6-1-7	大正八年八月吉日 渋川月網書出帳	大正8. 8.	半・横長	1冊	(裏表紙) 尾崎會社
11-6-2	〔書出帳一纏め〕	大正6. 1.	半・横長	1纏め 〔7冊〕	一纏め：11-6-2-1～7 二ツ折りになっている
11-6-2-1	大正六年老月吉日 渋川月網書出帳 尾崎會社	大正6. 1.	半・横長	1冊	
11-6-2-2	大正六年老月吉日 小田ノ口書出帳 尾崎會社	大正6. 1.	半・横長	1冊	
11-6-2-3	大正六年一月吉日 白尾峠由加書出帳 尾崎會社	大正6. 1.	半・横長	1冊	

11-6-2-4	大正六年七月吉日	東部書出帳	尾崎会社	大正6. 1.	半・横長	1冊		
11-6-2-5	大正六年七月吉日	奥部書出帳	尾崎会社	大正6. 1.	半・横長	1冊		
11-6-2-6	大正六年一月吉日	上村・下村書出帳		大正6. 1.	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎会社」
11-6-2-7	大正六年一月吉日	西部書出帳	尾崎会社	大正6. 1.	半・横長	1冊		
11-6-3	(書出帳 纏め)			大正4. 2.	半・横長	1纏め 〔7冊	一纏め: 11-6-3-1~7	
11-6-3-1	大正四年二月吉日	東部書出帳		大正4. 2.	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎醤油会社」
11-6-3-2	大正四年二月吉日	奥部書出帳		大正4. 2.	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎醤油会社」
11-6-3-3	大正四年二月吉日	引網書出帳	附資料	大正4. 2.	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎醤油会社」
11-6-3-4	大正四年二月吉日	西部書出帳		大正4. 2.	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎醤油会社」
11-6-3-5	大正四年二月吉日	下村・上村書出帳		大正4. 2.	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎醤油会社」
11-6-3-6	大正四年二月吉日	嶋白尾由加書出帳		大正4. 2.	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎醤油合名会社」
11-6-3-7	大正四年二月吉日	小田ノ口書出帳		大正4. 2.	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎醤油会社」
11-6-4	(書出帳 括り)			大正2. 8.	半・横長	1纏め 〔7冊	紐括り: 11-6-4-1~7 二ツ折りになっている	
11-6-4-1	大正二年八月吉日	東部書出帳		大正2. 8.	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎醤油会社」
11-6-4-2	大正二年八月吉日	引網書出帳		大正2. 8.	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎醤油会社」
11-6-4-3	大正二年八月吉日	白尾由加書出帳		大正2. 8.	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎醤油会社」
11-6-4-4	大正二年八月吉日	小田ノ口書出帳		大正2. 8.	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎醤油会社」
11-6-4-5	大正二年八月吉日	上村・下村書出帳		大正2. 8.	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎醤油会社」
11-6-4-6	大正二年八月吉日	奥部書出帳		大正2. 8.	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎醤油会社」
11-6-4-7	大正二年八月吉日	西部書出帳		大正2. 8.	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎醤油会社」
11-6-5	(書出帳 纏め)			大正4. 8.	半・横長	1纏め 〔7冊	一纏め: 11-6-5-1~7 二ツ折りになっている	
11-6-5-1	大正四年八月吉日	嶋白尾由加書出帳		大正4. 8.	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎会社」
11-6-5-2	大正四年八月吉日	下村・上村書出帳		年月日未詳	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎会社」
11-6-5-3	大正四年八月吉日	小田ノ口書出帳		年月日未詳	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎会社」
11-6-5-4	大正四年八月吉日	西部書出帳		年月日未詳	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎会社」
11-6-5-5	大正四年八月吉日	奥部書出帳		年月日未詳	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎会社」
11-6-5-6	大正四年八月吉日	東部書出帳		年月日未詳	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎会社」
11-6-5-7	大正四年八月吉日	引網書出帳		年月日未詳	半・横長	1冊	(裏表紙)	「尾崎会社」
11-7	(集金帳・書出帳)			(明治) 38.		1纏め 〔9冊	尾崎醤油の売掛と集金	下ノ紐括り: 11-7-1~9 9冊を重ねて半分に折る
11-7-1	三十九年一月 集金帳	店ニテ集金此内ニアリ	尾崎会社	明治39. 1.	半・横半折	1冊	(裏表紙)	「勘吉」
11-7-2	明治三十九 一月吉日 集金帳	東部		明治39. 1.	半・横半折	1冊	(裏表紙)	「尾崎合名会社」
11-7-3	三十九年一月 集金帳	尾崎会社		明治39. 1.	半・横半折	1冊	(裏表紙)	「備前国児島郡田ノ口村カ子吉」
11-7-4	明治三十八年十二月吉日	小田ノ口書出帳		明治38. 12.	半・横長	1冊	売掛帳	(裏表紙) 「尾崎会社」
11-7-5	明治三十八年十二月吉日	引網書出帳		明治38. 12.	半・横長	1冊	売掛帳	(裏表紙) 「尾崎会社」
11-7-6	明治三十八年十二月吉日	嶋・白尾書出帳		明治38. 12.	半・横長	1冊	売掛帳	(裏表紙) 「尾崎会社 MIYAKE」 朱印あり
11-7-7	明治三十八年正月吉日	庄内書出帳		明治38. 12.	半・横長	1冊	売掛帳	(裏表紙) 「尾崎会社」
11-7-8	明治三十八年十二月吉日	奥書出帳		明治38. 12.	半・横長	1冊	売掛帳	(裏表紙) 「尾崎会社」
11-7-9	明治三十八年十二月吉日	西部書出帳	尾崎合名会社	明治38. 12.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎醤油合名会社」
11-8	(集金帳等 括り)			明治39. 旧7. ~8.		1括り 〔10冊	下ノ紐括り: 11-8-1~10 10冊を重ねて半分に折る	
11-8-1	三十九年八月 集金帳	尾崎		(明治) 39. 8.	半・横半折	1冊	集金金額と人の書上	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

11-8-2	三十九年八月 集金控帳 ㊦会社	明治39. 8.	半・横半折	1冊	集金金額と人の書上
11-8-3	三十九年八月 集金控帳 ㊦会社	明治39. 8.	半・横半折	1冊	集金金額と人の書上
11-8-4	三十九年八月 集金控帳 ㊦会社	明治39. 8.	半・横半折	1冊	集金金額と人の書上
11-8-5	明治三十九年日七月吉日 西部書出帳	明治39. 旧7.	半・横長	1冊	金銭の書出
11-8-6	明治三十九年日七月吉日 弓網書出帳	明治39. 旧7.	半・横長	1冊	金銭の書出
11-8-7	明治三十九年日七月吉日 奥書出帳	明治39. 旧7.	半・横長	1冊	金銭の書出
11-8-8	明治三十九年日曆七月吉日 荘内書出帳	明治39. 旧7.	半・横長	1冊	金銭の書出
11-8-9	明治三十九年日七月吉日 小田ノ口書出帳	明治39. 旧7.	半・横長	1冊	金銭の書出
11-8-10	三十九年日七月吉日 白尾・峠書出帳	明治39. 旧7.	半・横長	1冊	金銭の書出
11-9	集金控帳及び書出帳			1纏め 〔7冊	（裏表紙）「㊦会社」 一纏め：11-9-1～7 7冊 を重ねて半分に折る
11-9-1	三十七年三月 集金控帳 尾崎	明治37. 3.	半・横半折	1冊	（裏表紙）「㊦醤油店 久吉様」
11-9-2	三十七年二月 集金控帳 ㊦	37. 2.	半・横半折	1冊	（裏表紙）「寿吉扱」
11-9-3	明治三十七年二月吉日 奥書出帳	明治37. 2.	半・横長	1冊	（裏表紙）「㊦会社」
11-9-4	明治三十七年二月吉日 東部書出帳	明治37. 2.	半・横長	1冊	（裏表紙）「難波伊平 ㊦会社」
11-9-5	明治三十七年二月吉日 南部書出帳	明治37. 2.	半・横長	1冊	（裏表紙）「㊦会社」
11-9-6	明治三十七年二月 西部書出帳 尾崎醤油店	明治37. 2.	半・横長	1冊	（裏表紙）「㊦会社」
11-9-7	明治三十七年二月吉日 峠書出帳	明治37. 2.	半・横長	1冊	（裏表紙）「㊦会社」
11-10	明治三十六年九月二十日 集金控帳	明治36. 9. 20	美・横半折	1冊	（裏表紙）「備前田ノ口（尾崎醤油合名会社） 虫損甚し 断簡で成っている 表紙1丁中身2丁
11-11	弘化五年正月吉祥日 □銀貨記録	弘化5. 正	美・横半折	3丁	（裏表紙）「岩倉」 一纏め：11-13-1～6 ニツ 折りになっている 6冊を重ねて半分に折っている
11-12	卅七年八月辰 集金帳	37. 8.	半・横半折	1冊	
11-13	（書出帳）	昭和4. 8.		1纏め 〔6冊	
11-13-1	昭和四年八月 北部書出帳 尾崎会社	昭和4. 8.	半・横長	1冊	
11-13-2	昭和四年八月 東部書出帳 尾崎会社	昭和4. 8.	半・横長	1冊	
11-13-3	昭和四年八月 雑部書出帳 尾崎会社	昭和4. 8.	半・横長	1冊	
11-13-4	昭和四年八月 東南部書出帳 尾崎会社	昭和4. 8.	半・横長	1冊	
11-13-5	昭和四年八月 中部書出帳 尾崎会社	昭和4. 8.	半・横長	1冊	
11-13-6	昭和四年八月 西部書出帳 尾崎合名会社	昭和4. 8.	半・横長	1冊	
11-14	集金控帳及び書出帳	明治40. 旧7.		1括り 〔10冊	下ノ紐一括り：11-14-1～10 10冊を重ねて半分に折っている
11-14-1	四十年日七月 集金控帳 尾会社	明治40. 旧7.	半・横半折	1冊	（裏表紙）「店集金口」
11-14-2	明治四十年日七月 集金控帳 尾会社	明治40. 旧7.	半・横半折	1冊	
11-14-3	明治四十年日七月 集金控帳 尾会社	明治40. 旧7.	半・横半折	1冊	（裏表紙）「信治様」
11-14-4	四十年日七月 集金控帳 尾会社	明治40. 旧7.	半・横半折	1冊	（裏表紙）「甚吉様」
11-14-5	明治四十年日七月 小田ノ口書出帳	明治40. 旧7.	半・横長	1冊	（裏表紙）「尾崎会社」
11-14-6	明治四十年日七月 奥書出帳	明治40. 旧7.	半・横長	1冊	（裏表紙）「尾会社」
11-14-7	明治四十年日七月 西部書出帳	明治40. 旧7.	半・横長	1冊	（裏表紙）「尾会社」
11-14-8	明治四十年日七月 弓網書出帳	明治40. 旧7.	半・横長	1冊	（裏表紙）「㊦会社」
11-14-9	明治四十年日七月 荘内書出帳	明治40. 旧7.	半・横長	1冊	（裏表紙）「㊦会社」
11-14-10	明治四十年日七月 白尾・峠書出帳	明治40. 旧7.	半・横長	1冊	（裏表紙）「㊦会社」
11-15	（書出帳）	明治39. 旧12		1括り 〔6冊	下ノ紐一括り：11-15-1～6 6冊を重ねて半分に折っている

11-15-1	明治三十九年十二月 奥書出帳	明治39. 旧12.	半・横長	1冊	る	〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-15-2	明治三十九年十二月 白尾・峠書出帳	明治39. 旧12.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-15-3	明治三十九年十二月 西部書出帳	明治39. 旧12.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕本店 〔尾〕會社
11-15-4	明治三十九年十二月 弓網書出帳	明治39. 旧12.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-15-5	明治三十九年十二月 荘内書出帳	明治39. 旧12.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-15-6	明治三十九年十二月 小田ノ口書出帳	明治39. 旧12.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-16	〔集金〕和帳及び書出帳	明治40. 旧12.		1括り 〔9冊	下ノ紐一括り：11-16-1～9		
11-16-1	四十一年十二月 集金和帳	明治40. 旧12.	半・横半折	1冊		〔裏表紙〕	〔信〕台
11-16-2	四十年十二月 集金和帳	明治40. 旧12.	半・横半折	1冊		〔裏表紙〕	〔甚〕吉
11-16-3	四十年十二月 集金帳	明治40. 旧12.	半・横半折	1冊		〔裏表紙〕	〔岩〕台
11-16-4	明治四十年十二月 奥書出帳	明治40. 旧12.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-16-5	明治四十年十二月 白尾・峠書出帳	明治40. 旧12.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社 〔備前 国児島郡田ノ口村尾崎醬油合 名会社〕印あり
11-16-6	明治四十年十二月 弓網書出帳	明治40. 旧12.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-16-7	明治四十年十二月 荘内書出帳	明治40. 旧12.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-16-8	明治四十年十二月 西部書出帳	明治40. 旧12.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔岡崎屋〕 〔尾〕會社
11-16-9	明治四十年十二月 小田ノ口書出帳	明治40. 旧12.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-17	〔集金帳・書出帳〕	明治38.		1纏め 〔11冊	下ノ紐一纏め：11-17-1～4 11-17-1～11まで重なって半分 に折っている	〔裏表紙〕	〔尾〕兼吉 一七十六 銭集金多し
11-17-1	三十八年八月 集金帳	明治38. 8.	半・横半折	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕兼吉 一七十六 銭集金多し
11-17-2	三十八年八月 店ニテ集金空帳 会社	明治38. 8.	半・横半折	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕信台
11-17-3	三十八年八月 集金帳	明治38. 8.	半・横半折	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕岩台
11-17-4	三十八年八月 集金帳	明治38. 8.	半・横半折	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-17-5	明治三十八年日七月吉日 奥書出帳	明治38. 旧7.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-17-6	明治三十八年日七月吉日 東部書出帳	明治38. 旧7.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-17-7	明治三十八年日七月吉日 〔未〕肖 峠書出帳	明治38. 旧7.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-17-8	明治三十八年日七月吉日 弓網書出帳	明治38. 旧7.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-17-9	明治三十八年日七月吉日 峠書出帳	明治38. 旧7.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-17-10	明治三十八年日七月吉日 西部書出帳	明治38. 旧7.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-17-11	明治三十八年日七月吉日 小田ノ口書出帳	明治38. 旧7.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社
11-18	自四十二年五月 至四十三年七月 人夫帳 会社	明治42. 5. ～43. 7.	半・豎	1冊		〔裏表紙〕	〔尾〕會社 罫紙 挟み込み文書あり
11-19	明治三十六年五月 届書綴 尾崎岩台	明治36. 5.	半・豎	1冊	醬油製造營業に関する届書	罫紙	
11-20	昭和二年一月三十日三十一日 二月一日 臨時金銭出納 帳 尾崎	昭和2. 1. 29 ～2. 19	半・豎	1冊	金銭の出入り	罫紙	
11-21	集金和帳	昭和2. 1. 30 ～2. 1	半・豎	1冊	集金の和	罫紙	
11-22	昭和二年 金銭臨時出入帖 尾崎	昭和2. 8.	半・豎	1冊	金銭の出入り	罫紙	
11-23	集金帳	大正5. 2.	半・豎	1冊	中部 東部 白尾・峠・由加部 東南部 西部 尾原・藤戸・天城分	罫紙	
11-24	昭和二年八月 金銭 醬油代 集納帖 尾崎	昭和2. 8.	半・豎	1冊		罫紙	
11-25	集金帳	大正5. 8.	半・豎	1冊	西部 東部 東南部 白尾・峠・由加 中部 店集金分	罫紙 挟み込み文書あり	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

11-26	明治四拾年四月 備忘録	明治40. 4. ~42. 4.		1冊	明治40年4月より42年4月までの仕次書上	22.2×14.8(cm)
11-27	三十九年ヨリ大正三年迄九ヶ年分綴 申告書口 尾崎合名会社	明治38. 12. 28 ~大正3. 12. 6	半・縦	1冊	査定書の申告書 尾崎一味野務署長外	縦紐切れ SILティッシュで包む
11-28	醤油原料品別表 尾崎醤油店	明治25. 7.	半・縦	1冊	醤油原料の品名表	罫紙
11-29	造石受査定帳 尾崎岩治	明治36.	半・縦	1冊	小麦の査定等	罫紙
11-30	造石査定帳	明治37.	半・縦	1冊	査定帳	罫紙
11-31	明治三十八年 造名査定帳 尾崎醤油合名会社	明治38.	半・縦	1冊		罫紙 挟み込み文書あり
11-32	明治37年 空積帳 尾崎醤油合名会社	明治34. 12. 12 ~37. 11. 23	半・縦	1冊	査定帳	罫紙
11-33	明治三十八年一月 空積帳 尾崎醤油合名会社	明治38. 1.	半・縦	1冊		罫紙
11-34	明治39年 空積帳	明治37. 10. 4 ~39. 12. 21	半・縦	1冊	小麦・大麦等の査定	罫紙
11-35	三十九年 造石査定帳	(明治) 39.	半・縦	1冊		罫紙
11-36	造石査定帳	明治40. 1.	半・縦	1冊	査定帳	罫紙
11-37	諸味帳	明治40. 1.	半・縦	1冊	麦の査定帳	罫紙
11-38	明治四拾五年 査定帳	明治41.	半・縦	1冊	小麦・大麦査定	罫紙 紙が2枚挟み込まれている
11-39	明治四十五年 諸味査定帳 会社	明治45.	半・縦	1冊	小麦査定	罫紙
11-40	四十四年次 諸味査定帳 会社	明治39. ~43.	半・縦	1冊	査定帳	罫紙
11-41	諸味査定帳	明治43.	半・縦	1冊	査定帳	罫紙
11-42	尾崎会社書出帳	昭和4. 2.		1括り 〔6冊〕		下糸紐一括り：11-42-1~6 6冊を重ねて半分に折っている
11-42-1	昭和四年貳月 東部書出帳 尾崎會社	昭和4. 2.	半・横長	1冊		
11-42-2	昭和四年二月 中部書出帳 尾崎會社	昭和4. 2.	半・横長	1冊		
11-42-3	昭和四年二月 東南部書出帳 尾崎會社	昭和4. 2.	半・横長	1冊		
11-42-4	昭和四年二月 由加・峠・白尾書出帳 尾崎會社	昭和4. 2.	半・横長	1冊		
11-42-5	昭和四年貳月 雑部書出帳 尾崎会社	昭和4. 2.	半・横長	1冊		
11-42-6	昭和四年二月 西部書出帳 尾崎会社	昭和4. 2.	半・横長	1冊		
11-43	昭和三年 大卸掛帳 尾崎	昭和3.	半・縦	1冊	取引金額・量・取引先を名記	罫紙
11-44	諸味査定帳	明治42.	半・縦	1冊	査定帳	罫紙
11-45	明治三十六年 売上帳 尾崎本店	明治36.	半・縦	1冊		
11-46	明治三十六年五月 本台帳 尾崎醤油會社	明治36. 5. ~11.	半・縦	1冊		罫紙 紙紐切れバラバラに入っているものをSILティッシュで包む
11-47	貸金記録	年月日未詳	半・縦	1冊	貸金の記録について	紐がなし、SILティッシュで包む 表紙なし
11-48	明治廿九年一月元日 尾崎岩治 金銭出納〇〇(〇〇文字記録)	明治29. 1. 1 ~31	美・横列	1冊		
11-49	大正七年八月吉日 上村下村柳田田ノ口西部帖	大正7. 8.	半・横長	1冊		(裏表紙) 尾崎會社
11-50	大正七年八月吉日 西部書出帳	大正7. 8.	半・横長	1冊		(裏表紙) 尾崎會社
11-51	自大正拾四年九月 至 人夫帳	大正14. 9. ~昭和2. 1.	半・縦	1冊		罫紙 (裏表紙) 尾崎醤油合名会社 挟み込み文書あり「田ノ口岡崎屋宛本系市書状」
11-52	昭和叁年八月吉日 人夫帳	昭和3. 8. 1 ~5. 2.	半・縦	1冊		罫紙 (裏表紙) 尾崎
11-53	書出帳他			1括り		紙紐一括り：11-53-1~10

11-53-1	〔書出帳〕				〔10括り〕 1括り 〔6冊	紙紐括り：11-53-1～6
11-53-1-1	昭和五年九月	雑部書出帳 尾崎會社	昭和5. 9.	半・横長	1冊	
11-53-1-2	昭和五年九月	東部書出帳 尾崎會社	昭和5. 9.	半・横長	1冊	
11-53-1-3	昭和五年九月	北部書出帳 尾崎會社	昭和5. 9.	半・横長	1冊	
11-53-1-4	昭和五年九月	東南部書出帳 尾崎會社	昭和5. 9.	半・横長	1冊	
11-53-1-5	昭和五年九月	西部書出帳 尾崎會社	昭和5. 9.	半・横長	1冊	
11-53-1-6	昭和五年九月	中部書出帳 尾崎會社	昭和5. 9.	半・横長	1冊	
11-53-2	〔書出帳〕				1括り 〔6冊	紐括り：11-53-2-1～6 紐が切れていた為、SILテ イッシュで包む
11-53-2-1	昭和五年一月	中部書出帳 尾崎會社	昭和5. 1.	半・横長	1冊	金銭の書出
11-53-2-2	昭和五年一月	雑部書出帳 尾崎會社	昭和5. 1.	半・横長	1冊	金銭の書出
11-53-2-3	昭和五年一月	東部書出帳 尾崎會社	昭和5. 1.	半・横長	1冊	金銭の書出
11-53-2-4	昭和五年一月	北部書出帳 尾崎會社	昭和5. 1.	半・横長	1冊	金銭の書出
11-53-2-5	昭和五年一月	東南部書出帳 尾崎會社	昭和5. 1.	半・横長	1冊	金銭の書出
11-53-2-6	昭和五年一月	西部書出帳 尾崎會社	昭和5. 1.	半・横長	1冊	金銭の書出
11-53-3	〔書出帖〕				1括り 〔2括り〕	紐括り：11-53-3-1～2
11-53-3-1	〔天城尾原白川下津井書出帖〕等				1括り 〔6冊	紫色の紐括り：11-53-3-1 -1～6
11-53-3-1-1	昭和二年八月	天城尾原白川下津井書出帖 尾崎會社	昭和2. 8.	半・横長	1冊	
11-53-3-1-2	昭和二年八月	東部書出帳 尾崎會社	昭和2. 8.	半・横長	1冊	
11-53-3-1-3	昭和二年八月	由加峠白尾書出帖 尾崎會社	昭和2. 8.	半・横長	1冊	
11-53-3-1-4	昭和二年八月	東南部書出帳 尾崎會社	昭和2. 8.	半・横長	1冊	
11-53-3-1-5	昭和二年八月	西部書出帳 尾崎會社	昭和2. 8.	半・横長	1冊	
11-53-3-1-6	昭和二年八月	中部書出帳 尾崎會社	昭和2. 8.	半・横長	1冊	(裏書) 様 (裏書) 「24, 19」 鉛筆で 書かれている
11-53-3-2	〔書出帖〕		昭和2. 1.		1括り 〔6冊	紙紐括り：11-53-3-2-1～ 6
11-53-3-2-1	昭和二年一月	天城尾原白川下津井高室書出帳	昭和2. 1.	半・横長	1冊	
11-53-3-2-2	昭和二年一月	東部書出帖 尾崎會社	昭和2. 1.	半・横長	1冊	
11-53-3-2-3	昭和二年一月	白尾由加峠書出帳 尾崎會社	昭和2. 1.	半・横長	1冊	
11-53-3-2-4	昭和二年一月	東南部書出帳 尾崎會社	昭和2. 1.	半・横長	1冊	
11-53-3-2-5	昭和二年一月	西部書出帖 尾崎會社	昭和2. 1.	半・横長	1冊	
11-53-3-2-6	昭和二年一月	中部書出帳 尾崎會社	昭和2. 1.	半・横長	1冊	
11-53-4	〔書出帖〕		昭和6. 2. 及び 8.		1括り 〔2括り〕	紐括り：11-53-4-1～2
11-53-4-1	〔金銭書出帳〕		昭和6. 8.		1括り 〔6冊	紐括り：11-53-4-1-1～6
11-53-4-1-1	昭和六年八月	雑部書出帳 尾崎醤油合名会社	昭和6. 8.	半・横長	1冊	
11-53-4-1-2	昭和六年八月	東部書出帳 尾崎醤油合名会社	昭和6. 8.	半・横長	1冊	
11-53-4-1-3	昭和六年八月	北部書出帳 尾崎醤油合名会社	昭和6. 8.	半・横長	1冊	
11-53-4-1-4	昭和六年八月	東南部書出帳 尾崎醤油合名会社	昭和6. 8.	半・横長	1冊	
11-53-4-1-5	昭和六年八月	西部書出帳 尾崎醤油合名会社	昭和6. 8.	半・横長	1冊	
11-53-4-1-6	昭和六年八月	中部書出帳 尾崎醤油合名会社	昭和6. 8.	半・横長	1冊	
11-53-4-2	〔金銭書出帳〕		昭和6. 2.		1括り 〔6冊	紐括り：11-53-4-2-1～6

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

11-53-4-2-1	昭和六年二月	雑部書出帳	尾崎會社	昭和6. 2.	半・横長	1冊	
11-53-4-2-2	昭和六年二月	東部書出帳	尾崎會社	昭和6. 2.	半・横長	1冊	
11-53-4-2-3	昭和六年二月	北部書出帳	尾崎會社	昭和6. 2.	半・横長	1冊	
11-53-4-2-4	昭和六年二月	東南部書出帳	尾崎會社	昭和6. 2.	半・横長	1冊	
11-53-4-2-5	昭和六年七月	西部書出帳	尾崎會社	昭和6. 7.	半・横長	1冊	
11-53-4-2-6	昭和六年二月	中部書出帳	尾崎會社	昭和6. 2.	半・横長	1冊	
11-53-5	〔書出帳〕					1括り	紐括り：11-53-5-1～2
						〔2括り〕	
11-53-5-1	〔書出帳〕					1括り	紐括り：11-53-5-1-1～5
						〔5冊〕	
11-53-5-1-1	大正十三年八月吉日	東部書出帳		大正3. 8.	半・横長	1冊	
11-53-5-1-2	大正十三年八月吉日	白尾峠由加書出帳		大正3. 8.	半・横長	1冊	
11-53-5-1-3	大正十三年八月吉日	東南部書出帳		大正3. 8.	半・横長	1冊	
11-53-5-1-4	大正十三年八月吉日	西部書出帳		大正3. 8.	半・横長	1冊	
11-53-5-1-5	大正十三年八月吉日	奥小田ノ口岡部書出帳		大正3. 8.	半・横長	1冊	
11-53-5-2	〔書出帳〕					1括り	紐括り：11-53-5-2-1～5
						〔5冊〕	
11-53-5-2-1	大正十三年二月吉日	東部書出帳		大正3. 2.	美・横長	1冊	〔裏書〕 尾崎會社
11-53-5-2-2	大正十三年二月吉日	白尾峠由加書出帳		大正3. 2.	美・横長	1冊	〔裏書〕 尾崎會社
11-53-5-2-3	大正十三年二月吉日	引網日比町書出帖		大正3. 2.	美・横長	1冊	〔裏書〕 尾崎會社
11-53-5-2-4	大正十三年二月吉日	西部書出帳		大正3. 2.	美・横長	1冊	〔裏書〕 尾崎會社
11-53-5-2-5	大正十三年二月吉日	奥小田ノ口岡部書出帳		大正3. 2.	美・横長	1冊	〔裏書〕 尾崎會社
11-53-6	〔書出帳〕			昭和8. 1.		1括り	下紐括り：11-53-6-1～6
						〔6冊〕	
11-53-6-1	昭和八年一月	東部書出帳	尾崎会社	昭和8. 1.	半・横長	1冊	
11-53-6-2	昭和八年一月	中部書出帳	尾崎会社	昭和8. 1.	半・横長	1冊	
11-53-6-3	昭和八年一月	東南部書出帳	尾崎会社	昭和8. 1.	半・横長	1冊	
11-53-6-4	昭和八年一月	雑部書出帳	尾崎会社	昭和8. 1.	半・横長	1冊	
11-53-6-5	〔昭和八年〕	書出帳	尾崎会社	〔昭和8. 1. 〕	半・横長	1冊	表紙なし
11-53-6-6	昭和八年一月	西部書出帳	尾崎会社	昭和8. 1.	半・横長	1冊	
11-53-7	〔書出帳〕			大正4. 1.		1括り	肌色の紐括り：11-53-7-1～6
						〔6冊〕	
11-53-7-1	大正十四年一月	尾原天城藩田部書出帳	尾崎会社	大正4. 1.	半・横長	1冊	書出帳
11-53-7-2	大正十四年一月	東部書出帳	尾崎会社	大正4. 1.	半・横長	1冊	書出帳
11-53-7-3	大正十四年一月	白尾峠由加書出帳	尾崎会社	大正4. 1.	半・横長	1冊	書出帳
11-53-7-4	大正十四年一月	東南部書出帳	尾崎会社	大正4. 1.	半・横長	1冊	書出帳
11-53-7-5	大正十四年一月	西部書出帳	尾崎会社	大正4. 1.	半・横長	1冊	書出帳
11-53-7-6	大正十四年一月吉日	奥・小田ノ口・岡部書出帳		大正4. 1.	半・横長	1冊	書出帳
11-53-8	〔書出帳〕					1括り	〔裏書〕 尾崎会社
						〔2括り〕	紐括り：11-53-8-1～3
						〔1冊〕	
11-53-8-1	〔書出帳〕			昭和3. 8.		1括り	紐括り：11-53-8-1-1～5
						〔5冊〕	
11-53-8-1-1	昭和三年八月	東部書出帳	尾崎会社	昭和3. 8.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 岡崎屋
11-53-8-1-2	昭和三年八月	由加・峠・白尾書出帳	尾崎会社	昭和3. 8.	半・横長	1冊	
11-53-8-1-3	昭和三年八月	東南部書出帳	尾崎会社	昭和3. 8.	半・横長	1冊	金銭の書出帳
11-53-8-1-4	昭和三年八月	西部書出帳	尾崎会社	昭和3. 8.	半・横長	1冊	金銭の書出
11-53-8-1-5	昭和三年八月	中部書出帳	尾崎會社	昭和3. 8.	半・横長	1冊	金銭の書出
11-53-8-2	昭和三年一月	天城・尾原・迫川・下津井書出帳	尾崎	昭和3. 1.	半・横長	1冊	

11-53-8-3	会社 〔書出帳〕				1括り 〔5冊〕		紐括り：11-53-8-3-1～5
11-53-8-3-1	昭和三年七月	東部書出帳 尾崎会社	昭和3. 1.	半・横長	1冊		
11-53-8-3-2	昭和三年七月	由加・峠・白尾書出帳 尾崎會社	昭和3. 1.	半・横長	1冊	金銭の書出	
11-53-8-3-3	昭和三年七月	東南部書出帳 尾崎会社	昭和3.	半・横長	1冊	金銭の書出	
11-53-8-3-4	昭和三年七月	西部書出帳 尾崎会社	昭和3. 1.	半・横長	1冊		
11-53-8-3-5	昭和三年七月	中部書出帳 尾崎会社	昭和3. 1. 20	半・横長	1冊	金銭の書出・取引	
11-53-9	〔書出帳〕				1括り 〔6冊〕 〔3括り〕		紐括り：11-53-9-1～19
11-53-9-1	昭和十年二月	北部書出帳 尾崎会社	昭和10. 2.	半・横長	1冊		
11-53-9-2	昭和十年二月	東部書出帳 尾崎会社	昭和10. 1.	半・横長	1冊		
11-53-9-3	〔書出帳〕		昭和9. 2.		1括り 〔6冊〕		下紐括り：11-53-9-3-1～6
11-53-9-3-1	昭和九年二月	北部書出帳 尾崎会社	昭和9. 2.	半・横長	1冊		
11-53-9-3-2	昭和九年二月	雑部書出帳 尾崎会社	昭和9. 2.	半・横長	1冊		
11-53-9-3-3	昭和九年二月	中部書出帳 尾崎会社	昭和9. 2.	半・横長	1冊		
11-53-9-3-4	昭和九年二月	西部書出帳 尾崎会社	昭和9. 2.	半・横長	1冊		
11-53-9-3-5	昭和九年二月	東部書出帳 尾崎会社	昭和9. 2.	半・横長	1冊		
11-53-9-3-6	昭和九年二月	東南書出帳 尾崎会社	昭和9. 2.	半・横長	1冊		
11-53-9-4	〔書出帳〕		昭和9. 8.		1括り 〔7冊〕		下紐括り：11-53-9-4-1～7
11-53-9-4-1	昭和九年八月	東南書出帳 尾崎会社	昭和9. 8.	半・横長	1冊	金銭の書出	
11-53-9-4-2	昭和九年八月	西部書出帳 尾崎会社	昭和9. 8.	半・横長	1冊	金銭の書出	
11-53-9-4-3	昭和九年八月	中部書出帳 尾崎会社	昭和9. 8.	半・横長	1冊	金銭の書出	
11-53-9-4-4	昭和九年八月	峠書出帳 尾崎会社	昭和9. 8.	半・横長	1冊	金銭の書出	
11-53-9-4-5	昭和九年八月	北部書出帳 尾崎会社	昭和9. 8.	半・横長	1冊	金銭の書出	
11-53-9-4-6	昭和九年八月	雑部書出帳 尾崎会社	昭和9. 8.	半・横長	1冊	金銭の書出	
11-53-9-4-7	昭和九年八月	東部書出帳 尾崎会社	昭和9. 8.	半・横長	1冊	金銭の書出	
11-53-9-5	〔書出帳〕		昭和8. 9.		1括り 〔7冊〕		下紐括り：11-53-9-5-1～7
11-53-9-5-1	昭和八年九月	中部書出帳 尾崎会社	昭和8. 9.	半・横長	1冊		
11-53-9-5-2	昭和八年九月	雑部書出帳 尾崎会社	昭和8. 9.	半・横長	1冊		
11-53-9-5-3	昭和八年九月	東部書出帳 尾崎会社	昭和8. 9.	半・横長	1冊		
11-53-9-5-4	昭和八年九月	西部書出帳 尾崎会社	昭和8. 9.	半・横長	1冊		
11-53-9-5-5	昭和八年九月	東南書出帳 尾崎会社	昭和8. 9.	半・横長	1冊		
11-53-9-5-6	昭和八年九月	峠書出帳 尾崎会社	昭和8. 9.	半・横長	1冊		
11-53-9-5-7	昭和八年九月	北部書出帳 尾崎会社	昭和8. 9.	半・横長	1冊		
11-53-9-6	昭和七年八月	北部書出帖 尾崎商店	昭和7. 8.	半・横長	1冊		
11-53-9-7	昭和七年八月	雑部書出帖 尾崎会社	昭和7. 8.	半・横長	1冊		
11-53-9-8	昭和七年八月	東南部書出帖 尾崎会社	昭和7. 8.	半・横長	1冊		
11-53-9-9	昭和拾年式月	中部書出帳 尾崎醤油合名会社	昭和10. 2.	半・横長	1冊		
11-53-9-10	昭和十年二月	西部書出帳 尾崎会社	昭和10. 2.	半・横長	1冊		
11-53-9-11	昭和十年二月	雑部書出帳 尾崎会社	昭和10. 2.	半・横長	1冊		
11-53-9-12	昭和七年八月	中部書出帖 尾崎会社	昭和7. 8.	半・横長	1冊		
11-53-9-13	昭和七年二月	北部書出帖 尾崎会社	昭和7. 2.	半・横長	1冊	金銭の書出	
11-53-9-14	昭和七年二月	雑部書出帳 尾崎会社	昭和7. 2.	半・横長	1冊	金銭の書出	
11-53-9-15	昭和七年二月	東南部書出帳 尾崎会社	昭和7. 2.	半・横長	1冊	金銭の書出	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

11-53-9-16	昭和七年二月 西部書出帳 尾崎會社	昭和7. 2. 半・横長	1冊	金銭の書出	
11-53-9-17	昭和七年二月 東部書出帖	昭和7. 2. 半・横長	1冊	金銭の書出	
11-53-9-18	昭和七年二月 中部書出帳 尾崎會社	昭和7. 2. 半・横長	1冊	金銭の書出	
11-53-9-19	昭和七年八月 東部書出帳	昭和7. 8. 半・横長	1冊	金銭の書出	
11-53-10	〔金銭仕納帳等〕		1括り 24冊		紙紐一括り：11-53-10-1～24
11-53-10-1	五年九月三日四日五日 金銭仕納帳 尾崎	(昭和) 5. 9. 2 半・縦 ～10. 20	1冊		罫紙
11-53-10-2	昭和五年一月二十七日二十八日二十九日 旧十二月廿八日廿九日三十日 金銭仕納帳 尾崎	昭和5. 1. 27 半・縦 ～2. 28	1冊		罫紙 挟み込み文書1通あり
11-53-10-3	四年八月十五日十六日十七日 旧七月十一日十二日十三日 金銭仕納帳 尾崎	(昭和) 4. 8. 14 半・縦 ～9. 19	1冊		罫紙
11-53-10-4	昭和四年二月七日八日九日 旧廿八日廿九日三十日 金銭仕納帳 尾崎	昭和4. 2. 7 半・縦 ～4. 1	1冊		罫紙 表紙で挟み込み文書1通あり
11-53-10-5	昭和三年八月廿五日廿六日廿七日 七月十一日十二日十三日 金銭仕納帳 尾崎	昭和3. 8. 25 半・縦 ～9. 15	1冊		罫紙 2・13枚目に挟み込み文書1通ずつあり
11-53-10-6	昭和三年一月 金銭仕納帳 尾崎	昭和3. 1. 20 半・縦 ～3. 20	1冊		罫紙
11-53-10-7	十四年八月 金銭仕納臨時帳 尾崎	(大正) 14. 8. 29 半・縦 ～9. 5	1冊		罫紙
11-53-10-8	十四年一月廿二日廿三日 金銭出入帳 尾崎	大正14. 1. 21～23 半・縦	1冊		罫紙 挟み込み文書2通あり
11-53-10-9	自大正十三年八月十二日 至大正十三年八月十二日 臨時金銭仕納簿 尾崎醤油合名会社	大正13. 8. 11～23 半・縦	1冊		罫紙
11-53-10-10	大正十三年二月三日四日 金銭出入帳	大正13. 2. 半・縦	1冊		罫紙 挟み込み文書2通あり
11-53-10-11	大正十二年八月廿三日廿四日 金銭仕納帳 尾崎	大正12. 8. 22～27 半・縦	1冊		罫紙 表紙で挟み込み文書2通あり
11-53-10-12	大正拾貳年二月十四日十五日 金銭仕納帳 尾崎	大正12. 2. 13 半・縦 ～4. 4	1冊		罫紙
11-53-10-13	大正拾壹年九月三日四日 出納帳 尾崎	大正11. 9. 2 半・縦 ～12. 27	1冊		罫紙
11-53-10-14	大正拾一年一月廿五日廿六日廿七日 十二月廿八日廿九日三十日 金銭仕納帳 尾崎会社	大正11. 1. 25 半・縦 ～3. 16	1冊		罫紙
11-53-10-15	大正拾年八月 出納帳	大正10. 8. 15～29 半・縦	1冊		罫紙
11-53-10-16	大正十年二月六日二月七日 金銭仕納帳 尾崎	大正10. 2. 6 半・縦 ～4. 27	1冊		罫紙 「大正10年8月14日付 全国醤油醸造家大会副会長より 尾崎岩次宛葉書あり」 挟み込み文書あり
11-53-10-17	大正九年八月 金銭仕納帳 尾崎	大正9. 8. 24 半・縦 ～11. 10	1冊		罫紙
11-53-10-18	大正九年二月十八日 金銭仕納帳 尾崎	大正9. 2. 17 半・縦 ～4. 29	1冊		罫紙
11-53-10-19	大正八年八月七日八日 金銭仕納帳 尾崎	大正8. 8. 7 半・縦 ～9. 7	1冊		罫紙 (表紙上書) 「旧七月 閏七月トアリ前ノ七月ノ取 セリ茲ニ記ス」
11-53-10-20	大正八年一月三十日三十一日 金銭仕納帳 尾崎	大正8. 1. 29 半・縦 ～3. 11	1冊		罫紙
11-53-10-21	大正七年八月十九日二十日 金銭仕納帳 尾崎	大正7. 8. 18 半・縦 ～9. 26	1冊		罫紙
11-53-10-22	大正七年二月 金銭仕納帳 尾崎会社	大正7. 2. 9 半・縦	1冊		罫紙

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

11-53-10-23	大正六年八月 金銭仕納帳 尾崎会社	大正6. 8. 29 ～3. 16	半・縦	1冊	罫紙
11-53-10-24	大正六年一月廿一日廿二日 金銭仕納帳 尾崎会社	大正6. 1. 21 ～11. 29	半・縦	1冊	罫紙
11-54	明治十六年末日二月晦日 濱田大切辨帳	明治16. 旧2. 晦日	美・横列	1冊	(裏表紙) 「田ノ口尾崎会」
11-55	天保七年丙申正月吉祥日 金銀貸記録	天保7. 正	美・横列	1冊	(裏表紙) 「岡崎屋 □□充満□ □□郎」
11-56	〔金銭書上〕	年月日未詳		仮1冊	半・横折と美・横折が綴られている
11-57	〔集金口等一まとめ〕			1纏め 仮2冊 〔1通	一纏め: 11-57-1～3 重なって半分は折ってある
11-57-1	小売部 集金口	明治37. 12. 20	縦折紙	1通	罫紙
11-57-2	三十八年二月二十日迄支払金 好花亭座	明治38. 2. 20	半・縦	仮1冊	
11-57-3	三十八年二月二日三日支払金 会社分	明治38. 2. 2～3	半・縦	仮1冊	
11-58	明治三十六年日曆七月 集金控帳			1括り 〔3冊	下ノ紐一括り: 11-58-1～3
11-58-1	明治三十六年日曆七月 集金控帳	明治36. 旧7.	美・横半折	1冊	集金控帳 (裏書) 「田ノ口 ㊦本店」
11-58-2	明治三十六年日曆七月 集金控帳	明治36. 旧7.	美・横半折	1冊	集金控帳 (裏書) 「田ノ口 ㊦本店」
11-58-3	明治三十六年日曆七月 集金控帳	明治36. 旧7.	美・横半折	1冊	集金控帳 (裏書) 「田ノ口 ㊦本店」
11-59	〔集金口帳〕	明治35. 12		1括り 〔3冊	下ノ紐一括り: 11-59-1～3
11-59-1	三十五年十二月 集金口帳 東部	明治35. 12	美・横半折	1冊	(裏表紙) 「田ノ口 ㊦本店」
11-59-2	明治三十五年日十二月日 集金口帳	明治35. 12. 29	美・横半折	1冊	(裏表紙) 「田ノ口 ㊦本店」
11-59-3	明治三十五年十二月吉日 集金口帳	明治35. 12. 29～30	美・横半折	1冊	(裏表紙) 「田ノ口 ㊦本店」
11-60	明治三十年一月吉祥 金銭仕納帳 甲第式号 尾崎醤油店	明治30. 1.	半・縦	1冊	罫紙 挟み込み文書3通あり

◆◆◆ 〔箱12〕 12-1～12-205 ◆◆◆

12-1	明治三十三年十二月吉日 集書出帳	明治33. 旧12.	半・横長	1冊	金銭受取書上	(裏表紙) 「㊦」醬油店
12-2	明治三十三年十二月吉日 奥書出帳	明治33. 12.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「㊦」醬油店
12-3	明治三十三年十二月吉日 引網書出帳	明治33. 12.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「㊦」醬油店
12-4	明治三十三年十二月吉日 峠書出帳	明治33. 12.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「㊦」醬油店
12-5	明治三十四年十月式月 集金及支出金口帳 尾崎本店	明治34. 12. 27	半・横長	1冊		
12-6	煙突費甲控	明治35. 1. 5 年末詳 7. 19 ～10. 2	半・横長	仮1冊	煙突作成の為の金銭書上	
12-7	倉庫建築費用帳	明治34. 1. 24	半・横長	1冊	尾崎本店	罫紙
12-8	明治三十四年一月廿四日 倉庫築造人夫日記帳 起工人夫	明治34. 1. 24	半・横長	1冊		罫紙
12-9	〔金銭書上〕	34. 12. 29	半・横長	仮1冊	集金帳	朱丸印あり
12-10	集金口帳 尾崎本店 トオゲ フカ	明治35. 正	半・横長	1冊	集金帳	領収印・引合印あり
12-11	本店領収金口	35. 7.	半・横長	仮1冊		
12-12	〔金銭書上〕	年月日未詳 (近代)	半・横長	仮1冊	小田ノ口弓網醬油代金他書上	引合領収朱印あり
12-13	〔金銭書上〕	(明治) 35. 正 30	半・横長	仮1冊	醬油代等の収金帳	領収印・引合印あり
12-14	〔金銭書上〕	年月日未詳	半・横長	仮1冊	集金帳	朱丸印あり
12-15	〔金銭書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	店集金に関する書付	
12-16	〔金銭書上〕	年末詳 7. 12～13	半・横長	仮1冊	岩井集金	朱丸印あり
12-17	〔金銭書上〕	(明治) 7. 30 ～9. 30	半・横長	仮1冊	金額・人名書上	領収印あり
12-18	〔寿吉集金書上〕	34. 12.	半・横長	仮1冊		
12-19	明治三十五年一月 人夫伴勘定帳 尾崎本店	明治35. 1.	半・横長	1冊		
12-20	明治32年旧2月 東部書出帳 尾崎本店	明治32. 旧12.	半・横長	1冊	金銭受取書上	
12-21	明治三拾貳年八月 第三号仕納當座帳 尾崎本店	明治32. 8.	半・横長	1冊		
12-22	〔金銭についての書上げ、口帳〕	明治32.		1括り 〔9冊〕		一括り：12-22-1～9
12-22-1	集金口帳 甚吉	明治32. 8.		1冊	金銭受取書上	12.0×16.5(cm) (裏表紙) 「㊦」会社
12-22-2	集金口帳 集金ノ内ニ店集金ノ分のみ 応吉	明治32. 8.		1冊	金銭受取書上	12.0×16.5(cm) (裏表紙) 「㊦」
12-22-3	集金口帳 文吉様	明治32. 8.		1冊	金銭受取書上	12.0×16.5(cm) (裏表紙) 「㊦」
12-22-4	西部書出帳	明治32. 旧7.	半・横長	1冊	金銭受取書上	
12-22-5	東部陸内書出帳	明治32. 旧7.	半・横長	1冊	金銭受取書上	
12-22-6	小田ノ口書出帳	明治32. 旧7.	半・横長	1冊	金銭受取書上	
12-22-7	引網書出帳	明治32. 旧7.	半・横長	1冊	金銭受取書上	
12-22-8	白尾峠書出帳	明治32. 旧7.	半・横長	1冊	金銭受取書上	
12-22-9	奥部書出帳	明治32. 旧7.	半・横長	1冊	金銭受取書上	
12-23	明治四十三年二月 白尾由加峠書出帳 尾崎會社	明治33. 2.	半・横長	1冊	金銭受取書上	
12-24	明治三十四年一月 萬當座帳 本店	明治34. 1.	半・横長	1冊	本店での金銭関係	
12-25	明治三十三年庚子 醬油當座帳	明治33.	半・横長	1冊	金銭書上	
12-26	明治四十三年八月吉日 引網書出帳	明治33. 8.	半・横長	1冊	金銭受取書上	(裏表紙) 尾崎會社
12-27	明治四十三年八月吉日 西部書出帳	明治33. 8.	半・横長	1冊	金銭受取書上	(裏表紙) 尾崎會社
12-28	明治四十三年式月 東部陸内書出帳 尾崎會社	明治33. 2.	半・横長	1冊		
12-29	明治四十三年二月吉日 西部書出帳	明治33. 2.	半・横長	1冊		(裏表紙) 尾崎會社
12-30	明治四十三年二月 奥部書出帳 尾崎會社	明治33. 2.	半・横長	1冊		
12-31	明治四十三年二月 引網書出帳 尾崎會社	明治33. 2.	半・横長	1冊		

12-50	明治三拾貳年一月 西部書出帳 尾崎本店	明治2. 1.	半・横長	1冊	下組 括り : 12-51-1~6
12-51	〔書出帳〕		半・横長	1括り	
12-51-1	明治四十四年吉月吉日 小田ノ口書出帳	明治4. 1.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎会社
12-51-2	明治四十四年 白尾由加峠書出帳	明治4. 1.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎会社
12-51-3	明治四十四年吉月吉日 東部書出帳	明治4. 1.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎会社
12-51-4	明治四十四年吉月吉日 奥部書出帳	明治4. 1.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎会社
12-51-5	明治四十四年吉月吉日 弓網書出帳	明治4. 1.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎会社
12-51-6	明治四十四年吉月吉日 西部書出帳	明治4. 1.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎会社
12-52	明治四十一年日七月 峠白尾書出帳	明治1. 旧7.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 〔〇〕会社
12-53	明治四十一年日七月 弓網書出帳	明治1. 旧7.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 〔〇〕会社
12-54	明治四拾一年日七月吉日 西部書出帳	明治1. 旧7.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 〔〇〕会社
12-55	明治四十一年日七月吉日 小田ノ口書出帳	明治1. 旧7.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 〔〇〕会社
12-56	明治四十一年日七月 庄内東部書出帳	明治1. 旧7.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 〔〇〕会社
12-57	明治四十一年日七月 奥書出帳	明治1. 旧7.	半・横長	1通	〔裏表紙〕 〔〇〕会社
12-58	明治三十二年十二月 諸所書出帳 尾崎本店	明治2. 12.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 〔〇〕商店
12-59	明治四十三年八月吉日 奥部書出帳	明治3. 8.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎會社
12-60	明治四十三年八月吉日 白尾由加峠書出帳	明治3. 8.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎會社
12-61	明治四十三年八月吉日 東部書出帳	明治3. 8.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎會社
12-62	明治三十五年十二月吉日 集金及支出帳	明治5. 12.	半・横長	1冊	
12-63	明治三十八年二月二日 集金出入算用書 〔〇〕會社	明治8. 2.	半・横長	1冊	
12-64	明治三十七年八月 集金及支出帳 尾崎會社	明治7. 8.	半・横長	1冊	
12-65	明治三十七年二月 集金勘定出入帳 尾崎合名会社	明治7. 2. 14	半・横長	1冊	
12-66	明治三十五年七月 集金及支出金口帳 尾崎本店	明治5. 7.	半・横長	1冊	
12-67	大正元年八月吉日 東部書出帳	大正元 8.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎會社
12-68	大正元年八月 西部書出帳	大正元 8.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎會社
12-69	大正元年八月 小田ノ口書出帳	大正元 8.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎會社
12-70	大正元年八月吉日 奥部書出帳	大正元 8.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎會社
12-71	大正元年八月 弓網書出帳	大正元 8.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎會社
12-72	大正元年八月 白尾由加峠書出帳	大正元 8.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎會社
12-73	〔書出帳〕	大正2.	半・横長	1括り	
12-73-1	大正貳年二月吉日 東部書出帳	大正2. 2.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎醬油会社
12-73-2	大正貳年二月吉日 奥部書出帳	大正2. 2.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎醬油会社
12-73-3	大正貳年二月吉日 西部書出帳	大正2. 2.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎醬油会社
12-73-4	大正貳年二月吉日 弓網書出帳	大正2. 2.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎醬油会社
12-73-5	大正貳年二月吉祥日 白尾由加峠書出帖	大正2. 2.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎醬油会社
12-73-6	大正貳年二月吉日 下村 上村書出帳	大正2. 2.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎醬油会社
12-73-7	大正貳年二月吉日 小田ノ口書出帳	大正2. 2.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 尾崎醬油会社
12-74	明治三十一年日十二月 処々書出帳 尾崎本店	明治31. 12.	半・横長	1冊	
12-75	三十五年七月 麦買入帳 本店	35. 7.	半・横長	1冊	罫紙
12-76	明治三十五年一月 萬當座帳 本店	明治35. 1.	半・横長	1冊	
12-77	明治三十四年一月 原料品受払帳 本店	明治34. 1.	半・横長	1冊	〔裏表紙〕 明治廿二年五月 ヨリ入費記載簿 罫紙 裏表紙商品の箱使用 〔裏表紙〕 〔〇〕本店 「弓合」「写」の朱印あり 〔裏表紙〕 〔〇〕尾崎店
12-78	明治三十四年一月 人夫作伴中仕勘定帳 尾崎本店	明治34. 1.	半・横長	1冊	尾崎本店
12-79	明治三十四年日十二月吉日 奥書出帳	明治34. 12.	半・横長	1冊	
12-80	明治三十四年日七月吉日 集書出帳	明治34. 旧7.	半・横長	1冊	
12-81	明治三十四年日七月吉日 集金及支出金口帳	明治34. 旧7.	半・横長	1冊	

12-82	明治三十四年日七月吉日 奥書出帳	明治34. 旧7.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎本店〕
12-83	明治三十四年日七月吉日 西部書出帳	明治34. 旧7.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎本店〕
12-84	明治三十四年日七月 小田ノ口書出帳	明治34. 旧7.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎本店〕
12-85	明治三十四年七月吉日 弓網書出帳	明治34. 7.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎本店〕
12-86	明治三十四年日七月吉日 東部書出帳	明治34. 旧7.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎本店〕
12-87	明治三十四年日七月吉日 峠書出帳	明治34. 旧7.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎本店〕
12-88	〔金銭書上綴り〕	年月日未詳	半・横長	仮1冊	金銭及び屋号・人名書上 尾崎本店	引合の朱印あり
12-89	明治三十三年七月三十日 集金帳 尾崎本店	明治33. 7. 30	半・横長	1冊		罫紙
12-90	〔書出帳〕	年月日未詳	半・横長	仮1冊		罫紙
12-91	寿吉叔集金帳	年月日未詳	半・横長	1冊		罫紙
12-92	覚 (金銭書上)	年月日未詳	半・横長	1冊		
12-93	明治三十三年日七月 長井長尾書出帳	明治33. 旧7.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎本店〕
12-94	明治三十三年日七月 西部書出帳	明治33. 旧7.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎本店〕
12-95	明治三十三年日七月 東部書出帳	明治33. 旧7.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎本店〕
12-96	明治三十一年一月 東部書出帳 尾崎本店	明治35. 1.	横長	1綴		
12-97	明治三十一年七月 東部書出帳 尾崎本店	明治31. 7.	半・横長	1冊		
12-98	明治三十一年七月 處々書出帳 尾崎本店	明治31. 7.	半・横長	1冊		
12-99	明治三十二年七月 東部書出帳 尾崎本店	明治32. 7.	半・横長	1冊		
12-100	明治四十五年二月吉日 西部書出帳	明治45. 2.	半・横長	1冊		
12-101	明治四十五年二月吉日 弓網書出帳	明治45. 2.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎會社〕
12-102	明治四十五年二月吉日 白尾由加峠書出帳	明治45. 2.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎會社〕
12-103	明治四十五年第二月吉日 東部書出帳	明治45. 2.	半・横長	1冊		裏表紙下部欠損
12-104	明治四十五年二月吉日 北部書出帳	明治45. 2.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎會社〕
12-105	明治四十五年第三月良 小田ノ口書出帳	明治45. 2.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔井上商店〕
12-106	明治四十五年二月吉日 奥部書出帳	明治45. 2.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎會社〕
12-107	明治四十四年九月吉日 東部書出帳	明治44. 9.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎會社〕
12-108	明治四十四年九月吉日 白尾由加峠書出帳	明治44. 9.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔田ノ口尾崎會社〕
12-109	明治四十四年九月吉日 西部書出帳	明治44. 9.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎會社〕
12-110	明治四十四年九月吉日 奥部書出帳	明治44. 9.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎會社〕
12-111	明治四十四年九月吉日 小田ノ口書出帳	明治44. 9.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎會社〕
12-112	明治四十四年九月吉日 弓網書出帳	明治44. 9.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎會社〕
12-113	明治四十三年二月 小田ノ口書出帳 尾崎會社	明治43. 2.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎會社〕
12-114	明治三十六年一月 当座万覚帳 尾崎本店	明治36. 1.	半・横長	1冊		(裏表紙) 〔尾崎會社〕
12-115	〔尾崎岩谷宛尾崎功次郎〕	年未詳	横切紙	1通	御機嫌伺、	
12-116	〔尾崎貞子宛尾崎ちとせ書状〕			1袋		封筒内：12-116-1～2
12-116-1	〔尾崎貞子宛尾崎ちとせ書状〕	明治9. 3. 2	横切紙	〔2通〕 1通	近隣報告の書状 尾崎ちとせ→尾崎皆々様	封筒あり
12-116-2	〔尾崎貞子宛尾崎ちとせ書状〕				大坂の都会なる事の報告	封筒あり
12-117	〔尾崎母上様宛橋まつ子書状〕	明治29カ. 10. 5	横切紙	1通	私信	
12-118	〔尾崎岩谷宛大養源太郎書状〕	年月未詳 13	横切紙	1通	尾崎岩谷の中学中退の相談への返事	封筒あり
12-119	〔尾崎岩谷宛尾崎吉郎書状〕	年未詳 10. 25	横切紙	1通	乾吉への拜辞の礼状	封筒あり
12-120	〔尾崎宛書状類〕			1括り 〔27袋〕		紙紐一括り：12-120-1～27
12-120-1	〔尾崎岩谷宛藤井清志書状〕	明治39. 9. 21	縦紙	1通	あいさつ状	(封筒表書) 〔備前田ノ口港岡崎屋商店尾崎岩谷宛〕 (封筒裏書) 〔大阪市東區谷町四丁目貳百拾番尾崎藤井清志〕

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

12-120-2	〔尾崎岩治宛太田本店書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通	本代相渡し申候の件	（封筒表書）『岡山県児島郡田之口村大字田ノ口尾崎岩治殿』（封筒裏書）『備中早島太田本店』 封筒内：12-120-3-1～2
12-120-3	〔尾崎合名会社宛書状〕	明治39. 6. 13		1袋 〔2通		
12-120-3-1	口述（荷送こつて）	明治39. 6. 13	横切紙	1通		
12-120-3-2	〔尾崎醬油店宛送状〕	明治39. 6. 13	縦切紙	1通	函入3個・菰包1個の神戸尾崎醬油への送り状 国友→尾崎醬油店 下宿近兄報告	31.7×15.4(cm)
12-120-4	〔尾崎つる子宛尾崎ちとせ書状〕	明治39. 5. 11		1通 (2枚)		34.0×21.0(cm) 21.0×12.7(cm)（封筒表書）『岡山県児島郡田ノ口村大字田ノ口尾崎つる子様』（封筒裏書）「大阪市高麗橋二丁目堀西入一三尾崎ちとせ」
12-120-5	〔尾崎岩次宛尾崎ちとせ書状〕	明治39. 4. 4	横巻紙	1通	学校・下宿での近兄報告	（封筒表書）『岡山県児島郡田ノ口村尾崎岩次様』（封筒裏書）「大阪市高麗橋二丁目堀西入吉田内尾崎ちとせ」
12-120-6	〔尾崎岩治宛橋たつ子書状〕	明治39. 6. 6	横巻紙	1通	親類の動向報告 魚等もらった事への礼 ちとせへ勉強激励等	（封筒表書）『備前児島郡田ノ口村尾崎岩治様 要牛 23.5×16.2(cm)
12-120-7	〔尾崎岩治宛太田淳二書状〕	明治39. 2. 8		1通 (2枚)		（表書）『備前国児島郡田ノ口村大字田ノ口尾崎岩治殿 早島より』 封筒のみ
12-120-8	〔尾崎岩治・尾崎お母上様宛橋たつ子封筒〕	明治39. 4. 19	封筒	1枚		18.0×71.0(cm) 18.2×9.8(cm) 封筒あり
12-120-9	〔尾崎岩次宛大飼幸書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通 (2枚)		（封筒表書）『児島郡田ノ口尾崎岩次様におお様』（封筒裏書）「庄村山地大飼幸」
12-120-10	〔尾崎岩次・お貞宛大飼幸書状〕	明治39. 3. 25	横巻紙	1通	外出旅の相談	18.0×90.0(cm) 18.0×7.5(cm) 封筒あり
12-120-11	〔尾崎岩次・千年宛大飼幸書状〕	明治39. 7.		1通 (2枚)	留守番こ付（可否の）返事を求めている 大飼幸→尾崎岩次・千年 吉田せい（先生カ）より、ちとせの帰郷に際し、餞別の言葉が述べられている	封筒あり
12-120-12	〔尾崎ちとせ宛吉田せい 書状〕	年末詳 6. 14	横巻紙	1通	田浜於勝こつて 諸物品寄魚こつての件	封筒あり 17.0×42.6(cm) 15.8×15.5(cm) 封筒あり
12-120-13	〔尾崎醬油会社宛国友安治書状〕	年末詳 7. 15	横巻紙	1通		
12-120-14	〔尾崎岩治宛太田本店書状〕	明治39. 2. 13		1通 (2枚)	土地分割にあたっての報告 大麦取引こつて	封筒あり 封筒あり
12-120-15	〔尾崎岩治宛岡正書状〕	年末詳 5. 4	横切紙	1通		
12-120-16	〔尾崎岩治宛新開泰太郎書状〕	年末詳 旧2. 8	縦紙	1通 (2枚)		
12-120-17	〔尾崎岩治宛太田本店書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通	鯨魚受取礼状	（封筒表書）『岡山県児島郡田ノ口村大字田ノ口尾崎岩治殿親展』（封筒裏書）『明治三十 年月 日備中早島太田本店』 （封筒上書）『児島郡田之口
12-120-18	〔尾崎岩治宛大飼修三郎書状〕	明治39. 8. 18	横巻紙	1通	御馳走の礼ならびにご風邪の回復した事の	

12-120-19	〔尾崎岩次宛大飼幸御依頼状〕	大正5. 9. 26	豎切小切	1通	報告 就職依頼	尾崎岩治様御披書 〔封筒上書〕「児島郡田ノ口村尾崎岩次様 御依頼」 〔封筒表書〕「岡山県児島郡田ノ口村大字田ノ口尾崎岩治様」〔封筒裏書〕「東京市牛込区西五軒町五、矢島方尾崎ちとせ」
12-120-20	〔尾崎岩治宛尾崎ちとせ書状〕	明治8. 12. 3	豎紙	1通 (4枚)	東京行道中の見聞	〔封筒表書〕「備前国児島郡田ノ口村大字田ノ口尾崎岩治様」〔封筒裏書〕「神戸市二の宮町二ノ七五橋達子十一月廿三日」
12-120-21	〔尾崎岩治宛橋達子書状〕	明治9. 11. 23	横漉紙	1通	荷物受取の報告及び着物の件	〔封筒表書〕「児島郡田ノ口大字田ノ口尾崎合名会社〇務担当社員尾崎岩次殿」 〔封筒裏書〕「児島郡長松山清〇味野税務署長平島済」 封筒内：12-120-23-1~2 〔封筒表書〕「田ノ口村尾崎岩治様」 〔封筒裏書〕「山地尾崎ちとせ」
12-120-22	〔尾崎岩次宛松山清心・平島済書状〕	明治9. 2. 26	豎切紙 豎紙	1通 (2枚)	醬油醸造組合創立総会への出席案内	宛名・差出人不明
12-120-23	〔尾崎岩次宛尾崎ちとせ書状〕			1袋 〔2通〕		〔封筒表書〕「児島郡田ノ口村尾崎岩次様」 〔封筒裏書〕「都窪郡庄村山地尾崎ちとせ 九月十六日」 〔封筒上書〕「岡山県児島郡田ノ口村尾崎岩治大尾崎母上様 御拝下」 封筒のみ 封筒あり 〔封筒表書〕「備前児島郡田ノ口村大字田ノ口尾崎岩治様内司御母上様」 一括り：12-121-1~39
12-120-23-1 12-120-23-2	〔兄上様宛ちとせ書状〕 〔書状〕	年末詳 8. 29 年末詳 旧7. 9	横漉紙 豎切小切	1通 1通	受験について 響応を受けた事への礼状及び見本としての真田帯を受取った連絡 簿記学校受験の件及び着物の件	
12-120-24	〔尾崎岩次宛尾崎ちとせ書状〕	明治9. 9. 16		1通		
12-120-25	〔尾崎母上様宛橋達子書状〕	明治9. 2. 7		1枚		
12-120-26 12-120-27	〔尾崎岩治宛尾崎ちとせ書状〕 〔尾崎母上様宛橋達子書状〕	年末詳 9. 7 明治9. 9. 30	横漉紙 横漉紙	1通 1通	受験について等丘宛報告 母上様に対し、近頃報告とせひお越し下さいとの事	
12-121	〔書状〕			1括り 34袋 〔5通〕		
12-121-1	〔尾崎岩治宛小川丈太郎書状〕	明治8. 3. 10	横漉紙	1通	尾崎方へ逗留の礼	〔封筒表書〕「備前児島郡田之口村尾崎岩治様」 〔封筒裏書〕「神戸市荒田町二丁目小川五三治方ニテ小川丈太郎 三十八年三月十日」 〔封筒表書〕「大日本岡山県児島郡田ノ口尾崎岩治様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第四軍第
12-121-2	〔尾崎岩治宛石川多喜治書状〕	明治8. 1. 27	横切紙	1通	新聞送付及び留守中世話の礼	

12-121-3	〔尾崎岩治宛橋孟書状〕	明治8. 3. 21	横切紙	1通	尾崎家へ滞在の札	拾遺師第十師第七補隊第五小队 卅八年一月廿七日 石川多喜治 〔封筒表書〕「備前国児島郡田ノ口港◎尾崎岩治様 至要」 〔封筒裏書〕「神戸市葺合磯上通式丁目 日本花菱司業組合聯合会事務所 橋孟」
12-121-4	〔尾崎岩治宛白川多喜治書状〕	明治8. 1. 28	横切紙	1通	逗留の札	〔封筒表書〕「大日本帝国岡山県児島郡田ノ口岡崎尾崎岩治様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第四軍附第拾遺師第十師第七補隊第五小队第一分隊 白川多喜治 拝 卅八年一月式十四日」
12-121-5	〔尾崎岩治宛岡野辰次郎書状〕	明治8. 2. 15	竖紙	1通 (2枚)	日露戦の夷兄等報告	〔封筒表書〕「岡山県備前国児島郡田ノ口尾崎岩治様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十野戦電信隊岡野辰次郎 2. 15」
12-121-6	〔尾崎岩治宛橋孟書状〕	明治7. 11. 23	竖紙	1通	逗留の札	〔封筒表書〕「岡山県児島郡田之口村尾崎岩治様 至要」 〔封筒裏書〕「神戸市葺合磯上通式丁目 日本花菱司業組合聯合会事務所 橋孟 十一月二十三日封」
12-121-7	〔尾崎岩治宛橋孟書状〕	明治8. 1. 23	横断紙	1袋 〔3通	1. 男子出産を祝う 2. 孟の妻より同上（ちとせより姉上） 3. 孟の妻より同上（ちとせより尾崎皆々様）	封筒内：12-121-7-1～3 〔封筒表書〕「備前国児島郡田ノ口村◎醬油古尾崎岩治様 平安」 〔封筒裏書〕「神戸市二ノ宮町二丁目老番屋敷ノ七五橋孟」
12-121-7-1	〔尾崎皆々様宛ちとせ書状〕	明治8. 1. 21	横断紙	1通	男子出産を祝う	18.1×56.0(cm) 〔封筒表書〕「岡山県児島郡田之口村大字田ノ口尾崎岩治様親展」 〔封筒裏書〕「明治三十八年一月十六日 備中早島太田本店」 〔封筒表書〕「大日本岡山県児島郡田ノ口村醬油屋◎本点様」 〔封筒裏書〕「出征第十師第十野戦砲兵第十聯隊第五中队石井熊次郎」 封筒のみ （軍事郵便） 開封不可
12-121-7-2	〔姉上様宛ちとせ書状〕	明治8. 1. 21	横断紙	1通	男子出産を祝う	
12-121-7-3	〔尾崎宛橋孟書状〕	明治8. 1. 23		1通	男子出産を祝う	
12-121-8	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	明治8. 1. 16	横断紙	1通	結婚について問い合わせ	
12-121-9	〔◎本点（店カ）宛石井熊次郎書状〕	明治8. 1. 11		1通		
12-121-10	〔尾崎岩治宛石川多喜治書状〕	明治8. 1. 5		1通	出征中留守宅世話の札	16.8×47.2(cm) 〔封筒表書〕「大日本帝国岡山県児島郡田ノ口尾崎岩治様軍事郵便」

12-121-11	〔尾崎醬由古宛清水周次郎書状〕	明治8. 1. 14		1通	織物備前注文願上こつて	（封筒裏書）「出征第四軍第拾七師団第七補隊第三小队石川多喜台 18.0×54.0(cm) 封筒あり 端裏書あり
12-121-12	〔尾崎岩次宛岡の辰次郎書状〕	明治7. 9. 28	豎紙	1通	戦線の状況報告等 岡の辰次郎→尾崎岩次	（封筒表書）「大日本帝国岡山縣備前国児島郡田ノ口◎尾崎岩次様 軍事郵便」 （封筒裏書）「出征第十然戦電信場岡の辰次郎 九月廿八日」
12-121-13	〔尾崎岩次宛太田本店書状〕	明治7. 12. 9		1通	盗まれた野菜こつて	16.9×78.2(cm) 封筒あり
12-121-14	〔尾崎合名会社宛株式会社二十二銀行株野田張所書状〕	年末詳 12. 10		1通	小切手金二百円の件こつて	17.8×64.0(cm) 封筒あり
12-121-15	〔尾崎岩次宛千岩辰吉書状〕	明治7. 7. 11	横幽紙	1通	清国戦地からの書状	封筒あり
12-121-16	〔尾崎岩次宛橋孟書状〕	明治8. 4. 17		1袋 〔2通		封筒あり
12-121-16-1	〔尾崎御兄上宛橋孟書状〕	明治8. 4. 17	豎紙	1通	滞在時の札状	罫紙
12-121-16-2	〔尾崎母上様宛たつ子書状〕	明治8. 4. 16	横幽紙	1通	滞在中の札状及び長崎屋のたびを依頼する	
12-121-17	〔尾崎つる子宛尾崎ちとせ書状〕			1袋 〔2通		封筒あり
12-121-17-1	〔尾崎つる子宛尾崎ちとせ書状〕	明治8. 3. 11	横幽紙	1通	大養姉様からの手紙の件こつて	
12-121-17-2	〔尾崎つる子宛尾崎ちとせ書状〕	明治8. 3. 12	横幽紙	1通	終業後の進名の事等	
12-121-18	〔尾崎岩次宛ちとせ書状〕	明治7. 6. 28	横幽紙	1通	病気の容体報告こつて	封筒あり
12-121-19	〔尾崎岩次宛藤田瑠肝次外二名書状〕	年末詳 7. 21	横切紙	1通	先日のお願いした事の件の相談の日時の事	別紙こ「ユカタノエリニ拾エンアリ升 ヲンシラヘササイ尾崎」と書かれた紙が1枚同封 封筒あり
12-121-20	〔尾崎岩次宛太田彦太郎書状〕	明治8. 4. 16	横幽紙	1通	祖先一百年忌、忘母七年祭、追資の案内及び正恵岡山実科女学校入学の学資の湧出法教授願	封筒あり
12-121-21	〔書状〕	年月日未詳	横幽紙	1通	嫁入の件 龜代外2名へ真田帯八寸巾の物の送り依頼	封筒なし
12-121-22	〔尾崎岩次宛岡孝作書状〕	年末詳 9. 9		1通	金三十五円と酒類・買物代金を合わせた金四十円余の返金の事	18.1×60.2(cm) 封筒あり
12-121-23	〔尾崎岩次宛小川武書状〕	明治8. 3. 16	横幽紙	1通	送金方法こつて	封筒あり
12-121-24	〔尾崎伯母宛たか書状〕	年末詳 2. 16	横幽紙	1通	先日、世話になった事に対する礼	
12-121-25	〔書状〕	年月日未詳	豎紙	1通 (4枚)	勝子入学願書受取の事等 尾崎ちとせカ	封筒なし
12-121-26	〔尾崎岩次宛鈴木善一郎書状〕	明治8. 1. 29		1通	醬由代返り、取替券送付の事等	16.9×50.4(cm) 封筒あり
12-121-27	〔尾崎貞子宛尾崎千年書状〕	明治7. 11. 8	豎紙	1通 (2枚)	近隣報告 学資を送ってくれるようにことの願、	封筒あり
12-121-28	〔尾崎貞子宛尾崎千とせ書状〕			1袋 〔2通		封筒あり
12-121-28-1	〔尾崎貞子宛尾崎ちとせ書状〕	年末詳 10. 9	横幽紙	1通	向寒ご付、ねまき・が封線入襦袢等送付願	
12-121-28-2	〔姉上様宛尾崎ちとせ書状〕	年末詳 10. 9	横幽紙	1通	近隣報告	
12-121-29	〔尾崎岩次宛尾崎貞書状〕	明治7. 旧7. 29	豎紙	1通	桐原母死去ご付、三、四日先ご帰宅予定及び当地表相場の事	封筒あり

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

12-121-30	〔尾崎岩治宛太田質店書状〕	明治7. 10. 7	横漣紙	1通	きねの病状・通帳下取について 仮証書受取・無効書2通返却の事 要用 出来の時 発報の事等及び古米売渡しに ついて	封筒あり
12-121-31	〔尾崎岩治宛太田本店書状〕	明治7. 11. 4	横漣紙	1通		封筒あり
12-121-32	〔尾崎岩次宛丸田清一郎封筒〕	明治7. 11. 7	横漣紙1枚 〔2通〕	1枚	舟にことづけた荷物の盗難について ちとせの荷物一個東占にて盗難の事及び ちとせを手伝いに帰すべきが学校が始ま るまで逗留させるか 先日の御馳走の礼と、看病の礼	封筒のみ
12-121-33	〔尾崎母上宛たつ子・ちとせ書状〕	明治7. 8. 11				封筒あり
12-121-33-1	〔母上様宛ちとせ書状〕	明治7. 7. 1				
12-121-33-2	〔尾崎母上様宛達子書状〕	明治7. 8. 11				
12-121-34	〔尾崎岩治宛彦太郎書状〕	明治7. 7. 12		1通		〔封筒表書〕 岡山縣児島郡 田之口村大字田ノ口尾崎岩治 殿 親展 〔封筒裏書〕 明治三十七年 八月廿二日 備中早島太田本 店 封筒と書状の日付がく い違う
12-121-35	〔尾崎岩治宛三宅常太郎書状〕	明治7. 7. 16	縦紙	1通	暑中見舞い・姉の病気伺い 残暑見舞い・近兄等 小麦切れの為、商品が仕来ない旨及び大 麦七円二十五銭で買っているので、引合 いの上来古してほしい 御馳走の礼に、神戸店より百五十円を送 付の事 西微山道卓建轉幕金主意書のみ 書状の 本紙のみ	封筒あり
12-121-36	〔尾崎岩治宛小川貞太郎書状〕	明治7. 9. 2	縦紙	1通		封筒あり
12-121-37	〔尾崎岩治宛新開松太郎書状〕	明治7. 旧8. 3	横漣紙	1通		封筒あり
12-121-38	〔尾崎岩治宛祖父書状〕	年末詳 7. 11	横漣紙	1通		封筒なし
12-121-39	〔尾崎吉郎宛書状〕	明治7. 6.	縦紙	1通		封筒あり
12-122	〔軍事郵便替り〕			1括り 〔15袋〕		一括り：12-122-1～15 すべて封筒あり
12-122-1	〔尾崎由製造堂宛石井熊次郎書状〕	(明治8) 5. 6	横漣紙	1通	朝日新聞送付代付、礼状	〔封筒表書〕 「大日本岡山県 備前国児島郡田ノ口尾崎由製 造堂御中」 〔封筒裏書〕 「出征第十師団 野戦砲兵第十聯隊第五中隊 石井熊次郎」
12-122-2	〔尾崎宛石井国三郎書状〕	(明治8) 8. 30	横漣紙	1通	朝日新聞送付謝札、出征地鉄嶺城内近兄 報告	〔封筒表書〕 「大日本岡山県 備前国児島郡田之口村大字奥 城岡崎屋邊由合名會社尾崎策 三郎様」 〔封筒裏書〕 「出征第十師団 第七補力輸卒隊第三小隊 石 井国三郎 軍事郵便」
12-122-3	〔尾崎岩次宛岡野辰次郎書状〕	(明治8) 3. 25		1袋 〔2通〕		封筒内：12-122-3-1～2 〔封筒表書〕 岡山県備前国 児島郡田ノ口◎本古尾崎岩次 様 軍事郵便 〔封筒裏書〕 「出征第十野戦 電信隊 岡野辰次郎」
12-122-3-1	〔尾崎岩次宛岡村辰次郎書状〕	(明治8) 3. 25	横漣紙	1通	新聞送付謝札及び戦報雜報	罫紙 「帝国陸軍万歳 恤兵
12-122-3-2	〔写真送付添状〕	(明治8) 3. 25	縦紙	1通		

12-122-4	〔尾崎宛石井平平書状〕	（明治8） 8. 21	横缟紙	1通	新聞送付謝札及び奉天より七里西北に滞 在中の報告	寄贈 越後長岡越左新聞勝集 取扱〕の印あり （封筒表書）「備前国児島郡 田ノ口村大字田ノ口〇尾崎醬 油合名會社」 （封筒裏書）「出征第三軍第 十師団第十一補助隊第三 小隊第八分隊 石井平平」 軍事郵便
12-122-5	〔尾崎醬油合名會社宛藤井亀吉書状〕	（明治8. 8. 6） （消印）	豎紙	1通 （2枚）	新聞送付謝札及び任地岡山の景況につい て	（封筒表書）「岡山県古志満 郡田ノ口〇尾崎醬油合名會社 御中」 （封筒裏書）「出征 第二軍第五師団歩兵第四十一 聯隊第二大隊第六中隊第一小 隊第一分隊 藤井亀吉」 軍 事郵便
12-122-6	〔岡崎屋宛古原伊造書状〕	（明治8） 8. 23	横缟紙	1通	新聞送付謝札	（封筒表書）「岡山県備前国 児島郡田ノ口村大字田ノ口岡 崎屋藏」 （封筒裏書）「野 戦歩兵第九聯隊第三中隊第 二小隊 古原伊造」 軍事郵 便
12-122-7	〔戦病死者法要開催通知〕	明治8. 10. 13	豎紙	1袋 〔2通〕	田ノ口村長尾崎文次郎・田ノ口尋常小学 校長武部武市→尾崎岩台 田ノ口尋常小 学校長武部武市→尾崎岩台令関	（封筒表書）「尾崎岩台殿」 （封筒裏書）「尾崎文次郎」
12-122-8	〔岡崎長宛河京竹次郎書状〕	年月日未詳		1袋		（未開封）（封筒表書）「田 ノ口本家岡崎長様 御案内」 （封筒裏書）「元請 河京竹 次郎」
12-122-9	〔尾崎岩太郎宛古市弥一書状〕	（明治8. 10. 8）	横缟紙	1通	新聞送付謝札	（封筒表書）「大日本岡山県 備前児島田ノ口村尾崎岩太郎 殿」 （封筒裏書）「出征后 備歩兵第十聯隊第五中隊第一 小隊第四分隊 古市弥一」 軍事郵便
12-122-10	〔尾崎醬油合名會社宛藤井亀吉書状〕	（明治8） 10. 10	横缟紙	1通	戦地近況報告	（封筒表書）「大日本岡山県 児島郡田ノ口村〇尾崎醬油合 名會社」 （封筒裏書）「出征第五師団 歩兵第四十一聯隊第六中隊第 一小隊 藤井亀吉」 軍事郵 便
12-122-11	〔尾崎岩次宛藤原春太書状〕	（明治8） 11. 16	豎紙	1通	新聞送付謝札及び留守宅の様子について	（封筒表書）「大日本岡山県 児島郡田之口村尾崎岩次様」 軍事郵便 （封筒裏書）「出征第十師団 第一輜重営視察」
12-122-12	〔尾崎宛石井国三郎書状〕	（明治8） 11. 18	横缟紙	1通	新聞送付謝札及び任地近況と来年2月頃 凱旋の予定について	（封筒表書）「大日本帝国岡 山県備前国児島郡田之口村奥

12-122-13	〔尾崎醬油合名会社宛藤井亀吉書状〕	明治38. 11. 22	豎紙	1通	礼状并戦線報告	城醬油合名会社御中尾崎様 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊 石井国 三郎」 軍事郵便 〔封筒表書〕「岡山県児島郡 田ノ口〇尾崎醬油合名会社御 中 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第五師団 歩兵第四十一聯隊第六中隊 藤井亀吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田ノ口村〇商工殿 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-122-14	〔〇商工宛尾崎兼吉書状〕	年末詳 12. 2	豎紙	1通	尾崎家宛の近況報告	〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-122-15	〔尾崎宛石井国三郎書状〕	(明治38) 9. 15	横漉紙	1通	新聞送・謝札及び鉄嶺の東門外宿舎の近況	〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-123	〔尾崎岩冶宛大養毅書状〕	年月未詳 6		1通	惣選挙賛可要請状	〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-124	〔備前田ノ口尾崎醬油古宛尾崎醬油東店書状〕	明治35. 12. 9	横漉紙	1通	百円の入金通知	〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-125	〔尾崎岩冶宛小川武書状〕	明治25. 12. 16	横漉紙	1通	森島の身こつて問合わけの件の報告	〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-126	〔尾崎岩次宛尾崎千賀八封筒〕	36. 1.		1枚		〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-127	〔尾崎岩次宛尾崎吉郎書状〕	明治35. 12. 2		1袋		〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-127-1	〔本店宛支店書状〕	明治35. 12. 2	横漉紙	1通	百円送金及び唐床三十把の送り依頼	〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-127-2	〔書付〕	年月日未詳	豎切小切	1通	先日送付の五拾八大豆の代金願ひ	〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-127-3	仕切唐	明治35. 10. 14	豎折紙	1丁	支那清大豆五拾八の仕切唐	〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-128	〔本店宛支店書状〕	年末詳 1. 2	横漉紙	1通	支店から本店への意見書（杜氏・醬油の作り方等）	〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-129	〔尾崎岩冶宛三宅甚吉書状〕	明治35. 12. 5	豎紙	1通	槇の代金こつて及び森島家の者の雇用の詳細こつて	〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-130	〔尾崎醬油古宛支店書状〕	明治36. 3. 1		1袋		〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-130-1	〔本店宛支店書状〕	明治36. 3. 1	横漉紙	1通	同封の代金書上こつて	〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-130-2	記	明治36. 2. 21	横漉紙	1通	代金書上 井上忠兵衛→尾崎吉郎	〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-131	〔尾崎醬油古宛尾崎醬油東店書状〕	年末詳 3.	横漉紙	1通	送金報告及び物品を送るよう依頼	〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-132	〔尾崎岩冶宛尾崎吉郎書状〕	年末詳 1. 14		1袋		〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-132-1	〔本店宛支店書状〕	年末詳 1. 14	横漉紙	1通	東店・金銀・その他品目送り願ひの事	〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり
12-132-2	〔尾崎岩冶宛尾崎吉郎書状〕	年末詳 1. 14	豎切小切	1通	叔父の近況こつて	〔封筒裏書〕「出征第十師団 歩兵第十聯隊第二大隊第六中 隊第一小隊 尾崎兼吉」 〔封筒表書〕「岡山県備前国 児島郡田之口村大字奥城尾崎 醬油合名会社岡崎屋尾崎様 軍事郵便」 〔封筒裏書〕「出征第十師団 第七補助隊第三小隊第一 分隊 石井国三郎」 18.0×59.8(cm) 封筒あり 書状裏こメモ書きあり 封筒あり

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

12-133	〔尾崎岩太郎宛仁科利太郎書状〕	年末詳 2. 23	横切紙	1通	縁談周旋あたり、当人の兄井上寛三郎氏出国の事について復蔵なくお出し頂きたい	封筒あり
12-134	〔岩元琢磨宛小川五三治書状〕	年末詳 1. 5	横切紙	1通	新年のあいさつ この人（不明）は親族なので何か便利を与え下さいとの事	（封筒表書）「玉島町役場にて岩元琢磨様御依頼」（封筒裏書）「児島郡田ノ口小川五三治 一月五日」
12-135	〔安井丈夫の意見書及び推薦状〕	明治36. 2.		1纏め〔2通		
12-135-1	意見書	明治36. 2.		1通	安井丈夫の国政に対する意見書	19.6×45.4(cm)
12-135-2	推薦状	明治36. 2.		1通	立憲政友会岡山県支部が安井丈夫を衆議院議員候補者に推薦	18.2×26.0(cm)
12-136	〔尾崎岩治宛大養毅書状〕	明治36. 2.		1通	推薦のあいさつと懷抱の私見	19.0×55.3(cm) 封筒あり
12-137	〔尾崎岩治宛三宅甚吉書状〕	年末詳 旧正 15	縦紙	1通	御足労ねがらいの事	大養毅の名刺あり
12-138	〔尾崎醬油古宛神戸支店書状〕	明治36. 2. 4	横断紙	1通	七百五十円の使金について	封筒あり
12-139	〔尾崎岩次宛難皮良平書状〕	明治36. 2. 1	縦紙	1丁	病氣見舞の札等	罫紙 封筒あり
12-140	〔尾崎岩治宛尾崎貞書状〕	明治36. 旧正 2	縦紙	1通	着物送付依頼	封筒あり
12-141	〔尾崎真宛三宅常三郎書状〕	明治36. 1. 30	縦紙	1通	正月のあいさつ及び近頃報告（祖父の事等）	封筒あり
12-142	〔尾崎岩次宛太田彦太郎書状〕	明治36. 1. 21	横断紙	1通	伯父より甥宛送金私信	封筒あり 書留
12-143	〔岩治宛伯父書状〕	年末詳 1. 19	横断紙	1通	縁談の事	封筒なし
12-144	〔尾崎宛三宅甚吉書状〕	年末詳 旧2 21	横断紙	1通	先日の札及び大西見石の一件及び油屋フヤジの一件	封筒あり
12-145	〔尾崎醬油古宛神戸尾崎醬油東店書状〕	明治36. 1. 15	横断紙	1通	為替手形送付及び集金について	封筒あり 書留
12-146	〔本店宛東店書状〕	明治36. 2. 3	横断紙	1通	送金について	封筒あり 書留
12-147	記（金十四銭受取）	年末詳 正 24	縦切小切	1通		
12-148	記（坪瓶代書上）	丑 7.	縦切小切	1枚	㊦見せ→岡崎屋	全体ご消去の線あり
12-149	〔岡崎屋宛■商店記也〕			1纏め〔3通		一纏め：12-149-1～13
12-149-1	記（炭等代金書上）	年月日未詳	横切紙	1通	■商店→岡崎屋	
12-149-2	記（金銭受取書）	年末詳 12. 29	横切紙	1通	井ノ上紙や→岡崎屋	
12-149-3	記（代金書上）	丑 2.	横断紙	1通	野村書籍文具商→田之口尾崎醬油店	
12-149-4	記（付代支払書付）	明治35. 12.	横切紙	1通	米屋→岡崎屋	
12-149-5	記（代金書上）	年月日未詳	横切紙	1通	㊦柴店→㊦	
12-149-6	記（たばこ等代金請取）	子 12.	横断紙	1通	かじや→岡崎屋	
12-149-7	〔代金書上〕	年末詳 旧2	横切紙	1通	月見や→岡崎屋岩太郎	断簡
12-149-8	記（栗下駄等の代金の書状）	年末詳 9. 11	横断紙	1枚	今崎屋→岡崎屋	
12-149-9	記（炭・石炭買付書）	年末詳 12. 29	横切紙	1通	難皮武平→岡崎屋	
12-149-10	記（代金書上）	年末詳 12.	横断紙	1枚	塩屋→岡崎屋	
12-149-11	記（上等ぶりの受取証）	明治33. 12.	横切紙	1通	魚安→岡崎屋	
12-149-12	覚（代金書上）	年末詳 12.	横切紙	1通	かじや→岡崎屋	
12-149-13	記（さしみ代他代金書上）	年末詳 12.	横切紙	1通		
12-150	記（代金書上）	年末詳 7.	横切紙	1通	森屋→岡崎屋	
12-151	記（米代金受取覚）	丑 7.	横切紙	1通	斎古→岡崎屋	
12-152	〔領収証書〕	明治35. 1. 15 ～12 1		1括り〔2通	明治35年分税金 田ノ口味取入役尾崎俊象→尾崎千賀八・岩治	16.9×10.7(cm) 専用紙
12-153	〔尾崎岩治宛有隣生命保衛株式会社中国出張古書状〕	明治40. 5. 13		1袋〔2通		一袋：12-153-1～2
12-153-1	〔尾崎岩治宛有隣生命保衛株式会社中国出張古書状〕	明治40. 5. 13		1通	入金留足の事	24.5×16.9(cm) 罫紙

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

12-153-2	振替用紙	年月日未詳		1通	払込票・払込取票・記帳票・受領票 4枚綴	16.9×35.6(cm) 印刷専用紙
12-154	尾崎宛甚正書状	年末詳 5. 21	縦切紙	1通	登録税領収の報知及び料金を心配しても らった事に対する礼状	罫紙（川崎屋用箋） （封筒表書）「田ノ口尾崎様 御礼書」（封筒裏書）「廿 一日甚正」
12-155	尾崎御一同宛貞書状	年月日未詳		1通	無事到着の報告と大豆送付について	16.0×55.4(cm) 封筒あり
12-156	旧島郡田ノ口尾崎醤油合名会社宛尾崎醤油東吉書状	明治36. 6. 3	横断紙	1通	良品の製造要請	封筒あり
12-157	尾崎醤油合名会社宛尾崎吉郎書状	（明治）36. 6. 1	縦紙	1通	神戸での集金を送る件について	罫紙 封筒あり
12-158	会社宛支店封筒	年月日未詳		1枚		封筒のみ（封筒表書）「会 社御中」（封筒裏書）「支 社」
12-159	尾崎岩谷宛小川武書状	明治39. 12. 5		1通 (4枚)	金の無心	22.5×16.0(cm) 封筒あり
12-160	尾崎岩谷宛福加山蓮台寺書状	年末詳 旧5. 9	横断紙	1通 (2枚)	寄付金の礼	昭和39年12月11日の消印 封筒あり 領収書同封
12-161	尾崎岩谷宛福加山蓮臺寺書状	明治41. 5. 17		1通	大梵鐘の供養と戦死死者追悼大法会の案 内	18.1×30.1(cm) 封筒あり
12-162	尾崎岩谷宛藤原言二郎書状	明治40. 旧7. 10	横断紙	1通	相談事の為近日参上仕りたいとの事	封筒あり
12-163	尾崎岩谷宛蓮台寺書状	年末詳 旧6. 2		1通		封筒内：12-163-1～2
12-163-1	尾崎岩谷宛蓮台寺書状	年末詳 旧6. 2	横切紙	1通	古鏡一面受領の事	封筒あり
12-163-2	尾崎岩谷宛蓮台寺書状	年末詳 旧6. 2	横断紙	1通	寄付金の礼	
12-164	岡田芳三宛林善三郎書状	年末詳 3. 6		3通		封筒内：12-164-1～3
12-164-1	量目控	年末詳 3. 6	縦切紙	1通	林善三郎→岡田芳三	罫紙
12-164-2	記（大麦納品）	年月日未詳	横切紙	1通	林善三郎→岡田芳三	
12-164-3	記（大麦代金領収）	明治40. 3. 3	横断紙	1通	林善三郎→岡田芳三	
12-165	尾崎岩谷宛福加山蓮臺寺書状	年末詳 旧6. 26	縦紙	1通	大梵鐘の鋳物師の不注意により後れ、二 十九日に鋳造終了するので、その参観案 内	封筒あり
12-166	尾崎岩谷宛清水周次郎書状	明治40. 8. 9	横断紙	1袋 〔1通	先日の不足金を貯金口座で振り込んで欲 しい旨と、その記	封筒あり
12-167	改名送付依頼	年末詳 8. 31	横切紙	1通	明治四十年旧九月十日没す等 墓石に刻 む改名送付依頼	封筒なし 宛名・差し出し人 とも記入なし
12-168	尾崎岩谷宛尾崎ちとせ書状	年月日未詳		1通	9月の受験で及第する事についての願い 事等	16.9×21.3(cm) 封筒あり
12-169	〔イナキアイジロウ宛電報〕	年末詳 4. 4		1通	ビョウニンキトクスグカエレ	24.0×16.9(cm)
12-170	尾崎岩谷宛尾崎ちとせ書状	明治41. 12. 29	横断紙	1通	学資催促・同宿人の事等東京での近況報 告	封筒あり
12-171	尾崎岩谷宛太田彦太郎書状	明治41. 5. 22	横断紙	1通	夏布田買上げについて	封筒あり
12-172	尾崎岩谷宛尾崎ちとせ書状	年末詳 3. 28		1通	引越しの事について私信	16.9×21.7(cm) 封筒あり
12-173	尾崎岩谷・達子宛橋孟書状	明治42. 2. 20		1袋 〔2通		封筒あり 岩谷宛・達子宛の 2通在中
12-173-1	尾崎兄上様宛橋孟書状	明治42. 2. 20		1通	達子及び子供達の滞在中の礼状	17.1×21.5(cm)
12-173-2	達子宛孟書状	明治42. 2. 20		1通	道中無事であった事に安堵した事及び礼 状	17.1×21.5(cm)
12-174	尾崎岩谷宛橋達子書状	明治41. 12. 11	横断紙	1通	公債の件について兄岩谷宛私信	封筒あり
12-175	尾崎岩谷宛元太田書状	明治41. 3. 26	横断紙	1通	書状にて尋ねた件についての返答 屋敷 の概費用等について	封筒あり
12-176	尾崎岩谷宛太田亀代子書状	明治42. 正 7	横断紙	1通	新年のあいさつ及び履勘の礼状	封筒あり

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

12-177	〔尾崎岩次宛尾崎ちとせ書状〕	明治2	2. 6	横巻紙	1通	女子誕生について私信	封筒あり
12-178	〔尾崎岩治方橋達子宛橋孟書状〕	明治2	3. 11	横巻紙	1通	家族の消息について私信	封筒あり
12-179	〔尾崎醤油合資会社宛太田彦太郎書状〕	年末詳	4. 3	横巻紙	1通	太田佳子・太田登免の子供の近况報告 賞状・卒業証書の写し	罫紙 封筒あり
12-180	〔尾崎岩次宛太田彦太郎書状〕	年末詳	7. 29	横巻紙	1通	樽舂の入手及び送付についての添状	封筒はあるが郵便ではない
12-181	〔尾崎会社宛太田彦太郎書状〕	年末詳	12. 31	横巻紙	1通	貸借に関する相続のやりとり	封筒あり
12-182	〔尾崎醤油合名會社宛星島銀行南出張所利息計算通知書〕	明治11	11. 1		1通		17.1×14.7(cm) 封筒あり
12-183	〔某書状〕	年末詳	4. 6	横巻紙	1通	亡父自福の予定等通知	(封筒表書) 「早島小学校ニ て杉本校長殿」を墨で消去 (封筒裏書) 「〇会社御中 備前国早島太田彦太郎」 封筒内: 12-184-1~2
12-184	〔尾崎岩治宛橋孟書状〕	年月日未詳			1袋 〔2通〕		(封筒表書) 「岡山縣田ノ口 尾崎岩次様 御禮大」 (封筒裏書) 「神戸市二ノ宮 町二丁目老番ノ七五橋孟 四月五日午前」
12-184-1	〔尾崎岩治宛橋孟書状〕	年末詳	4. 5	横巻紙	1通	土産恵与の札状及び先日無事で岡山に 到着したので安心して欲しいとの事	
12-184-2	〔尾崎岩治・御一同宛橋たつこ書状〕	明治2	4. 5	ほかき	1通	神戸にいる橋たつ子が伯父尾崎岩治と家 の者が宛てた近况報告	14.1×9.0(cm)
12-185	〔尾崎岩治宛尾崎ちとせ封筒〕	明治2	2. 24		1枚		封筒のみ
12-186	〔橋達子宛大飼幸書状〕	明治2	3. 23		1通	学校を退学して岡山に帰ってくる事を知 らせる	17.0×21.4(cm) 封筒あり
12-187	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	年末詳	8. 1		1通	先日忘れた花立・かみ類及び希望が忘れ れず醤油を送るとの事	14.8×47.8(cm) 封筒あり
12-188	〔尾崎岩治宛児島郡醤油製造組合事務所書状〕	明治2	3. 11	縦紙	1通 (2枚)	岡山県醤油評会会則 児島郡醤油製造 組合事務所へ尾崎岩治	封筒あり
12-189	〔尾崎岩治宛大塚精一書状〕	(明治) 41	11. 28	横巻紙	1通	為替小切手送付の事及び延引した事に対 する詫言	(封筒表書) 「児島郡隣村 田ノ口尾崎岩治様 要言」 (封筒裏書) 「貴着御一致恵 賜仕候司郡福田村大塚精一 拾壹月貳拾八日出」 封筒あり
12-190	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	年末詳	2. 8	横巻紙	1通	座蒲司・醤油外受取の事	
12-191	〔尾崎岩治宛橋孟書状〕	明治11	6. 4	縦紙	1通	礼状	
12-192	〔尾崎岩治宛橋孟書状〕	明治11	5. 27	横巻紙	1通	土産物の札状及び老母の病状について	
12-193	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	年末詳	8. 20	横巻紙	1通 (2枚)	土産の札状及び醤油一件の事	封筒あり
12-194	〔尾崎岩治宛太田篤三郎書状〕	年末詳	7. 末日	横巻紙	1枚	醤油調整の事等	前欠 函簡
12-195	〔尾崎岩次宛新開松太郎書状〕	年末詳	旧6. 21		1袋 〔3通〕		封筒あり
12-195-1	記	年末詳	旧6. 21	縦刃小切	1通	大麦合計代金等 新開へ尾崎	
12-195-2	〔尾崎宛新開書状〕	年末詳	旧6. 21	縦刃小切	1通	大麦を住吉丸で送るという書付	
12-195-3	〔尾崎岩治宛黄屋新開書状〕	年末詳	旧6. 27		1通	大麦・小麦販売方	16.9×47.6(cm)
12-196	〔尾崎宛物屋春太書状〕	年末詳	1. 15		1通	結構なる品 恵受に対する札状	26.0×20.0(cm)
12-197	〔尾崎岩治宛太田篤書状〕	年末詳	7. 29		1袋 〔4通〕		封筒内: 12-197-1~4
12-197-1	〔尾崎岩治宛太田篤書状〕	年末詳	7. 29	縦刃小切	1通	醤油醸造と質屋が潰れたのが嘉永四年で よいかどうか	封筒あり

12-197-2	〔尾崎岩治宛太田蔦三郎書状〕	年末詳 7. 29	横断紙	1通	先代蔦三郎が醤油醸造と質屋を併業していたが、時代の流れで費れた。しかし再び明治25年4月に開業し、27年に支店を出した。	
12-197-3	〔尾崎岩治宛太田蔦三郎書状〕	年末詳 7. 29	横断紙	1通	別紙証明書記入上の注意	
12-197-4	証明書	年月日未詳	縦切紙	1通	尾崎醤油合名會社の資本金・醤油醸造高・醤油醸造の経歴・醤油売却価格を記入する証明書の例文	
12-197-5	〔メモ〕	年月日未詳	縦切紙	1通	資本・醤油醸造高・醤油醸造の経歴について	
12-198	〔尾崎醤油合名会社宛太田彦太郎書状〕	明治11. 7. 21	横断紙	1通 (2枚)	岡山皮子經理部へ売り込みの為の醤油見本送付の事	封筒あり
12-199	〔尾崎岩吉宛谷大三郎書状〕	明治11. 9. 15 (消印)	横切紙	1通	先日 of 醤油代金の不足分を送ったので受取下さい	封筒あり
12-200	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	明治12. 2. 25	横断紙	1通	太田先生、転勤の事等	
12-201	書状他			1括り 〔4通 1括り〕		紐一括り：12-201-1-5
12-201-1	〔岡崎愛三郎宛書状等〕			1括り 〔3袋 2通 2包 1纏め 1枚〕		紐一括り：12-201-1-1-9
12-201-1-1	〔尾崎たつ子宛大日本女學會書状〕	明治36. 8. 19		1袋 〔3点〕		封筒あり
12-201-1-1-1	みやび会作文 折こられて	年月日未詳	縦紙	1点 (3枚)	作文添作	
12-201-1-1-2	みやび会作文 姪の信子	年月日未詳	縦紙	1点 (3枚)	作文添作	
12-201-1-1-3	みやび会作文 (四月分) 折こられて	年月日未詳	縦紙	1点 (2枚)	作文添作	
12-201-1-2	〔尾崎千年宛小野寿人書状〕	明治35. 4. 28	横切紙	1通 (2枚)	尾崎千年女学校二年入学祝いの文	封筒あり
12-201-1-3	〔上野勝書状〕	年末詳 12.	横断紙	1通	婚礼祝い、	
12-201-1-4	〔作文〕			1纏め 〔2点〕		一纏め：12-201-1-4-1-2
12-201-1-4-1	〔尾崎ちとせ修身科作文〕	年月日未詳	縦断紙	1点 (2枚)		
12-201-1-4-2	〔尾崎ちとせ修身科作文 (金銭編) 〕	年月日未詳	縦断紙	1点 (2枚)		
12-201-1-5	〔尾崎つる宛太田母書状〕	年末詳 閏10. 1	横断紙	1通	愛三郎出世祝い、	
12-201-1-6	〔尾崎愛三郎宛早島板屋役者組書状〕	年末詳 4. 18	横断紙	1通	先日厄介になった事への礼状、並びに粗品呈呈について	封筒あり
12-201-1-7	〔岡崎屋愛三郎宛みつたや貞作書状〕	年末詳 4. 8	横断紙	1通	在坂中近兄報告	〔包紙上書〕 岡崎屋愛三郎様 尊下ミつたや貞作 〔包紙裏上書〕 つか井ノ辻書候反事被下候ハ、安台、南式丁目之方へ御指命被下候

12-201-1-8	岡崎屋愛三郎宛光田貞作書状包紙	年末詳 4. 2		1枚		覚書の反古を利用してある （包紙上書）『備前国児島郡田ノ口村御醬油古岡崎屋愛三郎様 光田貞作要用書在中 正三ツ切』 （包紙裏上書）『四月式日夜出安治、南止宿 包紙のみ（包紙上書）『備前田之口岡崎屋愛三郎様 光田屋貞作御用急』 （包紙裏上書）『寛斉正月四日 従大阪中之嶋奏野、端出シ蔵』 47.2×31.8(cm)
12-201-1-9	岡崎屋愛三郎宛光田屋貞作書状	子 1. 4	横漣紙	1通	端出蔵勤務の由、醬油売出しの件	
12-201-2	興行広告	年月日未詳		1枚	角座三月興行 乳姉妹 君江 片岡我富 心斎橋筋大坂高島屋呉服店周集	
12-201-3	尾崎母上様宛尾崎奎子書状	明治8. 6. 20	横漣紙	1通	近隣報告	封筒あり
12-201-4	尾崎千賀八宛大養篤太郎書状	年末詳 9. 30	横漣紙	1通	縁談ご付、写真交換依頼	
12-201-5	尾崎岩冶宛大養篤太郎書状	年末詳 旧11. 10	横漣紙	1通	幸の帰宅ご付、日付繰り合わせの依頼	
12-202	書状・証書類			1括り 〔5通〕 〔3括り〕 〔2纏め〕 〔2袋〕 〔1綴〕 〔1枚〕		糸紐一括り：12-202-1～14
12-202-1	尾崎ちとせ宛奎子書状	年末詳 8. 27	横漣紙	1通	時候や近隣報告 伯父の失態に関して気を悪くする事がないようにとの旨	
12-202-2	尾崎醬油合名会社宛宮本市助商店書状	明治40. 6. 21		1通 (2枚)	大豆と大麦小麦の取引の願いの件	18.3×26.3(cm) 罫紙 封筒あり
12-202-3	尾崎巖冶宛太田老人書状	年末詳 5. 5		1枚	醬油尊等受取・送品について	17.6×31.6(cm) 前次 断簡
12-202-4	尾崎岩冶宛森下武之助書状	年末詳 3. 13	罫紙	1通	丹波篠山今村という人の醬油視察について	罫紙 封筒あり
12-202-5	尾崎醬油合名会社宛星島銀行南出所書状	年末詳 1. 10	横漣紙	1通	信用借りに付、本卦相談の事	
12-202-6	請取証綴	明治36. 7. ～8.	横漣紙	1綴 〔28通〕	下駄代金等請取証他 尾崎屋他→岡崎屋	28通紙端にて綴じ紙紐で結んである 括り紐、本紙あり 「卅六年日七月支払金付」 24通が二ツ折にして纏めてある
12-202-7	明治三十六年度納税証	明治36. 2. ～5.		1纏め 〔24通〕	田ノ口村収入役尾崎俊象→尾崎岩冶・尾崎千賀八	
12-202-8	領収証	明治35. 3. 31 ～36. 3. 31		1括り 〔5通〕	保鮮料等 尾崎岩冶・千賀八に対するもの	括り紐あり 専用箋
12-202-9	保鮮料領収証	明治36. 4. 16		1通	帝国生命保鮮株式会社岡山代理店→尾崎千賀八	16.8×16.5(cm) 専用紙
12-202-10	田租等領収証書	明治36. 3. 30		1纏め 〔4通〕	田ノ口村収入役尾崎俊象によるもの	16.5×11.0(cm) 専用紙
12-202-11	記（受取証）	明治36. 5. 7	罫切小切	1通	醪桶七村代五十四円六十銭の受取証 岩井本店→尾崎千賀八	
12-202-12	覚（着物代金の納入書）	年月日未詳	横漣紙	1通		
12-202-13	電報送達紙（一括）	明治39. 12. 2 ～41. 4. 21		1括り 〔12通〕	尾崎巖冶宛他	24.2×17.0(cm) 電報専用紙

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

12-202-14	〔請取類〕	明治7. 7. ～8.	横切紙	1括り 〔20通〕	「三十七年日七月支払」 斧柄等代金清 取正也 朝日屋吉也→岡崎屋	20通紙邊こて一括り
12-203	〔書状類〕			1括り 〔28袋〕		紙紐一括り：12-203-1～28 （紙紐紛失の為代用する）
12-203-1	〔尾崎岩冶宛尾崎吉郎書状〕	明治8. 3. 27	横漣紙	1通	金八百円送金と大豆買入等の件について	封筒あり
12-203-2	〔尾崎醤油合名会社宛尾崎東吉書状〕	（明治）38. 3. 3		1袋 〔2通〕 （2枚）	塩中屋跡の蔵建築について 尾崎東吉→ 尾崎醤油合名会社	封筒あり
12-203-3	〔尾崎醤油合名会社宛尾崎醤油店書状〕	明治8. 3. 8		1通 （2枚）	荷物不足・醤油品切の件 塩・砂糖代と して百円送金の件	23.3×16.5(cm) 封筒あり
12-203-4	〔尾会社宛西吉書状〕	明治36. 7. 23	横漣紙	1通 （2枚）	大麦代金送付について	封筒あり
12-203-5	〔尾会社宛尾吉書状〕	明治8. 2. 21		1袋 〔2通〕 （2枚）	雇人こ付尽力 明石河合捨吉の荷物未着 の事等 仕切書（鎮春浦大豆六十駄 井 上忠兵衛→尾崎吉郎）同封	封筒あり
12-203-6	〔好花亭宛風月庵書状〕	年月日未詳	横切紙	1通 （2枚）	進上物・菓子等書付及び送金の事	封筒あり
12-203-7	〔尾崎醤油会社宛西吉書状〕	（明治）38. 1. 18	横漣紙	1通	平のや醤油業新規開業についての事	封筒あり
12-203-8	〔尾崎岩冶宛尾崎吉郎書状〕	明治8. 2. 10	横漣紙	1通	金六百円送金と大豆買入等の件について	封筒あり
12-203-9	〔尾崎岩冶宛尾崎吉郎書状〕	明治8. 1. 12		1通 （2枚）	神戸の西吉・東吉の過金 小豆・大豆・ 桶の買入の件	23.9×16.5(cm) 罫紙 封筒 あり（封筒表書）「備前児 島田ノ口〇尾崎岩冶殿」 （封筒裏書）「神戸市三川口 町尾崎吉郎」と書かれた封筒 同封
12-203-10	〔尾会社宛尾吉書状〕	明治7. 8. 29		1袋 〔2通〕 （7枚）	所得税こめる分書き直しの事等 仕切 書（三川大豆四十駄 井上忠兵衛→尾崎 吉郎）同封	24.0×16.5(cm) 封筒あり 尾崎醤油店専用便箋
12-203-11	〔尾会社宛尾西吉書状〕			1袋 〔2通〕		封筒あり
12-203-11-1	〔岩冶宛老人書状〕	明治7. 12. 17	横漣紙	1通	塩の価格について	
12-203-11-2	〔会社宛西吉書状〕	明治7. 12. 24	横漣紙	1通	正福丸の廻り足袋の注文等について	
12-203-12	〔尾崎会社宛尾崎千賀八書状〕	明治7. 11. 4		1袋 〔2通〕 （2枚）	大豆代金支払い、田嶋屋利造の事等 仕 切書（明治7年11月2日、上大豆 井上 忠兵衛→尾崎吉郎）同封	封筒あり
12-203-13	〔本店宛西吉書状〕	明治7. 6. 25		1袋 〔3通〕 （3枚）	大麦小麦各地の相場等の事等 仕切状（大 豆四十駄・書付断簡 井上忠兵衛→尾崎 吉平）同封	封筒あり
12-203-14	〔尾崎醤油東吉宛尾崎支吉書状〕	明治7. 6. 28		1袋 〔3通〕 （3枚）	村会の件 注文書 仕切書（井上忠兵衛 →尾崎吉郎）同封	封筒あり
12-203-15	〔尾崎有限会社宛尾西吉書状〕	明治7. 10. 2		1袋 〔3通〕 （6枚）	日向新大豆仕切書（井上忠兵衛→尾崎吉 郎 9月24日） 尾崎老人書状 東西両 店用等（罫紙）	
12-203-16	〔尾崎醤油会社宛神戸尾崎有限会社書状〕	明治7. 7. 16	横漣紙	1通	支店からの船の件 代価の改訂等につい て	封筒あり
12-203-17	〔尾崎醤油会社宛丸尾醤油東吉書状〕	明治7. 8. 15	横漣紙	1通	差引勘定書訂正ならびに次回送り人の事	封筒あり
12-203-18	〔尾崎醤油合名会社宛太田彦太郎書状〕	明治7. 11. 1	横漣紙	1通	裸栗買付送金の事	封筒あり
12-203-19	〔尾崎会社宛尾崎西吉書状〕	明治7. 11. 5	横漣紙	1通	梅の注文・価格に関する事	封筒あり

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

12-203-20	〔尾崎醤油会社宛丸尾醤油東吉書状〕	明治7. 12. 7		1通	為替券二百円、その送金手数料十銭の御入帳と、先日申し出ていたあまり六十円を受け取って欲しいとの旨	25.0×16.5(cm) 罫紙 封筒あり
12-203-21	〔尾崎醤油合名会社宛尾崎西吉書状〕	明治7. 12. 10	横断紙	1通	醤油屋に用いる塩は工業用の為、税金2円50銭の定めとの政府案の新聞発表について	封筒あり
12-203-22	〔尾崎醤油会社宛尾崎醤油◎醤油西吉書状〕	明治7. 9. 7	横切・横断紙	1通 (3枚)	小豆嶋で製造された醤油との比較、所得税届の事、小豆嶋や龍野の醤油との比較により値上げは半上げとしたほうがよいとする旨 用地を抵当に入れた場合の件について	封筒あり
12-203-23	〔尾崎有限会社宛尾崎千賀八書状〕	明治7. 7. 12		1袋 〔7通 (7枚)	明輝由の売買契約証書 明輝由効力証明書写 (明治7年6月19日) 明輝由についての説明書 (明治30年) 尾崎老人よりの書状4通	封筒あり
12-203-24	〔◎会社宛◎醤油店書状〕	明治7. 6. 11	横断紙	1通	台湾小麦相場・大豆粕・六十円送金の事等	封筒あり
12-203-25	〔尾崎醤油会社宛◎支店書状〕	明治 37. 2. 11		1袋 〔10通		一袋: 12-203-25-1~10 封筒あり
12-203-25-1	仕切書 (大豆・小麦代金について)	明治 37. 4. 12	横断紙	1通	井上忠兵衛→尾崎吉郎	
12-203-25-2	キ (大豆代金について)	明治 36. 10. 31	縦切小切	1通	井上忠兵衛→尾崎吉郎	
12-203-25-3	請求書 (大豆代金について)	明治 36. 10. 12		1通	藤又支店→尾崎醤油	23.8×16.1(cm) 藤又支店用箋使用
12-203-25-4	請求書 (大豆代金について)	明治30) 8. 3		1通	藤又支店→尾崎西吉	24.2×16.1(cm) 藤又支店用箋使用
12-203-25-5	記 (小麦代金について)	明治 36. 3. 24	縦切小切	1通	井上忠兵衛→尾崎吉郎	
12-203-25-6	記 (大豆・麦安・大麦代金について)	明治 36. 12. 10	縦切小切	1通	井上忠兵衛→尾崎吉郎	
12-203-25-7	キ (大麦代金について)	明治 36. 10. 11	縦切小切	1通	井上忠兵衛→尾崎吉郎	
12-203-25-8	証 (白下代金について)	辰 1. 12	縦切小切	1通	たどつや米吉→尾崎醤油店	
12-203-25-9	記 (大豆代金について)	明治 36. 9. 22	縦切小切	1通	井上忠兵衛→尾崎吉郎	
12-203-25-10	キ (小麦代金について)	明治36. 7. 11	縦切小切	1通	小泉文助→尾崎吉郎	
12-203-26	〔尾崎会社宛尾崎西吉書状〕	年末詳 7. 11		1袋 〔2通 (2枚)	午庄小麦を二十石買入の事 小麦・大豆相場より買入の事	封筒あり
12-203-27	〔尾崎岩谷宛尾崎吉郎書状〕	明治7. 6. 20	横断紙	1通	金二百円送金・小麦買入の事等	封筒あり
12-203-28	〔◎醤油会社宛◎醤油店書状〕	明治7. 6. 7	横断紙	1通	醤油等備足・大豆買入等について	封筒あり
12-204	〔書状類〕			1括り 〔39袋 〔3通		紙差一括り: 12-204-1~42
12-204-1	〔フサキイワシ宛電報〕	明治39. 9. 15		1通	「ゼイムニテヲテセヨ アズカリヲヘシ ソノキンヲゼイミサイニシテヨシ」	24.4×18.4(cm) 電報送藁紙
12-204-2	〔フサキイワシ宛電報〕	明治39. 2. 7		1通	「フ子デヌナラリヨ四キヤン」	24.3×18.2(cm) 電報送藁紙
12-204-3	〔尾崎岩谷宛尾崎吉郎書状〕	明治39. 6. 6	横切紙	1通	銀行券百弍拾円の添状及び近況	封筒あり
12-204-4	〔尾崎本店宛尾崎源吉書状〕	年末詳 9. 10	横切紙	1通	国債券甲借願、	封筒あり
12-204-5	〔岩谷宛老人書状〕	明治39. 2. 8	横断紙	1通	四月規則改正以前に塩買入、及び増石の事等	封筒あり
12-204-6	〔◎会社宛尾州書状〕	明治39. 9. 15	横断紙	1通	税務所への提出書類について	封筒あり
12-204-7	〔岩谷宛老人書状〕	明治39. 9. 24	横断紙	1通 (2枚)	別紙仕切書送付・甚吉下ケ御シ・釜の寸法の事等 地所借用証案文同封	封筒あり

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

12-204-8	〔岩谷宛老人書状〕	明治9. 9. 26	横断紙	1通	銀行借入金・大豆煮込金の事等	封筒あり
12-204-9	〔尾崎岩谷宛田淵架書状〕	明治9. 8. 16	横断紙	1通	先日の東吉での面会に対する礼 金貳百七十円を銀行券にて送付の事 船での大豆の買入の事	封筒あり 元は1通であったものが継ぎ目から離れ2枚になっている
12-204-10	〔尾崎岩谷宛神戸西吉書状〕	明治9. 1. 31		1通 (5枚)	出帆日程問 合わせ・煮粕絞りの事等 「三十八年岩谷出仕ノ写」同封	24.2×16.6(cm) 封筒あり
12-204-11	〔尾崎岩谷宛尾崎吉郎書状〕	明治9. 1. 24	縦切紙	1通	金三百円送付の事 鐘ヶ淵漬物所への醤油・諸味売り込みの事	尾崎醤油古専用箋 封筒あり
12-204-12	〔尾崎岩谷宛太田彦太郎書状〕	明治9. 4. 19	横断紙	1通 (3枚)	帳面照合のところ二十円の不足を計算書通知 金銭勘定書・金子包紙同封	封筒あり
12-204-13	〔尾崎千賀八宛尾崎吉郎書状〕	明治9. 2. 15		1通 (4枚)	塩買入費等金銭書上	罫紙 塩専売法改正案の新聞切抜あり
12-204-14	〔尾崎千賀八宛尾崎醤油古書状〕	明治9. 2. 15	横断紙	1通	吉郎宛長一を連れて神戸へ行く旨を連絡したもの	封筒あり
12-204-15	〔岩谷宛神戸尾崎古書状〕	明治9. 3. 9	横断紙	1通	塩宛宛返による買入について	封筒あり
12-204-16	〔岩谷宛神戸尾崎古書状〕	明治9. 2. 23	横断紙	1通	別封大豆小麦見本（平安道大豆・備前小麦・筑後小麦）送付の事等	封筒あり
12-204-17	〔岩谷宛尾崎吉郎書状〕	明治9. 3. 12	横断紙	1通	本日百五十円送金・塩屋より受取・赤穂二年の塩買入の事等	封筒あり
12-204-18	〔尾崎岩谷宛丸尾醤油東吉書状〕	明治9. 3. 19		1通 (2枚)	手形送金・古樽売欠損・醤油注文の事等	25.0×16.5(cm) 封筒あり
12-204-19	〔尾崎岩谷宛尾崎吉郎書状〕	明治9. 3. 6	横断紙	1通 (2枚)	仮領収書 井上忠兵衛→尾崎吉郎 三百五十円分の銀行券送付の添状	丸尾東吉専用箋 封筒あり（書状に2封筒あり）
12-204-20	〔児島尾崎醤油会社宛神戸尾崎古書状〕	明治9. 3. 22	横断紙	1通 (2枚)	醤油税引の改正について 別紙の税引について 送金等の件について	封筒あり
12-204-21	〔尾崎醤油合名会社宛尾崎吉郎書状〕	明治9. 3. 24	横切紙	1通	小切手での送金と送附について	封筒あり
12-204-22	〔尾崎醤油合名会社宛尾崎吉郎書状〕	明治9. 3. 22	横切紙	1通 (2枚)	醤油税 400円送付並びに鶴も別注文で5丁送付の事 大坂醤油の件 先方へ聞き合わせの事	封筒あり
12-204-23	〔尾崎醤油会社宛丸尾醤油東吉書状〕	明治9. 5. 7		1通 (2枚)	亀倉丁代における帳簿の仕切間違の件と貳百円銀行券送付の件	25.2×16.5(cm) 罫紙 封筒あり
12-204-24	〔尾崎岩谷宛尾崎吉郎書状〕	明治9. 8. 1		1通 (2枚)	配当金の事 仲屋への借金拒否の事 使用人の月給の事 千賀八の仲屋への立替金の事 二百円送付の事	24.2×16.4(cm) 罫紙 封筒あり
12-204-25	〔岩谷宛老人書状〕	明治9. 7. 14	横断紙	1通 (2枚)	店の子供差し向け・小麦買入・資金融通の事等 書付（集とする根留の根送付願い等）1枚同封	封筒あり
12-204-26	〔岩谷宛老人書状〕	明治9. 7. 13	横断紙	1通 (2枚)	小川貞太郎廃業・小豆島古来未曾有の増加の為値下げの事等 神戸市醤油問屋組合振札（明治9年7月10日より醤油値下げ）同封	封筒あり
12-204-27	〔児島田ノ口尾崎会社宛尾崎千賀八書状〕	明治9. 6. 23	縦紙	1通	新麦・古麦の買入の割合について 醤油等の神戸店出品について	封筒あり
12-204-28	〔尾崎岩谷宛神戸市丸尾醤油東吉書状〕	明治9. 6. 22		1通 (2枚)	送金百五十円の件について 不足額等	25.2×16.5(cm) 罫紙 封筒あり
12-204-29	〔尾崎醤油合名会社宛尾崎吉郎書状〕	明治9. 7. 5	縦切紙	1通	銀行券同封送金の領収の事等	封筒あり
12-204-30	〔岩谷宛老人書状〕	年未詳 4. 22	横断紙	1通	大略注文の書上及び収入役の件について	封筒なし
12-204-31	〔尾崎醤油合名会社宛尾崎吉郎書状〕	明治9. 7. 17		1通 (2枚)	大豆代金について	24.2×16.5(cm) 罫紙 封筒あり

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

12-204-32	〔尾崎岩治宛丸尾醬油東古書状〕	明治39. 7. 28	1通	為替手形にて式百円送金の事等	25.2×16.5(cm) 封筒あり 丸尾東古専用箋
12-204-33	〔尾崎岩治宛尾崎吉郎書状〕	明治39. 7. 23	1通 (3枚)	吉郎郎宛並びに四百円送金の事等	24.2×16.5(cm) 封筒あり 尾崎醬油古専用箋
12-204-34	〔尾崎醬油古宛尾崎吉郎書状〕	明治39. 4. 22	横刃切1通 (2枚)	当選受諾の口上案 田ノ口村収入役当選 通知 (田ノ口村長尾崎紋次郎→尾崎岩治 明治39年4月20日) 同封	封筒あり
12-204-35	〔岩治宛老人書状〕	明治39. 9. 23	横縞紙 1通	大豆相場並びにこの頃の紋立方の事等	封筒あり
12-204-36	〔尾会社宛神戸尾店書状〕	明治39. 7. 20	1通 (2枚)	明石河合佐吉へ別紙手紙読み聞かせの事 等	24.1×16.5(cm) 封筒あり 尾崎醬油古専用箋
12-204-37	〔尾崎醬油合名會社宛兵庫支店書状〕	明治39. 4. 23	横縞紙 1通	父の見舞いに対する礼と成績上等なる人 物を送る都合等について	封筒あり
12-204-38	〔岩治宛老人(千賀八)書状〕	明治39. 6. 24	縦紙 1通	近頃の麦買入方の事等	封筒あり
12-204-39	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	明治39. 5. 4	横縞紙 1通	先日申し越しの資金百五十円の内二十円 を受取 残り百三十円を二十二銀行味野 店へ倉銀より振入の事	
12-204-40	〔本店宛東古書状〕	明治39. 4. 9	横縞紙 1通	為替 200円送金・次回送金の事等	封筒あり
12-204-41	〔尾崎醬油合名會社宛岡山県第三部書状〕	明治39. 8. 28	縦紙 1通	会社トシテノ箱出品について	罫紙 封筒あり
12-204-42	〔尾崎醬油合名會社宛第三部農工商掛書状〕	明治39. 10. 30	縦紙 1通 (2枚)	大連商品陳列場へ出品の醬油重量請求の 事	罫紙 封筒あり
12-205	〔尾崎つる子宛尾崎ちとせ書状〕	明治38. 3.	2枚	岡山高等女学校寄宿舎にて 授業中例の 腹痛等近況報告	封筒あり 函簡
◆◆◆ 〔箱13〕 13-1~13-89 ◆◆◆					
13-1	大正拾貳年八月吉日 西郷書出帳	大正12. 8.	美・横長	1冊	綴紐 綴り目がまつれかけて いる為S I Lティッシュに包 む
13-2	明治四十貳年 萬口 會社	明治42.	美・横列	1冊	美・横半折5冊を列帖綴り
13-3	文政四年巳年 去辰年分上店帳ニ有之分口 岡崎屋本家	文政4.	半・横列	1冊	半・横半折4冊を列帖綴り
13-4	大正九年 旭屋事難佐商店 金物諸品御通 本 岡崎屋 様 弁当代寛	大正9. 2. ~10. 1.	美・横半折	1冊	集冊用紙
13-5	大正十三年二月 田ノ口村材商會 材木御通 尾崎醬 油合名會社様	大正13. 2.	美・横半折	1冊	集冊用紙
13-6	大正十三年貳月 加登屋商店 八百屋御通 岡崎屋様	大正13. 2.	美・横半折	1冊	八百屋御通 (裏表紙) 〔備前田ノ口港 清酒相物日用品商店石井一雄商 店 電話田ノ口四拾九番〕 集冊用紙
13-7	大正十三年二月 森屋 御通 岡崎屋様	大正13. 2.	美・横半折	1冊	(裏表紙) 〔電話田ノ口四 十五番〕 集冊用紙
13-8	大正十三年二月 田ノ口村材商會 材木御通 岡崎屋 様	大正13. 2. ~14. 1.	美・横半折	1冊	田ノ口村材商會通帳
13-9	大正拾貳年 児島郡田ノ口岡田屋酒古 酒御通 岡崎屋 様	大正12.	美・横半折	1冊	岡田屋商店(酒)帳簿
13-10	大正十三年 絹布類御通 岡崎屋岡崎様	大正13. 及び 大正12.	美・横半折	2冊	(裏表紙) 〔⑤〕 水損の為 「大正十二年 絹布類御通 岡崎屋岡崎様 (同形態) 付着していたので、中性紙の 封筒にて同封

13-11	時出帖	年末詳 1. 2 ～年末詳 1. 2		1冊	月・日・数量等 項目別に書き上げてい る	23.3×16.2(cm) 集冊紙 前欠・後欠 綴紐がなくなっ ている 文書保護の為SIL ティッシュに包む
13-12	昭和二年 売掛帳 尾崎会社	昭和2. 1. 1 ～12. 30	半・縦	1冊	売掛帳	集冊紙
13-13	昭和二年 整理帳 尾崎	昭和2.	半・縦	1冊		集冊紙
13-14	〔御通一括〕	大正12.		1括り 〔9冊		紐一括り : 13-14-1～9
13-14-1	大正十三年 生 (カ) 魚御通 岡崎様	大正12.	美・横半折	1冊		(裏表紙) 「魚浅」 集冊 紙 破損甚し 表紙破損の為 SILティッシュに包む
13-14-2	□□□□月 榎本屋 呉服御通 岡崎様	年月日未詳	美・横半折	1冊		(裏表紙) 「ま」 集冊紙 水損甚し
13-14-3	大正拾二年二月 御通 岡崎屋様	大正12. 2.	美・横半折	1冊		集冊紙 水損甚し 付、S ILティッシュに包む
13-14-4	〔大正十二年 御通〕	大正12.	美・横半折	1冊		集冊紙 水損あり 別の裏 表紙が貼着して表紙書不明
13-14-5	大正十二年□月 田ノ口木材商會 木材御通 岡崎屋様	大正12.	美・横半折	1冊		集冊紙 水損甚し
13-14-6	大正拾三年 魚御通 岡崎屋様	大正12.	美・横半折	1冊		(裏表紙) 「清酒・相物・日 用品商 備前田ノ口港石井一 雄商店 電話田ノ口四拾九番」
13-14-7	大正拾二年二月 今田屋 呉服御通 〇様	大正12. 2.	美・横半折	1冊		集冊紙
13-14-8	大正十二年 月 ■高岩商店 呉服御通 岡崎屋様	大正12.	美・横半折	1冊		集冊紙
13-14-9	大正十二年 月 森屋 御通 岡崎屋様	大正12.	美・横半折	1冊		(裏表紙) 「〇 電話田ノ口 四五番」 集冊紙
13-15	大正七年一月□□ 半取帳	年月日未詳	美・横列	1冊		(裏表紙) 「備前田ノ口尾崎 合名會社」 美・横半折3冊 を列帖綴り
13-16	大正九年貳月 淡路屋 御通 奥 岡崎屋	大正9. 2.	美・横半折	1冊		水損甚し 表紙に他文書の断 片はり付き
13-17	明治四十年 萬葉帳也			1纏め 〔8冊		5冊が一括り及び3冊 文書 保護の為、SILティッシュ に包む 全体が氷損の為録離 不可
13-18	大正九年貳月 御通 岡崎屋様	大正9. 2.	美・横半折	1冊		集冊紙 水こめれていて開 頁不可
13-19	大正拾年辛酉二月吉日 白尾峠坊書出帖	大正10. 2.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎会社」
13-20	大正十年二月吉日 岡部書出帖	大正10. 2.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎会社」
13-21	大正十年二月吉日 奥書出帳	大正10. 2.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎会社」
13-22	大正拾年辛酉二月吉日 西部書出帳	大正10. 2.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎会社」
13-23	大正十年辛酉二月吉日 小田ノ口書出帳	大正10. 2.	半・横長	1冊	金銭の書上等	
13-24	大正十年 弓網栄川書出帖	大正10.	半・横長	1冊		
13-25	大正拾年二月吉日 東部書出帖	大正10. 2.	半・横長	1冊		
13-26	〔書出帳類〕	大正12.		1括り 〔5冊		(裏表紙) 「尾崎会社」 一括り : 13-26-1～5
13-26-1	大正拾貳年貳月吉祥 白尾峠坊書出帳	大正12. 2.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎会社」
13-26-2	大正拾貳年貳月吉日 東部書出帳	大正12. 2.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎会社」

13-26-3	大正拾貳年 奥 小田之口 岡部書出帳	大正12. 2.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎会社」
13-26-4	大正拾貳年度 引綱 (ㇿ) 渋川書出帳	大正12. 2.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎会社」
13-26-5	大正拾貳年 西部書出帳	大正12. 2.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎会社」
13-27	大正八年参月吉日 渋川月綱書出帖	大正8. 3.	半・横長	1冊		
13-28	大正八年一月吉日 小田ノ口書出帖	大正8. 1.	半・横長	1冊		
13-29	大正八年一月吉日 白尾峠辻加書出帳	大正8. 1.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎醤油会社」
13-30	大正八年一月吉日 上村下村和田明石西部帖	大正8. 1.	半・横長	1冊	大正印刷所外、貸付について	
13-31	大正八年一月吉日 西部書出帖	大正8. 1.	半・横長	1冊		
13-32	大正八年 奥部書出帖	大正8. 1.	半・横長	1冊		
13-33	大正八年一月吉日 東部書出帳	大正8. 1.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎醤油会社」
13-34	書出帳	大正5. 8.		1括り 〔7冊		一括り : 13-34-1~7
13-34-1	大正五年八月吉日 引綱 (ㇿ) 書出帳	大正5. 8.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎合名会社」
13-34-2	大正五年八月吉日 白尾峠辻加書出帳	大正5. 8.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎醤油会社」
13-34-3	大正五年八月吉日 小田ノ口書出帳	大正5. 8.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎合名会社」
13-34-4	大正五年八月吉日 下村上村書出帳	大正5. 8.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎会社」
13-34-5	大正五年八月吉日 奥部書出帳	大正5. 8.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎合名会社」
13-34-6	大正五年八月吉日 東部書出帳	大正5. 8.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎会社」
13-34-7	大正五年八月吉日 西部書出帳	大正5. 8.	半・横長	1冊		(裏表紙) 「尾崎合名会社」
13-35	昭和六年 持出帳 尾崎	昭和6. 8.	半・縦	1冊		23.9×16.8(cm) 集冊用紙
13-36	諸費用書出帳	大正12. 8.		1括り 〔4冊		一括り : 13-36-1~4
13-36-1	大正拾貳年八月吉日 東部書出帳	大正12. 8.	美・横長	1冊	人名・日付・金銭書上	
13-36-2	大正拾貳年八月吉日 引綱 (ㇿ) 渋川書出帳	大正12. 8.	美・横長	1冊	金銭書上等	
13-36-3	大正拾貳年八月吉日 奥 小田ノ口 岡部書出帳	大正12. 8.	美・横長	1冊	金銭書上等	
13-36-4	大正拾貳年八月吉日 白尾峠辻加書出帳	大正12. 8.	美・横長	1冊	金銭書上等	
13-37	書出帳	年月日未詳	美・横長	1冊	帳簿	綴紐がほどけているが、1冊として纏まっている
13-38	大正十三年二月 新屋 御通 岡崎屋様	大正13. 2. ~14. 1.	美・横半折	1冊	新屋商店 (諸金物・左官用品) 通帳	集冊用紙
13-39	帳簿	年月日未詳	半・縦	1冊		22.9×16.4(cm) 分解しかかっている S I Lティッシュに包む
13-40	昭和四年 大卸売出帳 尾崎	昭和4. 1.	半・縦	1冊		24.6×16.7(cm) 集冊用紙
13-41	昭和四年 移入帳 尾崎	昭和4. 1.	半・縦	1冊	材料の買付等の帳面	23.9×16.6(cm) 集冊用紙
13-42	昭和四年 持出帳 尾崎	昭和4. 1.	半・縦	1冊		22.9×16.4(cm) 集冊用紙
13-43	萬寛帳			1括り 〔4冊		一括り : 13-43-1~4
13-43-1	大正拾叁年 萬寛帳 尾崎	大正13. 1.	美・横列	1冊		横半折5冊を列帖綴り
13-43-2	同大正九年 萬寛帳 尾崎	大正9. 1.	美・横列	1冊		横半折5冊を列帖綴り
13-43-3	大正十三 萬寛帳 尾崎	大正13. 1.	美・横列	1冊		横半折5冊を列帖綴り
13-43-4	大正二年一月 萬寛帳 会社	大正2. 1.	美・横列	1冊		13-43-3とくっついている
13-44	大正九年式月 口屋 御通 岡崎屋様	大正9. 2. ~10. 1.	美・横半折	1冊	通帳	横半折5冊を列帖綴り (裏表紙) 「寿・」 集冊用紙
13-45	〔漢詩・水墨画外〕			1包 〔9枚		13-45-1~9 筒状の紙類・新聞で包まれているが、破損甚しく、開く事ほとんど不可
13-45-1	実業新聞	大正7. 2. 7		1枚		

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

13-45-2	児島郡琴浦町 尾崎醤油合名会社 印	年月日未詳		1枚	欧州地図 尾崎兼一 長山堂画	包紙のみ
13-45-3	〔孝の書〕	年月日未詳		1枚		28.0×34.0(cm)
13-45-4	地図	年月日未詳		1枚		25.0×38.0(cm)
13-45-5	〔水墨画〕	年月日未詳		1枚		112.9×19.6(cm)
13-45-6	〔漢詩〕	年月日未詳		1枚		100.1×18.7(cm)
13-45-7	〔真〕の書	年月日未詳		1枚		35.5×51.5(cm)
13-45-8	漢詩二首	年月日未詳		1枚		19.6×55.3(cm)
13-45-9	〔漢詩〕	年月日未詳		1枚		35.0×25.0(cm)
13-46	明治廿二年略本暦等			1括り 〔14冊〕 〔3纏め〕 〔1括り〕 〔仮1冊〕		ナイロン紐 括り 別封 13-46-1～19 なほ13-46-1は16冊
13-46-1	明治廿二年略本暦	明治4. ～22		1括り 〔6冊〕	明治4・五・六・七・八・十・十一・十二・十三・十四・十七・十八・二十・二十一・二十二年の暦	上部2・3冊が水損の為破損
13-46-2	明治十年丑日十二月 老冊 書出し帳 岡崎や	明治10. 12	半・横半折	1冊		18.7×12.6(cm) 野紙 1ページ目に「増補武具訓蒙圖彙ニ」と書いたしおり状の物あり
13-46-3	狂詩語 完	文化10. 正	半・縦	1冊		
13-46-4	庄右衛門行状聞書	文政6.	半・縦	1冊		23.5×16.6(cm) 集冊用紙 水損甚し 綴紐まつれている
13-46-5	昭和四年 売上現金帳 尾崎	昭和4.	半・縦	1冊		
13-46-6	〔出納帳〕	年月日未詳		1纏め 〔10丁〕		23.7×32.8(cm) 野紙 綴紐がなくバラバラになっていた為薄葉で包む 新聞の断片あり
13-46-7	大正拾三年 現金御売帳 尾崎会社	大正13.	半・縦	1冊		23.8×16.3(cm) 集冊用紙
13-46-8	明治四拾四年 姫井呉服店 呉服物御通 尾崎岩谷様	明治4.	美・横半折	1冊		23.3×15.8(cm) 集冊用紙 表紙・虫損甚し 水損あり 最終ページに現金受取の意あり 挟み込み文書1通8.7×25.5(cm)
13-46-9	大正十二年 現金小売帳 尾崎会社	大正12.	半・縦	1冊		
13-46-10	大正拾老年 現金売上帳 尾崎會社	大正11.	半・縦	1冊		23.5×16.3(cm) 野紙
13-46-11	大正十一年一月 現金売上帳 尾崎会社	大正11. 1.	半・縦	1冊		23.5×16.3(cm) 集冊用紙
13-46-12	明治四十二年 美甲帳 會社	明治43.	半・縦	1冊		24.2×16.3(cm) 集冊用紙
13-46-13	昭和三年 売上現金帳 尾崎	昭和3.	半・縦	1冊		23.8×16.0(cm) 集冊用紙
13-46-14	冊紙	年月日未詳	縦半紙	1丁		23.5×16.7(cm) 野紙 括り紐がはずれ紛失 断簡
13-46-15	〔入用書上〕	年月日未詳		仮1冊		25.5×18.4(cm) 挟み込み文書2通（内容ともに領収書） 17.6×16.8(cm) 15.3×20.0(cm) あり
13-46-16	冊紙		半・縦	1纏め 〔8丁〕		23.7×16.7(cm) 野紙 8枚紐が不明でバラバラになっていた為薄葉で包む 断簡
13-46-17	明治三十七年 貸金帳 尾崎醤油合名會社	明治37.	半・縦	1冊		23.9×16.3(cm) 集冊用紙

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

13-46-18	大正拾年 御虎現金帳 尾崎会社	大正10.	半・縦	1冊		23.5×16.3(cm) 集冊用紙
13-46-19	昭和三 [] 移入 [] 尾 []	昭和 .	半・縦	1冊		23.9×16.3(cm) 集冊用紙
13-47	四十年一月 萬寛帳 會社	明治40. 1.	美・横列	1冊		下半部が消えている
13-48	大正五年貳月 御通 岡崎屋様	大正5. 2.	美・横半折	1冊		横半折帳5冊を列帖綴り (裏表紙) 「布屋」 集冊用紙
13-49	大正五年 御通 〇様	大正5. 2. ～6. 1.	美・横半折	1冊		(裏表紙) 「大安店」 集冊用紙
13-50	大正五年二月 御通 岡崎屋様	大正5. 2. ～6. 1.	美・横半折	1冊		(裏表紙) 「かどや商店」 集冊用紙
13-51	大正五年 塩屋 御通 〇様	大正5. 2. ～6. 1.	美・横半折	1冊	塩の帳面	集冊用紙
13-52	大正五年二月 生魚御通 岡崎屋様	大正5. 2.	美・横半折	1冊		(裏表紙) 「魚口 浅カ」 水損あり 集冊用紙
13-53	大正五年二月 森 御通 岡崎屋様	大正5. 2.	美・横半折	1冊		(裏表紙) 「寿」 集冊用紙 開巻不能
13-54	大正五年 児島郡田ノ口岡田屋酒古 酒御通 岡崎屋様	大正5. 2. 8 ～6. 2. 7	美・横半折	1冊	酒の帳面	
13-55	大正五年貳月 御通 田ノ口岡崎屋様	大正5. 2.	美・横半折	1冊		集冊用紙 開巻不能
13-56	(通類)			1纏め 〔2冊〕		一纏め: 13-56-1～2 水損の為離れず
13-56-1	大正五年 絹布類 (御通カ) 尾崎岩谷様	大正5. 3. ～6. 2.	美・横半折	1冊	山本商店 (呉服) 通帳	(裏表紙) 「㊦」 下部破損
13-56-2	大正八年二月 森 [] 御通 岡崎屋様	大正8. 2. ～9. 1.	美・横半折	1冊	通帳	(裏表紙) 「寿」 集冊用紙
13-57	大正八年二月 御通 岡崎屋様	大正8. 2.	美・横半折	1冊		下部破損 (裏表紙) 「新口」 集冊用紙
13-58	大正八年 生魚御通 岡崎屋様	大正8. 2. ～9. 2.	美・横半折	1冊	魚の帳面	(裏表紙) 「魚友」 集冊用紙
13-59	大正拾三年 生魚御通 岡崎屋様	大正13.	美・横半折	1冊		紙 (裏表紙) 「魚浅」 集冊用紙
13-60	大正十三年貳月 榎本屋 呉服御通 岡崎屋様	大正13. 2.	美・横半折	1冊		紙 (裏表紙) 「㊦」 集冊用紙
13-61	大正拾参年 児島郡田ノ口岡田屋酒古 酒御通 岡崎屋様	大正13.	美・横半折	1冊		
13-62	大正十三年二月 今田屋 呉服御通 〇様	大正13. 2.	美・横半折	1冊		集冊用紙
13-63	大正九年 生魚御通 岡崎屋様	大正9.	美・横半折	1冊		(裏表紙) 「魚浅」 集冊用紙
13-64	大正拾参年八月 御通 岡崎屋様	大正13. 8.	美・横半折	1冊		紙 (裏表紙) 「田之口新門藤田八百屋」 集冊用紙
13-65	大正九年 月 布屋 御通 岡崎屋様	大正9.	美・横半折	1冊		集冊用紙
13-66	(御通帳類)			1纏め 〔2冊〕 〔1纏め〕	金銭書上等	水損甚大の為剥離を試みたが13-66-1～3までしか剥離不可 文書保護の為SILティッシュに包む
13-66-1	大正〇〇 御通 〇様	(大正)	美・横半折	1冊	金銭書上等	集冊用紙 水損甚し ほとんど開帳不可
13-66-2	大正九年 児島郡田ノ口岡田屋酒古 酒御通 岡崎屋様	大正9.	美・横半折	1冊	金銭書上等	水損甚し ほとんど開帳不可
13-66-3	(半取帳類)		美・横半折	1纏め 〔1冊〕		(表紙) 明治三十七年 半取帳 []」 水損甚大の為

					〔1綴			剥離不可 列帳綴5冊1綴と 横半折帳1冊一括りより成る	
13-67	大正八年 児島郡田ノ口岡田屋酒吉 酒御通 岡崎屋様	大正8.	美・横半折	1冊					
13-68	大正八年一月 御通 尾崎様	大正8. 1.	美・横半折	1冊				(裏表紙) 「西久」 集冊用 紙	
13-69	大正八年二月 御通 岡崎屋様	大正8. 2. ~9. 1.	美・横半折	1冊				(裏表紙) 「布屋」 集冊用 紙	
13-70	大正八年 生魚御通 本 岡崎屋様	大正8.	美・横半折	1冊				(裏表紙) 「魚浅」 集冊用 紙	
13-71	大正八年 備前児島田之口荒物商「難波和三郎商店」荒 物御通 岡崎屋様	大正8.	美・横半折	1冊				(裏表紙) 「難波和三郎商店」	
13-72	大正八年 呉服御通 ㊦様 ㊦今田屋商店 第五	大正8.	美・横半折	1冊				集冊用紙	
13-73	大正八年 御通 ㊦様	大正8.	美・横半折	1冊				(裏表紙) 「大安」 集冊用 紙	
13-74	大正八年二月 榎本屋 呉服御通 岡崎屋様	大正8. 2.	美・横半折	1冊				(裏表紙) 「㊦」	
13-75	大正十三年二月 御通 岡崎屋様	大正13. 2.	美・横半折	1冊				(裏表紙) 「魚友」 集冊用 紙	
13-76	大正八年二月 備前児島郡田之口港 材木商「難波芳三 郎 材木御通 尾崎屋様	大正8. 2.	美・横半折	1冊				集冊用紙	
13-77	大正八年貳月 角屋 御通 黒崎屋様	大正8. 2.	美・横半折	1冊				集冊用紙	
13-78	大正八年貳月 材木御通 奥岡崎屋様	大正8. 2.	美・横半折	1冊				(裏表紙) 「備前児島郡田ノ 口材木商「若井塩 后井定次 郎」の半あり 集冊用紙	
13-79	大正七年 生魚御通 岡崎屋様	大正7.	美・横半折	1冊				(裏表紙) 「魚友」 集冊用 紙	
13-80	大正七年 生魚御通 岡崎屋様	大正7.	美・横半折	1冊				(裏表紙) 「魚浅」 集冊用 紙	
13-81	大正七年二月 榎本屋 呉服御通 尾崎屋様	大正7. 2. ~8. 1.	美・横半折	1冊				(裏表紙) 「㊦」 集冊用紙	
13-82	大正七年二月 ㊦今田屋 呉服御通 ㊦商店様	大正7. 2.	美・横半折	1冊				集冊用紙	
13-83	大正七年 児島郡田ノ口岡田屋酒吉 酒御通 岡崎屋 様	大正7. 2. 12 ~8. 2. 11	美・横半折	1冊				集冊用紙	
13-84	大正七年 材木屋 御通 岡崎屋様	大正7.	美・横半折	1冊		材木屋通帳		(裏表紙) 「寿㊦」 集冊用 紙	
13-85	大正七年 御通 ㊦様	大正7. 2. ~8. 1.	美・横半折	1冊				(裏表紙) 「大安」 集冊用 紙	
13-86	〔児島醤油関係書類包〕			1包				風品敷一包: 13-86-1~13	
				〔9冊 〔仮2冊 〔1通 〔1纏め〕					
13-86-1	大正十一年五月六日 老百式廿九円七拾銭送付之替越	大正11.		仮1冊		日付・金銭等書上		23.3×15.5(cm) 罫紙	
13-86-2	株式会社桑田銀行 特別小口當座預金通帳 児島醤油株 式会社御中	大正8. 12. 8 ~11. 3. 18		1冊				19.3×13.0(cm) 標題の「特 別」は朱書 集冊用紙	
13-86-3	株金貸戻金領収証	年月日未詳		1通		金銭・人名等書上		24.3×33.2(cm) 罫紙	
13-86-4	大正十三年三月十八日調査 清算書	大正13. 8. 7	半・縦	仮1冊		収入・支出の表		罫紙	
13-86-5	大正十年八月 清算書 清算人 尾崎岩治・塚本言一・ 高田吾五郎	大正10. 8.	半・縦	1冊				罫紙 綴り目・水損の為破損	
13-86-6	大正十年八月 決算書 清算人	大正10. 8.	半・縦	1冊				罫紙	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

13-86-7	大正拾年上半期 第三回 営業報告書 児島醤油株式会社	大正10.	半・縦	1冊		印刷物
13-86-8	自大正拾年十二月一日 至大正拾年十二月十二日 第五回 営業報告 児島醤油株式会社	大正10. 12. 1~12	半・縦	1冊		
13-86-9	大正拾年下半年 第四回 営業報告書 児島醤油株式会社	大正10.	半・縦	1冊		印刷物
13-86-10	児島醤油株式会社の書状也			1纏め 〔8通 〔1冊 〔1纏め〕 1冊		一纏め：13-86-10-1~10 厚紙で挟んでいる
13-86-10-1	自大正拾年十二月一日 至大正拾年十二月十二日 第五回 営業報告 児島醤油株式会社	大正10. 12. 1~12	半・縦	1冊		印刷物
13-86-10-2	児島醤油株式会社宛 味野税務署長書状	大正9. 8. 10		1通	税務署からの調査の要求	24.0×16.5(cm) 罫紙
13-86-10-3	大正九年八月十四日 味野税務署 蔡静児島醤油株式会社	大正9. 8. 14		1通	株主数調査依頼	24.4×16.6(cm) 罫紙
13-86-10-4	〔賞与支給之申告〕	大正9. 8. 15		1通	児島醤油株式会社→味野税務署長	25.0×33.0(cm) 罫紙
13-86-10-5	大正八年十一月十一日 發起人会	大正8. 11. 11		1通	株式会社發起人等書上	33.0×24.7(cm) 罫紙
13-86-10-6	大正九年六月三十日 第一回 総会出席表 各々様 児島株式会社	大正9. 6. 30		1纏め 〔3丁〕	大坂旅費関係	24.5×16.3(cm) 罫紙 綴り 目が破れた為S I Lティッシ ュに包む
13-86-10-7	〔九年九月六日 臨時會開催〕	9. 9. 6		1通	八月末送りまで醬油算 出張の件等 会の議題の書上	24.0×33.0(cm) 罫紙
13-86-10-8	大正九年四月改正 値上	年月日未詳		1通	値上の表	21.5×14.5(cm) 罫紙
13-86-10-9	自大正八年十二月 至大正九年六月 買掛金支払未済	大正8. 12 ~9. 6. 年月日未詳		1通	金銭・人名等書上	21.7×15.0(cm) 罫紙
13-86-10-10	株券清算証	年月日未詳		1通	株券責任者塚本伝・大森兵吉・大森富三 郎→児島醤油株式会社社長尾崎岩治	24.0×33.0(cm) 罫紙
13-86-11	買原簿	8. ~9.		1冊		26.0×19.5(cm) 製本（黒色 ハードカバー）
13-86-12	金銭出納簿	10.		1冊		25.0×18.5(cm) 製本（黒色 ハードカバー）
13-86-13	原簿	10.		1冊		26.0×19.5(cm) 製本（黒色 ハードカバー） 内に領収書 4通あり
13-87	〔金銭書上〕	年月日未詳	横切紙	1枚	領収 三賀屋→岡崎屋	断簡
13-88	六・四・三付 光岡 拾四坪	年月日未詳		1丁		23.6×15.4(cm) 集計用紙 綴じられていたものの断簡カ
13-89	〔書状〕	年月日未詳	縦切紙	1通	先日頼まれていたセルを買ひ 明日くらい にお送る	宛名・差出人ともに不明
◆◆◆ 〔箱4〕 14-1~14-19 ◆◆◆						
14-1	〔集金帳〕			1括り 〔3括り〕		一括り：14-1-1~3
14-1-1	〔集金帳〕			1括り 〔16冊		一括り：14-1-1-1~16
14-1-1-1	十四年八月 集金帳 尾崎	大正14. 8.	半・縦	1冊		
14-1-1-2	十四年一月廿二日 旧十二月廿八日廿三日廿九日 集金帳 尾崎	大正14. 1. 22	半・縦	1冊		

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

14-1-1-3	大正十三年八月十二日十三日 集金控帳 尾崎醤油合名会社	大正13. 8. 12	半・豎	1冊	
14-1-1-4	大正十三年二月三日四日 集金控帳	大正13. 2. 3	半・豎	1冊	
14-1-1-5	大正十二年八月廿三日廿四日 集金控帳 尾崎	大正12. 8. 23	半・豎	1冊	
14-1-1-6	大正拾貳年二月十四日十五日 集金控帳 尾崎	大正12. 2. 14	半・豎	1冊	
14-1-1-7	大正拾一年九月三日四日 集金口帳 尾崎	大正11. 9. 3	半・豎	1冊	
14-1-1-8	大正拾零年一月廿六日廿七日 集金口帳 尾崎会社	大正11. 1. 26	半・豎	1冊	
14-1-1-9	大正拾年八月 集金帳	大正10. 8.	半・豎	1冊	
14-1-1-10	大正十年二月六日 同七日 集金帖 尾崎	大正10. 2. 6	半・豎	1冊	
14-1-1-11	大正九年八月廿五日 集金万口帳 尾崎	大正9. 8. 25	半・豎	1冊	
14-1-1-12	大正九年二月十八日十九日 集金口帳 尾崎会社	大正9. 2. 18	半・豎	1冊	
14-1-1-13	大正八年八月 集金口帳 尾崎会社	大正8. 8.	半・豎	1冊	
14-1-1-14	大正八年一月三十日三十一日 集金口帳 尾崎	大正8. 1. 30	半・豎	1冊	
14-1-1-15	大正七年八月 集金口帳 尾崎	大正7. 8.	半・豎	1冊	
14-1-1-16	大正七年二月 醤油代入金帳 尾崎	大正7. 2.	半・豎	1冊	
14-1-2	集金帳			1括り 12冊	一括り：14-1-2-1～12
14-1-2-1	八年八月三十一日 九月一日二日 旧七月十一日 同十二日 同十三日 集金帳 尾崎	昭和8. 8. 31	半・豎	1冊	
14-1-2-2	八年一月廿三日廿四日廿五日 集金帳 尾崎	昭和8. 1. 23	半・豎	1冊	
14-1-2-3	昭和七年八月十二日十三日十四日 旧七月十一日十二日十三日 集金帳 尾崎	昭和7. 8. 12	半・豎	1冊	
14-1-2-4	昭和七年二月三日四日五日 集金帳 尾崎	昭和7. 2.	半・豎	1冊	
14-1-2-5	昭和六年八月二日四日五日二六日 臨時集金帳 尾崎醤油合名会社	昭和6. 8. 24	半・豎	1冊	
14-1-2-6	昭和六年二月十四日十五日十六日 集金臨時収入帳 尾崎	昭和6. 2. 14	半・豎	1冊	
14-1-2-7	昭和五年九月三日四日五日 集金帳 尾崎	昭和5. 9. 3	半・豎	1冊	
14-1-2-8	昭和五年一月廿七日廿八日廿九日 集金帳 尾崎	昭和5. 1. 27	半・豎	1冊	
14-1-2-9	昭和四年八月十五日十六日十七日 集金帳 尾崎	昭和4. 8.	半・豎	1冊	
14-1-2-10	昭和四年二月 集金帳 尾崎	昭和4. 2.	半・豎	1冊	
14-1-2-11	昭和参年八月廿五日廿六日廿七日 集金帳 尾崎	昭和3. 8. 25	半・豎	1冊	
14-1-2-12	昭和三年一月廿日廿一日廿二日 集金帳 尾崎	昭和3. 1. 20	半・豎	1冊	
14-1-3	集金帳			1括り 16冊	一括り：14-1-3-1～16
14-1-3-1	昭和十六年九月二日三日四日 臨時集金控帳 尾崎醤油合名会社	昭和16. 9. 2	半・豎	1冊	
14-1-3-2	昭和十六年一月二十四日二十五日二十六日 臨時集金控帳 尾崎醤油合名会社	昭和16. 1. 24	半・豎	1冊	
14-1-3-3	昭和十五年八月十四日十五日十六日 臨時地方集金帳 尾崎醤油合名会社	昭和15. 8. 14	半・豎	1冊	
14-1-3-4	昭和十五年式月 臨時地方集金帳 尾崎	昭和15. 2.	半・豎	1冊	
14-1-3-5	昭和十四年八月 臨時地方集金帳 尾崎醤油合名会社	昭和14. 8.	半・豎	1冊	
14-1-3-6	昭和十四年式月 臨時地方集金帳 尾崎醤油合名会社	昭和14. 2.	半・豎	1冊	
14-1-3-7	昭和拾参年八月六日七日八日 臨時地方集金帳 尾崎醤油合名会社	昭和13. 8. 6	半・豎	1冊	
14-1-3-8	昭和十二年一月二十八日二十九日三十日 地方集金控帳 尾崎醤油合名会社	昭和13. 1. 28	半・豎	1冊	
14-1-3-9	昭和拾貳年八月十六 十七 十八日 臨時集金帳 尾崎	昭和12. 8. 16	半・豎	1冊	

14-1-3-10	昭和拾貳年二月八日九日拾日 臨時地方集金帳 尾崎醬油合名会社	昭和12. 2. 8	半・豎	1冊	
14-1-3-11	昭和拾壹年八月二十七日二十八日二十九日 地方集金控帳 尾崎醬油合名会社	昭和11. 8. 27	半・豎	1冊	
14-1-3-12	昭和拾壹年七月二十一日二十二日二十三日 地方集金控帳 尾崎醬油合名会社	昭和11. 1. 21	半・豎	1冊	
14-1-3-13	昭和拾年八月九日十日十一日 地方集金控帳 尾崎醬油合名会社	昭和10. 8. 9	半・豎	1冊	
14-1-3-14	昭和拾年貳月一日二日三日旧二十八日二十九日三十日 地方集金控 尾崎醬油合名会社	昭和10. 2. 1	半・豎	1冊	
14-1-3-15	昭和玖年八月二十日二十壹日二十貳日 小売集金控帳 尾崎醬油合名会社	昭和9. 8. 20	半・豎	1冊	
14-1-3-16	昭和玖年二月十一日十二日十三日 旧十二月二十八日二十九日三十日 集金帳 尾崎	昭和9. 2. 11	半・豎	1冊	
14-2	売上帳			1括り 〔5冊	一括り：14-2-1～5
14-2-1	自昭和拾九年拾貳月貳五日 醬油末曾売場帳 尾崎醬油合名会社	昭和19. 12. 25	半・豎	1冊	
14-2-2	昭和貳拾年五月拾六日 味噌醬油売場帳 尾崎醬油合名会社	昭和12. 5. 16	半・豎	1冊	
14-2-3	自昭和貳拾年拾壹月 至昭和貳拾年七月 味噌醬油売場帳 尾崎醬油合名会社	昭和20. 11.	半・豎	1冊	
14-2-4	自昭和貳拾年七月 至昭和貳拾年八月 味噌醬油売場帳 尾崎醬油合名会社	昭和21. 7.	半・豎	1冊	
14-2-5	自昭和貳拾年八月 味噌醬油売上帳 尾崎醬油合名会社	昭和22. 8.	半・豎	1冊	
14-3	大正七歳 醬油第貳台帳 尾崎会社	大正7.	美・豎	1冊	
14-4	大正六年 醬油第参台帳 尾崎会社	大正6.	美・豎	1冊	
14-5	大正八年 醬油老台帳 尾崎会社	大正8.	美・豎	1冊	
14-6	醬油台帳			1括り 〔4冊 〔1包	一括り：14-6-1～5 14-6-5は虫食いの為3冊（カ）をSILティッシュで包む
14-6-1	大正十年 醬油台帳 老号 尾崎会社	大正10.	美・豎	1冊	
14-6-2	大正十年 醬油参台帳 尾崎会社	大正10.	美・豎	1冊	
14-6-3	〔大正拾壹年 醬油台帳	大正11.	美・豎	1冊	
14-6-4	大正十四年 第三醬油台帳 尾崎会社	大正14.	美・豎	1冊	
14-6-5	小売勘定元帳／大正三年 醬油第貳台帳	大正 .	美・豎	1冊	
14-7	味噌醬油小売帳	昭和12. 12. 10 ～18. 8. 8		1括り 〔4冊	昭和13. 7. 9～昭和16. 7. 7まで欠
14-7-1	自昭和拾四年拾貳月拾日 味噌醬油持出帳 尾崎醬油合名会社	昭和12. 12. 10 ～13. 7. 8	半・豎	1冊	
14-7-2	昭和拾六年七月 地方醬油みそ持出 尾崎醬油合名会社	昭和16. 7. 8 ～18. 3. 18	半・豎	1冊	
14-7-3	昭和拾八年参月 味噌醬油売場控帳 尾崎醬油合名会社	昭和18. 3. 13 ～5. 26	半・豎	1冊	
14-7-4	自昭和拾八年五月 味噌醬油売場空帳 尾崎醬油合名会	昭和18. 5. 26	半・豎	1冊	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

14-8	社 味噌醬油小売帳	昭和8. 8. 4. ～12. 10. 27	半・豎	1括り 〔5冊 1冊	一括り：14-8-1～5 味噌 野片岡印刷製本 罫紙 「尾崎醬油会社」と 小口にあり 罫紙 持出帳 尾崎醬油合 名会社」と小口にあり 表紙 なし 罫紙（裏表紙） 拾壹年秋 期売出し塩ノ仕行（十一年十 一月一日ヨリ拾八日迄）」 罫紙
14-8-1	昭和八年 持出帳 尾崎	昭和8. 4. 27	半・豎	1冊	
14-8-2	持出帳	～9. 6. 30 年末詳 ～翌年. 11. 6	半・豎	1冊	
14-8-3	昭和拾壹年拾壹月 醬油持出帳 尾崎醬油合名会社	昭和11. 11. 1 ～12. 10. 31	半・豎	1冊	
14-8-4	昭和九年七月 持出帳 尾崎	昭和9. 7. 1 ～10. 10. 7	半・豎	1冊	
14-8-5	昭和拾年拾月 地方醬油持出帳 尾崎醬油合名会社	昭和10. 10. 8 ～11. 11. 1	半・豎	1冊	明治26年5月30日～明治28年8月22日
14-9	明治二六年 売場帳	明治26. 3.	半・豎	1冊	
14-10	文久三亥歳癸吉祥日 醬油目録帳 田之口岡崎屋 長宝 丸弁之助殿	文久3.	美・横長	1冊	
14-11	大正六年 醬油第壹台帳 尾崎会社	大正6.	美・豎	1冊	
14-12	大正六年 醬油第貳台帳 尾崎会社	大正6.	美・豎	1冊	
14-13	大正七年 醬油第壹台帳 尾崎会社	大正7.	美・豎	1冊	
14-14	大正七年 醬油第參台帳 尾崎会社	大正7.	美・豎	1冊	
14-15	大正八年 醬油貳台帳 尾崎会社	大正8.	美・豎	1冊	
14-16	大正八年 醬油參台帳 尾崎会社	大正8.	美・豎	1冊	
14-17	大正九年 醬油老台帳 尾崎会社	大正9.	美・豎	1冊	
14-18	大正九年 醬油貳台帳 尾崎会社	大正9.	美・豎	1冊	
14-19	大正九年 醬油參台帳 尾崎会社	大正9.	美・豎	1冊	
◆◆◆ 〔箱15〕 15-1～15-140 ◆◆◆					
15-1	〔習字手習〕	年月日未詳	豎紙	1通	
15-2	〔習字手習〕	年月日未詳	豎紙	1通	
15-3	〔習字手習〕	年月日未詳	豎紙	1通	
15-4	古碁銘 貳	年月日未詳	豎紙	1通	〔端裏書〕 「古碁銘式」
15-5	〔習字手習〕	年月日未詳	豎紙	1通	
15-6	〔習字手習〕	年月日未詳	豎紙	1通	
15-7	〔習字手習〕	年月日未詳	豎紙	1通	
15-8	〔習字手習〕	年月日未詳	豎紙	1通	
15-9	〔習字手習〕	年月日未詳	豎紙	1通	
15-10	新案三宅習字帖 高等小学科用 第壹年上 第一	明治27. 2. 9		1冊	8.8×26.0(cm)
15-11	即席 生花写障全	文政13.	半・豎	1冊	
15-12	古今増補立花大全 図入	元禄9.	半・豎	1冊	
15-13	内いん	年月日未詳	半・横半折	1冊	
15-14	農業全書 全部十一冊	年月日未詳	半・豎	1冊	
15-15	世話千字文絵少	天保9.	半・豎	1冊	
15-16	論語示蒙句解 三	年月日未詳	美・豎	1冊	
15-17	〔仮名手本忠臣蔵〕	年月日未詳	半・豎	1冊	
15-18	唐詩選 朱雀	文化14.			23.0×16.6(cm) 「文化丁丑 春三月写之 尾崎宗堅」

15-19	真流書札	明和3. 9.	美・豎	1冊	
15-20	百人一首	年月日未詳	半・豎	1冊	
15-21	書状文集 全	宝永5. 11.		1冊	16.5×24.1(cm)
15-22	風月往来	年月日未詳	半・豎	1冊	
15-23	当流孝尽小うたひ百番	年月日未詳	半・豎	1冊	
15-24	方鑑決集成 全	文政6. 12.	美・豎	1冊	
15-25	商家繁栄 農家豊作 重宝記	嘉永1. 6.	半・豎	1冊	
15-26	天保十一年子九月調 酒木や ひでん	天保1. 9.	半・豎	1冊	
15-27	和漢合類諸家名数 一	年月日未詳	半・豎	1冊	
15-28	徒然草文段抄 二	年月日未詳		1冊	26.2×18.7(cm)
15-29	当流 (カ) 圍碁四角鈔叙	年月日未詳	美・豎	1冊	
15-30	新編書札指南	宝暦3.	美・豎	1冊	
15-31	能作法写	年月日未詳		1冊	20.0×14.0(cm)
15-32	続諸部碎金 再刻全	年月日未詳		1冊	21.5×14.5(cm)
15-33	大増補算法出世宝大全	天保5.		1冊	22.2×15.5(cm)
15-34	小児二關脉法 全	年月日未詳	美・豎	1冊	
15-35	大日本輿地更覧 乾	天保5. 4.	美・豎	1冊	
15-36	大日本輿地更覧 坤	天保5. 4.	美・豎	1冊	
15-37	源氏表白	年月日未詳		1冊	22.6×18.5(cm)
15-38	倭文章	年月日未詳		1冊	18.2×28.1(cm)
15-39	栗津文庫二編 多年毛能集 義仲時藏版	年月日未詳		1袋	一袋：15-39-1~13
				〔13冊〕	
15-39-1	下元庚戌年 普請造作婚嫁家系筋立 吉凶考	嘉永2.		1冊	16.6×12.0(cm)
15-39-2	下元壬子年 普請造作婚嫁家系筋立 吉凶考	嘉永4.		1冊	16.0×11.5(cm)
15-39-3	下元乙卯年 普請造作婚嫁家系筋立 吉凶考	嘉永7.		1冊	16.8×12.2(cm)
15-39-4	下元丙辰年 普請造作婚嫁家系筋立 吉凶考	安政2.		1冊	16.5×11.9(cm)
15-39-5	下元辛酉年 普請造作婚嫁家系筋立 吉凶考	万延1.		1冊	16.5×11.7(cm)
15-39-6	下元壬戌年 普請造作婚嫁家系筋立 吉凶考	文久1.		1冊	15.6×11.5(cm)
15-39-7	上元甲子年 普請造作婚嫁家系筋立 吉凶考	文久3.		1冊	15.8×11.5(cm)
15-39-8	上元辛未年 方位吉凶選 全	年月日未詳		1冊	16.6×12.4(cm)
15-39-9	下元庚子年 神殺考	天保10.		1冊	18.5×12.4(cm)
15-39-10	下元辛丑年 神殺考	年月日未詳		1冊	18.2×12.0(cm)
15-39-11	井上改 小謡集	宝暦8.		1冊	19.0×12.8(cm)
15-39-12	東山西京名所独案内	天保10.		1冊	18.2×13.2(cm)
15-39-13	草木花集 秋冬	年月日未詳		1冊	20.6×14.2(cm)
15-40	百人一首 夕話			1括り	一括り：15-40-1~9
				〔9冊〕	
15-40-1	百人一首 夕話 一	天保4.	美・豎	1冊	
15-40-2	百人一首 夕語 二	天保4.	美・豎	1冊	
15-40-3	百人一首 夕語 三	天保4.	美・豎	1冊	
15-40-4	百人一首 夕話 四	天保4.	美・豎	1冊	
15-40-5	百人一首 夕話 五	天保4.	美・豎	1冊	
15-40-6	百人一首 夕話 六	天保4.	美・豎	1冊	
15-40-7	百人一首 夕語 七	天保4.	美・豎	1冊	
15-40-8	百人一首 夕話 八	天保4.	美・豎	1冊	
15-40-9	百人一首 夕話 九	天保4.	美・豎	1冊	
15-41	当流合費蘭曲大成百番 下	元禄2. 9.		1冊	23.0×16.3(cm)
15-42	当流合費蘭曲大成百番 上	元禄2. 9.		1冊	23.0×16.3(cm) 年代は下記 載による

15-43	増補算学稽古大全 序	年月日未詳	仮1冊	22.0×15.5(cm)	表紙なし
15-44	標記増補 十八史略 一	天保0.	1冊	26.5×18.9(cm)	
15-45	標記増補 十八史略 二	天保0.	1冊	26.5×18.9(cm)	
15-46	標記増補 十八史略 三	天保0.	1冊	26.5×18.9(cm)	
15-47	標記増補 十八史略 四	天保0.	1冊	26.5×18.9(cm)	
15-48	標記増補 十八史略 五	天保0.	1冊	26.5×18.9(cm)	
15-49	標記増補 十八史略 六	天保0.	1冊	26.5×18.9(cm)	
15-50	標記増補 十八史略 七	天保0.	1冊	26.5×18.9(cm)	
15-51	頭書 象戯名將鑑 三	年月日未詳	1冊	22.5×15.8(cm)	
15-52	〔女寿逢来台〕	年月日未詳	1冊	25.5×17.5(cm)	
15-53	新板□□ やまと小学 三・四	年月日未詳	1冊	22.5×16.2(cm)	
15-54	はるかゝい 言の葉草	文政5. 7.	1冊	24.0×17.2(cm)	
15-55	日本詩選 六	年月日未詳	1冊	26.7×18.0(cm)	卷之八・九
15-56	小学□読 外篇	享保6.	1冊	26.3×18.2(cm)	
15-57	小学□読 □□	享保6.	1冊	26.3×18.2(cm)	
15-58	箋注蒙求 再版上	寛政4. 2.	1冊	25.2×17.9(cm)	
15-59	新刻蒙求 再版中	寛政2. 3.	1冊	26.3×18.0(cm)	
15-60	新刻蒙求 再版下	寛政2. 3.	1冊	26.3×18.0(cm)	
15-61	玉山先生詩集 自一至二	宝暦4. 9.	1冊	26.6×18.0(cm)	
15-62	玉山先生詩集 自三至四	宝暦4. 9.	1冊	26.6×18.0(cm)	
15-63	玉山先生詩集 自五至六	宝暦4. 9.	1冊	26.6×18.0(cm)	
15-64	新板絵入 平治物語 四	貞享2. 9.	1冊	26.0×18.5(cm)	年代は同六 による
15-65	新板絵入 平治物語 五	貞享2. 9.	1冊	26.0×18.5(cm)	年代は同六 による
15-66	新板絵入 平治物語 六	貞享2. 9.	1冊	26.0×18.5(cm)	
15-67	徒然草文段鈔 一	寛文7. 12.	1冊	26.2×18.7(cm)	年代は同七 による
15-68	徒然草文段鈔 三	寛文7. 12.	1冊	26.2×18.7(cm)	年代は同七 による
15-69	徒然草文段鈔 四	寛文7. 12.	1冊	26.2×18.7(cm)	年代は同七 による
15-70	徒然草文段鈔 五	寛文7. 12.	1冊	26.2×18.7(cm)	年代は同七 による
15-71	徒然草文段鈔 六	寛文7. 12.	1冊	26.2×18.7(cm)	年代は同七 による
15-72	徒然草文段鈔 七	寛文7. 12.	1冊	26.2×18.7(cm)	
15-73	女五常訓倭綴 全	文化3. 1.	1冊	26.0×18.7(cm)	
15-74	〔絵本玉藻譚 卷之四〕	年月日未詳	1冊	25.5×18.2(cm)	
15-75	やしなひ草 一	年月日未詳	1冊	26.0×18.0(cm)	
15-76	やしなひ草 一ノ下	年月日未詳	1冊	25.9×17.8(cm)	
15-77	松平相模守殿御家来渡船數馬事伊賀上野二而親ノ敵可合 又五郎有負本国へ立帰タル物語	文化11. 9.	1冊	26.5×19.5(cm)	
15-78	箋注蒙求 再版中	寛政4. 2.	1冊	25.4×18.0(cm)	年代は同下 による
15-79	箋注蒙求 再版下	寛政4. 2.	1冊	25.4×18.0(cm)	
15-80	校正改刻 世説新語補 十五・十六	安永8. 1.	1冊	26.2×18.3(cm)	年代は同十 九・廿による
15-81	校正改刻 世説新語補 十七・十八	安永8. 1.	1冊	26.2×18.3(cm)	年代は同十

15-82	校正改刻 世説新語補 十九・廿	安永8. 1.	1冊			九・廿による
15-83	和漢合類 諸家名数 二	年月日未詳	1冊			26.2×18.3(cm)
15-84	和漢合類 諸家名数 四	年月日未詳	1冊			22.3×15.9(cm)
15-85	新板絵入 やまと小学 五	宝暦9.	1冊			22.3×15.9(cm)
						22.5×16.4(cm) 元禄9年
15-86	中漢事始 卷之五・六	享保6.	1冊			8月開版
						22.8×16.0(cm) 内題は「中華事始」
15-87	当流孝尽小うたひ百番	年月日未詳	1冊	半・豎		
15-88	〔和歌集成〕	年月日未詳	1冊		写本	22.1×15.8(cm)
15-89	増補二口新選八卦蓬萊抄	年月日未詳	1冊			22.5×16.0(cm)
15-90	新板絵入 やまと小学 一・二	年月日未詳	1冊			22.8×16.3(cm)
15-91	孝経壽話 上	文化6.	1冊			23.0×16.0(cm)
15-92	唐六如詩集	嘉永6.	1冊			内題は「六如居士詩集」
15-93	天地物語 卷一・二	安永4. 11.	1冊			23.8×16.8(cm) 年代は同九・十・十一による
15-94	天地物語 卷三・四・五	安永4. 11.	1冊			23.8×16.8(cm) 年代は同九・十・十一による
15-95	天地物語 卷六・七・八	安永4. 11.	1冊			23.8×16.8(cm) 年代は同九・十・十一による
15-96	天地物語 卷九・十・十一	安永4. 11.	1冊			23.8×16.8(cm)
15-97	明君家訓 全	年月日未詳	1冊			23.7×17.4(cm)
15-98	一歩抄	文化4. 12.	1冊			寛文8年11月 正本写
15-99	閑愁録	慶応3. 5.	1冊			土佐海軍蔵板
15-100	家相必用 方鑑精義大成 坤	文政10. 8.	1冊			22.5×15.8(cm) 享和4年2月原版
15-101	徐闇子孫書訓	文化8. 9. 1	1冊		写本	24.8×17.6(cm)
15-102	佐要中山記	文化1. 5.	1冊		写本	23.3×16.7(cm)
15-103	〔黄葉外陽村舎詩 卷之三〕	文化8. 12.	1冊			26.0×17.5(cm) 年代は同卷之四による 外題なし
15-104	黄陽外陽村舎詩 四	文化8. 12.	1冊			26.0×17.5(cm)
15-105	論語集注	年月日未詳	1冊			27.0×18.0(cm)
15-106	大学章句	年月日未詳	1冊			26.8×17.8(cm)
15-107	〔絵本玉藻譚 卷之二〕	年月日未詳	1冊			25.5×18.2(cm)
15-108	御成敗式目	元禄3. 4.	1冊			26.1×18.2(cm)
15-109	■山書札法帖	安永7. 5.	1冊			27.2×18.2(cm)
15-110	小学	年月日未詳	1冊			26.0×18.2(cm) 内題は「定註小学句読」
15-111	改正再刻 論語 道春点 四	年月日未詳	1冊			26.0×18.2(cm)
15-112	花鳥往来	年月日未詳	1冊			26.6×18.6(cm)
15-113	新板大字 四書白文 論語	年月日未詳	1冊			26.3×18.3(cm)
15-114	磨光韻鏡 韻鏡素隠翻切門法 下	天明7. 5.	1冊			26.7×18.8(cm) 延享元年8月原刻
15-115	堀流水軒 かな手本	宝永8. 1.	1冊			26.3×18.2(cm)
15-116	□正□註 三體詩 上	元禄7.	1冊			27.8×19.3(cm) 年代は同下による
15-117	□正□註 三體詩 中	元禄7.	1冊			27.8×19.3(cm) 年代は同下による
15-118	□正□注 三體詩 下	元禄7.	1冊			27.8×19.3(cm)

15-119	商売往来	年月日未詳	1冊	28.6×19.0(cm)
15-120	近勝流 書札式要全	享保7. 1.	1冊	20.5×26.8(cm)
15-121	(絵本玉藻譚 卷之五)	年月日未詳	1冊	25.5×18.0(cm)
15-122	実業史談 全	明治20. 6. 9	1冊	18.0×12.6(cm)
15-123	(象其袖珍 卷之二)	年月日未詳	1冊	15.7×10.8(cm)
15-124	東軍要録図	年月日未詳	1冊	18.5×12.9(cm)
15-125	当流雜■	元禄5.	1冊	12.8×19.2(cm) 「天明元丑
				歳初夏吉日求之」
15-126	(文字弓梯)	安永9.	1冊	12.7×18.8(cm)
15-127	君山印函	天明9. 2.	1冊	25.6×14.0(cm)
15-128	改正 童学重宝記	寛政2. 12.	1冊	22.0×15.5(cm)
15-129	孟子示蒙右解 一	年月日未詳	1冊	26.3×18.0(cm)
15-130	論語示蒙右解 一	年月日未詳	1冊	26.0×18.0(cm)
15-131	論語示蒙右解 二	年月日未詳	1冊	26.0×18.0(cm)
15-132	論語示蒙右解 四	年月日未詳	1冊	26.0×18.0(cm)
15-133	醬油製造仕入買入証書袋 25年5月9日	25. 5. 9	1袋	一袋: 15-132-1~41
			40通	
			仮1冊	
15-133-1	勘定書	明治25. 5. 21	横漣紙 1通	朝鮮・支那・庄内大豆
15-133-2	仕切	明治25. 5. 28	竖紙 1通	大豆27俵
15-133-3	証 (小麦5俵他代金請取)	明治25. 7. 9	横漣紙 1通	
15-133-4	仕切証	明治25. 7. 29	竖紙 1通	大豆代金
15-133-5	記 (小麦代金)	明治25. 旧8. 22	竖紙 1通	
15-133-6	記 (大豆代金)	明治25. 10. 15	横切紙 1通	
15-133-7	証 (朝鮮大豆代金)	明治25. 11. 20	半・竖 仮1冊	
15-133-8	仕切書	明治25. 12. 18	竖切小切 1通	香宝酢代金領収
15-133-9	記 (大豆売渡)	明治26. 5. 9	横漣紙 1通	
15-133-10	記 (醬代)	明治26. 1. 9	竖紙 1通	
15-133-11	証 (上々白下一樽代金請取)	明治27. 7.	横切紙 1通	
15-133-12	証 (支那大豆代金)	明治27. 8. 21	横漣紙 1通	
15-133-13	証 (仁川古大豆代金請取)	明治27. 11. 4	竖切小切 1通	
15-133-14	仕切書	明治28. 3. 17	竖切小切 1通	仁川大豆代金請取
15-133-15	記 (元山大豆代金請取)	明治28. 3. 17	竖切小切 1通	
15-133-16	諸味糴度之証	明治28. 3. 21	竖紙 1通	
15-133-17	キ (諸味売渡代金請取)	明治28. 5. 24	竖紙 1通	
15-133-18	記 (貸金元利受取)	明治28. 6. 7	竖切小切 1通	
15-133-19	記 (仁川大豆代金請取)	明治28. 6. 14	横漣紙 1通	
15-133-20	証 (上々白下一樽代金受取)	明治28. 6. 17	横漣紙 1通	
15-133-21	仕切書	明治28. 6. 29	竖切小切 1通	上海大玉大豆代金支払
15-133-22	記 (新小麦代金請取)	明治28. 6. 29	竖切小切 1通	
15-133-23	記 (小麦壹都末売渡代金)	明治28. 7. 13	竖紙 1通	
15-133-24	記 (元山大豆代金請取)	明治28. 7. 23	竖切小切 1通	
15-133-25	売渡証	明治28. 8. 18	竖紙 1通	諸味売渡代金請取
15-133-26	検査証明書	明治28. 8. 22	竖紙 1通	味野村醬油製造場廃業 尾崎岩台へ売渡
15-133-27	諸味糴度之証	明治28. 9. 12	竖紙 1通	
15-133-28	仕切書	明治28. 10. 12	竖切小切 1通	支那大豆代金受取
15-133-29	記 (仁川上大豆代金請取)	明治28. 12. 11	竖切小切 1通	
15-133-30	証 (上々成番二樽)	(明治27) 9. 22	横漣紙 1通	「午九月廿二日」の記載により年代推定

15-133-31	証（上々白下 樽残金受取）	（明治27）9. 24	横巻紙	1通		
15-133-32	塩仕切証	年未詳 旧6. 29	横巻紙	1通		
15-133-33	記（白下 樽代金受取）	年未詳 10. 30	横巻紙	1通		
15-133-34	記（大豆売渡）	年未詳 旧5. 7	横巻紙	1通		
15-133-35	キ（〇印大豆代金受取）	年未詳 旧6. 7	縦刃小切	1通		
15-133-36	売仕切之事	年未詳 旧5. 8	縦紙	1通	大麦代金受取	
15-133-37	仕切証	年未詳 旧7. 5	縦紙	1通	上塩代金受取	
15-133-38	仕切証	年未詳 5. 30	縦紙	1通		
15-133-39	仕切証	年未詳 8. 26	縦紙	1通	上塩受取	
15-133-40	証（大麦受取）	年月日未詳	縦刃小切	1通		
15-133-41	〔書状〕	年月日未詳	縦紙	1通	桶と諸米の買入について	
15-134	自昭和15年拾壹月 至昭和16年拾壹月 当座日記帳 尾崎醤油合名会社	昭和24. 1.		1冊		23.5×17.0(cm)
15-135	大正三年 醤油第壹台帳 尾崎会社	大正3.		1冊		27.0×19.3(cm)
15-136	大正三年 醤油第二台帳 尾崎会社	大正3.		1冊		27.0×19.3(cm)
15-137	大正四年 醤油第二台帳 尾崎合名会社	大正4.		1冊		27.0×19.3(cm)
15-138	大正五年 醤油第壹台帳 ㊤尾崎合名会社	大正5.		1冊		27.0×19.3(cm)
15-139	大正五年 醤油第貳台帳 ㊤尾崎合名会社	大正5.		1冊		27.0×19.3(cm)
15-140	大正五年 醤油第参台帳 ㊤尾崎合名会社	大正5.		1冊		27.0×19.3(cm)
◆◆◆ 〔箱6〕 16-3-1～7-61 ◆◆◆						
16-1	引き出しの内に文書なし					
16-2	引き出しの内に文書なし					
16-3-1	〔田畑売買正文類〕			1括り 〔17通〕		紙差一括り：16-3-1-1～17
16-3-1-1	永代売渡申家屋敷并山屋根正文之事	嘉永7. 6.	縦巻紙	1通		
16-3-1-2	永代売渡申家屋敷并山屋根正文之事	嘉永7. 6.	縦巻紙	1通		奥書あり
16-3-1-3	永代売渡申家屋敷并山屋根正文之事	嘉永7. 6.	縦巻紙	1通		奥書あり
16-3-1-4	永代売渡申家屋敷并山屋根正文之事	嘉永7. 6.	縦巻紙	1通		奥書あり
16-3-1-5	永代売渡ノ畑之事	享保6. 12. 20	縦刃紙	1通	上畑三畝廿六歩 代銀貳百四拾七匁にて永代売渡しの事 売主次兵衛（外2名）→次兵衛	
16-3-1-6	永代売渡ノ田地之事	明和5. 12.	縦刃紙	1通	売主多七組利兵衛・口入夫介・菊四郎	
16-3-1-7	永代売渡ノ田地之事	明和6. 8.	縦刃紙	1通	売主与介・名主紋吉・菊四郎	
16-3-1-8	永代売渡ノ田地之事	享保20. 11. 8	縦刃紙	1通	下々田七歩半・下々田拾歩 代銀札九拾目にて永代売渡しの事 売主甚太衛門（外3名）→菊四郎	
16-3-1-9	永代売渡し申田地之事	安永6. 9.	縦刃紙	1通	売主文太夫・口入文吉・菊四郎	
16-3-1-10	永代売渡しノ山之事	寛保3. 12.	縦刃紙	1通	山彦面カ所はとゝろき 代銀三拾目にて永代売渡しの事 売主伝左衛門・菊四郎	
16-3-1-11	売渡ノ畑之事	宝暦3. 12. 14	縦刃紙	1通	売主多次郎・証人与惣左衛門・名主茂四郎・菊四郎	
16-3-1-12	借用申銭并質物正文之事	天保2. 11.	縦紙	1通	借主弥右衛門・口入惣右衛門・陸次郎	〔奥書〕「名主半次郎」
16-3-1-13	永代売渡申田地之事	文政7. 11.	縦紙	1通	売主万次郎・口入与兵衛→喜藏	〔奥書〕「組頭助市 名主要右衛門」
16-3-1-14	借用申銭并質物正文之事	文政〇 1.	縦紙	1通	借主〇藏→陸次郎	〔端裏書〕「亥十月切 喜藏分」
16-3-1-15	買取申田畑二ヶ所頼之旨言合請書之事	文政元 7.	縦紙	1通	下々田貳畝・開畑貳歩・開下々畑拾七歩	〔奥書〕「組頭〇市」 〔端裏書〕「卯六月切 喜藏」

16-3-1-16	永代売渡申田地之事	文政元 7.	豎切紙	1通	代八百目にて買収の事 差出人不明→喜蔵 売主喜蔵・口入○右衛門・口入民吉→陸次郎	分属證文 虫喰あり (端裏書) 「永代喜蔵分」 (奥書) 「名主要右衛門」
16-3-1-17 16-3-2	覚 (綿賣田地子一町) [田畑売買証文]	年月日未詳	横切小切	1通 1括り [2通 [2連 [1纏め [1包]		紙差一括り：16-3-2-1~16
16-3-2-1	勘太夫手形	文化4. 5. ~12. 12		1連 [3通]	永代売渡申畑証文之事・永代売渡申畑之事・売渡申畑之事 売主勘太夫→陸次郎 下村善平・口入田之口村清蔵→田之口村陸次郎	(包紙上書) 「勘太夫手形」 3通が貼り合わせてあるが3通目は後欠 (包紙上書) 「売渡し証文売通」 (奥書) 「田之口村名主要右衛門」
16-3-2-2	売渡し申田地之事	文政7. 7.	豎紙	1通	売主千五郎・口入十右エ門→陸次郎	(奥書) 半頭藤蔵 名主要右衛門
16-3-2-3	永代売渡申田地之事	文政2. 8.	豎繼紙	1通	売主清五郎・口入白尾右次郎→陸次郎	(奥書) 組半頭右市 名主要右衛門
16-3-2-4	永代売渡し申田地之事	文政7. 7.	豎繼紙	1通	売主才次郎・半名幸介・口入十右衛門→陸次郎	(奥書) 半頭喜平次 名主要右衛門
16-3-2-5	永代売渡申田地之事	文政3. 7.	豎切紙	1通	売主伝左エ門・口入十右エ門→陸次郎	(奥書) 組半頭長蔵 名主要右衛門
16-3-2-6	永代売渡申田地証文之事	文政6. 12	豎繼紙	1通	永代売渡申畑之事 売渡申畑証文之事 売主音五郎・口入十右衛門→陸次郎 売主佐次右エ門・口入十右エ門→陸次郎	(奥書) 組半頭長蔵 要右衛門 (奥書) 組半頭藤右衛門 名主要右衛門
16-3-2-7	[音五郎関系証文]	文政5. 12		1連 [2通]		(奥書) 組半頭喜平治 名主要右エ門
16-3-2-8	永代売渡申田地証文之事	文政5. 5.	豎切紙	1通	売主与兵衛・口入友七→陸次郎	(奥書) 組半頭長蔵 名主要右衛門
16-3-2-9	永代売渡申田地之事	文政5. 12	豎繼紙	1通	売主伝左衛門・証人十右衛門→陸次郎	(奥書) 組半頭藤蔵 名主要右エ門
16-3-2-10	永代売渡申開田地之事	文政元 11.	豎切紙	1通	売主千五郎・口入金右エ門→陸次郎	(奥書) 半頭長蔵 名主要右衛門
16-3-2-11	永代売渡申兵畑之事	文政5. 9.	豎繼紙	1通	売主音五郎・口入十右衛門→陸次郎	(奥書) 半頭喜平次 名主要右衛門
16-3-2-12	永代売渡申田地之事	文政5. 4.	豎繼紙	1通	売主房次郎・口入竹三郎→陸次郎	(奥書) 「名主要右エ門」
16-3-2-13	永代売渡申田地之事	文政5. 4.	豎繼紙	1通		一纏め：16-3-2-15-1~8 調査後 S I L ティッシュに包む
16-3-2-14	売渡申畑之事	文政4. 4.	豎繼紙	1通	武右衛門外3名より 名主半次郎・五人組頭徳次郎→陸次郎	
16-3-2-15	[覚]			1纏め [8通]		
16-3-2-15-1	覚 (米受取覚)	年末詳 1. 18	横切紙	1通		
16-3-2-15-2	覚 (五百目利分返済覚)	西 12. 29	横切小切	1通		
16-3-2-15-3	覚 (水番給算用)	年月日未詳	横切小切	1通		
16-3-2-15-4	覚 (水番給の預り)	年末詳 11. 23	横切紙	1通		
16-3-2-15-5	覚 (水番利給金算用覚)	年月日未詳	横切小切	1通		
16-3-2-15-6	覚 (借用証文)	西 8. 28	横切紙	1通	五人組頭門次郎・名主半次郎→陸次郎	

16-3-2-15-7 16-3-2-15-8 16-3-2-16	覚（地代取替覚） 覚（受渡状） 〔永代証文〕	亥 12. 28 年月日未詳	横切小切 横切紙	1通 1通 1包 〔17通〕 〔1括り〕 1括り 〔2通〕	五人組貞次郎・名主半次郎→陸次郎		
16-3-2-16-1	〔田畑売買之事〕						一包内：16-3-2-16-1～18 （包紙上書）〔永代証文 菊四郎〕 紙縫括り：16-3-2-16-1～2 調査後、紙縫の解けた為、SILティッシュに包む
16-3-2-16-1-1	売渡ス田地之事	寛延元 12. 19	縦切紙	1通	下田六畝貳拾貳歩、代銀貳貫目にて売渡しの事 売主名主茂四郎・証人浅平（外3名）→菊四郎		
16-3-2-16-1-2	永代売渡ス畑田之事	宝暦7. 7. 12	縦切紙	1通	濱畑三畝拾歩、代銀壹貫三百目 売主佐右衛門・証人文吉・名主茂四郎→菊四郎		
16-3-2-16-2 16-3-2-16-3	永代売渡ス田地之事 永代売渡ス田地之事	明和6. 4. 明和元 12. 19	縦紙 縦切紙	1通 1通	売主次七郎・口入弥兵衛→菊四郎 下々田五歩・下々田六歩、代錢貳百貳拾目にて永代売渡しの事 売主善九郎・口入利介→菊四郎	〔奥書〕 〔奥書〕	〔名主紋吉〕 〔名主弁七〕
16-3-2-16-4	永代売渡畑之事	宝暦3. 12. 8	縦切紙	1通	売主和平衛・証人多次郎・名主茂次郎→菊四郎		
16-3-2-16-5	永代売渡ス畑之事	寛保3. 正 24	縦切紙	1通	上畑三畝、代銀貳百七拾目にて永代売渡しの事 売主市兵衛・半頭五郎兵衛・証人兄文七郎・半頭紋次郎・名主茂四郎→菊四郎		
16-3-2-16-6	永代売渡シ申塩濱之事	安永6. 7.	縦切紙	1通	下畑三畝拾八歩、代銀壹貫九百目にて永代売渡しの事 売主猪左衛門（外2名）→菊四郎	〔奥書〕	〔名主喜六〕
16-3-2-16-7	永代売渡ス田地之事	明和4. 10.	縦継紙	1通	上田七畝七歩半、代五百五拾目にて永代売渡しの事 売主善吉・口入徳兵衛・同文吉→菊四郎	〔奥書〕	〔名主役吉〕
16-3-2-16-8	借用仕銀之事	享保元 11. 22	縦紙	1通	金貳百四拾目、来年十一月切式替の利足にて借用、質物上畑貳畝半の事 与右衛門後家・口入多兵衛・口入小兵衛・名主半左衛門・五人組貞助太夫→夫兵衛		
16-3-2-16-9	永代売渡ス田畑之事	明和5. 12.	縦切紙	1通	上田三畝拾八歩・中畑四歩・中畑三畝六歩、代錢百五拾目にて売渡しの事 売主藤吉・口入万吉→菊四郎	〔奥書〕	〔名主紋吉〕
16-3-2-16-10	永代売渡シ申田地之事	安永7. 5. 17	縦切紙	1通	売主吉三郎・口入源四郎・同原之介→菊四郎	〔奥書〕	〔名主喜六〕
16-3-2-16-11	永代売渡ス田地之事	宝暦6. 12.	縦切紙	1通	下々田貳畝貳歩、代三百五拾目にて永代売渡しの事 売主平助・五人組貞次郎・口入安左衛門→菊四郎		
16-3-2-16-12	永代売渡し申田地之事	安永9. 12.	縦切紙	1通	上田三畝拾五歩、代三百七拾目にて永代売渡しの事 売主吉三郎・口入源之助→藤作	〔奥書〕	〔名主喜六〕
16-3-2-16-13	永代売渡シ申田地之事	安永6. 9.	縦切紙	1通	開下々田貳拾七歩、代五百五拾目にて永代売渡しの事 売主文太夫・口入文吉→菊四郎	〔奥書〕	〔名主喜六〕
16-3-2-16-14	永代売渡シ申田地之事	享保1. 8. 22	縦紙	1通	上田三畝貳歩、代銀百八拾目にて永代		

16-3-2-16-15	永代売渡し申田地之事	寛保元 12. 24	豎切紙	1通	売渡しの事 売主九兵衛・証人梶右衛門 (外3名) 一夫兵衛 下々田吉敏五歩 代銭貳百九拾匁にて永 代売渡しの事 売主文七郎 (外4名) → 菊四郎	
16-3-2-16-16	借用仕銀子之事	享保6. 11. 8	豎紙	1通	老貫三百八拾目の借用証文 五左衛門 (外5名) 一夫兵衛	
16-3-2-16-17	永代売渡し申塩竈之事	安永7. 12.	豎切紙	1通	売主五郎左衛門・口入猪左衛門・菊四郎	(奥書) 「名主喜六」
16-3-2-16-18	借用仕銀子之事	享保9. 12. 4	豎切紙	1通	来年十一月切替の利息にて金貳百目借 用の事 借主市三郎・伯父与一兵衛・口 入久兵衛・名主半左衛門・一夫兵衛	
16-3-3	御年貢米通			1括り 〔2纏め〕		紙紐一括り: 16-3-3-1~2 調査後、SILティッシュで 括り直し、さらにSILティ ッシュで包む
16-3-3-1	御年貢米通			1纏め 〔6通〕		一纏め: 16-3-3-1-1~6 1巻きだったか調査後、S I Lティッシュで包む
16-3-3-1-1	安永八年亥 御年貢米通	安永8. 12. 14	横切紙	1通	菊四郎	
16-3-3-1-2	安永七戌 御年貢米通	安永7. 12. 29	横切紙	1通	菊四郎	
16-3-3-1-3	安永六酉 御年貢米通	安永6.	横切紙	1通	菊四郎	
16-3-3-1-4	安永四未 御年貢通	安永4. 12. □	横切紙	1通	菊四郎	
16-3-3-1-5	安永三 御年貢米通	安永3. 12. 15	横切紙	1通	菊四郎	
16-3-3-1-6	明和八 御年貢通	明和8. 8. 8	横断紙	1通	菊四郎	
16-3-3-2	御年貢米通			1纏め 〔11通〕		一纏め: 16-3-3-2-1~11 調査後、SILティッシュで 包む (1巻きになっている状態)
16-3-3-2-1	寛政二戌年 御年貢米通	寛政2.	横断紙	1通	藤作	
16-3-3-2-2	寛政元酉十二月 御年貢通	寛政元 12. 24	横切紙	1通	藤作	
16-3-3-2-3	天明八年申十二月 御年貢通	天明8. 12. 4	横断紙	1通	藤作	
16-3-3-2-4	天明七年未 御年貢米通	天明7. 12. 15	横断紙	1通	藤作	
16-3-3-2-5	天明五年巳十二月 御年貢米通	天明5. 12. 18	横断紙	1通	藤作	
16-3-3-2-6	天明六年午 御年貢米通	天明6. 12. 26	横断紙	1通	藤作	
16-3-3-2-7	天明四年辰 御年貢米通	天明4. 12. 20	横断紙	1通	藤作	
16-3-3-2-8	天明三年 御年貢米通 藤作殿	天明3. 12. 19	横断紙	1通	藤作	
16-3-3-2-9	天明二寅 御年貢米通	天明2. 12. 15	横断紙	1通	藤作	
16-3-3-2-10	天明元年 御年貢米通	天明元 12.	横断紙	1通	藤作	
16-3-3-2-11	安永九年 御年貢通	安永9. 12. 10	横断紙	1通	藤作	
16-3-4	〔不明〕					紙紐で括られている 虫貫の 為開封不能 白紙の挟み込みあり
16-3-5	尾崎宛浜次郎書状	年末詳 政 (正カ)	横切紙	1通	時候のあいさつ 浜次郎→尾崎伯母・伯 父	
16-3-6	懸考	年月日未詳	横切小切	1通	「方今幕府ノ形勢熟考スルニ暴政ニシテ 一モ正道ナシ…」	
16-3-7	博覧社規書	明治9. 9.	横切紙	1通	古手物売買カ 博覧社仲間→岡崎家本 家	
16-3-8	寛政十年午七月改 當年改元年号享和酉ノ七月迄此冊 麦成算用違有當享和二戌ノ十二月改 畑方麦成算 用帳 田之口村陸次郎	寛政10. 7.	美・横長	1冊		虫貫あり

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

16-3-9	喜右門殿へ銀子取かへ 証文手形写四通 陸次郎	文化13. 1. ～文政7. 1.	美・横長	1冊		
16-3-10	売渡申田地之事	享和3. 8.	縦縞紙	1通	売主長左衛門・証人十右衛門一陸次郎	（奥書）「名主喜六」
16-3-11	文化十四丑六月吉辰 田ノ口村奥隅 大般若御祈禱御初穂寄帳	文化14. 6.	半・横長	1冊		
16-3-12	〔借用手形等 一括〕			1一括 51通 〔1一括〕 〔1包〕		紙綴一括り：16-3-12-1～53 保存の為紐を替えSILティッシュで包む
16-3-12-1	借用申銭之事	天保4. 7.	縦切紙	1通	借主常松一岡崎屋陸次郎	（包紙上書）「巳十二月十四日分手形入常松分」 （端裏書）「〇〇定右衛門卯十一月切」
16-3-12-2	借用申銀札手形之事	天保2. 7.	縦紙	1通	銀札三百目借用の事 定右衛門・口入竹三郎一弥蔵	（裏書）「卯六月切 添手形小見重右衛門」
16-3-12-3	添証文	文政3. 6. 29	縦紙	1通	去丑6月証文の利足指支に不届願の事 重右衛門（外1名）一陸次郎	（包紙上書）「木屋」 （端裏書）「戌十二日切繁蔵殿」
16-3-12-4	覚（金拾匁借用の事）	巳 8. 2	横切小切	1通	木屋奥次郎一岡崎屋陸次郎	
16-3-12-5	借用申手形之事	文政8. 12.	縦切紙	1通	口入仙蔵・借主繁蔵一陸次郎	（奥書）「請人卯佑衛門・加判伊七」
16-3-12-6	十ヶ年限借用申畑之事	天保3. 3.	縦縞紙	1通	借主繁蔵・同安兵衛一陸次郎	
16-3-12-7	御証文年切今一ヶ年延辨添書一札之事	天保3. 正	縦紙	1通		
16-3-12-8	借用手形之事	文政3. 12. 29	縦切紙	1通	借主敬台郎・証人竹三郎一岡崎屋弥蔵	（端裏書）「卯七月十三日切敬台郎殿」
16-3-12-9	借用申銀子証文之事	文政2. 正 26	縦紙	1通	借主半之介・口入千之介一カ加次郎	（端裏書）「乍二返左右も相見申候 丑三月切小見半次郎」 （端裏書）「午二月切坂本屋手形」
16-3-12-10	借用証文手形事	天保4. 12.	縦紙	1通	午六月限り金四両借用の事 借主敬台郎・証人弥右衛門一岡崎屋弥蔵	（奥書）「組判頭介□」 端裏書は虫損の為読みず、虫損が激しい為SILティッシュで包む
16-3-12-11	□（借カ）用証文事	文政9. 12.	縦紙	1通	向山を丑歳まで3ヶ年限にて質入四百目借用の事 借主民吉一岡崎屋陸次郎	
16-3-12-12	借用申銀子并質地証文之事	文政12. 11. 晦日	縦紙	1通	借主平之介・口入千之介一陸台郎	（端裏書）「辰十一月切 小見半次郎」 （奥書）「名主要右衛門」
16-3-12-13	証文添書	巳 10. 23	横切紙	1通	巳六月切の借入金返済迄の事 小田屋定右衛門一陸台	
16-3-12-14	借用申証文事	文政10. 12.	縦切紙	1通	合老貫目の借用書 借主今次郎一陸次郎	（端裏書）「子十一月切 吟次郎」 （奥書）「組判頭祐市」 虫損が激しい為SILティッシュで包む
16-3-12-15	借用証文之事	天保8. 12.	縦切紙	1通	戊七月限 質地中田吉次八歩 金式両借用の事 借主敬台郎・口入弥左衛門一岡崎屋敬台郎	（端裏書）「坂本屋敬次郎分」
16-3-12-16	借用手形之事	巳 3.	縦切紙	1通	七五銭貳貫目借用の事 借主繁次郎・証人又三郎一陸次郎	（端裏書）「丑年切 繁次郎殿」
16-3-12-17	借用証文之事	天保5. 6. 晦日	縦切紙	1通	老貫百五拾目借用の事 借主奥次郎一岡崎屋陸次郎	（端裏書）「奥次郎分」
16-3-12-18	借用申金子之事	午 7.	縦切紙	1通	喜多屋末吉一陸次郎	（端裏書）「北屋末吉分」
16-3-12-19	借用申銭并質地証文事	文政5. 11.	縦紙	1通	借主七兵衛・口入十右衛門一陸次郎	（端裏書）「戌十二月切七兵

16-3-12-20	借用申銀子并質地証文之事	文政12. 6.	豎紙	1通	中畑吉歟・中畑合七歩・下々畑氏拾壹歩半質入にて正銀を質目借用の事 借主定右衛門・口入竹三郎一陸次郎	（奥書）「名主要左衛門」 （端裏書）「小田之口定右衛門 寅六月限」 （奥書）「名主 要右衛門」 裏こ「略御免」の書付あり
16-3-12-21	岡崎屋宛幸太夫書状	年末詳 3. 5	横切紙	1通	岡山庄屋備中丹次郎の供て証文を持参して欲しい、指支があるようであれば兩人が同う	
16-3-12-22	岡崎屋宛藏宛とや善兵衛書状	年末詳 3. 8	横継紙	1通	菜種子転売の事	裏こ「略御高免被下候」の書付あり
16-3-12-23	岡崎屋宛石井弥平太書状	年末詳 4. 26	横切紙	1通	此度金子入用で付、村儀有て無心したところ、8両までならと仰せられたが束としてお合可い必要なので借用願いたい	（包紙表書）「田ノ口岡崎屋様 瑜加石井弥平太用々状」
16-3-12-24	借用関係書状			1括り 〔3通		紙差一括り：16-3-12-24-1～3
16-3-12-24-1	岡崎屋宛藏宛岡田屋郷次郎書状	年末詳 5. 1	横切紙	1通	先月借用銀の返済の件で付	（端裏書）「岡崎屋宛藏様 要用 岡田屋郷次郎」
16-3-12-24-2	岡崎屋宛郷次郎書状	年末詳 5. 10	横切紙	1通	先月四月銀借用の件で付	（端裏書）「岡崎屋宛藏様 要用 郷次郎」
16-3-12-24-3	岡田屋役次郎宛木屋常介書状	年月日未詳	横継紙	1通	先月借用金子返済・延期願の事 木屋常介一岡田屋役次郎	
16-3-12-25	岡崎屋陸次郎宛河本伊織書状	丑 12. 29	横継紙	1通		（端裏書）「寅十二月杪申候 処今年借し申候 銀百匁取かへ貸し申候 河本氏様」 （端裏書）「岡崎屋宛藏様 幸太夫 用書」
16-3-12-26	岡崎屋宛幸太夫書状	年末詳 2. 7	横切紙	1通	先日相談した件について早々に返答下さい	
16-3-12-27	岡崎屋宛幸太夫書状	年末詳 1. 25	横切紙	1通	足齋仕候	
16-3-12-28	借用申手形事	天保4. 12.	豎切紙	1通	金七両、来し午七月切にて借用の事 借主万介一陸次郎	
16-3-12-29	借用申銀并質物証文之事	年月日未詳	豎切紙	1通	質物下畑吉歟・中畑五歩・瓦葺家を軒・竹葺建物を一ヶ年、一割民分の利息にて質入の事	（端裏書）「此分へ上店方丸見屋へ取替 宛名・差出人不明」
16-3-12-30	借用申銀子事	天保3. 12.	豎切紙	1通	借主又七・証人又三郎一陸次郎	
16-3-12-31	借用証文	文政1. 12.	豎紙	1通	山武ヶ所 三百目にて質入の事 借主忠吉・口入平次郎一陸次郎	（端裏書）「丑十二月切 忠吉分」 （奥書）「組判頭 祐市」
16-3-12-32	借用申銭并質物山之事	文政13. 3. 晦日	豎紙	1通	借主忠吉・証人平次良一陸次郎	（端裏書）「天保辰三月切 奥忠吉之手形」 （奥書）「組判頭 市郎治」
16-3-12-33	借用申銭并質物山之事	天保3. 3. 1	豎切紙	1通	質入証文	
16-3-12-34	借用申銀子之事	享保4. 12.	豎切紙	1通	借主亦七・佐人又三郎一岡崎屋陸次郎	
16-3-12-35	借用申証文事	天保2. 12.	豎紙	1通	明辰十二月限 質地叻歩 丁銀貳百目借用の事 借主弥右衛門・口入惣右衛門一陸次郎	（奥書）「半頭喜平治」
16-3-12-36	銀子借用申証之事	天保3. 11.	豎継紙	1通	合正銀七百五拾目・貸地・下畑吉歟・中畑五歩 借主半之介・口入七左衛門一陸次郎	（包紙表書）「小田ノ口半之介殿証文申十一月分 証文一通」 （奥書）「名主半次郎」
16-3-12-37	借用証文手形之事	天保3. 6.	豎切紙	1通	申三月限 質山武箇所 七拾五文銭にて三百目借用の事 借主忠吉・証人平次郎	（端裏書）「忠吉殿分 申三月分」 （奥書）「組判頭 市」

16-3-12-38	借用申証文之事	天保3. 12	豎紙	1通	陸台郎 借主十右衛門・口入役次郎一陸次郎	郎台 (端裏書) 卯三月切 小田ノ口十右衛門 (奥書) 半頭喜平次 虫損甚し為SILティッシュで包む (端裏書) 寅十一月切 小田弥右衛門 (奥書) 名主要左衛門 (包紙上書) 「手形入 常松殿 口門分」 (端裏書) 「上ノ磯次郎 卯十一月切手形 式百目分」 一包: 16-3-12-42-1~2 (包紙上書) 岡崎屋陸台様 灘村千五市 要用]
16-3-12-39	借用錢并貸銀証文之事	文政12. 11.	豎紙	1通	借主弥右衛門・口入物右衛門一陸次郎	
16-3-12-40	借用証文手形之事	天保2. 6. 晦日	豎紙	1通	借主常松・奥次郎一岡崎屋弥藏	
16-3-12-41	借用申形之事	文政13. 12.	豎切紙	1通	借主磯次郎・白屋口入佐十郎一陸次郎	
16-3-12-42	〔金子借用こ付〕			1包 〔2通		
16-3-12-42-1	借用申金子之事	天保9. 3.	豎切紙	1通	金子拾両借用の事 借主灘村千五市・受取人同村文左衛門→田ノ口陸台	
16-3-12-42-2	〔陸台宛千五市書状〕	年末詳 3. 18	横切紙	1通	先日お願いした金子四両受取の事 ついでにもう6両の拝借を頼む	
16-3-12-43	〔陸台宛千五郎書状〕	年末詳 8. 1	横断紙	1通	礼状	
16-3-12-44	〔岡崎屋陸台宛灘村千五郎書状〕	年末詳 閏4. 2	横切紙	1通	銀札不足こ付、重ねての拝借を頼む	
16-3-12-45	〔岡崎屋陸台宛灘村千五郎書状〕	戌 3. 14	横断紙	1通	夫役貸渡こ付、四両の拝借を頼む	
16-3-12-46	〔岡崎屋陸台宛灘村千五郎書状〕	戌 閏4. 1	横断紙	1通	金拾両又銀札六百目を7月迄拝借したい	
16-3-12-47	永代売渡屋物之事	文化2. 11.	豎紙	1通	屋根を七五錢百五拾目にて売渡す事 売主熊之介・証人長之助・同己之介一陸二郎	
16-3-12-48	永代売渡申山之事	文化3. 4.	豎切紙	1通	売主宇八郎・証人市郎次一陸次郎	(奥書) 半頭藤藏
16-3-12-49	永代一売渡申一札之事	文化7. 3.	豎断紙	1通	浜納屋市平を式百五拾目で売渡す 売主奥次郎・証人卯八一陸次郎外6人	(奥書) 半頭藤藏
16-3-12-50	永代売渡又畑之事	寛政3. 12.	豎切紙	1通	下々畑二畝拾八歩、代式百五拾目にて売渡しの事 売主五郎左衛門・口入為右衛門→八郎	(奥書) 半頭長三郎]
16-3-12-51	永代売渡し申田地之事	文化元 12.	豎切紙	1通	彦左衛門一陸次郎良	
16-3-12-52	永代売渡自林山之事	文政2. 12.	豎切紙	1通	売主常吉・口入安之助一陸次郎	(奥書) 半頭藤藏
16-3-12-53	譲与申田地証文并代錢受取一札之事	文化9. 10.	豎切紙	1通	小田ノ口定右衛門・証人竹三郎一岡崎屋陸台郎	(奥書) 同村半頭又三郎]
16-3-13	嫁入支度諸入用帳			1括り 〔3冊		紙差一括り: 16-3-13-1~3
16-3-13-1	文政二年卯九月廿四日 嫁入支度諸入用口 岡崎屋	文政2. 9. 24	半・横長	1冊		括り文書2通あり
16-3-13-2	〔諸品目書上〕	年月日未詳	美・横半折	1冊		
16-3-13-3	文化十二年亥九月廿六日 嫁入支度諸入用覚帳 岡崎や	文化12. 9. 26	半・横長	1冊		
16-3-14	〔御年貢通〕			1括り 〔1通 〔1巻		紙差一括り: 16-3-14-1~2
16-3-14-1	御年貢通	寛政3. ~文政元	横断紙	1巻	八郎宛 (寛政3~6年) 陸次宛 (寛政7年~文政元年)	
16-3-14-2	文化十一戊 御年貢通	文化11.	横断紙	1通	陸二宛	

16-3-15	〔覚 纏め〕			1纏め 〔9通		一纏め：16-3-15-1～9 1纏めになっていて、 為SILティッシュで包む
16-3-15-1	覚（代金請取覚）	未 12.	横断紙	1通	円地屋仲兵衛→岡崎屋	
16-3-15-2	覚（代金書上）	申 7.	横切紙	1通	岡屋平次郎→木屋取次	
16-3-15-3	覚（衣類書上）	年月日未詳	縦断紙	1通		
16-3-15-4	覚	年月日未詳	横切紙	1通	一、三両貳ぶ 不明→木屋とのへ	
16-3-15-5	覚（着物寸法）	年月日未詳	横切小切	1通		
16-3-15-6	〔衣装書上〕	年月日未詳	横断紙	1通		
16-3-15-7	覚（出入のものへの賃銭覚）	年末詳 2. 19	横切紙	1通	文十郎→姉	
16-3-15-8	覚（小袖 すえひろ他品代書上）	年月日未詳	横断紙	1通		宛名・差出人不明
16-3-15-9	覚（代金受取）	酉 2. 27	縦切紙	1通	稲西屋→岡崎屋左太郎	
16-3-16	〔借用手形・証文等一括〕			1一括 〔9通		紙紐一括：16-3-16-1～9
16-3-16-1	売渡し申証書之事	明治7. 1. 27	縦紙	1通	上田三歩五厘・上畑十七歩 代金三拾五 銭にて売渡し之事 尾崎菊平・杉三省→ 尾崎菊四郎	
16-3-16-2	借用手形之事	文化13. 12.	縦切紙	1通	丑七月限 質物塩濱四濱 貳百目借用の 事 借主仁作・口入十右衛門→陸次郎	〔端裏書〕「丑七月切 塩濱 仁作（奥書）半頭原左 衛門」
16-3-16-3	口上	文化13. 12.	横切紙	1通	丑八月廿九日切四拾匁借金覚 喜平太→ 岡崎屋陸次郎	〔包紙上書〕「丑八月晦切 手形入中○ 喜平太殿」
16-3-16-4	証文之事	文化11. 12.	縦紙	1通	質物下田貳匁 七五銭三百目にて受取の 事 借主喜藏・口入十右衛門→陸次郎	〔端裏書〕「亥十二月切 喜 藏分（奥書）「名主要右 衛門」
16-3-16-5	覚（銀借用の覚）	文化12. 10.	横切紙	1通	田之口新屋→岡崎屋陸次郎	
16-3-16-6	永代売渡し田地之事	文化4. 2.	縦切紙	1通	七五銭四百目にて中田三郎合歩売渡し事 売主長左衛門・証人十右衛門外1人→陸 治郎	（奥書）「名主喜六」
16-3-16-7	永代売渡し田地之事	宝暦8. 12. 3	縦切紙	1通	下々田貳拾八歩・下々畑拾壹歩 代銀五 百目にて永代売渡し之事 売主治介・証 人博左衛門→吉右衛門	（奥書）「名主弁七」
16-3-16-8	借用之銭并質地証文之事	文政4. 11.	縦紙	1通	借主弥右エ門・口入重右エ門→陸次郎	〔端裏書〕「丙十一月切 小 田ノ口弥右エ門分」 （奥書）「名主要右衛門」
16-3-16-9	借用申銭并質地証文之事	文化8. 2.	縦紙	1通	借主仁左衛門→陸次郎	〔端裏書〕「亥ノ十二月切中 仁左衛門分 中仁左エ門分」 （奥書）「名主要右衛門」
16-3-17	足役取調書入記	年月日未詳	美・横長	1冊	借主田の口村山本石造→尾崎左太郎	〔包紙表書〕「証文書通入」 〔包紙裏書〕「山本石造」 （奥書）「甲長 三木定一郎」
16-3-18	〔覚〕			1包 〔8通		一包：16-3-18-1～8 〔包紙裏書〕「下津井富屋」 包紙のしきり 為SILティッ シュで包む
16-3-18-1	〔岡崎屋菊四郎宛富屋岩吉書状〕	年末詳 4. 20	横断紙	1通	肴差上たき旨並びに合作拂方直段の件こ つて	（表書）「岡崎屋菊四郎様 富屋岩吉 貴下」
16-3-18-2	覚（質物代金請取覚）	年末詳 8. 27	横切紙	1通	吉次→岡・菊	
16-3-18-3	預り元粕	弘化3. 8. 26	縦切紙	1通	元作貳拾四匁の預り証 下津井富屋岩吉	

16-3-18-4	覚（代金の覚）	年末詳 1. 25	横切紙	1通	→田之口村岡崎屋榮四郎	
16-3-18-5	覚（ふしくず代算用覚）	年末詳 7. 6	横巻紙	1通	富屋岩吉→田之口菊蔵	
16-3-18-6	覚（金子請取）	年末詳 正 30	横切小切	1通	富屋岩吉→蛭子屋金蔵	
16-3-18-7	覚（買麦代請取の覚）	申 1. 27	横切紙	1通	備前富屋岩吉→えひ村や金蔵	
16-3-18-8	覚（せん茶・力印代請求覚）	戌 正 16	横巻紙	1通	岩吉→戒屋金蔵	
16-3-19	永代売渡田畑之事	享和3. 9.	横巻紙	1通	富屋岩吉→田ノ口金蔵	
16-3-20	借用申証文之事	明治7. 2. 13	縦巻紙	1通	売主岩次郎・証人十右衛門一陸次郎	（奥書）「名主喜六」 包紙あり 罫紙（無印証書紙 使用）（奥書）「勤農役三 沢清十郎」
16-3-21	証文入			1包 〔2通〕	金五円、明治7年2月13日より来る8月 24日限り、利月二歩にて借用の事 借主 田之口村山本石造・証人三木定一郎→尾 崎千賀八	一包：16-3-21-1～2 （包紙上書）「証文入」 紙 紐で結んでいた （奥書）「同林正尾崎左太郎」
16-3-21-1	永代売渡証文之事	明治4. 11.	縦紙	1通	売主田之口村嘉治郎・証人磯吉→榮四郎	
16-3-21-2	永代売渡申証文之事	明治4. 11.	縦巻紙	1通	売主繁治・証人弥平太→榮四郎	
16-3-22	証文一札之事	明治7. 7.	縦紙	1通	家屋二棟 世話人立合にて売渡しの事 売主尾崎義平（外2人）→尾崎榮四郎	罫紙（岡山縣管下無印証書紙 使用）（包紙上書）「一札 入」 一包：16-3-23-1～7 包 紙にて「譲渡シ地并開墾場買 取証文入」の記載もある （端裏書）「卯二月切子二月 晦日切（抹消）〔 〕 午二 月切□□を丑二月切（抹消）」 （端裏書）「三百目分 上ノ 磯次郎 卯十一月切月形」
16-3-23	寛政十三年酉正月 認渡書 譲状一札入 文化十年酉五 月 買取済申候			1包 〔7通〕		
16-3-23-1	相替請書之事	文化12. 2. 晦日	縦紙	1通	中田拾三歩、三百五拾匁にて買取の事 買主陸次郎→小田ノ口紋□・証吉 他（断間届済請書之事）一件あり	
16-3-23-2	借用申候之事	天保2. 2.	縦切紙	1通	丁錢三百目借用証 借主磯次郎・佐村郎 →陸次郎	
16-3-23-3	村借証文之事	天保2. 7.	縦巻紙	1通	天城屋敷、文化十四田年の村出借、元銀 四ヶ兩半切年分式百拾八匁六分式厘返済 の事 五人組頭紋次郎・名主半次郎→弥 蔵	
16-3-23-4	借用申証文事	天保3. 12.	縦巻紙	1通	借主弥右エ門・口入惣衛門→陸次郎	（端裏書）「小田ノ口弥右エ 門 己十一月切分」 （奥書）「半頭喜平次」
16-3-23-5	借用申銀子之事	天保2. 12.	縦切紙	1通	丁錢五百目の借用証文 借主又七・証人 又三郎→陸次郎	
16-3-23-6	〔書状断簡〕	卯		1枚	塩買入資金に付	前次・後欠
16-3-23-7	相替請書之事	文化12. 2. 晦日 ～文政1. 2. 晦日	縦巻紙	1通	断間届済請書の事 3件の証書も	
16-3-24	〔金銭書上〕			1括り 〔4通〕	高野山より受取	紙紐（上書あり「高野山三佳 書力」）で一括り 横切小切 紙2通 書付のある紙紐2本 一包：16-3-25-1～12 包紙再利用の元書「田ノ口岡 崎屋榮四郎様 木屋喜郎 書 状在中」とあり （奥書）「名主□介」
16-3-25	〔売渡証文・覚1纏め〕			1包 〔11通〕 〔1纏め〕		
16-3-25-1	売渡シ申証文之事	安政3. 3.	縦紙	1通	下々畑拾四歩・同拾一歩 一貫二匁六拾 目にて売渡す事 売主清五郎・加半□太	

16-3-25-2	永代売渡申田畑之事	天保2. 9.		1通	郎・菊四郎 下田式敏・開下々畑拾七歩 七五錢一貫 目にて売渡す事 売主喜藏・口入伊七郎 一陸次郎	(奥書) 「名主半次郎」
16-3-25-3	売渡拜証文之事	嘉永7. 6.	豎切紙	1通	売主弥介・証人勇藏・菊四郎	(端裏書) 「岡弥介」 (奥書) 「名主文介」
16-3-25-4	永代相渡拜証文之事	天保3. 12.	豎繼紙	1通	山姥ヶ所 売萬三百目で売渡しの事 売 主武平治・証人清右衛門一陸次郎	(奥書) 「組頭半平治」
16-3-25-5	永代売渡申田地之事	天保3. 閏1.	豎紙	1通	売主紋吉・口入岩吉一陸次郎	(奥書) 「名主半次郎」
16-3-25-6	永代売渡し申証文事	嘉永7. 3.	豎繼紙	1通	合代式百目 売主重右衛門後家・証人忠 藏・口入権藏一菊四郎	(奥書) 「半頭主右衛門」
16-3-25-7	永代売渡申田地之事	天保3. 12.	豎紙	1通	上田式敏拾四歩・上田拾七歩・上田式敏 拾五歩の売渡し 売主武平治・口入金右 衛門一陸次郎	(奥書) 「名主半次郎」
16-3-25-8	〔覚2通〕			1纏め 〔2通〕		一纏め: 16-3-25-8-1~2 1纏めの為S I Lティッシュ で包む
16-3-25-8-1	覚 (組合入用費受取)	辰 2. 24	横繼紙	1通	名主喜六一岡崎屋藤作	
16-3-25-8-2	覚 (金銭受取証)	享和元 7. 11	横切紙	1通	岡崎屋→不明	
16-3-25-9	売渡申田地之事	弘化3. 5.	豎紙	1通	売主幾次郎・口入平次郎一岡崎屋菊四郎	(包紙上書) 「売渡証文 幾 次郎」 (奥書) 「名主半次郎」
16-3-25-10	永代売渡申田地之事	天保2. 7.	豎繼紙	1通	上田式敏廿七歩 代六百廿九にて売渡し の事 売主喜次郎・口入弥左衛門一陸次 郎	(奥書) 「名主半次郎」
16-3-25-11	永代売渡申田地之事	天保6. 3.	豎繼紙	1通	下々田五歩 代百六拾目にて売渡し之事 売主音吉・口入松四郎一陸次郎	(奥書) 「名主半次郎」
16-3-25-12	売願申畑之事	享和元 3.	豎紙	1通	願主瀬介・証人紋藏一連中	
16-3-26	売渡申田地之事	享和2. 8.	豎繼紙	1通	売主熊七・証人十左衛門一陸次郎	(奥書) 「名主喜六」
16-3-27	永代売渡申田畑之事	文化7. 正	豎紙	1通	売主長左衛門・証人十右衛門一陸次郎	(奥書) 「名主要右衛門」
16-3-28	覚 (下々畑八分他書上)	文化4. 10. 18	横切紙	1通	吉田屋一岡崎屋	
16-3-29	覚 (下々畑廿枚書上)	文化4. 10. 18	横切紙	1通	喜藏一岡崎屋	
16-3-30	濱崎捨覚	年月日未詳	横切紙	1通	吉田屋分	
16-3-31	永代売渡申田地之事	文化2. 4.	豎切紙	1通	売主留四郎・証人金左衛門一陸次郎	(奥書) 「名主喜六」
16-3-32	売渡申田地之事	享和元 10.	豎切紙	1通	売主清藏・証人甚七・同字八一陸次郎	(奥書) 「名主喜六」
16-3-33	〔売渡し手形一括り〕			1括り 〔1通〕		紙紐一括り: 16-3-33-1~ 11
16-3-33-1	永代売渡申畑并塩兵之事	天明5. 3.	豎繼紙	1通	上畑式敏拾五歩・塩兵五畝七歩 代銀七 貫目の売渡証 売主文大夫・口入源之介 ・同久七・同金藏一藤作	(奥書) 「名主喜六」
16-3-33-2	売渡申田地之事	天明8. 11.	豎切紙	1通	下々田拾八歩半 代銀七貫四百五拾匁の 売渡証 売主金左衛門・口入為七・同五 兵衛・同熊次一藤作	(奥書) 「名主喜六」
16-3-33-3	永代売渡ス書物之事	天明元 12. 21	豎切紙	1通	藪見面三歩 代銀三拾目の売渡証 文太 夫・口入源之介一藤作	
16-3-33-4	永代売渡申田地之事	天明2. 12.	豎切紙	1通	下畑式敏拾九歩半 代式百五拾目の売渡 証 売主猪左衛門一藤作	(奥書) 「名主喜六」
16-3-33-5	売渡申田地之事	寛政元 12.	豎切紙	1通	売主門七・口入三兵衛一藤作	(奥書) 「名主喜六」
16-3-33-6	売渡し申田地之事	天明7. 2.	豎切紙	1通	下田式敏三貫四百五拾目の売渡証 売主	(奥書) 「名主喜六」

16-3-33-7	売渡し申田地之事	寛政元 10.	縦紙	1通	源左衛門・口入重兵衛・口入元七・藤作 下三畝・浜式畝拾七歩 銀三貫四百目の 売渡し 売主文太夫・口入久七・同三兵 衛・藤作	(奥書)	「名主喜六」
16-3-33-8	永代売渡し申畑之	天明4. 11.	縦切紙	1通	上畑吉畝廿六歩 七百五拾目の売渡し 売主市兵衛・口入利兵衛・藤作	(奥書)	「名主喜六」
16-3-33-9	売渡し申田畑之事	寛政2. 12.	縦切紙	1通	上畑吉畝式拾七歩・上田八歩 銀八百六 拾六匁五歩の売渡し 売主文太夫・口入 久七・藤作	(奥書)	「名主喜六」
16-3-33-10	売渡し申手形之事	天明6. 3.	縦切紙	1通	自開田町数合七町、代百五拾匁の売渡し 売主助五郎・藤作		
16-3-33-11	永代売渡し屋敷山田之事	天明4. 10. 3	縦切紙	1通	売主甚七・証人半元文七・藤作		
16-3-34	永代売渡し申田地之事	文化元 5.	縦継紙	1通	売主彦左衛門・証人民吉・同藤藏・陸次 郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-35	永代売渡し申田地之事	享和2. 12.	縦継紙	1通	売主岩次郎・判元伝三郎・証人甚右衛門 ・陸次郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-36	永代売渡し申田畑之事	文化元 12.	縦切紙	1通	売主久介・証人藤藏・陸次郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-37	売渡し申田地之事	文化元 11.	縦切紙	1通	売主四郎七・証人藤藏・陸次郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-38	売渡し申塩兵之事	寛政1. 3.	縦切紙	1通	新田四畝五歩 代三貫二百目の売渡し 売主徳次郎・証人浅平・陸次郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-39	売渡し申田畑之事	寛政10. 12.	縦継紙	1通	下々田・下々畑 代三貫目の売渡し 売 主条八・証人浅平・同久介・陸次郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-40	売渡し申田地之事	寛政9. 10.	縦切紙	1通	下田式畝 代五百三拾匁の売渡し 売主 跡左衛門・口入十右衛門・同弁七・陸次 郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-41	売渡し申田地之事	寛政5. 12.	縦継紙	1通	中田吉畝拾五歩・中田吉畝拾四歩・中田 拾八歩 代壹貫七百匁の売渡し 売主徳 之丞・口入浅平・八郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-42	売渡し申田地之事	寛政1. 12.	縦切紙	1通	下田吉畝七歩の売渡し 売主万藏・口入 為左衛門・同喜八・陸次郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-43	永代売渡し申畑之事	文化元 9.	縦継紙	1通	下畑吉畝二歩 代四百五拾目の売渡し 売主四郎七・証人里次郎・陸次郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-44	永代売渡し申田畑之事	文化10. 12.	縦切紙	1通	上田五畝拾八歩・下田拾三歩・下畑式拾 歩半 代二貫百目の売渡し 売主喜八・ 口入宇八・陸次郎	(奥書)	「名主右衛門」
16-3-45	永代売渡し申畑之事	文化10. 7.	縦継紙	1通	下畑四歩 代百目の売渡し 売主圓介・ 代人長左衛門・陸次郎	(奥書)	「組頭徳之丞 名 主右衛門」
16-3-46	〔売渡し証文等一纏め〕			1纏め 〔3通		一纏め: 16-3-46-1~3	
16-3-46-1	売渡し申畑之事	文化6. 8.	縦継紙	1通	下畑拾五歩・下畑吉畝 代式百五拾匁の 売渡し 売主五兵衛・口入京四郎・口入 十右衛門・陸次郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-46-2	手形一札	文化9. 10. 14	縦切小切	1通	五平・口入十右衛門・岡崎屋		
16-3-46-3	〔田畑年貢書付〕	年月日未詳	横切小切	1通			
16-3-47	永代売渡し申畑之事	文化9. 11.	縦継紙	1通	下々畑六歩・下々畑式歩・下々畑五歩 代七百目の売渡し 売主亀藏・証人十右 衛門・陸次郎	(奥書)	「組頭徳之丞 名主 要右衛門」
16-3-48	永代売渡し申田畑之事	文化4. 3.	縦継紙	1通	下々田九歩・下々田拾三歩・下々畑六歩 代壹貫五百五拾目の売渡し 売主久右衛	(奥書)	「名主喜六」

16-3-49	売渡申田地之事	文化9. 10.	堅切紙	1通	門・証人利吉・陸次郎 下々田老畝三歩半、代老貫六百目の売渡証 売主惣助・証人十右衛門・陸次郎	(奥書) 判頭藤藏 名主要右衛門
16-3-50	永代売渡申田地之事	文化2. 12.	堅継紙	1通	下々田三畝貳拾歩・下々田拾貳歩 代老貫七百目の売渡証 売主栄次郎・証人里次郎・同門藏・陸次郎	(奥書) 〔名主喜六〕
16-3-51	永代売渡申開田畑之事	文化12. 12.	堅継紙	1通	下々田貳拾六歩半・下々畑拾四歩 代七五錢九百目の売渡証 売主万藏・口入金右衛門・陸次郎	(奥書) 〔判頭徳之丞 名主要右衛門〕
16-3-52	永代売渡申田地之事	文化6. 11.	堅切紙	1通	下々田貳畝・下々田貳拾五歩 代老貫五百五拾目の売渡証 売主与七郎・判元傳四郎・証人十右衛門・藤右衛門・陸次郎	(奥書) 〔名主要右衛門〕
16-3-53	永代売渡申畑之事	文化5. 12.	堅切紙	1通	上畑老畝 代三百八拾目の売渡証 売主十作・証人五郎左衛門・同伝五郎・陸次郎	(奥書) 〔名主半次郎〕
16-3-54	永代売渡申田地之事	文化5. 正	堅切紙	1通	下々田六歩 代四百五拾匁の売渡証 売主傳藏・口入十右衛門・陸次郎	(奥書) 〔名主喜六〕
16-3-55	売渡し申畑之事	文化4. 12.	堅継紙	1通	下々畑五歩 代百七拾五匁の売渡証 売主喜藏・口入十右衛門・陸次郎	(奥書) 〔名主喜六〕
16-3-56	永代売渡申田地之事	享和2. 12.	堅切紙	1通	中田三畝貳拾五歩・中田老畝・中田貳畝拾七歩 代六百目の売渡証 売主井郎次・証文喜八郎・陸次郎	(奥書) 〔名主喜六〕
16-3-57	売渡し申畑地之事	文化4. 12.	堅切紙	1通	下畑八歩 代五百六拾匁の売渡証 売主源之介・証人十右衛門・陸次郎	(奥書) 〔名主喜六〕
16-3-58	永代売渡申畑之事	文化2. 3.	堅継紙	1通	下畑老畝五歩・下畑畝八歩半、代老貫貳百目の売渡証 売主源之介・証人政次郎・同民吉・陸次郎	(奥書) 〔名主喜六〕
16-3-59	永代売渡し申田地之事	文化3. 11.	堅切紙	1通	下々田貳拾八歩・下々畑六歩 代老貫目の売渡証 売主民吉・証人菊四郎・陸次郎	(奥書) 〔名主喜六〕
16-3-60	永代売渡畑之事	享和元 12.	堅切紙	1通	上畑五歩 代老貫貳百目の売渡証 売主長三郎・証人傳五郎・陸次郎	(奥書) 〔名主喜六〕
16-3-61	永代売渡申家屋敷之事	文化7. 12.	堅切紙	1通	上田三畝・上田老畝拾五歩・瓦葺老軒・草葺長屋式軒 代四貫目の売渡証 売主喜藏・証人喜八・同伝藏・同十右衛門→陸次郎	(奥書) 〔名主要右衛門〕
16-3-62	永代売渡申田地之事	文政10. 12.	堅切紙	1通	中田貳畝貳拾七歩半、代七五錢九百匁の売渡証 売主千五郎・陸次郎	(奥書) 〔名主要右衛門〕
16-3-63	永代売渡正文之事	寛政2. 12.	堅切紙	1通	上田四畝拾老歩 代八百目の売渡証 久助・武右衛門・藤藏・陸次郎	(奥書) 〔名主喜六〕
16-3-64	売渡申畑之事	寛政7. 3.	堅切紙	1通	下畑貳拾九歩 代六百三拾四匁の売渡証 売主十作・口入与七・同為衛門・陸次郎	(奥書) 〔名主喜六〕
16-3-65	永代売渡申田地之事	文化14. 7.	堅切紙	1通	中田三畝拾歩 代七五錢七百匁の売渡証 売主長左衛門・口入十右衛門・陸次郎	(奥書) 〔判頭原右衛門 名主要右衛門〕
16-3-66	永代売渡申田畑之事	文化8. 10.	堅継紙	1通	下々田・下々畑 代老貫八百目の売渡証 売主武右衛門・証人金右衛門・陸次郎	(奥書) 〔名主要右衛門〕
16-3-67	永代売渡申田地之事	寛政2. 12.	堅継紙	1通	中田四畝拾五歩・開下田七歩 代老貫貳百目の売渡証 売主玄庵・判元彦左衛門・証人藤藏・陸次郎	(奥書) 〔名主喜六〕

16-3-68	永代売渡申畑之事	文化8. 11.	豎切紙	1通	下々畑拾歩、代五百式拾五匁の売渡証 売主四郎七・証人判頭藤藏・陸次郎	(奥書)	「名主要右衛門」
16-3-69	売渡申塩竈之事	寛政6. 11.	豎切紙	1通	新塩竈四畝式拾七歩、代五貫六百目の売渡証 売主多介・口入浅平→八郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-70	売渡申畑之事	享和2. 7.	豎切紙	1通	下畑七畝拾五歩、代七五錢七百目の売渡証 証人元宇吉・売主元七・口入十右衛門・陸次郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-71	売渡申畑之事	文政4. 12.	豎切紙	1通	下々畑五歩、代百式拾三匁の売渡証 売主千五郎・口入十右衛門・陸次郎	(奥書)	「判頭藤藏 名主要右衛門」
16-3-72	売渡申塩竈之事	享和3. 8.	豎切紙	1通	新塩竈四畝式拾七歩、代三貫八百目の売渡証 売主長左衛門・証人十右衛門・陸次郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-73	永代売渡申田畑之事	文化3. 8.	豎継紙	1通	下田拾九歩・下田五歩・開方下田四歩・ 同下田拾九歩半・同下田拾九歩半、代老貫二百目にて永代売渡し之事 味野林虎主・蔵・同判元作太郎・証人田ノ口村傳五郎・同真介・陸次郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-74	永代売渡申田地之事	文化9. 6.	豎継紙	1通	上田三畝拾四歩、代老貫六百目の売渡証 売主民吉・証人久次郎・陸次郎	(奥書)	「名主要右衛門」
16-3-75	永代売渡申田地之事	文化9. 5.	豎継紙	1通	上田式畝廿九歩・上田拾九歩、代老貫式百目の売渡証 売主菊四郎・証人金右衛門・陸次郎	(奥書)	「判頭藤藏 名主要右衛門」
16-3-76	「市郎次屋敷 証文」			1包 〔1通 1枚〕		一包: 16-3-76-1~2 (包紙上書) 「市郎次屋敷 証文入」	
16-3-76-1	覚 (借金の覚)	卯 7.	横切紙	1通			
16-3-76-2	「屋敷 略図」	年月日未詳	横切紙	1枚			
16-3-77	永代売渡申家屋敷之事	文政2. 2.	豎紙	1通	中畑七畝式拾歩、家吉軒、代七五錢式貫式百匁の売渡証 売主市郎治・証人宇八・同十右衛門・陸次郎	(奥書)	「判頭藤藏 名主要右衛門」
16-3-78	売渡申田地之事	寛政9. 11.	豎継紙	1通	中田六畝拾式歩、代七五錢老貫三百匁の売渡証 売主五左衛門・口入与七・陸次郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-79	永代売渡申田地之事	寛政11. 12.	豎切紙	1通	上田四畝廿八歩、代老貫六百目の売渡証 売主源之介・証人浅平・陸次郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-80	売渡申田地之事	寛政5. 11.	豎継紙	1通	中田式畝、代七五錢四百五拾匁の売渡証 売主用七・口入甚七→八郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-81	売渡申田地之事	寛政6. 7.	豎切紙	1通	上田三畝式拾七歩、代三貫目の売渡証 売主彦四郎・口入浅平→八郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-82	売渡申田地之事	寛政3. 12.	豎継紙	1通	下々田拾六歩、代式貫八百匁にて永代売渡し証 売主瀬介・口入長三郎・口入助五郎→八郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-83	売渡申田地之事	寛政6. 11.	豎切紙	1通	下田七畝式拾歩・下田七畝、代八百五拾匁の売渡証 売主元蔵・判頭門三郎・口入甚蔵→八郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-84	売渡し申田地之事	寛政6. 11.	豎継紙	1通	下々田拾三步半、代七五錢老貫百五拾匁の売渡証 売主門七・口入浅平→八郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-85	永代売渡申田地之事	享和2. 12.	豎紙	1通	下田七畝拾八歩、代四百目の売渡証 売主市郎次・証人喜八郎・陸次郎	(奥書)	「名主喜六」
16-3-86	永代売渡田地之事	享和2. 11.	豎継紙	1通	上田拾八歩、代六百五拾目の売渡証 売主	(奥書)	「名主喜六」

16-3-87	壳渡申田畑之事	寛政9. 12.	堅切紙	1通	主門介・証人甚七・陸次郎 開方下々田拾九歩・同下々畑六歩・本方 下々田七歩半・〆見三畝五歩 代九百 五拾文の壳渡証 壳主傳藏・証人傳左衛 門一岡崎屋陸次郎	（奥書） 「名主喜六」
16-3-88	永代壳渡田地之事	享和元 11.	堅切紙	1通	上田四畝式拾歩 代九百目の壳渡証 壳 主源之介・証人伝五郎一陸次郎	（奥書） 「名主喜六」
16-4	引き出しの中に文書なし					
16-5-1	好花亭 年賀 祝儀 囃空			1袋 〔9冊〕		一袋: 16-5-1-1~9 袋「大坂玉造吉内をく町唐号 絃津国屋善右衛門」転用 ※袋の中に紙紐一本あり
16-5-1-1	享和二年戊三月吉辰 四国巡拜銭別帳控 好華亭陸次 郎 同妻・娘千代銀作	享和2. 3.	美・横長	1冊		
16-5-1-2	文化八辛未三月吉辰 四国巡拜銭別帳受納控 尾崎宇多 次 同たき	文化8. 3.	半・横半	1冊		
16-5-1-3	寛政二年庚戌三月吉日 四国巡拜祝儀帳 岡崎屋	寛政2. 3.	美・横長	1冊		
16-5-1-4	文化四丁卯正月吉良辰 祝儀念羅帳 尾崎陸次郎母 本 卦賀	文化4. 正	美・横長	1冊		
16-5-1-5	享和四子年正月吉日 祝儀念羅帳 好華亭 宗堅	享和4. 正	美・横長	1冊		
16-5-1-6	御祝帳 岡崎屋宇多次	年月日未詳	半・横長	1冊		
16-5-1-7	文化二年丑六月吉日 遍各子飛羅帳 尾崎氏 陸次郎後 妻・黒石村武左衛門ノ女	文化2. 6.	美・横半折	1冊		
16-5-1-8	寛政長年七月吉日 伊勢大峯高野参詣 好花亭 尾崎宗 徳	寛政8. 7.	美・横半折	1冊		
16-5-1-9	天明五年巳七月吉日 参宮御祝帳 尾崎八郎	天明5. 7.	美・横長	1冊		
16-5-2	寛政十年午二月二十二日立 四国巡拜銭別帳 尾崎歌 次 同母	寛政10. 2. 22	美・横半折	1冊		
16-5-3	婚姻祝儀録 尾崎氏			1袋 〔4冊〕		一袋: 16-5-3-1~4 袋「大坂玉造吉内をく町唐号 絃津国屋善右衛門」転用
16-5-3-1	文化四卯九月吉辰 ヨメ上路二飛口 尾崎宇多次妻 彦 崎 若林勝右衛門殿女	文化4. 9.	美・横長	1冊		
16-5-3-2	寛政七年卯正月吉日 嫁歡羅帳 陸次郎妻 浅口武部 友右衛門殿女	寛政7. 正	美・横長	1冊		
16-5-3-3	天保五甲午年二月吉日 嫁歡賞口	天保5. 2.	美・横長	1冊		
16-5-3-4	文化十二亥九月吉日廿六日 御歡賞覚帳 陸次女多喜 西南真錦喜代介妻一遣時先方へ参即時変名しなと改	文化12. 9.	美・横長	1冊		
16-5-4	家普請上棟并 徒多祝儀口 岡崎屋			1袋 〔4冊〕		一袋: 16-5-4-1~4 元袋「大坂玉造吉内をく町唐 号絃津国屋善右衛門」転用
16-5-4-1	明和九年辰七月 頼母志講人数帳	明和9. 7.	半・堅	1冊		
16-5-4-2	明和四年四月吉辰 西国銭別帳 御歡羅帳	明和4. 4.	美・横半折	1冊		
16-5-4-3	寛政八年辰二月吉辰 裏書油納屋 普普歡羅口 岡崎屋	寛政8. 2.	美・横長	1冊		（裏表紙） 「壽」
16-5-4-4	文化十癸酉年正月吉祥旦 祝儀念賞口 尾崎陸次郎宗堅 初老賀	文化10. 正	美・横長	1冊		
16-5-5	尾崎姓 産屋并初着 破産 羽子板識難			1袋 〔3冊〕		一袋: 16-5-5-1~3 袋「大坂玉造吉内をく町唐号

16-5-5-1	寛政さるのとし十月十五日朝誕生於千代 産屋歎羅覚	寛政12. 10.	美・横長	1冊	絃津国屋善右衛門 転用 (裏表紙) 「壽」 一袋: 16-5-6-1~6 袋「大坂玉造古内をく町唐号 絃津国屋善右衛門 転用 袋を破損する恐れのある為S ILティッシュで包む
16-5-5-2	文化七年三月七日誕生 産よるこひ帳 出姓男美名嘉作	文化7. 3. 7	半・横半折	1冊	
16-5-5-3	寛政八丙辰年二月吉祥旦 産屋見舞并雛子囃口 并羽子 板祝義羅留	寛政8. 2.	半・横長	1冊	
16-5-6	凶事梅 見舞貴空 好花方			1袋 〔5冊 〔1通	
16-5-6-1	うし七月 御見廻覚帳 ■病 尾崎陸次	(田). 7.	半・横半折	1冊	紙差一括り: 16-5-7-1~8
16-5-6-2	寛政元年六月廿四日 竈風呂見舞羅覚 たの口岡崎屋	寛政元 6. 24	美・横長	1冊	
16-5-6-3	明和八年辛卯五月十三日 御梅覚帳 蓮月智青言女 右 尾崎菊四郎宗之室 同苗傳左衛門娘	明和8. 5. 13	美・横長	1冊	
16-5-6-4	文政三辰八月六日入寂 御梅香半帳 法徳智實大姉 俗 姓童村大賀文左衛門女タン子年七十四才 當家二代 目藤作宗口室	文政3. 8. 6	美・横長	1冊	
16-5-6-5	〔安永西ノ八月廿七日 藤作宗鋪二女おきぬ幼死こつき 諸品書上〕	安永6. 8. 27	横半紙	1通	
16-5-6-6	〔諸品書上〕	年月日未詳	半・横長	1冊	
16-5-7	〔畝高書上・質地証書類〕			1括り 〔5冊 〔1包 〔1纏め 〔1通	一包: 16-5-7-2-1~4
16-5-7-1	〔金銭算用覚〕	文化12. 12.	美・横長	1冊	
16-5-7-2	浅平殿議定書入			1包 〔4通	
16-5-7-2-1	議定書之事	年月日未詳	横半紙	1通	
16-5-7-2-2	覚 (金銭受取書)	年末詳 11. 16	横刃小切	1通	居屋敷并建物の売買についての議定書 浅平一岡崎屋 売渡に関する詳細 売主義平・証人弥平太・五右衛門一葉四郎
16-5-7-2-3	売渡并証文之事	年月日未詳	横半紙	1通	
16-5-7-2-4	議定書之事	明治4. 12. 24	縦半紙	1通	
16-5-7-3	〔田畑券書上〕	安永9. 6.	美・横長	1冊	
16-5-7-4	かもうじ岸上古屋田畑数地面在所求帳方番付順ニ取調 書拔	年月日未詳	半・横長	1冊	一纏め: 16-5-7-7-1~3
16-5-7-5	文化十一戌十月 御毛欠當作畝名寄 地主陸次郎	文化11. 10.	半・横長	1冊	
16-5-7-6	畝名寄覚帳	天明8.	半・横長	1冊	
16-5-7-7	〔書上〕	年月日未詳		1纏め 〔3通	
16-5-7-7-1	〔福田新開の畝数書上〕	年月日未詳	横刃紙	1通	一綴: 16-5-7-8-1~2
16-5-7-7-2	〔福田新開の畝数書上〕	年月日未詳	横刃紙	1通	
16-5-7-7-3	覚 (白布、嶋、あわせ等呉服の代金請求書)	年末詳 5. 28	横刃紙	1通	
16-5-7-8	〔畝高関係書上帳類〕			1綴 〔2冊	
16-5-7-8-1	〔畝高書上帳〕	寛政3. ~文化2.	半・横半折	1冊	寛政3亥方文化2丑年まで15年ヶ間拂高 合わせ (表紙) 「石下畑三畝ノ分十 六濱三畝と相成 此間御高口 斗八升ツ>違有 寛政亥方文

							化式年丑迄十五年ヶ間算申仕 出候 陸二
16-5-7-8-2	享和三年癸亥十月改 田畑寶琳敬名寄帳 田野口村 陸次郎	享和3. 10.	美大・横半折	1冊			
16-5-8	〔書状・証文類〕			1括り 〔18通 1枚〕			紙差括り：16-5-8-1～19 包紙あり
16-5-8-1	〔木屋喜太郎宛塩田善三郎外3名書状〕	年末詳 9. 28	横切紙	1通	焼物料・膳部送付添状 塩田善三郎・万代勘左衛門・難皮金右衛門・徳田玄右衛門→木屋喜太郎		
16-5-8-2	〔岡崎屋陸次郎宛網津徳藏書状〕	年末詳 11. 25	横断紙	1通	借用書	前次	
16-5-8-3	〔菊四郎宛泰吉書状〕	卯 6. 4	横切紙	1通	金拾両拜借について		
16-5-8-4	〔岡崎屋菊四郎宛瑞助発吾書状〕	辰 7. 2	横切紙	1通	金子返済書 辰六月晦日付の金拾両三步の算用寛も同封	包紙あり	
16-5-8-5	〔木屋喜太郎宛塩田善三郎外3名書状〕	年末詳 10. 24	横断紙	1通	勘定所にて 催合講寄合につき出席方案内	切封	
16-5-8-6	〔尾崎菊四郎宛河辺元藏書状〕	年末詳 2. 27	横断紙	1通	先日仰地越しの願いにつき、昨日吉田家にて示談の事	包紙あり	
16-5-8-7	〔菊四郎宛喜太郎書状〕	子 11. 25	横断紙	1通	屋敷催合講出銀について	前次	
16-5-8-8	〔尾崎本家宛定岩書状〕	年末詳 8. 22	横断紙	1通	法事の礼の事等		
16-5-8-9	借用申銀并質物証文之事	年月日未詳	横切紙	1通	二百目、質物店屋敷を津井建物蔵		
16-5-8-10	〔陸次郎宛左平二書状〕	戌 8. 20	横切紙	1通	金貳拾両并形送付の事		
16-5-8-11	覚（代金受取書）	子 4. 5	横断紙	1通	瀬戸内千加叻拾五本代金受取書 都喜屋伴蔵→岡崎屋菊四郎		
16-5-8-12	借用申銭并質物証文之事	天保5. 8.	横断紙	1通	貳百目借用、質物店を津井家敷共 借主左中・証人常吉・矢左衛門→菊四郎		
16-5-8-13	〔難皮栄造宛尾崎菊四郎書状〕	年末詳 11. 2	横断紙	1通	蓮台寺本堂建立につき寄合のための登山の事		
16-5-8-14	覚（金銭受取書）	子 11. 25	横切紙	1通	銀三貫目、催合講瀬戸県松口分三貫目の受取 徳田玄右衛門・難皮金右衛門・万代勘左衛門・塩田善三郎→陸次郎		
16-5-8-15	〔尾崎菊四郎宛喜太郎書状〕	年末詳 11. 17	横断紙	1通	銀札十貫五百目算用証文・三幅の懸物一組等 金三郎より受取ってほしい		
16-5-8-16	覚（催合講銀書上）	年月日未詳	横切切	1通	喜五郎→菊四郎		
16-5-8-17	覚（証文書替について）	戌 12. 29	横切紙	1通	左平二→岡崎屋陸次郎		
16-5-8-18	覚（金一両三朱手形送付の事）	酉 12. 29	横切紙	1通	左平二→陸次郎		
16-5-8-19	〔尾崎菊四郎宛三嶋秀介書状〕	年末詳 5. 7	横断紙	1通	文助取り組みの講につき咄し合いたき事	包紙あり	
16-5-9	借用申手形之事	天保6. 12	縦紙	1通	借主紋蔵・口入役右衛門→陸次郎	（端裏書）「明石字〔 〕」 （奥書）「名主半次郎」 虫損の為S I Lティッシュで包む	
16-5-10	借用申銭之事	嘉永2. 6.	縦紙	1通	借主豊〔 〕→岡崎屋	（端裏書）「小田之口豊善カ屋 酉八月限」 虫損甚しい 為S I Lティッシュで包む 16-1-1～6まで重ねて二ツ折こされていた	
16-6-1	明治二十年亥春ヨリ 安五郎 濱道具覚 岡崎屋様	明治20. 正 8 ～12. 16	美・横半折	1冊	濱道具	表紙裏へ書き込みあり	
16-6-2	明治十九年卯五月 自作集書録 等五等目 尾崎愛三郎 扣	明治19. 5.	半・横半折	1冊	作兄について等		
16-6-3	廿二年日二月 本岡崎屋 凶事買物通 貳冊ノ内第壹	明治22. 旧2.	半・横半折	1冊			

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

16-6-4	各店御中 廿二年日二月 本岡崎屋 凶事買物通 式冊ノ内第式	明治22. 旧2.	半・横半折	1冊		
16-6-5	各店御中 明治二十一年 尾崎嘉四郎 油醬油御通 本家岡崎様	明治21.	美・横半折	1冊	油醬油	
16-6-6	明治十九年 岡田屋 酒醬油御通 岡崎屋様	明治19. 2. ~21. 1.	美・横半折	1冊		
16-6-7	若衆中 御書預			1包 〔2通		一包:16-6-7-1~2 (包紙上書) 若衆中 御書預
16-6-7-1	一札	巳 正 13	豎紙	1通	当村若衆中正月十一日悪事の一件、内済の事 豊岡真次郎→清蔵・寿次郎 重吉 (外19名) →明石清蔵・奥宇多治	
16-6-7-2	積次郎不行跡の件内済書	文化6. 正	豎紙	1通		
16-6-8	〔借用証文〕			1包 〔2通		一包:16-6-8-1~2 (包紙上書) 「来い未六月切分小田之口濱西屋善兵衛殿注文」 (奥書) 「名主半次郎」 全文墨にて抹消
16-6-8-1	借用申金子并質物証文之事 (抹消)	天保5. 7.	豎半紙	1通	金貳拾五両と質物下々畑拾五歩・新開下々畑四歩半で借用 借主言平・口入惣右衛門・菊四郎 証文案文	
16-6-8-2	借用申金子并質物証文之事 (抹消)	年月日未詳	横切紙	1通		宛名・差出人不明 全文墨にて抹消
16-6-9	〔畝高書上・質物書類一纏め〕			1括り 〔2通 〔1括り〕 〔1纏め〕 〔1枚〕		紙差一括り:16-6-9-1~15
16-6-9-1	〔田畑書上〕	年月日未詳	横半紙	1通	田畑石盛・定米等所有者名書上	
16-6-9-2	覚 (戌の年貢書上)	年末詳 12. 15	横切紙	1通		
16-6-9-3	〔石高書上〕	年月日未詳	横半紙	1通		
16-6-9-4	〔田畑書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	田畑石盛・定米等所有者名書上	
16-6-9-5	覚 (蔵・切手代請取)	西 12. 7	横切紙	1通	岡田屋・岡崎屋	
16-6-9-6	〔畝高書上一纏め〕			1纏め 〔2枚〕 〔1纏め〕		一纏め:16-6-9-6-1~3
16-6-9-6-1	〔屋敷地石盛書上〕	年月日未詳	横切紙	1枚	寺家土石盛・屋敷高書上	断簡 前欠・後欠
16-6-9-6-2	〔入用書上〕	年月日未詳	横半紙	1枚	日曆給金等書上	前部分・上部破損
16-6-9-6-3	〔質札〕	年月日未詳		1纏め 〔4枚〕		5.6×16.4(cm) 19-6-9-6-1~2の間を巻きこまれていた
16-6-9-7	〔小作料書上〕	万延元 12.	横切紙	1通		付紙あり
16-6-9-8	田之口村桑四郎宛苔口多門右ヱ門・丸川源右ヱ門・高原善之丞書状	年末詳 12. 20	横半紙	1通	永納銀について	包紙あり
16-6-9-9	〔質札〕	年月日未詳		1枚		5.6×16.4(cm)
16-6-9-10	〔書状〕	年月日未詳	横半紙	1通	借用銀子、確かに受取の事	宛名・差出人不明
16-6-9-11	〔諸費書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	奉公人油四斗等書上	
16-6-9-12	〔本家分畝高書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
16-6-9-13	〔田面積書上〕	亥 7. 4	横切紙	1通		
16-6-9-14	田之口村麦大豆書 (紙面上書)			1括り 〔2通 〔1纏め〕		一括り:16-6-9-14-1~3

16-6-9-14-1	〔畝高書上〕			1括り 〔5通		一括り：16-6-9-14-1-1～5
16-6-9-14-1-1	〔畝高書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
16-6-9-14-1-2	〔畝高書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
16-6-9-14-1-3	〔畝高石盛書上〕	年月日未詳	横繼紙	1通		
16-6-9-14-1-4	〔畝高石盛書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
16-6-9-14-1-5	〔畝高書上〕	年月日未詳	横繼紙	1通		
16-6-9-14-2	〔葉四郎所持田高石盛書上〕	年月日未詳	横繼紙	1通		
16-6-9-14-3	慶応二年寅六月 児島郡田之口村大ノ書上帳	慶応2. 6.	横繼紙	1通	作成田之口村名主受持同約付喜蔵外1名	
16-6-9-15	〔田之口村石盛書正〕	年月日未詳	横切紙	1通	田之口村石盛・免等書上の事	
16-6-10	喜右衛門 岡崎屋へ指上申候手形之事			1包 〔3通 〔1纏め 〔1冊 〔仮1冊		紙差一括り：16-6-10-1～16 包紙として『借用申銀子質地正文之事』を転用 調査後、SILティッシュで包む
16-6-10-1	喜右衛門殿江銀子取替正文手形写シ三通	文政7. 10. 晦日 ～天保2.	美・横長	1冊	喜右衛門→陸次郎	
16-6-10-2	〔喜右衛門金子借用証文〕	年月日未詳	横繼紙	1通	正銀貳貫目・銀四貫目・銀三貫目借用の事 借主喜右衛門・証人今次郎→陸次郎 3件	〔奥書〕 〔名主要右衛門〕
16-6-10-3	〔小作料書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
16-6-10-4	〔質地代銀算用覚〕	年月日未詳	横切紙	1通		
16-6-10-5	借用申銀子之事	文政8. 7. 晦日	縦切紙	1通	正銀三貫目の借用証文 借主喜右衛門・証人今次郎→陸次郎	
16-6-10-6	借用申銀子并質地正文之事	文政7. 10. 晦日	縦紙	1通	正銀四貫目の借用証文 借主喜右衛門・証人今次郎→陸次郎	
16-6-10-7	借用申銀子証文之事	文政9. 12.	縦繼紙	1通	借主喜右衛門・口入今次郎→陸次郎	〔奥書〕 〔名主要右衛門〕
16-6-10-8	〔田畑石高書上〕	年月日未詳	縦切小切	1通		
16-6-10-9	〔質地正文下書き〕	年月日未詳	横切紙	1通	年貢米魚の田地質入について	
16-6-10-10	〔質地算用覚〕			1纏め 〔2通		一纏め：16-6-10-10-1～2 2通が重なって折ってある 1纏めの為SILティッシュで包む
16-6-10-10-1	〔貸地代銀について〕	年月日未詳	横切紙	1通		
16-6-10-10-2	〔貸地代銀について〕	年月日未詳	横切紙	1通		
16-6-10-11	〔畝高定米書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
16-6-10-12	〔畝高算用覚〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
16-6-10-13	覚 〔畝高書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
16-6-10-14	〔田畑面積・払方書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
16-6-10-15	〔田之口村喜右衛門・陸次郎・久五郎・御郎七よりの借金紛議齊口取扱届〕	年月日未詳	美・横長	仮1冊		
16-6-10-16	〔田畑面積・収獲書上〕	年月日未詳	縦切紙	1通 (3枚)		この文書の後半を破いたと思われる断簡3枚が一緒に巻いてあった
16-6-11	言合請書之事	文化7. 12. ～文政元 12	縦繼紙	1通	言合請書之事一件、断簡届添書之事9件 古濱式勘定合式歩半、代老貫式百目支払い、買賓主陸次郎→売主坂之助 雛形	〔包紙上書〕 〔辰十二月切 返り証文入〕
16-6-12	売渡并証文之事	年月日未詳	縦紙	1通		
16-6-13	〔友蔵借金関係2通〕			1纏め		一纏め：16-6-13-1～2

				〔2通		1纏めの為S I Lティッシュで包む
16-6-13-1	味曾屋多衛門宛岡崎屋左次郎書付	午 3. 12	横切紙	1通	友藏へ取替えた銀子について	
16-6-13-2	借用申銀子并質物証之事	文政8. 11. 晦日	横切紙	1通	借主友藏一岡崎屋左次郎	（奥書）「証人多衛門」
16-6-14	尋常小学校読本 五	明治20. 4. 29		1冊		22.9×15.4(cm) （裏表紙）「山陽小学校生徒尾崎重所南」の書き込みあり 「天明四年辰十月」の書き込みあり 包紙のみ
16-7-1	〔田畑数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
16-7-2	〔包紙〕	年月日未詳		1枚		
16-7-3	〔岡崎屋所持地畝図〕	年月日未詳	横切小切	1枚	沖松林の沖大土手のあたり	
16-7-4	〔田畑数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	千四百三十三上濱田八せ七歩等外6ヶ所の書上	
16-7-5	〔田畑数書上〕	年月日未詳	横切小切	1通	市藏分上地開方下々田四歩等	
16-7-6	〔御年貢取立通他一綴り〕	安政5. ～明治6.		1綴 〔16通	柳田村保太郎・下木坂太郎一菊四郎 田之口村役場一菊四郎 副戸長尾崎左太郎一菊四郎	
16-7-7	〔田畑成書上〕	年月日未詳	横断紙	1通	開畑六石式斗四升八合分等	虫損の為展開不能
16-7-8	〔田畑数書上〕	年月日未詳	横断紙	1通	縄手上田七畝七歩半、庄吉へ入分等	
16-7-9	〔田畑・塩濱地関係書類一括〕			1纏め 〔7通 〔1纏め		16-7-9-1～7まで16-7-9-8にかけて一包み 1纏めの為S I Lティッシュで包む
16-7-9-1	覚〔田畑数所在書付〕	年月日未詳	横切小切	1通	又八屋四畝余南より四畝旧等外	
16-7-9-2	〔畝数書上一纏め〕	年月日未詳		1纏め 〔2通		一纏め：16-7-9-2-1～2纏めて二ツ折
16-7-9-2-1	〔畝数書上〕	年月日未詳	横切小切	1通	畝数の書上 開下畑畝廿九歩、五郎左衛門より入内賓外あり	
16-7-9-2-2	〔畝数書上〕	年月日未詳	横断紙	1通	地所・畝数・作人名書上并こ地所・高・金額・所持人名の書上	
16-7-9-3	〔田畑数書上〕	年月日未詳	横切小切	1通	喜藏分下田式畝等	
16-7-9-4	〔用場宛菊四郎口上書〕	年月日未詳	横切紙	1通	874番開き下々畑を塩兵へ書き入れ替えの件について	
16-7-9-5	覚〔畝数書上〕	年月日未詳	横断紙	1通	尺西式畝余有所南方を番替長兵衛屋外6ヶ所	
16-7-9-6	〔元賓畑見亩数書上〕	年月日未詳	横切小切	1通	尺西式畝余有所南方を番替長兵衛屋外6ヶ所	
16-7-9-7	〔田畑数書上（断簡）〕	年月日未詳	横断紙	1通	長兵衛分等	
16-7-9-8	〔地所・畝数他書上〕	寛政3. 12	横断紙	1通	八百六十九 一、開下々畑畝六歩、伊左衛門方入内賓外	
16-7-10	〔田畑略切絵図〕	年月日未詳	縦紙	1枚		
16-7-11	〔略図〕	年月日未詳	縦紙	1枚	かもうじ池の水流の川辺りの田畑	
16-7-12	明治四歳次辛未・（マ）秋大略図	明治4.	縦紙	1枚	朱書きて畝数の書入れあり	虫損甚し
16-7-13	〔改田畑数書上〕			1綴 〔8通		
16-7-14	〔田畑塩兵衛数等書上〕	天保1. 9.	半・横長	1冊	田畑石高・物成高書上	
16-7-15	〔田畑略切絵図〕	年月日未詳	縦小切	1纏め 〔2枚	山途半段がばら東見通し図	2枚が二ツ折になっている 絵図の為枝番は取らない
16-7-16	証書一札之事	明治7. 旧7. 11	横断紙	1通	地券引替で残金五円渡す事	
16-7-17	証書一札之事	年月日未詳	横断紙	1通	九百三十番と千三百四十五番の家屋敷こ	

16－7-18	学校献金取集帳 田之口付	明治7. 11.	横切紙	1通	関して地券の証文替の残金清取 田貢米三斗八合八匁払い	横折及び横切紙等サイズが統一されていない
16－7-19	記	年月日未詳	横断紙	1通		
16－7-20	隠居料代々附属敬名寄帳 田ノ口村岡崎屋	年月日未詳	美・横長	1冊		
16－7-21	〔年貢通〕綴	申. ～明治6.		1綴		
16－7-22	〔田畑公儀敬見面紙等書上〕	年月日未詳	縦紙	1通	田畑等級・高等記載 人名・高等記載	
16－7-23	〔田畑高書上〕	年月日未詳	半・横長	1冊		
16－7-24	〔田畑畝数書上〕	年月日未詳	美・横長	仮1冊		
16－7-25	〔田畑高書上〕	文久3. 10. 18 ～明治6.	半・横長	仮1冊		
16－7-26	文化十五寅三月 田畑産外し番附控 田ノ口村陸次郎	文化15.	半・横半折	1冊	永代売渡申田畑之事、断聞届添替書之事、 借用手形之事、永代売渡申家屋敷井山屋 根証文之事、年延売渡正文今ヶ年御断 申添手形之事等の案文	
16－7-27	文政六未九月 無毛地敬色寄帳 陸次郎	文政6. 9.	半・横長	1冊		
16－7-28	文化七年午十二月改 証文手形 案文控 岡崎屋陸次郎	文化7. 12.	美・横半折	1冊		
16－7-29	文化二乙丑年春二月改 証文手形 案文口 岡崎屋陸次郎	文化2.	美・横半折	1冊		
16－7-30	文政二年卯十二月引合 証文年附口帳	文政2. 12.	半・横半折	1冊	田畑等級・高等記載	紐で3通が括ってある
16－7-31	御年貢進 田之口村櫛四郎	嘉永4. 12. ～安政6. 12.	美・横長	1冊		
16－7-32	〔田畑高書上〕	年月日未詳	美・横長	仮1冊		
16－7-33	〔畝高地名書上〕	年月日未詳	美・横長	仮1冊		
16－7-34	〔田畑畝数書上〕	年月日未詳	横断紙	1括り	内産外しについて	
16－7-35	〔畝数及び氏名書上〕	年月日未詳	横断紙	〔3通 1通		
16－7-36	元貢田并貢共	年月日未詳	横切紙	1通		
16－7-37	〔田畑各切絵図〕	年月日未詳	縦切小切	1枚		
16－7-38	当作年貢取立	年月日未詳		1綴	畑・居宅・店屋・土蔵等売渡代金清取に 関する証文の案文	半分に折って紙縫りで括られていた
16－7-39	売渡替証文之事	年月日未詳	縦紙	〔4通 1通		
16－7-40	〔田畑各切絵図〕	年月日未詳	縦紙	1枚		
16－7-41	慶応四戊辰閏四月 畝林面書拔當作人出入帳 岡崎屋所持	慶応4. 閏4.	半・横長	1冊		
16－7-42	〔田畑畝数・地価書上〕	年月日未詳	半・横長	1冊	地番・作人名書入れあり	
16－7-43	〔田畑畝数・見面・地代金書上〕	明治7. 旧4. 26	美・横長	仮1冊		
16－7-44	〔畝数改帳〕	年月日未詳	美・横長	仮1冊		
16－7-45	〔田畑畝数・見面・地代金書上〕	明治6. 11.	美・横長	仮1冊		
16－7-46	〔田畑畝数改め書上〕	年月日未詳	美・横長	仮1冊	田之口村分の畝数・高書上 判頭直次郎 外8名分	紙縫一括り：16－7-49-1～ 2
16－7-47	文化十四丑年 閏 文政元年寅年手入改 當作色寄口 陸次郎	文化14.	半・横半折	1冊		
16－7-48	嘉永六丑秋毛見 小作人前取調	嘉永6.	半・横長	仮1冊		
16－7-49	〔畝数・高書上〕			1括り		
16－7-49-1	〔畝数・高書上〕	年月日未詳	横断紙	〔2通 1通		

16-7-49-2	〔畝数・高書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	呼松村外12ヶ村村役人所持田畑畝数・高の書上	横切紙の不紙あり
16-7-50	〔定米等書付〕	年月日未詳	横漣紙	1通	合点で消した後、歳申恵方書付に転用平の屋分等	紙差 括り：16-7-52-1~2
16-7-51	〔畝数見面書付〕	年月日未詳	横切小切	1通		
16-7-52	〔村入用書付類〕			1括り 〔1通 〔1纏め〕		
16-7-52-1	〔村入用書付〕	甲子. 正 8 ~12. 5	横漣紙	1通	五穀成実祈禱料六文等	
16-7-52-2	〔村入用書付〕	戌 12. ~亥 6.		1纏め 〔4通〕	別紙にて書き出すべき分	
16-7-53	御組合取替銀	年月日未詳	横漣紙	1通	辰二月分銀五百目、丑年迄の元利算用四人、大畑困窮に付、大主屋の願により銀二百目貸し付けた件田高・畑畝に関する覚	切封
16-7-54	〔某口上書宛〕	子 8.	横漣紙	1通		
16-7-55	〔清十郎宛弥次郎書付〕	年末詳 7. 10	横漣紙	1通	好之介作分六せ歩等	
16-7-56	享和二年戊十二月 買預ヶ田畑返り証文渡 年限迄高書入延弓申分控 田之口村陸田郎	享和2. 12.	美・横半	1冊		
16-7-57	〔小作地代金書上〕	年月日未詳	横漣紙	1通	文久元年酉七月~（明治7年）戊十二月	
16-7-58	〔田畑畝数・見面・麦合等書上〕	明治5. 10. 23 ~11. 27	美・横長	仮1冊		
16-7-59	御年貢通有無調へ	年月日未詳	横切小切	1通	文久元年酉七月~（明治7年）戊十二月	
16-7-60	天保十一子年五月 拾七人講益銀出し并側取弓積難皮半次郎控	天保11. 5.	美・横長	1冊		
16-7-61	明治七年四月 田畑返り野留帳 尾崎菊四郎	明治7. 4.		6丁		18.4×7.1(cm) 綴じ紐がとれていたので新たにSILティッシュで包む
◆◆◆ 〔箱17〕 17-1~17-280 ◆◆◆						
17-1	天保十六年巳正月吉日 入量成書事日要記	天保16. 正	半・横長	1冊	瑜伽山の家内安全の御守・せんべい等日用品の金銭書上	17-1~7まで二ツ折で1纏め（裏表紙）「萬歳安楽 田野口岡崎屋」
17-2	天保十三寅五月吉日 米麦加地志請取覚 田之口岡崎屋	天保13. 5.	半・横長	1冊		（裏書）「天保十三寅年福寿圓滿歳 備前田之口岡崎屋菊四郎」
17-3	天保十五年甲辰正月吉日 入量出事日要記	天保15. 正	半・横長	1冊	瑜伽山の家内安全願の費用や惣送り、日用品の金銭書上	
17-4	〔土地石高書上〕	年月日未詳	半・横長	1冊	土地の石高の書上	
17-5	弘化三丙午歳正月吉日 入量成書事日要記	弘化3. 正	半・横長	1冊	瑜伽山の御年玉・めざし等日用品の金銭書上	（裏表紙）「萬歳安楽 田之口岡崎屋」
17-6	弘化五年申正月吉日 入量成書事日要記	弘化5. 正	半・横長	1冊	いりこ・せんべい・御守等の金銭書上	（裏表紙）「萬歳安楽 児嶋田之口岡崎屋」
17-7	天保七申六月吉日 諸番取帳 岡崎屋	天保7. 6.	半・横長	1冊	米・麦の代金書上等	折本断簡 継目が切れている為SILティッシュで包む紙紐一括り：17-9-1~90底の裏紙を敷いて紙紐で括られていた
17-8	〔地占〕	年月日未詳		1帖		
17-9	〔地占外〕			1括り 〔63枚 〔11通 〔5纏め〕		

17-9-1	四国第十番大塔再建勸化帳	年月日未詳	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	1袋	四国第十番大塔再建勸化帳 集人出し不 申候得度山切幡寺知事（裏に塔の図あり） 〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	袋が紙紐で括られている
17-9-2	〔吉方立書	年月日未詳	横切紙	1通	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	14.0×13.0(cm)
17-9-3	法楽舎御初穂	安政3. ～未	半・横長	仮1冊	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	
17-9-4	〔算用書	年月日未詳	横切紙	1通	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	2枚に分かれている
17-9-5	〔折本表紙	年月日未詳		1枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	34.0×7.7(cm)
17-9-6	〔5帖	年月日未詳		1枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	36.2×6.4(cm) 表に「古硯 銘巻」の記載あり 折本開式
17-9-7	〔5帖	年月日未詳		1枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	36.2×6.2(cm) 〔端裏書〕「三」 折本開式 後欠
17-9-8	〔5帖	年月日未詳		1枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	32.6×6.5(cm) 折本開式 後欠
17-9-9	〔5帖	年月日未詳		1枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	32.7×6.6(cm) 折本開式 前欠後欠
17-9-10	〔5帖	年月日未詳		1枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	33.9×7.3(cm) 前欠後欠 継目あり
17-9-11	〔5帖	年月日未詳		1枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	33.8×7.2(cm) 折本開式 前欠後欠
17-9-12	〔5帖	年月日未詳		1帖	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	33.9×7.3(cm) 前欠カ
17-9-13	〔5帖	年未詳 正	〔5帖	1枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	
17-9-14	〔5帖	年月日未詳		1枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	36.6×6.0(cm) 折本開式
17-9-15	〔5帖	年月日未詳		1枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	36.5×6.2(cm) 〔端裏書〕「四」 折本開式
17-9-16	〔5帖	年月日未詳		1枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	32.7×6.4(cm) 折本開式 前欠後欠
17-9-17	〔5帖	年月日未詳		1枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	32.9×6.4(cm) 折本開式 前欠後欠
17-9-18	〔5帖	年月日未詳		1枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	36.0×6.3(cm) 折本開式 後欠 継目あり 継目のところ から2つに分かれている為 SILティッシュで包む
17-9-19	〔5帖	年月日未詳	〔5帖	1枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	31.5×6.8(cm) 折本の状態 で継いである所が認められてい る SILティッシュで包む
17-9-20	〔5帖	年月日未詳		1纏め 〔3枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	31.5×7.0(cm) 1枚が包紙 の状態折本用ひたんでい る もう1枚を包んでいる
17-9-21	〔5帖	年月日未詳		1纏め 〔2枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	36.3×6.3(cm) 〔端裏書〕「恵井亭筆」 折 本開式
17-9-22	古硯銘 壺	年月日未詳		1枚	〔5帖 〔4冊 〔1袋 〔仮1冊	

17-9-23	千字文 其五	年月日未詳		1枚	36.3×6.4(cm) 折本形式
17-9-24	法帖	年月日未詳		1枚	36.0×6.2(cm) （端裏書）「書式本 宇多次」 折本形式
17-9-25	千字文 其式	年月日未詳		1枚	36.2×6.3(cm) 折本形式
17-9-26	古硯銘 四年	年月日未詳		1枚	36.5×6.4(cm) 折本形式
17-9-27	法帖	年月日未詳		1枚	32.9×6.2(cm) 折本形式
17-9-28	千字文 其口	年月日未詳		1枚	36.4×6.1(cm) 折本形式
17-9-29	法帖	年月日未詳		1枚	36.3×6.1(cm) 折本形式
17-9-30	法帖	年月日未詳	縦紙	1枚	虫貫甚し 折本の折り方でよい、
17-9-31	法帖	年月日未詳		1枚	29.5×6.5(cm) 折本形式
17-9-32	書状手本	年月日未詳	縦紙	1通	折本の折り方でよい、
17-9-33	法帖	年月日未詳		1枚	29.5×6.5(cm) 折本形式
17-9-34	法帖	年月日未詳		1纏め 〔2枚〕	33.0×6.5(cm) 折本形式 前欠後欠 縦紙の糊の部分 が剥れている
17-9-35	法帖	年月日未詳		1枚	28.5×5.5(cm) 折本形式
17-9-36	法帖	天明4. 正 14		1枚	36.0×6.0(cm) 「十二月十 五日 八郎」 折本形式
17-9-37	書式本 尾崎宇多次 廿三	年月日未詳		1枚	36.0×6.0(cm) 「第壹本 尾崎宇多次」の記載あり 折 本形式
17-9-38	法帖	年月日未詳		1枚	28.0×7.5(cm) 折本形式
17-9-39	法帖	年月日未詳		1枚	36.1×6.5(cm) 「おしま し候へ」 （裏書）「御書令 拝見候」 折本形式
17-9-40	法帖	年月日未詳		1枚	31.2×7.2(cm) 折本形式
17-9-41	法帖	年月日未詳		1帖	33.8×7.4(cm) 折本形式
17-9-42	法帖	年月日未詳		1枚	後欠 32.3×6.8(cm) 折本形式
17-9-43	法帖	年月日未詳		1枚	前欠後欠 32.4×7.2(cm) 折本形式
17-9-44	法帖	年月日未詳		1纏め 〔4枚〕	前欠後欠 32.4×6.8(cm) 折本形式 4枚が巻き込まれている 前 欠後欠 SILティッシュで 包む
17-9-45	国家廣帝思	年月日未詳	縦紙	1通 (3枚)	継目が剥れている
17-9-46	品目書上	年月日未詳	縦紙	1通	内室外6名宛に足袋・五明等の品目書上
17-9-47	法帖	年月日未詳		1枚	
17-9-48	法帖	年月日未詳		1枚	32.8×7.0(cm) 折本形式
17-9-49	法帖	年月日未詳		1枚	前欠後欠 32.4×6.8(cm) 折本形式
17-9-50	法帖	年月日未詳		1枚	前欠後欠 32.7×7.0(cm) 折本形式 2通で巻き込んでいる 前欠 後欠 31.8×6.9(cm) 折本形式

17-9-51	法帖	年月日未詳	1枚		前次後欠 31.9×6.7(cm) 折本形式
17-9-52	法帖	寛政2. 正	1枚		前次後欠 36.0×6.4(cm) 〔端裏書〕「第四本 尾崎宇 多次」 折本形式
17-9-53	法帖	年月日未詳	1枚		35.7×6.6(cm) 折本形式
17-9-54	法帖	年月日未詳	1枚		35.8×5.6(cm) 折本形式
17-9-55	千字文 其式 法帖	年月日未詳	1枚		後欠 36.3×6.3(cm) 〔端裏書〕「千字文其式」 折本形式 後欠
17-9-56	遠口蔵高雅書状	年末詳 1. 15 美大・横切	1通 (2枚)	掬袋状	虫損甚し 2枚が巻き込まれ ている 1枚白紙
17-9-57	法帖	年月日未詳	1枚		35.7×6.4(cm) 〔端裏書〕「おろ代はん」 折本形式
17-9-58	法帖	年月日未詳	1枚		29.2×6.6(cm) 折本形式
17-9-59	法帖	年月日未詳	1枚		31.2×7.2(cm) 折本形式
17-9-60	法帖	年月日未詳	1枚		前次後欠 36.3×6.3(cm) 折本形式
17-9-61	法帖	年月日未詳	1通	豎縹紙	虫損甚し
17-9-62	大坂状	年月日未詳	1冊	半・豎	豊臣家の滅亡、家康の天下獲りの物語
17-9-63	法帖	年月日未詳	1枚		29.0×6.6(cm) 折本形式
17-9-64	法帖	貞享3. 3. 15 美農大	1通		此重亀之助・伝左右衛門
17-9-65	法帖	年月日未詳	1通	豎紙	
17-9-66	法帖	年月日未詳	1帖		31.2×7.2(cm) 折本形式
17-9-67	法帖	年月日未詳	1通 (5枚)	豎縹紙	後欠 継目が録められて5枚ひよって いる
17-9-68	法帖	年月日未詳	1枚		31.8×6.9(cm) 折本形式
17-9-69	法帖	年月日未詳	1枚		36.7×6.0(cm) 折本形式
17-9-70	法帖	年月日未詳	1枚		36.6×6.4(cm) 〔端裏書〕「尾崎岡崎屋」 折本形式 前次後欠
17-9-71	法帖	年月日未詳	1枚		36.2×6.2(cm) 折本形式
17-9-72	法帖	年月日未詳	1枚		前次後欠 36.2×6.1(cm) 折本形式
17-9-73	法帖	年月日未詳	1枚		前次後欠 36.2×6.2(cm) 〔端裏書〕「其式」 折本形 式 前次後欠
17-9-74	法帖	年月日未詳	1枚		31.3×6.8(cm) 折本形式
17-9-75	法帖	年月日未詳	1枚		前次後欠 32.0×6.3(cm) 折本形式
17-9-76	法帖	年月日未詳	1枚		前次後欠 36.2×6.3(cm) 折本形式
17-9-77	法帖	年月日未詳	1枚		前次後欠 36.3×6.4(cm) 折本形式

17-9-78	法帖	年月日未詳		1枚		前次後欠 36.2×6.3(cm) 〔端裏書〕「岡崎屋」折本 形式 前次後欠
17-9-79	法帖	年月日未詳		1枚		36.2×6.5(cm) 表こ「正徳 元年ヨリ文化七庚午迄一 百年ニ成」の記載あり 折本 形式 前次後欠
17-9-80	法帖	年月日未詳		1枚		33.5×6.1(cm) 折本形式
17-9-81	法帖	年月日未詳		1枚		40.0×10.4(cm) 折本形式
17-9-82	法帖	年月日未詳		1枚		40.0×9.8(cm) 折本形式
17-9-83	文政八酉歳八月廿二日 女御々入内御行列	文政8. 8. 22		1冊		前次後欠 21.5×7.8(cm)
17-9-84	法帖	年月日未詳	豎繼紙	1通		
17-9-85	法帖	年月日未詳		1帖		32.7×7.7(cm) 折本形式
17-9-86	曾我太	年未詳 6. 5	半・豎	1冊		
17-9-87	法帖	年月日未詳		1帖		31.8×7.3(cm) 折本形式
17-9-88	法帖	年月日未詳	豎繼紙	1通		継目が繰り返している
17-9-89	文化長六月十九日 御手本始	年未詳 6. 19	美・豎	1冊		〔端裏書〕「岡崎屋」
17-9-90	法帖	年月日未詳		1枚		36.2×6.3(cm) 〔端裏書〕「千字文其六」
17-10	□□□□□□道中□□	文化11. 9.		1冊	四国遍禮道案内	折本形式 14.8×10.6(cm)
17-11	嘉永二酉年正月吉日 量入成出事日要記	嘉永2. 1. ～4.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕「田の口 萬歳安 楽 岡崎屋」
17-12	弘化四年未正月吉日 入量成出事日要記	弘化4. 1. ～12.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕「児嶋田之口 萬 歳安楽 岡崎屋」
17-13	天保十四癸卯歳 当作年貢請取帳	天保4.	半・横長	1冊		〔裏表紙〕「田之口 暑寒風 雨和順無慮 岡崎屋」
17-14	手本 岡崎屋	年月日未詳		1冊	法帖	19.3×13.0(cm)
17-15	天保二卯秋 当番坂次郎 当番田樋守給前帳	天保2.	美・横半折	1冊		
17-16	天保十五年甲辰正月吉祥日 雇人記録并月代口	天保5. 正	美・横半折	1冊		括り文書あり
17-17	天保十二年丑正月吉祥 大福人 (々) 帳	天保2. 正		1冊		25.5×9.7(cm) 〔裏書〕「日用職人長尾寄 備前国児島郡田之口岡崎屋」
17-18	嘉永五年子夏五 法楽舎御初穂空	嘉永5.	美・横長	1冊	献金額及び献金者の覚	53.5×78.9(cm) 新聞
17-19	山陽新報	明治0. 8. 4		1枚		39.2×810.0(cm) 「正保四 年丁亥十一月中院 夕顔巻○ 涉筆」の写シ
17-20	百馬 卷之上 尚言筆	寛政元 7.		1枚	難皮二左衛門	39.2×814.5(cm) 「丁亥中 冬中旬 春齋句陽子」作の写 し
17-21	百馬 卷之下	寛政元 7.		1枚	難皮二左衛門の写す	
17-22	絵巻物	年月日未詳	美・豎継	1舗	鬼退治等に関するものカ	〔奥書〕「向陽□」
17-23	証文外			1括り 〔68通〕 〔52枚〕 〔22丁〕 〔7纏め〕		一括り : 17-23-1～151

17-23-1	永代売渡ス家屋敷証口之事	文久元 正	豎紙	[2括り] 1通	田之口村定吉→宮尾村仲次郎	17-23-1～25まで重ねて折り込まれていた
17-23-2	永代売渡ス家屋敷証文之事	文久3. 正	豎紙	1通	田之口村菊四郎・定吉→宮尾村仲次郎	
17-23-3	永代売渡ス家屋敷証文之事	文久元 正	豎紙	1通	尾崎屋敷を売る 田之口村菊四郎・田之口村口入定吉→白尾村仲次郎	
17-23-4	述懐簿	年月日未詳	横折紙	1通	嘉永外26名の名前書上	
17-23-5	〔葬〕	年月日未詳	豎紙	1通	土言律詞	
17-23-6	奉願上	慶応元 5.	横折紙	1通	帆船病願上 船帳へ書入願 菊四郎→荻野系三郎	
17-23-7	借用申錢并質物証文之事	嘉永3. 12.	豎紙	1通	五年後から、年々百目ずつ払い上げの事 借主善兵衛・慶次郎→菊四郎	
17-23-8	〔菊四郎宛善兵衛書状〕	嘉永2. 12.	豎紙	1通	頼母子講出銀御用請戻質物之事	
17-23-9	〔難波半次郎外3名宛吉川守禮書状〕	年末詳 正	横折紙	1通	武重長久村内安全願こつて 吉川守禮→難波半次郎・尾崎菊四郎・同政次郎・同嘉作	
17-23-10	〔氏名書上〕	年月日未詳	横折紙	1通	卯吉外30名	
17-23-11	〔氏名書上〕	年月日未詳	横折紙	1通	金平外33名	
17-23-12	〔氏名書上〕	年月日未詳	横折紙	1通	源三郎外31名	
17-23-13	〔触書写〕	元治2. 2. 12	横折紙	1通	海岸警備ご付、足輕召抱こつて	
17-23-14	〔金子拝借仕証文之事及び手形之事〕	文久2. 12.	横折紙	1通		墨で×で内容が消されている
17-23-15	〔岡崎屋宛文十郎口上書〕	年末詳 5. 2	豎紙	1通	3月1日に引き受けた村方用の件こつて、3月3日に取決めをかわした	
17-23-16	〔金ぴら大芝居役〕	年月日未詳	豎紙	1通	當レ十月吉日ヨリ 大岡仁政録 一の谷嫩軍記	
17-23-17	〔相撲番付表・東方〕	万延元 6.		1通	勧進相撲の東方の番付表	30.8×45.0(cm)
17-23-18	安口(政カ)巳年 発句本 好花亭	安政4.	豎紙	1枚		表紙とする為カ
17-23-19	元日乃発句	年月日未詳	豎紙	1通	初春の歌を書き連ねている	
17-23-20	元日の分	年月日未詳	豎紙	1通	正月に関する歌	
17-23-21	〔俳句六首〕	年月日未詳	豎紙	1通 (2枚)		1枚白紙 メモ書きあり
17-23-22	〔葬〕	年月日未詳	豎紙	1通		
17-23-23	〔葬〕	年月日未詳	豎紙	1通	述懐の葬詩	
17-23-24	歳徳御神	年月日未詳	豎紙	1通		
17-23-25	借用申錢米代之事	嘉永4. 3.	豎紙	1通	善兵衛→菊四郎	
17-23-26	〔教訓書〕	年月日未詳		1枚		35.0×49.3(cm) 17-23-26～29まで重ねて折り込まれていた 屏物 一部破損
17-23-27	御役首御本車并御屋鋪	元治元 2.		1通		34.5×45.0(cm) 屏物 一部破損
17-23-28	元治元子年春改 御本車口	元治6.		1通		33.8×47.2(cm) 屏物
17-23-29	〔包紙〕	年月日未詳	豎紙	1枚		包紙のみ 「白かみ」
17-23-30	〔旅行の儀一寸堀の用紙〕	明治0. 11. 1	豎紙	1枚		明治十年十一月一日 内務省御届済 「定価四厘」の印あり 4通が貼られている
17-23-31	弘化三丙午八月六日夜明方 仇打之次第御届之書	弘化3. 8. 6	豎紙	1通	松平隠岐守元家来能倉伝十郎・小松曲膳・伯父師匠敵本庄茂平次を討つ 疵所・懷中物等書上	
17-23-32	借用仕候銀札之事	嘉永3. 8.	豎紙	1通	借主半藏・受人初之助外3名→坂川・百	

17-23-33	御断一札之事	安政6. 4.	豎縹紙	1通	姓 皿質入れ詐欺一件 大畠村源吉・同彌吉 内別居今介一名主大介・五人組貞次郎	(奥書) 「田之口村百之介」 (奥書) 「田之口村又左衛門 他四名」 (奥書) 「半頭主 右衛門・同斎次郎」
17-23-34	一札	未 5.	豎縹紙	1通	田之口村繁次郎外3名の親類である紋四 郎一家3人と民右衛門の粹幸介の計4人 が家出した事について 田之口村繁次郎 外3名・紋四郎五人組合・半頭主左太郎→ 役人中	
17-23-35	和歌二首	年月日未詳	豎紙	1通		17-23-35～63まで重ねて折 り込まれていた
17-23-36	のし 林之介	年月日未詳	豎紙	1枚		
17-23-37	〔書状包紙〕	年末詳 4.	豎切紙	1枚	下津井石津千十郎→尾崎菊四郎	
17-23-38	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎紙	1枚	石津千十郎→尾崎菊四郎	
17-23-39	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚	亀次郎→尾崎	
17-23-40	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚	大熊→尾崎	
17-23-41	覚 (冒代金書上)	年月日未詳	豎紙	1通	畳屋→岡崎屋	
17-23-42	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚	下津井千十郎→田ノ口佐太郎	
17-23-43	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚	木屋奥次郎→岡崎屋蒼台郎	
17-23-44	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚	浜屋文十郎→岡崎屋菊四郎	
17-23-45	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎紙	1枚	下津井石津千十郎→田ノ口尾崎菊四郎	
17-23-46	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚	下津井千十郎→田ノ口菊四郎	
17-23-47	〔大崎村組合村々名主中宛星嶋義兵衛書状〕	年末詳 5. 6	豎切紙	1枚	申達の条々	前次後欠
17-23-48	〔易五人等辨備〕	年月日未詳	豎切紙	1通		
17-23-49	〔包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚		(表書) 「生諸白」
17-23-50	〔包紙〕	年月日未詳	豎切小切	1枚		(表書) 「書付 田之口村」
17-23-51	〔包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚		(表書) 「もろミ」
17-23-52	〔包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚		(表書) 「生諸白」
17-23-53	〔包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚		(表書) 「生諸白」
17-23-54	〔包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚		(表書) 「生諸白」
17-23-55	〔包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚		(表書) 「生諸白」
17-23-56	丑八月卅日 御帰金受取覚	年末詳 8. 30	横折紙	1通		
17-23-57	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚	浮喜太郎→田ノ口尾崎菊四郎	
17-23-58	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚	斎次郎→田ノ口尾崎菊四郎	
17-23-59	〔包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚		(表書) 「丙辰歳改 宅相之 図入」
17-23-60	〔此下組金頭及び氏名書上〕	年月日未詳	横折紙	1通		
17-23-61	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚	武部新次郎→尾崎本家	
17-23-62	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎紙	1枚	浮喜太郎→尾崎菊四郎	
17-23-63	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚	下津井賓屋方→田ノ口岡崎屋菊四郎	
17-23-64	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚	下津井石津千十郎→尾崎菊四郎	
17-23-65	官銀寄付	年月日未詳	横折紙	1通		
17-23-66	〔五善無畏三蔵等四像図〕	年月日未詳	豎紙	1枚		17-23-66～68まで重ねて折 り込まれていた
17-23-67	〔一龍・等四像図〕	年月日未詳	豎紙	1枚		
17-23-68	〔武将図〕	年月日未詳	豎紙	1枚	源頼光カ	
17-23-69	〔田畑見廻帳断簡〕	年月日未詳	豎折紙	1纏め 〔2丁〕	中瀬町、下々田拾三步・見面四畝 明石 金七外	綴じ跡あり 17-23-69～91 まで重ねて折り込まれていた

17-23-70	〔田畑見面積〕簡	年月日未詳	豎折紙	1丁	市場 上田拾八歩・見面積余り中新吉	虫損あり
17-23-71	〔田畑見面積〕簡	年月日未詳	豎折紙	1丁	順成本 上田四畝廿八歩半・見面積又五畝 中屋菊之介外	綴じ跡あり
17-23-72	〔田畑見面積〕簡	年月日未詳	豎折紙	1丁	山畑下々畑拾歩・見面積三畝歩 千左衛門作外	
17-23-73	〔田畑見面積〕簡	年月日未詳	豎折紙	1丁	新田 印下々田九歩・見面積三畝外	虫損あり
17-23-74	〔田畑見面積〕簡	年月日未詳	豎折紙	1丁	中田二畝拾五歩 若蔵外	
17-23-75	〔田畑見面積〕簡	年月日未詳	豎折紙	1丁	下田二畝二拾一分 忠吉	
17-23-76	〔田畑見面積〕簡	年月日未詳	豎折紙 1纏め〔2丁〕		垣之内二筆 下田六畝拾三歩・見面積又壹畝 奥紋吉作外	綴じ跡あり
17-23-77	〔大小暦〕	年月日未詳		1枚	蛙・蛇・蛭〇に関する文と図柄あり	25.0×37.0(cm) 彩色品物
17-23-78	〔元和勘定掛簡〕	年月日未詳	豎切小切	1枚		横長の様なものの断簡カ
17-23-79	〔書状包紙〕	卯 8. 22	豎切小切	1枚	惣兵衛→口屋弥助	中身なし
17-23-80	〔書状包紙〕	年末詳 5. 2	豎切小切	1枚	仁平→難波大助	中身なし
17-23-81	〔書状包紙〕	年末詳 7. 25	豎切小切	1枚	都喜屋元右衛門→岡崎屋紫四郎	
17-23-82	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切小切	1枚	田之口村大介→同村紫四郎	中身なし
17-23-83	借用申候金子之事	文久3. 7.	豎切紙	1通	金三歩 当十二月切元和共返齊 杉三湖一紫四郎	
17-23-84	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切小切	1枚	大賀警人→尾崎大人	中身なし
17-23-85	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切小切	1枚	福田甚左衛門→大庄屋田之口村難波要右衛門	中身なし
17-23-86	〔杉丸太・小竹・藁・古むしろ代金書上〕	年月日未詳	豎切小切	1通	杉丸太四拾四本 七貫四百八拾匁 伊八郎外	
17-23-87	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切小切	1枚	富田→岡崎	中身なし
17-23-88	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切小切	1枚	千部喜右衛門→田之口村五人組頭	中身なし
17-23-89	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切小切	1枚	実蔵→岡崎屋本家	中身なし
17-23-90	記（村内初穂料受納証）	嘉永4. 6. 19	豎切小切	1通	伊勢内宮法楽舎	刷物
17-23-91	〔書状包紙〕	年末詳 10. 23	豎切小切	1枚	難波大介→尾崎紫四郎	中身なし
17-23-92	覚（子の盆から丑の盆までの王数覚）	年月日未詳	横切紙	1通		17-23-92～118まで重ねて折り込まれていた
17-23-93	〔某書状直啓〕	年月日未詳	横切紙	1通	昨年までの算用書附を指し上げる旨	
17-23-94	〔奠願書〕	元治元 7.	豎紙	1通	長州征伐に関する奠願書 濱忠太郎外4名による武器断行の願 及び尊攘の決意表明文	17-23-110（一）を、17-23-96（一）を、17-23-95（一）を、17-23-94（一）の記入あり
17-23-95	〔奠願書〕	年月日未詳	豎紙	1通	列強の覇国を迫ってきた為、攘夷の為武器を持つ事を許してほしい	17-23-110（二）、17-23-96（二）、17-23-95（二）、17-23-94（二）は一連のもの
17-23-96	〔奠願書〕	年月日未詳	豎紙	1通	長州征伐に関する書付	17-23-110（三）、17-23-96（三）、17-23-95（三）、17-23-94（三）は一連のもの
17-23-97	〔包紙〕	年月日未詳	豎紙	1枚		（包紙上書） 〔奠願書〕
17-23-98	元旦発句	年月日未詳	横切紙	1通		
17-23-99	記（地所売買正文）	明治7. 1. 27	豎切紙	1通	尾崎紫四郎の杉三省の仲介で地所を購入した事 尾崎紫平・杉三省→尾崎紫四郎	
17-23-100	〔帳面掛簡〕	年月日未詳	横折紙	1丁	礼等 人名書上	元は横長の仕立てであったものの
17-23-101	〔働日記表紙〕	亥	横半折	1丁	亥春 岡崎ミセ 働日記 万五郎	

17-23-102	借用申錢証文之事	嘉永3. 12.	豎紙	1通	好意で借りた五百六拾七匁七分式厘を出世したら返すとの事 借主善兵衛一菊四郎	
17-23-103	酉春 中嶋久八郎 御通 田之口岡崎屋弥太郎様	年月日未詳	横折紙	1纏め 〔4丁〕		白紙3枚あり
17-23-104	亥の春 児嶋屋善介本店 現銀御通 田ノ口岡崎屋様	年末詳 正 6	横折紙	1丁		元は横長に仕立ててあったもの
17-23-105	〔受取帳断簡〕	年月日未詳	横折紙	1纏め 〔4丁〕		元は横長に仕立ててあったもの 1通3枚の内3枚は白紙
17-23-106	〔尾崎愛三郎宛宮田春成書状〕	年末詳 旧9. 22		1通	装束を借りた札	24.6×34.4(cm) 罫紙
17-23-107	〔受取帳断簡〕	年月日未詳	横半折	1纏め 〔2丁〕		横半折に仕立ててあったもの 白紙1枚あり
17-23-108	〔帳断簡代金書上〕	年月日未詳	横半折	1丁		横半折に仕立ててあったもの
17-23-109	卯春 中嶋屋久八郎 御通	年月日未詳	横折紙	1纏め 〔3丁〕		元は横半折に仕立ててあったもの 白紙2枚あり
17-23-110	〔嘆願書〕	年末詳 7. 8	豎紙	1通	三条等御勘付、朝屯で嘆願の事 濱忠太郎外4名一老中稲葉（美濃守正邦）あつ弁次一田之口喜次郎	（奥書）「濱忠太郎・入江九」
17-23-111	仕切 〔塩代金仕松濤証文〕	西 11. 12	豎紙	1通	〔寅目〕大岡仁政録大唐を大切迄 一の谷滅軍記上下 座本中村口八	23.7×31.8(cm) 帛物
17-23-112	〔金毘羅歌舞伎番付〕	年末詳 10.		1通	金子二両を借りた事 田ノ口木岩右衛門一岡崎屋盛次郎・悴喜次郎	（端裏書）「岩右衛門分」
17-23-113	借用申証文之事	天明0. 5. 19	豎紙	1通	まるみや八藏より 斎次郎・貞介一菊四郎	
17-23-114	〔銀子返洛迄願〕	年末詳 4. 1	豎紙	1通	借銀返洛迄の依頼	
17-23-115	借用手形事	万延元 12.	豎紙	1通	九拾貳両老老朱 児島郡前大崎組合より献金之内、拂上之由 山崎友太夫・嶋弥平次一前大崎組番頭寺大庄屋八軒屋大塚大吉	
17-23-116	〔岡崎屋盛次郎宛木屋奥次郎書状〕	年月日未詳	豎半紙	1通	元請一尾崎愛三郎	白紙1枚が重ねて折りたたまれていた 横折であったと思われる折り目の跡があった
17-23-117	預り申金	丑 9. 8	豎切紙	1通		17-23-119～124まで重ねて折り込まれていた
17-23-118	伊木様 御講録静取通	壬申 6.	横折紙	1纏め 〔2丁〕		
17-23-119	借用致銀札之事	嘉永4. 5.	豎切小切	1通	金貳百目、利一ヶ月一歩、当年暮より一俵ずつ返済 坂内次郎一田ノ口村百姓中	
17-23-120	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切小切	1枚	早しま彦太郎一田之口岡崎屋愛三郎	中身なし
17-23-121	天保四年巳年 初種覚	天保4. 5. 5	豎切紙	1枚	餅壹斗七升等	
17-23-122	〔書状包紙〕	年月日未詳	豎切小切	1枚	喜代勘一尾崎弥藏	中身なし
17-23-123	乍失礼口上	年月日未詳	豎切紙	1通	盆前借用の申し込みとその勘定について 岡カシヤ千藏→フカサキヤ盛次郎	
17-23-124	〔宗門手形〕	安政4. 4.	豎半紙	1枚	田之口村五人組頭菊四郎→川口奉行	
17-23-125	辻借掛替金借用証文之事	慶応元 6.	豎半紙	1枚	金貳拾両、利月壹歩 田之口村百姓惣代 重郎祐衛門外3名一要介	17-23-125～132まで重ねて折り込まれていた
17-23-126	辻借掛替金借用証文之事	慶応元 6.	豎半紙	1枚		（端裏書）「判消之分」
17-23-127	拝借証文之事	明治7. 旧7.	豎紙	1通	金三拾両、利月壹歩 重郎祐衛門外3名一多藏	（奥書）「菊四郎」
17-23-128	換舌	年末詳 9. 13	豎紙	1通	借主尾崎義平一尾崎菊四郎 養子離別について 舟越重之一尾崎孝兄	（端裏書）「判消之分」

17-23-129	奉公人請状事	午 12.	豎紙	1通	宇三郎宛当年12月から来る12日まで岡崎屋へ奉公へ行く 先こ 190匁の内 110匁は払っているが残り80匁は奉公の後払う 日割で払う 繁右衛門→岡崎屋	
17-23-130	金子拝借仕証文之事	文久元 12.	豎綴紙	1通	金貳拾両 戌4月まで返済する 山形魯平宛田之口村百姓惣代又三郎以下x名の連判証文	奥書あり
17-23-131	借用手形之事	安政7. 3.	豎小切	1通	金五両 来る閏三月晦日切返済 山口屋此次郎・同卒五右衛門→岡崎屋菊四郎	
17-23-132	帳面断簡	年月日未詳	横半折	1丁	早嶋勘手分古米三拾表代金皆済	横半折帳の断簡
17-23-133	田之口村勘運上札銀公上	丑 6. 29	豎切紙	1通	合百三拾五匁式分 森屋台左衛門外2名	
17-23-134	包紙	年月日未詳	美大	1枚		中身なし（包紙上書）道 上 御賀寿 近藤八兵衛 （内書）「金百足」
17-23-135	陸奥次郎宛奥次郎書状	年末詳 7. 4	豎綴紙	1通	講金取寄返りについて	
17-23-136	覚（金五両借用）	年末詳 正 28	豎紙	1通	木屋奥次郎→岡崎屋惣次郎	
17-23-137	〔下村宿泊人居書〕	戌 10. 2	横切紙	1通	池青蔵一行四人外 幸四郎→不明	
17-23-138	〔しん板此浦ふね評判くとき 下巻（断簡）〕	年月日未詳	横切紙	1丁		
17-23-139	〔しん板此浦ふね評判くとき 下（断簡）〕	年月日未詳	横切紙	1丁		
17-23-140	〔しん板此浦ふね評判くとき 下（断簡）〕	年月日未詳	横切紙	1丁		
17-23-141	起証文之事	嘉永元 4.	豎紙	1通	釜の音喜三郎→宿本武平太	
17-23-142	道中記表紙	天保3. 2.	横折紙	1丁	京都・伊勢方面への道中記	17-23-143～149の表紙が 17-23-142～149まで重ねて 折り込まれていた
17-23-143	道中記断簡	天保3. 2.	横折紙	1丁		
17-23-144	道中記断簡	天保3. 2.	横折紙	1丁		
17-23-145	道中記断簡	天保3. 2.	横折紙	1丁		
17-23-146	道中記断簡	天保3. 2.	横折紙	1丁		
17-23-147	道中記断簡	天保3. 2.	横折紙	1丁		
17-23-148	道中記断簡	天保3. 2.	横折紙	1丁		
17-23-149	道中記断簡	天保3. 2.	横折紙	1丁		
17-23-150	田ノ口菊四郎宛首根義左衛門書状			1括り 〔3通〕		紙紐一括り：17-23-150-1～ 3
17-23-150-1	菊四郎宛義左衛門書状	年末詳 4. 20	横切紙	1通	西嚙の年貢取立の事での先日の伝言の内容は承知した事 興除新田ではどこでも五月切と定めていた事の確認	
17-23-150-2	尾崎菊四郎宛首根義左衛門書状	年末詳 4. 15	横切紙	1通	中嚙也所の調査と内尾・中嚙の売地の確認について	
17-23-150-3	田ノ口菊四郎宛首根義左衛門書状	年末詳 12. 26	横綴紙	1通	先日持ち帰った西嚙の年貢米と掛り銀を合わせて金四両と、札七通を取立場を持参し算用書を受け取った旨	
17-23-151	紙縫り紐一括り〕			1括り		17-23の間に挟まれていた
17-24	番付表	年月日未詳		1枚	勧進日課の番付表	30.9×46.4(cm)
17-25	通帳	年月日未詳	美・横半折	1冊		虫貫穿により表紙の文字不明確
17-26	〔質札〕			1括り 92枚		紙紐で括られている 現状維持の為 紐を解かずにとめておく
17-27	〔書状等一括り〕			1括り		紙縫一括り：17-27-1～27

				27通	紙紐をSILティッシュの紐にかえて括り直す 紙差はSILティッシュで包む	
17-27-1	〔帶屋弥助宛大宝丸惣兵衛書状〕	卯 9. 22	横断紙	1通	金銭貸借の件に関する事	紙紐をSILティッシュの紐にかえて括り直す 紙差はSILティッシュで包む
17-27-2	〔岡崎兄貴宛石津文十郎書状〕	年月未詳 24	横断紙	1通	縁談の催促	
17-27-3	〔書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	田之口への引越ご際しての相談について	
17-27-4	〔石高〕	年月日未詳	横断紙	1通	石高の書上	
17-27-5	〔世相風刺落書〕	年月日未詳	横断紙	1通		
17-27-6	〔主人宛金蔵書状〕	年末詳 3. 5	横断紙	1通	備中同所での商内物不印だったので、良い商内ひならず捨て置いたが、淡路島の船頭ご同島のかなきはしかは大取で良き買物だと聞いたので、その旨を知らせるとの事	
17-27-7	〔岡崎屋宛金蔵書状〕	年末詳 3. 23	横断紙	1通	油屋重吉へ金二十両取替の事	（裏書）「子十一日受取書入」
17-27-8	覚（代金受取書）	子 7.	横断紙	1通	小田郡階松屋公五郎一本家岡崎屋	
17-27-9	高野銀頂り覚	西 7. 4	横断紙	1通	請取下さいとの事 菊四郎一名主	
17-27-10	覚（代金受取書）	亥 12. ~1. 4	横断小切	1通	亥12月にしたため 子正月四日に代金受取る 與吉一岡崎屋	
17-27-11	甲社御本殿肴替入用取替覚	西 7. 4	横断紙	1通	菊四郎一名主	
17-27-12	覚（米受取状）	子 7.	横断小切	1通	よし嶋屋娘左衛門一岡崎屋	
17-27-13	覚（食材等代金受取書）	子 7.	横断紙	1通	坂長一岡崎屋	
17-27-14	〔尾崎宛大熊書状〕	年末詳 7. 13	横断紙	1通	金一封並びにこそうめん恵贈に対する礼状	
17-27-15	覚（代金書上）	子 7.	横断紙	1通	文七録・三人娘等の代金書上 難皮屋米三郎一田之口岡崎屋	
17-27-16	覚（代金書上）	子 7. 13	横断紙	1通	てんどびん・豆腐等の代金書上 岡本屋嘉兵衛一岡崎屋	
17-27-17	覚（食材書上）	年月日未詳	横断紙	1通	きゅうり五本・なすび一本・かんでん白四本・かわたけ三つ等	紙差一括り：17-28-1~36 紙差で括られていたがSILティッシュ紐にかける 紙差はSILティッシュで包む
17-27-18	覚（食材代金受取証）	年末詳 5. 17	横断紙	1通	○しや嘉十郎におく若道中	
17-27-19	〔岡崎屋菊四郎宛木屋喜太郎書状〕	西 11. 21	横断紙	1通	模合銀の受取内訳覚 催合講土銀	
17-27-20	覚（うえ木・鳥かご等書付）	子 7.	横断紙	1通	儀三郎一岡崎屋	
17-27-21	覚（代金書上）	年月日未詳	横断紙	1通	2月から3月の小田ノ口佐平次入用、番賃書上	
17-27-22	〔岡崎屋菊四郎宛都喜屋元右衛門書状〕	年末詳 7. 25	横断紙	1通	金子は使いの者から受取下さい、もし不足があれば取り替えて下されば追って差し上げる 品物はこの人に渡して下さい	
17-27-23	〔定四郎宅盗賊侵入の始末一件について〕	年月日未詳	横断紙	1通		
17-27-24	〔菊四郎・改二郎宛大介書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	貝太鼓奉子休小平太、上陸の際、宿屋等用意について	
17-27-25	〔田ノ口菊四郎宛下津井五郎三郎書状〕	年末詳 11. 15	横断紙	1通	道具受取に関する返答	
17-27-26	〔難皮大助宛真田幸助改名仁平書状〕	年末詳 4. 2	横断紙	1通	陣屋元々の杉浦外2名から、袴地等を差し越すように手元方まで頼むよう言われたので、この段承知下さいとの事	
17-27-27	覚（代金等書上）	安政3. 3. 31	横断紙	1通	取替金及び利足等の書上 反物の代金書上 濱屋文蔵一唐屋得藏	紙差一括り：17-28-1~36 紙差で括られていたがSILティッシュ紐にかける 紙差はSILティッシュで包む
17-28	〔書状類一括り〕			1括り 36通		

17-28-1	〔尾崎愛三郎宛石津文十郎書状〕	年末詳 7. 6	横巻紙	1通	弥二郎・友太郎へ談取決めの件 兄キ宮内より岡山まわりの予定 祝儀・中元の礼	
17-28-2	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 正 13	横巻紙	1通	縁談	
17-28-3	〔尾崎菊四郎宛浮喜太郎書状〕	年末詳 3. 17	横切紙	1通	大根の礼及び消毒丸受取に関して	
17-28-4	〔小川宛菊四郎書状〕	年末詳 5. 12	横巻紙	1通	竹の子の礼	
17-28-5	〔田之口菊四郎宛下津井文十郎書状〕	年末詳 11. 12	横巻紙	1通	帰郷報告	破損あり
17-28-6	〔岡崎宛濱家書状〕	年末詳 7. 26	横巻紙	1通	難印一条こつてはし得たとの事	
17-28-7	〔岡崎屋菊四郎宛濱屋文十郎書状〕	年末詳 11. 12	横巻紙	1通	岡崎屋に対する諸用の事こつて	
17-28-8	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 9. 15	横巻紙	1通	母の病に対し楢加山にて祈祷・礼頂きに付 礼	
17-28-9	八幡宮御幕連中	年月日未詳	横巻紙	1通	難皮喜四郎外16人 明石紋右門一菊四郎・改次郎	
17-28-10	〔寄付の覚〕	年月日未詳	横巻紙	1通	茂平・庄吉・又左衛門等の寄付者の名を列挙	虫損の為SILティッシュで包む
17-28-11	縮緬天幕仕様見積り書	年月日未詳	横巻紙	1通	薄浅黄縮緬天幕寸法・三幅幕寸法・施主人名書付	「奉再興 天明五乙巳八月」とあり
17-28-12	〔岡崎菊四郎宛浮喜太郎書状〕	年末詳 3. 19	横巻紙	1通	持病をかかえているので何方へも勧めることが出来ず申し訳ない □□も差出してないので印として生鯛を差出すとの事	虫損甚し
17-28-13	覚（代金受取書）	亥 8. 12	横巻紙	1通	「金子御明合わせの上御受取候」とあり 本月喜太郎一尾崎菊四郎	
17-28-14	〔尾崎菊四郎宛喜太郎書状〕	年末詳 6. 10	横巻紙	1通	先だつての頼みの消毒丸を金子二両でという事だったが、船へ渡しおいたので受取下さい	（宛名書）「田ノ口尾崎菊四郎様 □□浮喜二郎 消毒丸 相添
17-28-15	〔岡崎屋菊四郎宛木屋喜太郎書状〕	卯 1. 14	横巻紙	1通	延引ひよったが根元丹を受取下さい、何とぞ全快するようお祈りしているとの事	
17-28-16	〔尾崎叔父宛浮喜太郎書状〕	年末詳 5. 27	横巻紙	1通	逗留・帰邑の折、世話ひよった事への礼状	
17-28-17	〔新屋定次郎宛菊四郎書状〕	年末詳 11. 21	横巻紙	1通	先の書状に対し、改めて存意を聞かせて欲しい	
17-28-18	〔岡崎屋宛浅之丞書状〕	年末詳 3. 16	横巻紙	1通	縁談の一件断ったとの事 荷物については先方へ渡したので、この段承知下さい また新株屋敷の件については承まで知らせて下さい	
17-28-19	弘法大師秘伝録	申 5.	横切紙	1通	又三郎宛 おみくじ	
17-28-20	〔岡崎屋菊四郎宛濱屋書状〕	年末詳 8. 6	横切紙	1通	相談したい事があるので来てほしいとの事	
17-28-21	敬震丹効能書	年月日未詳	横切紙	1通	腹痛寧ろ効く	
17-28-22	〔田ノ口栄四郎・改次郎宛下村友太郎書状〕	年末詳 9. 18	横巻紙	1通		表に「田ノ口栄四郎様 同改次郎様 下村友太郎」とあり
17-28-23	〔天候予測法〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
17-28-24	〔尾崎宛石津書状〕	年末詳 7. 26	横巻紙	1通	大竹君一条こつて幸十郎防帰村次第様子報告の事	
17-28-25	〔尾崎菊四郎宛大賀主殿書状〕	年末詳 3. 28	横巻紙	1通	高松妹より良縁談こつての相談	
17-28-26	口上	年末詳 10. 21	横切紙	1通	縁談こつては御仲宛双方の故障もなく熟談こよんだが、本人が阿州表へ行き留主であるので帰り次第委細を申し聞かせ	

17-28-27	別啓	年月未詳	24	横断紙	1通	その上にて陳上すると先方へ通談下さい 東九郎→武左衛門 買付の添状 難工一件について当事者が幼年の為、成人するまでは云々 嘉永七年の大地震について 手習書 1日に仕立の用意をしていたがまたもや故障ができ、仕方なく止寄り、嘘裏面を出し齟齬があった事に対する詫び また用の義を決して打ち捨てる事はないか延引けるとの事 塩受渡さざるに付、問合わせの一件 醬油樽こしらえの事 福田大人・田沢大人・弥太郎に関する事 五条 息子行方不明について	
17-28-28	〔尊白宛下津井主殿書状〕	年月未詳	3. 14	横断紙	1通		
17-28-29	新板地震万歳	年月日未詳		横断紙	1通		
17-28-30	てならひ 二	年月日未詳		横断紙	1枚	「岡崎屋菊四郎様まで半次郎急御用」 一纏め：17-29-1～61 一纏め：17-29-62～117 17-29-1～117まで紙差で括つていたが、SILティッシュの紐で変える 紙綴はSILティッシュで包む	
17-28-31	〔上田志津馬宛江秋水助書状〕	年月未詳	3. 9	横断紙	1通		
17-28-32	〔田ノ口村五人組頭菊四郎宛土倉弾正内宿原武五郎書状〕	年月未詳	10. 23	横断紙	1通		
17-28-33	〔書状〕	年月未詳	27	横断紙	1通	備中米代金受取書 小田之口古濱屋→奥岡崎屋 追問野不熟にて河本新輔→多野口御花好亭八高兄 来る廿八日用吉村にて小寄を催すので、当村連中残らず出席下さるべき事 金銭留の覚 古浜屋→岡崎屋 銀炭一条で付、返答延引についての詫び 大熊→尾崎 古浜分庄右エ門→岡崎屋菊四郎 酉七月掛り書付等 西崎名主忠三郎→菊四郎 児嶋田之口村又八郎無頼にて商いをしていたので取締りの為、不相応の品々を払い上げさせられた その品々の書上（下駄類） 田之口村の家数・高・人数 6月から10月の村内の事件の書上 虚無僧一長と申す者不埒一件 先日新門屋敷より下された酒樽式、明朝可船して返すとの事 先日の手紙で間違があったので、五人組頭を遣わすとの事 古濱屋→岡崎屋	
17-28-34	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年月未詳	11. 8	横断紙	1通		
17-28-35	〔岡崎屋菊四郎宛半次郎書状〕	年月未詳	7. 3	横断紙	1通		
17-28-36	〔難波喜平次・尾崎菊四郎宛田沢俊次郎書状〕	年月未詳	3. 23	横断紙	1通	由加山加入一件について	
17-29	〔書状類〕			1纏め 〔60通 〔1枚			
				1纏め 〔47通 〔9枚			
17-29-1	覚（代金受取書）	年月未詳	1. 11	横断紙	1通	備中米代金受取書 小田之口古濱屋→奥岡崎屋 追問野不熟にて河本新輔→多野口御花好亭八高兄 来る廿八日用吉村にて小寄を催すので、当村連中残らず出席下さるべき事 金銭留の覚 古浜屋→岡崎屋 銀炭一条で付、返答延引についての詫び 大熊→尾崎 古浜分庄右エ門→岡崎屋菊四郎 酉七月掛り書付等 西崎名主忠三郎→菊四郎 児嶋田之口村又八郎無頼にて商いをしていたので取締りの為、不相応の品々を払い上げさせられた その品々の書上（下駄類） 田之口村の家数・高・人数 6月から10月の村内の事件の書上 虚無僧一長と申す者不埒一件 先日新門屋敷より下された酒樽式、明朝可船して返すとの事 先日の手紙で間違があったので、五人組頭を遣わすとの事 古濱屋→岡崎屋	
17-29-2	〔書状包紙〕	年月日未詳		横断紙	1枚		
17-29-3	〔尾崎安太郎宛大賀主殿書状〕	年月未詳	4. 25	横断紙	1通		
17-29-4	覚（代金書上書）	年月未詳	7. 12	横断紙	1通	備中米代金受取書 小田之口古濱屋→奥岡崎屋 追問野不熟にて河本新輔→多野口御花好亭八高兄 来る廿八日用吉村にて小寄を催すので、当村連中残らず出席下さるべき事 金銭留の覚 古浜屋→岡崎屋 銀炭一条で付、返答延引についての詫び 大熊→尾崎 古浜分庄右エ門→岡崎屋菊四郎 酉七月掛り書付等 西崎名主忠三郎→菊四郎 児嶋田之口村又八郎無頼にて商いをしていたので取締りの為、不相応の品々を払い上げさせられた その品々の書上（下駄類） 田之口村の家数・高・人数 6月から10月の村内の事件の書上 虚無僧一長と申す者不埒一件 先日新門屋敷より下された酒樽式、明朝可船して返すとの事 先日の手紙で間違があったので、五人組頭を遣わすとの事 古濱屋→岡崎屋	
17-29-5	換舌	年月未詳	4.	横断紙	1通		
17-29-6	覚（株代金渡し書）	亥 12.		横断紙	1通		
17-29-7	〔覚〕	酉 7.		横断紙	1通	備中米代金受取書 小田之口古濱屋→奥岡崎屋 追問野不熟にて河本新輔→多野口御花好亭八高兄 来る廿八日用吉村にて小寄を催すので、当村連中残らず出席下さるべき事 金銭留の覚 古浜屋→岡崎屋 銀炭一条で付、返答延引についての詫び 大熊→尾崎 古浜分庄右エ門→岡崎屋菊四郎 酉七月掛り書付等 西崎名主忠三郎→菊四郎 児嶋田之口村又八郎無頼にて商いをしていたので取締りの為、不相応の品々を払い上げさせられた その品々の書上（下駄類） 田之口村の家数・高・人数 6月から10月の村内の事件の書上 虚無僧一長と申す者不埒一件 先日新門屋敷より下された酒樽式、明朝可船して返すとの事 先日の手紙で間違があったので、五人組頭を遣わすとの事 古濱屋→岡崎屋	
17-29-8	書上	年月日未詳		横断紙	1通		
17-29-9	〔田之口村諸事件書上〕	辰 10.		横断紙	1通		
17-29-10	口上	年月日未詳		横断紙	1通	備中米代金受取書 小田之口古濱屋→奥岡崎屋 追問野不熟にて河本新輔→多野口御花好亭八高兄 来る廿八日用吉村にて小寄を催すので、当村連中残らず出席下さるべき事 金銭留の覚 古浜屋→岡崎屋 銀炭一条で付、返答延引についての詫び 大熊→尾崎 古浜分庄右エ門→岡崎屋菊四郎 酉七月掛り書付等 西崎名主忠三郎→菊四郎 児嶋田之口村又八郎無頼にて商いをしていたので取締りの為、不相応の品々を払い上げさせられた その品々の書上（下駄類） 田之口村の家数・高・人数 6月から10月の村内の事件の書上 虚無僧一長と申す者不埒一件 先日新門屋敷より下された酒樽式、明朝可船して返すとの事 先日の手紙で間違があったので、五人組頭を遣わすとの事 古濱屋→岡崎屋	
17-29-11	〔菊四郎宛武三郎書状〕	年月未詳	5. 1	横断紙	1通		
17-29-12	〔半左衛門宛案左衛門書状〕	年月未詳	5. 6	横断紙	1通		
17-29-13	覚（金銭書上）	年月未詳	8. 27	横断紙	1通	備中米代金受取書 小田之口古濱屋→奥岡崎屋 追問野不熟にて河本新輔→多野口御花好亭八高兄 来る廿八日用吉村にて小寄を催すので、当村連中残らず出席下さるべき事 金銭留の覚 古浜屋→岡崎屋 銀炭一条で付、返答延引についての詫び 大熊→尾崎 古浜分庄右エ門→岡崎屋菊四郎 酉七月掛り書付等 西崎名主忠三郎→菊四郎 児嶋田之口村又八郎無頼にて商いをしていたので取締りの為、不相応の品々を払い上げさせられた その品々の書上（下駄類） 田之口村の家数・高・人数 6月から10月の村内の事件の書上 虚無僧一長と申す者不埒一件 先日新門屋敷より下された酒樽式、明朝可船して返すとの事 先日の手紙で間違があったので、五人組頭を遣わすとの事 古濱屋→岡崎屋	

（表書）「田ノ口村菊四郎様
味野村武三郎 御屋敷御用」

17-29-14	〔天城屋敷御勘定所二而御元ノ様御候事〕	年月日未詳	横断紙	1通	旭川漁七衛門外2名 仁王町板敷公の	
17-29-15	覚（掛り銀等代金書上）	年末詳 7. 10	横切紙	1通	掛り銀越し書付 曾根廣太郎→岡崎屋弥太郎	
17-29-16	覚（代金書上）	年末詳 5. 21	横切紙	1通	土地売買に関する覚 源四郎・和平・新吉・源吉	
17-29-17	未付地上覚	年月日未詳	横切紙	1通		
17-29-18	〔書状〕	年末詳 7. 10	横切紙	1通	別紙にて両村高掛り書付外橋村代を別紙で指したが、今日銀札を持ってきたとの事	
17-29-19	覚（代金書上）	戊 2. 14	横切紙	1通	古濱屋→岡崎屋	
17-29-20	坪田様御百姓人別	年月日未詳	横切紙	1通	菊四郎等24名の名前を列挙	
17-29-21	覚（代金受取書）	寅 12. 21	横切紙	1通	両替代について 由加山納所→岡崎屋菊四郎	
17-29-22	覚（代金書上）	年末詳 11. 25	横断紙	1通	金三拾匁について 中野屋和右衛門→岡崎屋壺次郎	
17-29-23	〔岡崎屋弥藏宛木屋奥次郎書状〕	年末詳 6. 23	横断紙	1通	金子返納の件	
17-29-24	覚（代金書上）	寅 9. 18	横切紙	1通	西門懸銀札の事 半右衛門→菊四郎・弥次郎	
17-29-25	覚（代金書上）	年末詳 11. 27	横断紙	1通	中野屋和右衛門→岡崎屋壺次郎	
17-29-26	〔岡田屋壺次郎宛木屋奥次郎書状〕	子 12. 31	横断紙	1通	年賦銀一件	
17-29-27	覚（米代金支払覚）	未 7.	横切紙	1通	橋安→岡崎屋	
17-29-28	〔書状断簡〕	年末詳 4. 4	横断紙	1通	演舌云々に関する件	前次 17-29-29と接続
17-29-29	〔書状断簡〕	年月日未詳	横切紙	1通	丑寅屏について	途中より破れて欠損している 17-29-28と接続
17-29-30	覚（食米代金受取書）	未 12.	横断紙	1通	玉屋小平台→奥岡崎屋	
17-29-31	〔田ノ口菊四郎宛下村友太郎書状〕	年末詳 10. 26	横切紙	1通	出役諸人用早々に取調べ、明後8日までに帳面を私手前へ遣わして下さいとの事	〔宛名書〕「田ノ口菊四郎様 下村友太郎 急御用 子十月 廿六日出役諸人用帳面支面に 越し候」 〔端裏書〕「田ノ口菊四郎様 引綱喜藏 急役用」
17-29-32	〔田ノ口菊四郎宛引綱喜藏書状〕	年末詳 6. 22	横断紙	1通	下津井村乗船場で照次郎防出していたが、入れかえとなり私が出る事になったが村へ誰々出る事になったのか、尋ねたい 申したい事があるので来てほしい	
17-29-33	〔田之口菊四郎宛下村友太郎書状〕	年末詳 11. 15	横切紙	1通	案合がありますか、留守中の事もあります 不都合がでるかもしればよいので後日来てもらい、説明するとの事	裏面に「田之口木勘四郎様 下村友太郎 急御用」とあり
17-29-34	〔菊四郎宛友太郎書状〕	年末詳 7. 29	横切紙	1通		
17-29-35	覚	〔戌〕. 3. 23	横断紙	1通	岡上吉→岡崎屋菊四郎	〔端裏書〕「岡崎屋」 綴じ 穴あり
17-29-36	覚（代金書上）	〔戌〕. 3.	横切紙	1通	代金払書付 難皮屋栄三郎→田之口岡崎屋	綴じ穴あり
17-29-37	〔岡崎屋菊四郎宛河本伊織書状〕	年末詳 12. 31	横切紙	1通	供米代銀を受取致したく、この人に渡して下さい	〔宛名書〕「岡崎屋菊四郎様 河本伊織 要用」
17-29-38	〔尾崎宛大熊書状〕	年末詳 12. 31	横切紙	1通	祭礼金子老封等	
17-29-39	覚（代金書上）	戌 3.	横断紙	1通	たこ・たまご・いまだこ等の覚 坂長→岡崎屋	くろい
17-29-40	覚（代金書上）	未 2.	横切紙	1通	かんざしの代金書上 新屋友吉→田ノ口岡崎屋	
17-29-41	覚（代金受取書）	戌 11.	横切紙	1通	代金受取書付 よし嶋屋娘左衛門→岡崎屋	

17-29-42	覚（代金受取書）	未 12. 27	横切紙	1通	米の受取 六左衛門→岡崎屋	後欠
17-29-43	覚（代金受取書）	未 7. 19	横切紙	1通	ふり出し・萬金丹等の代金受取 鈴木代→旦那	
17-29-44	記（代金書上）	年末詳 3. 24	横切紙	1通	ちりめん・女帯・帯入等の代金受取 上店→本家	
17-29-45	覚（代金受取書）	未 12. 29	横切紙	1通	田くわ等の代金受取 門右衛門→おく菊四郎	
17-29-46	覚（代金受取書）	（未） 12.	横切紙	1通	受取書付 槇（か）屋弥平→本家岡崎屋	
17-29-47	覚（食材代金書上）	未 12.	横切紙	1通	坂長→岡崎屋	
17-29-48	覚（代金書上）	年月日未詳	横切紙	1通	馬納屋入用書上 はまの店→岡三人組	
17-29-49	覚（金銭受取書）	年末詳 7. 22	横切紙	1通	吉田屋重太郎→田ノ口岡崎屋	
17-29-50	〔書状〕	年月未詳 27	横切紙	1通	先日持参の着物一切外、祝の重（箱）をそれぞれ一切此人に差出すので受取下さい	宛名・差出人ともに不明
17-29-51	覚（代金受取書）	未 4. 9	横切紙	1通	油代等の領収書 塩田屋勘介→岡崎屋	綴じ穴あり
17-29-52	覚（醬油代金書付）	未 12. 28	横切紙	1通	栄屋万次郎→田之口岡崎屋	
17-29-53	覚（代金書上）	未 3.	横切紙	1通	安本丹等 難波屋栄三郎→岡崎屋	
17-29-54	〔田ノ口木槩四郎・改次郎宛下村友太郎書状〕	年末詳 1. 24	横切紙	1通	月書帳と宗門帳の付紙を調印したいので両所の印判を封印して、この人に渡して下さい	裏面に「田ノ口菊四郎様改次郎様 下村友太郎 急役用」とあり
17-29-55	〔田ノ口菊四郎宛上村眞次郎書状〕	年末詳 12. 5	横切紙	1通	村方の備金が何百何拾両かという事を書記し、この人に渡して下さい	裏面に「田ノ口木槩四郎様上村眞次郎 役用貴下」とあり
17-29-56	〔菊四郎宛友太郎書状〕	年末詳 7.	横切紙	1通	宗門帳名前引合について	裏面に「田之口菊四郎様 下村友太郎 急御用」とあり
17-29-57	〔書状〕	年末詳 2. 13	横切小切	1通	出役お昨日帰ったので取締りは念入ことの事であった 別紙をご覧の後返してほしい 亡母吉母と柳蔵母で篤養老御礼百弍拾両戴したので送る	宛名・差出人ともに不明
17-29-58	〔田ノ口菊四郎宛下村友太郎書状〕	年末詳 8. 24	横切紙	1通	夜前、船より廻りかかった一条について下筋から海までこの者の者で船乗りがいれば召し抱えるので、今晚までに申出るようにとの事	裏面に「田ノ口菊四郎様 下村友太郎 大急御用」とあり
17-29-59	〔田之口村庄右衛門宛下村友太郎書状〕	年末詳 11. 19	横切紙	1通	催促用の件について	裏面に「田之口村庄右衛門様 下村友太郎 大急用」とあり
17-29-60	〔田之口木槩四郎宛下村友太郎書状〕	年末詳 2. 26	横切紙	1通	ふて養父忠兵衛宗門請状を取帰るよう申付けてほしい	裏面に「田之口木槩四郎様 下村友太郎 急御用」とあり
17-29-61	〔覚〕	年月日未詳	横切紙	1通	明石への人足書上カ	
17-29-62	覚（銀子受取）	戌 7. 28	横切紙	1通	木屋喜太郎→岡崎屋菊四郎	
17-29-63	覚（備金指し書付）	丑 9. 3	横切小切	1通	〆八拾六両弍歩三朱 田ノ口村五人組頭菊四郎・同村名主受持弓綱村喜作→味野村武三郎	
17-29-64	覚（寸志金指し書）	年末詳 8. 17	横切紙	1通	六十六両弍歩弍朱・札三匁 喜作→清右衛門	
17-29-65	覚（金子取立）	年末詳 8. 12	横切小切	1通	直治分 壹分二朱外 弓綱村喜作→	
17-29-66	覚（備金6軒分の入金明細書上）	丑 8. 15	横切小切	1通	明石定右衛門→役人	
17-29-67	〔田ノ口木槩四郎宛弓綱村與次郎書状〕	年末詳 9. 7	横切紙	1通	清右衛門仕荷で付、寸志金払上の事等	（端裏書）「田之口木槩四郎様 弓綱村與次郎 急役用」
17-29-68	〔喜作・與次郎宛大塚大吉書状〕	年末詳 9. 8	横切紙	1通	田之口木槩金至急払上の事	（端裏書）「弓綱村喜作様」

17-29-69	〔菊四郎・政次郎宛喜藏書状〕	年末詳 9. 10	横切紙	1通	育麦当納元拾平・蔵守壺斗六升、利増こ つて	與次郎様 大塚大吉方岡山 大急御用 （端裏書）「田之口菊四郎様 政次郎様 引綱喜作 役用」 （端裏書）「田之口菊四郎様 引綱喜作 役用」
17-29-70	〔菊四郎宛喜作書状〕	年末詳 9. 10	横切紙	1通	寸志金一件	
17-29-71	追啓	年末詳 9. 3	横切紙	1通	金高不足の場合の断りについて	
17-29-72	〔陸次郎宛喜作書状〕	年末詳 9. 6	横切紙	1通	寸志金上納ご際し、他村と折合願の事	（端裏書）「田之口陸（菊カ） 次郎様 喜作 □□ 役用」 全体こ×あり
17-29-73	覚（集金書上）	丑 8. 17	横切紙	1通	菊四郎・喜作→大塚大吉	
17-29-74	覚（取立銀不足について）	年末詳 9. 4	横切紙	1通	喜作→清十郎	
17-29-75	覚（借金のうち集金分書上）	丑 9. 3	横切紙	1通	菊四郎・喜作→味野村名主武三郎	
17-29-76	覚（南鐐金四十両請取書付）	酉 4. 21	横切紙	1通	木屋→岡崎屋	
17-29-77	薬師堂へ寄付	年月日未詳	横切紙	1通	四両式歩、あかし外	
17-29-78	五百人講口数口	辰 5.	横切紙	1通	明石43口、中拾七口等外5ヶ所の五百 人講口数書上	
17-29-79	〔氏名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
17-29-80	問屋諸締	年月日未詳	横切紙	1通	札場納金方2人 抜荷物見糺1人 年 行司5人 諸事取調士会所1人 機元 取調方4人	
17-29-81	〔金子書付〕	年月日未詳	横断紙	1枚		
17-29-82	〔金子諸名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
17-29-83	覚（金子請取証）	辰 8. 8	横切小切	1通	岡組勇藏→岡崎屋	
17-29-84	〔雇人給金書付〕	年月日未詳	横切小切	1通	小田ノ口万吉外6人	
17-29-85	御初穂おぼへ	年末詳 6. 13	横切紙	1通	奥五人組宛	
17-29-86	覚（麦・漆代錢について）	辰 6. 25	横断紙	1通	門右衛門→おく菊四郎	
17-29-87	覚（金銭書上）	酉 3. 21	横切小切	1通	岡崎屋窓台→木屋喜太郎	
17-29-88	覚（金銭書上）	亥 正 19	横断紙	1通	木屋喜太郎→岡崎屋	
17-29-89	〔受取状〕	酉 11. 25	横断紙	1通	岡崎屋菊四郎→木屋喜兵助	
17-29-90	〔尾崎白母宛武部新次郎書状〕	年末詳 5. 25	横切紙	1通	礼状	
17-29-91	〔金光青右衛門用状〕	年末詳 10. 16	横断紙	1通	上道平隕山村二十郎、心得童の趣ご対し て取調への事	（奥書）「十月十八日付の大 塚大吉」
17-29-92	廻状添紙	丑 4. 12	横断紙	1通	斎次郎外20人の連名 最後は下村勝之丞 病気の者については「当病」の注記あり	
17-29-93	〔知行所村々名主中宛大塚大吉書状〕	年末詳 8. 12	横切紙	1通	大庄屋八軒屋大塚大吉宛徳山丸左衛門・ 本郷五左衛門 書状を受けて出されたも の	
17-29-94	〔村々名主五人組頭宛大塚大吉用状〕	年末詳 8. 11~12	横断紙	1通	儉約取締強化についての触書通達 大塚 大吉→村々名主五人組頭・半頭衆中	17-29-95と同文
17-29-95	〔村々名主五人組頭中宛大塚大吉書状〕	年末詳 8. 11~12	横断紙	1通	儉約の強化とそれを組下に伝えるように 命令	17-29-94と同文
17-29-96	〔菊四郎宛斎次郎書状〕	年末詳 3. 16	横切紙	1通	手开取置について	
17-29-97	覚（納品書上）	戌 12.	横切紙	1通	□□屋与吉→奥岡崎屋	
17-29-98	〔岡崎屋宛岡田屋書状〕	年末詳 11. 19	横断紙	1通	産物方区納銀札取扱の事と天城門松番	（裏書）「岡崎屋様 岡田屋 貴下」 （裏書）「尾崎様 大熊 用 向」
17-29-99	〔尾崎宛大熊書状〕	年末詳 12. 16	横切小切	1通		
17-29-100	〔田之口木操四郎宛下津改次郎書状〕	年月未詳 晦日	横断紙	1通	印刷・印状の件	（裏書）「田之口菊四郎様 下村扮 改次郎 急御用」

17-29-101	御達之覚	年末詳 7. 17	横切小切	1通	勝吉・田之口五人足役菊四郎	（裏書）「田之口五人足役菊四郎様 岡山長御男之七 勝吉 当用 裏頭紙あり」
17-29-102 17-29-103	〔書状下書〕 〔書状断簡〕	年月日未詳 年末詳 10. 28	縦切小切 縦切小切	1通 1枚	討捕勅書の写し 小倉代銀受取付、幸七とやりとりの事	17-29-103は17-29-104の後半部分 17-29-104は17-29-103の前半部分
17-29-104	〔口上〕（書状断簡）	年末詳 10. 28カ	縦切小切	1枚	小倉代銀受取付、幸七とやりとりの事	
17-29-105 17-29-106	〔尾崎菊四郎外3名宛大熊敬齊書状〕 〔書状〕	年末詳 10. 25 年月日未詳	縦切小切 横切紙	1通 1通	煙草及び金相場について 離家について	差出人・宛名ともに不明 虫損あり 左が破損
17-29-107 17-29-108	〔漢書断簡〕 〔漢書断簡〕	年月日未詳 年月日未詳	横切紙 横切紙	1枚 1枚	「三原觀梅」「春居日閑」等 題目あり 「三原觀梅」「絲崎」「尾崎」等 題目あり	水損少々あり 水損あり
17-29-109	〔漢書断簡〕	年月日未詳	横切紙	1枚	「三原觀梅」「松為千年友」等 題目あり	水損少々あり
17-29-110	舌代	年末詳 12. 11	横断紙	1枚	来賀の札の黄紙 大熊一本尾崎・上尾崎・新尾崎	
17-29-111 17-29-112	なな葉の依り替 〔岡崎屋栄四郎書状〕	年月日未詳 年末詳 10. 26	縦切小切 横切紙	1枚 1通	何らかの訓帳書の一部 21日に初藏舟を廻すように話している ので、その中に樽先の取替をして くれるように、当年の新もろみの揚 がすを少し揚げて心みたところ、また 味が悪かひ所よりぬげ、他もろみを 揚げるつもりとの事 用吉が差し越した書状について逐一 承知したのでし配ひ、先日、船頭こ ついで相談したので昨28日には間 違ひなく参るものとして楽しみに待っ ている 蓬萊講一件については本家・ 上店ともし配の様子だが村方の者が寄 合場で取沙汰したとの事	（端裏書）「岡崎屋栄四郎 無事 貴下 切封 封 十月廿六日夜」
17-29-113	〔清菴楼主人宛愛作書状〕	年月未詳 27	横切紙	1通	村入用の件に関する来村催足状 本書状が届き次第、至急組合を開くべ き事 取次人下村友太郎 宗門改修調印の件	
17-29-114 17-29-115	別戸長佐々井宛難皮永造・尾崎千賀八書状 菊四郎・改次郎宛友太郎書状	年月未詳 2 年末詳 6. 18	横切紙 横断紙	1通 1通		
17-29-116	〔田ノ口改次郎宛下村友太郎書状〕	年末詳 3. 21	縦切小切	1通		（裏書）「田ノ口改次郎様 下村友太郎 御用 []」
17-29-117 17-30 17-31	〔尾崎菊四郎宛黒石武左衛門書状〕 〔画稿〕（人物像） 〔画稿〕（白鹿に座っている老人の画）	年末詳 5. 7 年月日未詳 年月日未詳	横切紙	1通 1舗 1枚	縁起にととのった事に対する祝い	53.0×42.0(cm) 彩色なし 81.7×41.4(cm) 彩色あり 17-31~122がひと山に納 めていた
17-32	金毘羅土産新十八化	年月日未詳		1枚		32.5×22.1(cm) 刷物（2色 刷） 畳み方によって図柄が 異なる
17-33 17-34 17-35 17-36	〔画稿〕（鶴の像） 〔画稿〕（帯皮の素描） 〔画稿〕（竹と聖人二人の図） 〔画稿〕（読書老人立像）	年月日未詳 年月日未詳 年月日未詳 年月日未詳		1舗 1枚 1枚 1舗		107.5×39.5(cm) 周言筆 27.9×39.3(cm) 42.6×28.8(cm) 110.5×45.0(cm)

17-37	画稿	（二獅子像）	年月日未詳	1舗		55.0×57.6(cm)
17-38	画稿	（獅子像）	年月日未詳	1舗		53.5×59.5(cm)
17-39	画稿	（十三仏写シ）	年月日未詳	1包 〔1枚〕		48.5×29.0(cm) 包紙あり （包紙上書）「十三仏写シ包 入 宇戸観音堂出」包紙裏 に不動明王と仏像部分素描 落款様の朱印あり 超極薄葉 取極注意
17-40	画稿	（鳥居の図）	年月日未詳	1舗		77.2×28.2(cm) 77.5×27.0 (cm)の継紙あり 彩色あり 「常時」の署名あり
17-41	画稿	（桃樹下美人図）	年月日未詳	1舗		81.8×40.2(cm) 彩色あり
17-42	画稿	（亀に乗る聖人像）	年月日未詳	1舗		81.5×40.5(cm)
17-43	画稿	（コイ滝昇りの図）	年月日未詳	1舗		106.5×39.2(cm) 彩色あり 「周言」の署名あり
17-44	画稿	（僧正立像）	年月日未詳	1枚	けさしもん右金入サンヌキ金ククリ（朱 筆）	40.7×28.3(cm) 彩色あり 彩色の指示あり
17-45	画稿	（馬の像）	年月日未詳	1舗		55.4×40.0(cm)
17-46	画稿	（王羲之座像）	年月日未詳	1舗	オオキン	41.9×39.9(cm)
17-47	画稿	（隠者つりの図）	年月日未詳	1舗		55.0×40.0(cm) 彩色あり
17-48	画稿	（人物素描）	年月日未詳	1舗	養朴・定家の像	77.8×27.5(cm) 彩色指定あ り
17-49	画稿	（聖人像）	年月日未詳	1舗		80.1×28.0(cm) 彩色あり
17-50	画稿	（僧侶像）	年月日未詳	1舗		56.0×45.6(cm) 顔面に修正 あり
17-51	画稿	（翁ノ図）	年月日未詳	1枚		41.4×27.7(cm) 尚書筆
17-52	画稿	（平安貴族男女と僧との素描）	年月日未詳	1枚		45.9×28.7(cm) 彩色指定あ り
17-53	画稿	（天狗像）	年月日未詳	1舗		51.0×25.0(cm)
17-54	画稿	（人顔と馬顔の素描）	年月日未詳	1枚		40.3×27.2(cm) 裏面に竹の 図あり
17-55	画稿	（不動明王像）	年月日未詳	1舗		46.5×24.3(cm)
17-56	画稿	（神仏像）	年月日未詳	1舗		83.1×41.1(cm) 部分彩色の 指示あり
17-57	画稿	（不動明王）	年月日未詳	1舗		74.9×28.8(cm)
17-58	画稿	（練習画）	年月日未詳	1枚		23.5×30.0(cm)
17-59	画稿	（天狗立像）	年月日未詳	1枚		37.0×28.0(cm)
17-60	画稿	（不動明王三猿二鶏）	年月日未詳	1舗		58.4×27.5(cm)
17-61	画稿	（仏像画）	年月日未詳	1枚		44.9×28.8(cm)
17-62	画稿	（人物座像）	年月日未詳	1枚		37.8×29.2(cm) 彩色あり
17-63	画稿	（明王像）	年月日未詳	1舗		77.0×41.0(cm) 一部彩色あ り
17-64	画稿	（キンヒウ入道）	年月日未詳	1枚		27.6×40.7(cm) 一部彩色あ り 常時筆
17-65	画稿	（人物像）	年月日未詳	1舗		36.0×32.0(cm)
17-66	画稿	（師ノ図）	年月日未詳	1枚		27.4×40.3(cm)
17-67	画稿	（林間愛西庵紅葉石上題詩拂緑苔）	年月日未詳	1舗		54.7×40.8(cm) 彩色あり
17-68	画稿	（エビスがタイを釣る図）	年月日未詳	1枚		28.4×59.5(cm) 彩色あり （端裏書）「天正画写シエ

17-69	画稿	布袋像	年月日未詳	1舗	ヒス」 40.5×40.5(cm) 一部彩色あり 常筆
17-70	画稿	寿老人図	年月日未詳	1枚	27.7×40.2(cm) 彩色あり
17-71	画稿	貴人の図	年月日未詳	1舗	79.2×28.6(cm)
17-72	画稿	獅とボタン	年月日未詳	1舗	26.6×59.1(cm) ボタンに彩色あり
17-73	画稿	鶴と鹿と老人と	年月日未詳	1舗	42.5×61.0(cm)
17-74	画稿	聖人の絵	年月日未詳	1舗	81.1×39.5(cm)
17-75	画稿	馬の後姿	年月日未詳	1舗	47.7×27.7(cm)
17-76	画稿	風景画・雲	年月日未詳	1舗	40.5×32.5(cm) 彩色あり
17-77	画稿	武人像	年月日未詳	1舗	58.0×55.0(cm) 常雄筆
17-78	画稿	若歌草	年月日未詳	1通	20.2×37.2(cm)
17-79	画稿	武申像	年月日未詳	1枚	40.0×27.0(cm) 尚筆写シ
17-80	画稿	老婆の図	年月日未詳	1舗	77.6×32.7(cm)
17-81	画稿	貴人像	年月日未詳	1枚	30.0×23.0(cm)
17-82	画稿	梅籠	天明7.	1舗	127.0×69.1(cm) 袋こっている (袋表書) 梅籠二幅対 (袋裏書) 「天明七寅年」
17-83	画稿	猿の画	年月日未詳	1枚	34.0×24.5(cm) 猿の顔面部に赤の彩色あり 猿の画に彩色の指定あり
17-84	画稿	馬にまたがる人等	年月日未詳	1枚	43.0×12.5(cm) 「備前田之口塩津屋」の朱印あり
17-85	画稿	紀貫之像	年月日未詳	1舗	55.2×40.7(cm)
17-86	画稿	武士と獣	年月日未詳	1枚	74.0×35.5(cm) 武士の鎧獣こつての説明あり
17-87	画稿	美人図	年月日未詳	1枚	40.5×28.0(cm) 彩色あり
17-88	画稿	弁才天像	年月日未詳	1舗	57.0×38.0(cm)
17-89	画稿	梅と龍申	年月日未詳	1舗	124.0×70.5(cm)
17-90	画稿	菩薩の絵	年月日未詳	1舗	75.9×28.2(cm) 一部赤で輪部をふちどる 17-91と重ねて折りたたんであった
17-91	画稿	僧侶の絵	年月日未詳	1舗	77.4×28.1(cm) 朱色で手直しあり
17-92	画稿	僧	年月日未詳	1舗	45.2×45.4(cm)
17-93	画稿	菩薩の図	年月日未詳	2枚	45.0×28.5(cm) 彩色あり 糊づけ部分が剥離し2枚に分かれている
17-94	画稿	明王像	年月日未詳	1枚	39.0×27.0(cm)
17-95	画稿	雲と梵字	年月日未詳	1枚	9.0×27.8(cm)
17-96	梵字		年月日未詳	1枚	24.0×24.0(cm)
17-97	画稿	如来の絵	年月日未詳	1枚	45.2×28.4(cm) まわりに印の練習あり
17-98	画稿	雲上と梵字	年月日未詳	1枚	14.5×24.5(cm)
17-99	画稿	不動明王の習作とその裏の面に顔の練習	年月日未詳	1舗	54.5×43.5(cm)
17-100	画稿	阿修羅像	年月日未詳	1舗	62.0×24.0(cm)
17-101	画稿	行者と邪鬼2匹	年月日未詳	1舗	77.6×39.3(cm) 彩色の指定

17-102	画稿	《行者と明王の図》	年月日未詳	1枚	あり
17-103	画稿	《仏像》	年月日未詳	1枚	28.7×37.0(cm)
17-104	画稿	《行者と明王の図》	年月日未詳	1舗	38.0×14.0(cm)
17-105	画稿	《人物画》	年月日未詳	1枚	79.4×33.7(cm)
					45.0×29.0(cm) 彩色の指定
17-106	画稿	《陶鼎明の画》	年月日未詳	1枚	あり
17-107	画稿	《行者像》	年月日未詳	1舗	40.5×27.4(cm) 彩色あり
17-108	画稿	《衆民人物画》	年月日未詳	1枚	78.6×27.8(cm)
17-109	画稿	《大黒天像》	年月日未詳	1舗	28.5×45.5(cm)
17-110	画稿	《大黒天像》	年月日未詳	1枚	38.0×53.0(cm)
17-111	画稿	《武人像》	年月日未詳	1舗	39.5×26.5(cm)
					54.2×40.3(cm) 「よしゝゝ」
17-112	画稿	《貴人像》	年月日未詳	1枚	の書き込みあり
17-113	画稿	《老人の図》	年月日未詳	1枚	25.0×34.0(cm)
17-114	画稿	《人と龍》	年月日未詳	1枚	33.5×24.5(cm)
17-115	画稿	《えびすと大黒天》	年月日未詳	1舗	28.0×43.0(cm)
17-116	画稿	《梅こ2羽のインコ》	年月日未詳	1舗	86.2×38.3(cm)
					45.8×48.2(cm) 彩色あり
17-117	画稿	《馬と樹》	年月日未詳	1舗	周筆
17-118	画稿	《人物像》	年月日未詳	1枚	60.0×28.0(cm)
17-119	画稿	《人と龍》	年月日未詳	1舗	32.6×23.8(cm)
17-120	画稿	《貴人と鶴》	年月日未詳	1舗	74.5×29.0(cm)
					80.0×53.0(cm) 彩色の指定
17-121	画稿	《梅図》	年月日未詳	1枚	あり
17-122	画稿	《老人像》	年月日未詳	1枚	23.0×32.0(cm)
17-123	画稿	《騎馬図》	年月日未詳	1枚	24.0×29.0(cm)
				「干時文化八初秋七月写之」とあり	33.8×24.6(cm) 17-123～
17-124	画稿	《武士座図》	年月日未詳	1枚	262かみと山はなっている
17-125	画稿	《人物像》	年月日未詳	1舗	28.2×39.8(cm)
17-126	画稿	《月と鳥居》	年月日未詳	1舗	50.0×25.0(cm)
17-127	画稿	《朝日に鳥の図》	年月日未詳	1枚	43.0×32.4(cm) 彩色あり
				画の右下に「此下桜式本霞など」とあり	28.2×40.0(cm) 彩色あり
17-128	画稿	《老人立像》	年月日未詳	1舗	《端裏書》「天正画写シ」
					と「十巻」画の右上に「常時」とあり
17-129	画稿	《水の上に立つ仙人》	年月日未詳	1舗	55.9×39.3(cm)
17-130	画稿	《人と牛》	年月日未詳	1枚	《端裏書》「天正画写シ」
17-131	画稿	《白淨瑠璃図》	年月日未詳	1枚	82.0×41.2(cm)
17-132	画稿	《風景画》	年月日未詳	1枚	40.2×27.7(cm)
17-133	画稿	《人物立像》	年月日未詳	1枚	41.5×29.0(cm)
17-134	画稿	《馬上武人図》	年月日未詳	1枚	26.0×36.0(cm)
					40.6×27.5(cm)
17-135	画稿	《獅子と牡丹》	年月日未詳	1枚	34.0×24.5(cm) 彩色の指定
17-136	画稿	《月に雁の図》	年月日未詳	1枚	あり
17-137	画稿	《聖人像》	年月日未詳	1舗	32.4×24.0(cm)
17-138	画稿	《武人座像》	年月日未詳	1舗	40.5×27.4(cm)
17-139	画稿	《大瓶と貴人》	年月日未詳	1舗	58.3×28.0(cm)
					54.7×40.3(cm)
					54.4×40.5(cm)

17-140	画稿	(人物立画)	年月日未詳	1鋪		75.0×26.3(cm)
17-141	画稿	(眺望図)	年月日未詳	1枚		26.0×38.7(cm)
17-142	画稿	(貴人の後姿)	年月日未詳	1枚		40.5×27.5(cm)
17-143	画稿	(男女の貴人の図)	年月日未詳	1鋪		47.0×51.7(cm)
17-144	画稿	(三人物図)	年月日未詳	1枚		45.8×28.6(cm)
17-145	画稿	(福祿寿)	年月日未詳	1鋪		54.0×40.0(cm) 彩色あり
17-146	画稿	(人物立像6人の図)	年月日未詳	1鋪		154.7×54.5(cm) 一部彩色あり 色・柄の指示あり
17-147	画稿	(竹と三人像)	年月日未詳	1枚		45.9×29.0(cm)
17-148	画稿	(笛を吹く貴人図)	年月日未詳	1枚		40.4×27.9(cm)
17-149	画稿	(天女と馬の図)	年月日未詳	1鋪		53.8×40.7(cm) 彩色あり 《端裏書》「悉達太子」
17-150	画稿	(魚と龍の図)	年月日未詳	1鋪	またみづを生写シ・かれい 生写シ	63.4×23.9(cm)
17-151	画稿	(老人像)	年月日未詳	1鋪		55.2×40.0(cm)
17-152	画稿	(鶴)	年月日未詳	1鋪		83.0×52.7(cm)
17-153	画稿	(恵比須)	年月日未詳	1鋪		53.0×40.0(cm)
17-154	画稿	(獅子像)	年月日未詳	1鋪		77.0×53.0(cm) 裏で牡丹の図あり
17-155	画稿	(人物画)	年月日未詳	1鋪	釣をしている人の絵	41.1×54.3(cm)
17-156	画稿	(獅子と牡丹の図)	年月日未詳	1鋪		39.2×82.3(cm) 彩色あり
17-157	三夕の歌			1纏め 〔3枚〕 〔1通〕		一纏め:17-157-1~4 重ねて折りたたんであった
17-157-1	三夕の和歌		年月日未詳	横切紙 1通	寂蓮法師・藤原定家・西行法師の短歌下の句3首	
17-157-2	西行法師像		年月日未詳	縦紙 1枚		
17-157-3	藤原定家像		年月日未詳	縦紙 1枚		
17-157-4	寂蓮法師像		年月日未詳	縦紙 1枚		
17-158	画稿	(貴人像)	年月日未詳	1枚		54.0×40.5(cm)
17-159	画稿	(神像図)	年月日未詳	1枚		82.7×48.3(cm) 彩色あり
17-160	画稿	(獅子とボタンの図)	年月日未詳	1鋪		55.3×68.0(cm)
17-161	画稿		年月日未詳	1枚	獅子の足の部分の絵と思われる	27.8×12.2(cm) 断簡
17-162	画稿	(亀と童と老人)	年月日未詳	1鋪		53.0×40.0(cm)
17-163	画稿	(人物立像)	年月日未詳	1鋪		96.7×45.5(cm)
17-164	画稿	(竹林の七賢)	年月日未詳	1鋪		39.7×55.4(cm)
17-165	画稿	(布袋の画)	年月日未詳	1鋪		69.8×44.5(cm)
17-166	画稿	(妙法蓮華の行脚)	年月日未詳	1枚		40.0×27.0(cm) 彩色あり
17-167	画稿	(猿の画)	年月日未詳	1鋪	「サクラ」の文字あり	52.4×40.3(cm) 彩色あり
17-168	画稿	(人物坐像)	年月日未詳	1鋪		69.5×42.2(cm)
17-169	画稿	(龍の上でクツを持つ男の図)	年月日未詳	1枚		37.5×28.0(cm)
17-170	画稿	(大黒・恵比寿・寿老人図)	文政4.	1枚	文政四巳春写之	28.3×37.7(cm)
17-171	画稿	(虎)	年月日未詳	1枚		36.0×27.0(cm)
17-172	画稿	(人物立像)	年月日未詳	1鋪		81.8×45.0(cm)
17-173	画稿	(僧坐像)	年月日未詳	1枚	後成工耕阿	27.6×40.6(cm) 彩色あり
17-174	画稿	(人物画)	年月日未詳	1枚		39.8×27.4(cm) 彩色あり
17-175	画稿	(鳥の画)	年月日未詳	1鋪		80.7×27.6(cm)
17-176	画稿	(武人立像)	年月日未詳	1枚		81.8×27.8(cm) 《端裏書》「ハシクハイ」
17-177	画稿	(隠者立像)	年月日未詳	1鋪		113.1×45.3(cm)

17-178	画稿	（柵がこい 樹木の図）	年月日未詳	1枚	40.3×28.2(cm)
17-179	画稿	（きじの絵）	年月日未詳	1舗	109.4×39.6(cm) 彩色あり
17-180	画稿	（虎と僧侶）	年月日未詳	1舗	39.2×55.2(cm)
17-181	画稿	（三人物画）	年月日未詳	1枚	45.5×28.7(cm)
17-182	画稿	（馬の画）	年月日未詳	1舗	73.2×27.4(cm) 一部彩色あり
17-183	画稿	（つるの図）	年月日未詳	1舗	55.1×40.2(cm) 彩色あり
17-184	画稿	（月夜と樹木）	年月日未詳	1枚	28.0×40.5(cm) 右すみに「在原」の書き入れあり
17-185	老人画		年月日未詳	1舗	107.2×39.7(cm) 彩色あり 「周信筆」とあり
17-186	画稿	（釣をする老人の座像）	年月日未詳	1舗	84.2×53.0(cm)
17-187	画稿	（鳥居と橋）	年月日未詳	1舗	44.3×81.2(cm) 彩色あり
17-188	画稿	（妙法座図）	年月日未詳	1枚	41.3×28.0(cm) 一部彩色あり
17-189	画稿	（酒吞童子立像）	年月日未詳	1舗	55.4×40.0(cm) 彩色あり 落款風のものあり
17-190	画稿	（酒吞童子・茨木童子）	年月日未詳	1舗	53.5×40.0(cm)
17-191	画稿	（貴人象）	年月日未詳	1枚	37.0×28.5(cm)
17-192	画稿	（竹林の七賢）	年月日未詳	1舗	107.3×47.3(cm)
17-193	画稿	（風景画）	年月日未詳	1枚	28.0×40.0(cm)
17-194	画稿	（僧立像）	年月日未詳	1枚	40.0×28.0(cm)
17-195	画稿	（武人画）	年月日未詳	1枚	36.3×28.3(cm)
17-196	画稿	（亀と貴人）	年月日未詳	1舗	79.5×55.3(cm) 色の指定あり 「帶朱」の書き入れあり
17-197	画稿	（鷹の図）	年月日未詳	1枚	34.4×27.5(cm)
17-198	画稿	（童子宜華の図）	年月日未詳	1舗	28.2×51.0(cm) 彩色あり 《端裏書》「天正画写し」
17-199	画稿	（2人の人物画）	年月日未詳	1枚	26.0×37.0(cm)
17-200	画稿	（人物画）	年月日未詳	1舗	48.9×33.7(cm)
17-201	画稿	（鳳凰の図）	年月日未詳	1枚	24.8×36.8(cm)
17-202	画稿	（2人の人物素描）	年月日未詳	1枚	30.3×28.2(cm) 裏下書あり
17-203	画稿	（鳥居と松と梅と朝日）	年月日未詳	1枚	58.0×38.0(cm) 彩色あり 破損甚し
17-204	婦人画		年月日未詳	1舗	106.2×39.3(cm) 彩色あり 周信筆
17-205	画稿	（馬と人物2人）	年月日未詳	1枚	40.5×28.0(cm)
17-206	梵字		年月日未詳	1枚	32.8×24.0(cm)
17-207	神佛集入の袋		年月日未詳	1枚	裏書あり 破損甚し 袋のみ
17-208	画稿	（人物画）	年月日未詳	1枚	27.7×32.5(cm) 彩色あり
17-209	画稿	（あみ笠を背負う人の像）	年月日未詳	1舗	83.0×45.0(cm)
17-210	画稿	（人物立像）	年月日未詳	1枚	44.3×27.7(cm) 《端裏書》「カンニン」
17-211	画稿	（柳の図）	年月日未詳	1枚	40.6×28.9(cm)
17-212	松鶴図		年月日未詳	1舗	108.2×39.8(cm) 彩色あり 周信筆
17-213	画稿	（鶴と老人の図）	年月日未詳	1舗	27.0×78.0(cm)
17-214	画稿	（鶴の図）	年月日未詳	1枚	41.2×27.7(cm)
17-215	画稿	（女性の人物立像）	年月日未詳	1枚	33.6×24.0(cm)

タイとコンの梵字

17-216	画稿	(牛に乗る人物画)	年月日未詳	1鋪	59.0×28.0(cm)	時筆
17-217	画稿	(山の風景画)	年月日未詳	1枚	40.3×28.1(cm)	
17-218	画稿	(人物立像)	年月日未詳	1枚	40.7×28.3(cm)	彩色あり
17-219	画稿	(恵比須の図)	年月日未詳	1鋪	81.6×41.6(cm)	
17-220	画稿	(猿2匹)	年月日未詳	1枚	24.7×27.9(cm)	
17-221	画稿	(断簡)	年月日未詳	1枚	29.0×13.5(cm)	
17-222	画稿	(コイの画)	年月日未詳	1枚	40.9×27.7(cm)	
17-223	画稿	(人物立像)	年月日未詳	1枚	40.3×28.0(cm)	彩色あり
					メモ書きあり	
17-224	画稿	(人物立像)	年月日未詳	1枚	40.7×28.0(cm)	彩色あり
					メモ書きあり	
17-225	画稿	(龍)	年月日未詳	1鋪	55.5×26.0(cm)	彩色あり
17-226	画稿	(鶴・亀・松・人物画)	年月日未詳	1枚	36.8×28.3(cm)	
17-227	画稿	(雁)	年月日未詳	1枚	28.2×40.6(cm)	
17-228	画稿	(人物坐像)	年月日未詳	1枚	37.5×28.7(cm)	裏面に素描あり
17-229	画稿	(武者坐像)	年月日未詳	1鋪	54.3×40.7(cm)	常時筆
17-230	画稿	(侍後姿)	年月日未詳	1鋪	46.0×48.8(cm)	
17-231	画稿	(天狗象)	年月日未詳	1鋪	67.0×24.5(cm)	
17-232	画稿	(武人画)	年月日未詳	1鋪	56.3×38.0(cm)	
17-233	画稿	(竹と人物立像2人)	年月日未詳	1鋪	131.0×57.0(cm)	
17-234	画稿	(武人の図)	年月日未詳	1枚	41.2×27.7(cm)	絵こみでの説明あり
17-235	画稿	(柄杓を持つ人の素描)	年月日未詳	1枚	34.0×23.8(cm)	
17-236	画稿	(人物立像)	年月日未詳	1鋪	81.0×28.0(cm)	一部彩色あり 裏面に「チョウリョウ」とあり
17-237	画稿	(人物立像)	年月日未詳	1鋪	97.4×45.3(cm)	
17-238	画稿	(人物象)	年月日未詳	1枚	41.0×27.5(cm)	法眼養・筆
17-239	画稿	(武者象)	年月日未詳	1鋪	80.0×27.6(cm)	彩色あり
17-240	画稿	(人物2人と鹿と亀)	年月日未詳	1鋪	77.2×39.3(cm)	
17-241	画稿	(鳥居と松と梅)	年月日未詳	1鋪	48.8×27.9(cm)	彩色あり
17-242	画稿	(人物象)	年月日未詳	1鋪	54.0×41.0(cm)	古筆
17-243	画稿	(岩間)に武者の絵	年月日未詳	1鋪	54.1×40.0(cm)	彩色あり
17-244	画稿	(竹と鳥)	年月日未詳	1鋪	108.3×39.3(cm)	
17-245	画稿	(神獣と人物上半身の素描)	年月日未詳	1枚	39.0×25.0(cm)	
17-246	画稿	(武者会)	年月日未詳	1鋪	27.6×96.5(cm)	幟の下絵カ
17-247	画稿	(害獅子)	年月日未詳	1鋪	55.0×67.0(cm)	
17-248	画稿	(獅子画)	年月日未詳	1鋪	67.7×39.2(cm)	彩色あり
17-249	画稿	(貴人と虎)	年月日未詳	1鋪	82.0×40.0(cm)	一部彩色あり 探幽齋法眼筆
17-250	画稿	(人物坐像)	年月日未詳	1枚	33.0×24.5(cm)	
17-251	画稿	(仏画)	年月日未詳	1鋪	53.8×40.7(cm)	彩色指定あり
17-252	画稿	(木の下の人)	年月日未詳	1枚	28.2×39.8(cm)	
					(端裏書) 利白天、正之分	
17-253	画稿	(床間調度の図)	年月日未詳	1枚	33.5×24.0(cm)	
17-254	画稿	(白象と童子坐像)	年月日未詳	1鋪	53.5×41.0(cm)	
17-255	画稿	(孔雀の図)	年月日未詳	1鋪	53.0×27.7(cm)	彩色指定あり

17-256	画稿（寿老人）	年月日未詳		1舗		り 54.7×45.0(cm) 「常時筆」 の署名あり
17-257	画稿（馬の図）	年月日未詳		1舗		45.0×28.0(cm)
17-258	画稿（六歌仙の素描）	年月日未詳		1舗		79.7×40.3(cm)
17-259	画稿（棒を持つ武士立像）	年月日未詳		1舗		71.9×33.9(cm)
17-260	画稿（松と鹿に乗る老人の図）	年月日未詳		1舗		8.0×41.0(cm) （端裏書）「天正画写シ三寿丸」
17-261	画稿（大黒天）	年月日未詳		1枚		27.5×39.5(cm) 彩色あり 常言筆
17-262	画稿（筆と葉の素描）	年月日未詳		1枚		27.7×40.5(cm)
17-263	書状・覚書類			1括り 〔330通〕		263は麻紐で一括されていた 内部が綴じ重ねて折りたた まれており一応8組に分けた が番号を通し番号こした 17-263-1～58 17-263-59～116 17-263-117～168 17-263-169～180 17-263-181～236 17-263-237～266 17-263-267～309 17-263-310～330の8組こ 分けた 17-263-1～58が重ねて折り たたまれていた 後欠 前欠
17-263-1	在中油稼人数覚	丑	横漣紙	1枚	御用油式合石之内四石六斗三升上納	
17-263-2	油稼人払上二付廻状	年末詳 6. 17～21	横漣紙	1枚	油稼組合払上延引について 片山七左衛 門以下15名が対象	
17-263-3	覚（村別組合油代覚）	年末詳 6. 28	横漣紙	1通	組合油の送り状受取 明日払上の事こつ いて	
17-263-4	岡崎屋菊四郎宛下津井濱屋文十郎書状断簡	年月日未詳	横半紙	1枚		宛名の部分のみ
17-263-5	弘法大師秘傳録	午 5. 14	横切紙	1通	毎月の用心すべき事こつて 不明一嘉 作	二ツ折りになっていた 刷物
17-263-6	通、御切手入包紙	年月日未詳		1枚		24.2×17.4(cm) 包紙のみ
17-263-7	田之口尾崎菊四郎宛仲取書状	年末詳 9. 25	横漣紙	1通	油代を延引したが近日中に持参する	虫損あり
17-263-8	覚（長寿人入用酉年指上分）	酉 7. 13	横漣紙	1通	世話方岡田一岡崎	
17-263-9	岡崎屋次郎書状	年末詳 12. 29	横漣紙	1通	金借用の件こつて	二ツ折りになっていた
17-263-10	本家岡崎屋宛山口屋斎次郎書状包紙	年月日未詳	堅切紙	1枚		
17-263-11	覚（長寿人入用酉年指上分の返金）	酉 7. 13	横切紙	1通	岡田屋一岡崎屋	
17-263-12	田之口奥尾崎菊四郎宛中西屋半次郎書状	年末詳 4. 26	横漣紙	1通	宣徳之花器・砂鉢・薄びた等借用依頼	
17-263-13	愛上院素梅書状	年末詳 5. 19	横切紙	1通	梧雪の扇指上のうえ、落手の願いの事	
17-263-14	断簡	年月日未詳	横切紙	1枚	岡山石段町田向の件及び濱廻調に関する 書状	
17-263-15	石津宛尾崎嘉介書状案文	年月日未詳	横切紙	1通	近冠報告と焼酎持参添状	
17-263-16	油稼こつき廻状	年末詳 6. 28	横漣紙	1通	油稼名前元帳今味及び油の梱包方法本包 に変更こつて 大塚大吉・味野・小川 ・上村・下村・田之口村名主	
17-263-17	岡崎屋次郎宛喜太郎書状	年末詳 11. 15	横漣紙	1通	油徳り、たばこ入 上店へのこたつ代等	

17-263-18	〔喜代宛書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	は自分の方で取りかえて置く 時候と追善供善の案内について 切手算用合について	書状上部破損
17-263-19	〔陸次宛喜多郎書状〕	年末詳 11. 28	横漉紙	1通		
17-263-20	覚（代金算用覚）	未 7. 12	横切紙	1通		
17-263-21	〔陸二宛喜右衛門書状〕	亥 12. 27	横漉紙	1通	千五郎・岡崎屋 金銭工面の相談について 式分金受取の困難の件について 内口に銀子を遣わす件について 岡田屋に関する相談等	宛名・差出人不明
17-263-22	覚（金銭覚）	未 正 10	横切紙	1通		
17-263-23	〔陸次郎宛姉書状〕	年月日未詳	横漉紙	1通		
17-263-24	〔嘉治・陸次郎宛新屋東吾書状〕	年末詳 12. 26	横漉紙	1通	先日の返事を承りたい 無少欠の詫状 払い入れが遅れている事に対する催促 証文手切の事 差し支えがあるので、立て替えた銀を返すのを延ばしてほしい	後欠 宛名・差出人不明 後欠
17-263-25	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通		
17-263-26	〔岡崎屋弥蔵宛田原屋喜右衛門書状〕	年末詳 12. 31	横漉紙	1通		
17-263-27	〔書状下書〕	年月日未詳	横切紙	1枚	貸付銀子取立催促 数年借用当年入用当につき心配無用の事 銀子等の世話の礼状 銀子払口について 当年物入増のため、金子の取替を願う旨について 借銀の返書拝見の旨とその私入 当年入用の礼状 明石伊七、算用ム、済の事 照合一件につき罷出るべきところ多用のため延引の詫状 地子等の事を相談の事 銀子取立延期願 銀子拂入催促 大阪の店への金子掛合の一件について 銀子延引願	宛名・差出人不明
17-263-28	〔書状案文〕	卯 6. 11	横切紙	1通		
17-263-29	〔書状〕	年月日未詳	横漉紙	1枚		
17-263-30	覚（入用銀算用書付の写）	寅 12.	横漉紙	1通	宛名・差出人不明	宛名・差出人不明
17-263-31	〔書状〕	卯 12. 12	横切紙	1通		
17-263-32	〔岡崎宛田原屋喜右衛門書状〕	年末詳 12. 12	横切紙	1通		
17-263-33	〔岡崎屋宛田原屋書状〕	年末詳 11. 29	横切紙	1通	宛名・差出人不明	宛名・差出人不明
17-263-34	〔田原屋喜衛門宛岡崎屋陸二書状〕	寅 正 29	横漉紙	1通		
17-263-35	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通		
17-263-36	〔喜右衛門宛書状〕	卯 12. 12	横切紙	1通	宛名・差出人不明	宛名・差出人不明
17-263-37	〔岡崎弥蔵宛田原屋喜右衛門書状〕	年末詳 12. 5	横切紙	1通		
17-263-38	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通		
17-263-39	〔岡崎屋弥蔵宛坂口屋喜三郎書状〕	酉 12. 27	横切紙	1通	裏こ「酒水香生花」等書き込みあり	裏こ「酒水香生花」等書き込みあり
17-263-40	〔田原屋宛岡崎屋書状〕	年末詳 3. 晦日	横漉紙	1通		
17-263-41	〔書状案文〕	年月日未詳	横漉紙	1通	宛名・差出人不明 宛名・差出人不明	宛名・差出人不明 宛名・差出人不明
17-263-42	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通		
17-263-43	〔陸三郎宛山蔵書状〕	年末詳 6. 24	横漉紙	1通		
17-263-44	〔差出宛所未詳書状〕	巳 3. 20	横切紙	1通	礼状 銀子貸付の件について 金子拾両差上、石橋壽進の事等について 立替へ銀を返すのが延びているので早く返してほしい	差出人の所破損
17-263-45	〔尾崎新吉宛式郎書状〕	年末詳 2. 19	横切紙	1通		
17-263-46	〔岡崎屋宛中蔵書状〕	年末詳 6. 3	横漉紙	1通	要用の件の礼状	要用の件の礼状
17-263-47	〔十蔵宛書状〕	年末詳 12. 9	横漉紙	1通		
17-263-48	〔尾崎弥蔵宛表屋兵五郎書状〕	巳 3. 9	横漉紙	1通		
17-263-49	〔書付下書〕	年月日未詳	横切紙	1枚	金子受取の件について 利銀を返すのが延引しているので返してほしい	包紙のみ 17-263-57の包紙カ
17-263-50	〔書状下書〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
17-263-51	〔岡崎屋陸次郎宛木屋書状包紙〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
17-263-52	〔岡崎屋陸次郎宛重蔵書状〕	年末詳 正 26	横漉紙	1通	迷惑一件を詫びる旨について	
17-263-53	覚（岡崎七宛受取状）	年末詳 12. 20	横漉紙	1通		
17-263-54	〔岡崎屋嘉治宛千五郎書状〕	年末詳 3. 1	横漉紙	1通		
17-263-55	〔尾崎嘉治宛重蔵書状〕	年末詳 2. 1	横漉紙	1通		
17-263-56	〔新中屋磐治宛東屋治助書状包紙〕	年月日未詳		1枚		
17-263-57	〔磐治宛治助書状〕	年末詳 6. 12	横漉紙	1通		

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

17-263-58	岡崎屋後室宛福田義三兵衛書状	年末詳 9. 11	横断紙	1通	嫁として渡し場小十郎の娘を紹介する 千賀八から愛三郎への追啓あり 丈太郎 →岡崎屋	17-263-59～116まで重ねて 折りたたまれていた 虫損あり 女性の手による書 付カ
17-263-59	覚（酒五升を渡してまいり）	年末詳 12. 8	横切紙	1通		
17-263-60	弥藏・実之介に関する書付	年月日未詳	横切紙	1通		
17-263-61	尾崎父上宛小川丈太郎書状	年末詳 4. 29	横断紙	1通	安産の知らせ 兄弥藏の事について困っている事及び鹿 へもらった玉薬の効果については又のた よりの折に知らせるが、病内は快方に向 っている	虫損あり 虫損あり
17-263-62	尾崎御もじ宛梅書状	年月日未詳	横断紙	1通		
17-263-63	小川丈太郎宛千賀八書状	年末詳 正 19	横切紙	1通	御地で米を拾石計買ってくれる様依頼 酒粕を頂戴した礼の事 尾崎愛三郎の母 への御機嫌司の事	
17-263-64	尾崎愛三郎宛小川丈太郎書状	年末詳 12. 31	横断紙	1通		
17-263-65	書状	年月日未詳	横断紙	1通	家事等の心配事・近兄 米価買付問合せ等 嫁の道尾よく済んだ事の礼状及び道具 を送る添状 美酒・奈良の受取の礼状 梅の病氣養生の事 母への見舞い、米の 直段について 正油と金子の相談の口上 金子送付送 れる事及び正油購入について 岡屋→佐助 酒販売について 用由ム上について 大坂大吉・味野・小 川・柳田・稗田・上村・下村・田口・引 網・赤崎 米屋甚介→岡崎屋 仕立の代銀の請求 仕立物の覚 喜与介 →尾崎屋次郎 勘三郎→岡崎屋 借上の銀子の事 トキ→岡崎屋 理兵衛→喜代助 肴料拝受の礼状 先達での借用を延引した事について ま だ厄介なることを願ひ上げた 拂天蓋五具足等の事についての相談 切手受取 豆腐代・揚豆腐代等 技屋→岡崎屋 借銀したいとの囁を断る	虫損あり 宛名・差出人不明 汚れあり
17-263-66	岡崎屋宛千賀八書状	年月未詳 19	横切紙	1通		
17-263-67	尾崎菜四郎宛宮田実五郎書状	年末詳 6. 21	横切紙	1通		
17-263-68	岡崎屋千賀八宛新門屋実五郎書状	年末詳 旧3. 13	横切紙	1通		
17-263-69	尾崎千賀八宛小川丈太郎書状	年末詳 正 21	横切紙	1通		
17-263-70	尾崎宛永山平助書状	年月未詳 22	横断紙	1通		
17-263-71	覚（由吉代金覚）	年末詳 12. 晦日	横断紙	1通	虫損あり	
17-263-72	田ノ口木樨四郎宛安太郎書状	年末詳 11. 26	横断紙	1通		
17-263-73	味野弥外八木宛大坂大吉廻状	年末詳 6. 28	横断紙	1通		
17-263-74	覚（端物代金覚）	午 8.	横断紙	1通		
17-263-75	尾崎屋次郎宛喜与助書状	年末詳 3. 19	横断紙	1通		
17-263-76	陸次郎宛奥次郎書状	年月日未詳	横断紙	1通		
17-263-77	覚（諸品受取覚）	午 2.	横断紙	1通		
17-263-78	覚（呉服代金書上）	午 正 27	横断紙	1通		
17-263-79	岡崎屋宛横山喜之書状	年末詳 12. 28	横切紙	1通		
17-263-80	岡崎屋陸次郎宛左衛門和久治書状	年末詳 12. 4	横断紙	1通		
17-263-81	陸次郎宛讃勝宛書状	年末詳 8. 19	横切紙	1通		裏面に申し越した委細を承知 した旨の書面あり 虫損あり 虫損あり
17-263-82	岡崎屋陸次郎宛木屋喜太郎書状	年末詳 11. 9	横断紙	1通		
17-263-83	覚（代金引合）	年末詳 10. 4	横切紙	1通		
17-263-84	岡崎屋某書状	年月日未詳	横切紙	1通		
17-263-85	書状	丑 10.	横切紙	1通	先日の御供への礼状 磐蔵謹啓 私借用の算用について 宇七算用竊について	
17-263-86	岡崎屋弥藏宛河本伊織書状	年末詳 12. 27	横切紙	1通		
17-263-87	岡崎屋陸次郎宛斎次郎書状	年末詳 12. 晦日	横切紙	1通		
17-263-88	口演下書	年月日未詳	横切紙	1枚		
17-263-89	口演下書	年月日未詳	横切紙	1枚	借用金の返済を願ひ、 借用銀4、5日延び願ひ、 和吉→大塚大吉	虫損あり
17-263-90	岡崎屋陸次郎宛木屋奥次郎書状	年末詳 12. 8	横切紙	1通		
17-263-91	岡崎屋陸次郎宛木屋奥次郎書状	年末詳 4. 晦日	横断紙	1枚		
17-263-92	覚（油間銀ム上覚）	丑 6. 25	横切紙	1枚		

17-263-93	〔書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通	私信	宛名・差出人不明 元来一巻 きのものが破れて4枚になっ ていた
17-263-94	〔書状〕	年末詳 3. 23	横巻紙	1通	見舞状	宛名・差出人不明
17-263-95	〔米代等受取の書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		汚損あり
17-263-96	〔尾崎大人宛大賀啓人書状〕	年末詳 10. 26	横切紙	1枚	近冠報告	
17-263-97	〔尾崎愛三郎宛小川丈太郎書状〕	年末詳 4. 13	横切紙	1通	先日の札及び足袋注文口紹介に対する札 状	
17-263-98	〔尾崎宛岡田織輝書状〕	年末詳 7. 11	横巻紙	1通	ご馳走され、饗応を受けた札状	
17-263-99	〔尾崎菊四郎宛大賀友五郎書状〕	年末詳 旧9. 12	横巻紙	1通	先日の紙面こつき断り状 延引に対する 詫ひの菓子献上の添状	
17-263-100	書添	年月未詳 19	横切紙	1通	曾根敬太郎陳買入について	虫損あり
17-263-101	〔尾崎母宛梅書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	見舞状及び近 間にお目にかけたい、	
17-263-102	〔文點書状〕	年末詳 2. 13	横切紙	1通	病状伺い	
17-263-103	〔尾崎宛木屋喜多郎書状〕	年末詳 閏4. 6	横巻紙	1通	塩麴職もらった事に対する札状	
17-263-104	口演	年月日未詳	横切紙	1枚	月給を昼まで出していまい、	後欠
17-263-105	〔尾崎父上宛小川丈太郎書状〕	年末詳 6. 22	横巻紙	1通	酒の惠贈と三社への見舞 実太郎の長逗留 した事への札と梅の快調について	
17-263-106	〔尾崎叔父宛・喜太郎書状〕	年末詳 9. 22	横巻紙	1通	亡父の一周忌法事の案内	
17-263-107	〔尾崎先生宛中桐金爐書状〕	年末詳 正 29	横切紙	1通	妻縁の祝いの品贈呈の事	
17-263-108	〔尾崎千賀八宛小川丈太郎書状〕	年末詳 11. 17	横巻紙	1通	旧十月廿四日に買取られた米は廿五日早 朝に船積し送ったが風の悪かった為まだ 着船してゐないと思う 代金について は指付けた人へ渡していまい、	
17-263-109	〔風昌先生宛河本龍（か）輔書状〕	年末詳 4.	横巻紙	1通	先生に対する近冠報告	
17-263-110	口上	年末詳 正 11	横巻紙	1通	用場への指出について	
17-263-111	〔口演〕	年末詳 3.	横切紙	1通	（宣伝）玉翠堂の口演	罫紙
17-263-112	〔田之口菊四郎宛福田寿太郎書状〕	年末詳 3. 13	横切紙	1通	黒石へ出のついでに嘯があるので立ち寄 ってまい、	
17-263-113	〔尾崎宛岡田織輝書状〕	年末詳 正 23	横巻紙	1通	新年のあいさつ	
17-263-114	〔尾崎御もじ宛梅書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	長々厄介になった札こめしものを差し上 げる	
17-263-115	〔尾崎両親宛梅書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通	梅が両親に肩来てくれた札と近冠報告	
17-263-116	〔尾崎母宛梅書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	丈太郎の近冠報告及び札状	
17-263-117	〔書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通	米代銀指返しの事	宛名・差出人不明 17-263-117～168まで重ねて 折りたたまれていた そのう ち17-263-117～128は本来、 外側にあるべきものと思われ るか折りが複雑であった為 か、内側に重ねられていた
17-263-118	〔書状〕	年末詳 6. 21	横切紙	1通	甚だ指支こつき百姓中へ相談 五百目の うち百目指越し願ひ、時産兩扶持米下料 老表指越し願ひ 等について	宛名・差出人不明
17-263-119	〔半次郎宛坂川内次郎書状〕	年末詳 7. 13	横巻紙	1通	忤り受けした事に対する当惑の為、調査 を頼み入れた事について	
17-263-120	〔半次郎宛坂川内次郎書状〕	年末詳 6. 19	横切紙	1通	扶持米の届けなく当惑の旨	
17-263-121	〔岡崎屋盛次郎宛坂川内次郎書状〕	年末詳 6. 25	横巻紙	1通	米の量に関する頼み入れ	
17-263-122	〔五人組兩人宛坂川内次郎書状〕	年末詳 5. 27	横切紙	1通	忤り病気こつき物入、名主半次郎吐違ひの	

17-263-123	〔半次郎宛坂川内次郎書状〕	年末詳	6. 24	横切紙	1通	事	
17-263-124	〔五人組頭菊四郎・嘉十郎宛坂川内次郎書状〕	年末詳	5. 11	横漉紙	1通	扶持料に関する百姓調査の件について 当時貸支えにつき書表でも名主書にて も相談の事等について	〔略筆御免〕
17-263-125	〔半次郎宛弥太郎書状〕	亥	7. 7	横漉紙	1通	金四十式刃指上の事	
17-263-126	覚（金銭受取覚）	年末詳	2. 13	横漉紙	1通	下濱屋 岡崎	
17-263-127	〔好花亭宛吸簀敷人書状〕	年末詳	8. 28	横切紙	1通	木碑建立の金銭収集について	
17-263-128	〔木屋云三郎宛菊四郎書状〕	年月未詳	3	横切紙	1通	弥蔵一件について吉方へ「おまへ殿」に も出向いてくれる様依頼	
17-263-129	〔尾崎宛大介書状〕	年末詳	9. 29	横漉紙	1通	明日の判頭中出合について実意に高談を 頼む	
17-263-130	〔組半宛五人組頭書状〕	年末詳	6. 4	横漉紙	1通	五人組頭の菊四郎・陸次郎より組半頭へ 仙崎権王社の御神酒・御先米の件について	
17-263-131	〔入札書付〕	年月日未詳		横切紙	1通	岡本屋嘉平分	
17-263-132	村出拝借金替金子借用証文	文久2.	4.	横漉紙	1通	村出借用百姓惣代6人・組半頭7人一金 子取次	（奥書）「五人組頭兩人 名 主兩人」
17-263-133	〔菊四郎・改次郎宛友三郎書状〕	年末詳	9. 24	横漉紙	1通	変死に付ての取計等用向の件及び近日罷 出る予定なので宿の用意を依頼	
17-263-134	〔森屋治右衛門宛常右衛門書状〕	文久2.	3.	横切紙	1通	風雨出水による船数確認について	
17-263-135	〔田之口村五人組頭菊四郎・改次郎宛杉外門右衛門書状〕	年末詳	6. 11	横切紙	1通	坂川幸之助頼みの儀 宿申し付けのとり はかりの儀	
17-263-136	〔書状〕	年末詳	5. 14	横漉紙	1通	浜崎彌曾答に対する礼状、信濃守静館、 江戸表の様子承りたい事等について	宛名・差出人不明
17-263-137	〔尾崎菊四郎宛三右衛門書状〕	年末詳	3. 11	横漉紙	1通	菊四郎に対する礼、祝いに関する一件	
17-263-138-1	〔菊四郎宛喜平次書状〕	年末詳	9. 19	横漉紙	1通	忤喜太郎の儀についての礼状	ふせん番号の重なりのため枝 番号をつけた
17-263-138-2	〔尾崎菊四郎宛政五郎書状〕	年末詳	11. 10	横漉紙	1通	借銀一件について	ふせん番号の重なりのため枝 番号をつけた
17-263-139	〔尾崎菊四郎宛・喜太郎書状〕	年末詳	7. 24	横漉紙	1通	脇さし売込みの件	
17-263-140	〔名主半次郎宛本城保書状〕	年末詳	5. 10	横漉紙	1通	植屋弥平を銀談の為、差し越してしまい 久次郎より掛合筋があるので、至急集ま るようことの旨	
17-263-141	〔田之口村役人中宛中村主馬内岡崎與七郎書状〕	年末詳	8. 24	横漉紙	1通	植屋弥平銀談一条について	
17-263-142	〔田之口村五人組頭中宛本城保書状〕	年末詳	10. 29	横漉紙	1通	久次郎の一件について意見を求める旨	
17-263-143	〔田ノ口村役人五人組頭判頭宛岡崎与七郎書状〕	年末詳	9. 4	横漉紙	1通	銀礼出来之由安心仕事について	
17-263-144	〔田之口村名主半次郎宛坂川内次郎書状〕	年末詳	4. 19	横漉紙	1通	相談したい事があるので罷越してしまい 万一用向等あれば井五組でもよいの で差越してくれる様依頼	
17-263-145	〔田之口村名主右衛門宛浦上武夫書状〕	年末詳	9. 27	横漉紙	1通		
17-263-146	小倉御産物米糶り一札	年月日未詳		横漉紙	1通		雛形
17-263-147	〔半次郎宛藤皮要右衛門書状〕	年末詳	10. 1	横漉紙	1通	帰村につき迎えの件について	
17-263-148	〔縮緬幕再興施主人名書上〕	天明5.	8.	横漉紙	1通	三幅幕両端に人数84名書き記す	
17-263-149	〔尾崎声親宛小川丈太郎書状〕	年末詳	5. 30	横漉紙	1通	先日参上の礼状、近所報告等	
17-263-150	〔書状〕	年末詳	12. 11	横漉紙	1枚	粒工米買入、小舟に積回りの件	前次 一部破損 下書カ 宛名・差出人不明
17-263-151	東家掛銀	嘉永7.	3. 29	横切紙	1通		
17-263-152	〔弥吉取替入用書付〕	年月日未詳		横漉紙	1通	珍末掃夫、醤油掃夫等人夫賃等 弥吉よ りかりの品書上	
17-263-153	覚（木札代金覚）	西	7.	横漉紙	1通	川上屋三郎→上野慶太郎	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

17-263-154	〔かし子米菴士一件〕	年月日未詳	横切紙	1通	金・書物・塩等の書付け 平野屋一件取次申談等 祥宝堂大君、峠 林平の名前がみえる 山本屋左介・岡崎屋弥藏 大賀大先生も晩方見えるとのことで私宅 への案内	宛名・差出人不明 下書カ
17-263-155	〔諸事帳目〕	年月日未詳	横切紙	1通		
17-263-156	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通		
17-263-157	覚（由代他書上）	辰 12. 晦日	横切紙	1冊	先日の御馳走礼状と帳面の上書依頼 帰村こつての事等 銀子返金の件こつて 母の近況見舞いの伺い 病氣回復経過こつて 見舞いの礼 先日、参上の際の礼及び近況報告 実太郎の長逗留の礼状及び近況報告 中尾茂吉郎が汰坂へ登った折、頼んでお いた雛か福いた事を知らせる 人遣わしてくれとの事こつき人差し上げの 事等こつて	宛名・差出人不明
17-263-158	〔安藏外三名宛愛三郎千賀之助書状〕	年月未詳 24	横切紙	1通		
17-263-159	〔岡崎父上宛小川丈太郎書状〕	年末詳 3. 6	横切紙	1通		
17-263-160	〔尾崎宛大賀馨人書状〕	年末詳 11. 4	横巻紙	1通	喜三郎一条の金子（借金とその利息）に ついて 明石備中屋愛治の義こつて大義ながら 花屋義兵衛宅まで出ていただきたい 借金返済の願、 借金返済の願、 船売却により元利調査の事 塩備足の手紙 喜三郎の元利の延引について 濱西屋善平衛より門田村多次郎への財 （マ）木代金当こつて 弥七婚姻の儀が延びた事の知らせ 売物付合式両三歩式朱の内七両式朱を渡 す 差出人の印不明・岡崎屋及び栄福丸 辰右衛門 喜三郎等親の金子一条こつて 直段の安、夏場塩の買入をお願いして 内金を渡していただく塩を渡してもらえな い 早く塩10俵を持ってくる様言ってほ しい 難皮一件こつて同家より断りの書状が 届いた旨、弐拾五貫目の一件こつて福 田新田地所証文口入先男中弓取になった 旨、金岡茶の湯の一件、下津井かぢの 一件、亥年正月晦日迄の利息の事こつ て、服部的一件こつて等 節季物不自由への対応願、近況報告 （母親の金岡参り） 祭礼案内を受け参詣する事、下津井破談 の事等	17-263-169～180まで重ねて 折りたたまれていた
17-263-161	〔書状〕	年末詳 正 26	横巻紙	1通		
17-263-162	〔尾崎宛梅書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通		
17-263-163	〔尾崎愛三郎宛太田喜太郎書状〕	酉 12. 26	横巻紙	1通		
17-263-164	〔尾崎両親宛小川丈太郎書状〕	年末詳 6. 2	横巻紙	1通		
17-263-165	〔尾崎宛梅書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通		
17-263-166	〔尾さき母宛梅書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通		
17-263-167	〔尾崎兄宛彦太郎書状〕	年末詳 4. 18	横巻紙	1通		
17-263-168	〔尾崎母宛梅書状〕	年月日未詳	横切紙	1通		
17-263-169	〔葉四郎・改次郎宛幸部喜右衛門書状〕	年末詳 8. 19	横巻紙	1通		
17-263-170	〔田之口村五人組頭葉四郎宛左藤青右衛門書状〕	年末詳 8. 3	横巻紙	1通	宛名・差出人不明	
17-263-171	〔葉四郎・改次郎宛幸部喜右衛門書状〕	年末詳 8. 22	横巻紙	1通		
17-263-172	〔葉四郎・改次郎宛幸部喜右衛門書状〕	年末詳 10. 9	横巻紙	1通		
17-263-173	〔葉四郎・改次郎宛幸部喜右衛門書状〕	年末詳 9. 17	横巻紙	1通		
17-263-174	〔葉四郎宛稻原武五郎書状〕	年末詳 10. 26	横巻紙	1通		
17-263-175	〔葉四郎・改次郎宛幸部喜右衛門書状〕	年末詳 9. 2	横巻紙	1通		
17-263-176	〔書状〕	年末詳 2. 26	横巻紙	1通		
17-263-177	〔葉四郎宛稻原武五郎書状〕	年末詳 11. 8	横巻紙	1通		
17-263-178	覚（金銭算用書）	年末詳 9. 26	横切紙	1通	切封 17-263-181～236まで 重ねて折りたたまれていた	
17-263-179	〔葉四郎・改次郎宛幸部喜右衛門書状〕	年末詳 7. 29	横巻紙	1通		
17-263-180	〔田之口村五人組頭葉四郎宛弾正内稻原武五郎書状〕	年末詳 10. 16	横切紙	1通		
17-263-181	〔尾崎葉四郎宛石津文十郎書状〕	年末詳 12. 27	横巻紙	1通	切封	
17-263-182	〔岡屋兄キ宛濱家文十郎書状〕	年末詳 12. 27	横巻紙	1通		
17-263-183	〔濱家文十郎宛尾崎葉四郎書状〕	年末詳 6. 8	横巻紙	1通		

17-263-184	〔兄貴宛文十郎書状〕	年末詳 2. 9	横切紙	1通	母祝年の事、福田新田の義心残りの事、魚屋養子清十郎の事等	
17-263-185	〔はまや文十郎宛岡崎屋菊四郎書状〕	年末詳 12. 15	横切紙	1冊	大嶋田地小作銀高が甚だ不当の高値であるという事等	
17-263-186	〔石津文十郎宛尾崎菊四郎書状〕	年月未詳 18	横断紙	1通	石津よりの縁談浅之進とよく相談するつもりである旨	切封
17-263-187	〔兵屋文十郎宛岡崎屋菊四郎書状〕	年月未詳 24	横断紙	1通	船頭切蔵借入金についての応答の事等	切封
17-263-188	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 4. 25	横断紙	1通	大豆直段の事、麦・小麦・川麦入津の事等	
17-263-189	〔御太郎宛文十郎書状〕	年末詳 12. 16	横断紙	1通	弥太郎の義、配意に対する礼等	
17-263-190	〔尾崎菊四郎宛石津文十郎書状〕	年末詳 5. 28	横断紙	1通	配意忝ないけれども、しばらく見合わせたく、また浅之丞と大熊氏へは書状を出した	
17-263-191	〔兄貴（尾崎菊四郎カ）宛文十郎書状〕	年末詳 6. 4	横断紙	1通	先方ご挨拶もないので申分難しい	
17-263-192	〔尾崎菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 12. 13	横断紙	1通	弥太郎縁談一条につき応答の事	
17-263-193	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 12. 16	横断紙	1通	預かり品運搬の上乗調遣について 航路についての知らせ	
17-263-194	〔黒石棟野武左衛門宛尾崎菊四郎書状〕	年末詳 10. 25	横切紙	1通	武左衛門の娘の縁談について	切封
17-263-195	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 3. 27	横切紙	1通	浅之丞良あさとの破談の詳細について	
17-263-196	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 4. 6	横断紙	1通	尾崎家へ差し出した書付と、弥太郎へ出した書付の間に具数の相違があり、その書付をとり高松へ行ったとの事等	
17-263-197	〔尾崎菊四郎宛石津文十郎書状〕	年末詳 正 26	横断紙	1通	新年のあいさつ及び祭り替の義について	
17-263-198	〔尾崎菊四郎宛石津文十郎書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	尾崎家より貰った鮒2尾を料理してしまった事、松之介祝儀の事等	
17-263-199	〔尾崎菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 9. 1	横断紙	1通	丸亀一条・縁談等の儀につき 委細別紙ごあり	（裏書）〔菊四郎様 文十郎別紙式通在中〕
17-263-200	〔書状〕	年末詳 5. 24	横切紙	1通	縁談に関する書状を披見した事に対する怒りの手紙	宛名・差出人不明
17-263-201	〔兄貴宛文十郎書状〕	年末詳 閏3. 8	横断紙	1通	さと義母の気に入らざる事、松岡屋宗介娘の事	
17-263-202	〔歌次宛濱屋文十郎書状〕	年末詳 12. 13	横切紙	1通	弥太郎の縁家を当月15日迄ご取扱い 旨	
17-263-203	〔尾崎菊四郎宛石津文十郎書状〕	年末詳 7. 3	横断紙	1通	縁談も九月とのことで承知した事、及び「ころり」が流行しているので用情する事、弥太郎入用の大豆四斗計漸々用立の事等	切封
17-263-204	〔尾崎菊四郎宛石津文十郎書状〕	年末詳 4. 21	横断紙	1通	順気湯を頂いた礼、急用につき行けなくなった詫言	切封
17-263-205	〔尾崎菊四郎宛石津文十郎書状〕	年月未詳 26	横断紙	1通	お梅氏神様への参詣後、帰宅する事について	切封
17-263-206	〔岡さき宛はま家書状〕	年末詳 10. 17	横切紙	1通	私宅の縁談日程について、出府について、集会所一件について	
17-263-207	〔尾崎菊四郎宛石津文十郎書状〕	年末詳 11. 6	横断紙	1通	貴家縁談吉答につき大慶の由等	切封
17-263-208	〔岡崎屋菊四郎宛兵屋龍吉書状〕	年末詳 10. 17	横切紙	1通	過日嘶のあった瑜伽山への取替金貳拾五両を差し出したので受け取ってほしい	切封
17-263-209	〔書状〕	年月未詳 16	横断紙	1通	秀介より書状到来の事、ふりかけ老父注文の事、子供帯の事等	
17-263-210	〔兄貴宛文十郎書状〕	年末詳 8. 11	横断紙	1通	出産祝いの事、上村他六ヶ村家相談示の事等	宛名・差出人不明

17-263-211	〔書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通	能州七尾島屋七介へ別紙一通達し下さるべき事	宛名・差出人不明
17-263-212	〔下津井龍吉宛田之口菊四郎書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通	八濱惣吉という灸の名人と灸の効用について	切封
17-263-213	〔良郎吉宛菊四郎書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通	千賀八岡府へ出府一件について	切封
17-263-214	〔尾崎宛石津書状〕	年末詳 10. 26	横巻紙	1通	惣社祈祷の事、先日出府船手役人歎ひあいさつの事等	切封
17-263-215	〔尾崎愛三郎宛石津文十郎書状〕	年月未詳 24	横巻紙	1通	証州聞き合わせの事、兄貴への相談の事等	
17-263-216	〔尾崎菊四郎宛浜屋文十郎書状〕	年末詳 10. 18	横巻紙	1通	笠岡と下津井との方角しらべの事等	切封
17-263-217	〔兄貴宛良吉書状〕	年末詳 4. 6	横巻紙	1通	田淵より歎ひの品等落手、寄附一件について等	
17-263-218	〔浜屋良吉宛菊四郎書状〕	年末詳 10. 8	横巻紙	1通	肴売人調への手紙の事等	切封
17-263-219	〔兄貴宛文十郎書状〕	年月未詳 13	横巻紙	1通	さと釣書の事、母芝居見物等の近況報告、大女物の鯨魚の札等	
17-263-220	〔尾崎菊四郎宛石津文十郎書状〕	年末詳 11. 15	横巻紙	1通	引渡こつき服部との掛け合いの事等	切封
17-263-221	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 12. 12	横巻紙	1通	五万人講サケ合式拾五貫目出引の事等	
17-263-222	〔書状〕	年末詳 8. 23	横巻紙	1通	薬の事で厄介になっている事の札及び「しひれ」や「すじ」の痛みがある事を知らせる	切封 宛名・差出人不明
17-263-223	〔浜屋文十郎宛岡崎屋菊四郎書状〕	年月未詳 15	横巻紙	1通	普請取りかかりに付、栄蔵先生近日来方につき、相談の件承知の事等	切封
17-263-224	〔下津井石津内室宛菊四郎書状〕	年末詳 9. 8	横巻紙	1通	貴家齋談の事	切封
17-263-225	〔田ノ口岡崎屋菊四郎宛下津井濱屋文十郎書状〕	年末詳 12. 27	横巻紙	1通	花を二挺注文されたが年初悪敷、上品がないので三挺差し出したので落手下さるよう	切封
17-263-226	〔浜屋白父宛岡崎屋愛三郎書状〕	年月未詳 9	横巻紙	1通	鏡吉九州へ下り、瑜伽山へ参詣、汐かかりの間田の口兵衛と角力稽古の事等	切封
17-263-227	〔浜屋良吉宛菊四郎書状〕	年末詳 9. 2	横巻紙	1通	近日伊勢講士りたく、向社祭しも近付き候間、是非参詣下されたしとの事等	切封
17-263-228	〔濱屋宛岡崎書状〕	年月未詳 5	横巻紙	1通	向社祭参詣の案内について、村社借りの件について	切封
17-263-229	〔浜屋良吉宛岡崎屋菊四郎書状〕	年月未詳 26	横巻紙	1通	病氣養生、施薬の事等	
17-263-230	〔良吉宛岡崎屋書状〕	年月未詳 23	横巻紙	1通	伊勢講の事、萩のより聞通りの金印の事等	切封
17-263-231	〔尾崎白父宛大介書状〕	年末詳 2. 22	横巻紙	1通	百廿匁差上置く事 拾五匁の男帯壹ツ・五匁程の女帯り壹つ受取	切封
17-263-232	〔岡崎・難皮宛たん書状〕	年末詳 5. 5	横巻紙	1通	はやりのかしの事	切封
17-263-233	〔大熊義叔・尾崎菊四郎宛難皮大介書状〕	年末詳 10. 晦日	横巻紙	1通	23日大津泊24日水口25日亀山26日桑名27日宮28日岡崎29日吉田晦日濱公白の旅程等初らの報告	
17-263-234	〔尾崎宛大介書状〕	年末詳 10. 23	横切紙	1通	今日五つ頃ふしみて着舟し、大戦ひしろ屋へ止宿し、明日は水口泊であるという旅の行程について	
17-263-235	〔尾崎叔父宛難皮大介書状〕	年末詳 10. 晦日	横巻紙	1通	里恵女居所一条こつき依頼状	
17-263-236	〔大嶋・坂川・坪田宛書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通	害賊米の事	
17-263-237	口上（諸入用錢清取）	未 7.	横巻紙	1通	酒・す等 弥七・岡崎や	17-263-237～266まで重ねて折りたたまれていた
17-263-238	覚（代錢受取）	未 12.	横巻紙	1通	小倉帯・はかた男帯代外 紺や与吉一岡	

17-263-239	覚（代錢受取）	未 12. 27	横巻紙	1通	崎屋 ゆきひらのふた・はこなをし外 坂大工 一岡崎屋	
17-263-240	覚（代錢勘定受取）	未 3.	竖小切紙	1通	さとう代・味曾代外 よし浜や一岡崎屋	
17-263-241	覚（代錢勘定受取）	未 7.	竖小切紙	1通	味曾代・茶代外 よし浜や一岡崎屋	
17-263-242	覚（代錢勘定受取）	午 12. 20	横巻紙	1通	あなこ・うどん代外 喜介一岡崎屋	
17-263-243	覚（勘定書）	未 7. 晦日	横巻紙	1通	あなご・かぼやき外 清水屋一岡崎吉	
17-263-244	覚（勘定書）	午 12.	横巻紙	1枚	線香代・たはこ・万金丹外 喜介→上の 旦那	
17-263-245	〔尾崎菜四郎宛千五郎書状〕	年末詳 8. 2	横切紙	1通	追善弔案内について	
17-263-246	〔尾崎菜四郎宛三郎右衛門書状〕	年末詳 6. 20	横巻紙	1通	彦崎一条少汰延礼について	
17-263-247	覚（勘定書）	戌 12.	横巻紙	1通	ちり紙・半紙外 紙屋熊吉一本家岡崎 屋	
17-263-248	覚（勘定書）	戌 12.	横巻紙	1通	かき・いも・みかん代外 なし一岡崎吉	
17-263-249	覚（勘定書）	戌 12.	横巻紙	1通	筈・かんざし代外 新屋与吉一岡崎屋	
17-263-250	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	大庄屋名主他の尋ねについて有儘申入 れた事及び家内の様子について	書状下書カ 宛名・差出人不明
17-263-251	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	大助君帰宅について	書状下書カ 宛名・差出人不明
17-263-252	御代（六カ条書付）	年月日未詳	横切紙	1通	大庄屋名主等立腹について、君の帰国こ いて、大庄屋の体調について等	
17-263-253	〔書状案〕	年月日未詳	横切紙	1通	家相続につき帰国足し	宛名・差出人不明
17-263-254	覚（借用金勘定）	年月日未詳	横巻紙	1通	大介より古蔵へ相度す分 金拾五両元利 等書く	借用の日時こ「嘉永元申十二月 及び嘉永二年酉十二月」の 記載あり
17-263-255	〔尾崎宛大介書状〕	年末詳 10. 晦日	横巻紙	1通	たはこ屋決定願出について	
17-263-256	〔古三兄宛大介書状〕	年末詳 6. 4	横巻紙	1通	とかく大ノ字六カ敷一同に配している事 尊君登坂りの事等	
17-263-257	〔大庄屋名主五人組頭宛岡崎義兵衛廻状〕	丑 5. 22	横切紙	1通	5月25日都会所へ行く件について	
17-263-258	〔廻状〕	年末詳 8. 13~14	横巻紙	1通	善五郎の歸村したら呼出しの者一統来レ 17日出府の事 印鑑細願帳の件等 廻状 控カ	（端裏書）「子八月善五郎御 呼出し御書下候分面」
17-263-259	〔御用召御差紙穿空〕	丑 4. 晦日	横巻紙	1通	都会所へ玄吉召し連れ出頭の事	（端裏書）「丑四月晦日御用 召御差紙穿空」四月廿七日 朝五ノ時北用吉岡山が持参 〔 〕様へ相談等二本紙返し 申候
17-263-260	〔菜四郎宛友太郎書状〕	年末詳 7. 29	横切紙	1通	今般曲れ出しの他所船入津、地所他所行 差留につき赤崎から月網まで一同松宅で 会合するにつき出勘願 たい	
17-263-261	口上	亥 7.	横巻紙	1通	秀吉妻たか湯死騒騒について 田之口村 五人組頭菜四郎・改次郎より	箱9に関連文書あり
17-263-262	〔菜四郎宛友太郎書状〕	年末詳 7. 17	横巻紙	1通	芝居一仲今来につき 善五郎娘一条取調 の為、役頭出願につき宿屋の用意等取り 計らいにつき	
17-263-263	〔菜四郎・改次郎宛友太郎書状〕	年末詳 正 14	横巻紙	1通	年始の礼と稗田司役司道で相勤める積り であったが、下痢腹痛が強く稗田司役も 故章の為出勘する事ができない、村方伊 八郎司道にて両人のうち老人出勘してく	

17-263-264	〔菊四郎・改次郎宛安左衛門書状〕	年末詳	6. 21	横漣紙	1通	れる様依頼 境内建杭の件につき明期立合をしたいので、どちらか一人出ていただきたい	
17-263-265	〔菊四郎・改次郎宛友太郎書状〕	年末詳	2. 13	横漣紙	1通	触の趣につき船宿・船頭ご申付く事 亡周吉柳蔵母に銀山頂戴の事	
17-263-266	〔菊四郎・改次郎宛岡網喜作書状〕	年末詳	6. 24	横漣紙	1通	田ノ浦着船後受ご自身の代わりに半頭を遣わす事について	
17-263-267	〔岡崎菊四郎宛木屋喜太郎書状〕	年末詳	12. 19	横漣紙	1通	米買付の事	17-263-267～309まで重ねて折りたたまれていた
17-263-268	覚（代錢受取覚）	子	12.	横漣紙	1通	かき・小魚代外 板長一岡崎屋	
17-263-269	覚（代金勘定覚）	年末詳	4. 晦日	横漣紙	1通	みかん・こんにゃく代外 清水や喜介一岡崎屋	
17-263-270	〔尾崎愛三郎宛大熊書状〕	年末詳	12. 2	横漣紙	1通	行李一つ拝借願ひ	
17-263-271	〔両家宛塩や幸介書状〕	年末詳	2. 29	横漣紙	1通	普請入用につき返寄依頼	
17-263-272	〔岡崎屋宛大瀧作大夫書状〕	年末詳	2. 16	横切紙	1通	初次郎一条について、同人が小川村の大庄屋出張所へ参り他行願ひをして武左衛門宅へ参ったが留主であったので、大庄屋の帰宅次第一応届けをして、郡奉行へ直ご願出るとの事を私宅で話したがこのまま放置しているとよろしくないもので、知らせたとの事	〔端裏書〕 〔本家岡崎屋 大瀧作大夫〕
17-263-273	〔書付〕	年末詳	6. 8	横切紙	1通	3名への茶費振舞の依頼	
17-263-274	〔書状〕	年月日未詳		横漣紙	1通	長逗留馳起ご預かり謝礼等	宛名・差出人不明
17-263-275	〔岡崎屋塩次・佐蔵宛喜太郎書状〕	年末詳	11. 21	横漣紙	1通	先だつて趣格をお見舞下された事への礼 先だつて頼んだ大根・いりこ等取り揃えて下された事への礼 米が高値の中、売りたい人から高直で買ったが、高直ゆえ気がかわらなかつたら申越し下されたい	
17-263-276	〔岡崎屋菊四郎宛木屋喜太郎書状〕	年末詳	11. 13	横漣紙	1通	注材料の納入について	
17-263-277	〔書状〕	年月日未詳		横切紙	1通	器械不残特参の事	宛名・差出人不明
17-263-278	〔難波永造宛助教書状〕	年末詳	10. 28	横切紙	1通	字消がよいので差支えている 大至急取寄せてくれるように	
17-263-279	〔おさき母宛梅書状〕	年月日未詳		横漣紙	1通	見舞ご預けの事の詫ひ及び近兄	
17-263-280	〔尾崎千賀八宛小川丈太郎書状〕	年月日未詳		横漣紙	1枚	金子貸付の事	断簡 前半部分のみ
17-263-281	〔書状〕	年月日未詳		横漣紙	1通	拝借文章両巻の返却猶予を願う	宛名・差出人不明
17-263-282	〔尾崎千賀八宛宮田実太郎書状〕	年末詳	8. 27	横切紙	1通	おめめ其後について尋ねる 東良人女 の件について断ってくれるように言ってきた	
17-263-283	〔岡崎屋宛書状〕	年末詳	10. 3	横切紙	1通	さらし五百目ばかり・キジを売買目、尾道まで持ってきてほしいとの事	
17-263-284	〔尾崎宛小川丈太郎書状〕	年末詳	10. 3	横漣紙	1通	長逗留の礼及び足袋直段の件 抑世の通り直敷 メリヤスの件承知	
17-263-285	〔尾崎父上宛小川丈太郎書状〕	年末詳	10. 13	横漣紙	1通	延引にしていたお梅入帳の件について 染色したしぼん・もも引の弓渡 失念していた油紙の返却 天華軒土の襦の原稿等	書状の途中が破損している
17-263-286	〔尾崎兄上宛小川丈太郎書状〕	戊	10. 14	横漣紙	1通	石浜氏について深引にしていたき配意下さった礼 また祭礼の祝儀の呈出について受領してほしいとの事	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

17-263-287	〔尾崎父上宛小川丈太郎書状〕	年末詳 11. 8	横缬紙	1通	幟出入については千賀へ別紙を指し上げないので宜敷 下男をもし人が無ければ指し上げるという事 この人に醬油を寄贈度してほしい	
17-263-288	〔書状断簡〕	年月日未詳		1枚	病状の報告及び上みそを少々差し上げる	前後なし
17-263-289	〔岡崎屋旦那宛濱屋内浅三郎書状〕	年末詳 8. 23	横缬紙	1通	伯父が来たときに銀子を口上であげると言った 当人は下津井之方に銀子を頼んでいたが、親類中からなかった	
17-263-290	〔赤崎方田之口迄の順々同役宛上木村吉廻状〕	年末詳 10. 19	横缬紙	1通	徒士即附佐藤喜兵衛が明早朝出立赤崎味野小川、屋こ田之口に渡るので、村々案内外人足寄人を指し出してほしい	
17-263-291	〔薬四郎・弥太郎宛定俊書状〕	年末詳 5. 4	横切紙	1通	詫ひ状	書状の中央部破損
17-263-292	〔増田理左衛門宛尾崎菊四郎書状〕	年末詳 5. 2	横缬紙	1通	過日参館の折の饗応の札と着岸したという報告	
17-263-293	〔岡崎屋宛岡田書状〕	年末詳 正 3	横缬紙	1通	今年から年番に勤めたいが、当年はどちらか勤めるか答えを頂きたい	
17-263-294	〔龍台外4名宛薬四郎・改次郎廻状〕	年末詳 9. 19	横缬紙	1通	甲社普請入用借金の件について	途中破損
17-263-295	〔薬四郎・改次郎宛大介書状〕	年末詳 9. 15	横缬紙	1通	甲社普請金入用の村々への書当	
17-263-296	〔兄貴宛文十郎書状〕	年月未詳 14	横缬紙	1通	愛三郎閑谷学校行きにつき種々用意の件	
17-263-297	〔田中宗左衛門宛尾崎菊四郎書状〕	年末詳 6. 5	横缬紙	1通	先だつて初めて参館の折の饗応に対する札 暑気見舞い	
17-263-298	〔薬四郎宛定俊書状〕	年末詳 4. 26	横缬紙	1通	再発した病氣に対する見舞い、縁談一条につき、古大が沃城・倉敷屋へ田ノ口の縁談の味方したいと頼んで、倉敷屋が断わったので古大が立腹したようだったが下津井濱屋方へ相談の上、打解けたので大満足との事外	
17-263-299	〔尾崎こもじ宛上野勝書状〕	年末詳 5. 11	横缬紙	1通	慶太郎防厄介をかけた札	後欠 宛名・差出人不明
17-263-300	〔書状断簡〕	年月日未詳		1枚	貴所へ急ぎ内談をしたいという事	
17-263-301	〔尾崎宛大熊書状〕	年末詳 12. 29	横缬紙	1通	鰻・鮎・足袋等品々惠贈につき謝札	
17-263-302	〔豊凶占書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	〔文首〕〔 〕の日甲乙にあたり、豊年又壬癸に当れ、洪水あり 一、正月に三つ卯の日あれ、其年豆蒔作こして大に安し（以下略）	
17-263-303	〔薬四郎宛定俊書状〕	年末詳 5. 3	横缬紙	1通	宗左衛門殿吉辰弓渡に関する一件、縁女迎えの一件について	
17-263-304	弘法大師秘伝録	申	横切紙	1通	不明・薬四郎	木版習
17-263-305	〔〔 〕白尾次郎宛岡崎屋書状〕	年月未詳 11	横缬紙	1通	祭祀につき酒一杯差し上げたし	
17-263-306	覚（岡崎屋宛渡米書付）	年月日未詳	横缬紙	1通	17名書上	破損部分あり
17-263-307	〔好花亭主人宛大熊敬介書状〕	年末詳 9. 4	横缬紙	1通	腸内を調える薬 セメンシーナについて	
17-263-308	〔薬四郎宛傳右衛門書状〕	年末詳 11. 16 20	横缬紙	1通	先達御借申上候〇印の件等	日付丸については封記されている
17-263-309	〔尾崎宛亀次郎書状〕	年末詳 9. 11	横缬紙	1通	祭祀の案内への返事	17-263-310～330まで重ねて折りたたまれていた
17-263-310	聞書	年月日未詳	横缬紙	1通	兄・堀田皇村・泉屋原藏が浪州へ逗留中に下関四国連合艦隊襲撃事件で遭遇した事を記す	
17-263-311	〔虚歌書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
17-263-312	〔黄龍皮大介両五人組宛藤戸寺豊懸書状〕	年末詳 3. 晦日	横缬紙	1通	百才の祝物を贈られた事の札及び寿老の	

17-263-313	〔下津井良吉宛田之口菊四郎書状〕	年末詳 11. 11	横缬紙	1通	祝いとして竹葉料一封を差し上げの事 襟式一つ・帯一筋・栗を進上された事こ つゝての札等 吉嶺外和歌4首	
17-263-314	〔和歌〕	年月日未詳	横切紙	1通		
17-263-315	〔和歌〕	年月日未詳	横切紙	1通		
17-263-316	〔連句〕	年月日未詳	横缬紙	1通	発句 清水・夕凉	
17-263-317	〔尾崎菊四郎宛石津文十郎書状〕	年末詳 3. 29	横缬紙	1通	新造兄の為に贈られた名酒吉樽・生鯛を 尾の札状	
17-263-318	〔岡山天城年礼当年より年番之事〕	年月日未詳	横切紙	1通	年礼が当年より年番による事について、 貴所よりお願いした	
17-263-319	〔下津井良吉宛田之口菊四郎書状〕	年月未詳 17	横缬紙	1通	足痛を薬で和らげる事等 近冠報告	
17-263-320	〔田ノ口木槲四郎宛司村政次良書状〕	年末詳 2. 19	横切紙	1通	滞留の事について	
17-263-321	〔兄貴宛良吉書状〕	年末詳 12. 15	横缬紙	1通	お勝への祝の札状 乳母の人格について	
17-263-322	〔御真筆写及岩国方広島江之出状之写〕	年末詳 11. 2	横缬紙	1通	〔御真筆写〕…芸州表へ出馬の一件に関 する覚書 〔岩国方広島江之出状之写〕 …長州藩家老・益田右衛門介・福原越後 ・国司信濃に関する消息 梅屋和介に渡す金子の事	
17-263-323	〔賓屋宛岡崎屋上店書状〕	午 12. 18	横缬紙	1通	日向ゆめら買い付けた木材について	虫損あり
17-263-324	〔兄貴宛千賀八書状〕	年末詳 3.	横缬紙	1通	広島にて醤油が売れなかった後の航海予 定	
17-263-325	〔岡崎屋宛住米丸初蔵書状〕	年末詳 4. 20	横切紙	1通	鼠郡内仕立て代等 児島善介・岡崎屋 随慶・岡崎屋	虫損あり
17-263-326	覚（代金書上）	亥 12.	横缬紙	1通	上店の事	虫損あり
17-263-327	覚（金銭勘定書）	卯 5. 8	横缬紙	1通		
17-263-328	〔下津井良吉宛田ノ口菊四郎書状〕	年末詳 5. 8	横缬紙	1通		
17-263-329	〔借用証文雛形〕	年月日未詳	横切紙	1通		
17-263-330	〔文十郎宛御右衛門書状〕	年月日未詳	横缬紙	1通	味野こ3、4日は逗留するのでおいでく だされば お目にかなる	
17-264	〔馬の水墨画〕	年月日未詳		1枚		77.1×16.9(cm) 虫損あり 時興書 264・265・266は重 ねて巻いてあった 55.5×20.0(cm) 100.0×19.0(cm) 27.5×1681.0(cm) 〔端裏書〕〔人物画本 写之〕 27.7×947.5(cm) 32.6×23.8(cm) 40.5×27.2(cm) 顔の部分破 損
17-265	〔義時の樹簡〕	年月日未詳		1枚		40.0×27.6(cm)
17-266	〔義時の樹簡〕	年月日未詳		1枚		55.6×40.8(cm)
17-267	〔人物画〕	寛政元 7.		1舗	〔難皮時青写之〕	55.3×79.2(cm) 虫損あり 右にこ下書あり
17-268	和漢名筆書本手鑑 上	文化9. 3.		1舗	〔難皮時青写之〕	27.7×未測定(cm) 書出「正 八幡」 虫損甚しく転開不可
17-269	籠を持つ女性の人物画	年月日未詳		1枚		27.7×282.0(cm) 前次後欠
17-270	源為朝の絵	年月日未詳		1枚		未測定×29.5(cm) 虫損の為 転開不可
17-271	〔水墨画〕	年月日未詳		1枚	龍の顔を記す	116.7×36.5(cm) 落款「漱 石」
17-272	〔食を持つ男の人物画〕	年月日未詳		1舗		
17-273	〔琵琶を持った女性の絵〕	年月日未詳		1舗		
17-274	〔人物画像〕	年月日未詳				
17-275	龍と山水画	年月日未詳		1舗		
17-276	〔摂州口寺庚申堂の明王像の画等〕	年月日未詳				
17-277	〔人物坐像画〕	年月日未詳	絹本	1枚	金襴	

17-278	〔繪会写〕	年月日未詳	1舗		27.0×115.0(cm)
17-279	〔画稿〕	寛政3. 10.	1舗		27.9×735.0(cm) 〔袖書〕「寛政三亥十月之写し」
17-280	〔難皮治良肖像画掛軸〕	年月日未詳	1枚		127.0×43.3(cm) 虫損甚し
◆◆◆ 〔箱〕 18-1～18-57 ◆◆◆					
18-1	自昭和拾四年参月 醤油・味噌送付控 尾崎醤油合名会社	昭和14. 3.	1冊		25.5×13.2(cm)
18-2	自昭和廿八年拾〇月 味ソ・醤油持出帳 尾崎醤油合名会社	昭和28. 12. 21 ～年末詳 5. 15	1冊	美・横列	13.0×19.0(cm) 表紙こへん書きで 昭和九年六月 醤油製成功口控 尾崎醤油合名会社
18-3	昭和拾七年貳月 みそ預り証控 尾崎醤油合名会社	昭和17. 2.	1冊		15.5×21.3(cm)
18-4	昭和拾七年拾式月 味噌・醤油部入足帳 尾崎醤油合名会社	昭和17. 12.	1冊		23.5×17.0(cm)
18-5	自昭和拾五年吉月四日 至昭和貳拾五年五月廿六日 通信文控 尾崎醤油合名会社	昭和15. . 4 ～21. 5. 26	1冊	書状・支払調査書・支払証明書・支払請求書・注文書等	25.5×17.5(cm)
18-6	昭和卅年拾貳月 当座日記帳 尾崎醤油合名会社	昭和20. 12. 22 ～年末詳 12. 31	1冊		23.0×16.0(cm)
18-7	自昭和拾五年壹月 当座日記帳 尾崎醤油合名会社	昭和15. 1. 3 ～年末詳 12. 30	1冊		23.0×16.0(cm)
18-8	富田三立影 第六巻	年月日未詳	4枚		17.9×12.8(cm) 白井喬二著 表紙のみ 18-37の表紙カ
18-9	醤油製造票 尾崎醤油合名会社	年末詳 3. 10 ～6. 6	33枚		13.0×18.5(cm)
18-10	〔宮城道雄箏曲演奏会パンフレット〕	年末詳 4. 29	1枚	山陽新聞二万五千号記念パンフレット	21.0×15.3(cm)
18-11	琴浦防犯連合会 役員名簿	年月日未詳	1冊		25.0×17.6(cm)
18-12	中学校教科別総合標準学力検査 中学校3年用	昭和31. 5. 17	2冊		25.7×18.2(cm) 中学校3年用理科と英語あり 錆の為S I Lティッシュで包む
18-13	非常時裁縫洋服衣類の再生法三百種	昭和13. 8. 1	1冊	「主婦之友八月号附録	18.6×13.0(cm)
18-14	少女 スター便せんの下じき	昭和31. 4. 1	1枚	「少女」4月号ふろく	24.0×17.5(cm) 紙下じき
18-15	〔週刊読売〕	年末詳 5. 15	1冊		26.5×18.4(cm) 表紙欠落
18-16	仕事 高橋正雄著	年月日未詳	1箱		20.0×14.0(cm) 中身なし
18-17	博文館當用日記 1951	昭和26.	1箱		19.0×14.0(cm) 中身なし
18-18	生の會 昭和六年 高橋正雄編 篠山書房版	昭和26.	1箱		20.0×14.0(cm) 中身なし
18-19	〔少女雑誌〕	年月日未詳	1冊		21.0×14.5(cm) 表紙欠落
18-20	月別予算決算表	昭和29. 1. 18	1冊	家計簿	18.0×25.5(cm) 表紙欠落
18-21	こどもさんぽか	昭和30. 11. 23	1冊		10.4×15.0(cm)
18-22	婦人生活	昭和30. 12.	1冊		21.0×15.0(cm) 表紙・裏表紙なし
18-23	新女苑 12	昭和30. 12. 1	1冊		20.5×15.0(cm) 表紙・裏表紙なし
18-24	〔少女雑誌〕	年月日未詳	1冊		25.0×18.3(cm) 前後欠 錆の為S I Lティッシュで包む
18-25	大正五年 樽第参台帳	大正5.	1冊	尾崎醤油会社	23.5×13.5(cm) 虫損あり 中生紙の袋に入れる

18-26	醬醃工人必携	年月日未詳	1箱		20.0×13.5(cm) 奈良原半兵衛著 箱のみ
18-27	知識の問題（カント認識論の解釈）	大正11. 6. 5	1冊		19.0×13.5(cm) 村岡省五郎著 箱あり
18-28	星おか家に・父かえる日まで・七つのリボン	昭和30. 正 1	1冊	小女新年号フロク	18.4×13.0(cm) 著者：原準之助（作）・江川みさお（絵）・永見七郎（作）・糸賀君子（絵）・原準之助（作）・勝山ひろし（絵）郵便おき（未使用）が最後に挟まれている
18-29	心の日記	昭和3. 正 1	1冊		19.0×14.0(cm) 後藤静香案著
18-30	白ゆり行進曲	昭和31. 3. 1	1冊	小女3月号ふろく	18.5×12.8(cm)
18-31	あや子とかず子 あかも 風車	昭和29. 11. 1	1冊	少女11月号フロク	18.2×13.0(cm)
18-32	富土こ立つ影 第一巻	昭和22. 6. 20	1冊		17.9×12.8(cm) 白井喬二著
18-33	富土こ立つ影 第二巻	昭和22. 7. 20	1冊		17.9×12.8(cm) 白井喬二著
18-34	富土こ立つ影 第四巻	昭和22. 9. 20	1冊		17.9×12.8(cm) 白井喬二著
18-35	富土こ立つ影 第二巻	昭和22. 7. 20	1冊		17.9×12.8(cm) 白井喬二著
18-36	富土こ立つ影 第五巻	昭和22. 11. 15	1冊		17.9×12.8(cm) 白井喬二著
18-37	富土こ立つ影 第六巻	昭和23. 1. 20	1冊		17.9×12.8(cm) 表紙欠落 18-8が表紙 虫損の為S I Lティッシュで包む
18-38	富土こ立つ影 第七巻	昭和23. 2. 1	1冊		17.9×12.8(cm) 白井喬二著 虫損の為S I Lティッシュで包む
18-39	富土こ立つ影 第八巻	昭和23. 2. 20	1冊		17.9×12.8(cm) 白井喬二著 虫損の為S I Lティッシュで包む
18-40	富土こ立つ影 第九巻	昭和23. 4. 1	1冊		17.9×12.8(cm) 白井喬二著 虫損の為S I Lティッシュで包む
18-41	株式売買素人早判り 碧山閣書房発行	大正10. 6. 17	1冊		17.5×9.5(cm) 鈴木徳英著
18-42	酒・醤油・味噌・酢・販売繁昌策 発行元 今野商店	大正6. 5. 10	1冊		19.0×13.5(cm) 今野謙吉著 帙あり
18-43	DIARY	年月日未詳	1冊	校歌・童謡・流行歌等が書かれている	15.4×10.8(cm)
18-44	飛鳥の古都 河原書店発行	昭和22. 8. 20	1冊		19.0×13.0(cm) 北島葦江著
18-45	岡辰大福帳 春秋社発行	昭和5. 12. 1	1冊		19.5×13.5(cm) 谷孫六著
18-46	誰にも出来るそろばん占ひ 神宮館発行	昭和27. 7. 10	1冊		18.5×12.5(cm) 神宮館編輯部編 中に写真が挟まれている
18-47	汽船取締令 同施行細則 原動機取締規則 附諸願届書 式 岡山県紅場協会発行	昭和10. 7. 10	1冊		19.1×13.2(cm)
18-48	神経衰弱全治體験録 健康之光社発行	昭和6. 6. 5	1冊		19.0×13.0(cm) 岡田忠一編
18-49	新版 蛇姫様 前・後篇合本	年月日未詳	1冊		18.0×12.6(cm) 川口松太郎著 P389から破れている為年代等不明
18-50	空手入門 天地発行	昭和26. 10. 25	1冊		18.0×13.0(cm) 日本空手協会最高技術顧問・船越義珍著

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

18-51	続々三等重役 毎日新聞社発行	昭和27. 4. 15		1冊		18.5×13.0(cm)	源氏鶏太著
18-52	聯合艦隊 草鹿元参謀長の回想 毎日新聞社発行	昭和27. 4. 5		1冊		18.5×13.0(cm)	草鹿龍之介著
18-53	世界名作選集 宝島 創人社発行	昭和25. 11. 15		1冊		19.0×13.0(cm)	ステイヴン・スン著
18-54	新書太閤記 第八巻 秀吉篇下ノ四 新潮社発行	昭和19. 3. 10		1冊		13.5×19.0(cm)	吉川英治著
18-55	顎髯物語 東成社発行	昭和27. 8. 1		1冊		18.5×12.5(cm)	源氏鶏太著
18-56	雲よ恋と共に 紫書房発行	昭和28. 8. 20		1冊		18.0×13.0(cm)	宮本梓他著
18-57	お正月の遊び スターゲーム4つ	昭和31. 正		1枚	新年号少女ふろく	表紙破損 24.7×17.5(cm)	表紙のみ
18-58	花のひんせん	年月日未詳		1枚	少女雑誌のフロク	12.8×18.0(cm)	
◆◆◆ 〔箱〕 19-1～19-101 ◆◆◆							
19-1	永代過去帖	年月日未詳	半・縦	1冊	案文あり	未記入用紙あり	
19-2	・斉仲先生定本定注 小学句読	年月日未詳	美・縦	1冊			
19-3	新板 西書白大 (カ) 大学・中庸	年月日未詳	美・縦	1冊			
19-4	〔借用証文等綴〕	文久元～明治9.	美・横半折	1綴	借用証文等 (田ノ口村関係、借り主複数) の綴、並びに盛蔵入帳	紐で後で綴じるもの 用紙サイズ不等	
19-5	〔地名書付〕	年月日未詳	縦刃小切	1通	伊勢、紀州、熊野等の地名の列挙	紙紐一括り：19-6-1～5	
19-6	〔覚・書状一括り〕			1一括り 〔4通 〔1包			
19-6-1	〔覚〕	卯 4. 27	横罫紙	1通	浅野忠次郎より大崎村尋之介への用状を送り届けた旨 廣田村大三・田之口役人中		
19-6-2	〔覚〕	年月日未詳	横罫紙	1通	扶助米表5俵2斗6合2勺を卯何月何日に相分ける 銀子頂戴の者は褒美、または長寿人どもに見合うように分けるように		
19-6-3	〔覚〕	年月日未詳	横罫紙	1通	残高 689石7斗9升9合 引継村名主喜作、同照次郎、田之口名主受持が5月27日に赦免により跡受持を瀧村名主松三郎に仰せ付けられた旨 森十郎方松之介が6月6日に取締りを仰せ付けられた旨 その他		
19-6-4	〔覚〕	年月日未詳	横罫紙	1通	去秋引残額を上納となり手合がたく拝借米 200俵を當暮返上するよう仰せ付けられたが、春分の米穀お株の外高直で貧者は困窮指し迫り上納しがたく、年延の歎書を指し出した旨 その他		
19-6-5	〔書状一包〕			1包 〔2通		一包：19-6-5-1～2 包紙あり (包紙表書) 御光觸 御番役 吹上村方	
19-6-5-1	〔同役中宛吹上村勘六廻状〕	年末詳 10. 16	横切紙	1通	當役が冷夕吹上村に泊まり、明7日早朝出発し味野村を通り田之口村で泊まるので、承知の上人足吉人を召し連れ遅参なくお迎えの事		

19-6-5-2	〔田之口菊四郎院引綱照次郎書状〕	年末詳 10. 17	横切紙	1通	別紙書付を差し出し、厄介ながら當役へ差し出して欲しい旨 老君の八十八の御賀祝につき挨拶 端物并に幟の事 金子入用の申し越しにつき聞合の上返答する	（表書）「田之口菊四郎様 引綱照八郎 役用書付添 表紙の裏に「上野陸次郎」の署名あり 虫損甚し
19-7	〔老君歳賀の事〕	年月日未詳	折本	1帖		
19-8	〔小出宛田之口村菊四介書状〕	寅 7. 1	横切紙	1通		
19-9	〔よろず要利帳〕	寛政10.		1冊		7.2×16.0(cm) 摺本 表紙裏に「好花亭」に署名あり 紙紐一括り：19-10-1～17
19-10	〔塩重般覚諸子金子割後書付他〕			1括り 17通		
19-10-1	覚 〔塩重般こつて〕	年末詳 5. 3	横切紙	1通	義介が塩 120俵を田井村義右衛門舟へ運んだ	
19-10-2	覚 〔塩重般こつて〕	閏 4. 13	横切紙	1通	義介が塩 180俵を田井村義右衛門舟へ運んだ	
19-10-3	覚 〔塩重般こつて〕	閏 4. 24	横切紙	1通	義介が塩 195俵を大藪村万五郎舟へ運んだ	
19-10-4	覚 〔塩重般こつて〕	閏 4. 20	横切紙	1通	義介が塩40俵を磐栗郡津頼村長吉舟へ運んだ	
19-10-5	覚 〔塩重般こつて〕	閏 4. 26	横切紙	1通	義介が塩 140俵を渋川村嘉七船へ運んだ	
19-10-6	覚 〔塩重般こつて〕	閏 4. 18	横切紙	1通	義介が塩 180俵を田井村義右衛門舟へ、塩 160俵を大藪村松藏舟へ、塩 160俵を大藪村清五郎舟へ運んだ	
19-10-7	〔祈祷初穂料書付〕	寅 11. 晦日	横切小切	1通	林谷歆了院に9月23日護摩祈祷料を払った	
19-10-8	覚 〔塩重般こつて〕	年末詳 4. 29	横切紙	1通	塩 170俵を大藪村万五郎へ運んだ	
19-10-9	覚 〔塩重般こつて〕	閏 4. 2	横切紙	1通	塩 130俵を堀川村喜七舟へ運んだ	虫損甚し
19-10-10	覚 〔塩重般こつて〕	閏 4. 8	横切紙	1通	義介が塩 100俵を大藪村清五郎舟へ運んだ	
19-10-11	覚 〔塩重般こつて〕	閏 4. 5	横切紙	1通	義介が塩45俵を磐栗郡鶴居村（か）末松船へ運んだ	
19-10-12	〔菊四郎院愛三郎書状〕	年末詳 6. 27	横切紙	1通	夏害をしたいので下調べをするに付、手前の取替を書き出してほしい 来客・船害等	
19-10-13	〔諸事用留手控〕	年末詳 5. 6 ～8. 6	横巻紙	1通		
19-10-14	〔諸事金子割渡書付〕	慶応3. 12. 12 ～4. 5. 3	横巻紙	1通	祈祷の初穂料や勧化の取り計らい等の代金の書上	
19-10-15	〔諸事金子割渡書付〕	慶応3. 正 24 ～12. 6	横巻紙	1通	正月10日から12月6日までの初穂料・宿餼料等の代金の書上	
19-10-16	〔丑十二月割渡〕	丑 12. 24 ～寅 12. 29	横巻紙	1通	初穂料・勧化取替料等	
19-10-17	覚 〔塩重般こつて〕	閏 4. 7	横切紙	1通	義介が塩 140俵を田井村善次郎舟へ運んだ	
19-11	覚 〔塩重般こつて〕	辰 4. 24	横切紙	1通	義介が塩 140俵を大藪村清五郎船へ運んだ	
19-12	〔村名及び人名書上〕	年月日未詳	横巻紙	1通	二ヶ市古八郎・七日市松之介	
19-13	〔貞次郎書状等〕			1括り 22通		紙紐一括り：19-13-1～22
19-13-1	〔田之口村櫛四郎院利性村治吉書状〕	年末詳 8. 晦日	横切紙	1袋 (1通)	別紙を貞次郎が辨財次第渡してほしい 急状なので呉々もよろしく	包紙あり 包紙の表書きは菊次郎院利性貞次郎となってい

19-13-2	〔田之口村役人中宛利生貞次郎書状〕	年末詳 9. 1	横切紙	1通	一先明日弓取り、追って出張取調へる事を知らせる	る 包紙あり（包紙表書）「田之口村菊次郎様 利生貞次郎御用 自下津井」 （包紙裏書）「木継早々御座可被成候 （端裏書）「慶応四辰三月廿四日去引年御下御録請取書
19-13-3	覚（銀札預り証文）	慶応4. 3. 24	横断紙	1通	462匁4分6厘の預り証文 愛三郎→田ノ口村菊四郎	
19-13-4	〔田之口菊四郎宛弓網喜作書状〕	年末詳 9. 10	横断紙	1通	入用取調べ下帳を冊を受け取った事を知らせる	
19-13-5	〔菊四郎宛栄太郎書状〕	年末詳 9. 3	横断紙	1通	小人で半願中相談の上で芳之介を指し向ける事について	
19-13-6	〔人別書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	防州西岡龍太歳二十二才外7名	
19-13-7	〔田之口清十郎宛弓網喜作書状〕	年末詳 5. 5	横断紙	1通	害帳を調べたので持参してほしい、拂米買入について	
19-13-8	〔菊四郎宛照次郎書状〕	年末詳 8. 29	横切紙	1通	先触の趣を下村から利生役頭へ達する件について	
19-13-9	〔書状〕	年末詳 5. 3	横切紙	1通	不審な男発見に付、通行注意の事	宛名・差出人不明
19-13-10	御船方湯宿割	年月日未詳	横切紙	1通		
19-13-11	覚（預かり証）	丑 12. 3	横断紙	1通	安政3辰年～6未年年貢取立帳 文久元年酉7月亥成年貢取立帳の預かり証文 判頭惣代清十郎外3名→上	
19-13-12	〔栄太郎外3名宛貞次郎用状〕	年末詳 8. 20	横切紙	1通	田之口村出張につき諸事取締りの事 貞次郎→栄太郎・喜台・照次郎・菊四郎	
19-13-13	覚（帶番勘助に給米）	年月日未詳	横切紙	1通	清十郎→岡崎屋	
19-13-14	〔菊四郎宛喜作書状〕	年末詳 8. 28	横切紙	1通	東野某の件につき承知の事通知	
19-13-15	〔菊四郎宛弓網照次郎書状〕	年末詳 9. 5	横切紙	1通	農兵の寄場へ召懸の件について	
19-13-16	〔田之口菊四郎宛弓網喜作書状〕	年末詳 9. 15	横切紙	1通	振合の件について	
19-13-17	覚（氏名及び表数書上）	年月日未詳	横切紙	1通	裏で願上米連名として14名の氏名書上	
19-13-18	〔岡崎屋宛直次郎書状〕	年末詳 5. 3	横切紙	1通	願下之儀をよろしく頼み及び金子は日限が定まれば早速届達する	
19-13-19	〔人名・表数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
19-13-20	〔田之口菊四郎宛弓網喜作書状〕	年末詳 9. 4	横断紙	1通	香川着船につき、宿手配について	
19-13-21	御触書之写	年末詳 8. 6	横断紙	1通	船引紙裏面の通りの「はねこ」を付けて往来する事外 利生貞次郎→組合村々名主	
19-13-22	〔記〕	年月日未詳	横切紙	1通	地名及び氏名書上	横折を更に横折した形態
19-14	覚（金子預り覚）	年末詳 8. 6	横切紙	1通	銀札三百五拾目 貞介→五人組頭	
19-15	〔備前国児島郡田之口村役人中宛小十郎書状〕	子. 8. 18	横断紙	1通	岩吉の甥初次郎が半季奉公で田之口村へ稼ぎに行っているが、笠岡村に在帳している 田之口村においても在帳人として取り計らってほしい	包紙あり 〔備前国児島郡田之口村御役人中様 役用書 備中小田郡笠岡村宿老主屋兼帯小十郎〕 紙紐一括り：19-16-1～2
19-16	〔留帳〕			1括り 〔2冊		
19-16-1	諸御用廻状留帳 田ノ口村	慶応4. 正 ～2. 24	半・豎	1冊	村関係の諸御用雜件	
19-16-2	〔留帳〕	慶応2. 3. ～4. 3. 26	半・豎	1冊	書上・覚・用留等 村関係雜文書	
19-17	〔廻状写〕	寅 8.	美・豎	1冊	鹽台・雜税・新開田畔貸地に関して 加	

19-18	奉願上	慶応2. 10.	縦紙	1枚	藤云兵衛→利生貞次郎→菊四郎 児島郡田之口村代人は當年6月より小人として勤めてきたが、諸色が高直であるため村方小前の者が渡世営みかたに難渋しているの、交代で小人を勤めさせてほしい旨 田之口村五人組貞次郎外4名→小人方奉行	包紙あり（包紙上書）「上」
19-19	〔往来手形之事・覚外〕			1括り 〔1通 〔1包〕	指図（普請等）・村政（手開等）・字政（塩業等） 19-19-5：内意書上：菊四郎致仕願	紙差一括り：19-19-1～12紙で巻いてある（19-19-1～3）
19-19-1	〔奉願上〕			1包 〔2通〕		包紙あり（包紙上書）「上大庄屋利生村貞次郎」 同文面のものが2通包まれている（奥書）「大庄屋利生村貞次郎」
19-19-1-1	奉願上	慶応2. 10.	縦紙	1通	小人交代の件について 五人与貞次郎外4人→金光青右衛門	
19-19-1-2	奉願上	慶応2. 10.	縦紙	1通	小人交代の件について 五人与貞次郎外4人→金光青右衛門	（奥書）「大庄屋利生村貞次郎」
19-19-2	往来手形之事	慶応2. 9.	縦切紙	1通	田之口村篠次郎控五右衛門、下男一人の商用に付、取寄先への往来手形 五人組頭菊四郎→国々関所役人中	
19-19-3	覚（鉄道具借用書）	卯 2.	縦縞紙	1通	普請御用で付、鉄道具借受 田之口村五人組頭菊四郎→寺崎金八郎	
19-19-4	〔菊四郎・改次郎宛大介書状〕	年末詳 3. 6	横切紙	1通	野崎治之の件等	
19-19-5	御内意書上	文久3. 8.	縦紙	1通	菊四郎山通で付、五人組貞次郎宛願 田之口村五人組頭菊四郎→同村名主請寺下村友太郎・同村口保次郎・同五人組頭改次郎	
19-19-6	覚（塩売渡し勘形）	年月日未詳	横切紙	1通	塩売渡し之事 田之口村五人組頭菊四郎	
19-19-7	覚（年貢米送り状）	戊 11. 14	横切紙	1通	児島郡田之口村年貢 190俵、川口役所へ廻米の覚及び往来手形 田之口村名主半次郎→川口奉行	
19-19-8	〔石垣普請願案文〕	嘉永3. 4.	横切紙	1通	字奥谷池内腹付石垣普請	
19-19-9	覚（普請に付鉄道具借用書）	慶応2. 10.	横切紙	1通	田之口村五人組頭菊四郎→遠新次郎	
19-19-10	差上申一札之事	嘉永2. 6.	縦縞紙	1通	興除新田内其他の人の扱方について	（奥書）「梶次郎・還吉」
19-19-11	覚（鉄道具借用証）	嘉永2. 2. 11	縦紙	1通	田之口村五吉半合介→弥太郎外5人 田之口村五人組頭菊四郎・同改次郎→佐藤鉄太夫	
19-19-12	〔書状〕	年末詳 3. 6	横切紙	1通	熊の道を通り帰村するので、その心得で出掛けしてほしい	
19-20	〔田之口村名主中宛貞次郎書状〕	年末詳 7. 13	横縞紙	1通	熊鷹借仕銀の不足人について	
19-21	昨寅借用米八月六日別に申出候明石中一件、医師定吉処頭定即快方申出度義五日ニ申遣使者へ口上覚	卯 8. 5	横縞紙	1通	菊四郎作成 塩重出判について 庄右衛門才次郎の追込みが去る28日で赦免になった事について 六會藩士法書の写を指し上げる事について その他	
19-22	〔人別石高書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	高合六百八拾九石七斗九升九合 人数合千四百六拾五人	
19-23	覚（返答書）	年月日未詳	横切紙	1通	備中上成二任宅する 友敬	
19-24	〔人足管理空綴〕			1括り 〔7通〕		括りの紙差あり 紙差「寅寸老夫」

19-24-1	〔人足歴名書上控〕	慶応2. 8. 7 ～3. 4.	横切紙	1通		人名肩こ合点
19-24-2	〔人名書上控〕	年末詳 8. 16	横漣紙	1通		
19-24-3	覚（人足賃書上）	年末詳 12. 29	横漣紙	1通	郡代・郡奉行等役人接参に掛かる人足代 村宛に関して	墨線こて抹消
19-24-4	覚（人足書上）	寅 8. 20	横切紙	1通		
19-24-5	〔人足数書上控〕	年月日未詳	横切小切	1通		
19-24-6	覚（人足名書上）	慶応3. 4. 12	横切紙	1通		
19-24-7	〔人足書上控〕	寅 8. 19	横切小切	1通	人名と時間	
19-25	〔大嶋新次郎・福家織衛書状〕			1括り 〔3通 〔1包〕		一括り：19-25-1～4-2
19-25-1	〔田之口村五人組頭菊四郎宛大嶋新次郎書状〕	年末詳 正 19	横漣紙	1通	無事を喜び、また先日御馳走になった事 金子の事でし配をかけた事に対するの札 状、また母も厚く礼を言っていた事も書 き添えてある	包紙あり（包紙上書）「田之 口村五人組頭菊四郎殿 大嶋 新次郎 要用 平安」
19-25-2	〔田之口村名主栄太郎外3名宛大嶋新次郎書状〕	年末詳 正 21	横漣紙	1通	当暮の知行米の内三拾表を引かれては大 いに指支えるので私口を少々手延しても らう考えている 指越くだされた三拾両 は一先ずお返しする	包紙あり（包紙上書）「田之 口村名主栄太郎殿 愛三郎殿 菊四郎殿 改次郎殿 大嶋新 次郎」
19-25-3	覚（金銭受取覚）	慶応4. 正 29	横切紙	1通	金三拾両の借用証書 大嶋新次郎→田之 口村五人組頭菊四郎・改次郎	
19-25-4	〔金子四両受取関係書状〕			1包 〔2通〕		一包：19-24-4-1～2 包紙あり（包紙上書）「田之 口村五人与頭菊四郎殿 改次 郎殿 福家織衛 金子在中」
19-25-4-1	覚（金四両の受取証）	辰 2. 3	横切紙	1通	福家講出金の四両の受取 ○太郎→本家	
19-25-4-2	〔田之口村五人組頭菊四郎・改次郎宛福家織衛書状〕	年末詳 12. 24	横切紙	1通	講出金四両を送る	
19-26	〔福家伊織に掛かる借用書類〕	慶応元 3. 28 ～8. 1		1括り 〔8通〕		紙差一括り：19-26-1～8
19-26-1	〔菊四郎・改次郎宛福家伊織書状〕	年末詳 6. 16	横漣紙	1通	講の件について	包紙あり（包紙上書）「田ノ 口村五人組菊四郎殿 改次郎 殿 福家伊織」
19-26-2	〔菊四郎・改次郎宛福家伊織書状〕	年末詳 8. 1	横漣紙	1通	講出来迄の銀札貳貫式百目の取替につい て	包紙あり（包紙上書）「田ノ 口村菊四郎殿 改次郎殿 福 家伊織」
19-26-3	〔菊四郎・改次郎宛福家織衛書状〕	年末詳 3. 28	横漣紙	1通	借金拾五両の証書取替の件について	包紙あり（包紙上書）「田ノ 口村五人組頭菊四郎殿 同改 次郎殿 福家織衛 要用」
19-26-4	〔菊四郎・改次郎宛福家織衛書状〕			1包 〔2通〕		包紙あり（包紙上書）「田ノ 口村五人組頭菊四郎殿 同改 次郎殿 福家織衛」
19-26-4-1	〔福家宛改次郎・菊四郎書状口〕	年末詳 7. 1	横切紙	1通	年貢は名主取立なので文面は名主に申遣 わし返答する	19-26-4-2が包み込まれてい る
19-26-4-2	〔菊四郎・改次郎宛織衛書状〕	年末詳 6. 28	横切紙	1通	麦年貢銀払出しについて	
19-26-5	〔菊四郎・改次郎宛福家伊織書状〕			1包 〔2通〕		包紙あり（包紙上書）「田ノ 口村五人組菊四郎殿 改次郎 殿 福家伊織 要用」
19-26-5-1	覚（銀札請取覚）	巳 8. 1	横切紙	1通	銀札貳貫式百目の請取覚 福家伊織→菊	

19-26-5-2	〔田ノ口村五人組菊四郎・同改次宛福家伊織書状〕	年末詳 7. 20	横巻紙	1通	四郎・改次郎 講入用調書ご掛かる金子借用の件	包紙あり（包紙上書）「田ノ口村五人組菊四郎 改次郎宛福家伊織 要用」
19-26-6	借用申銀札之事	慶応元 8.	竖紙	1通	合老貫三百目の借用証 福家伊織→網村照次郎・田ノ口村菊四郎・同改次郎	包紙あり（包紙上書）「書付壹通」
19-26-7	借用申銀札之事	慶応元 8.	横切紙	1通	合老貫三百目の借用証 福家伊織→田ノ口村五人組頭菊四郎・同改次郎	包紙あり（包紙上書）「書付壹通」
19-26-8	〔照次郎・菊四郎・改次郎宛福家織律書状〕	年末詳 7. 9	横巻紙	1通	兼而借用の金子返済期日延引について	包紙ご紙を継ぎ天城村藩久郎の「福家様より今日中に田之口村まで大急届けるようことの仰せがあった」旨の書付あり 天城村藩久郎→藤一村田之口村迄同役中 紙紐一括り：19-27-1～4
19-27	〔五万人講の鬻札関係書状外〕			1括り〔4通		
19-27-1	〔田之口五人組頭菊四郎・同毎次郎・判頭青十郎宛土倉内藤岡光太郎書状〕	年末詳 10. 23	横巻紙	1通	土倉屋舗五万人講の鬻八百枚を加申し、浅加此面へ昨年の融通書鬻千枚を以て右の講流ひなるよう申し立て、以前のようにになったので、今日より鬻取り集め指し出し係の者に渡し、以後廿八日鬻開を致す旨	
19-27-2	覚	寅 10. 12	横切紙	1通	五百人講鬻札千枚を去る丑年ご受け取り融通書鬻ご振り替えて、銀札で払い上げてほしいとの事 菊次郎・海次郎・清十郎→藤岡光太郎	
19-27-3	覚	寅 11. 12	横切紙	1通	五万人講鬻札千枚を去る丑年ご受け取り融通書鬻ご振り替えて、銀札を払い上げた旨 田之口村五人組頭菊四郎・同毎次郎・同判頭青十郎→藤岡光太郎	
19-27-4	覚	寅 10. 26	横切紙	1通	鬻札七百九拾九枚、銀札貳貫三百九拾七匁を土倉屋舗五万人講銀として慥かに受け取った旨 田之口村五人組頭菊四郎・同毎次郎・清十郎→藤岡光太郎	
19-28	覚（借上払上金受取証）	卯 4. 3	横切紙	1通	改次郎→菊四郎	（端裏書）「慶応三丁卯出候御受取書」
19-29	〔田之口菊四郎宛下村友太郎書状一括〕			1括り〔2通		紙紐一括り：19-29-1～2 紙紐に「大崎取調善五郎一件海津長直認友太郎書」の木紙あり
19-29-1	〔田之口菊四郎宛下村友太郎書状〕	年末詳 10. 26	横切紙	1通	一昨日の仕勤の際ご頼んだ仕役諸入用を早々取調べ、明後廿八日までに帳面を私の手前へ送っていただきたい旨	
19-29-2	〔田之口村操四郎宛下村友太郎書状〕	年末詳 7. 17	横巻紙	1通	来る廿日の芝居一件について吟味し、また善五郎娘等を取り調べるため取調役頭が出張してくる旨 その際の宿家等の用意の取り計らいについて	
19-30	〔売買差留の品書上〕	丑 4.	横切紙	1通	呉服物・太物類・唐物等	
19-31	〔田之口村村役人中宛森本啓次郎書状〕	年末詳 10. 7	横巻紙	1通	浜田屋一件につき先方からは今以て何等	包紙あり（包紙上書）「田之

					の様子も申越さない、急速決答を給りたい	口村村役人中 森本啓次郎
19-32	〔黒住神造宮願	慶応2. 8.	美・横長	1冊	定四郎外21名→不明	
19-33	覚	卯 正 14	横切紙	1通	槌ヶ原菊三郎より大豆代不足分を請取った旨 下村勘二郎→田之口菊四郎	
19-34	覚（代金受取覚）	寅 12. 12	横切紙	1通	銀札三匁を分四厘を賄代として受け取った受取状 牢屋有方用所→不明	
19-35	〔銃書付	年月日未詳	横切紙	1通		
19-36	覚（岡山行掛り書上）	子 12. 17 ～丑カ. 10. 13	横断紙	1通		
19-37	〔入用書上及び請書			1纏め 〔2通		一纏め：19-37-1～2 1が2を包み形で纏められている
19-37-1	〔入用書上〕	慶応3. 11.	横切紙	1通	慶応2年倉敷浅瀬藩勤時の田ノ口村入用の書上書 栄太郎・愛三郎・菊四郎・改次郎→不明	
19-37-2	御請書の事	年末詳 11.	横断紙	1通	年貢上納の請書 76名連署	
19-38	吉備津宮御守	年月日未詳		1通		8.0×4.9(cm)
19-39	覚	辰 5. 21	横切紙	1通	残米お渡し申候の件 徳太郎→菊四郎	
19-40	〔書状その他〕			1括り 〔8通		紙紐一括り：19-40-1～8 紙邊に書付けあり「慶応二寅十一月十二日卯正月寅々御廻文書」
19-40-1	書上（利金書上）	寅 12.	横断紙	1通	田之口村請持名主栄太郎・五人組頭菊四郎の署名あり	
19-40-2	〔定米勘定書	寅 12.	横断紙	1通	折紙の裏に年貢請取通	
19-40-3	〔村々名主中宛利生貞次郎書状	年末詳 正 25	横切紙	1通	子年方去年寅迄の高掛り銀米書上等をこの状を披見次第お越し下されたい	
19-40-4	〔留書	年末詳 正 23	横断紙	1通	普請受取後の横取の件 借上金拂上の件 伊木龜丸の件等	
19-40-5	〔村々名主中宛利生貞次郎書状	年月日未詳	横切紙	1通	農兵用召こつき大庄屋村役人召し連れ出府の事書落しの件	
19-40-6	〔覚	年月日未詳	横切紙	1通	畑作塩兵の不足分書替願 雛形	
19-40-7	〔覚	寅 11.	横断紙	1通	当年小人返上米の件 宇野津御普請勘夫の件外	
19-40-8	〔書状下書及び相庭の覚〕	寅 12.	横断紙	1通	拝借分を書き上げ廿五日まで高掛書出とも送ってくれるようにという書状下書き 相庭之覚	
19-41	〔用状受取覚〕			1括り 〔3通		紙紐一括り：19-41-1～3
19-41-1	覚（用状受取覚）	卯 正 9	横切紙	1通	上村〇郎→田之口菊四郎	
19-41-2	覚（用状受取覚）	年末詳 12. 22	横切紙	1通	利生本治吉→田之口村役人中	
19-41-3	覚（用状受取覚）	寅 12. 27	横切紙	1通	種田井用場→田の口井用場	
19-42	〔大庄屋利生村貞次郎関係書状			1括り 〔1通 〔1括り〕		紙紐一括り：19-42-1～12
19-42-1	〔天城大島借入金関係書状〕	年末詳 正 20		1括り 〔3通		紙紐一括り：19-42-1-1～3
19-42-1-1	覚（借上金渡し状）	年末詳 正 20	横切紙	1通	明石定右衛門→役人	
19-42-1-2	覚（借上金渡し状）	年末詳 正 20	横切紙	1通	直次郎→岡崎屋	

19-42-1-3	〔菊四郎宛愛三郎・改次郎書状〕	年末詳	正 20	横切紙	1通	13両借入反手并分証文章稿添状 小人を用意次第片時も早く指出す事 五人組頭士勘こつて及び大楽王院宮薨 去こつき廻状 利生貞次郎→弓網・田之 口・下村・上村・稗田・柳田・呼松名主 中 田之口村森十郎弟松之介長屋入してい たが、この度病氣に及び御免仰せ付け られ迎人を指越すよう仰せ付けられ、早 速迎人指出すので届 兵粮費出こつて 長屋で病氣を煩い宿下を仰せ付けられ た田之口村善五郎の病状こつて 村々拝借正文を明日中に差越すよう に長屋中こゝいで病氣煩いの松之介の 迎人の件こつて 屋敷の西国御居所へ出立されるので在 夫を明後4日中、天城作事方用所へ指 出すよう 利生貞次郎→田之口・下村・ 上村・稗田・宇の津・呼松・塩生名主 中 天城屋舗 出陣こつき在夫并廻し共左 右次第附ける様天城用人より仰せ出 された 田ノ口村佐太郎用の義こつき明廿五 日出府の事 は山屋六之介→上 抱小人を来レ十八日朝五ツ時小人屋敷 まで罷出る件こつて 田之口・下村・稗 田・柳田・小川・赤崎・味野の名主宛
19-42-2	〔児島郡大庄屋金光清右衛門書状〕	年末詳	正 12	横切紙	1通	
19-42-3	〔廻状〕	年末詳	正 6	横繼紙	1通	
19-42-4	〔目附宛田之口村名主受持愛三郎書上〕		卯 12	横切紙	1通	
19-42-5	組合村々名主宛利生貞八郎書状	年末詳	12 15	横切紙	1通	
19-42-6	〔金光・小松宛大庄屋利生村貞次郎書上〕		卯 12	横繼紙	1通	
19-42-7	〔廻状口外〕	年末詳	12 12	横繼紙	1通	
19-42-8	〔村々名主宛利生貞次郎廻状〕	年末詳	正 2	横切紙	1通	
19-42-9	組合名主中宛貞次郎書状	年末詳	12 30	横繼紙	1通	
19-42-10	〔名主栄太郎・愛三郎宛大庄屋貞次郎書状〕	年末詳	12 24	横繼紙	1通	
19-42-11	覚（金銭受取証）	年末詳	正	横切紙	1通	
19-42-12	〔名主中宛利生貞次郎廻状〕	年末詳	12 15	横繼紙	1通	
19-43	〔廻状外〕				1纏め 〔5通〕	
19-43-1	〔長州征伐関係文書〕	年末詳	12 3～13	横繼紙	1通	
19-43-2	田之口方御役人中様利生貞次郎 御用急簡	年末詳	12 18	横切紙	1通	
19-43-3	組合村々名主中宛利生貞次郎廻状	年末詳	12 16	横切紙	1通	
19-43-4	覚（豆葉ごの貫目及び氏名書上）	年月日未詳		横切紙	1通	
19-43-5	書上		卯 12	横切紙	1通	

一纏め：19-43-1～5
19-43-5で巻いて一纏めにな
っている為S I Lティッシュ
で包む

19-44	〔請取覚外〕			1括り 〔6通 1枚〕		紙紐一括り：19-44-1～7
19-44-1	覚（浦觸字等請取）	閏 5. 24	横切紙	1通	下村伊八郎→田ノ口村菊四郎	
19-44-2	覚（用状通外受取）	年末詳 7. 10	横切紙	1通	下村伊八郎→菊四郎	
19-44-3	〔氏名書付〕	慶応元 12. 4	横切紙	1通		「慶応元丑十二月四日石野覚 兵衛・寺尾直之丞」の書付あり
19-44-4	覚（樋ヶ原村ノ役人への用状受取覚）	年末詳 8. 23	横切紙	1通	瀧井役場→不明	
19-44-5	覚（浦触書等受取）	丑 12. 19	横切紙	1通	下村役人→田ノ口村役人中	
19-44-6	〔菊四郎宛改次郎書付〕	年末詳 6. 19	横切紙	1通	借入銀こつき相談の件等	
19-44-7	〔書状断簡〕	年月日未詳	横切紙	1枚	指急ぎの頼みについて	前次 宛名・差出人不明
19-45	〔書上外〕			1括り 〔6通〕		紙紐一括り：19-45-1～6
19-45-1	〔氏名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	関井辰五郎・岡新左右衛門外11名の氏名書上	
19-45-2	〔変革の廻村についての取り決めの書上〕	亥 9.	横切紙	1通	変革こつき郡奉行、郡役人、代官が廻村するので、その時こ一日一人五合ずつ出す等の取り決めのひとつ書き7ヶ条と、その時の費用、お情等で負担する事	
19-45-3	覚（金銭勘定覚）	年月日未詳	横切紙	1通		
19-45-4	〔非常之節の入用書書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
19-45-5	〔定米勘定書〕	寅 12.	横切紙	1通	栄太郎・喜作→不明	
19-45-6	覚（蔵切手一枚の受取状）	年末詳 11. 27	横切紙	1通	喜作→栄太郎	
19-46	〔名主・五人組宛公頼右仲大夫書付〕	年末詳 5. 28	横切紙	1通	来春甲子年大祭二付大社申出の灯燈寄進の件 灯燈一張ご付、金200疋	
19-47	〔菊四郎・改次郎宛愛三郎書付〕	年末詳 閏 19	横切紙	1通	田之口村善五郎心得違の件について	
19-48	覚（海岸縮没賃書上）	寅 12. 13	横切紙	1通	佐太郎→菊四郎	
19-49	覚（入用銀新地也子銀取立の事等書上）	年月日未詳	横切紙	1通		付箋7枚あり
19-50	〔書状外〕			1纏め 〔3通〕		一纏め：19-50-1～3
19-50-1	廻文書の写し	年月日未詳	横切紙	1通	山坂村松蔵の盗んだ物のリスト	
19-50-2	〔人別石高書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
19-50-3	〔菊四郎宛弓綱喜作書付〕	年末詳 5. 25	横切紙	1通	久五郎願上米の件について	
19-51	〔松井久之介誅戮理由について〕	寅 4.	横切紙	1通		
19-52	覚（算数書上）	年月日未詳	横切紙	1通	仁蔵→田ノ口村役人中	
19-53	口上	年末詳 9. 17	横切紙	1通	村取かえ約定金書上 上店→五人組	
19-54	〔菊四郎・改次郎宛栄太郎書付〕	年末詳 11. 19	横切紙	1通	帳付の義に関する文 末尾公改次郎より 「年番は当番お病中こ不明年番を勤める」 旨の文と菊四郎の「帳付を断わる」旨の文面が貼られている	
19-55	〔書渡等括り〕			1括り 〔8通〕		一括り：19-55-1～8
19-55-1	〔十二月書入金書上〕	子 12. 10 ～丑 12. 14	横切紙	1通		
19-55-2	〔金子等出入書付控〕	寅 8. 9 ～9. 26	横切紙	1通		
19-55-3	覚（用状請取）	寅 12. 26	横切紙	1通	小川村→田ノ口村役人中	
19-55-4	覚（用状受取）	年末詳 12. 24	横切紙	1通	呼松村押場→田之口村押場	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

19-55-5 19-55-6	〔書上〕 〔覚書〕	卯 3. 2 年月未詳 16	横断紙 1通 横切紙 1通	田ノ口村用場一宛名破損 福屋・郡代・定吉・土倉等に関するやりとり覚之書	
19-55-7 19-55-8 19-56	〔代金覚〕 記（用状受取） 〔菊四郎・改次郎宛福家織衛書状〕	卯 6. 15 辰 2. 23	横切小切 1通 横切紙 1通 1包〔3通〔1枚〕	薪・縄・手房代 利性役場受取	一包：19-56-1～4 包紙あり（包紙上書）「田ノ口村五人組頭菊四郎殿 改次郎殿 福家織衛 金在中」 包紙に紙紐がかけられてあり紙紐に紙差が結んである 紙差の書付「福家親父正月御出金 同七月十二日上店へ払入申候
19-56-1 19-56-2 19-56-3 19-56-4	覚（金四両領収） 〔白紙〕 〔菊四郎・改次郎宛織衛書状〕 舌代	卯 7. 13 年月日未詳 年末詳 12. 晦日 年月日未詳	横切紙 1通 横切紙 1枚 横断紙 1通 横切紙 1通	岡崎屋左太郎→菊四郎 金子4両送付の件 別紙届の事 織衛→菊四郎・改次郎	（端裏書）「右書面ハ五三次殿へ遣ス御状 卯正月十六日用意侍置申候」 紙紐一括り：19-57-1～5
19-57 19-57-1	〔銭取覚外〕 時付	年末詳 3. 3	1括り〔5通〕 横断紙 1通	天城御座鋪兼出陣の際村々より出していた人夫が途中より減ったため、これまでに帰った者の居る村は早々に届け出る旨 利性貞次郎→弓網之外組合村々名主中 昨日廿五日に小串村の用場こやって来た者の尋ねこつて 村方にお立入っていない旨 五人組頭兩人→小串村役人中 竹次郎宿元へ金貳両、熊吉宿元へ金壹両計金三両を慥かに受け取った旨 直次郎→岡崎屋 三百廿四匁、金貳両を新之介、豊蔵兩人へ路用金をお渡し下されて、兩人分を私手代と取替えた旨 佐太郎→本家 新抱小人七拾五人の組合書報知及び御目見への為、明後日夕迄に岡山へ遣わされるように	
19-57-2 19-57-3 19-57-4 19-57-5	口演 覚（金三両の請取） 覚（取替金覚） 〔田ノ口外9ヵ村名主中宛利性貞二郎書状〕	辰 正 25 年末詳 2. 晦日 年末詳 2. 27 年末詳 2. 29	横切紙 1通 横切紙 1通 横断紙 1通 横断紙 1通		
19-58 19-59	〔簡〕 〔注巻外〕	年月日未詳	1纏め〔7枚〕 1括り〔2通〕		短冊状に切られている 一括り：19-59-1～2 紙の帯あり（帯上書）「盆（貧）民書上類紙 大庄屋渡行候状之内」
19-59-1 19-59-2	〔書上〕 御注進	年月日未詳 年月日未詳	縦切紙 1通 縦切紙 1通	音五郎へ盗品を渡した件 男を仰せの通り埋葬した事を注進 大庄屋利性村貞次郎→当番目付	
19-60 19-61	〔金子勘定書〕 覚（用状受取）	年月日未詳 年末詳 3. 22	横断紙 1通 横切紙 1通	弓網村喜作→不明	（端裏書）「名倉様が利性行 三月廿一日出 下村方廿二日

19-62	嘉永五子年方 虚無僧中泊名録 田之口役場	嘉永5. 2. 8 ～明治元 4. 7	美・横長	1冊		受取 直く引綱へ遣申候
19-63	〔賃金書上〕	卯 正 10	横刃切	1通		
19-64	〔寛〕			1纏め 〔2通〕		一纏め：19-64-1～2 19-64-2が19-64-1の中にあ った 纏まっていた為、S I Lティッシュで包む
19-64-1	覚（勘勘定）	寅 4. 1	横刃紙	1通	岡崎屋→上店	
19-64-2	〔番号覚〕	年月日未詳	横刃切	1通		メモ書カ
19-65	〔農兵関係書状等〕			1括り 〔8通〕		紙紐 括り：19-65-1～8 〔紙紐上書〕 叩着農兵外歩 兵]
19-65-1	酒告高表数更加味書拔	慶応2. 3.	横刃紙	1通		
19-65-2	〔組合村々名主利性貞次郎書状〕	年末詳 8. 14	横刃紙	1通		
19-65-3	〔尾崎菊四郎宛植野孫三郎書状〕	年末詳 11. 28	横刃紙	1通	農兵組立用について 利性組集所が粗宅へ仰せ付けられたので 名主・年寄より廻文 台場普請へ出達の 事を通知した 農兵教授方之者児島郡へ出張について 組合割について 田之口村五人組頭貞次郎・養弟良祐の池田 伊勢守輕輩を召し抱えられ、尾崎良祐と 改め同居していたが、宗門等は屋敷で改 められるので人馬帳を指除 赤崎惣平→田之口村菊四郎 農兵氏名カ 下村伊八郎→菊四郎	
19-65-4	〔児島郡大庄屋中宛左分利久之介書状等〕	寅 11. 26	横刃紙	1通		
19-65-5	〔村々名主利性貞次郎書状〕	年末詳 11. 26	横刃紙	1通		
19-65-6	奉願上	年月日未詳	横刃紙	1通		
19-65-7	覚（塩軍上金受取）	卯 2. 9	横刃紙	1通		
19-65-8	〔田之口村人名書上〕	年月日未詳	横刃紙	1通		
19-66	覚（替金受取）	卯 10. 9	横刃紙	1通		
19-67	〔田之口村五人組頭尾崎改治郎・菊四郎宛藤井斎司書状〕	年月日未詳		1袋 〔2通〕		一袋：19-67-1～2 封筒あ り 裏面に西中嶋町阿波屋台 右衛門方止宿とあり
19-67-1	覚（参宮の節の取替金受取）	年末詳 11.	横刃紙	1通		
19-67-2	〔藤井斎司書状〕	年末詳 11.	横刃紙	1通	藤井斎司→田之口村五人組頭衆中 法改正のため岡山表の雇人足で祈禱 御 祓 する事の許可願 福山中津京付浅蔵五十余娘こと十六の奉 公について 下津井村・吹上村・田之口村・味野村の 牢屋敷娘有代 呼松村五兵衛→引綱喜作	
19-68	〔浅蔵娘ことの奉公先書上〕	子 7.	横刃紙	1通		
19-69	覚（牢屋敷娘有代受取）	寅 11. 11	横刃紙	1通		
19-70	〔書状・金銭覚書外〕			1括り 〔4通〕 〔1纏め〕		一括り：19-70-1～5-2
19-70-1	〔田之口村名主友太郎・保太郎宛用所書状〕	年末詳 11. 20	横刃紙	1通	前京都小人田之口村芳吉次郎について、 及び不足金を早々払出すように	
19-70-2	〔田之口村名主友太郎宛用所書状〕	年末詳 11. 晦日	横刃紙	1通	前京都小人芳吉次郎について、及び払出 についての返答をするように	裏に「児島郡」
19-70-3	覚（年賦勘定書）	年月日未詳	横刃紙	1通		
19-70-4	〔置代金書上〕	丑 12.	横刃紙	1通	丑極月相済口	
19-70-5	〔金銭覚書〕			1纏め 〔2通〕		一纏め：19-70-5-1～2 19-70-5-1の内、19-70-5-2 あり

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

19-70-5-1	覚（村入用取替）	戊 6. 28	横巻紙	1通	菊四郎書出	
19-70-5-2	〔金銭書付〕	年月日未詳	横切小切	1通		
19-71	覚（扶持方米入用）	寅 5. 7 ～9. 27	横切紙	1通	5月7日から9月27日までの米入用書上	付紙あり
19-72	〔塩売高書上〕	子 10. 4 ～5. 3	美・横半折	1冊		
19-73	〔稻不熟につき徳取願 案文〕	寅 10.	横巻紙	1通	稻も風損 時頃ぬれにつき不熟	
19-74	〔支度料請取覚〕	亥 7.	横切紙	1通	請取案文の記載あり 菊四郎一書場衆中	
19-75	〔船所持人変更願 一括〕			1括り 〔2通		紙紐一括り：19-75-1～2 紙紐に「船書物」の記述あり
19-75-1	奉願上	慶応3. 5.	縦紙	1通	児島郡彦崎村長四郎が所持している六拾石六反の船書艘を焼印付をそのままて田之口村三蔵へ売渡したく、その船を帳面に付け替えて欲し旨 彦崎格主良藏・喜作→小林祐衛門・松本治兵衛	（端裏書）「田之口」裏に「表書松之義承届候以上 小林祐衛門 松本治兵衛 名主 喜作殿 良藏殿」の奥書あり
19-75-2	奉願上	慶応3. 9.	縦巻紙	1通	上置仲新田外七番喜之介が所持していた式反の船書艘を焼印付をそのままて児嶋田之口村宇佐藏へ売渡したく、帳面を付け替えて欲し旨 外七番名主泰三郎・田之口村格主受持迫間村栄太郎→小林祐衛門外1名	（端裏書）「田之口村」裏に「表書松之義承届候已上 小林祐衛門 松本治兵衛 名主泰三郎殿 栄太郎殿」の奥書あり
19-76	〔書状外〕			1括り 〔2通		紙差一括り：19-76-1～2
19-76-1	〔菊四郎宛愛三郎書状〕	年末詳 11. 5	横巻紙	1通	出勘旅取返の取付掛かりの手伝い依頼借上金受取書持参	（書状表書）「菊四郎様 河内屋二而愛三郎 急役用 慶応三年九月 御屋敷様御借上金請取書も此内有り」
19-76-2	覚（領収書）	卯 9. 16	横巻紙	1通	借上金之内田之口村分払上金の受取について 丸川源右衛門外2名→田之口村格主受持愛三郎	包紙あり（包紙上書）「覚書 壹通」
19-77	〔岡山が我方迄の役場通筋道を記す文〕	年月日未詳	縦切小切	1通	二日市村・七日市村等格が記されている	
19-78	覚（支度料の受取）	亥 6. 5	横切紙	1通	児島郡田之口村五人組頭菊四郎→不明	
19-79	〔氏名及び金額書上〕	卯 4.	半・横長	1冊	児島郡田之口村分 合三拾三両貳歩	
19-80	覚（飼養請取）	年末詳 2. 20	縦切小切	1通	下津井村用場→田之口村用場	
19-81	〔亀之助関係の覚外〕			1括り 〔4通		紙紐一括り：19-81-1～4 紙紐に「岡屋書付」の記載あり
19-81-1	証書之事	年月日未詳	縦切紙	1通	借用正文 田之口村永吉→亀之介	
19-81-2	覚（金子受取）	寅 12. 13	縦切小切	1通	亀之助→岡崎屋	
19-81-3	覚（金子受取）	慶応2. 5. 24	横切紙	1通	亀之助→岡崎屋	
19-81-4	〔菊四郎宛高景梅太郎書状〕	年末詳 2. 12	横切紙	1通	亀之助と永吉の出入一件について	包紙あり（包紙上書）「児嶋郡田之口五人組頭菊四郎様 高景梅太郎 急要用」
19-82	〔定米凡積高書上控・天城屋敷借上金外〕			1括り 〔7通		一括り：19-82-1～7
19-82-1	〔定米凡積高書上控〕	卯 9.	横切紙	1通	田之口村格主受持栄太郎外3名→不明	
19-82-2	慶応三年卯九月 田方早損無毛地亩数書上帳	慶応3. 10.	横切紙	1通	五人組頭次郎外3名→不明	
19-82-3	〔出勘命令書の廻文〕	年末詳 5. 17	横切紙	1通	菊四郎→半頭中	

19-82-4	『借上明細』	年月日未詳	横切紙	1通	田之口村等	
19-82-5	覚（金子渡泰次）	年末詳 9. 9	横切紙	1通	定右衛門一役人	
19-82-6	覚（借上金渡泰次）	年末詳 8. 9	横切紙	1通	塩屋・岡崎屋	
19-82-7	〔大屋敷借上金書上〕	慶応3. 9.	横切紙	1通	請取書入用の件について	
19-83	〔初穂料書上〕			1括り 〔2通 〔1冊		紙差一括り：19-83-1～3 19-83-1で19-83-2及び19-83-3を巻き込んで括られている
19-83-1	『店名・人名・金銭書上』	年月日未詳	半・横半折	1冊		
19-83-2	覚（初穂料）	辰 正 23	縦切紙	1通	勇蔵→五人組頭	
19-83-3	〔奥住集上集金書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
19-84	〔切手受取〕			1括り 〔2通		紙差一括り：19-84-1～2 紙差こ「切手受取式牧 たら十二月」とあり
19-84-1	覚（切手受取）	寅 12. 12	横切紙	1通	引綱喜作→田ノ口菊四郎	
19-84-2	〔遠藤村持方反切手受取の事〕	年末詳 12. 11	横切紙	1通		
19-85	〔沙汰書〕	戌カ.	美・横長	1冊	田の口村たかの跡隠置で付、関係者処罰	文中に「去レ酉」とあり
19-86	〔大庄屋貞次郎田ノ口村定吉一家より報告書〕	年末詳 7. 24	美・横長	1通	定吉井戸で溺死した件についての報告	
19-87	〔田之口村船出入赦免願・名主指助之願〕	年月日未詳		1括り 〔1纏め 〔1包 〔1通		紙差一括り：19-18-1～3
19-87-1	〔田之口村船出入赦免願・名主指助之願〕			1纏め 〔6通		19-87-1-1～6までが重ねられて一纏めになっている
19-87-1-1	乍恐御敷奉申上候	年月日未詳	横切紙	1通	田之口村は讃州渡毎場、金毘羅御伽山往來筋で参詣人へ種々売買していたところ、去月中旬より船出入差留ひより、村方一同不融通迷惑につき船出入赦免願	
19-87-1-2	〔奠願書案文〕	年月日未詳	横切紙	1通	19-87-1-1と同主旨	
19-87-1-3	〔奉奠願候口上案文〕	年月日未詳	横切紙	1通	19-87-1-1と同主旨	
19-87-1-4	奉願上口上	寅 5.	横切紙	1通	村方名主役当分受持喜作・照次郎兩人共諸算用等何れも等閑で非常の用も指支えの為、山村名主安左衛門と指助えてほしい	
19-87-1-5	〔奠願書案文〕	寅 5.	横切紙	1通	19-87-1-1と同主旨	
19-87-1-6	奉願上口上	寅 5.	横切紙	1通	19-87-1-4と同主旨 田の口村半頭定右衛門外6人・五人組頭貞次郎・菊四郎→不明	
19-87-2	乍恐御敷奉申上候	寅 5.	縦切紙	1通	田之口村は讃州渡毎場、御伽山参詣之者へ売買渡世していたところ、去月中旬より船出入指し止めになり、不自由している。船の出入を許可してほしい。田之口村半頭惣代2人・五人組頭2人・名主受持引綱村2人→不明	包紙あり（包紙上書）「平野久右衛門様」
19-87-3	乍恐御敷奉申上候	寅 5.	縦切紙	1包 (2通	19-87-2と同じ文面で2面入っている	包紙あり（包紙上書）「上」
19-88	乍恐奉願上	子. 6.	縦切紙	1通	倅の不孝を詫び、宗門帳から外す様願う	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

19-89	〔防州及び岡山領分野村の人名及び年令書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
19-90	〔田之口村酒造人株高・冥加味書上〕	卯 12.	横断紙	1通		
19-91	〔仕込高書上〕	慶応3. 12.	横切紙	1通	酒造米高五拾石、幸介等	
19-92	通行状	年末詳 7. 25	竖断紙	1丁	安原八太郎→日置十左衛門外1名	帳はずれ
19-93	〔命令書〕	年末詳 7. 25	竖断紙	1丁	通行の道筋を差し付け様こ 利生貞次郎 一名主中	
19-94	〔書状・借用手形外〕			1括り 〔3通 〔3枚 1枚		紙差一括り：19-44-1～6
19-94-1	廻状包紙	年月日未詳		1枚		包紙のみ（包紙上書） 御用 大主屋田之口村横断皮要右衛門 殿 福田甚左衛門 （包紙裏書） 木継早々可相 届候
19-94-2	廻状包紙	年月日未詳		1枚		包紙のみ（包紙上書） 御用 大主屋田之口村横断皮要右衛門 殿 福田甚左衛門 （包紙裏書） 木継可相届候
19-94-3	児島郡備中大庄屋中宛福田甚左衛門書状	午 7. 27	横断紙	1通	新規の船を営む場合は、船我の帆扇寸尺 等を願ひ出て無印で乗ってほならない旨 を触れなさいという旨	
19-94-4	児島郡備中大庄屋中宛福田甚左衛門書状断簡	年月日未詳		1枚	組合村々にし得るように触れた旨を知ら せる	前欠
19-94-5	〔各々宛菊四郎書状〕	年末詳 5. 20	横断紙	1通	五万人講こつて小川よりの廻文で定日 延引の村々は其村より岡山へ直に払上 げてくれる様ことの件こつて	
19-94-6	借用申手形之事	天保6. 12.	竖紙	1通	合老貫式百五拾文の借用書 借主長右衛 門・証人定右衛門→万蔵	（奥書） 「五人組貞次郎」
19-95	〔加藤云兵衛書状〕	卯 12. 5	横切紙	1通	下津井并海岸着船場迄のとき道筋警衛の ため両役と耕戦隊役の隊長出張する事 金光青右衛門在出こつき拙者より申入	
19-96	慶応三年出来塩辰二月払上御運上取込帳	慶応4カ.	半・横長	1冊		最後に「去卯三月塩御運上辰 二月十三日藤崎惣平殿方へ嘉 市へ持遣ス」とある為、年代 を慶応4年とする
19-97	〔古浜塩高書上〕	年月日未詳	半・横長	1冊		
19-98	慶応二年寅十月 田方御徳取願上帳口 児島郡田之口村	慶応2. 10.	美・横長	1冊		
19-99	願上書	慶応2. 正	竖紙	1通 (3枚)	尾崎五三治外4名、池田伊勢屋輩を抱え られたので、人馬帖より除いてほしい旨 田之口村名主請寄 網村照次郎外2名→ 金光青右衛門	挟み込み書付あり「定」
19-100	配札仕来	年末詳 2. 21	美・横長	1冊	変革を仰せ出されたので左之通申談 大 崎台三郎→組合村々名主中	
19-101	慶応三年卯正月 村旗米売米并不足米極貧者扶持米共 書上帳 田之口村	慶応3. 正	半・横長	1冊	田之口村五人与貞次郎外4名作成	
◆◆◆ 〔箱20〕 20-1～20-63 ◆◆◆ 20-1	明治式拾五年起 仕込査定表	明治25. ～大正4.		1綴		24.2×16.8(cm)

					〔2冊	21.4×14.8(cm) 明治25年～明治43年迄と明治 44年～大正4年まで 罫紙 （裏表紙）「田之口岡崎屋」
20-2	明治十二年八月 書出帳	明治2. 8.	美・横判折	1冊		
20-3	三十六年五月十四日 資本帳 会社	明治36. 5. 14		1冊		26.5×18.6(cm) 罫紙 罫紙 の表紙がついている
20-4	明治三十七年 配当金帳 尾崎会社	明治37.		1冊		24.3×16.0(cm) 罫紙 罫紙 の表紙がついている
20-5	明治三十七年 未払物品受払帳 尾崎醤油合名会社	明治37.		1冊		23.8×16.1(cm) 罫紙 罫紙 の表紙がついている
20-6	自明治三十九年 会計簿	明治39. ～大正元		1冊		23.8×16.6(cm) 罫紙
20-7	明治四拾三年 諸未帳	明治41.		1冊		24.7×16.8(cm) 罫紙 罫紙 の表紙がついている
20-8	明治四十年起 認可指令書綴 児島郡醤油製造組合長	明治41.		1綴 〔9通		27.5×20.1(cm) 24.5×16.5(cm) 罫紙
20-9	四十三年度 未納者	明治45. 4. 22	罫紙	1通		罫紙
20-10	明治四十四年度 経費及基本財産蓄積金未納者	明治44. 12. 30	半・縦	仮1冊		罫紙
20-11	児島郡醤油組合業務報告	明治45. 4. 22 ～3.	半・縦	仮1冊		罫紙
20-12	明治四拾参年度 経費及蓄積金徴収簿 其他徴収入金簿 未記載ス 児島郡醤油組合	明治43.	半・縦	1冊		罫紙
20-13	明治四拾参年分 収受文書綴 児島郡醤油製造組合	明治43.	半・縦	1綴 〔35通		挟み込み文書あり 昭和四拾 参年度岡山県醤油醸造組合聯 合会経費収支予算書 罫紙
20-14	引継目録 簿冊器具ノ部	明治44. 5. 23	半・縦	仮1冊		22.4×15.1(cm) 表紙付箋 あり「二、三 尾崎会社」
20-15	第二回醤油醸造講習録	明治44. 5. 5		1冊		罫紙
20-16	明治四十四年度 経費及蓄積金徴収簿 児島郡醤油組合	明治44.	半・縦	1冊		罫紙
20-17	明治四十四年度 経費及基本財産蓄積金共歳入出総計 決算書 児島郡醤油組合	明治44.		仮1冊		23.7×16.9(cm)
20-18	明治四十五年度 経費歳入出予算書 児島郡醤油組合	明治45.		仮1冊		23.7×16.9(cm)
20-19	児島郡第六支部規定	年月日未詳	半・縦	1冊		罫紙
20-20	明治四十五年・大正元年度分 経費収入決算 写 歳入 ノ部	明治45.	半・縦	仮1冊		
20-21	明治四十五年度 経費徴収簿 児島郡醤油醸造組合	明治45.	半・縦	1冊		罫紙
20-22	大正元年度 経費並蓄積金徴収簿 岡山県醤油醸造同業 組合 児島第六支部	大正元	半・縦	1冊		罫紙
20-23	〔書類綴	大正2. 3. 12 ～6. 12	半・縦	1綴 〔5通		別紙依頼書・大正三年醤油製造業廃業申 告書 磯本鹿次郎除名の件について ・ 津崎富三郎辞職届・津崎富三郎辞職書 支部長尾崎岩台へ不詳
20-24	〔第六支部臨時総会案内	大正2. 1. 22		1通		綴り紐にメモあり 児島郡琴 浦村尾崎岩台氏内一棟シタ リ」
20-25	大正元年八月十八日味野町蛭子屋ニ於テ第六支部役員会 出席簿	大正2. 8. 18	罫紙	1通		9.0×14.2(cm)
20-26	〔大正二年度歳入及び歳出予算書 岡山県醤油同業組合 児島郡第六支部	大正2.		仮1冊		24.7×16.8(cm)
20-27	〔尾崎岩台宛小川虎彦書状	年末詳 8. 4	罫紙	1通		過日の札及び五拾四円三十六銭四厘受取 と未支払経費調査書拔擧送付通知 小川分
20-28	記（雇人支払・郵便料外）	年月日未詳	罫紙	1通		
20-29	大正二年度 歳出予算書 醤油同業組合 児島郡第六支	大正2.		1通		24.7×16.8(cm)

20-30	部 大正元年度二月十日 第六支部臨時総会議案其他打合事項	大正元 2. 10		1綴 〔2通 仮1冊	大正二年度歳入予算書もあり	24.7×16.8(cm)
20-31	岡山県醤油醸造司業組合児島郡第六支部業務執行規定	年月日未詳		仮1冊		24.8×16.8(cm)
20-32	〔大正元年度経費財産蓄積金歳入出決算書外書類綴〕	大正元		1綴 〔10通	大正元年度経費財産蓄積金歳入出決算書、 児島郡第六支部大正元年度経費歳入出予算書、 相談会開催案内、大正元年度二月十日第六支部臨時総会議案其他打合事項 徴収告知書、メモ等	ビンの錆の為S I Lティッシュで包む
20-33	第壹号 大正元年度経費収支決算書 児島郡醤油組合	大正元		仮1冊		24.7×16.7(cm)
20-34	〔児島郡第六支部販売組組織申込案内〕	大正2. 8. 23		1纏め 〔2通	発起者惣代尾崎岩治	24.7×16.8(cm) 同文を印刷したものか2通二ツ折こして一纏めになっている
20-35	通知案	大正2. 8. 8		1通	役員会開催通知 岡山県醤油司業組合児島第六支部長尾崎岩治→不明	25.2×18.0(cm)
20-36	醤油組員へ	大正2. 9. 12	縦紙	1通	相談会案内案文 醤油司業販売事業発起惣代尾崎岩治→不明	
20-37	〔児島郡醤油製造組合大正元年度組合経費歳入出決算書外書類綴〕	大正元		1綴 〔11通	大正元年度組合経費歳入出決算書、経費収支決算書、 児島郡醤油組合明治四十五年度経費歳入出予算書、 大正元年度経費歳出決算書、 児島郡醤油組合明治四十五年経費歳入出予算書、 基本財産蓄積金清算書、 蓄積金決算書、メモ	
20-38	〔大正元年度経費財産蓄積金歳入出決算書外書類綴〕	大正元		1綴 〔4通	大正元年度経費財産蓄積金歳入出決算書、 児島郡第六支部大正元年度経費歳入出予算書	右肩がペンで綴じられている 罫紙
20-39	大正十五年二月十一日十二日 金銭仕納口帳 尾崎	大正15. 2. 11~12		1冊		24.8×17.2(cm) 罫紙
20-40	慶応元年霜月調之 備忘録 備忘録尾崎先生 三番	慶応元 11.		1冊		19.0×7.5(cm)
20-41	慶応元年丑八月廿八日調 備忘録 壹番	慶応元 8. 28		1冊		18.5×7.2(cm)
20-42	慶応三年卯青陽佳日 元明史略要字録	慶応3. 正		1冊		18.5×7.2(cm)
20-43	〔字録〕	年月日未詳	横半折	1冊		18.5×7.5(cm)
20-44	享和三年亥 文化元子同二丑司三寅 辻人勘定口	享和3. ~文化3.		1冊		(裏表紙) 耕徹花亭 好 花亭二番耕備 21.5×9.5(cm) (裏表紙) 尾崎宗賢
20-45	〔手習手本〕	年月日未詳	折本	1帖		
20-46	天保六未歳 万事口帳	天保6. 正 ~12	半・横長	1冊		
20-47	八門・(㊦) 甲之次第口伝	年月日未詳	半・縦	1冊		
20-48	兼題狂歌三吟	年月日未詳	半・縦	1冊		
20-49	〔大正十年八月白尾峠外書出帳〕			1括り 〔5冊		一括り : 20-49-1~5
20-49-1	大正拾年八月吉日 白尾峠功書出帖	大正10. 8.	半・横長	1冊		(裏表紙) 尾崎会社
20-49-2	大正拾年八月吉日 奥・小田ノ口・岡部書出帳	大正10. 8.	半・横長	1冊		(裏表紙) 尾崎会社
20-49-3	大正拾年八月吉日 弓網歳川書出帳	大正10. 8.	半・横長	1冊		(裏表紙) 尾崎会社
20-49-4	大正拾年八月吉日 西部書出帳	大正10. 8.	半・横長	1冊		(裏表紙) 尾崎会社
20-49-5	大正拾年八月吉日 東部書出帳	大正10. 8.	半・横長	1冊		(裏表紙) 尾崎会社
20-50	明治八年亥盆前 貳冊之内 書出帳 奥住 小田ノ口 岡崎	明治8.	半・横半折	1冊		
20-51	明治八年亥盆前 貳冊之内 書出し帳 峠・岡・中・明	明治8.	半・横半折	1冊		

20-52	石村共 岡崎屋 明治十年丑日七月十三日 書出し帳 老冊 岡崎舎	明治10. 旧7. 13	半・横半折	1冊	所得決定額通知書と所得税領収書の綴
20-53	明治十一年寅日十二月 書出し帳 岡崎舎	明治11. 旧12.	半・横半折	1冊	
20-54	明治十二年日十二月 書出し帳 田之口 岡崎舎	明治12. 旧12.	半・横半折	1冊	
20-55	明治十三年辰十二月 書出し帳 岡崎屋	明治13. 12.	美・横半折	1冊	
20-56	明治三十七年 処得税決定額印	明治37. 9. 15 ～大正14. 11. 9		1綴 〔48通〕	
20-57	九月十八日 各様 書出入用通 岡崎屋	年未詳 9. 18	半・横半折	1冊	縦紙を折本状態に折っている
20-58	〔手習手本〕	年月日未詳	折本	1帖	
20-59	〔手習手本〕	年月日未詳	縦紙	1通	
20-60	享和二年戊七月 先祖於古屋敷安置御立堀堀料寄進	享和2. 7.	美・横長	1冊	
20-61	明治己之申書出し帳 極月 田ノ口 岡崎屋	年未詳 12.	美・横長	1冊	
20-62	寛 (商品代金書上)	亥 正 20	横断紙	1通	かつらや万蔵→岡崎屋
20-63	十五年八月十七日十八日十九日二十日 金銭仕納帳 尾崎	大正15. 8. 17～20		1冊	
24.8×17.2(cm) 野紙					
◆◆◆ 〔箱21〕 21-1～21-48 ◆◆◆					
21-1	増續大廣益會玉篇大全西七畫	年月日未詳	半・縦	1冊	漢和辞典 箱21については尾崎家の茶箱より私言その他を除いて移し茶箱は尾崎家で残す
21-2	増續大廣益會玉篇大全寅三畫上	年月日未詳	半・縦	1冊	見返しに「安永九年庚子再刻校正監本」の記載あり
21-3	増續大廣益會玉篇大全子	年月日未詳	半・縦	1冊	
21-4	増續大廣益會玉篇大全辰四畫上	年月日未詳	半・縦	1冊	漢和辞典
21-5	増續大廣益會玉篇大全卯三畫下	年月日未詳	半・縦	1冊	
21-6	増續大廣益會玉篇大全丑一二畫	年月日未詳	半・縦	1冊	7.0×16.5(cm) 21-14-1、21-14-2を中心に21-14-3で巻いて一纏めになっている
21-7	増續大廣益會玉篇大全巳四畫下	年月日未詳	半・縦	1冊	
21-8	増續大廣益會玉篇大全午五畫	年月日未詳	半・縦	1冊	
21-9	増續大廣益會玉篇大全亥自十畫至十七畫	年月日未詳	半・縦	1冊	
21-10	増續大廣益會玉篇大全戌八九畫	年月日未詳	半・縦	1冊	
21-11	増續大廣益會玉篇大全申六畫下	年月日未詳	半・縦	1冊	
21-12	増續大廣益會玉篇大全未六畫上	年月日未詳	半・縦	1冊	
21-13	廣益字典節用集序	天保9.		1冊	
21-14	請求書及び領収書			1纏め 〔2綴〕 〔1纏め〕	
21-14-1	〔代金請求書〕	申 6. 9 ～7. 24		1綴 〔4通〕	一纏め:21-14-2-1～4纏まっていた為SILティッシュで包む
21-14-2	〔代金勘定書外〕			1纏め 〔4通〕	
21-14-2-1	記 (代金勘定)	年未詳 7. 13	横断紙	1通	樟子直し・ケヤキ板・サクラ板 井上幸三郎→尾崎 かとや→岡崎屋 井上幸三郎→尾崎醬油店
21-14-2-2	記 (代金勘定書及び領収書)	年未詳 7. 13	横断紙	1枚	年月日の記載のないものもあるが「申」と記されているも
21-14-2-3	記 (代金勘定書)	明治10. 12.	縦断紙	1通	
21-14-2-4	〔数字覚書断簡〕	年月日未詳	縦刃小切	1枚	
21-14-3	〔代金請求書及び領収書〕	明治11. 旧7. ～8.		1綴 〔31通〕	

21-15	請求書及び領収書	明治2. 7. ～8.	1綴 〔22通〕		のもあり、明治41年分を綴ったと思われる 紙綴綴：21-15-1～22 年月日のないものもあるが記載されている年がすべて明治42年の為、明治42年分と思われる
21-16	岡崎屋関係書類		1纏め 〔4通〕 〔1綴〕		—纏め：21-16-1～3
21-16-1	証	明治8. 7.	1丁	牛乳搾取営業人岡田吉四郎→岡崎や	17.0×19.6(cm)
21-16-2	証	明治8. 旧8.	1丁	牛乳搾取営業人岡田吉四郎→岡崎や	17.0×19.6(cm)
21-16-3	記（代金勘定書）	年末詳 旧12.	横切紙 1丁	大車→岡崎や	
21-16-4	記（代金請求書及び領収書）	年末詳 12. 30	横切紙 1丁		
21-16-5	請求書及び領収書	明治8. 9. ～39. 正	1綴 〔37通〕		
21-17	岡崎屋宛請求書及び領収書		1綴 〔39通〕		年月日の記されているものは大正2年2月となっているがその他は2月のみ記されているものもあり、大正元年分も含まれているのか、大正2年分が不明 紙紐で巻かれている 年月日の記されていないものもあるが、昭和42年～43年分の綴と思われる 紙紐で巻かれている 年月日の記載のないもの以外は全て明治8年なので、他の記載のないものも明治8年のものと思われる
21-18	請求書及び領収書類	明治2. 12. ～43. 12.	1綴 〔44通〕		
21-19	請求書及び領収書類	明治8.	1綴 〔36通〕		
21-20	請求書及び領収書類	明治7. ～38.	1綴 〔71通〕		
21-21	請求書及び領収書類	明治43. ～44. 正	1綴 〔28通〕	岡崎屋宛の食料、衣類等の代金受取・書上	紙紐で巻かれている
21-22	請求書及び領収書類		1纏め 〔1丁〕 〔1綴〕		—纏め：21-21-1～2
21-22-1	請求書及び領収書類	明治7.	1綴 〔29通〕		
21-22-2	記（朝日・ヒール代々代金請求書及び領収書）	明治2. 12.	横切紙 1丁	田ノ口新門前①店→②	
21-23	記（代金書上）	年末詳 11. 6及び13	1綴 〔2通〕	入江正太郎→上	
21-24	代金書上等		1括り 〔3通〕 〔1綴〕		紙紐で括られている
21-24-1	記（代金書上）	子. 2.	横切紙 1通	杵野新市→③	
21-24-2	記（代金書上）	年末詳 2.	横切紙 1通	太井亀吉→岡崎屋	
21-24-3	キ（代金書上）	年月日未詳	横切紙 1通	吉岡屋→岡崎屋	

21-24-4	請求書及び領収書類	明治4. ～45.	1綴 〔17通〕	代金書上や人夫賃書上	
21-25	請求書及び領収書類	明治2. ～43.	1綴 〔42通〕		紙紐で括られている 内に一通尾崎御大君宛次郎書状あり本家が本日立ち寄るので参上したかったが、亡父の三十三回忌の為、不本意ながら無沙汰をする旨を知らせる 紙紐一括り：21-26-1～3
21-26	〔代金書上〕		1括り 〔3通〕		
21-26-1	〔賃金勘定覚〕	明治4カ. ～45. 3. 11	横切紙 1通	仕事代等の代金書上 桶兼→㊦	前次
21-26-2	記	年末詳 7. 17 ～3. 12	横切紙 1通	日ごとに人数及び金額を記してある	
21-26-3	記	年末詳 4. 15 ～6. 7	横切紙 1通	醬油の代金カ	写の印あり
21-27	〔仕切書・請求書・領収書〕	明治1. ～42.	1綴 〔24通〕		紙紐で括られている
21-28	請求書及び領収書類等	明治元 11. ～大正2. 8.	1綴 〔71通〕		内に送り状及び税務署長の歓送迎会案内（明治2年11月6日）が含まれる 紙紐一括り：21-29-1～76
21-29	領収書綴		1括り 〔72通〕 〔2枚〕 〔2丁〕		
21-29-1	記（色毛布代金請求）	年末詳 12. 29	横切紙 1通	西大寺町原田商店→藤井	
21-29-2	〔センタク代金等勘定書〕	年月日未詳	横切紙 1通	桶太→岡崎屋	
21-29-3	記（空樽寺合延の代金領収書）	明治7. 6. 28	横切紙 1通	児島郡福祇村庵谷三郎次（庵谷酒古）→尾崎商店	
21-29-4	記（代金支払証）	年末詳 10. 19	横切紙 1通	こさか屋→上	
21-29-5	記（座イタ等代金請求書）	年末詳 旧8. 24	横切紙 1通	田代喜三治→岡崎屋	
21-29-6	記（四斗樽代領収書）	明治7. 9. 6	横切紙 1通	児島郡福祇村庵谷三郎次→尾崎	
21-29-7	記（松の代金受取）	年末詳 5. 26	横切紙 1通	阿部石五郎→田ノ口尾崎	
21-29-8	キ（竹代金請求書）	年末詳 9. 13	横切紙 1通	タノクチ→商店→岡崎屋	
21-29-9	記（割石・割木代金領収書）	年末詳 旧正 28 及び3. 3	横切紙 1通	石船重吉→上	
21-29-10	記（舶来硝子板代金受取）	年月日未詳	横切紙 1通	秋丸屋吉→上	
21-29-11	小為替金受領証書	明治8. 正 15	1通		16.2×11.0(cm) 通言省用紙
21-29-12	拝納書（孤児院救済事業寄付金）	明治8. 7. 28	1通	菩薩会孤児院→尾崎岩治	12.2×10.6(cm)
21-29-13	通常為替金受領証書	明治9. 正 17	1通		17.4×12.2(cm) 通言省用紙
21-29-14	通常為替金受領証書	明治8. 12. 15	1通	田ノ口郵便局長難波竹二→不明	17.4×12.2(cm)
21-29-15	通常為替金受領証書	明治8. 10. 25	1通		17.4×12.2(cm) 通言省用紙
21-29-16	通常為替金受領証書	明治8. 11. 13	1通		17.4×12.2(cm) 通言省用紙
21-29-17	小為替金受領証書	明治9. 正 17	1通		17.4×12.2(cm) 通言省用紙
21-29-18	小為替金受領証書	明治8. 12. 15	1通		17.4×12.2(cm) 通言省用紙
21-29-19	証（振込手物請収）	明治7. 10. 10	1通	田ノ口港朝日組→尾崎醬油店	15.0×15.8(cm)
21-29-20	〔代金受取証〕	明治7. 旧6. 1	横切紙 1通	田ノ口㊦商店→岡崎や	
21-29-21	〔岡崎屋宛岡田泰次書状〕	明治 39. 正 6	横切紙 1通	樽2丁を使都へ渡すよう申し入れ	
21-29-22	郵便物受領証	明治 38. 12. 21	1通	小包 田ノ口村㊦→都窪郡莊村大銅幸	8.9×14.7(cm)

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

21-29-23	証 (杉板代金受取)	年末詳 6. 3	横切紙	1通	中村店→上	
21-29-24	記 (モロフタ代金請取)	年月日未詳	横切紙	1通	井上幸次郎→㊤	
21-29-25	記 (四斗樽代金内金分受取)	明治8. 10. 12	横切紙	1通	児島郡福祇村庵谷三郎次→尾崎醬油古	
21-29-26	キ (諸品代金勘定書)	年月日未詳	横断紙	1通	藤井楠太→岡崎屋	
21-29-27	運送状	明治7. 10. 26		1丁	御開郡大蔵村蔵新助→尾崎岩治	27.0×13.0(cm)
21-29-28	記 (代金請取)	年末詳 3. 17	横切紙	1通	いさい→新屋	
21-29-29	記 (領収書)	明治8. 2. 25		1通	児島郡福祇村庵谷三郎次→尾崎醬油古	16.3×23.0(cm)
21-29-30	[人数勘定書上]	年月日未詳	横断紙	1通	井上新五郎分 ときノ分	
21-29-31	運送状	明治8. 正 29	縦切紙	1通	醬油袋入菰包の送状 小串村清水周次郎→尾崎岩治	罫紙
21-29-32	児島郡醬油製造組合経費支出予算書	明治9. 4. ～6.	縦切紙	1通		印刷物
21-29-33	児島郡醬油製造組合創立費	年月日未詳	縦切紙	1通		印刷物
21-29-34	児島郡醬油製造組合明治9年度経費收入予算書	明治9.	縦切紙	1通		印刷物
21-29-35	証 (金銭領収書)	明治8. 正 14		1通	尾崎氣船神戸出張吉→丸尾	18.9×15.6(cm)
21-29-36	証 (金銭領収書)	明治8. 6. 28		1通	尾崎氣船神戸出張吉→㊤	18.9×15.6(cm)
21-29-37	記 (たどん等代金勘定書)	年末詳 12.	横断紙	1通	萱茂因師→田口岡崎屋	
21-29-38	送券	明治8. 7. 26	縦切紙	1通	醬油送状 備前田口㊤→神戸市下山手通㊤東吉	
21-29-39	記 (空樽代金領収書)	明治8. 4. 30	横切紙	1通	児島郡福祇村庵谷三郎次→尾崎醬油古	
21-29-40	証 (代金受取)	年末詳 7. 7	横切紙	1通	倉田身造→上	朱印 備前ノ唐津物ノ倉田商店ノ陶器類 (2顆)
21-29-41	キ (諸品代金勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	ロフソク代・板代外 藤井楠太→岡崎や	
21-29-42	運送状	年月日未詳	縦切紙	1丁	銀金入小箱 神戸三川口町三尾崎吉良→尾崎醬油会社	罫紙
21-29-43	記 (酒価金送付状)	年末詳 6. 23	横切紙	1通	神戸丸尾醬油東吉→松込み分 国安泰台→尾崎	
21-29-44	キ (毛糸等代勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	藤井楠太→岡崎屋	
21-29-45	証 (杉板等代金受取)	(明治) 38. 5. 25	横切紙	1通	中村店→田之口岡崎屋	
21-29-46	キ (トチ板等代金書上)	年末詳 旧4. 8	横断紙	1通	朝日屋→岡崎屋	
21-29-47	記 (材材代金受取)	年末詳 旧正 7	横切紙	1通	難波才木吉→尾崎	
21-29-48	記 (諸残金勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	西中千代公→田之口尾崎岩吉	
21-29-49	[青西吉傳賣荷運送状]	明治8. 正 12	縦切紙	1通	出荷人備前柳野延安酒吉→受荷主神戸市下山手通丸尾醬油東吉	
21-29-50	記 (杉丸太代金受取)	年末詳 旧3. 16	横切紙	1通	尾崎真次郎→岡崎屋	
21-29-51	キ (諸品納入代金勘定書)	年月日未詳	横断紙	1通	かんさし直し・舶来カシツ等 藤井楠吉→岡崎屋	
21-29-52	記 (平瓦・丸瓦納品書)	年末詳 6. 5	横切紙	1通	萱茂因師→田口岡崎屋	
21-29-53	キ (丸瓦納品書)	年末詳 6. 5	横切紙	1通	萱茂因師→田口岡崎屋	
21-29-54	記 (棟丸・巴瓦納品書)	年末詳 2. 24	横切紙	1通	萱茂因師→田之口醬油屋	
21-29-55	記 (種々瓦納入)	年末詳 3. 1	横切紙	1通	萱茂因師→田之口醬油屋	
21-29-56	証 (種々瓦納入代金勘定書)	年末詳 旧4. 16	横断紙	1通	萱茂因師→田ノ口岡崎屋	
21-29-57	キ (種々瓦代金勘定)	年末詳 6. 27	横切紙	1通	萱茂因師→田ノ口岡崎屋	
21-29-58	記 (唐葺・天窓之代金勘定)	年末詳 旧5. 14	横切紙	1通	萱茂因師→田ノ口岡崎屋	
21-29-59	[家内安全勘定]	年月日未詳	縦切紙	1枚	(梵字) 奉修白峰日真方大権現家内安全祈	木板刷
21-29-60	記 (空樽代金請取)	年末詳 11.	横断紙	1通	国安泰台→尾崎会社御中	
21-29-61	徴収通知書 (明治9年度児島郡醬油製造組合経費)	明治9. 10. 27	縦切紙	1通		
21-29-62	記 (酒代受取)	年末詳 5. 6	横切紙	1通	尾崎西吉→㊤商会	
21-29-63	証 (空樽代金受取)	明治9. 5. 11	横切紙	1通	田ノ口塩屋→㊤	13.5×18.0(cm)

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

21-29-64	領収証書（明治8年度）	明治9. 2. 28		1通	味野県支金庫→納入児島郡田ノ口村尾崎岩台	16.2×11.4(cm)
21-29-65	記（竹代金請取）	（明治）39. 6.	横切紙	1通	下村倉藤カ店→奥岡崎屋	
21-29-66	証（新聞代受領）	明治9. 3.		1通	備中茶屋町内田新聞舗→尾崎岩次	13.7×13.2(cm)
21-29-67	保険料仮領収書（養老呆翁）	明治9. 3. 31		1通	有隣生命保険株式会社岡山代理店主幹代理藤原言二郎→三宅岡三	14.9×15.4(cm)
21-29-68	保険料仮領収書（養老呆翁）	明治9. 4. 6		1通	有隣生命保険株式会社岡山代理店主幹代理藤原言二郎→尾崎岩台	14.9×15.7(cm)
21-29-69	保険料仮領収書（養老呆翁）	明治9. 4. 6		1通	有隣生命保険株式会社岡山代理店主幹代理藤原言二郎→森富台	14.9×15.7(cm)
21-29-70	通知書（砂糖出荷取書）	明治8. 正 5		1通	丸亀本町式丁目秋田屋→上	14.7×26.7(cm)
21-29-71	仮記（代価領収書）	年末詳 正 17	横切紙	1通	（第煎屋）免藤左吉→尾崎	
21-29-72	記（大麦・小麦算用）	年末詳 5. 26	横断紙	1通		
21-29-73	記（稼人勤務・諸品納入代価勘定）	（明治）39. 7.	横断紙	1通	井上新五郎→尾崎醬油古	
21-29-74	記（稼人勤務代価勘定）	年末詳 7. 13	横断紙	1通	井上幸三郎→尾崎醬油古	
21-29-75	記（稼人勤務・諸品代価勘定書）	年末詳 12. 20	横断紙	1通	井上幸三郎→本家尾崎	
21-29-76	（断簡）	年月日未詳		1枚		「六銭 拾六銭」の書付あり
21-30	岡崎屋冠請求書及び領収書			1括り 30通 〔1綴〕		一括り：21-30-1～31 紛失
21-30-1	記（下川行外代金書上）	年末詳 旧12. 29	横切紙	1通	大車→岡崎や	
21-30-2	記（奉書外代金書上）	辰 12.	横切紙	1通	ヲクカジヤ→岡崎屋	
21-30-3	記（種曲代金外書上）	年末詳 12.	横切紙	1通	森や→岡崎屋	
21-30-4	記（油紙代金外領収書）	辰 12.	横断紙	1通	奥亀→田ノ口岡崎屋	
21-30-5	記（製本三冊外代金書上）	年末詳 9. 4 ～正 28		1通 (2枚)	岡書店→岡崎屋	
21-30-6	記（反物代書上）	年末詳 12.	横断紙	1通	姫井繁次本店→尾崎岩次	
21-30-7	記（代金書上）	年月日未詳	横切紙	1通	長崎屋→岡崎屋	
21-30-8	記（日用外代金書上）	年月日未詳	横切紙	1通	田代嘉三治→尾崎	
21-30-9	記（上等ぶり外代金書上）	辰 12.	横断紙	1通	魚安→岡崎屋	
21-30-10	記（もやし外代金書上）	明治7. 12. 29	横切紙	1通	田ノ口新町⑩店→岡崎屋	
21-30-11	尾崎岩次宛西古書状	明治8. 正 30	横切紙	1通	拾吉より取替の金六円を渡してくれる様に 牛乳搾取営業人岡田吉四郎→岡崎屋	
21-30-12	証（牛乳代領収書）	明治7. 12. 29		1綴 〔7通〕		
21-30-13	キ（領収書）	年末詳 12. 29	横断紙	1通	今時や→岡崎や	鉛筆書
21-30-14	覚（いりこ代外代金書上）	年末詳 12.	横切紙	1通	いりこや→岡崎屋	
21-30-15	証（黒朱子代外代金書上）	明治8. 2.	横断紙	1通	永田商店→尾崎岩台	
21-30-16	キ（領収書）	年末詳 旧12.	横断紙	1通	学校交々卯合利店個持子外 藤井楠太→岡崎屋	
21-30-17	覚（金銭勘定書）	年末詳 12. 6及び20	縦切小切	1通	不明→岡崎屋	
21-30-18	領収証書	明治8. 2. 3		1通	明治87年度県税 田ノ口木収入役尾崎俊象→尾崎千賀八	17.0×10.9(cm)
21-30-19	領収証書	明治8. 2. 3		1通	明治87年度村税 田ノ口木収入役尾崎俊象→尾崎岩台	16.9×11.0(cm)
21-30-20	領収証書	明治8. 2. 3		1通	明治87年度県税 田ノ口木収入役尾崎俊象→尾崎岩台	16.6×11.0(cm)
21-30-21	キ（代銭書上）	年末詳 旧12. 29	横切紙	1通	土ひん代 田支古→岡崎や	
21-30-22	記（代金勘定書）	年末詳 12. 晦日	横切紙	1通	箸等 田島や店→岡崎屋	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

21-30-23	記（領収書）	年未詳 12. 晦日	豎刃小切	1通	平大工→岡崎屋	
21-30-24	記（代金勘定書）	辰 12. 29	横漣紙	1通	檜外 朝日屋材木店→岡崎屋	
21-30-25	記（金銭勘定書）	37. 旧12.	横漣紙	1通	岡田屋→尾崎醤油会社	
21-30-26	記（領収書）	37. 旧12.	豎刃小切	1通	大工老人の代金外 田之口原市次郎→本家岡崎屋	
21-30-27	記（領収書）	辰 12.	横漣紙	1通	ツルベ代外 かじや→岡崎や	
21-30-28	キ（代金勘定書）	年月日未詳	横漣紙	1通	そふめん外 塩屋→岡崎屋	
21-30-29	記（代金勘定書）	年未詳 12.	横漣紙	1通	つくね外 角屋→岡崎辰	
21-30-30	キ（代金書上）	年未詳 12.	横漣紙	1通	みかん外 かめや→岡崎屋	
21-30-31	薬賣正	明治37. 12. 26		1通	高畠→岡崎辰	17.3×24.3(cm)
21-31	請求書及び領収書綴	年月日未詳		1綴		
21-32	尾崎家宛味野税務署書状			10通 1括り 〔6通	所得決定額通知書	
21-32-1	尾崎岩谷宛味野税務署書状	明治42. 8. 26	豎刃紙	1通	所得決定額通知書	包紙あり
21-32-2	尾崎岩谷宛味野税務署書状	明治41. 9. 4	豎刃紙	1通	所得決定額通知書	包紙あり
21-32-3	尾崎岩谷宛味野税務署書状	明治39. 8. 20	豎刃紙	1通	所得決定額通知書	包紙あり
21-32-4	尾崎岩谷宛味野税務署書状	明治40. 8. 15	豎刃紙	1通	所得決定額通知書	包紙あり
21-32-5	尾崎岩谷宛味野税務署書状	明治38. 8. 10	豎刃紙	1通	所得決定額通知書	包紙あり
21-32-6	尾崎岩谷宛味野税務署書状	明治37. 7. 25	豎刃紙	1通	所得決定額通知書	包紙あり
21-33	尾崎醤油合名会社宛味野税務署書状	明治42. 4. 11	豎刃紙	1通	社員の俸給・給料・報酬手当を取調べ上 回答を願う 損益計算書提出依頼	
21-34	尾崎醤油合名会社宛神戸税務署書状	明治40. 5. 8	豎刃紙	1通		
21-35	尾崎岩谷宛味野税務署書状	明治40. 12. 27		1袋 〔2通		一袋：21-35-1～2
21-35-1	尾崎醤油合名会社定款口	明治40. 12. 27	豎刃紙	1通 (2枚)	尾崎醤油合名会社定款七カ条 琴耕・尾 崎岩谷・味野税務署長平島済 営業税・県税・村税外	
21-35-2	〔三十七年度都勘定書〕	年月日未詳	豎紙	1通		
21-36	尾崎岩谷宛味野税務署書状封筒	年月日未詳		1枚		封筒のみ
21-37	尾崎岩谷宛味野税務署島田幸一書状	年未詳 9. 25	横刃紙	1通	営業報告書返しの添状	封書あり
21-38	尾崎岩谷内お貞宛大飼幸書状	大正3. 3. 29	横漣紙	1通	信子の入学の祝い及び近況報告	封筒あり
21-39	尾崎岩谷宛橋達子書状	大正3. 4. 23		1通 (4枚)	信子の県立女学校入学の祝と鯛の浜焼き の礼状	封筒あり
21-40	尾崎醤油合名会社宛味野税務署書状	明治40. 4. 12	豎刃紙	1通	本年の所得調査に必要なので、職員 の俸給額・現住所・原籍地等を知らせ てほしい	封筒あり
21-41	尾崎醤油合名会社宛味野税務署書状封筒	明治40. 6. 3		1枚		封筒のみ 裏面に「質門書在 中六月五日」とあるカ
21-42	封筒	年月日未詳		1枚	「自明治四十年五月 至明治四十一年四 月 事業年度損益計算書」の表書あり	封筒のみ
21-43	封筒	年月日未詳		1枚	「三十八年五月ヨリ三十九年四月迄 事 業年度報告書」の表書あり	封筒のみ
21-44	封筒	年月日未詳		1枚	「三十九年五月ヨリ四十年四月迄 事業 年度報告書」の表書あり	封筒のみ
21-45	建物・器械の予算について	年月日未詳	豎紙	1通		罫紙
21-46	建物・器械の経費についての答弁書	明治40. 6. 5	豎刃紙	1通		
21-47	建物・器械の予算書	年月日未詳	豎紙	1通		
21-48	尾崎醤油合名会社宛味野税務署書状	明治39. 8. 31	豎刃紙	1袋 〔1通	自明治三十八年五月至同三十九年四月営 業報告書の提出がなく、整理上差支えて	封筒あり（封筒上書）「児島 郡田ノ口村尾崎醤油合名会社

					いるので折り返し提出するようにとの事	御中 罫紙
◆◆◆ 〔箱2〕 22-1~22-89 ◆◆◆						
22-1	文政三辰九月 四方誹友名 好花方八歩	文政3. 9. ~10.		1冊	対面し紹介された俳人の住所・氏名・俳 号等	10.3×21.5(cm)
22-2	〔仕入帳カ〕	年月日未詳	美・横長	1纏め 〔6丁〕	小麦等の掛仕入の記録	内墨付4丁 綴糸切れ
22-3	〔白紙〕		縦紙	2枚		
22-4	〔掛代受取〕	子 12カ. 25	横紙	1通	菓子・野菜代等 梅松→岡崎屋	虫損の為SILティッシュで 包む 虫損あり
22-5	覚（菓子代請求）	丑 12.	横切紙	1通	弥平→岡崎屋	
22-6	覚（銅張金受取）	年末詳 11. 26	横切紙	1通	松三出店→木屋興治郎	
22-7	〔借銀正文案反古〕	年月日未詳	縦紙	1枚	借用申銀子并買地正文之事 一正銀式貫 目 他ノ記載ナシ	
22-8	算学稽古大全（表紙のみ）	年月日未詳		1枚		15.5×22.0(cm) 虫損あり
22-9	〔八歩宛子洲書状〕	年末詳 12. 20	横紙	1通	借銀延滞の詫 子州は岡山藩士カ	
22-10	〔田之口村陸欠郎宛黒石嘉蔵書状〕	年末詳 12. 18	横切紙	1通	扶箱一荷を送る 中身の衣類保管依頼	
22-11	〔小書付・処方〕	年月日未詳	横紙	1通	腫物の妙薬	
22-12	口上（材木代金受取）	丑 12.	横切紙	1通	岡崎屋→俵屋	
22-13	覚（金銭勘定）	丑 12.	横切紙	1通	福本屋云右衛門→田ノ口岡崎屋	
22-14	神拜云 尾崎氏宗堅	寛政1. 11.	横切紙	1通		22-17と一続きカ
22-15	覚（村入用渡し添状）	丑 12. 30	横紙	1通	要右衛門→陸欠郎	
22-16	覚（呉服店売掛代受取）	年末詳 11. 2	横切紙	1通	岡山上之町呉服物岩田屋→岡崎屋	16.0×38.0(cm)
22-17	神拜云 二巻入祓事	年月日未詳		1枚		包紙のみ 22-14の包紙カ
22-18	〔尾崎弥蔵宛難皮半二書状〕	年末詳 8. 26	横切紙	1通	弥蔵父の病氣見舞	
22-19	〔岡崎屋宛玉吉書状〕	年末詳 2. 2	横紙	1通	病氣見舞の礼	端裏こ 梅の香と餅の味あり 初巻 とあるも作者不詳
22-20	〔俳句摺物〕	年月日未詳		1枚	絵お采鳳とあり	38.4×25.4(cm) 22-22と同 一のもの
22-21	〔神名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
22-22	〔俳句摺物〕	年月日未詳		1枚	絵お采鳳とあり	38.4×25.4(cm) 22-20と同 一のもの
22-23	〔尾崎老君宛武吉書状〕	年末詳 10. 20	横紙	1通	尾崎家への梅状	前欠
22-24	〔尾崎陸欠郎宛福由ヤ新兵衛書状〕	丑 12. 11	横紙	1通	伏見より船積の案内	
22-25	茶御通	文政2. 正	美・横長	1通	よしや清右衛門→岡崎屋陸欠	袋あり（袋表書）「茶壺州御 通よしや清右衛門→岡崎屋陸 欠」 後欠カ
22-26	〔連歌の巻（馬川・鴉山）〕	年月日未詳	横紙	1通	17~18首あり	
22-27	文政十一子年十一月 御触書四通	文政1. 11.	半・縦	1冊	儉約令について 他領奉公亭止等	
22-28	〔八歩宛伯山書状〕	年末詳 12. 27	横紙	1通	返上銀の明細	
22-29	〔田ノ口御連中宛河本但馬書状〕	年末詳 12.	横切紙	1通	燭台五箇氏神へ寄進の依頼	袖の部分こ包紙を貼り包んで 宛名を記してある
22-30	国中第一相模番付	文化8. 3. 1 ~5.	横紙	1通	大関也田和泉以下 勘進元高木右門	
22-31	覚（京での相場云達カ）	丑 12. 12	横長	1通	よしや清右衛門→岡崎屋陸欠郎	
22-32	茶・多茶分御通			1袋 〔1冊 1通〕		（袋表書）「茶 多茶分御通 よしや清右衛門 岡崎屋陸欠 様」

22-32-1	茶・多歩御通	文政1. 正	美・横長	1冊	よし屋青右衛門→岡崎屋隆次	
22-32-2	覚（み・田かさ代金請取）	午 2. 29	横幽紙	1通	友次郎→岡崎屋	
22-33	覚（呉服物代請取）	子 8.	横幽紙	1通	八幡屋好兵衛→岡崎屋	
22-34	〔八歩宛馬川書状〕	年末詳 12. 11	横幽紙	1通	作向状兄	
22-35	覚（送金銀こ添えた計算書）	丑 8. 26	横切紙	1通	千屋左介→岡崎屋隆次郎	
22-36	〔俳諧習物〕	年月日未詳		1枚	耳順の春を迎えた如竹と霞鳥の句	19.5×17.0(cm)
22-37	〔八歩宛亀山書状〕	年末詳 12. 28	横幽紙	1通	返銀計算相違ノ詫状外	
22-38	〔狂歌一括り〕			1括り 32枚	一鳳・八歩・井月・一滴等の作	24.7×4.3(cm)
22-39	〔雅文書付〕	年月日未詳	横幽紙	1通		
22-40	覚（上下一具書上）	年末詳 11. 2	横切紙	1通	八幡屋理右衛門→岡本屋作子郎	
22-41	覚（金銭勘定覚）	丑 11. 7	横幽紙	1通	要右衛門→陸次郎	
22-42	覚（金銭勘定覚）	子 11. 10	横幽紙	1通	よしや清右衛門→岡崎屋隆次郎	
22-43	〔尾崎白父宛泰蔵書状〕	年月未詳 20	横切紙	1通	仁風送られ、親父打ち寄り詠読の事	切封
22-44	〔田ノ口陸次郎宛龍太右衛門書状〕	年末詳 12. 19	横幽紙	1通	7月に借用した銀子の件について	切封
22-45	〔硯詞〕	年月日未詳	横切紙	1枚		後欠
22-46	〔小杉五束・包紙・水引共代銀寄付依頼〕	年月日未詳	横切紙	1通	楽右衛門→岡崎屋	
22-47	覚（金銭勘定覚）	丑 12. 30	横幽紙	1通	要右衛門→陸次郎	
22-48	〔隆次宛友右衛門書状〕	年末詳 12. 22	横幽紙	1通	申越の銀子は人を差し上げるので受取ってほしい	
22-49	〔尾崎可家宛木屋喜太郎母書状〕	年末詳 12. 1	横幽紙	1通	喜太郎母の近況報告	切封
22-50	覚（金銭勘定及領収書）	丑 12.	横幽紙	1通	吉塩屋→岡崎屋	切封
22-51	覚（代金勘定書）	年末詳 8.	横幽紙	1通	柏松→岡崎屋	虫損甚しい為SILティッシュで包む
22-52	〔発句詠草〕	年月日未詳	横切紙	1枚		後欠
22-53	〔岡崎屋隆次郎宛田原屋喜右衛門書状〕	丑 12. 13	横切紙	1通	書齋正文の件について尋ねたい事がある旨	切封
22-54	〔八歩宛長成書状〕	年末詳 11. 晦日	横幽紙	1通	封物貴家へ差し向ける事等	
22-55	覚（銀札受取覚）	年末詳 12. 23	横幽紙	1通	岡田屋→岡崎屋	
22-56	〔隆次宛千五郎書状〕	年末詳 11. 晦日	横幽紙	1通 (2枚)	病氣見舞に対する礼状及び近所よりうどんを沢山もらったので送る	追効別紙こあり2枚が1通となっている
22-57	覚（金拾両送付の事）	丑 6. 11	横切小切	1通	白尾佐介→岡崎屋隆次郎	切封
22-58	〔隆次宛泰蔵書状〕	年末詳 12. 9	横幽紙	1通	過日の礼状	
22-59	覚（金銭勘定）	丑 12. 29	横切紙	1枚	岡崎屋→仁八	
22-60	和中散（中身入）	年月日未詳		1包	薬カ	
22-61	寄進書	年月日未詳	横幽紙	1通	七会預り銭九百六拾六匁のうち、四百廿六匁を寄進	
22-62	覚（塩代ノ請取）	子 12.	横幽紙	1通	大和屋喜蔵→岡崎屋	
22-63	〔米俵出し覚〕	子 2. 13	横切小切	1通		
22-64	〔市郎宛河本但馬書状〕	年末詳 12.	横幽紙	1通	神前入用寄付の事	虫損甚し
22-65	〔発句詠草〕	年月日未詳	横幽紙	1通		
22-66	覚（受取証）	年末詳 12. 19	横切小切	1通	大八下村へもとしちん五百文 大黒屋→岡次郎	
22-67	〔隆次郎宛要右衛門書状〕	年末詳 12.	横幽紙	1通	切手七拾匁の事等	虫損の為SILティッシュで包む
22-68	〔八歩宛木昌口上書〕	年末詳 12. 8	横切小切	1通	20匁程借用の願い、	
22-69	覚（徳番銭算用書）	丑 12. 28	横幽紙	1通	陸二→清五郎・弥三郎	
22-70	覚（金銭受取書）	丑 3. 29	横切紙	1通	鍛冶文右衛門→岡崎屋	
22-71	〔尾崎尊父宛大森武吉書状〕	年末詳 3. 14	横切紙	1通	岡府平井屋の義焼炭の事等	

22-72	覚（受取証）	丑 9. 1	横切小切	1通	手桶金十九五文等代金 浜野屋又三郎 一井上松藏	
22-73	寄書	年月日未詳	横切紙	1通		
22-74	〔行列順序書付〕	年月日未詳	半・横長	1冊	池田伊賀	虫損あり
22-75	口上	文政12. 12. 22		1纏め 〔2通〕		一纏め：22-75-1～2 一纏めの為S I Lティッシュ で包む
22-75-1	口上（受切覚）	文政12. 12. 22	横切紙	1通	下村多三郎→岡さき屋	
22-75-2	口上	丑 12. 22	横切紙	1通	丑十二月九日下村小西弥右衛門へ貸した 銀札について	
22-76	〔某書状〕	年末詳 10. 23	横切紙	1通	自満の発句二、三披露	
22-77	寄書	年月日未詳	横切紙	1通	七会切惣算用、一会に徳番三拾人、連中 式百拾人切	
22-78	覚（炭受取）	年末詳 11. 9	横切紙	1通	吉〔 〕→岡崎屋	
22-79	覚（借入金返金及び返金の断り状）	丑 12. 30	横切紙	1通	東右衛門→陸次郎	
22-80	覚（利分の間金についてたずねる）	（明治）12. 15.	横切紙	1通	佐介→本岡崎屋	
22-81	参詣名第	寛政11. 11.	横切紙	1通	尾崎宗堅→尾崎紋次郎矩貞	
22-82	覚（金銭受取）	丑 8.	横切紙	1通	三河や茂左衛門→岡崎屋	
22-83	〔書状2通〕			1纏め 〔2通〕		22-83-1の内、22-83-2がく るまっていた
22-83-1	〔おみさきや御をはさま宛小川登寿書状〕	年末詳 8. 20	横切紙	1通	見舞の品の添状	
22-83-2	〔尾崎屋宛小川藤三郎書状〕	年末詳 8. 9	横切紙	1通	かし金無事の儀	
22-84	〔好花坊宛馬川書状封筒〕	年月日未詳		1枚		封筒のみ
22-85	覚（受領証）	年末詳 10. 8	横切小切	1通	うし田老束代拾三匁 紙登熊吉→岡崎屋	
22-86	覚（福本屋書付の度状）	丑 12.	横切小切	1通	岡田屋→岡崎屋	
22-87	覚（金銭受取）	丑 8.	横切紙	1通	児島屋善五郎→岡崎屋	
22-88	覚（受領書）	丑 12.	横切紙	1通	鍛冶文右衛門→陸次	
22-89	覚（金銭勘定）	丑 12. 20	横切小切	1通	伝左衛門→岡崎屋	
◆◆◆ 〔箱23〕 23-1～23-185-6 ◆◆◆						
23-1	〔岡山県布告 第二十四号～二十六号〕	明治8. 3. 25	半・縦	1冊	絞曲院廃止等	
23-2	明治十九年戊子十月五 月每家貸受取通 松木屋老先生 岡崎舎	明治9. 旧10. 3 ～22. 旧4. 29 子. 4.	半・横半折	1冊		（裏表紙）〔受人 田代山吉〕
23-3	第貳号 子四月 清西現金通 讃岐屋様 岡崎屋		半・横半折	1冊		
23-4	〔書状〕			1纏め 〔3通〕		包紙あり 包紙の上から紙紐 で括られている
23-4-1	〔岡崎屋菊四郎宛孫作書状〕	年末詳 4. 2	横切紙	1通	検地諸入用の件について	
23-4-2	〔岡崎屋宛岡田屋書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	村方取めえ金について	
23-4-3	覚（金銭受取）	未 3.	横切紙	1通	川原村按之介・孫作→岡崎屋	
23-5	受領之証	明治9. 12. 6	縦切紙	1通	明治9年分清西造営業税 尾崎菊四郎→ 岡山県令高崎五六	
23-6	〔覚外一括〕			1括り 〔8通〕 〔1纏め〕	包紙の書付は覚（田之口村前御小人芳吉 の年武反上并大弓反上米拂上覚） 引綱 村喜作→小人方役所 ○次郎→菊太郎 河内屋主吉→不明	23-6-1～9まで一束 〔覚〕の書付で巻かれている
23-6-1	覚（小人返上米受取）	卯 正 19	横切紙	1通		
23-6-2	覚（金銭受取）	年末詳 10. 8	横切紙	1通		
23-6-3	〔岡山往復記録〕	年月日未詳	横切紙	1通		
23-6-4	〔覚〕		横切紙	1纏め		

23-6-4-1	覚（取替金書上）	年月日未詳	横切紙	〔3通 1通		
23-6-4-2	〔金銭書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	備中へ遣わした分及び私手元で取替置く 分の金銭書上	
23-6-4-3	〔米代金書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
23-6-5	〔田ノ口村格主喜三郎・照次郎宛小方用所書状〕	年末詳 正 16	横切紙	1通	返金願、	
23-6-6	覚（給米及び宿せん明細）	寅 7. 19	横切紙	1通	喜二郎→大八・佐八・久九郎	
23-6-7	以後年々平家計見込	年月日未詳	横切紙	1通		
23-6-8	歳出ノ部	年月日未詳	横切紙	1通	家計	
23-6-9	〔入金記録〕	年月日未詳	横切紙	1通		
23-7	〔米仕入帳外一括〕			1包 〔5通 〔2 纏め 〔1 冊〕 〔1 枚〕 〔1丁〕	包紙の書付は御登坂の崩規抱小入出仕 依 三月十九日付	一包：23-7-1～20 包紙に書付あり
23-7-1	明治9年丑とし分 米仕入帳 □□也 尾崎愛蔵	明治9.	美・横半折	1冊		
23-7-2	奉願上 手印也	辛未 8. 26	横切紙	1通	尾崎菊四郎居店小商ひ并酒取売仕度 堀 尾貞次郎→農事役所蔵社役所 尾崎愛蔵→児島郡長東馬安太 検査の件こつて	
23-7-3	〔地価修正願下書〕	明治21.	縦折紙	1通		
23-7-4	〔田ノ口岡崎屋愛三郎宛菊四郎書状〕	年末詳 10. 28	横断紙	1通		
23-7-5	〔未月番入〕	明治8. 旧2. 8	横刃小切	1通		
23-7-6	証（薬価）	年末詳 旧2. 29	横刃小切	1通	藤原薬司→岡崎屋本家	
23-7-7	明治6年米相場等	明治6.	横刃小切	1纏め 〔3通 〔1枚		—纏め：23-7-7-1～4 —纏めの為S I Lティッシュ で包む
23-7-7-1	明治6年米・屋敷米勘定	明治6.	横切紙	1通		
23-7-7-2	〔米・麦勘定〕	年月日未詳	横切紙	1通		明治8亥日四月四日請取 の記載あり 前次
23-7-7-3	断簡	子 12.	横切紙	1枚	濱屋→岡崎屋	
23-7-7-4	〔小入金勘定書〕	年末詳 9. 1	横切紙	1通	直次郎→五人組頭	
23-7-8	覚（米度付）	寅 12. 16	横刃小切	1通	国助→不明	
23-7-9	覚（食品代金書上）	年末詳 11. 24	横折紙	1通	磯次郎→上	
23-7-10	覚			1纏め 〔2通		—纏め：23-7-10-1～2 纏まっている為S I Lティッ シュで包む 丸亀福嶋田金の印あり 丸亀福嶋田金の印あり
23-7-10-1	覚（金銭勘定）	子 10. 15	横刃小切	1通		
23-7-10-2	覚（酒拾廻代金）	年月日未詳	横刃小切	1通		
23-7-11	覚（米代）	年末詳 旧正 9	横断紙	1通	塩飽屋支力→田の口岡崎屋	
23-7-12	覚（酒代）	年末詳 2. 20	横断紙	1通	塩飽屋支力→田の口岡崎屋	
23-7-13	記（モン板スリ代受取）	年末詳 9. 15	横切紙	1通	時節忠兵衛→上	
23-7-14	記（代金書上）	年月日未詳	横切紙	1枚	石炭・油代外	
23-7-15	記（領収書）	子 12.	横切紙	1通	峠館郎→岡崎屋	断簡
23-7-16	記（領収書）	明治21. 旧2.	横断紙	1通	岡田屋→岡崎屋	備前児島田ノ口本屋の印あり
23-7-17	覚（金銭公入覚）	子 12.	横断紙	1通	清水屋→岡崎屋	
23-7-18	記（領収書）	年末詳 旧2.	横切紙	1通	今男多屋→奥・本・岡崎屋	
23-7-19	記（領収書）	子 12.	横刃小切	1通	磯崎屋→本家岡崎屋	済の線あり
23-7-20	証（薬価受取）	年末詳 3. 11		1丁	土岐薬室	15.1×17.0(cm)
23-8	〔覚等一括〕			1纏め		—纏め：23-8-1～22

				19通 〔3丁〕		
23-8-1	覚（酒・麦代等清取）	年月日未詳	横断紙	1通	塩飽屋次郎→田ノ口岡崎屋	
23-8-2	記（讃岐米1俵代）	寅 旧9. 30	横切紙	1通	小田之口森屋→岡崎屋	
23-8-3	覚（酒代外）	年末詳 5. 3	横断紙	1通	塩飽屋次郎→岡崎屋	
23-8-4	覚（もやし6つ受取）	寅 10. 27	横切小切	1丁	大内屋→不明	
23-8-5	覚（地米受取）	年末詳 10. 15	横切小切	1通	文五郎→岡崎屋	
23-8-6	記（表米3俵受取）	寅 9. 2	横切小切	1丁	本嘉→岡崎屋	
23-8-7	証（1升枡代受取）	寅 10. 1	横切小切	1丁		『讃州丸亀東門角三橋攻之 出店計量売捌所 朱印あり 3銭分印紙が貼られている
23-8-8	覚（米代受取）	寅 旧9. 17	横断紙	1通	塩飽屋次郎→岡崎屋	
23-8-9	覚（板木等代金）	寅 旧9.	横断紙	1通	佐藏→岡崎屋	
23-8-10	覚（新米6俵外受取）	寅 旧9. 6	横断紙	1通	塩飽屋次郎→岡崎屋	
23-8-11	覚（古米6俵受取）	戊寅 旧9. 23	横切紙	1通	塩飽屋次郎→岡崎屋愛三郎	
23-8-12	記（材木代受取）	寅 9. 27	横断紙	1通	木ヤ儀三郎→上	
23-8-13	覚（板木等受取）	寅 2. 29	横切紙	1通	佐藤→岡崎屋	・備前児島田ノ口浜口屋の黒 角印あり
23-8-14	記（13銭受取）	年末詳 10. 22	横切紙	1通	草津屋八右衛門→上	
23-8-15	覚（米代受取）	寅 旧9. 17	横断紙	1通	塩飽屋次郎→岡崎屋	
23-8-16	覚（新米3俵外代金受取）	寅 旧9. 1	横断紙	1通	塩飽屋次郎→岡崎屋愛三郎	1銭分印紙が貼られている
23-8-17	覚（米代受取）	年末詳 正 21	横断紙	1通	塩飽屋次郎→岡崎屋	
23-8-18	覚（米代受取）	子 11. 26	横断紙	1通	塩飽屋次郎→岡崎屋	
23-8-19	覚（米代受取）	年末詳 正 21	横切紙	1通	塩飽屋次郎→岡崎屋	丸亀福壽町塩飽屋次郎の黒角 印あり
23-8-20	覚（米代受取）	子 12. 4	横断紙	1通	塩飽屋次郎→岡崎屋	
23-8-21	覚（米・酒等代金）	年末詳 2. 20	横断紙	1通	塩飽屋次郎→岡崎屋	
23-8-22	金預り証	丑 旧3. 2	横切紙	1通	下村橋本力三郎殿（差し出人記載なし）	
23-9	〔受取外一括〕			1纏め 〔8丁〕 〔3枚〕		23-9-1～61まで一纏めにな っているがもとは綴られてい たものカ 全点 ×線あり 14.0×16.3(cm) 縦罫
23-9-1	記（弁から代等受取）	年末詳 7. 22		1丁	ミカイヤ→岡崎屋	
23-9-2	覚（かんのきかすかゝり外代）	午 7. 29	横切紙	1丁	かじや→岡崎屋	
23-9-3	覚（竹代渡し状）	年月日未詳	横切紙	1丁	重元→岡崎屋	
23-9-4	記（サシ等代金取替）	年末詳 9. 16	横切紙	1丁	分家→本家	
23-9-5	記（伊等受取）	年末詳 8. 10	横切紙	1丁	岡正吾→岡崎屋	
23-9-6	記（窓鉋代清取）	午 8. 14	横切紙	1丁	かじや定郎→本家岡崎屋	
23-9-7	記（宝丹水代等受取）	明治5. 7. 29	横切紙	1丁	至誠堂→岡崎屋	
23-9-8	しるす（宝丹水代等受取）	年末詳 10. 1	横切紙	1丁	至誠堂→岡崎屋	
23-9-9	記（金銭勘定）	年末詳 8. 21	横切紙	1丁	池田屋→岡崎	
23-9-10	記（もち米代清取）	年末詳 旧8. 26	横切紙	1丁	・店→岡崎屋	
23-9-11	覚（おれ代等受取）	年月日未詳	横切紙	1丁	西屋嘉十郎→岡崎屋	
23-9-12	記（まんぢう代受取）	年末詳 9. 24	横切紙	1丁	木原屋→岡崎屋	
23-9-13	〔尾崎宛彦古書状〕	年末詳 11. 10	横切紙	1枚	金50円取替 水車代受取	前欠
23-9-14	覚（あなこ代外書上）	午 旧12. 12	横切紙	1丁	西嘉→岡崎屋	
23-9-15	覚（かすかゝり受取）	年末詳 8. 17	横切紙	1丁		
23-9-16	覚（魚代書上）	年月日未詳	横切紙	1丁	にしや嘉十郎→岡崎屋	
23-9-17	記（料理代支払状）	年末詳 10. 12	横切紙	1丁	田口浜こし屋→岡崎屋	
23-9-18	記（油代受取）	年末詳 10. 23	横切紙	1丁	しまとや→上	
23-9-19	〔代金受取勘簡〕	年末詳 旧9. 6	横切紙	1枚	塩勘→岡崎屋	前欠

23-9-20	記（代金支払）	年末詳 旧11. 26	横切紙	1丁	紺屋熊藏→岡崎屋	
23-9-21	記（油代受取）	年末詳 5. 14	横切紙	1丁	塩田や→上	
23-9-22	〔本家宛上店書状〕	年末詳 5. 12	横切紙	1丁	今日塩田の惣さん用を岡田屋においで行 うので、かけ金を持参するように	
23-9-23	〔油代受取〕	年末詳 旧4. 23	横切紙	1丁	塩勘→岡崎屋	備前田ノ口塩田屋の黒丸印あ り 一部破損
23-9-24	証（領収書）	年末詳 6. 1	横切紙	1丁	岡本や吉兵衛→岡崎屋	
23-9-25	記（領収書）	午 旧4. 16	横切紙	1丁	仕立や興平→上	
23-9-26	記（過金領収）	年末詳 旧4. 12	横断紙	1丁	足袋代・木綿代 上野屋→岡崎屋	
23-9-27	〔商品受取〕	年月日未詳	横断紙	1丁		
23-9-28	おまへ（かんてん外代金受取）	年月日未詳	横切紙	1丁		
23-9-29	証（縁加山蓮台寺納付受取）	明治5. 4. 12	横切小切	1丁		
23-9-30	口上（大角力興行案内）	年末詳 3. 21	横切紙	1丁	西の海原吉→不明	
23-9-31	〔愛三郎宛真吉書状〕	年末詳 5. 20	横切紙	1丁	児島郡迎拜寺一泊の札等	
23-9-32	〔献立表〕	年月日未詳	横断紙	1丁		
23-9-33	覚（領収書）	年末詳 3. 28	横切紙	1丁	塩田や→岡崎	
23-9-34	記（領収書）	年末詳 10. 25	横切紙	1丁	御口屋→岡崎屋	
23-9-35	〔指屋正吉宛岡崎屋書状〕	年末詳 旧3. 11		1丁	抵当質流連絡	24.0×19.9(cm) 便箋墨書
23-9-36	おまへ（こぶ代外受取）	年末詳 5. 19	横断紙	1丁	いそさきや→上	
23-9-37	五月二十日 夫渡	年月日未詳	横切小切	1丁	人夫賃代書上 難皮芳平→不明	
23-9-38	記（竹代受取）	年末詳 旧6. 28	横切小切	1丁	土志田屋重吉→岡崎屋	
23-9-39	記（台の代価帳知）	年月未詳 13	横切小切	1丁	上店→本家	
23-9-40	証（見届状）	年末詳 旧6. 5	縦切紙	1丁	難皮芳平→不明	
23-9-41	記（張替代受取）	年末詳 3. 24	横切紙	1丁	傘熊受取	
23-9-42	覚（魚代書上）	年末詳 5. 22	横切紙	1丁	魚岩→岡崎屋	
23-9-43	記（見届状）	年末詳 旧6. 7	縦切紙	1丁	難皮芳平→不明	
23-9-44	記（運賃渡し依頼）	年末詳 旧6. 4	横切小切	1丁	藤四郎→岡崎屋	
23-9-45	おまへ（竹代外受取）	年月日未詳	横切紙	1丁	いそさきや→上	
23-9-46	〔第丸屋弥平受取樹簡〕	年末詳 7.		1枚	杉・釘代等	前欠
23-9-47	記（大丁ちん代受取）	午 10.	横断紙	1丁	傘熊→不明	
23-9-48	記（宝丹水代外受取）	午 旧7.	横断紙	1丁	至誠堂→本尾崎	
23-9-49	記（讃岐屋への取替分送付依頼）	（明治）15. 8. 24	横断紙	1丁	尾崎千賀八→尾崎愛三郎	
23-9-50	記（代金書上）	午 7.	横切小切	1丁	由屋安二郎→岡崎屋	
23-9-51	記（ちくわ代外支払）	午 旧7.	横切小切	1丁	西屋嘉十郎→岡崎屋	
23-9-52	記（下駄代外書上）	午 7.	横断紙	1丁	今田屋→岡崎屋	
23-9-53	記（あめ代支払）	年末詳 7.	横切紙	1丁	角屋→岡崎屋	
23-9-54	記（作米受取）	午 7.	横切紙	1丁	市大工→岡崎屋	
23-9-55	記（マナイタ・タハコホン直し代外受取）	午 7.	横断紙	1丁	坂西屋→岡崎屋	
23-9-56	記（米屋受取）	午 7.	横切紙	1丁		
23-9-57	記（付代外受取）	午 7.	横切紙	1丁		
23-9-58	記（代金受取）	年末詳 旧7.	横切小切	1丁	今相→岡崎屋	
23-9-59	記（六・鈴代受取）	年末詳 7. 18	横切紙	1丁	④店→岡崎屋	
23-9-60	覚（せんへい代外書上）	年末詳 正 5	横断紙	1丁	若木屋→岡崎屋	
23-9-61	覚（あが外書上）	明治5. 7. 12	横切紙	1丁	清水や喜一郎→岡崎屋	裏こ「覚」金銭勘定の記載あ り
23-10	〔讃州米等交易記録〕	年末詳 11. 3	横切紙	1纏め 〔2丁〕		綴じ紐なし
23-11	〔桶石数記録〕	年月日未詳	半・縦	仮1冊		1枚目欄外に「印」とある 罫紙

23-12	巡回医師連絡	年月日未詳	縦紙	1纏め 〔2丁〕	罫紙
23-13	七月八日ヨリ九月五日マデ 明治七年四番当座帳	明治7. 7. 8 ～9. 5	半・横長	1冊	
23-14	覚（天城人足銭・船手用賃等）	年月日未詳	半・横長	仮1冊	
23-15	〔屋敷図下書〕	年月日未詳	縦紙	1枚	
23-16	〔往来手形〕	慶応4. 9.	縦切紙	1通	田之口村より川口番所往復 同村格主受 持兵庫愛三郎→川口番所奉行
23-17	〔番人尾崎愛三郎分金銭書上〕	明治3. 旧2	横切小切	1通	
23-18	〔痛酉本直等書類〕			1括り 〔2通〕	紙紐括り：23-18-1～2
23-18-1	痛酉本直侯方	年月日未詳	横切紙	1通	
23-18-2	〔酒造り仕方等〕	年月日未詳	横切紙	1通	
23-19	〔借用証文等〕			1括り 〔2通〕 〔仮1冊〕	一括り：23-19-1～3
23-19-1	借用証文之事	明治1. 3.	横切紙	1通	借主石井次吉→尾崎愛三郎
23-19-2	記（借金返済催促）	明治8. 旧7. 11	縦切小切	1通	岡崎屋→万沢
23-19-3	〔西貢同給料等支給証文〕	明治6. ～8.	美・横長	仮1冊	
23-20	〔地場上土切手〕	年末詳 9. 15外	横切小切	1括り 30通	『備前児島田之口 和泉屋』 の黒印あり 一綴こされていたものか 纏まっていた為SILティッ シュの紐で結ぶ
23-21	〔受取等〕			1纏め 〔23丁〕 〔1通〕	
23-21-1	記（魚代外受取）	子. 7.	横切紙	1丁	山本屋→岡崎屋
23-21-2	証（牛乳代受取）	明治1. 7. ～8.	横切紙	1丁	下村牛乳製造所岡田吉四郎→岡崎屋
23-21-3	記（前掛外受取）	子. 7. 12	横切紙	1丁	榎本や→岡崎屋
23-21-4	記（下タイ外受取）	子. 7.	横切紙	1丁	つかや→岡崎屋
23-21-5	記（緋ちり面外受取）	明治1. 7. 12	横切紙	1丁	安蔵→元岡崎屋
23-21-6	記（真田代外受取）	年末詳 7.	横切紙	1丁	いまだや→岡崎屋
23-21-7	記（極上三升代受取）	明治1. 旧7.	横切紙	1丁	岡田屋→本岡崎屋
23-21-8	記（中吉子外書上）	子. 7.	横切紙	1丁	若木や→岡崎屋
23-21-9	記（金銭書上）	年末詳 6. 3	横切紙	1丁	岡田吉四郎→岡崎屋
23-21-10	記（酒代受取）	明治1. 旧6. 19	横切紙	1丁	岡田屋→新一
23-21-11	証（領収書）	年末詳 旧5. 24	横切紙	1丁	岡田吉四郎→岡崎屋
23-21-12	記（領収書）	子. 7.	横切紙	1丁	峠良次郎→岡崎屋
23-21-13	覚（金銭書上）	子. 7.	横切紙	1丁	鍛冶屋定一郎→岡崎屋
23-21-14	証（刻三ツ代外受取）	年月日未詳	横切紙	1丁	かとや→岡崎屋
23-21-15	千柳	年月日未詳	横切紙	1通	川柳
23-21-16	記（しふ代外受取）	年末詳 旧10. 4	横切紙	1丁	かさや敬太→岡崎屋
23-21-17	証（金銭受取）	年末詳 9. 30	横切紙	1丁	山本屋→岡崎屋
23-21-18	記（米渡し依頼状）	年末詳 旧4. 9	縦切小切	1丁	備中屋竹次郎→岡崎屋
23-21-19	覚（茶・サトラ代外受取）	年末詳 10. 6	横切紙	1丁	清水屋正吉→岡崎屋
23-21-20	〔地券下書〕	明治1. 10. 25	縦紙	1丁	
23-21-21	〔塩田地租記録〕	明治1. 10. 25	横切紙	1丁	
23-21-22	記（判例外書上）	明治1. 旧11. 5	横切小切	1丁	傘屋敬太→岡崎屋
23-21-23	記（登記原簿等料金記録）	年月日未詳	横切紙	1丁	
23-21-24	記（代金受取）	年末詳 旧3. 29	横切紙	1丁	
23-22	記（田畑宅地曹摺記録）	明治7. 3.	横切紙	1通	下村岡田吉四郎→尾崎 尾崎愛三郎

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

23-23	〔鑑定書〕 〔尾崎愛三郎宛小川丈太郎書状〕	年月日未詳	横切紙	1通		
23-24		年末詳 8. 22	横断紙	1通	父上初盆の備物を差し上げ、お祝 講入 札の供ごつて	包紙あり
23-25	〔尾崎愛三郎・千賀八宛小川丈太郎書状〕	年末詳 旧5. 3	横断紙	1通	過日参上の折の札及びお梅離家ごつき荷 物は何時でも取越下さる様こ	前欠
23-26	明治六癸酉酉勘地子請取座	明治6.	半・横長	仮1冊		
23-27	明治四年辛未十一月吉日 第壱番 荒米白米共渡日記 尾崎手扣	明治4. 11.	半・横長	1冊		
23-28	明治十年丑冬 荒米切出し帳 岡崎や	明治10.	半・横長	1冊		括り文書あり 収の数量が書 上げられている
23-29	明治十年丑日十月廿四日 清酉蔵出帳 岡崎屋	明治10. 旧10. 24	半・横半折	1冊		23-30と結んである
23-30	明治十年丑冬 白米渡し帳 岡崎屋	明治10.	半・横半折	1冊		23-29と結んである
23-31	清酉其外元締税引	辛未 11. 25	美・豎	仮1冊	租税局→邑久郡・上道郡・児島郡・備中	
23-32	明治十一年四月十五日方 おろし覚 岡崎や	明治11. 4. 15	半・横半	1冊		
23-33	明治十一年冬 扶持方米扣 岡崎や	明治11.	半・横半	1冊		
23-34	明治十一年寅冬 白米渡し帳 岡崎や 力造殿	明治11.	美・横半折	1冊		
23-35	〔受取等〕	子. 12.		1纏め 〔4通〕		一纏め：23-35-1~4 纏まっていた為SILティッ シュの紐で結ぶ
23-35-1	記（からし代外受取）	子. 12.	横切紙	1通	ミカヤ受取	
23-35-2	記（代金受取）	子. 12.	横切紙	1通	安蔵→岡崎屋	一線あり
23-35-3	証（代金受取）	年末詳 正	横断紙	1通	岡田吉四郎→岡崎屋	
23-35-4	記（モス友山代外受取）	子. 12.	横断紙	1通	楨本や→岡崎屋	
23-36	辛未十一月 ミカヤ屋 清酉受取通 岡崎屋様	明治4. 11.	美・横半折	1冊		
23-37	明治十年 白米渡覚 岡崎屋	明治10.	美・横半折	1冊		
23-38	明治十年丑十月 荒米渡白米受取扣 岡崎や	明治10.	美・横半折	1冊		
23-39	明治十年 清酉勘定帳 尾崎愛三郎	明治10.	美・横半折	1冊		
23-40	三番目 酒蔵其外取締并税引御布告 田ノ口米扣	明治5. 8. 5	美・豎	1冊		
23-41	土蔵酒蔵物置米蔵棟数御届 扣	明治2. 正 24	半・豎	仮1冊		
23-42	清酉勘定帳由告定規書	辛未 7.	美・豎	1冊		綴じ紐こ「壱番」の記載あり 摺本
23-43	醸造免許鑑別願口	明治6.	横切紙	1通	明治6年造高80石 尾崎菊四郎	
23-44	〔尾崎久五郎生酒 116石税金等記録〕	明治6. 2. 15	横切紙	1通		
23-45	記（地稅・村費）	明治11. 2. 20	横断紙	1通	上店→本家	
23-46	醸造免許鑑別願	明治6.	横切紙	1通	癸酉年造高70石 尾崎菊四郎	
23-47	記（米代運賃受取）	亥 12. 3	横断紙	1通	小川丈太郎→尾崎愛三郎	明治8年カ
23-48	売仕切（酒・糠の仕切書）	年末詳 11. 5	豎断紙	1通	海老屋平次郎→天社丸九市郎	
23-49	残酉無之御届	明治11. 11. 15	豎切紙	1通	尾崎愛三郎	
23-50	上古酒価表	明治11. 4. 2	半・豎	仮1冊		罫紙 扣
23-51	上酒価表	明治11. 4. 2	半・豎	仮1冊		罫紙
23-52	〔元花等掛ケ米・水記録〕	明治11. 11. 24	半・豎	仮1冊	尾崎愛三郎→岡山県九等属堀遥	罫紙 扣
23-53	上酒価表	明治11. 4. 2	半・豎	仮1冊		罫紙 改扣
23-54	明治十年清酉売去旧々真価書上	明治10. 11. 5	半・豎	仮1冊		罫紙 扣
23-55	〔書状・受取等〕			1纏め 〔9丁〕 〔3通〕 〔2枚〕		一纏め：23-55-1~23 一綴こされていたものカ 纏まっていた為SILティッ シュの紐で結ぶ
23-55-1	〔岡崎屋元費岐屋九助書状〕	年末詳 10. 21	豎紙	1通	丸亀港着泊 至て不景氣 丸亀では売却 しにくい	

23-55-2	〔尾崎菊四郎元石蓮台寺納所受取〕	明治5.	横巻紙	1通		
23-55-3	記（代金受取）	卯 正 18	横巻紙	1丁	熊吉→本岡崎	
23-55-4	〔取替金借受通知〕	年月日未詳	横切紙	1丁	玉屋の義こつき	宛名・差出人不明
23-55-5	覚（丸盆代等受取）	年末詳 旧8. 11	横切紙	1丁	玉屋芳兵衛→岡崎屋	
23-55-6	証（代金受取）	年末詳 6. 1	横巻紙	1丁	中店→尾崎	
23-55-7	記（布施受取）	年末詳 旧4. 23	横切紙	1丁	ゆかし納処→田の口奥組	
23-55-8	覚（米売表渡し状）	寅 旧3. 12	横切紙	1丁	嘉二郎→岡崎屋	×線あり 明治1年カ
23-55-9	記（杉代書上）	年末詳 5. 26	横巻紙	1丁	栄屋→岡崎屋	
23-55-10	〔米・大工等経費記録〕	年月日未詳	横切紙	1丁		破損あり 後欠
23-55-11	記（米代書上）	年末詳 6. 24	横切紙	1丁	三賀屋久五郎→岡崎屋	
23-55-12	記（年玉香具料受取）	年月日未詳	横切小切	1丁	蓮台寺役者→尾崎	
23-55-13	記（讃々米代受取）	年末詳 6. 15	横切紙	1丁	茂利屋→岡崎屋	
23-55-14	〔魚代受取〕	寅 閏3. 29	横巻紙	1丁	嘉十郎→本家岡崎屋	
23-55-15	〔かみ・みそ等代金書上〕	年月日未詳	横切小切	1丁		
23-55-16	記（上酒代受取）	年末詳 5. 20	横切紙	1丁	蓮台寺納所→尾崎愛三郎	
23-55-17	〔尾崎尊兄宛彦太郎書状〕	年末詳 7. 23		1通	病友見舞い、	14.7×42.0(cm)
23-55-18	証（米三石代受取）	年末詳 6. 25	横切小切	1丁	三賀屋久五郎→岡崎屋	
23-55-19	口上（拜借願）	年月日未詳		1丁		15.4×8.2(cm)
23-55-20	記（布地代書上）	年末詳 3. 5	横切小切	1丁	宗（か）二郎→岡崎屋	
23-55-21	覚（魚代受取）	年末詳 5. 3	横切小切	1丁	嘉十郎→岡崎屋	
23-55-22	記（税書上）	明治6. 12. 5	横切紙	1枚	田ノ口村三木定一郎等4人分	後欠
23-55-23	出船入用記	年月日未詳	横巻紙	1丁		
23-55-24	〔白紙〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
23-56	記（鑑札・鑑札料・酒醸告石高見込届添状）	明治1. 10. 20	横切紙	1通	尾崎愛三郎→不明	
23-57	覚（糠売渡代受取）	明治1. 旧10. 26	横切紙	1通	尾崎屋→不明	
23-58	〔尾崎愛三郎宛副戸長通知〕	明治1. 10. 19	横切小切	1通	鑑札返却	
23-59	〔税金見込覚〕	年月日未詳	縦紙	1通		
23-60	〔岡崎屋元柳田津崎崎堂等依頼状〕	年末詳 旧12. 6	横切小切	1通	酒を此人に渡ししてくれる様こ	
23-61	酒醸醸造人心得書	明治1. 2. 26	半・縦	仮1冊	岡山県令高崎五六	最初のページに「通詳受取之証 明治十一年三月十一日」がはさみ込まれている
23-62	記（醸造鑑札願）	明治5. 8.	縦紙	1通	尾崎菊四郎分 副戸長尾崎左太郎→岡山県令	罰紙
23-63	〔酒売別当覚〕	明治0. 12. 4	縦紙	1通	尾崎愛三郎分	
23-64	土蔵納屋物置棟数御届	明治2. 正	縦紙	1通	尾崎愛三郎 戸長尾崎千賀八→岡山県八等属本間暢	罰紙
23-65	〔清酒見込届高〕	年月日未詳	縦紙	1通		罰紙 扣
23-66	記（さけかす依頼）	年末詳 旧12. 24	横切紙	1通	稗田岡本屋→岡崎屋	
23-67	記（告高等）	年月日未詳	縦紙	1通		罰紙 一部二重線あり
23-68	清酒見込石高増石御届	明治8. 12. 1	縦紙	1通		罰紙 右直斜線あり
23-69	上酒価表	年月日未詳	縦紙	1通		罰紙
23-70	〔桶調査書〕	明治0. 3. 29	縦紙	1通	尾崎愛三郎	罰紙
23-71	清酒醸造見込石高増石御届	明治1. 3. 17	縦紙	1丁	尾崎愛三郎→岡山県令高崎五六	罰紙 式通バツ扣 （奥書）「区長石黒武吉」
23-72	御受（清酒検査終了届）	明治2. 正 23	縦紙	1丁	尾崎愛三郎→岡山県八等属本間暢	罰紙 扣
23-73	検印切抜可差出事	年月日未詳	横切小切	1通		
23-74	清酒桶焼酎御届	明治1. 3. 6	縦紙	1通	尾崎愛三郎外4名→高崎五六	罰紙 （奥書）「石黒武吉」
23-75	御届（酒卸売届）	明治1. 10. 24	縦紙	1通	尾崎愛三郎→岡山県八等属本間暢	罰紙
23-76	〔桶調査届雛形〕	年月日未詳	縦紙	1通		罰紙

23-77	清酉当高覚	年月日未詳	豎紙	1丁		罫紙
23-78	〔桶書上〕	年月日未詳	豎紙	1通		
23-79	清酉元勘頼 扣	明治1. 10. 24	豎紙	1丁	清酉凡6石5斗 清酉當家人尾崎愛三郎・副戸長尾崎勘次郎・同尾崎千賀ハ一岡山県令高崎五六	罫紙
23-80	〔清酉礦告税残金の納入依頼〕	明治1. 10. 18	豎折紙	1丁	児島郡役所→田ノ口村掘戸長中	罫紙
23-81	〔うた書付〕	年月日未詳	豎折紙	1丁		罫紙
23-82	〔達書案文〕	年月日未詳	豎折紙	1丁		罫紙
23-83	記（代理委任状付）	明治6. 10. 30	豎折紙	1丁	下村前皇安五郎清酉安売の件 尾崎菊四郎より病気の為、石井長平を以下の寄理代人と定める 清酉鑑札御弔替頂戴之事 醬油鑑札御弔替頂戴之事	罫紙
23-84	清酉桶銚印磨減ニ付断書上	明治1. 3.	豎折紙	1丁	酒造家尾崎愛三郎外4名一岡山県令高崎五六	罫紙
23-85	〔本家宛千賀八書付〕	年月日未詳	豎折紙	1丁	清酉役人今夕田ノ口村泊り等日程の事	罫紙
23-86	〔某書付〕	年月日未詳	豎折紙	1丁	清酉検査今朝より取り調べの事	罫紙
23-87	〔醬油業税金類書付〕			1括り 〔5通〕		紙送一括り：23-87-1～5 紙送こ 〔醬油書類〕 とあり
23-87-1	記	年末詳 8. 19	横切小切	1通	作成集会所	
23-87-2	〔醬油税書付〕	年月日未詳	豎切紙	1通	尾崎菊四郎 醬油六拾石この税金を円式歩老朱歩ト永五匁七分五厘 去未免許石高の元石六拾石に関する税金について	罫紙
23-87-3	覚（税金書付）	壬申 9. 28	横切小切	1通	尾崎龍太郎外5人の高書上 用場へ指し出し鑑札料金三步	
23-87-4	〔醬油造高・絞曲高書上〕	明治6. 10. 10	横切紙	1通		
23-87-5	〔鑑札料書上〕	明治6. 11. 晦日	横切小切	1通		
23-88	〔桶の大きさ書上〕	年月日未詳	半・横長	仮1冊		
23-89	〔免許鑑札付〕	明治7.	豎切小切	1通	尾崎菊四郎 元石八拾石	
23-90	記（西代外受取）	寅 3.	横切紙	1通	今岡屋相合→岡崎屋	
23-91	〔興除新開御用上野系八郎宛尾崎愛三郎書付〕	子. 旧8. 18	横切紙	1枚	土地の代金について	
23-92	〔通行手形〕	慶応4. 9.	豎切紙	1通	田ノ口村地主受持愛三郎→小串番所奉行	
23-93	〔絹等級・品種書付〕	明治20. 11. 24	横切紙	1通	田決より聞取り	
23-94	〔寛書〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
23-95	〔買物書付〕	年月日未詳	豎切小切	1通	本美樽酉凡五合等	
23-96	〔本家宛新宅書付〕	年月未詳 26	横切小切	1通	鳥一羽半分遣ひ物の事	
23-97	〔販売石数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	九月九日ヨリ越前四拾石等	
23-98	清酉売法真価書上	明治1. 正 1	横切紙	1通	尾崎愛三郎 上酒老石式代価老石ニ付七円等 元石七拾石、税十五円五十銭錢四厘 五釜・四釜・三釜こつて石数・火入日等 四尺式本等 樽式拾匁代四円式十三銭 塩飽屋茂助→米屋熊吉	
23-99	〔税金書上〕	年月日未詳	横切小切	1通		
23-100	〔火入日等書付〕	年月日未詳	豎切紙	1通		
23-101	覚（代金書上）	壬申 9. 2	横切小切	1通		
23-102	覚（代金書上）	年末詳 旧2. 19	横切小切	1通		
23-103	〔代金書付〕			1纏め 〔2通〕		23-103-1と23-103-2が重ねて折られていた
23-103-1	覚（代金書上）	年末詳 旧10. 23	横切紙	1通	つくねも三銭三厘等 善次郎→上	
23-103-2	記（よしの川代金書上）	明治9. 旧9. 2	横切紙	1通	岡崎屋→伊予屋	
23-104	清酉礦告石高見込届	明治1. 10. 13	豎折紙	1丁	清酉礦告人尾崎愛三郎外2名一岡山県令高崎五六	罫紙 扣
23-105	清酉売法旧々真價書上	年月日未詳	豎折紙	1丁	「上醬油老石ニ付六圓」とあり	罫紙 全文墨線にて抹消

23-106	税金上納	明治1. 11. 4	縦折紙	1丁	酒類清買小売営業税として金5円上納	罫紙 扣
23-107	〔書付〕	年月日未詳	縦折紙	1通	尾崎愛三郎→児島郡長尾形藏彦	罫紙
23-108	〔免許鑑札下渡関係書付〕	年月日未詳	横罫紙	1通	副戸長高倉耕太の奥書のみ 売買免許鑑札下渡の件、問屋并に中買営業鑑札下渡の件、請酉・濁酉告高免許の件について 作成租税課 中久造→岡崎屋 四十樽合丁、三円五十銭 塩屋→岡崎屋 七 四円三十銭等 用場→尾崎菊四郎	罫紙 全文墨線にて抹消
23-109	覚（株主受取）	申 7. 2	横切紙	1通		
23-110	記（代金書上）	年末詳 旧2. 6	横罫紙	1通		
23-111	〔代金書付〕	年月日未詳	横刃小切	1通		
23-112	券（清酉・醬油亩税受取）	年末詳 9. 6	横切紙	1通		〔端裏書〕 明治七年戌九月六日喜一郎より用場へ持達ス此受取書ハ笹井氏より用場ニ而相忍メ着越候也
23-113	〔売人前賃銭書付〕	明治10. 12. 19	横刃小切	1通	売人前四拾九銭六厘 使之者に渡す	
23-114	〔六七八部内担当人宛第八役場用状〕	明治10. 12. 15	横切紙	1通	清酉平均相場書上について	
23-115	〔本帳・当座帳下書〕	明治9. 10.	縦紙	1枚		罫紙
23-116	〔某書付〕	年月日未詳	横刃小切	1通	清酉平均相場毎月五日限書き出しの事	
23-117	清酉売却願	明治1. 10. 24	縦折紙	1丁	備前国児島郡田ノ口村清酉告家人尾崎愛三郎外2名→岡山縣令高崎五六	書面の願聞き届けについて「児島郡長尾形藏彦」の朱書あり
23-118	〔清酉醸造石高書付〕	明治1. 10. 31	縦折紙	1丁	備前国児島郡田之口村清酉醸造人尾崎愛三郎・副戸長難波熊次郎・尾崎千賀八から明治1年清酉醸造石高が表記通りである事	罫紙
23-119	覚（石数値段の利率について）	年末詳 10. 22	横切紙	1通		
23-120	〔醸造税関係通知〕	明治7. 4. 25	半・縦	仮1冊	清酉・醬油の醸造税に関する通知 租税課→上野八郎平	
23-121	記（石数算用書）	年月日未詳	横折紙	1通	願寄について	
23-122	記（預り米に関する金銭勘定）	年月日未詳	横罫紙	1通	岡崎屋→中屋・新中屋	扣
23-123	記（米代金勘定）	年月日未詳	横罫紙	1通		
23-124	明治十一年分清酉醸造石高検査の事	明治2. 3. 14	半・縦	仮1冊	備前国児島郡田ノ口村清酉醸造人尾崎愛三郎→岡山縣八等属本間暢	扣
23-125	記（醸造高書付）	明治9. 2. 13	半・縦	仮1冊	醸造人尾崎菊四郎→不明	罫紙 石高勘定を書付けた挟み込み文書あり
23-126	奉願上（醸造高願）	明治6. 10.	横切紙	1通	戸長鎌田卯太郎・副戸長尾崎左太郎→石部岡山県参事	罫線 右下に「廿四日扣」とあり
23-127	〔氏名書付〕	年月日未詳	縦刃小切	1通	林金右衛門・屋田良平	
23-128	蓮台寺負債償却除徴集帳	明治1. 4. 25	横折紙	1通	金式円、三人分渡	
23-129	清酉平均相場書上	明治10. 7.	縦紙	1通	明治9年10月より10年6月までの平均相場 尾崎愛三郎書上	
23-130	明治六年十二月 書籍器械類調書 第三十八区	明治6. 12.	半・縦	1冊		
23-131	明治八年十一月五日 酒造酒類書上帳 第三十八區老番小區 児島郡田之口村尾崎菊四郎	明治8. 11. 5	半・縦	1冊		
23-132	〔尾崎兄弟蔵三郎書状〕	年月日未詳	横罫紙	1通	「モンベン」という書物の拝借願	
23-133	〔金銭仕費書上〕	年月日未詳	縦刃小切	1通		
23-134	〔免許鑑札願付〕	壬申	横切紙	1通	岡山縣支配備前国児島郡田之口村尾崎菊四郎	
23-135	〔古酒代外書上〕	卯 正 21 ～8. 19	横罫紙	1通		

23-136	廢改酒御検査願	明治1. 12. 17	豎折紙	1丁	醸造酒御改に付き検査願 清酒醸造人尾崎愛三郎・戸長尾崎千賀八→児島郡長尾形巖	罫紙
23-137	清酒平均相庭書上	明治1. 2. 1	豎折紙	1丁	尾崎愛三郎→担当人岡省吾	罫紙
23-138	古酒売并新酒御検査御願	明治1. 10. 23	豎折紙	1丁	尾崎愛三郎・難波貞次郎・尾崎千賀八→児島郡長尾形巖彦	罫紙
23-139	清酒売御願口	明治1. 2. 20	豎折紙	1丁	備前国児島郡田之口村清酒造家人尾崎愛三郎外4名→岡山県令高崎五六	罫紙
23-140	清酒前納御届口	明治1. 2. 20	豎折紙	1丁	尾崎愛三郎外4名→岡山県令高崎五六	罫紙
23-141	醸造税書上及び取集依頼	明治7. 5. 3	横折紙	1通		（奥書）「区長武吉」
23-142	清酒平均相庭書上扣	明治1. 3. 1	豎折紙	1丁	明治1年2月分 尾崎愛三郎→担当人岡省吾	罫紙
23-143	清酒平均相庭書上扣	明治1. 正 1	豎折紙	1丁	明治0年12月分 尾崎愛三郎→担当人岡省吾	罫紙
23-144	酒類税領布告に関する通達の回答	年末詳 6. 12	半・豎	仮1冊		罫紙
23-145	醬油醸造見込高御届口	明治1. 3. 21	豎折紙	1丁	尾崎愛三郎外3名→岡山県令高崎五六	罫紙
23-146	酒蔵土帳外			1纏め 〔2通 〔1冊		一纏め：23-146-1～3 23-146-1の綴じ紐で23-146-1及び23-146-2がはさんで ある
23-146-1	明治十一年十一月二十四日ヨリ 酒蔵土帳 備前国児島郡田ノ口村尾崎愛三郎	明治1. 11. 24 ～12. 2. 25	半・横半折	1冊		
23-146-2	記（茶代支払）	明治2. 正 20	豎切紙	1通	津崎崎告→尾崎愛三郎	
23-146-3	記（茶代支払）	寅 12. 12	豎切紙	1通	若林虎告→尾崎愛三郎	
23-147	〔売上書上〕	年末詳 12. 1～4	横折紙	1通		（裏書）「東一 八石三斗 西一 八石」 全体で消去の 印あり
23-148	覚（代金受取）	子 10. 23	豎切小切	1通	秋田屋栄介→木戸口酒場	
23-149	〔米石数勘定覚〕	年末詳 10. 7 ～12. 22	横折紙	1通		罫紙 全体で消去の印あり
23-150	記（茶代受取）	年末詳 10. 22	横継紙	1通	黒田屋六兵衛→上	
23-151	清酒前納御届口	明治1. 3. 10	豎折紙	1丁	清酒醸造人尾崎愛三郎外3名→岡山県令高崎五六	罫紙
23-152	奉願上（新酒醸造願）	年末詳 10.	横切紙	1通	酒造人5名→新田岡山縣権令・石部岡山縣参事	扣
23-153	酒受度に関する証		横切小切	1纏め 〔2通		一纏め：23-149-1～2
23-153-1	記（集会所からの酒度依頼）	年末詳 8. 19	横切小切	1通		右下に「奥」の書付あり
23-153-2	記（集会所からの酒度依頼）	年末詳 8. 19	横切小切	1通		
23-154	御鑑札入			1包 〔5通		一包：23-154-1～5
23-154-1	半鑑札付口	明治7. 旧5. 17	横切紙	1通		
23-154-2	記（酒数書上）	年末詳 12. 24	豎紙	1通		
23-154-3	醸造税書改正	明治1. 10. 30		1通	納入尾崎愛三郎→岡山県令高崎五六	16.5×11.8(cm)
23-154-4	記（売売の事）	年末詳 11. 13	豎紙	1通	尾崎愛三郎→岡山県用掛難波皮成憲	罫紙
23-154-5	（税金書上）	年月日未詳	横切小切	1通	当座元石十五石 此税四拾五銭六厘	
23-155	記			1纏め 〔2通		一纏め：23-151-1～2 1纏めの為S I Lティッシュ で包む

23-155-1	記（梅の香の数量及び代価書上）	明治9. 旧9. 2	横切紙	1通	岡崎屋→天龍丸	
23-155-2	記（与の川の数量及び代価書上）	明治9. 旧9. 2	横切紙	1通	金銭書付 岡崎屋→備前屋	
23-156	記（集会所からの酒受渡依頼）	年末詳 8. 19	横切小切	1通		
23-157	醸造高書上	年月日未詳	横切小切	1通	塩や・岡田や外	
23-158	覚（金銭受取証）	年末詳 10. 21	横漣紙	1通	萬屋カ→上	
23-159	岡崎屋愛三郎宛菊四郎書状	年末詳 10. 28	横漣紙	1通	清酉石数検査への相談	
23-160	覚（未代金）	年月日未詳	縦切小切	1通	三加屋→尾崎	
23-161	白紙	年月日未詳	横切紙	1枚		
23-162	記（集会所からの酒受渡依頼）	年末詳 8. 19	横切紙	1通		
23-163	覚（商品渡）	年末詳 11. 22	横切紙	1通	吉濱吉→おめさきや	
23-164	尾崎貴兄宛太田彦左・博台書状	年末詳 正	横漣紙	1通	自宅前伊屋買取の件等	前次カ
23-165	書状	年月未詳 31	横漣紙	1通	下村田之口の訴えについて相談	（端裏書）「十一月四日朝着宛名・差出人不明」
23-166	記（米代金取について）	寅 10. 13	横漣紙	1通	三原市市右衛門→岡崎屋	
23-167	覚（代金勘定について）	年月日未詳	横漣紙	1通	松葉・米・あふら・塩代 明石栄作→岡崎屋	
23-168	覚（三ヶ年造醬油高願上げにつき）	年月日未詳	横切小切	1通	田之口木勘四郎→不明	
23-169	覚（代金受取）	年末詳 2. 19	横切小切	1丁	淡路屋→尾崎屋	
23-170	記（鑑札税受取）	（明治） 11. 10.	横切紙	1通	担当者小川村岡省吾→田之口村尾崎愛三郎	
23-171	清酉通解届	明治4.	縦紙	1通	河原・外4名→岡山県令高崎五六	（奥書）「石黒武吉」
23-172	記（酉取）	寅 旧2. 15	横切紙	1丁	若松屋→岡崎屋	
23-173	紙田	年月日未詳		1枚		
23-174	千賀八・尾崎兄宛大養書状	年末詳 10. 28	横漣紙	1通	御母堂様から申し越された件について西山氏へ依頼したところ、九島の井上氏へ話が移合ひなり、結局姉妹と示談の上で答えたいとの事	
23-175	記（四斗樽吉延受取）	年月日未詳	横切小切	1丁	瑜加山→不明	
23-176	清酉五拾石見込御届高	明治1. 3.	縦折紙	1丁	尾崎愛三郎分	罫紙
23-177	明治十年分清酉醸造石部帳表紙	年月日未詳	縦折紙	1丁	尾崎愛三郎	罫紙 表紙のみ
23-178	明治十年分御酉醸造石部帳口	明治1. 3.	半・縦	1冊	酒醸造人尾崎愛三郎	
23-179	記（松の枝数量及び代価書上）	子. 旧9. 2	横切紙	1通	岡崎屋→天龍丸	
23-180	尾崎菊四郎宛小川丈太郎書状	年末詳 10. 5	横漣紙	1通	先達って頼んでゐた金子拾圓を貸して頂き、借用証書は間違ひなく差し出した。また前の借金の元金も払ったが、利金のほうは返却しており、他にも返却しているものがあるが、それ以外には別の事	包紙あり（包紙表紙）「田之口村尾崎菊四郎様 粒工村小川丈太郎 高下要用書」
23-181	酒類青売小売営業願	明治1. 10. 29	縦折紙	1丁	尾崎愛三郎外2名→岡山県令高崎五六	罫紙
23-182	御受扣	明治2. 3. 14	半・縦切	1通	搾り器械一個封印受の事 尾崎愛三郎→本間暢	
23-183	新醬油平均相場書上扣	明治1. 4. 10	縦折紙	1丁	田之口木醬油家人尾崎愛三郎	罫紙
23-184	米表数書上	年月日未詳	横漣紙	1通		
23-185	売仕切			1纏め		一纏め：23-185-1～6
				〔6通〕		
23-185-1	売仕切	子. 10. 15	縦紙	1通	酒造延 佃屋吉太郎→岡崎屋	
23-185-2	売仕切	明治9. 10. 24	縦漣紙	1通	梅ヶ枝酒造五挺 弓田屋吉右衛門→岡崎屋菊四郎	
23-185-3	売仕切	明治9. 11. 1	縦紙	1通	松ヶ枝酒造 弓田屋吉右衛門→岡崎屋菊	

23-185-4	売仕切	丑 4. 30	縦紙	1通	四郎 酒合五挺 綱屋半兵衛→岡崎屋愛三郎 酒合九挺 引田屋吉右衛門→岡崎屋菊四郎 上酒三挺 引田屋吉右衛門→田之口岡崎屋菊四郎
23-185-5	売仕切	明治9. 11. 11	縦紙	1通	
23-185-6	売仕切	明治9. 10. 22	縦紙	1通	
◆◆◆ 箱24 24-1~24-4 ◆◆◆					
24-1	醤油売上帳			1括り 〔1冊	ビニール縫括り：24-1-1 ~11 綴じ跡あり 前次 罫紙
24-1-1	持出張尾崎醤油会社	年末詳 2. 2 ~2. 1	半・縦	1冊	月日・印・数量・姓名・事故等の項目あり
24-1-2	大正拾貳年 現金物売帖 尾崎会社	大正12. 正 2 ~12. 26	半・縦	1冊	金額・数量・姓名
24-1-3	大正十二年 現金小■売帳 尾崎会社	大正12. 正 1 ~12. 30	半・縦	1冊	金額・数量・姓名
24-1-4	明治四十三年 現金売場帳 尾崎会社	明治13. 正 1 ~12. 31	半・縦	1冊	醤油の売上
24-1-5	明治四拾貳年 現金売上帳 尾崎会社	明治12. 正 1 ~明治13. 正 4	半・縦	1冊	醤油の売上帳
24-1-6	明治四拾叁年 現金揚上帳 尾崎会社	明治11. 正 1 ~12. 31	半・縦	1冊	月日・金員・数量等 罫紙 奥付に新聞切抜き、人名住所等、数枚の貼付あり 罫紙（表紙裏）明治四十年醤油製造用簿 金■仕納帳 醤油製造用 九月初旬 （裏表紙裏）明治四拾年九月 仕入帳 尾崎本店 罫紙
24-1-7	明治四十年 現金売上帳 尾崎会社	明治10. 正 1 ~12. 6	半・縦	1冊	月日・金員・数量等
24-1-8	大正三年 現金売上帳 尾崎会社	大正3. 正 1 ~12. 29	半・縦	1冊	醤油の売上 罫紙
24-1-9	現金売上帳及び狭み込み文書			1冊中に 〔10通 〔1冊 〔1枚 〔1丁	24-1-9-1の中に24-1-9-2 ~13までが狭み込まれている
24-1-9-1	大正二年 現金売上帳 尾崎會社	大正2. 正 1 ~12. 31	半・縦	1冊	日付・数量・氏名 罫紙 背表紙の裏に手紙頭を挟む
24-1-9-2	尾崎岩冶宛森喜平商店請求書	大正2. 8. 5		1通	砂糖代金の請求 13.2×17.8(cm) 罫紙 封筒あり
24-1-9-3	尾崎岩冶宛森喜平商店請求書	大正2. 6. 12		1通 (2枚)	砂糖代金の請求 13.0×18.2(cm) 罫紙 封筒あり
24-1-9-4	記	年月日未詳	縦切紙	1通	弁当代・電気代等金銭書付
24-1-9-5	記 塩・粕・小麦等代金書上	年末詳 11. 30	横切紙	1通	
24-1-9-6	送り状	大正2. 11. 7		1通	醤油壺斗樽吉延送り状 22.0×16.0(cm) 背面に数字あり
24-1-9-7	年賀及び自転車価格改訂	大正3. 正 1		1通	自転車価格改正の報知も同刷 19.5×27.0(cm) 裏に数字の書付あり
24-1-9-8	岡山県醤油組合児島郡第六支部長尾崎岩冶より集金依頼	大正元 11. 15	縦切紙	1通	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

24-1-9-9	〔断簡〕	年月未詳	20～31	横切紙	1丁	児島電気株式会社（岡山県味野町）タ ングステン電球大書付安価 事務簿録書付（先掛・収金）	15.5×20.4(cm) 裏面に売上 書付カ 上部は破れている
24-1-9-10	〔白紙〕	大正 .			1通		
24-1-9-11	〔記〕	年月未詳	18～19	縦切紙	1枚	事務簿録書付 病氣見舞の札 醤油の売上帳	罫紙
24-1-9-12	〔記〕	年月未詳	26	横切紙	1通		
24-1-9-13	〔尾崎岩谷茂藤井正男書付〕	大正2. 10. 23		縦紙	1通		
24-1-10	四十五年 尾崎会社 現金売上帳 尾崎会社	明治5. 正 2		半・縦	1冊		
24-1-11	四十四年 尾崎合名会社 現金売上帳 尾崎会社	明治4. 正 1		半・縦	1冊		
24-2	〔白紙〕	年月日未詳			1括り 〔2纏め〕	印あり	紙紐一括り : 24-2-1～2
24-2-1	〔白紙〕	年月日未詳		横切紙	24枚	印あり	
24-2-2	〔白紙〕	年月日未詳		縦紙	52枚	印あり	
24-3	〔尾崎醤油合名会社仕納帳〕				1括り 〔3冊〕		ビニール縹一括り : 24-3-1 ～3
24-3-1	元帳 第壹号 尾崎醤油合名会社	大正元 10. 9			1冊		34.0×24.0(cm)
24-3-2	仕入帳 第壹号 尾崎醤油合名会社	大正3. 5.			1冊	小麦・塩・大豆・砂糖・甘草・エキス・ 麦の屑あり	34.0×24.0(cm)
24-3-3	日記帳 第壹号 尾崎醤油合名会社	明治5. 11. 1			1冊	仕納帳録	34.0×24.0(cm)
24-4	論語備忘録	明治4. 2. 5			1冊	論語の字句解釈	7.0×18.5(cm) 「吉備児島 田之口尾崎日夜記録」と裏こ あるか内容は「論語備忘録」 ゆえに標題はこちらを採用
◆◆◆ 〔箱25〕 25-1～25-25 ◆◆◆							
25-1	明治廿八年 醤油製造原品買入帳 備前国児島郡田ノ口村 醤油製造営業人尾崎岩谷	明治28.		半・縦	1冊	大豆之部・小麦之部・大麦之部・塩之部 ・味之部・諸米之部に分かれている	罫線 25の木箱（ひきだしカ） は棚にあったもの 25-1～25まで紐で括られて いる
25-2	覚（醤油五拾集取の事）	亥 11. 20		縦紙	1通	調査卸用所神原隼之丞岡崎屋愛三郎 醤油仕込見込石数届・醤油都末製造方法 書・醤油受査定見込石数届外	（裏表紙）「㊦岡崎屋吉
25-3	明治廿九年式度分綴 願届書	明治29. ～30.		半・縦	1綴		
25-4	明治三十拾年一月 雇人日記	明治32. 正		半・縦	1冊	雇入月日・働日・休日・休業日・名前等 書付	罫紙
25-5	集金扣表	明治42.		半・縦	仮1冊		罫紙
25-6	明治廿八年 醤油製成帳 備前国児島郡田ノ口村醤油製 造営業人尾崎岩谷	明治28.		半・縦	1冊		中罫紙
25-7	〔仕込買入仕切書入〕	29.			1袋 〔20通〕		一袋 : 25-7-1～20 新聞紙 で袋を作っている 新聞が劣 化している為中性紙の袋に入 れる（袋上書）「二十九年 仕込買入仕切書入 岡崎吉
25-7-1	仕切書	年末詳 7. 6		横切小切	1通	中庄青大豆六十駄 井上忠兵衛一尾崎	
25-7-2	仕切書	明治31. 8. 15		縦紙	1通	支那青大豆六十駄 藤又支店一尾崎吉郎	罫紙
25-7-3	仕切書	明治31. 9. 5		縦紙	1通	支那青大豆三十拾六駄 藤又支店一尾崎醬	罫紙

25-7-4	仕切書	年末詳 7. 24	横切小切	1通	油店	
25-7-5	記（大桶代）	明治30. 11. 10	横切紙	1通	牛庄白大豆参拾八 井上忠兵衛→尾崎	
25-7-6	記（仁川チヤンラン大豆五拾四代）	明治30. 6. 12	横切小切	1通	吉本三郎→大玉作造	
25-7-7	仕切書	明治30. 8. 9	横切小切	1通	井上忠兵衛→尾崎吉郎	
25-7-8	記（上白大豆参拾八代）	明治30. 5. 27	横切小切	1通	仁川大豆六拾五八 井上忠兵衛→尾崎吉郎	
25-7-9	記（大豆一石一斗代）	年月日未詳	横切小切	1通	井上忠兵衛→尾崎吉郎	
25-7-10	記（朝鮮大豆式拾八の代金）	年月日未詳	縦紙	1通		
25-7-11	記（大麦六十七八・小麦廿九八代）	年末詳 旧5. 27	横断紙	1通	新開平之助→尾崎	
25-7-12	記（受取証）	明治29. 4. 25	縦紙	1通	大麦百式拾八代 田中富次郎→尾崎岩治	
25-7-13	記（精算書）	明治29. 4. 25	縦紙	1通	大豆牛庄四拾四八 田中富次郎→尾崎岩治	罫紙
25-7-14	記（受取証）	年末詳 6. 晦日	横切小切	1通	小青百廿九俵 すまや→岡崎や	
25-7-15	記（代価受取）	明治30. 5. 25	縦断紙	1丁	四宮七郎→尾崎岩治・千賀八	『尾崎商店用紙』の記載のある罫紙使用 証券用紙の貼付あり
25-7-16	記（大豆・小麦代金）	明治29. 7. 11	横断紙	1通	古西政次郎→尾崎岩治	
25-7-17	記（大豆・小麦代不足分請求）	年末詳 旧6. 24	横切紙	1通	古西政次郎→尾崎岩治	
25-7-18	証（代金受取）	申 4. 3	横切紙	1通	ただつ屋米吉→尾崎岩治	
25-7-19	証（大豆代受取の事）	明治29. 4. 25	縦断紙	1通	九幡田中富次郎→田ノ口村尾崎岩治	罫紙
25-7-20	仕切書	28. 12. 20	横切紙	1通	元山大豆五拾八 井上忠兵衛→尾崎	
25-8	〔雑費仕込仕切書入〕			1袋 〔9通 〔1纏め〕		一袋：25-8-1～10 袋紙に新聞紙を用いているが新聞が劣化している為中性紙の袋に入れる（袋上書）「二十九年 雑費仕込仕切書入 岡崎屋吉
25-8-1	記（樽代等請求について）	年末詳 12. 29	横断紙	1通	7月18日～12月28日分 嘉美ソヤ→岡崎屋	
25-8-2	領収書類一括			1纏め 〔7通〕		25-8-2-1～7まで纏めてたたんであった 25-8-7で巻きこむように纏めてある
25-8-2-1	証（代金受取）	年末詳 旧10. 12	縦切紙	1通	千式百廿抱（品名なし）の代金拾四円拾五銭式厘の受取 原勘吉→（記入なし）	
25-8-2-2	〔請求書〕	年月日未詳	横断紙	1通	手紙・かんざし代等請求の事	
25-8-2-3	記（雇人の賃金書上）	年末詳 8. 3～7	横切紙	1通	蔵・すすはき・大こんまき等の雇人賃金	
25-8-2-4	覚（代金受取）	年月日未詳	縦切紙	1通		
25-8-2-5	〔営業税領収書〕	明治29. 7. 31		1枚	児島郡田ノ口村尾崎岩治の味野支金庫へ納めた後半分営業税式円五拾銭の領収書	15.8×11.7(cm)
25-8-2-6	記（雇人賃金書上）	年末詳 正 21 ～正 26	横切紙	1丁	塩受通くばり等賃金書上	
25-8-2-7	覚（代金書上）	年末詳 7. 18～28	横断紙	1通	サフ・タテス・しゃく・めこ代 清水や→岡崎や	
25-8-3	書留郵便物受取証	（明治）30. 2. 10		1通	差出人備前児島郡田ノ口尾崎岩治 受取人備中国都府群児島太田彦太郎	11.2×8.2(cm)
25-8-4	〔造石税領収証書〕	明治30. 正 26		1通	尾崎岩治が納めた造石税 145円25銭3厘の領収証書 味野支金庫で納入	18.2×12.7(cm)

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

25-8-5	記（帳簿・写印・ちらし代受取）	年末詳 2.	横断紙	1通	味野中山元一郎→尾崎岩次	
25-8-6	記（酒代書上）	年末詳 12. 21	横断紙	1通	塩屋→岡崎屋	
25-8-7	記（二川大豆代金書上）	28. 10. 13	横断紙	1通	井上七之輔→尾崎徳郎	
25-8-8	記（松の代金書上）	明治25. 旧12.	横断紙	1通	尾崎真次郎→岡崎屋	
25-8-9	（書状）	年末詳 旧12. 19	横断紙	1通	金百円の返却依頼	宛名・差出人不明
25-8-10	記（たて代受取）	年末詳 2.	縦断小切	1通	太田分店→尾崎本家	
25-9	二十八年 原品 買入帳 ㊦商店	（明治） 28.	半・縦	1冊	大豆・小麦・大麦等 購入日・価格・数量書上	罫紙
25-10	明治式拾八年 諸味空積帖 備前国児島郡田之口村大字田ノ口醤油製造営業人尾崎岩治	明治28.	半・縦	1冊		罫線
25-11	明治二十八年 醤油醸造帳 備前国児島郡田ノ口村大字田ノ口二百四十一番地 尾崎岩次	明治28.	半・縦	1冊		罫線
25-12	廿七年一月 醤油仕込帳 醤油製造人 尾崎岩次	明治27.	半・縦	1冊		
25-13	明治二十八年八月 願届綴 至年月尾崎吉	明治28. 8.	半・縦	1冊	諸味買入御届・諸味査定御願・醤油製造方法助御届・醤油醸造易書御届・醤油仕込御届・諸味製造方法交換御届等	罫紙使用 裏表紙なし
25-14	自二十八年至三十年迄 醤油製造方法口誌 尾崎醤油吉	（明治） 28. ～30.	半・縦	1冊		罫紙 数量書付の挟み込み文書あり
25-15	記（直段設定証）	明治10. 12.	縦紙	1通	酒刃升老升を七錢五厘とする直段設定を記載	
25-16	明治二十八年 造石受査定帖 備前国児島郡田ノ口村大字田ノ口醤油製造営業人 尾崎岩治	明治28. 正 8 ～12. 9	半・縦	1冊		
25-17	明治廿九年 醤油仕込帳 備前国児島郡田ノ口村大字田ノ口 醤油製造営業人 尾崎岩治	明治29.	半・縦	1冊		罫線
25-18	明治廿七年 査定未済醤油容量調査簿 醤油製造人 尾崎岩次	明治27.	美・縦	1冊		罫線
25-19	明治二十九年 造石受査定帳 備前国児島郡田ノ口村大字田ノ口 貳百四十壹番地営業人 尾崎岩治	明治29. 正 5 ～11. 17	半・縦	1冊		
25-20	明治貳拾九年 醤油醸造帳 備前国児島郡田ノ口村大字田ノ口 醤油製造営業人 尾崎岩治	明治29.	半・縦	1冊		罫紙
25-21	二十九年 醤油製成帳 備前国児島郡田ノ口村大字田ノ口 二百四十一番地醤油営業人 尾崎岩治	明治29. 正 5 ～12. 26	半・縦	1冊		罫紙
25-22	明治廿五年 査定未済醤油容量調査簿 尾崎岩治 尾崎吉郎	明治25.	美・縦	1冊		虫損 カビ多い
25-23	明治二十九年 諸味空積帳 備前国児島郡田ノ口村大字田ノ口 醤油製造営業人 尾崎岩治	明治29.	美・縦	1冊		罫紙
25-24	明治二十九年 醤油製造原品買入帳 備前国児島郡田ノ口村大字田ノ口 醤油製造営業人 尾崎岩治	明治29. 正 1 ～11. 23	半・縦	1冊		罫紙
25-25	昭和拾年 現金売上帳 尾崎醤油合名会社	昭和10. 正 1 ～12. 28	半・縦	1冊		「㊦尾崎醤油會社」の記載がある罫紙使用

◆◆◆ 〔箱26〕 26-1～26-2 ◆◆◆						
26-1	定目録	年月日未詳		1巻	千家流傳書	18.0×342.0(cm)
26-2	免許状	寛政元 11. 10	横切紙	1通	池坊專定→尾崎東朝	
◆◆◆ 〔箱27〕 27-1～27-4 ◆◆◆						
27-1	覚 (元和勘定)	年月日未詳	横切紙	1通	銀札の件承知ながら晦日までにお返済する ようにという内容 当賀一宛名不詳	(奥付) 「庚戌中春頼朝 (日記) 「嘉永三年庚戌夏刻 成 發行京都同院通二條北木 村五助 同堀一通二條南井上 治兵衛 書肆大坂心斎橋筋北 久古郎町北柳原善兵衛 表紙と裏表紙の杉 裏表紙が 破損 木版 28.5×10.5(cm) (裏表紙) 「天保十五年秋月 調之 持主重清 (花押)」 表紙と裏表紙の桐 裏に補修 27の箱の底
27-2	〔書状〕	年未詳 12. 28	横縫紙	1通		
27-3	頼録續契1帖 笠置山以下諸作	嘉永3.	折本	1帖		
27-4	龍民先生書	天保5.	折本	1帖		
◆◆◆ 〔箱28〕 28-1～28-15 ◆◆◆						
28-1	〔地券〕			1纏め 〔46通〕		—纏め: 28-1-1～44
28-1-1	地券	明治9. 3. 6		1通	「一田五畝拾貳歩 持主尾崎愛三郎 地 價合五圓七拾錢」	25.2×32.7(cm)
28-1-2	地券	明治9. 12. 19		1通	「一耕地九畝貳歩 持主尾崎愛三郎 代 價七拾圓」	25.5×32.9(cm)
28-1-3	地券	明治9. 12. 19		1通	「一耕地壹段壹畝廿三歩 持主尾崎愛三 郎 代價百拾七圓三拾錢」	25.4×32.7(cm)
28-1-4	地券	明治9. 12. 19		1通	「一耕地壹段六畝八歩 持主尾崎愛三郎 代價百六拾貳圓四拾錢」	25.4×32.7(cm)
28-1-5	地券	明治9. 12. 19		1通	「一耕地六畝廿六歩 持主尾崎愛三郎 代價六拾八圓六拾錢」	付箋あり 「字違」 25.4×32.7(cm)
28-1-6	地券	明治9. 12. 19		1通	「一耕地壹段貳畝拾八歩 持主尾崎愛三 郎 代價七拾四圓三拾錢」	25.4×32.6(cm)
28-1-7	地券	明治9. 12. 19		1通	「一宅地貳畝壹歩 持主尾崎愛三郎 代 價拾圓九拾錢」	25.4×32.7(cm)
28-1-8	地券	明治9. 12. 19		1通	「一宅地壹畝拾壹歩 持主尾崎愛三郎 代價合三圓六拾錢」	25.4×33.9(cm)
28-1-9	地券	明治9. 12. 19		1通	「一耕地廿壹歩 持主尾崎愛三郎 代價 貳圓拾錢」	25.4×32.7(cm)
28-1-10	地券	明治9. 12. 19		1通	「一宅地壹段三畝廿六歩 持主尾崎愛三 郎 代價百圓五十錢」	25.4×32.7(cm)
28-1-11	地券	明治9. 12. 19		1通	「一宅地四畝三歩 持主尾崎愛三郎 代 價貳拾九圓九拾錢」	25.4×32.7(cm)

28-1-12	地券	明治9. 12. 19	1通	「耕地六畝六歩 持主尾崎愛三郎 代 價二拾三圓八拾錢」	25.5×32.6(cm)
28-1-13	地券	明治9. 12. 19	1通	「耕地四畝拾貳歩 持主尾崎愛三郎 代價四拾四圓」	25.4×32.7(cm)
28-1-14	地券	明治9. 12. 19	1通	「耕地壹段壹畝拾七歩 持主尾崎愛三 郎 代價四拾貳圓」	25.4×32.6(cm)
28-1-15	地券	明治9. 12. 19	1通	「耕地壹段拾三歩 持主尾崎愛三郎 代價八拾五圓貳拾錢」	25.4×32.7(cm)
28-1-16	地券	明治9. 12. 19	1通	「耕地八畝拾四歩 持主尾崎愛三郎 代價八拾四圓三拾錢」	26.0×32.8(cm)
28-1-17	地券	明治9. 12. 19	1通	「耕地壹段廿九歩 持主尾崎愛三郎 代價七拾九圓五拾錢」	25.4×32.7(cm)
28-1-18	地券	明治9. 12. 19	1通	「耕地五畝拾六歩 持主尾崎愛三郎 代價四拾圓三拾錢」	25.4×32.9(cm)
28-1-19	地券	明治9. 12. 19	1通	「耕地五畝廿壹歩 持主尾崎愛三郎 代價四拾九圓拾錢」	25.4×32.8(cm)
28-1-20	地券	明治9. 12. 19	1通	「耕地二段壹畝壹歩 持主尾崎愛三郎 代價貳百三拾九圓拾錢」	25.4×32.6(cm)
28-1-21	地券	明治9. 12. 19	1通	「耕地壹畝三歩 持主尾崎愛三郎 代 價五拾錢」	26.0×32.9(cm)
28-1-22	地券	明治9. 12. 19	1通	「耕地九畝拾三歩 持主尾崎愛三郎 代價七拾貳圓八拾錢」	25.4×32.7(cm)
28-1-23	地券	明治6. 11. 15	1通	「基地四段壹畝廿歩 持主尾崎愛三郎 外八拾七人 別冊連名簿添付」	25.3×32.6(cm)
28-1-24	地券	明治21. 10. 25	1通	「塩田四段六畝三歩 内五畝拾八歩 穴末夕溝敷 外拾二歩畔 持主尾崎愛三 郎 地價五拾九圓九拾三錢」	25.2×32.3(cm)
28-1-25	地券	明治20. 2. 14	1通	「荒地四畝二拾七歩 持主尾崎愛三郎」	25.1×32.5(cm)
28-1-26	地券	明治8. 11. 9	1通	「荒地七畝拾七歩 持主難波貞次郎」	25.1×32.5(cm)
28-1-27	地券	明治3. 10. 14	1通	「田四畝廿三歩 持主尾崎愛三郎 地 價八圓七拾錢」	25.3×32.7(cm)
28-1-28	地券	明治3. 10. 14	1通	「田十三歩 持主尾崎愛三郎 地價六 拾錢」	25.4×32.7(cm)
28-1-29	地券	明治3. 10. 14	1通	「田壹畝九歩 持主尾崎愛三郎 地價 貳圓三拾錢」	25.2×32.7(cm)
28-1-30	地券	明治9. 12. 19	1通	「耕地七畝廿七歩 持主尾崎愛三郎 代價貳拾貳圓九拾錢」	25.4×32.7(cm)
28-1-31	地券	明治9. 12. 19	1通	「耕地九畝六歩 持主尾崎愛三郎 代 價六拾六圓六拾錢」	25.4×32.7(cm)
28-1-32	地券	明治9. 12. 19	1通	「耕地六畝拾六歩 持主尾崎愛三郎 代價四拾七圓五拾錢」	25.4×32.7(cm)
28-1-33	地券	明治9. 12. 19	1通	「耕地貳段四畝八歩 持主尾崎愛三郎 代價九圓」	25.5×32.8(cm)
28-1-34	地券	明治9. 12. 19	1通	「耕地壹畝拾六歩 持主尾崎愛三郎 代價壹圓七拾錢」	25.4×32.7(cm)
28-1-35	地券	明治6. 11. 15	1通	「山林八畝六歩 持主尾崎愛三郎 地 價拾六錢五厘」	25.4×32.7(cm)
28-1-36	地券	明治6. 11. 15	1通	「山林八段六畝拾九歩 持主尾崎愛三 郎 地價壹圓七拾四錢壹厘」	25.4×32.7(cm)

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

28-1-37	地券	明治6. 11. 15		1通	「山林壹段七畝三步 持主尾崎愛三郎 地価三拾四錢四厘」	25.8×32.8(cm)
28-1-38	地券	明治6. 5. 11		1通	「山林六畝拾七歩 持主尾崎愛三郎 地價九拾八錢五厘」	25.4×32.7(cm)
28-1-39	地券	明治6. 11. 15		1通	「山林壹段八畝四歩 持主尾崎愛三郎 地價壹圓三拾九錢三厘」	25.7×32.7(cm)
28-1-40	地券	明治9. 12. 19		1通	「耕地一畝七歩 持主尾崎愛三郎 代 價壹圓」	25.5×32.8(cm)
28-1-41	地券	明治9. 12. 19		1通	「耕地四畝七歩 持主尾崎愛三郎 代 價八圓四拾錢」	25.5×32.7(cm)
28-1-42	地券	明治9. 12. 19		1通	「耕地四畝廿式歩 持主尾崎愛三郎 代價三拾貳圓三拾錢」	25.3×32.5(cm)
28-1-43	地券	明治9. 12. 19		1通	「耕地一畝拾六歩 持主尾崎愛三郎 代價八圓拾錢」	25.4×32.8(cm)
28-1-44	地券	明治9. 3. 6		1通	「田貳段廿八歩 持主尾崎愛三郎 地 價六拾圓八拾錢」	25.2×32.7(cm)
28-2	地券書換手数料受取証	明治20. 2. 22	横刃小切	1通	戸長代行掛石取合→尾崎愛三郎	
28-3	地券書換手数料領収書	(明治) 20. 8. 30	横刃小切	1通	尾崎愛三郎外4名納 戸長尾崎千賀八受 取	
28-4	児島郡福田新田沖見取絵図 但シ五歩百間積	文政1. 3.		1舗		81.6×113.5(cm) 付箋7ヶ所あり
28-5	田ノ口村役場築費寄付に対する礼状	明治25. 12. 7		1通	岡山県知事従四位勲二等千坂高雅→尾崎 岩治	21.8×28.6(cm)
28-6	道路改築費寄付に対する礼状	明治21. 9. 18		1通	岡山県知事正五位勲四等千坂高雅→尾崎 愛三郎	21.5×28.8(cm)
28-7	備前国絵図	年月日未詳		1舗		54.7×56.8(cm) (端裏書) 『備見田岡崎屋』 (端裏書) 「文化十年酉春求 之児島田ノ口岡崎屋(印)」 二ヶ所
28-8	備前国絵図	年月日未詳	折本	1舗		52.5×64.9(cm) ・紙ご御本 高・新田高書付あり 刷本 縦7.5cm横8.3cmご折り表紙 をつけて携帯できる様 になっている
28-9	天保再鑑 改正日本図	天保8. 9.	折本	1枚		41.4×55.5(cm) 裏こ『備前天城喜〇〇〇〇』 (印記) 「文化八年辛未七月 御免 天保八年丁酉九月再刻 松本九兵衛 柳原喜兵衛 浪 萃書舗 吉田善藏 赤松九兵 衛 浅野弥兵衛 橋本徳兵衛」 刷本 縦8.5cm横0.4cmご折 り表紙をつけて携帯できる様 になっている
28-10	京都絵図	文化7.		1枚		34.5×47.6(cm) (袖書) 「文化庚午新改正 京都時通四条下ル貳丁目菊 屋長兵衛 蔵板 虫損 破

28-11	〔家屋関係書類〕			1纏め 〔8丁〕 〔1枚〕		損あり 28-11-1～3までが重なって二ツ折にして纏めてある
28-11-1	〔建物宅地図〕	年月日未詳	縦紙	1枚	相続人尾崎岩治 後見人尾崎鶴	
28-11-2	建物証明書	明治22.	縦折紙	4丁	相続人尾崎岩治 後見人尾崎鶴	
28-11-3	建物証明書	明治22.	縦折紙	4丁	相続人尾崎岩治 後見人記載なし	4枚折重なり
28-12	家屋譲与証書之事	明治44. 4. 15		1綴	譲主尾崎千賀八・証人村田嘉六→尾崎愛三郎	右端を紙縫りでとじてある
28-13	備前岡山町内図	嘉永4.	折本	1舗		40.0×92.0(cm) 〔表紙 町絵図全〕 縦3.0cm横1.6cmに折り表紙をつけて携帯できる様になっている
28-14	〔帝国水難救済会締盟状〕	大正3. 正 27		1通	尾崎岩治宛帝国水難救済会会員証	22.4×30.3(cm) 封筒あり 〔封筒表書〕 締盟状 正会員尾崎岩治殿 白紙が1枚折り込んである
28-15	〔賞與〕	明治44. 7. 8		1通	進級試験において第三優等になったことへの賞與 仙道小学校→尾崎幸	18.0×24.9(cm) 包紙あり 〔包紙上書〕 賞與 仙道小学校 尾崎幸
◆◆◆ 〔箱29〕 29-1～29-5 ◆◆◆						
29-1	覚〔伊木講助しの控〕	年月日未詳	横断紙	1通		
29-2	奉拜借正文之事	慶応3. 12	縦紙	1通	合米三拾表 同村（田之口村）五人組頭改次郎・同菊四郎・同名主受持龍村愛三郎・同廻間村栄太郎	事書を朱筆で「拜借仕新開方御米之事」と訂正してある 本文中も朱筆の訂正箇所あり 紙紐一括り：29-3-1～9
29-3	〔借米証文類〕			1一括り 〔6通〕 〔2枚〕 〔1纏め〕		
29-3-1	拜借仕新開方御米之事	慶応3. 12	縦断紙	1通	合米四拾表の拜借正文 田之口村五人組頭外3名→不明	
29-3-2	〔奉拜借仕御米事〕	慶応3. 12		1纏め 〔4通〕 〔3枚〕		—纏め：29-3-2-1～7
29-3-2-1	奉拜借仕御米之事	慶応3. 12	縦紙	1通	合米百六拾表 同村（田之口村）五人組頭改次郎・同菊四郎・同名主受持龍村愛三郎・同廻間村栄太郎	
29-3-2-2	奉拜借仕御米之事	慶応3. 12	縦紙	1通	合米百六拾表 田ノ口村組頭改次郎外3名	
29-3-2-3	拜借仕新開方御米之事	年月日未詳	縦断紙	1枚	合米四拾表	後欠 29-3-2-4・29-3-2-7と関連カ
29-3-2-4	拜借仕新開方御米之事	年月日未詳	縦断紙	1枚	合米三拾表	後欠 29-3-2-3・29-3-2-7と関連カ
29-3-2-5	奉拜借正文之事	慶応3. 12	縦断紙	1通	合米百六拾表 田ノ口村五人組頭改次郎外3名	
29-3-2-6	奉拜借仕御米之事	慶応3. 12	縦紙	1通	合米百六拾表 田ノ口村五人組頭改次郎	

29－3-2-7	〔拜借仕新開方御米之事〕	慶応3. 11.	豎紙	1枚	外3名 同村（田之口村）五人組頭改次郎・同菊四郎・同名主受持瀧村愛三郎・同廻間村栄太郎	前次 29－3-2-3・29－3-2-4と関連か
29－3-3	〔白紙 白紙 奉拜借正文之事〕	年月日未詳	豎襷紙	1枚	合米百六拾表 同村（旧備前田之口村）五人組頭改次郎・同菊四郎・同名主請持瀧村愛三郎・同廻間村栄太郎 讃州津田浦八幡丸市藏船 わた屋七左衛門一役所	本文の大半を朱筆で訂正してある
29－3-4		年月日未詳	豎襷紙	1枚		
29－3-5		慶応3. 12	豎切紙	1通		
29－3-6	〔船の届出状〕	寅 5. 3	豎切紙	1通	合米三拾表 同村（田之口村）五人組頭改次郎・同菊四郎・同名主受持瀧村愛三郎・同廻間村栄太郎 合米百六拾表 同村（田之口村）五人組頭改次郎・同菊四郎・同名主受持瀧村愛三郎・同廻間村栄太郎 合米百六拾表 田之口村五人組頭改次郎外3名	事書を朱筆で「拜借仕御米之事」と訂正してある 本文中にも朱筆の訂正箇所あり
29－3-7	奉拜借正文之事	慶応3. 12	豎紙	1通		
29－3-8	奉拜借正文之事	慶応3. 12	豎紙	1通		
29－3-9	奉拜借正文事	慶応3. 12	豎切紙	1通	合米百六拾表 田之口村五人組頭改次郎外3名	前半が欠落している 36.0×476.5(cm)
29－4	〔児島名勝志 献立〕	年月日未詳	半・豎	仮1冊		
29－5		年末詳 9. 26		1巻		

◆◆◆ [箱30] 30-1~30-97-2 ◆◆◆						
30-1	自昭和四年正月 尾崎醤油合名会社 通言文控 尾崎醤油合名会社	昭和4. 正 19 ~6. 6. 14	1冊		26.5×19.5(cm)	罫紙
30-2	六年七月ヨリ 通言文控 尾崎醤油合名会社	昭和6. 7.	1冊		23.5×17.0(cm)	
30-3	大正十二年五月・昭和二年四月 尾崎醤油合名会社 通言文控 尾崎醤油合名会社	大正13. 5. ~昭和2. 4.	1冊		26.5×19.5(cm)	罫紙
30-4	拾年四月ヨリ 通言文控 尾崎醤油合名会社	10.	1冊		25.3×17.5(cm)	
30-5	自昭和貳拾年参月 味噌出込帳	昭和20. 3.	1冊		23.0×18.0(cm)	罫紙 後半部は使用している紐 括り : 30-6-1~22
30-6	〔金銭仕納帳〕		1括り 23冊			
30-6-1	昭和六年二月十四日十五日十六日 金銭出入帳 尾崎	昭和6. 2. 14	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙 挟み込み文書あり 裏表紙なし
30-6-2	昭和六年八月二四 二五 二六ヨリ 臨時金銭出入帳 尾崎醤油合名会社	昭和6. 8. 24~26	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙 挟み込み文書あり
30-6-3	昭和七年二月三日四日五日 臨時金銭出入帖 尾崎	昭和7. 2. 3~5	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙 挟み込み文書あり
30-6-4	昭和七年八月十二日十三日十四日 金銭出入帳 尾崎	昭和7. 8. 12~	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙 挟み込み文書あり
30-6-5	八年一月廿三日廿四日廿五日 金銭出入帳 尾崎	昭和8. 正 23~30	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙 挟み込み文書あり
30-6-6	昭和八年八月三十一日九月一日二日 金銭出入帳 尾崎	昭和8. 8. 31 ~9. 2	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙 挟み込み文書あり
30-6-7	昭和九年二月十一日十二日十三日 金銭仕納帳 尾崎	昭和9. 2. 11~13	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙 挟み込み文書あり
30-6-8	昭和八年八月二十 (マ) 廿日二十壹日二十貳日 臨時金銭仕納帳 尾崎醤油合名会社	昭和9. 8. 20~23	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙
30-6-9	昭和拾年貳月一日二日三日 臨時金銭仕納帳 尾崎醤油合名会社	昭和10. 2. 1~3	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙
30-6-10	昭和拾年八月九日拾日拾壹日 臨時金銭仕納帳 尾崎醤油合名会社	昭和10. 8. 9~11	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙 挟み込み文書あり
30-6-11	昭和拾年正月二十一日二十二日二十三日 臨時金銭仕納帳 尾崎醤油合名会社	昭和11. 正 21~23	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙 挟み込み文書あり
30-6-12	昭和十一年八月二十七日二十八日二十九日 臨時金銭仕納帳 尾崎醤油合名会社	昭和11. 8. 27~29	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙 挟み込み文書あり
30-6-13	昭和拾貳年二月八日九日拾日 臨時金銭仕納帳 尾崎醤油合名会社	昭和12. 2. 8~10	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙
30-6-14	昭和拾貳年八月拾六 拾七 拾八日 臨時金銭仕納帳 尾崎醤油合名会社	昭和12. 8. 16~18	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙 挟み込み文書あり
30-6-15	昭和拾参年正月貳拾八日貳拾九日参拾日 臨時金銭仕納帳 尾崎醤油合名会社	昭和13. 正 28~30	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙 挟み込み文書あり
30-6-16	昭和拾参年八月六日七日八日 臨時金銭仕納帳 尾崎醤油合名会社	昭和14. 8. 6~8	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙 挟み込み文書あり
30-6-17	昭和拾四年貳月拾六日七日八日 臨時金銭仕納帳 尾崎醤油合名会社	昭和14. 2. 16~18	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙 挟み込み文書あり
30-6-18	昭和拾四年八月 臨時金銭仕納帳 尾崎醤油合名会社	昭和14. 8.	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙 挟み込み文書あり
30-6-19	昭和拾五年貳月 臨時金銭仕納帳 尾崎醤油合名会社	昭和15. 2.	1冊		24.0×16.5(cm)	罫紙 挟み込み文書あり

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

30-6-20	昭和十五年八月十四日十五日十六日 臨時金銭仕納帳 尾崎醬油合名会社	昭和15. 8. 14~16		1冊		24.0×16.5(cm) 罫紙 挟み 込み文書あり
30-6-21	昭和十六年一月二十四日二十五日二十六日 臨時金銭出 納帳 尾崎醬油合名会社	昭和16. 正 24~26		1冊		24.0×16.5(cm) 罫紙 挟み 込み文書あり
30-6-22	昭和十六年九月二日三日四日 臨時金銭仕納帳 尾崎醬 油合名会社	昭和16. 9. 2~4		1冊		25.0×17.0(cm) 罫紙 挟み 込み文書あり
30-6-23	昭和十七年二月十三日十四日 臨時金銭仕納帳 尾崎醬 油合名会社	昭和17. 2. 13~14		1冊		24.0×16.5(cm) 罫紙 挟み 込み文書あり
30-7	尾崎岩次宛松浦慶書状	明治42. 8. 15	横罫紙	1通	先だつて長逗留した事 その際土産を下 された事に対する礼 海水浴に通ってい る等の近况報告	封筒表書 『児島郡田ノ口 村尾崎岩次宛 封筒裏書 『岡山にて松浦 慶』
30-8	〔手習書〕	年月日未詳	横罫紙	1枚	漢字音訓・漢字等	
30-9	〔習書・漢字音訓書上〕	年月日未詳	横罫紙	1枚		
30-10	呉服御通	大正9. 2. ~10. 正	美・横半折	1冊	楨本屋《備前田ノ口尾崎金平 分	
30-11	冊子の表紙と裏表紙			1纏め 〔8枚		一纏め:30-11-1~6
30-11-1	〔大正4年尾崎会社万口帳の表紙と裏紙〕	大正4.		2枚		18.6×13.3(cm)
30-11-2	〔大正七年尾崎万口帳の表紙〕	年月日未詳		1枚		18.6×13.3(cm)
30-11-3	〔明治41年万覚帳の表紙〕	明治41.		1枚		18.6×13.3(cm)
30-11-4	〔明治44年会社万覚帳の表紙と裏表紙〕	明治44.		2枚		18.6×13.3(cm)
30-11-5	〔裏表紙〕	年月日未詳		1枚		18.6×13.3(cm)
30-11-6	〔裏表紙〕	年月日未詳		1枚		18.6×13.3(cm)
30-12	冊子用材料紙	年月日未詳	横半折	1纏め 〔4枚		
30-13	〔薬袋〕	年月日未詳		1枚	「りひやうめうやく活寿丸」「日下一方 痢病薬王一子相伝可州中富大伏氏元貞 製	29.0×19.0(cm) 木版刷
30-14	〔尾崎岩次・達恵宛大養幸書状〕	(明治30)		1袋 〔3通		30-14-1~3を封筒内に納め る 封筒あり
30-14-1	〔尾崎達恵宛大養幸書状〕	年月日未詳	横罫紙	1通	鯛網案内を受けたが養蚕等のために辞退 養蚕が済み次第参向 また高松稻成(マ) 社が振舞い皆で来られたし はなむけの品頂戴した謝礼 来八日来る 事について	
30-14-2	〔達子宛たか書状〕	年月未詳 5	横罫紙	1通 (2枚	源太郎洋服を買入れるが気に入らぬため つむぎを貴家で入要ならば送る	宛名・差出人不明
30-14-3	〔某書状〕	年月日未詳	横罫紙	1通		
30-15	〔岡崎屋帳面の裏表紙〕	年月日未詳		1枚		17.9×13.7(cm)
30-16	〔尾崎岩次宛尾崎千賀八書状〕	(大正元) 8. 26	横罫紙	1通	以前約束の貸付を見合わせる事について その理由を述べる	封筒あり
30-17	〔尾崎醬油古宛尾崎千賀八書状〕	大正元 8. 22	横罫紙	1袋 〔1通	味の醬油が沢山戻されてきたが一見する と多くが本店製造の物であるとの事 そ の他本店や支店の得意様や注文の減少等 の状況や醬油作りの製法について その他	封筒あり
30-18	〔尾崎岩次宛尾崎千賀八書状〕	(大正) 元 8. 25	横罫紙	1通	暴風雨あとの作柄 盆行事の事 割林百 把廻送依頼 峰君の事 角田やより依頼 の件	封筒あり

30-19	〔封筒〕	大正元 8. 20		1枚		封筒あり 〔封筒表書〕 〔備前 児島田ノ口〇尾崎岩治殿〕 〔封筒裏書〕 〔神戸三川口尾 崎〕
30-20	〔本家宛神戸尾崎書状〕	年末詳 正 23		1袋 〔2通〕		1袋: 30-20-1~2 封筒あり
30-20-1	〔本家宛西吉書状〕	年末詳 正 23	横漣紙	1通	祝いとして被服地を送るとの事 上吉へ価1円おりの魚を神戸よりとし て送り下されたし 角田やへ桜を送って おいたとの事 先日送った 100円より足 袋や酒肴代を払っておいてほしい その他	
30-20-2	〔本家宛西吉書状〕	年末詳 正 23	横漣紙	1通		
30-21	〔尾崎岩治宛尾崎吉郎書状〕	明治4 正 10		1袋 〔2通〕		一袋: 30-21-1~2 封筒あり
30-21-1	〔岩治宛吉郎書状〕	明治4 正 9	横漣紙	1通	金 100円の銀行券を送付するか50円か60 円は租税当てとして用ひ下されたし 割 木の寸法を9寸にて頼むとの事 上吉の 婚礼について委細を通知下されたし 金30円請取の事 香川縣三豊郡龍本幸吉 一尾崎	
30-21-2	証 〔領収書〕	明治4 正 24	縦紙	1通		
30-22	〔書状・書類等一括〕			1括り 〔15通〕		糸一括り: 30-22-1~15
30-22-1	〔保衛隊拂込豫告書〕	〔明治〕 45. 4. 24		1通	四月三十日までで保衛隊拂込みの事 帝 國生命保衛隊株式會社一尾崎千賀八	16.5×12.4(cm)
30-22-2	〔尾崎千年宛太田淳二書状〕	〔明治〕 4 7. 22)	横漣紙	1通	二十日昼より食欲が平日より半減し、気 分が悪く臍のあたりが微痛がし、薬を飲 んでもよくなりなため、何か治療法を 知っていたら教えて欲しい旨	封筒あり
30-22-3	〔尾崎岩治宛太田淳二書状〕	〔明治〕 5. 3. 1)	横漣紙	1通	児島郡興除村曾根藤井信造とその家族は 血統上も問題なく品行方正であると聞き 合わせて拙宅の養子とした。また児島郡 胸上村井上玄三太知人がよく聞き合わ せができないので、そちらに依頼したい との事	封筒あり
30-22-4	〔尾崎岩次宛大館幸書状〕	〔明治〕 5. 3. 9)	横漣紙	1通	多忙である事を気の毒に思う。また醤油 等の入用の先着払いに委ねているとの事	封筒あり
30-22-5	覚 〔送り状〕	年末詳 正 24	横漣紙	1通	鼠袋百枚・同上百枚・雑記帳三百冊等の 代金書上及び送り状 太田吉一尾崎吉	
30-22-6	〔尾崎岩治宛田沢哲男書状〕	明治4 12. 30		1通 (2枚)	九州松養米製造株式會社の倉立に際し、 協賛をたまわりたい旨	23.0×19.0(cm) 罫紙 封筒なし
30-22-7	〔尾崎岩治宛尾崎ちとせ書状一括〕	〔明治〕 5. 正 14)		1袋 〔2通〕		一袋: 30-22-7-1~2 封筒あり
30-22-7-1	〔尾崎岩治宛尾崎ちとせ書状〕	年月日未詳	縦紙	1通 (2枚)	今回移った病院の院長、副院長、代診 看護婦、薬剤師等8、19人おり、看護婦 等も使いよい 入院患者13人程度、外来 も少なくとても暇であるとの事	
30-22-7-2	〔尾崎鶴宛尾崎千登世書状〕	明治5 2. 14	横漣紙	1通	現在勤めている病院の院長はよく叱りつ け、この度で開業するために暇をもらお うとする副院長を困らせる等している	前次

30-22-8	〔尾崎岩八宛大飼幸書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	また母上の病氣に効く薬の処方箋を書いておくとの事 先日より体調悪く今日岡山伊達で診察に行くと、少々肺熱により掛かっていたので入院したとの事	封筒あり
30-22-9	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	十七日便で醬油三樽を確かに受けとったとの事 亀代等、子供達も病氣をしているが呉舞いは不用との事 油店の建築について	封筒あり
30-22-10	〔尾崎岩次宛瀬原寿究書状〕	年末詳 2. 17	横断紙	1通	先日思ひかけず入念の品を賜り、遠慮なく頂戴した礼	
30-22-11	〔尾崎醬油合名會社宛岡野書状〕	(明治5. 3. 5)	縦紙	1通	先日乗り上げるはずであったが差し支えがあり、金子参拾円だけ送って欲しい旨 醬油漬ま七日頃乗り上げるとの事	封筒あり (封筒表書) 〔児嶋郡琴浦村田ノ口尾崎醬油合名會社御中〕 (封筒裏書) 〔備前市野基國友氷室支店本店味野(電話六番)〕
30-22-12	〔尾崎宛瓜生久三郎書状〕	年末詳 2. 1	縦紙	1通	照会の新田下砂糖の相場は先達で申し上げた通り拾一円八十錢より拾貳円ぐらいで、現在貳十錢高の十一円九十錢より十貳円貳十錢ぐらいてあり、都合つけて買上げて欲しいとの事	
30-22-13	〔尾崎岩次宛大飼幸書状一括〕			1袋 〔2通		一袋: 30-22-13-1~2
30-22-13-1	〔自申文〕	年月日未詳	横切紙	1通	金五拾円を送付申し上げた 受け取ったならば手紙にて一報をお願いしたい旨	
30-22-13-2	〔尾崎宛大飼幸書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	先日注文した肴の算用がどの程度になるのか手紙にて知らせて欲しい旨	
30-22-14	〔尾崎岩治宛尾崎ちとせ書状〕	(明治44) 12. 31	縦紙	1通	昨日松本病院へ来たが、元々無縁の手であるので、当分の間小遣いを送って欲しい 院長 難しい人であると聞いたが、辛捧 (マ) するようにしたいとの事	封筒あり
30-22-15	売買御届	明治44. 12. 23	縦紙	1通	荷積中車三輛を検印がついたまま売買した事を届けるとの事 売渡人 都窪勝三 川町大字下無 1千四百四拾壹番地 藤原芳太郎 買受人 児島郡琴浦村大字田ノ口千五百参拾壹番地 尾崎醬油合名會社代表社員 尾崎岩治 藤原芳太郎・尾崎岩治・児島郡長水上浩基	封筒あり (封筒表書) 〔尾崎岩治殿〕 (封筒裏書) 〔岡山県児島郡琴浦村役場〕
30-23	〔㊦会社宛㊦はかき〕	年末詳 11. 30	はかき	1通	小川宅の唐紙四枚等のはりかえを表具屋に命じるように頼んでいる	
30-24	〔瀬良商店商品目録〕	年月日未詳		1枚	廣島市堺町壹丁目瀬良商店作成 大羽釜・改良大釜・前釜・徳用風呂釜の商品紹介について	16.0×59.0(cm)
30-25	〔尾崎岩治宛岡山県児島郡琴浦村役場書状〕	明治44. 8. 10	縦紙	1通	全国特産品博覧会の開催場所や規則について	封筒あり
30-26	〔尾崎醬油会社々長尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	年月未詳 29	横断紙	1通	醬油樽外の受け渡し、盆取の場所・日時について 海水浴等の旅の様子について	封筒あり
30-27	〔尾崎合名会社宛琴浦村役場書状〕	明治44. 7. 13	縦切紙	1通	会社の社長以下重役の氏名を役場へ知ら	封筒あり

30-28	〔尾崎岩谷宛橋達子書状〕	明治4. 10. 2	豎紙	1通	せるようにとの事	封筒あり
30-29	〔尾崎宛滝本幸吉書状〕	明治4. 10. 18	豎紙	1通 (2枚)	送金の依頼	封筒あり
30-30	〔尾崎皆々宛橋孟書状〕	年末詳 9. 30	横漣紙	1通	悴義引義鼎延弓について	封筒あり
30-31	口上〔尾崎醬油会社宛合資会社星島銀行南出張所〕	年末詳 9. 12	横漣紙	1通	無事帰着の報告について	封筒あり
30-32	〔上道沼田三番五人組頭重郎右衛門母・孫年齢并医師名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	式十錢銀貨包送り状 「上道沼田三番五人組頭重郎右衛門母・孫男十三才位、娘十位、医師富斉先生」とあるが以下白紙	封筒あり
30-33	〔田ノ口港尾崎会社宛太田彦太郎書状〕	明治4. 2. 17	郵便書簡	1通	醬油代金勘定期間の延長について	16.5×39.0(cm) 罫紙
30-34	〔尾崎醬油合名會社宛矢野文太郎書状〕	明治45. 正 26	横漣紙	1通	各聯隊の動きについて 軍隊に面白き事も非常に悲しき事もあり	前欠 封筒あり 〔封筒表書〕「岡山縣児島郡琴浦村大字田之口尾崎醬油合名會社御中」 〔封筒裏書〕「讃岐善通寺歩兵第四十二聯隊第四中隊矢野文太郎 一月廿六日」
30-35	〔尾崎醬油合名會社宛矢の文太郎書状〕	〔明治〕 44. 11. 30	横漣紙	1通	五日午前六時で前日の宿泊地の三島を出発し、土井村に向けて攻撃する等、12日までの演習日程について	前欠 封筒あり 〔封筒表書〕「備前田ノ口尾崎醬油合名會社御中」 〔封筒裏書〕「十一月卅日善通寺歩兵第四十二聯隊第四中隊矢の文太郎」
30-36	〔松の聲記者坪田清王の名刺〕	年月日未詳		1枚		9.1×5.5(cm) 裏面に支出金メモあり
30-37	〔岡山案内発行所名刺〕	年月日未詳		1枚		8.8×4.8(cm) 裏面に収入の内訳メモあり
30-38	〔絵おき〕	年月日未詳		1通	帝國生命・新築記念 帝國生命館の写真絵葉書	9.0×14.1(cm)
30-39	〔尾崎本店宛太田彦太郎書状〕	年末詳 5. 3	横切紙	1通	歓待の礼の事	封筒あり
30-40	〔達子・母上宛幸書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	近日岡山へ診察に参る旨	封筒あり〔封筒表書〕「児島郡琴浦村田ノ口尾崎岩次様・橋達子様」〔封筒裏書〕「庄村山地大飼幸 五月廿八日」
30-41	〔尾崎醬油会社宛国安泰台商店書状〕	明治4. 5. 16	豎切紙	1通	醬油販売開始につき醬油依頼書	封筒あり
30-42	〔尾崎岩次・お貞宛大飼幸書状〕	明治4. 5. 9	横切紙	1通	先日の謝礼と母の近況について	30-43-1～2が折り重ねられて纏められている 纏められていた為SILティッシュで包む
30-43	〔覚・書状一纏め〕			1纏め 〔2通〕		
30-43-1	覚〔土地代金勘定書〕	年月日未詳	横切紙	1通		
30-43-2	〔本店宛支店書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	元川氏見合い 指示の事	
30-44	〔尾崎岩谷宛榊村ひさ子書状〕	大正元 8. 19		1袋 〔4通〕		一袋:30-44-1～4
30-44-1	〔尾崎岩谷宛榊村ひさ子書状〕	大正元 8. 15		1通	帳簿六冊代及び運送費を知らせる	25.8×17.8(cm) 株式会社桑田銀行の便箋
30-44-2	〔内訳明細〕	年月日未詳		1枚	帳簿の冊数の明細	15.7×7.5(cm)
30-44-3	領収書	大正元 8. 18	豎切紙	1通	11円5錢の領収書 吉田帳簿製造所一尾崎	24.0×17.0(cm)
30-44-4	送状	明治45. 7. 14		1通	吉田一樽村	28.0×13.0(cm)

30-45	よし此ヲ初編	年月日未詳		1冊	都々逸	運算表の木紙あり
30-46	甲種保案内	年月日未詳		1通	東京市日本橋区小舟町共済生命保剣朱式 会社分	8.0×18.0(cm) 31.0×46.5(cm) 明治45年1 月1日～大正元年12月31日の 決算報告の貼付あり
30-47	尾崎岩治宛渡ノ頼母書状	大正2. 4. 10	縦切紙	1通	送り会の礼	封筒あり 印刷
30-48	尾崎貞宛大養幸書状	年月日未詳	横繼紙	1通	塩やき鯛送付の礼 祖母お死ご林しので岡山味方の願	封筒あり
30-49	尾崎岩次宛橋達子書状	(大正) 2. 5. 12		1通	鱈一尾の礼 転居案内	21.0×16.0(cm) 封筒あり
30-50	尾崎岩次・貞宛大飼幸書状	年末詳 4. 25	横繼紙	1通	逗留期間等	封筒あり
30-51	尾崎宛和歌山県亥後寛之助書状	年末詳 3. 19	縦切紙1通 (2枚)		醬油・味噌見本送付 醬油の味が当地の 味でよいので見本を送付する 将来充 分発達の見込みがあると思うので、見本の 味と同様の品であれば売捌きに尽力する 縁談に関する渡ノ修の人物調査	罫紙 封筒あり
30-52	尾崎叔父上宛大養原太郎書状	年月日未詳	縦紙	1通 (3枚)		封筒あり (封筒表書) 尾崎 千賀八様 (封筒裏書) 「大 養原太郎」
30-53	尾崎岩治宛橋達子書状	大正2. 3. 22		1通 (3枚)	ちとせ開業の件につき消息、母へは實物 の礼	24.5×16.6(cm) 封筒あり
30-54	尾崎岩治宛上野貞次郎書状			1袋 〔2通		30-54-1～2まで封筒入り
30-54-1	尾崎岩治宛上野貞次郎書状	大正元 9. 21	横切紙	1通	転任記念品恵典の礼	
30-54-2	尾崎岩治宛児島実業新報社書状	大正元 9. 10		1通	東部醬油組合員名簿及び岩治の写真借用 願	18.6×25.3(cm) 罫紙
30-55	尾崎・母上宛橋達子書状	大正2. 3. 3		1通 (6枚)	千とせの開業について お金の無心	24.5×16.6(cm) 封筒あり
30-56	尾崎会社宛阿つじや書状	年末詳 3. 7	横切紙	1通	塩で金対ふにつき伺い	封筒あり
30-57	尾崎岩治宛首藤正恵書状	大正元 10. 22		1袋 〔2通		一袋: 30-57-1～2 封筒あり
30-57-1	尾崎岩治宛首藤正恵書状	大正元 10. 22	縦紙	1通 (3枚)	父死去の件及び金子のわきまえについ ての件 遺言状発見の事 世話ごよった礼 状	鉛筆書き 朝鮮密陽驛内国通 運朱式会社取引店の罫紙
30-57-2	尾崎兄宛達子書状	年末詳 10. 11		1通	兵車での金百五十円を借入の件 母が早 島より帰ったかどうかをたずねる	22.5×14.2(cm)
30-58	尾崎岩治宛朝鮮密陽・首藤正恵書状	大正元 10. 15		1袋 〔2通		一袋: 30-58-1～2 封筒あり
30-58-1	尾崎岩治宛首藤正恵書状	大正元 10. 15		1通	首藤正恵が父を亡くした時、世話をして くれた礼と亡き父の思ひ 世話	18.3×79.7(cm)
30-58-2	尾崎岩治宛首藤正恵書状	大正元 10. 15		1通	首藤正恵が伯母にあたる岩治の妻に父死 去の際の礼と父の晩年の姿を伝えている	18.3×73.0(cm)
30-59	尾崎醬油合名会社宛矢の文太郎書状	明治45. 6. 29	縦紙	1通	満州鞍山站守備隊として出兵した矢の文 太郎よりのあいさつ及び近況報告	封筒あり
30-60	尾崎岩治宛太田彦太郎書状	明治45. 7. 22		1通	早損について及び與田栄右衛門宅の空室 を借りた事 三名商会へ度々参上した事	18.0×114.0(cm) 封筒あり
30-61	尾崎會社宛太田彦太郎書状	年末詳 7. 25	横繼紙	1通	招待状 醬油お日7月7日七夕までご送 って欲しい、銀行の件	封筒あり
30-62	おふた	大正2. 3.		1枚	奉納児島八十八ヶ所順拝	17.1×5.3(cm)
30-63	尾崎合名會社宛小林商店書状	大正2. 4. 25		1枚	醸造用着色エキス甘草糖等の価格表	18.0×26.0(cm) 封筒あり
30-64	尾崎宛滝本幸吉書状	年末詳 2. 15	横切紙	1通	本月20日頃ご出頭するまで代人を選定し たいという旨	封筒あり 前半上部破損

30-65	記（受取証）	明治0. 正 11		1通	亀印5丁・松印10丁・龍印10丁受取 首 藤西吉→尾崎	25.0×18.0(cm)
30-66	〔尾崎岩谷宛太田彦太郎書状 書状〕	明治0. 7. 21	横切紙	1通	金借入及び返済に関する事	首藤山商行の罫紙 封筒あり 封筒あり（封筒表書）〔児島 郡田ノ口村尾崎岩次様 平信 （封筒裏書）「山地大養幸」 封筒あり
30-67				1袋 〔9通		
30-67-1	〔尾崎岩谷宛太田彦太郎書状〕	年未詳 4. 19	横罫紙	1通	依頼された物品代のとり極めつなず、事 を報告	24.5×16.7(cm) 封筒あり
30-67-2	〔尾崎岩次宛太田淳二書状〕	年未詳 5. 20		1通（3枚）	網子織は買入、染ご重び、明山は両三日 中に味野村へ行く都合があるので、その 折携帯する事及び餅・小豆を送る 本家への初衣はどうすればよいのか、返事 を待つ	
30-67-3	〔たつ書状〕	年月日未詳	横罫紙	1通	羽織士立（染色）半天送付の件	封筒なし 宛名なし
30-67-4	〔書状〕	年月日未詳	横罫紙	1通	実家宛の手紙か 祖母との関係等	30-67-6と同一手紙の下書か 封筒なし 宛名・差出人不明
30-67-5	〔書状〕	年月日未詳	横罫紙	1通	羽織士立、半天送付願等	封筒なし
30-67-6	〔尾崎宛書状〕	年月日未詳	横罫紙	1通	衣服に関する件	封筒なし 書き出しなし
30-67-7	〔母宛たつ書状〕	年月未詳 23	横罫紙	1通	葬式服装の件外	封筒なし 宛名・差出人不明
30-67-8	〔たつ子カ書状〕	年月日未詳	横罫紙	1通	訪問の件	封筒なし
30-67-9	〔小川高子宛たつ子書状〕	年月日未詳	横罫紙	1通		一袋：30-68-1～4
30-68	〔尾崎醬油本店宛神戸支店書状〕	30. 6. 6		1袋 〔4通		封筒あり（封筒表書）〔備前 児島田ノ口〆醬油本店御中〕 （封筒裏書）〔神戸支店〕
30-68-1	〔本店宛神戸支店書状〕	年月日未詳	横罫紙	1通	醬油の船積み込み時の出航について 醬油調合法及び麦買入代金について 長宝丸が麦買入で行き戻り次第上神 する様にして欲しい等 大豆の買入について等	30-68-4とつながっているカ
30-68-2	〔書状〕	年月日未詳	横罫紙	1通		
30-68-3	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通		
30-68-4	〔書状〕	年未詳 6. 13	横切紙	1通		30-68-3とつながっているカ （封筒表書）〔備前児島田ノ 口〆醬油本店御中〕 （封筒裏書）〔神戸支店〕 封筒あり
30-69	〔封筒〕	40. 6. 14		1枚		
30-70	〔〆醬油本店宛神戸支店書状〕	明治0. 7. 17		1袋 〔2通	注文のあった疋印を大至急調製する 様こ	封筒あり
30-70-1	〔本店宛支店書状〕	明治0. 7. 17	横罫紙	1通		
30-70-2	〔本店宛支店書状〕	明治0. 7. 17	横罫紙	1通	倉のトヒ（桶）についての助言等 醬油営業の事について、支店につい ての岩谷の考え 手紙を頻繁に送る 様こ催促の事	封筒あり
30-71	〔尾崎醬油本店宛神戸支店書状〕	明治0. 7. 20	横切紙	1通		
30-72	〔尾崎醬油本舗宛尾崎支店書状〕	明治0. 6. 18	横切紙	1通（4枚）	諸事雑事の教訓と着物希望の事	封筒あり 4枚に分かれてい る
30-73	〔尾崎岩次宛田淵榮書状〕	明治0. 10. 7	罫紙	1通	田ノ口に於ける石炭の数量と買入の 方法や価格についての質問	味野郵便電信局の罫紙 封筒 あり 一袋：30-74-1～2
30-74	〔尾崎岩谷宛石田直吉書状〕	明治0. 10. 13		1袋 〔2通	縁焚火手の家庭調査書 縁焚火手の紹介状	封筒あり 一袋：30-75-1～2
30-74-1	〔尾崎岩谷宛石田直吉書状〕	明治0. 10. 13	罫切紙	1通		
30-74-2	〔尾崎岩谷宛石田直吉書状〕	明治0. 10. 13	横切紙	1通		
30-75	〔尾崎岩谷宛水松喜平書状〕	明治0. 9. 20		1袋		

30-75-1	〔尾崎岩谷宛米松喜平書状〕	明治30. 9. 20	横切紙 1通	縁談について	封筒あり
30-75-2	鈎書	年月日未詳	横切紙 1通		
30-76	〔尾崎岩谷宛米吉書状〕	西 6. 12	横断紙 1通	証（代金請求及び金銭勘定）	封筒あり
30-77	〔尾崎岩谷宛太田淳二（白父）書状〕	明治30. 7. 18	横断紙 1通（2枚）	縁談につき返書の所望	封筒あり
30-78	計算書	年月日未詳	1通	土屋岡山本店→尾崎醤油会社	15.2×27.1(cm)
30-79	〔本店宛神戸支店書状〕		1袋		一袋：30-79-1～3
			〔3通〕		封筒あり（封筒表書「備前児島田ノ口本吉御中 桃李園御中」（封筒裏書「神戸支店 5月3日の消」あり
30-79-1	口代	明治29. 5. 2	横切紙 1通	醤油仕込みにつき入用の為、百五六拾円の取替を依頼 尾崎千賀八→吉田淳二	
30-79-2	〔本店宛支店書状〕	年末詳 5. 2	横切紙 1通	醤油の味付について 味入の醤油がこが辛、等の苦情きた場合にはその醤油を返却してもらい、醤油の味付は今まで通りのものとする	
30-79-3	〔書状〕	年月日未詳	横切紙 1通	通宛や仕込み等によって金五十円を借入したのだが、返済を延期して欲しいとの事	宛名・差出人不明
30-80	〔尾崎岩谷宛神戸支店書状〕	明治28. 11. 19	横切紙1通（3枚）	借入金金利の相談及び印鑑証明の請求	封筒あり
30-81	〔本店宛支店書状〕	明治29. 5. 23	1袋		一袋：30-81-1～2
			〔2通〕		封筒あり
30-81-1	〔本店宛支店書状〕	年月日未詳	1通	注文改正の事	16.4×40.0(cm)
30-81-2	〔本店宛支店書状〕	年月日未詳	1通	納入金に関する事	16.4×20.8(cm)
30-82	〔尾崎本店宛神戸支店書状〕		1袋		一袋：30-82-1～2
			〔2通〕		封筒あり
30-82-1	〔尾崎本店宛神戸支店書状〕	明治29. 4. 12	1通	運送領収書	23.6×16.2(cm)
					神戸中村運商店の罫紙
30-82-2	〔尾崎本店宛神戸支店書状〕	明治29. 4. 10	横断紙 1通	長宝丸積荷受取の事外	
30-83	〔本店宛岩谷次宛神戸尾崎千賀八書状〕	明治29. 4. 13	横断紙1通（2枚）	石炭の事等近冠報告	封筒あり
30-84	〔本店宛神戸支店書状〕	明治29. 3. 31	横断紙 1通	大麦買入の一件につき払入代価の都合についてたずねる外	封筒あり
30-85	〔本店宛神戸支店書状〕	明治29. 3. 2	縦紙 1通	（業務）荷造り 船運送の件	尾崎商店用紙の罫紙
30-86	〔尾崎岩谷宛神戸支店書状〕	明治28. 11. 2	縦紙 1通（3枚）	品物毎重の件	封筒あり 虫損あり
30-87	〔尾崎岩谷宛尾崎千賀八書状〕	明治28. 10. 28	縦紙 1通（3枚）	神戸での醤油取引及び醤油作り、主人心得につき	封筒あり
30-88	〔尾崎本店宛神戸支店書状〕	年末詳 11. 10	横切紙1通（4枚）	税金・大豆の品質・糶の事	封筒あり
30-89	〔本店宛神戸支店書状〕	年月未詳 24	横切紙 1通	送金の受取状及び糶印送荷願	
30-90	〔尾崎岩谷宛尾崎支店書状〕	明治29. 正 8	横断紙1通（2枚）	業務連絡・送金・納税・醤油仕込等の件	封筒あり 虫損あり
30-91	〔尾崎岩谷宛小野繁太郎書状〕	明治31. 4. 20	横切紙 1通	鈎書	封筒あり
30-92	〔尾崎宛辛書状断簡〕	年月日未詳	1枚	地所交換の相談	18.5×49.0(cm) 前次
30-93	〔尾崎岩谷宛橋達子書状〕	明治44. 12. 23	1通（2枚）	贈り物に対する返し 近冠報告 書留郵便及び証書送付の事	封筒なし
30-94	〔尾崎岩谷宛太田淳二書状〕	明治44. 11. 10	1袋		22.0×14.0(cm) 罫紙
			〔2通〕		封筒あり
					一袋：30-94-1～2

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

30-94-1	〔尾崎岩治宛太田淳二書状〕	明治41. 11. 11	横切紙	1通	谷本定太郎の事について知らせてくれる 様依頼	
30-94-2	〔太田宛谷本定太郎書状〕	明治41. 11. 10	横漣紙	1通	高田年太郎長男鼎の素生調への依頼	
30-95	〔尾崎岩治宛首藤止書状〕	明治41. 10. 31		1通	醤油の送り状	25.2×17.8(cm) 「首藤止商行」と印刷してある罫紙 封筒あり 包紙あり 封筒あり
30-96	〔尾崎醤油合資会社宛青中小社書状〕	年末詳 11. 3	横漣紙	1通	五升桶三ツ分の入帳を依頼及び仕発日時の 打ち合わせ等	
30-97	〔尾崎岩治宛大飼原太郎書状〕	明治41. . 30		1袋 〔2通		一袋：30-97-1～2 封筒あり
30-97-1	〔尾崎岩治宛大飼原太郎書状〕	(明治41) . . 18	横漣紙	1通	海水浴の際の宿泊を申し込む	
30-97-2	〔尾崎岩治宛大飼原太郎書状〕	(明治41) . . 30	横切紙	1通	宿泊した事の謝礼	
30-98	〔書状類一括り〕			1括り 〔7袋 〔1通		一括り：30-98-1～8
30-98-1	〔好花亭岩治宛桃梨園主人書状〕	年末詳 11. 22	縦紙	1通	醤油注文及び精米予定等	昭文堂紙古用箋 封筒なし
30-98-2	〔田ノ口本吉宛支店書状〕	年月日未詳	縦紙	1通 (4枚)	麦相場の報告及び書付の伺、等、支店の 業務報告	罫紙 封筒あり
30-98-3	〔尾崎岩治外2名宛尾崎千賀八書状〕	明治27. 10. 8	縦紙	1通 (3枚)	開店状況	封筒あり (封筒表書) 「岡山 県備前児島郡田ノ口村尾崎岩 治様 尾崎幸吉様 尾崎祖母 様 御親展」 (封筒裏書) 「神戸支店尾崎 千賀八」 1枚破損 封筒あり
30-98-4	〔尾崎岩治・尾崎幸吉宛桃梨園主書状〕	明治27. 9. 26	横漣紙	1通	無事神戸へ着いた事と床の間に書の掛物 入用の事	
30-98-5	〔本店尾崎岩治宛神戸支店書状〕	明治27. 10. 2	縦紙	1通 (2枚)	大豆購入の際の船借入の事と小倉屋への 貸金催促等の業務報告	罫紙 封筒あり
30-98-6	〔尾崎岩次宛尾崎千賀八書状〕	明治27. 12. 28	縦紙	1通 (3枚)	神戸と田ノ口の距離が不便・塩田の開 発等	罫紙 封筒あり
30-98-7	〔尾崎醤油本店宛神戸支店書状〕	明治27. 10. 28	半・縦	仮1冊	支店使用の桶・樽製造注文等、支店の状 況報告	罫紙 封筒あり 欄外に書きあり 30-98-8-1～4が封筒入 封筒あり
30-98-8	〔尾崎岩治宛尾崎醤油支店書状〕	明治27. 12. 1		4通		
30-98-8-1	〔本店宛支店書状〕	(明治27. 11. 30)	横切紙	1通 (2枚)	荷物神戸着の予定等、業務報告	
30-98-8-2	〔尾崎岩治宛支店書状〕	明治27. 11. 28	横漣紙	1通	金百五拾円送金等	
30-98-8-3	〔一つ書き〕	年月日未詳	横切小切	1通	醤油送付願、焼印の都合により積入を 急ぐ事の一つ書き	
30-98-8-4	〔一つ書き〕	年月日未詳	横切小切	1通	記載を一日でも早くした方が良いという 事、紋付羽織を忘れるなという事の一つ 書き	
30-99	〔書状類〕			1括り 20袋 〔4通 〔2纏め 〔1包 〔1丁		紐一括り：30-99-1～28
30-99-1	〔尾崎岩治宛猪口鍋釜合資会社書状〕	明治43. 9. 24		1包 〔1冊	猪口鍋釜合資会社の営業目録	17.0×11.8(cm) 帯封あり (帯封表書) 「岡山

					縣児島郡田ノ口村尾崎岩治殿 (封裏書) 明治四十 年 月 日大阪市西區西道頓堀 通六丁目猪口鍋釜合資会社 振替口座大阪八百三番 挟み込み文書あり 印刷物 封筒あり	
30-99-2	〔尾崎岩台・尾崎母宛橋達子書状〕	明治3. 9. 16	豎紙	1通 (3枚)	商品販売をするのみ、ずこの土地へよく 向くか、実地にてただしているとの事 糯米のつかぬのかあれば送付下さい、も しなれば、ちじくを送付下さい、肴を 送ってくださるが肴はこちらの方が安 いので送るに及ばぬ等	
30-99-3	〔尾崎岩次郎宛宇野駅長書状〕	年末詳 9. 25		1通	今回の貨物輸送に関し、宇野駅の伊藤運 送長と相談の上、行って欲しいとの事	23.0×16.0(cm) 鉄筆、罫紙 封筒なし
30-99-4	〔尾崎岩台宛橋達子書状〕	明治3. 8. 24	豎紙	1通	私方で朝鮮へ行き一仕事をみつきたいと 申しでるが朝鮮へ醬油はどうだろうか 商品はなるべく貸してもらわなくてはな らんが、手がたぬ男なので損をかける ことはないと思う	封筒あり
30-99-5	〔尾崎岩次宛大飼幸書状〕			1袋 〔3通		封筒あり
30-99-5-1	〔尾崎宛幸書状〕	明治3. 9. 30	横切紙	1通	上神の際兵庫東占で参らなかったのが内 分で致して下さい、当地祭は日9月19 ・20日にあるので、母上と廉一をお連れ して下さいとの事	
30-99-5-2	〔母上宛達子書状〕	明治3. 10. 1	豎紙	1通 (2枚)	いちじくの事 (腐りやれ、が大好きなの で送る) やちとせの事 (実地につての ちとせの意見) 等	
30-99-5-3	〔書状〕	年月日未詳	豎切紙	1通	樋や息子が醬油を撫川辺へ売っていると き、代金をくれてもいぬ家へ随分ピン を送っているようなので、よくよく申し つけ下さい	
30-99-6	〔尾崎岩台宛太田淳二書状〕	明治3. 8. 20	横罫紙	1通	町長、助役の辞職につて、小川譲太郎 は神戸のどこに住んでいるか	封筒あり
30-99-7	〔母宛橋達子書状〕	年末詳 8. 14		1通	実家に行くの、汽車賃以外は何もやらぬ と主人に言われ、さらにも「行く、 行く」と言うのに、いざ行く事になると 文句をつけるので主人が憎らしい、また 東京は大水が立たぬ、ちとせからの便り が全くこないのでは心配であるとの事	15.5×21.0(cm) 封筒あり
30-99-8	〔尾崎母宛達子書状〕	年末詳 8. 6		1通	近隣報告につて	18.5×23.0(cm) 封筒あり
30-99-9	〔御札〕	明治3. 3.		1通	児嶋八十八ヶ所巡拝とある	16.3×5.0(cm)
30-99-10	〔代金書付〕	年月日未詳		1丁	建物賃貸借借格等	23.8×16.3(cm) 罫紙
30-99-11	〔尾崎岩台宛大飼原太郎書状〕	年末詳 8. 4		1通	代わりの者に世話を頼む事につて	27.1×19.3(cm) 金三商会出 張、罫紙 封筒あり (封筒表書)「田ノ口尾崎岩 治様」(封筒裏書)「大飼深 太郎 備前国古備郡随頼町合 資会社金三商会、大賀典平」

30-99-12	帳簿等一括			1纏め 〔4枚 1通		30-99-12-1～5まで30-99-12-1に包まれていたが、付箋を入れた為S I Lティッシュで包む
30-99-12-1	帳簿紙簡	年末詳 9. 28		1枚		25.6×18.6(cm) 取扱者中原・下川・神原の印開あり
30-99-12-2	帳簿紙簡	年月日未詳		1枚	醤油の帳簿と思われる 「山本・大坪・山本・永井光左郎」の氏名あり	25.6×18.6(cm)
30-99-12-3	帳簿紙紙	明治38. 10. 23		1枚	村名・氏名の書方 同姓の者がいれぬ姓だけでなく名の方も書くようにする等の注意書が欄外にある	26.1×31.0(cm)
30-99-12-4	出入帳	年末詳 8. 10 ～10. 22		1通	醤油の注文・発送記録	25.0×16.6(cm)
30-99-12-5	出入帳	年末詳 9. 1		1枚		丸尾東古田淵架用信箋 25.0×16.6(cm) ㊟東古田紙 「田淵」と「販」の印開あり
30-99-13	記（代金請求書）	年末詳 7. 10	縦切小切	1通	片山時村店が岡崎屋に時計3個の代金請求	
30-99-14	尾崎醤油合名会社宛米田商店書状	明治43. 7. 2		1通	防衛庁サックスの使用方法と注意書	18.0×39.5(cm) 封筒あり（封筒表書）「岡山県児島郡琴浦村尾崎醤油合名会社御中」（封筒裏書）「大阪府西區西道町堀通三丁目（略）米田商店醤油部」 印刷物 封筒あり 封筒あり
30-99-15	尾崎商店宛太田彦太郎書状	年月日未詳	横継紙	1通	醤油受取等	
30-99-16	尾崎岩次宛大玉作太郎書状	年末詳 7. 2	縦紙	1通	胸上村の話の事は大阪の方へ早く轉居しており、直上船は全くやめているとの事郡の三宅新吉の頭として二千挺の醤油を売り捌らることができるが、今は醤油船を所有しておらず、百五十程買求めるといいとの事	
30-99-17	尾崎岩次宛小川五三治書状	明治42. 8. 21	横継紙	1通	本年も墓参りに行く事ができぬが、掃除その他、失礼ながら実費として為替を送るのでよろしく取計らってほしい	封筒あり 封書
30-99-18	尾崎岩次宛首藤上書状	明治43. 3. 13	横継紙	1通	日用品購売組合にて軍御用達の醤油納入に関し、明石某との取引代金支払いにつき	封筒あり
30-99-19	尾崎岩次宛大和女塾長伊庭くに書状	明治43. 2. 26	横継紙	1通	大和女塾に入塾した娘の様子のご報告	封筒あり（封筒表書）「岡山県児島郡琴浦村大字田ノ口千五百三十一尾崎岩次宛」（封筒裏書）「東京市本郷区弓町一ノ二十一大和女塾二月廿六日」
30-99-20	尾崎岩次宛田ノ口尋常小学校職員一同書状	年末詳 10. 18	横切紙	1通	結構なる品を沢山頂いた礼	
30-99-21	尾崎宛岡正書状			1纏め 〔2通		一纏め：30-99-21-1～2 2枚が重ねて折られている
30-99-21-1	尾崎宛岡正書状	年末詳 9. 5	横切紙	1通	残金四円弍十銭を返却する	
30-99-21-2	記（領収書）	明治43. 9. 5	横継紙	1通	岡正・尾崎	
30-99-22	尾崎千登世宛橋達子書状	明治43. 4. 17	横継紙	1通	見舞いの礼と近況報告	封筒あり（封筒表書）「岡山

						県児島郡琴浦村大字田ノ口㊦ 尾崎千登世藏 (封筒裏書) 神戸市下山手 通り三東店內にて 橘達子 四月十七日」 封筒あり 封筒あり
30-99-23	〔尾崎岩治宛太田篤三郎書状〕	明治43. 3. 20	横切紙	1通	今日の結果により電報ニテモ御報せする 請求の件で都合がつかず、廿二日まで支 払いを延期して欲しいとの申出があった が、調査したところ十分支払いの見込み があるので、万一廿二日まで支払いでき なかった場合は、出頭して欲しいとの事 尾崎合名会社への支払い延期について 参宮の際はご当地によって欲しい、モガ イを持参、ただきたいとの事 組合値上 の事	
30-99-24	〔尾崎岩次宛三金首藤上書状〕	明治43. 3. 20	横断紙	1通		
30-99-25	〔太田篤三郎宛日用品共司購買組書状〕	明治43. 3. 20	縦紙	1通 (2枚)	潮上文平の縁談上、必要なる書類及び添 状	罫紙 封筒あり 15.2×12.1(cm) 封筒あり 〔関西遊覧と汽車〕 という見出しの新聞の切り抜 きが入っている 封筒あり
30-99-26	〔尾崎岩治宛橘達子書状〕	明治43. 3. 8		1通 (3枚)		
30-99-27	〔尾崎岩治宛太田淳二書状〕	明治43. 2. 16 (消印)	横断紙	1通 (2枚)	逗留中看病してもらった事への礼と穉云 の知らせ等の近況報告 日光逗留中の出来事、妻の服装の書付、 倉敷大講演会参加の件 疲労せぬ程、沢山海水で行って帰られる ように 栃木県人鈴木小金吾→尾崎岩治 小麦并仕込みの資金を要する時は送金す る 来力満足	一袋: 30-99-28-1~4 封筒あり
30-99-28	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕			1袋 〔4通		
30-99-28-1	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	甘露エキスの仕荷案内 小林商店→尾崎 合名会社 甘露エキスの使用上の注意及び買付書を 封入したので記帳を願う	30.0×18.1(cm) 罫紙
30-99-28-2	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	年月日未詳	横断紙	1通		
30-99-28-3	〔尾崎岩治宛鈴木小金吾書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	注文の品送付添状 着色エキス・麴之元の仕荷案内 小林商 店→尾崎合名会社 醬油カビドメ見本品送品について 義理願、帰郷について 着色エキス代の請求書	24.1×18.1(cm) 日本政府電報送達氏使用 一袋: 30-101-1~2 封筒あり 13.6×19.5(cm)
30-99-28-4	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	年末詳 8. 2		1通		
30-100	〔電報〕	明治40. 12. 24		1通	24.2×16.0(cm) 小林商店罫紙 封筒あり	24.5×16.6(cm) 封筒あり 13.6×19.7(cm)
30-101	〔尾崎合名会社宛小林商店書状〕	大正2. 3. 28		1袋 〔2通		
30-101-1	出荷案内状	大正2. 3. 28		1通	24.5×16.6(cm) 封筒あり 封筒あり 一袋: 30-106-1~2 封筒あり 罫紙	
30-101-2	〔尾崎合名会社宛小林商店書状〕	大正2. 3. 28		1通 (3枚)		
30-102	〔尾崎合名会社宛小林商店書状〕	大正2. 3. 2		1袋 〔2通	松本との縁談について、その後の資産が どうなるか 松本以外の家との縁談につ いても	
30-102-1	〔尾崎合名会社宛小林商店書状〕	大正2. 3. 2		1通		
30-102-2	出荷案内状	大正2. 3. 2		1通		
30-103	〔尾崎合名会社宛小林商店書状〕	大正2. 4. 2		1通 (2枚)	24.5×16.6(cm) 封筒あり 封筒あり	24.5×16.6(cm) 封筒あり 一袋: 30-106-1~2 封筒あり 罫紙
30-104	〔尾崎岩治宛竜本幸吉書状〕	年末詳 2. 28	横断紙	1通		
30-105	〔尾崎合名会社宛小林商店書状〕	大正2. 3. 17		1通		
30-106	〔尾崎会社宛太田彦太郎書状〕	年末詳 4. 18		1袋 〔2通		
30-106-1	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	年末詳 4. 18	横切紙	1通		

30-106-2	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	渋川より荷物かくるのを受け取って欲しいという頼み	
30-107	〔尾崎岩治宛滝本義弘書状〕	大正2. 3. 16		1通	礼状及び礼が遅れた事の詫び	18.0×101.0(cm) 封筒あり
30-108	〔尾崎合資会社宛太田享二書状〕	大正元 12. 21		1通	老人に尋ねたところ「長男に譲れ」と言われた事 取替奉謝の事	18.0×23.0(cm) 封筒あり
30-109	〔尾崎岩松 (マ) 宛藤田浅治郎書状〕	大正2. 2. 19		1袋 〔1通 〔1枚		一袋: 30-109-1~2 封筒あり
30-109-1	〔尾崎岩松 (マ) 宛藤田浅治郎書状〕	大正2. 2. 19	横断紙	1通	尾崎醬油を運び入れたいという商談 運賃は自分もち	
30-109-2	〔名刺〕	年月日未詳		1通	〔関東鐵道會社兵庫出張所物品購買係 藤田浅治郎 武庫郡住吉村字八甲田六九五〕	9.0×5.4(cm)
30-110	〔尾崎岩次・お貞宛大飼幸書状〕			1袋 〔2通		一袋: 30-110-1~2 封筒あり
30-110-1	〔お貞宛幸書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	先日借りた着物・じゅばんの礼及び悔人やら何やらで多忙の為、無沙汰の詫び及び醬油は代等を送る添状	
30-110-2	〔母宛幸書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	母上こも都合が付けば来て下さい、	
30-111	〔私立平安女学院規則及び課程表〕	年月日未詳		1通		37.2×52.0(cm)
30-112	〔尾崎醬油合名会社宛大森高三郎書状〕	大正9. 3. 1	横切紙	1通	饗応で預かった事に対する礼	封筒あり
30-113	〔尾崎醬油会社宛三宅祐二郎書状〕	年月日未詳	縦紙	1通	砂糖1樽購入希望の事	25.2×18.0(cm) 封筒あり
30-114	〔尾崎岩治宛首藤止書状〕	明治4. 4. 8		1通 (3枚)	百五十円の送金添状及び発送を見合わせて欲しい、	書留 首藤山崎古更箋
30-115	〔尾崎岩治・尾崎千年宛大飼幸子書状〕	明治4. 8. 31		1袋 〔2通		一袋: 30-115-1~2 封筒あり
30-115-1	〔尾崎皆々宛達子書状〕	明治4. 8. 31	横断紙	1通	長逗留した折の礼状	
30-115-2	〔千年宛幸書状〕	明治4. 8. 31	横断紙	1通	先日御馳起こった事に対する礼状	
30-116	〔尾崎醬油社宛土屋岡山本店計算書〕	明治4. 10.		1通	カビ止代外	15.0×15.0(cm)
30-117	御寄附御禮	明治4. 10. 23		1袋 〔2通	田口尋常小学校の八回秋季運動会に五十拾錢 三十錢を寄付した事についての礼	16.0×12.4(cm) 封筒あり 〔封筒表書〕 〔尾崎岩治殿〕 〔封筒裏書〕 〔岡山県児島郡琴浦村立田口尋常小学校〕
30-118	〔尾崎合名会社宛矢野文太郎書状〕	明治4. 6. 26	縦紙	1通	あいさつ状	封筒あり〔封筒表書〕 〔備前田ノ口尾崎合名会社御中〕 〔封筒裏書〕 〔善通寺歩兵第四十三連隊第四中队第四班矢野文太郎〕
30-119	〔達子宛孟書状〕	明治4. 8. 22	横断紙	1通	岡山神戸間往復の都合について	封筒あり〔封筒表書〕 〔岡山県児島郡琴浦村大字田ノ口◎尾崎岩治様至急〕 〔封筒裏書〕 〔神戸市二宮町二丁目橋孟 八月二十一日午後〕
30-120	〔尾崎醬油古店神戸尾崎醬油古書状〕	明治5. 3. 8	横断紙	1通	追善執行日時の都合について	
30-121	〔尾崎醬油会社宛神戸尾崎古書状〕	明治4. 2. 14	横断紙	1通	醬油受取の大概、本年の加地子米の事等営業上の諸事	封筒あり
30-122	〔尾崎醬油会社宛神戸尾崎古書状〕	明治4. 2. 4	横断紙	1通	醬油計算 (勘定書) を早々送って欲しい、土佐からの送金式円三十七錢の件について	封筒あり

30-123	〔尾崎醬油店宛神戸尾崎醬油店書状〕	明治4. 12. 17	横断紙	1通	で外 千と世と託してくれたアミ漬の礼状及び 尾崎武平宅地増加について等	封筒あり（封筒表書）「備前 児島田ノ口〇尾崎醬油店様 カラツ当着合へ積ム」 （封筒裏書）「神戸三川口町 三尾崎醬油店」 封筒あり
30-124	〔尾崎岩谷宛尾崎千賀八書状〕	明治5. 2. 29	横断紙	1通	母の十七年及び兄の二十五年の弔の日取 に関する事等	封筒あり
30-125	〔尾崎岩谷宛神戸尾崎吉郎書状〕	明治4. 3. 25	横断紙	1通	銀行為替にて金五百円を送金及び弍円弍 十八錢受取の連絡及び米俵は白米四斗入 の事か玄米四斗を白に直したものか等	封筒あり
30-126	〔尾崎岩谷宛太田彦太郎書状〕			1袋 〔5通 〔1枚		一袋：30-126-1～6 封筒あり
30-126-1	〔メモ書〕	年月日未詳		1通	大橋兼太郎の家庭調査下書 裏計算用覚	24.7×34.0(cm) 罫紙
30-126-2	親戚書状	年月日未詳	横断紙	1通	当主忍映恵十郎の家知周書	
30-126-3	〔妻の出自覚〕	年月日未詳	横断紙	1通		
30-126-4	〔方位書状〕	年月日未詳	横切小切	1通	丑方・午方・辰方	
30-126-5	〔尾崎岩谷宛太田彦太郎書状〕	年末詳 旧5. 1	横断紙	1通	縁談の件及び座蒲団控えについて	
30-126-6	〔書状〕	年末詳 3. 21	横断紙	1枚	縁談について	断簡（後欠）
30-127	〔尾崎岩谷宛小野繁太郎書状〕	明治31. 4. 17	横切紙	1通	山本嘉七の調書	封筒あり
30-128	〔尾崎岩谷宛郵便局書状〕	明治5. 2. 7		1通	「五百円」の払出通帳票	17.0×10.0(cm) 封筒あり
30-129	〔尾崎岩谷宛郵便局書状〕	明治4. 5. 16		1通	「参百円」の払出通帳票	17.0×10.0(cm) 封筒あり
30-130	〔尾崎岩谷宛郵便局書状〕			1纏め 〔2通		30-130-1の中に30-130-2が 入っている 封筒あり
30-130-1	〔尾崎岩谷宛郵便局書状〕	明治4. 7. 26		1通	五百円の払出通帳票	17.0×10.0(cm) 封筒あり
30-130-2	〔尾崎岩谷宛郵便局書状〕	明治4. 6. 27		1通	五百円の払出通帳票	17.0×10.0(cm) 封筒あり
30-131	〔尾崎岩谷宛郵便局書状〕	明治4. 12. 23		1通	六百拾円の払出通帳票	17.0×10.0(cm) 封筒あり
30-132	〔尾崎岩谷宛郵便局書状〕	明治4. 12. 5		1通	六百円の払出通帳票	17.0×10.0(cm) 封筒あり
30-133	〔尾崎岩谷宛郵便局書状〕	明治5. 7. 21		1通	五百弍拾五円の払出通帳票	17.0×10.0(cm) 封筒あり
30-134	〔尾崎岩谷宛郵便局書状〕	大正2. 正 12		1通	二百円の払出通帳票	17.0×10.0(cm) 封筒あり
30-135	〔尾崎岩谷宛郵便局書状〕	大正元 12. 4		1通	参百円の払出通帳票	17.0×10.0(cm) 封筒あり
30-136	〔尾崎岩谷宛郵便局書状〕	大正元 12. 27		1通	五百円の払出通帳票	17.0×10.0(cm) 封筒あり
30-137	〔金銭受取正	年末詳 3. 20	横切紙	1通	魁住社→尾崎	
30-138	記（金銭書上）	年末詳 4. 11		1通	児島郡味耜郡崎原輔土石操平→岡崎屋	17.0×20.3(cm)
30-139	〔尾崎合名会社宛矢野文太郎書状〕	明治4. 2. 2		1袋 〔4通		一袋：30-139-1～4 封筒あり（封筒表書）「大日 本岡山縣備前田ノ口〇尾崎合 名会社御中」 （封筒裏書）「満州鐵嶺歩兵 第四十三聯隊第四中队第五班 （マ）弍等卒矢野文太郎」
30-139-1	〔旦那宛文太郎書状〕	明治4. 2. 2	横切紙	1通	旧正嘉のあいさつ 自分が満期の時より ろしく願ひします 東京の御女様より 書面が来ました 同封している手紙を渡 して下さい	
30-139-2	〔三宅甚吉宛文太郎書状〕	44. 2. 2	横切小切	1通	私信 軍務に従事しているが無事なので 安心して下さい 〇帰日の際、貴殿の家 内は身重なので出産しているだろうか	

30-139-3	〔困来愛二郎宛文太郎書状〕	明治4. 2. 2	横切小切	1通	四月中に善通寺に帰国するので、その時は面会しましょう 小生は入宋（マ）以来無事で軍務に従事しているので安心して下さい 私信 入宋（マ）以来無事であるというあいさつ状	
30-139-4	〔龍本義弘宛文太郎書状〕	明治4. 2. 2	横切小切	1通	松・龍・兎の注文書 醬油代金の一部、二百円を別紙小切手で送る事	18.1×60.2(cm) 封筒あり 25.2×17.9(cm) 封筒あり
30-140	〔尾崎岩谷宛首藤止書状〕	明治3. 12. 31		1通		首藤止斎行の罫紙 7.4×9.5(cm)
30-141	〔尾崎岩谷宛首藤止商店書状〕	明治4. 2. 1		1通		封筒あり（封筒表書）「大日本岡山縣児島郡琴浦大字田ノ口㊤尾崎合名會社御中」 （封筒裏書）「在清国鐵嶺歩兵第四十二聯隊第四中隊第五班（マ）式等卒次野文太郎」
30-142	〔尾崎醬油合名會社青巽醬油ラベシ・鶴印〕	年月日未詳		1枚		16.6×11.8(cm) 封筒あり
30-143	〔尾崎合名會社宛矢野文太郎書状〕	明治4. 正 2	横罫紙	1通	近所報告 満期ひよつたら一生懸命するので世話をして下さい 日本の守備隊の兵卒3名馬属に殺された事等の軍隊生活について	前欠 封筒あり （封筒表書）「大日本岡山縣児島郡琴浦大字田ノ口㊤尾崎合名會社御中」 （封筒裏書）「鐵嶺歩兵第四十二聯隊第四中隊次野文太郎 式月十九日」
30-144	〔尾崎宛国安水室支店書状〕	明治4. 正 19		1通	送付通知	封筒あり
30-145	〔尾崎合名會社宛矢野文太郎書状〕	明治4. 2. 19	横罫紙	1通	本年よりの若様入堂を祝す 満期の際は本店にて売却する事を昼夜思っている 満州でのペストの大流行の状況について4月6日には善通寺に帰り、休暇があるので店で話したいとの事	（封筒表書）「大日本岡山縣児島郡琴浦大字田ノ口㊤尾崎合名會社御中」 （封筒裏書）「鐵嶺歩兵第四十二聯隊第四中隊次野文太郎 式月十九日」
30-146	〔尾崎岩次宛ちとせ書状〕	明治4. 3. 3	横罫紙	1通	母の還暦の祝の為、兄共々上京の誘い、私信 試験で落第した事 東京で見物に来て下さい 案内をします 体調気をつけて下さい	16.8×21.4(cm) 封筒あり
30-147	〔尾崎岩次宛尾崎千年書状〕	明治4. 2. 15		1通		
30-148	〔尾崎岩次宛大飼幸書状〕	明治4. 3. 30		1袋 〔2通		一袋：30-148-1~2 封筒あり
30-148-1	〔尾崎岩次宛大飼幸書状〕	明治4. 3. 30	横罫紙	1通	五百円の受取と母へ上神を誘う	
30-148-2	記（石炭代書上）	年末詳 3.	横切紙	1通	小郷久平一岡崎屋	
30-149	〔尾崎岩次宛谷大三郎書状〕	明治4. 3. 13		1袋 〔3通		一袋：30-149-1~3 封筒あり
30-149-1	〔尾崎岩谷宛谷大三郎書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	醬油注文及び砂糖買入について	
30-149-2	郵便物受領証	明治4. 3. 13		1通		10.2×14.0(cm)
30-149-3	通常為替金受領証書	明治4. 3. 13		1通		14.0×10.9(cm)
30-150	〔尾崎岩次宛大飼幸書状〕	明治4. 3. 24	横罫紙	1通	拂渡所所名高屋 五百円送金留足の事	封筒あり
30-151	〔尾崎岩谷宛吉田良助書状〕	明治4. 3. 19	罫紙 1通	（2枚）	弟の愛顧を願う	封筒あり
30-152	〔尾崎岩次宛大飼幸書状〕	明治4. 3. 2	横罫紙 1通	（2枚）	先日訪問した折の礼及び千五百円頼みの事 上店家の件について 正代金6ヶ月精算を1ヶ月精算に変えた事 その代金、決算の関係上、少々猶予してもらいたい事	封筒あり
30-153	〔尾崎岩谷宛首藤止商店書状〕	明治4. 2. 10（洋印）		1通	本日（一日）付で小切手で金式百円を送金した事 米國輸出船歩況 太田彦太郎の実父の会葬（七霊供米貳円）礼状 借金（百円）を返済する事及び利率の金額を知らせて欲しい	18.2×59.0(cm) 封筒あり
30-154	〔尾崎岩谷宛首藤止商店書状〕	明治4. 2. 3		1通（3枚）		25.3×17.9(cm) 封筒あり
30-155	〔尾崎岩谷宛太田彦太郎書状〕	明治30. 12. 31	横罫紙	1通		封筒あり

30-156	〔尾崎醬油屋宛桃李園書状〕	明治30. 12. 13	横缬紙	1通	縁談受の事 四畳半の間の押入の中の箱及び金鉢の送重の事 社内三百円株借換について	封筒あり
30-157	〔尾崎岩谷宛太田淳二書状〕	年月日未詳		1通（4枚）	病状報告及び婚姻報告	24.3×16.8(cm) 封筒あり 太田淳二用箋
30-158	〔尾崎岩谷宛尾崎千賀八書状〕	明治30. 12. 24	横缬紙	1通	今まで決定してゐた引受印限を新暦の12月28日に定める	封筒あり
30-159	〔尾崎千賀八宛西原勝三郎書状〕	明治30カ. 12. 24	縦紙	1通	岡崎屋への醬油注文に関する一件	罫紙 封筒あり
30-160	〔広告郵便〕	大正 .		1通	本縮緬兵児帯小売販促記念景品附売出しに関する広告	18.5×39.5(cm) あぶり出し景品券付
30-161	〔広告郵便〕	大正 .		1通	本縮緬兵児帯小売販促記念景品附売出しに関する広告	18.5×39.5(cm) あぶり出し景品券付
30-162	〔尾崎岩谷宛田代敬造書状〕	年末詳 正 3	横切紙	1通	給金六拾円をこの人に渡してほしい 借用証書持参してほしい	封筒あり
30-163	〔尾崎岩谷宛滝本幸吉書状〕	(大正2) 正 29	横缬紙	1通	金五十円の郵便為替送付願 義理へ綿入を存えてくれる様依頼	封筒あり
30-164	〔時刻表〕	大正元		1通	宇野・山陽・中国・吉備線の時刻表 裏面は星島銀行 預金利息引上げ広告	15.3×22.0(cm)
30-165	〔計算書〕	明治 .		1通	土屋岡山本店→田ノ口尾崎醬油会社	15.1×27.0(cm)
30-166	〔尾崎千賀八宛加藤大吉書状〕	年末詳 9. 18	横缬紙	1通	残金返寄の遅延となり、迷惑をかけた事の詫びと入院見舞いの礼	封筒あり
30-167	〔尾崎千賀八宛加藤大吉書状〕	明治27. 9. 18	横缬紙	1通	醬油一件について	封筒あり (封筒表書) 「大至急用」
30-168	〔西早大友宛尾崎千賀八書状下書〕	年末詳 12. 22	横缬紙	1通	見舞いの礼状 送金の件について	封筒あり
30-169	〔岡崎屋宛松本屋書状〕	年末詳 旧4. 27	横缬紙	1通	本日使者を以て醬油代を受取にかせるので渡してほしい	封筒あり
30-170	〔尾崎岩谷宛古西政次郎書状〕	年末詳 7. 9	横缬紙	1通	小麦見本・値段について	封筒あり
30-171	〔尾崎岩蔵宛いよや安石衛門書状〕	年末詳 6. 1	横缬紙	1通	醬油四挺送付依頼について	封筒あり
30-172	〔尾崎岩次宛新開平之助書状〕	明治29. 旧7. 20	横切紙	1通	大麦買入依頼の返答書	封筒あり
30-173	〔尾崎岩太郎宛藤野宇一書状〕			1袋		一袋：30-173-1~2
30-173-1	〔尾崎岩太郎宛藤野宇一書状〕	年末詳 7. 28		〔2通		
30-173-2	記（代金書上）	明治29. 7. 28	横切小切	1通	注文の徳利送付添状 岡田陶器場主事藤野→尾崎	16.1×24.2(cm) 罫紙
30-174	〔尾崎支店宛尾崎岩谷書状〕			1袋		一袋：30-174-1~2
30-174-1	〔尾崎千賀八・岩谷宛哲男書状〕	(明治29) 8. 4	横缬紙	〔2通		封筒あり
30-174-2	書留郵便物受取証	明治29. 7. 27		1通	津田富士太郎一件、醬油の需要について 田ノ口尾崎千賀八→筑前若松港阿部支店 内部田沢哲夫	11.7×8.2(cm)
30-175	〔書状〕			1袋		一袋：30-175-1~2
30-175-1	〔某書状〕	年月日未詳		〔仮1冊		封筒あり (封筒表書) 筑前若松港阿部支店→田沢
30-175-2	〔某書状〕	年月日未詳	横缬紙	1通 仮1冊	負債返付・醬油確保・返書返付について 借金返寄催促について 負債主変更について	罫紙
30-176	〔尾崎醬油合名会社宛田中鼎書状〕	年末詳 正 18		1袋		一袋：30-176-1~2
30-176-1	〔案内状〕	年末詳 正 18		〔1冊 1通	醬油伝習書についての説明とその購入方法 田中鼎→尾崎醬油合名会社	封筒あり 10.5×47.0(cm)

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

30-176-2 30-177	醬油傳受去總論 〔尾崎岩治宛桃季園書状〕	年末詳 正 18 年末詳 11. 18	1冊 横切紙1通 (3枚)	發明者田中鼎 醬油仕入金策 大豆・麦・塩等の仕込み 量や借入金等 詳細を述べる	26.0×18.6(cm) 封筒あり 書状上部欠損
30-178	〔尾崎醬油本店宛神戸支店書状〕	明治28. 12. 8	横断紙 1通	29年初船まで日数がある為、塩・岩治が 釜屋へ行き受け取る事 その他醬油仕込 みの事	封筒あり 上部欠損
30-179	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	明治31. 4. 5	1袋 〔2通		一袋：30-179-1~2 封筒あり 封筒表に「回答」 の書付あり
30-179-1	〔太田彦四郎宛大飼篤太郎書状〕	明治31. 4. 5	横断紙 1通	縁談の事についてお昨日出岡した青津へ 照会したか可談中との事なので早速とい うのは難しい、また三宝氏の事は自分の 縁家であるので、委細は幸より申し上げ るので承知下さい	
30-179-2	〔伯父宛幸書状〕	明治31. 4. 5	横切紙 1通	その節、話ひなされた件について、新宅 父に出依頼したところ皆々断るよう申し ていた、その他人物についての年々容貌 等についての報告書	前欠
30-180 30-181	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕 〔尾崎岩治宛大養幸書状〕	明治31. 4. 11	横断紙 1通 1袋 〔2通	縁組照会に対し候補者の選出書き出し	封筒あり 一袋：30-181-1~2 封筒あり
30-181-1	〔達子宛幸書状〕	明治31. 6. 9	横断紙 1通	一宮の件について 姉より妹の方を先に 相談するのは難しい、二仲篤衛はキャン シカタルと申す病気であり、大に心配して いる等	
30-181-2	〔尾崎岩治宛出口陸太郎書状〕	年月日未詳	横切紙 1通	未る6月3日に篤衛の初菖蒲の儀式を行 うので来て下さい	
30-182	〔尾崎岩治伯父宛書状〕	年月日未詳	横断紙 1通	過日中島兄より守屋老人へ依頼した縁組 の件 門血・財産ともに条件がなう者 はめずめ見あたらず由告げる	封筒なし
30-183	〔尾崎岩治宛小川鹿太書状〕	年末詳 10. 3	横断紙 1通	縁組候補女性について、身上、家柄調査 の結果を報ず	封筒あり
30-184 30-185	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕 〔封筒〕	明治31. 6. 1 明治31. 6. 10	縦紙 1通 1枚	縁組で付、聞き合わせの結果を報ず 書状なし	封筒あり 封筒あり（封筒表書）〔備前 国児島郡田ノ口村田ノ口岡崎 屋尾崎岩治殿〕 （封筒裏書）〔備中国都守郡 早島太田彦太郎〕
30-186	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	明治31. 5. 18	横断紙 1通	大養妻君帰郷に立ち寄った際に話のあつ た高梁某縁女の件 聞き合わせの概況を 報ず	封筒あり 封筒表に「回答」 の書付あり
30-187	〔尾崎岩次宛大養幸書状〕	明治31. 4. 16	縦紙 1通 (2枚)	縁組候補として撫田某の妹の事を報じ、 考慮される事 さらに聞き合わせをして もよいと告ぐ	封筒あり 罫紙
30-188	〔本店宛神戸支店書状〕	年末詳 4. 29	縦紙 1丁	醬油注文の数量外 瀧の男周旋の件 大 豆、仕込みの事等	封筒あり（封筒表書）〔児嶋 郡田ノ口村尾崎岩治殿〕 （封筒裏書）〔庄村山地大養 幸〕 罫紙
30-189	〔尾崎醬油店宛いよや安右衛門書状〕	年末詳 12. 12	横切紙 1通	醬油送りを謝し、樽の件でお越し下さる	封筒あり

30—190	〔尾崎岩治・尾崎乾吉宛尾崎千賀八書状〕	明治27. 10. 22	横断紙	1通	よう依頼 津田よりの送金の件、仕込予算等、醤油業に関する21項目を報ず	封筒あり
30—191	〔尾崎岩治宛神戸支店書状〕	明治28. 7. 7	横断紙	1通	本年3月御登世の醤油の引合せについて仕込水の使用について 大豆高値につき廃業する家から諸味を買入れたいが、それもなく、いづれにても買入れ下されたい その他亀の売り方、塩田やとの競争一件について等	封筒あり
30—192	〔本店宛支店書状〕	明治28. 6. 21	横断紙	1通	大麦・小麦の買付の値段や桶・諸味の買付第4項目	封筒あり
30—193	〔本店宛支店書状〕	年末詳 7. 23	横断紙	1通	第六回仕切書受取の事 呷・空樽・大麦・大豆の送り添状 醤油の諸味を送ってほしい	封筒なし
30—194	〔尾崎宛井上忠兵衛書状〕	明治28. 5. 22	縦紙	1通	大豆相場について 朝鮮大豆 悪く直印は高価との事 その外大豆値段の書付	封筒あり
30—195	〔尾崎岩治宛尾崎千賀八書状〕	明治28. 6. 28	横切紙1通（3枚）		西春の転宅に際し同人の立ち退き期限をどうするかについて 私の考えでは当年中の住居は可と考えているとの事 糶の出来と醤油の出来の関係について その他	封筒あり
30—196	〔尾崎醤油本店宛支店書状〕	明治28. 7. 2	横切紙	1通	諸味注文（鶴・松・兎印）の件につき種類・数量について打合せ 小豆島醤油に比し「シラタ」が早く来るという事で得意先が減少しているので、それを防ぐ為技術的な注意事項を提案	封筒あり
30—197	〔本店宛支店書状〕			1袋〔2通		一袋：30—197-1～2 封筒あり
30—197-1	記（第4回送付の醤油、空樽の件）	年末詳 12. 16	縦紙	1丁	支店一本店	
30—197-2	〔本店宛支店書状〕	年末詳 2. 9	横切紙	1通	井上が帰国にあたり金を持っていく事を断ったので後便とす 大豆買付につき成羽・北海道・朝鮮物等の検寸 白酒進上を告ぐ 追申で千賀八へ祖母	
30—198	〔尾崎岩治宛尾崎千賀八書状〕	明治28. 2. 8		1袋〔3通		一袋：30—198-1～3 封筒あり
30—198-1	〔書状〕	明治28. 2. 8	横切紙	1通	桶を買い取る際の注意について	
30—198-2	〔本店宛支店書状〕	明治28. 2. 5	横切紙	1通	地印・天印・老松の注文及び明石釜やの塩その外、発送依頼外	
30—198-3	〔尾崎千賀八宛太田彦太郎書状〕	明治28. 2. 2	横断紙	1通	今一度盛大なる資金を廻金下さい	封筒あり
30—199	〔尾崎岩治・尾崎乾吉宛尾崎千賀八書状〕	明治28. 2. 7	横切紙1通（2枚）		醤油直上げについて同業者中で話し合い賛成したく思っているが、同業の規約というものはとかく破れやすいものなので、加盟を謝絶するという岩治の説に賛成するとの事 その際同業に対する断り方について 醤油の名の変更について 大豆値段・桶について外	
30—200	〔尾崎岩治宛支店書状〕	明治28. 2. 24	横切紙1通（3枚）		建物売却の件につき値段・証文の書き様付帯条件について意見を述べ、その外資金状況 支店の空樽状況等を報ず	封筒あり

30-201	〔尾崎岩治宛尾崎千賀八書状〕	明治28. 2. 19		1袋		一袋：30-201-1～2
30-201-1	〔本店宛神戸支店書状〕	明治28. 2. 15	横切紙	〔2通 1通	醬油樽に今後、前と上下にデッテルを張り見安くする事、外4件の申し送りを本店へ	
30-201-2	〔本店宛支店書状〕	明治28. 2. 18	横切紙	1通	津田より証券の先日参った 三月七八日頃の春船の塩を積入れる事を忘れぬいでほし 等、春仕込みの事を報ず	
30-202	〔尾崎岩治・尾崎乾吉宛神戸支店書状〕	明治28. 2. 23	横切紙	1通（3枚）	樽の直し方 縄がもれた場合の方法 集金による大豆購入の件 市況報告 桶購入の件 色味の詳細報告	封筒あり
30-203	〔尾崎岩治宛尾崎松次郎書状〕	年末詳 3. 31	横切紙	1通	今度、新酉式延登せとの注文について、別封書を差し出すので貴下醬油積送の幸便とともに送付下されたし	封筒あり
30-204	〔尾崎岩治宛首藤山商店書状〕	明治4. 正 16		1通	申し越しの「デッテル」は如何であろうか、先日注文の式合丁について出来次第送ってまい	25.2×17.8(cm) 封筒あり 首藤山商店の罫紙
30-205	〔尾崎岩治宛首藤山商店書状〕	明治4. 2. 11	〔紙元節〕横切紙	1通	年賀の品として粗品を送った事について	
30-206	〔尾崎岩治宛首藤山商店書状〕	明治4. 3. 13		1通（2枚）	勘定書送付につき受取、引き合わせの事 汽船の運賃の残金について、その外タドン、酢等の代金は直前届く渡すようにとの事	25.0×18.0(cm) 首藤山商店罫紙
30-207	〔封筒〕	明治4. 3. 5		1枚	書状なし	封筒あり（封筒表書）「児島郡琴浦村田ノ口児島郡醬油組合副組長尾崎岩治様」（封筒裏書）「同郡福田村児島郡醬油製造組合事務所 前欠 封筒なし
30-208	〔尾崎宛辛書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	当地名産ぎよおせんを少々ばかり差し上げるので、かき餅に入れなさい	
30-209	〔書状一括〕			1一括		紙差一括：30-209-1～27
30-209-1	〔尾崎本店宛太田本店書状〕	年月日未詳	横断紙	〔27袋 1通	尾崎本店から送られた醬油と塩を礼と太田本店が送る紙類建水赤紙等の確認	括り紐あり 封筒あり
30-209-2	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	年末詳 12. 12	横断紙	1通	縁談の件及び浅野から大飼こ来た縁談についての回答の写	封筒あり
30-209-3	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕			1袋		一袋：30-209-3-1～3
30-209-3-1	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	明治31. 12. 28	横断紙	〔3通 1通	病状報告及び縁談について 追申醬油積送依頼	封筒あり
30-209-3-2	〔追申〕	明治31. 12. 28	横断紙	1通	縁談について	30-209-3-1の追申
30-209-3-3	〔改築図面〕	年月日未詳	縦紙	1枚		
30-209-4	〔封筒〕	年月日未詳		1枚	書状なし	封筒のみ（封筒表書）「醬油屋岡崎屋様」（封筒裏書）「元請
30-209-5	〔尾崎醬油本店宛尾崎支店書状〕	明治31. 12. 10	縦紙	1通（2枚）	此項亀五十丁程が売れ残っているので鐘ヶ浜紡績で売り込むことでの価格の相談外23項目の諸用書付	封筒あり 尾崎商店用紙 右端ことじ穴4ヶ所あり
30-209-6	〔尾崎岩治宛太田本店書状〕	明治31. 12. 6		1袋		一袋：30-209-6-1～2
				〔2通		封筒あり

30-209-6-1	〔太田大君宛補助書状〕	明治1. 12. 4	横漣紙	1通	西大寺町時中富支店聞き合わせに対する返答書 中富の家業等 身辺調査の報告	
30-209-6-2	〔尾崎岩谷宛太田本店書状〕	明治1. 12. 5	横漣紙	1通	縁炎母となる娘の有無、居所の聞き合わせ 家屋増築に際し貸金返済要求	
30-209-7	〔尾崎岩谷宛尾崎左一郎書状〕	年末詳 旧10. 23	横刃小切	1通	石炭がなくなった為、貸与依頼状	封筒あり
30-209-8	〔尾崎岩谷宛尾崎吉郎書状〕	年末詳 12. 2	竪紙	1通 (2枚)	金式百円を送ってくれた事への礼 決算のことを詳しく教えてほしい 事 仕込みの事	封筒あり 尾崎商店竪紙 2枚のうち1枚は竪紙の竪切紙
30-209-9	〔尾崎岩谷宛神戸支店書状〕	明治1. 11. 18		1袋 〔2通〕		一袋：30-209-9-1~2 封筒あり
30-209-9-1	〔尾崎藤吉宛尾崎千賀八書状〕	明治1. 11. 17	横刃紙	1通	岩谷への五十円から七拾円の借用願	
30-209-9-2	〔尾崎本店宛尾崎支店書状〕	年月未詳 18	横漣紙	1通	支店より本店への諸事報告	
30-209-10	〔本家宛尾崎新化書状〕	年末詳 8. 28	横漣紙	1通	残金返済願	封筒あり
30-209-11	〔尾崎岩谷宛神戸支店書状〕	明治1. 8. 24	横漣紙	1通	大豆買入れ資金用意の件、墓参や一ノ宮縁談の件もあり帰国したい 件等	封筒あり
30-209-12	〔尾崎岩谷宛麓主蔵書状〕	年末詳 旧6. 23	横漣紙	1通	洪の鶴印止等四挺と松印並眞挺 合計九円四十銭の受取状を送るので使 のものに代金を渡してまい	封筒あり
30-209-13	〔尾崎岩谷宛尾崎吉郎書状〕	明治1. 8. 3	横漣紙	1通	三百円を送付するが不足五十円について は九月五日迄償還してくれる様こ 大豆を今度の船で積み込めどうか 空桶の数等 通知してまい 外	封筒あり
30-209-14	〔尾崎本店宛尾崎支店書状〕	明治1. 8. 16	横漣紙	1通	正福丸の着荷引合せ査収の件 大豆買入積入の事外	封筒あり
30-209-15	〔尾崎千賀八宛尾崎支店書状〕	明治1. 9. 11	横漣紙	1通	神戸支店より本店への諸事報告や依頼（商売・普請等）	封筒あり
30-209-16	〔尾崎岩谷宛太田彦太郎書状〕	明治1. 10. 31	横漣紙	1通	近況報告	封筒あり
30-209-17	〔尾崎岩谷・尾崎達子宛尾崎正・尾崎尚幸子書状〕	明治1. 11. 3	横漣紙	1通	父母が世話になった事への礼状と近況報告	封筒あり
30-209-18	〔尾崎岩谷宛太田彦太書状〕	明治1. 11. 13		1袋 〔3通〕		一袋：30-209-18-1~3 封筒あり
30-209-18-1	〔太田淳二書状〕	年月日未詳	横刃小切	1通	返状断りの添書	
30-209-18-2	〔近況報告〕	年月日未詳	横刃紙	1通	大養夫婦との面会の報告	
30-209-18-3	〔近況報告〕	年月日未詳	横漣紙	1通	父母死亡の事及び戒名	
30-209-19	〔尾崎岩谷宛尾崎吉郎書状〕	年末詳 11. 16	横漣紙	1通	醬油代金20円を入れて銀行券50円を本店へ送金	封筒あり
30-209-20	〔尾崎醬油店宛尾崎支店書状〕	明治1. 11. 23	横漣紙	1通	岩谷治療、縁談の事、杜氏の事等、家業についての意見	封筒あり
30-209-21	〔尾崎岩谷宛尾崎支店書状〕	明治1. 11. 7	横漣紙	1通	百円を送金したことで領収を頂きたいという事 売行が非常によいので欠乏品を送ってほしいという事	封筒あり
30-209-22	〔尾崎岩谷宛田ノ口林投場書状〕	明治1. 8. 9	竪刃紙	1通	所得税の等級金額通知書	封筒あり
30-209-23	〔尾崎岩谷宛尾崎支店書状〕	明治1. 11. 27	竪紙	1通 (2枚)	送金について 庄内への返金について 抵当地所について	封筒あり 罫紙
30-209-24	〔尾崎岩谷宛太田彦太郎書状〕	明治1. 9. 26	横漣紙	1通	森川訪来等、近況報告	封筒あり
30-209-25	〔書付・書状〕			1袋 〔4通〕		一袋：30-209-25-1~4 封筒あり
30-209-25-1	〔覚〕	年月日未詳	竪刃紙	1通	手間代及び人数算用覚	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

30-209-25-2	〔年賀状の代金受取〕	明治1. 12. 26	縦切紙	1通	片岡吾郎所片岡一太→尾崎	
30-209-25-3	〔達子宛辛書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	縁談の結果を知らせてほしい	
30-209-25-4	〔尾崎宛たつ子書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	神戸にての買物の事について	赤インクで手習いあり
30-209-26	〔尾崎岩谷宛尾崎千賀八書状〕	明治1. 9. 25		1袋〔4通		一袋：30-209-26-1~4 封筒あり
30-209-26-1	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	転宅覚	
30-209-26-2	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	松五丁の外は皆同じ程仕立てくれる様ことの注文書	宛名・差出人不明
30-209-26-3	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	船の上神時期について 支店新築祝いについて	
30-209-26-4	〔千賀八・たつ子書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	白米二俵の送り願、龍野・小豆島の醤油の直下げ等 近郷報告	
30-209-27	〔尾崎達子宛尾崎まつ子書状〕	明治1. 11. 23	縦紙	1通	神戸兵庫にてせいもんで依頼の羽織購入着物への紋入れに際し、紋が紋帳の通りかどうか大至急返事をくれる様こ	封筒あり
30-210	〔尾崎岩谷宛太田彦太郎書状〕	明治8. 9. 13	縦切紙	1通	下村紘績所と私立銀行の株の件について	封筒あり 野紙
30-211	〔尾崎岩谷・尾崎千賀八宛徳田米吉書状〕	明治9. 5. 7	横切紙	1通	先日からの相談の件について掛合った所延期を承諾した事を回答	封筒あり
30-212	〔尾崎岩次宛新開平之助書状〕	明治9. 3. 29	横切紙	1通	大麦買入につき積送りの船賃等について	封筒あり（封筒表書）「備前田ノ口醤油店古尾崎岩次様大島御親展」（封筒裏書）「安芸国豊田郡鷺浦字スノ上新開平之助」
30-213	〔岩次宛新開平之助書状〕	明治9. 2. 9	横切紙	1通	当方大麦品良きにつき買入依頼	封筒あり（封筒表書）「備前田ノ口醤油店古尾崎岩次様行」（封筒裏書）「広島県安芸郡豊田郡サギ島字スノ上新開平之助 二月九日」
30-214	〔尾崎岩次（マ）宛たつ屋米吉書状〕	申 2. 19	横切紙	1通	代金受取書及び白下式樽の送り状	封筒あり（封筒表書）「児島田ノ口村尾崎岩次様御店中砂ト受書在中」（封筒裏書）「丸亀公田町たる屋米吉拜 御使工托す」
30-215	〔句集都院尾崎乾吉投・〕			1袋〔1枚〔1袋		一袋：30-215-1~2 （封書表書）「田の口 二十二句 不二丸子 入廿八匁四厘」裏書なし
30-215-1	〔封筒〕	年月日未詳		1枚	句集都院尾崎乾吉投・	封筒のみ（封筒表書）「児島呼松句集都院御中 山水取次」（封筒裏書）「不二丸子 備前児島田之口二百二十二番地尾崎乾吉 拾章入 句四サ六303号」
30-215-2	〔呼松句集都院尾崎乾吉投・〕	年月日未詳	横切紙 横切小切	2通 1通	田之口 不二丸 尾崎乾吉 投・句 点削	封筒あり（封筒表書）「呼松句集都院御中 山水取次」（封筒裏書）「不二丸君 備前児島田之口二百廿二番地尾崎乾吉 拾式章入 句二サ十三〇四号」

30-216	〔尾崎醬油本店宛尾崎支店書状〕	明治28. 3. 29	豎紙 1通（2枚）	彼の運動で姓名がわから次第通帳がわからなくなり、自分お亡くなるか辛抱してほしい、外に商売の件等	3通のうち1通後欠 封筒あり 罫紙
30-217	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	明治28. 8. 26	豎紙 1通	今夏流行の悪病の事及び下村紡績の株式募集に自分も少し加入したので仮定款を本部送ってほしい	封筒あり 罫紙
30-218 30-219	〔尾崎本店宛神戸支店書状〕 〔尾崎岩治宛尾崎醬油店書状〕	明治25. 5. 16 明治24. 3. 28	豎紙 1通（3枚） 1袋	塩・醬油の買付等 支店業務報告	封筒あり 尾崎醬油店罫紙 一袋：30-219-1～2
30-219-1	〔尾崎岩治宛尾崎醬油店書状〕	明治24. 3. 25	横断紙 1通	西賓の倉庫を登記したいので別紙の証明書に本店の調印をして大至急送付してもらいたいとの要望	
30-219-2	〔尾崎岩治宛尾崎醬油店書状〕	明治24. 3. 27	横断紙 1通	借用地における古漬屋の調印問題とそれに関係して、古漬屋とのトラブルについて	
30-220	〔書状〕	年月日未詳	豎切紙1通（2枚）	祖母の病状伺いと妻の病状悪化の様子 帰宅不可の事	封筒なし 罫紙 宛名・差出人不明 25.2×17.0(cm)
30-221	〔尾崎宛市村藤次郎書状〕	明治24. 3. 19	1通	請求は二日に立ち寄って下さればもう	封筒あり 市村用箋使用
30-222 30-223	〔尾崎醬油本店宛神戸支店書状〕 〔尾崎醬油本店宛支店書状〕	明治29. 12. 25 明治29. 11. 2	豎紙 1通 横切紙1通（2枚）	業務報告書付 諸君よく消化しているか大豆の頭と消化していない、如何な大豆なのか取調べて通知してほしい、酒樽を醬油樽で落とす事について	封筒あり 罫紙 封筒あり
30-224	〔尾崎岩治宛尾崎吉郎書状〕	明治29. 11. 5	豎紙 1通（2枚）	銀行券を送付したので東野銀行へ印判持参の事 長宝丸で積み入れた後こきた注文の一つ書きと近冠報告	封筒あり 罫紙 書留
30-225	〔尾崎醬油本店宛神戸支店書状〕	明治29. 9. 3	1通	神戸の暴風雨の被害状況伝える「大阪毎日新聞明治二十九年八月三十一日号外」が入っている	18.7×25.8(cm)
30-226	〔尾崎千賀八・尾崎勘次郎宛岡田磐書状〕	明治29. 10. 5	横断紙 1通	老母死去際し、遠隔地会葬できない、事の詫言と香奠を送付の事について	封筒あり（封筒表書）「備前国児島郡田ノ口村尾崎千賀八様 尾崎勘次郎様」 （封筒裏書）「何州山田村岡田」
30-227	〔尾崎岩治宛太田淳二書状〕		1袋 〔2通		一袋：30-227-1～2 封筒あり（封筒裏書）「隣家中 備中早島太田淳二」
30-227-1	〔訃音御使について〕	年末詳 4. 1	横切紙 1通	訃音御使は隣家が勤める事 太田伯父→尾崎岩治	
30-227-2	〔葬式案内状〕	明治29. 5. 13	横断紙 1通	太田淳二妻死去の為、葬式の案内 隣家中→尾崎岩治	
30-228	〔尾崎勘次郎宛杉浦慶書状〕		1袋 〔2通		一袋：30-228-1～2 封筒あり
30-228-1	〔尾崎勘次郎宛杉浦慶書状〕	明治29. 10. 5	横切紙 1通	本家不幸通知に対する礼状 本家への手紙を届けるよう依頼	
30-228-2 30-229	〔尾崎市宛杉浦慶書状〕 〔尾崎岩治宛楢加山法務課書状〕	明治29. 10. 5 年末詳 10. 26	横断紙 1通 豎紙 1通	叔母に対するお悔やみ状並びに近冠報告 信用・生死に係わる事があったので、法	

30-230	〔尾崎本店書状〕			1袋 〔4通	務課はその責任を取るべき	一袋：30-230-1~4
30-230-1	記（大麦代金請取）	年月日未詳	横断紙	1通	九幡田中馬次郎→田ノ口尾崎	右に証券紙綴付
30-230-2	〔尾崎千賀八宛彦太郎書状〕	年末詳 12. 8	横断紙	1通	本月三十一日までに金百円返済の事	
30-230-3	〔尾崎岩谷宛彦太郎書状〕	年末詳 12. 8	横断紙	1通	仕入資金入用につき送付の願ひ	
30-230-4	記（送付状）	明治30. 正 3	竖断紙	1通	尾崎本店→尾崎支店	右端に4穴あり
30-231	〔尾崎岩谷宛太田淳二書状〕	明治30. 正 6	横断紙	1通	金子送金依頼について	封筒あり
30-232	〔尾崎醤油本店宛支店書状〕	明治29. 9. 14		1袋 〔2通		一袋：30-232-1~2 封筒あり
30-232-1	〔本店宛支店書状〕	明治29. 9. 12	竖紙	1通	醤油売切につき送付してほしいという事 暴風雨の様子	
30-232-2	〔本店宛支店書状〕	明治29. 9. 12	横断紙1通（2枚）		床上浸水等 暴風雨の様子	
30-233	記（貸金及びおすかしの代金書上）	年末詳 旧7.	横断紙	1通		虫貫あり
30-234	〔尾崎宛尾崎彦太郎書状〕	年末詳 3. 23	横断紙	1通	了承の事	封筒なし 田口尋常小学校選紙 13.9×7.1(cm) 18.0×48.0(cm)
30-235	〔専売業〕林商店名刺〕	年月日未詳		1枚	醸造用舶来 甘露エキス・着色エキス	
30-236	東京女医学校規程〕	明治33. 11.		1通	東京女医学校設立主意・規則	
30-237	お手ふき	年月日未詳		1枚	岡山岩田手拭店調製 手ふきの包紙	
30-238	〔受領書一括〕			1括り 〔8通		紙紐一括り：30-238-1~8
30-238-1	証（代金書上及び領収書）	明治28. 10. 13	横断紙	1通	醤油売り槽各個の代金式拾八円のうち、 拾七円を確かに請取ったとの事 郡高 階喜一郎→尾崎岩谷	
30-238-2	証（領収書）	明治27. 10. 27	横断紙	1通	醤油舟壹ヶの代金五圓を確かに請取っ たとの事 青山幸郎→大玉作太郎	
30-238-3	記（領収書）	年末詳 7. 13	横断紙	1通	古桶式本の代金五圓式十錢を確かに受け 取ったとの事 高島孝太郎→尾崎	
30-238-4	記（代金勘定書）	年月日未詳	竖断紙	1通	蓋五百五十一枚代、竈口追金及運賃、四 回の運賃、籠三十個代等の代金二十六円 拾八錢六厘のうち十六円請取、竈口及び 蓋の代金の請取証は忘れたので後便で送 るとの事	罫紙
30-238-5	記（領収書）	年末詳 旧5. 23	横断紙	1通	板七ツの代金式円十七錢を確かに請取 ったとの事 津崎寿三次→岡崎屋	
30-238-6	〔受領書〕	明治31. 旧4. 12	竖断紙	1通	もろふた三百枚の代金式拾七圓を確かに 受け取ったとの事 郡安井虎吉→田之口 岡崎屋	
30-238-7	〔受領書〕	年末詳 旧11. 1	竖断紙	1通	大桶三本の代金五円四拾錢を確かに受け 取ったとの事 田代敬造→尾崎岩谷	
30-238-8	証（領収書）	明治28. 2. 11	横断紙	1通	醤油仕込桶拾五本の代金参拾九円拾錢を 確かに請取ったとの事 郡高階喜一郎 →田ノ口尾崎岩谷	
30-239	〔東京火災海上運送興業株式会社広島支店和田宗台名刺〕	年月日未詳		1枚		9.0×5.5(cm)
30-240	〔尾崎相蔵の名刺〕	年月日未詳		1枚	〔葬送聯名 尾崎相蔵〕	9.7×5.5(cm)
30-241	書留郵便物受取証	明治31. 正 16		1枚	尾崎岩次→太田彦太郎	11.2×8.3(cm)
30-242	〔広島県税務管理局間税課長 司税官補釜井廣爾名刺〕	年月日未詳		1枚		9.7×6.1(cm)
30-243	書留郵便物受取証	明治30. 11. 11		1枚	尾崎岩谷→太田彦太郎	
30-244	〔フサキイワン宛イヌカイ電報〕	明治33. 5. 1		1通	ソフスキスムアスワナ	24.3×18.0(cm)

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

30-245	〔ヲサキイワシ宛イヌカイ電報〕	明治33. 5. 1		1通	トクエヨリカヘシマツ	24.3×18.0(cm)
30-246	〔イヌカイゲンタロ宛ジムイン電報〕	明治33. 5. 1		1通	テウシヲテイスカエン	24.3×18.0(cm)
30-247	〔ヲサキイワシ宛イヌカイ電報〕	明治33. 4. 30		1通	デンミタトクエヨウダイシラセ	24.3×18.1(cm)
30-248	〔ヲサキイワシ宛ヨシカワケイタ電報〕	明治33. 4. 30		1通	ハウワルシツレカエレ	24.3×18.0(cm)
30-249	〔ヲサキイワシ宛電報〕	明治33. 4. 9		1通	ツルニマツ五キセンヲクレ	24.3×18.0(cm)
30-250	〔ヲサキチカハチ宛イヌカイ電報〕	明治33. 4. 30		1通	チチサキノハノチイク	24.3×18.0(cm)
30-251	〔星島玉吉の名刺〕	年月日未詳		1枚	丸織シボリ袋製造者	9.0×5.4(cm)
30-252	〔京染物悉皆人藤井藤三郎の名刺〕	年月日未詳		1枚		8.2×4.2(cm)
30-253	〔徳田米吉名刺〕	年月日未詳		1枚		8.5×4.5(cm) 名刺の裏に書付あり「田ノ口尾崎様一金老円也 右ハ内田氏へ送与ニ相成耳拜納仕候也 岡山縣児島郡味野村」
30-254	〔呉服商吉村常吉名刺〕	年月日未詳		1枚		8.2×4.2(cm)
30-255	〔田淵関三郎の名刺〕	年月日未詳		1枚	岡山県備中国下道郡二万村在住	7.9×3.9(cm)
30-256	〔井上哲二名刺〕	年月日未詳		1枚	県会議員補欠候補者井上哲二及び俳優主唱者大塚香外8名の氏名書上	12.1×6.6(cm)
30-257	記（諸色書付）	年末詳 4. 10	横切紙	1通	醤油・塩・酒・金・大釜の受取及び送付状 支店→本店	下部破損
30-258	〔本家岩谷宛桃李園主人書状〕	年末詳 6. 25	横切紙	1通	破損につき、それまでの諸費用の請求	封筒あり（ただし封筒・書状共々下部破損）
30-259	書留郵便物受取証	明治29. 11. 22		1枚	尾崎岩谷→大田彦太郎	11.6×8.2(cm)
30-260	書留郵便物受取証	明治30. 正 5		1枚	尾崎岩谷→大田淳二	11.4×8.3(cm)
30-261	〔ヲサキイワシ宛ヲサキキチロ電報〕	30. 9. 20		1通	ツレイチカメ三ヲクレ	24.3×18.0(cm)
30-262	覚（金銭書付）	文久4. 12. 4 ～辰 4. 25	横断紙	1通	文久四子十二月四日～子十二月廿日 取かへ金覚	15.6×600.0(cm)
◆◆◆ 〔箱31〕 31-1～31-39 ◆◆◆						
31-1	大木村生人相大鏡	年月日未詳	半・縦	1冊	子・丑・寅分のみ写し	箱の裏に断紙あり「御表評定日 五日・九日・十三日・十九日・廿三日・廿八日 御郡方式日 二日・六日・八日・十一日・十四日・十八日・廿二日・廿五日・廿七日・卅日」 「右ハ何何月割後々餘時入用取替ハ何何月割へ書入割武士候 何四郎」
31-2	囲碁段付 全	弘化3. 4.		1冊	有段者氏名の書上	8.0×18.0(cm) 刷本
31-3	児島八十八ヶ所道案内	天保0. 5.		1冊		8.0×16.0(cm) 刷本
31-4	備忘録 四番	慶応2. 正		1冊	習字・教養のメモ	施主小川岡野藤兵衛
31-5	明治二年庚午十二月二日定 頼毛子講連名記 講主菊之輔	明治3. ～10.	半・縦	1冊		19.0×7.0(cm) 裏表紙に断紙あり
31-6	〔待根〕	年月日未詳		1冊	岡山藩石高帳	8.5×17.0(cm)
31-7	訓読道しるへ	安永8. 正	折本	1帖		15.0×7.5(cm) 刷本
31-8	〔船数石数書付〕	亥 2.	横切紙	1通	田ノ口味野氏衛・栄次郎等 船数石数書付	
31-9	改田曾補掌中詩韻浅 全	嘉永3. 正	折本	1帖		18.0×5.7(cm) 刷本

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

31-10	庭訓往来字引	年月日未詳	小・豎	1冊	月別の字引	(裏表紙) 「本主岡崎屋」
31-11	申十一月割居 (カ) 染毫録 尾崎千賀八	明治5.	横半折	1冊	地租改定に関するもの	
31-12	『はり絵	年月日未詳		1枚	男・女・背景は富士	16.5×23.5(cm)
31-13	〔軍勢書上〕	年月日未詳	横巻紙	1通	陸路より芸州岩国それより山口は攻寄の 而々…… 第二次長州戦争について (カ)	
31-14	おかげの扱作	年月日未詳		1冊		19.0×12.5(cm)
31-15	〔書状写〕	年未詳 10. 27 ～11. 12	横巻紙	1通	広島出兵一件についての書状の写しなど 「御直筆写」・「岩国方広島江之書状写」	
31-16	奉納勸化社宝前	亥 6.	横切紙	1通	他3通 俳句24首・追加1首書上 撰者栗事義中 寺所也	
31-17	大巻之席	寛延元 10.	横巻紙	1巻	華道書 太龍→原正信	
31-18	俳句書付及び書状			1纏め 〔8通〕		一纏め: 31-18-1～8
31-18-1	詞書と俳句一首	年月日未詳	横巻紙	1通		
31-18-2	〔八歩宛とみ書状〕	年未詳 6. 7	横巻紙	1通	発句集 咏艸の近日返去状知らせ	
31-18-3	俳句書付	年未詳 6. 4	横巻紙	1通	素梁→(宛所なし)	
31-18-4	椿堂宗匠宛烏頂書状	年未詳 10. 20	横巻紙	1通	閑斎〇〇が今年中に本山の和尚になるこ とについて 自身の茶売り業への世話依 頼について	
31-18-5	俳句書付	年月日未詳	横巻紙	1通	申兼→さちくじ祐昌	
31-18-6	俳句書付	年月日未詳	横巻紙	1通	俳句5句が記されている	
31-18-7	〔百磨宛薦 (カ) 吉書状〕	年未詳 2. 12	横巻紙	1通	講師依頼	
31-18-8	秋年宛〇〇書状	年未詳 7. 8	横巻紙	1通	句依頼状	虫損あり
31-19	絵本	年月日未詳		1冊		15.5×11.5(cm) (表紙裏) 「絵本十二月後編 色刷絵本
31-20	絵本四季友	年月日未詳		1冊		17.0×11.5(cm) 色刷絵本
31-21	泣山管横綱	年月日未詳		1冊		17.0×12.0(cm) (表紙裏) 「絵本十二月前編 色刷絵本 後欠
31-22	発句明題集 秋部	年月日未詳		1冊	句集	19.0×12.5(cm)
31-23	〔発句吊物〕	年月日未詳	豎紙	1通	24句12録	石舟の絵あり
31-24	〔発句吊物〕	年月日未詳	横切紙	1通	田ノ口八歩外8人	絵あり
31-25	〔書状手習〕	年月日未詳	豎紙	1通	時候の挨拶	後欠 (カ)
31-26	〔発句吊物〕	年月日未詳		1通	14句 備中倉敷の地名あり	19.5×26.0(cm)
31-27	〔発句吊物〕	年月日未詳		1通	俳句16句	栄章の絵あり 19.0×26.0(cm)
31-28	〔俳句書上〕	年月日未詳		1通	俳句4句	清暉の絵あり 19.2×55.3(cm) 絵あり
31-29	東山生入口伝鈔 卷中	年月日未詳		1冊		21.0×13.5(cm)
31-30	二十四孝	天明6. 閏10.		1冊	孝行について	17.3×12.0(cm)
31-31	〔発句吊物〕	年月日未詳		1通	俳句39句 (備前・備中・備後)	16.6×47.0(cm)
31-32	〔記〕	年月日未詳	横巻紙	1通	義公・烈公の顕彰	琴歌の絵あり
31-33	〔発句吊物〕	年月日未詳		1通	俳句5句 季語落葉	21.5×15.0(cm) 鳥の絵あり
31-34	甲申 哥方連	甲申 .		1通	和歌書付 橘保之 片岡梓 (朱書)	19.4×25.6(cm) 色刷 (猿)
31-35	丁丑 春興	丁丑 .		1通	和歌書付	39.2×53.4(cm) 絵あり
31-36	賀章	年月日未詳	短冊	1通	俳句一句書付あり 「かきりなきまつの齢	包紙あり (包紙上書) 「賀章」

31-37	〔発句〕吊物	年月日未詳		1通	や若みとり」 八歩雅君の母61歳の祝い、 履霜亭→（なし） 俳句30句	35.2×48.5(cm) 虫損甚し 絵あり
31-38	〔発句〕吊物	年月日未詳		1通	俳句13句	12.8×52.0(cm) 絵あり
31-39	〔花押〕			1包 〔2通		一包：31-39-1～2 包紙あり「名謁之字」 花押書付1枚あり
31-39-1	〔花押〕	寛政5. 12.	横折紙	1通 (2枚)	水性・宗堅・帰納字・濺 寛政五年癸丑 十二月望 三木憲謹考	
31-39-2	〔花押〕	明和3. 9.	横折紙	1通	水性・御花押・御実名・宗鋪・帰字租 右相生大吉也 明和三年戊戌九月吉日 浩勝斎考	
◆◆◆ 〔箱32〕 32-1～32-88 ◆◆◆						
32-1	〔尾崎御うもじ宛上野内書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	日頃の付き合いに対する礼状	
32-2	〔尾崎千とせ宛中島〔 〕書状〕	年末詳 7. 3	横断紙	1通	夏期休業の帰省時に桂田博士の娘を紹介 することについて	封筒あり（封筒裏書）「岡山 県女子師範学校 中島〔 〕」 23.3×8.5(cm)
32-3	明治十六年略本暦	明治16.	折本	1帖	神宮司片頒習局 頒習製造御用林組長林 立守	
32-4	〔数値書上〕	年月日未詳	縦紙	1通	片面は菰等の数書上 片面は「縹幕施・ 縹幕」	
32-5	〔尾崎室次宛梅樹助八郎書状〕	年末詳 9. 28	横折紙	1通	婚姻の竹葉・肴等の礼について	
32-6	四季発句集 好華亭	寛政7. ～文化6.	半・縦	1冊		
32-7	明治二十六年巳十一月吉日 田畑頃ヶ米会計簿	明治26. 11. ～27. 12. 12	半・横長	1冊		（裏表紙）「元大養」
32-8	明治二十七年午十二月吉日 田畑頃ヶ米会計簿	明治27. 12. ～28. 12. 16	半・横長	1冊		（裏表紙）「元大養」
32-9	〔俳句書付〕	年月日未詳	短冊	1通	八歩作の俳句1句 「五月雨、水が降也 赤い水」	
32-10	〔器械売買取きめ〕	年月日未詳	縦断紙	1通	代金支払い・器械取越期間等について	
32-11	〔清酒器械物代目勘定書〕	明治13. 7. 18	横断紙	1通	岡崎屋→力造	
32-12	秀色 豊乃秋 大尾 筥入娘 第三鶯の初音	年月日未詳	美大・縦半	1冊	天嵩山永額集前巻より秀今友萃 撰 者花月	
32-13	〔竹の絵〕	年月日未詳	縦紙	1枚		
32-14	〔絵〕			1纏め 〔3枚〕		32-14-1～3が巻き込まれて いる
32-14-1	〔花の絵〕	年月日未詳	縦紙	1枚		
32-14-2	〔山の絵〕	年月日未詳	縦紙	1枚		
32-14-3	〔風景画〕	年月日未詳	縦紙	1枚		「荷葉披（ぬ）」の書付あり
32-15	〔俳句〕吊物	年月日未詳		1通	俳句44句	38.7×52.0(cm) 人物の絵あり
32-16	〔俳句〕吊物	年月日未詳		1通	俳句34句	38.7×52.0(cm) 団扇・扇子の絵あり
32-17	〔詠草書付〕	年月日未詳	美・縦	仮1冊		
32-18	〔俳句書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	詞書と俳句2句	
32-19	両社奉燈夏句	年月日未詳	半・縦	仮1冊	奥司人→昌斎	
32-20	女文章 全	年月日未詳	半・縦	1冊		
32-21	秀一表号 春のそら はやし青雲堂都月	年月日未詳	美・横半折	1冊	「木見村両社永額六百余句集之中秀今十	

32-22	〔田地書付〕	天保4.	横繼紙	1通	句選 上店分の田地・濱等の小字を書付けたもの	
32-23	天満宮秋祭奉燈御向集五百余今朔五十章	年月日未詳	縦繼紙	1通	俳句の書上 撰者松花堂	
32-24	〔白紙〕	年月日未詳		4枚		
32-25	〔不遷流系佛允許状〕	慶応2. 8.	卷子	1卷	武田貞治義孝門人・田辺重次郎義貞→尾崎千賀之助	
32-26	〔不遷流系佛允許状〕	慶応2. 8.	卷子	1卷	田辺重次郎義貞・武田貞治義孝門人→尾崎愛三郎	
32-27	御組合取替差し一件写し	寛政12. 12.	美・横長	仮1冊	借用正文之事・御組合取替銀覚・取替銀内入覚・御組合御用取替銀覚	
32-28	〔和歌書付〕	年月日未詳	横繼紙	1通	和歌35首	〔端裏書〕 〔黒注先生御歌〕
32-29	〔幽簡〕	年月日未詳		1枚		14.3×8.1(cm) 木の棒の沖にあり 俳句を書き付けた布を紙でよりつけている
32-30	重の井菱切羽紋 四編下之巻	明治2.		1冊		17.7×11.6(cm) 色刷 〔表紙〕 〔為水春水作〕 〔一雄斎国輝画〕 裏表紙に「小川実太郎所蔵」と書付あり
32-31	〔和歌書付〕	年月日未詳		1通	七夕を詠んだ歌	35.5×50.0(cm)
32-32	〔俳句書付〕	年月日未詳		1通	俳句21句	18.0×49.6(cm) 絵あり
32-33	〔俳句書付〕	年月日未詳		1通	俳句1句 させき作	17.3×22.2(cm)
32-34	〔絵〕	年月日未詳		1纏め 〔2枚〕 〔1綴〕		紙差一纏め: 32-34-1~3
32-34-1	〔風景画〕	年月日未詳		1綴 〔3枚〕	風景画と花の絵2枚	〔寒林 暮 鴉〕の書付あり
32-34-2	〔風景画〕	年月日未詳	縦紙	1枚		
32-34-3	〔花の絵〕	年月日未詳	縦紙	1枚		
32-35	未四月五日 京橋御懸替御渡り初次第	未 4. 5	横繼紙	1通	御用老伊木若狭以下人名書付	
32-36	〔陸次宛元蔵書状〕	年末詳 5. 8	横繼紙	1通	はりませ作成こつき短尺出品依頼こついで	
32-37	〔漢詩書付〕	年月日未詳	縦紙	1通	上巳飲・夜雨花朝・画山水・租園園租廟之号祭掃禪詩の5詩	
32-38	〔漢詩書付〕	年月日未詳	縦紙	1通	春日晩釣・江村晩歩・春夜読書・春夜作詩・花下与友飲・春夢の6詩	
32-39	〔漢詩書付〕	年月日未詳	縦紙	1通	曉発・感嘆余遙寄三餘塾諸校友・劉備顧亮草廬凶の3詩	
32-40	〔漢詩・俳句書付〕	年月日未詳	縦紙	1通	上巳飲・■の2詩と俳句1句	
32-41	〔漢詩書付〕	年月日未詳	縦紙	1通		
32-42	〔漢詩書付〕	年月日未詳	縦紙	1通	〔春日晩釣〕の詩を途中まで書き付けたもの	
32-43	〔漢詩書付〕	年月日未詳	縦紙	1通	〔曉発〕の詩を途中まで書き付けたもの	
32-44	〔漢詩書付〕	年月日未詳	縦紙	1通	〔春日晩釣〕の詩を途中まで書き付けたもの	
32-45	〔封筒〕	明治25. 10. 20		1枚		11.0×7.0(cm) 封筒あり 〔封筒上書〕 〔備前国児島郡田之口田代昌造 明治廿五年十月廿日 米名〕

32-46	封筒	明治25. 旧10. 13		1枚		米種子一粒あり 11.0×7.0(cm) 封筒あり(封筒上書) 明治 廿五年旧十月十三日 尾崎青 七 米名新力
32-47	封筒	明治25. 旧10. 23		1枚		11.0×7.0(cm) 封筒あり(封筒上書) 備前 国児島郡田ノ口 明治廿五年 旧十月廿三日 尾崎桂吉 米 名新力
32-48	封筒	明治25. 10. 20		1枚		11.0×7.0(cm) 封筒あり(封筒上書) 備前 国児島郡田之口 山坂吉平 明治廿五年十月廿日 米名新 力
32-49	封筒	年月日未詳		1枚		11.0×7.0(cm) 封筒のみ 米種子入封筒カ
32-50	封筒	年月日未詳		1枚		11.0×7.0(cm) 封筒のみ 米種子入封筒カ
32-51	封筒	年月日未詳		1枚		11.0×7.0(cm) 封筒のみ 米種子入封筒カ
32-52	封筒	年月日未詳		1枚		11.0×7.0(cm) 封筒のみ 米種子入封筒カ
32-53	記	年月未詳 22	横切紙	1通	仕切書・重箱・魚籠・漬物樽等の送り物 品を書き付けたもの 支店一戸家	
32-54	封筒	年月日未詳		1枚		11.0×7.0(cm) 封筒のみ 米種子入封筒カ
32-55	封筒	明治25. 旧10. 1		1枚		11.0×7.0(cm) 封筒あり(封筒上書) 明治 廿五年旧十月一日 藤井鉄吉 米名千石 米種子一粒あり
32-56	質札	嘉永6. 9. 7	横切紙	1通	濱ノ元藏が沽〇屋を質入れ 110匁 を借りた	
32-57	質札	嘉永6. 12. 25	横切紙	1通	西嶋お春が布子等を質入れ 140匁を借 りた	
32-58	質札	嘉永7. 2. 21	横切紙	1通	七之介がしま布子等を質入れ 113匁 を借りた	
32-59	質札	嘉永6. 9. 26	横切紙	1通	岸上熊藏が男古袷を質入れ60目を借り た	
32-60	質札	嘉永6. 6. 6	横切紙	1通	奥初四郎がしま男布子等を・茶碗6人前 外を質入れ40目を借りた	
32-61	質札	嘉永6. 8. 16	横切紙	1通	濱ノ元藏がぬすり等を質入れ 125匁を 借りた	
32-62	質札	嘉永7. 10. 11	横切紙	1通	多吉が沐綿帯1つを質入れ 106匁を借 りた	
32-63	質札	嘉永7. 2. 22	横切紙	1通	和介が袴等を質入れ 109匁を借りた	
32-64	質札	嘉永6. 12. 14	横切紙	1通	和介が袴・単物・春羽織・男帯を質入 れ 140目を借りた	
32-65	質札	嘉永7. 正 29	横切紙	1通	大坪お島が〇〇〇を質入れ 128匁を借	

32-66	〔質札〕	嘉永6. 12. 晦日	横切紙	1通	りた あかし筈吉が夏物・冬物等を質入れ金 3歩と 103匁を借りた	
32-67	〔質札〕	嘉永6. 4. 8	横切紙	1通	西兵元蔵がくろ古綿入1つを質入れ17 匁を借りた	
32-68	〔質札〕	嘉永7. 3. 8	横切紙	1通	糸屋娘おみづめ帯を質入れ 104匁を借 りた	
32-69	〔質札〕	嘉永6. 12. 29	横切紙	1通	西隣実吉が夏物を質入れ金吉歩式朱を 借りた	
32-70	詞書・俳句書付	年月日未詳		1通	好華亭八歩作の俳句1句	18.2×27.2(cm)
32-71	封筒	明治5. 10. 24		1枚		11.0×7.0(cm) 封筒あり (封筒上書) 「備前 国田ノ口村松井繁鉄吉 明治廿 五年十月廿四日 米名新力」 米種子二粒あり
32-72	封筒	明治5. 旧11. 7		1枚		11.0×7.0(cm) 封筒あり (封筒上書) 「備前 国児島郡田ノ口松井小四郎 明治廿五年日十一月七日 米 名柳田段善堂のキハコ生シ タル米」 (封筒裏書) 「米 名白株伊州」
32-73	封筒	年月日未詳		1枚		11.0×7.0(cm) 封筒のみ 米種子入封筒カ
32-74	〔人別表数書付〕	明治4. 12	横切紙	1通	明治4年12月時点での末年年貢未納入者 書上	
32-75	葉宇多 下	年月日未詳		1冊		17.5×12.0(cm) 刷物 後欠カ (表紙) 「竹澤藤台 若太夫卒萬台」
32-76	新版 なぞづくし	年月日未詳		1冊		17.5×12.0(cm) 刷物 (表紙) 「むこしや伊三郎坂」
32-77	〔端歌本〕	年月日未詳		仮1冊	「はうた いよぶし」	17.5×12.0(cm) 刷物 前後欠
32-78	葉宇多 上	年月日未詳		1冊		17.5×12.0(cm) 刷物 (表紙) 「竹澤藤台」
32-79	しんはん はう (か) た いよぶし 下	年月日未詳		1冊		18.7×12.6(cm) 刷物 後欠カ
32-80	うたぼん	年月日未詳		1冊	常磐津 「若松」	17.5×12.0(cm) (裏表紙) 「かのふ 三津」
32-81	京都明りんしや舎中 教くん手まりうた	年月日未詳	半・縦	仮1冊		
32-82	力曲持	年月日未詳	縦紙	1枚	興業ビラ	虫損あり 刷物 「西音吉」の書付あり
32-83	五行生克串化	年月日未詳	横断紙	1通	玉星堂作	19.0×25.5(cm)
32-84	〔俳句刷物〕	文政2		1通	俳句11句	花と蝶の絵あり
32-85	〔神名書付〕	年月日未詳	折本	1帖	神々の名前のリスト 大峯初代金剛童子 以下66の童子・権現・菩薩・大師・明王 ・明神・神宮名の書付	11.5×6.0(cm)
32-86	封筒	25. 10. 24		1枚		11.0×7.0(cm)

32-87	口上	申 10. 11	横切紙	1通	嘉左衛門よりの切手五俵を仕込不足分として置やすことの依頼について 菊四郎→清十郎	封筒あり（封筒上書）「備前国児島郡田ノ口吉岡寿吉 二十五年十月廿五日 米名新力」 米種子一粒あり
32-88	俳句書付	年月日未詳	短冊	1通	八歩作の俳句1句「川風のなく子もましる螢哉」	
◆◆◆ 33-1	〔箱33〕 33-1~33-22-33 新刻増統字林集韻大全	年月日未詳		仮1冊		15.5×11.0(cm) 刷物 「文政十一戊子十二月朔霽之備前国児島田之口岡崎屋」の書付あり
33-2	大正五年 人夫帳 尾崎会社	大正5. 1. ~7. 1.		1冊	人毎に月単位の仕欠と給金を記載している	23.5×16.2(cm) 罫紙
33-3	大正拾老年 口金卸売帳 尾崎会社	大正11. 1. 2 ~12. 26		1冊		23.0×16.0(cm) 「現金卸帳 〇尾崎醤油會社」の記載のある罫紙使用
33-4	昭和五年 諸束現存帳 尾崎	昭和3. 4. ~5. 12		1冊		26.6×19.5(cm) 罫紙 昭和2年~5年の「仕込予期表」等10枚が挟み込まれている
33-5	大正九年 売場帳 尾崎会社	大正9. 1. 1 ~12. 31		1冊		24.8×17.0(cm) 「売上帳 〇尾崎醤油会社」の記載がある罫紙 鹿田大次郎宛の代金書付外1枚が挟み込まれている
33-6	慶応二年寅令月吉日 日記故事不詳録	慶応2. 2.		1冊		19.0×7.1(cm) （裏表紙）「真金次吉備之南建日淵児島田之口之耕夫宗豊（花押）八番」 帝畿書肆西村市郎右衛門・江府書方西村載文堂蔵刊 背表紙に「好花亭」の文字あり
33-7	和漢合類 諸家名数 五	享保4. 1.	半・豎	1冊		24.2×8.8(cm)
33-8	警報阪田大平校閱南臺西完■輯毎石村田浩蔵書第一年後期尋常利用小学習字本巻二 明治二十年五月出版細謹舎蔵版	明治20. 5.		1冊	編輯人西完二 書者村田浩蔵 出版人北村長太郎 発〇所細謹舎	
33-9	[] 卯〇十月 [] 〇〇間	年末未詳 10.		1冊	書籍代金勘定書・金銭出入覚・辰盆前後諸費用勘定書・入熟日限覚・明治元辰歳暮覚等	18.4×6.9(cm)
33-10 33-11	慶応三丁卯季夏吉良日 春秋左氏傳熟字録抄簡 〔書状下書〕	慶応3. 6. 年月日未詳	豎紙	1丁 1通	四月十七日に参上すること、岸井君が讃岐へ帰っていること等について	18.8×7.0(cm)
33-12	慶応二年歳在丙寅仲夏 大笑記五番 五番好花亭花園拜	慶応2. 5.		1冊		18.2×7.1(cm) 表紙右下に「宗豊」の記載あり （裏表紙）「慶応二年歳在丙寅夏入梅週之 尾崎宗豊 竹

33-13	大正三年九月吉日 小田ノ口書出帳	大正3. 9.	半・横長	1冊	人別に金額を書き付けたもの	林亭花園 好花亭七歩 『清菴楼徳人清菴』（異筆） （裏表紙）『尾崎醤油会社』
33-14	慶応二年寅七月日 十八史略不審記 六番	慶応2. 7.		1冊		18.3×7.0(cm) （裏表紙）『清菴楼尾崎氏管』 『結封』好花亭『岡崎岡崎管仲樂』 『尾崎先生宗豊』
33-15	封筒	明治7. 6.		1枚		21.2×8.0(cm) 封筒あり（封筒上書）「三十七年六月半上 価格表」 （封筒裏書）『備前田ノ口、尾崎醤油合名会社』
33-16	西九月吉 備忘録 初番 千賀之祐	西 9.		1冊		18.3×7.0(cm)
33-17	株金受領証			1纏め		2枚重ねて二ツ折
33-17-1	証（株金受領証）	大正8. 12. 8		〔2通〕 1通	第1回株金払込 児島醤油株式会社増立 事務所 佐藤吉三郎	13.5×12.9(cm)
33-17-2	証（株金受領証）	大正10. 4. 17		1通	第2回払入金 児島醤油株式会社代表社員 尾崎岩治 佐藤吉三郎	13.5×12.9(cm)
33-18	〔天明八戊申年正月吉消辰 金銀質寛帳表紙〕	天明8. 1.	横切紙	1丁	内金として5円郵送の事	表紙のみ
33-19	〔尾崎合名会社宛田代兵衛書付〕	明治4. 9. 15	縦紙	1通		封筒あり
33-20	寛政八年丙辰正月大吉日 出入勘定控 尾崎宗堅	寛政8. 1.		1冊		20.9×7.0(cm) （裏表紙）『福寿皆無量』
33-21	慶応三年□□十一日中旬 色説備忘録	慶応3. 11.		1冊		19.0×7.0(cm) （裏表紙）『尾崎宗氏藏』
33-22	醤油御通外表紙并尾崎醤油合名会社決算棚印表			1括り 〔9冊〕 〔13丁〕 〔1括り〕		紐括り：33-22-1～33 紐が切れたのでS I Lティッシュで包む
33-22-1	〔大正九年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正9.		1丁		19.3×13.2(cm) （表紙）「土屋様」
33-22-2	〔大正拾年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正10.		1丁		19.3×13.2(cm) （表紙）「津崎恭吉様」
33-22-3	〔大正拾年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正10.		1丁		19.3×13.2(cm) （表紙）「古市寿吉様」
33-22-4	〔大正拾年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正10.		1丁		19.3×13.2(cm) （表紙）「石井兵太郎様」
33-22-5	〔大正拾年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正10.		1丁		19.3×13.2(cm) （表紙）「土屋松本様」
33-22-6	〔大正十一年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正11.		1丁		19.3×13.2(cm) （表紙）「尾崎留公様」
33-22-7	〔大正11年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正11.		1丁		19.3×13.2(cm) （表紙）「中野様」
33-22-8	〔大正拾一年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正11.		1丁		19.3×13.2(cm) （表紙）「大賀嘉三郎様」
33-22-9	〔大正拾年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正10.		1丁		19.3×13.2(cm) （表紙）「高垣彦助様」
33-22-10	〔大正拾年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正10.		1丁		19.3×13.2(cm) （表紙）「森利三郎様」

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

33-22-11	〔大正拾年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正10.	1丁	19.3×13.2(cm) (表紙) 「中西龍吉様」
33-22-12	〔大正拾一年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正11.	1丁	19.3×13.2(cm) (表紙) 「元世々様」
33-22-13	〔大正拾貳年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正12.	1丁	19.3×13.2(cm) (表紙) 「河田末屋様」
33-22-14	醤油御通等表紙		1括り 〔3丁〕 〔1纏め〕	黒で全部抹消 紐括り:33-22-14-1~4
33-22-14-1	〔三十九年 萬算帳表紙 会社〕	39.	1丁	20.0×13.2(cm)
33-22-14-2	〔大正七年八月吉祥 買物帳表紙〕	大正7. 8.	1丁	18.2×13.2(cm)
33-22-14-3	〔大正七年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正7.	1丁	19.0×13.2(cm) (表紙) 「岸上中野様」
33-22-14-4	醤油御通等表紙		1纏め 〔3丁〕	33-22-14-4-1~13まで重ね 折っている
33-22-14-4-1	〔大正四年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正4.	1丁	19.0×13.2(cm) (表紙) 「原中様」
33-22-14-4-2	〔大正七年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正7.	1丁	19.0×13.2(cm) (表紙) 「こし谷泉々様」
33-22-14-4-3	〔大正五年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正5.	1丁	19.0×13.2(cm) (表紙) 「岸上中野熊次様」
33-22-14-4-4	〔大正六年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正6.	1丁	19.0×13.2(cm) (表紙) 「石井栄三郎様」
33-22-14-4-5	〔大正六年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正6.	1丁	19.0×13.2(cm) (表紙) 「ヲカ新陀泉々様」
33-22-14-4-6	〔大正五年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正5.	1丁	19.0×13.2(cm) (表紙) 「西中数三郎様」
33-22-14-4-7	〔大正六年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正6.	1丁	19.0×13.2(cm) (表紙) 「石井金一様」
33-22-14-4-8	〔大正六年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正6.	1丁	19.0×13.2(cm) (表紙) 「長瀬様」
33-22-14-4-9	〔大正三年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正3.	1丁	19.0×13.2(cm) (表紙) 「小林様」
33-22-14-4-10	〔大正 年 月 荒物御通表紙 ㊤尾崎商店〕	大正 .	1丁	19.0×13.2(cm) (表紙) 「岡崎屋様」
33-22-14-4-11	〔大正六年正月 材木御通表紙〕	大正6. 1.	1丁	19.0×13.0(cm) (表紙) 「奥岡崎屋様」
33-22-14-4-12	〔大正三年 醤油御通表紙 ㊤会社〕	大正3.	1丁	「徳利」 19.0×13.2(cm) (表紙) 「亀屋様」
33-22-14-4-13	〔大正四年 通商折扣 尾崎会社〕	大正4.	1丁	19.0×13.2(cm) (裏表紙裏) 「大正二年 醤油御通 備前田ノ口㊤尾崎醤油合名会社 下平野様」
33-22-15	昭和二十四年拾月末 中間申告棚卸表 尾崎醤油合名会社	昭和24. 10.	1冊	諸申告書控・醤油材料購入書上・残高試算表・昭和21~23年中間決算棚卸表 26.5×19.0(cm) 罫紙
33-22-16	昭和六年四月末 第貳拾八回決算棚卸表 尾崎醤油合名会社	昭和6. 4.	1冊	24.5×16.7(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙

33-22-17	昭和七年四月末 第三拾玖回決算棚卸表 尾崎醤油合名会社	昭和7. 4.	1冊		使用 24.3×16.5(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙使用
33-22-18	昭和八年四月末 第三拾回決算棚卸表 尾崎醤油合名会社	昭和8. 4.	1冊		24.4×17.2(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙使用
33-22-19	昭和九年四月末 第三拾壹回決算棚卸諸表 尾崎醤油合名会社	昭和9. 4.	1冊	査定及石数調査諸表・諸材出入表等	24.5×16.5(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙使用
33-22-20	昭和拾年四月末 第三拾貳回決算棚卸表 尾崎醤油合名会社	昭和10. 4.	1冊		24.5×16.5(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙使用
33-22-21	昭和拾壹年四月末 第三拾参回決算棚卸表 尾崎醤油合名会社	昭和11. 4.	1冊		24.5×16.5(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙使用
33-22-22	昭和拾貳年四月三十日 第三拾伍回決算棚卸表 尾崎醤油合名会社	昭和12. 4. 30	1冊		24.5×16.5(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙使用
33-22-23	昭和拾参年四月三十日現在 第三拾六回決算棚卸諸表 尾崎醤油合名会社	昭和13. 4. 30	1冊		26.5×16.5(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙使用
33-22-24	昭和拾四年四月末 第三拾七回決算棚卸表 尾崎醤油合名会社	昭和14. 4.	1冊		25.0×16.7(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙使用
33-22-25	昭和拾五年四月三十日 第三拾八回決算棚卸表 尾崎醤油合名会社	昭和15. 4. 30	1冊		25.0×17.0(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙使用
33-22-26	昭和拾六年四月末 第三拾玖回決算棚卸表 尾崎醤油合名会社	昭和16. 4.	1冊		25.0×16.7(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙使用
33-22-27	昭和拾七年四月末 第四拾回決算棚卸表 尾崎醤油合名会社	昭和17. 4.	1冊		24.9×17.0(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙使用
33-22-28	昭和拾八年四月末 第四十一回決算棚卸表	昭和18. 4.	1冊		26.5×29.4(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙使用
33-22-29	昭和拾九年四月末 第四拾貳回決算棚卸表	昭和19. 4.	1冊		25.0×17.0(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙使用
33-22-30	昭和貳拾年四月末 第四拾参回決算棚卸諸表 尾崎醤油合名会社	昭和20. 4.	1冊		25.0×16.7(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙使用
33-22-31	昭和貳拾壹年四月末 第四拾四回決算棚卸表 尾崎醤油合名会社	昭和21. 4.	1冊		26.5×29.3(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙使用
33-22-32	昭和貳拾貳年四月末日 第四拾五回決算棚卸表 尾崎醤油合名会社	昭和22. 4.	1冊		26.5×19.0(cm) 「尾崎醤油合名会社」の記載のある罫紙使用

33-22-33	昭和廿三年四月卅日 第四拾六回決算棚卸表 尾崎醤油合名会社	昭和23. 4. 30		1冊		26.3×19.2(cm) 岡山縣味噌工業組合児島支部の記載のある罫紙使用
◆◆◆ 〔箱〕 34-1~34-10 ◆◆◆ 34-1	〔色刷絵図集〕	年月日未詳		仮1冊	「八幡太郎金沢ノ城攻ノ図」外44点	11.5×15.7(cm) 丁はずれがあつたためS I Lティッシュで包む 〔藤原朝石橋山クチ木ニシノブ図〕が綴じはすれている 絵おき2通あり（橋豊→尾崎岩治・橋捷夫→尾崎兼→）
34-2	弦斎夫人の料理談	明治2. 4. 3		1冊	著作者石塚月亭 発行者増田義一 発兌元実業之日本社	21.7×15.1(cm)
34-3	皇国の護り 大阪朝日新聞社発行	昭和9. 3. 5		1冊		18.9×26.8(cm)
34-4	昭和拾七年壹月 御通 岡崎屋様	昭和17. 1.		1冊		13.5×19.0(cm) 罫紙 裏表紙に岡山放送局への申請書の雛形の記載あり
34-5	〔大典関係并醤油事業関係書類〕			1包 〔8冊 〔3通 〔2枚 〔2綴 〔1纏め 〔1包 1通		白紙一包:34-5-1~17
34-5-1	〔基本財産蓄積規定改正条文〕	大正5. 4.		1通	岡山県醤油醸造司業組合第六支部長尾崎岩台宛名なし 琴南町長脇本良夫提出	16.8×24.1(cm) 刷物
34-5-2	大正拾参年度全期戸数増減表	大正13. 7. 9	半・豎	仮1冊		刷物
34-5-3	〔封筒〕	大正4. 11.		1枚		27.1×19.0(cm) 封筒あり（封筒上書） 御即位式十一月十日午後三時三拾分 大正四年十一月 御大典 奥図内飾付及劇場録及出納簿 扣典
34-5-4	明石新田水門修繕費	15. 9. 13		1冊		24.5×16.4(cm) 罫紙
34-5-5	〔屋敷略図〕	年月日未詳	豎紙	1枚		「七一七、四」と書付あり
34-5-6	〔領収書類〕			1纏め 〔1通 〔1綴		34-5-6-1の間、34-5-6-2が挟まっていた
34-5-6-1	〔領収書綴〕	大正4. 11. 17	豎紙	1綴 〔9通	岡野辰造宛角南照藏領収書（天幕4個等）外8通	罫紙等
34-5-6-2	記（代金勘定二付）	年末詳 11. 26	横刃小切	1通	支店三人、茶碗ひし代金勘定書付 竹虎一角田屋	
34-5-7	大典飾付費収金帳 西之町組	年末詳 11. 10	半・横半折	1冊		
34-5-8	大正四年十一月 御大典費仕納口帳 奥組	大正4. 11.	半・横列	1冊		
34-5-9	大正四年十一月 買物帳 御大典系	大正4. 11.	半・横半折	1冊	国旗・釘・提灯等	
34-5-10	御大典 奥ノ内装飾並ニ余興費集金帳 西上の町	年月日未詳	半・横半折	1冊		
34-5-11	〔御大典関係書類綴〕	大正4. 11. 17		1綴	予算書付・慰労会開催二付回章等	罫紙

34-5-12	大正四年十一月 御大典特別寄付扣 大典係	大正4. 11.	半・縦	〔4通 1冊	寄付金・支出費等書付 中に「大正四年十一月 御大典金納口帳 大典係」も綴じ込んでいる	罫紙
34-5-13	〔大正拾参年度全期戸数賦課義約〕	大正3. 7. 9	縦切紙	1通	第拾八号議案納税額・納税義務者数について 琴井長脇本良夫提出	刷物
34-5-14	〔税関新聞切抜〕	明治4. 1. 14 ～45. 6. 15		1包 〔3枚〕	口頭申告事項（明治45年6月15日）6.5×21.7(cm) 課税標準番注意（明治44年1月14日）5.1×26.7(cm) 醤油税に関する規則（年代未詳）8.1×83.0(cm)	
34-5-15	明治三十式年三月改正 醤油税則	明治2. 3.	半・縦	1冊	作成尾崎岩治外1人 尾崎醤油合名会社の登記に関する委任状	罫紙
34-5-16	委任状	明治6. 5.	縦紙	1通		全文墨線にて抹消
34-5-17	〔醤油製造場区画并関係書類綴〕	明治28. 9. 13 ～大正9. 5. 17		1綴 24通	醤油製造場区画・建物戸数書付・種類別経過年数明細書・容器並列区等	28.5×40.2(cm) 罫紙
34-6	小鳥のゝゝ	昭和3. 3.		1冊	岡山高等女学校のアルバム	14.6×23.1(cm) 裏表紙に「岡山県岡山高等女学校寄宿舎昭和三年三月」の記載あり
34-7	永代大雑書三世相	年月日未詳	半・縦	仮1冊	月之出入之事・十二支異名之事・十二支神・暦之次第等	刷物
34-8	〔矢立〕	年月日未詳		1個		19.3×3.2(cm) SILティッシュで包まぶ
34-9	満州国承認記念写真帖 大阪朝日新聞社発行	年末詳 10. 5		1冊	編纂者斎藤巳代治 発行者日下伊兵衛 発行所和泉路屋・国際地学協会	18.6×26.0(cm)
34-10	最新国民世界地図	昭和15. 5. 5		1枚		107.0×149.2(cm) 包装あり（包装上書）縮尺二千百万分ノー 最新国民世界地図 東京大阪日本統制地図株式会社
◆◆◆ 〔箱35〕 35-1～35-21 ◆◆◆						
35-1	〔尾崎岩治宛野崎藤男書状〕	大正3. 5. 5		1通	用立金〆利足を合わせ、早急に入金下されたし	14.2×24.3(cm)
35-2	〔旗地本塩頼也七品代金請求書類〕	大正 .		1綴 〔2通	児島郡福田大字松江山崎良平一町・村長	
35-3	〔小麦代金に関する書付一括〕			1袋 〔5通		35-3-1～5まで一括で封筒に入っている
35-3-1	記（小麦代金請求二付）	年末詳 6. 19	横罫紙	1通	高旗吉一尾崎	
35-3-2	記（小麦代金勘定二付）	明治33. 旧7. 4	縦紙	1通	連勝村大熊定吉一田ノ口村尾崎岩治	
35-3-3	記（小麦代金勘定二付）	年末詳 7. 1	縦小切紙	1通	仙田辰吉一尾崎岩太郎	
35-3-4	記（小麦代金勘定二付）	年末詳 5. 20	横罫紙	1通	三橋一岡崎屋	
35-3-5	記（小麦代金勘定二付）	年末詳 6. 19	横罫紙	1通	仙田辰吉一尾崎	
35-4	〔尾崎岩治宛大飼原太郎書状〕	年末詳 5. 21	横切紙	1通	縁談について 候補者となるべき人物の人物等について	（封筒上書）「児島郡琴井町田ノ口尾崎岩治様 親展」 （封筒裏書）「都窪郡田村大飼原 サイズ19.5×7.8(cm) （封筒上書）「児島郡琴井町田ノ口尾崎岩治様 御札」
35-5	〔尾崎岩治宛榊村隆子書状〕	5. 9. 16	横罫紙	1通	昨日御馳走していただき、たことと正恵が世話になっていることについての礼	

35-6	〔尾崎岩治宛隆子書状〕	5. 9. 10	横缬紙	1通	隆子の妹が岩治の家で世話になることについて	（封筒裏書）「岡山市丸亀町 榎村隆子 九月十六日」 （封筒上書）「児島郡琴浦町 田ノ口尾崎岩治様 親展」 （封筒裏書）「岡山市丸亀町 七五番地 隆子 九月十日朝」 （裏表紙）「好花亭」 17.4×13.4(cm) 表紙に「田の口村尾崎岩治様」とあり
35-7	明治三十四年 大陽暦五月 加地子取立帳	明治34. 5.	半・横列	1冊	諸品金銭勘定書付	18.6×12.8(cm) 帛物 裏表紙に「田乃口尾崎岩治 明治廿五年九月日行」の記載あり
35-8	明治廿五年 万日記帳 尾崎敬子花亭	明治25.	半・横列	1冊		
35-9	卅四年丑春 呉服物御通 岡山市上之町米屋呉服店	明治34. 3. ～35. 2.	半・横半折	1冊		
35-10	帝国生命保険株式会社保険規則 東京市日本橋区会物町六番地帝国生命保険株式会社	明治25. 9.		1冊		
35-11	〔尾崎岩治宛尾崎千賀八書状〕			1袋 〔2通〕		一袋：35-11～2 （封筒上書）「備前仕切書 児島田ノ口〇尾崎岩次殿 親展」 （封筒裏書）「神戸三 川口町尾崎千賀八」 収入印紙あり
35-11-1	仕切書	明治36. 11. 17	横切紙	1通	米和堅小麦二拾袋他 井上忠兵衛→尾崎吉朗	一袋：35-12-1～7 （封筒上書）「備前児島田ノ 口〇尾崎岩治殿」 （封筒裏書）「神戸三川口町 尾崎吉」
35-11-2	〔本店宛支店書状〕	年月未詳 19	横缬紙	1通	大飼への結納三十円その他の支払いを23日に引き延ばすこと、井上忠兵衛からの仕切書を送ること、太物店借入金返金、大豆輸送、正月の摺物を行わないこと、帰省の際の人力車乗車、礼の煙草差上等について	
35-12	〔書状他〕			1袋 〔3通〕 〔3枚〕 〔1袋〕		
35-12-1	〔和歌書付〕	年月日未詳	縦紙	1通	達子・ちとせ各一首	「岡山区裁判所」の記載のある罫紙使用
35-12-2	決定謄本	明治35. 5. 2	縦紙	1通	三宅常三郎の父甚吉が法定家督相続人常三郎廃余のため召集する親族会議の会員に三宅連吉、三宅美代、尾崎岩治が選定される 岡山区裁判所待安富太郎・岡山区裁判所裁判所書記田中永次郎一宛名なし	
35-12-3	〔尾崎吉郎宛田尾村吉書状〕	明治34. 12. 3	はかき	1通	値上げ決定の通知書	20.2×8.1(cm) 封筒の中に封筒が入っており、その中に35-12-4-1～2が入る （封筒上書）「児島郡田ノ口村尾崎岩治様」 （封筒裏書）「都窪郡庄村大飼原太郎」 35-12-4-1～2が入っていた封筒（封筒上書）「児島郡田
35-12-4	〔尾崎岩治宛大飼原太郎書状類〕			1袋 〔2通〕		
35-12-4-1	〔尾崎岩治宛大飼原太郎書状〕	（明治35）.	横缬紙	1通	浅口郡長尾村田邑某・吉備郡高松村外西始一の縁起について	

						ノ口村尾崎岩治様 急 (封筒裏書) 『岡山市西中山 下花越司業組合大飼原太郎』
35-12-4-2	〔尾崎岩治宛大飼原太郎書状〕	(明治5) .	横缬紙	1通	尾崎千歳高等女学校寄宿舎入舎手続の連絡並に手続方法について	
35-12-5	〔封筒〕	(明治) 35. 8. 2		1枚		21.0×8.0(cm) 封筒のみ (封筒上書) 『児島郡田ノ口 村尾崎岩治様』 (封筒裏書) 『憲政本党岡山 県支部大飼原太郎』
35-12-6	〔封筒〕	36. 12. 15		1枚		19.4×7.2(cm) 封筒のみ (封筒上書) 『備前国児島郡 田之口村大字田ノ口尾崎岩治 様 至急 用書』 (封筒裏書) 『備中国早島太 田彦太郎 十二月十四日夜発 ス』
35-12-7	〔封筒〕	(明治4. 8. 21)		1枚		18.2×7.5(cm) 封筒のみ (封筒上書) 『備前国児島郡 田之口村大字田ノ口尾崎岩治 殿 書留』 (封筒裏書) 『備中国宇郡早 島太田彦太郎』
35-13	〔書状類〕			1括り 〔10通 4袋〕		紙送り一括り : 35-13-1~14
35-13-1	〔尾崎岩治宛太田彦太郎書状〕	年末詳 4. 12	横缬紙	1通	金百円送付のこと、正恵実科へ入校のこと、三川口町より式百円請取、五百円の証書送付のこと、簾への病氣見舞いについて	(封筒上書) 『出征第四軍第 五師団野 (銀線にて抹消) (封筒裏書) 『尾崎岩治殿 太田彦太郎 御見舞い唐き袋 呈上仕候』
35-13-2	〔本店宛東古書状〕	(明治36. 5. 8)	横缬紙	1通	別紙八拾五円為替并他、合計百五拾円送付することについて	(封筒上書) 『備前児島郡田 ノ口◎尾崎醬油古御中 書留』 (封筒裏書) 『神戸市下山手 通三丁目六門筋東へ入山側◎ 尾崎醬油東店』
35-13-3	〔尾崎岩治宛太田本店書状〕	明治37. 9. 28	横切紙	1通	妹君、病氣につき今少し私方へ滞在のこと	(封筒上書) 『岡山県児島郡 田之口村大字田ノ口尾崎岩治 殿 親展』 (封筒裏書) 『明治三十七年 九月廿八日 備中早島太田本 店』
35-13-4	〔◎合名会社宛尾崎千賀八書状〕			1袋 〔2通〕		一袋 : 35-13-4-1~2 (封筒上書) 『備前児島田ノ 口◎合名会社御中』 (封筒裏書) 『神戸三川口町 三尾崎千賀八』
35-13-4-1	〔岩治宛老叔書状〕	年末詳 11. 24	横缬紙	1通	東占にて備中浅口郡六条宛橋孟と結婚式のことについて	

35-13-4-2	〔会社宛老叔書状〕	年末詳 11. 24	横缬紙	1通	田地売買のこと、合名会社税務所検査のことについて	
35-13-5	〔尾崎岩治宛尾崎千賀八書状〕			1袋 〔2通		一袋：35-13-5-1～2 〔封筒上書〕 〔備前児島田ノ口〕 〔尾崎岩治殿 親展〕 〔封筒裏書〕 〔神戸三川町尾崎千賀八〕
35-13-5-1	〔岩治宛老人書状〕	年末詳 11. 27	横切紙	1通	橘・大飼・西崎の三氏を招いた慶筵をみんなが欢喜したこと 高梁多賀氏の仲人から断念の旨の質問に一切返答しないようにとの注意について	
35-13-5-2	〔本店宛支店書状〕	年末詳 11. 27	横缬紙	1通	奉公人周旋・刻休を分けてほしいとのこと 醤油袋10枚が必要 煎大麦を送ってほしいとのこと 出張日時 鶴・亀・松・竹・梅・龍 を合計90注文について	
35-13-6	〔尾崎岩治宛尾崎千賀八書状〕			1袋 〔3通		一袋：35-13-6-1～3 〔封筒上書〕 〔備前児島田ノ口〕 〔尾崎岩治殿 親展〕 〔封筒裏書〕 〔神戸三川口尾崎千賀八〕
35-13-6-1	〔書状〕	年月未詳 21	横缬紙	1通 (2枚)	土地売買についての損得と契約時の注意について 結婚式の日程のこと	
35-13-6-2	〔書状〕	年月日未詳	横缬紙	1通	紙やとの取極め価格について	
35-13-6-3	〔書状〕	年月日未詳	横缬紙	1通	田地売り渡し・貸し地とする際の条件について	
35-13-7	〔尾崎岩治宛尾崎兄輔書状〕	(明治6. 5. 7)	横缬紙	1通	仁川大豆・小麦買入についての問い合わせ	〔封筒上書〕 〔備前児島田ノ口〕 〔尾崎岩治殿 親展〕 〔封筒裏書〕 〔神戸三川口尾崎兄輔〕
35-13-8	〔尾崎岩治宛尾崎勘次郎書状〕	年末詳 旧11. 26	横缬紙	1通	融通金三百円延滞について	〔封筒上書〕 〔尾崎岩治様〕 〔封筒裏書〕 〔尾崎勘次郎〕 〇〇 旧十一月二十六日
35-13-9	証 (利息金受取二付)	大正3. 9. 12	横切紙	1通	上店尾崎一尾崎岩治	〔封筒上書〕 〔証券〕 〔封筒裏書〕 〔備前田ノ口〕 尾崎醤油合名会社 電略 (マルブ) 振替大坂八六八五
35-13-10	〔尾崎宛太田彦太郎書状〕	年月日未詳	横缬紙	1通	金欠のため二・三百円送金願ひ、松印壱斗樽也注文について	〔封筒上書〕 〔備前国児島郡琴浦村大字田ノ口尾崎醤油合名会社御中〕 〔封筒裏書〕 〔〇月十五日午後発言 備中国早島太田彦太郎〕
35-13-11	〔尾崎醤油会社宛太田彦太郎書状〕			1袋 〔3通		一袋：35-13-11-1 ～3 〔封筒上書〕 〔備前国児島郡琴浦村大字田ノ口尾崎醤油会社御中〕 〔封筒裏書〕 〔備中早島太田彦太郎〕
35-13-11-1	〔尊婦宛彦太郎書状〕	年末詳 12. 11	横缬紙	1通	縁談の相手の家柄について	

35-13-11-2	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	縁談の相手の家柄について	
35-13-11-3	〔尾崎伯母上宛正恵書状〕	年末詳 12. 11	横幽紙	1通	縁談の候補三家の家柄について	〔端裏書〕「尾崎御伯母上様 正恵より 御もとに」
35-13-12	〔尾崎岩治宛尾崎吉郎書状〕	年末詳 5. 3	横幽紙	1通	貳百円送金 入手されたしとのこと	〔封筒上書〕「備前国児島郡 田ノ口村㊤尾崎岩治様 要件 〔封筒裏書〕「兵庫三川口町 三丁目尾崎吉郎」
35-13-13	記（神戸東店へ払込西面書付）	年末詳 11. 1	横切紙	1通	国安寄合→田ノ口㊤会社	〔封筒上書〕「田ノ口㊤会社 御中」 〔封筒裏書〕「味野国安晋吉 後欠」
35-13-14	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	女子の元金七百円へ貴家参百円勘算下され たしとのこと	
35-14	〔尾崎姉上宛実弟書状〕			1袋 〔2通		一袋：35-14-1～2 〔封筒上書〕「尾崎御姉上様 実弟より 親展」 〔封筒裏書〕「秘密書在中」
35-14-1	〔尾さき伯母上宛正書状〕	年月日未詳	横幽紙	1通	先日の手紙の礼と縁談の件についての手 紙	
35-14-2	〔書状〕	年月日未詳	横幽紙	1通	昨日・今日の餅つき・上棟式での手伝い について	
35-15	〔尾崎宛伯父書状〕	年末詳 12. 15	横幽紙	1通	醬油受取の件 縁談の件について	
35-16	〔書状類〕			1袋 〔5袋 〔2通		一袋：35-16-1～7 〔封筒上書〕「備前国児島郡 田ノ口村尾崎岩次殿 郵便 事務 価格表記金拾円也」
35-16-1	〔尾崎岩治宛尾崎㊤書状類〕			1袋 〔3通 〔2枚		一袋：35-16-1-1～5 〔封筒上書〕「備前国児島田 ノ口㊤尾崎岩治様」 〔封筒裏書〕「神戸三川口町 尾崎㊤」
35-16-1-1	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	購入予定地の価格は五百円を妥当とする ことについて	
35-16-1-2	〔書状〕	年月未詳 21	横切紙	1通	岩治と田邊哲男から同時に通め着いた ことについて	
35-16-1-3	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	滞在中の馳走や土産・借物に対する礼に ついて	
35-16-1-4	〔新聞切抜〕	年月未詳 19		1枚	前県会議長の拘引（岡山）	7.1×6.6(cm) 「十九日毎日」の書付あり
35-16-1-5	〔新聞切抜〕	年月未詳 21		1枚	大飼原太郎氏の帰県	7.2×2.4(cm) 「二十一日毎日」の書付あり
35-16-2	〔尾崎岩治宛岡正書状〕			1袋 〔2通		一袋：35-16-2-1～2 〔封筒上書〕「田ノ口尾崎岩 治様」 〔封筒裏書〕「三月六日 備 前児島郡小田郡大字小川岡正」
35-16-2-1	記（登録税・印紙代等代金勘定二付）	年末詳 3. 6	横切紙	1通	岡正→尾崎	
35-16-2-2	〔尾崎宛岡正書状〕	年末詳 3. 6	横幽紙	1通	本日持ち帰られた証書に関する価格変更 の知らせ	
35-16-3	〔尾崎岩次宛太田彦太郎書状〕			1袋		一袋：35-16-3-1～2

					〔2通		（封筒上書） 尾崎岩冶殿 机下） （封筒裏書） 備中国早島太 田彦太郎]
35-16-3-1	〔尾崎岩次宛太田彦太郎書状	年末詳 1. 25	横継紙	1通	融通金の代わりとして国債四枚を貸与す ることについて		
35-16-3-2	〔書状	年月日未詳	横切紙	1通	「丸尾方三百円借り度二付、分店融通 アル、貸与〇ナシ」		
35-16-4	所得金額決定通知書	大正3. 8. 22		1通	味野海務署長亀子忠孝→尾崎岩冶・尾崎 千登世・尾崎桂	19.4×6.6(cm)	
35-16-5	〔所得金額決定通知書并絵図			1袋 〔2枚 〔1纏め		一袋：35-16-5-1～3 （封筒上書） 琴浦田ノ口 尾崎岩冶外二人殿 （封筒裏書） 味野海務所 半分程破損	
35-16-5-1	〔絵図	大正元 10. 9	縦紙	1枚	下駄屋の主人が料役所で写しとったもの の写		
35-16-5-2	〔所得金額決定通知書			1纏め 〔3通		一纏め：35-16-5-2-1～3 重ねて折られている	
35-16-5-2-1	所得金額決定通知書	明治3. 8. 31		1通	味野海務署属亀子忠孝→尾崎千登世	18.7×12.4(cm)	
35-16-5-2-2	所得金額決定通知書	明治3. 8. 31		1通	味野海務署属亀子忠孝→尾崎鶴	18.7×12.4(cm)	
35-16-5-2-3	所得金額決定通知書	明治3. 8. 31		1通	味野海務署属亀子忠孝→尾崎岩冶	18.7×12.4(cm)	
35-16-5-3	〔新町筋切絵図	年月日未詳	縦切紙	1枚			
35-16-6	〔尾崎岩冶宛岡正書状			1袋 〔2通		一袋：35-16-6-1～2 （封筒上書） 児島郡琴浦村 大字田ノ口尾崎岩冶様 急親 展）（封筒裏書） 「十二月 十一日 岡山県児島郡小田村 大字小川 登記専門代書・公 証嘱託取扱岡正 出張事務所 味野登信所構内」	
35-16-6-1	〔尾崎宛岡正書状	年末詳 12. 11	横継紙	1通	本年度より利息引上ケ・払入方変更につ き、捺印書類送附について		
35-16-6-2	副証（借用金利息二付）	大正2. 3. 27		1通	児島郡琴浦村大字田ノ口千五百参拾七番 地債務者・同郡小田村大字小川三ノ一六 番地保証人→野崎慶四郎 野崎藤男→尾崎岩冶	24.6×17.6(cm) 罫紙 「印」の書付あり	
35-16-7	証（利子并延滞利子受取二付）	大正3. 5. 7		1通		24.7×17.5(cm) 罫紙 封筒あり（封筒上書） 尾崎 岩冶様 （封筒裏書） 「五月七日 野 崎藤男」 罫紙	
35-17	〔人別米数書上帳	明治41.	半・縦	仮1冊		24.3×16.8(cm)	
35-18	〔人別米数書付帳	明治38. 12. 4 ～39. 1. 23		仮1冊	人名・返米・備考等の記載	「尾崎醤油合名会社」の記載 のある罫紙使用 ピンを使用 しているためSILティッシ ュで包む 罫紙	
35-19	〔人別米数勘定書付	35.	縦紙	1通			
35-20	明治二十七年午 有利帖 尾崎岩冶	明治27. ～34. 12. 30	美・横列	1冊			

35-21	〔売米・集米・集麦書上帳〕	明治29. 10. 7 ～40. 1. 22	半・横列	1冊	虫損あり
◆◆◆ 〔箱36〕 36-1～36-92 ◆◆◆					
36-1	御手本様	享和3.	美・縦	1冊	(裏表紙) 「田ノ口岡崎屋」 36.5×30.0(cm) 「丸一剣片すみ」の書付あり 「御召尺永改」の朱印あり 横半折を紐をはずして一纏めにしたもの
36-2	大極上薩摩布御上下地	年月日未詳		1枚	
36-3	〔売上書上〕	年月日未詳	縦紙	1纏め 〔32丁〕	
36-4	〔金銭受取覚〕	年月日未詳	美・横半折	1冊	金銭の受取書
36-5	売上書	年未詳 2. 11 ～12. 14	美・横半折	1冊	
36-6	〔金銭書上〕	申 9. 21～25	横半紙	1通	角釜屋の受領書カ 四、西原又三郎～十四、窪田治平
36-7	〔注文書付〕	年未詳 7. 10 ～12. 13	美・横半折	1冊	
36-8	〔白紙〕	年月日未詳		1枚	綴じ紐がはずれかけている為 SILティッシュで包む
36-9	〔手習い集〕	年月日未詳	美・縦	仮1冊	
36-10	〔手習い書集〕	年月日未詳	美大・縦	仮1冊	
36-11	こよみ本	年月日未詳	半・縦	1冊	虫損甚し 表紙に「尾崎氏」 「倉敷」等の書付あり
36-12	文化四丁卯辰巳午未申酉五月大吉辰 出入勘定記	文化4. ～8. 1.	美・縦	1冊	裏表紙に「備前児島田之口福 壽門満来尾崎宗堅」の書付あり
36-13	〔手習い〕	年月日未詳	折本	1丁	SILティッシュで包む
36-14	〔手習書〕	年月日未詳	折本	1丁	SILティッシュで包む
36-15	〔手習書〕	年月日未詳	折本	1丁	SILティッシュで包む
36-16	四三年九月廿三日西店送り 仮算用書綴 正副二通同成 一通西店 一通会社保存	明治3. 9. 23 ～大正8. 12		1綴	端午之為嘉義甲御子息様へ進上仕候 とあり 利子分・仮算用扣・歳入出決算書・勘定 書 醤油見込仕込石数増減及製造方法申告 (味野税務署長へ提出) 売員届 各主 要産地ニ於ケル醤油精製高潔年比較 表味野税務署からのほかき 査定願 容 器破解 (壊カ) 申告等の綴
36-17	大正四年五年六年七年八四年 届書綴 尾崎会社	大正4. ～7.		1綴	
36-18	天保七年申年 寄手本 尾崎良吉	天保7.	美・縦	1冊	(裏表紙) 「御手本」 紙の間こイチョウの葉が挟ま れている 表紙で馬が跨がっ た武士の絵があり
36-19	〔手習書〕	年月日未詳	美・縦	仮1冊	裏表紙に「田野口岡崎屋」の 記載あり
36-20	今川 教訓書 弁慶状	年月日未詳	美大・縦	1冊	
36-21	誹諧虫蝶机の友	文化3.	半・縦	1冊	誹諧を記す 好花亭八歩稿
36-22	〔角力番付〕			1纏め 〔2枚〕	
36-22-1	〔角力番付〕	天保7. 8.	縦紙	1枚	一纏め: 36-22-1～2 2枚を重ねて折られている
36-22-2	〔角力番付〕	年月日未詳	縦紙	1枚	

36-23	勢陽庵芸具高野寺錢懸山豊久寺略家起	年月日未詳	半・豎	1冊	錢懸山豊久寺現住恵立謹言	
36-24	大字〔 〕 本朝二十四孝四段目	享保3. 2.	半・豎	1冊		浄瑠璃本
36-25	即座占	年月日未詳	豎折紙	1枚	好花亭	善悪・願望・月日時方角・失物有無等の項をたて絵がめかれている
36-26	井池理去拔書 田之口岡崎屋	年月日未詳	半・豎	1冊	井池理去・雪隠小便所惣シテ坪理去あり	
36-27	岡山藩田知事様具知事ニ御腹任願	年月日未詳	半・豎	1冊	尾崎机	
36-28	〔手習本〕	年月日未詳	美・豎	仮1冊		
36-29	文化十一戌十二亥十三子十四丑十五寅文政二卯 出入勘定記	享和2. ～文化15.	横刃切	1冊		裏こ「福壽海無量好花亭」と書付あり
36-30	増補校正 梅花心易掌中指南	年月日未詳		1冊	中根公白著	17.9×12.2(cm) 刷物
36-31	〔白紙〕	年月日未詳	豎刃紙	1枚		厚白紙 未記入
36-32	〔銭書上〕	年月日未詳	豎刃紙	1通	上酢・上酒等の購入量・金額の書付	
36-33	百目金定 記帳首以略己家々座也	年月日未詳	美・横半折	3丁	酒通	函簡
36-34	〔酒通〕	年月日未詳	美・横半折	6丁		函簡 36-33と1冊カ
36-35	〔往来手本〕	年月日未詳	美大・横半折	3丁		前欠 36-38と1冊カ SILティッシュで包む
36-36	中等六紙改正かな手本 尾崎岩吉	年月日未詳	半・豎	1冊		
36-37	〔手習本〕	年月日未詳	半・豎	仮1冊		
36-38	〔凶式〕	年月日未詳	美大・横半折	1丁		函簡 表紙こ「凶式」と書付あり SILティッシュで包む
36-39	〔手習書〕	年月日未詳	豎刃紙	7枚		
36-40	童子教	文化7. 2.	美大・豎	1冊	好花亭写之	
36-41	文久三年 癸亥句暦吉日 消息往来	文久3.	美・豎	1冊		（裏書）「注速楼 千賀之今」
36-42	雲帆書 書札文集	年月日未詳	美・豎	1冊	書札をまとめたもの	
36-43	商売往来	弘化元 9.	美・豎	1冊		裏表紙こ「尾崎物藏」と書付あり
36-44	〔京都案内〕	年月日未詳	美・豎	仮1冊	山城国平安城へ垣武天皇が都を移したこと等也	裏表紙こ「清遠楼口藏」「主人頻勘酒」「満座」「已徒出入於門數谷総君顧思今違背此賜直人乞羨至誠拜」等の書付あり
36-45	〔函簡〕	年月日未詳	横刃紙	1丁	上酒八合五勺の代金及び表具師台介殿の書付あり	
36-46	人名壽辭教 両卷不全	安政6. 5.	美・豎	1冊	杉先生所授千賀之助之書	裏表紙こ「所授之書易位 清遠楼口藏杉先生所授千賀之助之書 安政六己未夏五」と書付あり
36-47	商売往来	天保5. 11.	美・豎	1冊	往来物	裏表紙こ「天保五年拾壹月」等の書付あり
36-48	弘化四丁末正月吉祥旦 農人往来	弘化4. 1.	美・豎	1冊	往来物	裏表紙こ「尾崎物藏」とあり
36-49	文政五午春 好花亭八歩藏 はひめひ 岡都里古土	文政5.	半・豎	1冊	多くの俳諧等を記す	表紙こ歌と思われる書付がある
36-50	文政末春 管見四ツの海	文政6カ	半・豎	1冊	好花坊	表紙こ歌と思われる書付がある
36-51	将棊	年月日未詳	半・豎	1冊	詰将棊こつて記す 将棊の図あり	裏表紙こ「廿四秋田山此郡角館小林青間 十二亭花好」と書付あり
36-52	文政十丁亥 好花坊稿 はるかゝい 赤恵保志	文政10.	半・豎	1冊	物語・歌	表紙こ「春行弔柳ミとりに送〔 〕」と書付あり

36-53	御手本	安永8.	美・豎	1冊	尾崎東明書之 献立や日本の州すべてを記す	表紙絵あり
36-54	勇 武勇忠伝	年月日未詳	半・豎	1冊	第十一～十五まで 田宮大和時など武勇の者を取り上げる	
36-55	〔和歌詠草〕	年月日未詳	半・豎	仮1冊	歌集	文末に「好華亭 写之」とあり
36-56	狂分枝	年月日未詳	半・豎	仮1冊		
36-57	農人往来	年月日未詳	半・豎	1冊		
36-58	十月十二日巻 曾今舎 伊印	年末詳 10. 12	美大・横半折	1冊	歌集	歌ごとに印あり
36-59	太平記忠臣講釋 七段目	年月日未詳	半・豎	1冊	大坂御伊天満屋玉水源次郎新版	刷体 表紙に「大坂御伊天満屋玉水源次郎新版（印）」 「書置の段」等と記す
36-60	太平記忠臣講釋 出立の段	年月日未詳	半・豎	1冊	忠臣講釋八段目	刷体 備前田ノ口清水屋の印あり
36-61	〔西洋大小暦〕	1873年	豎折紙	1枚	歌集 歌集 石高を詳細に記す 道・村境・用水・大手堤反是等を色別に記す	刷物
36-62	和佐濃伊戸間 戌の登之	戌	半・豎	1冊		表紙に「好花為力」と印あり
36-63	蕪村七部枝	年月日未詳		1冊		19.2×13.0(cm)
36-64	〔福田新田地唐図〕	年月日未詳		1枚		141.0×84.5(cm)
36-65	東都宇田川光臣門人藤田七五三次郎 蘭法秘方伝授空五十八ヶ條口伝法四ヶ條			1纏め 〔1冊 〔1通 〔1包		表紙付き 一纏め：36-65-1～3 (36-65-3)はさらに枝番あり) 冊子の中に36-65-2と36-65-3が挟み込まれていた
36-65-1	東都宇田川光臣門人藤田七五三次郎 蘭法秘方伝授空五十八ヶ條口伝法四ヶ條	年月日未詳	半・豎	1冊	蘭法技術で伝わったものを木料を示して記す	
36-65-2	〔薬製造法について〕	年月日未詳	横断紙	1通	水や酒等を用いた薬の製造法について	
36-65-3	北旗岡崎屋十吉 李梅			1包 〔3通		一包：35-65-3-1～3
36-65-3-1	〔油使用に関する薬製造〕	年月日未詳	横断紙	1通	油とその他の材料で薬を作る方法について（季節によって材料の唐恰が異なること等を示す）	
36-65-3-2	覚	年月日未詳	横断紙	1通	焼もの（さつま）について かみゆばこについて 図入り	
36-65-3-3	覚	年月日未詳	横断紙	1通	醬油等を用いた薬や畑の虫を治す 払う薬の製造法について	
36-66	和漢名筆略伝記	年月日未詳	半・豎	1冊	神野親王（嵯峨天皇）等の日本と中国の名筆家を紹介	
36-67	〔法度書写〕	文政2. 8.		49丁	文政二年に様々な法例をまとめたもの	綴じ紐が切れ前次 帳はずれの為SILティッシュで包む
36-68	〔生活教本〕	年月日未詳	半・豎	1冊	日常生活の戒め・解雇等	
36-69	将棋集	年月日未詳	半・豎	1冊	棋譜を詳細に記す	
36-70	〔発句草稿〕	年月日未詳	半・豎	仮1冊	発句の一覧	後半部分は字が書かれている面を綴じているので、裏で隠されてしまっている 中に落書きかとも思われる紙きれが1通入っていた
36-71	〔消息往来〕	年月日未詳	半・豎	仮1冊	尾崎弥右衛門	
36-72	〔和歌詠草〕	年月日未詳	半・豎	1冊	まづ題があり、それによって和歌が作られている	
36-73	〔諸村〕	年月日未詳	小・豎	仮1冊	「質や切」	

36-74	〔一名瀬戸記 貳の中〕	年月日未詳	小・豎	仮1冊	平家物語の一章（熊谷守胤と平敦盛の戦い等）	刷本
36-75	挿華短哥 養心流秘傳	年月日未詳	半・豎	1冊	挿華の歴史についてと養心流の技法を記している	
36-76	菅霊神申号九首詠注解	年月日未詳	半・豎	1冊	備前式内神社天神社神官の杉本友信が旧本書等を用いながら、九首詠注解を行っている	
36-77	自昭和元年四月 返言文控 尾崎醬油合名会社	昭和2. 4. 17 ～3. 4. 22		1冊	石川醬油（他59名）宛	26.4×19.3(cm) 裏表紙がはずれている 一部紐がはずれている為SILティッシュで包む
36-78	〔風俗文選 卷之五〕	年月日未詳	美・豎	仮1冊	五老井許六選 松尾芭蕉等の紀行文を取りあげる	
36-79	〔尾崎醬油合名会社書状〕	大正3. 4. 4 ～5. 12		6丁	「酢の素」の広告についての依頼（大日本酢の素合資会社から尾崎醬油合名会社と記述の変更を依頼） 尾崎醬油合名会社→神戸印刷所（他5名）	26.4×19.3(cm) 罫紙 一度綴じているものをはずした為SILティッシュで包む
36-80	〔大関真蹟名物目録〕	年月日未詳	半・豎	仮1冊		綴じた紐がややゆるくなっている為SILティッシュで包む
36-81	筆道訓	年月日未詳	半・豎	1冊	書道とは何であるかを説く（書道は学道之基である等）	（裏書）「讀本 岡崎屋」
36-82	織物算帖帖	年月日未詳		1冊	機織法等の織り方と織り物について 尾崎千登世書 図を入れて記録 その他歌の記載もあり（これらはすべて学校の授業のものか）	23.0×16.0(cm) 罫紙
36-83	拔萃中等第五級生語記摘要	年月日未詳	半・豎	1冊	暗記すべき問題と答えを記す	表こ「仙随」学生徒尾崎幸とあり
36-84	〔幽簡〕	年月日未詳		1枚	塩の量と値段について	
36-85	忠臣蔵 二度目清書	年月日未詳	半・豎	1冊	寺岡切腹段（打ち入りや切腹のこと等）	刷本 表こ「大阿彌加嶋屋 清本版（印）」「寺岡切腹段 竹本音太夫 三弦花巻対白」とあり
36-86	秋季発句 式百四拾韻	年月日未詳	半・豎	1冊	秋季の発句を記す	表こ「田ノ口・春車・青雨・八歩」とあり
36-87	風月往来	年末詳 12. 24	半・豎	1冊		
36-88	〔往来物集成〕	年月日未詳		1冊	商売往来等 土農工商それぞれの身分のあるべき姿等を記す	22.0×15.0(cm) 刷本 一部紐がはずれそうなのでSILティッシュで包む
36-89	那須與市〔 〕 西郷従	年月日未詳	半・豎	1冊	三段目	刷本 裏表紙こ「竹駒」とあり
36-90	文政四巳のとし すさきの阿弥甘架	文政4.	小・豎	1冊	和歌	
36-91	田口通中 夏季発句 一百式十章	年月日未詳	半・豎	1冊	和歌詠草	
36-92	文久三年亥正月 御用留 菊四郎	文久3. 1. ～11.	半・豎	1冊	船の売員等の願い 等	
◆◆◆ 箱7 37-1～37-96 ◆◆◆ 37-1	決議録	大正10. 1.	半・豎	仮1冊	定款第14条・第16条・第30条の変更 児島醬油株式会社・尾崎岩治・中田操平・	

37-2	〔大正期尾崎醬油事業関係書類〕			1袋 〔4纏め〕 〔仮2冊〕 〔2綴〕 1綴	佐藤吉三郎・津崎三次郎・塚本伝一 貸散照表・財務表・売上表等	一袋：37-2-1～8 封筒あり 〔封筒表書〕「児島郡琴浦町 尾崎岩台様」 〔封筒裏書〕「備前醬油組合」 「尾崎醬油合名会社」とある 罫紙使用
37-2-1	勘定書	大正9. 6. 30			大正8年2月～大正9年5月の本支店決 算資料・第1回事業年度に於ける営業報 告等	
37-2-2	〔大正8年事業関係書類〕			1纏め 〔仮2冊〕 仮1冊		一纏め：37-2-2-1～2 二ツ折こして一纏め 罫紙
37-2-2-1	自大正八年十二月廿八日 至大正九年三月十三日 事業 年度所得明細書	大正8. 12. 28 ～9. 3. 13	半・縦			
37-2-2-2	〔尾崎醬油財務資料〕	9. 3. 13	半・縦	仮1冊	対照表・棚卸打等	
37-2-3	〔事業関係書類〕			1纏め 〔仮2冊〕 仮1冊		一纏め：37-2-3-1～2 二ツ折こして一纏め 21.0×15.0(cm) 罫紙
37-2-3-1	棚卸表	大正カ.				
37-2-3-2	〔尾崎醬油経営資料〕	大正9. 6. ～10.		仮1冊	6月・7月・8月・9月・10月売掛金	22.5×15.0(cm)
37-2-4	〔本店計算口〕	年月日未詳		仮1冊	本店勘定・貸散照表・財産目録	24.5×17.0(cm) 「尾崎醬油 合名会社」とある罫紙使用
37-2-5	自大正八年十二月 至大正九年五月 事業年度所得明細 書	大正9.		仮1冊	「支店算用口」 損益計算書・貸散照 表・財産目録	24.7×17.0(cm) 「尾崎醬油 合名会社」とある罫紙使用
37-2-6	〔大正9年下期売掛金書上及び六月一日棚卸〕			1纏め 〔仮2冊〕 仮1冊		一纏め：37-2-6-1～2 二ツ折こして一纏め 22.5×15.2(cm) 罫紙
37-2-6-1	〔大正九年六～十一月売掛金書上〕	大正9. 6. ～11.			出売・店売・引替券での売掛書上	右肩紙縫りとめ
37-2-6-2	六月一日現在高（棚卸勘定）	年末詳 6. 1		仮1冊	鶴印・老等品他棚卸	22.7×15.0(cm) 罫紙 右肩紙縫りとめ
37-2-7	〔支店関係書類〕			1纏め 〔4通〕 1通		罫紙
37-2-7-1	費用概算1ヶ月分	年月日未詳		1通	店員給料・水道・諸税等の費目あり	15.0×21.5(cm) 罫紙
37-2-7-2	雑費内訳表 支店	年月日未詳		1通	筆墨・雑・新聞代の費目あり	22.7×15.0(cm) 罫紙
37-2-7-3	店員給料内訳 支店	年月日未詳		1通		22.8×15.0(cm) 罫紙
37-2-7-4	支店勘定	年月日未詳	縦切紙	1通		罫紙
37-2-8	〔売上関係書類綴〕	大正9.		1綴	仮記・醬油代金清算証也	「㊄尾崎醬油会社」とある罫 紙使用
37-3	株式申込証	大正8.	縦紙	1通	宛名児島醬油株式会社発起人総代尾崎岩 治殿	印刷
37-4	自大正拾年十二月一日 至大正拾年十二月十二日 第五 回営業報告 児島醬油株式会社	大正10. 12. 1～12	半・縦	1冊	自大正10年12月1日至大正10年12月12日 の事業年度損益計算書・事業年度財産目 録・諸税金明細書・勘定科目内容説明書 をまとめて一冊こしたもの	印刷
37-5	自大正拾年十二月一日 至大正拾年十二月十二日 第五 回営業報告 児島醬油会社	大正10. 12. 1～12	半・縦	1冊	自大正10年12月1日至大正10年12月12日 の事業年度損益計算書・事業年度財産目 録・諸税金明細書・勘定科目内容説明書 をまとめて一冊こしたもの	印刷
37-6	大正拾年下半期第四回 営業報告書 児島醬油株式会社	大正10. 6. 1 ～11. 30	半・縦	1冊	自大正10年6月1日至大正10年11月30日 の第四回事業年度所得明細書・第四事業 年度貸散照表等	印刷
37-7	大正拾年下半期第四回 営業報告書 児島醬油株式会社	大正10. 6. 1	半・縦	1冊	自大正十年六月一日至大正十年十一月卅	印刷

				～11. 30			日の第四回事業年度所得明細書・第四事業年度貸借対照表・株主名簿等	
37-8	大正拾年下半期第四回 営業報告書 児島醤油株式会社	大正10. 6. 1 ～11. 30	半・豎	1冊			自大正十年六月一日至大正十年十一月卅日の第四回事業年度所得明細書・第四事業年度貸借対照表・株主名簿等	印刷
37-9	大正拾年下半期第四回 営業報告書 児島醤油株式会社	大正10. 6. 1 ～11. 30	半・豎	1冊			自大正十年六月一日至大正十年十一月卅日の第四回事業年度所得明細書・第四事業年度貸借対照表・株主名簿等	印刷
37-10	大正拾年上半期第三回 営業報告書 児島醤油株式会社	大正9. 12. ～10. 5.	半・豎	1冊			自大正九年十二月至大正十年五月の事業年度所得明細書・貸借対照表・株式名簿等	印刷
37-11	大正拾年上半期第三回 営業報告書 児島醤油株式会社	大正9. 12. ～10. 5.	半・豎	1冊			自大正九年十二月至大正十年五月の事業年度所得明細書・貸借対照表・株式名簿等	印刷
37-12	大正拾年上半期第三回 営業報告書 児島醤油株式会社	大正9. 12. ～10. 5.	半・豎	1冊			自大正九年十二月至大正十年五月の事業年度所得明細書・貸借対照表・株式名簿等	印刷
37-13	第貳回事業年度報告 児島会社	大正9. 6. ～11.		1綴			貸借対照表・財産目録・諸税・店員給料・雑費	罫紙
37-14	大正九年下半期第二回 営業報告書 児島醤油株式会社	大正9. 12. 28	半・豎	1冊			所得明細・貸借対照表・財産目録・損益計算 児島醤油株式会社取締役尾崎岩台他2名・監査役津崎三次郎・塚本云一→味野務署長今井保三郎	罫紙
37-15	大正十年上半期第三回 営業報告書 児島醤油株式会社	大正9. 12. ～10. 5.	半・豎	1冊			事業年度所得明細書・貸借対照表・損益計算書・第三回事業年度営業報告書・株主名簿・商品現在高・商品売上表	罫紙
37-16	大正九年七月一日 株券交付覚帖 児島会社	大正9. 7. 1	半・豎	1冊			株券番号・株数・額面・所有者の書上	罫紙
37-17	大正拾年十二月 申告書 児島会社	大正10. 12.		1綴			土木工事及労力請負ノ件 従業員調査方ノ件決算報告書及酒当金賞与金の提出期限ノ件 支払調書其他提出ニ関スル件等味野務署関係の申告書	
37-18	〔尾崎宛大森書状断簡〕	年末詳 3. 5	横切紙	1枚			外にあると思われる書類の所在を尋ねる	断簡
37-19	請求書綴	大正8. 12. 4 ～9. 2. 5		1綴			往復葉書等請求書（文正印刷所→児島醤油販売会社） はり10本代他請求書（富永嘉三郎→尾崎） 登録正印鑑代他請求書（児島醤油株主会社） 大阪支店印代他請求書（下小川北村→尾崎醤油合名会社） 社印書印代他請求書（下小川北村印刷師→児島醤油株主会社）	
37-20	〔金銭算用書〕	年月日未詳	豎紙	1通			大森北村への渡金・高田預り金・タル六十丁代等の費目あり	罫紙
37-21	〔大正拾年下半期第四回 営業報告書 児島醤油株式会社断簡〕	大正10. 6. 1 ～11. 4	半・豎	11丁			自大正十年六月一日至大正十年十一月卅日の第四回事業年度所得明細書・貸借対照表等支店扱の報告書	帳はずれのためS I Lティッシュで包む
37-22	大正九年上半期第貳回 営業報告書 児島醤油株式会社			1纏め 〔2冊〕				—纏め：37-22-1～2 37-23・37-24と同一 37-22-1の中に37-22-2が挟まれていた 纏まっていた為中生紙の封筒に入れる

37-22-1	大正九年下半期第1回 営業報告書	児島醤油株式会社	大正9. 6. ～11.	半・縦	1冊	所得明細・貸借対照表・財産目録	
37-22-2	大正九年下半期第1回 営業報告書	児島醤油株式会社	大正9. 6. ～11.	半・縦	1冊	37-22-1と同一	37-23・37-24と同一
37-23	大正九年下半期第1回 営業報告書	児島醤油株式会社	大正9. 6. ～11.	半・縦	1冊	事業年度所得明細書・事業年度貸借対照表・財産目録等	37-22と同一
37-24	大正九年下半期第1回 営業報告書	児島醤油株式会社	大正9. 6. ～11.	半・縦	1冊	所得明細・貸借対照表・財産目録等	37-22と同一
37-25	領収書他				1纏め 〔4通		37-25-1を二つ折にし、間に 37-25-2～4までが挟んである
37-25-1	〔立替金書付 尾崎会社〕		年月日未詳	横切紙	1通	合計9,830	
37-25-2	児島醤油株式会社宛 宛先不明宛書		大正10. 4. 9	縦切紙	1通	所得明細取要員一部送付の件	
37-25-3	領収書		大正10. 2. 9		1通	金貳拾九圓也 兵庫三川町3丁目尾崎 醤油店→児島会社	13.0×12.2(cm)
37-25-4	領収書		大正10. 4. 17		1通	金貳百五拾圓也 尾崎岩谷→尾崎醤油合 名会社	13.5×12.9(cm)
37-26	領収書控		大正8. 12. 8 ～10. 4. 17		1冊	大正8年12月8日から大正10年4月17日 までの領収書及び白紙の領収書の帳面 になっている	13.5×9.5(cm) 佐藤吉三郎か ら児島醤油会社への株式払込 書及び領収書3通の挟み込み 文書あり
37-27	大正九年上半期 第一回営業報告	児島醤油株式会社	大正8. 12. 8 ～9. 5. 31		1冊	損益計算書・貸借対照表・財産目録・株 主氏名	18.8×13.3(cm)
37-28	〔金銭出納及び決議書〕		大正10. 8. 6	半・縦	仮1冊	現在増数・汁器備品 大正拾年八月四日 における会社解散見合せの決議書	罫紙
37-29	売場残金控		年末詳 5. ～7.	半・縦	1冊	月日・品名・数量・代金・摘要・住所・ 姓名の項目あり	罫紙
37-30	自大正九年十二月一日 至大正十年五月三十一日 事業 年度資本金明細書		大正9. 12. 1 ～10. 5. 31	半・縦	仮1冊	勘定科目内容説明書・差益（損）調書・ 給料並給金明細書・諸税金明細書・借 家料明細書・現在商品醤油明細書・株 主又ハ出資者異動明細書・株主名簿・雑 収入・売上高表・雑費明細書	紙縫りで綴じてある
37-31	現在商品高及び元価表		年月日未詳	半・縦	仮1冊		
37-32	自大正拾年十二月一日 至大正拾年十二月十二日 第五 回営業報告 児島醤油株式会社		大正10. 12. 1～12	半・縦	仮1冊	損益計算書・貸借対照表・財産目録・諸 税金明細書等	
37-33	第四回営業報告書				1綴 〔仮3冊		
37-33-1	第四回営業報告書		大正10. 6. 1 ～11. 30	半・縦	仮1冊	支店及び本店分の事業年度所得明細書・ 損益計算書・事業年度貸借対照表等	
37-33-2	第四回営業報告書		年月日未詳	半・縦	仮1冊	差益調書・勘定科目内容説明書・諸税金 明細書・借家料明細書・雑費	
37-33-3	第四回営業報告書		大正10. 6. 1 ～8. 3	半・縦	仮1冊	事業年度所得明細書・貸借対照表・財産 目録・損益計算書等	
37-34	児島醤油株式会社株券		大正9. 7. 1		1枚	株主中田登治 取締役尾崎岩谷 拾株券 額面金五百円	20.5×26.7(cm)
37-35	児島醤油株式会社株券		大正9. 7. 1		1枚	株主高田音五郎 取締役尾崎岩谷 拾株 券額面金五百円	20.5×26.7(cm)
37-36	書付		年月日未詳	縦紙	1通		鉛筆書きでうすくて読むこと ができない 「尾崎醤油会 社」とある罫紙の裏を使用し ている
37-37	自大正九年十二月 至大正十年五月三十一日 第三期事		大正9. 12.	半・縦	仮1冊	利益の部・損失の部・貸借対照表・財産	

37-38	業年度細書 〔書付〕	～10. 5. 年月日未詳	豎紙	1通	目録・本店勘定等 売カケ・容器・汁器・醤油金額の書付あり	
37-39	〔自大正拾年六月 至大正十年十一月 事業年度営業報告書下書〕	大正10.	豎紙	1通		
37-40	〔経費書付〕	年月日未詳	豎切紙	1通	大坂への旅費・電報等	
37-41	〔数値書付〕	年月日未詳	豎切紙	1丁		数値の意味不明
37-42	記（9月2日付支払高算用メモ等）	年未詳 9. 2	豎切紙	1丁	車賃・電車賃・弁当代等	「醤油用紙第四号都末仕込ノ部」とある用紙使用
37-43	〔金銭仕納メモ書〕	年月日未詳	豎切紙	1丁	売掛・水道ヒ・旅ヒ・雑ヒ・雑収入等	「㊦会社」とある罫紙使用
37-44	資産表	年月日未詳		1通	支度基金・商品売上益金・立替金・会議費等の借貸の書付	32.2×20.3(cm)
37-45	〔汁器売去書付〕	大正10. 8. 5	半・豎	仮1冊	ゴム印・フトン・カヤ等の売去年月日・代金・個数・摘要	
37-46	記（金子受取証）	大正10. 8. 5～8		1綴	大正10年8月6日大玉文次→尾崎岩次 大正10年8月5日大玉文次→尾崎岩次 大正10年8月8日尾崎吉郎→児島醤油会社	虫損あり 3枚目は「尾崎醤油店」とある罫紙使用
37-47	臨時総会開催記録	大正11. 1. 8	豎紙	1通	出席人・株数の書上等	「㊦会社」とある罫紙使用
37-48	〔書状〕	年月日未詳	豎紙	1通	決算承認と税額等の報告	「㊦会社」とある罫紙使用
37-49	〔支店貸借メモ〕	年月日未詳	豎切紙	2枚		宛名・差出人不明
37-50	〔株主関係書類綴〕	大正8. 12		1綴	児島醤油株式会社定款・調査報告書・株式会社設立登記申請書・会社ノ負担ニ帰寄リ創立費・決議録・株式引受証・株式申込証	罫紙 1枚白紙
37-51	〔会社総会・条約の書付〕	年月日未詳	豎紙	1丁	第十四条・第十六条・第三十条	罫紙
37-52	〔袋〕	大正8.		1枚		25.7×18.9(cm) 児島醤油株式会社の株式申込証を使って袋内に仕立てである
37-53	〔白鑑札〕			6枚	児島醤油株式会社	37-53-1～6までびらびらに入っていたものを中性紙の袋に纏めた
37-53-1	〔白鑑札〕	年月日未詳		1枚	児島醤油株式会社の印	15.1×3.8(cm)
37-53-2	〔白鑑札〕	年月日未詳		1枚	児島醤油株式会社取締役中田操平 文久 式年拾式月式拾五日生	15.2×3.0(cm)
37-53-3	〔白鑑札〕	年月日未詳		1枚	児島醤油株式会社監査役津崎三次郎 文 久参年拾式月式拾八日生	15.1×2.9(cm)
37-53-4	〔白鑑札〕	年月日未詳		1枚	児島醤油株式会社取締役左藤吉三郎 明 治四年拾月拾壹日生	15.3×2.9(cm)
37-53-5	〔白鑑札〕	年月日未詳		1枚	児島醤油株式会社取締役尾崎岩治 明治 八年拾壹月七日生	15.1×2.9(cm)
37-53-6	〔白鑑札〕	年月日未詳		1枚	児島醤油株式会社監査役塚本傳一 明治 式拾参年参月拾日生	15.2×2.9(cm)
37-54	〔尾崎岩治宛大玉文治書状〕			1袋 〔2通		
37-54-1	証（登録税及代理料等領収証）	大正10. 12. 20		1通	大阪市北区蛸堂町拾二番地大阪地方裁判所前 本田代書事務所 株式会社小島醬	12.5×15.8(cm)

37-54-2	〔尾崎岩治宛大玉文治書状〕	大正10. 12. 29	縦紙	1通	油 荷物送付依頼之事 税金領収書及び登記 代書料受領書送付添状	
37-55	〔尾崎醤油会社等宛書状一括〕			1括り 〔38通 4枚〕		紐一括り：37-55-1～42
37-55-1	〔封筒〕	大正10. 4. 1		1枚	児島醤油株式会社大阪支店→尾崎岩治	封筒のみ
37-55-2	〔旦那宛文治書状〕	大正9. 5. 21		1通 (4枚)	5月1日から21日までこ醤油を仕売した 旨及び第一回払込表	21.1×14.4(cm) 罫紙 封筒あり
37-55-3	〔封筒〕	大正9. 10. 24		1枚	児島醤油株式会社大阪支店→尾崎岩治	封筒のみ
37-55-4	〔算用メモ書〕	年月日未詳		1通	大森分不足計算	22.7×15.0(cm) 罫紙
37-55-5	〔算用メモ書〕	年月日未詳	縦紙	1通	田中・中田・塚本等が田中隆へ支払をする 注文案内書	罫紙
37-55-6	〔尾崎会社宛児島醤油株式会社大阪支店書状〕	年月日未詳		1通		16.3×16.0(cm) 罫紙 封筒あり
37-55-7	〔尾崎岩治宛児島醤油株式会社大阪支店書状〕	大正9. 11. 1		1通	大正九年十月分売上報告	21.3×14.7(cm) 罫紙 封筒あり
37-55-8	〔尾崎醤油会社宛児島醤油株式会社大阪支店書状〕	大正9. 10. 19		1通 (2枚)	製造した醤油を在詰製造会社に見本とし て送りたい旨	21.5×15.1(cm) 罫紙 封筒あり 破損箇所あり
37-55-9	〔田ノ口尾崎宛児島醤油株式会社大阪支店書状〕	大正9. 10. 17		1通 (2枚)	樽が悪く中味がもれ、困っている旨	21.3×14.7(cm) 罫紙 封筒あり
37-55-10	十一月商品売上高一通別書	年月日未詳		1通	児島醤油株式会社大阪支店→児島醤油株 式会社	21.5×15.0(cm) 罫紙
37-55-11	〔尾崎岩治宛児島醤油株式会社大阪支店おき〕	大正9. 11. 4	はかき	1通	11月2日の入荷報告及び人雇いの件につ いて	
37-55-12	〔尾崎岩治宛児島醤油株式会社職員一同おき〕	(大正) 10. 1. 9	はかき	1通	正月16日午前10時一同出勤する旨を報 知	
37-55-13	〔尾崎醤油合名会社宛児島醤油株式会社大阪支店書状〕			1袋 〔3通〕		一袋：37-55-13-1～3 封筒に入っている
37-55-13-1	〔旦那宛大玉文治書状〕	年月日未詳		1通 (2枚)	買掛先の津崎・塚本・中田操平・中田隆 次・田中の5氏へ第二回の株金の払い込 みを醤油代で振り替える旨	22.3×14.9(cm) 罫紙
37-55-13-2	〔買掛金支払未済書上〕	大正9. 11. 30		1通	尾崎醤油合名会社・津崎三次郎・塚本傳 一・中田隆治・中田操平・田中栄市の大 正9年11月30日までの買掛支払未済分の 書上	22.3×14.9(cm) 罫紙
37-55-13-3	〔尾崎岩治宛大玉文治おき〕	年月日未詳	はかき	1通	醤油の値下げを前値より一割下げたく株 主会で了解がとれれば今回は空樽も下げ る旨	
37-55-14	〔尾崎醤油合名会社宛児島醤油株式会社大阪支店書状〕	大正9. 9. 18		1通	現在高が百四拾五円余現金及銀行積金が 五百六拾一円六拾九銭あること及び本月 の未集金分を知らせ、小樽が少なため 新調したいという旨	21.0×15.0(cm) 罫紙 封筒あり
37-55-15	〔尾崎岩治宛大玉文治書状〕	大正10. 2. 17		1通 (3枚)	株主協議会について 並びに鶴中共二十 丁の通算依頼	22.7×15.0(cm) 罫紙 封筒あり
37-55-16	〔旦那宛大玉文治書状〕	大正10. 2. 2		1通 (3枚)	株主買掛金の未済の分を支払ってほしい 旨	22.5×15.0(cm) 罫紙 封筒あり
37-55-17	〔尾崎岩治宛児島醤油株式会社大阪支店書状〕			1袋 〔3通〕		一袋：37-55-17-1～3

37-55-17-1	第八月売上高	大正9. 9. 1		1通		20.9×15.2(cm)
37-55-17-2	領収証書	(大正) 9. 6. 18		1丁	営業税合九円拾銭の領収書	19.5×15.0(cm)
37-55-17-3	領収証書	(大正) 9. 6. 18		1丁	租税合五円参拾五銭の領収書	19.5×15.0(cm)
37-55-18	〔尾崎醤油合名会社宛児島醤油株式会社大阪支店書状〕	(大正) 9. 7. 10		1通 (2枚)	買掛先の第2回分の支払の通知をしてほしい旨	22.5×15.0(cm) 罫紙 封筒あり
37-55-19	〔尾崎醤油合名会社宛児島醤油株式会社大阪支店書状〕	大正9. 8. 19		1通	鶴印 製造方法送付の件	20.4×14.7(cm) 罫紙 封筒あり
37-55-20	〔尾崎醤油合名会社宛大阪支店書状〕	大正9. 7. 26	横罫紙	1通	醤油元価表送付等	封筒あり
37-55-21	〔尾崎岩冶宛登台おき〕	(大正) 9. 9. 10	はかき	1通	帳簿1算仕り・過金拾円領収のこと	
37-55-22	〔尾崎岩冶宛大阪支店書状〕	大正9. 9. 6		1通 (2枚)	大森預金こつき銀行と交渉のこと等 大正9年6月より8月までの経費支出概要同封	22.6×15.1(cm) 罫紙 封筒あり
37-55-23	〔尾崎岩冶宛大阪支店書状〕	(大正) 9. 9. 10		1通	天印・桜印兵庫尾崎より買入・鶴印味着のこと及び7月以降の醤油直段こつき	22.7×14.9(cm) 罫紙 封筒あり
37-55-24	〔尾崎岩冶宛大阪支店書状〕	大正9. 9. 5		1通 (5枚)	大森預金引出に関する書類入手を報収及び醤油代計算書	22.5×15.0(cm) 罫紙 封筒あり
37-55-25	記 (明樽代金書付)	大正9. 3. 31		1通	塚本云一・津崎三四郎・大森兵吉分 佐藤吉三郎→児島醤油会社尾崎	22.3×16.1(cm) 罫紙
37-55-26	仮記 (代金請求書)	大正9. 3. 29		1通	鶴印一丁20円90銭他 塚本云一商店→尾崎岩冶	16.3×23.3(cm) 専用箋
37-55-27	記 (明樽代金受取)	大正8. 12. 10		1通	引受株主対しての払入金額表 佐藤吉三郎→尾崎	23.3×16.2(cm) 罫紙
37-55-28	記 (株金払入の際の取替分及び醤油替米代書上)	大正9. 3. 31		1通	佐藤吉三郎→児島醤油株式会社	23.4×16.2(cm) 罫紙
37-55-29	〔尾崎醤油会社宛大玉文治台おき〕	大正9. 5. 22	はかき	1通	呼松田中栄市よりの備足金のこと	
37-55-30	明樽数書付	年月日未詳	横罫紙	1通	塚本・津崎・大森分 合計三拾丁	右下端で鉛筆で「三、二五〇」とあり 罫紙 2枚を重ねて四ツ折
37-55-31	〔収支書付〕	年月日未詳	縦紙	1通 (2枚)	大豆三石九十六円他	
37-55-32	〔尾崎岩冶宛塚本云一はかき〕	大正9. 4. 13	はかき	1通	決算報告こつき必要書類持参のこと	
37-55-33	〔月日の書付〕	年月日未詳		1通		19.0×6.5(cm) 裏面に印刷あり 一袋: 37-55-34-1~2 (封筒表書) 岡山県児島郡田ノ口尾崎岩冶様 支払調書 扣 (封筒裏書) 「大阪市北区西田亀甲南之町一二番地 児島醤油株式会社大阪支店」
37-55-34	〔尾崎岩冶宛児島醤油株式会社大阪支店書状〕			1袋 (2通)		23.5×16.1(cm) 罫紙
37-55-34-1	〔尾崎岩冶宛児島醤油株式会社大阪支店書状〕	(大正) 10. 5. 13		1通	支払調書作成の為大正9年5月より大正10年4月までの店員の給料を通知してほしい	
37-55-34-2	給料並に給与明細書	大正10. 5. 15	縦紙	1通	児島市琴浦町大字田ノ口児島醤油株式会社取締役尾崎岩冶一味野海務署	罫紙
37-55-35	〔児島醤油株式会社大阪支店書状〕	大正10. 4. 8		1通 (2枚)	大阪特許代理局宛の特許申請用紙に会社印を捺印して至急返送すること	22.0×14.0(cm) 罫紙 封筒あり
37-55-36	〔尾崎岩冶宛大玉文治書状〕	大正10. 4. 12		1通	商標登録委任状再送付願	23.3×16.1(cm) 罫紙 封筒あり
37-55-37	〔尾崎醤油会社宛大玉文治台おき〕	大正10. 4. 2	はかき	1通	樽代金こつての問、合わせ及び味付変更依頼こつて	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

37-55-38	〔断簡〕	年月日未詳		1枚	印あり	13.3×3.3(cm)
37-55-39	〔児島醤油株式会社宛堺市税務署書状〕	大正10. 3. 25	縦紙	1通	所得申告書類の必要事項通知	罫紙 封筒あり
37-55-40	〔尾崎岩治宛児島醤油株式会社大阪支店大玉文次書状〕	大正10. 5. 28		(2枚) 1通	醤油売先及び製品の相談の為、上坂を願う	22.0×14.0(cm) 罫紙 封筒あり
37-55-41	〔封筒〕	年月日未詳		1枚	児島醤油株式会社大阪支店→尾崎岩治	封筒のみ
37-55-42	〔尾崎岩治宛松本教一書状〕	(大正) 10. 5. 30	縦紙	1通	第2回株金払込済証書 決議録	罫紙 封筒あり
37-56	〔尾崎岩治宛高田音五郎書状〕	大正12. 7. 27	縦紙	(2枚) 1通	大正12年7月27日に琴浦町大字下村奥仙樓で開かれた臨時総会における児島醤油株式会社解散の決議録	封筒あり
37-57	〔売掛石数書状〕	年末詳 6. ～11.	縦紙	1通		23.8×16.0(cm) 罫紙
37-58	当会社株券人名	年月日未詳	縦紙	1通	尾崎醤油合名会社の株主及び株数	罫紙
37-59	〔児島醤油株式会社宛尾崎醤油合名会社におき〕	年末詳 7.	はかき	1通	7月中売上高の通知	
37-60	〔はかき及び通知書〕			1纏め 〔8通〕		37-60-1を四ツ折こし、その間に37-60-2～8までが挟み込んである
37-60-1	〔店売現金・売掛及び売現金通知〕	年月日未詳	縦紙	1枚	店売現金125円7銭 売掛及び売現金251円51銭	罫紙
37-60-2	〔尾崎岩治宛児島醤油株式会社大阪支店におき〕	大正9. 7. 12	はかき	1通	6月上旬の荷況が不況であることの報告	
37-60-3	〔児島醤油株式会社尾崎岩治宛大阪支店におき〕	大正9. 9. 5	はかき	1通	入荷報告書（天・桜印）	
37-60-4	〔児島醤油株式会社尾崎岩治宛大阪支店におき〕	大正9. 9. 29	はかき	1通	入荷報告書（ツル印）及び注文のツル印は早い方がよい	
37-60-5	〔尾崎岩治宛大阪支店におき〕	大正9. 8. 22	はかき	1通	中田操平より入荷全部の報告書	
37-60-6	〔尾崎岩治宛大阪支店におき〕	大正9. 9. 17	はかき	1通	中印の入荷報告書 いっ頂上坂下さるかたずねる	
37-60-7	〔児島醤油株式会社尾崎岩治宛大阪支店におき〕	大正9. 9. 16	はかき	1通	鶴印の入荷報告書并に銀行にて大森分元利合計を通帳へ転記済入したこと	
37-60-8	〔尾崎岩治宛大玉文治におき〕	大正9. 10. 25	はかき	1通	中田澄台へ干塩照会する件について 諸味は貴店から送付を依頼したい	
37-61	〔名前書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	高田音五郎・尾崎岩治・塚本伝一の名前記載	
37-62	〔名前書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	尾崎岩治・高田音五郎・塚本伝一の名前記載	
37-63	〔名前書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	尾崎岩治・中田操平・高田音五郎の名前記載	
37-64	〔名前書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	尾崎岩治・塚本伝一郎・高田熊五郎の名前記載	
37-65	〔名前書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	山本武重・中田澄吾・佐藤吉三郎の名前記載	
37-66	〔名前書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	尾崎岩治・高田・塚本の名前記載	
37-67	〔名前書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	尾崎岩治・高田熊五郎・津崎三次郎の名前記載	
37-68	〔尾崎岩治宛松本教一書状〕			1包 〔1通〕 〔1綴〕		一包：37-68-1～2 封筒あり
37-68-1	〔児島醤油株式会社解散関係書類綴〕	年月日未詳 (大正)10. 12. 10)	半・縦	1綴	株式会社清算人選任ニ付登出申請書 株式会社解散ニ付登出申請書 決議録	
37-68-2	記（請求書）	(大正) 10. 12. 17	横切紙	1通	印紙代・書料等 松本教一→児島醤油株	

37-69	大正九年上半期 第一回営業報告 児島醤油株式会社	大正8. 12. 8 ～9. 5. 31		1冊	式会社	18.8×13.5(cm)
37-70	収支書付類			1袋 〔4綴 〔1通 〔仮1冊		一袋:37-70-1～6 大阪辰興字金課の封筒入り
37-70-1	決算書	(大正) 10.	半・豎	仮1冊		罫紙
37-70-2	証 (戒屋後領収書)	大正10.		1綴	飲食代金	
37-70-3	〔領入証	年月日未詳	豎紙	1通 (2枚)	醤油本帳4冊他	罫紙
37-70-4	収支書付	大正10. 8. 4		1綴	尾崎へ支払分等	罫紙
37-70-5	収支書付	年月日未詳		1綴	収入部・支出部・特別会計	罫紙
37-70-6	収支書付	年月日未詳		1綴		児島醤油株式会社大阪支店宛 はかき等を使用
37-71	自大正八年十二月 至大正九年五月 第一回事業年度報告書 児島醤油株式会社	大正8. 12. ～9. 5.	半・豎	1冊		罫紙
37-72	〔清算人実費等書付	年月日未詳	半・豎	1冊	大玉へ支払金、清算人実費、総合費及旅費	右下すみこ「印」の書付あり 罫紙
37-73	大正九年下半期第2回 営業報告書 児島醤油株式会社	大正9. 6. ～11.	半・豎	1冊		罫紙
37-74	〔児島醤油株式会社株式受証	大正 .	豎紙	4枚	未記入の児島醤油株式会社増位委員宛の株式受証	
37-75	〔児島醤油株式会社株式申込証	大正8.	豎紙	21枚	未記入の児島醤油株式会社発起人総代尾崎岩谷宛の株式申込証第1回振込期限大正9年2月8日	
37-76	〔児島醤油株式会社株式申込証	大正8.	豎紙	8枚	未記入の児島醤油株式会社発起人総代尾崎岩谷宛の株式申込証第1回振込期限大正8年2月8日	
37-77	〔児島醤油株式会社大阪支店出荷案内書 〔はかき綴	大正 .	はかき	1冊		未使用の〔はかきと扣が1冊こ綴じられている
37-78	〔児島醤油株式会社宛味野税務署〔はかき〕	大正11. 1. 5	はかき	1通	大正9年12月～10年5月間の半年度分賞与金支払調書提出の事	
37-79	記 (手数料等請求書)	年末詳 5. 30	横刃切	1通	手数料・抄本・印紙等、代金請求書 松木教一 児島醤油株式会社	
37-80	〔大正十年上半期賞典支払調書	大正11. 1. 9	豎紙	1通	賞典支払金額の職員別詳細	罫紙
37-81	〔味野税務署よりの調書	大正10. 12. 25	半・豎	仮1冊	資本調書 売上報償青賞金額調	罫紙
37-82	〔営業税領収証書綴	大正10. 6. 21		1綴	23円60銭営業税・17円93銭その他 北区西野田亀甲南児島醤油株式会社大阪支店→大阪市北区収入役	
37-83	自大正八年十二月 至大正九年五月 第一回事業年度報告書 児島醤油株式会社	大正8. 12. ～9. 5.	半・豎	1冊		罫紙
37-84	大正九年十二月廿八日 第二回営業報告 児島会社	大正9. 12. 28	半・豎	1冊	味野町古谷吟藏名こて開催の児島会社総会の協定議案	右下すみこ「印」の書付あり 罫紙
37-85	〔決議書扣	大正8. 12. 8	半・豎	仮1冊	創立総会の決議書	
37-86	調査報告書	大正8. 12.	半・豎	仮1冊	検査役塚本伝一・津崎三次郎 株式総数引受の件 第一回株金払込の件 会社創立費払込の件	
37-87	〔株主総会報告書	大正10. 6. 24	半・豎	仮1冊	事業報告書については可決 会社存続については再考	罫紙

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

37-88	〔醬油売上高表〕	大正9. 12. 31 ～10. 5. 年月日未詳		1綴		罫紙
37-89	勘定書	年月日未詳	半・豎	仮1冊	尾崎会社→児島支店	
37-90	〔勘定書付〕	年月日未詳	豎紙	1通	運賃代・値引分・増加分等を記載	
37-91	大正十年 申告書綴 児島会社	大正10. 1.		1綴	土木工事又、労力請負の件の申告 従業員調査の件 配当・賞与等の支払調書様式の件についての味野税務所からの通知書綴	味野税務所よりの質問書の挟み込み文書あり
37-92	大正八年度 万日記帳 児島会社	大正8. 12. 28 ～9. 11. 30 年月日未詳		1冊		23.5×16.5(cm)
37-93	印木			2本	印面なし	封筒あり（封筒表書）「田ノ口尾崎様 支配人印入小川信ノ下北井判や 八十銭」
37-94	〔尾崎岩谷宛味野税務署におき〕	大正11. 2. 10	はかき	1通	児島醤油株式会社関係帳簿携帯の上、出頭の依頼	
37-95	請求金についての覚書	年月日未詳		1通		15.0×6.6(cm) 今野商店営業部の用紙を切ったものにて書いている
37-96	会社印	年月日未詳		9本	「児島醤油株式会社」等会社印4本 印面のない印木5本	9本がシラバラに入っていたが、袋ごとまとめた
◆◆◆ 〔箱38〕 38-1～38-110 ◆◆◆						
38-1	〔扇子〕	年月日未詳		1本		25.5×36.0(cm) 金具がはずれている
38-2	〔年貢未徴分関係書類〕			1包 〔2通〕		包紙一括り：38-2-1～2 包紙あり（包紙上書）〔証文老通 児島田之口村〕
38-2-1	覚（年貢未徴分諸人用書江差入害帳目直し候ニ付）	安政5. 3. 22	豎罫紙	1通	名主大介→五人組頭菊四郎他3名	
38-2-2	覚（年貢未徴分諸人用書江差入害帳目直し候ニ付）	安政6. 3. 20	豎罫紙	1通	名主大介→五人組頭菊四郎他3名	
38-3	〔太田直吉宛尾崎菊四郎書状〕	年末詳 1. 16	横切紙	1通	お鶴の消息と婚姻が整ったことについて	
38-4	〔大坂助松屋伊右衛門書状〕			1括り 〔6通〕 〔1包〕		紙差一括り：38-4-1～7
38-4-1	覚（上醤油約定ニ付）	慶応4. 11. 27	横切紙	1通	助松屋伊右衛門→岡崎屋菊四郎・愛三郎	（端裏書）〔慶応四辰十一月濟方約定書面〕
38-4-2	〔備前岡崎屋菊次郎・愛三郎宛助松屋伊右衛門書状〕			1包 〔2通〕		包紙一括り：38-4-2-1～2 包紙あり（包紙上書）〔備前岡崎屋菊次郎様 愛三郎様 無事用書 助松屋伊右衛門〕 （包紙裏書）「十一月廿七日 出 辰右衛門頼更り 従大坂
38-4-2-1	〔岡崎屋菊四郎・愛三郎宛助松屋伊右衛門書状〕	年末詳 9. 19	横罫紙	1通	醤油26担輸送通知・醤油注文・運賃支払依頼について	
38-4-2-2	覚（醤油受取ニ付）	慶応3. 12. 20	横切紙	1通	大坂助伊→岡崎屋愛三郎	
38-4-3	〔岡崎屋菊四郎・愛三郎宛助松屋伊右衛門書状〕	年末詳 3. 26	横罫紙	1通	醤油輸送と金子算用について	（端裏書）「丑四月三日来」
38-4-4	〔岡崎屋菊四郎・愛三郎宛助松屋伊右衛門用書〕	年末詳 1. 6		1通		未開封 （未開封の包紙上書）〔備前

38-4-5	〔千賀八宛岡崎屋書状〕	年末詳 11. 24	横切紙	1通	大坂から人が来ているので、帰ってくる ようにとのこと	児島郡田之口村岡崎屋菊四郎 様・愛三郎様 用書 従大坂 （未開封の包紙裏書）「一月 六日出 助松屋伊右衛門」 （包紙上書）「備前国田之 口ふじ屋五左衛門様 御願用 従大坂」（包紙裏書）「一 月六日 大坂助松屋伊右衛門 （端裏書）「用場ニ而 千賀 八様 岡崎屋 急用」 （端裏書）「岡崎御大人様 急要用 岡田次太郎」 （端裏書）「岡サキヤ 戊七 月廿二日着 包紙あり （包紙上書）「備前田之口岡 崎屋菊四郎様 愛三郎様 賃 済大急用 従大坂」 （包紙裏書）「七月十九日 大坂阿波座下通老丁目助松屋 伊右衛門」
38-4-6	〔岡崎大人宛岡田次太郎書状〕	年末詳 2. 25	横断紙	1通	濱屋茂平年賦金を茂平へ掛け合な いことについて	（無印証書紙 岡山県管下） の記載のある罫紙使用 16.0×4.4(cm) 罫紙
38-4-7	〔岡崎屋菊四郎・愛三郎宛助松屋事上田伊右衛門書状〕	明治7. 7. 18	横断紙	1通	醬油で外利足滞りにつき再度催足のこと	罫紙
38-5	奉願侯田地売買之事	明治6. 11.	縦紙	1通	売渡人難波大家 買請人岡田織衛	罫紙
38-6	記（未納加地子米払入二付）	明治7. 11.	美・縦	仮1冊	岡野主三郎→尾崎菊四郎	（無印証書紙 岡山県管下） の記載のある罫紙使用 16.0×4.4(cm) 罫紙
38-7	〔宮田一家宛土産物書付〕	年末詳 旧10. 2		1通	扇子・酒肴等	
38-8	明治三十八年八月 金銭出入帳	明治38. 8. 12 ～10. 7	半・横長	1冊		
38-9	〔伊勢講廻書類〕			1括り 〔6通		紙差一括り：38-9-1～6
38-9-1	〔人名書付〕	明治9. 1. 6	横切紙	1通	上店・太物店・勇三郎他39名の人名書付	
38-9-2	明治九年旧正月六日 伊勢講案内口	明治9. 旧1. 6	横断紙	1通	上店・太物店・勇三郎他42名の人名書付	
38-9-3	〔出欠人名書付〕	明治8. 5.	横切紙	1通	明治八年五月座の伊勢講の壮席人と不参 人を記したもの	
38-9-4	〔子供人数書付〕	明治8. 5.	横断紙	1通	明治八年五月座の伊勢講での子供の人数 を書付けたもの	
38-9-5	明治八年旧正月三十日 伊勢講案内記	明治8. 5. 30	横断紙	1通	人数の書上 合計78名	
38-9-6	〔代銀書付〕	年末詳 10. 6	横切紙	1通	いの子扇・醬油つり・茶責茶宛代銀書付	
38-10	〔書状〕			1括り 〔6通 〔1袋		紙差一括り：38-10-1～7
38-10-1	口上	年末詳 9. 29	横断紙	1通	お目にかかりたいとの願いについて 大 象→岡郷白母	（端裏書）「岡郷御白母様 用事 フカ大象」 （封筒上書）「田之口村尾崎 愛三郎様 福田田洪寿翁 要用直披」 封筒一括り：38-10-3-1～3 （封筒上書）「田之口村尾崎 愛三郎様 福田田洪寿翁 要 用」（封筒裏書）「難波氏 を参御役介早々御届可被下候
38-10-2	〔尾崎愛三郎宛田洪寿翁書状〕	年末詳 11. 29	横断紙	1通	金子拾可昔用願について	
38-10-3	〔尾崎愛三郎宛田洪寿翁書状〕			1袋 〔2通 〔1纏め		

38-10-3-1	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	金子借用願について	—纏め: 38-10-3-2-1~3 巻き込み一括
38-10-3-2	〔書状一括〕			1纏め 〔3通〕		
38-10-3-2-1	〔尾崎おもし宛金福寺書状〕	年末詳 1. 4	横漣紙	1通	季節変化のあいさつについて	
38-10-3-2-2	〔小川おもし宛田洪書状〕	年月日未詳	横漣紙	1通	隠居したすことへの返答について	
38-10-3-2-3	〔おたつ宛しけ書状〕	年月日未詳	横漣紙	1通	安産見舞いについて	
38-10-3-3	〔おさきおもし宛田洪書状〕	年末詳 1. 19	横漣紙	1通	金子さしつかえについて	
38-10-4	〔尾崎愛三郎宛田洪さへ書状〕	年末詳 8. 20	横漣紙	1通	木屋一条和二郎への伝言不通について	(封筒上書) 「田之口尾崎愛三郎様 福田田洪寿翁要用」 (端裏書) 「田之口岡崎屋尾崎お竹殿 福田田洪寿翁 ○ 稗田 要用急」 (封筒上書) 「田之口村尾崎菊四郎様 福田田洪寿翁要用」 (端裏書) 「田之口村尾崎様 福田隠宅田洪 用書」
38-10-5	口上	年末詳 10. 15	横漣紙	1通	稗田へ参詣の際ご滞留すること 参詣へ同道するようにとの誘いについて 田洪寿翁→尾崎お竹	
38-10-6	〔尾崎菊四郎宛田洪寿翁書状〕	年末詳 10. 26	横漣紙	1通	磐上への参籠とお竹の帰宅について	
38-10-7	口演	年末詳 11. 29	横漣紙	1通	酒造め祝について 田洪→尾崎	
38-11	〔人名書付〕	年月日未詳	横漣紙	1通	瀧屋・塩屋・門田屋・吉濱屋他35名の人名書付	
38-12	拝借証文之事	慶応元 6.	縦切紙	1通	銀札九百目の拝借証文 児島郡田之口村 半頭惣代左太郎・五人組藤四郎→立木久兵衛	(奥書) 「田之口村受持 引綱 格主喜作・同照次郎」
38-13	〔覚書一括〕			1括り 〔3通〕		紙差一括り: 38-13-1~3
38-13-1	覚 (代金勘定について)	申 9. 4	横漣紙	1通	えふり・杵筭 せこや勇介→田ノ口かしや長次郎	包紙あり (包紙上書) 「伝章一擧」 (奥書) 「田ノ口村受持 引綱 格主喜作・同照次郎」
38-13-2	覚 (杉代金請取について)	年末詳 9. 4	横漣紙	1通	桔梗や→なし	
38-13-3	覚 (諸品員数書付)	年末詳 9. 2	横切紙	1通	ふきん・小くミ杵筭 岡崎屋→休蔵	
38-14	ひらのや書付写	年月日未詳	横切紙	1通	明治2年より五ヵ年分各地子米高について	
38-15	覚 (代金勘定について)	明治6. 旧6. 18	横切紙	1通	蕨重代・鉄炮代金について 増田→田ノ口岡崎屋	
38-16	倍補醬油之伝法	年月日未詳	縦紙	1通		
38-17	拝借証文之事	慶応元 6.	縦紙	1通	児嶋田ノ口村半頭惣代勇蔵他2名→立木久兵衛	
38-18	覚 (銀札受取について)	酉 12. 14	横漣紙	1通	武藤→田ノ口村役人衆中	
38-19	書上			1纏め 〔2通〕		—纏め: 38-19-1~2 38-19-1と38-19-2は同じ内容である
38-19-1	書上	辛未 5.	縦紙	1通	半頭三沢青十郎を大半頭役とすることについて 願書 田之口村目代試補尾崎愛三郎・同里正尾崎左太郎→宛名なし	
38-19-2	書上	未 5.	縦紙	1通	半頭三沢青十郎を大半頭役とすることについて 願書 田之口村目代試補尾崎愛三郎・同里正尾崎左太郎→宛名なし	
38-20	丑よる 塩青通 岡崎屋	丑 4. 14 ~寅 12. 6	美・横半折	1冊		表紙に「志賀屋義」とある
38-21	〔尾崎旦那宛筆海書状〕	年末詳 2. 22	横漣紙	1通	古濱屋へ預けた金・質物について	

表紙に「誌賀屋様」とある

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

38-22	覚（居宅建具敷物売渡代金について）	明治3. 9. 晦日	横切紙	1通	田之口岡崎→大熊おちる	
38-23	〔尾崎岩治宛藤助はかき〕	年末詳 8. 15	はかき	1通	児島郡田之口港へ寄港することについて	
38-24	〔京絵図〕	天保4.		1枚	京三条通寺町西へ入北側 京区問屋 竹原好兵衛板 皇都池田東籬亭考正 同中村有樂斎画図 田原十兵衛彫	31.7×45.5(cm) 吊物
38-25	〔白紙〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
38-26	〔下書〕			1纏め〔2通		一纏め：38-26-1～2 重ねて巻き込まれている
38-26-1	〔下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	「芳墨恭拜見仕候」とのみ記されている	
38-26-2	〔下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	〔如仰〕〔如仰如仰春寒〕「芳墨恭拜見仕候」と記されている	
38-27	〔書状〕			1纏め〔2通		一纏め：38-27-1～2 重ねて巻き込まれている
38-27-1	〔尾崎菊四郎書状〕	年末詳 1. 16	横切紙	1通	お鶴の消息と嫁因の整ったことについて	
38-27-2	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通		38-27-1の下書と思われる
38-28	〔伊勢藩関係書類〕			1括り〔3通〔1冊		紙差一括り：38-28-1～4
38-28-1	〔献立書付〕	年月未詳 29～30	横断紙	1通	29日と晦日の献立	
38-28-2	明治七年日十二月十五日 伊勢講案内書	明治7. 旧2. 15	横断紙	1通	上店4人他人数勘定書付 合計八十三人	
38-28-3	〔屋号・人名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	上店・太物店・三沢・中屋也1名	
38-28-4	明治七年日正月 伊勢講心覚 尾崎蔵	明治7. 旧1.	半・横半折	1冊		
38-29	〔市政関係書類〕			1纏め〔3通		一纏め：38-29-1～3 折り込まれていた
38-29-1	書上	年月日未詳	横断紙	1通	田之口本半頭三沢清十郎を大判頭役とすることについての願書 村役人一宛名なし	
38-29-2	〔第三十八区戸長名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	小区ごとに戸長名を書付けたもの	
38-29-3	〔出頭要請書〕	年末詳 5. 30	横断紙	1通	来レ三十一日午前十時に会議所へ出頭するようにとのこと 柳田村佐々井桂太郎一第三十八区田之口本藤皮永造・同尾崎千賀八・弓網村高田澤次郎因の嶋三つノ庄作太郎養子のことについて	
38-30	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
38-31	〔酒造業関係書付〕			1括り〔5通		紙差一括り：38-31-1～5
38-31-1	〔尾崎田之口村酒造人新酒醸造願一付書付〕	明治6. 10.	横断紙	1通	酒造人一なし	罰紙
38-31-2	〔尾崎田之口村酒造人新酒醸造願下書〕	年月日未詳	横切紙	1通		
38-31-3	〔尾崎愛三郎妻取一付書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	戸長堀尾貞次郎・副戸長尾崎左太郎当	
38-31-4	乍認奉願	午. 12	縦紙	1通	商法組立による加入命令拒否願について	
38-31-5	〔下書〕	年月日未詳	横断紙	1通	田之口本菊四郎一裔社役人商法組立による加入命令拒否願（38-31-4）の下書	前次
38-32	明治五年申年より 祝事取遣帳 尾崎	明治5.	半・横半折	1冊	年賀祝物の取遣い等について	
38-33	明治三庚午春正月吉辰五日 太田氏の婚禮蓄記録 尾崎氏	明治3. 1. 5	半・横長	1冊		
38-34	〔お菓子カ〕			1つ		包み紙あり
38-35	午正月ノ幡屋ガ弓請飲聴禮酒吉記	午. 1.	横切紙	1通	送った家を書上げたもの	
38-36	〔浦・舟役関係書付〕			1括り		紙差一括り：38-36-1～4

38-36-1	覚（浦御先触・浦々受印受取について）	卯 7. 26	横断紙	〔4通 1通	引綱喜作→田ノ口役人	
38-36-2	〔先触〕	卯 7. 20	横断紙	1通	隠岐島からの流人指置の舟について 市川朝台・横山辰之助→なし	
38-36-3	覚（管物代等請取について）	卯 7. 9	横断紙	1通	古濱屋正右衛門→田之口村役人	
38-36-4	覚（船運上銀出につき雛形）	年月日未詳	横切紙	1通	何村何役→舟手・用所・奉行	
38-37	〔書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	大熊口宅売り渡しについて	
38-38	〔金子書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	かんぞう（甘草）代の入用と伊勢参宮の入用	
38-39	〔醬油取関係書類〕			1括り 〔1通 1纏め〕		紙差 括り：38-39-1~2
38-39-1	後正	明治7. 11. 25	縦紙	1通	醬油代取所解除について 大阪西大組第九区阿波座下通一丁目上田伊右衛門→備前児島田ノ口尾崎菊四郎・愛三郎	〔無印証書紙 岡山県管下〕の記載のある野紙使用
38-39-2	〔醬油取関係書類〕			1纏め 〔4通		一纏め：38-39-2-1~4 重ねて巻き込んである
38-39-2-1	〔下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	醬油取所の義和解除についての「書付指入」と「後正」の下書	
38-39-2-2	覚（醬油代金・運賃貸付金勘定について）	卯 9. 11	横切紙	1通	助松屋伊右衛門→備前田ノ口岡崎屋	
38-39-2-3	覚（醬油代金・利足勘定について）	年末詳 11.	横切紙	1通	助伊→備前田ノ口岡崎屋菊四郎・愛三郎	
38-39-2-4	後正	明治7. 11. 25	横断紙	1通	醬油取所解除についての後正の下書 大阪可楽屋→備前田ノ口尾崎菊四郎・愛三郎	
38-40	紙差	年月日未詳		23本		
38-41	〔尾崎菊四郎・平野屋成台間書状〕			1括り 〔5通 1纏め 1包〕		紙差 括り：38-41-1~7
38-41-1	口上	年月日未詳	横切紙	1通	毎年受取の米を今年お正米で受取ることについて	
38-41-2	〔家賃并地子滞納により店引渡し願書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
38-41-3	口上	壬申 10. 25	横切紙	1通	毎年切手で受取の米を今年お正米で受取ること 店引渡しの要求について 岡崎屋菊四郎→平野屋成台	
38-41-4	〔尾崎菊四郎宛平野屋成二書状〕	年末詳 3. 7	横断紙	1通	店引渡し要求への返答について	包紙あり（包紙上書） 尾崎菊四郎様 平野屋成二 御報急用書
38-41-5	〔尾崎菊四郎宛平野屋成二書状〕			1包 〔2通		包紙 括り：38-41-5-1~2 包紙あり（包紙上書） 尾崎菊四郎様 平野屋成台 要用（端裏書） 尾崎菊四郎様 平野屋成二 要用
38-41-5-1	〔尾崎菊四郎宛平野屋成二書状〕	申 12. 31	横切紙	1通	店引渡し要求用捨願について	
38-41-5-2	〔尾崎菊四郎宛成台書状〕	壬申 12. 31	横切紙	1通	住居引渡し延引願について	
38-41-6	〔菊四郎宛成台書状〕	年末詳 12. 29	横断紙	1通	住居引渡し要求への返答について	包紙あり（包紙上書） 尾崎菊四郎様 平野屋成台 貴下御答書
38-41-7	〔平野屋成台宛岡崎屋菊四郎書状〕			1纏め 〔6通		一纏め：38-41-7-1~6

38-41-7-1	〔平野屋成治宛岡崎屋菊四郎書状〕	西 4. 4	横切紙	1通	家月渡し要求に関する交渉について	
38-41-7-2	覚（家賃値段の算用について）	年月日未詳	横切紙	1通		
38-41-7-3	〔平野屋成治宛岡崎屋菊四郎書状空〕	明治5. 12. 27	横切紙	1通	店月渡し要求について 今年分の私米受取についての明治五年十二月九日の覚書口	
38-41-7-4	口上	年末詳 3. 28	横切紙	1通	家賃地子米掛合のことについて 岡崎屋菊四郎→平野屋成治	
38-41-7-5	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	地子・家賃米こ米こて貰いたいとの願について	
38-41-7-6	口上	壬申 10. 25	横切紙	1通	毎年の米を正米こて受け取ることにについて 家賃・地子米帶納こつき店月渡しについて	（端裏書）〔平野屋成治兼岡崎屋菊四郎 用事〕
38-42	〔山形魯平宛菊四郎・改二郎書状〕	年末詳 12. 13	横切紙	1通	年貢米進分の拝借金請取について	
38-43	道中をばえ	年末詳 7. 11 ～8. 9		1冊	尾道へ下る際、薬種仕入その外往反雑用について	16.8×8.0(cm)
38-44	清和院様上店へ御成之節 財器移宅お取立之覚 明治三年四月十七日	明治3. 4. 17	横切紙	1通		
38-45	〔包紙〕	年月日未詳		1枚		包紙あり（包紙上書）「奉備御茶易仕」「一金老朱 田中屋」と書付あり
38-46	〔村々村議者への通達書付〕	年末詳 4. 24	縦紙	1通	貞次郎→組合里正中	
38-47	書上	辛亥 2.	縦紙	1通	田之口村の定一郎・清十郎・五三次の3人を肝煎役としたいとの願について 田之口村目代式補愛三郎・同里正佐太郎→大里正堀尾貞次郎	
38-48	乍恐奉願	午 12.	縦切紙	1通	商社組立による加入命令拒否願について 田之口木槩四郎→商社役人	包紙あり（包紙上書）「上田之口木槩四郎」
38-49	〔包紙〕	年月日未詳	縦切紙	1枚		包紙には「むしおろし」の服用法や販売者等が記されている（備考）
38-50	〔受取・返済金額書付〕	未 4. 28	横切紙	1通		紙差 括り：38-51-1～5
38-51	〔酒造・醬曲醸造関係書類〕			1括り〔5通〕		
38-51-1	奉願上	辛未 9.	縦紙	1通	酒造許可の要求について 児島郡田之口村尾崎久五郎→商社用所	包紙あり（包紙上書）「商社願書 田ノ口菊四郎 久五郎」（奥書）「酒造許可司小川村岡省吾」（奥書）「田之口村里正尾崎左太郎」
38-51-3	〔酒造米高書付〕	未 10. 6	横切紙	1通	児島郡田之口村拓倉幸太郎の酒造米高の内訳を記したもの	
38-51-4	〔酒造米高書付〕	辛未 10. 6	横切紙	1通	児島郡田之口村尾崎久五郎の酒造米高の内訳を記したもの	
38-51-5	〔村々里正宛堀尾貞次郎書状〕	辛未 10. 22	横切紙	1通	醬曲造朱式改訂による尾崎菊四郎他3名の納税額に関する商社よりの達書について	
38-52	〔書状〕	年月日未詳	縦切小切	1通	心付に対する礼 役義赦免の願 出の件について	宛名・差出人不明
38-53	借用申金之事	明治2. 12.	縦切紙	1通	鴨方藩矢次権大→宛名なし	罫紙
38-54	〔括り文書〕	年月日未詳				開封せず

38-55	紙差	年月日未詳		1本		
38-56	白紙	年月日未詳	縦切小切	1枚		
38-57	紙差	年月日未詳		1本		
38-58	金銭書付			1括り 〔6通		青い紙紐一括り：38-58-1～6 付の紙あり「神酒日五月廿日」明治八亥伊勢藩
38-58-1	金銭書付	年末詳 11. 24	横切紙	1通	十二社寄附代・伊勢参宮代等	
38-58-2	金銭書付	年末詳 11. 12	横切紙	1通	十式番受取金	
38-58-3	金銭書付	年末詳 10. 1	横切紙	1通	伊勢藩首代の渡金	
38-58-4	金銭書付	年末詳 11. 1	横切紙	1通	伊勢藩首代の渡金・小川ヶ関物品場賃	
38-58-5	金銭書付	年末詳 11. 8	横切紙	1通	石工砦への渡金	
38-58-6	金銭書付	年末詳 9. 24	横切紙	1通	油代・伊勢藩取替金等	
38-59	書付	（年末詳 3. 25）	横切紙	1通	開拓之義に関する今田屋の返答について	
38-60	差入置候一札之事	年月日未詳	横綴紙	1通	戸口帳入帳願書の雛形	
38-61	商業関係書類			1括り 〔2通		紙差一括り：38-61-1～2
38-61-1	御断書上	辛未 10.	縦紙	1通	菊四郎持病の為、千賀八を代人とすることについて 田之口村目代試補尾崎愛三郎一商社用所	（帯封上書）「御断書上」 （帯封裏書）「尾崎田ノ口村」 （端裏書）「商社御用所」
38-61-2	覚（田之口村菊四郎醬油告勘定について）	辛未 10.	横綴紙	1通	手口	
38-62	〔本数勘定書付〕	未 1. 16	横綴紙	1通		
38-63	〔のし飾り〕	年月日未詳		5枚		包紙あり（包紙は文書の反故を使用）
38-64	白紙	年月日未詳	縦切小切	1枚		
38-65	薬	年月日未詳		1包 〔2袋		（袋上書）「ふくひやう妙薬」 薬であるため纏めて1袋に入れた
38-66	書状			1括り 〔2通		紙差一括り：38-66-1～2
38-66-1	田ノ口尾崎旦那宛筆毎圭三郎書状	年末詳 閏0. 28	縦紙	1通	借銀返済返りの理由について	包紙あり（包紙上書）「田ノ口尾崎旦那様 備中百鳥ヶ端筆毎圭三郎 尊下」 （包紙裏書）「閏十月廿八日」 （端裏書）「奥岡崎屋様 小田内古濱屋 貴報」 封印の下に書付あり「略御免可被下候」
38-66-2	岡崎屋宛古濱屋書状	年末詳 10. 24	横綴紙	1通	筆の毎圭三郎一条に関する返答について	紙差一括り：38-67-1～3
38-67	書状			1括り 〔2通 〔1枚		
38-67-1	書状	午 8. 25	横綴紙	1通	紛失した数帳面の再探察依頼について	
38-67-2	尾崎父上宛小川丈太郎書状	年末詳 12. 26	横綴紙	1通	借用銭返済について	
38-67-3	附紙	年月日未詳	横切紙	1枚	「小川氏書面岡田屋へ歟並書出帳催促書状遣申候分扣 未十二月分 岸上元吉屋敷年貢先方書付参り分」	
38-68	くくり紐	年月日未詳		1本		
38-69	金子書付	申 1. 11	横切紙	1通		
38-70	口上	年末詳 11. 5	横切紙	1通	大熊売捌之義に関する塩田屋への古米算	

38-71	諸書類 一括			1括り 20通	用内勘依頼について 敬八郎→岡崎	紙差一括り：38-71-1~20
38-71-1	覚（金五両受取について）	午 1. 10	横漣紙	1通	塩田屋→本家岡崎屋	
38-71-2	午二月二日米麦表数千賀之介御改	午 2. 2	横漣紙	1通		
38-71-3	〔人別麦升数書付〕	年月日未詳	横漣紙	1通	糸藏・平長・米政他21名	
38-71-4	〔尾崎菊四郎宛小川讓太郎書状〕	年末詳 2. 11	横漣紙	1通	依頼の大工を雇用することに関して大工の都合により今月二十五日まで延びることについて 百姓は農業に励み心得書をしないようにとのこと 麦方・開墾方・民政局浮金拝借等の百姓の借金返済について 千賀之介・愛三郎の変名について	包紙あり（包紙上書） 〔尾崎菊四郎様 小川讓太郎 尊下 要用書〕
38-71-5	巳九月御触書写	巳 9.	横漣紙	1通	管内強盗徘徊し良民を苦しめているので、非常仕格の取置をもって強盗入込の節は発泡を許可する等、強盗対策に関連する触書	
38-71-6	〔変名之義二付書付〕	年月日未詳	横切紙	1通 (2枚)		
38-71-7	御触書写	午 2.	横漣紙	1通	米屋・右太郎・おさよ他7名	38-71-8は2枚を重ねて折っている
38-71-8	〔人別升数書付〕	年月未詳 5~17	横切紙	1通 (2枚)	上村すみ・利生辰右衛門・仲屋・池吉・九十郎	
38-71-9	〔人別米俵数書付〕	巳 1. 21 ~午 1. 29	横切紙	1通	仲屋・お石・北屋助八	
38-71-10	〔人別米・麦代銀勘定書付〕	午 1. 6~13	横切紙	1通	製菓を差し上げることにについて	
38-71-11	〔尾崎菊四郎宛難皮次郎書状〕	年末詳 2. 15	横漣紙	1通		（端裏書） 〔尾崎菊四郎様 難皮次郎 貴下〕 封印の下に書付あり 〔御免可被下候〕
38-71-12	明治三庚午とし田仲屋帳面持参披見致し申候与取口置申候	明治3. 3. 3	横切紙	1通	貧者への金子貸付願書と「貧者助替賦帳」の写し	
38-71-13	口上書	午 3. 12	横漣紙	1通	麦売却値段并買手について 岡崎屋菊四郎→大判頭左太郎	
38-71-14	覚（白米代銀勘定について）	巳 12. 8	横漣紙	1通	池田屋吉兵衛一名主	
38-71-15	申定	午 2.	横漣紙	1通	世上不穏、強盗数多徘徊のため夜廻り当番十一組編成について 彼易一宛名なし	
38-71-16	〔菊四郎宛理左衛門書状〕	年末詳 3. 27	横漣紙	1通	武八郎厄介の礼として、さほん・きんかん進呈、単羽織送りについて	
38-71-17	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	「一 白ちやふる敷せんとふこかし」	
38-71-18	〔岡崎屋河家宛敬八郎書状〕	年末詳 3. 20	横切紙	1通	加地子米取立の件に関する出張要書について	（封筒上書） 〔田之口村岡崎屋御両家様 曾木敬八郎 要用急ぎ〕
38-71-19	午早春節向初五日 借中が嫁受諸村柳家が借用手控	年月日未詳	横漣紙	1通	金屏・火鉢・茶釜等	
38-71-20	明治二年つちのとのミ乃天保壬寅元暦	明治元	縦漣紙	1通	降屋大匠板 口曆所大坂内平野町神明前 松浦善右衛門	刷物
38-72	薬品関係書類			1括り 〔3通〕 〔1括り〕 〔1纏め〕 〔仮1冊〕		紐一括り：38-72-1~6
38-72-1	覚（代金勘定帳）	午 12.	半・横長	仮1冊	志の屋弥太郎→岡崎屋	

38-72-2	薬品関係書付			1纏め 〔3通 1通		38-72-2-1から38-72-2-2～3 を含む
38-72-2-1	薬名書付	年月日未詳	縦切小切	1通		38-72-2-2・38-72-2-3を包 んでいた
38-72-2-2	覚（薬品調合の方法について）	年月日未詳	縦切小切	1通		38-72-2-1に包まれる
38-72-2-3	りひやう禁物	年月日未詳	横切紙	1通	さけ・甘さけ・みそ汁・やきさかな・あ づき・ねぶた類・たまご・あめ・ぎやう せん 当古堂宛名なし しかや宛名なし	刷物 38-72-2-1に包まれる
38-72-3	覚（替銀書付について）	年末詳 9. 21	横切紙	1通		
38-72-4	薬品関係書類			1括り 〔2通		紙縫一括り：38-72-4-1～2 （紙縫上書） 和太沼殿 薬 伝去
38-72-4-1	薬品書付	年月日未詳	横切紙	1通		〔帯江文造屋利病新法薬の御 座候〕と書付あり 付紙あり
38-72-4-2	薬品書付	年月日未詳	横切紙	1通	ぬりめ薬で使用する薬品の書付	
38-72-5	諸品代銀書付	年月未詳 20～26	横切紙	1通	下女給金・薬代・土倉講代等	くくり紐あり
38-72-6	覚（売上銀勘定について）	申 3. 21	横切紙	1通		
38-73	暦・占い等吉凶に関する書付			1括り 〔16通 16枚		紐一括り：38-73-1～18
38-73-1	〔出生日・氏名・氏神書付〕	明治5. 5. 12	縦紙	1通	尾崎菊四郎他4名の出生日、氏名と氏神 の書付	
38-73-2	〔おみくじ〕	年月日未詳	縦切紙	1通	第卅八半吉のおみくじ	「田井慈照庵」の書付あり 刷物
38-73-3	諸事吉凶書	（未 3. 17）	横切紙	1通	建設・縁談等の吉凶を記したもの 「右 改 順政亭」とある	
38-73-4	幽簡	年月日未詳		15枚		15枚の幽簡がシラバラにびよ っていた為SILティッシュで 包む
38-73-5	〔暦関係書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	日付・曜日・干支等の記載がある	
38-73-6	〔町立御宮〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
38-73-7	〔俳句書付〕	年月日未詳	横切紙	1枚	俳句一句	
38-73-8	〔俳紙〕	年月日未詳		1通	「金吉両」と書付けてある	3.7×14.0(cm) 赤い熨斗の印あり
38-73-9	〔和歌書付〕	年月日未詳	横切紙	1枚	和歌一首	
38-73-10	〔和歌書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	和歌二首	前次
38-73-11	〔暦関係書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	三隣亡についての記載あり	
38-73-12	〔金子書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
38-73-13	新日暦地較表・時辰表	明治6.	横切紙	1通	1月から12月までの暦地較表 時辰表等	
38-73-14	〔書付〕	明治5. 3.	横切紙	1通	「明治五年申三月吉日 奉拜し児島八十 八ヶ所為報恩謝トク也 同郡田之口村岡 崎屋おたけ」	裏に「忍思恩 ^{しのおもいうまん} 」の文字あり （ふりがなあり）
38-73-15	〔宅地建設に関する吉凶判断依頼書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
38-73-16	〔おみくじ〕	年月日未詳	縦切紙	1通	第四吉のおみくじ	「諭加山御隠講中」の書付あ り
38-73-17	〔書付〕	年月日未詳	縦切小切	1通	用場・十二銭半・旧課金・相応堂・助教 書上・掲書書替等	前次
38-73-18	〔書付〕	年月日未詳	縦切紙	1通	「静以修身儉以養徳」と書付けてある	
38-74	〔代金書付〕	申 3. 21	横切紙	1通	ちぬ・目瓦・薙代等	

38-75	紙差	年月日未詳				
38-76	寛永通宝	年月日未詳				
38-77	〔お守り〕	年月日未詳		3枚	三井寺お札1枚 大元明王お守り1枚 呪文1枚 嘉市・水島先生	SILティッシュで包む 3枚のお守りが袋に入っている
38-78	銀札借用願書付	年末詳 7. 12	縦切紙	1通		
38-79	〔荒改算用金勘定書付〕	明治7. 旧12	横断紙	1通		明治7年12月改 とあり
38-80	〔大熊居宅売渡金受取覚一括〕			1括り 〔2通〕		紙差一括り：38-80-1～2
38-80-1	覚（金札受取について）	明治3. 9. 晦日	横断紙	1通	大熊居宅を樹左衛門へ売渡代金金札五拾両受取のこと 大熊千恵→岡崎屋	38-80-2と同内容
38-80-2	覚（金札受取について）	明治3. 9. 晦日	横切紙	1通	大熊居宅を樹左衛門へ売渡代金金札五拾両受取のこと 大熊ちへ→岡崎屋	38-80-1と同内容
38-81	〔借用金札書付〕	申 3. 21	横切紙	1通	申三月二十一日に金札三歩一朱を借りた とのこと	宛名・差出人不明
38-82	〔送り先別数量書付〕	年月日未詳	横断紙	1通	送り先と数量（送った物の名なし） 送り先は岡山・上村・利生・下津井・味野等	
38-83	差入置御議定事	明治2. 6.	縦紙	1通	醬油対と借用金利息について 備前児島郡田ノ口村岡崎屋菊四郎・大坂安治川南二丁目証人芝田屋貞作→大坂毎朝川町助松屋伊右衛門・伏見上間屋町丹波屋孫兵衛	
38-84	覚（貸付銀利息勘定について）	年月日未詳	横切紙	1通		
38-85	覚（銭勘定書附）	年月日未詳	横切紙	1通		
38-86	〔人別払表数勘定書付〕	年月未詳 18	横断紙	1通	用場→宛名なし	
38-87	覚（屋敷年貢代銀支払について）	年月日未詳	横断紙	1通	湊元→岡崎屋旦那	
38-88	覚（借用金勘定について）	文久元 7.	横切紙	1通		
38-89	〔献立書付〕			1纏め 〔2通〕		一纏め：38-89-1～2 重ねて折りたたんであった
38-89-1	献立	年月日未詳	横断紙	1通	料理の献立	
38-89-2	献立	年月日未詳	横断紙	1通	料理の献立	
38-90	覚（代銀書取について）	年末詳 9. 15	横切紙	1通	尾原玄畑屋→岡崎屋	
38-91	紙差	年月日未詳				
38-92	覚（三沢青十郎辨頭役任命願について）	辛未 4.	横切紙	1通		
38-93	覚（銀子勘定について）	年月日未詳	横切紙	1通		
38-94	〔書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	婚姻について	
38-95	覚（金銀札勘定について）	午 6. 29	横切紙	1通	浜加地子代受取・赤染色場代・豆かうじ代等支払 奥小次郎・小田内忠吉・小田内元吉他7名	
38-96	〔人名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
38-97	〔金受取書付〕			1纏め 〔2通〕		一纏め：38-97-1～2 重ねて折り込んでいる
38-97-1	覚（金受取について）	申 12	横断紙	1通	浜野屋→おく岡崎屋・岡田屋・新屋	
38-97-2	〔金受取状〕	年月日未詳	横切紙	1通	〔半兵衛・吉両・右之通造→受取申候とある	
38-98	永代売渡し申田畑之事	年月日未詳	縦切紙	1通		後欠
38-99	〔扶持米勘定書付〕	明治3.	横切紙	1通	菊四郎・佐太郎の扶持米書上 用場→岡崎屋	

38-100	覚（算用掛紙）	年月日未詳	横切紙	1通	銀高書上（内容不明・下書） 三四郎・弁治郎・小治郎他8名	紙差一括り：38-102-1～3
38-101	〔人別不足米・麦書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
38-102	〔塩兵衛系書類〕			1一括り 〔3通		
38-102-1	〔米数勘定書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	米立物・車別書仁口等 田中屋塩兵衛経営費用等の勘定	
38-102-2	覚（金銭勘定について）	未 4. 20 ～7. 12	横切紙	1通		
38-102-3	〔塩代金勘定書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	「中辺藤五郎政」とある 出行日・方角 ・荷物等についての書付 「一銭札廿目 氏神様へ守札四人前ニ申 七月五日用場へ出す」とある	
38-103	〔出行関係書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
38-104	〔書付〕	申 7. 5	横切紙	1通		
38-105	覚一括			1一括り 〔2通	紙差一括り：38-105-1～12 重ねて巻き込んでいる	
38-105-1	覚（酒代・代銀受取について）	午 1. 8	横切紙	1通		
38-105-2	覚（かれい・にし他の代銀受取）	年末詳 1. 5	横切紙	1通	下ひらおももの屋→上 周治→岡崎屋 献立・祈願文・和歌の書付 那物碗・膳・箸・小皿他諸物品書付 いせえび・あなご・雑魚他十二品 いせえび・玉子・あなご他十六品 大ちぬ・あなご・もたこ他八品 周二→ 上 せり・からし他二品 沢田屋清作→上 石のり・するめ他十三品 沢田屋清作→ 上 大ちぬ・ぼら・油目他五品 周二→上 あなご・ぼら他八品 山犬→たの口周次 こふたけ・大くねい・れんこん他十八品 同村目代・同里正→大里正堀尾貞次郎 屋敷年貢八升七合五勺、代銀三拾七匁老 分五厘 元吉→岡崎屋旦那	右肩に丸印があるものもあり
38-105-3	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
38-105-4	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
38-105-5	覚（諸品数量書付）	年月日未詳	横切紙	1通		
38-105-6	覚（諸品数量書付）	年月日未詳	横切紙	1通		
38-105-7	覚（諸品代銀受取について）	年末詳 1. 9	横切紙	1通		
38-105-8	覚（諸品代銀勘定書付）	午 1. 9	横切紙	1通		
38-105-9	覚（諸品代銀勘定書付）	午 1. 4	横切紙	1通		
38-105-10	覚（諸品代銀受取について）	年月未詳 13	横切紙	1通		
38-105-11	覚（諸品代銀受取について）	午 1. 5	横切紙	1通		
38-105-12	覚（諸品数量書付）	年月日未詳	横切紙	1通		
38-106	〔年貢算用書付〕	明治3. 12	横切紙	1通		
38-107	〔村方册預役任命願書下書〕	辛未 2.	横切紙	1通		
38-108	〔屋敷年貢代銀書付〕	酉 2. 1	横切紙	1通		
38-109	紙差	年月日未詳			SILティッシュで包む	
38-110	紙差	年月日未詳				

◆◆◆ 〔箱39〕 39-1～39-11 ◆◆◆						
39-1	昭和十七年一月売り掛代金書付	昭和17. 1.		1冊		25.0×17.0(cm) 罫紙 厚紙表紙付 本の間、計算等を記した用紙 が挟まれていた（2枚） 中に挟み込みの紙が1枚あり （落書き等を記す） 刷紙 （内田大輔蔵吉田樓所持） 刷紙 著者は岡山県土族定六 位西穀一、備前国岡山区7番 町3番屋敷 編輯者は岡山県 土族芳本鉄三郎 出版者は岡 山県平氏武内弥三郎
39-2	刻正 孟子 再刻後編點 二	年月日未詳	半・豎	1冊		
39-3	薇山分稿 完	明治16. 12. 7	半・豎	1冊		

39-4	国史通解 稻垣千穎著 卷一	明治1. 6.	半・豎	1冊	国史を平易にしたもの 著者蔵板者稲垣千穎也8名 天皇の即位順を記す	罫紙 印刷 「共二巻」と表紙に記載
39-5	花たちばな 第三十六号	大正1. 4. 15		1冊	岡山県岡山高等女学校校友会の論説・美文・詩歌・消息	22.5×15.0(cm) 大正十一年四月十日印刷 大正十一年四月十五日発行 発行所岡山県岡山高等女学校校友会 中に地目変換届が1枚挟まれていた
39-6	大正参年 地子帳 好花亭	大正3.	半・豎	1冊	土地の広さと地価等を記す	
39-7	明治四十四年冬調製 明治四十五年分ヨリ此帳ヲ用ユ 此年七月三十日故元大正元年トナル 地子帳	明治4. ～大正元	半・豎	1冊		
39-8	躰付討 箱根龍乃段 豊竹君太夫筆	明治43. 1. 15	半・豎	1冊	浄瑠璃本	背文字に「躰付討 箱根龍の段 六十四号」と書付あり 発行者千葉徳松 製本発売元大阪市久栄堂書店 (見返し内題) 「天保新刻 詩部碎金 京攝書林合梓 (中記) 「大坂書林 (跋文) 「安永五年丙申八月 信陽石作貞士韓謹誌 裏表紙に「吉田御物」とある 綴じに破損あり 刷紙 板元は「京寺町二条上ル丁井筒屋主兵衛板」 翻刻兼発行者千葉徳松 製本発売元大阪市久栄堂書店 背文字74号
39-9	詩部碎金 新刻	安永5. 8.	半・豎	1冊	詩語を季節ごとに記す	
39-10	さるみの坤 (猿蓑集巻之五)	年月日未詳	半・豎	1冊	松尾芭蕉の歌を記す	
39-11	四書房合梓 平治住家段 鈴鹿合戦勢州阿曾浦	明治43. 1. 15	半・豎	1冊	浄瑠璃本	
◆◆◆ [箱40] 40-1～40-17-2◆◆◆						
40-1	喜右衛門殿江銀子取替証文平敬八千 [] 通	文政7. 10. 晦日 ～天保2.	横切紙	1纏め [3丁]	喜右衛門の借主となっている銀子借用証文の写し 「銀子取替貸通」の題もあり	虫損甚し 纏まっていた為SILティッシュで包む 表紙に「表屋喜右衛門殿」とある
40-2	文政八年酉十二月 銀子取替貸し通 岡崎屋陸次郎	文政8. 12.	美・横長	1冊		虫損やや甚し (奥書) 「道口名主俊之助・同次郎太郎・田之口本名主半次郎」 紙縫一括り：40-5-1～2
40-3	借用申錢之事	天保8. 5. 4	豎紙	1通	借主岩右衛門・同和右衛門・陸次郎 油稼米借用について 備中山南道口三吉・証人判頭安右衛門→見附田之口村陸次郎	
40-4	指入申証文之事	天保2. 5.	豎綴紙	1通		
40-5	[金銀受取書類]			1括り [2通]		
40-5-1	覚 (輪取替金受納について)	慶応3. 4. 2	横綴紙	1通	瑜加山納所→田ノ口村五人与頭菊四郎	(端裏書) 「慶応三丁卯受取書」 虫損甚し (端裏書) 「慶応三丁卯受取書」 紙紐一括り：40-6-1～32
40-5-2	覚 (専言講金受納について)	慶応3. 4. □	横切紙	1通	瑜加山納所→田ノ口村菊四郎	
40-6	[証文類]			1括り [32通]		
40-6-1	覚 (借用銀返済について)	丑 2. 23	横切紙	1通	福田持太郎→田之口岡崎屋菊四郎	
40-6-2	覚 (米借用について)	年末詳 8. 29	横切紙	1通	藤五→岡崎屋	
40-6-3	覚 (新米借用について)	丑 4. 29	横切紙	1通	岡平次郎→岡崎屋	
40-6-4	添証文之事	天保9. 3.	横切紙	1通	田地売り渡し証文の添証文 売主・加判	

40-6-5	借用申錢之事	(文政2. 7.)	豎襖紙	1通	一岡山油町喜太郎・田之口村陸次郎 借主次助→陸次郎	(奥書)「半頭藤口」 (端裏書)「辰[]」 挟み込み文書あり 虫損甚し SILティッシュで包む (端裏書)「丑年切卯八分」
40-6-6	借用手形事	文化13. 12.	豎切紙	1通	上銀400目 借主卯八・証人市郎兵衛→ 陸次郎	(端裏書)「丑年切卯八分」
40-6-7	借用手形之事	文政9. 2.	豎切紙	1通	民吉→陸次郎	(端裏書)「返弁証文亥五月 切民吉分」
40-6-8	借用申錢之事	文政8. 7.	豎切紙	1通	借主要介・同人兵藏→陸次郎	(端裏書)「酉十一月切養介 分」 虫損甚し
40-6-9	福寿藏米糶り証文之事	年月日未詳	横襖紙	1通	下書	
40-6-10	覚(借用銀返済について)	寅 4. 10	横切紙	1通	福田寿太郎→田之口村菊四郎	
40-6-11	売ヶ年限売渡申田地之事	天明0. 12.	豎襖紙	1通	借主誰・証人誰→田之口村半次郎	(奥書)「名主誰」 虫損甚し 全文墨線にて抹消 (端裏書)「熊之介牛証文」
40-6-12	覚(田代借用について)	酉 7. 12	豎切紙	1通	熊之介→岡崎屋	
40-6-13	覚(銀札請受について)	寅 10. 3	横切紙	1通	川原村三嘉治・孫作→田之口村菊四郎・ 寄次郎	
40-6-14	借用証文之事	天明3. 7. 13	豎切紙	1通	借主五吉・半頭辰左衛門・半頭喜平次→ 陸次郎	(奥書)「名主半次郎 五人 組理門次郎」 (端裏書)「小田口吾吉当辰 七月廿日切」
40-6-15	覚(金子書付)	戌 12. 28	横切紙	1通	「お巻女が受取申候金書付分戌十二月廿 八日 下人仲藏取帰分」とある	
40-6-16	覚(借入金返済について)	戌 11. 晦日	横切紙	1通	福田寿太郎→田之口半次郎・菊四郎	
40-6-17	覚(福寿藏銀子借用について)	弘化3. 7.	横襖紙	1通	借主紋五郎・証人磯吉→福寿藏重中	(端裏書)「福寿藏」
40-6-18	借用藏銀之事	嘉永5. 8.	豎切紙	1通	伝三郎→弥藏	
40-6-19	借用手形之事	申 7.	豎紙	1通	借主二次郎→岡崎屋菊四郎	(端裏書)「賀見屋二次郎殿 申七月切手形」
40-6-20	借用申証文之事	弘化4. 1.	豎切紙	1通	借主八百吉→宛名なし	(奥書)「口入末吉」 (端裏書)「八百吉殿」
40-6-21	口上	文政9. 12.	豎切紙	1通	借銀の返済について 借主民吉→岡崎屋 陸次郎	
40-6-22	借用手形之事	午 1. 12	豎切紙	1通	12月返済 借主作之助・口入弥寿平→岡 崎屋菊四郎	(端裏書)「田中屋作之助分 午十二月限分」
40-6-23	十ヶ年限居屋敷借用請書之事	文政12. 1.	豎切紙	1通	借主六兵衛・同村公藏→畑主陸次郎	(奥書)「証人権藏・同祖父 七兵衛」 (端裏書)「井上松之介分」
40-6-24	借用申錢手形手形一札之事	文政13. 12.	豎紙	1通	雛形	
40-6-25	借用証文之事	安政6. 4.	豎紙	1通	■菊太郎→取次弥藏	
40-6-26	売渡申証文之事	嘉永7. 6.	豎切紙	1通	売主重衛門後家・加半・隼三郎・口入喜三 郎→与兵衛	(奥書)「名主大介」 (端裏書)「井ノ上重右衛門」
40-6-27	借用証文事	文政元 12.	豎切紙	1通	20日を七五銭で翌年の12月期限で返済 借主文七→岡崎屋	(端裏書)「卯十二月切申四 郎分」
40-6-28	岡崎屋弥藏宛保命酒々嘉平次書状	卯 7. 4	横襖紙	1通	金二両借用申込について	(端裏書)「岡崎屋弥藏様 宮 本嘉平次 急用書」
40-6-29	岡崎屋弥藏宛こはまや和久二書状	年末詳 12. 13	横襖紙	1通	金二両借用申込について	(端裏書)「岡崎屋弥藏様 内要用 古濱屋和久二」 封の部分に「咄掛免可被下

40-6-30	借用仕札之事	嘉永3. 12.	豎切紙	1通	米六俵の借用 借主熊吉・請人松次郎→本岡崎屋	候 と書付あり
40-6-31	借用申錢并質地証文之事	文政5. 7.	豎切紙	1通	借主文七・口入十右衛門→陸次郎	(奥書) 「名主右衛門」 (端裏書) 「戌七月切文七殿」
40-6-32	〔書付〕	天保4. 12.	豎切小切	1通	〔御印札写 居商売賀 肥し物類 天保十四年卯叶二月、児島郡田之口村菊四郎〕と書付けてある	
40-7	〔雑事書類〕			1括り 〔2枚 〔1通 1枚		糸一括り：40-7-1～3
40-7-1	〔品物書付〕	年月日未詳		1枚	菓子の包みによりついていた紙と思われる 〔極裏紅粉溜白羊羹〕	11.3×4.4(cm)
40-7-2	〔包紙〕	年月日未詳		1枚		包紙あり(包紙上書) 〔加持土砂〕
40-7-3	〔菊四郎宛喜作書状〕	年末詳 4. 3	横断紙	1通	利生より送られてきた書帳が半が押されていないため、半をもらうようにとのことについて	(端裏書) 「田之口菊四郎 引綱喜作 帳面在中」
40-8	〔雑書類〕			1括り 〔4通		紙差一括り：40-8-1～4
40-8-1	〔手習書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	文字の練習 〔濱苑〕等	左側面破損
40-8-2	〔数量書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	〔明石喜作〕とある	
40-8-3	覚(店名・数量書付について)	年末詳 3. 19	横切紙	1通	〔新中や五合〕 〔岡ノぶん五合〕等	
40-8-4	〔岡崎屋宛紺屋系之丞書状〕	年末詳 4. 8	横断紙	1通	濱屋等からの贈答品受納願、縁組手選丹について 尾道屋幸十郎の使者が持参した大庄屋からの金子算用書付に関する帳面取調依頼について 売上主村平十郎・世話人利兵衛→田ノ口村陸次郎・白尾佐介	虫損甚し
40-9	覚(由手紋材代銀受取について)	文政1. 10. 8	横切紙	1通		
40-10	〔貸付銀返済要求関係書類〕			1括り 〔7通 〔2枚		紙紐一括り：40-10-1～9
40-10-1	乍恐御敷奉申上候 口上	文政8. 3.	豎断紙	1通	田ノ口村喜右衛門への取替銀子貸付に関する返答について 陸次郎→村方役人中	虫損甚し
40-10-2	乍恐奉御願上候	文政12.	豎断紙	1通	田ノ口村喜右衛門への取替銀子貸付に関する返答について 下書	虫損甚し (端裏書) 「乍恐乍恐奉願口上」
40-10-3	乍恐御敷奉申上候 口上	天保3. 2.	豎断紙	1通	田ノ口村喜右衛門への取替銀子貸付に関する返答について	虫損甚し
40-10-4	〔包紙〕	寅		1枚		包紙あり(包紙上書) 「手形入 喜右衛門殿 寅年切」 後欠
40-10-5	乍恐御敷奉申上候	年月日未詳	豎切紙	1枚	田之口村喜右衛門への取替銀子貸付に関する返答について 下書	
40-10-6	乍恐御敷奉申上候 口書	天保3. 2.	豎断紙	1通	田ノ口村喜右衛門への取替銀子貸付に関する返答について 願上主陸次郎→村方役人中	(端裏書) 「〇方」
40-10-7	文政(マ) 十四年卯年カ 算用書付	文政14(天保2) . ～天保6.	横切紙	1通	卯年から末年までの貸付銀利息勘定について	
40-10-8	乍恐御敷奉申上候 口書	天保3. 2.	豎断紙	1通	田ノ口村喜右衛門への取替銀子貸付に関する返答について 陸次郎→村方役人中	

40-10-9 40-11	借用申銀子并質地証文之事 〔田地売買関係書類〕	文政7. 10. 晦日	豎紙	1通 1包 〔5通〕	下書	包紙一括り：40-11-1～5 包紙あり（包紙上書）「証文 壹通」 （包紙裏書）「早沖勝二郎地 （奥書）「中疇名主文兵衛・ 同藤戸村武一郎」 40-11-1に40-11-2～5が折 り畳んで挟まれていた （端裏書）「田之口菊四郎様 藤戸武一郎 要用」 40-11-1に挟まれていた 40-11-1に挟まれていた 40-11-1に挟まれていた 40-11-1に挟まれていた
40-11-1	売渡し田地証文之事	万延元 9.	豎綴紙	1通	売渡し代金 127両 売主沖新田村勝台郎 ・証人同村親興幸左衛門・同人田之口村 定台郎・中疇半頭多八郎→備前児島田之 口村櫛四郎 中疇地所売渡し証文奥書の都合通知	
40-11-2	〔菊四郎宛武一郎用状〕	（万延元）8. 11	横切紙	1通		
40-11-3 40-11-4 40-11-5	覚（田地代金銭受取） 覚（売渡田地代金五分半銀納について） 売渡し申田地証書之事	年末詳 9. 16 万延元 9. 6 文久2. 4.	横綴紙 豎紙 横切紙	1通 1通 1通	中疇名主文兵衛→田之口村櫛四郎 所ノ興除新田 代金 160両 売主下津井 村文十郎→田之口村櫛四郎	
40-12	〔田地売買関係書類〕			1包 〔仮1冊〕		包紙一括り：40-12-1～4 包紙あり（包紙上書）「売渡 し田地証文壹通」 （包紙裏書）「早沖金常地 虫損甚し」
40-12-1 40-12-2 40-12-3	覚（人別反数・預ケ俵数・米俵数・歩合について） 覚（田地反数・高・物成・定米について） 売渡し田地証文之事	年月日未詳 年月日未詳 安政7. 1.	美・横長 横綴紙 豎綴紙	仮1冊 1通 1通	横吉・幸七・善兵衛・清八分 弁太郎・和平・卯吉・源吉・新吉 売主沖新田村常助・甚七・田之口村定吉 ・中疇半頭平衛→児島郡田ノ口村櫛四 郎・寄次郎 中疇名主勝左衛門→田之口菊四郎・寄次 郎	（奥書）「中疇名主勝左衛門 同藤戸村武一郎」
40-12-4	〔五分半金書付〕	安政7. 1. 20	豎綴紙	1通		
40-13	〔証文一括〕			1一括り 〔51通〕 〔2包〕 〔1枚〕 〔1纏め〕 〔1一括り〕		紙差一括り：40-13-1～56 紙差をかえてSILティッシ ュを紐状にして括る
40-13-1 40-13-2	借用申銭之事 借用申証文之事	嘉永2. 12 天保3. 12. 晦日	豎紙 豎切紙	1通 1通	百拾目の借錢の事 借主菊次郎→櫛四郎 西田の上下田を担保こ 200目を借用 小 兵衛・磯次郎→陸次	（端裏書）「喜九次郎殿」 （奥書）「名主半次郎」 （端裏書）「坂小平分已十二 〔月切〕」 （奥書）「名主徳藏」 虫損甚し 解売一部不能 一纏め：40-13-4-1～2 重ねて折りたたまれていた （端裏書）「小田口定右衛門 年貳証文 虫損甚し」 （奥書）「名主半次郎」 （端裏書）「庚己六月切 小 田口定右衛門」 虫損甚し
40-13-3	借用申金子之事	天保6. 7.	豎切紙	1通	弓綱村掬五郎→田ノ口村陸次郎	
40-13-4	〔借用証文〕			1纏め 〔2通〕		
40-13-4-1	借用申銀子之事	嘉永元 □	豎紙	1通	借主定右衛門・日藤八→櫛四郎	
40-13-4-2	借用銀子并質地証文之事	天保2. 6.	豎紙	1通	借主定右衛門・口入竹三郎→弥藏	
40-13-5 40-13-6	覚（金子拾兩借用について） 永代売渡申家屋鋪并山屋証文之事	巳 3. 文政1. 9.	横切紙 豎綴紙	1通 1通	福田村俊次郎→田之口村櫛四郎 紋左衛門・左平・証人菊次郎→陸次郎	（奥書）「名主兼右衛門」 （端裏書）「永代証文 紋左

40-13-7	添証文一札之事	弘化2. 8.	晦日	豎襖紙	1通	下々畑・山屋根・家・長屋永代売渡について 借受主紋左衛門・証人矢左衛門→岡崎屋陸次郎	衛門 虫損甚し
40-13-8	借用手形之事	嘉永2. 5.		豎紙	1通	金二両借用について 借主小三郎・証人金五郎・同熊吉・菊四郎	〔端裏書〕「当酉十二月返済小三郎分手形」此分新株也返済之上不去候 虫損甚し
40-13-9	借用申銀子之事	弘化2. 12.		豎紙	1通	借用熊之介・加半藤次郎→岡崎屋菊四郎	〔奥書〕「名主半次郎」
40-13-10	借用申銀并質物証文之事	天保7. 8.		豎襖紙	1通	借用七左衛門・口入弓綱村初五郎→陸次郎	〔端裏書〕「岸上熊之助殿」 〔奥書〕「名主半次郎」 〔端裏書〕「小田之口七左衛門証文」〔端裏書〕「小田之口七左衛門分」
40-13-11	借用申錢并質物証文之事	嘉永元 11.		豎襖紙	1通	借主紋右衛門→取次人菊四郎	〔奥書〕「口入矢左衛門」
40-13-12	借用申錢并質物証文之事	弘化3. 11.		豎紙	1通	借主紋右衛門→取次人菊四郎	〔奥書〕「口入矢左衛門」
40-13-13	借用申錢并質地証文之事	文化3. 11.		豎紙	1通	借主七左衛門・半元仁次右衛門→陸次郎	〔奥書〕「名主要右衛門」 〔端裏書〕「辰十二月切 仁左衛門」虫損甚し
40-13-14	借用申錢并質物証文之事	天保5. 11.	晦日	豎紙	1通	借主清水屋喜次郎・口入矢左衛門→岡崎屋菊四郎	虫損甚し
40-13-15	買取申畑屋根山言合請書	文政元 6.		豎紙	1通	陸次郎→門藏・十右衛門	〔端裏書〕「小田口紋藏 辰五月切」〔末消〕巳五月 卯六月」〔末消〕紋藏
40-13-16	〔藍預及銀子借用証文〕				1包 〔2通〕		包紙一括り：40-13-16-1～2 〔包紙上書〕「中 弥平殿手形入 藍預り分 丑十二月切」
40-13-16-1	預手形	丑 8. 25		横切紙	1通	弥平より藍を預けているとのこと 小十郎→興盛次郎	
40-13-16-2	借用手形之事	文政2. 8. 25		豎切紙	1通	藍を質物として銀子を借用することについて 借主弥平→陸次郎	
40-13-17	借用手形証文之事	嘉永3. 7.		豎切紙	1通	金銭借用のこと 借主弁七・証人勇藏→尾崎菊四郎	〔端裏書〕「岡弁七殿」
40-13-18	金子借用申手形之事	嘉永4. 7.		豎襖紙	1通	借主藤次郎・同久次郎・証人友藏→菊四郎	〔端裏書〕「木屋藤次郎殿」
40-13-19	十ヶ年限借用申畑之事	弘化2. 1.		豎襖紙	1通	借主儀介→岡崎屋陸次	〔端裏書〕「儀介殿」
40-13-20	銀札借用手形之事	嘉永2. 12.		豎切紙	1通	借主清次郎・口入藤次郎→菊四郎	〔奥裏書〕「清次郎戌七期限返弁手形」
40-13-21	借用手形之事	弘化3. 8.		豎切紙	1通	借主弥兵衛→岡崎屋菊四郎	〔端裏書〕「しほつ屋当十一月切返上分」 虫損甚し
40-13-22	米麦加地子之事	嘉永5. 1.		豎紙	1通	九八→菊四郎	〔端裏書〕「中改次郎粹九八手形」 虫損甚し
40-13-23	借用申錢之事	嘉永2. 6.		豎襖紙	1通	借主豊吉→岡崎屋菊四郎	〔端裏書〕「己四月切小田口定右衛門此手形」 虫損甚し
40-13-24	借用申手形之事	天保3. 7. 7		豎襖紙	1通	借用定右衛門・口入竹三郎→岡崎屋弥藏	〔包紙上書〕「借用手形迄通」
40-13-25	借用手形之事	元治元 6. 15		横切紙	1通	金十一両を借用 田ノ口村莊右衛門・福田時太郎・岡山清五郎→下津井村文十郎・田ノ口村佐藏	
40-13-26	質物証文之事	天保6. 12.		豎紙	1通	土地を質物に金を借用 借主岩右衛門・	〔端裏書〕「こし喜二郎分」

40-13-27	借用申錢并質物証文之事	弘化5. 2.	豎紙	1通	喜次郎→陸次郎 借主志ミツ屋喜藏・口入弥左衛門→岡崎屋菊四郎	
40-13-28	手形一札之事	天保4. 1.	豎切紙	1通	借用銀返済について 紺屋与吉→同所岡崎屋	
40-13-29	借用証文手形之事 〔書付〕	天保5. 11. 年月日未詳	豎切紙	1通	金七両 借主敬次郎→岡崎屋陸次郎	虫損甚し
40-13-30			豎切紙	1枚	坪惣ノ式千拾六坪老合四ノ 畝ノ六反七畝式分	
40-13-31	覚（借用金子元利払上について）	亥 4. 2	横切紙	1通	金五両貳歩 上村覚治→田之口村要右衛門	包紙あり（包紙上書）「田之口要右衛門様 上村覚治 金子相添申候」
40-13-32	借用申証文之事	天保0. 8. 7	豎切紙	1通	金子二両の借用について 田之口村半之助・口入弓綱初五郎→岡山油町喜太郎	
40-13-33	添手形之事	卯 11. 晦日	豎切紙	1通	返済迄 残金借用について 借主勇吉→菊四郎	（奥裏書）「今田屋」 虫損甚し
40-13-34	借用申金子之事	天保3. 5.	豎切紙	1通	金四両 借主中嶋村役五郎→取次菊四郎	虫損あり
40-13-35	手形一札之事	天保7. 12.	豎紙	1通	金子の借用証文 奥門吉→岡崎屋陸次郎	（端裏書）「奥紋吉分」
40-13-36	借用申証文之事	未 5. 16	豎切紙	1通	金七両借用について 西屋善六→岡崎屋陸次郎	（端裏書）「こし屋善六殿」
40-13-37	借用申手形之事	天保0. 2. 7	豎切紙	1通	銀子借用について 借主半之助・口入初五郎→取次人陸次郎	虫損甚し SILティッシュで包む
40-13-38	借用証文手形之事	天保4. 11. 24	豎切紙	1通	五両の借用証 辰三月返済 借主敬次郎・証人弥左衛門→蛭子講連中	
40-13-39	借用申請文之事	天保3. 7. 1	豎紙	1通	丁錢貳百五拾目借用について 借主矢左衛門・口入孫四郎→岡崎屋菊四郎	（端裏書）「矢左衛門分岡系四郎口入」
40-13-40	断聞届書之事	文化6. 1. ～文政5. 12. 30	豎繼紙	1通	売渡田三ヶ所受返し期限迄 願許可について 買地主陸次郎→売主十衛門・証人伝五郎・同林藏	（奥裏書）「小田口十右衛門殿 返り証文相渡可申事」 虫損甚し
40-13-41	断聞届書之事	文化6. 1. ～（文政2. 12. ）	豎紙	1通	文化6年巳～文政2年卯まで返り証文添書差出す 売渡田三ヶ所受返し期限について 陸二郎→十右衛門・伝五郎・林藏	（端裏書）「小田口十右衛門 巳十二月切 寅十二月切」さらに寅・卯・辰・未・申・酉・亥・巳・午・戌・子の各十二月切を墨で抹消
40-13-42	永代売渡申畑之事	文化6. 1.	豎切紙	1通	売主十右衛門・証人伝五郎・同林藏→陸次郎	（奥書）「名主半次郎」
40-13-43	添手形一札之事	弘化2. 12.	豎繼紙	1通	永代売渡畑買切地子錢について 預主重右衛門・口入矢左衛門→地主岡崎屋陸次郎	
40-13-44	此度売渡申畑見面之事 〔かしや千藏借用金銭関係書類〕	文化6. 1.	豎紙	1通	重右衛門・伝五郎・林藏→丸嘉次郎	紙紐一括り：40-13-45-1～3 包紙あり（包紙上書）「手印入 かしや千藏」
40-13-45				1包 〔3通〕		
40-13-45-1	〔書付〕	年月日未詳	豎切紙	1通	当月算用は年明で行うこと 新札五拾匁受納願について 仙藏→宛名なし	
40-13-45-2	借用申手形之事	天保4. 12. 31	豎切紙	1通	金二歩二朱借用について 借主仙藏→陸次郎	
40-13-45-3	借用申手形之事	天保5. 9. 4	豎切紙	1通	丁錢百拾九匁四分借用について 借主岡仙藏→岡崎屋陸次郎	（端裏書）「かしや千藏」

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

40-13-46 40-13-47	借用申銀子手形之事 借用手形之事	天保3. 12. 文政2. 8. 16	豎切紙 豎襷紙	1通 1通	備前中津藩役五郎岡崎屋菊四郎 300目の借用について 借主弥平太陸次郎	（端裏書）「中津藩吾郎殿」 （端裏書）「中弥平分」
40-13-48	借用申銀子手形之事	文化14. 12. 31	豎切紙	1通	喜三郎陸次郎	（端裏書）「寅十二月切 喜三郎」
40-13-49	〔岩次郎母地売買関係書類〕			1括り 〔2通		紙綴括り：40-13-49-1～2
40-13-49-1	永代売渡申証文之事	文化12. 12.	豎紙	1通	売主岩次郎・口入十右衛門陸次郎	（奥書）「半頭徳之丞・名主要右衛門」 （端裏書）「永代証文岩次郎」 （端裏書）「岡岩次郎 町年切」（未肖）申年切 （端裏書）「久次殿」
40-13-49-2	買預地戻り証文扣	文化12. 12.	豎切紙	1通	買地主陸次郎・口入十右衛門岩次郎	包紙あり（包紙上書）「岡崎屋御本館様 中津藩役五郎拜〇〇〇」 （包紙裏書）「乍御役介御次手ニ御届ケ可被下候」 （端裏書）「紋吉殿」
40-13-50 40-13-51	借用仕銀札之事 〔岡崎屋本館宛中津藩役五郎書状〕	亥 1. 閏 5. 24	豎切紙 横襷紙	1通 1通	借主久次郎・請人弥左衛門本岡崎屋 算用返付に関して木屋藤次郎から受取る ようにことの依頼 不足分に関しては後日 算用するとのことについて	（端裏書）「久次殿」 包紙あり（包紙上書）「岡崎屋御本館様 中津藩役五郎拜〇〇〇」 （包紙裏書）「乍御役介御次手ニ御届ケ可被下候」 （端裏書）「紋吉殿」
40-13-52	借用申米之事	嘉永4. 4.	豎切紙	1通	米式表 代百三拾三匁三分四厘 紋吉・ 菊次郎岡崎屋	（奥書）「半頭喜平台」 （端裏書）「辰十二月切 小田口十右衛門」
40-13-53	借用申証文之事	天保2. 12.	豎紙	1通	丁銭式百目借用について 借主十右衛門 ・口入儀次郎陸次郎	（奥書）「半頭喜平台」 （端裏書）「辰十二月切 小田口十右衛門」
40-13-54	借用申銭証文之事	弘化3. 12.	豎切紙	1通	借主瑜加福本屋原吉取次人田ノ口村岡 崎屋菊四郎	（端裏書）「瑜加福本屋 未六月限」
40-13-55	借用申銀并質物証文之事	天保8. 11.	豎襷紙	1通	借主半之介・口入弓綱半勘五郎陸次郎	（奥書）「名主半次郎」 （端裏書）「小田之口半之助分」 虫損甚し SILティッシュで包む
40-13-56	奉口給借り越銭並質地証文之事	天保8. 10.	豎襷紙	1通	借主利吉・証人弓綱半勘五郎陸次郎	（奥書）「半頭喜平台」 （端裏書）「小田之口力蔵分」 虫損甚し
40-14	乍恐奉願上 口上	年月日未詳	豎襷紙	1通	亡父陸次郎防喜右衛門へ文政年間こ合 せて九貫目借りていた件に関する返答こ について 下書	（端裏書）「未十二月〔 〕 として申四月指し申 外ニ御 証文写し・手形写し共合五通
40-15	永代売渡申家屋鋪証文之事	天保0. 6.	豎襷紙	1通	売主田之口村半之介・証人弓綱半勘五郎 一岡山油町喜太郎	（奥書）「名主半次郎」 （端裏書）「小田口半之助殿」
40-16	〔金子借用関係書類〕			1包 〔3通 〔1纏め〕		一包：40-16-1～4 包紙あり（包紙上書）「岡崎屋弥藏様 白尾左介 用事手形入」 虫損甚し
40-16-1 40-16-2	弥藏宛左介書状 〔陸次郎宛左平二書状〕	年末詳 6. 年末詳 12. 26	横切紙 横襷紙	1通 1通	手形差上并金相場変更について 金子借用手形算用書き換えのこと	（端裏書）「岡崎屋陸次郎様 口屋左平二 要用貴下」 虫損甚し
40-16-3	〔借用書類〕			1纏め 〔2通		一纏め：40-16-3-1～2 40-16-3-1を折り畳んで40-16-3-2を挟み込んであった
40-16-3-1	借用申証文之事	天保0. 12.	豎切紙	1通	金拾両借用について 白尾左平台・田野	（奥書）「同所名主助次郎」

40-16-3-2	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	田ノ口村檨四郎 「二白」とある 〔証文書通名当テ無御座 若シ外方当テニ御座候ハ、乍御役介宜奉願上候〕とある 銀六百五拾目借用について 白尾佐介→田ノ口村陸次郎	
40-16-4	借用申形之事	文政13. 6. 12	豎切紙	1通		
40-17	証書類一括			1包 〔1通 〔1纏め〕 1纏め 〔3通〕		一包: 40-17-1~2 包紙あり(包紙上書) 証文書通 一纏め: 40-17-1-1~3
40-17-1	御下ヶ銀・米関係書類					
40-17-1-1	一札(上納銀清取について)	天明2. 1.	豎紙	1通	布施藤三郎・福家台大夫→田ノ口村陸次郎	
40-17-1-2	覚(借上銀半分御下ヶについて)	嘉永6. 12. 27	横断紙	1通	丸川源右衛門・高原善之丞・古川三郎右衛門→田之口村檨四郎	
40-17-1-3	田之口村格主半次郎宛丸川源右衛門他2名書状	年末詳 11. 25	横断紙	1通	田之口村陸次郎御下ヶ米之儀について	包紙あり(包紙上書) 「田之口村格主半次郎殿 古川三郎右衛門・高原善之丞・丸川源右衛門」 もう1枚包紙あり(包紙上書) 「菊四郎様 半次郎 御元々書状在中」 この包紙の裏面は1月29日付〔菊四郎宛半次郎書状〕となっている 内容 御屋敷御下米之義決着に関する書状同封について
40-17-2	売渡申田証文之事	嘉永7. 6.	豎断紙	1通	売主岡山川上屋利之介・口入証人西崎竹之介→児島郡田之口村檨四郎・嘉作	(奥書) 「西崎名主忠三郎・同天城栄三郎」
◆◆◆ 〔箱41〕 41-1~41-70 ◆◆◆ 41-1	〔包紙並びに書状〕			1纏め 〔2枚 〔1通〕 1枚		一纏め: 41-1-1~3
41-1-1	〔包紙〕	年月日未詳	豎切紙	1枚		「金式円也へ千賀八 奉供潤徳月晦」と書付あり
41-1-2	〔包紙〕	年月日未詳	豎切小切	1枚		「御備 犬飼 橋 松本」と書付あり
41-1-3	尾崎岩治宛老人書状	年月未詳 28	横断紙	1通	連日の雨で岡山の京橋が1日通行止になった旨等の近隣報告 老人→尾崎岩治	
41-2	委任状	明治4. 3. 27	半・豎	仮1冊	土地登記変更委任状 尾崎岩治→野崎慶四郎	表紙欠落カ
41-3	覚(金受取の領収書)	年末詳 10. 11	豎小切紙	1通	賄料・客膳一人分・席料の金受取の領収書 森田→尾崎	
41-5	尾崎岩治宛尾崎茂雄書状	年月日未詳	横断紙	1通	来る六月拾五日町会議員改選につき応援懇願の書状	封筒裏面に「朝鮮より」とあり
41-6	俳句試作書付	年月日未詳	豎切小切	1通		後欠
41-7	尾崎岩治奥様宛野志子書状	年末詳 10. 12	横断紙	1通	見舞品に対する礼状とまたお越しになるのを楽しみにしているという内容	封筒あり

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

41-8	〔習字の手本〕	年月日未詳		3枚		25.6×8.7(cm) 断簡の為S I Lティッシュで包む
41-9	岡村勇士氏鑑	天保5. 6.		1冊	岡山藩の家老以下藩士の名前・役職・石高を記す	7.0×18.0(cm) 『備前田之口古濱屋』印の裏表紙あり 天保5年6月写
41-10 41-11	吉備南 潜文宗豊 第拾三京山 〔尾崎醤油合名会社宛岡山県醤油醸造業組合書状〕	年月日未詳 大正6. 6. 8		1冊 1通 (3枚)	津山産業博覧会での受賞について 博覧会受賞者の住所・氏名表	7.0×19.0(cm) 封筒あり
41-12	〔尾崎醤油合名会社宛書状〕			1袋 〔2通〕		一袋: 41-12-1~2
41-12-1	記 (支払願)	年月日未詳	縦切紙	1通	尾崎店より富永久三郎へ運賃の支払願について	罫紙
41-12-2	証 (運賃支払の書上)	年末詳 1. 8	横罫紙	1通	尾崎店からの手紙 (41-12-1) の返答カ 運賃の支払についての必要経費等を記す 富永久三郎→尾崎醤油会社	
41-13	〔尾崎岩谷宛河本岩三郎書状〕	7. 3. 18	横罫紙	1通	小切手打祓で数字に相違もあり手形を返送するので、改めて送付してほしいとの内容	
41-14 41-15	小学習字文卷三 〔明石新田堤方修繕関係書類等綴〕	明治20. 5. 大正7. 10.		1冊 1綴	修繕器具書・入用縄・白米・出役人夫名等の書類綴	23.0×8.7(cm)
41-16	大正七年拾二月 明石新田堤方修築費集金帳	大正7. 12.	半・縦	1冊	明石新田の堤方が破損し、その修繕に払金の明細書	罫紙 (青罫)
41-17 41-18	大正拾貳年一月 明石新田修繕費計算書 〔金銭書上類一袋〕	大正12. 1.	半・縦	1冊 1袋 〔3通 〔1括り〕〕	尾崎岩谷宛大坂辰替貯金票の封筒	罫紙 一袋: 41-18-1~4 紙紐で括られて一袋に入る
41-18-1	記 (石炭代金書上)	大正10. 8. 15		1通	児島郡隣町田ノ口旭屋事難左商店→岡崎屋受人南新田樋掛	18.0×19.5(cm)
41-18-2	領収書	年月日未詳		1綴	難左材木店→南新田 (未詳) 難左商店→岡崎屋 (大正十年二月六日領収) 花屋→岡崎屋 (大正十年二月六日領収)	
41-18-3	請求書	15. 12. 4	縦切小切	1通	岡崎屋が田ノ口◎商店から石炭80俵を買った請求書	
41-18-4 41-19 41-20 41-21	〔金子書上〕 〔書状〕 〔病院名メモ〕 〔メモ書〕	年月日未詳 年月日未詳 年月日未詳 年月日未詳	横切紙 横罫紙	1通 1通 1通 1通	金額と人名の書上 返事・営業のこと等 〔筑前八幡町中央区八木病院〕とメモ 〔須本町西原貝鉦配室〕とメモ	宛名・差出人不明 6.7×18.0(cm) 9.0×18.0(cm)
41-22 41-23	覚 (領収書) 覚 (金銭書上)	明治3. 12. 29 年末詳 11. 30	横罫紙 横罫紙	1通 1通	席料・賄料・炭由代受取 森田→尾崎 席料・賄料・炭由使用料明細 森田→尾崎	
41-24	記 (領収証)	年月日未詳	縦切紙	1通	食料・みかん・餅・石油代等 関口→尾崎	三碧土用紙 (罫紙)
41-25	〔尾崎ちとせ宛長尾京書状〕	明治3. 8. 5		1通	受験票在中	12.9×8.8(cm) 2枚のより紙に「東京長尾恩師長宅本郷取廻し」「表記ノ人、東京本郷区本郷四丁目四八森田松内尾崎千年様 田ノ口◎」とあり

41-26	〔児島田ノ口尾崎醬油店宛兵庫尾崎醬油店書状〕	年月日未詳	横缬紙	1通	漢詩3編 尾崎月州性書 タイトルに「飲舞子萬亀楼」とあり	封筒あり 消印に6年8月20日とあり 18.6×11.5(cm)
41-27	〔尾崎千年宛橋達子書状〕	〔明治〕 43. 6. 28		1通 (2枚)	雑誌を通して独身女性の苦難や結婚の時期等、女性の生き方について達子自身の考えを述べている 祝福の手紙	
41-28	〔尾崎ちとせ宛石川松枝おき〕	年月未詳 26	はかき	1通		
41-29	〔橋たつ子宛尾崎千年書状〕	年末詳 8. 19		1袋		未開封
41-30	〔橋 姉上宛尾崎千年書状〕	年末詳 6. 21		1袋		未開封 但し切り取
41-31	〔尾崎千年宛橋達子書状〕	〔明治〕 43. 9. 22	縦紙	1通 (3枚)	学資支払 のことや自身の病のこと等の近隣報告	封筒破損
41-32	〔尾崎千年宛橋達子書状〕			1袋 〔3通		一袋：41-32-1～3
41-32-1	〔尾崎千年宛橋達子書状〕	年末詳 6. 26		1通 (3枚)	近隣報告 また兄弟に頼りになること、夫に頼りにならない こと等 合田氏作の和歌4首	18.5×10.8(cm)
41-32-2	〔尾崎千年宛橋達子書状〕	年月日未詳	横切紙	1通		ミシン目あり
41-32-3	〔橋作和歌四首〕	年月日未詳	横切紙	1通		ミシン目あり
41-33	〔尾崎千年宛尾崎岩治書状〕	明治43. 12. 22	横缬紙	1通	近隣報告と母の帽子を買い求めることに ついて 20円送ったので被服費に当ててほしいと のこと 千年の体を心配し、静養の後で勉強をせ よとの内容 勉学に関する近隣報告 世の中は思うよ うにいかないということ、平和を過 しているのでも心配しないようにとの内容 等	ミシン目あり 封筒あり
41-34	〔尾崎千登世宛尾崎岩治書状〕	明治43. 12. 24	横切紙	1通		封筒あり
41-35	〔尾崎千登世宛尾崎岩治書状〕	明治43. 9. 27	横缬紙	1通		封筒あり
41-36	〔書状〕	年末詳 8. 7	縦紙	1通 (3枚)		封筒あり 宛名・差出人不明
41-37	〔橋姉上宛ちとせ書状〕	年末詳 7. 30		1袋		未開封
41-38	〔封筒〕	明治43. 11. 21		1枚		21.0×8.2(cm) 尾崎ちとせ 宛尾崎岩治書状の封筒
41-39	〔橋姉上宛尾崎千年書状〕	年月日未詳		1通	落書き在中	16.7×21.2(cm) 封筒に6月23日と記す
41-40	〔尾崎千年宛橋達子書状〕	年末詳 12. 21	縦紙	1通	近隣報告 着物等を送ったことと自らの 病気に ついて記す	消印2ヶ所あり 43年12月21 日（表） 43年12月12日（裏）
41-41	〔たつ子宛ちとせ書状〕	年末詳 7. 16		1袋		未開封
41-42	〔姉宛千年書状〕	年末詳 12. 18		1通	近隣報告 姉の病への同情や学費等で困 っているのを金を送ってほしい こと等	33.9×21.2(cm) 41-41と41 -42の間に紙が挟んであった 罫紙 （奥書）「石原信郎」 罫紙（青罫） 仮綴 封筒あり
41-43	〔講金借用書〕	明治46. 7. 6	半・縦	仮1冊	土地担保による借用書 尾崎千賀ハ→中 塚文太郎 自身の仕産が近くなっていること等の近 況報告	封筒あり 和紙
41-44	〔尾崎千年宛橋達子書状〕	明治44. 1. 21	横缬紙	1通	婚に ついて 相手方の家族が訪れたこ とについて	
41-45	〔尾崎千登世宛尾崎岩治書状〕	〔明治〕 44. 1. 17	横缬紙	1通 (2枚)		一袋：41-6-1～2 岩治と信子がそれぞれ別に千 登世に手紙を書いて同封
41-46	〔尾崎千年宛尾崎岩治・信子書状〕			1袋 〔2通		ミシン目複数あり 岩治と信子がそれぞれ別に千 登世に手紙を書いて同封
41-46-1	〔尾崎千年宛尾崎岩治書状〕	〔明治43〕 . . . 9	横缬紙	1通	近隣報告（千年への勉学の激励・母の健 康状況・下女のこと）	

41-46-2	〔尾崎千登世宛尾崎言子書状〕	年月日未詳	横缬紙	1通	信子が学校に通っていること	ミシン目複数あり 岩治と信子がそれぞれ別に千登世に手紙を書いて同封 封筒あり
41-47	〔尾崎ちとせ宛小野寿人書状〕	明治4. 2. 15	横缬紙	1通	最近の無沙汰の詫ひや赤ん坊の様子を記した近席報告	
41-48	〔尾崎千年宛橋達子書状〕	年末詳 2. 13	横缬紙	1通	試験で落ちたことに対する慰め 尾崎千年に対する諫め	消印2ヶ所あり 44年〇月14日（表） 44年2月15日（裏） 封筒破損
41-49	〔尾崎千年宛尾崎岩治書状〕	（明治）44. 2. 19	横缬紙	1通	近席報告 母が上京したいと思っているが、一人で難しいと考えていること等 衣服購入のことや自らの仕産のこと等の近席報告	封筒あり
41-50	〔尾崎千年宛橋達子書状〕	明治43. 12. 6	縦紙	1通 （2枚）	体調が悪く夫との不仲等もあり床を伏せる等、現在の悩みを記す	封筒あり
41-51	〔尾崎千年宛橋達子書状〕	明治43. 12. 10	横折紙	1通	自らが病気になり、その症状を書き表したものの近席報告 娘のことや家族の普段の生活の様子等を記す	封筒の消印に43年12月15日とあり 封筒あり 書状前欠
41-52	〔尾崎千年宛橋達子書状〕	年末詳 12. 14	縦紙	1通 （2枚）	先日の封書のこと等の返事（前回何れも千年の心性を悪くしてしまったのか諫めている）	18.6×10.9(cm) 封筒あり ペン字
41-53	〔尾崎千年宛大岡幸書状〕	明治43. 7. 30	横缬紙	1通		
41-54	〔尾崎千年宛橋達子書状〕	明治43. 7. 5		1通 （2枚）		
41-55	〔封筒〕	明治43. 12. 4		1枚		21.0×8.2(cm) 尾崎千登世宛尾崎岩治書状の封筒
41-56	〔広安鹿夫宛尾崎千年書状〕	年末詳 9. 27		1通	尾崎千年が広安鹿夫に対し金の返却を求める書状	16.9×21.3(cm) 封筒に9月27日の日付あり 一袋：41-57-1～2
41-57	〔尾崎千年宛橋達子書状〕			1袋 〔2通〕		
41-57-1	〔尾崎千年宛橋達子にかけ〕	明治43. 5. 25	はかき	1通	海苔を送ってくれたことへの礼 ハレー彗星を見た感想	ペン書き
41-57-2	〔尾崎千年宛橋達子書状〕	年月日未詳		1通	近席報告 三宅の母に会いに行きたいが、また引れるのが辛い等と記す	15.5×21.0(cm) ペン書き
41-58	〔尾崎ちとせ宛飛騨内書状〕	（明治43）11. 9	横缬紙	1通	尾崎ちとせの試験の合格を祝うことと、近席報告	封筒あり
41-59	〔尾崎千年宛亀岡ふさ書状〕	年末詳 8. 14	横缬紙	1通	笠岡を引越してきたこと等の近席報告と千年を励ます内容	封筒あり
41-60	献立	大正5. 旧5.	縦缬紙	1通		
41-61	明治三十六年九月 我とも	明治46. 9.	半・縦	1冊	女子漢文読本他及び学術雑誌書き取り	紙縫り綴りはずれかかっているのでSILティッシュで包む 紙縫り綴り 一纏め：41-63-1～2
41-62	〔豊廣画帖〕	年月日未詳	小・縦	仮1冊	馬・鳥・蝙蝠の絵等数点	
41-63	〔借用証〕			1纏め 〔1通〕 〔1綴〕		
41-63-1	講得番地所書入之証	明治48. 6. 12	縦紙	1通	土地を担保とした借用証券 得番主尾崎愛三郎 融通講石井長平	41-64とともに二つ折されている 罫紙（青罫） 引受証人尾崎千賀八の奥書や借金皆済の旨の後筆あり 印紙貼付
41-63-2	借用金証券	明治41. 11. 29	美大・縦	1綴	〔藤月講〕の講金拝借の旨 得番人尾崎愛三郎 藤月講	縦折紙2丁を紙縫で1ヶ所仮綴してある 引受人・戸長の保証書あり 後日、皆済の旨

41-64	借用金証券	明治33. 3. 13	縦紙	1通	尾崎愛三郎の田地を担保とした借用状 引受証人尾崎千賀八 尾崎愛三郎→	の後筆あり (奥書) 「用掛横濱銀行宛」と書付 明治33年証書取消の印あり
41-65	〔借用金証券〕	明治25. 11. 10	縦紙	1通	土地を担保に金を借用する内容 又、後に返済されたことも示す 得番金借用主 尾崎愛三郎 引受証人尾崎千賀八	(奥書) 「難波銀行宛」と書付 明治33年6月12日に皆済の旨あり 「尾崎五三治」と書付 印紙3枚あり
41-66	〔書状〕			1袋 〔2通〕		一袋: 41-67-1~2 封筒あり (封筒には何も書かれていない)
41-66-1	〔尾崎千賀八宛松本百之助書状〕	大正2. 12. 25	横罫紙	1通	尾崎ちとせを配偶者とし、事業の継続を願ひたもので、ちとせの叔父である千賀八に尾崎家への内意を伺つてほしいという内容	
41-66-2	〔老人宛岩谷書状〕	年末詳 12. 27	横罫紙	1通	尾崎ちとせの件 (41-67-1) について、事清より金ひらへ招聘するもの	41-67-1の話の続きカ
41-67	〔尾崎兼一宛尾崎宗書状〕	年末詳 12. 1		1通 (4枚)	近所報告 (家内騒動、郵便局のことについて等)	20.6×15.0(cm) 封筒あり 消印: 山口7年12月1日とあり
41-68	〔明治新田川造園に関する書類綴〕	大正5.		1綴	明治新田川に対する木門の新調や、堤防の修善等の契約書や見積書、絵図等の一綴	
41-69	〔芝居興業の広告〕	明治38. 3.		1枚	明治38年3月1日に開演 和馬平民二代物語	47.7×68.0(cm)
◆◆◆ 〔箱42〕 42-1~42-29-20 ◆◆◆ 42-1	〔書状一括〕			1括り 〔103通 〔8袋 〔3枚 〔1袋 〔2通〕		紐一括り: 42-1-1~114
42-1-1	〔尾崎大人宛書状〕					一袋: 42-1-1-1~2 罫紙 封筒あり (封筒表書) 「岡山県児島郡琴浦町田ノ口◎尾崎岩谷様御内 尾崎大人様」 (封筒裏書) 「神戸市兵庫三川口町三丁目式合九番ノ五 尾崎醤油店」
42-1-1-1	〔大人宛吉郎書状〕	大正 .		1通 (2枚)	須磨川蔵代価入金済について、物価変動による価格の上下と注文数量について、義男の関西学院入学受験の結果について、お貞・勝子の行動について	24.8×17.4(cm) 罫紙
42-1-1-2	〔大人宛書状〕	大正 .		1通 (3枚)	先日の醤油役員会での議題 (醤油直下げを蔵元に申し込むこと・濱で醤油を預けないこと) について	24.8×17.4(cm) 罫紙
42-1-2	〔尾崎醤油合名会社宛磯野熊太郎商店書状〕	大正9. 2. 4		1通 (3枚)	醤油輸送について、大社一畑美保町詣拜の際お立ち寄ってほしい旨	24.2×17.0(cm) 罫紙 封筒あり (封筒表書) 「備前児島郡田ノ口 ◎尾崎醤油合

42-1-3	注文書	大正8. 12. 31	1通	桶ノ口の醤油と上の醤油を八斗ずつ、送付してほしいとの旨 児島共同購買組合 尾崎醤油会社	名会社御中」 （封筒裏書）「松江市白潟本町 ○岡野熊太郎商店」 22.8×15.0(cm) 罫紙 封筒あり（封筒表書）「琴浦町田ノ口 尾崎醤油会社御中」 （封筒裏書）「児島郡味野町 児島共同購買組合」 一袋：42-1-4-1～2 封筒あり（封筒表書）「岡山県田ノ口局区内琴浦 合名会社尾崎醤油醸造場御中」 （封筒裏書）「香川県高松市鶴屋町 一久支店」 37.8×52.0(cm) 印刷物
42-1-4	〔高松醸造資報〕		1袋 〔2通〕		
42-1-4-1	高松醸造資報	大正9. 8. 28	1通	醤油販売方法及び経費及び損益・商況・大阪渡し甘草について・取引改定広告・醸造用品本日値段 毎月一回不定期発行の業界紙	
42-1-4-2	高松醸造資料附録	大正9. 8. 28	1通	販売費用の取引歩合	25.5×17.9(cm) 印刷物
42-1-5	〔岡山県醤油醸造司業組合関係書類〕		1袋 〔4通〕		一袋：42-1-5-1～4 封筒あり（封筒表書）「児島郡琴浦町 尾崎醤油合名会社御中」 （封筒裏書）「岡山市天瀬（常中町）九十二番地 岡山県醤油醸造司業組合」 24.0×16.0(cm) 印刷物 24.0×16.0(cm) 印刷物
42-1-5-1	〔模範職工店員表彰ノ件ニ付書付〕	大正9. 7. 25	1通	岡山県醤油醸造司業組合 組合員	24.0×16.0(cm) 印刷物
42-1-5-2	警告	大正9. 8.	1通	度量衡法令改正の計量に関する注意 岡山県醤油醸造司業組合 組合員各位	24.0×16.0(cm) 印刷物
42-1-5-3	利味会開催予告	大正9. 8.	1通	中国五県品評会開催の準備として、県下一同の醤油利味会を開催することについて 岡山県醤油醸造司業組合 組合員各位	24.0×16.0(cm) 印刷物
42-1-5-4	岡山県醤油醸造司業組合大正八年度業務成績報告	大正8.	1通		24.0×36.0(cm) 印刷物
42-1-6	〔尾崎岩次宛修正吉書状〕	大正9. 9. 9	横罫紙 1通	残暑見舞い并に岩台様方への礼状	封筒あり（封筒表書）「児島郡田ノ口 尾崎岩次様 親展」 （封筒裏書）「岡山市三番町六 櫛林正吉 九月九日」 21.0×13.3(cm) 罫紙 封筒あり 26.5×18.9(cm) 罫紙（松本邦完用箋） SILティッシュで包む 19.2×54.1(cm) 印刷物 封筒あり 醸造顧問館設立について の発表文書あり 20.0×37.5(cm) 印刷物 封筒あり（封筒表書）「備前児島郡田之口 尾崎醤油会社御中」 （封筒裏書）「大坂
42-1-7	〔岡さきや宛しまや書状〕	年末詳 7. 8	1通	酒代の請求	
42-1-8	〔信子宛おぼ書状〕	年末詳 10. 7	1通 (4枚)	信子への齒科矯正中止や生活の仕方を省みることを説得したもの	
42-1-9	〔尾崎岩台宛醸造之日本社書状〕	大正9. 8. 31	1通 (2枚)	「醸造之日本」誌への投稿依頼状	
42-1-10	醸造資料品甘草時価表	大正9. 9. 1	1通	乾印商店北土張所一宛名なし	

42-1-11	〔尾崎言子宛原田和子書状〕	大正9. 9. 16	1通 (2枚)	休暇中の縫物の仕事のこと等、近兄報告	市北区末広町十番地 株式会社神戸商工出張所
42-1-12	〔商品広告〕	大正9. 9. 13	1袋	業務拡張記念により織物等の特価売出しの宣伝	21.6×13.9(cm) 罫紙 封筒あり 19.5×54.2(cm) 封筒あり (封筒表書) 岡山県児島郡琴平町田ノ口 尾崎岩台様 (封筒裏書) 「東京市神田区末広町式合六番地 東京垂益商社」 注文用おきと福重券の袋に入れられ同封されている
42-1-13	〔尾崎岩台宛尾崎言子書状〕	年末詳 10. 27	1通 (2枚)	神戸の生活、着物の購入について近兄報告	18.8×12.6(cm) 罫紙 封筒あり
42-1-14	〔尾崎岩台宛小川五三治書状〕	大正9. 9. 27	横断紙 1通	先年借入金の内、40円返送の知らせ	封筒あり
42-1-15	〔尾崎言子宛松本千年書状〕	大正9. 9. 27	1通	信子上神の仲について	26.5×18.9(cm) 罫紙 (松本病院用箋) 封筒あり
42-1-16	〔尾崎岩台宛尾崎勝三郎書状〕	年末詳 10. 6	1通	母急病の節の礼及び近日中帰村予定の通知	24.2×18.3(cm) 罫紙 封筒あり
42-1-17	〔尾崎醤油合名会社宛児島醤油大阪支店大森高三郎書状〕	大正9. 2. 6	1通 (3枚)	小樽買入及び当地密売の模様等のこと	22.8×15.0(cm) 封筒あり
42-1-18	〔尾崎岩台宛中田操平書状〕	年末詳 4. 9	横断紙 1通	醤油会社延主文につき、空樽会社で輸送願について	封筒あり
42-1-19	〔尾崎岩台宛中田操平書状〕	大正8. 12. 8	横切紙 1通	250円星島銀行小切手にて送付のこと	封筒あり
42-1-20	〔尾崎貞宛松本ちとせ書状〕	大正9. 正 4	1通	4人の下女で手廻りかねるため、急ぎ2人程来てほしい	26.5×18.9(cm) 罫紙 (松本病院用箋) 封筒あり
42-1-21	〔尾崎岩台宛神戸市二ノ宮町2丁目橋達子書状〕	年末詳 正 22	縦切紙 1通	積雪のこと、家族の近兄、返事の催促	封筒あり
42-1-22	〔名教会会名門筆署頒布趣旨書〕	大正9. 正 22	1通 (4枚)	正二位公爵二條基卿御染筆の頒布について	17.6×43.2(cm) 印刷物 封筒あり (封筒表書) 岡山県児島郡琴平町田ノ口 尾崎岩台様 (封筒裏書) 「名教会会士張員 永井伝 廿二日」 染筆購入申込書2枚と「御染筆内規」が同封されている 一袋: 42-1-23-1~2 封筒あり
42-1-23	〔尾崎岩台宛森永書状〕		1袋 〔2通〕		
42-1-23-1	〔尾崎岩台宛森永書状〕	(大正9. 正 11)	横切紙 1通	前回末着であった醤油を受け取ったとのこと	
42-1-23-2	運送券	大正8. 12. 18	縦切紙 1通	醤油大瓶の運送券 元扱古市備前田之口港尾崎汽船廻漕部である 尾崎会社一森杉松	
42-1-24	〔貞子宛ちとせ書状〕	大正9. 正 8	1通	雇女3人を雇い入れたので、先日の依頼は不要となったことについて	26.4×19.0(cm) 罫紙 (松本病院用箋) 封筒あり (封筒表書) 岡山県児島郡田ノ口 尾崎岩台様 同姉上様 (封筒裏書) 「大坂 松本ちとせ 一月八日夜」

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

42-1-25	〔尾崎岩治宛鷲江西苔屋書状〕	年末詳 11. 8		1通	中国醸造会社設立、合併のことについて	24.4×16.5(cm) 罫紙 封筒あり
42-1-26	〔尾崎岩治宛相澤鯉朗書状〕	(大正) 8. 11. 28	横罫紙	1通	岡山県酒造業者の共同販売所を東京に設立することについて	封筒あり(封筒表書) 〔岡山県児島郡琴浦町田ノ口 尾崎醤油会社尾崎岩治宛〕 (封筒裏書) 〔阿比郡新見町相澤鯉朗 東京に販売所を設置することについての新聞の切り抜きあり〕 封筒あり
42-1-27	〔尾崎岩治宛高橋新次郎書状〕	年末詳 12. 2	横罫紙	1通	先日の返事をすへきところ至我の為少々返事が遅れることの詫の状	
42-1-28	〔尾崎岩治宛岡山県醤油醸造司業組合永木曉三郎書状〕	大正8. 12. 2		1通	製成講習所行の際に、代理人を出席させることについて	24.2×33.0(cm) 罫紙 封筒あり
42-1-29	〔尾崎岩治宛佐藤保孝書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	帝国生命保険会社の代理店を引き受けたことと契約依頼について	封筒あり(封筒表書) 〔尾崎岩治殿〕 (封筒裏書) 〔岡山県児島郡琴浦町 佐藤保孝商店〕
42-1-30	関東震災大惨事への報告	(大正) 12. 9. 15		1通	震災に対して一時も早く支払を済ませて責務を果たせるよう努力している旨 大阪市西区江戸堀上通一丁目九番地大同生命保険株式会社・岡山県児島郡藤戸町星島銀行内大同生命保険株式会社藤戸代理店宛名なし	19.4×36.0(cm) 封筒あり (封筒表書) 〔琴浦町田ノ口 尾崎岩治殿〕 (封筒裏書) 〔岡山県児島郡藤戸町合資会社星島銀行内大同生命保険株式会社藤戸代理店〕
42-1-31	推薦状	大正2. 9.		1通	西京力雄を県会議員候補者として推薦する旨 西京力雄自身の所信表明文あり 児島郡青年有志・児島郡精弊打破同盟・岡山県学士会有志・岡山少壮弁護士有志一有権者各位	39.2×26.9(cm) 印刷物 封筒あり(封筒表書) 〔児島郡琴浦町大字田ノ口 尾崎岩治殿〕 (封筒裏書) 〔西京力雄選挙事務所〕
42-1-32	〔尾崎醤油合名会社宛岡山新聞社書状〕	大正2. 10. 1		1通 (2枚)	〔県下諸会社及大商店精利〕の原稿依頼	19.6×43.8(cm) 印刷物 封筒あり 〔県下諸会社及大商店精利〕の原稿用紙あり
42-1-33	封筒	年月日未詳		1枚		21.9×8.5(cm) 封筒のみ (封筒表書) 〔岡山県琴浦町 尾崎醤油株式会社御中〕 (封筒裏書) 〔大阪市西区今野商店〕
42-1-34	〔大正十年度尾崎岩治納入経費書付〕	大正10. 7. 6		1通	前年度輸出樽数・第十二期微課金・第一期営業割	15.1×8.6(cm) 封筒あり (封筒表書) 〔児島郡琴浦町 尾崎岩治宛〕 (封筒裏書) 〔岡山県児島郡鉢立村大字番田 近藤敏次郎 内 備前醤油醸造組合〕
42-1-35	〔尾崎岩治宛大森兵吉書状〕	大正10. 7. 22	横切紙	1通	暑中見舞、	封筒あり
42-1-36	経費徴収告知書	大正9. 12. 10		1通	大正九年度岡山県醤油醸造司業組合第六支部経費請求 岡山県醤油醸造司業組合第六支部長尾崎岩治一尾崎会社	15.1×19.4(cm)
42-1-37	〔尾崎醤油合名会社宛書状〕	大正4. 正 27		1通 (3枚)	帳簿用紙送付のこと	17.4×12.5(cm) 封筒あり (封筒表書) 〔岡山県児島郡

42-1-38	〔尾崎岩治宛大玉文治書状〕	大正10. 6. 28	豎紙	1通	会社解散は不利益であるため再考願について	田ノ口 尾崎醤油会社様 〔封筒裏書〕「東京市京橋区南洲町拾貳番地 実業之日本社代理 藥師植木雄飛」の便箋使用 帳簿用紙2種同封 罫紙 封筒あり
42-1-39	〔尾崎岩治宛児島醤油株式会社大阪支店書状〕	大正10. 6. 29	豎紙	1通	自転車に関する書替依頼	罫紙 封筒あり
42-1-40	船荷証券付通知書	年月日未詳		1通	本通知書の交付は堀山廻書店である 大豆50呎分 宮本市助→尾崎合名会社	26.2×13.7(cm)
42-1-41	領収書	大正10. 3. 末日		1通	飲食代金合計三拾二円拾銭 岡山市大供町神社旅館→尾崎	17.3×9.6(cm)
42-1-42	会費領収書	大正10. 3. 10		1通	皇道会本部→尾崎岩治	16.6×18.0(cm)
42-1-43	〔書状下書〕	年月日未詳		1通	視察旅行の通知	18.2×15.8(cm)
42-1-44	〔山陽商業銀行営業案内〕	年月日未詳		1通		17.5×9.8(cm) 印刷物 封筒あり 〔封筒表書〕「児島郡田ノ口 尾崎岩治様」 〔封筒裏書〕「岡山市上石井弐拾七番地 株式会社山陽商業銀行」
42-1-45	〔皇道会関係史料〕	年月日未詳		1通	皇道会趣意書・会則・協賛員名簿	26.9×39.0(cm) 印刷物
42-1-46	〔尾崎醤油合名会社宛岡野熊太郎商店書状〕	大正10. 3. 6		1通 (3枚)	20円送金通知	24.6×17.0(cm) 罫紙 封筒あり
42-1-47	〔尾崎合名会社宛宮本市助本店書状〕			1袋 〔2通〕		一袋：42-1-47-1～2 封筒あり ピンで合綴してある
42-1-47-1	〔尾崎合名会社宛宮本市助本店書状〕	大正10. 3. 7		1通	別紙仕切書の通り品物送付について	27.2×20.0(cm)
42-1-47-2	仕切書	大正10. 3. 7		1通	大豆五十呎、二百四拾八円 尾道市海岸通り合名会社宮本市助本店→児島郡田ノ口尾崎合名会社 令嬢の田口尋常高等小学校卒業につき証書授与式参列の案内	19.6×27.1(cm) 罫紙
42-1-48	〔尾崎岩治宛菅正十郎書状〕	年月日未詳	豎切紙	1通		刷物 封筒あり 〔封筒表書〕「尾崎岩治殿」 〔封筒裏書〕「岡山県児島郡田口尋常高等小学校」
42-1-49	第拾参回定時総会通知書	大正10. 正 1		1通	1月15日午前10時より定時株主総会を開催する旨 正織株式会社社長中村秀次郎一株主	19.3×36.0(cm) 印刷物 封筒あり 〔封筒表書〕「琴浦町田ノ口老五参老 尾崎岩治殿」 〔封筒裏書〕「岡山県都窪郡際屋町正織株式会社」
42-1-50	〔善然恵鼻首ロストル広告〕	大正10. 2. 16		1通	ロストルの概要 製造発売元大平合資会社	19.4×36.0(cm) 封筒あり
42-1-51	〔宣伝広告〕			1袋 〔2通〕		一袋：42-1-51-1～2
42-1-51-1	〔広告〕	年月日未詳		1通	京城高麗人参製剤所 朝鮮人参の効能について	18.3×60.6(cm) 赤青2色あり
42-1-51-2	〔注文葉書〕	年月日未詳	はがき	1通	山城守治田原 宝玉園茶舗注文書 おき片側が注文おきで、片側が品物の定価表となっている	赤刷り

42-1-52	経費領収書	大正10. 正	1通		大正九年度岡山県醤油醸造司業組合第六支部経費 尾崎岩台 児島郡田之口村高橋庄次郎	15.1×19.3(cm) 封筒あり 付紙3枚あり
42-1-53	尾崎岩台宛書状	10. 7. 9	1通		手紙の礼、近兄（試験中のこと・夜の寄宿舎のこと・学資金のこと・送金の希望等）	23.3×31.2(cm) 封筒あり 原稿用紙
42-1-54	尾崎岩台宛 R.Osaki 書状	大正10. 6. 26	1通		学資金と小遣いを送ってくれるようお願い	21.7×14.1(cm) 罫紙 封筒あり（封筒表書「児島郡琴平田ノ口 尾崎岩台様（封筒裏書）「Okayamaken O kayama Commerecial School R.Osaki」
42-1-55	尾崎言子宛原田和子書状	大正10. 6. 1	1通 (4枚)		近兄報告	23.0×15.5(cm) 罫紙 封筒あり
42-1-56	尾崎岩台宛書状	年月日未詳	1通 (2枚)		近兄報告（臨時試験のこと・鼻血難治の件）成績 服送付の要請	23.3×31.2(cm) 封筒あり 原稿用紙 追申（別紙） 差出人未詳（尾崎兼一カ）
42-1-57	尾崎貞宛池木とめ書状	年末詳 正 21	1通 (5枚)		送金依頼 婚家の様子等	22.5×15.3(cm) 封筒あり
42-1-58	尾崎岩台宛尾崎兼一書状	大正10. 2. 8	1通		モチ入り箱1箇受取 綿入は未だ着いていない、学資金送付について	20.0×12.8(cm) 罫紙 封筒あり
42-1-59	尾崎岩台・信子宛橋達子書状	大正10. 2. 3	1通	縦紙	信子帰宅後の近兄報告	封筒あり
42-1-60	尾崎岩次・貞宛大飼幸書状	大正9. 2. 17	1通 (2枚)		宮島行の件と積雪の様子について	20.8×14.8(cm) 罫紙 封筒あり
42-1-61	尾崎岩台宛尾崎兼一書状	大正9. 12. 20	1通		近兄報告並びに帰省について	20.0×12.8(cm) 罫紙 封筒あり
42-1-62	尾崎岩次・貞宛大飼幸書状	(大正10) 正 15	1通 (3枚)		縁談につき先方との連絡の様子	22.0×13.5(cm) 罫紙 封筒あり 形態は2枚（お貞宛幸書状）と1枚（母上宛幸書状）の2通となっている
42-1-63	尾崎岩次宛大飼幸書状	大正10. 正 8	1通 (2枚)		縁談についての問い合わせ	22.0×13.5(cm) 罫紙 封筒あり
42-1-64	岡山屋奥第宛尾崎繁子書状	年末詳 9. 25	1通 (2枚)	縦紙	借家の件につき相談	罫紙 封筒あり
42-1-65	尾崎醤油合名会社宛醤油新聞社書状	大正9. 11. 19	1通	縦紙	金庫受賞の貴社醤油広告掲載の案内	封筒あり ガリ版刷り
42-1-66	尾崎岩台宛尾崎兼一書状	大正10. 3. 5	1通		学資金送付願、学期試験・休暇予定等の近兄報告	21.5×14.2(cm) 罫紙 封筒あり
42-1-67	尾崎岩台宛森安武書状	大正10. 10. 25	1通	横罫紙	餞別の礼及び朝鮮国江原道江陵郡庁へ着任の知らせ	封筒あり
42-1-68	尾崎岩吉・信子宛琴浦実科女学校書状	年末詳 11. 15	1通	縦切紙	1月17日午前9時より当校で作芸練習会を行うことについて	封筒あり 刷り物
42-1-69	尾崎合名会社宛稲村商店書状	大正10. 11. 10	1通 (2枚)		藤田銀行より送金のこと	22.0×15.8(cm) 罫紙 封筒あり
42-1-70	払出通知票	10. 10. 22	1通		通言省口座から 302円払出 加入者尾崎岩台	右に小さな釘で紙を綴る 15.6×8.8(cm) 封筒あり
42-1-71	尾崎岩台内貞宛大飼幸書状	年末詳 11. 1	1通 (2枚)		宮島観光の感想並びに縁談相手の福田の件 祖母について近兄報告	20.5×16.3(cm) 罫紙 封筒あり
42-1-72	尾崎醤油合名会社宛大玉文治書状	大正10. 10. 24	1通	縦紙	稲村商店の評判について 児島会社の動	封筒あり（封筒表書「岡山

					向について 買入醬油代支払期日について	県児島郡琴平町田ノ口 尾崎 醬油合名会社御中 (封筒裏書) 「大阪市北区西 野田亀甲南之町一二三番地 大玉文治 野紙 封筒あり 電報送達紙司封
42-1-73	尾崎合名会社宛稲村商店書状	大正10. 10. 29	横巻紙	1通	用牛が済み無事大阪に帰ったことの報告 至急上阪の依頼	
42-1-74	尾崎会社宛稲村商店書状	大正10. 9. 11		1通	神戸市大森廻送店より商品到着の報告 大 至急鶴印9升樽・大樽・鯉印等 醬油樽 運送願	22.0×15.8(cm) 野紙 封筒あり
42-1-75	尾崎貞子宛吉長亀野書状	(大正) 9. 12. 8	縦紙	1通	中村七太郎の娘を縁付かせたのだから、 家庭や家風が斗かたならぬので血統・不動 産・家庭交際等の詳細を教えてほしいと いう旨	封筒あり (封筒表書) 「児島 郡琴平町田ノ口 尾崎貞子 親展」 (封筒裏書) 「八浜 町 吉長亀野」 野紙 後欠
42-1-76	尾崎岩治宛尾崎兼一書状	9. 12. 6		1通	手紙・小包・学資金のやりとりについて	20.0×13.8(cm) 野紙 封筒あり
42-1-77	尾崎岩治宛河本岩三郎書状	大正10. 正 25	横巻紙	1通	大豆代金入手の通知と代金勘定誤算につ いて	封筒あり
42-1-78	父上宛尾崎兼一書状	年末詳 正 23		1通 (2枚)	靴・洋服を新調し、その代金を送金して ほしいとお願ひしていたが、とりあえず 服代のみ拾五円を2月中頃まで送金して ほしい旨と近況報告	20.1×12.8(cm) 野紙 封筒なし
42-1-79	尾崎岩治宛尾崎兼一書状	大正10. 2. 1		1通	小包便を受け取ったことの報告と健康へ の不安	20.0×12.8(cm) 野紙 封筒あり
42-1-80	尾崎醬油会社宛雁木忠三郎書状	年月日未詳	縦切紙	1通	竹・松・鶴各一樽宛封の願上	野紙 封筒あり
42-1-81	尾崎岩治宛枝田居五郎書状	年月未詳 18	横切紙	1通	先日の回答に対する礼状	封筒あり
42-1-82	尾崎岩治宛尾崎吉郎書状	年末詳 10. 5	横切紙	1通	秀子 (10月) 15日挙式の件について	封筒あり
42-1-83	尾崎岩治宛平岡太郎平・岡本宗一・山本重吉書状	大正10. 4. 1	横切紙	1通	星島銀行の人事異動について挨拶 平岡 (南支店長兼田ノ口支店長・岡山支店長) 山本 (南支店長) 岡本 (田ノ口支店長) 同男こて、二十二銀行宛小切手15円を洋 服代として受け取った旨	封筒あり 印刷物
42-1-84	尾崎岩治宛尾崎兼一書状	大正10. 3. 11		1通	手紙の礼状 病氣についての一件 代理 に兄をあてることの断り	21.6×14.0(cm) 野紙 封筒あり
42-1-85	尾崎合名会社宛原義夫書状	大正10. 3. 25		1通 (2枚)		22.6×15.2(cm) 野紙 封筒あり
42-1-86	封筒	年末詳 3. 24		1枚		封筒のみ (封筒表書) 「児島 郡琴平町大字田ノ口 尾崎岩 治娘方信子様」 (封筒裏書) 「庄村山地 犬 飼幸 三月廿四日 未開封につき開封 野紙
42-1-87	送り状	大正10. 3. 19	縦紙	1通	醬油樽送り状 尾崎→児島会社支店	22.6×15.1(cm) 野紙
42-1-88	尾崎岩治宛大玉文治書状	大正10. 正 12		1通	同封の別紙に記入して大至急送付するこ と	封筒あり
42-1-89	尾崎岩次宛児島醬油株式会社大阪支店書状	年月日未詳		1通	申告書への記入願 決算報告書を税務署 へ提出すること、決算報告書に株主名が 記されていないことについて	22.5×15.0(cm) 野紙 封筒あり (封筒表書) 「岡山 県児島郡田ノ口尾崎岩次様」 (封筒裏書) 「大阪市北区西 野田亀甲南之町一二三番地 児島醬油株式会社大阪支店 北泉屋二間間口 奥行四間

42-1-90	尾崎岩治宛大玉文治書状	(大正) 10. 正 22		1通 (2枚)	尻無川の岸上渡場は通行人が多く、大きな児島醤油の看板を掲げるには最適である旨など先日照会した借家の立地条件や家賃などについて	ヲクニ三四坪ノ納有之候 22.7×15.2(cm) 罫紙 封筒あり (封筒表書) 「岡山 県児島郡琴浦町田ノ口 尾崎 岩治様」 (封筒裏書) 「大阪市北区西 野田亀甲南之町一二番地 児島醤油株式会社大阪支店」 封筒あり 封筒に数ヶ所印あり 封筒あり 大阪支店舞先候 補地概算報告についての書状 が同封されている 封筒あり
42-1-91	尾崎岩治宛左藤吉三郎書状	年末詳 2. 20	横切紙	1通	親睦会出席の件についての伺い	
42-1-92	尾崎岩治宛左藤吉三郎書状	年末詳 正 22	横切紙	1通 (2枚)	大阪支店に居並びに老舗料に関して重役 会を開いて決議することの提案について	
42-1-93	尾崎醤油合名会社宛愛媛県醤油醸造組合連合会長妻鳥 朝太書状	大正10. 10. 27	横切紙	1通	第二回愛媛県醤油品評会へ参考品として 出品された醤油に対する感謝について	
42-1-94	払出通票	(大正) 10. 10. 11		1通	備前田ノ口尾崎岩治五拾円を払出す 旨 加入者尾崎岩治	15.6×8.6(cm) 封筒あり
42-1-95	尾崎岩治宛大阪西醤油新聞社書状	大正10. 11. 13		1通 (2枚)	新年号への広告掲載募集について 普通 広告と意匠広告の値段表	19.9×44.0(cm) 封筒あり 印刷物 新年号広告申込書同 封 罫紙 封筒あり
42-1-96	尾崎岩治宛大玉文治書状	大正10. 12. 6	縦紙	1通	貴店の醤油代金八拾八円十六銭の送付連 絡 通知の書類を送付するので調印して 欲しい旨 樽に貼るレッテル及カバー印 等公・竹・梅の三種を依頼について	
42-1-97	尾崎岩治宛田ノ口運輸株式会社取締役社長尾崎邦藏書 状	大正10. 3. 13		1通	三月二十六日に開かれる定時株主総会の 議案について	19.0×27.2(cm) 封筒あり 印刷物
42-1-98	尾崎岩治宛書状	(大正) 10. 7. 12	縦紙	1通	送付された金の手配に入らず口座へ入金 されたため、土産も買えず19日に帰宅予 定であることについて	封筒あり 原稿用紙
42-1-99	尾崎岩治宛尾崎兼一書状	年末詳 10. 1		1通 (5枚)	風邪をひいたこと等の近況報告	19.0×13.2(cm) 封筒あり 罫紙
42-1-100	尾崎岩治宛森杉松書状	年末詳 9. 13	横切紙	1通	醤油代送金 運賃を安価にするようにこと のことについて	罫紙 封筒あり
42-1-101	大正十年七月 醤油販売上高表	大正10. 8. 2	縦紙	1通		罫紙 封筒あり (封筒表書) 「岡山 県児島郡琴浦町田ノ口 尾崎 岩治様」 (封筒裏書) 「大 阪市北区西野田亀甲南之町一 二番地 児島醤油株式会社 大阪支店 大正十年八月二日」 21.7×7.5(cm) 後欠 印刷物 未記入
42-1-102	出品申込書	年月日未詳		1枚	営業種目・出品項目・陳列場・等級場所 ・所要人数・料金・摘要の各欄が設けら れている	
42-1-103	尾崎岩治宛大阪西醤油新聞社書状	大正10. 8. 10	縦紙	1通	皇太子殿下の御渡次記念号への広告掲載 募集について	封筒あり (封筒表書) 「岡山 県児島郡田ノ口 尾崎岩治殿」 (封筒裏書) 「大阪市北区上 福島中一丁目十番地 大阪西 醤油新聞社」 ガリ版刷り
42-1-104	尾崎賢治宛中田禎三郎書状	年末詳 5. 27	横切紙	1通	代金不足分送付について	

42-1-105	〔所得税関係書類〕			1袋 〔2通		一袋：42-1-105-1～2 封筒あり（封筒表書）「児島郡琴浦町 尾崎醤油合名会社 御中」 （封筒裏書）「味野務署」 罫紙 ガリ版刷り 右上糊留め
42-1-105-1	〔通知書〕	大正10. 5. 19	縦切紙	1通 (2枚)	支払調書其他提出ニ関スル件 別紙所得税法施行細則について 味野務署一琴浦町尾崎醤油合名会社	
42-1-105-2	〔尾崎醤油合名会社宛味野務署へかき〕	大正10. 6. 7	はかき	1通	大正十年四月終了の事業年度所得申告催促について	ガリ版刷り
42-1-106	〔尾崎岩谷宛児島醤油株式会社大阪支店書状〕	大正10. 7. 19	縦紙	1通	福田の片山皮店に醤油を売ると福田より通知があったが、貴家の心積もりは、いかぬのか、大至急回答願いたい旨	罫紙 封筒あり
42-1-107	帳簿定価表	10. 9. 4		1通	洋式帳簿定価表 大阪市東区今橋三丁目九番地合名会社藤室商店（旧部一）尾崎醤油合名会社	16.6×9.6(cm) 封筒あり 印刷物
42-1-108	〔尾崎岩谷宛尾崎醤油合名会社書状〕	大正10. 6. 16		1通	町会議員選挙の結果の報告	23.2×16.2(cm) 封筒あり 罫紙
42-1-109	〔車輛購入関係書類〕			1袋 〔2通		一袋：42-1-109-1～2 封筒あり（封筒表書）「岡山県児島郡田ノ口 尾崎岩谷様」 （封筒裏書）「大阪府北区西野田亀甲南之町一二番地 児島醤油株式会社大阪支店 大正十年五月十七日」 罫紙
42-1-109-1	車輛売買届	大正10. 5. 13	縦紙	1通	自轉車一輛売買について 大阪府北区西野田亀甲南之町百二十二番地大森高二郎・大阪府北区西野田亀甲南之町百二十二番地児島醤油株式会社大阪支店尾崎岩谷一大阪府北区長田中兵太郎	
42-1-109-2	〔某書状〕	年月日未詳		1通	荷車が1台では不便なため、もう1台荷車を買ひ求めてはどうかという旨	23.3×16.2(cm) 罫紙
42-1-110	〔尾崎岩谷宛太田弥一郎書状〕	年末詳 7. 30	横切紙	1通	太田弥一郎姪の縁貸手調査依頼について	封筒あり 切手（参銭）同封
42-1-111	〔尾崎岩谷宛尾崎兼一書状〕	年末詳 2. 21		1通 (3枚)	学資金受取 小包末着 近兄について	22.0×13.8(cm) 罫紙 封筒あり
42-1-112	〔丸尾醤油会社宛草薙公太郎書状〕	年月日未詳		1通	醤油代残金 一部返済の戻書について	22.5×15.2(cm) 罫紙 封筒あり
42-1-113	〔尾崎岩谷宛児島醤油株式会社大阪支店書状〕	10. 7. 19	縦紙	1通	引受金額 醤油ノ義見合との回答について	封筒あり 罫紙
42-1-114	〔岡崎屋奥様宛尾崎志子書状〕	年末詳 10. 4	縦紙	1通	松茸送付 松茸狩の誘ひ	封筒あり 罫紙
42-2	〔尾崎醤油合名会社宛太田彦太郎書状〕	年月日未詳	縦紙	1通 (3枚)	縁貸手備後国甲奴郡隆谷村首藤呆全釣り書と現世での聞合結果について	封筒あり 罫紙
42-3	〔尾崎岩谷宛太田本店書状〕	（明治40）10. 13	横罫紙	1通	病後の様子、分店大阪の離業運動の結末等について	封筒あり
42-4	〔書状并代金勘定書〕			1袋 〔5通		一袋：42-4-1～5 封筒あり（封筒表書）「児島郡琴浦村田ノ口 尾崎合名会社御中」

						(封筒裏書) 〔備前国早島 太田彦太郎 〇月第一日曜日 發言ス〕
42-4-1	〔尾崎宛某書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通	亡父3回忌・祖先亡兄等之三仏祭執行の こと、愚娘面会の礼のこと等	
42-4-2	記 (貸与金差引)	(明治) 42. 5. 1	横巻紙	1通	元太田→尾崎会社	
42-4-3	記 (諸品代金勘定について)	(明治) 43. 11. 31	横巻紙	1通	いし三百・半紙二束等 元太田→尾崎 会社	
42-4-4	〔尾崎岩谷宛彦太郎書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通	人物照会依頼	
42-4-5	記 (諸品代金勘定について)	(明治) 42. 7.	横巻紙	1通	いし三百・半紙二束等 元太田→尾崎 本店	18.2×82.5(cm) 罫紙
42-5	〔出生届書状〕	大正3. 9. 17	縦紙	1通	三女淑子の出生届 尾崎岩谷→児島郡琴 浦村戸籍吏	
42-6	〔尾崎会社宛太田本館書類〕			1袋 〔8通〕		一袋: 42-6-1~8 封筒あり (封筒表書) 〔尾崎 会社御中「太田本店様」 (抹 消) 太田本館 (封筒裏書) 〔分店千代一人 二今日七ヶ処廻拜「〇会社」 (抹消) よし子・淳二、岡山 実科陳列会行き〕
42-6-1	〔貸与金書付并諸品代金勘定書〕	卯 11. 25 ~辰 11. 1	横切紙	1通	貸与金合計 1,100円 半紙・切手等の代 金勘定	
42-6-2	記 (諸品代金勘定について)	(明治) 43. 2.	横切紙	1通	三十八年ㄞ・木綿三反等 太田本店→尾 崎店	
42-6-3	覚 (貸与金勘定について)	(明治) 44. 2. 末日	横巻紙	1通	元太田→元尾崎	
42-6-4	記 (醬油代金勘定について)	(明治) 38. 5. 12 ~ (明治) 42. 9. 26	縦紙	1通	カメ五升・松五升・ツル五升等	罫紙
42-6-5	〔岩谷宛老伯父書状〕	年末詳 10. 27	横巻紙	1通	醬油金樽静取・明樽反却・岡山誓文払・ 置表送付等について	
42-6-6	記 (諸品代金静取について)	(明治) 40. 8. 25	横巻紙	1通	火鉢・置表・袋合・半切等 太田本店→ 尾崎本家	
42-6-7	記 (諸品代金勘定について)	(明治) 40. 4.	横巻紙	1通	義歯・半切・ちり・置物・水引・切のし ・掛物・がく等 太田本店→尾崎本店	
42-6-8	〔太田伯父宛尾崎岩谷書状〕	年末詳 10. 27	横巻紙	1通	脚気の具合伺い・倉庫建築建前の日程伺 い・金子三百円貸与願について	
42-7	〔袋〕	(明治) 27.		1枚		20.0×14.4(cm) 中身なし (袋上書) 〔二十七年 証券 郵便用紙袋 尾崎分店 (袋裏書) 〔〇醬油壺〕
42-9	〔封書類 一括〕			1一括 〔57通〕 〔14袋〕 〔2枚〕 〔1冊〕 〔1綴〕 〔1纏め〕		紐一括: 42-9-1~76 封書束の上部に名刺 (〔明治 生命保険会社宮崎市〕分) 裏 面を使って「十三年九月前分 中ハコ」と題目が書いてある
42-9-1	〔尾崎桂充窪田幸子書状〕	大正5. 1. 2		1通	近隣報告	22.2×15.0(cm) 罫紙 封筒あり

42-9-2	〔尾崎醬油合名会社宛平岩義一特許事務所書状〕	大正13.		1綴	願書番号通知書（特許局→曾我青雄） 」・「登録通知並二領収証（特許局→曾我青雄）」の2通が綴られている	21.0×35.0(cm) 封筒あり
42-9-3	〔尾崎醬油株式会社宛曾我青雄特許事務所書状〕			1袋 〔2通		一袋：42-9-3-1～2 封筒あり
42-9-3-1	〔尾崎醬油株式会社宛曾我青雄特許事務所書状〕	大正13. 5. 28		1通	商標願書番号並二通知書送付のこと	27.0×19.1(cm)
42-9-3-2	願書番号通知書	大正12. 3. 24		1通	特許局→尾崎醬油曾我青雄	16.8×21.0(cm) 罫紙
42-9-4	〔尾崎醬油合名会社宛曾我青雄特許事務所書状〕			1袋 〔5通		一袋：42-9-4-1～5 封筒裏に「二月廿七日出ス」 の書付あり
42-9-4-1	証明願	大正12. 2. 24	罫紙	1通	醬油製造販売の証明を願う 尾崎醬油合 名会社代表社員尾崎岩治一様野崎務署 曾我青雄を代理人として権限を委任する 曾我青雄を代理人として権限を委任する 尾崎醬油合名会社の登記簿少本 商標登録更新の手続書類送付依頼 何れも手紙で送ることがあれば申付け られたし	書き込みあり 下書カ
42-9-4-2	委任状 控	大正12. 2. 27		1通		23.2×16.0(cm) 罫紙
42-9-4-3	委任状	大正12. 3. 8	罫紙	1通		下書カ
42-9-4-4	登記簿少本	大正12. 2. 24		1通		24.1×16.6(cm) 罫紙
42-9-4-5	〔尾崎醬油合名会社宛曾我青雄特許事務所書状〕	大正12. 2. 27		1通		26.7×19.4(cm) 罫紙
42-9-5	〔岡山尾崎醬油古店神戸尾崎醬油古店書状〕	大正12. 11. 24		1通 (5枚)		23.4×17.4(cm) 罫紙 封筒あり 下書の便箋が3枚 同封されている
42-9-6	〔尾崎岩治宛尾崎醬油古店書状〕	大正12. 11. 21	横切紙	1通	記載の値段に見合せ調合の上、商品（醬 油）に鶴・亀・松の印を付して送付願 いたき事	封筒あり
42-9-7	〔尾崎合名会社宛神戸尾崎醬油古店書状〕	大正13. 1. 21		1通	老百九十八円拾七銭送付通知	25.1×17.1(cm) 罫紙 封筒あり
42-9-8	記（醬油仕切状）	大正13. 8.		1通	尾崎醬油合名会社→石井宇太郎	17.5×12.9(cm) 裏に数字・ 「活動」等の記載あり
42-9-9	〔尾崎岩治宛尾崎醬油古店書状〕			1袋 〔2通		
42-9-9-1	〔尾崎岩治宛尾崎醬油古店書状〕	大正12. 1. 11	横罫紙	1通	備中笠岡永宝丸へ空樽若干積み送るよう、 運賃は貴社にののこと	
42-9-9-2	記（樽送り状）	大正12. 1. 10		1通	大樽8個、実樽1個、九升樽 135丁 兵 庫尾崎醬油店→本店	25.2×17.1(cm) 罫紙
42-9-10	〔尾崎岩治宛尾崎醬油店（老人）書状〕	大正12. 12. 6	横罫紙	1通	地所の売り渡しにつき代価岩治一任 のこと	封筒あり
42-9-11	〔尾崎岩治宛竹林俊明書状〕	大正9. 7. 17		1通 (3枚)	日本生命の代理店を引き受けたい	23.8×16.3(cm) 罫紙 封筒あり
42-9-12	〔尾崎醬油合名会社宛曾我青雄特許事務所書状〕	大正12. 6. 5		1通	特許出願規定・登録料の改正につき、商 標登録料を50円支払われたきこと	28.1×19.8(cm) 封筒あり
42-9-13	〔尾崎醬油合名会社宛曾我青雄特許事務所書状〕	大正12. 4. 27		1通	番地異動に関する町長の証明書を送付 願いたい	28.0×19.8(cm) 封筒あり
42-9-14	〔尾崎醬油合名会社宛曾我青雄特許事務所書状〕			1袋 〔2通		一袋：42-9-14-1～2 封筒あり
42-9-14-1	回復登録ノ件	大正12. 12. 5		1通	特許局全廃により回復登録手続依頼募集 について 東京市丸ノ内ビルデング7階 曾我特許事務所宛名なし	19.7×27.3(cm) 印刷物
42-9-14-2	委任状	大正 .		1通	原籍岡山県児島郡琴浦町大字田ノ口老五 参老 職業醬油醸造販売業尾崎醬油合名 会社 弁理士曾我青雄を代理人とすること について	28.0×19.8(cm) 印刷物

42-9-15	〔尾崎醬油合名会社宛菅我靑雫特許事務所書状〕		1袋		
42-9-15-1	商標再登録ノ件	大正2. 10. 4	〔2通 1通	関東大震災で特許等の登録原簿が燃えてしまったため、再登録を願いたい、東京市丸ノ内ビルデング7階七五五・七五六区菅我特許事務所→尾崎醬油合名会社	一袋：42-9-15-1～2 封筒あり 28.0×19.8(cm) 印刷物
42-9-15-2	〔菅我靑雫特許事務所書状〕	年月日未詳	1通	震災による特許局全廃による出願書類写再提出并回復登録申請期限報告について	21.2×13.4(cm) 印刷物
42-9-16	〔尾崎醬油合名会社宛菅我靑雫特許事務所書状〕		1袋		一袋：42-9-16-1～2 封筒あり
42-9-16-1	〔尾崎醬油合名会社宛菅我特許事務所書状〕	大正3. 1. 21	〔2通 1通	商標の登録に関する書類作成に関する通知	26.4×19.2(cm)
42-9-16-2	委任状	大正 .	1通	内容記載なし	27.4×19.6(cm) 弁理士菅我靑雫委任状用紙
42-9-17	〔尾崎醬油合名会社宛菅我靑雫特許事務所書状〕		1袋		一袋：42-9-17-1～2 封筒あり ヒンで合綴
42-9-17-1	商標の印更新出願一関スル件	大正2. 3. 12	〔2通 1通	商標更新手続完了と費用式拾円領収について 東京市神田区美土代町二丁目一番地菅我特許事務所→尾崎醬油合名会社	28.3×20.0(cm)
42-9-17-2	領収書	大正2. 3. 12	1通	商標存続期間更新登録出願費式拾円領収について 東京市神田区美土代町二丁目一番地工學士菅我靑雫特許事務所→尾崎醬油合名会社	13.1×15.6(cm)
42-9-18	商標権更新登録出願ノ件	大正2. 3. 1	1通	商標権更新登録出願関係書類受取と不足書類送付願について 東京市神田区美土代町二丁目一番地菅我特許事務所→尾崎醬油合名会社	28.3×20.0(cm) 封筒あり
42-9-19	〔尾崎醬油合名会社宛菅我靑雫特許事務所書状〕		1袋		一袋：42-9-19-1～2 封筒あり ヒンで合綴
42-9-19-1	領収書	大正2. 6. 21	〔2通 1通	商標の印更新登録料五拾円領収について 東京市丸ノ内ビルデング7階七五五・七五六区工學士菅我靑雫特許事務所→尾崎醬油合名会社	13.0×16.2(cm)
42-9-19-2	商標登録料領収ノ件	大正2. 6. 21	1通	東京市丸ノ内ビルデング七五五・一六菅我特許事務所→尾崎醬油合名会社	28.2×19.5(cm)
42-9-20	〔尾崎醬油合名会社宛菅我靑雫特許事務所書状〕		1袋		一袋：42-9-20-1～2 封筒あり
42-9-20-1	〔尾崎醬油合名会社宛菅我特許事務所書状〕	大正2. 7. 28	〔1通 〔1袋 1通	特許出願に対して許可決定につき、登録料金領収書送付について	28.3×20.0(cm) 印刷物
42-9-20-2	〔尾崎醬油合名会社宛菅我靑雫特許事務所書状〕		1袋		42-9-20の中にある 一袋：42-9-20-2-1～2 封筒あり
42-9-20-2-1	商標更新登録査定謄本	大正2. 5. 21	〔1通 〔1纏め 1通	醬油の商標更新登録願 特許局査定官原辰二・（奥書）特許局属村茂吉・出願人尾崎醬油合名会社代理人菅我靑雫	24.3×15.9(cm) 罫紙 特許局用紙
42-9-20-2-2	〔尾崎醬油合名会社宛菅我特許事務所書状〕		1纏め		42-9-20-2-2-1～2を重ねて 折っている
42-9-20-2-2-1	〔尾崎醬油合名会社宛菅我特許事務所書状〕	大正2. 5. 28	〔2通 1通	商標更新登録願許可の報告と登録料金送	28.1×20.0(cm)

42-9-20-2-2-2	請求書	大正2. 5. 28		1通	付依頼について 更新登録料金五拾円請求書 東京市丸ノ内ビルディング7階七五五・七五六区普我特許事務所→尾崎醤油合名会社	28.1×20.0(cm)
42-9-21	〔『女子大学講義』関係書類			1纏め		一纏め: 42-9-21-1~2
42-9-21-1	〔『女子大学講義』入学案内	大正13.		〔2通 1通	東京市小石川区目白台日本女子大学校内女子大学講義発行所宛名なし	纏めて折っている 18.2×78.7(cm) 印刷物
42-9-21-2	〔『女子大学講義』学費払込用紙	大正 .		1通		15.8×36.5(cm)
42-9-22	都山流尺八演奏会 (案内書)	年月日未詳		1通 (2枚)	都山流尺八演奏会 (大正14年5月24日)の演奏順序を記したもの 主催州協壽声後催斎藤力山	25.5×35.0(cm) 印刷物 同一の書面が2枚同封されている 封筒あり (封筒表書) 「田ノ口 岡崎屋様」 (封筒裏書) 「五 二二 洲 脇富次郎」 23.5×16.7(cm) 罫紙 封筒あり 封筒あり 24.3×16.8(cm) 印刷物 封筒あり 一袋: 42-9-26-1~2 封筒あり 22.7×15.5(cm) 印刷物
42-9-23	〔尾崎岩治宛西村庄作書状	年末詳 7.		1通 (2枚)	先日拝見した刀剣に対する批評について	23.5×16.7(cm) 罫紙 封筒あり
42-9-24	〔尾崎宛田中照治書状	(大正) 13. 7. 25	横断紙	1通	高田年太郎に関する調査依頼	封筒あり
42-9-25	〔尾崎岩治宛田ノ口青年団長書状	大正13. 9. 17		1通	来る十九日に田ノ口小学校にて運動会開会の由	24.3×16.8(cm) 印刷物 封筒あり
42-9-26	〔尾崎岩治宛帝国生命保衛株式会社岡山出張所書状			1袋		一袋: 42-9-26-1~2
42-9-26-1	〔尾崎岩治宛帝国生命保衛株式会社岡山出張所書状	大正13. 3. 1		〔2通 1通	三月三日までご保険料五十五円十六銭を振り込むようにとのこと	封筒あり 22.7×15.5(cm) 印刷物
42-9-26-2	郵便振込票	年月日未詳		1通	監査票・払込票・払込通知票・受領票あり 加入者岡山市大字梁町卅六番地帝国生命保衛株式会社岡山出張所	15.0×33.0(cm) ミシン目あり
42-9-27	〔尾崎岩治宛帝国生命保衛株式会社岡山出張所書状			1袋		一袋: 42-9-27-1~2
42-9-27-1	〔尾崎岩治宛帝国生命保衛株式会社岡山出張所書状	大正12. 3. 1		〔2通 1通	三月三日までご保険料五十五円十六銭を振り込むようにとのこと	封筒あり 22.8×15.5(cm) 印刷物
42-9-27-2	郵便振込票	年月日未詳		1通	監査票・払込票・払込通知票・受領票あり 加入者岡山市大字梁町卅六番地帝国生命保衛株式会社岡山出張所	15.3×33.0(cm) ミシン目あり
42-9-28	〔東京美術院広告			1袋 〔1通 〔1枚		一袋: 42-9-28-1~2 封筒あり (封筒表書) 「岡山県児島郡琴浦町田ノ口 尾崎岩治殿」 (封筒裏書) 「東京市外日暮里町一〇四〇・一〇五四番地 東京美術院」
42-9-28-1	特別優待会費免除申込書	年月日未詳	はがき	1通	尾竹越堂先生肉筆画購入申込について	
42-9-28-2	〔東京美術院広告	大正13. 1.		1枚	名画会費免除頒布会について 東京市外日暮里渡辺町合資会社東京美術院宛名なし	27.4×39.7(cm) 印刷物
42-9-29	〔児島郡物産共進会長飛田謙蔵書状	大正11. 8.		1通	児島郡物産共進会開催への援助に対する礼状	19.5×36.3(cm) 印刷物 封筒あり (封筒表書) 「琴浦町協賛会議員尾崎岩治殿」

42-9-30	〔田口尋常高等小学校校長笠原近市書状〕	年末詳 10. 18	1通	天長節祝賀式の案内	(封筒裏書) 〔児島郡物産共進会〕 24.2×16.3(cm) 印刷物 封筒あり (封筒表書) 〔尾崎岩谷殿〕
42-9-31	〔尾崎岩谷宛大飼幸書状〕	大正3. 11. 8	1通	醬油四斗送付願について	(封筒裏書) 〔岡山県児島郡田口尋常高等小学校〕 23.8×16.4(cm) 罫紙 封筒あり
42-9-32	〔尾崎岩谷宛前田信子書状〕	大正3. 10. 5	1通 (4枚)	米送付願・一店員帰郷の為求人・着物送付願について	22.4×15.0(cm) 罫紙 封筒あり
42-9-33	〔尾崎岩谷宛前田平三郎書状〕	年末詳 8. 30	横切紙 1通	祖母見舞いの事等について	封筒あり
42-9-34	〔尾崎岩谷宛武部武市書状〕	(大正) 14. 4. 2	1通	退職の挨拶	24.2×33.4(cm) 印刷物 封筒あり
42-9-35	〔届書提出并出頭要請書〕	大正4. 1. 6	1通	徴兵令に基づく徴兵手続に関するもの	24.5×16.8(cm) 印刷物 封筒あり
42-9-36	〔田口尋常高等小学校校長笠原近市書状〕	年末詳 2. 8	1通	琴浦町役場・尾崎兼一 紀元節の祝賀式挙行の案内	23.7×16.6(cm) 印刷物 封筒あり (封筒表書) 〔尾崎岩谷殿〕 (封筒裏書) 〔岡山県児島郡田口尋常高等小学校〕
42-9-37	〔尾崎九 宛大飼環書状〕	大正4. 1. 6	1通 (2枚)	紋付の着物拝借願と祖母の神経痛見舞について	25.1×17.1(cm) 罫紙 封筒あり
42-9-38	〔尾崎岩谷宛前田将二書状〕	(大正) 14. 1. 30	1通	嘉納に対する取引保証に関する書類を捺印の上、返送依頼について	23.9×17.6(cm) 罫紙 封筒あり
42-9-39	〔尾崎岩谷宛尾崎兼一書状〕	(大正) 14. 1. 21	1通 (3枚)	講習での醬油製造の技術的な話題・山崎鉄工所川口工場の様子	18.4×19.8(cm) 封筒あり
42-9-40	〔尾崎醬油合名会社宛豊嶋文太郎書状〕	(大正) 14. 旧1. 1	横断紙 1通	旧暦正月の挨拶と当地の農況（収穫の状況・香川県における小作米減少要求運動の状況）	封筒あり
42-9-41	〔封筒〕	大正 . 1. 17	1枚		18.7×7.8(cm) 封筒のみ (封筒表書) 〔田ノ口 尾崎岩谷殿〕 (封筒裏書) 〔岡山県児島郡琴浦町清板林三郎商店〕
42-9-42	〔書付・書状一括〕		1袋 〔6通 〔1枚		一袋: 42-9-42-1~7 封筒あり (封筒表書) 〔田ノ口 岡崎や三 フク上アル人〕
42-9-42-1	〔醬油売上数量勘定書付〕	明治33. 1. 8	縦切紙 1通	醬油の品別取引量を示したもの ツル四升・松五升・中五升・竹五升等	
42-9-42-2	〔岡崎や三宛フク上三人クミ書状〕	年月日未詳	はかき 1通	寅・タカ畑ケ・平三三名の解雇要求について	
42-9-42-3	〔人別日数書付〕	年月日未詳	1通	尾崎邦藏・尾崎金平・与田銀次郎・新宅他8名	10.5×15.6(cm) 裏に広告 (イノウエシンポドウ・エンゼルウエアアース) あり
42-9-42-4	〔金銭勘定書付〕	年月日未詳	1通	拾七円五十銭七分・六十銭電話代など	13.5×9.7(cm) 罫紙 〔田ノ口運輸株式会社〕の用紙使用

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

42-9-42-5	撰尺	年末詳 7. 21	横切紙	1通	大工仕事に関するもの 建物の取崩し、柱立て等の日時を記載している	
42-9-42-6	〔稻作経費勘定書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	合計89円56銭 水番・肥料代・稻刈代・モミダネ代など	
42-9-42-7	〔封筒〕	年月日未詳		1枚		21.7×8.5(cm) 封筒のみ 〔封筒表書〕 岡山屋様 〔封筒裏書〕 明石屋
42-9-43	第4回 川崎造船所社債売出	大正4. 3.		1通	川崎造船所社債総額壹千万円の売出要項引受銀行 藤本ビルブローカー銀行・大阪野村銀行・小池銀行	29.1×45.1(cm) 色刷 封筒あり 〔封筒表書〕 岡山県琴浦町 尾崎岩谷殿 〔封筒裏書〕 大阪市東区備後町二丁目 株式会社大阪野村銀行証券部
42-9-44	家庭薬箱3号 京城西小門町合資会社朝鮮人参製薬所	大正13. 11. 5		1冊 (1通)	發行所京城西小門町九二家庭薬社 印刷所京城本町二ノ三九太平堂印刷所	18.7×13.4(cm) 注文おき1通あり 封筒あり 〔封筒表書〕 岡山県児島郡琴浦町田ノ口 尾崎岩谷殿 京城局/書函第二十三号 京城西小門町合資会社朝鮮人参製薬所
42-9-45	〔尾崎岩谷宛高山薫書状〕	大正4. 3. 23		1通	先日の札	24.4×17.6(cm) 罫紙 封筒あり
42-9-46	〔尾崎岩谷宛大飼幸書状〕	(大正) 14. 3. 23		1通	書留郵便で百七拾円受取 東京の大養修三郎内いさお 一昨日死去のこと	21.2×14.8(cm) 罫紙 封筒あり
42-9-47	〔尾崎岩谷宛大飼幸書状〕	(大正) 14. 3. 20		1通	金子借用の歎願	21.9×15.4(cm) 罫紙 封筒あり
42-9-48	〔尾崎岩谷宛前田信子書状〕	(大正) 14. 3. 14	罫紙	1通	父が来て帰郷が遅れること等	
42-9-49	〔尾崎岩谷宛加藤亀一郎書状〕	(大正) 14. 1. 25	横罫紙	1通	縁太田西大寺町植田氏子息に関する調査報告	
42-9-50	〔尾崎岩谷宛前田平三郎内書状〕	年末詳 3. 28	横罫紙	1通	新夫婦大阪より帰宅後の信子挨拶盛込について	封筒あり
42-9-51	〔奥様宛由山若松や内浜野しげ書状〕	(大正) 14. 3. 17	横罫紙	1通	転地療養のため由加の方へ帰っていることについて	封筒あり
42-9-52	〔尾崎岩谷宛黒住教琴浦教会所書状〕	大正4. 4. 25		1通	5月1日の黒住教琴浦教会所落成祝祭の案内について	17.6×31.2(cm) 印刷物 封筒あり
42-9-53	〔尾崎圭書状〕			1袋 〔2通〕		一袋: 42-9-53-1~2 封筒あり 〔封筒表書〕 児島郡琴浦町田之口 尾崎貞様 御用ご 〔封筒裏書〕 岡山市山陽高等女学校寄宿舎内 尾崎圭
42-9-53-1	〔母宛尾崎圭書状〕	年月日未詳		1通	近隣報告 (乙島へ旅行の件・米国生まれの日本人との集い等) と金送依頼について	22.0×15.6(cm) 罫紙
42-9-53-2	〔妹宛尾崎圭書状〕	年月日未詳		1通	近隣報告 (昨夜の歓迎会の様子・旅行の行き先について・まさ子さん等周囲の人物の様子について)	22.0×15.6(cm) 罫紙
42-9-54	〔尾崎兼一宛琴商具銘幹事書状〕	年末詳 2. 25		1通	琴商具銘部の第三回総会の開催告知	24.3×16.5(cm) ガリ版刷り 封筒あり

42-9-55	〔尾崎岩治宛橋達子書状〕	(大正) 14. 4. 6		1通	白米一俵受取について・おばあさんが逗留していることについて等	21.8×13.9(cm) 罫紙 封筒あり
42-9-56	〔尾崎岩治宛田口尋常高等小学校長笠原近市書状〕	大正13. 12. 24		1通	田口尋常高等小学校の新年祝賀式への招待	24.1×16.9(cm) 印刷物 封筒あり
42-9-57	〔尾崎宛呼松中田澄治書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	御令息のために醬油廣告関係の書籍1冊を送付することについて	封筒あり
42-9-58	〔『最も新しい家族笑顔村』広告〕	年月日未詳		1通		19.0×53.5(cm) 印刷物 附紙1枚あり 封筒あり (封筒表書) 〔児島郡琴平町田口 尾崎言子様 (封筒裏書) 〔岡山市門田四 四五番地 好尚堂出版部〕
42-9-59	〔尾崎岩治宛太田篤三郎書状〕	年末詳 10. 30		1通	醬油受取の旨	22.4×13.8(cm) 封筒あり
42-9-60	〔尾崎岩治宛前富信子書状〕	大正14. 2. 6		1通 (2枚)	商兄と空き樽の運送等について	22.2×13.7(cm) 封筒あり
42-9-61	〔尾崎兼一宛藤田重送古書状〕	(大正) 13. 12. 6		1通	代理店をしている八千代生命保険への勧誘について	24.3×33.5(cm) 罫紙 封筒あり
42-9-62	〔委員選定通知書〕	大正14. 5. 3	縦紙	1通	昨五月二日、加茂路地区に関する委員として選定された旨 銚換委員尾崎東吾・石井嘉次郎・尾崎岩治	罫紙 (青罫) 封筒あり (封筒表書) 〔尾崎岩治殿 (封筒裏書) 〔有事銚換委員〕
42-9-63	〔尾崎岩治宛笠原近市・石原治郎・石井熊次郎・尾崎重三郎書状〕	(大正)14. 5. 10)		1通	田口尋常高等小学校校舎新築落成祝賀会の案内について	24.2×16.5(cm) ガリ版刷り 封筒あり (封筒表書) 〔尾崎岩治殿 (封筒裏書) 〔岡山県児島郡田口尋常高等小学校〕
42-9-64	〔尾崎岩治宛尾崎老人書状〕	(大正) 14. 4. 28	横断紙	1通	醬油や原料の相場についてなどの商兄報告について	封筒あり
42-9-65	〔前富信子宛尾崎貞書状〕	大正 .	横断紙	1通	おとめの雛を借りようと手紙を出したが未だ可の沙汰もないことについて	封筒あり
42-9-66	〔尾崎岩治宛大飼幸書状〕	年末詳 4. 14		1通 (2枚)	山口銀行小切手百円受取と百円送金願田ノ口小学校へ赴任した女教員について等	21.1×15.0(cm) 罫紙 封筒あり
42-9-67	〔尾崎貞宛大飼幸書状〕	年月日未詳		1通 (2枚)	衣類を譲り受けたいとのこと	21.2×15.0(cm) 罫紙 封筒あり
42-9-68	〔慶応義塾大学教授兼担任経済学講習会書状〕	年月日未詳		1通 (2枚)	講習会学費の督促状	23.2×17.0(cm) 印刷物 払込用紙1枚が同封されている 封筒あり (封筒表書) 〔岡山県琴平町田ノ口 尾崎兼一様 50095 時事新報社出版部〕
42-9-69	〔尾崎岩治宛吉郎書状〕	(大正) 14. 5. 24	横断紙	1通	蒸鯛に対する礼状	封筒あり
42-9-70	〔尾崎奥様宛兵野しげ書状〕	(大正) 14. 5. 16	横断紙	1通	秋頃まで養生するつもりなので、よろしければ追加へ来て下さいとのこと 先日の送り物に対する礼状	封筒あり
42-9-71	〔尾崎圭宛橋富美子書状〕	(大正) 14. 3. 26		1通	教科書借用願	21.7×14.0(cm) 罫紙 封筒あり
42-9-72	〔尾崎岩治宛田口尋常高等小学校長笠原近市書状〕	大正14. 3.		1通	来る三月二十六日、卒業証書授与式を挙行の由	24.0×16.5(cm) ガリ版刷り 封筒あり
42-9-73	〔尾崎岩治宛大飼幸書状〕	(大正) 14. 4. 12		1通	納骨の事 金送付願	21.2×15.0(cm) 罫紙

42-9-74	〔お真宛大崎幸書状〕	(大正) 13. 11. 13		1通	肴を沢山頂いたことに対する礼状	封筒あり 23.7×16.4(cm) 罫紙
42-9-75	〔尾崎岩治宛前田信子書状〕	(大正) 13. 11. 16		1通 (2枚)	米等を送ってもらった礼と、それに対する品を送ったことを記す	封筒あり 22.5×15.0(cm) 罫紙
42-9-76	封筒	年月日未詳		1枚		封筒あり 25.0×10.8(cm) 封筒のみ(封筒表書) 琴浦町田ノ口 尾崎岩治殿 至急伊丹商会 大阪府天王寺林字天王寺一七五六 紙縫一括り：42-10-1~31
42-10	〔尾崎屋宛書状類〕			1括り 29通 〔2枚〕		
42-10-1	〔名刺〕	大正2.		1枚	厳正前品営業部外交員廣工鐵太郎	13.3×8.4(cm)
42-10-2	請求書(不二エクス代金について)	大正2.		1通	不二エクス3丁、代金売掛金93,000 小野仙本店→尾崎醬油会社 岡田芳三→尾崎	17.7×19.7(cm) 売掛金の単位不明 数式が書かれている
42-10-3	記(小麦の石数及価格書上)	年末詳 3. 15	横罫紙	1通	品評会への出品依頼と出品数を申し出ること	封筒あり
42-10-4	〔尾崎醬油会社尾崎岩治宛西児島醬油都未品評会事務所書状〕	大正2. 9. 15	縦切紙	1通	松印・桜印の注文と一ヶ月の仕荷制限の上での取扱いについて 近隣啓告、来古の際にお通知を願う旨	
42-10-5	〔尾崎醬油合名会社宛森田與七商店書状〕	大正2. 6. 5	横罫紙	1通	商品 酢・ラムネ・かとり線香等) 代金書上 不明→石井代太郎	封筒あり
42-10-6	〔岡崎屋宛鎌田嘉吉書状〕	大正2. 9. 7	横切紙	1通	石井栄次郎→石井平平	封筒あり
42-10-7	記(商品代金書上)	年月日未詳	横切紙	1通	『エコノミスト』の前金切れにより、送金を願う内容 監査票・払込票・払込通知票・受領票など 大阪毎日新聞社→尾崎岩治	
42-10-8	記(樂代の領収書)	大正2. 5. 24		1通	内容不明	13.2×17.7(cm)
42-10-9	〔前金切通知書〕	大正2. 9. 7	郵便書簡	1通		
42-10-10	〔広告断簡〕	年月日未詳		1通		19.4×4.1(cm) 封筒あり 〔尾崎合資会社宛株式会社乾卯商店〕
42-10-11	〔乾卯商店北出張所通言符払込用紙〕	年月日未詳		1通	監査票・払込票・払込通知票・受領票あり	15.0×32.8(cm) 大阪市北区株式会社乾卯商店北出張所の印あり
42-10-12	〔尾崎醬油会社宛乾卯商店書状〕	大正2. 7.	横切紙	1通	暑中見舞い・会社合併発祥	封筒あり 封筒の裏で落書き 本文は活字
42-10-13	〔尾崎岩治宛宮尾兵市書状〕	大正2. 8. 18	横切紙	1通	暑中見舞い・金銭貸借の嘆願・その期日等	封筒あり
42-10-14	〔尾崎屋宛三宅市松書状〕	大正2. 2. 24	横切紙	1通	金六十円貸借願書	封筒あり 右側欠(墨線)
42-10-15	〔尾崎岩治宛尾崎兼一書状〕	大正2. 8. 2		1通	近隣啓告、市場のことなど事業について	16.4×20.7(cm) 罫紙
42-10-16	〔尾崎醬油合名会社宛高橋真之助書状〕	大正2. 9. 5	半・縦	仮1冊	取引方法変更の通知と営業品目の紹介	罫紙 封筒あり
42-10-17	〔尾崎岩次宛選挙委員書状〕	大正2. 8. 14	縦紙	1通	9月に開かれる県議員総選挙に向けて協本良夫氏の推薦を決定した為、賛同と運動参加を願った旨	封筒あり
42-10-18	封筒	年末詳 9. 13		1枚		22.0×8.3(cm) 封筒のみ 尾崎醬油合名会社宛今野商店
42-10-19	〔尾崎岩次宛岡山法律顧問協会書状〕	大正2. 8. 21		1通	醬油代金入金の遅滞に関する詫言状	封筒 27.8×19.8(cm) 封筒あり

42-10-20	〔尾崎醤油醸造宛石井勝保書状〕	年月日未詳	縦紙	(2枚) 1通	原動機及空気口（御方）筒主水田機設置 計積表	岡山法律顧問協会の用紙 封筒あり 罫紙
42-10-21	〔尾崎醤油社宛高垣商会書状〕	大正12. 9. 22		(2枚) 1通	朝鮮大豆を破格で取り扱うことについて	24.0×18.0(cm) 封筒あり 高垣商会の便箋
42-10-22	〔尾崎宛山本左太郎書状〕	12. 10. 4		(2枚) 1通	山本醤油醸造場山本左太郎よりの注文書 （上醤油送付要請）	22.5×15.2(cm) 罫紙 封筒あり
42-10-23	〔尾崎醤油合名会社宛西児島醤油諸未品評会事務所書状〕	年月日未詳	半・縦	仮1冊	西児島醤油諸未品評会々則について	封筒あり 右上を紙縫りで括る
42-10-24	〔尾崎岩冶宛小川伍兵衛書状〕	12. 9. 17		1通	山地大飼の遠近の件について	23.4×17.5(cm) 罫紙 封筒あり
42-10-25	〔尾崎醤油会社宛朝日組書状〕	大正12. 10. 15		1通	汽船便利用の案内 寄港名・接岸地等	19.8×44.0(cm) 封筒あり
42-10-26	〔封筒〕	大正12. 10. 24		1通		21.7×8.3(cm) 封筒のみ 「尾崎醤油合名会社宛宮本市 助材店」の封筒
42-10-27	〔尾崎岩冶宛三共化学工業合名会社営業部書状〕	大正12. 10. 20		1通	ウマミ代の請求書	18.8×14.7(cm) 封筒あり
42-10-28	〔電報送達用〕			1纏め		一纏め：42-10-28-1～3 3枚重ねて二ツ折
42-10-28-1	〔フサキショウユカイシヤ宛発信人不明電報〕	大正12. 11. 6		[3通] 1通	「コイクチリヨスグ元ヲクレヘシ」との 内容	22.0×12.0(cm)
42-10-28-2	〔オサキイワシ宛オサキ電報〕	大正12. 9. 12		1通	「ケサシスヤマジエユク」との内容	21.6×12.1(cm)
42-10-28-3	〔オサキショウユカイシヤ宛発信人不明電報〕	大正12. 5. 15		1通	「ソルスコンデモスグヲクレ」との内容	21.8×12.0(cm)
42-10-29	〔尾崎醤油合名会社宛第六回醤油品評会事務所書状〕	大正12. 11. 2		1通	住所不明返送の未開封書状あり	18.8×7.8(cm) 封筒あり 「田中隆記載ナシ」の木紙あ り
42-10-30	〔尾崎醤油合名会社宛今野商店書状〕	大正12. 12. 10		1通	半期決算につき今野への送金方法の通知	26.0×18.1(cm) 封筒あり
42-10-31	〔今野商店広告・払込票〕			1纏め		一纏め：42-10-31-1～2 2通重ねて二ツ折
42-10-31-1	〔今野商店広告〕	年月日未詳		[2通] 1通	「醸造材料用品をお求めの際は、ぜひ 今野商店へ」という内容	18.6×13.9(cm)
42-10-31-2	〔今野商店払込票〕	年月日未詳		1通	監査票・払込票・払込通知票・受領票	15.2×35.3(cm)
42-11	〔書状等一括〕			1括り		黒紐一括り：42-11-1～67 S I Lティッシュで包む
42-11-1	〔書付〕	年月日未詳		[56通] [6枚] [3袋] [2纏め]		
42-11-2	〔封筒〕	大正 .		1枚 1枚	「十一年見舞状」とある	11.3×8.1(cm) 封筒のみ（封筒表書）「備前 田の口港 尾崎岩冶殿」 （封筒裏書）「大阪府北区富 島町合名会社尾崎汽船部」
42-11-3	〔本家宛老人書状〕	大正11. 6. 4	横紙	1通	岩冶の病友看病について・道べりの戸の 施錠について・醤油の帳面への記入もれ 注意について・梅雨時の天候について	封筒あり（封筒表書）「岡山 県児島郡琴浦町 ㊦尾崎岩冶 様」（封筒裏書）「神戸市 兵庫三川口町三丁目戎合九番 ノ五 尾崎醤油店」
42-11-4	〔内室・信子宛尾崎吉郎書状〕	（大正）11. 6. 14		1通	御主人様の突然の病氣を心配している旨	25.1×17.1(cm) 罫紙 封筒あり（封筒表書）「備前 国児島郡琴浦町田ノ口 尾崎

42-11-5	記（出品物売上代金送付について）	大正11. 7. 3	1通	中国四国生産品共進会事務所→尾崎醤油	岩谷様 御内 御見舞 （封筒裏書）「神戸三川町三丁目 尾崎吉郎」 24.3×32.5(cm) 封筒あり（封筒表書）「岡山県児島郡琴浦町 尾崎醤油製造御中」 （封筒裏書）「呉市中国四国生産品共進会事務所」 19.4×13.7(cm) 罫紙 封筒あり
42-11-6	「尾崎岩谷宛太田弥一郎書状」	大正11. 7. 3	1通	突然の病気で就床したことに驚き、その後の容体よみがえりであるのか、皆様の心痛を同情し、一日も早く良くなるようお祈り申し上げる旨	
42-11-7	「大正十一年経費書付」	大正10. 7. 10	1通	前年輸出樽数・第二期競果金・第一期営業割 納入尾崎岩谷	14.2×8.5(cm) 封筒あり（封筒表書）「児島郡琴浦町 尾崎岩谷」 （封筒裏書）「岡山県児島郡銚立村大字番田 近藤敏次郎内 備前醤油醸造組合」 22.2×8.3(cm) 封筒のみ （封筒表書）「岡山県琴浦町 尾崎醤油合名会社御中」 （封筒裏書）「大阪府西区靱上通二丁目 今野商店」
42-11-8	封筒	大正11. 7. 8	1枚		封筒あり（封筒表書）「児島郡琴浦村田之口 尾崎岩次郎様」 （封筒裏書）「岡山市内山下 杉浦慶」 10.0×6.0(cm) 封筒あり（封筒表書）「尾崎岩谷様」 （封筒裏書）「今村拆三郎」 24.3×16.7(cm) 白刷物
42-11-9	「尾崎一同宛杉浦慶書状」	（大正11）7. 6	横罫紙 1通	休校している孫の転地療養所探しについて	
42-11-10	「名刺」	年月日未詳	1枚	「尾崎岩谷様 味野海務署長 司税官今村和三郎 病氣御見舞申上候」とある	
42-11-11	「尾崎岩谷宛協本良夫書状」	大正11. 7. 5	1通	田ノ口地内小作料を話し合いたいので参加をしてほしい旨	
42-11-12	「尾崎一同宛杉浦慶書状」	年末詳 7. 13	横罫紙 1通	御主人様の病気に皆心配の事と察し、早々の全快を願うとのこと 先日依頼した孫の転地療養場所の断りについて	封筒あり（封筒表書）「児島郡琴浦村田ノ口 尾崎岩谷様 御内様へ」 （封筒裏書）「岡山市内山下石山 杉浦慶」
42-11-13	「尾崎岩谷宛田沢洋書状」	年末詳 6. 2	横切紙 1通	急病の御見舞いを申し上げますとの旨	封筒あり
42-11-14	「尾崎岩谷宛小川五三治書状」	（大正）11. 6. 25	横罫紙 1通	尾崎の真言宗大覚寺にて祈祷してもらった晒布と紙立を飲んで一日も早く全快を願うとのこと	封筒あり
42-11-15	「尾崎岩谷宛小川五三治書状」	（大正11）6. 19	横罫紙 1通	病気の由を聞いたが遠方のため、見舞いにも行くことができず許してしまい、一日も早い全快を望む。また阪神間で必要なものがあれば遠慮なく申し付けてほしいとのこと	封筒あり
42-11-16	「尾崎醤油合名会社宛三栄社出張書状」	大正11. 6. 22	1通	この度三栄社岡山出張店と大阪樽屋商店	17.9×36.1(cm) 白刷物

				が合併し、名義を合資会社樽屋商店と改名したとのこと	封筒あり
42-11-17	醬油防腐青登りスター広告	年月日未詳	1通		19.6×53.9(cm) 封筒あり (封筒表書) 「岡山県児島郡琴浦町田ノ口 尾崎醬油合名会社御中」 (封筒裏書) 「広島市吉島町三十三番地 広島カaramel製造株式会社」 封筒が開いていない、為切って開封
42-11-18	封筒	(大正) 11. 6. 19	1枚		封筒のみ (封筒表書) 「岡山県児島郡琴浦町 尾崎醬油合名会社御中」
42-11-19	尾崎言子宛大飼幸書状	(大正) 11. 6. 19	1通	昨日は塙馬走して下さった上、車代まで払っていただき感謝している。父上の病気が1日も早く全快するよう祈っているとのこと	25.1×17.3(cm) 罫紙 封筒あり
42-11-20	母宛桂書状	年末詳 2. 13	1通 (2枚)	無事に通学している。正月にはお帰れそうもない、餅等、食物を少し送ってほしい旨	22.0×13.5(cm) 罫紙
42-11-21	母宛桂書状	年末詳 1. 19	1通 (3枚)	服を買おうと思うのだが、こちらでは高いので母親の住んでいるところで服を買いたいということを伝える旨	21.0×14.6(cm) 罫紙 3枚あるうち1枚目なし
42-11-22	尾崎岩治宛尾崎兼一書状	(大正) 12. 2. 18	1通	来月上旬までに試験も終り帰郷するので今月末までに最後の学資金を送ってほしい旨	22.4×15.0(cm) 罫紙 封筒あり
42-11-23	記 (金八円受取について)	大正12. 2. 2	1通	尾崎醬油合名会社→日比町お堂熊野清造	18.0×13.1(cm) 封筒あり (封筒表書) 「備前田ノ口 尾崎醬油合名会社御中 岡山県日比町郵便局 集金郵便 (朱筆)」 集金郵便委託書と日比局集配人の書付の2枚が貼付されている
42-11-24	尾崎醬油会社宛岡野熊太郎本店書状	大正12. 2. 14	1通	九円を送金するので、着き次第一報下さいとのこと	24.5×16.9(cm) 罫紙 封筒あり
42-11-25	封筒	大正12. 2. 24	1枚		20.0×8.4(cm) 封筒のみ (封筒表書) 「岡山県児島郡琴浦田ノ口 尾崎岩治様 請求書在中」 (封筒裏書) 「大阪市北区上福島三丁目八二〇 三共化学工業合名会社営業所」
42-11-26	請求書	大正12. 2. 20	1通	ウマミ代金4円の請求 三井化学工業合名会社→尾崎岩治	26.1×18.8(cm)
42-11-27	払出通知書并通帳受取証書		1纏め 〔2通		一纏め: 42-11-27-1~2 2枚纏めて折り込んでいる
42-11-27-1	払出通知票	(大正) 11. 7. 26	1通	金額四百円 加入者尾崎岩治	15.6×9.0(cm)

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

42-11-27-2	通帳受取証書	年月日未詳	1通	請求人氏名尾崎千登世	10.2×8.5(cm)
42-11-28	〔丸尾宛熊野清造書状〕	(大正) 11. 9. 9	横綴紙 1通	油代はもう少し待ってほしい、五・六日の間に帰り、買掛先から督促し支払うとのこと	封筒あり
42-11-29	払出通知票	(大正) 10. 12. 21	1通	参百円の払出通知 加入者尾崎岩治	15.6×8.4(cm) 封筒あり (封筒表書) 〔備前田ノ口 尾崎岩治殿〕 (封筒裏書) 〔田ノ口郵便局〕
42-11-30	払出通知票	(大正) 11. 2. 28	1通	参百参拾八円七十二銭の払出通知 加入者尾崎岩治	15.6×8.4(cm) 封筒あり (封筒表書) 〔尾崎岩治殿〕 (封筒裏書) 〔田ノ口郵便局〕
42-11-31	〔商品代受領書〕	大正11. 3. 16	1通	錦少八勝地代18円40銭の受領書 納入された金額の過剰分は返金とのこと 三越呉服店通関販売部→尾崎岩治	19.3×28.0(cm) 封筒あり
42-11-32	請求書		1袋 〔2通〕		一袋: 42-11-32-1~2 封筒あり (封筒表書) 〔岡山県児島郡田ノ口 尾崎醤油合名会社御中 親展〕 (封筒裏書) 〔大阪市西区靱上通二丁目 今野商店〕
42-11-32-1	請求書	大正10. 6. 1	1通	前期残金他合計六拾六円五拾貳銭 今野商店→尾崎醤油合名会社	18.7×26.7(cm)
42-11-32-2	請求書	大正10. 2. 1	1通	香ノ素他合計三拾九円五拾四銭 今野商店→尾崎会社	18.7×26.7(cm)
42-11-33	〔尾崎岩治宛今野繁蔵書状〕	大正6. 6. 5	1通	本年は本職の講習会が終われば、その後は九州方面に行く 製品醤油の神戸での成績もよかったのか、又醤油の研究の必要があるのか	27.0×19.1(cm) 罫紙 封筒あり
42-11-34	〔尾崎岩治宛今野繁蔵書状〕	大正8. 3. 13	1通 (3枚)	弟の不幸に対するお悔やみ状を賜り、礼を申し上げる 麦煎器は有益であると思うこと 広島に行く際ご参上したいという旨 麹室建設に関する意見について	27.0×19.0(cm) 〔醤油一舂ニ付各参銭直上仕候〕という紙あり 罫紙 封筒あり
42-11-35	総会通知書	大正8. 12. 31	1通	大正九年壹月拾五日午後壹時より定時及び臨時総会を開催する旨の通知 岡山県都窪郡茶屋町正織株式会社社長中村秀次郎→宛名なし	18.1×27.3(cm) 印刷物 封筒あり (封筒表書) 〔児島郡琴平田ノ口一五三一 尾崎岩治殿〕 (封筒裏書) 〔岡山県都窪郡茶屋町 正織株式会社〕
42-11-36	〔尾崎醤油合名会社宛岡野熊太郎書状〕	大正11. 8. 21	1通	金拾九円送金について	24.6×17.1(cm) 罫紙 封筒あり
42-11-37	〔今野商店営業部三州釜特売広告〕	年月日未詳	1通	醸造用としての三州釜の特売に関する広告	19.7×7.7(cm) 印刷物
42-11-38	〔尾崎宛杉原隆三書状〕	(大正10) 10. 31	1通 (2枚)	拾一月貳日に我が校運動会を開催するので遊覧してほしいとのこと 招待系の名刺を同封しているので当日持参してほしいとのこと	20.6×15.9(cm) 罫紙 封筒あり 〔岡山県児島郡松谷学校教諭松井亥太郎〕の名刺が共に入っていた
42-11-39	〔慶応義塾大学教授兼担任経済学講習会書状〕	大正13. 9. 12	1通 (2枚)	尾崎兼一から学費の払込を暫く受けていないので、送付を願う旨	18.4×25.9(cm) 印刷物 監査票・払込通知票・受領書

42-11-40	〔児島郡福音宣伝会〕味野委員書状	年末詳 11. 2	1通	救世軍大佐・山室軍平先生の講演会が11月5日の午後2時より開催されるので、来聴下さることを願う旨	が同封されている 封筒あり(封筒表書) 〔岡山県琴浦町田ノ口 尾崎兼一様 50095 時事新報社出版部販事務所〕 18.0×31.0(cm) 印刷物
42-11-41	〔善通寺祈願関係書類〕		1袋 〔1冊 〔1通 〔1纏め〕		封筒あり(封筒表書) 〔児島郡琴浦町田ノ口 尾崎岩谷殿〕 一袋: 42-11-41-1~3 封筒あり(封筒表書) 〔岡山県児島郡琴浦町 尾崎岩谷殿〕 (封筒裏書) 〔讃岐国屏風浦別格本山善通寺誕生院〕
42-11-41-1	〔善通寺祈願関係書類〕		1纏め 〔2通		一纏め: 42-11-41-1~2 重ねて折り込んである
42-11-41-1-1	〔讃岐国屏風浦別格本山善通寺誕生院貫主曾正佐伯有榮書状〕	大正13. 11.	1通	節分当夜星供萬茶羅の秘密道易開催につき祈願煉瓦焼成について	18.2×38.7(cm) 印刷物
42-11-41-1-2	〔香川県善通寺町善通寺佐伯有榮様公込用紙〕	年月日未詳	1通	〔監査票〕・〔払込票〕・〔払込通票〕・〔受領票〕	15.3×33.2(cm) 印刷物
42-11-41-2	〔琴平参宮電鉄株式会社広告〕	年月日未詳	1通	金刀比羅宮・善通寺への鉄道各線区并運賃	19.4×26.8(cm) 印刷物
42-11-41-3	招福除災開運星祭祈念簿 〔讃岐屏風ヶ浦別格本山善通寺誕生院〕	年月日未詳	1冊		22.3×15.1(cm) 印刷物
42-11-42	〔尾崎醬油合名会社税金関係書類〕		1袋 〔2通		一袋: 42-11-42-1~2 封筒あり(封筒表書) 〔児島郡琴浦町 尾崎醬油合名会社代表者尾崎岩谷殿〕 (封筒裏書) 〔味野税務署〕
42-11-42-1	〔尾崎岩谷宛味野税務署書状〕	大正12. 11. 1	1通	大正11年5月から大正12年4月の事業年度損益計算に関する照会について	24.0×17.0(cm) 罫紙
42-11-42-2	〔年別金額書付〕	(明治) 37. ~大正10.	1通 〔建〕・〔器〕・〔仕込樽割〕等の書付あり		
42-11-43	〔尾崎岩谷宛味野税務署長書状〕	大正13. 9. 20	1通	醸造試験所講習生募集に関して回答・照会してしまかったが、まだ回答してもらっていないので、至急回答してほしいとのこと	24.1×17.2(cm) 罫紙 封筒あり
42-11-44	依頼書	大正13. 9. 11	1通 (2枚)	買上品代金一円三十銭を送金してまい、とのこと 香川県高松市鶴屋町一久支店一尾崎正由会社	18.9×21.6(cm) 封筒あり 払込票同封
42-11-45	請求書	大正13. 7. 3	1通 (3枚)	単舎代7円28銭と13年上半年期決算残額20円98銭 計 128円26銭請求のこと 大阪市東区道徳二丁目株式会社韓印商店→尾崎醬油会社	18.4×12.8(cm) 封筒あり 払込票・送金依頼書状同封
42-11-46	徴収告知書	大正13. 9. 1	1通	大正十三年度組合費後期分徴収について 岡山県醬油醸造司業組合組長近藤敏次郎一尾崎醬油合名会社	12.7×15.6(cm) 封筒あり 印刷物
42-11-47	〔尾崎醬油合名会社宛合名会社宮本中助本店書状〕	大正13. 9. 28	1通	13年度の朝熊大豆の作柄の件を参考までに記したので報告申し上げるとのこと	27.8×40.0(cm) 封筒あり ガリ片刷り
42-11-48	〔大谷商店広告〕	(大正) 13. 1. 27	1通	大谷式輸送ポンプ・大谷式完全慮母機等	27.2×19.5(cm) 印刷物

					の広告	封筒あり（封筒表書「備前田ノ口 尾崎醤油合名会社御中」（封筒裏書「東京市日本橋区北町二番地 拓醸社大谷商店」）
42-11-49	〔尾崎醤油会社宛乾切商店醸造用品部書状〕	大正13. 9. 9	1通	尾崎醤油会社より返送された甘味エキスの不着の知らせをきき、当方で調べたが返送品の入庫はなく貴地の仕荷扱店も一応調べてほしいとのこと	24.2×17.7(cm) 罫紙 封筒あり	
42-11-50	請求書	大正13. 10. 13	1通 (2枚)	スミ・焼酎・モヤシ等の請求書 大阪市西區朝土通二丁目今野商店営業部→尾崎	17.7×25.5(cm) 封筒あり 他に監査票・払込票・払込通知票・受領票の用紙あり	
42-11-51	〔尾崎岩谷宛永木暁三郎書状〕	大正13. 10. 22	1通	先日の会議への出席の礼 今後も差し支えがあらるときは代理人を出席させてほしい 先日の会議の時ごめんをたくさんいたした礼	24.0×16.3(cm) 罫紙 封筒あり	
42-11-52	〔岡山県醤油醸造司業組合通達〕	大正13. 10. 26	1通	前年来、盆季期等得意先へ進物よ一切やめるよう決議したが、最近世帯の状況にあるので旅行してほしいとの依頼を酒造組合長へ行ったことの報告について 岡山県醤油醸造司業組合組長近藤敏次郎→尾崎岩谷	24.6×16.9(cm) 封筒あり ガリ版刷り	
42-11-53	〔尾崎醤油合名会社宛播磨本店書状〕	大正13. 3. 1	1通	尾崎醤油合名会社がソース油を搾取しているか、伺いたいという旨	24.0×16.0(cm) 封筒あり 印刷物	
42-11-54	〔尾崎醤油会社宛宮本市助本店書状〕	大正13. 10. 24	1通 (2枚)	貴送品代荷為替に関する銀行書引旧垢は今回より別紙のように尾道市穀物商組合の決議により、買方で負担してほしいとのこと	28.0×19.9(cm) 封筒あり ガリ版刷り 尾道市穀物商組合の決議書同封	
42-11-55	〔尾崎合名会社宛竹中商店書状〕	大正13. 10.	1通	戦時期のため甘草及甘草を原料とする製品は品簿になっているため、来年三月迄の使用数量を通知してもらいたいとのこと	19.0×26.7(cm) 封筒あり 印刷物	
42-11-56	〔備前醤油本店宛吉郎書状〕	大正13. 10. 21	1通 (2枚)	今回送付してもらった醤油十六丁は確かに入荷した また前値通りに注文している品もあり、値上げ後の品も前値通りで入荷した旨 又神戸濱よりの配達賃の一部は貴店持とすることの願いについて	25.1×17.0(cm) 罫紙 封筒あり	
42-11-57	請求書	大正13. 2.	1通	スミ他の請求書 大阪市西區朝土通二丁目今野商店営業部→尾崎醤油合名会社	17.5×25.5(cm) 封筒あり	
42-11-58	〔尾崎岩谷宛尾崎兼一書状〕	大正13. 9. 9	1通 (2枚)	小樽など70個船着町吉永曹送店より積入を依頼したとのこと 香醤油の作成方法等について	12.5×28.5(cm) 穀物商中村嘉造 岡山県児島郡赤崎村の名刺あり	
42-11-59	〔尾崎岩谷宛香川県醬油同業組合書状〕	大正13. 8. 26	1通	醤油生拍生産量・販売価格の問い合わせ	25.6×33.5(cm) 封筒あり ガリ版刷り 郵便切手二銭（1枚）・五厘（2枚）同封	
42-11-60	〔尾崎醤油合名会社宛第九回全国酒類醤油品評会書状〕	大正13. 11.	1通	第9回全国酒類醤油品評会褒賞授与式挙行の通知について	15.1×9.7(cm) 印刷物 封筒あり（封筒表書「琴浦町田ノ口 尾崎醤油合名会社御中」）	

42-11-61	〔尾崎岩治宛正織株式会社書状〕	大正9. 5. 8	1通	第二回払込金に対する延利金受領并領収証送付について	(封筒裏書) 〔味野税務署〕 22.1×16.7(cm) 罫紙
42-11-62	〔大谷商店広告〕	大正13. 1. 1	1通	サルチール酸也醸造用品・機械の広告 東京市日本橋区北町二番地大谷商店→宛名なし	19.9×54.6(cm) 両面印刷
42-11-63	〔書状等一括〕		1纏め 〔2通 〔1枚		一纏め: 42-11-63-1~3 42-11-63-2, 42-11-63-3が 42-11-63-1にくるまれている
42-11-63-1	〔尾崎岩治宛脇本良夫書状〕	大正12. 9. 30	1枚	県政のために尽力下さり、礼を申し上げるとのこと	19.4×26.8(cm) 印刷物 前次
42-11-63-2	諸味品評会出品物に関する調査	年月日未詳	1通	賞格・ボーメー度数・汲水・経過月数・味物に対する塩使用数・出品者氏名を記したもの	24.6×33.6(cm) ガリ版刷り
42-11-63-3	〔地方小売に関する計算書〕	年月日未詳	1通	地方での販売・卸しについての計算	24.5×33.8(cm)
42-11-64	〔各部落委員宛発起者書状〕	年末詳 10. 13	1通	新町の貯蔵場で委員会を開催したいので出席してほしい旨	24.3×16.7(cm) ガリ版刷り
42-11-65	〔尾崎岩治宛前島信子書状〕	大正13. 10. 20	1通	先日送ってもらった食べ物受取の報告や裕・羽織・帯の前へ入れるセルロイト等の送付依頼等	12.5×9.3(cm) 切手葉書
42-11-66	イヌキ月報 号外	大正13. 9. 25	1通	編輯人加藤田松・発行所株式会社乾川商店・印刷者清水喜三七・印刷所株式会社三誠舎 甘草等値段表	31.2×23.2(cm) 印刷物
42-11-67	醸造評論 第十五号	大正13. 10. 1	1通	発行編輯印刷人梅野明二郎・発行所醸造評論社	38.7×26.8(cm) 印刷物
42-12	〔電報・領収書・年賀名簿等一括〕		1括り 〔4冊 〔2綴 〔1枚 〔1括り 〔1袋		紐括り: 42-12-1~9
42-12-1	〔電報・領収書等一括〕		1括り 〔20通 〔2綴 〔1枚		紐括り: 42-12-1-1~23
42-12-1-1	電報送達紙	(大正) 8. 10. 8	1通	「シヅエシスアスオクル」とある オホターヲザキイワジ	21.7×11.8(cm)
42-12-1-2	電報送達紙	(大正) 8. 11. 22	1通	「イエアルシニセナンスコイ」とある タカーコトウラムラ、マチ、タノクチ、ヲサキイワジ	21.7×12.0(cm)
42-12-1-3	電報送達紙	(大正) 8. 11. 24	1通	「ヤクソクシヨカイスグコイ」とある タカーヲサキイワジ	21.7×11.8(cm)
42-12-1-4	電報送達紙	(大正) 8. 12. 4	1通	「四七ヨリーワリ五ブネアゲキメタ」とある ビゼンクミアイ→ヲサキイワジ	21.7×11.8(cm)
42-12-1-5	電報送達紙	(大正) 9. 9. 9	1通	「コンニチキカエユク」とある オオノトモ→オサキユワジ	21.7×11.8(cm)
42-12-1-6	電報送達紙	(大正) 9. 4. 25	1通	「シコミツゾイチセヨ」とある ヲサキ→タノクチサカ、シヨユカイシヤ	21.7×12.0(cm)

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

42-12-1-7	電報送達紙	(大正) 8. 12. 31	1通	「ヨウジアルスグカヘレ」とある オザ キ→ヲサキイワジ	21.7×11.8(cm)
42-12-1-8	電報送達紙	(大正) 9. 11. 15	1通	「ゴジ ユセウヲシクス」とある 差出 人不明→オサキショウユゴウメイガイシ ヤ	21.7×11.8(cm)
42-12-1-9	電報送達紙	年月日未詳	1通	「ヲコウイニヨリトウセンカンシヤス」 とある ホンシヤ→タノクチ、ヲザキイ ワジロ	21.7×12.0(cm)
42-12-1-10	電報送達紙	(大正) 9. 4. 24	1通	「シナギレチユミスグオクレ」とある オサキ→オサキシヨマカイシヤ	21.7×11.8(cm)
42-12-1-11	電報送達紙	年月未詳 21	1通	「シニセ四〇〇カウカスフン」とある シデン→コトタノクチ、オオサキイワジ	21.7×12.0(cm)
42-12-1-12	電報送達紙	(大正) 10.	1通	「キカカメケタアトフミ」とある 差出 人不明→オザキイワジ	21.7×11.8(cm)
42-12-1-13	〔書状〕	年月日未詳	1通 (2枚)	6月の学資金決算書は本日送付したので ご覧下さるようにとのこと 学期試験・ 休暇の予定等について	13.6×21.9(cm) 野紙 封筒なし 宛名・差出人不明
42-12-1-14	電報送達紙	年月日未詳	1通	「リヨウ五キセンオクレ」とある ヲサ キ→ヲサキセウユウカイシヤ	21.7×11.8(cm)
42-12-1-15	電報送達紙	年月日未詳	1通	「ダシニミヤワセヒトスコイ」とある タカ→ヲサキイワジ	21.7×11.8(cm)
42-12-1-16	電報送達紙	(大正) 9. 3. 17	1通	「入ブソウジアゲキメタ」とある クミ アイ→ヲサキイワジ	21.7×11.8(cm)
42-12-1-17	電報送達紙	(大正) 9. . 2	1通	「ジヨ10コタキセン」とある ヲサキ→ ヲサキショウゴウメイカイシヤ	21.7×11.8(cm)
42-12-1-18	電報送達紙	(大正) 8. 10. 6	1通	「アスツミニユク」とある ナカフク→ ヲサキショウカイシヤ	21.7×11.8(cm)
42-12-1-19	〔日本生命保険株式会社広告〕	大正8. 2. 18	1通 (2枚)	〔決算報告摘要〕・〔保険規則摘要〕等	27.3×38.2(cm) 印刷物 「各生命保険会社契約高并ニ 責任準備金一覧表」あり
42-12-1-20	聞覚	年月日未詳	横断紙 1通	朝鮮への醬油移出方法并税金等について	
42-12-1-21	〔人別書付〕	年月日未詳	1枚	上村山根分2名・ヲガイチ分6名・山キ ウ分8名の人名を書付けたもの	6.1×9.5(cm)
42-12-1-22	〔受領正綴〕	大正8. 4. 5～6	1綴 (5通)	福田村田中栄市他4名が金壹〜貳円を尾 崎岩台へ振替投入したものの受領正	
42-12-1-23	〔特殊（通常小包）郵便物受領正綴〕	(大正) 7. 9. 7 ～ (大正) 8. 6. 17	1綴 (6通)	備前醬油組合・河本岩三郎・高松森次郎 ・今野商店を受取人とし、尾崎醬油会社 を差出人とする郵便物の受領書	
42-12-2	〔名刺〕	年月日未詳	1枚	古田ノロ青年団 星島二郎	15.2×9.1(cm)
42-12-3	〔尾崎兼一宛領収書一括〕		1袋 〔3纏め〕		一袋: 42-12-3-1~3 白封筒に入っている
42-12-3-1	〔領収書等一括〕		1纏め 〔6通 〔1纏め〕〕		一纏め: 42-12-3-1-1~7 重ねて二折
42-12-3-1-1	記（カカト打代金について）	大正 . 4. 4	1通	保集堂製薬販売所中田三郎→尾崎兼一	14.8×20.5(cm)
42-12-3-1-2	〔本代金書付〕	年末詳 4. 30	1通	「英文解釈法」・「発音の原理」の代金 岡山市下之町合資会社細鹽舎書店第五 学年生尾崎兼一	9.6×14.5(cm)
42-12-3-1-3	〔本代金書付〕	年末詳 5. 8	1通	「商業研究」の代金 岡山市下之町合資	9.6×14.5(cm)

42-12-3-1-4	領収証書		1纏め 〔2通	会社細謹舎書店→第五学年生尾崎兼一	—纏め：42-12-3-1-4-1～2 重ねて二ツ折
42-12-3-1-4-1	領収証書	大正1. 4. 21	1通	大正拾壹年度成商會費第一期分廿四拾錢 第一合同銀行→尾崎兼一	18.1×10.4(cm)
42-12-3-1-4-2	領収証書	大正1. 4. 21	1通	大正拾壹年度県税留雑収入教育費雜入拾四円 岡山県本金庫→尾崎兼一	18.7×12.3(cm)
42-12-3-1-5	記（片足スベリ代金について）	大正 . 5. 7	1通	保鐘製造所中田三郎→七室尾崎兼一	14.4×20.4(cm)
42-12-3-1-6	〔本代金書付〕	年末詳 11. 28	1通	「当国日記」・「初等英文法新解」・「つれい草」の代金 岡山市下之町合資会社細謹舎書店→第一学年生尾崎兼一	9.5×14.5(cm)
42-12-3-1-7	〔本代金書付〕	年末詳 7. 8	1通	「代数参考書」・「少年」等の代金 岡山市下之町合資会社細謹舎書店→尾崎兼一	9.5×14.5(cm)
42-12-3-2	財料及舎費領収書		1纏め 〔4通		—纏め：42-12-3-2-1～4 重ねて二ツ折
42-12-3-2-1	証（七月分財料及舎費領収について）	大正1. 7. 19	1通	岡山県岡山商業学校寄宿舎→尾崎兼一	14.4×11.7(cm)
42-12-3-2-2	証（六月分財料及舎費領収について）	大正1. 6. 25	1通	岡山県岡山商業学校寄宿舎→尾崎兼一	14.4×11.7(cm)
42-12-3-2-3	証（五月分財料及舎費領収について）	大正1. 5. 25	1通	岡山県岡山商業学校寄宿舎→尾崎兼一	14.4×11.7(cm)
42-12-3-2-4	証（四月分財料及舎費領収について）	大正1. 4. 25	1通	岡山県岡山商業学校寄宿舎→尾崎兼一	14.4×11.7(cm)
42-12-3-3	領収書等一括		1纏め 〔11通		—纏め：42-12-3-3-1～11 重ねて二ツ折
42-12-3-3-1	〔代金書付〕	大正 . 1. 31	1通	金額0銭 岡山市下之町合資会社細謹舎書籍・楽器・校具店→尾崎兼一	13.5×10.6(cm)
42-12-3-3-2	〔代金書付〕	大正 . 1. 15	1通	金額0銭 岡山市下之町合資会社細謹舎書籍・楽器・校具店→尾崎兼一	13.5×10.6(cm)
42-12-3-3-3	証（一月分財料及舎費領収について）	大正 .	1通	岡山県岡山商業学校寄宿舎→尾崎兼一	15.3×11.8(cm)
42-12-3-3-4	〔第3期成商會費領収書〕	大正 .	1通	成商會→尾崎兼一	12.0×11.3(cm)
42-12-3-3-5	領収証書	大正1.	1通	大正11年度県税留雑収入教育費雜入八円 岡山県支金庫→尾崎兼一	19.2×12.3(cm)
42-12-3-3-6	〔第二期成商會費領収書〕	大正 .	1通	成商會→尾崎兼一	12.1×11.3(cm)
42-12-3-3-7	証（十二月分財料及舎費領収について）	大正9. 12.	1通	岡山県商業学校寄宿舎→尾崎兼一	14.5×12.1(cm)
42-12-3-3-8	証（十月分財料及舎費領収について）	大正 .	1通	岡山県商業学校寄宿舎→尾崎兼一	14.5×12.1(cm)
42-12-3-3-9	証（九月分財料及舎費領収について）	大正 . . 21	1通	岡山県商業学校寄宿舎→尾崎兼一	14.8×11.4(cm)
42-12-3-3-10	証（十一月分財料及舎費領収について）	大正 .	1通	岡山県商業学校寄宿舎→尾崎兼一	14.5×12.1(cm)
42-12-3-3-11	領収証書	大正9. 9. 17	1通	大正九年度県税留雑収入教育費雜入拾壹円 岡山県支金庫→尾崎兼一	19.5×12.5(cm)
42-12-4	〔大正十二年 新年祝賀会名簿〕		1綴 〔2冊		合綴：42-12-4-1～2
42-12-4-1	大正十二年元旦 年賀名簿 味野町外五町木席年祝賀会	大正12. 1. 1	1冊	発起者岡山県味野町中島公治・野崎寿太郎 印刷者岡山県味野町古谷五六 印刷所岡山県味野町古谷俊堂 発行所味野町役場内	10.1×17.5(cm) 印刷物 （裏表紙）「謹賀世初春迎 尾崎」
42-12-4-2	大正拾貳年癸亥歳 琴井町新年祝賀会員名簿	大正12. 1. 1	1冊	大正印刷所印行	11.0×17.8(cm) 印刷物 （裏表紙）「謹賀新禧 尾崎 「尾崎岩谷」（鉛筆書）」
42-12-5	〔大正十一年 新年祝賀会名簿〕		1綴 〔2冊		合綴：42-12-5-1～2 S I Lティッシュで包む

42-12-5-1	大正拾壹年元旦 年賀名簿 味野町外五所木協存祝賀会	大正11. 1. 1	1冊	発起者岡山県味野町中島公治・立石章 印刷者岡山県味野町古谷五六他印刷従業 員6名 印刷所岡山県味野町古谷改修堂 發行所味野町役場内	10.1×17.4(cm) 印刷物
42-12-5-2	大正拾壹年壬戌歳 琴津町新年祝賀会員名簿	大正11. 1. 1	1冊	大正印刷所納	10.6×17.8(cm) 印刷物
42-12-6	大正拾一年 年賀 尾崎	大正11.	1冊	尾崎千賀八他10名の親族・尾崎五市他27 名の友人・大賀龜次郎他45名の得意先の 年賀状名簿 大正拾二年の年賀状名簿も あり	10.0×14.3(cm)
42-12-7	1924大正拾參年 カレンダー 清風堂塩谷徳次商店	大正13.	1冊	カレンダーカタログ	19.0×13.0(cm) 印刷物 (裏表紙) 「大阪市北区老松 町二丁目 清風堂 塩谷徳次 商店」
42-12-8	1923大正拾貳年 カレンダー 永井合名会社	大正12.	1冊	カレンダーカタログ	18.8×13.2(cm) 印刷物 (裏表紙) 「大阪市南区塩町 通三丁目 永井合名会社」
42-12-9	1924大正拾參年 カレンダー 永井合名会社	大正13.	1冊 (1枚)	カレンダーカタログ	19.1×13.3(cm) 印刷物 カレンダー原稿用紙1枚が挟 み込まれている (裏表紙) 「大阪市南区塩町 通三丁目 永井合名会社」
42-13	〔尾崎岩谷宛尾崎言子書状〕	大正13. 5. 19	1通	荷物の受取・ふとん廻送の依頼・割烹服 送付願等について	12.8×9.3(cm) 切封用紙
42-14	〔尾崎家宛書状類〕		1括り 〔77通 〔16枚 〔14袋 〔3纏め 〔反1冊		紐括り: 42-14-1~111 名刺 (箱田商会中国出張所 梶谷繁雄 分) 裏こ「十三年 九月前分 右ノ箱ノ分」と題 目を書いたものが上部にある
42-14-1	〔尾崎岩谷宛脇本良夫書状〕	年末詳 6. 5	1通	所得調査員改選につき役場へ参集の依頼	24.7×17.0(cm) ガリ片刷り 封筒あり
42-14-2	〔尾崎本家宛吉郎書状〕	大正14. 6. 26	1通	家父長々滞在の札と至急の上神伝達依頼 について	25.0×17.1(cm) 罫紙 封筒あり
42-14-3	〔尾崎醤油合名会社宛金子工業工作所書状〕		1袋 〔1通 〔1纏め		一袋: 42-14-3-1~2 封筒あり (封筒表書) 「岡山 県児島郡田之口港 尾崎醤油 合名会社御中」 (封筒裏書) 「大阪市西区市 岡町一〇四ノ一 金子工業工 作所」
42-14-3-1	〔尾崎醤油合名会社宛金子工業工作所書状〕	大正14. 1. 7	1通	注文のアマゾンパッキング送付と代金徴収 方法の通達について	24.1×19.1(cm) 罫紙
42-14-3-2	〔送品通知書并領収書〕		1纏め 〔2通 〔1通		一纏め: 42-14-3-2-1~2 重ねて折っている
42-14-3-2-1	送品通知書	大正14. 1. 7	1通	アマゾンパッキングを箱送付について 大 阪市西区市岡町一〇四ノ一金子工業工作 所→尾崎合名会社	17.5×23.3(cm)
42-14-3-2-2	領収書	大正14. 1. 7	1通	アマゾンパッキングを箱領収について 尾 崎合名会社→金子工業工作所	17.5×23.5(cm)

42-14-4	〔尾崎合名会社宛林紡織合名会社書状〕		1袋	
42-14-4-1	〔尾崎合名会社宛林紡織合名会社書状〕	大正14. 6. 12	〔3通 1通	袋代金払込願について
42-14-4-2	〔払込用紙〕	年月日未詳	1通	〔監査票〕・〔払込票〕・〔払込通知票〕 ・〔受領票〕口座加入者福島県若松市 老町林紡織合名会社
42-14-4-3	請求書	大正14. 6. 12	1通	極太 300の代金 171円の請求について 会津若松市老町二九林紡織合名会社→尾 崎合名会社
42-14-5	〔尾崎岩谷宛山道教天書状〕	大正12. 2. 2	1通	醬油容器代送付と容器一挺を天城町千田
42-14-6	〔日本醸造協会中国支部酒類醬油品評会開催要項〕	大正14. 8. 7	(2枚) 仮1冊	寅吉方へ預けたことについて 日本醸造協会中国支部酒類醬油品評会長 →岡山県醬油醸造司業組合児島支部長尾 崎岩谷
42-14-7	〔樋口松之助商店広告〕	大正14. 5. 25	1通	「ヒグチ商報」第5号・「醸造大辞典」
42-14-8	〔木村善助三州釜広告〕	大正13. 8.	(2枚) 1通	の広告 名称〔名醬油釜〕の宣伝文と購入者一覧 岡崎市十王町三州釜元祖木村善助一各位
42-14-9	〔尾崎醬油会社宛今野商店書状〕	(大正) 14. 6. 6	1袋	
42-14-9-1	〔今野商店営業部書状〕	年月日未詳	〔3通 1通	半期決算につき代金送金願について
42-14-9-2	請求書	大正14. 5. 31	1通	前回入金不足分2円他計3円43銭請求こ について 大阪府西区靱上通二丁目今野商 店営業部→尾崎
42-14-9-3	〔払込用紙〕	年月日未詳	1通	〔監査票〕・〔払込票〕・〔払込通知票〕 ・〔受領票〕口座加入者大阪市西区靱 上通二丁目今野商店営業部
42-14-10	〔尾崎岩谷宛岡山県醬油醸造司業組合書状〕	大正14. 6. 4	1通	組合役員任期満了につき改選の結果報告
42-14-11	〔尾崎岩谷宛大塚精一書状〕	(大正) 14. 6. 2	1通	未返上代金送付について
42-14-12	醬油醸造及取引状況調査ノ件（二付依頼書）	大正14. 6. 1	1通	原料品（大豆・麦）一石当価格・醬油一 石当価格及売行状況・販路・仕向地にお ける嗜好の状況の調査依頼 味野庵務署 内地方常務委員→尾崎醬油会社
42-14-13	〔尾崎岩谷宛山崎鉄工場書状〕	大正14. 8. 23	1通	送金代金入手并領収書送付について
42-14-14	〔尾崎岩次宛杉浦直之丞書状〕	大正14. 8. 29	1通	申し越しの件について本店でお返答しか ねること
42-14-15	〔尾崎岩吉宛山崎鉄工場書状〕	大正14. 8. 20	1通	請求書送付・送金依頼
42-14-16	封筒	年月日未詳	1枚	
42-14-17	〔岡山県醬油醸造司業組合関係書類〕		1袋 〔2通	23.3×15.3(cm) 印刷物 封筒あり 23.7×16.4(cm) 罫紙 封筒あり 23.8×17.2(cm) 罫紙 封筒あり 20.8×8.2(cm) 封筒のみ（封筒表書）「大阪」 一袋：42-14-17-1～2 封筒あり（封筒表書）「児島 郡琴浦町 尾崎醬油合名会社 御中」 （封筒裏書）「岡山 市南方（おたひ） 岡山県醬

42-14-17-1	醸造新聞 第十六号 〔開催通知書〕	大正14. 8. 20 大正14.	1通 1通	岡山県醤油醸造司業組合月報 乙種講習会・日本醸造協会中国支部第四 回酒類醤油品評会・県品評会の開催通知 岡山県醤油醸造司業組合組長近藤次郎 一組員各位	油醸造司業組合 38.6×26.3(cm) 白糸物 19.0×52.5(cm) 白糸物
42-14-17-2					
42-14-18	封筒	年月日未詳	1枚		20.3×8.5(cm) 封筒のみ 〔封筒表書〕「児島郡琴浦町 田之口 尾崎岩台様 親展」 〔封筒裏書〕「岡山山陽高等 女学校」
42-14-19	〔尾崎岩台宛田ノ口尋常高等小学校長宛原近市書状〕	大正14. 7. 25	1通	8月28日（雨天の際翌日）午前9時より唐琴毎岸ご於いて水上運動会開催の案内状	23.8×16.6(cm) ガリ版刷り 封筒あり
42-14-20	醤油醸造及取引状況調査ノ件（二付依頼書）	大正14. 8. 4	1通	原料品（大豆・麦）一石当価格・醤油一石当価格及売行状況・販路・仕向地における嗜好の状況調査依頼 味野税務署内地方常務委員→尾崎醤油合名会社	23.8×17.0(cm) ガリ版刷り 封筒あり
42-14-21	〔尾崎醤油合名会社宛小畑金次郎商店書状〕	大正14. 6. 22	1通	下問の小麦・大麦等の相場価格について	26.1×18.7(cm) 罫紙 封筒あり
42-14-22	〔尾崎岩台宛吉郎書状〕	大正 .	1通	老父が世話になったことへの礼状	25.0×17.0(cm) 罫紙 封筒あり
42-14-23	記（商品代金について）	大正14. 8. 31	1通	備中早島町綱島出張店→田ノ口尾崎合名会社	13.0×17.5(cm) 封筒あり〔封筒表書〕「児島 郡田ノ口町 尾崎合名会社御 中」〔封筒裏書〕「備中早 島町 綱島出張店」
42-14-24	〔尾崎兼一宛大師諒吉書状〕	年末詳 8. 24	横断紙 1通	月末用事のため墓参りへ行けぬため、本日源三郎を墓へ案内してもらいたいとのことについて	封筒あり〔封筒表書〕「尾崎 兼一兄源三郎持参」 〔封筒裏書〕「岡山県都窪郡 庄村 大師諒吉」
42-14-25	〔商品購入関係書類〕		1袋 〔3通〕		一袋：42-14-25-1～3 封筒あり〔封筒表書〕「岡山 県児島郡田ノ口町 尾崎醤油 会社御中」 〔封筒裏書〕「大阪市西区 上通二丁目 今野商店計算部」
42-14-25-1	〔尾崎醤油合名会社宛株式会社土屋鉄商店書状〕	大正14. 8. 10	1通 (2枚)	照会の濾過機の価格及び使用法について	25.4×18.8(cm) 罫紙
42-14-25-2	請求書	大正14. 8. 10	1通	拾円拾九銭請求について 大阪市西区 上通二丁目今野商店営業部→尾崎醤油会社	18.9×26.4(cm)
42-14-25-3	〔払込用紙〕	年月日未詳	1通	〔監査票〕・〔払込票〕・〔払込通知票〕 ・〔受領票〕 口効込者大阪市西区 上通二丁目今野商店営業部	15.3×35.8(cm) 白糸物
42-14-26	〔尾崎兼一宛尾崎吉郎書状〕	大正14. 7. 5	1通	仕切状残額償還依頼	25.0×17.0(cm) 罫紙 封筒あり
42-14-27	〔尾崎桂書状〕		1袋 〔3通〕		一袋：42-14-27-1～3 重ねて折っている

42-14-27-1	〔因宛桂書状〕	年月日未詳	1通 (2枚)	定期試験について・決算報告書送付について・帰宅予定について・送金願について・アイロン購入について等	封筒あり（封筒表書）「児島郡琴浦町大字田ノ口 尾崎貞様 御用」 （封筒裏書）「山陽高等女学校寄宿舎内 尾崎桂」 27.0×15.6(cm) 罫紙
42-14-27-2	〔陳宛市書状〕	年月日未詳	1通	作成した服について・試験日程について・帰宅予定について等	27.0×15.6(cm) 罫紙
42-14-27-3	大正十四年六月分決算報告	大正14. 7. 1	1通	前月越高・預金・仕払高・残高の報告 山陽高等女学校舎監 第四年級尾崎桂	13.8×9.3(cm)
42-14-28	〔封筒〕	年月日未詳	1枚		21.0×8.5(cm) 封筒のみ （封筒表書）「尾崎醤油合名会社御中」
42-14-29	〔尾崎岩治宛尾崎桂雄書状〕	年月日未詳	1通	選挙協力の礼状	21.0×38.5(cm) 印刷物
42-14-30	〔災害地租免除二付通知書〕		1纏め 〔2通		一纏め：42-14-30-1～2 2枚が1つを折り込まれていた
42-14-30-1	通知（災害地租免除について）	大正13. 8. 20	1通	琴浦町長→尾崎千賀八	18.3×13.3(cm) 印刷物
42-14-30-2	通知（災害地租免除について）	大正13. 8. 20	1通	琴浦町長→尾崎岩治	「尾崎岩治」の書付あり 18.3×13.3(cm) 印刷物
42-14-31	〔日本醸造協会中国支部第四回酒類醤油品評会関係書類〕		1纏め 〔3通		一纏め：42-14-31-1～3 3枚が1つを折り込まれていた
42-14-31-1	日本醸造協会中国支部第四回酒類醤油品評会関係書類	大正14. 8. 19	1通	品評会要項送付并品評会会則改正事項の通達について 味野税務署内地方常務委員→尾崎醤油合名会社	24.1×33.3(cm) ガリ片刷り
42-14-31-2	日本醸造協会中国支部第四回酒類醤油品評会要綱	大正14. 6.	1通	広島税務監督局内日本醸造協会中国支部品評会事務所宛名なし	26.7×38.7(cm) 印刷物
42-14-31-3	〔西児島支部書状〕	大正14. 9. 13	1通	本県組合主催品評会出品物への税務署の立合封印実施日時の確認と中国支部醸造協会主催品評会出品物への封印実施について	23.2×15.7(cm) 罫紙
42-14-32	〔尾崎岩治宛池木とめ書状〕	(大正) 13. 10. 30	1通 (3枚)	治療のため送金依頼	23.0×16.0(cm) 罫紙
42-14-33	出品申込書	大正 .	1通	日本醸造協会中国支部酒類醤油品評会出品申込書	封筒あり 24.0×17.0(cm) 記入なし
42-14-34	〔尾崎醤油会社宛特別賛助員小出治彦他22名書状〕	大正14. 5.	1通	醸造新機構賛助会入会願について	17.7×38.6(cm) 印刷物
42-14-35	〔今野商店営業部広告おき〕	年月日未詳	1通	粉状種麹罐入新発売奉仕と懸賞（クロスフート溶解用おきあり） 大阪市西区靱上通二丁目醸造株式会社 今野商店営業部→尾崎醤油会社	14.0×9.1(cm) 印刷物 切封おき
42-14-36	計算書付	年月日未詳	1通	上・下・外	19.9×17.7(cm) カレンダー（株式会社乾切商店醸造用品部）の裏を使用したもの
42-14-37	まるてん 十一月号	大正14. 10. 25	1通	誓文の案内 発行所岡山市上之町高原呉服店	26.3×36.4(cm) 印刷物

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

42-14-38	尾崎岩治宛前皇后信子書状	大正14. 8. 28	1通	盆中之祝儀について等	12.7×9.3(cm)	切封用箋
42-14-39	尾崎桂宛大森貞子書状	年末詳 8. 14	1通 (2枚)	先日の手紙に対する礼状と海へ行く誘いの断り並びに近冠報告	23.9×16.2(cm)	封筒あり 罫紙
42-14-40	尾崎桂宛高田秀子書状	年末詳 8. 2	1通 (3枚)	近冠報告	20.3×12.6(cm)	封筒あり 罫紙
42-14-41	尾崎桂宛佐藤嘉壽美書状	大正14. 8. 7	1通 (4枚)	先日の手紙に対する礼状並びに大阪での近冠報告 荒木氏の居所に関すること	21.0×30.5(cm)	封筒あり 原稿用紙
42-14-42	尾崎貞宛尾崎桂書状	(大正) 14. 9. 11	1通 (2枚)	実家にある裁縫帳や書籍等を送ってもらうようお願い	21.4×14.1(cm)	封筒あり
42-14-43	尾崎貞宛尾崎桂書状		1袋 〔2通〕		一袋: 42-14-43-1~2 封筒あり	
42-14-43-1	尾崎貞宛尾崎桂書状	年月日未詳	1通 (2枚)	運動会の様子等の近冠報告・早急で送金を望むこと等について	21.2×14.0(cm)	
42-14-43-2	大正十四年十月分決算報告	大正14. 11. 1	1通	前月越高・預金・仕払高・残高の報告	14.0×9.0(cm)	
42-14-44	尾崎桂宛西原雅子書状	大正14. 8. 5	1通 (2枚)	山陽高等女学校舎監一第四年級尾崎桂近冠報告並びに遊びに来るようにとの誘いについて	13.8×21.6(cm)	封筒あり
42-14-45	尾崎岩治宛花谷佳子書状	大正14. 6. 28	1通	金十五円を頂いたことに対する礼状	23.3×16.0(cm)	封筒あり 罫紙
42-14-46	尾崎桂宛片山富貴書状	年末詳 8. 6	1通 (2枚)	書状に対する礼状並びに近冠報告	21.4×13.7(cm)	封筒あり
42-14-47	尾崎岩治宛尾崎克雄書状	(大正) 14. 6. 10	1通	町議改選に伴い尾崎克雄が投票することの願	21.3×39.0(cm)	紙の右端にY型の切り抜き 封筒あり 白刷物
42-14-48	大正十四年第三種所得金額申告書	大正14. 4.	1通	個人所得申告及家族扶養費生命保険料控除申請書 尾崎岩治の住所・氏名・商号屋号・職業等の記載あり	26.5×38.5(cm)	
42-14-49	淑子宛書状	年月日未詳	1通 (2枚)	淑子の書面に対する礼状 近冠報告	23.4×16.3(cm)	罫紙
42-14-50	星島二郎書状	大正14. 7.	1通	星島二郎 政友会参加の報告	19.1×52.3(cm)	白刷物
42-14-51	第八回岡山県醤油品評会成績表	大正13. 4. 20	1通	中国醤油曲間附録 発行編輯兼印刷人徳岡洋三郎 発行所姫路市元町七番地中国醤油曲間附土	27.2×39.2(cm)	白刷物
42-14-52	醤油廣告関係書類并書状		1纏め 〔3通〕		一纏め: 42-14-52-1~3 42-14-52-2と42-14-52-3が 42-14-52-1の間で挟まれていた	
42-14-52-1	第九回岡山県醤油品評会成績表	年月日未詳	1通	岡山県醤油廣告司業組合	26.9×38.0(cm)	白刷物
42-14-52-2	第一回専売特許竹権申込書	大正10.	1通	魚醤油醸造法・調味料製造法5件の専売特許分権について 申込知事瀬藤安一郎宛となっている	26.9×19.3(cm)	白刷物
42-14-52-3	〔貞宛辛書状〕	年月日未詳	1通	先日の特一の特一に対する礼と着物・帯入用の件についての返答について	23.5×16.4(cm)	罫紙
42-14-53	郵便貯金広告	年月日未詳	1通 (3枚)	「嫁入の御用意に」・「学資貯金」・「御一覽を」の3枚あり 嫁入仕度費用并学資貯金の案内	15.3×26.7(cm)	白刷物
42-14-54	〔書付附簡〕	大正13. 10. 11	1袋 (4枚)	尾崎岩治名刺 その他数字のメモ	封筒あり	
42-14-55	尾崎岩治宛尾崎南次郎書状	大正14. 1. 1	1通	年賀状 漢口日本租界北小路尾崎南次郎一尾崎岩治	13.5×8.9(cm)	封筒あり

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

42-14-56	〔尾崎岩治宛・味野盛康書状〕	大正14. 10.		1通 (4枚)	日本醸造協会中国支部第四回酒類醬油品評会褒賞授与式案内について	15.7×10.2(cm) 封筒あり 返信おき・授与式次第同封
42-14-57	〔第二回児島郡醬油品評会関係書類〕			1袋 〔2通〕		一袋：42-14-57-1～2 封筒あり（封筒表書）「尾崎 醬油合名会社御中」 （封筒裏書）「味野税務署内 第二回児島郡醬油品評会事務 所」
42-14-57-1	〔西児島支部書状〕	大正14. 6. 12		1通	児島郡一円醬油品評会開催報告と出品準備依頼について	16.6×14.2(cm) 印刷物
42-14-57-2	〔第二回児島郡醬油品評会長書状〕	大正14. 6.	縦紙	1通	第二回児島郡醬油品評会開催報告と出品準備依頼について 品評会会員抜萃あり	ガリ版刷り
42-14-58	封筒	年月日未詳		1枚		20.8×8.5(cm) 封筒のみ （封筒表書）「備前田の口港 尾崎岩治様」 （封筒裏書）「東京市日本橋 区北町二番地 招醸士大谷 商店」
42-14-59	〔趣意費用関係書類〕			1袋 〔2通〕		一袋：42-14-59-1～2 ピンにて合綴 封筒あり（封筒表書）「岡山 県児島郡琴平町田之口 岡崎 屋 尾崎醸造株式会社様」 （封筒裏書）「大阪市東区南 農人町一ノ三六 醇友社」
42-14-59-1	〔尾崎醸造株式会社宛・醇友社書状〕	大正14. 7. 11		1通	趣意費用見積書送付について	20.8×15.8(cm) 罫紙
42-14-59-2	見積書	(大正) 14. 7. 11		1通	趣意費用見積について Osaka Junyusha 一岡崎屋・尾崎醬油会社 所得調査委員再選の報告と感謝	17.7×12.9(cm)
42-14-60	〔尾崎岩治宛・尾崎邦藏書状〕	年末詳 6. 25	横罫紙	1通	「お醬油三てう持って来て下さい」とあ る 味野紬績用度掛宛名なし	封筒あり 23.4×13.3(cm) 罫紙
42-14-61	〔醬油注文二付書付〕	年末詳 3. 30		1通	送金受取の連絡について	封筒あり 23.7×17.7(cm) 罫紙
42-14-62	〔尾崎岩治宛・乾印商店醸造用品部書状〕	大正14. 9. 19		1通		封筒あり 株式会社乾印商店 の用紙
42-14-63	〔貞・桂宛老人書状〕	大正14. 8. 2	横罫紙	1通	菓子入缶三ツ送付のこと・桂の学校名を 教えてほしいことについて	封筒あり
42-14-64	〔乾印商店出荷品不着一件関係書類〕			1袋 〔3通〕 〔1纏め〕		一袋：42-14-64-1～4 封筒あり（封筒表書）「備前 国琴平町田ノ口 尾崎醬油株 式会社御中」 （封筒裏書）「大阪中央局私 書箱式拾五号 株式会社乾印 商店醸造用品部」
42-14-64-1	請求書一括	大正12. 11. 10 ～13. 7.		1纏め (4通)	甘味エキス・単舎利・カラメルの代金こ について 大阪市東区修善二丁目乾印商 店→尾崎醬油会社	請求書4通重なりで折っている
42-14-64-2	請求書	大正14. 2.		1通 (2枚)	大正12年3月7日から大正14年2月17日 までの甘味エキス・単舎利別・カラメル の代金差引勘定書 大阪市北区末広町十	25.6×19.4(cm) 請求書2枚がピンにて合綴

42-14-64-3	〔尾崎醤油株式会社宛乾切商店醸造用品部書状〕	（大正）14. 3. 18	1通	番地乾切商店→尾崎醤油合名会社 12年3月7日出荷分の甘味不着の件に関 する積入証明書送付について	24.0×17.7(cm)	罫紙
42-14-64-4	証明書	大正14. 2. 19	1通	単舎利・エキスを尾崎醤油宛に大正12年 3月6日発送したことの証明書 田之口 運輸株式会社大阪出張所・乾切商店 醤油代金延引の詫び・近日中送金のこと 等	23.8×16.5(cm)	罫紙
42-14-65	〔醤油会社宛難皮竹二書状〕	年月日未詳	1通	送金のこと	16.0×20.7(cm)	罫紙 封筒あり
42-14-66	〔尾崎醤油合名会社宛町野熊太郎本店書状〕	大正14. 9. 22	1通	送金のこと	28.0×22.0(cm)	罫紙 封筒あり
42-14-67	〔尾崎岩谷宛名乾切商店醸造用品部書状〕	大正14. 10. 16	1通 （2枚）	納品遅延の状	24.8×18.2(cm)	罫紙 封筒あり 右上を小さな釘で 綴じてある
42-14-68	〔鋼板製万歳起用塵取広告〕	大正14. . 3	1通 （4枚）		18.0×25.8(cm)	印刷物 同一の広告4枚を重ねて折っ ている 封筒あり（封筒表書）「岡山 県児島郡琴浦町 尾崎醤油合 名会社御中」 （封筒裏書）「大阪市東区唐 物町 合名会社宮崎商店」
42-14-69	〔尾崎醤油合名会社宛金子工業工作所書状〕	大正14. 10. 6	1通	注文ポンプ塗料の配送と輸送パイプホー スの価格について	24.6×18.9(cm)	罫紙 封筒あり
42-14-70	〔見積・注文書〕		1袋 〔2通〕		一袋：42-14-70-1～2 封筒あり（封筒表書）「岡山 県児島郡田ノ口 尾崎醤油合 名会社御中 見積書在中」 （封筒裏書）「大阪市西区靱 上通二丁目 今野商店」	24.1×17.8(cm)
42-14-70-1	見積書	大正14. 10. 3	1通	極上ゴムホース・醤油用特製吸入・瓦斯 管の見積書 今野商店営業部→尾崎醤油 合名会社		
42-14-70-2	注文書	大正10.	1通	今野商店営業部宛注文書	19.1×26.8(cm)	未記入
42-14-71	送状	年末詳 10. 3	1通 横罫紙	五斗樽45個・参斗樽 100個 計 145樽の 送り状 川崎八百八→尾崎合名会社 朝鮮大豆の本年度生産予想高の報告	封筒あり	
42-14-72	〔尾崎醤油合名会社宛宮本市助本店書状〕	年末詳 10. 6	1通		28.0×40.2(cm)	ガリ片刷り 封筒あり
42-14-73	〔尾崎岩谷宛岸本亮明書状〕	大正14. 8. 2	1通	岡山県醤油醸造司業組合引退の挨拶	19.2×42.5(cm)	印刷物 封筒あり
42-14-74	〔尾崎醤油古宛高尾周三郎書状〕	大正14. 6. 28	1通	貴支部出品の京ご味野務署へ此品を届 けることの依頼について	24.8×16.7(cm)	罫紙 封筒あり
42-14-75	〔尾崎醤油合名会社宛松屋商店書状〕	14. 10. 18	1通	輸送ポンプ及附属品出荷報告について	21.3×15.0(cm)	罫紙 封筒あり
42-14-76	〔尾崎岩谷宛大谷商店書状〕	大正14. 10. 22	1通 （2枚）	大谷式ポンプの特徴について（構造上の 優劣生の説明）と再見積書提出について	18.7×25.4(cm)	罫紙 封筒あり
42-14-77	〔醤油古宛難皮竹二書状〕	年末詳 10. 25	1通 横罫紙	醤油代金拾円送付と残金後日支払いにつ いて	封筒あり	
42-14-78	〔尾崎醤油合名会社宛金子工業工作所書状〕		1袋 〔2通〕		一袋：42-14-78-1～2 罫紙 封筒あり	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

42-14-78-1	〔尾崎醬油合名会社宛金子工業工作所書状〕	大正14. 10. 22	1通	水田機用皮パッキンの方法伺いについて	24.5×18.8(cm) 罫紙
42-14-78-2	〔尾崎醬油合名会社宛金子工業工作所書状〕	大正14. 10. 27	1通	水田機用パッキングの不明点に関する回答願いと麦煎機・発動機の製作について	24.5×18.8(cm) 罫紙
42-14-79	〔尾崎醬油合名会社宛金子工業工作所書状〕	大正14. 10. 31	1通 (2枚)	照会の水田機パッキン・麦煎機・発動機・輸送ポンプに関する返答と見積書送付について	24.7×19.0(cm) 罫紙 封筒あり 右上を小さな釘で綴じてある
42-14-80	〔尾崎醬油合名会社宛金子工業工作所書状〕	大正14. 11. 6	1通 (2枚)	麦煎機注文の件に関する価格と底部突起の作製についての説明等について	24.6×18.9(cm) 罫紙 封筒あり
42-14-81	〔麦煎機購入関係書類〕		1袋 〔2通〕		一袋：42-14-81-1～2 封筒あり (封筒表書) 〔岡山県児島郡田之口港 尾崎醬油合名会社様〕 (封筒裏書) 〔大阪市港区市岡町一〇四ノ一 金子工業工作所〕
42-14-81-1	〔尾崎醬油合名会社宛金子工業工作所書状〕	大正14. 11. 4	1通	照会の円筒型麦煎機及岡田式J型麦煎機について	24.6×18.9(cm) 罫紙
42-14-81-2	見積書	大正14. 11. 4	1通 (2枚)	円筒型麦煎機・岡田式J型麦煎機の見積書 大阪市西区市岡町一〇四ノ一金子工業工作所→尾崎醬油合名会社	28.0×22.0(cm)
42-14-82	封筒	大正14. 11. 9	1枚		22.0×8.3(cm) 封筒のみ (封筒表書) 〔備前田ノ口 〇尾崎醬油合名会社御中〕 (封筒裏書) 〔大阪市北区中之島四丁目拾九番地 共立商会〕
42-14-83	封筒	大正14. 11. 9	1枚		23.0×8.5(cm) 封筒のみ (封筒表書) 〔備前田ノ口 尾崎醬油合名会社御中〕 (封筒裏書) 〔東京市外濠柳町角番六五五番地 花井商店東京出張所〕
42-14-84	封筒	大正14. 11. 9	1枚		21.9×8.4(cm) 封筒のみ (封筒表書) 〔備前田ノ口 尾崎醬油合名会社御中〕 (封筒裏書) 〔大阪市北区中之島宗是町卅八番地 花井商店〕
42-14-85	封筒	年月日未詳	1枚		20.0×8.0(cm) 封筒のみ (封筒表書) 〔尾崎岩台殿〕 (封筒裏書) 〔岡山県児島郡田口尋常高等小学校長笠原近市〕
42-14-86	代金請求書・領収書	大正14. 10. 27	縦切紙 1通	二種所得税課税録一冊代金について 味野税務署内 山本直士→尾崎醬油合名会社	ガリ版刷り 封筒あり (封筒表書) 〔琴浦町田ノ口 尾崎醬油合名会社御中〕

42-14-87	〔尾崎醤油合名会社宛金子工業工作所書状〕	大正14. 11. 2	1通	発動機見積りの件について	（封筒裏書）「味野税務署」 24.5×18.8(cm) 罫紙 封筒あり
42-14-88	〔尾崎岩冶宛石井鐵士大谷商店書状〕	大正14. 10. 18	1通 (2枚)	ポンプの見積りの件（直上井行ノ送金について）	18.7×25.3(cm) 罫紙 封筒あり
42-14-89	〔尾崎岩冶宛協本良夫書状〕	大正14. 10. 30	1通	田ノ口小作者よりの地主各位へ小作料の儀こつき交渉要求に関する懇談会への参加願について	封筒あり ガリ版刷り
42-14-90	封筒	大正14. 8. 10	1枚		20.5×8.0(cm) 封筒のみ（封筒表書）「岡山 県児島郡田ノ口 尾崎醤油合 名会社御中」
42-14-91	封筒	(大正) 14. 8. 10	1枚	杉田松工-おめざきや尾崎叔子	（封筒裏書）「岡山府新西大 寺町 株式会社土屋鉄商店」 19.7×7.9(cm) 封筒のみ（封筒表書）「児島 郡琴浦町田ノ口 おめざきや 尾崎叔子様」
42-14-92	封筒	(大正) 14. 7. 17	1枚	遠瀬俊一郎-尾崎醤油合名会社	（封筒裏書）「邑久郡鶴山村 宇佐山 杉田松工」 20.9×8.4(cm) 封筒のみ（封筒表書）「岡山 府児島郡片琴浦町田ノ口 尾崎醤油合名会社殿 14年7 月日 福島県石城郡江名町中 ノ作 遠瀬俊一郎」
42-14-93	封筒	(大正) 14. 9. 24	1枚		20.5×8.4(cm) 封筒のみ（封筒表書）「備前 田ノ口 尾崎岩冶様」
42-14-94	封筒	大正14. 9. 25	1枚		（封筒裏書）「香川県高松市 鶴屋町 一久支店営業部」 20.3×8.4(cm) 封筒のみ（封筒表書）「岡山 県児島郡田ノ口 尾崎岩冶様」
42-14-95	封筒	(大正) 14. 9. 25	1枚		（封筒裏書）「東京市神田区 旅籠町一丁目卅一番地 株式 会社山崎鉄工場」 20.5×8.4(cm) 封筒のみ（封筒表書）「岡山 県琴浦町 尾崎醤油合名会社 御中」
42-14-96	封筒	(大正) 14. 9. 29	1枚		（封筒裏書）「東京市神田区 旅籠町一丁目卅一番地 株式 会社山崎鉄工場」 21.9×8.2(cm) 封筒のみ（封筒表書）「琴浦 町田之口 尾崎岩冶殿」 （封筒裏書）「岡山県児島郡 味野町 味野税務署」

42-14-97	封筒	年月日未詳		1枚		19.5×7.0(cm) 封筒のみ（封筒表書）「田ノ口 尾崎岩台殿」 （封筒裏書）「田ノ口郵便局」
42-14-98	尾崎合資会社乾物商店書状	大正2. 7. 11		1通	品代金領収并領収証送付について	23.8×16.2(cm) 罫紙 封筒あり
42-14-99	電話交換に関する意見要請書	年月日未詳		1通	広島通信局→岡山県田ノ口局区内電話第三八番加入者尾崎岩台	18.0×25.8(cm) 白刷物
42-14-100	記（綱目代金請求について）	年末詳 4. 20	横切紙	1通	大門光太郎→岡崎屋	封筒あり（封筒表書）「児島郡田之口 岡崎屋様」 （封筒裏書）「岡崎村 大門光太郎 四月廿日」 封筒あり ガリ版刷り
42-14-101	尾崎醤油合名会社宛児島郡商工会発起者書状	大正3. 5. 1	縦紙	1通	商工会創立総会開催につき、その出席案内と援助依頼	8.5×17.0(cm)
42-14-102	特殊郵便物受領証	(大正) 13. 6. 20		1通	受取人吉田 差出人田ノ口尾崎醤油会社	15.3×8.8(cm)
42-14-103	払出通知票	(大正) 13. 6. 23		1通	一金壹百八拾円 加入者岡山県児島郡琴浦村大字田ノ口尾崎岩台	封筒あり（封筒表書）「田ノ口 尾崎岩台殿 岡山県田ノ口郵便局」
42-14-104	払出票	大正3. 7. 2		1通	口座現在高不足にて相当期間留置きたるも尚不足のため返戻 加入者尾崎岩台・払入口座加入者山陽高等女学校	15.3×17.6(cm) 「払出通知票」と大阪振替貯金票の事由説明書の附紙2枚あり 封筒あり（封筒表書）「岡山県児島郡琴浦村田ノ口 尾崎岩台殿 大阪振替貯金票」
42-14-105	尾崎岩台宛明治生命保険株式会社専務取締役藤田譲・味野代理店店主石操平・城正洋吉書状	大正3. 7. 14		1通 (4枚)	新種邪兇の説明	19.3×53.5(cm) 白刷物 封筒あり 各社年掛邪兇比較表他2枚の広告あり
42-14-106	ヒグチ商報 第十一号	大正3. 6. 25		1通	ヒグチ醤油用種麹の宣伝 発行兼編輯人大阪市東区北久太郎町四丁目樋口松之助 発行所大阪市東区北久太郎町四丁目樋口商店 印刷所大阪市北区上福島中二丁目株式会社三誠舎	18.8×26.8(cm) 白刷物
42-14-107	払出通知票	(大正) 13. 7. 15		1通	加入者尾崎岩台	15.3×9.3(cm) 封筒あり（封筒表書）「田ノ口 尾崎岩台様 岡山県田ノ口郵便局」
42-14-108	尾崎本家宛尾崎醤油店書状	大正3. 9. 2		1通	昨今の醤油の売れ行きについて	25.0×17.0(cm) 罫紙 封筒あり
42-14-109	請求書	大正3. 3. 31		1通 (2枚)	金拾貳円九拾式銭の請求 大阪市西区鞆上通二丁目今野商店営業部→尾崎醤油合名会社	17.5×25.5(cm) 払込用紙1枚あり 封筒あり（封筒表書）「岡山県児島郡田ノ口 尾崎醤油合名会社御中」 （封筒裏書）「大阪市西区鞆上通二丁目 今野商店」
42-14-110	尾崎醤油株式会社宛山崎鉄工場書状	大正2. 6. 25		1通	水圧機・ポンプ等型録送付について	24.0×17.0(cm) 罫紙 封筒あり
42-14-111	記（醤油式丁注文について）	年月日未詳	横切紙	1通	岡山県児島郡岡崎村山本友太郎→尾崎	封筒あり（封筒表書）「田之

42-15	〔尾崎醬油合名会社宛書状〕			1括り 〔17通 3袋 1通		口 尾崎様 （封筒裏書）『岡山県児島郡 赤崎村山本友太郎』 紐一括り：42-15-1～20
42-15-1	〔御堂商会広告〕	大正 . 4. 10			大阪市東区安土町四丁目二十一番地御堂 商会 自動車・自動二輪車の広告	27.3×39.5(cm) 印刷物 封筒あり（封筒表書）『岡山 県児島郡琴浦町 尾崎醬油合 名会社御中』 （封筒裏書）「大阪市東区安 土町御堂筋東入 御堂商会」 一袋：42-15-2-1～2 封筒あり（封筒表書）『児島 郡琴浦町 尾崎醬油合名会社 御中』 （封筒裏書）『岡山市南方岡 山県醬油醸造司業組合』
42-15-2	〔岡山県醬油醸造司業組合関係書類〕			1袋 〔2通		24.5×16.5(cm) 印刷物 26.5×38.5(cm) 印刷物 26.0×46.0(cm) 印刷物 封筒あり 19.7×32.4(cm) 印刷物 封筒あり
42-15-2-1	〔岡山県醬油合名会社宛書状〕	大正4. 5. 16		1通	岡山県醬油合名会社開催通知について	
42-15-2-2	甲種講習会開催通告	大正4. 5.		1通	岡山県醬油醸造司業組合一組合員各位	
42-15-3	〔株主各位宛田ノ口運輸株式会社取締役社長尾崎邦藏書 状〕	大正4. 3. 14		1通	第拾号回定時株主総会開催并決議案通知 について	
42-15-4	臨時株主総会通知書	大正4. 5. 7		1通	岡山県都窪郡茶屋町大字帯江新田百式番 地正織株式会社取締役社長中村秀次郎→ 株主	
42-15-5	〔日本租税学会発行書籍広告〕	（大正）14. 4.		1通 （2枚）	『現行国税・地方税総覧』・『通俗納税 経緯』等	27.3×39.7(cm) 印刷物 封筒あり（封筒表書）『岡山 県琴浦町田ノ口 児島醬油株 式会社御中』 （封筒裏書）「東京市外巢鴨 宮仲 日本租税学会」 23.7×16.5(cm) 野紙
42-15-6	〔醬油注文二付書付〕	年月日未詳		1通	「二三日中にお醬油三てう持ってきて下 さい」とある 味野紡績用度掛一宛名な し	
42-15-7	高松醸造資報号外	大正13. 11. 25		1通	棒甘草・一久糖・甲甘素エキス等の販売 について 香川県高松市鶴屋町一久支店 営業部一宛名なし	27.0×19.5(cm) 印刷物 封筒あり（封筒表書）『岡山 県田ノ口町 尾崎醬油会社御 中』（封筒裏書）「香川県 高松市鶴屋町 一久支店」 封筒あり
42-15-8	〔岡崎屋宛長岡善九郎書状〕	（大正）13. 12. 28	横漣紙	1通	杜氏の紹介	
42-15-9	〔桑原福魚堂印刷所存賀状〕	大正4. 1. 1		1通	広島県福山市本町桑原福魚堂印刷所江場 主桑原寛次郎・外交部長本河茂一郎他9 人・職工・女工一同一宛名なし	17.5×52.3(cm) 印刷物 封筒あり
42-15-10	〔送金状〕	大正4. 2. 9		1通	内金として金拾円送金について 岡山県 児島郡郷内村西中芳三商店→尾崎	17.0×12.0(cm) 野紙 封筒あり（封筒表書）『尾崎 様』（封筒裏書）『岡山県 児島郡郷内村西中細川製織所』 一袋：42-15-11-1～3 封筒あり（封筒表書）『岡山
42-15-11	〔竹中商店広告〕			1袋 〔3通		

						尾崎合名会社御中 （封筒裏書）「大阪市東区徳井町二丁目 株式会社竹中商店」 19.4×27.0(cm) 印刷物
42-15-11-1	一部商品品切一関スル御急告	大正4. 2.	1通	産地雜誌により甘草注文の断りについで 大阪市東区徳井町二丁目株式会社竹中商店輸入品部→各位		
42-15-11-2	〔竹中商店機械部広告〕	年月日未詳	1通	発買元大阪市東区徳井町二丁目株式会社竹中商店機械部 麦割機中塚式ダブルスプリングロールの広告	19.1×13.3(cm) 印刷物	
42-15-11-3	支那紙と関係商品に就て	大正3. 10.	1通	甘草及甘草を原料とする製品の使用数量通知依頼についで 大阪市東区徳井町二丁目株式会社竹中商店→宛名なし	19.3×35.7(cm) 印刷物	
42-15-12	請求書	大正4. 1. 31	1通 (3枚)	十二月迄20円42銭の請求 大阪市西区鞍上通二丁目今野商店営業部→尾崎	18.7×26.4(cm) 拡大用紙と送金依頼文2枚あり 封筒あり（封筒表書）「岡山県児島郡田ノ口 尾崎醤油合名会社御中」 （封筒裏書）「大阪市西区鞍上通二丁目 今野商店計算部」 25.7×17.5(cm) 罫紙	
42-15-13	〔尾崎醤油合名会社宛近工帆布味野工場用度系書状〕	大正4. 5. 26	1通	寄宿舎の貯蔵品醤油精算不整合のため通帳・納入品等調査依頼	27.5×19.5(cm) 印刷物 封筒あり 拡大用紙と送金依頼文2枚あり	
42-15-14	〔今野商店営業部書状〕	年末詳 12. 9	1通 (3枚)	半期決算につき送金願についで	26.8×38.0(cm) 印刷物 封筒あり（封筒表書）「岡山県児島郡琴浦町 尾崎醤油株式会社御中 東京市外墨鷗宮仲二一〇 日本租税学会」 25.6×36.9(cm) 印刷物 封筒あり（封筒表書）「岡山県児島郡琴浦町 尾崎醤油合名会社殿 大阪市東区北久太郎町四丁目 樋口松之助商店」 一袋：42-15-17-1～2 封筒あり（封筒表書）「岡山県児島郡琴浦町 尾崎醤油会社殿」 （封筒裏書）「大阪府吹田町二三九〇 高瀬新作商店 主任薬剤師高瀬新作」	
42-15-15	〔日本租税学会発行書籍広告〕	(大正) 14. 1. 10	1通	藤野氏著『現行国税・地方税総覧』等の広告 日本租税学会→児島醤油株式会社		
42-15-16	ヒグチ商報 第十四号	大正4. 3. 25	1通	ヒグチ醤油用種麹の宣伝 発行兼編輯人大阪市東区北久太郎町四丁目樋口松之助 発行所大阪市東区北久太郎町四丁目樋口商店 印刷所大阪市西区江戸堀下通二丁目彩美堂印刷所		
42-15-17	〔高瀬新作商店商品案内〕		1袋 〔2通			
42-15-17-1	〔高瀬新作商店広告〕	大正4.	1通	ケースオイル特売の広告	26.5×39.0(cm) 印刷物	
42-15-17-2	ケースオイル特売	大正4.	1通	商品内容の説明 発売元大阪府吹田町二三九〇高瀬新作商店	19.6×54.3(cm) 印刷物	
42-15-18	記（醤油三樽納入依頼についで）	大正4. 5. 10	1通	紡績用度掛→尾崎合名会社	23.5×16.3(cm) 罫紙 封筒あり（封筒表書）「田ノ口 尾崎合名会社様」	

42-15-19	〔三共化学工業合名会社広告〕	(大正) 14. 4. 13	1通	調味料（アミ・ウミ）の広告	(封筒裏書) 岡山県児島郡味理町 近江帆布株式会社味野工場 26.5×38.3(cm) 印刷物 封筒あり (封筒表書) 岡山県児島郡琴ヶ浦田ノ口 尾崎岩台様
42-15-20	〔和智重子賀状〕	大正14. 1. 1	1通 (2枚)	「醬油オリ下」購入者への特許仕願中の 醬油製成方法を提供するとのことについて	(封筒裏書) 「大阪市北区上福島南三丁目六二 三共化学工業合名会社営業所」 14.9×38.8(cm) 印刷物 封筒あり (封筒表書) 岡山県児島郡琴浦町 尾崎醬油合資会社御中
42-16	〔尾崎家関係書状〕		1括り 48通 〔6袋 〔2纏め 〔1枚		紐一括り : 42-16-1~57
42-16-1	〔県会議員候補者関係書類〕		1袋 〔1通 〔1枚		紐一括り : 42-16-1-1~2 封筒あり (封筒表書) 琴浦町田ノ口 尾崎岩台様 (封筒裏書) 「児島郡有志者 児島郡青年有志者」
42-16-1-1	〔名刺〕	年月日未詳	1枚	「山田直平」とある	14.3×8.7(cm) 印刷物
42-16-1-2	山田直平君を推薦するに臨みて	大正8. 9.	1通	県会議員改選の際の山田直平の推薦文 児島郡有志・児島郡青年有志一宛名なし 大豆買入の義相談のため、連絡を待つとのことについて	19.1×40.3(cm) 印刷物
42-16-2	〔尾崎醬油醸造古宛松田経一郎商店書状〕	8. 10. 20	1通 (2枚)	『入学準備・模範講義・読方の部』等の参考書及び問題集の広告	20.2×14.2(cm) 罫紙 封筒あり
42-16-3	〔南海書院出版書籍広告〕	年月日未詳	1通	城山より小包一個・モチ・スルメ・サブトン等受取について	18.8×46.2(cm) 印刷物
42-16-4	〔尾崎岩台宛尾崎兼一書状〕	9. 2. 24	1通	事業失敗による借金返済についてと近兄報告	21.0×12.7(cm) 罫紙 封筒あり
42-16-5	〔岩台大兄・金山三次郎宛岩瀬村書状〕	大正8. 12. 12	1通 (5枚)	臨時株主総会開催并議案の知らせ	28.2×21.9(cm) 罫紙 封筒あり
42-16-6	〔尾崎岩台宛正織株式会社社長中村秀次郎書状〕	大正9. 3. 1	1通		17.7×38.6(cm) 印刷物 封筒あり
42-16-7	〔広島醸造用品株式会社設立関係書類〕		1袋 〔4通		一袋 : 42-16-7-1~4 封筒あり (封筒表書) 岡山県児島郡琴浦村 尾崎醬油合名会社御中 (封筒裏書) 「広島市紙屋町二十八番地 広島醸造用品・製瓶株式会社創立事務所」
42-16-7-1	〔広島醸造用品株式会社創立事務所書状〕	大正9. 3.	1通	広島醸造用品株式会社設立に関し設立趣意書・目論見書・仮定款等送付并賛成願について	25.5×20.0(cm) ガリ版刷り
42-16-7-2	〔広島醸造用品株式会社発起人一覧〕	年月日未詳	1通	呉市吾妻町三宅清兵衛他5名	24.2×33.5(cm) ガリ版刷り

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

42-16-7-3	承諾書	大正9.	1通 (2枚)	広島礦告用品・製瓶株式会社宛上記会社 株式受弁発起人承諾書	28.0×13.3(cm) 印刷物 同一の承諾書2枚を重ねて折 っている
42-16-7-4	広島礦告用品・製瓶株式会社設立趣意書・目論見書・仮 定款	大正9. 2.	1通		25.8×54.0(cm) 印刷物
42-16-8	高松礦告資報 第二十号	大正9. 3. 18	1通	発行所香川県高松市鶴屋町四拾六番地高 松礦告資報社 発行所編輯人司所兼田積 印刷所香川県高松市内町百拾番地多田活 版所 印刷人司所多田重太郎	37.5×52.4(cm) 封筒あり(封筒表書) 備前 児島郡琴浦町 尾崎岩合名 会社御中 (封筒裏書) 香川県高松市 鶴屋町 一久支店 一袋: 42-16-9-1~6 封筒あり(封筒表書) 児島 郡琴浦町田ノ口 尾崎岩合殿 (封筒裏書) 東京市京橋区 四日市町二番地 広岡助五郎 商店内株式会社加嶋屋創立事 務所
42-16-9	株式会社加嶋屋創立事務所関係書類		1袋 〔6通〕		15.0×39.2(cm) 印刷物 印鑑登録用紙1枚あり
42-16-9-1	払込用紙	年月日未詳	1通 (2枚)	「監査票」・「払込票」・「払込通知票」 ・「受領票」 口座記入者東京市四谷区 伝馬町老丁目七番地株式会社加嶋屋創立 事務所	
42-16-9-2	近藤敏次郎書状	大正9. 1. 9	1通	株式会社加嶋屋関係書類送付について	ガリ版刷り
42-16-9-3	株式申込証	大正 .	1通 (2枚)	株式会社加嶋屋発起人宛	27.4×40.0(cm) 印刷物 同一の申込証2枚を重ねて折 っている 株式申込締切期 日大正九年壹月貳拾日限」と 朱書された附紙あり
42-16-9-4	株式会社加嶋屋設立趣意書・起業目論見書・定款	年月日未詳	1通	東京市京橋区四日市町二番地広岡助五郎 商店内株式会社加嶋屋創立事務所一宛名 なし	19.4×54.3(cm) 印刷物
42-16-9-5	近藤敏次郎宛区言用郵便(おき)	年月日未詳	1通		未記入
42-16-9-6	尾崎岩永木暁三郎書状	大正9. 1. 9	1通	かねてより依頼の株式会社加嶋屋申込証 其也送付について	24.2×16.4(cm) 罫紙
42-16-10	田之口運輸株式会社株主総会議案	大正9. 3. 12	1通	貸借対照表・財産目録・損益計算書及利 益金処分・定款変更について 田之口運 輸株式会社取締役社長尾崎邦藏一宛名な し	21.2×39.4(cm) 印刷物 封筒あり(封筒表書) 田ノ 口 尾崎岩合殿 (封筒裏書) 備前田之口港 田之口運輸株式会社
42-16-11	尾崎岩夫宛野村火煉瓦株式会社書状	大正8. 7. 29	1通	工場拡張工事進捗の報告について	17.7×46.2(cm) 印刷物
42-16-12	尾崎岩合宛峰三郎書状	大正8. 7. 2	1通	神戸尾崎所有の荒蕪地の地目変更につき 調印承認願について	封筒あり 封筒あり
42-16-13	兵庫県立神戸商業高等学校生徒募集案内	(大正) 8. 2. 26	1通		27.7×39.1(cm) ガリ版刷り 封筒あり(封筒表書) 岡山 県児島郡琴浦町田ノ口 尾崎 廉一殿 (封筒裏書) 兵庫県立神戸 商業学校

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

42-16-14	〔尾崎岩治宛三宅常三郎書状〕	大正8. 6. 25		1通	高松市長の後妻入選の候補者当選（琴浦上村・横山・言太郎夫妻の血統調査依頼）について	21.0×18.4(cm) 封筒あり 「送荷案内書」の裏面を使用
42-16-15	〔尾崎岩治宛委員書状〕	大正8. 8. 19	縦切紙	1通	県議員選挙における有志会開催の知らせ及びそれへの参加依頼	ガリ版刷り 封筒あり
42-16-16	〔尾崎岩治宛岡野熊太郎商店書状〕	大正8. 8. 15		1通	醬油付合三円送付について	24.1×16.8(cm) 罫紙 封筒あり
42-16-17	〔尾崎岩治宛松本ちとせ書状〕	(大正) 8. 8. 15		1通	先日滞在の礼と山地での様子、帰坂の報告について	26.3×18.9(cm) 罫紙 封筒あり
42-16-18	〔尾崎岩治宛田口尋常高等小学校長中新勝一書状〕	年末詳 7. 27		1通	遠泳の来観案内	24.1×16.4(cm) ガリ版刷り 封筒あり
42-16-19	脇本良夫書状	大正8. 8.		1通	県議員選挙への立候補の報告并投票依頼について	19.1×42.6(cm) 印刷物
42-16-20	推薦状	大正8. 8.		1通	県議員候補者脇本良夫の推薦状 味野町・本荘村・赤崎村・小田村・下津井村・琴浦町有志者一宛名なし	18.8×45.2(cm) 印刷物
42-16-21	経費徴収告知書			1纏め 〔2通		一纏め：42-16-21-1～2
42-16-21-1	経費徴収告知書	大正8. 3. 20		1通	大正七年度助岡山県醬油醸造司業組合第六支部経費金二円三十二銭徴収について 尾崎岩治→児島郡赤崎村大森久吉	15.0×18.9(cm)
42-16-21-2	経費徴収告知書	大正8. 3. 20		1通	大正七年度助岡山県醬油醸造司業組合第六支部経費金三円八十五銭徴収について 尾崎岩治→児島郡赤崎村大森二造	15.0×18.9(cm)
42-16-22	大仏殿主緒概略	年月日未詳		1通	奈良東大寺大仏殿について 印刷 奈良明新社	15.3×23.3(cm) 印刷物
42-16-23	〔県議員選挙投票二付注意事項書付〕	大正8. 9. 15		1通	琴浦町役場→尾崎岩治	11.1×10.2(cm) 印刷物
42-16-24	〔数字書上〕	年月日未詳		1通 (2枚)	鶴・亀・松・玉・竹・梅・桜・竜と数字を書き付けている	21.0×33.1(cm) 罫紙 2枚を重ねて折っている
42-16-25	記（代金書付について）	大正 . 2. 16 ～4. 14		1通	備前田ノ口尾崎醬油合名会社一宛名なし	17.5×13.0(cm) 裏面に「注文状 上・下村ヲノゾク外全部此ノ中ニアリ」と書付あり 封筒あり
42-16-26	〔尾崎岩治宛宇井義弘書状〕	(大正) 8. 8. 28	横断紙	1通	当人並びに弟が徴兵されたこと・父と長男が死亡したこと	
42-16-27	〔尾崎宛桑田銀行田ノ口支店崇書状〕	大正8. 6. 20		1通	土地取替に関する契約書について	24.3×17.1(cm) 罫紙 封筒あり
42-16-28	純朝鮮人参エキスの葉	大正8. 11. 10		1通 (2枚)	発売元朝鮮京城田一丁目富木兄弟商会	19.5×53.9(cm) 印刷物 注文おき1枚あり 封筒あり (封筒表書) 岡山県児島郡琴浦村田ノ口 尾崎醬油合名会社御中 (封筒裏書) 「朝鮮京城田一丁目 純朝鮮人参エキス 発売元富木兄弟商会」
42-16-29	〔尾崎岩治宛琴浦町在郷軍人団・同愛国婦人会書状〕	年末詳 12. 8	縦切紙	1通	慰問袋送呈につき寄付金依頼について	ガリ版刷り 封筒あり
42-16-30	〔尾崎奥弟宛岡田繁子書状〕	(大正) 8. 11. 26	横断紙	1通	過日の親切なる尋への礼・子供が世話になったことの礼・近況報告	封筒あり
42-16-31	〔大玉文次宛原正一書状〕	(大正) 8. 12. 2	横断紙	1通	舎弟義男の休閑明けについて	封筒あり
42-16-32	〔封筒〕	(大正) 8. 11. 19		1枚		20.3×8.0(cm) 未開封

42-16-33	〔醤油醸造関係調査結果報告〕			1袋 〔3通		封筒あり（封筒表書）「岡山県児島郡琴浦町字田ノ口 尾崎醤油会社内原義男殿 親展」（封筒裏書）「児島郡甲浦村字郡 原正一」 一袋：42-16-33-1～3 封筒あり（封筒表書）「児島郡田ノ口 尾崎岩台殿」（封筒裏書）「都窪郡早島町 大田弥一郎」
42-16-33-1	〔尾崎宛大田弥一郎書状〕	年末詳 3. 22		1通	醸造石数他調査依頼へ返答について	20.2×10.3(cm) 罫紙
42-16-33-2	最近醤油醸造石数並移出先	大正5.		1通		24.3×17.0(cm) 罫紙
42-16-33-3	大正五年度収獲高	大正5.		1通	岡山県内郡別大豆・小豆・豌豆・小麦の収獲高書付	19.5×26.7(cm) 罫紙
42-16-34	〔岡崎屋醤油店宛吉岡音五郎書状〕	年末詳 3. 29	横罫紙	1通	日吉神社周囲玉垣造築のための寄進依頼について	封筒あり
42-16-35	〔尾崎貞宛大飼幸書状〕	年月日未詳	横罫紙	1通	醤油等の受取の報告と花餅・さといも・さつまいも送付について	封筒あり
42-16-36	〔正織株式会社臨時株主総会関係書類〕			1袋 〔2通		一袋：42-16-35-1～2 封筒あり（封筒表書）「児島郡琴浦町田ノ口八〇老 尾崎岩台殿」（封筒裏書）「岡山県都窪郡茶屋町 正織株式会社」
42-16-36-1	〔株主各位宛正織株式会社書状〕	大正8. 5. 25		1通	新株の募集についての事項報告など臨時株主総会決議内容通知について	17.4×16.7(cm) 印刷物
42-16-36-2	新株募集に関する事項報告	大正8. 5. 25		1通	岡山県都窪郡茶屋町大字帯江新田百式番地正織株式会社取締役社長中村秀次郎他2名宛名なし	19.5×44.2(cm) 印刷物
42-16-37	〔主人宛石井一男書状〕	大正9. 2. 23		1通	桑田銀行へ証人がいない場合等について尋ねてほしいとのこと	23.6×11.6(cm) 罫紙
42-16-38	〔尾崎岩台宛大田弥一郎書状〕	(大正) 7. 6. 4		1通	約束の件に対する返事（県内郡別小麦石数樹定書付）について	封筒あり 26.7×19.7(cm) 罫紙
42-16-39	〔尾崎岩台宛橋達子書状〕	(大正) 8. 1. 16	縦紙	1通 (2枚)	廉一進学の際の宿所の相談についてのしもち送付願 太物店の多っ子を浅野の息子に世話することについて	封筒あり
42-16-40	〔尾崎岩台宛小林里一書状〕	(大正) 8. 2. 27	横罫紙	1通	帰郷していることの連絡と就職相談依頼について	封筒あり
42-16-41	〔尾崎宛森永松書状〕	(大正) 7. 12. 23	横罫紙	1通 (2枚)	品物受取并代金振替にて払込通知と後荷送付願について	封筒あり
42-16-42	〔主人宛榑隆書状〕	年末詳 12. 22	横罫紙	1通	ヲシ榑相場並びに購入推薦の通知	封筒あり
42-16-43	払出通知票	(大正) 8. 6. 3		1通	口塾加入者日本橋区駿河町七株式会社三越呉服店 受取人岡山県備前国田ノ口尾崎岩台	15.5×9.8(cm) 封筒あり（封筒表書）「田ノ口 尾崎岩台殿 通言事務」（封筒裏書）「田ノ口郵便局」
42-16-44	〔尾崎商店宛森喜平書状〕	(大正) 8. 8. 24	縦紙	1通 (3枚)	出荷延期の知らせ、取引支払変更等について	罫紙 封筒あり
42-16-45	〔尾崎岩台宛大田弥一郎書状〕	(大正) 9. 3. 29	横罫紙	1通	結婚の報告并相手方の概略について	封筒あり
42-16-46	〔尾崎旦那宛原義夫書状〕	(大正) 9. 4. 5	縦紙	1通	亡伯母四十九日仏事参拜のため、2日間	封筒あり

42-16-47	請求書	大正8. 5. 28	1通	日暇をもらいたいとの願いと仏事が済み次第、田ノ口へ帰る事の連絡	18.7×26.2(cm)	封筒あり
42-16-48	尾崎岩治宛三越呉服古通訳販売部書状	大正8. 5. 14	1通 (2枚)	品名婦人1年 三越呉服古通訳販売部→尾崎醬油合名会社 先日の発送の際の不手際のご詫と料金過剰分返金及び帽子の発送とその他商品の発送猶予願、先日送付の硯箱の取替について	18.7×28.3(cm)	封筒あり 2枚をピンで合綴
42-16-49	請求書		1袋 〔1通 〔1纏め〕		一袋: 42-16-49-1~2	封筒あり (封筒裏書) 「東京市日本橋区蛸町 三越呉服店通訳販売部」
42-16-49-1	請求書		1纏め 〔2通		一纏め: 42-16-49-1-1~2	重ねて折っている
42-16-49-1-1	請求書	大正8. 4. 25	1通	尾崎岩治宛 品名麦髷帽子1ヶ	18.8×26.0(cm)	
42-16-49-1-2	請求書	大正8. 4. 25	1通	尾崎岩治宛 品名丸四ツ折羽織細1掛・頭髮ブラシ1ヶ・煤竹製書筒筆入フタ付1ヶ	18.8×26.1(cm)	
42-16-49-2	請求書	大正8. 5. 6	1通	尾崎岩治宛 品名硯箱1ヶ・墨1ヶ	18.8×26.3(cm)	
42-16-50	請求書	大正8. 5. 12	1通	品名麦髷帽1ヶ 三越呉服古通訳販売部→尾崎醬油合名会社	18.8×26.3(cm)	封筒あり
42-16-51	請求書	大正8. 5. 18	1通	品名セルロイドピン1点 三越呉服古通訳販売部→尾崎岩治	18.7×26.2(cm)	封筒あり
42-16-52	請求書	大正8. 4. 12	1通	品名婦人一年1点 三越呉服古通訳販売部→尾崎岩治	18.7×26.2(cm)	封筒あり
42-16-53	岩治宛正孝書状	大正8. 8. 19	1通	病氣のため帰国延期について	29.1×21.8(cm)	罫紙
42-16-54	おく様宛せ書状	年月日未詳	1通 (2枚)	下中さんが見つからないことについて	20.2×12.7(cm)	罫紙
42-16-55	書状	年月日未詳	1通 〔2枚)	信子・よし子・秀子の学校での様子について		
42-16-56	日本銀行醸造品品評会関係書類		1纏め 〔2通		一纏め: 42-16-55-1~2	巻き込み一括
42-16-56-1	日本銀行醸造品品評会 (会則)	大正8. 11. 10	1通		18.5×39.0(cm)	印刷物
42-16-56-2	尾崎醬油会社宛加藤宗太郎書状	年月日未詳	1通	醸造品品評会開催について		印刷物
42-16-57	尾崎岩治宛村正吉書状	大正8. 7. 18	1通 (2枚)	尾崎醬油古帳簿整理について	25.1×17.4(cm)	封筒あり 株式会社二十二銀行用箋を使用
42-17	尾崎家関係の書状		1括り 〔3通 〔3袋		一括り: 42-17-1~36	
42-17-1	尾崎岩治宛兼一書状	大正14. 4. 19	1通 (2枚)	海苔やつくだ煮の配達と酵母菌等の保存について	12.4×31.7(cm)	別紙 (鉄道省小荷物切符) 1枚あり 郵便書簡
42-17-2	尾崎岩治宛橋達子書状	(大正) 14. 1. 12	1通	年末の手伝いとして孟が参ること、転宅を延期することについて	12.6×29.7(cm)	郵便書簡
42-17-3	尾崎岩治宛兼一書状	(大正) 14. 4. 26	1通	手紙と為替受取 来月五・六日頃包を送金してもらいたいこと、帰国の予定について	12.3×31.6(cm)	郵便書簡
42-17-4	尾崎岩治宛前田信子書状	大正14. 1. 2	1通	兼一訪問に対する感謝など近況報告	12.8×31.7(cm)	郵便書簡

42-17-5	尾崎岩治宛尾崎兼一書状	年末詳 11. 28	(2枚) 1通	醸造試験所前の飛鳥旅館へ無事落ち着いたことなど近兄報告について	別紙の続き1枚あり 12.5×27.3(cm)	郵便書簡
42-17-6	尾崎岩治宛尾崎兼一書状	(大正) 13. 12. 13	1通	ザブトン・小包受取の報告と寄宿舍や実習の近兄	12.5×31.6(cm)	郵便書簡
42-17-7	尾崎岩治宛前田信子書状	14. 5. 21	1通	会葬の礼状が将二宛になっていたことへの苦情と近兄報告	13.0×31.5(cm)	郵便書簡
42-17-8	尾崎岩治宛尾崎兼一書状	年末詳 4. 26	1通	送金の依頼と近兄報告	13.0×31.5(cm)	郵便書簡
42-17-9	尾崎岩治宛兼一書状	14. 4. 19	1通	仕事の件について 桜が満開であるという時候のあいさつ等	13.0×31.5(cm)	郵便書簡
42-17-10	尾崎岩治宛前田信子書状	14. 2. 19	1通	白米一俵をいただいた礼と大坂を引きあげ国へ帰ることについての近兄報告等	13.0×31.5(cm)	郵便書簡
42-17-11	尾崎岩治宛兼一書状	14. 2. 16	1通	手紙の礼 金を受け取ったこと 東京の仕事のことについて 決算のことについて	13.0×31.5(cm)	郵便書簡
42-17-12	尾崎岩治宛兼一書状	14. 3. 14	1通	金の受取の報告など近兄	12.3×31.6(cm)	郵便書簡
42-17-13	尾崎岩治宛尾崎兼一書状	14. 2. 8	1通	醸造処置場の様子及び講習其他見聞したことの報知	13.0×31.5(cm)	郵便書簡
42-17-14	尾崎岩治宛前田信子書状	13. 9. 25	1通	過日参上の折の礼と彼岸のこと等の近兄報告及び当地の米の価格が上等で四十七銭から四十八銭もしている	13.0×31.5(cm)	郵便書簡
42-17-15	尾崎岩治宛前田信子書状	14. 1. 24	1通	田ノ口丸便で送ってもらった餅や切手の礼とポンプ用アマブソックスの代金	13.0×31.5(cm)	郵便書簡
42-17-16	尾崎岩治宛前田信子書状	14. 1. 21	1通	1円50銭の支払いについてたずねる	13.0×31.5(cm)	郵便書簡
42-17-17	尾崎岩治宛兼一書状	14. 3. 9	1通	嘉納との今後の取組について、将二とよく相談してほしい	13.0×31.5(cm)	郵便書簡
42-17-18	尾崎岩治宛尾崎兼一書状	14. 3. 10	1通	東京から下関までの旅行日程を知らせ、旅費の送金を依頼及び仕事の近兄について	13.0×31.5(cm)	郵便書簡
42-17-19	尾崎桂宛高田秀子書状	年末詳 12. 31	1通	当地の労働条件を知らせる	12.4×29.6(cm)	郵便書簡
42-17-20	尾崎桂宛岡崎松書状	14. 1. 9	(2枚) 1通	友への近兄報告	32.0×15.5(cm)	封筒あり
42-17-21	尾崎桂宛佐藤嘉寿美書状	14. 1. 4	(2枚) 1通	仲良くしてくれたことに対する礼	21.9×15.6(cm)	封筒あり
42-17-22	尾崎貞宛尾崎桂書状	年末詳 12. 4	(3枚) 1通	近兄報告と手紙をくれたことに対する礼	23.5×16.8(cm)	封筒あり
42-17-23	尾崎貞宛尾崎桂書状	13. 11. 26	(2枚) 1通	買った毛糸代金の請求	22.2×14.9(cm)	封筒あり
42-17-24	尾崎貞宛尾崎桂書状		(2枚) 1通	母への近兄報告及び兄へ編みものお礼がよいのか	22.2×14.9(cm)	封筒あり
42-17-24-1	淑子宛桂書状	(大正) 13. 9. 15	1袋 〔2通 1通	淑子への近兄報告	一袋: 42-17-24-1~2 封筒あり 22.3×14.9(cm)	
42-17-24-2	母宛桂書状	(大正) 13. 9. 14	(2枚) 1通	味野テニス会のことなど近兄報告	22.3×14.9(cm)	
42-17-25	尾崎貞宛尾崎桂書状	(大正) 13. 12. 19	(2枚) 1通	化学の試験結果等、近兄報告	21.5×15.6(cm)	封筒あり
42-17-26	尾崎貞宛尾崎桂書状	年末詳 5. 26	(2枚) 1通	近兄報告及び夏服送付依頼	22.0×15.6(cm)	封筒あり

42-17-27	〔尾崎貞宛尾崎桂書状〕	(大正) 14. 3. 21	1通 (2枚)	田中先生の退職及び新校舎と文芸会への案内	22.0×15.6(cm) 封筒あり 山陽高等女学校文芸会入場券が2枚同封されている
42-17-28	〔尾崎貞宛尾崎桂書状〕	大正14. 3. 11	1通	送金してもらった礼と決算報告送付について	22.0×15.6(cm) 封筒あり 山陽高等女学校舎監の大正十四年二月分決算報告が同封されている
42-17-29	〔尾崎貞宛尾崎桂書状〕	(大正14) 2. 5	1通 (2枚)	兄のセーター送付連絡及び送金依頼	22.0×15.6(cm) 封筒あり 山陽高等女学校舎監の大正十四年一月分決算報告が同封されている
42-17-30	〔尾崎貞宛尾崎桂書状〕	年末詳 3. 4	1通 (2枚)	近況及び送金依頼	22.0×15.6(cm) 封筒あり
42-17-31	〔尾崎貞宛尾崎桂書状〕		1袋 〔2通		一袋: 42-17-31-1~2 封筒あり
42-17-31-1	〔母宛桂書状〕	年末詳 9. 25	1通 (4枚)	旅に必要な品を送ってほしいとの依頼と どろぼうが入ったとの近況報告	22.3×14.9(cm)
42-17-31-2	〔淑子宛姉桂書状断簡〕	年末詳 9. 25	1枚	靴の手入れ方法について	20.9×13.6(cm) No.IIである がNo.Iかと思われる 一袋: 42-17-32-1~2 封筒あり
42-17-32	〔尾崎貞宛尾崎桂書状〕		1袋 〔2通		22.2×14.9(cm)
42-17-32-1	〔尾崎貞宛尾崎桂書状〕	年末詳 11. 17	1通	母の着物・淑のセーターと靴ベラ送付連絡	
42-17-32-2	〔淑宛尾崎桂書状〕	年末詳 11. 17	1通	セーター送付の連絡	22.2×14.9(cm)
42-17-33	〔尾崎叔子宛尾崎桂書状〕	(大正) 14. 1. 20	1通 (2枚)	妹叔子宛の近況報告	22.2×15.6(cm)
42-17-34	〔尾崎貞宛尾崎桂書状〕	(大正) 13. 10. 9	1通 (3枚)	近況報告	22.2×14.9(cm) 封書あり 山陽高等女学校舎監の大正十三年九月分決算報告が同封されている
42-17-35	〔尾崎貞宛尾崎桂書状〕	(大正) 13. 11.	1通 (3枚)	吉備新聞社へ出かけたことなど近況報告	22.3×14.9(cm) 封書あり
42-17-36	〔書付	大正12	1通	「大正十二年」とだけあり	13.2×9.2(cm)
42-18	〔書状〕		1括り 〔60通 〔9袋 〔4枚 〔2纏め		紙差一括り: 42-18-1~75
42-18-1	〔年号書付	大正12	1通	「大正拾貳年」と書いてある	13.6×9.2(cm)
42-18-2	〔おさきよしこ宛太田史郎書状〕	年月日未詳	1通	近況報告	24.0×16.0(cm) 罫紙 封筒なし
42-18-3	〔橘幸子宛神戸市丹波郵便司通信事務		1袋 〔2通		一袋: 42-18-3-1~2 封筒あり
42-18-3-1	〔橘幸子宛尾崎岩治公出通知票	年末詳 6. 22	1通	一金百円 為替	16.2×9.0(cm) 消印は大阪
42-18-3-2	〔受領票〕	年末詳 6. 29	1通	一金六円 払込人尾崎言子 加入者岡山 県立岡山高等女学校校友会	15.5×7.0(cm)
42-18-4	〔尾崎岩治宛太田亀代書状〕	(大正) 11. 3. 6	横巻紙 1通	過日お世の大飼氏の事は見合わせなさい との内容 読んだ後 焼き捨ててくれと	封筒あり 親展

42-18-5	〔尾崎醤油合名会社尾崎岩治宛米野務署書状〕	大正11. 3. 15	1通	の旨 醤油品評会参考品として出品依頼	22.8×15.3(cm) 罫紙 封筒あり
42-18-6	〔出品審査に関する件依頼書〕	大正11. 4. 14	1通	中国四国生産品共進会→	24.0×16.0(cm) 裏こ日付と数字の書付あり
42-18-7	〔尾崎醤油合名会社宛小澤克己商店書状〕	(大正) 11. 4. 13	1通	印刷物による醤油製造機器及び醤油防腐 剤アンチカームの広告	19.6×67.0(cm) 封筒あり
42-18-8	〔新聞定価下げ通知〕	大正10. 12.	1通	岡山県河備新聞販売同業者→	16.3×23.5(cm) 裏こ「大正 拾壹年の分」と書付あり
42-18-9	〔尾崎岩治宛ノブ電報〕	(大正) 11. 4. 8	1通	「ヤマヂエユク」旨の電文	21.7×12.1(cm)
42-18-10	〔尾崎岩治・淑子宛尾崎桂書状〕	年末詳 5. 10	1通	髪どめとレースを送付する旨を伝える	22.0×14.1(cm) 封筒あり
42-18-11	〔尾崎岩治宛大飼幸書状〕	年月日未詳	1通	贈り物への謝礼と近況報告	22.5×15.2(cm) 罫紙 封筒あり
42-18-12	〔尾崎岩治宛大飼幸書状〕	(大正) 11. 5. 4	1通	金銭受領取及び車代算用	23.3×15.7(cm) 罫紙 封筒あり
42-18-13	〔尾崎岩治宛大飼幸書状〕	大正11. 4. 6	1通 (2枚)	桂が山陽へ入学するための準備について	23.5×16.7(cm) 罫紙 封筒あり
42-18-14	〔尾崎岩治宛備前醤油醸造組合書状〕	大正11. 4. 30	1通	備前醤油醸造組合経費納入票	14.8×8.6(cm) 封筒あり
42-18-15	〔尾崎岩治宛太田亀代書状〕	(大正) 11. 5. 7	1通	慶の山陽入学祝及び世物の為賓客を頼む	封筒あり
42-18-16	〔尾崎宛早島太田篤二郎書状〕	年月日未詳	1通	蒸鯛送付への礼状	封筒あり
42-18-17	〔尾崎醤油合名会社宛岡山県醤油醸造司業組合書状〕		1袋 〔3通〕		一袋: 42-18-17-1~3
42-18-17-1	大正十一年度経費予算書	大正11.	1通	岡山県醤油醸造司業組合予算書	26.0×48.0(cm)
42-18-17-2	種特定配改正	大正11. 3.	1通	岡山県醤油醸造司業組合一組員各位	23.6×16.2(cm)
42-18-17-3	組合費徴収告知書	大正11. 4. 1	1通	岡山県醤油醸造司業組合組長近藤政次郎 一尾崎醤油合名会社	12.0×16.5(cm)
42-18-18	〔尾崎岩治宛大飼幸書状〕	年末詳 4. 29	1通	病気が全快に向かっていくということと 涼吉の徴兵検査不合格の件	23.8×16.4(cm) 封筒あり
42-18-19	〔尾崎岩治宛橋達子書状〕	大正10. 12. 7	1通 (3枚)	着なくなった着物を譲るので、着たい人 が着るように、兄に正月にも会いに行け そうもなく心細い等	22.5×15.4(cm) 封筒あり
42-18-20	〔尾崎醤油合名会社宛中国四国生産品共進会事務所書状〕	大正11. 5. 6	1通	品評会会期延長に関する連絡	26.8×38.5(cm) 封筒あり
42-18-21	〔尾崎岩治宛山本旦三郎商店書状〕	大正11. 5. 8	1通	米穀取引所仲買人許認可ありさつ	19.2×53.3(cm) 封筒あり
42-18-22	〔尾崎岩治宛児島郡物産共進会書状〕		1袋 〔4通〕 〔1纏め〕		一袋: 42-18-22-1~5 封筒あり
42-18-22-1	〔児島郡物産共進会并教育品展覧会開催案内〕	大正11. 4. 6	1通		19.6×35.5(cm)
42-18-22-2	〔予想投票用紙〕	年月日未詳	1通 (2枚)		17.9×12.1(cm)
42-18-22-3	児島郡共進会宣伝の歌	年月日未詳	1通		19.3×36.0(cm)
42-18-22-4	〔児島郡物産共進会并教育品展覧会開催案内〕	大正11. 4. 6	1通		19.6×35.5(cm)
42-18-22-5	〔児島郡物産共進会并教育品展覧会開催案内〕	大正11. 4. 6	1通		19.6×35.5(cm)
42-18-23	〔尾崎醤油会社宛日本繊維化工株式会社書状〕		1袋 〔2通〕 〔1枚〕		一袋: 42-18-23-1~3 封筒あり
42-18-23-1	〔醸造用布袋特許繊維化工品の宣伝〕	大正11. 4.	1通		26.2×36.5(cm)
42-18-23-2	〔醸造用布袋証明書〕	大正11. 3.	1通		22.0×30.0(cm)
42-18-23-3	〔特許の繊維化工試供品〕	年月日未詳	1枚		
42-18-24	〔児島醤油株式会社宛良速商業株式会社書状〕	大正11. 4. 7	1通	醤油醸造力伝える甘味剤の宣伝	21.4×38.6(cm) 封筒あり

42-18-25	〔尾崎醤油合名会社児島醤油株式会社大阪支店書状〕	年末詳 1. 29		1通 (4枚)	大阪及び尾崎の販売圏での醤油業界が競争激烈であること またその為の苦労について	20.0×15.1(cm) 封筒あり
42-18-26	〔尾崎桂子宛牧野きやう書状〕	年末詳 7. 8	横断紙	1通 (2枚)	岡山劇場にて御馳起ごったことへの礼状	父親に差し出してくれる様ことの追申文あり 封筒あり
42-18-27	〔尾崎桂宛木村安芸子書状〕	大正1. 8. 26		1通 (2枚)	近所報告	21.8×13.8(cm) 封筒あり
42-18-28	〔姉上宛桂書状〕	年末詳 9. 23		1通 (2枚)	衣類送付の依頼	22.0×15.0(cm) 封筒なし
42-18-29	〔尾崎岩治・伯父宛大飼幸書状〕	11. 5. 25		1通 (2枚)	金婚式を迎えたことへの祝 及び贈られた記念品への礼状	25.0×17.3(cm) 封筒あり
42-18-30	〔尾崎岩治宛田口小学校長他3名書状〕	年末詳 7. 19		1通	運動会の為の喜捨願ひ	32.9×24.4(cm) 印刷物 裏に暑中見舞いの練習書あり
42-18-31	〔尾崎岩治宛小川貫治書状〕	大正1. 7. 22		1通 (3枚)	病気への見舞状及び木箱入の荷物を吉国送ったことを連絡	26.5×18.0(cm) 封筒あり
42-18-32	〔尾崎岩治宛大飼幸書状〕	大正1. 1. 23		1通 (2枚)	佳子の縁談話について	23.5×16.7(cm) 封筒あり
42-18-33	〔尾崎岩治宛高山三郎書状〕	年末詳 11. 28	横断紙	1通	広島地方視察の節一行の力えられ、便宜を与えられたことに対する謝辞	封筒あり
42-18-34	〔尾崎岩治宛吉村メートル製作所書状〕	大正1. 4. 24		1通 (2枚)	乾留十・廻用温度計代金請求書1通同封	25.5×17.6(cm) 封筒あり
42-18-35	〔尾崎岩治宛帝国生命保険株式会社岡山出張所書状〕	大正1. 3. 4		1通 (2枚)	保険料振入の案内 振込用紙 (15.5×9.2 (cm)) 1枚同封	23.0×15.5(cm) 封筒あり
42-18-36	〔スプリング式碎穀機説明書〕	年月日未詳		1通	碎穀機の宣伝及び説明 (写真つき)	19.5×54.0(cm)
42-18-37	〔兵庫県豊前国武庫郡西宮町西宮神々務所書状〕	年月日未詳		1纏め (3通)	寄付のすすめ 附則 (13.5×7.6(cm)) 2枚 (同一のもの) 大口献金者を対象に御守をつける旨	19.1×28.4(cm) 寄付のすすめの間、附則2枚が挟まれている
42-18-38	〔尾崎岩治宛河本岩二郎書状〕	(大正10) 1. 8	横断紙	1通 (2枚)	大豆・廻り金請求 不足分計算メモ書 (12.7×21.1(cm)) 1枚同封	封筒あり
42-18-39	〔尾崎岩治宛太田萬三郎書状〕			1袋 〔3通		一袋: 42-18-39-1~3
42-18-39-1	〔尾崎岩治宛太田書状〕	年末詳 4. 17		1通	信子見合い 相手紹介	11.9×16.6(cm)
42-18-39-2	記 (代金計算書)	大正8. 11. 11		1通	尾崎醤油合名会社→太田本家	17.5×12.9(cm)
42-18-39-3	記 (代金書上)	(大正) 元 7. 25 ~ (大正) 3. 10. 7	横断紙	1通	荷札・罫紙・置表・ちり紙等の代金書上	
42-18-40	〔尾崎吉郎宛眞尾亀次郎書状〕	年末詳 3. 19	横断紙	1通	醤油増収改正と、それについての対応と計算	封筒なし
42-18-41	〔尾崎岩治宛三越呉服店通関販売部書状〕	大正1. 5. 26		1通	宅配便の米金明細書	19.1×27.7(cm) 封筒あり
42-18-42	〔尾崎岩治・よしこ宛太田史郎書状〕封筒	大正1. 7. 26		1枚		20.5×8.0(cm) 封筒のみ
42-18-43	〔尾崎岩治宛尾崎峯三郎書状〕	年末詳 10. 6	横断紙	1通	中風薬寄贈	封筒あり
42-18-44	〔ちとせ嬢宛中島書状〕横断紙	年末詳 4. 11	横断紙	1枚	ちとせの医学校就学への学校・場所・下宿等についての助言	封筒なし
42-18-45	〔尾崎岩治宛太田弥一郎書状〕	大正1. 10. 18	横断紙	1通	不義理の詫言状と廿一日の氏神祭典への案内	手紙の前半分が次落 封筒あり
42-18-46	〔尾崎醤油会社宛乾切商吉北出張所書状〕	大正1. 10. 1		1通	甘草市況の通知	19.7×17.7(cm) 印刷物 封筒あり
42-18-47	〔尾崎醤油株式会社宛乾切商吉北出張所書状〕	(大正) 11. 10. 3		1通 (3枚)	特製品の広告 (同一のもの2枚) (19.5×43.2(cm)) 甘草市況の通知 (19.7×17.7(cm))	19.5×43.2(cm)

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

42-18-48	〔尾崎醬油合名会社宛永井合名会社書状封筒〕	年月日未詳		1枚		22.0×8.4(cm) 封筒のみ
42-18-49	〔岡山県醬油醸造組合尾崎西児島支部長宛堺野税務署書状〕	大正11. 9. 16		1通	第三回醬油味会への出品依頼	24.1×16.9(cm)
42-18-50	〔児島醬油株式会社宛堺野税務署書状封筒〕	(大正) 11. 5. 20		1枚		20.5×8.0(cm) 封筒のみ 裏に書付あり 一袋: 42-18-51-1~4 封筒あり
42-18-51	〔尾崎醬油合名会社宛今野商店書状〕			1袋 〔3通 1枚〕		
42-18-51-1	〔尾崎醬油合名会社宛今野商店営業部書状〕	大正11. 6. 7		1通	決算につき送金依頼	26.2×18.6(cm)
42-18-51-2	請求書	大正11. 5. 31		1通	一金五拾三円九銭の請求書 今野商店→ 尾崎醬油合名会社 大阪今野商店のチラシ	18.8×26.5(cm)
42-18-51-3	〔送金願いのチラシ〕	年月日未詳		1通		14.2×9.1(cm)
42-18-51-4	振替用紙	年月日未詳		1枚		15.6×36.3(cm)
42-18-52	〔尾崎岩谷宛大森兵吉書状〕	大正11. 9. 22		1通	時候のあいさつ 病氣見舞い、 延取の引手引 (19.2×51.1(cm)) 現珠	25.0×18.0(cm) 封筒あり
42-18-53	〔尾崎岩谷宛溝口恒三郎商店書状〕	大正11. 8. 11		1通 (2枚)	取引附付金並びに手数料表 (17.6×18.7 (cm)) バント様の相談の件について 取引を願う	
42-18-54	〔丸尾会社油店宛堺野報告書状〕	大正11. 9. 24	横断紙	1通		封筒あり
42-18-55	〔尾崎醬油醸造合名会社宛小阪栄之輔書状〕	大正11. 9. 25	横断紙	1通		
42-18-56	〔岡山県醬油醸造組合西児島支部長宛堺野税務署書状〕			1袋 〔2通〕		一袋: 42-18-56-1~2 封筒あり
42-18-56-1	〔岡山県醬油醸造組合西児島支部長宛堺野税務署書状〕	大正11. 10. 11		1通	第三回中国五県酒類醬油品評会出品者への 汽船への乗券交付について	24.0×16.5(cm)
42-18-56-2	〔岡山県醬油醸造司業組合西児島支部長宛堺野税務署書状〕	大正11. 10. 11		1通	第三回中国五県酒類醬油品評会出品者氏 名の件	24.2×17.0(cm)
42-18-57	〔尾崎岩谷宛朝日組書状〕	大正11. 10. 5		1通	寄港客の増設に伴い、さらなる利用促進 を願う	19.7×43.5(cm) 印刷物 朝日組 (尾崎汽船寄客取扱) 封筒あり 一袋: 42-18-58-1~3
42-18-58	〔尾崎岩谷宛備前醬油醸造組合事務所書状〕			1袋 〔2通 1冊〕		
42-18-58-1	加盟申込書印	大正6. 9. 2	縦折紙	1通	尾崎醬油合名会社尾崎貞一備前醬油醸造 組合組長近藤敏次郎	罫紙
42-18-58-2	加盟申込書雛形	年月日未詳	縦折紙	1通		罫紙 右端に「当書式に依り 御申込被下度候」の朱書きあり
42-18-58-3	備前醬油醸造組合規約	明治41. 4. 28		1冊		19.0×13.3(cm)
42-18-59	〔尾崎醬油店宛小山オフセット印刷所書状〕	大正11. 8.		1通	挨拶状 新機種紹介	20.6×61.7(cm) 印刷物 封筒あり
42-18-60	〔尾崎醬油合名会社宛今野商店書状〕	大正11. 9. 7		1通	特価品注文書	17.7×37.1(cm)
42-18-61	〔尾崎醬油合名会社宛今野商店請求書〕	大正11. 8. 1		1通	五拾参円九銭の請求書	18.8×26.4(cm)
42-18-62	〔尾崎岩谷宛吉本メートル製作所書状〕	大正11. 5. 3		1通 (2枚)	請求書と支払方法について書かれた書 状	25.5×17.5(cm) 封筒あり
42-18-63	〔尾崎醬油会社宛醸造棧舗稲田市太郎書状〕	大正11. 4. 3		1袋 〔3通〕		一袋: 42-18-63-1~3 封筒あり
42-18-63-1	〔尾崎醬油会社宛醸造棧舗稲田市太郎書状〕	大正11. 4. 3		1通	商品送付通知及び送金依頼	24.5×16.7(cm)
42-18-63-2	送付通知書	大正11. 4. 5		1通	稲田市太郎→尾崎醬油合名会社	18.2×26.4(cm)
42-18-63-3	甘露醬油現行卸売直段表	年月日未詳		1通	山口県柳井町醸造棧舗稲田市太郎	19.2×26.9(cm)
42-18-64	〔尾崎貞宛尾崎圭書状〕	大正12. 11. 18		1通	岡山駅での待ち合わせ等について	21.1×13.1(cm) 封筒あり

42-18-65	〔尾崎岩吉宛尾崎兼吉書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	大病的為、借金依頼	封筒あり
42-18-66	〔尾崎岩吉宛池上たか書状〕	大正2. 9. 14	横断紙	1通	大飼折去につきくやみ状及び信子の縁談について	封筒あり
42-18-67	〔尾崎貞宛川崎繁太郎書状〕	年末詳 11. 21	横断紙	1通	帽子の忘れもの送付について まん丸屋	封筒あり
42-18-68	〔尾崎岩吉宛脇本良夫書状〕	大正2. 11. 11	横断紙	1通	一尾崎・小坂 小作料についての申し出の件について、 14日午前10時、町役場へ集まってほしいとの旨	封筒あり ガリ版刷り
42-18-69	〔尾崎岩吉宛橋孟書状〕	大正2. 9. 22		1通	先日参上した時の礼状	22.8×15.5(cm) 封筒あり
42-18-70	〔母上他2名宛大飼幸書状〕	(大正) 12. 9. 8	横断紙	1通	源三郎等ご学校を休んで岡山内山下の源太郎の所に見舞いご行く様ご 幸→母上・源三郎・古登代	別紙に「岡山の帰えりに山地に寄る様ご」との書付あり
42-18-71	〔尾崎岩吉宛大飼幸書状〕	年月日未詳		1通	依頼状 (病氣通知・母の来方依頼)	22.0×15.0(cm) 封筒あり
42-18-72	〔尾崎貞子宛琴井婦人会長書状〕	年末詳 10. 20		(2枚) 1通	婦人会秋季総会打ち合わせ出席依頼 婦人会長脇本竹野→尾崎貞子	24.0×15.4(cm) 封筒あり (ガリ版刷り)
42-18-73	〔岡山興行業務案内〕	大正1. 11. 13		1通	創立趣意・業務項目・業務規定	19.3×27.2(cm)
42-18-74	〔尾崎岩吉宛岡野友吉書状〕	大正2. 11. 29		1通	飛行大会招待券のみが入っている	12.0×8.1(cm) 岡野友吉 (琴井飛子後援会) 封筒あり
42-18-75	〔請求書他〕			1纏め 〔3通〕		一纏め: 42-18-75-1~3 小澤克己大阪支店通知 (4枚1綴り) の中に製品取換え通知と三共化学工業合名会社請求書の折り込まれてあった
42-18-75-1	〔尾崎醬油合名会社宛小澤大阪支店書状〕	大正3. 2. 22		1纏め (2通)	旧品を修善することはできない為、新品を送付する旨を伝える	24.2×17.9(cm)
42-18-75-2	〔尾崎岩吉宛三共化学工業合名会社請求書〕	大正2. 8. 20		1枚	金四円也 (1月14日)	26.4×19.2(cm)
42-18-75-3	〔振替用紙〕	年月日未詳		1枚	小澤克己大阪支店への振替用紙	15.6×36.4(cm)
42-19	〔尾崎貞宛松本千年書状〕	大正3. 6. 22		1通	信子の様子など近冠報告	12.5×9.4(cm) 郵便書簡
42-20	〔書状整理用封筒〕	年月日未詳		1枚	「大正十二年 大玉文治 尾崎	13.8×8.3(cm)
42-21	〔尾崎貞宛前自信子書状〕	大正3. 6. 28		1通	着物など荷物送付の依頼 八月終りに帰郷予定など	12.5×9.4(cm) 郵便書簡
42-22	〔尾崎言子宛橋達子書状〕	大正3. 9. 24		1通	高野山参詣の誘いなど	12.5×9.4(cm) 郵便書簡
42-23	〔尾崎岩吉宛橋達子書状〕	大正3. 3. 23		1通	前畑氏との縁談成立の祝い	12.5×9.4(cm) 郵便書簡
42-24	〔尾崎岩吉内姉上宛橋達子書状〕	大正3. 5. 17		1通	浜やき鯛一尾の礼など	12.5×9.4(cm) 郵便書簡
42-25	〔尾崎岩吉宛尾崎貞書状〕	大正3. 5. 28		1通	結婚式無事終了の報告、帰宅の予定など	12.5×9.4(cm) 郵便書簡
42-26	〔尾崎岩吉宛橋達子書状〕	大正3. 5. 21		1通	式服など結婚式準備の様子	12.5×9.4(cm) 郵便書簡
42-27	〔書状〕			1括り 〔8通〕 〔8袋〕 〔2枚〕		紙紐一括り: 42-27-1~58
42-27-1	〔尾崎貞宛尾崎桂書状〕	大正3. 4. 21		1通	近冠報告と送金願	21.0×13.2(cm) 封筒あり
42-27-2	〔佐藤嘉寿美宛尾崎桂書状〕	大正3. 8. 11		(5枚) 1通	近冠報告	12.7×20.0(cm) 封筒あり
42-27-3	〔封筒〕	大正3. 8. 7		1枚	尾崎桂→佐藤嘉寿美	14.1×5.3(cm) 封筒のみ
42-27-4	〔尾崎鶴宛池本登免書状〕	年月日未詳		1通	病気の祖母の見舞い	21.8×13.8(cm) 封筒あり
42-27-5	〔尾崎貞宛尾崎桂書状〕	大正3. 6. 26		(3枚) 1通	送金依頼と試験の結果報告	22.1×14.3(cm) 封筒あり

42-27-6	〔尾崎貞宛尾崎桂書状〕	大正13. 7.	(3枚) 1通		近冠報告と送金額	22.1×14.0(cm) 罫紙 封筒あり
42-27-7	〔尾崎貞・淑子宛尾崎桂書状〕		(2枚) 1袋 〔2通			封筒の中に42-27-7-1と42- 27-7-2をそれぞれ折って 同封
42-27-7-1	〔尾崎貞宛尾崎桂書状〕	大正13. 5. 19	1通		金欠につき送金のこと	22.1×14.8(cm) 封筒に42-27-7-2と同封
42-27-7-2	〔尾崎淑子宛尾崎桂書状〕	大正13. 5. 19	1通		学校生活のことについて	22.1×14.8(cm) 封筒に42-27-7-1と同封
42-27-8	〔尾崎貞宛尾崎桂書状〕	大正13. 3.	1通 (2枚)		近冠報告、成績が下がったこと及び帰宅 する旨を伝える	21.4×14.8(cm) 封筒あり
42-27-9	〔尾崎岩谷宛橋達子書状〕	年末詳 8. 30	1通 (2枚)		病中の様子と病氣回復のこと	20.5×12.5(cm) 封筒あり
42-27-10	〔尾崎貞宛松本ちとせ書状〕	大正13. 8. 26	1通 (2枚)		母の快方の由を聞いた旨 信子の事 来 宅の誘い	26.5×19.0(cm) 封筒あり
42-27-11	〔尾崎岩谷宛大飼幸書状〕	大正13. 3. 17	1通		母上病氣見舞いのこと	23.9×16.4(cm) 封筒あり
42-27-12	〔尾崎岩谷宛尾崎醬由書状〕	大正13. 5. 4	横断紙 1通 (2枚)		結婚式には出席できない、米五俵分の受 取書が未着であれば、この書状を以て受 取書と見なしてまい、浜焼鯛について 母への見舞い及び信子の縁が調ったこ とへの祝い	封筒あり
42-27-13	〔尾崎岩谷宛大飼幸書状〕	大正13. 5. 13	1通		丹波焼印入徳利の大正十三年四月改正直 段表	23.2×16.2(cm) 封筒あり
42-27-14	〔尾崎岩谷宛丹波焼陶元松本精介本店書状〕	大正13. 5. 6	1袋 (2通)		長女章子の死去に伴う会葬への礼状及び 供物への礼状	20.2×35.9(cm) 同じ印刷物 が2通同封されている
42-27-15	〔尾崎岩谷宛太田篤三郎書状〕	大正13. 3. 16	1通 (2枚)		春季総会開催通知	18.8×25.6(cm) 活字印刷 封筒あり
42-27-16	〔尾崎勝子宛琴浦婦人会書状〕	年末詳 4. 19	1通		縁が調ることと浜焼鯛重送のこと	24.5×17.0(cm) 封筒あり
42-27-17	〔尾崎岩谷・廉一宛尾崎醬由古書状〕	大正13. 4. 29	横断紙 1通		信子の様子・醬由代金支払のことなど	封筒あり
42-27-18	〔尾崎岩谷宛松本ちとせ書状〕	大正13. 6. 4	1通		入用着物取り揃えのことなど	26.2×18.8(cm) 封筒あり
42-27-19	〔尾崎岩谷・貞宛大飼幸書状〕	大正13. 5. 22	1通			23.0×16.1(cm) 封筒あり
42-27-20	〔尾崎醬由合名会社宛三一化学研究所書状〕		1袋 〔2冊			一袋：42-27-20-1～2
42-27-20-1	三一ベータフェニールアクリル酸ナトリウムに就て（付試 験表）	年月日未詳	1冊		技師鈴木甲七郎述	18.9×12.8(cm)
42-27-20-2	醬由の可成り濃縮を必要とするか、ベータフェニール アクリル酸ナトリウムによる新法に就て	年月日未詳	1冊			25.3×18.5(cm)
42-27-21	〔尾崎岩谷宛蓮台寺執事書状〕	(大正) 13. 4. 9	1通		当山主還暦につき登山案内	19.1×8.6(cm) 封筒あり
42-27-22	〔尾崎岩谷宛太田篤三郎にがき〕	大正13. 4. 4	1通	はがき	章子の中陰案内	
42-27-23	〔尾崎岩谷宛大養毅書状〕	大正13. 3.	1通		次回選挙に伴い、代議士星島二郎を推薦の こと	19.2×44.5(cm) 印刷物 封筒あり
42-27-24	〔尾崎岩谷宛池木とめ書状〕		1袋 〔2通			一袋：42-27-24-1～2
42-27-24-1	〔尾崎白母宛池木とめ書状〕	(大正13. 5. 30)	1通 (2枚)		病氣見舞い	21.8×13.6(cm)
42-27-24-2	〔尾崎一同宛池木とめ書状〕	(大正13. 5. 30)	1通		信子良縁の祝い	21.8×13.6(cm)
42-27-25	〔尾崎岩谷宛広島県庁市書状〕	年月未詳 16	横断紙 1通		昨日の料理に対する礼状	封筒あり
42-27-26	〔尾崎岩谷宛尾崎醬由古書状〕		1袋 〔2通			封筒あり 42-27-26-1と42- 27-26-2がそれぞれ折って 同封

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

42-27-26-1	尾崎岩治宛尾崎醬油店書状	大正11. 12. 24	横断紙	1通	地所について面倒をかけたことへの礼状	
42-27-26-2	尾崎岩治宛神戸市兵庫尾崎醬油店書状	大正11. 12. 24	横断紙	1通	田中屋との価格交渉につき意見	封筒あり
42-27-27	尾崎岩吉宛廣井特許事務所書状	大正13. 7. 16		1通	関東大震災後、特許新案意匠商標等の所有者に依頼した登録回復申請の再通知	24.3×33.4(cm) ガリ片刷り
42-27-28	尾崎信子宛松本ちとせ書状	大正13. 5. 2		1通	結婚の買物をするならば一日も早く大坂に来る様こ	封筒あり
42-27-29	尾崎醬油合名会社宛今野商店書状	大正13. 5. 31		1通 (3枚)	半期決算につき未納代金請求 請求書・振替用紙同封	封筒あり
42-27-30	尾崎岩次宛大飼幸書状			1袋 [2通]		一袋: 42-27-30-1~2
42-27-30-1	尾崎岩次宛大飼幸書状	年末詳 2. 10		1通	大養家の状況について	23.7×16.3(cm)
42-27-31	尾崎貞前宛信子書状	年末詳 7. 12		1通	荷物受取の知らせ 軍隊へ復習入隊のこと 醬油のカビ止めに使っているアンロットについて	22.2×13.7(cm) 封筒あり
42-27-32	尾崎孝宛前皇書状	年末詳 7. 29		1通 (2枚)	手紙の礼状、近隣報告及び盗の掃却予定など	22.2×15.1(cm) 封筒あり
42-27-33	尾崎岩治宛尾崎醬油店書状	(大正) 13. 7. 21	横断紙	1通	「達子様」名義で電報を差上げたことに対する礼 大森米のことについて	右上ピンどめ 封筒あり
42-27-34	尾崎孝宛橋富美子書状	大正13. 3. 30		1通 (2枚)	学校生活等、近隣報告	20.5×13.0(cm) 封筒あり
42-27-35	尾崎岩治宛尾崎醬油店書状	大正13. 7. 4	横断紙	1通	醬油の海上運賃について 貸地の件について 石井小三郎よりの地所年限切れの件について	封筒あり
42-27-36	尾崎岩次宛山本友太郎書状	大正13. 7. 31	横断紙	1通	暑中見舞いと醬油の注文	封筒あり
42-27-37	私出通知票	大正12. 4. 13		1通	尾崎岩治の本人払	15.5×8.4(cm) 封筒あり
42-27-38	尾崎岩治宛前皇将二書状	大正13. 8. 24		1通 (2枚)	祖母の見舞いと近隣報告	22.4×15.0(cm) 封筒あり
42-27-39	尾崎岩治宛石井熊次郎・尾崎重二郎・石原徳郎書状	年末詳 9. 4		1通	家庭と学校との連絡委員会の日時通知	24.2×16.8(cm) ガリ片刷り
42-27-40	尾崎貞宛松本千年書状	大正13. 9. 4		1通 (2枚)	信子と将二が来訪したと巻物を預っていることの報告	封筒あり
42-27-41	尾崎岩吉宛東京帝国劇場専属女優一同書状	(大正) 13. 5. 15		1通 (2枚)	大震災の為劇場復興までの地方出演案内	26.4×19.0(cm) 封筒あり
42-27-42	某宛大日本正公社書状	年月日未詳		1通 (2枚)	電話聴器購入の案内	19.7×54.3(cm) 封筒あり
42-27-43	尾崎岩治宛三宅重平書状	大正13. 4. 15	横断紙	1通	吉岡家の件につき早々詳細について返事を伝えたい	女優劇開演案内同封 (18.0×25.8(cm))
42-27-44	尾崎岩治・貞宛太田亀代子書状	大正13. 4. 13	横断紙	1通	伯母への見舞い及び写真拝見のことなど	封筒あり
42-27-45	尾崎岩治宛尾崎醬油店書状	大正13. 5. 13		1通	結婚の祝い及び贈答品への礼状	25.1×17.0(cm) 封筒あり
42-27-46	尾崎岩吉宛九州協賛会書状	年月日未詳		1袋 (2通)	明石牧之都師自卓演奏会案内	尾崎醬油店の用紙
42-27-47	尾崎岩治宛太田篤三郎書状	大正13. 5. 19		1通	母上病気の件見舞い、信子の縁談が整ったことへの祝い、醬油受取の件	18.2×39.5(cm) 封筒あり
42-27-48	尾崎岩治宛星島二郎書状	大正13. 5. 25		1通	当選についての挨拶状 今後の政界について 投票結果	同一の物が2枚同封されている
42-27-49	尾崎岩治宛尾崎醬油店尾崎吉郎書状	(大正) 13. 5. 27	横断紙	1通	信子の結婚に対する祝辞	23.7×16.1(cm) 封筒あり
						18.9×53.2(cm) 封筒あり
						印刷物
						封筒あり

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

42-27-50	〔尾崎兼一宛時事新報社出版部坂事務所書状〕			1袋		一袋：42-27-50-1～2
42-27-50-1	〔『時事』年鑑の広告〕	大正13.		〔2通 1通	（表）『時事年鑑』の広告（大正13年版） （裏）監査票・払込票等	19.2×36.0(cm) 印刷物
42-27-50-2	〔慶応義塾大学教授兼担任経済講習会よりの通知書〕	大正13. 6. 11		1通	学費消滅の通知と送金要請書	19.2×13.0(cm) 印刷物
42-27-51	〔尾崎岩谷宛志ナ書状〕	（大正13） 3. 13	横縞紙	1通	祖母の病氣見舞い及び訪問希望の旨を伝える	封筒あり
42-27-52	〔尾崎貞子宛田口尋常高等小学校琴静町婦人会長書状〕	大正13. 4. 26		1通	婦人会創立二十年・摂政官殿下御成婚の双方を記念し総会開催の案内	23.8×33.4(cm) ガリ版刷り 封筒あり
42-27-53	〔尾崎岩谷宛神戸尾崎醬油古書状〕	年末詳 3. 30	横縞紙	1通	結納お済んだのか、早く取り計らう様こ	封筒あり
42-27-54	〔尾崎岩谷宛神戸兵庫尾崎醬油古書状〕	年末詳 3. 23	横縞紙	1通	婚仕についてはい日でも半日での迅速こ 取り計らう様こ 婚仕お輔係結婚がよい と思う	封筒あり
42-27-55	〔尾崎岩谷宛尾崎千賀八書状〕	（大正） 11. 12. 7	横縞紙	1通	池の内田地の件について 千賀八所有地 の図あり	封筒あり
42-27-56	〔尾崎岩谷宛尾崎醬油古書状〕	大正13. 4. 8	横縞紙	1通	縁談についてはい二月でも三月でも急ぐ様 に 醬油差戻しの件 赤崎大森兵吉氏次 男を店員に周旋の件について	封筒あり
42-27-57	〔尾崎醬油合名会社宛今野商店書状〕	大正13. 7. 31		1通 （2枚）	請求書及び振込用紙	封筒あり
42-27-58	〔年・月書付〕	年月日未詳		1枚	「十三年九月 中ノコ 公則分」と三笑 堂店員大森毅の名刺裏に記載あり	9.1×5.4(cm)
42-28	〔書状・新聞等一括〕			1括り 〔7通 〔2冊 〔1枚 〔1纏め〕		紙紐一括り：42-28-1～11
42-28-1	〔尾崎醬油会社宛山本組尾崎可漕古書状〕	大正9. 8. 26		1通	空樽の運賃を送金願いたいとのこと	25.7×17.9(cm) 封筒あり 尾崎可漕古漕紙使用
42-28-2	第六十号 高松醸造資報	大正13. 7. 13		1通		36.5×25.5(cm) 尾崎醬油会 社宛一久支店の郵送用帯封あり
42-28-3	第六十号 高松醸造資報	大正13. 7. 13		1通		36.5×25.5(cm) 尾崎醬油古 宛一久支店の郵送用帯封あり
42-28-4	〔尾崎醬油合名会社宛宮田賢太郎書状〕	大正13. 5. 18		1通 （2枚）	山口県認可衛生無害カビ止メ「ムート」 の発売につき注文願うとの広告	封筒あり 広告同封
42-28-5	〔封筒〕	（大正） 12. 10. 13		1枚	醸造用品問屋小沢克己→尾崎醬油	封筒のみ
42-28-6	田原洋行商報	大正13. 8. 25		1通	田原洋行の営業方針・取引要項その他	31.0×23.1(cm) 印刷物
42-28-7	〔ぬい目なし丸織搾り袋相場表・見本〕			1纏め 〔1通 〔1枚		搾り袋の見本と思われる布が 相場表こそそのままくるまれて いた為S I Lティッシュで包 む
42-28-7-1	ぬい目なし丸織搾り袋相場表	年月日未詳		1通		15.5×23.1(cm)
42-28-7-2	〔搾り袋織見本〕	年月日未詳		1枚		15.5×6.3(cm)
42-28-8	醸造理論 第十号	大正13. 5. 1		1通		39.3×27.3(cm) 印刷物
42-28-9	醸造理論 第九号	大正13. 4. 1		1通		38.0×26.0(cm)
42-28-10	大正十三年一月二十六日 高松醸造資報臨時号 実行ノ 急務	大正13. 1. 26		1冊	取引方法の改正について	22.5×15.0(cm) 印刷物
42-28-11	平和 第五号	大正13. 4.		1冊		25.8×18.5(cm)

42-29	〔尾崎家宛書状類〕			1括り 〔3通 〔6袋 〔1纏め〕 1枚		紙紐一括り：42-29-1～20
42-29-1	〔封筒〕	大正12.		1枚	大阪辰瀬守金課→尾崎岩治	封筒のみ ニツ折こして「大正十二年」と墨書あり
42-29-2	〔尾崎言子宛森末とよ子書状〕	年末詳 8. 2		1通 (2枚)	宇野ひ掃郎している旨と子育ての近兄・学生時代の友人の近兄等	22.2×14.8(cm) 封筒あり
42-29-3	〔尾崎言子宛葵静処女会長藤田朝野書状〕	大正12. 9. 14		1通	東京地方の大震災への支援依頼	24.1×16.7(cm) 印刷物 封筒あり
42-29-4	〔尾崎言子宛大阪唐林学校書状〕	大正12. 10.		1通	会費切につき送金依頼	19.0×26.5(cm) 印刷物 封筒あり
42-29-5	〔尾崎貞子・尾崎豊野宛葵静処婦人会長書状〕			1袋 〔2通 1通		一袋：42-29-5-1～2 封筒あり
42-29-5-1	〔尾崎豊野宛葵静処婦人会長協本松野書状〕	年末詳 12. 4		1通	次回開催案内	16.7×24.2(cm) ガリ版刷り 封筒あり
42-29-5-2	〔尾崎言子宛葵静処女会長藤田朝野書状〕	年末詳 12. 4		1通	処女会惣会開催の件について	24.0×16.6(cm) ガリ版刷り
42-29-6	〔尾崎言子宛処女会書状〕			1袋 〔1通 〔1枚 1通 1枚		一袋：42-29-6-1～2
42-29-6-1	〔尾崎言子宛処女会書状〕	年末詳 12. 13		1通	処女会惣会開催予定日時通知	15.0×24.5(cm)
42-29-6-2	〔日本子供旅行券〕	年月日未詳		1枚	子供の手遊び	3.3×5.3(cm)
42-29-7	〔尾崎言子宛葵静処女会書状〕	年末詳 12. 18		1袋 (9通)	処女会惣会開催の案内状	12.1×16.8(cm) 同文のものが9通 冒頭の一枚に会費集金依頼の書付あり
42-29-8	〔債券新聞九月号〕	大正12. 10. 5		1通		27.0×20.0(cm)
42-29-9	〔尾崎岩治宛児島醤油株式会社大阪支店書状〕	大正10. 2. 1		1通 (3枚)	品質検査役選人依頼 塚本氏の見本ご対する苦情と味の統一実行願ひ	23.5×16.0(cm) 封筒あり
42-29-10	〔尾崎醤油合名会社宛児島醤油株式会社大阪支店書状〕	大正10. 4. 23		1通 (2枚)	鶴印五丁大至急送付の願 鶴・生揚・松印等の代価書付同封	23.2×16.2(cm) 封筒あり
42-29-11	〔尾崎岩治宛大玉文治書状〕	大正10. 4. 25		1通 (2枚)	販売価格についての相談	21.6×15.0(cm) 封筒あり
42-29-12	〔尾崎醤油合名会社宛松永徳藏書状〕			1袋 〔4通 〔1枚		一袋：42-29-12-1～5 42-29-12-5は42-29-12-4に挟み入っていた
42-29-12-1	〔輸送ポンプについての照会に対する回答〕	大正12. 10. 12		1通 (2枚)	小澤大阪支店→尾崎醤油会社	24.5×17.8(cm) 左上こピンで2枚が止めてある 小沢大阪支店用便箋
42-29-12-2	〔醤油醸造用機械目録〕	年月日未詳		1通	杉原鉄工所発行	19.1×54.5(cm)
42-29-12-3	〔図録〕	年月日未詳		1枚	手動圧搾機械図・動力掛圧搾機械図	19.5×26.9(cm)
42-29-12-4	〔各位宛松永徳藏書状〕	年月日未詳		1通	きぬ多醤油注ぎの紹介	19.6×54.8(cm) 印刷物
42-29-12-5	〔広告〕	年月日未詳		1通	松永商店発行きぬ多醤油注ぎの広告	17.1×25.8(cm) 42-29-12-4に挟み込まれていた
42-29-13	〔尾崎岩治宛大玉文次書状〕	大正10. 12. 11		1通	本店の名義について売主を尾崎岩治に改正する件について 醤油代金大訳の確認依頼	23.4×31.4(cm) 封筒あり
42-29-14	〔尾崎岩治宛大玉文治書状〕	大正9. 2.		1通 (3枚)	支払期を今少し待ってほしい 上取については上得意も出来ているので御心配のない様こ 注文の醤油の送金について	22.5×15.1(cm) 封筒あり

42-29-15	〔株式会社土屋鉄商店封袋〕			1纏め 〔1通 1枚〕		—纏め：42-29-15-1～2 封筒なし 42-29-15-2は42-29-15-1には挟んである
42-29-15-1	土屋鉄商店営業目録	大正10. 1.		1通	醸造用大釜・醤油樽袋の広告	39.5×55.0(cm)
42-29-15-2	〔土屋鉄商店封袋〕	大正10. 1. 1		1通	年賀状及び株式会社を創立開業したことについての挨拶状	18.0×39.5(cm) 42-29-15-1には挟み込まれている
42-29-16	〔尾崎醤油合名会社宛大玉醤油古書状〕			1袋 〔2通		—袋：42-29-16-1～2
42-29-16-1	〔尾崎醤油合名会社宛大玉醤油古書状〕	大正12. 1. 3		1通 (2枚)	覚書送付の事 鶴十中十の注文及び近くレッテル三千枚貴店方へ送付の事	23.5×15.7(cm)
42-29-16-2	請求書	大正11. 12. 30		1通	特醤油レッテル伝票名刺等印刷代 津田印刷所→児島醤油店	19.3×27.0(cm)
42-29-17	〔尾崎岩次宛大玉文治書状〕			1袋 〔2通		—袋：42-29-17-1～2
42-29-17-1	〔旦那様宛大玉文治書状〕	大正10. 9. 17	縦紙	1通	稲木商店ヨリ市内販売の醤油注文があったが、信用の程度が計りがたいため販売しないようにとのこと	罫紙
42-29-17-2	株金払込受領書	大正8. 12. 8		1通	児島醤油株式会社増設事務所→尾崎岩次	13.5×12.8(cm)
42-29-18	〔尾崎醤油合名会社宛東京栄商會書状〕	大正10. 10. 20		1通	醸造之友社発行の「醸造之友」	39.0×26.8(cm) 封筒あり
42-29-19	〔宮崎商店広告〕	大正12. 8. 10		1通	醸造用和銚子次 純正津銀大釜案内 宮崎商店→尾崎醤油合名会社	13.5×8.8(cm)
42-29-20	〔今野商店広告〕	年月日未詳		1通	今野式麦煎機・麦書機・醸造用甘草等の広告	26.0×37.1(cm)
◆◆◆ 〔箱43〕 43-1～43-19-63 ◆◆◆						
43-1	婦女往復用文	明治30. 3. 15		1冊	横山順著	21.5×14.0(cm) 明昇堂専売
43-2	明治三十三年 金銭仕納帳 本店	明治33.		1冊		23.8×16.5(cm)
43-3	明治三十一年一月一日 金銭仕納帳 甲第壹号 尾崎醤油店	明治31. 1. 1		1冊		24.0×16.8(cm) ㊦尾崎商店用紙
43-4	明治三庚午曆	明治2.	折本	1帖		29.3×10.7(cm)
43-5	明治三十六年五月 東部内醤油台帳 尾崎醤油合名会社小売部	明治36. 5.		1冊		16.5×23.7(cm)
43-6	明治二十九年正月 東南部醤油台帳 尾崎本店	明治29. 1.		1冊		23.7×16.0(cm) ㊦尾崎商店用紙
43-7	明治三十五年七月 暑中休暇中文集 尾崎千登世	明治35. 7.		1冊		24.0×16.0(cm) とじ紐がなくなっている為S I Lティッシュで包ま
43-8	明治三十九年 現金売上帳 尾崎醤油	明治39.		1冊		23.5×16.5(cm) 罫紙
43-9	昭和七年 大卸売上帳 尾崎	昭和7.		1冊		24.6×17.0(cm) ㊦尾崎醤油会社罫紙
43-10	昭和五年 集金帳 尾崎	昭和5.		1冊		23.5×16.5(cm) 罫紙
43-11	昭和五年 醤油移入帳 尾崎	昭和5.		1冊		23.5×16.5(cm) ㊦尾崎醤油会社罫紙
43-12	昭和六年 大卸売上帳 尾崎	昭和6.		1冊		23.7×16.5(cm) ㊦尾崎醤油会社罫紙
43-13	明治卅二年正月最良日 醤油卸台帳	明治32. 1.		1冊		23.0×16.0(cm) ㊦尾崎商店用紙
43-14	明治三十年正月 第貳醤油台帳 尾崎本店	明治30. 1.		1冊		22.7×15.7(cm)

43-15	明治三拾貳年 出納簿 尾崎吉	明治32.	1冊	◎尾崎商店用紙 24.0×16.5(cm)
43-16	明治庚子 金銭出納帳 好花亭	明治34.	1冊	◎尾崎商店用紙 23.8×16.5(cm)
43-17	勘定科目内容説明書	年月日未詳	仮1冊	23.2×15.8(cm) 罫紙
43-18	〔尾崎醤油合名会社関係書類〕		1括り 〔8冊 〔仮3冊 〔3綴	紐括り：43-18-1~14
43-18-1	〔通号・石数カード〕	明治24. ~27.	仮1冊	10.5×18.0(cm) 尾崎醤油合名会社
43-18-2	アミノ酸経過票 尾崎醤油合名会社	明治24. ~32.	1冊	醤油製造票・アミノ酸製造票
43-18-3	〔岡山県醤油工業組合総代選挙投票用紙也〕	年月日未詳	1綴	岡山県醤油工業組合総代選挙投票用紙 昭和16~8・10~16・24~26・28~31・ 年の仕込予定表の綴
43-18-4	〔原料等数字記録〕	明治25. ~27.	1綴	昭和25年8~12月・昭和26年1・2・4 ~6月・昭和27年1月現在の原料等数字 記録綴
43-18-5	砂糖受取控	明治26. 8.	1綴	業務用砂糖消費台帳及び七月分・八・九 月分醤油用砂糖当りについての綴
43-18-6	製通経過表	昭和27. 1. 8 ~31. 11. 26	仮1冊	26.0×19.0(cm)
43-18-7	〔出勤簿〕	年月日未詳	仮1冊	24.8×17.7(cm) とじ紐が切 れている為中性紙の袋に入れ る
43-18-8	出勤簿 尾崎醤油合名会社	明治23. 4. ~25. 10.	1冊	26.5×18.5(cm)
43-18-9	昭和九年 諸末現存帳 尾崎	昭和9.	1冊	28.0×20.0(cm)
43-18-10	昭和拾年 諸末現存帳 尾崎醤油合名会社	昭和10.	1冊	27.7×19.8(cm)
43-18-11	昭和拾貳年 諸末現存帳 尾崎醤油合名会社	昭和12.	1冊	27.7×19.8(cm)
43-18-12	昭和拾参年 諸末現存帳 尾崎醤油合名会社	昭和13.	1冊	27.7×19.1(cm)
43-18-13	昭和拾四年 諸末現存帳 尾崎醤油合名会社	昭和14.	1冊	27.7×19.8(cm)
43-18-14	昭和拾五年 諸末現存帳 尾崎醤油合名会社	昭和11.	1冊	27.7×19.8(cm)
43-19	〔書状也〕		1纏め 〔62通 〔1纏め〕	一纏め：42-19-1~63 42-19-1を芯こして43-19- 63までの文書が巻かれている
43-19-1	〔書状也〕		1纏め 〔14通 〔2枚〕	一纏め：42-19-1-1~16 42-19-1を芯こして43-19- 63までの文書が巻かれている
43-19-1-1	〔尾崎父上宛小川譲太郎書状〕	年末詳 11. 晦日	横罫紙 1通	千賀八の縁談について、千賀八は気がい らないようであるがおしので今一応の 示談を頼む
43-19-1-2	〔先生宛書状〕	年末詳 11. 14	横切紙 1通	先生の近況をたずねる
43-19-1-3	〔先生宛五三郎書状〕	年末詳 11. 13	横切紙 1通	留兵中手習していることを報告
43-19-1-4	〔尾崎父上宛小川丈太郎書状〕	年末詳 11. 18	横罫紙 1通	藤ノ星嶋分家の仲こつての報告
43-19-1-5	〔書状断簡〕	年末詳 2. 21	横罫紙 2枚	いまだ備中の様子がわからないが、わか り次第中嶋へ参る積もりであること等
43-19-1-6	献立	年月日未詳	横切小切紙 1通	書状の後半部分 2枚で破れ ている 前欠
43-19-1-7	〔奥組・峠組氏名書上〕	年月日未詳	横切紙 1通	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

43-19-1-8	〔岡組氏名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	伊勢えび・からし・にんじん等 酒桶検査役人が止宿の趣こつき様子を尋ねる 福田古地の3名の氏名 魚問屋一条について 自分の縁談について藤戸で聞き合わせたこと及び一決しかねるので、来月中旬帰宅の上相談したい 尾崎愛三郎宛千賀八書状の包紙 来月廿日頃を勉強する考えであること、手本・節季中の分は届ける積もりであること及び歳暮の件を依頼 岡山へ御召で不罷り出、事済となり2～3日逗留したこと及び返書が延期し尋ねてくれたことへの礼 金2両2歩受取　やま屋第吉→尾崎屋 金2歩拜替願 粒1両小川丈太郎妻三十七戊ノ年女→	宛名・差出人不明
43-19-1-9	覚（食材書上）	年月日未詳	横切紙	1通		
43-19-1-10	舌代	年末詳 11. 5	縦切紙	1通		
43-19-1-11	〔氏名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	尾崎愛三郎宛千賀八書状の包紙 来月廿日頃を勉強する考えであること、手本・節季中の分は届ける積もりであること及び歳暮の件を依頼 岡山へ御召で不罷り出、事済となり2～3日逗留したこと及び返書が延期し尋ねてくれたことへの礼 金2両2歩受取　やま屋第吉→尾崎屋 金2歩拜替願 粒1両小川丈太郎妻三十七戊ノ年女→	尾崎葉四郎宛小川丈太郎書状の包紙 転用カ
43-19-1-12	〔兵屋宛岡崎書状幽簡〕	年月日未詳	横断紙	1通		
43-19-1-13	〔尾崎愛三郎宛千賀八書状〕	年末詳 11. 28	横断紙	1枚		
43-19-1-14	〔包紙〕	年月日未詳	横切紙	1枚	船賃の受取及び残りは今日船積の旨を伝える 借金願 伊達与兵衛→大熊 徳藏の夕番の義こつては承知したこと及び四拾目を取り替える旨を伝える　左三→五人組 豆腐など代金書上覚幽簡 品物代金支払の覚幽簡　かどや宇八→岡崎屋 □□屋→岡崎屋 米1斗渡し依頼　ミなりや惣八→岡崎屋 ふく→岡崎 もぐさ代受取 当年の畑年貢の分こつても備えてもらえるかどうかを尋ねる ふじ五→岡崎屋 都喜屋半蔵→岡崎屋葉四郎 瀧村丈吉→田之口木葉四郎 大和屋金左衛門→岡崎屋 □→岡崎屋 大介→葉四郎 稽古の様子を尋ねる 祭礼案内 喜多屋→岡崎屋 浦田→尾崎 9月3日相模興行案内　吹上岡崎屋勇吉→旦那 ふじ屋五吉→岡崎屋	宛名・差出人不明
43-19-1-15	〔兄宛千賀八書状〕	年月未詳 12		1通		
43-19-1-16	〔書状下書〕	年月日未詳	横切紙	1通		
43-19-2	覚（金子受取覚）	戊 8. 8	横切紙	1通	船賃の受取及び残りは今日船積の旨を伝える 借金願 伊達与兵衛→大熊 徳藏の夕番の義こつては承知したこと及び四拾目を取り替える旨を伝える　左三→五人組 豆腐など代金書上覚幽簡 品物代金支払の覚幽簡　かどや宇八→岡崎屋 □□屋→岡崎屋 米1斗渡し依頼　ミなりや惣八→岡崎屋 ふく→岡崎 もぐさ代受取 当年の畑年貢の分こつても備えてもらえるかどうかを尋ねる ふじ五→岡崎屋 都喜屋半蔵→岡崎屋葉四郎 瀧村丈吉→田之口木葉四郎 大和屋金左衛門→岡崎屋 □→岡崎屋 大介→葉四郎 稽古の様子を尋ねる 祭礼案内 喜多屋→岡崎屋 浦田→尾崎 9月3日相模興行案内　吹上岡崎屋勇吉→旦那 ふじ屋五吉→岡崎屋	後欠 前欠 42-19-9の続きカ
43-19-3	〔陸次郎宛来告書状〕	年末詳 10. 17	横切紙	1通		
43-19-4	〔御初穂包紙〕	年月日未詳	縦切紙	1枚		
43-19-5	〔岡崎葉四郎宛普根義左衛門書状〕	年末詳 4. 9	横切紙	1通	船賃の受取及び残りは今日船積の旨を伝える 借金願 伊達与兵衛→大熊 徳藏の夕番の義こつては承知したこと及び四拾目を取り替える旨を伝える　左三→五人組 豆腐など代金書上覚幽簡 品物代金支払の覚幽簡　かどや宇八→岡崎屋 □□屋→岡崎屋 米1斗渡し依頼　ミなりや惣八→岡崎屋 ふく→岡崎 もぐさ代受取 当年の畑年貢の分こつても備えてもらえるかどうかを尋ねる ふじ五→岡崎屋 都喜屋半蔵→岡崎屋葉四郎 瀧村丈吉→田之口木葉四郎 大和屋金左衛門→岡崎屋 □→岡崎屋 大介→葉四郎 稽古の様子を尋ねる 祭礼案内 喜多屋→岡崎屋 浦田→尾崎 9月3日相模興行案内　吹上岡崎屋勇吉→旦那 ふじ屋五吉→岡崎屋	後欠 前欠 42-19-9の続きカ
43-19-6	〔岡崎屋宛真屋弥次大夫書状〕	年末詳 2. 11	横切紙	1通		
43-19-7	覚（請求書）	年末詳 8. 29	横切紙	1通		
43-19-8	口上	年月日未詳	横切紙	1通	船賃の受取及び残りは今日船積の旨を伝える 借金願 伊達与兵衛→大熊 徳藏の夕番の義こつては承知したこと及び四拾目を取り替える旨を伝える　左三→五人組 豆腐など代金書上覚幽簡 品物代金支払の覚幽簡　かどや宇八→岡崎屋 □□屋→岡崎屋 米1斗渡し依頼　ミなりや惣八→岡崎屋 ふく→岡崎 もぐさ代受取 当年の畑年貢の分こつても備えてもらえるかどうかを尋ねる ふじ五→岡崎屋 都喜屋半蔵→岡崎屋葉四郎 瀧村丈吉→田之口木葉四郎 大和屋金左衛門→岡崎屋 □→岡崎屋 大介→葉四郎 稽古の様子を尋ねる 祭礼案内 喜多屋→岡崎屋 浦田→尾崎 9月3日相模興行案内　吹上岡崎屋勇吉→旦那 ふじ屋五吉→岡崎屋	後欠 前欠 42-19-9の続きカ
43-19-9	〔幽簡〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
43-19-10	〔幽簡〕	年末詳 5. 4	横切紙	1枚		
43-19-11	覚（金子受取）	年末詳 6. 晦日	横切紙	1通	船賃の受取及び残りは今日船積の旨を伝える 借金願 伊達与兵衛→大熊 徳藏の夕番の義こつては承知したこと及び四拾目を取り替える旨を伝える　左三→五人組 豆腐など代金書上覚幽簡 品物代金支払の覚幽簡　かどや宇八→岡崎屋 □□屋→岡崎屋 米1斗渡し依頼　ミなりや惣八→岡崎屋 ふく→岡崎 もぐさ代受取 当年の畑年貢の分こつても備えてもらえるかどうかを尋ねる ふじ五→岡崎屋 都喜屋半蔵→岡崎屋葉四郎 瀧村丈吉→田之口木葉四郎 大和屋金左衛門→岡崎屋 □→岡崎屋 大介→葉四郎 稽古の様子を尋ねる 祭礼案内 喜多屋→岡崎屋 浦田→尾崎 9月3日相模興行案内　吹上岡崎屋勇吉→旦那 ふじ屋五吉→岡崎屋	後欠 前欠 42-19-9の続きカ
43-19-12	口上	年末詳 9. 13	横切紙	1通		
43-19-13	覚（立木・害休勘定書）	年月日未詳	横切紙	1通		
43-19-14	覚（代金受取）	年末詳 7. 15	横切小切紙	1通	船賃の受取及び残りは今日船積の旨を伝える 借金願 伊達与兵衛→大熊 徳藏の夕番の義こつては承知したこと及び四拾目を取り替える旨を伝える　左三→五人組 豆腐など代金書上覚幽簡 品物代金支払の覚幽簡　かどや宇八→岡崎屋 □□屋→岡崎屋 米1斗渡し依頼　ミなりや惣八→岡崎屋 ふく→岡崎 もぐさ代受取 当年の畑年貢の分こつても備えてもらえるかどうかを尋ねる ふじ五→岡崎屋 都喜屋半蔵→岡崎屋葉四郎 瀧村丈吉→田之口木葉四郎 大和屋金左衛門→岡崎屋 □→岡崎屋 大介→葉四郎 稽古の様子を尋ねる 祭礼案内 喜多屋→岡崎屋 浦田→尾崎 9月3日相模興行案内　吹上岡崎屋勇吉→旦那 ふじ屋五吉→岡崎屋	後欠 前欠 42-19-9の続きカ
43-19-15	〔岡崎屋宛新中屋書状〕	年末詳 12. 25	横切紙	1通		
43-19-16	覚（米拾表依頼）	申 9. 5	横切小切紙	1通	船賃の受取及び残りは今日船積の旨を伝える 借金願 伊達与兵衛→大熊 徳藏の夕番の義こつては承知したこと及び四拾目を取り替える旨を伝える　左三→五人組 豆腐など代金書上覚幽簡 品物代金支払の覚幽簡　かどや宇八→岡崎屋 □□屋→岡崎屋 米1斗渡し依頼　ミなりや惣八→岡崎屋 ふく→岡崎 もぐさ代受取 当年の畑年貢の分こつても備えてもらえるかどうかを尋ねる ふじ五→岡崎屋 都喜屋半蔵→岡崎屋葉四郎 瀧村丈吉→田之口木葉四郎 大和屋金左衛門→岡崎屋 □→岡崎屋 大介→葉四郎 稽古の様子を尋ねる 祭礼案内 喜多屋→岡崎屋 浦田→尾崎 9月3日相模興行案内　吹上岡崎屋勇吉→旦那 ふじ屋五吉→岡崎屋	後欠 前欠 42-19-9の続きカ
43-19-17	覚（金子送付添状）	嘉永元 10. 15	横切紙	1通		
43-19-18	覚（元利払上添状）	戌 3. 晦日	横切紙	1通		
43-19-19	覚（金子送り状）	酉 12. 29	横切紙	1通	船賃の受取及び残りは今日船積の旨を伝える 借金願 伊達与兵衛→大熊 徳藏の夕番の義こつては承知したこと及び四拾目を取り替える旨を伝える　左三→五人組 豆腐など代金書上覚幽簡 品物代金支払の覚幽簡　かどや宇八→岡崎屋 □□屋→岡崎屋 米1斗渡し依頼　ミなりや惣八→岡崎屋 ふく→岡崎 もぐさ代受取 当年の畑年貢の分こつても備えてもらえるかどうかを尋ねる ふじ五→岡崎屋 都喜屋半蔵→岡崎屋葉四郎 瀧村丈吉→田之口木葉四郎 大和屋金左衛門→岡崎屋 □→岡崎屋 大介→葉四郎 稽古の様子を尋ねる 祭礼案内 喜多屋→岡崎屋 浦田→尾崎 9月3日相模興行案内　吹上岡崎屋勇吉→旦那 ふじ屋五吉→岡崎屋	後欠 前欠 42-19-9の続きカ
43-19-20	覚（金子送り状）	卯 4. 29	横切紙	1通		
43-19-21	覚（借金返上添状）	亥 1. 10	横切紙	1通		
43-19-22	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	船賃の受取及び残りは今日船積の旨を伝える 借金願 伊達与兵衛→大熊 徳藏の夕番の義こつては承知したこと及び四拾目を取り替える旨を伝える　左三→五人組 豆腐など代金書上覚幽簡 品物代金支払の覚幽簡　かどや宇八→岡崎屋 □□屋→岡崎屋 米1斗渡し依頼　ミなりや惣八→岡崎屋 ふく→岡崎 もぐさ代受取 当年の畑年貢の分こつても備えてもらえるかどうかを尋ねる ふじ五→岡崎屋 都喜屋半蔵→岡崎屋葉四郎 瀧村丈吉→田之口木葉四郎 大和屋金左衛門→岡崎屋 □→岡崎屋 大介→葉四郎 稽古の様子を尋ねる 祭礼案内 喜多屋→岡崎屋 浦田→尾崎 9月3日相模興行案内　吹上岡崎屋勇吉→旦那 ふじ屋五吉→岡崎屋	宛名・差出人不明
43-19-23	〔尾崎葉四郎宛浮喜太郎書状〕	亥 10. 9	横切紙	1通		
43-19-24	覚（金子送り状）	戌 12. 29	横切紙	1通		
43-19-25	口上（沈香拜替依頼）	年月日未詳	横切紙	1通	船賃の受取及び残りは今日船積の旨を伝える 借金願 伊達与兵衛→大熊 徳藏の夕番の義こつては承知したこと及び四拾目を取り替える旨を伝える　左三→五人組 豆腐など代金書上覚幽簡 品物代金支払の覚幽簡　かどや宇八→岡崎屋 □□屋→岡崎屋 米1斗渡し依頼　ミなりや惣八→岡崎屋 ふく→岡崎 もぐさ代受取 当年の畑年貢の分こつても備えてもらえるかどうかを尋ねる ふじ五→岡崎屋 都喜屋半蔵→岡崎屋葉四郎 瀧村丈吉→田之口木葉四郎 大和屋金左衛門→岡崎屋 □→岡崎屋 大介→葉四郎 稽古の様子を尋ねる 祭礼案内 喜多屋→岡崎屋 浦田→尾崎 9月3日相模興行案内　吹上岡崎屋勇吉→旦那 ふじ屋五吉→岡崎屋	宛名・差出人不明
43-19-26	口演	年末詳 8.	横切紙	1通		
43-19-27	口上（米3俵渡し依頼）	申 1. 13	横切紙	1通		

43-19-28	覚（魚代金書上）	西 1. 晦日	横漣紙	1通	三附屋森蔵→岡崎屋 ふじ屋→岡崎屋 仙才裕等借用依頼 茂平→岡崎屋菊四郎 なかや覚治→本家岡崎屋 先の一件について半次郎への返答が如何 申し遣わしたのかこの人さ指図してまし い 又代銀については盆節季をでもよい 三沢実三郎養子加藤正指出しの件 村方 精農者兩名書上他	本文・添線
43-19-29	口上（米3俵渡し依頼）	申 1. 20	横切紙	1通		
43-19-30	借用申手形之事	弘化4. 9. 8	横漣紙	1通		
43-19-31	覚（前水戸入用書上）	辰 11.	横切紙	1通		
43-19-32	〔柔造宛多左衛門書状〕	年末詳 6. 27	横漣紙	1通		
43-19-33	〔尾崎宛高カ品書状〕	年末詳 5. 6	横切紙	1通	上吉行の一条について予定報知 切手を廻していることの報知 油屋重吉→岡崎屋 藍薬粉14斗を間金で預け置くとの覚 油 屋重吉→新屋貞四郎 藍薬粉15俵を預け置くとの覚 下村油屋 重吉→新屋貞四郎 丁銭280匁受取 よし浜屋→岡さきや 塩生屋→おみ崎や 利銀吉両老歩を指上るので質物を何碎質 物を留め置いてほしい 紺屋与吉→岡崎屋 田中屋白母死去御悔やみ 干か売買について代金報知 岡崎屋よりの借入銀の件について 歳暮 の礼	宛名・差出人不明
43-19-34	〔尾崎宛事務の口〕	年末詳 8. 24	横切紙	1通		
43-19-35	〔岡崎屋宛阿波屋書状〕	年末詳 4. 23	横切紙	1通		
43-19-36	〔岡崎屋宛しまやぎ介書状〕	年末詳 11. 19	横切紙	1通		
43-19-37	覚（金子送り状）	亥 12. 晦日	横切紙	1通		
43-19-38	覚（預け証文）	申 11. 5	横切紙	1通		
43-19-39	覚（預け証文）	申 8. 6	横切紙	1通		
43-19-40	覚（金子受取）	戌 12. 晦日	横切紙	1通		
43-19-41	おまへ（干か代金勘定）	年末詳 6. 11	横漣紙	1通		
43-19-42	〔岡崎屋宛米蔵書状〕	年末詳 4. 17	横切紙	1通		
43-19-43	覚（藍薬粉丸表書上）	年末詳 12. 28	横漣紙	1通	紋次郎→陸次郎 田ノ口村半三郎・弓綱半助五郎→木屋喜 太郎 歌を書送る 歌3首を送る 当表掛合一件について両御守を送って くれたことに対する謝礼及び一件の経過等 紋次郎→陸次郎 中嶋屋久八郎→田ノ口又八 七夕の夜の手向について 古恒→岡崎 先日を取替に対する謝礼及安兵衛一条に ついて半次郎防ら連絡があれば人を差立 ててほしい 濱西屋喜之助宛呉服代金書上	
43-19-44	〔尾崎菊四郎宛真鍋喜代介書状〕	年末詳 12. 17	横切紙	1通		
43-19-45	〔書状〕	年末詳 9. 15	横切紙	1通		
43-19-46	〔半次郎宛愛三郎書状〕	年末詳 12. 22	横漣紙	1通		
43-19-47	覚（氏名及び斗数書上）	戌 3. 13	横切紙	1通		
43-19-48	覚（金子受取）	戌 12. 晦日	横漣紙	1通		
43-19-49	借用申証文之事	天明0. 7. 11	横漣紙	1通		
43-19-50	〔寄達宛某書状〕	年末詳 5. 4	横漣紙	1通		
43-19-51	〔寄達宛某書状〕	年末詳 5. 20	横切紙	1通		
43-19-52	〔陸次郎他3名宛喜平二・才次郎書状〕	年末詳 11. 29	横漣紙	1通		
43-19-53	覚（預り金の引渡し）	亥 12.	横切紙	1通	油屋→岡崎屋 ふじ屋→岡崎屋 自分が行くことができないので此人に渡 してほしい 新定→岡菊	
43-19-54	覚（金子受取）	戌 6. 23	横切紙	1通		
43-19-55	〔愛三郎宛同村某書状〕	年末詳 7. 6	横切紙	1通		
43-19-56	覚（請求書）	年末詳 3. 15	横漣紙	1通		
43-19-57	〔尾崎陸次郎宛喜三郎書状〕	年末詳 3. 9	横切紙	1通		
43-19-58	覚（代金書上）	西 5. 13	半・横長	1冊		
43-19-59	〔呉服数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
43-19-60	覚（金子受取）	亥 1. 5	横切紙	1通		
43-19-61	口上（米拾俵渡し依頼）	申 3. 20	横切紙	1通		
43-19-62	〔岡崎屋宛嘉吉書状〕	年月日未詳	横切紙	1通		
43-19-63	覚（金残受取）	戌 12. 晦日	横切紙	1通		

◆◆◆ 〔箱44〕 44-1～44-6 ◆◆◆						
44-1	大正拾一年一月 持出帳 尾崎	大正11. 1. 1 ～12. 28	半・豎	1冊	醤油持出の日付・数量・氏名の帳簿	23.5×17.0(cm) 罫紙 装丁あり 44についで44-1～6まで紐で括られた状態でおめれていた為箱に入れたがらって親カードは取っていない
44-2	大正拾年 持出帳 尾崎会社	大正10. 1. 1 ～12. 31	半・豎	1冊	醤油持出の日付・数量・氏名の帳簿	24.0×16.8(cm) 罫紙 装丁あり
44-3	大正九年 醤油持出帳 尾崎会社	大正9. 1. 2 ～12. 31	半・豎	1冊	醤油持出の日付・数量・氏名の帳簿	24.8×16.8(cm) 罫紙 装丁あり とじ穴と紐があり紐の先端に針のようなものがついている 針が錆びている為SILティッシュで包む
44-4	大正八年 醤油持出帳 尾崎会社	大正8. 1. 1 ～9. 1. 8	半・豎	1冊	醤油持出の日付・数量・氏名の帳簿	24.1×16.7(cm) 罫紙 装丁あり
44-5	大正七年 醤油持出帳 尾崎会社	大正7. 1. 1 ～8. 1. 2	半・豎	1冊	醤油持出の日付・数量・氏名の帳簿	24.0×17.1(cm) 罫紙 装丁あり 44-5-1、44-5-2が挟まっていた
44-5-1	書付	大正 .		1通	店名と人名の書付カ	44-5の表紙裏に挟まっていた
44-5-2	醤油値上告知書	大正7. 10.		1通	岡山県醤油第六支部より、諸原料等暴騰に付価格改正の由	17.8×26.0(cm) 44-5の冊子後半に挟まっていた
44-6	大正六年一月 醤油持出帳 尾崎会社	大正6. 1. 1 ～12. 31	半・豎	1冊	醤油持出の日付・数量・氏名の帳簿	23.6×17.5(cm) 罫紙 装丁あり
◆◆◆ 〔箱45〕 45-1～45-23 ◆◆◆						
45-1	大正七年 売上帳 尾崎会社	大正7.	半・豎	1冊	日付・金額・等級・数量・氏名書上の帳簿	罫紙 45についで45-1～23まで紐で括られた状態でおめれていた為箱に入れたがらって親カードは取っていない
45-2	大正八年一月 醤油卸売帳 尾崎会社	大正8. 1. 2 ～12. 31	半・豎	1冊	日付・金額・等級・数量・氏名書上の帳簿	罫紙
45-3	大正十五年 小売々掛帳 尾崎会社	大正15. 1. 2 ～12. 31	半・豎	1冊	日付・金額・等級・数量・氏名書上の帳簿	罫紙
45-4	大正十五年 小売卸売現金帳 尾崎会社	大正15. 1. 1 ～12. 31	半・豎	1冊	日付・金額・等級・数量・氏名書上の帳簿	罫紙
45-5	大正十五年 大卸売掛帳 尾崎	大正15. 1. 5 ～12. 31	半・豎	1冊	日付・金額・等級・数量・氏名書上の帳簿	罫紙
45-6	大正十五年 集金帳 尾崎	大正15. 1. 3 ～11. 30	半・豎	1冊		罫紙
45-7	大正十四年 小売々掛帳 尾崎会社	大正14. 1. 1 ～12. 31	半・豎	1冊	日付・金額・等級・数量・氏名書上の帳簿	罫紙
45-8	大正十四年 小売現金帳 尾崎会社	大正14. 1. 1 ～12. 31	半・豎	1冊	日付・金額・等級・数量・氏名書上の帳簿	罫紙

45-9	大正十四年 集金帳 尾崎会社	大正4. 1. 6 ~12. 31	半・豎	1冊	日付・金額・氏名書上の帳簿	罫紙
45-10	大正十四年 大卸売掛帳 尾崎会社	大正4. 1. 18 ~12. 31	半・豎	1冊	日付・金額・等級・数量・氏名書上の帳簿	罫紙
45-11	大正十四年 卸売現金帳 尾崎会社	大正4. 1. 3 ~12. 20	半・豎	1冊	日付・金額・等級・数量・氏名書上の帳簿	罫紙
45-12	大正十四年 小卸売掛帳 尾崎会社	大正4. 1. 2 ~12. 30	半・豎	1冊	日付・金額・等級・数量・氏名書上の帳簿	罫紙 付箋1ヶ所あり
45-13	大正十三年 売上帳 尾崎会社	大正3. 1. 1 ~12. 31	半・豎	1冊	日付・金額・等級・数量・氏名書上の帳簿	罫紙
45-14	大正十二年 売上帳 尾崎会社	大正2. 1. 1 ~12. 31	半・豎	1冊	日付・金額・数量・氏名書上の帳簿	罫紙
45-15	大正拾壹年 売上帳 尾崎会社	大正1. 1. 1 ~12. 31	半・豎	1冊	日付・金額・等級・数量・氏名書上の帳簿	罫紙
45-16	大正十参歳 醤油集金帳 尾崎会社	大正10. 1. 10 ~12. 27	半・豎	1冊	日付・金額・氏名書上の帳簿	罫紙
45-17	大正十二年 醤油集金帳 尾崎会社	大正2. 1. 1 ~12. 29	半・豎	1冊	日付・金額・氏名書上の帳簿	罫紙
45-18	自大正拾年至大正拾壹年 小売部 醤油入会帳 尾崎会社	大正10. 1. 2 ~11. 12. 31	半・豎	1冊	日付・金額・数量・氏名書上の帳簿	罫紙
45-19	大正十三歳 卸売掛帳 尾崎会社	大正3. 1. 3 ~12. 29	半・豎	1冊	日付・金額・数量・氏名書上の帳簿	罫紙
45-20	大正十二年 卸売掛帳 尾崎会社	大正2. 1. 2 ~12. 29	半・豎	1冊	日付・金額・等級・数量・氏名書上の帳簿	罫紙
45-21	大正拾壹年 売掛帳 尾崎会社	大正1. 1. 2 ~12. 29	半・豎	1冊	日付・金額・等級・数量・氏名書上の帳簿	罫紙
45-22	大正拾年 卸売上帳 尾崎会社	大正10. 1. 10 ~12. 30	半・豎	1冊	日付・金額・等級・数量・氏名書上の帳簿	罫紙
45-23	大正九年 卸売上帳 尾崎会社	大正9. 1. 2 ~12. 31	半・豎	1冊	日付・金額・等級・数量・氏名書上の帳簿	罫紙
◆◆◆ 〔箱46〕 46-1~46-58 ◆◆◆						
46-1	〔手本〕	年月日未詳	折本	1帖	手習か手紙文の手本	袖書に「文化二乙丑春 おか さきや たき」とあり
46-2	大正五年 立換金運賃帳 尾崎合名会社	大正5.	美・豎	1冊		罫紙
46-3	大正五年 給金勘定帳 尾崎合名会社	大正5.	美・豎	1冊		罫紙
46-4	大正五年 原品買入帳 尾崎合名会社	大正5.	美・豎	1冊		罫紙
46-5	大正六年 金銭仕納帳 尾崎合名会社	大正6. 1. 1 ~12. 31	美・豎	1冊		罫紙
46-6	大正六年 小売部取納帳 尾崎合名会社	大正6.	半・豎	1冊		罫紙 表紙は27.5×20.2(cm)
46-7	大正六年 預り金借金元帳 尾崎合名会社	大正6.	美・豎	1冊		罫紙
46-8	処得税営業税届	明治36. 3. ~大正11. 1. 31	半・豎	1冊		
46-9	大正六年 給金勘定帳 ㊤尾崎合名会社	大正6.	美・豎	1冊		
46-10	大正六年 立換金運賃帳 尾崎合名会社	大正6. 1. 2 ~12. 21	美・豎	1冊		罫紙
46-11	大正六年 粕空表売上粕空表元帳 尾崎会社	大正6. 1. 3 ~7. 2. 4	美・豎	1冊		罫紙

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

46-12	大正五年 粕空表売上帳 尾崎合名会社	大正5. 1. 3 ～6. 1. 12	半・豎	1冊	罫紙
46-13	大正四年一月 給金立替重寶口 尾崎会社	大正4.	美・豎	1冊	罫紙
46-14	大正四年 金銭仕納帳 尾崎会社	大正4. 1. 1 ～12. 31	美・豎	1冊	罫紙
46-15	大正四年 預金借金帳 尾崎会社	大正4.	美・豎	1冊	罫紙
46-16	大正拾二年 諸未現存帳 尾崎会社	大正12.	美・豎	1冊	罫紙
46-17	大正拾七年 諸未現存帳 尾崎会社	大正11.	美・豎	1冊	罫紙 帳刺が挟み込み文書あり
46-18	大正拾式年度 小売部収納帳	大正12. 1. 1 ～12. 30	美・豎	1冊	罫紙
46-19	大正十三年 小売集納口帳 尾崎	大正13.	美・豎	1冊	
46-20	大正十三歳 金銭仕納帳 尾崎会社	大正13.	美・豎	1冊	金が押入っている為SILティッシュで包む
46-21	明治四拾五年 製造場児島郡琴浦村大字田ノ口一五三一 番地 醤油製造用簿 製造主尾崎醤油合名会社	明治45.	美・豎	1冊	罫紙
46-22	明治四十四年 製造場児島郡琴浦村大字田ノ口一五三一 番地 醤油製造用簿 製造主尾崎醤油合名会社	明治44.	美・豎	1冊	罫紙
46-23	明治四十三年 製造場岡山県児島郡琴浦村大字田ノ口一 五三一番地 醤油製造用簿 製造主尾崎醤油合名会 社	明治43.	美・豎	1冊	罫紙
46-24	明治四十二年 製造場岡山県児島郡琴浦村大字田ノ口一 五三一番地 醤油製造用簿 製造主尾崎醤油合名会 社	明治42.	美・豎	1冊	罫紙
46-25	明治四拾七年 製造場岡山県児島郡琴浦村大字田ノ口一 五三一番地 醤油製造用簿 製造主尾崎醤油合名会 社	明治41.	美・豎	1冊	罫紙
46-26	明治四十年 製造場岡山県児島郡田ノ口村大字田ノ口一 五三一番地 醤油製造用簿 製造主尾崎醤油合名会 社	明治40.	美・豎	1冊	罫紙 紙縫り綴じ2ヶ所あり
46-27	明治三十九年 製造場岡山県児島郡田ノ口村大字田ノ口 一九三一番地 醤油製造用簿 製造主尾崎醤油合名 会社	明治39.	美・豎	1冊	罫紙
46-28	明治三十八年 醤油製造用簿 尾崎醤油合名会社	明治38.	美・豎	1冊	罫紙
46-29	明治三十七年 醤油製造用簿 尾崎醤油合名会社	明治37.	美・豎	1冊	罫紙
46-30	明治三十六年 醤油製造用簿 尾崎醤油合名会社	明治36.	美・豎	1冊	罫紙
46-31	明治三十六年 醤油製造用簿 児島郡田ノ口本千五百参 拾七番地尾崎岩治	明治36.	美・豎	1冊	罫紙
46-32	明治参十五年 醤油製造用簿 備前国児島郡田ノ口本千 五百参十一番地尾崎岩治	明治35.	美・豎	1冊	罫紙
46-33	大正四年 醤油製成人入帳 尾崎醤油合名会社	大正4.	美・豎	1冊	罫紙
46-33-1	大正拾七年 仕込届書及麹製造帳 尾崎	大正11.	美・豎	1冊	罫紙（醤油用紙第四号、後半 は普通の罫紙） 紙縫り綴じ2ヶ所あり 46-33と46-34の間こあり番 号をとる時に見逃していた
46-34	大正拾七年 仕込届書及麹製造帳 尾崎会社	大正12.	美・豎	1冊	罫紙
46-35	大正八年 人夫帳 尾崎会社	大正8.	半・豎	1冊	罫紙

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

46-36	大正三年 預金帳 尾崎会社	大正3.	美・豎	1冊	罫紙
46-37	大正三年 給金勘定帳 尾崎会社	大正3.	美・豎	1冊	罫紙
46-38	大正三年 立替金勘定帳 尾崎会社	大正3.	美・豎	1冊	罫紙
46-39	四十三年 金銭収納帳 会社	明治43.	美・豎	1冊	罫紙
46-40	大正三年 運賃勘定帳 尾崎会社	大正3.	美・豎	1冊	罫紙
46-41	大正三年 小売部現金収納帳 尾崎会社	大正3.	美・豎	1冊	罫紙
46-42	大正三年 金銭仕納帳 尾崎会社	大正3.	美・豎	1冊	罫紙
46-43	大正十年 糶糶製造帳 尾崎会社	大正10.	美・豎	1冊	罫紙 前半部分は半紙の罫紙が綴じられている
46-44	第壹号 備品台帳 尾崎合名会社	年月日未詳	美・豎	1冊	罫紙 白紙が綴じられている
46-45	大正拾年 給金勘定帳 尾崎会社	大正10.	美・豎	1冊	罫紙
46-46	大正八年 給金勘定帳 尾崎会社	大正8.	美・豎	1冊	罫紙
46-47	大正四年 小売部現金収納帳 尾崎会社	大正4.	半・豎	1冊	
46-48	大正十三歳 諸未現存帳 尾崎会社	大正13.	美・豎	1冊	罫紙 表紙裏にメモ3枚、裏表紙後部にメモ5枚の挟み込み文書あり
46-49	大正十四歳 諸未現存帳 尾崎会社	大正14.	美・豎	1冊	罫紙 表紙裏にメモ1枚の挟み込み文書あり
46-50	大正五年 預金・借金帳 尾崎合名会社	大正5.	美・豎	1冊	罫紙
46-51	大正十三年 醬油製造簿 児島郡琴浦町尾崎醬油合名会社	大正13.	美・豎	1冊	罫紙
46-52	大正五年 金銭仕納帳	大正5.	美・豎	1冊	罫紙
46-53	大正四年 入夫帳 尾崎会社	大正4.	半・豎	1冊	罫紙
46-54	大正五年 粕空表元帳 尾崎合名会社	大正5.	半・豎	1冊	
46-55	大正五年 小売部現金収納帳 ㊤尾崎合名会社	大正5.	半・豎	1冊	罫紙
46-56	大正四年 粕空表元帳 尾崎会社	大正4.	半・豎	1冊	罫紙
46-57	大正四年 粕空表売上帳 尾崎会社	大正4.	半・豎	1冊	罫紙
46-58	大正拾年度 振替原簿口 尾崎	大正10.		1冊	18.0×10.0(cm) 大阪府金支局用紙 針が穿れている為SILティッシュで包む
◆◆◆ 〔箱17〕 47-1～47-6 ◆◆◆					
47-1	十四年十二月 大正十四年産米加地子集帳 尾崎	大正14. 12.	半・横半折	1冊	尾崎家より持ち帰る際ナイロン袋に入れて持ち帰り、整理が終った段階で中性紙の袋に移す 挟み込み文書あり
47-2	大正拾一年度 麦米加地子集納帳 尾崎	大正11.	半・横半折	1冊	
47-3	大正十二年ノ十二月始メ 大正十二年産米加地子集口 尾崎	大正12. 12.	半・横半折	1冊	
47-4	四十四年度 麦加地子扣	明治44. ～大正6.	半・豎	1冊	挟み込み文書あり
47-5	中庸	年月日未詳		1冊	中庸注釈書
47-6	女文章常盤色	年月日未詳	美大・豎	1冊	25.9×18.0(cm)
◆◆◆ 〔箱18〕 48-1～48-24 ◆◆◆					
48-1	覚	年末詳 9. 24	横切紙	1通	廣東人参の代銀を記す 三通 (カ) 屋尔介→上
48-2	〔包紙〕	年月日未詳		1枚	「大極上蛸 懷中合羽」と記す

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

48-3	〔岡崎屋宛河辺元兪書状〕	年末詳 11. 30	横切紙	1通	秘蔵冠冊借用	
48-4	御出入諸侯	年月日未詳	横切紙	1通	備中美作の大名（その家臣）・旗本の石高とその領略を記す	
48-5	〔岡崎屋宛書状〕	年月未詳 3	横切紙	1通	借用していた三拾目の返却添状	
48-6	おさきお竹宛上のかつ書状断簡	年月日未詳	横断紙	1枚	家族の病氣見舞い	前次
48-7	〔覚書〕	年月日未詳	横切紙	1枚	野狐の仕業であったことを書き留める	
48-8	〔定書条々写し書〕	年月日未詳	縦紙	1通	貞享四年身体輕き者で、はこくみ（はぐくみ）かねる者は申し出ること 天和2年5月 切支丹禁制申出人褒美の件	
48-9	〔連歌四首〕	年月日未詳	縦紙	1通	八歩と単六の連歌	
48-10	〔連歌四首〕	年月日未詳	縦紙	1通	八歩と単六の連歌	
48-11	〔尾崎うも宛浮筆書状〕	年末詳 2. 9	横断紙	1通	もてなしをうけた事への礼状	
48-12	〔名前書付〕	年月日未詳	縦切紙	1通	メモ書 愛三郎・松吉・永造など多数の 名前	
48-13	〔尾崎白母宛若井京書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	見舞状	
48-14	お梅宛たよこ屋すて書状	年月日未詳	横断紙	1通 (2枚)	消息文	2枚ご分離
48-15	〔尾崎屋いと宛たよこ屋すて書状包紙〕	年月日未詳	縦紙	1枚		包紙のみ
48-16	謡の歌詞	年月日未詳	横切紙	1通 (2枚)		
48-17	おまえ	年月日未詳	縦紙	1通	メモ書	
48-18	〔尾崎作藏宛浮筆書状〕	年末詳 1.	横切紙	1通	婚礼の礼	
48-19	覚（金子受取）	年末詳 9. 18	横断紙	1通	桜判代金 いづみや佐兵衛→栄福丸勝右衛門	
48-20	仕切書	辰 10. 2	縦断紙	1通	醬油の仕切書 豊後屋徳兵衛→栄福丸辰右衛門	24.7×44.0(cm)
48-21	〔大黒天図・仕切書・送り状等〕			1纏め 〔5枚 〔4通		48-21-1～9まで一巻きにされて纏められている
48-21-1	〔大黒天版図〕	年月日未詳	縦紙	1枚		
48-21-2	〔大黒など版図〕	年月日未詳		1枚	左から毘沙門天・大黒天・弁財天カ	24.0×16.5(cm)
48-21-3	〔大黒天三面版図〕	年月日未詳		1枚	大黒天の三面版図	31.5×29.0(cm)
48-21-4	仕切書	明治1. 9. 28	横断紙	1通	代金支払いについて 油屋新八→岡崎屋愛三郎	
48-21-5	覚（あき樽代金勘定書）	年末詳 10. 3	横切紙	1通	景作→永福丸	
48-21-6	覚（代金受取）	年末詳 11. 2	横切紙	1通	ゴム留3貫目の代金 からつ屋→上	
48-21-7	送り状	明治2. 3. 10	縦紙	1通	醬油樽 100挺・鍋2つの送り状 豊後屋徳兵衛→岡崎屋愛三郎	32.5×23.0(cm) 裏こ 〔巳三月十日 免許 運上所 の書付あり
48-21-8	〔大黒天図〕	年月日未詳	縦紙	1枚		木版
48-21-9	〔大黒天図〕	年月日未詳	縦紙	1枚		木版
48-22	〔断簡〕	年月日未詳		1枚	何らかの目的で文書複数を貼り合わせてある	20.2×25.6(cm)
48-23	萬暦河面鑑	年月日未詳	折本	1帖		折本を二ツ折こしてある 裏に過去の天候と作内について記載あり
48-24	〔白紙〕	年月日未詳	横断紙	1枚		

◆◆◆ 〔箱49〕 49-1～49-6 ◆◆◆						
49-1	〔テスト答案〕	年月日未詳		仮1冊	「後期・外科学・第二問・会員番号八八号」とあり、朱で「優等者三上イト」と書かれている	24.0×16.3(cm) 「日東医学試験会」の罫紙
49-2	〔尾崎チトセ宛太田彦太郎書状〕			1袋 〔2通		一袋：49-2-1～2 封筒あり ミシン目あり
49-2-1	〔尾崎チトセ宛白父書状〕	年末詳 3. 1	横断紙	1通	よし子の県立高女への入学試験の件・田ノ口母上様還暦祝の件他 還暦祝の件について 布が貼り付けてある	
49-2-2	〔尾崎千年世宛太田彦太郎書状〕	年末詳 3. 1	横断紙	1通	「東京市本郷区湯島四丁目十七番地日進俱樂部写真部」の印字が右上部にあり 月ひとつ梢こ寒しかれ木哉 不朽亭選 扇直こ俳句あり 〇たまたまた渡りけり 空念仏 不朽亭選	9.9×15.0(cm) 中身なし
49-3	〔布の見本帳〕	年月日未詳	美・横半折	1冊		
49-4	〔写真袋〕	年月日未詳		1枚		
49-5	扇子	年月日未詳		1本		要部分欠損
49-6	扇子	年月日未詳		1本		要部分欠損
◆◆◆ 〔箱50〕 50-1～50-45 ◆◆◆						
50-1	右若樹之図	慶応1.	縦紙	1枚	住吉なご屋版	
50-2	高砂林相生霊公之図	年月日未詳	縦紙	1枚		
50-3	大下茶家初	年月日未詳	縦紙	1通		
50-4	臥龍公之図	嘉永3. 9.		1枚	備前国和安郡大内村一井氏庭中の松の図	28.6×72.5(cm)
50-5	〔松之図〕	文久2.	縦紙	1枚	住吉なご屋版	
50-6	播州別府手枕霊松真図	年月日未詳	縦紙	1枚		
50-7	曾祢霊公実生之図	年月日未詳	縦紙	1枚	再版寄售 東都山陽堂	
50-8	〔御用 御刀鍛冶司 大和国住国次 引札〕	年月日未詳	縦断紙	2丁		
50-9	〔摂泉堀公普山妙国寺薫鉄図〕	年月日未詳	縦紙	1枚		
50-10	播州明石人丸山絵図	年月日未詳	縦紙	1枚		
50-11	ならぬいしよぶ	年月日未詳	縦紙	1枚		
50-12	南都洛所絵図	年月日未詳	縦紙	1枚		
50-13	近江八景之図	年月日未詳	横断紙	1枚	江州志賀郡勢田橋西菓子屋新四郎版	
50-14	〔臥龍公翁百歳を賀す克明所唱〕	年月日未詳		1纏め 〔2通		
50-14-1	〔臥龍公翁百歳を賀す克明所唱〕	年月日未詳	縦断紙	1通	「うつし植し主はと後こ人とはよといはこ 栄行松とこたへよ」 「松めけれこ主 瑞純も今年よりいくちよ経 へき初戎らむ」 施主尾崎菊四郎	
50-14-2	〔臥龍公翁百歳を賀す克明所唱〕	年月日未詳	縦断紙	1通		
50-15	〔月碑支証〕	明治5. 3. 20		1通		35.7×24.0(cm) 包紙あり（包紙上書）「月碑 支証 高野山谷上多聞院 施 主尾崎菊四郎」 加持土砂も 包まれている 一纏め：50-16-1～2 重ねて二ツ折 17.8×9.6(cm) 17.8×9.6(cm)
50-16	〔付札〕			1纏め 〔2枚		
50-16-1	〔第八番札所和州長谷寺の札〕	年月日未詳		1枚		
50-16-2	〔石山寺の札〕	年月日未詳		1枚		
50-17	〔摂泉堀公普山妙国寺薫鉄図〕	年月日未詳	縦紙	1枚		
50-18	和州吉野金峯山寺吉水院霊公霊宝縁起	年月日未詳	半・縦	仮1冊		
50-19	摂州布弓滝図	年月日未詳	縦紙	1枚	布弓山瀧勝持板	

50-20	増補高野山独案内	年月日未詳		1鋪		66.5×38.0(cm)
50-21	〔大坂定宿大屋新右衛門男侍〕	年末詳 1.		1枚		37.0×25.1(cm) 彩色鮮やか
50-22	〔岡崎也金銭取り付け勘定〕	年月日未詳	横切紙	1通		
50-23	摂州須磨寺靈宝付	嘉永3. 2.	横切紙	1通		
50-24	尾上のかね由来	年月日未詳	縦紙	1通		
50-25	御定宿付 いせ本海道 浪花講	年月日未詳	半・横半折	1冊		〔裏表紙〕 〔道中安全〕
50-26	〔金邊山西大寺おみくじ〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
50-27	〔本鍋八幡宮御札〕	年月日未詳		1纏め (7枚)		5.7×24.5(cm) 同じ札を7枚重ねて二ツ折
50-28	〔縁加山御隠講中おみくじ〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
50-29	人丸山船形之梅の記	享保8. 2.	縦紙	1通	赤石人丸山別当月照寺の梅の図	
50-30	〔備前西大寺牛玉所大権見御札〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
50-31	〔泉州堺名産物所から本台右衛門男侍〕	年月日未詳	縦切紙	2通		同じものを2枚重ねて二ツ折
50-32	須磨浦古跡記 全	文久4. 2.	(再版) 半・縦	1冊		延享3年1月開版
50-33	須磨一の谷蕎麦売口上	年月日未詳	縦紙	1通		
50-34	ならぬいしよゑづ	年月日未詳	縦紙	1枚		
50-35	京都名所廻の大概図	年月日未詳	縦紙	1枚	浪花講御定宿公屋吉兵衛	
50-36	厳島社真之図	(明治3) .	縦紙	1枚		彩色鮮やか
50-37	ならぬいしよゑづ	年月日未詳	縦紙	1枚		
50-38	摂州須磨浦細見図	年月日未詳	縦紙	1枚		
50-39	〔播州高砂尾上社霊松図〕	年月日未詳		1枚		30.0×51.3(cm)
50-40	覚	年月未詳 12	横切紙	1通	帳面が不明で此度この間に合わない旨を伝える 菊四郎→清十郎	
50-41	尾上のかね由来	年月日未詳	縦紙	1通		
50-42	浪花講手控	年月日未詳	半・横半折	1冊		〔裏表紙〕 〔道中安全〕
50-43	大坂浪花講	年月日未詳	半・横半折	1冊		〔裏表紙〕 〔道中安全〕
50-44	曾根豊松実生之図	年月日未詳	縦紙	1枚		
50-45	〔高野山金剛峯寺大師像〕	年月日未詳	縦切紙	3枚		同じものを3枚重ねて折りたたんである
◆◆◆ 〔箱51〕 51-1～51-12 ◆◆◆						
51-1	〔丑二月御武重長久并御台場共御触書他〕			1纏め 〔3通 〔2枚〕		一纏め：51-1-1～5 51-1-4と51-1-5を包紙の ようにして51-1-1～3まで が巻かれている
51-1-1	丑二月御武重長久并御台場共御触書	丑 1. 28	横切紙	1通	一宮日参村々日書り通達 三宅台三郎→ 組合村々名主中	
51-1-2	〔金田屋磯六分領収書〕	午 7. 5	横切紙	1通		
51-1-3	〔代金勘定〕	年月日未詳	横切紙	1通	午八月廿七日分北国にしん粕代也金銭勘 定書	
51-1-4	〔包紙〕	年月日未詳	縦紙	1枚	千賀之丞宛	熨斗が貼り付けられている (ウ・書) 〔呈上 折手本 千賀之丞殿〕 (ウ・書) 〔進上 飢品〕 破れている
51-1-5	〔包紙〕	年月日未詳	縦紙	1枚		
51-2	〔和歌書付〕	年月日未詳	縦切小切紙	1通		
51-3	口上	寛政12. 12	縦紙	1通	入用金末納分の事こつき 兵次郎・又左 衛門・藤藏・陸次郎一宛名なし	
51-4	〔久治郎借用関係書類〕			1包		一包：51-4-1～4

				〔4通		包紙あり（包紙上書）「久治 手形入」 後欠カ
51-4-1	麦成御年貢取立通	子. 7.	横切紙	1通	名主半次郎・陸次郎	
51-4-2	乍忍御敷奉申上口上	子. 12.	縦継紙	1通	大畑村への貸金について戴崎頼久、藤 蔵・陸次郎他2名（虫損の為半読不可） 一宛名なし	
51-4-3	借用手形之事	嘉永4. 3.	縦切紙	1通	借主久次郎・岡崎屋	包紙あり
51-4-4	借用手証文之事	年月日未詳	縦紙	1通	久次郎・岡崎屋	
51-5	借用証文之事	年月日未詳		1通		開閉不能
51-6	永代売渡し田地之事	文化7. 4.	縦切紙	1通	売主坂次郎・証人清介・和右衛門	（奥書）「名主原右衛門」
51-7	永代売渡し田地之事	卯 5. 12	縦切紙	1通	売主喜蔵・□七・岡崎屋	
51-8	〔田地買系書類〕			1括り		51-8-2～7までのものと51-8-1 で巻かれ紙紐で括られている
				〔7通		
51-8-1	覚（年貢米書上）	年月日未詳	横継紙	1通		
51-8-2	〔畝高勘定〕	年月日未詳	横切紙	1通	米高や大豆高などの書上	
51-8-3	〔田地等書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	米・麦・大豆の高書上	
51-8-4	〔米・麦高書上〕	年月日未詳		1通	米・麦高等の書上	15.9×12.0(cm) 藁の袋と思 われるものに書きつけてある
51-8-5	〔年貢高算用書〕	年月日未詳	横切紙	1通		
51-8-6	〔年貢高算用書〕	年月日未詳	横切紙	1通		
51-8-7	〔畝高書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	田地の面積とその米高などの記載あり	
51-9	〔尾崎宛領収書綴〕	明治9. 旧2. 29 ～42. 10. 18		1綴		60通の領収書が右端で綴られ 巻かれて紙紐で括られている 寛政3年から天保10年（カ） までの麦成御年貢取通が貼 り綴られて巻かれている た だし已七月の麦成御年貢取 通は1通だけ貼られず、一番 外側に巻かれている
51-10	麦成御年貢取通			1纏め		
				〔2通		
51-10-1	麦成御年貢取通	巳 7.	横切紙	1通		
51-10-2	麦成御年貢取通	寛政3. ～天保10. （カ）	横継紙	1通		寛政3年から天保10年（カ） までの麦成御年貢取通が貼 り綴られて巻かれている 紙差一括り：51-11-1～5 包紙あり（包紙裏書）「二十 四年二月一日改メ証書綴及田 地の書□」 紙差一括り：51-11-1-1～9 紙紐が短く為SILティッシ ュの紐で結ぶ
51-11	〔金子借用并土地売渡関係書類〕			1括り		
				〔2括り〕		
				〔2纏め〕		
				〔1通		
51-11-1	〔借用証券并土地売渡関係書類〕			1括り		
				〔8通		
				〔1纏め〕		
51-11-1-1	和来講先取極当受取（先払来取十七人害取勘定）	年未詳 11. 7	横切紙	1通	佐吉郎一本家	
51-11-1-2	借金証券	明治20. 4. 6	縦紙	1通	借主尾崎愛三郎・証人尾崎千賀八・太田 直吉	罫紙
51-11-1-3	借金証券	明治9. 12. 2	縦紙	1通	借主田ノ口村尾崎愛三郎・引受証人尾崎 千賀八・備中国都府郡早島村太田直吉	
51-11-1-4	〔田地在所書付〕	（明治）21. 12. 2	横切紙	1通		
51-11-1-5	記（取替金額勘定について）	（明治）22. 1. 30	横切紙	1通	新宅一本家	
51-11-1-6	記（米高勘定について）	年月日未詳	横切紙	1通		
51-11-1-7	記（取替金清取について）	（明治）21. 5. 4	横切紙	1通	太田一尾崎	

51-11-1-8 51-11-1-9	金子借用証券 〔土地売渡関係書類〕	明治 20. 6. 17	縦紙	1通 1纏め 〔3通	田ノ口村借主尾崎愛三郎→太田直吉	罫紙 一纏め：51-11-1-9-1～3 巻き込み一括
51-11-1-9-1 51-11-1-9-2 51-11-1-9-3 51-11-2	記（土地売渡の返手形について） 記（土地代金受取について） 記（土地代金受取について） 〔地租受取書・金借用証など〕	子 旧2. 3 明治 21. 旧1. 20 明治 21. 旧1. 24	横切紙 横切紙 横切紙	1通 1通 1通 1括り 〔1括り〕 〔1纏め〕	尾崎愛三郎→岡野八十吉 尾崎愛三郎→岡野八十吉 売主尾崎愛三郎→岡野八十吉	紙紐一括り：51-11-2-1～2-8
51-11-2-1	〔地租受取書〕	明治20. ～22		1纏め 〔28通	戸長尾崎千賀八→尾崎愛三郎	枝番は取っていない
51-11-2-2	〔金借用証など〕			1括り 〔7通 〔1包		紙紐一括り：51-11-2-2-1～8
51-11-2-2-1	証（代金請取証）	明治7. 9. 16	縦紙	1通	〔織器械売渡代金75円請取 岡田全→尾崎千賀八	
51-11-2-2-2	請取証	明治7. 8. 1	縦紙	1通	〔織器械手方代金35円請取 岡田全→尾崎千賀八	
51-11-2-2-3 51-11-2-2-4	金借証 〔岡田全宛田善三郎書状〕	明治4. 4. 6 明治7. 10. 23	縦紙 横切紙	1通 1通	金10円 借主増田武八郎→尾崎愛三郎 5円を受取 入用の品を送付したことを報告	罫紙 包紙あり（包紙上書）〔備前国岡山県管下児島郡田之口村尾崎菊四郎様 御内ニテ岡田全様 東京也之端中町 田村喜三郎〕
51-11-2-2-5 51-11-2-2-6	記（借用証） 後証	明治10. 3. 23	縦紙	1通 1包 〔4通	金10円借用 借主三橋九兵衛→尾崎愛三郎	一包：51-11-2-2-6-1～4 包紙あり（包紙上書）〔後証〕 包紙の上から紙紐で括られている
51-11-2-2-6-1 51-11-2-2-6-2 51-11-2-2-6-3 51-11-2-2-6-4 51-11-2-2-7	証（金銭返証書） 記（金銭請取書） 証（織器代金半方ム証書） 証（織器代金半方ム証書案文） 金借用証書之事	年末詳 8. 4 年末詳 8. 5 明治7. 8. 1 明治7. 8. 1 明治1. 9. 14	横切紙 横切紙 縦紙 縦紙 縦切紙	1通 1通 1通 1通 1通	岡田織衛→尾崎千賀八 尾崎千賀八→岡田織衛 尾崎千賀八→岡田全 尾崎千賀八→岡田全 尾崎千賀八→融通齋御連中	印紙2枚が挟み込まれている
51-11-2-2-8	〔尾崎千賀八宛岡田全書状〕	年末詳 11. 13		1通	襦袢笥について	（奥書） 弓受人尾崎愛三郎 挟み込み文書あり 16.7×40.7(cm) 罫紙 封筒あり（封筒表書）〔田ノ口 尾崎千賀八様 貴下 撫川 岡田全〕
51-11-3	〔土地売渡関係書類〕			1纏め 〔3通 〔3丁〕 〔返1冊		一纏め：51-11-3-1～7 巻き込み一括
51-11-3-1	地所売渡証写	明治2. 3. 4	縦紙	1通	児島郡田之口村式百四拾七番地売渡人尾崎愛三郎→児島郡田之口村三百拾三番邸買受人岡野八十吉	
51-11-3-2	地所売渡証写	明治2. 3. 3	縦紙	1通	児島郡田之口村式百四拾七番地尾崎愛三郎→児島郡田之口村三百拾三番地岡野八	

51-11-3-3	講金借用証	明治4. 5. 7	美・豎	仮1冊	十吉 番人尾崎愛三郎・証人三沢勇三郎・請人 尾崎千賀八→田ノ口村尾崎紋次郎・下村 武富安太郎・小川村中塚文太郎・小川村 岡有三他二十五名 持主尾崎愛三郎→石井邦十郎他十四名	（奥書）「戸長代理 用掛 難波能次郎」
51-11-3-4	明治二十年一月二十八日 出入図面	明治20. 1. 28	豎紙	1丁		朱筆で「第貳拾六号公認 明 治廿年一月廿八日」
51-11-3-5	金子借用証之事	明治8. 旧2. 10		1通	尾崎千賀八→杉勿寿	27.7×39.1(cm) （端裏書）「元金 金六拾円 十九年戌十一月七日 吉田直 吉殿が借入右金円ニ而払入相 済し依之此証書小生持帰リ」 罫紙「証券界紙」に書かれて いる
51-11-3-6	裂地売渡図面	明治20. 1. 27	豎紙	1丁	売主尾崎範・戸主尾崎紋次郎→尾崎愛三 郎	朱筆で「第廿九号 明治二十 年一月廿七日」
51-11-3-7	裂地売渡図面	明治20. 1. 27	豎紙	1丁	売主難波熊次郎→尾崎愛三郎	朱筆で「第貳拾八号当証附属 明治二十年一月二十七日」
51-11-4	〔金子借用関係書類〕			1纏め 〔7通〕		一纏め:51-11-4-1~7 重ねて折り畳んであった SILティッシュで包む 印紙が貼ってある
51-11-4-1	清西代金借用証書之事	明治9. 旧10. 2	豎紙	1通	清西三拾圓の代金借用証 石井新平→尾 崎菊四郎	
51-11-4-2	金子借用証文之事	明治10. 1. 19	豎紙	1通	金百拾円の借用証 借主尾崎愛三郎・証 人尾崎千賀八→尾崎左太郎	印紙8枚あり 文章全体が抹 消線あり
51-11-4-3	〔尾崎愛三郎宛龍太郎書状〕	年末詳 8. 8	横綴紙	1通	流石清西に来こつき書上の上廻してくれ る様依頼	
51-11-4-4	借用申証書の事	明治10. 3.	豎紙	1通	金9円75銭の借用証 借主石井澤吉・藤 原定公→尾崎愛三郎	罫紙
51-11-4-5	金借用証書	明治10. 8. 27	豎紙	1通	金26円の借用証 借主石井政吉→尾崎千 賀八	（奥書）「石井助八他4名」
51-11-4-6	口上	（明治4）3. 23	豎綴紙	1通	讃州三野猪栗井村出身の内縁の妻「こと」 が入帳も申出ず届けもしないうちに病死 してしまったことを報告する 政吉→里 正尾崎左太郎旧代尾崎愛三郎	（奥書）「家主定八 親類万 吉他5名」
51-11-4-7	口上（借入金返済）	明治11. 1. 19	豎紙	1通	森重秀治郎病氣につき石井岩谷が払入る ので差入証地券返却を願う 借主土村森 重秀治郎→金主田ノ口村尾崎愛三郎	印紙貼付
51-11-5	借入金証券	明治20. 1. 28	豎綴紙	1通	150円を地所を担保で借入 借主尾崎愛 三郎・証人難波芳平→石井邦十郎	朱筆で「第貳拾六号 前書地 所之書入公証ス 児島郡田ノ 口村戸長尾崎千賀八 明治廿 年一月廿八日」 明治貳拾 二年三月四日旧公証取消願出 ニ依リ取消ス」の印あり
51-12	断簡	年月日未詳		1枚	田中■■■	5.5×2.5(cm)
◆◆◆ 〔箱52〕 52-1~52-2 ◆◆◆ 52-1	〔雑書類〕			1纏め		一纏め:52-1-1~205

					〔147通 〔50枚 〔3袋 〔2括り 〔1綴 〔1冊 〔1冊 〔1冊 1袋 〔21通 〔15枚 〔1冊 1枚	風呂敷で一括
52-1-1	〔仕切状等雜書類					一袋:52-1-1-1~37 封筒を中性紙のものにかえ もとの封筒は同封しておく
52-1-1-1	〔袋	年月日未詳				袋のみ (袋表書) 仙伝 金 液靈丹 陽春庵 (袋裏書) 「大坂・谷三休橋 西江入三そうどん東となり 本家調合所 中林玩三」 刷物
52-1-1-2	〔薬の使用書	年月日未詳	〔縦切紙	1通	小児主薬蒼龍丸の効能・使用方法につい て	
52-1-1-3	〔覚書	年月日未詳	〔横紙	1通	大島船の岡山に参るとき川口切手を持参 するため改めたとのこと 下津井の松嶋 の者5人が岡山に参詣したいと申し出 たとのこと その他	
52-1-1-4	〔書状案文	年月日未詳	〔横紙	1通	入れ違いになってちようちんまで借りた こと 右の注文のように調査	
52-1-1-5	覚 (代銀受取)	年末詳 11. 7	〔横紙	1通	十八史略7冊分等代銀受取 伊丹屋善兵 衛→大熊	
52-1-1-6	覚 (真田売渡覚)	年末詳 4. 29	〔縦切紙	1通	伊予松山伊予部資中の船妙法丸 (住左衛 門親子3人乗り) へ、布屋喜代蔵が真田 を売り渡した 布屋喜代蔵→役人	
52-1-1-7	〔屋敷見取図	年月日未詳	〔縦紙	1枚		
52-1-1-8	〔屋敷見取図	年月日未詳	〔縦紙	1枚		
52-1-1-9	覚 (氏名書上)	年月日未詳	〔横切紙	1通	井上重右衛門・岡平左衛門他8名の名前書 上	
52-1-1-10	仕切	卯 6. 16	〔縦紙	1通	菜種3俵、その代銀69匁2分、支酉米運 賃等2匁9分1厘を引いた66匁2分9厘 の仕切銀を渡したとのこと 両種物御定 問屋加島屋武助→田ノ口陸次郎	(奥書) 「両種廻着御用達 白子屋与次郎」
52-1-1-11	覚 (仕切状)	辰 2. 25	〔縦紙	1通	灯油式斗入老挺 積下し白子屋与次郎 堀屋勘兵衛→田ノ口陸次郎	
52-1-1-12	覚 (仕切状)	辰 9. 晦日	〔縦紙	1通	灯油式斗入老挺 積下し白子屋与次郎 堀屋勘兵衛→田ノ口陸次郎	
52-1-1-13	御歎申上候口上	年月日未詳	〔横紙	1通	浪士騒妨のため船出入差し留められ、諸 事難儀につき、出張所訴え出でたきとの 伺い、案文 村役人→	
52-1-1-14	御殿様御用銀并真鍮銀子米扣	明和頃	〔横紙	1通		
52-1-1-15	奉公人請伏之事	午. 12.	〔縦切紙	1通	林之介の子笠吉が当午12月から来年末12 月まで、そちらに奉公することになり、 七五で百二拾匁前給で受け取った旨 引 継ぎ林之介・同判頭青右衛門→田野口村	

52-1-1-16	〔尾崎賢宛即斎書状〕	年末詳 10. 6	横断紙	1通	陸次郎	
52-1-1-17	往来手形巻札	慶応2. 5.	縦切紙	1通	劇場興行こつき惣方相殿宛について 布屋喜代蔵が小倉真田商用のため、取引 先へ出掛けるので通して欲しい、五人組 頭菊四郎一役人中	
52-1-1-18	覚（金銭算用覚）	天明6. 2.	横切紙	1通	天明6年午2月から12ヵ年の350目の元 利算用	
52-1-1-19	〔往来手形案文〕	年月日未詳	横切紙	1通	田之口村徳之介・喜介・権吉方へ用向き の為出村こつき	
52-1-1-20	断簡	年月日未詳		1枚	廿五番家へ仰せ付けられ、ありがたき仕 合せであるとのことの断簡	
52-1-1-21	〔算用帳断簡〕	年月日未詳		1枚	七月分米貳百七石三斗九升四合五勺箒	
52-1-1-22	〔包紙〕	年月日未詳		1枚	田之口村菊四郎と追討村栄太郎との用状 包紙	
52-1-1-23	〔番所役人中宛菊四郎口上〕	年末詳 11.	横断紙	1通	田之口村の佐吉が用向きの出村こつき、 役人へ許可を求めている	
52-1-1-24	口上	卯 1. 19	横切紙	1通	鶴之介用向のため出村こつき御達し願 田之口村五人組頭菊四郎一番所役人中	文章全体が消去の線あり
52-1-1-25	〔口上断簡〕	年月日未詳		1枚	庄兵衛・市蔵・役之介・菊蔵・岩吉の氏 名あり	
52-1-1-26	定	年月日未詳	横切紙	1通	五万人講得番三百人 十二月十日鬨集 同十三日開札	刷物
52-1-1-27	五万人講得番	寅 10. 28	半・縦	1冊		刷物
52-1-1-28	覚（仕切状）	年末詳 4. 6	横断紙	1通	玉袖一反也 松屋義兵衛（代佐助）一岡 崎屋菊四郎	
52-1-1-29	〔書状案文〕	年月日未詳	横切紙	1通	拝借米の御決が今もってない為、十五日 の取立を延引するとの趣き承知したこと を知らせる	全体が消去の線あり
52-1-1-30	〔包紙〕	年月日未詳		1枚	追討村栄太郎一田之口菊四郎他	包紙のみ
52-1-1-31	〔包紙〕	年月日未詳		1枚	田之口村菊四郎・改次郎宛追討村栄太郎 書状の包紙	
52-1-1-32	〔包紙〕	年月日未詳		1枚	田之口村愛三郎宛下村伊八郎書状包紙	
52-1-1-33	〔包紙〕	年月日未詳		1枚	田之口清十郎と追討村栄太郎との役用書状 包紙	
52-1-1-34	〔包紙〕	年月日未詳		1枚	田之口菊四郎院利生口貞次郎書状包紙	
52-1-1-35	〔包紙〕	年月日未詳		1枚	堀尾貞次郎院利生口村保太郎書状 田之口 村菊四郎院利生口貞次郎書状包紙	
52-1-1-36	〔白紙〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
52-1-1-37	〔包紙〕	年月日未詳		1枚	備前国児島郡田之口村布屋喜代蔵の往来手 形の包紙	
52-1-2	〔岡崎屋宛頼右衛門書状〕	丑 2. 11	横断紙	1通	縁談一条こつきで日限ものし入れも今だ に決まらず、本人は自宅へ帰って来とい るが、大変迷惑しているので、何卒のし 入れや日限、また方向も調べて欲しいと のこと	
52-1-3	組合書信帳大訳	年月日未詳	横断紙	1通	組合割3貫397匁2分7厘の大訳	
52-1-4	〔夏書帳武長元徳御書付〕	年月日未詳	横断紙	1通		（端裏書）「岡崎屋」
52-1-5	〔包紙〕	年月日未詳		1枚		包紙あり（包紙上書）「御小 人方 御奉行様 大庄屋利生」

52-1-6	指上申書付之事	慶応3. 10.	縦襷紙	1通	他所者に対する取締りについて 田之口村九介他2名一役人中	村貞次郎 虫損あり
52-1-7	〔包紙〕	年月日未詳		1枚	菊四郎宛直次郎・定右衛門宛清十郎他書状の包紙	
52-1-8	〔漢字草書〕	年月日未詳	横襷紙	1枚		後欠
52-1-9	〔包紙〕	年月日未詳		1枚	田之口村菊四郎宛利生貞次郎用状 利生貞次郎宛味野村武三郎用状包紙	
52-1-10	〔包紙〕	年月日未詳		1枚	田之口菊四郎宛直間米太郎用状包紙	
52-1-11	口演	年月日未詳	横襷紙	1通	ゆが山に泊まる客5人がやってくるが河屋かわかり兼ねているので知らせてほしい、康右衛門→光蔵	
52-1-12	〔人名書上〕	年末詳 4. 22	横切紙	1通	宿である西屋新右衛門のところへ泊まった人物を記す 津高郡円城寺の内地蔵宛他5名	
52-1-13	〔届書〕	年月日未詳	横切小切紙	1通	上道郡大多羅村宝泉寺他4名が5月5日に出船したこと	
52-1-14	〔口上〕	年月日未詳	横切小切紙	1通	直屋吉之介仲岡山へ指送りにつき	下書カ
52-1-15	〔某書状〕	年末詳 3. 28	縦襷紙	1枚	先日より久六郎へ頼んでいるので、余村の受持の仕許では済まないとのこと	前欠
52-1-16	〔下書断簡〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
52-1-17	覚（金銭書上）	年末詳 6.	横切紙	1通	志婦紙代など 岡崎屋上店一弁之介	
52-1-18	覚（請求書）	年末詳 11. 6	横襷紙	1通	岸じま老丈三尺代金 呉服太物類堺屋栄助（代元七）→上	
52-1-19	覚（代金受取）	年末詳 11. 27	縦切紙	1通	印判代18匁受取のこと 御印判板木彫刻処玉屋恵吉→上	
52-1-20	覚（代金書上）	年末詳 11. 6	横襷紙	1通	2人分の酒・中飯代金 日光八郎屋→上	
52-1-21	覚（代金受取状）	年末詳 11. 5	横襷紙	1通	二十六匁 四条万屋（カ）→菊四郎	
52-1-22	〔口上下書〕	年末詳 6.	横切紙	1通	田ノ口渡毎働きの者たちは最近船に乗る人が無く、その上諸色の高直のため困窮している上、渡毎徹しく差し留められ難装しているとのこと	裏こ「見解」とあり
52-1-23	願書下書断簡	年月日未詳	横切紙	1枚	危急の時勢であるので小荷駄馬の入用を多く取りたいが、諸色が高直であり、立て替えはできかねるとのこと等	
52-1-24	〔包紙〕	年月日未詳		1枚	大庄屋利生村貞次郎宛金光青右衛門宛用状包紙	
52-1-25	〔書付案文〕	年月日未詳	縦紙	1通	去ル四月中旬よりの船客旅人の通行差し留めによる難装を訴える	後欠
52-1-26	〔質札〕	天保2. 11. 6	横切紙	1通	吉右衛門 五拾五匁	
52-1-27	〔断簡〕	年月日未詳		1枚	はりまや源蔵の印あり	
52-1-28	〔質札〕	年末詳 2.	横切紙	1通	松四郎 二十五匁	
52-1-29	定	年末詳 12.	横切紙	1通	五万人講得番三百人 十二月十日鬻集 同十三日開札	刷物
52-1-30	金毘羅山金堂御用 楊荒林植段積	癸酉 5.	横切紙	1通	本庄代金三十五両 外柱同十式両等	刷物
52-1-31	〔届書下書断簡〕	年月日未詳	横切紙	1通	買付たかなぎといりほしが船差留により油がまわりかゝ難装している旨の書付	後欠
52-1-32	覚（船持連名）	年月日未詳	横切紙	1通	田之口村嘉介・加子宇三郎→表こ渡毎船持の氏名 裏こ小船持の氏名	

52-1-33	〔宿泊者届〕	年月日未詳	横切紙	1通	が書かれている 宿五郎左衛門・舟頭菊蔵→出張役人 嘉介のかなぎ・いりほし取引の為の伊予 行きなど5件の渡行日程について記載 尾崎千賀之助宗豊の書付けあり	
52-1-34	〔渡行日程届〕	年月日未詳	美・横長	仮1冊		
52-1-35	〔手習い〕	年月日未詳	縦紙	1通	〔徳川内大臣家康公〕 小倉真田商用の為の往来手形 田之口村 五人組頭菊四郎→番所役人中	
52-1-36	〔人名書付〕	年月日未詳	横切小切紙	1通		
52-1-37	〔往来手形巻目〕	慶応3. 8.	縦切紙	1通		包紙あり（包紙上書）『往来 手形巻目入 備前児島郡田之 口村 布屋喜代蔵』
52-1-38	〔断簡〕	年月日未詳		1枚		後欠
52-1-39	〔断簡〕	年月日未詳		1枚	旅船差留につき迷惑の旨 児島郡田之口村 海岸御締の為の渡船公 差し留めについて	後欠
52-1-40	〔生年・歳書付〕	年月日未詳	横切小切紙	1通	寅歳六十二男 子歳五十二女	
52-1-41	〔断簡〕	年月日未詳		1枚	海岸御締の為、渡船公差し留めについて	後欠
52-1-42	〔断簡〕	年月日未詳		1枚	〔右者御年貢米児島郡田之口村方御〕の 書付	
52-1-43	〔送状之事〕	丑 閏1. 8	縦細紙	1通	干鰯4俵の送状 湯浅屋与右衛門→薩摩 屋林八	
52-1-44	〔普請証綴〕	年月日未詳	横切紙	1綴 (30枚)	『児島田之口村受』の記載あり	30枚を紐で一綴
52-1-45	覚（代金受取）	卯 9. 3	縦切紙	1通	燈油2斗入1挺 代銀54匁7分 樽代3 匁5分合わせて58匁2分請取のこと 増 屋勘兵衛→田之口村陸次郎	（奥書）「白子屋与市郎」
52-1-46	覚（代金受取）	寅 9. 25	縦紙	1通	燈油2斗入1挺 代銀52匁7分 樽代3 匁5分合わせて56匁2分請取のこと 増 屋勘兵衛→田之口村陸次郎	（奥書）「白子屋与市郎」
52-1-47	〔平織内容の事〕	安永7. 10. 19	横折紙	1通	神祇管領→	檀紙
52-1-48	〔宇野津村普請につき助成依頼〕	年月日未詳	横切紙	1通	宇野津村の普請に先日より取りかかった が、夫役の手伝いを出すようにとのこと 4月28日昼より5月9日朝まで上下2人 外に式人	
52-1-49	覚（人数覚）	年月日未詳	横切小切紙	1通		
52-1-50	手習子祝儀覚	年月日未詳	横折紙	1通	覚 御講金四両をたしかに頂戴したとの こと 口上は別冊田之口村■■■が岡山 小ノ田町濱尾嘉兵衛方に用向で行くこと を届ける 新春のあいさつ状 御用出張宿代・御屋敷御切手代等の書上 座本浅尾浅次郎 前狂言御堂前味刻太鼓 切狂言吉原細見門 手習書 祢津村添状 大和屋弥太郎→御賓中 村方の光蔵 23日夕、無沙汰に出帆した 為船頭吉蔵に頼み、26日昼八ツ過に出帆 する	弁吉祝儀の包紙を転用 斜線で未肖
52-1-51	〔口上・覚の案文〕	慶応3. 1.	横切紙	1枚		
52-1-52	〔御内用出張宿代等書上〕	年月日未詳	横折紙	1通	御用出張宿代・御屋敷御切手代等の書上 座本浅尾浅次郎 前狂言御堂前味刻太鼓 切狂言吉原細見門 手習書 祢津村添状 大和屋弥太郎→御賓中 村方の光蔵 23日夕、無沙汰に出帆した 為船頭吉蔵に頼み、26日昼八ツ過に出帆 する	斜線で未肖
52-1-53	〔芝居番付〕	酉 11.	縦紙	1枚		刷物
52-1-54	〔断簡〕	年月日未詳	縦切小切紙	1枚	御用出張宿代・御屋敷御切手代等の書上 座本浅尾浅次郎 前狂言御堂前味刻太鼓 切狂言吉原細見門 手習書 祢津村添状 大和屋弥太郎→御賓中 村方の光蔵 23日夕、無沙汰に出帆した 為船頭吉蔵に頼み、26日昼八ツ過に出帆 する	
52-1-55	〔九賀谷左衛門宛書状〕	年未詳 9.	横切紙	1通		
52-1-56	覚（御物請取状）	酉 11. 8	横切紙	1通		
52-1-57	〔口上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
52-1-58	〔覚断簡〕（元和算用覚）	年月日未詳		1枚	勇士義太夫 旅中代金書付 伊勢・京都方面への旅 五人組頭菊四郎宛脇坂斧太郎書状包紙	後欠
52-1-59	〔題箋写〕	年月日未詳	横切紙	1通		
52-1-60	安永二酉歳陽月吉祥日 道中記	安永2. 10.	半・横半折	1冊		
52-1-61	〔包紙〕	年月日未詳		1枚		

52-1-62	〔白紙〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
52-1-63	〔寸志銀書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	寛政5年10月26日から文化3年7月28日までの覚	紙紐で綴じられた挟み込み文書あり
52-1-64	岡崎屋代々名字記録	年月日未詳	横切紙	1通	元祖菊四郎宗久 二代藤作宗舗 三代陸次郎宗堅	
52-1-65	〔白鑑上〕	年月日未詳	横切紙	1通	堂島濱伊登屋理介	
52-1-66	覚（代金受取証）	酉 11. 8	横切紙	1通	唐金巾半丈二分分代金 百足屋新助→上	
52-1-67	〔和紙〕	年月日未詳	横切紙	1通	象頭山 金毘羅 金堂瓦銭三十式銭静取	
52-1-68	〔包紙〕	年月日未詳		1枚		包紙のみ
52-1-69	覚（算用書）	年月日未詳	横切紙	1通	筑びん百匁五分等算用について	
52-1-70	〔住所氏名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	『岡山内亀町 松屋吉之助』の書付あり	
52-1-71	〔封筒〕	年月日未詳		1枚	尾崎御うも宛福田しけ書付封筒	
52-1-72	〔白紙〕	年月日未詳	横切切紙	1通		
52-1-73	〔奉拝借正文之事 案文〕	慶応3. 12.	横切紙	1通	合米三拾表の拝借正文	朱書こて直しあり
52-1-74	〔白紙〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
52-1-75	〔白紙〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
52-1-76	〔包紙〕	年月日未詳		1枚		包紙のみ
52-1-77	〔包紙〕	年月日未詳		1枚		包紙のみ
52-1-78	〔断簡〕	年月日未詳		1枚	定四郎・次郎左衛門の抱田畑 家内人数書上の一部	前後欠
52-1-79	〔断簡〕	年月日未詳		1枚	『暦之外日取吉刈』の書付あり	
52-1-80	〔葉四郎宛喜平二書付〕	年末詳 1. 2	横切紙	1通	借上銀の儀についての寄合をしたいとのことであるが、組内は六人の外心当たりもなく自分も此節風邪であることを伝える	
52-1-81	〔和紙算用書〕	申 5. 晦日	横切紙	1通	利分として 316匁を渡す 上店→本家	前欠
52-1-82	〔覚・手習い〕	年月日未詳	横切紙	1通	貫目の書付及び手習い	
52-1-83	〔尾崎本家宛酒 木次書付〕	年末詳 閏0. 27	横切紙	1通	今日態々来てくれた礼及び用がすんだら夕方話したいこともあるので来てほしい	
52-1-84	〔届書下書断簡〕	年月日未詳		1枚	当3月の登坂御用ご指し出した抱小人について	斜線こて抹消
52-1-85	〔半鑑下書〕	年月日未詳	横切紙	1通		斜線こて抹消
52-1-86	〔案内覚断簡〕	年月日未詳		1枚	新中屋他6名の名前書上	後欠
52-1-87	以書付奉願上候	年末詳 4. 晦日	横切紙	1通	大久保善・久四郎の2人は得意先で、今度当賓へ船で荷物を持ってくるので、改めの上引き渡してほしいとのこと 田之口村九左衛門一役人中	虫貫甚し（裏書）「此分■品物小船積留候節 御内田御座候立合見分之事」
52-1-88	〔断簡〕	年月日未詳	横切切紙	1枚		
52-1-89	〔覚・書付等一括〕		1袋	53通 〔3枚〕 〔2括り〕 〔1纏め〕 〔1綴〕 〔1丁〕		一袋：52-1-89-1～61 「仙伝金液靈丹」の袋に一纏めて入っていたが、袋の破損が甚だし、為SILティッシュで包む （袋表書）「仙伝 金液靈丹 陽春庵」（袋裏書）「大坂・谷三林橋西江入三ぞうるん 東となり 本家調合所 中村元三」
52-1-89-1	〔船名覚断簡〕	年月日未詳		1枚	「灘福丸船頭与兵衛」の書付あり	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

52-1-89-2	〔四ヶ浦仲間宛呼松村五一兵衛書状〕	年末詳 4. 11	横切紙	1通	船坊子ども前給借り倒しのこと 順奎承知の奥書 和吉也六人	
52-1-89-3	〔歸村届書〕	年月日未詳	横切紙	1通	引網村周介申出 讃州快亀より歸村	
52-1-89-4	〔口上下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	藤右衛門、日比村へ米譲受けのこと	
52-1-89-5	〔届書下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	九介母が親の八百吉見舞いのため讃州へ出村 未だ歸村せずとのこと	
52-1-89-6	船頭嘉助・力子卯三郎こつき書付勘簡	年月日未詳	横切紙	1枚	伊予風早こてかぬぎ三斗八百俵など買い付け	後欠
52-1-89-7	〔届書下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	讃州快亀船左衛門より歸村こつて	
52-1-89-8	〔某書付勘簡〕	年月日未詳	横切紙	1枚	かぬぎ売り渡しこつて	前欠 52-1-89-6の後半カ
52-1-89-9	〔田之口村五人組頭改次郎・菊四郎宛小野五左衛門他2名書状〕	年末詳 11. 10	横切紙	1通	五万人講辨こつて	包紙あり
52-1-89-10	〔岡崎屋菊四郎宛木屋嘉藏口上〕	年月未詳 11	横切紙	1通	彦崎の義こつき相談のこと	切封
52-1-89-11	〔菊四郎宛河本対馬書状〕	年月未詳 16	横切紙	1通	例年の通り半頭書迄御備進出こつき配分依頼	
52-1-89-12	〔奉願上〕	寅 5. 4	横切紙	1通	入津願い	
52-1-89-13	以書付奉願上候	寅 5. 6	横切紙	1通	広島国おんど瀬戸浦船 船頭菊三郎他都合三人の魚商 許可願 六右衛門一役人	
52-1-89-14	〔書付下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	田之口村内用人書付等下書	
52-1-89-15	〔船名届出〕	年末詳 5. 3	横切紙	1通	さぬき津田浦八幡丸市藏船氷主とも三人乗り 田屋七左衛門一役所	
52-1-89-16	〔岡崎屋宛古浜屋書状〕	年月未詳 14	横切紙	1通	紙面の趣承知の返書	切封
52-1-89-17	〔大工身元書付〕	寅 5.	横切紙	1通	迫川村名主繁三 塩飽青木浦大工金藏他2名、村方へ職分ご参る者の由	
52-1-89-18	覚（木別表数書付）	年月日未詳	横切紙	1通	木別書当、都合99俵	
52-1-89-19	〔役人宛宿吉屋引兵衛届書〕		横切紙	1通		
52-1-89-19-1	〔役人宛宿吉屋引兵衛届書〕	年末詳 5. 3	横切紙	1通		
52-1-89-19-2	〔役人宛宿吉屋引兵衛届書〕	年末詳 5. 3	横切紙	1通		
52-1-89-20	覚（田壳度状）	年末詳 4. 29	横切紙	1通		
52-1-89-21	〔岡崎菊四郎宛浮喜太郎書状〕	年末詳 10. 14	横切紙	1通		
52-1-89-22	〔菊四郎・改次郎宛愛三郎用状〕	年末詳 8. 9	横切紙	1通		
52-1-89-23	〔通行手形下書〕	慶応3. 7. 21	横切紙	1通		
52-1-89-24	〔菊四郎・改次郎宛愛三郎書状〕	年末詳 9. 2	横切紙	1通		
52-1-89-25	〔田之口村客宛堂島以登理書状〕	年末詳 10. 21	横切紙	1通		
52-1-89-26	口上	年月日未詳	横切紙	1丁		
52-1-89-27	〔人名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
52-1-89-28	〔岡崎宛岡田書状〕	年月未詳 14	横切紙	1通		
52-1-89-29	〔岡崎宛岡田書状〕	年末詳 8. 13	横切紙	1通		
52-1-89-30	口上	酉 8. 1	横切紙	1通		

52-1-89-31	岡崎屋宛岡田書状	年末詳 8. 1	横切紙	1通	のお達し願、田ノ口村五人組頭藥四郎一番所役人別紙の件につき同意であられ掛をしてお返しをまい	表書きに「別紙在中」とあり
52-1-89-32	〔人足名前及び歳数書上〕	卯 8.	横切紙	1通	「13日夜明迄」の記載あり	
52-1-89-33	〔葉四郎・改次郎宛愛三郎書状〕	年末詳 8. 10	横断紙	1通	善五郎・代八の宗門受の取計について	
52-1-89-34	覚（船荷書付）	年月日未詳	横切紙	1通	讃州ぬらの船荷書付	
52-1-89-35	〔覚〕			1綴 〔3通〕		紐一綴:52-1-89-35-1~3 一綴の為SILティッシュで 包む
52-1-89-35-1	〔氏名書付〕	年末詳 7. 17	横切紙	1通	西川、太田為之介 七月十七日	
52-1-89-35-2	〔覚〕	卯 7. 2	横切紙	1通	早田箇三之介家来小山文太夫の高松への渡毎覚	
52-1-89-35-3	覚（人足依頼状）	卯 8. 1	横切紙	1通	讃州金毘羅参詣・生野掃車につき人足3人 横田新之丞并付大塚藤内・寺田熊太郎一倉敷他三ヶ村役人中	
52-1-89-36	〔歳言書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	「仏法 釈迦の問へ、軍法は米沢へとへ・・・」	
52-1-89-37	岡崎屋宛岡田書状	年末詳 8. 17	横断紙	1通	名主へ相談の件・若者一条・会所のこと等	切封
52-1-89-38	〔大畑村小漁師三瀬船頭・加子名前歳書付〕	年末詳 5. 3	横切紙	1通	宿六右衛門	
52-1-89-39	〔大畑村小漁師三瀬船頭・加子名前歳書付〕	年末詳 5. 3	横切紙	1通	宿六右衛門	
52-1-89-40	〔大畑村小漁師三瀬船頭・加子名前歳書付〕	年末詳 5. 3	横断紙	1通	宿六右衛門	
52-1-89-41	〔大畑村小漁師三瀬船頭・加子名前歳書付〕	年末詳 5. 3	横切紙	1通	宿六右衛門	
52-1-89-42	〔大畑村小漁師三瀬船頭・加子名前歳書付〕	年末詳 5. 3	横断紙	1通	宿六右衛門	
52-1-89-43	覚（人名書付）	年末詳 5. 3	横切紙	1通	政五郎ら6名の氏名書付 太た新兵衛→役中	
52-1-89-44	〔口上〕	年末詳 5. 4	横切紙	1通	薪積取り届 船頭七之介・加子忠兵衛→役人	
52-1-89-45	覚（人名書付）	年末詳 5. 3	横切紙	1通	政五郎ら6名の氏名書付 太たや新兵衛→役中	
52-1-89-46	以書附奉願上候	寅 5. 6	横断紙	1通	大畑村小漁師船頭二郎・加子式人ら三名追加山参詣の願、六右衛門→役人	
52-1-89-47	以書附奉願上候	寅 5. 6	横切紙	1通	大畑村小漁師船頭二郎ら三名追加山参詣の願、六右衛門→役人	
52-1-89-48	〔届書下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	伊予風早くてかなぎ三斗入百俵買入のこと	
52-1-89-49	〔田之口村葉四郎宛利生村治吉書状〕	年末詳 4. 24	横断紙	1通	貞次郎仕村の旨届出依頼	
52-1-89-50	〔好花亭元政霞書状〕	年末詳 6. 13	横切紙	1通	内祝への招待	（表書）「好花亭御桑梓兼 吸段 御案内 侍史」
52-1-89-51	〔宮の浦亀吉口上下書〕	寅 6. 14	横切紙	1通	田の口村光蔵讃州入金流れのこと	
52-1-89-52	〔弓網村喜作・与次郎宛改上村健次郎書状〕	年末詳 4. 24	横断紙	1通	歎書書き替え、調印のこと	包紙あり
52-1-89-53	〔岡崎屋宛左三書状〕	年月未詳 27	横断紙	1通	印判授け取り、掃村のこと	
52-1-89-54	〔好花亭主人宛政霞口上〕	年末詳 2. 13	横断紙	1通	此の書着次第、御光来願、	
52-1-89-55	〔某書状下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	岡崎屋新田一条につき大熊氏との掛け合いのこと	（端裏書）「鉤田時太郎殿へ 遣候口 虫損あり
52-1-89-56	〔願書下書〕	年末詳 6. 14	横切紙	1通	渡毎差し留めのため諸色高直、困窮のこと	
52-1-89-57	〔講閑系番号書付類〕			1括り		紐一括り:52-1-89-57-1~

52-1-89-57-1	覚（貫目書付）	年月日未詳	横切紙	〔3通 1通	3
52-1-89-57-2	覚（貫目書付）	年月日未詳	横切紙	1通	
52-1-89-57-3	〔貫目書上及び金銭算用 講義札〕	慶応3. 1. 12	横切紙	1通	
52-1-89-58		年月日未詳	横切紙	1括り （30枚）	
52-1-89-59	〔尾崎母上宛尾崎梅書状 好花亭宛及霞書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	紙縫りにて一括り
52-1-89-60		年末詳 4.	横切紙	1通	
52-1-89-61	覚（代金書付）	年末詳 11. 8	横切紙	1通	
52-1-90	〔覚〕			1括り 〔40丁〕	
52-1-90-1	覚（受取証）	丑 12.	横切紙	1丁	前欠
52-1-90-2	覚（味そ渡状）	丑 12.	横切紙	1丁	
52-1-90-3	覚（受取証）	丑 12.	横切紙	1丁	
52-1-90-4	〔受取証断簡〕	年月日未詳		1丁	
52-1-90-5	覚（金銭反受取証）	年末詳 12. 29	横切紙	1丁	紙縫一括り：52-1-90-1～ 40 紙縫りの付紙書付「寅春 分 小田江出物品書付 六月 廿二日」
52-1-90-6	覚（受取証）	丑 12.	横切紙	1丁	
52-1-90-7	覚（受取証）	年末詳 12.	横切紙	1丁	
52-1-90-8	覚（受取証）	丑 12.	横切紙	1丁	
52-1-90-9	覚（受取証）	丑 12.	横切紙	1丁	
52-1-90-10	覚（醬油代金受取状）	丑 6. 2	横切紙	1丁	
52-1-90-11	覚（受取証）	丑 12.	横切紙	1丁	
52-1-90-12	覚（渡し状）	丑 12.	横切紙	1丁	
52-1-90-13	覚（受取証）	丑 12.	横切紙	1丁	
52-1-90-14	覚（受取証）	丑 3.	横切紙	1丁	
52-1-90-15	覚（受取証）	丑 12.	横切紙	1丁	
52-1-90-16	覚（渡し状）	丑 12.	横切紙	1丁	
52-1-90-17	覚（受取証）	丑 12.	横切紙	1丁	
52-1-90-18	覚（受取証）	丑 12.	横切紙	1丁	

52-1-90-19	覚（受取証）	丑 12.	横巻紙	1丁	小えび他、代金29匁6分受取のこと 周治→岡崎屋
52-1-90-20	覚（受取証）	丑 12.	横切紙	1丁	醤油代16貫 180匁算用のこと 古泉屋坂右衛門→岡崎屋
52-1-90-21	覚（代金書上）	年末詳 12. 16	横切紙	1丁	上白5斤35匁算用のこと 古新田治兵衛→ふく田田淵
52-1-90-22	覚（代金書上）	丑 12.	横切紙	1丁	小羽織直し代他、代金2匁7分算用のこと 岡屋平三郎→田ノ口岡崎屋
52-1-90-23	覚（受取証）	年末詳 12. 晦日	横切紙	1丁	白足袋6匁3分受取のこと 嘉久治→岡崎屋
52-1-90-24	覚（受取証）	年末詳 正 27	横切紙	1丁	36匁代銀請取 藤左衛門→上
52-1-90-25	覚（受取証）	寅 2. 10	横巻紙	1丁	三納永代式合式、代銀20匁受取のこと 紙屋熊吉→田ノ口岡崎屋寿加
52-1-90-26	覚（代金書上）	寅 3. 11	横切紙	1丁	羊かん10本代38匁 中西屋半次郎→田之口役場
52-1-90-27	覚（金銭明細帳）	年末詳 10. 22	横巻紙	1丁	70匁は14日に帰ってきたとのこと 17匁に子供1天帯を遣わし以上で相済んだ 某→おく
52-1-90-28	覚（受取証）	年月未詳 18	横切紙	1丁	人受等2匁9分受取のこと 喜二郎→岡崎や
52-1-90-29	覚（請取証）	慶応2. 2. 9	横切紙	1丁	銀札100匁 油問銀として請取ったとのこと 岡→
52-1-90-30	覚（送り状）	寅 4. 5	横巻紙	1丁	本伊勢蜜・蒲可油を送る 蜜はありあわせの程を差上げ、直段は後日知らせること 備前屋久兵衛→岡崎屋
52-1-90-31	覚（塩重上銀受取証）	寅 2. 24	横巻紙	1丁	274匁6分6厘受取のこと 赤崎 忠兵衛→田之口 菊四郎
52-1-90-32	御用油問銀送り状	年月日未詳	横切紙	1丁	銀札百目の送り状 浜野屋→岡崎屋
52-1-90-33	覚（受取証）	年末詳 5. 3	横切紙	1丁	鯖代他、53匁受取のこと 周治→上
52-1-90-34	覚（受取状）	寅 5. 4	横切紙	1丁	馬挑登よりかえ代他、拾九匁受取のこと 坂本屋伊曾平→岡崎屋
52-1-90-35	覚（受取証）	寅 5. 4	横巻紙	1丁	あなご・さわら他の代金36匁7分請取のこと 坂長→岡崎屋
52-1-90-36	覚（代金書上）	年末詳 4. 25	横切切紙	1丁	めざし・ちぬ代他38匁
52-1-90-37	覚（代金書上）	年月日未詳	横切紙	1丁	松翠屋→山薬末代5匁書上
52-1-90-38	覚（受取証）	寅 6. 2	横切紙	1丁	午房・茄子他3品の代金17匁7分2厘受取のこと 和泉屋友吉→田ノ口奥井御連中
52-1-90-39	覚（受取証）	年末詳 5. 2	横巻紙	1丁	とうふ他、代金受取のこと 清水や喜二郎→岡崎屋
52-1-90-40	覚（受取証）	寅 2. 11	横切紙	1丁	銀札拾三匁受取のこと 花屋為助→清二郎
52-1-91	覚（買物書付）	年月日未詳	横切紙	1通	まさ本や老徳り等
52-1-92	奉供書付	年月日未詳	横切紙	1通	薫香 菊四郎・改次郎・佐太郎
52-1-93	目録本	年月日未詳	横切紙	1通	堂嶋寛いと屋理助
52-1-94	講義本	年月日未詳	横切紙	1通	
52-1-95	覚（分箱代受取）	年末詳 10. 18	横切紙	1通	田之口村五人組頭菊四郎→
52-1-96	覚（下書）	年月日未詳	横切紙	1通	銀札貳匁 御用向こつき

52-1-91～203が巻き込まれていた
裏書あり

52-1-97	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	船出入取締りにつき不融通の旨	
52-1-98	〔人名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	弥三郎第2名	
52-1-99	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	五月四日夕、大沢権介が西兵屋で宿泊	
52-1-100	〔納札〕	辰 12. 29	横切紙	1通		左肩に紙が結んである
52-1-101	覚（御法賃錢受取証）	年末詳 5. 4	横切紙	1通	村方喜三郎宿仕御法賃錢 田之口村五人組頭菊四郎→松右衛門也23名の年令及び氏名書上 宿若松屋公四郎→松右衛門也23名の年令及び氏名書上 定宿若松屋公四郎→岩吉也15名の年令及び氏名書上 宿若松屋公四郎→岩吉也15名の年令及び氏名書上 やと若松屋公四郎→田之口村孖生山境内地所有論のこと 寄宿人別改めのこと	「五月四日五ノ時着早々出帆仕候」の記載あり
52-1-102	〔小豆島池田浦室生村万屋綱の氏名・年令書上〕	年末詳 5. 4	横切紙	1通	「式拾々四分五厘 六尺 三丈式尺五寸」他	「五月四日五ノ時着早々出帆仕候」の記載あり
52-1-103	〔小豆島池田浦ひろふ万屋綱の氏名・年令書上〕	年末詳 5. 4	横切紙	1通	36匁 無也6丈他、反物値段の書上	「五月四日五ノ時着早々出帆仕候」の記載あり
52-1-104	讃州小豆島室生村綱の氏名・年令書上	年末詳 5. 4	横切紙	1通	永田屋藤兵衛→角田屋嘉次郎	「五月四日五ノ時着早々出帆仕候」の記載あり
52-1-105	讃州小豆島室生村綱の氏名・年令書上	年末詳 5. 4	横切紙	1通		
52-1-106	済口一札（下書）	年月日未詳	横切紙	1通		
52-1-107	〔簡〕	慶応2. 6.		1枚		
52-1-108	〔簡〕	年月日未詳		1枚		
52-1-109	〔簡〕	年月日未詳		1枚		
52-1-110	〔簡〕	子. 6. 19		1枚		
52-1-111	〔包紙〕	年月日未詳		1枚	小田之口古浜屋正右衛門宛右介・新右衛門の書状	
52-1-112	〔用紙こつき書付〕	年末詳 正 8	横切紙	1通		
52-1-113	〔表受取証〕	慶応3. 5. 7	横切紙	1通	岡崎屋 利作	全体で抹消の線あり
52-1-114	〔願書下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	田之口村御下米のこと	
52-1-115	〔届書下書〕	年月日未詳	横切小切紙	1通	田之口村光蔵渡無蔵こつて	
52-1-116	〔某用状〕	年末詳 12. 10	横切紙	1通	是非今日出府すべきとのこと	横線こて抹消
52-1-117	〔岡崎屋宛岡田用状〕	年末詳 9. 3	横切紙	1通	御屋敷兼御借上金連名相決のことをたずねる	
52-1-118	〔口柳等書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	「勘定や第一番で腹の中」	
52-1-119	口上	年月日未詳	横切紙	1通	田之口村大介亡父半左衛門、福田沖新田荒也五町歩買替也代銀のこと	虫貫甚し
52-1-120	覚（代金書付）	年月日未詳	横切紙	1通	たはこ入・きせる金三歩等、内金壹歩預り入 留蔵→	裏に「読教 啼鳥」の記載あり
52-1-121	赤心報国十万人講入札	卯 4. 21	縦切紙	1通	田之口村岡崎屋	
52-1-122	〔簡〕	年月日未詳		1枚	佐太郎・直次郎・口入赤崎村五三郎	
52-1-123	口上	年末詳 7. 9	横切紙	1通	右衛門から尾崎へ中元に魚を進上する旨の口上	
52-1-124	〔人足書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	治平式拾六人分等	
52-1-125	覚（切手書替依頼）	年月日未詳	横切紙	1通	児島郡田之口村分 御蔵米司村御年貢御切手に書替のこと	
52-1-126	〔包紙〕	年月日未詳		1枚	大庄屋八軒屋大塚大吉宛金光清右衛門書状包紙	
52-1-127	〔葉四郎宛岡崎屋書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	伊勢藩なので今夕は神酉鼎けることを承知してまいいということ	
52-1-128	乍恐御願奉申上	慶応2. 6.	縦切紙	1通	於御差留こつき渡世難儀の旨 庄吉他4名→	
52-1-129	〔下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	塩売渡しの下書	

52-1-130	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	『御城下二而御酒屋』	
52-1-131	口上	年月日未詳	横切紙	1通	昨日大熊御見舞いに御出、明日岡山しうとへ参ることなど	
52-1-132	〔届書下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	懇意の者逗留の旨	
52-1-133	〔済口一札下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	田之口村持生山の境目の争いに関する済口	
52-1-134	〔届書下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	丸亀通御藏屋勘左衛門一行逗留のこと	
52-1-135	〔小字氏名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	窪田伝四郎・下モ田新吉他	
52-1-136	〔済口一札之事下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	田之口村持生山境内地所有論について	
52-1-137	〔耕地名寄書・勘簡〕	年月日未詳		1枚		
52-1-138	〔屋号書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	山本屋第0陣分書付	
52-1-139	〔仕付願い書付〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
52-1-140	〔包紙〕	年月日未詳		1枚	田之口菊四郎・改次郎院廻問米太郎の書状包紙	
52-1-141	〔願書下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	海岸締りのため渡毎旨留めについて	後欠
52-1-142	覚（仕帆届）	年月日未詳	横切紙	1通	瀬福丸船頭嘉介・加子宇三郎等かなぎ百俵積み入れのこと	
52-1-143	覚（仕帆届）	年月日未詳	横切紙	1通	瀬福丸・天社丸仕帆の旨	
52-1-144	〔喜太夫書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	『梅屋のおはるつゑ』	手紙の下書を転用
52-1-145	覚（金銭受取状）	年末詳 5. 4	横切紙	1通	宿仕御法貨銭30目七分式厘 田之口村五人組頭菊四郎→	全体で抹消線あり
52-1-146	〔蓮中宛書状〕	年末詳 3.	横切紙	1通	農兵のこと	
52-1-147	〔小人勤方・害妨書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	御備小人春方勤のこと他	
52-1-148	口上（下書）	年月日未詳	横切紙	1通	児島郡田之口鶴平	
52-1-149	〔口上下書簡〕	年月日未詳		1枚	庄兵衛他4人、倉敷彦神嶋田氏療台のこと	
52-1-150	〔田之口菊四郎院弓網喜作用状〕	年末詳 正 19	横継紙	1通	利生御用向のこと	
52-1-151	〔尾崎宛福田しげ書状〕	年末詳 4.	横継紙	1通	近兄の報告等	
52-1-152	〔勘簡〕	年月日未詳		1枚		
52-1-153	〔岡崎屋宛仕帆所用状〕	寅 5. 3	横継紙	1通	書付へ印判依頼	斜線にて抹消
52-1-154	〔受取状勘簡〕	寅 4. 26		1枚	名主受持与次郎・改次郎	前欠
52-1-155	〔受取状〕	年月日未詳	横刃切紙	1通	四斗六升の内巻斗り 三斗六升受取	
52-1-156	〔書付〕	年月日未詳	横刃切紙	1通	『小田之口迄』	
52-1-157	〔田之口村勇藏他3名宗旨につき書付〕	年月日未詳	縦切紙	1通	通行手形の下書カ	斜線にて抹消
52-1-158	〔調かへ書付〕	年末詳 12. 5	横切紙	1通	かじや三郎左衛門半頭青十郎	講番用紙で転用
52-1-159	〔おさき御内宛福田しげ書状〕	年月日未詳	横継紙	1通	おくやみ・お見舞のことなど	
52-1-160	〔口上下書簡〕	年月日未詳		1枚	吹上村山田屋儀兵衛方へ用向あり 出村のため	前欠
52-1-161	口上	卯 6. 8	横切紙	1通	田之口村五人組頭菊四郎 同村おす岡山中島米屋五平方に用向のため出村のこと	
52-1-162	覚（売渡し状）	年月日未詳	横継紙	1通	児島郡田之口村産の塩を、同郡大藪本利右衛門へ売り渡すとのこと	右端に「覚」の下書がある
52-1-163	〔勘簡〕	年月日未詳		1枚	木村様 井上 尊下御覚	
52-1-164	〔塩数量書付〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
52-1-165	〔住所・氏名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	岡山平野町 武井婦幾	
52-1-166	〔傘二本借用のこと〕	年月日未詳	横切紙	1通	丑9月18日、金比羅山の帰りに傘2本借りたいたいの頼みがあったので用立た 傘は御木屋喜左衛門の方へ返却することとした	

52-1-167	口上	年末詳 4.	横切紙	1通	手紙をできるだけ早飛脚で遣わして欲しい、また急ぎ返事を承りたいとのこと	
52-1-168	〔利益こつき書付〕	寛政12.	横切小切紙	1通	辰年1ヶ月8朱、年中9朱6厘 閏甲は外に塩分を支払うとのこと	
52-1-169	〔口上〕	寅 6.	横切紙	1通	田之口村光蔵は11月4日讃州へ出船したが、捕らえられたため帰帆の上、吟味、村役人ご負せられ謹慎しているが、貧者であり妻子も養食できかねるため、何卒御赦免下さるようとのこと 村役人→大庄屋	裏書あり
52-1-170	〔願書〕	年月日未詳	横切紙	1通	田之口村光蔵、旅人乗せ込みの疑いにつき吟味、御用舎こつて	
52-1-171	覚（道具書付）	年月日未詳	横切紙	1通	しやうじ六枚等	
52-1-172	覚（道具書付）	年月日未詳	横切紙	1通	しやうじ・鳥籠等7品 田之口岡崎屋→千代吉	
52-1-173	〔書状尚々書〕	年月日未詳	横切紙	1通	多んだ人はおもらいなさるべきこと	
52-1-174	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	先日より寒気に当り閉口しており、帳付はお断りすること	
52-1-175	覚（金銭算用書）	年月日未詳	横切小切紙	1通	百拾貫目の元金計算書	
52-1-176	〔代金書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	いりこ五合・上酒六合等	前後欠
52-1-177	〔表紙〕	丑	縦紙	1枚		〔表書〕「丑の秋 細工御通 城ノ与八郎 本村 嘉蔵翁」
52-1-178	覚（廻文写）	年月日未詳	横切紙	1通	扶持方米と御蔵米の相対にて買入川口積み出がためになった件について他	急廻分写
52-1-179	口上	慶応3. 5. 23	横切紙	1通	丑十二月青銀役頭へ指出しのこと 田之口→綱村喜作	斜線にて抹消
52-1-180	覚（宿賃書付）	年末詳 11. 15	横切紙	1通	口入屋文蔵→旦那	
52-1-181	為後年書付覚	年月日未詳	横切紙	1通	松・山林取 のこと 助松・新之介→	
52-1-182	〔石代銀書付簡〕	年月日未詳		1枚		
52-1-183	〔手習い〕	年月日未詳	横切紙	1通		
52-1-184	〔下書〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
52-1-185	覚	年月日未詳	横切紙	1通	かなざ・いりほし油廻り難貨の由	後欠 転用あり
52-1-186	〔旅行日程書出〕	年月日未詳	横切紙	1通	弁吉の旅を丸亀を始めとした逗留先とその出着日を記したもの	
52-1-187	〔元金利益書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
52-1-188	〔米代金書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
52-1-189	〔漁夫共着出船こつき願下書〕	年月日未詳	横切紙	1通		
52-1-190	〔下書〕	年月日未詳	縦切紙	1枚		
52-1-191	〔届出下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	田ノ口村与蔵所持の渡船台一艘 父の見舞いこつき伊予へ出帆する旨	
52-1-192	〔下書〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
52-1-193	〔下書〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
52-1-194	〔出帆願、下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	きぬの父見舞いの件について	
52-1-195	〔酒造人買加米書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	幸介等4名の買加米と幸介小原次の銀札書上	後欠
52-1-196	〔千賀之介宛取覆用状〕	年月未詳 16	横切紙	1通	今夕は参らない旨	
52-1-197	〔出勤日数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	田之口村のもの12名分	
52-1-198	〔岡崎屋買物書付〕	年月日未詳	横切小切紙	1通	遠鏡直し代・染代也	
52-1-199	〔名・歳書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	嘉介歳六十・宇三郎六十二他	

52-1-200	〔届出下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	与平粹九介歳二十 加子友藏歳四十五	
52-1-201	〔代金書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	紙代・黒からし代也	
52-1-202	〔出生日書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	尾崎菊四郎・たけ・うめ・愛三郎・千賀八の仕生日	
52-1-203	〔存忍願奉申上口上下書〕	年月日未詳	横巻紙	1通	旅前送留めにつき難共の旨	
52-1-204	〔書状・証書類〕			1括り 〔28丁〕 〔14通〕		紙紐一括り：52-1-204-1～42 重ねて巻き込まれていた SILティッシュで包む
52-1-204-1	〔書状尚々書〕	年月日未詳	横切紙	1通	岡山によくのみこみの者を遣わすこと	
52-1-204-2	〔口上〕	年月日未詳	横切紙	1通	池田伊勢御藏への正将払い上げの申御藏へ払い上げのみである	
52-1-204-3	〔青十郎宛栄太郎書状〕	年末詳 正 16	横巻紙	1通	引綱兩人決算の儀について	包紙あり
52-1-204-4	〔葉四郎宛与次郎用状〕	年末詳 12. 10	横切紙	1通	同役が未だ歸村しないので飛脚を遣わしてまいい	
52-1-204-5	〔葉四郎宛嘉作書状〕	年末詳 正 18	横切紙	1通	御方様への音物報知	
52-1-204-6	〔葉四郎宛与次郎書状〕	年末詳 12. 20	横巻紙	1通	農兵御用召に付役人付添の件について	包紙あり
52-1-204-7	〔葉四郎・改次郎宛栄太郎書状〕	年末詳 正 17	横巻紙	1通	何事について任せるので手元で済ませてくれるように、及び喜作片上へ仕勤の件について	
52-1-204-8	〔田ノ口菊四郎宛与次郎書状〕	年末詳 11. 10	横切紙	1通	御借上金の件について	
52-1-204-9	〔葉四郎宛与次郎書状〕	年末詳 正 15	横切紙	1通	御内用懸り入用書付はあとから届けること、及び天城下津井への年礼の件について	
52-1-204-10	〔葉四郎宛与次郎書状〕	年末詳 正 15	横切紙	1通	算用書付差し出しの添状	
52-1-204-11	〔栄太郎宛葉四郎書状〕	年末詳 10. 21	横切紙	1通 (2枚)	木屋行書状を届けてまいい、伊木様御馳札を御用所へ届けてまいい	尚々書が挟み込んであった
52-1-204-12	〔葉四郎宛与次郎書状〕	年末詳 11. 9	横切紙	1通	小串御藏への払上日限のこと 畑方書上は後刻差上げる	
52-1-204-13	〔葉四郎宛与次郎書状〕	年末詳 11. 8	横切紙	1通	手鑑帳・畝置帳がぬいり御宅ごみりたすねる	
52-1-204-14	〔葉四郎・改次郎宛栄太郎書状〕	年末詳 12. 10	横巻紙	1通	御免触並びに御拜借米の決定がよく心配している わかり次第急ぎ兼ねて話していた品だけを書入れ、御触を待ち請ける	
52-1-204-15	〔代金書上〕	年月日未詳	横切紙	1丁	とのこと ままかり代銀2匁他 9月10日～10月4日まで分	52-1-204-15～52-1-204-42が巻き込まれていた
52-1-204-16	覚（見料算用書）	年末詳 10. 2	横切紙	1丁	見料算用のこと 清水屋栄三郎→田ノ口岡崎屋	
52-1-204-17	覚（代金書上）	丑 12.	横切紙	1丁	本代他39匁4分 栄三郎→岡崎屋	
52-1-204-18	覚（代金受取）	年末詳 12. 24	横巻紙	1丁	代金8匁の受取 木屋藤兵衛→上	
52-1-204-19	覚（代金受取）	丑 12. 24	横巻紙	1丁	与次郎→上	
52-1-204-20	覚（金子受取）	丑 11. 14	横切紙	1丁	金3歩1朱 外口1匁1歩の受取 吉岡屋→岡崎屋	
52-1-204-21	覚（代金受取）	丑 7.	横巻紙	1丁	にべ・たなご代銀4匁3分の受取 岩吉→岡崎屋	
52-1-204-22	覚（工賃受取）	丑 7.	横巻紙	1丁	戸ざり直し他1貫790文受取 大工儀三郎→岡崎屋	
52-1-204-23	〔銀札受取覚〕	年末詳 7. 13	横切紙	1丁	札462匁の受取 嘉代台→	
52-1-204-24	覚（代金受取）	丑 7.	横切紙	1丁	ふろ（か）き代7歩の受取 横屋源四郎	

52-1-204-25	口上 (代金受取)	丑 7.	横切紙	1丁	一岡崎屋	
52-1-204-26	覚 (金銭受取)	丑 7.	横切紙	1丁	620匁の受取 鍛冶紋右衛門一岡崎屋	
52-1-204-27	覚 (代金受取)	丑 7. 9	横切紙	1丁	14匁3分の受取	
52-1-204-28	覚 (氏名及び数量書上)	年月日未詳	横切紙	1丁	小麦20石・古麦38俵の代金50両の受取	
52-1-204-29	覚 (番給銀度し証)	年末詳 7. 13	横切紙	1丁	さ之介一岡崎屋	
52-1-204-30	覚 (代金算用)	年末詳 10. 23	横切紙	1丁	利介 拾九俵四匁 他	
52-1-204-31	覚 (代金受取)	丑 7.	横切紙	1丁	番人百之介・くら番・塩番等九匁	
52-1-204-32	覚 (代金受取)	丑 7.	横切紙	1丁	上竹5本代他 ひちや梅松一岡崎屋	
52-1-204-33	覚 (金子受け渡し依頼)	丑 7. 13	横切紙	1丁	10匁5分受取のこと 清水や喜二郎一岡崎屋	
52-1-204-34	覚 (支払 済覚)	年末詳 7.	横切紙	1丁	あなこ代他9匁5分5厘受取 若まつや一岡崎屋	
52-1-204-35	覚 (代金受取)	丑 7.	横切紙	1丁	金5両1歩を嘉代介へ渡してくれる様こしか屋義介一岡崎屋	
52-1-204-36	覚 (代金書上)	丑 7.	横切紙	1丁	12匁を定吉へ支払った覚書 木原屋三代吉一岡崎屋	
52-1-204-37	覚 (支払 済覚)	丑 7. 12	横切紙	1丁	1貫 500匁の受取 六郎衛門一岡さきや	
52-1-204-38	覚 (代金受取)	丑 7.	横切紙	1丁	田の口村入用8匁2分の代金書上 友吉一役場	
52-1-204-39	明や樽買取覚	年末詳 8. 13	横切紙	1丁	7貫 200匁の支払 済覚	
52-1-204-40	覚 (中元添状)	年末詳 7. 9	横切紙	1丁	17匁8分5厘の受取 次郎左衛門一岡崎屋	
52-1-204-41	覚 (代金受取)	丑 7.	横切紙	1丁	栄之助一岡崎屋	
52-1-204-42	覚 (代金受取)	丑 7.	横切紙	1丁	浜屋一岡崎屋	
52-1-205	〔布達〕	明治18. 及び 明治19		1袋 (192丁)	いな・あなこ代他22匁9分5厘の受取	
52-2	〔書状・証書等雑書類〕			1括り 〔138通〕	板長一岡崎屋	
52-2-1	〔借用証文断簡〕	年月日未詳		1枚	三国志代他7匁5分の受取 栄三郎一岡崎屋	
52-2-2	覚 (金子請取覚)	亥 12. 21	横切紙	1通	封筒に入っている (封筒表書) 「公報」 明治十八年 十九年	
52-2-3	覚 (元利書付)	丑 正 17	横切紙	1通	一括り : 52-2-1~138	
52-2-4	覚 (金銭支払 につき帳面書入依頼)	亥 8. 晦日	横切紙	1通	風呂敷にて一括り	
52-2-5	覚 (半林四ツ代金書上)	年末詳 7. 21	横切紙	1通		
52-2-6	〔封筒〕	年月日未詳		1枚		
52-2-7	覚 (講銀支払書)	年末詳 8. 22	横切紙	1通		
52-2-8	〔尾崎家宛岡田時書状〕	年末詳 2. 6	横切紙	1通		
52-2-9	〔尾崎家白父宛木屋喜太郎書状〕	年末詳 7. 15	横切紙	1通		
52-2-10	覚 (目渡状)	子 8. 13	横切紙	1通		
52-2-11	〔尾崎家宛岡田内書状〕	年末詳 8. 7	横切紙	1通		

52-2-12	覚（金銭請取）	亥 12.	横切紙	1通	行くこと 130匁也、合わせて530匁の金銭受取 か じや喜次郎→岡崎屋	
52-2-13	覚（代金書上）	子 12.	横切紙	1通	羽織紋直し代也 弥平→岡崎屋	
52-2-14	覚（金子算用書）	巳 12. 22	横継紙	1通	福田屋新兵衛→岡崎屋陸太郎	
52-2-15	〔尾崎屋次郎宛中河屋米助書状〕	年末詳 12. 26	横継紙	1通	当年分利銀とともに宇三郎手形を指添え るので認め替えるように伊勢初穂1匁2 分を勘太夫へ渡したとのこと その他 上店→本家 発句書付	
52-2-16	覚（金銭算用書）	年末詳 正 7	横切紙	1通	あんど・くもで2ツを又八の船へ積入れ たこと及び又八船より講銀として七五百 目仰せ付けられたこと等	包紙あり
52-2-17	秋季発句	年月日未詳	縦継紙	1通	五拾匁利代金等 和屋→	
52-2-18	〔岡崎屋宛中河屋米助書状〕	年末詳 12. 21	横継紙	1通		
52-2-19	覚（受取証）	巳 11. 9	縦切紙	1通		
52-2-20	切手御渡し之事			1包 〔2通		一包：52-2-20-1～2 （包紙上書） 御切手拾五俵 天城藏 同所戎屋 庄太夫分
52-2-20-1	覚（切手御渡し之事）	辰 10.	縦切紙	1通	切手拾五俵 天城戎屋主太夫→久我次郎	
52-2-20-2	覚（切手受取）	辰 10.	横切紙	1通	天城戎屋主太夫→久我次郎	
52-2-21	覚（代金受取）	亥 12.	横切紙	1通	にんじん・長いも・こんにゃく代等 日 本屋梅公→岡崎屋	
52-2-22	覚（代金請取）	亥 12.	横切紙	1通	仕立代10匁7分請取 梅公→岡崎屋	
52-2-23	〔仕切状〕			1包 〔2通		52-2-23-2が52-2-23-1に 折り込まれていた （端裏書） 叩
52-2-23-1	仕切状之事	年末詳 10. 11	縦継紙	1通	太田屋太七→岡崎屋陸次郎	
52-2-23-2	覚（代金受取）	年末詳 10. 16	横継紙	1通	中戸八間也、代金 145匁5分受取のこと 有田屋久蔵→ひぜん伊助	
52-2-24	仕切状之事	年末詳 5. 1	縦継紙	1通	太田屋太七→岡崎屋陸次	
52-2-25	〔あまの次平宛岡崎屋書状の簡〕	巳 11. 25		1枚		前欠
52-2-26	〔壳麿正文之事也〕			1纏め 〔2通		52-2-26-2が52-2-26-1に 巻き込んである
52-2-26-1	壳麿正文之事	文政4. 正 21	縦切紙	1通	土蔵津を売り渡す 売主槌ヶ原村丸右 衛門・口入同村与次右衛門→陸台 槌ヶ原 照右衛門→岡崎屋	
52-2-26-2	覚（金銭請取）	年末詳 正 24	横切紙	1通	中野屋和右衛門→岡崎屋	
52-2-27	覚（金銭支払 添状）	午 正 13	横継紙	1通	栄右衛門→陸次郎	
52-2-28	覚（借錢支払 添状）	巳 12. 晦日	横切紙	1通	油屋→岡崎屋	
52-2-29	覚（代金支払 添状）	巳 12. 4	横切紙	1通	金五両返却 依頼	
52-2-30	〔陸次郎宛喜右衛門書状〕	戌 正 20	横切紙	1通		
52-2-31	〔巳七月講金銭受け渡し覚〕	巳 7.	横切紙	1通		
52-2-32	覚（代金書上）	巳 7.	横継紙	1通	藍色帷子代也 塩津屋可平→岡崎屋上店	
52-2-33	覚（利銀算用書付）	巳 5. 1	横切紙	1通	岡崎屋陸次郎→大和屋喜藏	
52-2-34	覚（代金書付）	年末詳 8. 6	横切紙	1通	戎屋→おめざきや	
52-2-35	覚（代金請取）	巳 11. 6	横切紙	1通	栄屋→岡崎屋	
52-2-36	覚（代金受取）	巳 12. 20	横切紙	1通	みつ屋長之介→岡崎屋	
52-2-37	口上	巳 12. 晦日	横継紙	1通	先日又八より七五錢で百匁受け取った旨 を報知 中河屋米助→岡崎屋	
52-2-38	覚（代金書上）	巳 12. 晦日	横継紙	1通	かわ・竹等 浜野屋→岡崎屋	
52-2-39	覚（石塔代書上）	年末詳 10. 13	横切紙	1通	丸亀石工中村屋半左衛門→岡崎屋	
52-2-40	〔陸次郎宛藤右衛門書状〕	年末詳 11. 14	横切紙	1通	銀1百匁 急入用につき借用願	

52-2-41	覚（代金書上）	年月日未詳	横巻紙	1通	いけき5つ等9品の代金30匁5分5厘算用のこと 福田屋新兵衛→岡崎屋陸次郎	
52-2-42	覚（代金受取）	辰 12.	横巻紙	1通	小塩・みそ他、代金34匁5分受取のこと 福田屋新兵衛→田ノ口岡崎屋	
52-2-43	覚（代金書上）	年末詳 壬7. 16	横巻紙	1通	釘ぬき他、代金1貫 413匁算用のこと 児島田ノ口鍛冶紋右衛門→奥陸次郎	
52-2-44	岡崎屋宛都喜屋書状	年末詳 11. 16	横巻紙	1通	篠巻4本送付のこと	切封
52-2-45	材木代金書上	年末詳 12. 7	横切紙	1通	榎等、代金 202匁8分算用のこと 泊り秀水→岡崎屋	
52-2-46	覚（金銭受取）	辰 12. 20	横切紙	1通	七十五文受取 岸助→岡崎屋	
52-2-47	覚（代金書上）	巳 10. 27	横切紙	1通	藤・さくら詰合代金式貫拾五匁書上 栄屋→岡崎屋	
52-2-48	覚（代金書上）	年末詳 4. 19	横巻紙	1通	あさ川伍枚他、代金18匁8分書上 ふくたや→岡崎屋	
52-2-49	覚（代金書上）	巳 7.	横巻紙	1通	空色紬上すりばき他21品目の代金書上 しづく屋弥平→岡崎屋	
52-2-50	岡崎屋陸次郎宛大濱屋喜平二書状	年末詳 10. 27	横巻紙	1通	残銀お近日中にて代蔵ご持参させることの旨を告知	
52-2-51	覚断簡	年月日未詳		1枚	古鉄六匁頂の件カ	後欠
52-2-52	表屋喜右衛門宛書状	酉 5. 16	横巻紙	1通	去年暮際におよんたが、和銀なども来ず、何の少汰もない 熟談したように筋立てしてまい	
52-2-53	表屋喜右衛門宛陸次書状	酉 2. 25	横巻紙	1通	銀子一件こつき歩合高直の申越しは承届したが、此方も銀子入用こつき証文通り筋立してまい	
52-2-54	覚（金銭借用書）	年末詳 12. 10	横巻紙	1枚	金式両の借用書 木屋→岡崎屋	
52-2-55	岡崎屋宛中武書状	年月未詳 28	横切紙	1通	本くわとよせは、この代金で取附したい	
52-2-56	覚（代金書上）	巳 正	横切紙	1通	かま2本・酒6合等代金書上 梅次郎→	
52-2-57	覚（和銀書上）	巳 12. 30	横巻紙	1通	新屋夷次郎→岡崎屋	
52-2-58	覚（備用金添付）	巳 12. 30	横切紙	1通	貳貫貳百五拾匁と新札貳拾六匁を備用として渡す 嘉吉→岡崎屋	
52-2-59	岡崎や陸次宛文本友右衛門書状	年末詳 11. 27	横巻紙	1通	御頂り銀、証文とおり調べ兼ねるとのこと	
52-2-60	覚（金銭書上）	巳 12. 4	横巻紙	1通	金吉両式歩等、合拾貫五百文の書上 松五郎→新中屋	
52-2-61	口上	年末詳 正 8	横切紙	1通	四八貫廿六挺の引き渡し依頼書 かじや宇右衛門→岡崎屋陸次郎	
52-2-62	覚（金銭書上）	丑 12. 2	横切紙	1通	新札拾貫目等、合正銀拾貫目の書上 木屋公次郎→瀧井仙五郎	
52-2-63	覚（染等書上）	年末詳 9. 11	横切紙	1通	るりこん給也 ゆか長→	
52-2-64	目札	卯 5. 20	横切紙	1綴 (3通)	備中浅口郡六条院中村天王宮奉願の俳諧四季発句三千句合の広告	木刷刷 紙紐で左上が綴られている 3通とも同じ内容
52-2-65	二白	年月未詳 23	横切紙	1通	弥藏・嘉吉の参宮に関する祝辞及び祭礼の案内への礼状	
52-2-66	覚（金銭請取）	年末詳 12. 15	横巻紙	1通	勘弁屋→岡崎屋	
52-2-67	覚（金銭受取書）	亥 11. 2	横巻紙	1通	62匁7分4厘受取のこと かつらや万蔵→田ノ口岡崎屋	
52-2-68	覚（代金請取）	年末詳 11.	横切紙	1通	かすがい代28匁他、合わせて 283文 かち屋勇蔵→陸次郎	

52-2-69	覚（代金書上）	年末詳 12. 2	横切紙	1通	ひまし油0匁 代銀5分他 代銀書上 かた屋正吉→岡崎屋	
52-2-70	覚（金銭支払 算用書）	年末詳 7. 13	横繼紙	1通	18貫 189匁支払 のこと 田原屋→岡崎屋	
52-2-71	覚（代金受取）	年末詳 10. 28	横繼紙	1通	竹炭5俵 代 600文の受取 吉濱屋→岡崎屋	
52-2-72	覚（代金受取）	年末詳 12. 28	横繼紙	1通	すみ6俵の代金 630文の受取 吉濱屋→岡崎屋	
52-2-73	覚（和銀書上）	子 11.	横繼紙	1通	七右衛門借銀利分 180目の受取	
52-2-74	〔某書伏下書〕	年月日未詳	横繼紙	1通	銀子一件こつき、少々持参銀あり 御役介の札	
52-2-75	〔某書伏下書〕	年月日未詳	横切紙	1通	用事が出来たので倉敷まで行き、昨日帰村したとのこと	
52-2-76	覚一括			1纏め 〔2通〕		一纏め: 52-2-76-1~2 一括でくるまっている
52-2-76-1	覚（代金受取）	子 12.	横切紙	1通	七嶋等代金1貫5分受取のこと 濱の屋店→本家岡崎屋	
52-2-76-2	覚（代金算用書）	子 12.	横切紙	1通	松等代金1貫 840匁算用のこと 濱の屋店→上店岡崎屋	
52-2-77	覚（代金算用書）	年末詳 12. 14	横繼紙	1通	めん袋・七嶋等 とき屋→おめ崎屋	
52-2-78	乍恐御敷奉申上候	文政8. 3. 19	縦繼紙	1通	銀子取替貸申す一条纏ひこつて 2月28日喜右衛門→陸次郎 再返書2月29日陸次郎→喜右衛門 再敷願書3月19日陸次郎→村方御役人中	《端裏書》「西三月 願書手控」
52-2-79	覚（代金書上）	年末詳 12. 7	横切紙	1通	大竹の代金 300文の書付 濱の屋又三郎→岡崎屋	
52-2-80	借用申手形之事	文政11. 7.	縦切紙	1通	合金三両の借用手形 借主宇右衛門→陸次郎	《端裏書》「子九月切 宇右衛門」
52-2-81	〔添証文及び覚〕			1纏め 〔2通〕		巻き込みあり 52-2-81-2は52-2-81-1の中に巻き込まれている
52-2-81-1	借用銭永借二不取敷申上御聞届被下当年分二種証文西之分十ヶ年書私断添証文之事	文政11. 12.	縦紙	1通	七五銭 200文及び七五銭 120文の借用の件こつて かり主文六・庄之介→次加次	《端裏書》「文六之子ノ年分 酉年迄十ヶ年書私証文」
52-2-81-2	覚（借金返済去覚）	文政11. 12.	横切紙	1通	子12月より酉2月迄10ヶ年の間、毎年48匁宛払い入れは添証文を返弁する旨の覚 陸次→文六・庄之介	
52-2-82	覚（代金算用書）	辰 5. 3	横繼紙	1通	大豆40俵の代金算用書 木屋喜太郎→岡崎屋	
52-2-83	覚（代金書上）	年末詳 9. 19	横繼紙	1通	清鹿堂代金7匁の書付 わた屋周兵衛→岡崎屋	
52-2-84	借用申手形之事	文政11. 12.	縦切紙	1通	百目の借用書 宇右衛門→陸次郎	《端裏書》「うし十二月切 宇右衛門」
52-2-85	覚（大豆代銀勘定）	辰 5. 2	横繼紙	1通	杉屋七兵衛→木屋喜太郎	
52-2-86	覚（金銭送り添状）	子 11. 晦日	横切紙	1通	田原屋→おめさき	
52-2-87	覚（金銭受取）	子 12.	横切紙	1通	7匁4分3厘の受取 わたや周兵衛→岡崎屋	
52-2-88	乍恐御敷奉申上候	文政8. 3. 15	横繼紙	1通	当村喜右衛門へ銀子取替貸し申す一件差纏ひこつて 喜右衛門→陸二郎 再答	

52-2-89	覚（代金受取）	酉 3.	横断紙	1通	書3月15日陸台→ 田くわ・釘ぬき代など2貫 289文の受取 からつや万蔵→陸次郎	
52-2-90	覚（代金受取）	子 5. 4	横切紙	1通	み十枚の代金九匁の受取 福田屋利兵衛 →岡崎屋	
52-2-91	覚（銭勘定書付）	子 12.	横断紙	1通	多田屋→岡崎屋	
52-2-92	覚（代金受取）	年末詳 12. 9	横断紙	1通	炭四封代金等 吉兵衛→岡崎屋	
52-2-93	覚（代金受取）	子 5. 4	横断紙	1通	すり鉢代金等8匁9分の受取 竹しまや 吉兵衛→岡崎屋	
52-2-94	喜右衛門殿へ銀子取かへ証文手形写并寅方未込帳面写手 扣	文化13. 正 ～7.	美・横長	1冊		
52-2-95	〔岡崎屋陸次郎宛喜右衛門書状〕	年末詳 2. 28	横断紙	1通	銀子一件こつて利銀が薄損こならない かをたずねる	
52-2-96	〔おじ宛宇右衛門書状〕	年末詳 2. 22	横断紙	1通	金子借用依頼	
52-2-97	口演（扣）	酉 2. 28	横断紙	1通	銀子の義可の返答も無き故 よんどころ なく出訴の上 証文通り筋立て申すべき こと 陸次→田原屋喜右衛門	
52-2-98	覚（代金受取）	年末詳 8. 17	横切紙	1通	諸白正ミ7升、代金 980文の受取 栄屋 →岡崎屋	
52-2-99	覚（借用書）	年末詳 2. 23	横切紙	1通	金拾五両の借用書 田原屋喜右衛門→陸 次郎	
52-2-100	〔某届書扣〕	申 11. 晦日	横断紙	1通	取替金皆済無く、証文面筋立たざること	
52-2-101	覚（代金受取）	子 8. 21	横断紙	1通	岸嶋白紬代金等受取 八幡屋好兵衛→岡 崎屋	
52-2-102	口上	年末詳 正 2	横切紙	1通	酉の年願開こつき鐘餅差し上げのこと かじや宇右衛門→岡崎屋陸次郎	
52-2-103	〔表屋喜右衛門宛陸二書状下書〕	年末詳 2. 29	横断紙	1通	銀子一件の屋敷の義こつき申分あり	《端裏書》「西二月廿九日返 状 表屋掛合状扣」
52-2-104	〔簡〕	年月日未詳		1枚	あぶらや→田ノ口岡崎屋	
52-2-105	〔四季発句集〕	年月日未詳	半・縦	1冊	野斧 〔相手の音こつてくや福寿竹 ち とせ〕 他	朱筆あり
52-2-106	〔封筒〕	年月日未詳		1枚		12.0×29.0(cm) 反古となった紙を転用
52-2-107	覚（代金書上）	亥 10. 23	横断紙	1通	石竹へなら茶六十・京焼土瓶六ツ等 か らつや万蔵→岡崎屋	
52-2-108	奉録御非向集一千句集之内秀今五十章次第逆順	年月日未詳	横断紙	1通		
52-2-109	〔おじ宛宇右衛門書状〕	年末詳 11. 7	横断紙	1通	帯四拾五匁のこと等	
52-2-110	〔陸台宛朝右衛門書状〕	年末詳 6. 18	横断紙	1通	壹貫八百目借用のこと	
52-2-111	〔尾崎敏樹宛岡田内書状〕	年末詳 8. 22	横断紙	1通	京都土産進上のこと等	封筒あり
52-2-112	〔田ノ口岡崎屋宛からつや万蔵書状〕	亥 11. 3	横断紙	1通	代銀書わしの札 注文の土瓶は黒土瓶ば かりを差上げる	
52-2-113	覚（代金書上）	子 7. 27	横切切紙	1通	七嶋吉紋 浜の屋→岡崎屋	
52-2-114	四国道中発句集 好花亭東朔	年月日未詳		1冊	「夢霞ム念仏や石の鉦 天王」 他	12.0×18.5(cm) 未開封
52-2-115	〔表屋喜右衛門宛岡崎屋陸次書状〕	年月日未詳		1通		虫損あり
52-2-116	〔陸次郎宛再右衛門書状〕	年末詳 12. 9	横断紙	1通	代銀しを一両日中へ廻すように	
52-2-117	覚（支払、金算用書）	子 7. 21	横切紙	1通	木屋喜太郎→岡崎屋陸次	
52-2-118	借用申候錢之事	未 12. 28	縦切紙	1通	丁錢3貫文の借用書 小田之口政吉→岡 崎屋陸台	《端裏書》「小田政吉 西戌 亥三月扣」
52-2-119	〔田ノ口岡崎屋宛からつや万蔵書状〕	亥 11. 16	横断紙	1通	口取茶碗という京焼茶碗表売のみこて御	

52-2-120	〔雑書類〕			1括り 〔29通 〔3枚 〔1冊 〔返1冊 1枚	用捨願 たい	紙差 括り : 52-2-120-1～ 34 SILティッシュで包む
52-2-120-1	〔包紙断片〕	年月日未詳		1枚		
52-2-120-2	覚 (金銭支払依頼)	年月日未詳	横断紙	1通	岡崎屋上店→又八	
52-2-120-3	〔質札〕	文政5. 4. 26	横切紙	1通		
52-2-120-4	木屋方御施物	年月未詳 6	横切紙	1通	かけもの一筋・かつほふし二本 油屋→ 岡崎屋	
52-2-120-5	〔静安会案内〕	年月日未詳	縦切紙	1通	樹下氏断片を閏正月17日方21日まで毎夜 暮早々あみだ池南門東亀岡名こて開く旨 の案内	刷物
52-2-120-6	〔岡崎屋宛中河屋栄助書状〕	年末詳 12. 19	横断紙	1通	案内の書状が漏れたかどうか	前欠
52-2-120-7	〔陸次郎宛小松屋姉書状〕	年末詳 12. 16	横断紙	1通	長々逗留したことへの礼状	包紙あり 包紙の宛名は陸次 郎 書状の宛名は 尾崎氏 おふみ様 になっている
52-2-120-8	〔私銀書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	10月14日私 分の算用書付	
52-2-120-9	覚 (代金書付)	年末詳 閏正 24	横切紙	1通	岡崎屋上店→船頭又八	
52-2-120-10	〔器物書付〕	年月日未詳	横断紙	1通	きぬ竹・くすべ・印伝等	〔端裏書〕 〔区師須弥檀付本 尊観世音〕
52-2-120-11	〔進物添状〕	年月日未詳	横断紙	1通	ぶり一本の添状	
52-2-120-12	〔書付〕	年月日未詳	横断紙	1通	今日つるやどのか来る	
52-2-120-13	〔袋〕	年月日未詳		1枚		13.3×34.8(cm) 白紙の袋
52-2-120-14	〔岡崎屋宛中河屋栄介書状〕	年末詳 5. 8	横断紙	1通	先日24日の手紙の答 地元の為延野 拝見 した 送り代を取り揚げ御返しになるよ うにとのこと	
52-2-120-15	〔質札〕	文政2. 9. 7	横切紙	1通		
52-2-120-16	〔田之口岡崎屋八歩宛タキむら唯心 (か) 書状〕	年末詳 12. 17	横切紙	1通	綿代の過銀0匁こつては返野したが近 日差上げる	
52-2-120-17	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	八百八拾目手取 岡崎屋	
52-2-120-18	〔尾崎屋次郎宛千賀八左衛門書状〕	年末詳 9.	横断紙	1通	嘉列御祈禱御祝儀進上	包紙あり 虫損あり
52-2-120-19	〔うた次宛陸次書状〕	年末詳 9. 20	横切紙	1通	此状着き次第御出下されたしとのこと	虫損あり
52-2-120-20	〔質札〕	文政4. 5. 4	横切紙	1通	銀札六匁 此十月切	
52-2-120-21	〔質札〕	文政4. 12. □	横切紙	1通	次郎吉分 三百匁	虫損あり
52-2-120-22	〔俳句書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	かわらけご汲とも梅の雪哉他一首 鮎壺 やはかなき夢を夏残月	
52-2-120-23	〔岡崎屋窪谷宛木屋喜七郎書状〕	年月日未詳	縦紙	1通	俳句二首書付 海壺し野こくさきりの人 霞む 青柳さかふせたり月の衣	
52-2-120-24	〔手習い〕	年月日未詳	縦紙	1通		
52-2-120-25	〔好花亭宛唯心 (か) 書状〕	年末詳 2. 23	横切紙	1通	預り代こつてはあまりに長引くので近 日兩人分を上げる	
52-2-120-26	〔俳句書付〕	年月日未詳	縦切紙	1通	土器ご汲とも梅の雪哉他5首	
52-2-120-27	〔手習い〕	年月日未詳	縦切紙	1通		
52-2-120-28	〔さくし宛あね書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	ほうそう祝いの案内	
52-2-120-29	〔封筒〕	年月日未詳		1枚	伊東立敬→岡崎屋陸次	21.6×6.6(cm)
52-2-120-30	〔手習い〕	年月日未詳	横断紙	1通	梵字 (か) 4字が書かれている	
52-2-120-31	〔窪谷宛千五郎書状〕	年末詳 9. 14	横切紙	1通	重郎祐衛門よりの書状こより今朝参る積	包紙あり 〔田ノ口村窪谷様

52-2-120-32	已三番 施主佐木や 質詰留帳	已 2. 26 ～午 正 19	半・横長	1冊	りであること 又奥の主人は差し支えにより参らないという報告	茂普路左重郎右衛門 用事 包紙と本文が異なる
52-2-120-33	俳句書付	年月日未詳	横切紙	1通	俳句二首書付	
52-2-120-34	小間物御通	年月日未詳	美・横長	仮1冊	中河屋弥兵衛→岡崎屋左次	
52-2-121	陸次郎宛白尾左介書状	子 12. 21	横断紙	1通	金1両1歩・銀60目の添状及び先夜の礼書替が延引になっていることの詫及び切手相超こつても近日承り次第左右申上げる	
52-2-122	はみ崎屋左次郎宛喜右衛門書状	年末詳 10. 25	横断紙	1通	銀札3貫目借用のこと 末年の戌3月まで返済できなければ、陸次郎阿持の田畑を売り払って返済に充てる 児島郡田之口村借主陸次郎・哥次郎→木屋喜太郎竹代 103匁8分算用のこと 中山三右衛門→岡崎屋	〔端裏書〕「油町へ遣申候正文空二通之内」 〔奥書〕友右衛門→
52-2-123	借用申銀札証文之事	文政8. 12. 26	縦紙	1通	中綿袋代金84匁 都喜屋→岡崎屋 ちくわ・いみ等代金書上 留嶋屋→岡崎屋	
52-2-124	覚（竹代書上）	子 12. 晦日	横切紙	1通	2貫目送り状 木屋喜太郎→岡崎屋左次郎	
52-2-125	覚（代金書上）	年末詳 12. 14	横切紙	1通	不少対宅状	
52-2-126	覚（ちくわ等代金書上）	年末詳 12. 14	横切紙	1通	先日の御厄介になった銀子を請取り、別紙借用の書付を落手して欲しいとのこと、その他	封筒あり
52-2-127	覚（金銭送状）	酉 12. 19	横切紙	1通	居屋四畝と新宅一軒を質物として老貫目借用のこと	
52-2-128	尾崎村宛岡田とき書状	年末詳 2. 4	横断紙	1通	当年当地は不作であること等、近況報告	
52-2-129	八歩宛唯心（か）書状	年末詳 7. 1	横断紙	1通		
52-2-130	借用申銀子并質物証文之事	戌 5. 12	縦紙	1通	今名主ごすみ口銀を遣わしたと、人の世話を頼みたいこと等	裏こ「戌年切証文 五月廿十二月迄」の書付あり
52-2-131	〔上吉白父宛ときや志那書状〕	年末詳 11.	横断紙	1通	若み様 本家田中屋等	
52-2-132	岡さきやとき宛ときや志那書状			1袋 〔2通	金子は遣ひ預かり書付を送ったこと	一袋：52-2-132-1～2 封筒あり
52-2-132-1	岡崎屋とき宛ときや品書状	年末詳 11. 2	横断紙	1通	御屋敷様ご当月6日より出入を仰せ付けられたこと 大延の銀札を今日又八に渡したとのこと	
52-2-132-2	屋号・人名書付	年月日未詳	横断紙	1通		
52-2-133	尾崎屋次郎宛木屋喜太郎書状	年末詳 7. 23	横断紙	1通		
52-2-134	尾崎両家・伯父宛木屋喜太郎書状	年末詳 7. 7	横断紙	1通		
52-2-135	〔かこの画〕	年月日未詳	縦紙	1枚		
52-2-136	〔植物画〕	年月日未詳		1綴 (8枚)	竹・菊など	
52-2-137	〔書状類〕			1袋 〔4通 〔4枚 〔仮1冊		一袋：52-2-137-1～9 〔御砂糖〕の袋に入っている 裏こ「山村石本甚太郎」とあり
52-2-137-1	〔某書状〕	年末詳 8. 4	横断紙	1通	暑さ激しき折、御機嫌伺い	宛名・差出人不明
52-2-137-2	おじ宛時書状	年末詳 10.	横断紙	1通	先日の詫状	
52-2-137-3	尾崎白母宛八重書状	年末詳 2. 2	横切紙	1通	昨日は多勢にて御馳走ひなり御礼のこと	
52-2-137-4	尾崎村宛岡田とき書状	年末詳 4.	横断紙	1通	田淵ご自善の節、一寸参りたきとのこと等	

52-2-137-5	〔発句集〕	年月日未詳	美・横長	仮1冊		木版刷
52-2-137-6	〔発句集〕	年月日未詳		1枚	華眉	19.5×25.8(cm) 木版刷
52-2-137-7	〔発句集〕	年月日未詳		1枚		38.4×51.9(cm) 木版刷
52-2-137-8	〔発句集〕	年月日未詳		1枚		39.4×52.0(cm) 木版刷
52-2-137-9	〔植物画〕	年月日未詳		1枚		18.3×12.7(cm) 広栄堂の広告紙を使用
52-2-138	慶応□年二月吉□ 金銀両□	慶応3 (か) . ～明治0.	美・横列	1冊	金銭に関する取引一般についてのこと	
◆◆◆ 〔箱53〕 53-1～53-14◆◆◆						
53-1	〔好花亭歳旦一句〕	年月日未詳	豎切紙	1通	元日や門の〇も晴渡り	
53-2	〔歌集〕	年月日未詳		仮1冊	最後に「かならず遠方ニ而死たる□此所ニ而志スとも届きかねと思ふ不可此歌心なれ、国ニ而死も同前子共ニ者よくゆひ聞せ去年の九月死たると思ふへし」の書付あり 東朔→八郎次・宇多次・御一門衆中・おのふ・おしつ	20.0×12.5(cm)
53-3	〔八郎次宛藤作書状〕			1包 〔2通〕		一包: 53-3-1～2 包紙あり
53-3-1	〔八郎次宛藤作書状〕	年末詳 4. 6	横巻紙	1通	持病の為漸申々寺の辺まで来たが皆様と同様ひ歩行できない 為、相談の上各々様は先においで付、この旨をかみやと田中屋にも伝えてまいり、兄弟のちぎりをかたく結んでおくようさとし旨 東朔→八郎次・宇多次・おのふ・おしつ	
53-3-2	書残 札	年月日未詳	横巻紙	1通	田地それぞれ本畝を吟味のこと 東朔作 今も其露かく増や師の錦 御扇子 尾崎為右衛門様 一箱 他	包紙あり (包紙上書) 「目録」 包紙のみ (包紙上書) 「添遺言一札 奉尾崎八郎」 包紙あり (包紙上書) 「目録」
53-4	〔尾崎藤作書状〕	寛政3. 正	横折紙	1通		
53-5	〔東朔作 句一句〕	年月日未詳	豎切紙	1通		
53-6	〔進上物目録〕	年月日未詳	豎巻紙	1通		
53-7	〔包紙〕	年月日未詳		1枚		
53-8	〔進上品目録〕	年月日未詳	豎巻紙	1通	御酒一樽 鯛二 尾崎留台様 他	
53-9	〔東朔俳句一首〕	年月日未詳	横切紙	1通	「虫の音や何れを元と尋みん」	
53-10	〔東朔俳句一首〕	年月日未詳	横切紙	1通	「名月や何心なき人も有」 東朔	
53-11	〔東朔俳句二首〕	年月日未詳	豎切紙	1通	「正直は三たて四六と菊の霜」 「二五る十七瀬もおよむ月」	
53-12	心得書	大正6. . 7	豎紙	1通	千賀八作成 祖先の供養をきちんと行うようにとのこと	罫紙
53-13	〔尾崎東朔辞世〕			1包 〔2通〕		一包: 53-13-1～2 2枚重ねの包紙 (包紙上書) 「尾崎東朔 辞世」 及び 「尾崎東朔 風吟」
53-13-1	辞世	年月日未詳	豎紙	1通	「東朔 此うへの望みあらし花の春」の後に「なごりを惜みて」の詞書があり「栄行を見て斷行や春の道 伊鍊」 「かんこんもそしる計やはるのゆめ 素嵐」の書付あり	
53-13-2	遺言 一札之事	寛政11. 7.	豎巻紙	1通	藤作及び陸次の遺言	藤作の遺言の日付は天明5年

53-14	遺言 札之事	年月日未詳	縦紙	1通	哲宗道阿・蓮月智清の両尊靈は岡崎屋の祖先であり、二代目藤作の遺した下々田六畝廿歩や塩兵五畝壹歩を永々と相続して欲しい旨	3月となっている 包紙あり
◆◆◆ 〔箱54〕 54-1~54-61 ◆◆◆ 54-1	明治10年仕切書と領収書			1袋 〔5通		一袋：54-1-1~5 封筒あり（封筒表書） 四十 年仕切書
54-1-1	仕切書	明治10. 7. 29	横紙	1通	井上忠兵衛→尾崎吉郎	
54-1-2	仕切書	明治10. 5. 15	横紙	1通	井上忠兵衛→尾崎吉郎	
54-1-3	仕切書	明治10. 正 15	縦紙	1通	上田万次郎商店→尾崎醬油店	罫紙 「上田商店用紙」と印 刷してある
54-1-4	仕切書	明治10. 5. 4	縦紙	1通	上田万次郎→尾崎醬油店	罫紙 「上田商店用紙」と印 刷してある
54-1-5	領収証	明治10. 3. 14		1通	内外米穀味料韓国貿易商 上田万次郎→ 尾崎醬油店	19.2×17.7(cm)
54-2	〔仕切書・領収書〕			1袋 〔9通		一袋：54-2-1~9 封筒あり（封筒表書）「 明治九年 仕切書在中」様 （封筒裏書）「四月三十日入 太物店」
54-2-1	記（仕切書）	明治9. 11. 22	横紙	1通	井上忠兵衛→尾崎吉郎	
54-2-2	証（領収書）	明治9. 3. 5		1通	上田万次郎→尾崎商店	19.0×17.4(cm)
54-2-3	記（仕切書）	明治9. 5. 15	横紙	1通	井上忠兵衛→尾崎吉郎	
54-2-4	仕切券	明治9. 9. 20	横紙	1通	井上忠兵衛→尾崎吉郎	
54-2-5	キ（仕切書）	明治9. 4. 2	横紙	1通	井上忠兵衛→尾崎吉郎	
54-2-6	送券	明治9. 5. 14	横紙	1通	庵谷三郎次→尾崎醬油会社	
54-2-7	仕切書	年末詳 3. 29	縦紙	1通	石井弥平→尾崎醬油合名会社	罫紙
54-2-8	記（領収書）	年末詳 正 10	縦紙	1通	石井弥平→尾崎醬油合資会社	罫紙
54-2-9	仕切書	明治6. 5. 11	縦紙	1通	藤又文吉→尾崎商店	
54-3	〔岩治宛老人書状〕	年末詳 4. 13	横紙	1通	大豆を引紙の通り積込んだこと 大豆の 価格について 次三郎の件について他	封筒あり（封筒裏書） 神戸 三川口町 尾崎商店 紙差一括り：54-4-1~16
54-4	〔尾崎会社宛書状〕			1括り 〔4通 〔2袋		
54-4-1	〔尾崎岩治宛尾崎吉郎書状〕	明治12. 2. 24		1通 (2枚)	店員岡野の病死について及び葬送の際の 当店代理者としての会葬を頼む 醬油の売れ行きがよく蔵の中が次乏した ので大至急送ってほしい、勘定が合っ たが送り勘定書が現当たらぬので送っ てほしい	24.0×16.5(cm) 封筒あり 尾崎醬油店の便箋使用 封筒あり
54-4-2	〔尾崎醬油合名会社宛神戸尾崎書状〕	明治11. 11. 7	横紙	1通		
54-4-3	〔尾崎会社宛神戸尾崎醬油店書状〕	明治11. 7. 25	横紙	1通	昨日 169円を西店より新開へ送ったこと 本店への送金について 税金の 330円ば かりについては 300円は本店より送金 残りについては御地で融通してほしい 他 石井長次郎出店への送金書状の誤りにつ	封筒あり
54-4-4	〔尾崎会社宛神戸尾崎書状〕	明治12. 3. 27	横紙	1通		

54-4-5	〔尾崎会社宛尾崎千賀八書状〕	年末詳 6. 21	横漣紙	1通	いて他 会社用の船買入の取替金について 大麦 代と税金について他	封筒あり
54-4-6	〔尾崎岩冶宛神戸尾崎醤油店書状〕	明治11. 12. 7	横漣紙	1通	船頭夫婦の仲裁について 船頭へ4円取 替 11月16日にも3円取替しているので、 この二筆について勘賃を付差し引いて おいてほしい 他	封筒あり
54-4-7	〔尾崎岩次宛神戸の醤油店書状〕	明治11. 10. 29	横切紙	1通 (4枚)	貸借対照表と事業年度の損益計算書の記 載について	封筒あり 半紙4枚が二ツ折 にされ紙紐で綴じられている
54-4-8	〔尾崎会社宛神戸尾崎醤油店書状〕	明治11. 7. 4	横漣紙	1通	着船次第大豆35石を積込む 金が入用の 時は東店へ請求のこと他	封筒あり
54-4-9	〔尾崎会社宛神戸尾崎書状〕			1袋 〔2通		一袋：54-4-9-1～2
54-4-9-1	〔岩冶宛老人書状〕	明治11. 12. 28	横漣紙	1通	早島より返金について 釣金勘頭更で 送ってもよい 他	
54-4-9-2	〔某書状〕	年末詳 12. 21	横漣紙	1通	縁効成立し結婚費用を要するので貸与 の残金を旧12月20日頃までに回送してほ しい	宛名・差出人不明
54-4-10	〔尾崎会社宛神戸尾崎商店書状〕	明治11. 9. 27	横漣紙	1通	■醤油お大豆島製こくらへ辛く、此豆の 好みにあわなくなっているので改良した いと思う 岩冶と杜氏と相談の上意見が あれば聞きたい	封筒あり
54-4-11	〔岩冶宛尾崎商店書状〕			1袋 〔2通		一袋：54-4-11-1～2 封筒あり
54-4-11-1	〔岩冶宛老人書状〕	年末詳 10. 1	横漣紙	1通	注文内容変更・所得税額未定ニ付上申書 案について	
54-4-11-2	〔大豆前之分受取書〕	年月日未詳	横漣紙	1通		
54-4-12	〔尾崎会社宛神戸■書状〕	明治11. 8. 29	横漣紙	1通	金お可日に送ればよい か 大豆40石代は 当地にて支払う	封筒あり
54-4-13	〔尾崎会社宛神戸尾崎店書状〕	明治11. 9. 3	横漣紙	1通	割休米の送付依頼 大豆税金送付につい ては承知したこと他	封筒あり
54-4-14	〔尾崎会社宛神戸尾崎商店書状〕	明治11. 8. 24	横切紙	1通	八月の集金で大豆を買い入れても余る金 は如何すればよい かなずねる	封筒あり (封筒裏書) 「寅ノ 字ト虎トハ違フ御注意ノコト 寸法及ヒ月日ノ数字御改御申 渡ノコト」 封筒あり
54-4-15	〔尾崎会社宛神戸尾崎商店書状〕	年末詳 12. 29	横漣紙	1通	送金の期限と金額について 足袋の送付 依頼 米櫃の譲渡依頼	
54-4-16	〔尾崎会社宛神戸尾崎商店書状〕	明治12. 2. 15	横漣紙	1通	税金一割減する様こ 神戸売は甘口に地 売は辛口にするのがよい、会社適任者雇 入れについて他	封筒あり
54-5	〔尾崎岩冶宛書状〕			1括り 〔40通		紐一括り：54-5-1～40
54-5-1	神社に関する件	明治12. 7. 23	縦切紙	1通	神社に関する規定發布に伴い、これに関 する郡議会への出頭依頼 琴耕長一尾 崎岩冶	刷物
54-5-2	〔尾崎宛杉浦重之丞書状〕	年末詳 8. 8	横漣紙	1通	長期逗留に対する礼状	封筒あり
54-5-3	〔太田彦太郎宛太田芳之介書状〕	年末詳 8. 7	横切紙	1通	定期預金の利子の通知	封筒あり 彦太郎は芳太郎の 父
54-5-4	〔尾崎会社宛太田彦太郎書状〕	年月日未詳	横漣紙	1通	滞在させてもらった礼と礼の品 (風呂敷	封筒あり

54-5-5	〔尾崎岩谷宛琴浦村長高島耕太書状〕	明治2. 8. 27	縦切紙	1通	3つ・花立1包) の添状 遊永演習の際、将校宿舎として厄介をかけたことに対する礼状	封筒あり 児島郡琴浦役場羅紙
54-5-6	〔尾崎岩谷宛高山只代書状〕	明治2. 8. 17	縦紙	1通	遊永演習中の礼状	封筒あり 羅紙
54-5-7	〔尾崎岩谷宛松平壬午書状〕	明治2. 8. 16	横断紙	1通	遊永演習の際、世話になったことへの礼状	封筒あり
54-5-8	〔尾崎本家宛太田本家書状〕			1袋 〔2通		一袋: 54-5-8-1~2 封筒あり
54-5-8-1	〔尾崎岩谷宛太田彦太郎書状〕	年末詳 7. 14	横断紙	1通	生魚・醬油五樽・画紙尺山の請取帳吸ひ早島名物白玉胡麻等呈上添状	
54-5-8-2	〔尾崎白母宛太田正右衛門書状〕	年末詳 7. 14	横断紙	1通	暑中見舞と明日帰岡の筈であること及び魚の礼状	
54-5-9	〔尾崎岩谷宛橋達子書状〕	明治2. 6. 9		1通 (2枚)	東西両店とも日本醬油の約特品になったことについて	15.0×12.0(cm) 封筒あり
54-5-10	〔尾崎醬油古宛高知中へへ醬油店津田豹二郎書状〕	明治2. 4. 21		1通 (5枚)	高知にて備前醬油を販売するにつき差急ぎ送付してまい、又樽・弊店の名をはてくれる様依頼	21.2×16.0(cm) 封筒あり 羅紙
54-5-11	〔書状案文〕	明治10. 7.	横切紙	1通	岡山県案内を発行するにつき加入勧誘について	宛名なし
54-5-12	〔尾崎岩谷宛平島濟書状〕	明治2. 6. 17	横切紙	1通	面談したいので弊宅まで来てまい、あま口醬油を急送付依頼	封筒あり 16.0×21.0(cm)
54-5-13	〔尾崎醬油古宛醬油商■鍋屋支店書状〕	明治2. 6. 19		1通		封筒あり 羅紙
54-5-14	〔尾崎商古宛草田幸次郎書状〕	年末詳 正 13		1通	醬油2升ほど送付依頼	24.3×16.7(cm) 封筒あり
54-5-15	〔尾崎岩谷宛笠岡甘露育見院慈善演芸会発起者書状〕			1袋 〔1通 〔1枚		田口尋常小学校羅紙 一袋: 54-5-15-1~2 封筒あり
54-5-15-1	〔神戸風月堂広告〕	年月日未詳		1枚		25.0×39.5(cm)
54-5-15-2	甘露育見院慈善演芸大会開催趣意書	年末詳 7. 5		1通		23.5×35.8(cm)
54-5-16	〔組長尾崎岩谷宛児島郡醬油製造組合事務所書状〕	年月日未詳		1袋 〔3通		一袋: 54-5-16-1~3 封筒あり
54-5-16-1	〔明治四十二年度醬油講習会開催案内状〕	明治2. 9. 1	縦切紙	1通	明治四十二年の岡山県醬油連合会主催の醬油講習会の案内状 組長大塚精一→尾崎岩谷	
54-5-16-2	特別伏見醸造言	明治2. 9.	横切紙	1通	東洋塩業株式会社神戸支店の塩の直段表 東洋塩業株式会社神戸支店→各位	
54-5-16-3	〔尾崎宛大塚精一書状〕	年末詳 8. 17	横断紙	1通	由加山品評会出品について	
54-5-17	〔尾崎岩谷宛組長大塚精一書状〕	明治2. 9. 5	縦切紙	1通	第二回特産品博覧会出品規則郵役所より回送の旨の通知書	ガリ版刷
54-5-18	〔尾崎岩谷宛小村亀三郎書状〕	明治2. 8. 16	横断紙	1通	水馬演習の節の礼状	封筒あり
54-5-19	〔尾崎岩谷宛尾崎ちとせ書状〕	明治2. 8. 21		1通	自分の受験のことについておたねにも知らせないでまい	16.1×21.5(cm) 封筒あり 羅紙
54-5-20	〔尾崎岩谷宛西宮神社々務所書状〕			1袋 〔3通		一袋: 54-5-20-1~3 封筒あり
54-5-20-1	〔尾崎岩谷宛西宮神社々務所書状〕	明治13. 11. 4	横切紙	1通	永代日供講への献備に対する贈品目録	
54-5-20-2	請 (永代日供講御献備金受取)	明治13. 11. 4	横切紙	1通	西宮神社々務所→御周旋尾崎岩谷	
54-5-20-3	〔尾崎岩谷宛神職中書状〕	明治13. 正 4		1通	新年の挨拶及び献備に対する礼状	28.0×19.7(cm) 西宮神社々務所羅紙
54-5-21	〔尾崎岩谷宛西宮神社々務所書状〕			1袋		一袋: 54-5-21-1~4

54-5-21-1	〔西宮神社日供講頼〕	年月日未詳		〔4通 1通	裏面の周旋人の欄のところに藤井常三郎、尾崎山、高岩高吉と署名されているが抹消してある	19.3×27.3(cm)
54-5-21-2	〔書状〕	年末詳 11. 1	横切紙	1通	先年の日供勸収銀券は日露戦争中の為忘却したことの謝罪と日供講員募集簿を送ってくれる様依頼	尾崎岩台から西宮神社への書状カ
54-5-21-3	〔尾崎岩台宛西宮神社々務所書状〕	明治2 11. 5		1通	日供講司旋依頼	26.9×19.4(cm) 摂津国西宮神社々務所留紙
54-5-21-4	〔日供講頼の称具〕	年月日未詳		1通	20口以上周旋した人ご持参の御守一箱を進呈する	13.2×7.5(cm)
54-5-22	〔兄宛ちとせ書状〕	年末詳 5. 23		1通	受験の為の送金及び戸籍謄本送付依頼 近兄など	17.1×21.5(cm) 罫紙
54-5-23	保険案内	年月日未詳		1通	大同生命保険株式会社保険案内	15.8×46.4(cm)
54-5-24	〔尾崎市上宛達子書状〕	年末詳 4. 4	横罫紙	1通	肴二品・しいたけ・もかもの礼状及び近況	
54-5-25	〔尾崎会社宛井上小三郎書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	から口の醤油の人氣がまひとつ あま口を好むのでその点で配慮して本月中に商品の積出をしてまい	封筒あり
54-5-26	〔尾崎岩台宛橋達子書状〕	明治2 11. 5		1通 (2枚)	日本醤油会社の不正醤油の製造・販売に関する新聞の切抜	封筒あり
54-5-27	〔尾崎岩台宛尾崎ちとせ書状〕	明治2 10. 27		1通	学資の催促 裕の洗濯の件	17.3×21.3(cm) 封筒あり 罫紙
54-5-28	〔尾崎岩台宛太田彦太郎書状〕	年末詳 5. 21	横罫紙	1通	贈り物（兵焼）に対する礼と近兄	封筒あり
54-5-29	〔尾崎醤油合名会社宛醤油商・銅屋文吉書状〕	明治2 7. 2		1通	醤油八挺を受け取ったが主人不在の為帰宅次第送金する	21.1×16.0(cm) 封筒あり 罫紙
54-5-30	〔尾崎岩台宛田ノ口村長尾崎紋次郎書状〕			1袋 〔2通		一袋：54-5-30-1～2
54-5-30-1	〔書状〕	明治8. 2. 20	縦切紙	1通	尾崎岩台で帝国義勇艦隊建設児島郡田ノ口村役を囑託する 篆刻義勇艦隊建設岡山県地方委員長樽垣直右へ尾崎岩台相次役就任についての紋次郎の挨拶	
54-5-30-2	〔尾崎岩台宛尾崎紋次郎書状〕	明治8. 3. 6	縦切紙	1通	相次役就任についての紋次郎の挨拶	児島郡田ノ口村役場の罫紙
54-5-31	証（領収書）	大正2. 11. 28	縦紙	1通	運賃3円50銭の領収書 下條市次郎→上	封筒あり（封筒上書）「此の使者に御つたして下さい」 罫紙
54-5-32	〔尾崎岩台宛大飼篤太郎書状〕	年末詳 5. 17	横罫紙	1通	過日の種を取持ちの礼状	封筒あり
54-5-33	〔尾崎岩台宛尾崎ちとせ書状〕	明治2 12. 19		1通	為替が確かに到着した 兄・岩台の病気に ついての助言 来春の予定について	14.9×20.2(cm) 封筒あり
54-5-34	〔尾崎岩次宛大飼幸書状〕	年月日未詳	横罫紙	1通	贈り物に対する礼状及び人の就職を依頼	封筒あり
54-5-35	〔尾崎醤油会社宛元太田書状〕			1袋 〔3通		一袋：54-5-35-1～3 封筒あり（封筒裏書）「東京都本郷区下駄本町二〇七 中村信力」
54-5-35-1	〔書画・軸物書上〕	年末詳 11. 24		1通	書画・軸物を返上するので、その概要の報告	16.1×41.9(cm)
54-5-35-2	〔尾崎御店宛元太田書状〕	年末詳 11. 28	横罫紙	1通	送られた物品を確かめて請取った 書画の返品のこと 分店享二がひまたから仕事の依頼したらよい	
54-5-35-3	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	千年の後期の試験の成績を尋ねる	

54-5-36	〔尾崎岩次宛児島郡醬油製造組合事務書状〕	明治2. 10. 9	豎紙	1通	第10回関西府県連合共進会出品申込期日の報知	封筒あり 刷物
54-5-37	〔尾崎岩治宛琴肅投場書状〕	明治3. 正 15	豎切紙	1通	尾崎岩治が寄附した田ノ口局電話開設通の挨拶状 琴肅村長高畠耕太→尾崎岩治	封筒あり
54-5-38	〔尾崎醬油合名会社岡山県醬油醸造組合聯合会書状〕			1袋 〔1通 〔1枚		一袋: 54-5-38-1~2
54-5-38-1	第10回関西府県聯合共進会出品解説書	明治2. 12. 21	豎紙	1通 (3枚		
54-5-38-2	第10回関西府県聯合共進会関係役員・出品人汽車賃証明証	年月日未詳		1枚		9.3×14.6(cm)
54-5-39	〔尾崎岩治宛田刈架書状〕	年末詳 10. 15	横罫紙	1通	病氣中にもらった見舞状に対する礼と病状回復の報告	封筒あり
54-5-40	丹波新聞	明治1. 正 6		1枚		39.3×35.0(cm) S I Lティッシュで包む
54-6	年賀名簿	明治3. 正 1		1冊	156名 琴肅村年祝賀会名簿	11.0×18.5(cm) S I Lティッシュで包む
54-7	〔加地子等年貢請取・配分関係書類〕			1括り 〔5通 〔1枚 〔1冊		紙紐一括り: 54-7-1~7
54-7-1	覚 (掛り書付)	年月日未詳	横切紙	1通	中疇及び西疇分	
54-7-2	請取之事	戊 12. 大晦日	横切紙	1通	吉岡屋田地の件について、取次としての請取証 米屋云三郎→岡崎屋菊四郎	
54-7-3	〔覚〕	年月日未詳	横罫紙	1通	加地子算用書	
54-7-4	口上	年月日未詳	横切紙	1通	昨年の興除かじ子取替について	〔端裏書〕 別書貴様ニ御座候哉御尋可申候
54-7-5	覚 (渡し米添状)	年末詳 正 18	横切紙	1通	御本家・御両家御中間渡し米分覚 慶太郎 (留主居) →岡崎屋	
54-7-6	〔万延元年々貢取立覚〕	(万延) .	横切紙	1枚	慶太郎殿取立長分へ書付	
54-7-7	文久元年 辛酉十二月吉日 両村年貢算用帳写	文久元 12.	半・横帳	1冊	西疇・中疇分	包紙あり (包紙上書) 「田ノ口岡崎屋愛三郎様 曾根慶太郎 帳面入」
54-8	覚 (褒美書付)	文久4. 3. 2	横切紙	1通	田之口岡崎屋→塩生治平	包紙あり (包紙上書) 「文久四年子三月二日 褒美書付 壹通入 一切金子相渡并仕候 丑四月十四日」 墨線で全て抹消
54-9	〔入用書上〕			1纏め 〔3通		一纏め: 54-9-1~3 折りたたんである 一纏めの為S I Lティッシュで包む
54-9-1	覚 (入用書上)	(文久3) 2. 13	横切紙	1通	米代・酒代・運賃など	
54-9-2	覚 (入用書上)	亥 2. 13	横罫紙	1通	運賃・水先賃など	
54-9-3	覚 (金銭書上)	万延2. 3.	横切紙	1通	船買求めの節の借入金 割米代・酒肴代など	付箋あり
54-10	〔永代売渡証文及び覚〕			1包 〔2通		一包: 54-10-1~2 包紙あり (包紙上書) 「永代売渡し証文入」

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

54-10-1	永代売渡し申田地之事	万延2. 4.	豎紙	1通	上畑3畝4歩半他2筆 代金14両の売渡証文 弥藏-嘉台	
54-10-2	覚（領収証）	年末詳 3. 13	横断紙	1通	あわひ・つば・かめ代など 嘉作-岡崎屋	
54-11	〔永代売渡証文〕			1包 〔2通		一包：54-11-1～2 包紙あり（包紙上書）「証文入」
54-11-1	永代売渡し証文之事	万延2. 5.	豎紙	1通	上田3畝27歩 代金11両の売渡証文 売人弥藏・口入定吉-明石三四郎	包紙あり（包紙上書）「売渡証文入」
54-11-2	永代売渡証文之事	酉 4. 11	豎紙	1通	上田4畝20歩 代金8両の売渡証文 岡崎屋弥三-菊太郎	
54-12	〔日記・日雇留帳〕			1括り 〔3冊		紙紐括り：54-12-1～3 紙紐ごし紙あり（付紙）「戌歳日記 外日雇帳共」
54-12-1	文久二戌歳壬寅陽吉旦 日記録 岡崎屋	文久2. 正 5 ～3. 正 27	半・横長	1冊	買物帳	
54-12-2	文久二戌歳壬寅陽吉旦 諸職人日雇留帳 田之口 岡崎屋	文久2. 正 14	半・横長	1冊	日雇人書付帳	
54-12-3	〔白紙帳面〕	年月日未詳	半・横長	1冊		未使用
54-13	〔商売取引関係書類〕			1纏め 〔15通		一纏め：54-13-1～15 巻込括
54-13-1	〔積荷代金受取り付書付〕	年月日未詳	横断紙	1通		
54-13-2	〔諸費用代金勘定書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-13-3	〔積荷舟運行予定書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-13-4	覚（代金勘定）	年月日未詳	横切紙	1通		
54-13-5	〔金子勘定書付〕	年月日未詳	横断紙	1通		
54-13-6	覚（古泉屋醬油代錢書付）	年月日未詳	横断紙	1通		
54-13-7	覚（諸色代金勘定）	年月日未詳	横断紙	1通		
54-13-8	覚（樽代銀書付）	戌 正 晦日	横断紙	1通	小倉屋幸助-初藏	
54-13-9	〔正由代銀書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	三舟や太右衛門-住嘉丸	
54-13-10	〔醬油注文者屋号・人名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	広島の中の屋茂介他7名	
54-13-11	覚（種別川越勘定書付）	年月日未詳	横断紙	1通	光藏-宛名なし	
54-13-12	〔銀子勘定書付〕	年月日未詳	横断紙	1通	山城屋・山浅・千代吉の銀子勘定	
54-13-13	覚（代銀勘定）	戌 3.	横切紙	1通	田口醬油所-天神丸初藏	
54-13-14	〔船頭申出書付〕	戌 2. 10	横断紙	1通	醬油代金受取こつて	
54-13-15	覚（取かえ高并受取高書付）	年月日未詳	横断紙	1通		
54-14	金銀取付帳	万延元	半・横折	1冊	個人名・塩・大豆・麦等項目別に記載	
54-15	〔寛及び金子書付等〕			1括り 〔4通		紙紐括り：54-15-1～4
54-15-1	覚（米切地子水運者入用）	文久3. 5. 5	横断紙	1通	岡崎屋-彦十郎	
54-15-2	覚（普請入用）	亥 4. 18	横断紙	1通	太田彦十郎-岡崎屋	
54-15-3	覚（金銭算用書）	文久3. 4. 18	横断紙	1通		
54-15-4	〔金子書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	一：三両貳歩三朱 外六十五文	
54-16	〔伊勢参詣に関する屋号并人名書付〕			1括り 〔14通		一括り：54-16-1～14
54-16-1	御伊勢こゝろ覚	文久2. 4. 15	横断紙	1通	人名及びむし物（伊勢講送り物）覚	
54-16-2	〔伊勢講案内改め〕	文久3. 3. 15	横切紙	1通		
54-16-3	〔伊勢講案内改め〕	文久2. 4. 15	横断紙	1通		
54-16-4	〔屋号并人名書付〕	年月日未詳	横断紙	1通		

54-16-5	〔屋号并人名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-16-6	〔屋号并人名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-16-7	〔屋号并人名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-16-8	〔屋号并人名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-16-9	〔屋号并人名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-16-10	御伊勢詣連名記	文久2. 4. 15	横切紙	1通	屋号書付
54-16-11	〔屋号書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-16-12	〔屋号并人名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-16-13	〔伊勢詣に関する屋号并人名書付〕	文久2. 4. 15	横切紙	1通	
54-16-14	いのとし伊勢こゝ覚	文久3. 3. 15	横切紙	1通	人物及びおし物・たいい・さわら等（伊勢講送り物）覚
54-17	〔金銭書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-18	〔岡崎屋元慶太郎書状〕	亥 7. 10	横切紙	1通	先日立ち寄ってくれた折の挨拶及び中囃掛銀について
54-19	〔数量書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-20	〔尾崎榮四郎宛石津文十郎書状〕		横切紙	1通	—纏め：54-20-1～2
54-20-1	〔尾崎榮四郎宛石津文十郎書状〕	年末詳 8. 9	横切紙	1通	先日中よりしひれて困っている大熊氏へ相談の上、よき茶があれば持参してほしい。新田一条について。〔新開地子 慶太郎書付〕人足米書付カ
54-20-2	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-21	〔覚書〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-22	〔醬油取引関係書類〕		横切紙	1通	—纏め：54-22-1～3 巻込一括
54-22-1	〔吉賀屋多右衛門・大塚屋長七宛岡崎屋次平書状〕	亥 3. 26	横切紙	1通	醬油輸送の理由について
54-22-2	口上書	年月日未詳	横切紙	1通	廿日市芸州吉賀屋多右衛門・広島本川大塚屋長七宛より醬油御渡しについて。位米丸船主初蔵へ暇遣候義について
54-22-3	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-23	屋号并人名書上		横切紙	1通	紙紐一括り：54-23-1～8 紙紐の紙あり（付紙）「伊勢講書付 塩浜地書 麦かし子 藤三郎書状 ○○○分入リ」 〔端裏書〕「万町八十五郎野殿 可左吉」
54-23-1	〔屋号并人名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-23-2	〔屋号并人名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-23-3	〔屋号并人名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-23-4	〔屋号并人名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-23-5	〔屋号并人名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-23-6	〔屋号并人名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-23-7	覚（屋号并人名書上）	年月日未詳	横切紙	1通	
54-23-8	〔屋号并人名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	
54-24	〔金銭・人名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	定吉他人名及び金額書上 荒物数々売払代金等
54-25	〔金銭受取覚など〕			1通	—一括り：54-25-1～7
54-25-1	口上	戊 4. 3	縦紙	1通	舟口銭等、金銭受渡しについて 田之口弥蔵→西田井地左之吉

54-25-2	請取之事	文久2. 7. 10	豎紙	1通	醬油口銭・舟之口銭等4両の請取 西田井地左之吉・証人伝三郎・菊四郎	
54-25-3	覚（金銭引き渡し覚）	戌 4. 6	豎紙	1通	金5両3歩引き渡し覚 田之口伝三郎→西田井地左之介	
54-25-4	覚（領収書）	戌 4. 6	横切紙	1通	金5両3歩の受取 西田井地左之介→田之口伝三郎	
54-25-5	覚（金銭書上）	年月日未詳	横切紙	1通		
54-25-6	〔覚など〕			1纏め 〔4通〕		—纏め：54-25-6-1～4 折り重なって纏まっていた為 SILティッシュの紐で括る
54-25-6-1	左之吉手前■前書	年月日未詳	横切紙	1通	桶・舟代の取替覚	
54-25-6-2	覚（領収書）	年月日未詳	横切紙	1通	金2両2歩の領収書 佐之吉→岡崎屋	
54-25-6-3	覚（丁数書上）	年未詳 2. 12	横切紙	1通	4月・7月・9月分 合計290丁分書上 山田朴初蔵→岡崎屋	
54-25-6-4	〔金銭書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	樽代・舟賃など	
54-25-7	〔覚など〕			1纏め 〔3通〕		—纏め：54-25-7-1～3 折り重なって纏まっていた為 SILティッシュの紐で括る
54-25-7-1	覚（金銭明細書上）	戌 正 16	横切紙	1通	左之吉書面の写こつてそれぞれの金銭の内訳説明及び合計2両2分の引き渡し報知	
54-25-7-2	口演	戌 4. 3	横切紙	1通	引き渡す袋口銭・船口銭・下積樽の詳細説明 田之口初蔵→西田井地左之吉	
54-25-7-3	〔付紙〕	年月日未詳	横切紙	1通	□之吉へ〔 〕算用前伝三郎〔 〕又弥 □■左之吉へ指入候書付共	虫損の為SILティッシュで 包む 紙紐一括り：54-26-1～14 紐が切れていた為SILティ ッシュで包む 紐はSILティッシュに包ん で、文書と同じく括った 端裏こ「甲」とある
54-26	初蔵一件の書類と覚			1括り 〔3通〕 〔1括り〕		
54-26-1	乍恐奉願上	子. 6.	豎切紙	1通	家出をして居所不明だった卒の初蔵を心行悪く、不孝者なので宗門長から外してほしいという願 田之口朴四郎→同村名主請持下村友太郎・同村保太郎・同五人組寛政4郎	
54-26-2	乍恐奉願上	年月日未詳	横切紙	1通	卒初蔵の不孝行に関する願上一件	端裏こ「下書」とある
54-26-3	乍恐奉願上	年未詳 2. 16	横切紙	1通	初蔵の不孝行に関し格別の憐愍を以てべり向きを願う	端裏こ「下書」とある
54-26-4	乍恐奉願上	年月日未詳	横切紙	1通	卒初蔵の不孝の仲こつき格別の憐愍の上願の通り重く締まり方を願う	端裏こ「下書」とある
54-26-5	乍恐奉願上	子. 正	横切紙	1通	卒初蔵の不孝で家名相続も成りかたないこの上より慈悲縮向を仰せつけられる様願う	端裏こ「甲」とある
54-26-6	〔覚など〕			1括り 〔6通〕		紙差一括り：54-26-6-1～6
54-26-6-1	覚（取替出入訳）	申. 12. 12	横切紙	1通	仕込入用残下津井大豆分等 合計 187両の取替えこつて	
54-26-6-2	〔取替金内訳〕	年月日未詳	横切紙	1通	申九月十日の下津井大豆・岡山麦買入の際の入用等 105両取替内訳	

54-26-6-3	〔金銭算用覚〕	年月日未詳	横断紙	1通		
54-26-6-4	〔銀子書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-26-6-5	覚（地代助）	万延元 9. 3	横切紙	1通	ノ 128両3歩2朱永銀札2匁5分2厘の引き渡し覚	
54-26-6-6	覚（代金算用）	未 4. 14 ～7.	横断紙	1通	塩諸入用・大豆・小麦代等算用書	
54-26-7	覚（受取覚）	年末詳 3. 19	横断紙	1通	鱈作り代等の受取 喜次郎→上	最後に「三月十九日夜計分 田中屋岡府■取帰レ分」の但書あり
54-26-8	覚（代金書上）	年月日未詳	横切紙	1通	蠟燭・渡場の酒・さかな代等	
54-26-9	〔代金書付〕	年月日未詳	縦切紙	1通	たばこ・宿支度代等	
54-26-10	覚（領収書）	年末詳 12. 9	横切紙	1通	1貫 564文の受取 市兵衛→岡崎屋	印あり「本家 大阪高津宮西 阪下 一切黒焼所 鳥屋市兵衛製」
54-26-11	覚（書籍直段書付）	年末詳 3. 7	横切紙	1通	唐詩選 閑愁録など 伊丹屋善兵衛→永福丸	
54-26-12	覚（金銭書上）	明治2. 4. 2	横断紙	1通	最後に「慶応三卯三月拾日立会改 菊四郎 やす 浅之丞」及び「明治二年巳四月二日浜屋ニ而此通書付写帰レ分青紙の半切御座候分」の記載あり	
54-26-13	覚（金銭書上）	巳 2. 21	横断紙	1通	慶応3年3月19日立会改分	54-26-12とひとつ書きの内容が同じ
54-26-14	〔覚書〕	年末詳 3. 28	横切紙	1通	「岡山中島上雲屋ニ而上村十吉手帳ニ記有之分 下津井■参レ人写立て候趣三沢武■承り為心得記書留置申候 三月廿八日」	
54-27	覚（入用書上）	年月日未詳	横断紙	1通	広しま・宇わしま両所行入用三ツ書親子両人之分等	虫損が甚だしい為SILティッシュで包む
54-28	〔星島善兵衛宛大熊敬介書状案文〕	年末詳 2. 23	横断紙	1通 (3枚)	菊四郎存弥藏・森の件及び和銀2両の授受について	糊で貼られてある ずいぶん紙のように巻き込んである文面 「大熊手紙、今晚次兵衛ニ御返しニても宜敷存候 其節ハ御無心被下間敷候 虫損の為SILティッシュで包む 一包：54-29-1～2 包紙あり（包紙上書）「借用取次証文入」
54-29	借用取次証文			1包 〔2通		
54-29-1	借用証文之事	万延2. 4. 27	縦紙	1通	金15両の借用について 岡崎屋政義・口入定吉→中〇座石蔵	
54-29-2	覚（借用書）	年末詳 10. 18	横切紙	1通	10両の金子借用 岡崎政蔵→西田忍	
54-30	〔書状〕			1包 14通 〔1包		一包：54-30-1～15 包紙あり（包紙上書）「下津井 二月三日書付」
54-30-1	〔菊四郎宛愛三郎書状〕	年末詳 3. 4	横断紙	1通	大豆・小麦の価格などについて	
54-30-2	〔岡崎屋楼長宛田之口岡崎屋書状〕	年末詳 3. 14	横切紙	1通 (2枚)	霊前への供物を送ったとの報知及び酒で気をばらそうとは思わぬ 様こ	（端裏書）「御覧可被下候 平安」
54-30-3	〔菊四郎宛愛三郎書状〕	年末詳 3. 7	横切紙	1通	病氣見舞	（端裏書）「御改、当月十五 六日ニ御座候 今日が下文判

54-30-4	〔石津叔父宛尾崎愛三郎書状〕	年末詳	11. 25	横巻紙	1通	女郎貝・ひもらぎ貝贈答の添状 貝類を取合わせて指し上げたが当年は致 て不自由につき今少し待ってほしい、手 に入り次第指し上げる 知子の病気見舞及び稲屋の小麦買取につ いて他 取替金 202両の請取報知及び証文の件こ ついて	二御座候 平安
54-30-5	〔浜屋文十郎宛岡崎屋書状〕	年月未詳	23	横切紙	1通		
54-30-6	〔菊四郎宛愛三郎書状〕	年末詳	3. 6	横切紙	1通		
54-30-7	〔浜屋文十郎宛岡崎屋菊四郎書状〕	寅	10. 5	横巻紙	1通		
54-30-8	覚（多田屋手伝人書上）	年月日未詳		横切紙	1通		
54-30-9	〔石津叔父宛尾崎愛三郎書状〕	年末詳	11. 27	横巻紙	1通	金子の請取と残金 125両を持ってくる様 にとの件お告知したこと 203両の請取及び見舞状 病気見舞	〔端裏書〕「金子受取書在中」
54-30-10	〔石津文十郎宛尾崎愛三郎書状〕	年末詳	10. 22	横巻紙	1通		包紙あり
54-30-11	〔石津文十郎宛尾崎愛三郎書状〕	年末詳	10. 27	横巻紙	1通		
54-30-12	〔浜屋文十郎宛岡崎屋書状〕				1包 〔2通〕		一包：54-30-12-1～2
54-30-12-1	〔浜屋文十郎宛岡崎屋書状〕	年末詳	11. 20	横巻紙	1通	見舞と無少汰の請状及び防州留田福田屋 忠兵衛殿行の延三箇を金子引き替えて渡 してほしい 防州留田福田屋忠兵衛より金子94両3歩 を受け取った旨を報知 岡崎屋左太郎→ 浜屋文十郎 病気見舞及び 400両の件こついては先 考えて後更で回答する 金子勘定及び号残り 100両過こつては 手前が取り、入用の箱も一つでもお渡 しする旨を伝える 岡崎屋菊四郎→浜屋 文十郎 立合役菊四郎・おやす・浅之丞→	
54-30-12-2	覚（金子請取）	寅	11. 27	横巻紙	1通		
54-30-13	〔浜屋文十郎宛菊四郎書状〕	年末詳	10. 28	横巻紙	1通		
54-30-14	覚（金子勘定）	慶応2.	12. 10	横巻紙	1通		
54-30-15	覚（金銭書上）	慶応3.	3. 10	横巻紙	1通		
54-31	〔済口証文お〕				1括り 〔3括り〕 〔1包〕		紙紐一括り：54-31-1～4 括り紐の紙あり「〔 〕 丑 八月〔 〕書付 付紙の虫損が激しい為54-31 をS I Lティッシュで包む 一括り：54-31-1-1～4 紙紐の紙あり「万延元申八 月廿三日 下津井■預書付」 虫損あり
54-31-1	勘定書				1括り 〔仮1冊〕 〔3通〕		
54-31-1-1	〔金子書付〕	年月日未詳		横切紙	1通	大晦日から正月2日までの日付と金銭書 上	
54-31-1-2	覚（金銭書上）	年月日未詳		横巻紙	1通	表面は覚として氏名及び「五流司行文殊 院」「倉敷本栄寺行」などの記載あり 裏面は氏名及び金子書付 日付及び金額を記載 下に「出」「入」 の記入あり	虫損あり
54-31-1-3	〔金銭勘定覚〕	年末詳	4. 4～大晦日	横巻紙	1通		
54-31-1-4	〔金銭勘定帳〕	年末詳 ～翌年	3. 19 3. 晦日	半・横長	仮1冊		
54-31-2	蜂谷井山田初蔵一条済口書付式通				1包 〔2通〕		一包：54-31-2-1～2 包紙あり（包紙裏書）「文久

54-31-2-1	覚（借用証文）	亥 12. 29	横巻紙	1通	金2両の借用証文 山田村初藏→田之口村太助	三年亥十二月廿九日 大介
54-31-2-2	覚（借用及び手切証文）	文久3. 12. 29	横切紙	1通	金三両の借用及び山田村初藏当村菊四郎一条よ一切手切とする旨の証文 蜂谷藤右衛門→田之口村大介	
54-31-3	所藏へ源藏を以て預けた四一条について			1括り 〔4通 〔1包〕		紙紐括り：54-31-3-1～5
54-31-3-1	菊四郎宛友太郎書状	年末詳 11. 17	横切紙	1通	安政四年の一件については定四郎并均左衛門兩人の立入により別紙の通り済口一札を受け取った旨を伝える	
54-31-3-2	指入申済口書之事	文久元 11.	縦紙	1通	安政四年菊四郎殿子息弥藏へ源藏を以て預けた四一条についての済口証文 元田之口村紋四郎→田之口村定四郎・下村均左衛門	包紙あり（包紙上書）「済口書写一」
54-31-3-3	〔書状案文あり〕	年月日未詳	横切紙	1枚	端裏以下の書付あり「下村坂太郎殿 ■山口屋才次郎当手紙吉通外紋四郎■取■人田之口村勘屋定四郎・下村均左衛門兩人当番取吉通文久元西十一月八日私へ紋四郎受取書相渡置兼友太郎殿 ■御伝言之由済口一札へ定四郎均左衛門兩人当に候へ共友太郎殿へ取置候由定四郎均左衛門兩人外才次郎共十一月八日私宅ニ而立合酒一盃出ス」	
54-31-3-4	〔斎次郎宛友太郎書状〕	年末詳 11. 7	横切紙	1通	一条が落着し四人箱四ツ并金子共受取ったので此状が着き次第拙宅へおいで下さる様こ	
54-31-3-5	〔済口証文〕			1包 〔2通〕		一包：54-31-3-5-1～2 包紙あり（包紙上書）「済口書吉通」
54-31-3-5-1	指入申済口書之事	文久元 11.	縦紙	1通	安政四年菊四郎殿子息弥藏へ源藏を以て預けた四一条についての済口証文	
54-31-3-5-2	覚（四式拾及び金五両の受取）	文久元 11.	横切紙	1通	元田之口村紋四郎→田之口村定四郎・下村均左衛門	
54-31-4	〔見取絵図・証文〕			1括り 〔2通 〔2枚 〔1纏め〕		紙紐括り：54-31-4-1～5
54-31-4-1	〔預け田畑高書上〕	年月日未詳	横巻紙	1通	五ノ割、升及び二ノ割、升分	
54-31-4-2	〔覚〕			1纏め 〔3通〕		一纏め：54-31-4-2-1～3 SILティッシュで包む
54-31-4-2-1	覚（金銭勘定書）	年末詳 12. 3	横巻紙	1通	金銭算用書及び引き残り金1匁8歩の添状 上店→本家	
54-31-4-2-2	覚（領収書）	子 3. 3	横巻紙	1通	上店→本家	
54-31-4-2-3	覚（西暦分定米勘定書）	年末詳 11. 8	横切紙	1通	敬太郎→上店	
54-31-4-3	永代売渡候備正文之事	文化12. 12.	縦紙	1通	下畑合わせて23歩を七五錢百目で売っている 売主岩次郎・口入十右衛門→陸台郎	（奥書）半頭徳兵衛 名主 要右衛門

54-31-4-4	灘目川辰村中開見取絵図	年月日未詳	縦切紙	1枚		
54-31-4-5	〔絵図〕	年月日未詳	縦継紙	1枚	大川付近の事	
54-32	〔書状及び覚等〕			1括り 〔24通 〔2枚 〔2纏め 〔1包 〔1括り 〔1袋		紙紐一括り：54-32-1～31
54-32-1	〔紙〕	年月日未詳	横切紙	1枚	藤戸江口合手紙外受取書類	虫損の為SILティッシュで包む
54-32-2	〔書付〕	子 3.	横切紙	1通	菊四郎よりの書面こつては呑み込みがたい	虫損の為SILティッシュで包む
54-32-3	〔田之口菊四郎宛福田寿太郎書状〕			1包 〔3通		一包：54-32-3-1～3
54-32-3-1	藤兵衛来状之写	年末詳 11. 12	横継紙	1通	質物の地所こつて 口生〔 〕一寿太郎	虫損あり
54-32-3-2	〔菊四郎宛寿太郎書状〕	年末詳 11. 29	横継紙	1通	藤兵衛に開ける一条こつて	虫損あり
54-32-3-3	〔菊四郎宛寿太郎書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	本文の通り返答はしておいた	虫損あり
54-32-4	〔慶太郎宛幾太郎書状〕	年末詳 11. 20	横切紙	1通	菊四郎宛の書状を早々届けてくれる様依頼	
54-32-5	〔田之口栞四郎宛西嚙忠三郎・曾根幾太郎書状〕	年末詳 11. 27	横継紙	1通	面談したいことがあるので曾根の慶太郎同道こて忠三郎宅へ来てほしい	
54-32-6	〔西嚙忠三郎・曾根幾太郎宛田之口栞四郎書状〕	亥 12. 6	横切紙	1通	面談の為罷出る様このことたか辻箇差し支えがある 談向により操り合やすので談向何なことが知らせてほしい	
54-32-7	〔所請他量書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	飛龍寺拾丁 中式斗三升壺合など	
54-32-8	〔人名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	又八他0名	
54-32-9	〔住所・氏名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	〔凡番町 川崎万吉様〕	
54-32-10	〔住所・氏名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	〔忍屋敷 脇坂頼平様〕	
54-32-11	〔某書状〕	年月日未詳	横継紙	1通	文意が呑み込みがたく名前書いてほしいかと思うので反上する	宛名・差出人不明
54-32-12	〔舌代案文外〕			1纏め 〔4通		54-32-12-1で54-32-12-2～4が包まれてあった
54-32-12-1	〔舌代案文〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-32-12-2	舌代	年末詳 2. 4	横継紙	1通	旧臘こ文達した返答書が今以てこないが一両日中のうちに春差しだした金子と手紙を持参し返してくれる様こ	
54-32-12-3	舌代	年末詳 2. 4	横切紙	1通	54-32-12-2と同文面	
54-32-12-4	覚（入用・取替等覚）	年末詳 7. 3～13	横切紙	1通		
54-32-13	覚（領収書）	年末詳 10. 8	横切紙	1通	古式朱金25両の受取 岡崎屋左太衛門→大本家	
54-32-14	〔書状〕			1括り 〔6通		54-32-14-1～6まで 〔福田草稿書〕と記された紙紐で一括り
54-32-14-1	〔尾崎白父宛慶太郎書状〕	年末詳 12. 6	横継紙	1通	西嚙地子米の仲こつて	
54-32-14-2	〔尾崎栞四郎宛田洪寿太郎書状〕	年末詳 5. 12	横切紙	1通	弥藏藤戸■借用一条こつて	
54-32-14-3	〔寿太郎宛書状〕	年月日未詳	横継紙	1通	忝弥藏金子借用并家出こつて	
54-32-14-4	〔藤戸星島■文通写と藤戸江返翰之写〕	年末詳 12. 11	横継紙	1通	甥弥太郎の借根を菊四郎に引請すること	

54-32-14-5	藤戸啓三郎宛菊四郎書状	年末詳 12. 22	横切紙	1通	について 藤戸星島■文通引は星島義兵衛・田ノ口寿太郎 書面を拝見したか掛合向、文意とも呑み込みがたい、名前違と思うのでお返しする	
54-32-14-6	菊四郎宛藤戸啓三郎書状	戊 12. 20	横断紙	1通	前半は54-32-14-5の案文カ 後半は兼て取替の金子の件について	（端裏書） 藤戸掛合手紙写書共戊十二月廿二日 尤藤戸手紙廿日記有口共廿一日着 54-32-14-5と同文
54-32-15	書書	年月日未詳	横切紙	1通	書面を拝見したか掛合向、文意とも呑み込みがたい、名前違と思うのでお返しする	
54-32-16	書状	年月日未詳	横切紙	1通	御預りになっている金子2包、書状とも急飛を以てお返し下されたい	
54-32-17	田ノ口岡崎屋・尾崎菊四郎宛普根慶太郎書状			1袋 〔2通		一袋：54-32-17-1～2
54-32-17-1	菊四郎宛慶太郎書状	年末詳 12. 16	横切紙	1通	西壽名主奥印一併について 明朝援三郎のおいでを待つ 年貢のうち餅米壹斗の請取を差し上げる 弥藏一併について	
54-32-17-2	菊四郎宛慶太郎書状	年月日未詳	横切紙	1通		
54-32-18	封筒	年月日未詳		1枚		封筒のみ（封筒表書）「下津井 浜屋友十郎様 田ノ口 菊四郎 平安用々書 下敷き用カ 罫線のみ 最初に「書出し」の記載あり
54-32-19	罫紙	年月日未詳	横切紙	1纏め (2枚)		
54-32-20	岡崎宛大熊書状	年月未詳 15	横切紙	1通	義平へ遣わす金子は早朝頼んだ人が来るので今夕こちらによこしてしまい、ついで此人に金子を渡してしまい 旨	
54-32-21	大熊宛愛三郎書状	年月未詳 12	横切紙	1通	草稿に関する一件	
54-32-22	尾崎宛大熊書状	年末詳 12. 24	横切紙	1通	藤戸一条のことは後片申談するので心配しない様こ	
54-32-23	氏名書上	年月日未詳	横切紙	1通	田之口村孫八母宛鏡簾献上につき御酒御料理・戴を仰せ付けられ、その礼に参上の大崎村大庄屋台三郎外5名の氏名書上 藤戸一条に関することは年明けを持ち越される旨の連絡	
54-32-24	田ノ口菊四郎宛福田寿太郎書状	年末詳 12. 17	横断紙	1通	書面を拝見したか掛合の向きが呑み込みがたい 旨を伝える	
54-32-25	啓三郎宛菊四郎書状案文	年末詳 12. 22	横切紙	1通	藤戸一併について病氣や多忙の為、咄が明日迄申残ることになった	
54-32-26	好花亭宛大熊書状	年月日未詳	横切紙	1通	金2両の受取 大熊→岡崎屋	
54-32-27	覚（領収書）	年月日未詳	横切紙	1通	御状1通・金子2包の預り証 藤戸星島	
54-32-28	覚（預り証）	年末詳 正 16	横断紙	1通	留主居→田ノ口大熊	
54-32-29	書状	年月日未詳	横切紙	1通	弥藏や同類の首切りに対し、とりなしを依頼する書状	
54-32-30	書状案文	年月日未詳	横断紙	1通	金子借款の返済についての書状	
54-32-31	覚（代金書上）	年月日未詳	横断紙	1通	甘草・ろうそく代等 大熊→岡崎	
54-33	覚			1纏め 〔3通		一纏め：54-33-1～3
54-33-1	覚（領収証）	亥 3. 14	横切紙	1通	樽三十丁の代金受取	巻込一括 宛名・差出人不明

54-33-2	覚（領収証）	年末詳 3. 13	横切紙	1通	茶ぶね使用の賃銭 近青→上	
54-33-3	覚（醤油四十樽の受取）	亥 3. 12	横切紙	1通	濃平→岡崎屋次兵衛	
54-34	仕切覚	亥 3. 13	縦断紙	1通	飛龍・洪龍それぞれ式拾延の仕切書 濃 崎屋平兵衛→岡崎屋台兵衛	
54-35	醤油・通世諸書類一括			1括り 〔9冊 〔3通 〔仮2冊 〔1括り〕 〔1纏め〕		紙紐一括り：54-35-1～16
54-35-1	覚（諸入用覚書）	万延2. 3. ～12. 8	横断紙	1通	船買入代 広島の滞在費他諸入用覚書	
54-35-2	覚（諸入用覚）	（文久2）12. ～亥 3.	横断紙	1通	洪龍・雲龍等売買に関する諸入用書上	
54-35-3	〔大熊氏関係要状一括〕			1括り 〔6通 〔2枚		紙差一括り：54-35-1～8
54-35-3-1	〔右藏宛書状〕	年月日未詳	横断紙	1枚	弥藏一併こつて	前欠
54-35-3-2	〔大賀宛清十郎書状〕	年月日未詳		1通		未開封 （裏書） 略封御尊免被矣
54-35-3-3	〔大賀宛清十郎書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	城下へ罷越す様ことの併こつては承知 したが表方役人がお越しになるとのこ とで、用向きがあり延写する由を報知	
54-35-3-4	〔蜂谷宛大熊書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	清十郎よりの申越を承知してしまい、少 々延写しになるが御用向の義であるので勘 弁してしまい、	
54-35-3-5	〔心得書〕	年月日未詳	横切紙	1通	算用受取・作事の事・五打金の事・舟掉 逃候の事こつて覚書	
54-35-3-6	〔書状口〕	年月日未詳	縦紙	1通	当月十四日岡山蜂谷藤右衛門御使の北 浦村〇吉が初蔵問屋へ来たことこつて また舟買の求めの節の五拾両借用の一件 こつて（宛名・差出記載なし）	
54-35-3-7	〔大熊宛菊四郎書状〕	年月未詳 25	横断紙	1通	今夕御大小にて御越しになる様こ	
54-35-3-8	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1枚	弥藏算用一併こつて、初蔵の算用こつ いての書状の断簡	宛名・差出人不明 後欠カ
54-35-4	覚（代金書上）	戌 12. 19 ～2. 9	横切紙	1通	初蔵の買物代金書上 白米・割木・にん じん・こんにゃく・いりこ等	
54-35-5	覚（代金書上）	亥 5. 17	半・横長	仮1冊	白米・酒代・布代・油揚げ等 総額8貫 572匁の代金書上	「亥五月十七日夕出帆」の書 付あり
54-35-6	亥三月六日出帆帰着迄之船中入用留 愛三郎控	亥 3. 6	半・横長	1冊	白米・高屋豆腐・酒代等 総額9貫572 匁の代金書上 及び後こ田之口から山田 までの日記あり	裏こ『備前児島郡田之口岡崎 屋』の記載あり
54-35-7	亥五月十七日出帆帰着迄之船中入用留 愛三郎控	亥 5. 17	半・横長	1冊	酒代・油揚げ・味噌代・布代等 総額8 貫572匁の代金書上	
54-35-8	亥三月六日出帆帰着迄之船中入用留 愛三郎控	亥 3. 6	半・横長	1冊	酒代・油代・風呂銭・布代・たばこ代等 総額9貫572匁の代金書上	
54-35-9	覚（勘定覚）	文久3. 3.	横切紙	1纏め （2丁）	船買の求めの際の借入金や割木代・手間 賃等の勘定覚 □永丸初蔵→田之口岡崎 屋	

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

54-35-10	文久二戊辰 醤油通 芸州廿日市吉加屋多右衛門様 備前田之口岡崎屋	文久2.	美・横半折	1冊		
54-35-11	文久二戊辰 醤油通 広島家本町中野屋茂助様 備前 之口岡崎屋	文久2.	美・横半折	1冊		
54-35-12	文久二戊辰 醤油通 芸府五町目財木屋惣四郎様 備 前田之口岡崎屋	文久2.	美・横半折	1冊		
54-35-13	文久二戊辰 醤油通 芸府三町目田中屋多平様 備前 田之口岡崎屋	文久2.	美・横半折	1冊		天神丸初蔵表宛宛の括り文書 あり
54-35-14	文久二戊辰 醤油通 芸府松川町石打屋千代蔵様 備 前田之口岡崎屋	文久2.	美・横半折	1冊		
54-35-15	文久三戊辰 醤油通 芸府本川石打屋万蔵様 備前田 之口岡崎屋	文久3.	美・横半折	1冊		
54-35-16 54-36	住栄丸芸州行寛 〔菊四郎卒弥蔵人別送り関係書類〕	年末詳 3. 20	美・横長	仮1冊 1括り 〔2通 〔1枚 〔1纏め〕	荷数及び人名書上	紙差一纏め: 54-36-1~14
54-36-1	奉願上	元治元 7.	横巻紙	1通	田ノ口本掾四郎卒弥蔵人馬帳外し願こつ いて 奥に弥蔵の宗門放手形あり	
54-36-2	宗門放手形之事・人別送り手形之事 雛形	子	横巻紙	1通	田之口本掾四郎卒弥蔵の宗門放手形・人 別送手形の雛形	
54-36-3	〔田之口菊四郎宛下村友太郎書状〕	年末詳 7. 17	横切紙	1通	弥蔵に関する一札文書二枚作成について	
54-36-4	〔田之口菊四郎宛下村友太郎書状〕	年末詳 7. 21	横切紙	1通	両家へ音物等差越すことについて	
54-36-5	〔田之口菊四郎宛下村友太郎書状〕	年末詳 7. 26	横切紙	1通	半頭勇蔵・上占兩人差向願并弥蔵備中へ 願取之義について	
54-36-6	〔田之口菊四郎宛下村友太郎書状〕	年末詳 7. 11	横切紙	1通	急談之義あり今日暮頃御出掛願 たい	
54-36-7	差上申置 一札之事雛形	年月日未詳	横切紙	1通	卒弥蔵義役介人二御弓請の儀について 備前児島郡田之口本弥蔵父菊四郎他1名 一備中富藤井将曹	
54-36-8	奉願上	元治元 7.	横巻紙	1通	卒弥蔵を備中へ遣わすことについて 田 之口本掾四郎他3名一本郷五左衛門他1 名	
54-36-9	乍忍奉願上案文	年月日未詳	横切紙	1通	卒弥蔵不平等者に抵触願 について	
54-36-10	覚（宗門手形の受取）	元治元 7.	横切紙	1通	菊四郎卒弥蔵弓請二付宗門手形受取こつ いて 備中国吉備津一品宮社方組頭藤井 権守一備前児島郡田之口本主請寺下村 友太郎他1名	
54-36-11	覚（宗門手形送付依頼）	年月日未詳	横切紙	1枚	児島郡田之口本五人組頭菊四郎卒弥蔵宗 門手形送付依頼	後欠
54-36-12	〔田ノ口本掾四郎宛下村友太郎書状〕	年末詳 7. 16	横切紙	1通	別紙を早々瑜加山へ遣わし直にお送り願 いたい	
54-36-13 54-36-14	宗門請状受取書案文 〔一札之事〕	年月日未詳	横切紙	1通 1纏め 〔2通		一纏め: 54-36-14-1~2 巻込一括
54-36-14-1	一札	元治元 7.	縦切紙	1通	備中国吉備津一品宮社方藤井将曹役介ニ 参申度義について 児島郡田之口本掾四 郎卒弥蔵一田之口本請寺名主友太郎他1 名	
54-36-14-2	差上申一札之事	元治元 7.	縦巻紙	1通	備中国吉備津一品宮社方藤井将曹へ役介	

54-37	〔田地売買関係書類〕			1括り 〔3通	に参申度義について 田之口木槲四郎粹 弥藏一受持名主下村友太郎他1名	紙差一括り：54-37-1～3 括り紐の木紙が虫損の為S I Lティッシュで包む
54-37-1	覚（代金受取）	万延元 9.	横切紙	1通	地所代8両の受取 岡崎屋一坂本屋	
54-37-2	売渡申田地之事	万延元 12.	縦紙	1通	売主弥藏・証人定吉一敬久郎	
54-37-3	田地之事	文久3. 4.	縦紙	1通	畝畠につき田地を返し、代金も返済さ れ請け取った旨の証文 敬久郎一菊四郎	
54-38	御扇子の袋	年月日未詳		1枚		虫損の為中性紙の袋に入れる
54-39	〔下津井村紺屋浅之丞金子取付指縛一件関係書類〕			1括り 〔3通		紙差一括り：54-39-1～3
54-39-1	口上	年月日未詳	縦紙	1枚	児島郡下津井村紺屋文十郎死後同村紺屋 浅之丞へ金子取付指縛について	後欠 後欠部分は54-39-3の 包紙によっている
54-39-2	口上	巳 3. 20	縦罫紙	1通	児島郡下津井村紺屋文十郎死後同村紺屋 浅之丞へ金子取付指縛について 児島郡 田ノ口木槲四郎→上	
54-39-3	写	年末詳 3. 17	横罫紙	1通	児島郡田ノ口村岡崎屋菊四郎への召喚状 の写	包紙あり（包紙上書）「三沢 清十郎様 岡崎屋菊四郎 御 指紙写在中」 包紙の上で包紙あり これは 54-39-1の後欠部分である 紙差一括り：54-40-1～29
54-40	〔菊四郎関係書状〕			1括り 〔28通 〔1枚		
54-40-1	〔岡崎屋菊四郎宛浜屋文十郎書状〕	酉 12. 20	横切紙	1通 (2枚	上荷へ積み入れの醬曲送付状	包紙あり 送り状は浜屋文蔵 一田之口岡崎屋菊四郎
54-40-2	〔岡崎屋菊四郎宛浜屋文十郎書状〕	年末詳 2. 13	横罫紙	1通	佐之吉一条については承知したこと 及 びお慶のたんす・鏡台・はり・さし等 高松で入用のものについて同人が帰る折 には持ち帰るので渡してほしい 仲人万五郎に交など、縁談不調の件 岡府へ延左衛門を遣わした掛合の様子 佐之吉の申し出の趣は承知したこと 縁 談の事など 昨朝下津井より帰り掛に立ち寄った弥藏 の件など	包紙あり
54-40-3	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 9. 15	横罫紙	1通		
54-40-4	〔愛三郎宛文十郎書状〕	年末詳 9. 16	横切紙	1通		
54-40-5	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 正 23	横罫紙	1通		
54-40-6	〔尾崎菊四郎宛田浜寿太郎書状〕	年末詳 10. 23	横罫紙	1通 (2枚		（端裏書） 福田文通 大助組合の件について自申一 通夾み込み
54-40-7	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 11. 5	横罫紙	1通	讃州縁談の節の借金について 佐之吉一条につき高松へ申し遣わすこと 延期について	
54-40-8	〔岡崎屋菊四郎宛浜屋文十郎書状〕	年末詳 2. 24	横罫紙	1通	お慶一条について 拙宅用向多く延期することのことで 興翁正太郎形など急ぎ取りはあつてく れる様こ	宛名・差出人不明
54-40-9	〔尾崎菊四郎宛石津文十郎書状〕	年末詳 2. 14	横切紙	1通	御巨介の礼状	包紙あり
54-40-10	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 11. 5	横罫紙	1通	塩師一尾送進 弥太郎は高松にて越年の 事など	
54-40-11	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	醬曲代等、決算のことについて	
54-40-12	〔旦那宛田之口竹書状〕	年末詳 12. 19	横切紙	1通		
54-40-13	〔菊四郎宛石津文十郎書状〕	年末詳 12. 29	横罫紙	1通		
54-40-14	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 11. 5	横罫紙	1通		

54-40-15	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 11. 2	横缬紙	1通	弥太郎今朝服宅へ参ったことの報知	〔端裏書〕「十一月二日 弥蔵下津井へ参候趣之書」
54-40-16	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 11. 13	横切紙	1通	先達で愛三郎が認めた売渡正文について	〔端裏書〕「白尾仲藏殿 証文目渡具候様申文意に御座候
54-40-17	〔書状〕	年月日未詳	横缬紙	1通	弥蔵身分不埒の義申事について	〔端裏書〕「私 弥蔵身分不埒之義申候事」 後欠カ宛名・差出人不明
54-40-18	〔尾崎菊四郎宛田浜寿太郎書状〕	年末詳 3. 8	横切紙	1通	弥蔵のこと、どのようになったかとの尋ねる	包紙あり 〔端裏書〕「弥蔵義如何相成候哉之事御尋の書状」
54-40-19	〔岡崎屋菊四郎宛兵屋文十郎書状〕	年末詳 3. 12	横缬紙	1通	松島の醤油道具売渡のことについて	〔端裏書〕「松島道具積取申様申越文意状」
54-40-20	〔浜屋旦那宛兵屋内浅之丞書状〕	年末詳 2. 29	横缬紙	1通	醤油粕のこと及び松島へ預け置いた醤油道具は早々積越す様こ	包紙あり 包紙の端裏書「粕道具共状在中」 書状本体の端裏書「戌二月廿九日 粕中仕賃松島へ道具行取帰レ文面之状」
54-40-21	〔岡崎屋菊四郎宛兵屋文十郎書状〕	年末詳 正 8	横缬紙	1通	津高屋 積貯代銀の不審について	〔端裏書〕「[] 戌正月津高屋初蔵へ不審之[] 状」
54-40-22	〔兄貴宛文十郎書状〕	年末詳 11. 19	横缬紙	1通	諸未積戻り田地拝借金などについて	〔端裏書〕「十一月十九日認諸未積戻り田地拝借金共書付」
54-40-23	〔書状〕	年末詳 11. 4	横缬紙	1通	御書の趣一々承知 私から同人へ相対するのでし配およい、ただ丸吉一条についてお内々で掛合なさる様こ	〔端裏書〕「十一月四日分認弥蔵造成人〇候文面」
54-40-24	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 11. 25	横缬紙	1通	弥太郎高松行のこと 弥太郎借金 松島預りの借金など	宛名・差出人不明 〔端裏書〕「此書状、弥蔵拝借金田地売渡り端末書状」 虫喰の為S I Lティッシュで包む
54-40-25	〔書状断簡〕	年末詳 7. 12		1枚	余り長滞留ひなるので早く帰る様こ	前欠 宛名・差出人不明
54-40-26	〔浜屋文十郎宛尾崎屋菊四郎書状〕	年月未詳 18	横缬紙	1通 (2枚)	田井地・左之吉一件	追而書一通夾み込み
54-40-27	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	弥蔵を召取し今来があるだろうことを内々知らせる	宛名・差出人不明
54-40-28	〔石津文十郎宛田中宗左衛門書状〕	年末詳 3. 5	横缬紙	1通	弥三殿家出一件につき父子の仲介を依頼	包紙あり
54-40-29	覚（相辨取）	年末詳 3. 7	豎紙	1通	醤油・諸未・相場の覚書	
54-41	〔勘定書・証文外〕			1括り		一括り：54-41-1～8
54-41-1	〔勘定書など〕			〔5通 〔1纏め 〔1冊 〔仮1冊 1纏め		一纏め：54-41-1-1～4
54-41-1-1	〔石数及び代銀書上〕	亥 5. 16	横切紙	1通		
54-41-1-2	〔金額書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	三拾目 浜龍お 樽代・縄代など	
54-41-1-3	〔勘定書〕	亥 5. 16	横切紙	1通	下戻り直し上積立分代金勘定	
54-41-1-4	〔勘定書〕	年月日未詳	横切紙	1通	雲龍・飛龍・浜龍の樋口及び中の勘定書	
54-41-2	覚（代金勘定）	年月日未詳	横缬紙	1通	株代銀や明細代金など金銭勘定書	
54-41-3	覚（金銭勘定書）	年月日未詳	横切紙	1通		
54-41-4	覚（勘定書）	年月日未詳	横切紙	1通	津高屋への支払 他勘定書	

54-41-5	口上書	文久3. 3. 26	横断紙	1通	万延二年津高屋良介に預けた醤油合挺の預かり書一件について、良介は家出をした俵物蔵が遣わした者であり、醤油は当家の品であるので、此度置つた代人にお渡し頂きたいことなど、備前田ノ口岡崎屋→芸州五日市小西屋新介	
54-41-6	文久三年亥二月 私船買求候ニ附金子借用仕并ニ内払入金請取通 田之口岡崎屋兼 山田村桂永丸初蔵	文久3. 2.	半・横半折	1冊		
54-41-7	覚（借金や手問賃等書上）	万延2. 3. ~文久3. 3. 亥 11.	半・横長	仮1冊	山田村桂永丸初蔵→田之口岡崎屋	
54-41-8	約定証文一札之写		縦紙	1通	此度の東児島山田村初蔵算用について別紙にもなった時はまぢかしくなく算用を相すます旨の証文 田之口村初蔵→や津田・証人・銀蔵	
54-42	醤油・諸味・水運関係書類			1括り 〔16通 〔仮3冊 〔1括り〕 〔1枚〕		紙差一括り：54-42-1~21
54-42-1	〔文十郎宛薬四郎書状〕	年末詳 4. 5	横断紙	1通 (4枚)	田井地 掛合のことについて	
54-42-2	諸味場こつて覚書	年月日未詳	横断紙	1通 (2枚)	2枚目の後半は次吉の義介からの伝言のメモ	
54-42-3	覚（代金書上）	戌 4. 14	横切紙	1通	ちり紙代まか、元次郎→備前初前	
54-42-4	覚（代金書上）	年末詳 4. 28 ~7. 3	横断紙	1通	げた・かさ代まか	
54-42-5	船頭初蔵下■積り之品覚書	年月日未詳	横断紙	1通	炭・麦など	
54-42-6	覚（積荷賃金勘定書）	年末詳 7.	半・横長	仮1冊	八幡屋利兵衛→住栄丸初蔵・千代蔵	
54-42-7	覚（勘定書）	年末詳 11. 13 ~12. 4	横断紙	1通	11月13日出帆、12月4日まで入用の勘定覚	
54-42-8	〔初蔵へ五両取替こつき覚書〕			1括り 〔2通		一括り：54-42-8-1~2
54-42-8-1	〔太物店より初蔵へ五両取替こつき覚書〕	(文久3) 正 29	横断紙	1通		〔端裏書〕「太物店■初蔵へ五両取替具候分へ私■醤油代入分柄
54-42-8-2	覚（領収書）	亥 正 晦日	横切紙	1通	酉年益後・戌年分の受取 岡崎屋太物店→大本家	
54-42-9	幽簡	年月日未詳	横切紙	1枚		虫損の為中性紙の袋に入れる
54-42-10	醤油・諸味売却覚書	年月日未詳	横断紙	1通	塩生村弥吉・山田村初蔵に関する醤油諸味の売却覚	
54-42-11	覚（荷代受渡し覚）	文久2. 12. 10	横断紙	1通	取替金算用覚 岡崎屋→山田初蔵 金請取覚 山田初蔵→岡崎屋	
54-42-12	醤油・諸味売却覚書	年月日未詳	横断紙	1通		54-42-10と同内容
54-42-13	覚（醤油受取覚）	西 10. 7	横断紙	1通	茶室平内→備前初蔵	
54-42-14	覚（積戻り醤油勘定覚）	年末詳 12. 17	横切紙	1通		
54-42-15	借用手形之事	西 12. 24	横切紙	1通	計20両の借用手形 山田村初蔵→岡崎屋	
54-42-16	口上	年末詳 12. 24	横切紙	1通	15両の請取を貴家へ渡す旨伝える 初蔵→大本家	
54-42-17	瀬戸内航行次第覚書	年月日未詳	横切紙	1通	本川・宮島・新湊・宇輪島・矢内・上ノ	

54-42-18	〔積荷交易金書上〕	文久元 3. ～12.	横切紙	1通	関などへの航行覚 金五拾両取替 胸上大社屋藤平 初蔵殿 下船入他 船道具いろいろ買入の代、塩生■諸未積 帰り候重賃など さけ・とうふ・たこ・つけき代など	
54-42-19	〔運賃諸入用書上〕	戊 3.	横切紙	1通		
54-42-20	〔諸入用覚〕	年末詳 3. 21 ～4. 28	半・横長	仮1冊		
54-42-21	覚（諸入用勘定）	年末詳 12. 21 ～2. 2	半・横長	仮1冊		たこ・あふら・とうふ代など
54-43	〔塩関係書類一括〕			1括り 〔2冊 〔1通		紙差一括り：54-43-1～3
54-43-1	覚（塩代金勘定覚）	亥 8. 28	横切紙	1通	あわじ屋唯一岡崎屋	
54-43-2	戊十月より 塩御通 岡崎屋みせ 淡路屋只吉様	戊 10. 10 ～亥 3. 5	美・横半折	1冊		
54-43-3	文久三亥五月分 塩御通 阿わじや唯一 フク岡崎屋様	文久3. 4. 18 ～6. 28	美・横半折	1冊		
54-44	〔岡崎屋宛塩生次平書状〕	年末詳 9. 27	横切紙	1通	嫁取の為、金4～5両を拝借したい、又 上醬油2本を此人に渡してほしい 世話料・酒肴代金書上 弥蔵一佐之吉 〔塩兵加地子定〕の文字あり 〔土肥様御下屋敷・脇坂頼兵衛様〕等の 記載あり 年始めのあいさつ	包紙あり
54-45	覚（代金書上）	戊 正 11	豎紙	1通	〔断簡〕	
54-46	〔断簡〕	年月日未詳		1枚		〔断簡〕
54-47	〔屋敷地書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-48	〔岡崎屋菊四郎宛松原屋正兵衛書状〕	年末詳 正 2	横切紙	1通	1括り 〔4丁〕	封筒あり
54-49	〔加作への掛合一件覚書〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-50	〔田ノ口岡崎屋宛川口屋金子勘定覚〕					帯封一括り：54-50-1～4 （帯封上書） 〔橋本川口屋 交勾〕
54-50-1	覚（預り金勘定）	年末詳 5. 19	横切紙	1丁	川口屋→田ノ口岡崎屋 川口屋→田ノ口岡崎屋 川口屋→田ノ口岡崎屋	
54-50-2	覚（木材代金勘定）	年末詳 5. 19	横断紙	1丁		
54-50-3	覚（鹽代銀勘定）	年月日未詳	横切紙	1丁		
54-50-4	覚（木材勘定）	亥 7.	横断紙	1丁		
54-51	〔金子書付一括〕			1括り 〔2通 〔1枚 〔1纏め		紙差一括り：54-51-1～4
54-51-1	〔金額及び氏名書上〕	年月日未詳	横断紙	1通	〔新浜壹台廿壹杯 金七両相定 用蔵 等の書付あり 〔三百拾五匁 角釜屋紺廿壹杯 式貫式 百六十七文 金七両也〕等の書付あり	
54-51-2	〔金額及び氏名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-51-3	〔金子書付一括〕			1纏め 〔3通		一纏め：54-51-3-1～3 巻込一括
54-51-3-1	〔金子書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	「〔 〕月分」	中性紙の封筒に入れた 紙紐一括り：54-52-1～5
54-51-3-2	〔金子書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-51-3-3	〔金子書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-51-4	〔断簡〕	年月日未詳		1枚		
54-52	〔借用証文外〕			1括り 〔4通 〔1枚		

54-52-1	覚（借用書）	申 12. 5	横断紙	1通	15両の借用書 岡崎屋初蔵→岡田屋	
54-52-2	覚（手形返上添書）	戌 正 22	横切紙	1通	15両の手形返上の添書 岡田屋→木屋藤二郎	
54-52-3	断簡	年月日未詳		1枚	初蔵■書付指入之〔 〕	虫損の為中性紙の袋に入れる
54-52-4	覚（家賃領収書）	万延元 12.	横断紙	1通	岡崎屋→平野屋	
54-52-5	覚（家賃領収書）	戌 7. 10	横切紙	1通	岡崎屋→平野屋	
54-53	〔中手石積の計測及び代銀	年月日未詳	縦断紙	1通		
54-54	〔仕切状外〕			1括り〔8通		紙紐一括り：54-54-1～8
54-54-1	仕切	年月日未詳	横断紙	1通	醤油60樽分の仕切書 光田（か）○○→岡崎屋住米丸初蔵	
54-54-2	売仕切	戌 9. 19	縦断紙	1通	宇和島109俵の売仕切書 万国屋七右衛門→住永丸初蔵	
54-54-3	売仕切	酉 10. 19	縦断紙	1通	備前醤油68丁の売仕切書 小こし屋十吉→住米丸初蔵	
54-54-4	覚（領収書）	年末詳 正 16	横切紙	1通	6両3朱の領収書 山田初蔵→竹平	
54-54-5	買仕切	酉 10. 19	縦断紙	1通	煎子・山炭・備中麦・小麦の買仕切書 小こし屋十吉→住米丸初蔵	
54-54-6	買仕切	年末詳 7.	縦紙	1通	たばこ・茶等の買仕切書 八幡屋利兵衛→住米丸初蔵・千代吉	
54-54-7	覚（明樽受取）	戌 11. 晦日	横断紙	1通	明樽58樽の請取 あめ安→住米丸初蔵	
54-54-8	売仕切	年末詳 6.	縦紙	1通	醤油の売仕切書 八幡屋利兵衛→住米丸初蔵・千代蔵	
54-55	〔醤油輸送関係書類〕			1括り〔26通〔1枚		紙紐一括り：54-55-1～27
54-55-1	〔付紙〕	年月日未詳	横切紙	1通	「戌正月〔 〕舟積醤油書付」	虫損の為中性紙の袋に入れる
54-55-2	覚（醤油代銀勘定）	文久2. 10. 19	横断紙	1通		奥に「文久二戌十月十九日初蔵帳面写取」の書付あり
54-55-3	〔樽寸法書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-55-4	〔樽数書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	銘兩町数書上	
54-55-5	〔金子書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-55-6	〔銘兩!数量書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-55-7	〔船数樽数勘定書〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-55-8	〔麦・大豆等数量書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-55-9	〔書状〕	年月未詳 8	横断紙	1通	入用をお届けくだされば備中にある帳面を取寄せる旨の報知	宛名・差出人不明
54-55-10	文久二戌八月廿九日■店上申合ふ改め姑置申候	文久2. 8. 29	横切紙	1通		
54-55-11	〔裏藏部末こつき勘定覚〕	年末詳 2. 1	横切紙	1通		
54-55-12	〔醤油代金書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-55-13	〔雲龍合廻こつき書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-55-14	〔量数勘定覚〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-55-15	〔醤油代金書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-55-16	〔醤油樽位置調べ書付〕	戌 2. 11	横切紙	1枚		
54-55-17	下立相場	戌 3.	横切紙	1通		虫損あり
54-55-18	樽津免定メ	戌 3. 11	横切紙	1通		
54-55-19	〔樽津免定メ〕	戌 3. 11	横切小切紙	1通		54-55-18と同内容
54-55-20	〔数量勘定書〕	年月日未詳	横断紙	1通	大豆・小麦・塩の数量勘定	
54-55-21	戌春船頭■愛二郎問取書	戌	横切紙	1通	雲龍・飛龍・洪龍の数量書付	

54-55-22	〔数量書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	樋口と中の数量書付	
54-55-23	〔数量書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	雲龍・飛龍・円龍の数量書付	
54-55-24	戌三月十日船頭切藏■申出聞置申候	戌 3. 10	横切紙	1通	雲龍・飛龍・円龍の相場書付	
54-55-25	〔数量書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-55-26	戌正月二日船頭聞書	戌 正 2	横切紙	1通	雲龍・飛龍・円龍の数量書付	
54-55-27	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	船更こつき問い合わせ	宛名・差出人不明
54-56	〔菊四郎に対する歎願書関係〕			1纏め		一纏め：54-56-1～2
				〔2通		重ねて一纏め
54-56-1	〔歎願書案文〕	年月日未詳	横巻紙	1通	菊四郎病氣こつき五人組頭の役義放免願 菊四郎卒一名主三名当	
54-56-2	〔所蔵一併こつゝての書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-57	〔書状外一括〕			1括り		紙紐一括り：54-57-1～6
				〔3通		
				〔2括り〕		
				〔1包〕		
54-57-1	〔尾崎宛弥藏書状〕			1包		一包：54-57-1-1～2
				〔2通		包紙あり
54-57-1-1	〔愛三郎宛弥藏書状〕	年末詳 10. 15	横巻紙	1通	銀子拝借願	書状を折りたたんで上書「此 本紙愛三郎様へ御渡し可被下 候
54-57-1-2	〔尾崎宛弥藏書状〕	年月未詳 18	横巻紙	1通	岡崎屋の為であれば急用がある節は可 としても罷出でる	
54-57-2	〔書状外一括〕			1括り		帯封一括り：54-57-2-1～3
				〔2通		（帯封上書）「辰十一月廿四
				〔1枚〕		日 仲屋喜九介 持来れ分」
54-57-2-1	〔尾さき宛書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	愛三郎へ預けておいた書付入用こつゝて 差出不明→尾十郎	（端裏書）「書付御渡し被下 候
54-57-2-2	次第	年月日未詳	横切紙	1枚	来春中に是非改心して欲しい、それま での御堪忍を返す返すも頼む	
54-57-2-3	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	改心体が見えたならば其節御断り取次を 頼む	宛名・差出人不明
54-57-3	〔中野宛某書状〕	年末詳 11. 5	縦紙	1通	五・六日中に出来るべく先月十六日の 書状、品物2ツ共落手した旨の報知、御 存じ→中野	包紙あり 「此手紙愛三郎へ 御渡し下され」と包紙裏こあ る
54-57-4	〔覚書〕	年末詳 正 26	縦紙	1通	正月廿六日弥藏家出後伊勢丸善介船中こ ての諸事覚書	
54-57-5	〔仕切・覚外〕			（2枚）		
				1括り		帯封一括り：54-57-5-1～22
				〔8丁〕		（帯封上書）「弥藏書面」
54-57-5-1	仕切	慶応3. 6. 24	横巻紙	1通	から69俵の仕切書 福市屋権六→栄富丸 辰次郎	
54-57-5-2	覚（仕切書）	卯 12. 12	横切紙	1丁	麻屋弥太郎→岡崎屋	
54-57-5-3	覚（領収書）	卯 12.	横巻紙	1丁	松藏→岡崎屋	
54-57-5-4	覚（代金勘定書）	年月未詳 29	横巻紙	1丁	ぶり・茶の代金勘定	
54-57-5-5	酒切子頂戴	年月日未詳	横切紙	1丁		
54-57-5-6	覚（請求書及び領収）	卯 12. 31	横巻紙	1通	戸庫代おゝ 文七→岡崎屋	
54-57-5-7	覚（領収書）	年末詳 12.	横巻紙	1通	瓜・かき・なし代 しみずや喜次郎→岡 崎屋	
54-57-5-8	覚（請求書及び領収書）	年末詳 12. 31	横切紙	1丁	晒代おゝ 田之口雲才屋→岡崎屋	

54-57-5-9	覚（請求書及び領収書）	卯 12. 31	横切紙	1丁	いかげ代 田中屋→上	
54-57-5-10	覚（領収書）	慶応3. 12. 31	横切紙	1丁	塩代 麻屋三代介→岡崎屋	
54-57-5-11	覚（領収書）	年末詳 12. 29	横切小切紙	1丁	上酒井形代金 酒吉→上	
54-57-5-12	覚（領収書）	卯 12.	横漣紙	1丁	篠巻代 河内代庄吉→岡崎屋	
54-57-5-13	覚（領収書）	卯 12.	横漣紙	1丁	なんきん・あけ代 かどや→岡崎屋	
54-57-5-14	覚（領収書）	慶応3. 12.	横切紙	1丁	金2両1歩の受取 与左衛門宛名なし	
54-57-5-15	覚（領収書）	卯 12. 29	横切紙	1丁	塩代 あかしや仲蔵→岡崎屋	
54-57-5-16	覚（領収書）	年月日未詳	横切紙	1丁	白足袋代 たしまや→岡崎屋	
54-57-5-17	覚（領収書）	卯 12.	横切紙	1丁	酒代 玉屋小平治→岡崎屋	
54-57-5-18	覚（請求書及び領収書）	卯 12.	横漣紙	1丁	ちぬ・えひ代等 介蔵→岡さきや	
54-57-5-19	覚（請求書及び領収書）	卯 12. 31	横切紙	1丁	めざし代等 岩太→岡崎屋	
54-57-5-20	覚（請求書及び領収書）	卯 12.	横切小切紙	1通	若め代 六右衛門→岡崎屋	
54-57-5-21	覚（請求書及び領収書）	卯 12.	横漣紙	1丁	あなご代 坂長→岡崎屋	
54-57-5-22	覚（領収書）	卯 12.	横切紙	1丁	酒代 三賀屋→岡崎屋	
54-57-6	覚写	年月日未詳	横漣紙	1通	金四拾兩外7筆書上	奥に「外書類一切仲蔵喜丸之介殿へ辰十一月廿四日初介仲屋へ而弥蔵へ渡す 内其為書記取置申候」の書付あり 紙差一括り：54-58-1～6 括り紐の紙あり 弥蔵私兩人掛合書類一切宛名・差出人不明
54-58	家宅造作修繕関係書状一括			1括り 〔5通 仮1冊		
54-58-1	書状	年月日未詳	横漣紙	1通	取替金子取立について	
54-58-2	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 12. 16	横漣紙	1通	もろみ積廻しの仲について 塩生村弥吉 借入銀について外	
54-58-3	書状	年月日未詳	横漣紙	1通	七之介雇用について	前欠
54-58-4	書状	年月日未詳	横漣紙	1通	大工七之介雇用について	後欠
54-58-5	書状	年月日未詳	横切紙	1通 (2枚 仮1冊	家宅造作について	宛名・差出人不明
54-58-6	家宅造作修復之儀二付書付	年月日未詳	半・横長	1括り 〔6通 〔1包		
54-59	〔岡崎屋宛用状類〕					紙差一括り：54-59-1～17
54-59-1	相庭	亥 5. 2	横切紙	1通	御用米・御蔵米・納麦などの値段を記す 中島屋久八郎→岡崎屋	〔相庭〕及び品名の印刷
54-59-2	覚（請求書）	亥 5. 12	横切紙	1通	大豆代金の請求書 備前下津井紺浅→田之口岡崎屋	
54-59-3	覚（送状）	年末詳 5. 14	横漣紙	1通	大豆を定吉船へ積入れた旨の書付 中島屋久八郎→田之口岡崎屋	
54-59-4	覚（領収書）	年末詳 5. 29	横漣紙	1通	大豆代金 中島や久八郎→田之口岡崎屋	
54-59-5	相庭	年末詳 5. 27	横切紙	1通	御用米他、納麦・大豆など諸色値段を記す 中島屋久八郎→田之口岡崎屋	54-59-1と同形式の用紙
54-59-6	相庭	年末詳 5. 2	横切紙	1通	御用米他、諸色値段を記す 中島屋久八郎→田之口岡崎屋	54-59-1・54-59-5と同形式の用紙
54-59-7	覚（大豆・納麦送り状）	子 2. 24	横切紙	1通	中島屋久八郎→田之口岡崎屋	
54-59-8	覚（領収書）	子 2. 24	横漣紙	1通	金8両0歩4朱と7分8厘の領収書 中島屋久八郎→田之口岡崎屋	
54-59-9	相庭	年末詳 6. 24	横切紙	1通	御用米他、諸色値段を記す 中島屋久八郎→田之口岡崎屋	54-59-1と同形式の用紙
54-59-10	〔岡崎屋菊四郎宛郡屋馬五郎書状〕	年末詳 11. 28	横漣紙	1通	醬油・古諸味・送り状	包紙あり

54-59-11	〔金拾兩受取覚〕	年末詳 正 23	横切紙	1通	上家長之助→中村治平	
54-59-12	覚（領収書）	年末詳 正 27	横切紙	1通	金10兩の領収書 長之助→おめさきや	
54-59-13	覚（金銭勘定案文）	文久2. 7. 10	横漣紙	1通	菊四郎→歌次郎	
54-59-14	御書付二通（金子送り状）	戊 7. 10	横漣紙	1通	預り金23兩2歩の送り状 上店→本家	
54-59-15	覚（金子送り状）	戊 6. 28	横漣紙	1通	興余代他 岡崎屋上店→本家菊四郎	
54-59-16	〔安麦積送覚并米相庭書上〕	戊 5. 4	横漣紙	1通	中島屋久八郎→田之口岡崎屋弥太郎	
54-59-17	〔田之口岡崎屋弥太郎宛中島屋久八郎書状〕			1包 〔2通		一包：54-59-17-1～2 包紙あり
54-59-17-1	〔翁春の祝詞〕	年末詳 正 5	折紙	1通	中島屋久八郎→岡崎屋弥太郎	
54-59-17-2	初相庭	年末詳 正 2	横切紙	1通	御用米他 諸色値段を記す 中島屋久八郎→岡崎屋弥太郎	54-59-1と同形式の用紙
54-60	〔書状等一括〕			1括り 〔2通 〔1纏め〕		紙紐一括り：54-60-1～3 括り紐付紙「書付返書有」
54-60-1	〔菊四郎宛喜兵衛書状〕	年末詳 11. 10	横漣紙	1通	夏におめた小倉馬乗寄也の代金添状	
54-60-2	〔弥太兄宛時太書状〕	年末詳 4. 17	横切紙	1通	ゆかし参詣帰りに芝居を見物することについでの誘い	
54-60-3	〔雑文書一括〕			1纏め 〔8通		一纏め：54-60-3-1～8 巻込一括
54-60-3-1	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1枚	商売上の注意事項について きさみやあなこ代金等	
54-60-3-2	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	婚礼日時の良悪の判断について	
54-60-3-3	〔金銭書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
54-60-3-4	〔本家宛左太郎書状〕	年月未詳 24	横切紙	1通	弥太郎の風聞についてお話ししたので一寸お越し願いたい	
54-60-3-5	覚（領収書）	年末詳 6. 1	横切紙	1通	金子受取皆済について たお店→大本家	
54-60-3-6	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	他国行の御關口藏願について	
54-60-3-7	〔書状〕	年末詳 正 10	横漣紙	1通	下津井への御出掛願	
54-60-3-8	覚（金銭勘定書）	亥 3.	横漣紙	1通	船買求の借入金についての勘定書及び払い入報知 初右衛門→なし	宛名・差出人不明
◆◆◆ 〔箱55〕 55-1～55-10-34 ◆◆◆						
55-1	〔諸品請求書綴〕	大正元 7. ～8.		1綴 〔8通	岡崎屋に対する請求書を紙綴りで冊子状にしてある	全体を紙紐で括られている 紙紐付紙あり「四五年八月」
55-2	〔諸書類一括〕			1括り 〔33通 〔5枚 〔4括り〕 〔4纏め〕 〔1包〕 〔1丁〕 〔返1冊		紐一括り：55-2-1～49 元へ戻せぬ為S I Lティッシュで括った
55-2-1	〔愛三郎・陸次郎宛書状類一括〕			1括り 〔10通 〔1括り〕 〔1包〕		紙綴一括り：55-2-1-1～12 元へ戻せぬ為S I Lティッシュで括った
55-2-1-1	〔愛三郎宛斐斐書状〕			1括り 〔4通		一括り：55-2-1-1-1～4

55-2-1-1-1	〔愛三郎宛蓼斐書状〕	年末詳 閏4. 1	横切紙	1通	入用こつき用立てたものを返してくれとのこと	
55-2-1-1-2	〔愛三郎宛蓼斐書状〕	年末詳 閏4. 7	横断紙	1通	先日用立てた書籍落手の報知及び調剤した薬の添状	
55-2-1-1-3	〔尾崎愛三郎宛蓼斐書状〕	年末詳 閏4. 1	横切紙	1通	浜焼を御馳走するとの案内	
55-2-1-1-4	〔愛三郎宛蓼斐書状〕	年末詳 3. 19	横切紙	1通	素流の稽古を始めるにつき少々内話があるので今晚こでもお会いしたい	
55-2-1-2	〔岡崎屋陸次郎宛木屋奥治郎書状〕	年月日未詳	縦紙	1通	売捌きの願い	包紙あり
55-2-1-3	〔岡崎屋陸次郎宛木屋奥治郎書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	年賦銀など借用銀こつて、年月別には算用する積もりを伝える	
55-2-1-4	覚（金子勘定書）	年末詳 7. 18	横切紙	1通	木屋奥治郎→岡崎屋陸次郎	虫損あり
55-2-1-5	〔陸次郎宛木屋奥治郎書状〕			1包〔2通		一包:55-2-1-5-1~2 包紙の裏に「大晦日」の書付あり
55-2-1-5-1	覚（金銀勘定書）	年月日未詳	横切紙	1通	木屋奥治郎→陸治郎	
55-2-1-5-2	〔陸次郎宛木屋奥次郎書状〕	年月未詳 31	縦紙	1通	年賦銀返しの詫状	
55-2-1-6	覚（金子添状及び延島断り書）	寅 3. 6	横切紙	1通	佐介→本岡崎屋	
55-2-1-7	〔岡崎屋愛三郎宛福田寿太郎書状〕	年末詳 10. 11	横切紙	1通	お貞の世話こつき大熊およえ手伝の一件について	
55-2-1-8	口上（領収書）	年末詳 9. 26	横切紙	1通	白佐代 上店→本家	
55-2-1-9	覚（領収書）	巳 3. 29	横切紙	1通	金吉両の受取 舟尾左平二→本岡崎屋	
55-2-1-10	〔岡崎屋陸次郎宛木屋奥治郎書状〕	年月日未詳	縦紙	1通	年賦銀并借用銀返済首依頼	
55-2-1-11	覚（銀札添状）	丑 7. 13	横切紙	1通	常松→陸次郎	
55-2-1-12	覚（年賦銀斜状）	年末詳 11. 晦日	縦切紙	1通	木屋奥治郎→岡崎屋陸次郎	
55-2-2	記（代金清取）	年末詳 9. 8	横切紙	1通	丸亀福富橋北詰吉→上	
55-2-3	記（代金清取）	年末詳 9. 8	横切紙	1通	西洋口金付かみ入黒支钱入他の代金清取	
55-2-4	記（借用書）	卯 旧10. 20		1通	松屋兵吉→上 酒代残り24円2銭4厘の借用証 石合小 平台→尾崎愛三郎	14.7×26.0(cm) 罫紙
55-2-5	〔黒川秀吉関係書状外〕			1纏め〔3通		55-2-5-1の間、55-2-5-2・55-2-5-3が挟み込まれていた
55-2-5-1	〔尾崎千賀八宛三沢青十郎書状〕	年末詳 9. 4		1通	黒川秀吉の仕事むきについて	14.8×38.2(cm) 罫紙
55-2-5-2	前借証書の事	明治2 旧7. 13	縦紙	1通	1ヶ年給金20円の内4円50銭の前借証書 本人黒川秀吉・請人小野佐吉→岡崎屋 黒川秀吉の給金前借こつて依頼	
55-2-5-3	〔三沢青十郎宛小野佐吉書状〕	年末詳 旧7. 13		1通		14.6×40.7(cm) 罫紙
55-2-6	〔書状断簡〕	年月日未詳		1枚		
55-2-7	米借用証書之事	明治2 旧12. 21	縦紙	1通	米吉表の借用書 借主尾崎藤三郎→尾崎 愛三郎	
55-2-8	記（金銭勘定書）	年月日未詳	横切紙	1通		
55-2-9	〔代金勘定書〕	年末詳 4. 2	横切紙	1通	窯蓋・袋・釜・醬油代等	
55-2-10	御請書	年末詳 5. 27	横断紙	1通	魚一尾の礼状 山地大養→田ノ口尾崎	
55-2-11	〔断簡〕	年月日未詳		1枚	未歳出来塩覚	裏面に「本家■差越申興除新 田券状」とあり
55-2-12	〔尾崎愛三郎宛彦太郎書状〕	年末詳 9. 1	縦紙	1通	粒江の「御小人様」の見舞状	罫紙
55-2-13	覚（代金清取）	年末詳 8. 14	横断紙	1通	本姉分の代金清取 久見屋製吉→上	
55-2-14	〔記〕			1纏め〔2通		一纏め:55-2-14-1~2 重ねて折りたたまれている
55-2-14-1	記（代金書上）	亥 5. 21	横切紙	1通	メリヤス四反代 岡崎や→ふしや米吉	

55-2-14-2	記（不足代金書上）	年末詳 5. 21	横切紙	1通	メリヤス代不足書上 岡崎や一角屋鹿吉	
55-2-15	〔紺糸依頼〕	年月日未詳	横切紙	1通	足袋で調うた紺糸を依頼	
55-2-16	〔屋号及び住所・里程書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	〔松山府中町老丁目留屋善五郎殿 十一里立 宿屋地〕などの書付あり	
55-2-17	記（取替金書上）	年月日未詳	横切紙	1通	学校・村方・社宅への取替金書上	
55-2-18	米借用証文之事	明治2. 11. 26	縦切紙	1通	加地子米三五入1俵、代価2円60銭の借用証 借用主尾崎藤三郎・引受人尾崎浅平→尾崎愛三郎	
55-2-19	小作証書之事	明治2. 旧2.	縦切紙	1通	岡野助八が小作している土地について、年々米四俵と麦2斗を上納することのことで田之口村小作人岡野助八→尾崎愛三郎	
55-2-20	奥州一宮塩竈三社御饌	年月日未詳		1包		8.5×4.1(cm) 中に米が封入
55-2-21	覚（請求書）	戊 12. 1	横断紙	1通	備前田之口味吉屋→岡崎屋	
55-2-22	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	金三郎に田ノ口つみ屋より油坂屋へ返事の手紙を持って帰ることを命じている	
55-2-23	〔日付及び金銭書付〕	年月日未詳	縦紙	1通		
55-2-24	〔吾七郎田地売買関係書類〕			1括り 16通 〔1枚〕		紙差一括り：55-2-24-1～17
55-2-24-1	添証文日延断之事	天保2. 7.	縦紙	1通	証文の案文 昨年7月に売り渡した田地の地代金 300両と利足返済について 売主柳田村吾七郎・加判人田之口村半次郎・同陸次郎→岡山油町喜太郎	
55-2-24-2	〔半次郎宛五七郎書状〕	年末詳 7. 13	横断紙	1通	返済届延のもめごと相談	
55-2-24-3	売渡田地証文事	天保 .	横切紙	1通	見面2町5反 代金 300両の売渡証文 売主柳田村五七郎・加判田之口村陸次郎・同半次郎→岡山油町喜太郎	
55-2-24-4	〔吾七郎宛陸次郎書状〕	天保9. 12.	横断紙	1通	売り渡した下村田地金 300両の返し証文についてお近日中に取り寄せ間置なくお渡しする	
55-2-24-5	口上	天保1. 6. 晦日	縦紙	1通	下村田地見面2町5反、町枚合20枚について代銀 300両元利共返済と引き替えに売券添書とも引き渡す 岡山油町喜太郎・田之口陸次郎・半次郎→吾七郎	
55-2-24-6	添証文之事	天保2. 7.	横切紙	1通	去る6月にあなたから借用した金子について、返済を当9月晦日限の猶予を下さった件承知しましたので、その上おかなる差支えかろうとも日限までに返済することこと 借主柳田村五七郎・加判人田ノ口村半次郎・同葉四郎→油町木屋喜太郎	
55-2-24-7	添証文日延断之事	年月日未詳	縦紙	1通	昨年の7月に売り渡した田地の地代金300両と利足の返済について 証文案文	55-2-24-1と同じ内容
55-2-24-8	〔半次郎宛五七郎書状〕	年末詳 7. 13	横断紙	1通	五七郎呼社催促の書状	
55-2-24-9	添証文事	天保1. 7.	縦紙	1通	下村の田地売渡しの添証文 売主柳田村五七郎・加判田之口村陸次郎・同半次郎→岡山油町喜太郎	
55-2-24-10	口上	年月日未詳	縦紙	1通	地代銀及び利足返済と引き替えに売券添	全文未消

55-2-24-11	添証文日延断之事	年月日未詳	横切紙	1通	書ともに引き渡す 岡山油町木屋喜太郎 他2人→受取人抹消の為不明 昨年の7月に売った土地の地代金三百両 と利足を今年の6月までに支払うはずで あったが、入金がなく9月まで入金を引き 延ばすとのこと	
55-2-24-12	〔田地売買関係添証文案文〕	年月日未詳	縦紙	1通	田地売買にあたっての代金の受け渡しにつ いての案文	
55-2-24-13	添証文之事	年月日未詳	縦切紙	1通	下村の田地売渡しの添証文案文 売主柳 田村五七郎他2人→岡山油町喜太郎	
55-2-24-14	〔田ノ口村陸次郎宛下村順平書状〕	年末詳 10. 26	横切紙	1通	去る24日早朝藤介が来て、今日半次郎へ 委細申し上げたところ御承知となり、同 人より貴所様はじめ岡山の人へとりなす よう請け合ってくれたとのこと	
55-2-24-15	売渡田地証文之事	天保1. 7.	縦紙	1通	見面2町5反、代金300両の売渡証文 売主柳田村五七郎・加判田之口村陸次郎 ・同半次郎→岡山油町喜太郎	（奥書） 「下村名主順平」
55-2-24-16	口上	年月日未詳	縦切紙	1枚	田地買売の添証文	後欠
55-2-24-17	添証文日延断之事	天保2. 7.	縦襷紙	1通	昨年7月に売り渡した田地の地代金300 両と利足の返済についての案文 売主柳 田村吾七郎・加判人田之口村半次郎・同 陸次郎→岡山油町喜太郎	
55-2-25	〔白紙〕	年月日未詳	横切紙	1枚		印あり
55-2-26	借用証文之事	天保7. 9.	縦紙	1通	金50両の借用証文 借主田ノ口村陸次郎 ・同嘉左久→倉敷武吉	（奥書） 「田ノ口村名主半次 郎」
55-2-27	永代譲与田地之事	寛政3. 正	縦紙	1通	懐紙料として中田6畝12歩外3筆の譲渡 状 兄陸次郎弟宇多次郎の奥書と文化10 年5月代銀七五銭2貫目で買い取った旨 の書付あり 岡崎屋陸次郎母→おのぶ	
55-2-28	〔岡崎宛木屋書状〕	年末詳 7. 11	横襷紙	1通	柳田返し証文印判の件	
55-2-29	借用証文之事	天保7. 9.	縦紙	1通	金200両の借用証文 借主田之口村陸次 郎・同嘉左久→岡山油町木屋喜太郎	包紙あり「証文巻通 田之口 岡崎屋分」 （奥書） 「田之口村名主半次 郎」
55-2-30	〔借用証文〕			1纏め 〔2通		—纏め: 55-2-30-1~2
55-2-30-1	借用申証文之事	天保2. 12.	縦紙	1通	質物3畝3歩半にて金20両借用いたし、 来る寅11月晦日切で支払うとのこと 借 主勇藏・口入喜次郎→陸次郎	55-2-30-2が包まれている （奥書） 「名主半次郎」
55-2-30-2	借用手形之事	天保5. 7. 13	横切紙	1通	金2両借用し、来る11月晦日限で返済す るとのこと 借主勇吉→岡崎屋菊四郎	（端裏書） 「今月■辰十一月 中分」
55-2-31	〔白紙〕	年月日未詳	横襷紙	1枚		
55-2-32	覚（仮手形）	辰 12. 25	横襷紙	1通	金20両の仮手形 名主大介出府中につき 帰宅後本証文を指入る旨の記載あり 改 次郎→菊四郎	
55-2-33	覚（借入金皆済覚）	申 4. 3	横襷紙	1通	元利合計74両3歩2朱の皆済覚 岡崎屋 上店→本家菊四郎	
55-2-34	近江国武蔵で山ゆらい	年月日未詳	横切紙	1通	近江国栗田郡勢田庄野谷墨曾反の大む かで鬻台の話	刷り物

55-2-35	〔年月日書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	「天保三年壬辰五月廿一日」など 「新宅上店宇多治郎死去につき」「見廻 覚帳」「天保壬辰年五月」等の書付あり 「岡崎曲町木屋喜太郎」の書付あり 伯母への見舞及び切手の算用覚	
55-2-36	〔種々書付〕	年月日未詳	縦紙	1枚		
55-2-37	〔人名書付〕	年月日未詳	縦切紙	1通	紙差一括り：55-2-39-1～9	
55-2-38	〔岡崎屋菊四郎宛木屋喜太郎書状〕	年末詳 12. 13	横切紙	1通		
55-2-39	〔金銭算用書類〕			1括り 〔7通 〔2丁〕		
55-2-39-1	覚（申二月分金銭算用書付）	申 2. 14	横切紙	1通		
55-2-39-2	覚（代金勘定）	年月日未詳	横切紙	1通	上店→本家 小紋締付織入紋代等 小紋ちりめん・かんさし等 紺鹿子・笄代等 岡崎屋上店→本家 47匁5分の受取 岡崎屋上店→岡崎屋菊 四郎 銀札30匁の受取及び36匁の送金添状 上 店→本家 菓種・肴料等 上店→本家 かみ・こし巻・百人一首等 太物店→ 本家 帯代・結城・おめしちりめん代等 上店 →本家 材木・瓦・茶・塩・米代等勘定覚 岡崎 屋→田中屋仙五郎 本紐代受取 朝の屋弥平→上 金20匁の受取 興除西郷村岡本条藏（か） →田ノ口村尾崎 米代の受け渡しについて 岡野久次郎・岡崎愛三郎→塩田新築方社 中	括り文書あり
55-2-39-3	〔大坂の時買物代金算用〕	子 正 22	横切紙	1丁		
55-2-39-4	覚（代金勘定）	年末詳 3. 20	横切紙	1通		
55-2-39-5	覚（領収書）	年末詳 11. 29	横切紙	1丁		
55-2-39-6	覚（金子受取及び送金添状）	年末詳 11. 7	横切紙	1通		
55-2-39-7	覚（代金勘定）	年末詳 7. 12	横切紙	1通	紙差一括り：55-2-45-1～3	
55-2-39-8	記（品物書付）	年月日未詳	横切紙	1通		
55-2-39-9	覚（代金勘定）	卯 7. 27	横切紙	1通	1纏め 〔1通 〔1枚〕	1纏め：55-2-47-1～2 重ねて纏め
55-2-40	〔代金勘定書〕	文政2.	美・横長	仮1冊		
55-2-41	覚（領収書）	年末詳 8. 14	横切紙	1通	正銀合貫目の借用書 岡崎屋上店→本家 菊四郎 借主菊四郎他1人→岡山油町木屋喜太郎	前欠（奥書）「名主半次郎」 借主の所は両名とも抹消
55-2-42	記（領収書）	年末詳 旧12. 18	横切紙	1丁		
55-2-43	〔岡崎屋宛興除新田小次郎・藤戸村実次郎書状〕	年末詳 12. 23	横切紙	1通	■→岡崎屋 代付ランプ・釣ランプ・鍋フタ代等 丸 亀松屋町筋角金物屋三村屋大造→岡崎屋	
55-2-44	記（金銭勘定書）	明治3. 8. 22	横切紙	1通		
55-2-45	〔金子借用・小作証書類〕			1括り 〔3通	亡父より依頼された百匁譲度の件につい て 金50匁の借用書 田ノ口木難皮嘉七→尾 崎相治良 当作人岡野助八・引受人尾崎藤三郎→地 主尾崎愛三郎 田之口村佐太吉の船が上塩 110俵を積み 岡山塩会所まで罷り出ることを申し出た	包紙あり
55-2-45-1	〔新宅尾崎千賀八宛本家尾崎愛三郎書状〕	明治3. 9. 28	縦紙	1通		
55-2-45-2	借用証	明治3. 8.	縦紙	1通	1纏め：55-2-47-1～2 重ねて纏め	
55-2-45-3	小作証書之事	明治10. 12.	縦紙	1通		
55-2-46	〔書付〕	年月日未詳	縦切紙	1通	正銀合貫目の借用書 岡崎屋上店→本家 菊四郎 借主菊四郎他1人→岡山油町木屋喜太郎	前欠（奥書）「名主半次郎」 借主の所は両名とも抹消
55-2-47	〔借用書類〕			1纏め 〔1通 〔1枚〕		
55-2-47-1	借用申証文之事	未 9. 27	縦切紙	1通	■→岡崎屋 代付ランプ・釣ランプ・鍋フタ代等 丸 亀松屋町筋角金物屋三村屋大造→岡崎屋	
55-2-47-2	〔借用証文〕	天保2. 7.	縦切紙	1枚		
55-2-48	覚（金銭書付）	亥 2. 4	横切紙	1通		
55-2-49	記（領収書）	辰 9. 7	横切紙	1通		

55-3	〔入用・覚類〕			1括り 〔3通 〔1枚 〔1纏め〕		紙紐一括り：55-3-1～15 括り紐に不紙あり〔不取替ニ 〇書出外〔 〕者書付 付紙がある為SILディッシ ュで包む
55-3-1	〔子七月割へ書入書賦分書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
55-3-2	覚〔塩兵方入用〕	年月日未詳	横巻紙	1通		
55-3-3	〔御蔵米・御屋敷米俵数及び人名書上〕	年月日未詳	横巻紙	1通		
55-3-4	〔御蔵米覚〕	年月日未詳	横切紙	1通		
55-3-5	覚〔諸入用書上〕	年月日未詳	横巻紙	1通		
55-3-6	〔石高覚他〕			1纏め 〔3通		一纏め：55-3-6-1～3 重ねて一纏め 朱書
55-3-6-1	〔石高覚〕	年月日未詳	横切紙	1通		
55-3-6-2	〔大橋入用等覚〕	年月日未詳	横巻紙	1通		
55-3-6-3	覚〔講銀勘定〕	年月日未詳	横巻紙	1通		
55-3-7	〔桶仕込等図〕	年月日未詳	横切紙	1通 (3枚)		
55-3-8	〔書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通	1両2歩の依頼状	宛名・差出人不明
55-3-9	〔桶六杯増減図〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
55-3-10	〔人名俵数覚〕	年月日未詳	横切紙	1通		
55-3-11	覚〔取替金勘定〕	年月日未詳	横巻紙	1通		
55-3-12	覚〔石工賃勘定〕	卯 7.	横巻紙	1通	用場→八百八	
55-3-13	覚〔金銭書付〕	辰 7.	横切紙	1通	波戸方→上店	
55-3-14	覚〔金額人名書付〕	年月日未詳	横巻紙	1通		
55-3-15	覚〔取替元利へ高書付〕	辰 6. 30	横切紙	1通	菊四郎→役人中	
55-4	〔子十二月諸公書付〕			1括り 〔3通 〔1綴		55-4-1～4まで帯封をして 紙差一括り 帯封は金銭を書 付抹消した背面に「子十二 月諸公書付」と記載あり
55-4-1	〔諸公書付〕	子.		1綴 (47通		
55-4-2	覚〔池田屋講銀書付〕	年末詳 7. 1	横切紙	1通	銀札百五拾六匁 小川庄藏分	
55-4-3	覚〔領収書〕	年末詳 5. 12	横巻紙	1通	木くらげ・生からし・ふき代也 藤吉→ 岡崎屋	
55-4-4	覚〔池田屋講銀書付〕	年末詳 7. 2	横切紙	1通	銀札百五拾六匁 清十郎→岡崎屋	
55-5	〔軍監絵図及び留書〕			1括り 〔1枚 〔1綴		紙差一括り：55-5-1～2 紙差りに不紙あり 慶応三卯 十一月御廻文与相見へ申候 御用■■■■出申候 絵の右上に書付あり「火輪船 船長三十一間位上海号幅五間 位」
55-5-1	〔土州軍監絵図〕	年月日未詳	豎紙	1枚		
55-5-2	〔留書〕	亥 4. ～6.		1綴 (8通	大崎台三郎・羽原康祐衛門より村々名 主・大庄屋宛の触書や注進などの扣	
55-6	〔役人氏名・留帳他〕			1括り 〔4通 〔仮1冊 〔1枚 〔1纏め〕		紙差一括り：55-6-1～7 括り紐に不紙あり「丑春分上 御役人中様 御性名 外福光 屋之金理読〆集共」

55-6-1	〔役人氏名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	大目附中村鉄五郎他3人及び御産方奉行・御代官・御留方・御通方・御下役人・御用方の役人氏名の書付	
55-6-2	〔書状〕	年末詳 3. 19	横巻紙	1通	出府の勞のねぎらい及び見舞いの品の添状	宛名・差出人不明
55-6-3	〔御調の日時替人名書付〕	年末詳 2. 29	横切紙	1通		
55-6-4	白紙	年月日未詳	横切紙	1枚		
55-6-5	〔役人氏名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	児島備前御郡奉行御目附片山七左衛門也和気・邑久・津高・磐梨・上道・御野・赤坂分の氏名及び御郡代口置重左衛門・添郡代氏名	
55-6-6	〔留帳〕	元治元 2. 28 ～8. 16	半・豎	仮1冊	私領分備前国主鬻筋の道付替願・塩飽島々直嶋諸島へ御振替願書等の写あり	
55-6-7	〔作集〕	年月日未詳	豎切紙	1通 (3枚)		
55-7	〔若者宣華一件〕			1括り 10通 〔1括り〕 〔1纏め〕		紙紐括り：55-7-1～12
55-7-1	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	尚八他6名が九月朔日長屋入になった由の書付	
55-7-2	〔田ノ口村櫛四郎宛弔綱村照次郎書状〕	年末詳 8. 27	豎切紙	1通	鉄砲形の手こつて急いでくれる様依頼	
55-7-3	〔丑八月二十四日呼仕関連書状〕			1纏め 〔2通〕		55-7-3-1が55-7-3-2に包まれていた
55-7-3-1	〔丑八月二十四日小間若宿御呼仕書案文〕	丑 8. 24	横巻紙	1通	喧嘩の取調べによる若者達の呼び出しこつて	〔端裏書〕「丑八月廿四日小間若者御呼仕書」
55-7-3-2	〔田之口村五人組頭改二・菊四郎宛赤崎村五人組頭太郎書状〕	年末詳 8. 23	横巻紙	1通	清次・清六・静次・喜三郎・勝之丞の岡山目附召喚の書状	付箋あり 勝之丞の下に「下村」の付箋あり
55-7-4	〔菊四郎宛弔綱喜作書状〕	年末詳 8. 20	横巻紙	1通	小田之口一件こつてお送りした人数の取調べを申し付けられただろうか、その他	
55-7-5	〔書付〕	年月日未詳	横巻紙	1通	氏名及び体調の書付	全体を抹消
55-7-6	〔名簿〕	年月日未詳	横巻紙	1通	児島郡田之口村岩之助片繁蔵他22名	
55-7-7	〔喜作・照次郎宛大塚大吉書状〕	年末詳 8. 19	横巻紙	1通	若者の吟求こつき明日晩迄出頭する件こつて	全体を抹消
55-7-8	〔知行所名主中宛大塚大吉書状〕	年末詳 8. 21	横切紙	1通	天城將御筋送こつき御勤めこつて	全体を抹消
55-7-9	〔名簿〕	年月日未詳	横巻紙	1通	児島郡田之口村藤次郎他20名	
55-7-10	〔喜作・照次郎宛菊四郎未送付書状〕	年月日未詳		1通	封後未送付書状こつき未開封	
55-7-11	〔田之口清十郎宛弔綱喜作書状〕	年末詳 8. 28	横巻紙	1通	名主五人組頭書上こつき清十郎へ手入れ依頼	
55-7-12	〔若者宣華一件こつて〕			1括り 〔5通〕		紙紐括り：55-7-12-1～5 紙紐の端に書付「八月十七日岡山■主右衛門殿 []」
55-7-12-1	〔若者宣華吟味書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	喧嘩吟味一件の書類括りにつき書類由来の覚之書	
55-7-12-2	〔菊四郎宛正右衛門書状〕	年末詳 8. 16	横巻紙	1通	若者宣華一件こつき書類・判形の有無を返答	
55-7-12-3	〔傷害部位書付〕	丑 8. 17	横巻紙	1通	林蔵・祐八・仲蔵・真之介等 打疵等書	

55-7-12-4	〔書状案文〕	年月日未詳	横巻紙	1通	上 疵所書付の所在確認及び内容吟味について	
55-7-12-5	〔傷害部位書上等〕	年月日未詳	横切紙	1通	林蔵・祐八・仲蔵・真之介、打きず・切きず部位書上	
55-8	〔書状類〕			1括り 〔27通 〔4纏め 〔1包 〔1括り〕		紙紐1括り：55-8-1~33 元へ戻せぬ為SILティッシュで括った
55-8-1	〔尾崎愛三郎・尾崎安蔵宛先達大賀主殿也書状〕	年末詳 5. 10	横切紙	1通	月並会の案内	包紙あり
55-8-2	〔尾崎菊四郎宛大森三右衛門書状〕	年末詳 正 4	横巻紙	1通 (2枚)	留五郎の引き取りについて	追申として礼状が添えられている
55-8-3	〔岡崎屋宛改次郎書状〕			1纏め 〔2通		一纏め：55-8-3-1~2 巻き込んで一纏め
55-8-3-1	〔岡崎屋宛改次郎書状〕	年末詳 正 9	横切紙	1通	三人の者を取調への上決答したので同意ならば今日の返答に其旨然るべく取り計らってまい	
55-8-3-2	〔岡崎屋宛改次郎書状〕	年末詳 正 10	横巻紙	1通	掛合一条につき御状を熟読したので一切をこの人へ渡してまい	
55-8-4	〔好花亭宛吸霞書状〕	年末詳 8. 6	横切紙	1通	十六味煎茶を調合したので差し上げる	
55-8-5	〔岡崎屋菊四郎・歌台宛大熊敬齋書状〕			1包 〔3通		一包：55-8-5-1~3 包紙あり 包紙の紙あり「書添〔 〕御両家御留主時者太物吉蔵の又愛三郎様か御両人御開帳被下候 急用ニ御座候
55-8-5-1	〔尾崎菊四郎外二名宛大熊敬齋書状〕	年末詳 10. 25	横巻紙	1通	金相場と小倉・絹布の直段について	
55-8-5-2	〔浪人騷動一件〕	年月日未詳	横切紙	1通	大和騷動と幾野銀山の騷動について	
55-8-5-3	金相場	年月日未詳	横巻紙	1通	「金相場八拾八匁より九匁 小倉けふいき、絹布ちょうしよう」との報知	
55-8-6	〔尾崎菊四郎宛大賀主殿書状〕	年末詳 4. 24	横巻紙	1通	饗応の礼 月次稽古の案内	包紙あり
55-8-7	〔岡崎屋宛紺屋書状〕	年末詳 10. 12	横巻紙	1通	縁焚祈 南部大豆代金算用 かのそ網入手依頼	虫貫あり
55-8-8	〔岡崎屋宛紺屋浅之丞書状〕	年末詳 11. 25	横巻紙	1通 (2枚)	縁談の件につき天城福岡屋の娘ご決め郡屋金兵衛の所へ早々出む様こ村方三人の者へ取りかえ銀子催促について	包紙あり 追啓が別紙で書かれている
55-8-9	〔書状〕	年月日未詳	横巻紙	1通		
55-8-10	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	茂路末の直段について 田地加地子一件について	
55-8-11	〔書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	此節の大乱村内の近況について	宛名・差出人不明
55-8-12	〔本家宛上店書状〕	年末詳 11. 9	横切紙	1通	伊勢参詣への案内	
55-8-13	〔岡崎屋宛敬齋書状〕	年末詳 10. 1	横切紙	1通	加地子の掛合について	
55-8-14	〔氏名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	東町良平・山手屋留五郎宛	
55-8-15	〔岡崎屋菊四郎宛山口屋齋二郎書状〕	年末詳 11. 晦日	横巻紙	1通	先日の手紙の件につき委細御談し申したいが廻邪の為、全決次第罷出る	
55-8-16	〔格言〕	年月日未詳	横切小切紙	1通	神の恵ミ 慈悲深い人なほ徳のナす鏡	
55-8-17	〔親父宛愛三郎書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	御内用様が村方へ来られるので今晚の立宿を頼みたいとのこと	

55-8-18	〔各々様宛好花亭書状〕	年末詳 9. 6	横巻紙	1通	二日したためた口書が到来し文意は承知した 鶴こ今日葉などもたせたとのこといもをもらったことの礼状等 乗興一条こつて	
55-8-19 55-8-20	〔好花亭宛吸霞書状〕 〔書状及び書付〕	年末詳 7. 12	横切紙	1通 1纏め 〔5通〕		一纏め：55-8-20-1～5 折りたたんで一纏め
55-8-20-1 55-8-20-2 55-8-20-3	口上 〔書付〕 〔書付〕	年月日未詳 年月日未詳 年月日未詳	横切紙 横切紙 横切紙	1通 1通 1通	子どもへの訓戒 見合の人を知っているので断る様依頼 召遣人の仲は仕込をしないため三人はあ まると思うが詮の為申し入れる 新友はまして、たわらごする様こ、仕込 みを三日程やすものは益がないからの由 である との様御入城こつて 衣類 やわきざしの住所 明日岡山行の予定たかそれも千賀の気ま かせこすること 贈り物添状	
55-8-20-4	〔田ノ口岡崎屋宛菊四郎書状〕	年月日未詳	横切紙	1通		55-8-20-5とつながる
55-8-20-5	〔田ノ口岡崎屋宛菊四郎書状〕	年月日未詳	横切紙	1通		55-8-20-4の続き
55-8-21 55-8-22	〔好花亭宛大熊書状〕 〔目出度覚〕	年月未詳 15	横切紙	1通 1括り 〔2通〕		一括り：55-8-22-1～2
55-8-22-1 55-8-22-2 55-8-23	目出度覚（銀子書付） 覚（銀子書上） 〔尾崎菊四郎宛石河文十郎書状〕	年月日未詳 年月日未詳 年月未詳 25	横切紙 横切紙 横巻紙	1通 1通 1通	目出度覚と同内容 お供えの礼と船の購入に際しての取替金 のことこつて お梅の近兄 縁談一条こつて、弥藏の 近兄外5件 10日夜の般若寺強盗の一件こつて	挟み込み一通 銀子書上 挟み込み一通 銀子書上
55-8-24	〔菊四郎宛文十郎書状〕	年末詳 10. 12	横巻紙	1通		
55-8-25 55-8-26	〔尾崎宛田淵書状〕 〔書付類〕	年月未詳 13	横巻紙	1通 1纏め 〔2通〕		55-8-26-1か55-8-26-2に 包まれていた
55-8-26-1	三ツおまへかし物覚	年末詳 2. 25	横切紙	1通	白木長持壹ツ・めんたい壹ツ・かんはん ぎ五まいの書上	
55-8-26-2	御内意書上 扣	文久3. 8.	縦切紙	1通	五人組頭赦免の御内意書上控 田之口村 五人組頭菊四郎一同村名主受持友七郎外 2人	
55-8-27	御内意書上	文久3.	縦切紙	1通	五人組頭を弘化四年より十七年勤めてき たが、疝痛にかり歩行も困難な為に辞 めさせて頂きたい	55-8-26-2と同内容 宛所の記載がよし
55-8-28	〔御内意書上御簡一纏め〕			1纏め 〔3枚〕 〔2通〕		一纏め：55-8-28-1～5
55-8-28-1	〔御内意書上案文御簡〕	年月日未詳	縦切紙	1枚	弘化四年より亥年まで五人組頭役申付ら る	
55-8-28-2	〔御内意書上案文御簡〕	亥	縦切紙	1枚	五人組頭役につき近来疝病ニテ歩行困難 ゆえ辞退申し出	
55-8-28-3 55-8-28-4	〔御内意書上案文〕 〔御内意書上案文〕	年月日未詳 文久3. 9.	横切紙 横切紙	1通 1通	五人組頭役義御免願上 田ノ口村五人組頭菊四郎役義御免願上案 文 田之口村五人組頭菊四郎→	
55-8-28-5 55-8-29 55-8-30	〔茶臼書付御簡〕 〔包紙〕 〔元貴宛浜屋文十郎書状〕	年月日未詳 年月日未詳 年末詳 9. 5	横切紙 横切紙 横巻紙	1枚 1通 1通	日々入用書付 菊四郎宛下津井文十郎書状包紙 防州山口から上店へ八両と書状を送った	後欠 全体未消

55-8-31	〔葉四郎・清十郎宛寿太郎書状〕	年末詳 8. 23	横切紙	1通	件及び近兄 大介の役義取り上げ一件について 夏掛りとして申年末進2両2歩を取立て 廻そうと思うが少々不足なので2歩2朱 送ってほしい 弥藏の懸合状の返答を2～3日中にくれ る様こ
55-8-32	〔尾崎白父宛慶太郎書状〕	年末詳 7. 10	横切紙	1通	
55-8-33	〔葉四郎宛福田寿太郎書状〕	年末詳 10. 13	横断紙	1通	
55-9	〔金銭勘定覚他〕			1括り 〔47丁〕	紙縫一括り：55-9-1～47 括り紐こ書付あり 「子七月払 請取」
55-9-1	覚（代金勘定及び領収書）	年末詳 11. 13 ～正 24	横切紙	1丁	足袋代 嘉久作→岡崎屋
55-9-2	覚（金銭勘定）	年末詳 2. 4	横切紙	1丁	岡本屋嘉兵衛→岡崎屋
55-9-3	覚（代金勘定）	子 7.	横断紙	1丁	まなゐた・植代他 利吉→岡崎屋
55-9-4	覚（領収書）	子 7.	横切紙	1丁	小川紙屋理兵衛→田ノ口本家岡崎屋
55-9-5	覚（領収書）	子 7.	横断紙	1丁	あけ・やき代他 角屋→岡崎屋
55-9-6	覚（領収書）	子 7.	横切紙	1丁	たこ代他 若まつや→岡崎屋
55-9-7	〔上納通知〕	年末詳 7. 12	横切紙	1丁	由か山納所→岡崎屋
55-9-8	覚（領収書）	年末詳 7. 12	横切紙	1丁	ようかみ代他 中西屋半次郎→田ノ口岡 崎屋
55-9-9	覚（領収書）	子 7.	横切紙	1丁	くき代 孝吉→岡崎屋
55-9-10	覚（代金勘定及び領収書）	子 7.	横断紙	1丁	たい・さわら代等 竹蔵→岡崎屋
55-9-11	覚（代金勘定）	子 7.	横断紙	1丁	味曾代他 岡本屋嘉兵衛→岡崎屋
55-9-12	覚（領収書）	子 7.	横切紙	1丁	こしま屋六右衛門→岡崎屋
55-9-13	覚（代金勘定及び領収書）	子 7.	横切紙	1丁	ふこ及び水引代 榎屋原四郎→本家岡崎 屋
55-9-14	覚（代金勘定）	子 7. 13	横切紙	1丁	足袋代 ■→岡崎屋
55-9-15	覚（領収書）	子 7.	横切紙	1丁	ひよし代 鍛冶紋右衛門→奥岡崎屋
55-9-16	覚（領収書）	子 7. 13	横切紙	1丁	柳田桶屋林吉→田之口岡崎屋
55-9-17	覚（領収書）	子 7.	横切紙	1丁	セッタ・白味曾代他 古生田屋→岡崎屋
55-9-18	覚（領収書）	子 7.	横断紙	1丁	白さとう代他 次郎左衛門→岡崎屋
55-9-19	覚（代金勘定及び領収書）	年末詳 7. 13	横断紙	1丁	とうふ代他 喜二郎→岡崎や
55-9-20	覚（勘銀受取）	子 7. 13	横切紙	1丁	榎本屋→岡崎屋
55-9-21	覚（代金勘定及び領収書）	年末詳 7. 13	横切紙	1丁	柴すみ代 榎本→岡崎屋
55-9-22	覚（金銭勘定及び領収書）	子 7.	横断紙	1丁	千嘉之助及び愛蔵分金銭 磯吉→岡崎屋
55-9-23	覚（代金勘定）	子 7.	横断紙	1丁	本代 浪波屋栄三郎→田之口岡崎屋
55-9-24	覚（領収書）	子 7.	横断紙	1丁	かに・あなご代他 坂長→岡崎屋
55-9-25	覚（代金勘定及び領収書）	子 7.	横断紙	1丁	まんじゅう・ようかみ代 木原屋三代吉 →岡崎屋
55-9-26	領収書	子 7.	横切紙	1丁	使女中・はり代他 下勤屋安兵衛→岡崎 屋
55-9-27	〔尾崎宛大熊書状〕	子 7. 13	横断紙	1丁	菜種2封・酒肴1封の受取通知
55-9-28	覚（油代書上）	子 7. 16	横切紙	1丁	勘右衛門→岡崎屋
55-9-29	覚（領収書）	子 5. 4	横切紙	1丁	金4両の領収書 志賀屋茂介→岡崎屋
55-9-30	覚（代金書上及び領収書）	亥 12. 11	横断紙	1丁	鷹の紙代 ■→川屋
55-9-31	〔岡崎屋宛下津井兵衛書状〕	年末詳 7. 29	横切紙	1丁	ころ鯛一尾を送ってもらったことへの礼 状
55-9-32	覚（代金勘定及び領収書）	年末詳 8. 晦日	横断紙	1丁	いか・あじ代他 坂長→岡崎屋
55-9-33	覚（領収書）	子 8. 29	横断紙	1丁	刻たひよこ代 佐吉→上

倉敷市所蔵尾崎家文書（旧備前国児島郡田之口村）

55-9-34	覚（代金勘定）	子 7.	横断紙	1丁	白檀五種香代也 備州屋久兵衛→岡崎屋	
55-9-35	注文覚	年月日未詳	横切紙	1丁	雲・飛龍等 郡 弁之助→田ノ口岡崎屋	
55-9-36	覚（受納覚）	年末詳 2. 15	横切紙	1丁	御年玉・常示会御備受納覚 由カ山納所 →尾崎菊四郎	
55-9-37	覚（代金勘定）	子 3. 26	横切紙	1丁	半紙・中杉原代也 紙屋理兵衛→岡崎屋 菊四郎	
55-9-38	覚（代金引き渡し依頼）	子 8. 13	横切紙	1丁	塩代 久備屋→岡崎屋	
55-9-39	覚（代金勘定及び領収書）	年末詳 8. 17	横断紙	1丁	醬曲代 志保屋→岡崎屋	
55-9-40	覚（代金勘定）	年末詳 9. 晦日	横切紙	1丁	藤倉五足代 古浜屋→岡崎屋	「古浜屋嘉三郎殿へ相渡申候 の書付あり」
55-9-41	口上	年末詳 12. 22	横切紙	1丁	銀子引き渡し依頼 大熊→上店	
55-9-42	覚（領収書）	年末詳 11. 27	横切紙	1丁	淡路屋只吉→岡崎屋	
55-9-43	覚（領収書）	子 4. 26	横切紙	1丁	沖屋六兵衛→田ノ口定吉	
55-9-44	覚（代金書上）	子 7.	横断紙	1丁	板ちり面代 木屋青五郎→田之口岡崎屋	
55-9-45	覚（代金書上）	亥 12.	横断紙	1丁	材材代金 浜（カ）屋→岡崎屋	
55-9-46	覚（金銭勘定）	子 7.	横断紙	1丁	清十郎→岡崎屋	
55-9-47	岡崎屋宛カ山納付代金添状	子 11. 12	横切紙	1丁	醬曲代金支払の添状	
55-10	算用覚書等			1括り [32丁] [2通]		紙送一括り：55-10-1~34 紙添紐こ「文久三亥七月扨」 とある
55-10-1	覚（本代勘定）	亥 7.	横切紙	1通	浪（江）屋栄三郎→田之口岡崎屋	
55-10-2	覚（塩の斤数書上）	年末詳 6. 28	横切紙	1通	差出人不詳・味野・熊之丞	
55-10-3	覚（代金勘定）	年末詳 12. 5	横切紙	1丁	徳取入用也 古浜屋→岡崎屋	「古浜屋半三郎殿渡」の書付 あり
55-10-4	覚（数量書上）	年月日未詳	横切紙	1丁	上方屋大吉書出し分	
55-10-5	買物覚	年末詳 10.	横断紙	1丁	畳糸・崎カワ・はさみ也 栄之助→岡崎 屋	「亥十月十五日算用ニ入相済 の書付あり」
55-10-6	覚（領収書）	亥 7. 6	横切紙	1丁	干菓子代 池田屋徳右衛門→上	
55-10-7	覚（領収書）	年末詳 11. 10	横切紙	1丁	三味糸・たいこ代 中国屋久兵衛→上	
55-10-8	覚（金銭勘定）	年末詳 10. 23	横断紙	1丁	志賀屋義介→岡崎屋	
55-10-9	覚（代銀勘定及び領収書）	亥 11. 29	横切紙	1丁	岡山より買物代等 下納屋安兵衛→岡崎 屋	
55-10-10	覚（領収書）	年月未詳 23	横切紙	1丁	大戸屋五兵衛→上	
55-10-11	覚（領収書）	亥 12. 19	横切紙	1丁	古泉屋坂右衛門→岡崎屋	
55-10-12	覚（領収書）	亥 12. 19	横切紙	1丁	講銀受取 平野屋→岡崎屋	
55-10-13	覚（領収書）	亥 10. 18	横断紙	1丁	宮未社銀受取 小田ノ口斎次郎→五人組 頭菊四郎	
55-10-14	領収書	亥 10. 晦日	横切紙	1丁	下納屋安兵衛→岡崎屋	
55-10-15	覚（金銭勘定書）	戌 12. 9	横断紙	1丁	児島下村小浜屋→田ノ口岡崎屋	
55-10-16	覚（領収書）	戌 12. 11	横切紙	1丁	さつま玉黒代 龍兵衛→田之口奥次平	
55-10-17	覚（領収書）	戌 12. 7	横切紙	1丁	樽代 留屋五郎→田ノ口次平	
55-10-18	覚（領収書）	戌 12. 10	横切紙	1丁	あき樽代 吉義→岡崎屋	
55-10-19	覚（代金勘定及び支払済覚書）	亥 7.	横切紙	1丁	さけ・肴・うどん代 若まつ屋→岡崎屋	
55-10-20	覚（領収書）	亥 7.	横切紙	1丁	たい・さわら代 竹藏→岡崎屋	
55-10-21	覚（領収書）	亥 7.	横断紙	1丁	明たわら・小豆代也 よし浜屋次郎左衛 門→岡崎屋	
55-10-22	覚（代金書上）	亥 7. 13	横切紙	1丁	黒塩代 おく西彦→岡崎屋	
55-10-23	覚（代金書上）	亥 7. 13	横切紙	1丁	黒塩代 岡右衛門→岡崎屋	
55-10-24	覚（代金勘定）	亥 7.	横切紙	1丁	わらじ・西瓜・あめ代也 志ミづ喜次	

55-10-25	覚（代金勘定及び領収書）	亥 7. 13	横切紙	1丁	郎→上ノ岡崎屋	
55-10-26	覚（領収書）	亥 7. 13	横切紙	1丁	わらじ・ほふき代 横屋弥兵衛→岡崎屋	
55-10-27	覚（代金勘定）	亥 7.	横切紙	1丁	講銀 義太郎→岡崎屋	
55-10-28	覚（請求書）	年末詳 7. 13	横切紙	1丁	俵・きさみ・たはこ代 中定吉→岡崎屋	
					黒塩四斗代を渡すように依頼 利介→岡崎屋	
55-10-29	覚（領収書）	亥 7.	横切紙	1丁	上塩代 玉屋主兵衛→岡崎屋	
55-10-30	覚（領収書）	亥 7.	横切紙	1丁	かみおれ針代也 児島田ノ口鍛冶紋右衛門→岡崎屋	
55-10-31	覚（金銭渡齋正文）	亥 7. 13	横断紙	1丁	大豆代 岡崎屋→たわら屋	
55-10-32	〔数字書上紙片〕	年月日未詳	横断紙	1丁		
55-10-33	覚（代金渡齋正文）	亥 7. 26	横切紙	1丁	甘茶・安息香代也 備前屋久兵衛→岡崎屋	
55-10-34	覚（代金勘定）	亥 7.	横切紙	1丁	紺屋与吉→岡崎屋	
55-11	〔書状類〕		1括り 〔2纏め〕 〔1枚〕 〔1包〕 〔2通〕			紙差り一括り : 55-11-1~16
55-11-1	〔断簡〕	年末詳 11. 22		1枚	〔備前田ノ口 岡崎屋弥太郎様 十一月廿二日 自尾道 安次郎〕の書付けあり	55-11-2~16までの上こぶせる様にして55-11を紙差で一括り
55-11-2	〔石津文十郎宛秀斎書状〕	年末詳 10. 5	横断紙	1通	結構な御軸拝見の礼及び明日難皮氏も参られるので軸を返上こうかがう	
55-11-3	覚（代金書上）	辰 9. 29	横切紙	1通	西中清吉→濱久 白木綿代	
55-11-4	〔石田文十郎宛秀吉書状〕	年末詳 7. 16	横断紙	1通	借入金返済について	封筒
55-11-5	〔石田文十郎宛秀斎書状〕	年末詳 7. 1	横断紙	1通	運上并臨時渡し運上の廿両余不足の件について	封筒あり（端裏書）「石田様 かめ山」
55-11-6	〔書状二通〕			1纏め 〔2通〕		11-6-2 が11-6-1 に包まれていた 虫貫あり
55-11-6-1	〔石津文十郎宛秀吉書状〕	年末詳 10. 15	横断紙	1通	内談一条こつき出府 府中の様子を伝える	
55-11-6-2	〔濱屋良吉宛菊四郎書状〕	年末詳 10. 15	横切紙	1通	亀山氏よりの手紙到着念書こつき其儘持返る	
55-11-7	〔尾崎弥太郎宛彦吉書状〕	安政4. 正 24	横断紙	1通	大三より、天嵩にて船参り帰宅して甚だ本意こそ申したことをあやまる 末尾ご浜尾文蔵から尾崎屋弥太郎宛の金子受取りの覚書あり 弥三縁談について	書状全体が抹消されている
55-11-8	〔石津叔父宛弥三書状〕	年月未詳 17	横断紙	1通		
55-11-9	〔書状〕			1纏め 〔2通〕		55-11-9-1の中に55-11-9-2が巻き込まれている
55-11-9-1	〔浜屋叔父宛田ノ口弥太郎書状〕	年末詳 12. 12	横断紙	1通	借金の申入れ	
55-11-9-2	〔叔父宛弥太郎書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	ばん金両替について	55-11-9-1の追申、
55-11-10	覚（借金返済系状）	卯 5. 21	横切紙	1通	岡崎屋弥太郎→濱屋叔父 卯四月二十五日に借用した金百両の返済 金用細書 飯蛸下直こ付、弥吉を支配人とする事について和談した事を報知 稗田桶屋でも打ち明けたかった 貴君の	
55-11-11	〔中屋主兵衛宛浜屋文蔵書状〕	年末詳 正 4	横断紙	1通		
55-11-12	〔浜屋叔父宛弥太郎書状〕	年末詳 正 5	横切紙	1通		

55-11-13	〔兵衛叔父宛弥太郎書状〕	年月未詳 22	横巻紙	1通	御勘で申し聞かせてほしい、御内意で致し置いてくれる様申し上げたが、様子をお尋ねご付き「未々相済まず」と返答したので最早御内意は及ばない、先日の手紙の返答が延引になった事を詫びる。売別き金を此廿日ごろまでで調べ置いてくれるように、米の相場をよこしてほしい、買入りたいものがある。その他二件、幣殿普請成就ご付、おかし餅御送りに対する礼状、縁談一条について、千賀之介をもらい受けたいとの件について他三件	（裏書）「直披 略付 御免」
55-11-14	〔叔父宛弥太郎書状〕	年末詳 11. 11	横巻紙	1通		
55-11-15	〔貴兄宛千太郎書状〕	年月未詳 28.	横巻紙	1通		
55-11-16	〔書状類〕	年月日未詳		1包 〔6通 1括り〕		一包：55-11-16-1～55-11-16-7-2 包紙に「室山秀吉」の書付あり
55-11-16-1	〔秀吉宛文十郎書状〕	年末詳 4. 晦日	横巻紙	1通	勤役を断る	
55-11-16-2	〔某書状〕	年末詳 4. 晦日	横巻紙	1通	岡崎氏より手先の者が指向けられたので、貴君の身上を書付でさし出してほしいとのこと	（端裏書）「内用」
55-11-16-3	〔石津文十郎宛秀吉書状〕	年末詳 4. 24	横巻紙	1通	お仕掛お立寄願、	
55-11-16-4	〔某書状〕	年末詳 5. 20	横巻紙	1通	内談一条、示談の事につき面会要請	（端裏書）「秘用」
55-11-16-5	〔石田文十郎宛秀吉書状〕	年末詳 9. 9	横切紙	1通	上方掛の義ご仕談申上げたい、	
55-11-16-6	〔石津文十郎宛秀吉書状〕	年末詳 5. 15	横巻紙	1通	上方一条について	
55-11-16-7	〔濱屋宛岡崎屋書状類〕			1括り 〔2通		紙縫一括り：55-11-16-7-1～2
55-11-16-7-1	〔濱屋叔父宛岡崎屋弥太郎書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	二十石ばかり入用なので当地で調べてほしい、積こしの船は廿四五日に差遣す考えてであること	（裏書）「他見無用」
55-11-16-7-2	〔濱屋良吉宛岡崎書状〕	年末詳 5. 10	横巻紙	1通	先日はおめでになったか、宿用の為早速御帰召になったので何もお報は致知してない、御繰合の上早々お出でいただきたい、	
55-12	〔書状・連書等一括〕	慶応元 5. ～7.		1括り 〔1綴 1纏め〕		紙縫一括り：55-12-1～8
55-12-1	〔用状綴〕	年月日未詳		〔5通 1綴	触書等	（紐書付）「子三月廻状吉通 丑三月五月壬五月六月中旬迄 廻状有」〔御廻状類〕 14枚が右上で紐で綴りにされている。虫損甚し
55-12-2	〔牢屋有代関係一括〕			1纏め 〔2通		55-12-2-1に55-12-2-2が包まれていた
55-12-2-1	賄代四日之銀札	丑 7.	横切紙	1通	牢屋有方→大庄屋八軒屋大吉 長屋入之者の賄代請求について	（奥書）「上林周次郎」→宛名なし 「大塚大吉」→「右村々名主中」 「写書」とあり
55-12-2-2	〔葉四郎宛照次郎書状〕	年末詳 7. 15	横切紙	1通	牢屋有代について	（上書）「田ノ口木葉四郎様 引綱村与次郎 急御用」
55-12-3	〔他国より藍玉買入差留米に自国藍玉・葉粉売払ご付 触書写〕	慶応元 7. 16	横巻紙	1通	大塚大吉→前大崎村組合村々名主中	（端書）「丑七月十六日」
55-12-4	〔慶応改元の触書写〕	丑 5. 16	横巻紙	1通	早嶋義兵衛→大島村組合村々名主中・五人組頭中	
55-12-5	〔村々檀中役人中宛蓮台寺普正書状〕	慶応元 5.	横切紙	1通	乗勝院名跡を日比村観音院に相続させ、	

55-12-6	〔盗品払上依頼書〕	丑 6. 18	横切紙	1通	観音院後主に最勝院を遣したいとの事につき伺い 大塚大吉→弓網喜作・同照次郎 田ノ口村増五郎へ50目の形を渡した吉次郎盗みの品2点について	
55-12-7	〔書状〕			1纏め 〔3通	役用書状 上杉弥太郎・田ノ口村大介に掛かる出府の一件について	55-12-7-1に55-12-7-2～3がくるまっていた
55-12-7-1	〔田ノ口村葉四郎宛弓網村与次郎書状〕	慶応元 7. 15	横切紙	1通	本人への書状や後移書の内容はそれぞれ御申渡し下されたし 御奉行様へはまちがひなくお返事の由 村より早々役頭へ返してほしい	（上書）「田ノ口村葉四郎様弓網村与次郎 急御用 大介・弥太郎両人之分」
55-12-7-2	〔出府申付達書〕	（慶応元） 7. 7	横切紙	1通	大塚大吉→江野田ノ口村名主中 上杉弥太郎・田ノ口村大介へかかった備中浅口郡体庄村伊八郎吐訴の一件の為	
55-12-7-3	〔廻金申付達書〕	慶応元 7. 15	横切紙	1通	大塚大吉→上村常太郎・弓網彦作・同与次郎 上杉弥太郎の代人の滞府中入用について	
55-12-8	〔発駕の為水夫手人調之申達書〕	慶応元 6. 6	横切紙	1通	大塚大吉→前大嶺組合浦井村々名主中急の御発駕につき水夫手人等を櫓手達者、船首目心得の者にて調える様ことの事について 奥に丑六月五拾人講算用書付あり	（端裏書）「慶応元丑御発駕御屋敷様 五十人講」
55-13	〔銀子借用・塩売立等関係書類〕			1括り 〔4通 〔1括り〕 〔1纏め〕		紙差 括り：55-13-1～6 （紙差中の付箋）「寛 万延元申八月廿六日塩御重上取立米銀持遣ス 但表裏二付三〇六六掛取立レ」 「酉歳書付政二郎□□書状共」
55-13-1	〔銀子借用・頼母志講関係書類 一括〕			1括り 〔2通		紙差 括：55-13-1-1～3 （紙差付箋）「地頭兼御書状外寺作義吉への上竹方分〔 〕書共」
55-13-1-1	〔銀子借用関係書類他 一括〕			1括り 〔4通 〔1纏め〕		紙差 括り：55-13-1-1-1～5
55-13-1-1-1	〔岡崎宛岡田書状〕	年月未詳 29	横切紙	1通	村捨協議の為浅吉へ寄依頼	（上書）「岡崎様 岡田」
55-13-1-1-2	〔從丑年辰年迄借用銀勘定覚 一括〕			1纏め 〔2通		55-13-1-1-2-2の上を55-13-1-1-2-1を挟んであった
55-13-1-1-2-1	覚（從丑年辰年迄借用銀勘定について）	年月日未詳	横切紙	1通		
55-13-1-1-2-2	覚（從丑年辰年迄借用銀勘定について）	年月日未詳	横切紙	1通		
55-13-1-1-3	証文之事	弘化4. 12.	横切紙	1通	借主浅吉・加井末吉一宛名なし銀1弍貫四百目借用	（奥書）「五人組頭貢次郎」→「難波要右衛門」
55-13-1-1-4	覚（浅吉借用銀勘定について）	年月日未詳	横切紙	1通		
55-13-1-1-5	覚（從丑年巳年迄借用銀勘定について）	年月日未詳	横切紙	1通		
55-13-1-2	〔葉四郎宛坪田丈太郎書状〕	年末詳 11. 9	横切紙	1通	借用銀返却の願	（包紙上書）「田ノ口村五人組頭葉四郎殿 坪田丈太郎 急要用」
55-13-1-3	〔葉四郎宛佐藤頼左衛門書状〕	年末詳 6. 2	横切紙	1通	新規頼母志講発足断念の事知	（包紙上書）「田ノ口村五人組頭葉四郎宛 佐藤頼左衛門」

55-13-2	覚（金拾貳式朱送付について）	年末詳 6. 20	横巻紙	1通	浜田屋→岡崎屋	用事
55-13-3	臨売立関係書類		1纏め			一纏め：55-13-3-1～3
			〔仮2冊			
			〔1通			
55-13-3-1	臨売立表数書上帳	万延元 正 ～6.	半・横長	仮1冊		
55-13-3-2	臨売立表数書上帳	年末詳 8. 23 (万延元)	半・横長	仮1冊	田ノ口村善兵衛→田ノ口改次郎	
55-13-3-3	〔重上金書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	〆百拾貳式分八厘	
55-13-4	覚（流死人入用老歩式朱返寄について）	申 7. 11	横巻紙	1通	五人組真改次郎・菊四郎	（包紙上書） 「手形老達」
55-13-5	〔人名書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	「高原善之丞様」 「左川源右衛門様」 「辻直左衛門様」 「天城御屋敷様」 「元〆様」	
55-13-6	〔岡崎兼おめたや書状〕	年末詳 11. 23	横切紙	1通	長寿入用集銀について	（上書） 「岡崎様 おめたや」
55-14	松平左京大夫様入津関係書類・諸事廻状他一括		1括り			紙差一括り：55-14-1～30
			26通			
			〔2括り〕			
			〔2纏め〕			
55-14-1	〔予州西條公平左京大夫田ノ口入湊関係書類〕		1括り			紙差一括り：55-14-1-1～6
			〔5通			
			〔1綴			
55-14-1-1	〔予州松平左京大夫船田着船二付注進（案文）〕	年末詳 7. 晦日	横巻紙	1通	山田二十郎→岡藤四郎・森主蔵	
55-14-1-2	〔予州西條公平左京大夫田ノ口入湊二付注進（案文）〕	年末詳 7. 晦日	横切紙	1通	菊四郎→宛名なし	55-14-1-4の下書か
55-14-1-3	〔案文綴〕	年月日未詳		1綴	脇指紛失の儀也 人名書付等を綴ってある	左上隅をのりづけしているが 2枚こおれている
55-14-1-4	御注進	年末詳 7.	横切紙	1通	菊四郎→羽原次郎右衛門・丹比真三郎・ 本郷五右衛門・徳山丸右衛門・次三郎 予州西條公平左京大夫 田ノ口入湊 明 朝土帆二付注進	
55-14-1-5	〔予州最上松平左京大夫入湊二付注進（案文）〕	年末詳 7. 晦日	横巻紙	1通	山田二十郎→岡藤四郎・森主蔵 予州最上松平左京大夫 田ノ口入湊 明 朝土帆二付注進	55-14-1-1と同内容
55-14-1-6	〔予州最上松平左京大夫田ノ口入湊二付注進写〕	年末詳 7.	横切紙	1通		55-14-1-1・55-14-1-4と同 内容
55-14-2	諸達書一括			1纏め		一纏め：55-14-2-1～4
				〔4通		虫貫有り
55-14-2-1	海岸村々御用并ニ漁船之外出船一切指留候事	年末詳 7. 27	横切紙	1通	治三郎→組合村々名主中 他国の船を着岸させておきな旨、食 糧薪水を乞う場合も同様との奥山富八郎・ 森屋左衛門の達書の内容を伝えるもの	
55-14-2-2	口上	年末詳 7. 28	横切紙	1通	大崎次三郎→組合村々名主中 熊野本宮御時味酒配武二付達書	
55-14-2-3	〔近隣他領之者御国内来訪心得達書〕	子 8. 2	横切紙	1通	大崎台三郎→組合村々名主中	
55-14-2-4	〔他船売買二付出入一件及び氏神祭礼二付達書〕	年末詳 8. 6	横切紙	1通	大崎→組合村名主中	
55-14-3	岡君御真宅之写	年末詳 8. 3	横切紙	1通	大崎次三郎→名主中様 梟首の一条に対する寛大な処置願及び以 後の法度厳正について	
55-14-4	宗門請動手形之事（御型）	年月日未詳	豎紙	1通	何国何郡何村何寺→備前国児島郡田ノ口	

					村名主受持下村友太郎・同稗田村保太郎	(奥書) 「同国同郡同村庄屋何次郎」宛名なし
55-14-5	〔年貢銀代納願書写〕	年末詳 7. 27	横切紙	1通	宇野津村源太郎・呼松村五一兵衛組合村々御中間中 麦での年貢納入が不作の為不可能なので、代わりに銀納にして欲しいとの難願 御免造類・畑方・旱損の差別帳面の提出について	
55-14-6	急廻分写	年末詳 10. 4	横巻紙	1通		(端裏書) 「子」
55-14-7	〔浦邊名主中宛大崎台三郎書状〕	子. 12. 8	横切紙	1通	大崎台三郎・浦邊名主中 奥山留八郎・森登左衛門からの杉山五左衛門・梶浦勘助銀納貢りについでの達書の内容を報知	(端裏書) 「子十二月六日」
55-14-8	〔組合村々名主中宛大崎村治三郎廻文〕	子. 9. 23	縦切小切紙	1通	羽原出迎え準備について	
55-14-9	急廻文写大崎組	元治元 9. 6	横切紙	1通	治三郎組合村々名主中 入用米を送るようにしたが、難風にあうか急用の為、入用米が別の浦に到着したので、間島のないように処理してほしいとの廻文と入用米についての覚書の写	
55-14-10	覚 (大竹左馬太郎倉敷陣屋逗留時の人足について)	年月日未詳	横巻紙	1通	大竹左馬太郎手代森脇当平他3人へ廻村先々庄屋年寄中	(端裏書) 「子九月十四日申上刻頃九藏 〇) 先触持越当村御白十五日朝羽原御出達諭加山へ御案内申上候 菊四郎 徳十郎」 3通占り合わせ
55-14-11	〔廻文草稿〕	年末詳 9. 23	横巻紙	1通	大崎台三郎組合村々名主中 扶持方難儀につき他国売差留のこと 酒造米・漁夫小米扶持について 羽原廻村御名について	
55-14-12	〔大崎村孫村役人中宛宮原善之丞書状〕	子. 10. 10	横切紙	1通	台場普請の人夫徴用人数について	
55-14-13	御主進	子. 10. 13	横切紙	1通	大崎台三郎組合村々名主中 佐太郎らをはじめとする船手形などに関する注進	
55-14-14	覚 (人夫書賦書上)	年末詳 9. 8	横切紙	1通	田ノ口役場→田之口油稼連中 一. 百五匁六分五厘	
55-14-15	覚 (銀札式百拾三匁三分清取について)	子. 9.	横切紙	1通	大庄屋大崎村治三郎→田ノ口村五人組頭菊四郎 銀札書上	
55-14-16	〔小州様昔上船儀備合二不流失物架有衣類廻状〕	年末詳 12. 7	横巻紙	1通	片山七左衛門→下津井■弓綱村迄右村々役人中 難儀の流失物を拾った時こぼし取らず、知らせるようことの村々への廻状	
55-14-17	御主進	丑 正	横切紙	1通	同村五人組頭次郎・同菊四郎・同名主受持稗田村保太郎・同下村友太郎宛名なし 児島郡田ノ口村七左衛門甥善介の家出について	(奥書) 「大庄屋大崎村治三郎」→「羽原次郎左衛門」 (端裏書) 「丑正月十四日七左衛門御主進書写」
55-14-18	覚 (児島郡田之口村■差出物書上)	子. 8.	横切紙	1通	田之口村五人組頭次郎他3人一名当なし 金・銅など差し出したものの書上	写しか
55-14-19	廻文写	子. 10. 11	横切紙	1通	大崎次三郎組合村々名主中 岡駒太郎の船運助役をまかされたこと、 莊野孫三郎の船頭をおおせつけられた	

55-14-20	急廻文写 大崎組	子. 9.	横巻紙	1通	ことについて 治三郎・組合村々名主中 扶持方米・御蔵米等について吟味の上実 用の米の数について申し達しのこと 明石組・岡組他計5組の牛や馬を飼って いる者について	（端裏書）「子九月八日初五 郎申聞持廻ス相済分」
55-14-21	覚（組内馬所持人書上）	子. 7. 29	横巻紙	1通	政治郎・菊四郎・保太郎・友太郎宛名 なし	（奥書）「大庄屋大崎村治三 郎」→「丹比直三郎」・「羽 原次郎右衛門」
55-14-22	御注進	子. 5.	横切紙	1通	盗成現れ盗みをした一件について 大崎治三郎・組合村々名主中 蓮台寺宛名なし	
55-14-23	〔近隣他項在町之者入国ニ付達書〕	年末詳 8. 2	横巻紙	1通	程臺寺の談向が不都合に付、正蔵院と最 勝院の願い出し請け入れられたことにつ いて	
55-14-24	〔程臺寺一件ニ付廻状〕	年末詳 12. 8	横切紙	1通		
55-14-25	〔田之口村七左衛門塀善介失踪一件関係書類〕			1纏め 〔2通		巻き込み一括: 55-14-25-1 ～2
55-14-25-1	御注進	子. 11.	横切紙	1通	同村五人組頭政治郎・同菊四郎・同名主 下村柳田村保太郎・同下坂太郎宛名 なし	写しか（端裏書）「子十一 月廿一日七左衛門」（奥書） 「大庄屋大崎村治三郎」→「 丹比直三郎」・「羽原次郎右 衛門」
55-14-25-2	〔田之口村七左衛門塀善介失踪ニ付口上〕	子. 11.	横切紙	1通	児島郡田之口村七左衛門塀善介失踪につ いて 児島郡田之口村七左衛門・同親類勘藏・ 同清三郎・同五人組頭次郎右衛門・同役 左衛門・同小左衛門・同菊四郎宛名な し	
55-14-26	〔田之口村孫八母稀成長寿ニ付書上〕	文久3. 12. 20	横切紙	1通	差出宛名なし	
55-14-27	〔御用油差出シニ付廻状〕	子. 9. 6	横巻紙	1通	大崎治三郎・油塚之村々名主中	
55-14-28	〔奉行近藤兵左衛門出張に伴う夫役差出ニ付廻状〕	子. 7. 20	横巻紙	1通	吹上村幸太郎・組合村々御仲間中	（端裏書）「子七月廿一日ノ 分」
55-14-29	廻状写他一括			1括り 〔3通 〔2纏め〕		紙差一括り: 55-14-29-1～ 5
55-14-29-1	廻文他一括			1纏め 〔2通		55-14-29-1-1～2が重ねて 折りたたまれていた
55-14-29-1-1	急廻文	年末詳 7. 27	横巻紙	1通	治三郎・御小人有之村々名主中 宗門時請手形奥書について	
55-14-29-1-2	海岸村々御用并漁船之外出船一切差留事	年末詳 7. 26	横切紙	1通	奥山留八郎・森登治左衛門宛名なし 他所船着岸一切差留のこと、下津井・牛 窓・大多府・片上4ヶ所在番差配のこと、 日比下村、田之口村御足輕出張のこと、 達書	
55-14-29-2	大急廻文写	子. 8. 11 ～16	横巻紙	1通	大崎治三郎・組合村々名主中 他所よりの御使者・他所者帯刀人船路内 海乗入の節小申付にて取調べのこと、諸 御附村々銅書金錫の類取調べ・在方両替 のこと、狛師人数・馬数書付差出のこと	（端裏書）「子八月十七日九 ツ時羽網■受取下村へ送申候
55-14-29-3	〔大急廻状写〕	子. 8. 11 ～16		1纏め	55-14-29-2 の3箇条と同内容が3通こ 分けて書写してある	各々に番号を付して3通重ね て折りたたんであった
55-14-29-4	〔廻状写〕	子. 8. 21	横巻紙	1通	石田明之助・角南門之助一郡村他十七ヶ	（端裏書）「子八月廿三日引

					村々名主中 水夫不足につき下筋海上の者御船手御抱 のため人員取調について 大崎台三郎組合村々名主中 海岸村々御用并御船之外出船指留・他所 船着岸指留・他所者揚座の節人別相成の こと、他所職人雇入のことなどについて 廻状写が4通綴られている	網村■受取下村へ送申候
55-14-29-5	〔廻状写〕	子. 8. 18 ～19	横漣紙	1通		〔端裏書〕「子□（ハ）月 十九日岡田屋 ■相断り写取 申候
55-14-30 55-15	〔諸室書廻状写綴 書状・覚一括〕	子. 7. 28		1綴 1括り 〔2通 〔2纏め〕		紙漣一括り：55-15-1～4 SILティッシュで括る 〔紐書付〕「私かた受取外粒 江塩書
55-15-1 55-15-2	覚（軍門謝金受取について） 代銀書付他一括	年末詳 9. 9	横漣紙	1通 1纏め 〔9通	おめたやー本岡崎屋	一纏め：55-12-2-1～9
55-15-2-1	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	『御うつり』	
55-15-2-2	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	『御うつり』	
55-15-2-3	覚（大豆代金受取について）	子. 4. 10	横漣紙	1通	中嶋屋久八郎→田之口岡崎屋喜久四郎様	
55-15-2-4	覚（銀高について）	年月日未詳	横切紙	1通	澤蔵→岡崎屋様	
55-15-2-5	覚（せった代金受取について） （カ）	年末詳 11. 19	横切紙	1通	松田屋忠兵衛→宛名なし	
55-15-2-6	覚（せった代金受取書について） （カ）	年末詳 11. 5	横切紙	1通	松田屋忠兵衛→宛名なし	
55-15-2-7	覚（せった代金受取について） （カ）	年末詳 11. 5	横切紙	1通	松田屋忠兵衛→宛名なし	
55-15-2-8	覚（金子借用について）	子. 3. 7	横切紙	1通	弁之助→宛名なし	
55-15-2-9	覚（豆腐・かき他代銀について）	年末詳 11. 22	横切紙	1通	醤油船新造のため	
55-15-3	〔岡崎屋菊四郎宛兵田屋恵三郎書状〕	年月日未詳	横漣紙	1通	清水屋喜二郎→岡崎屋	〔端裏書〕「恵三郎殿塩□」
55-15-4	銀高書上一括			1纏め 〔3通	塩・大豆の買付依頼について	巻込一括：55-15-4-1～3
55-15-4-1	〔屋別受取銀高書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	小田之口組	
55-15-4-2	覚（人別銀高について）	年月日未詳	横漣紙	1通	紋右衛門他2人分	
55-15-4-3	覚（銀子請取について）	酉. 7. 12	横漣紙	1通	難皮氏勇蔵→岡崎屋	
55-16	塩責覚他一括			1括り 〔1括り〕 〔4纏め〕 〔15通		紙漣一括り：55-16-1～20 SILティッシュで括る
55-16-1	塩責覚一括			1括り 〔7通		紙漣一括り：55-16-1-1～7
55-16-1-1	覚（小川村久兵衛船への塩積について）	亥 4. 26	横切紙	1通	義介→宛名なし	
55-16-1-2	覚（大藪村万五郎への塩積について）	戌 12. 7	横切紙	1通	義介→宛名なし	
55-16-1-3	覚（田井村振蔵船への塩積について）	亥 正 3	横切紙	1通	義介→宛名なし	
55-16-1-4	覚（田井村増吉船への塩積について）	亥 4. 3	横切紙	1通	義介→宛名なし	
55-16-1-5	覚（田井村儀右衛門船への塩積について）	戌 12. 13	横漣紙	1通	義介→宛名なし	
55-16-1-6	覚（小川村久兵衛船への塩積について）	亥 6.	横切紙	1通	義介→宛名なし	
55-16-1-7	覚（大藪村青五郎への塩積について）	亥 6. 19	横切紙	1通	義介→宛名なし	
55-16-2	覚（鹿忍村佐五郎船への塩積について）	申 12. 20	横切紙	1通	義介→宛名なし	
55-16-3	塩責覚一括			1纏め		一纏め：55-16-3-1～2

55-16-3-1	覚 (大藪万五郎船への塩漬について)	亥 12. 17	横切紙	〔2通 1通	義介宛名なし	
55-16-3-2	覚 (大藪村青五郎船への塩漬について)	亥 12. 14	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-4	覚 (大藪村青五郎船・田井村伊介船への塩漬について)	亥 9. 13	横切紙	1通	儀介宛名なし	
55-16-5	塩漬覚一括	年末詳 10. 18 ～25		1纏め 〔3通		ー纏め: 55-16-5-1～3
55-16-5-1	覚 (田井村儀右衛門船への塩漬について)	年末詳 10. 18	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-5-2	覚 (大藪青五郎への塩漬について)	年末詳 10. 25	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-5-3	覚 (大藪万五郎への塩漬について)	年末詳 10. 25	横切紙	1通	儀介宛名なし	
55-16-6	覚 (後羽村藤吉船への塩漬について)	年末詳 9. 20	横切紙	1通	義介宛名なし 「一. 大豆百拾五俵 右を後羽村藤吉舟 積荷表か	
55-16-7	覚 (田井村儀右衛門船への塩漬について)	未 3. 10	横切紙	1通	儀介宛名なし	
55-16-8	覚 (田井村浅之介への塩漬について)	午 12. 9	横切紙	1通	儀介宛名なし	
55-16-9	覚 (田井村浅之介への塩漬について)	未 3. 20	横切紙	1通	儀介宛名なし	
55-16-10	覚 (田井村浅之介船への塩漬について)	未 4. 17	横切紙	1通	儀介宛名なし 塩百拾五俵を田井村儀之介の船に積む	
55-16-11	覚 (田井村儀右衛門船への塩漬について)	未 9. 29	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-12	覚 (田井村儀右衛門船への塩漬について)	未 8. 3	横切紙	1通	儀介宛名なし	
55-16-13	覚 (田井村儀右衛門船への塩漬について)	未 7. 16	横切紙	1通	塩百俵を田井村儀右衛門の船に積んだ事	
55-16-14	覚 (正南郡吉ヶ原高頼平吉への塩漬について)	申 閏3. 10	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-15	塩漬覚一括			1纏め 〔2通		ー纏め: 55-16-15-1～22 SILティッシュで括る
55-16-15-1	覚 (大藪万五郎船への塩漬について)	年末詳 5. 13	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-15-2	覚 (田井村儀右衛門船への塩漬について)	年末詳 5. 13	横切紙	1通	儀介宛名なし	
55-16-15-3	覚 (田井村伊介船への塩漬について)	年末詳 5. 16	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-15-4	覚 (田井村伊介船への塩漬について)	年末詳 6. 19	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-15-5	覚 (高円屋鋪状一通受取について)	子. 7. 25	横切紙	1通	塩屋幸介一村役人	
55-16-15-6	覚 (大藪村青五郎船への塩漬について)	子. 11. 30	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-15-7	覚 (田之口村弥太郎への塩漬について)	子. 7. 25	横切紙	1通		
55-16-15-8	覚 (大藪村万五郎塩買請手形について)	子. 8.	横切紙	1通	大藪村格主保左衛門→田之口村役人中	
55-16-15-9	覚 (田井村音右衛門塩買請手形について)	子. 8.	横切紙	1通	田井村格主五郎左衛門→田之口村役人中	
55-16-15-10	覚 (大藪村松蔵塩買受手形について)	子. 8.	横切紙	1通	大藪村格主保左衛門→田之口村役人中	
55-16-15-11	覚 (岡山より状一通受取について)	年末詳 11. 26	横切紙	1通	横屋原次郎一村役人	
55-16-15-12	覚 (田之口村台場普請夫役村害につき廻状 札座書状一通受取について)	子. 7. 21	横切紙	1通	吹上村幸十郎→組合村々仲間中	
55-16-15-13	覚 (大藪村万五郎船への塩漬について)	年末詳 7. 25	横切紙	1通	新屋言四郎一村役人	
55-16-15-14	覚 (大藪村万五郎船への塩漬について)	子. 9. 14	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-15-15	覚 (大藪村儀右衛門船への塩漬について)	子. 9. 9	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-15-16	覚 (田井村伊介船への塩漬について)	子. 9. 29	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-15-17	覚 (鹿忍村佐五郎船への塩漬について)	年末詳 7. 10	横切紙	1通	儀介差出し 鹿忍村佐五郎の船へ塩受渡し	
55-16-15-18	覚 (鹿忍村佐五郎船への御用塩漬について)	年末詳 7. 10	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-15-19	覚 (田井村儀右衛門船への塩漬について)	子. 10. 17	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-15-20	覚 (野瀬村久七への塩漬について)	子. 10. 23	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-15-21	覚 (大藪村松蔵船への塩漬について)	子. 10. 13	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-15-22	覚 (大藪村儀右衛門船への塩漬について)	子. 10. 9	横切紙	1通	義介宛名なし	
55-16-16	塩漬覚一括			1纏め 〔3通		55-16-16-3と55-16-16-1 と55-16-16-2が巻き込まれ ていた

55-16-16-1	覚（田井村云次郎への塩漬について）	亥 8. 28	横切紙	1通	義介一宛名なし	
55-16-16-2	覚（小川村久兵衛船への塩漬について）	亥 11. 27	横切紙	1通	義介一宛名なし	
55-16-16-3	覚（田井村伊介船への塩漬について）	亥 6. 4・15	横切紙	1通	義介一宛名なし	二つの覚が記載
55-16-17	覚（田井村伊助船への塩漬について）	子 4. 19	横巻紙	1通	義助一宛名なし	
55-16-18	覚（田井村義右衛門への塩漬について）	年末詳 3. 27	横切紙	1通	儀右一宛名なし	
55-16-19	覚（田井村義右衛門船への塩漬について）	子 2. 15	横切紙	1通	義介一宛名なし	
55-16-20	覚（大藪村万五郎船への塩漬について）	亥 10. 8	横切紙	1通	儀介一宛名なし	
55-17	〔書状等一括〕			1括り 〔3括り〕 〔1包〕 〔1纏め〕 〔26通〕 〔1枚〕		紙差一括り：55-17-1～32
55-17-1	〔書状一括〕			1括り 〔1通〕 〔1包〕		紙差一括り：55-17-1～2
55-17-1-1	〔菊四郎・改次郎宛徳山又兵衛書状〕	年末詳 8. 25	横切紙	1通	又兵衛・熊次郎、京都御供後江戸表へ出立の為、金子入用、お拾可借用の依頼	（上書）「田之口村五人組頭菊四郎殿・改次郎殿 徳山又兵衛当要用」（包紙上書）「田之口村五人組頭菊四郎殿・改次郎殿 徳山又兵衛 要用」
55-17-1-2	〔菊四郎・改次郎宛順次郎書状〕			1包 〔2通〕		（包紙上書）「菊四郎様・改次郎様 上村順次郎 急要別紙共式通在中」
55-17-1-2-1	〔菊四郎・改次郎宛順次郎書状〕	年末詳 8. 22	横巻紙	1通	順次郎親類坪田氏上京費用無心の書状が来たため、その旨通知、坪田氏知行米引当について	
55-17-1-2-2	〔上村寛治・順次郎宛坪田丈太郎書状〕	年末詳 8. 22	横巻紙	1通	京都変事ご付、上京費用要求20両のうち、残部10両の再請求について	
55-17-2	請入書之事	年末詳 閏8.	横切紙	1通	田之口村五人組頭改二郎・同菊四郎他2人・藤田勇馬・吉郷五左衛門	
55-17-3	〔田之口村菊四郎宛下村坂太郎書状〕	年末詳 7. 16	横巻紙	1通	坂川幸之介借金延滞の際の保証について大雨の時の破損についての注意書への加判の上指出や、奉行への用状指出につき依頼	（上書）「田之口村菊四郎様 下村坂太郎 急役用」
55-17-4	覚（坂川の借金返済分差出について）	丑 正 晦日	横切紙	1通	岡田屋・岡崎屋	（端裏書）「丑正月坂川様金子払入之書付」
55-17-5	〔岡崎屋宛岡田屋書状〕	年末詳 7. 12	横巻紙	1通	坂川様よりの金子受取・銀札差出ご付、改めの上渡すよう依頼 印半少々違にご付、確認依頼について	（上書）「岡崎屋様 岡田屋内用 銀札添」
55-17-6	諸入之事	文久元 7.	縦切紙	1通	田之口村格主大介・藏奉行 坂川幸之助様知行米の内、村方より蔵への払出について	
55-17-7	〔講座の義取極めの為社会要請につき廻状〕	年末詳 11. 晦日	横巻紙	1通	徳山内三藤直右衛門・田之口村格主大介・同村五人組頭菊四郎・同改次郎	（包紙上書）「田之口村格々様 徳山内三藤直右衛門」
55-17-8	口上	年末詳 閏8. 7	横切紙	1通	坪田丈太郎・田之口村五人組頭改次郎・菊四郎 葬式の節、百姓の内4人を差越してくれたことに対する礼について	（包紙上書）「田ノ口村五人組頭改次郎殿・菊四郎殿 坪田丈太郎」

55-17-9	〔田ノ口村柁主大介五人組頭菊四郎宛武藏孫四郎書状〕	年末詳 3. 25	横切紙	1通	市一條こつきお糺し頂きたいとの依頼	〔包紙上書〕「田ノ口村柁主大介殿 同村五人組頭菊四郎殿 武藏孫四郎」
55-17-10	覚〔講書取こつて〕	酉 3. 8	横巻紙	1通	三藤直右衛門→田ノ口五人組頭菊四郎・改次郎	〔包紙上書〕「講書」
55-17-11	〔五人組頭菊四郎宛坪田丈太郎書状〕	年末詳 12. 16	横巻紙	1通	借銀し分、今年のみ軽減してくれるようにとのこと	〔包紙上書〕「田ノ口村五人組頭菊四郎殿 坪田丈太郎 銀し入用事」
55-17-12	年賦銀証書之事	文久元 12.	縦巻紙	1通	大島新平→田ノ口村五人組頭菊四郎・同改次郎 銀札式百目	〔包紙上書〕「証書 老通 大島新平」
55-17-13	覚〔徳山よりの返金書取こつて〕	戌 12. 23	横巻紙	1通	岡田屋→岡崎屋	〔端裏書〕「戌十二月廿三日 徳山様御返金書付」虫損有り
55-17-14	〔書状他一括〕			1括り 〔2通 〔1包〕		紙差一括り：55-17-14-1～3
55-17-14-1	〔五人組頭菊四郎・改次郎宛坂川幸之助書状〕	年末詳 8. 29	横巻紙	1包 〔2通〕	鳩蔵到れ金子入用こつき無心	〔包紙上書〕「田ノ口村五人組頭菊四郎殿・改次殿 坂川幸之介要用」
55-17-14-2	〔五人組頭菊四郎宛坂川幸之助書状〕	年月日未詳	横巻紙	1包 〔2通〕	米式表并斗依頼 金子無心・名主請書取	〔包紙上書〕「五人組 菊四郎殿 坂川幸之助要用」
55-17-14-3	覚一括			1包 〔2通〕	斗依頼こつて	一包み：55-17-14-3-1～2 〔包紙上書〕「田ノ口岡崎屋 菊四郎様 天城村左衛門」「夜者参上大キニ御役介難有仕合此段御高札奉申上候 是又塩之義斤々入用之趣ニ付今日人指上申候間、御取替御頼申上候」
55-17-14-3-1	覚〔塩差越取斗依頼こつて〕	(万延2) 6. 13	横巻紙	1通	坂川幸之介→田之口名主代介	
55-17-14-3-2	覚〔塩取寄指出及び代銀立替こつて〕	万延2. 6. 14	横巻紙	1通	田ノ口村五人組頭菊四郎→坂川大介出府の為下拙取斗のこと	
55-17-15	口上	年月未詳 8	横切紙	1通	菊四郎→岡田屋	
55-17-16	〔林村田之口村御役中宛北畠繁太郎書状〕	年末詳 7. 11	横切紙	1通	坪田様音物百姓中より取集指出こつて 秋田藤兵衛上京の連人として江戸村より出付事、給銀一切は3ヶ村より構申べきこと	55-17-17-2 の写しか
55-17-17	〔林村田之口村御役中宛北畠繁太郎書状〕	年末詳 7. 11		1包 〔2通〕		〔包紙裏面付紙〕「御状老通御達申上候 七月十三日 天城宿屋 林口」〔包紙上書〕「林村田之口村御役中 北畠繁太郎 役用」
55-17-17-1	〔書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	同封書面の住所等こつて	
55-17-17-2	〔林村田之口村御役中宛北畠繁太郎書状〕	年末詳 7. 11	横巻紙	1通	秋田藤兵衛様御上京の連人手配やその給銀こつて	
55-17-18	〔田之口村五人組頭菊四郎・改次郎宛杉村門右衛門書状〕	年末詳 8. 28	横巻紙	1通	坂川幸之介の父が死去し、葬式を出したので百姓6人、又相談の為五人組頭に来てほしいとの旨	〔包紙上書〕「田之口村五人組頭菊四郎殿・改次郎殿 杉村門右衛門 急用」
55-17-19	〔田ノ口村柁主請持村坂太郎・田ノ口村五人組頭	子 8. 1	横巻紙	1通	先達村相談の15両御取替依頼及びその引当、	〔包紙上書〕「田之口村柁主

改次郎・菊四郎宛坂川幸之介書状			暮切手米の内20両程の振替について		請寺下村名主友太郎殿・田之口村五人組頭菊四郎殿 坂川幸之介 大急用 「子十一月」	
55-17-20	〔田之口村五人組頭菊四郎・同改次郎宛坂川幸之介書状〕	子. 11. 2	横継紙	1通	榎崎調立依頼 10両送金依頼 9月の2両借用については覚えてないため、吟味する様ことのこと、出陣の為の村人指越や人足賃金について	〔包紙上書〕「田ノ口村五人組頭菊四郎殿・改次郎殿 坂川幸之助 急用之事」 「子十一月」
55-17-21	覚（徳山様村受分 坪田様村受分の預り銀取替について）	年月日未詳	横切紙	1通	後部には石工岩蔵への取替銀につき覚あり	
55-17-22	借用申銀札之事	安政2. 4.	横切紙	1通	戸田啓介外1人→田之口村五人組頭菊四郎・同改次郎 五百目を借用 奥に戊12月23日の日付で心得の為記すとあり	
55-17-23	〔菊四郎宛坂川幸之介書状〕			1纏め 〔2通〕		55-17-23-1～2が包紙の中に入っていた 〔包紙上書〕「田ノ口村五人組頭菊四郎殿 坂川幸之介 要々」
55-17-23-1	〔菊四郎宛坂川幸之介書状〕	年末詳 12. 6	横継紙	1通	坂川幸之介→菊四郎殿 酒の指越の義、先月中の約束にて月越で故障がある為、当地にて調えたとの事、また三島にて事も事付はしておいたとのこと	
55-17-23-2	書添	年末詳 12. 8	横切紙	1通	無量→菊四郎 代介一件について	
55-17-24	〔改次郎・菊四郎宛坂川無量書状〕	年末詳 12. 13	横継紙	1通	代介一件返答催促について	〔封筒上書〕「田ノ口村頭改次郎様・菊四郎様 坂川無量 要用」
55-17-25	覚（借用銀年貳分払入について）	甲子. 7. (元治元)	横切紙	1通	大島新平→菊四郎殿 銀札20目借用の件	〔包紙上書〕「田之口村五人組頭菊四郎殿 大島新平 要用銀札事 無異」
55-17-26	〔借用手形等〕			1括り 〔2通〕		紙差1括り：55-17-26-1～2
55-17-26-1	致借用候金子之事	文久3. 10.	縦紙	1通	坂川幸之介→田ノ口村名主請寺村名主保太郎・同村坂太郎・百姓中金四両借用について	〔包紙上書〕「証文 宅通 坂川」
55-17-26-2	借用手形之事	子. 9. 1	横切紙	1通	坂川幸之介書入奥村玄六→田之口村五人組頭菊四郎 金壹両について	
55-17-27	〔菊四郎宛半川三郎左衛門・高原善之丞・丸川源衛門書状〕	年末詳 11. 10	横切紙	1通	願出の趣を付、面談致したく役所まで御出下されたいとのこと	（上書）「田之口村五人組頭菊四郎殿 半川三郎左衛門・高原善之丞・丸川源衛門」
55-17-28	覚（元利金受取について）	戌 12. 2	横継紙	1通	天城岡崎→田ノ口村方	
55-17-29	口上	年末詳 12. 24	横切紙	1通	坂川様用達の金子についての委し 算用指出について他	（上書）「岡崎屋様 おかた屋」
55-17-30	〔人名書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	見戸徳太郎等 御蔵本 徳山様御同所 町内書詰ともあり	
55-17-31	口上	年末詳 12. 21	横切紙	1通	銀札の利份を来春まで返却することについて	〔包紙上書〕「田ノ口村五人組頭菊四郎殿 坪田丈太郎 用事」
55-17-32	〔包紙〕	年月日未詳	縦切紙	1枚		〔包紙上書〕「田之口村五人組頭菊四郎殿・改次郎殿 坂川幸之介 覚書在中」
55-18	〔通行許可書等〕			1括り		紙差1括り：55-18-1～10

			反1冊 〔7通 〔2纏め〕		SILティッシュで括る
55-18-1	〔人名書付〕	丑 6. 19	横切紙	1通	
55-18-2	覚（宿所配願について）	年未詳 6. 16	横切紙	1通	田之口村五人組頭藤四郎一番所役人中 田之口村惣八の通行許可願 田ノ口村五人組頭藤四郎一役人衆中 児島郡田ノ口村金蔵・与八・助八の御用 船の水夫であることを証明するもの 田ノ口村五人組頭藤四郎一番所役人中 児島郡田ノ口村宇吉が岡山片瀬町中島屋 久八方へ用向で出ている為、同人の通行 許可を願ひ出したもの 田之口村五人組頭藤四郎一番所役人中 西大寺町西屋慶介方へ行くことについて 通行許可を願ひ出したもの
55-18-3	口上	丑 6. 18	横切紙	1通	
55-18-4	口上	丑 6. 13	横切紙	1通	
55-18-5	口上	丑 閏5. 28	横切紙	1通	55-18-7-1～2を折り重ねて 一纏め
55-18-6	口上	丑 閏5. 26	横切紙	1通	
55-18-7	通行許可願一括			1纏め 〔2通	
55-18-7-1	覚（児島郡田之口村長兵衛掃部について）	甲子 8. 晦日	横切紙	1通	田ノ口村五人組頭藤四郎一番所役人 中 児島郡田之口村竹吉・音五郎は 伊木様・清兵衛様の御用向でやって来た ことを証明 通行許可願 田ノ口村五人組頭藤四郎一番所役人 児島郡田ノ口村惣右衛門の西大寺土手町 阿波屋久兵衛方へ行くことの許可願
55-18-7-2	口上	子 8. 30	横切紙	1通	
55-18-8	口上	子 8. 6	横切紙	1通	
55-18-9	通行許可願他一括			1纏め 〔23通 〔3纏め〕	55-18-9-1～26が複雑に折り たたんであった 元に戻せな いため、SILティッシュで 括る
55-18-9-1	口上	子 9. 15	横切紙	1通	田之口村五人組頭藤四郎一番所役人中 児島郡田之口村愛治の通行許可願 田之口村五人組頭藤四郎一番所役人中 田ノ口村の松蔵が岡山船着町沖野屋六兵 衛方へ罷出ることについて 通行許可願 田之口村五人組頭藤四郎一村々役人中 田之口村市蔵の通行許可願
55-18-9-2	口上	子 8. 28	横切紙	1通	
55-18-9-3	口上	子 8. 13	横切紙	1通	
55-18-9-4	病人田之口村義太郎甥常次郎・久次郎娘通行許可願 下書	年月日未詳	横切紙	1通	墨線未消
55-18-9-5	口上	子 8. 13	横切紙	1通	
55-18-9-6	通行許可願下書	年月日未詳	横切紙	1通	
55-18-9-7	〔口上案〕	年未詳 8. 6	横切紙	1通	案文か
55-18-9-8	口上	子 7. 晦日	横切紙	1通	

55-18-9-9	口上	子. 11. 5	横切紙	1通	田之口村重五郎弟喜代蔵岡山小橋町木屋清五郎方へ罷出るにつき、通許可願 田之口村五人組頭藤四郎一番所役人中児島郡田之口村佐太郎・同係七への通許可願 差出宛名なし	
55-18-9-10 55-18-9-11	〔児島郡田之口村波蔵通許可願下書〕 〔通許可願〕	子. 9. 10	横切紙	1通 1纏め〔2通		55-18-9-11-1~2 が重ねて 折りたたんであった
55-18-9-11-1	口上	元治元 10. 6	横切紙	1通	田之口村五人組頭藤四郎一番所役人中児島郡田之口村半平、御野郡上中野村鉄之助方への通許可願	
55-18-9-11-2	口上	元治元 10. 6	横切紙	1通	田之口村五人組頭藤四郎一番所役人中児島郡田之口村佐六の庭頼口浜田屋吉五郎方への通許可願	
55-18-9-12	覚（醤油・石炭・焼塩村弁之助船への積込みについて）	子. 10. 16	横切紙	1通	田之口村愛三郎一御仕役山田醤油及び石炭・焼塩を郡村弁之助の船へ積んだとのこと 一：金谷両三宅氏 他3筆	
55-18-9-13 55-18-9-14	〔人別金銭書付〕 口上	年月日未詳 子. 8. 16	横切紙 横切紙	1通 1通	田之口村五人組頭藤四郎一番所役人中児島郡田之口村竹吉の三木久兵衛方への通許可願	
55-18-9-15	口上	子. 9. 5	横切紙	1通	田之口村五人組頭藤四郎一番所役人中児島郡田之口村長兵衛の岡山油町木屋喜太郎方への通許可願	
55-18-9-16	〔金銭書上〕			1纏め〔2通		55-18-9-16-1~2が重ねて 折りたたんである
55-18-9-16-1 55-18-9-16-2 55-18-9-17	〔人別金銭書上〕 〔人別金銭書上〕 口上	年月日未詳 年月日未詳 子. 9. 6	横切紙 横切紙 横切紙	1通 1通 1通	田之口村五人組頭藤四郎一番所役人中児島郡田之口村佐六養子八十治郎の岡山庭頼方浜田屋吉五郎方への通許可願 田ノ口村五人組頭藤四郎一番所役人中児島郡田ノ口村喜四郎の岡山平野村窓屋嘉四郎方への通許可願	
55-18-9-18	口上	子. 9. 26	横切紙	1通	明昼の直談依頼	
55-18-9-19	〔田之口菊四郎宛下村友太郎書状〕	子. 10. 14	横切紙	1通		（上書）「田之口菊四郎様 下村友太郎 急役用」「子十 月十四日書
55-18-9-20	口上	子. 9. 26	横切紙	1通	田之口村五人組頭藤四郎一番所役人中児島郡田之口村佐六の御野郡上中野村鉄之助方への通許可願	
55-18-9-21	口上	子. 8. 22	横切紙	1通	田之口村五人組頭藤四郎一番所役人中児島郡田之口村佐太郎・同村定吉代八の岡山油町木屋喜太郎方への通許可願	
55-18-9-22	宗門請動手形之事	年月日未詳	縦切紙	1通	何国何郡何村何寺一備前国児島郡田之口村名主受持下村友太郎・同村保太郎	（包紙上書）「宗門請動手形 案文入」（端裏書）「此案文 御返し可被下候」（奥書）「 同国司郡同村姓屋可次郎」→ 宛名なし 案文
55-18-9-23	〔通許可願〕			1纏め		55-18-9-23-1~2 が重ねて

55-18-9-23-1	口上	子. 12. 7	横巻紙	〔2通 1通	田之口村五人組頭藤四郎一番所役人中 児島郡田之口村佐太郎・長兵衛・孫七の 岡山常盤町伊勢屋曾吉方への通許可願	折りたたんである 後欠
55-18-9-23-2	〔通許可願書簡〕	年月日未詳		1通	55-18-9-23-1と同内容	前後欠
55-18-9-24	口上	子. 8. 12	横切紙	1通	田之口村五人組頭藤四郎一番所役人中 田之口村竹吉の岡山小柳町木屋青五郎方 への通許可願	
55-18-9-25	口上	丑 正	横切紙	1通	田之口村五人組頭藤四郎一番所役人中 児島郡田之口村万蔵の岡山石関町板屋善 蔵方への通許可願	
55-18-9-26	口上	慶応元 5. 1	横巻紙	1通	田之口村五人組頭藤四郎一番所役人中 男7人の通許可願	
55-18-10	〔田之口村外勤向帳〕	元治元 7. 晦日 ～2. 正 11	半・横長	1冊	通許可願の内容を写したもの	貼り紙あり
55-19	〔覚書等〕			1纏め 〔32丁〕		一纏め: 55-19-1～32 全てことじ穴あり
55-19-1	覚 〔刻吉丸代銀受取について〕	年末詳 2. 8	横切紙	1通	坂右衛門→岡崎屋	
55-19-2	覚 〔代銀三々受取について〕	年末詳 4. 7	横巻紙	1通	■金兵衛→上	
55-19-3	覚 〔小紋他代金について〕	年末詳 9. 26	横巻紙	1通	今中林次郎→岡崎屋 反物代金書上	
55-19-4	覚 〔金子渡しについて〕	年月日未詳	横切紙	1通	庄右衛門→宛名なし 『雑用銀分』とあり	
55-19-5	覚 〔刻代銀受取について〕	酉 6. 7	横切紙	1通	こしまや佐右衛門→上 金銭受取	
55-19-6	覚 〔生地代金受取について〕	申 12.	横切紙	1通	紺屋与吉→岡崎屋	
55-19-7	覚 〔ひぜん湯敷代金受取について〕	年末詳 2. 12	横切紙	1通	吉田屋重太郎→上	
55-19-8	覚 〔銀札受取について〕	申 9. 4	横巻紙	1通	本増右衛門→定吉	
55-19-9	覚 〔塩代銀札について〕	酉 6. 14	横巻紙	1通	しかや義介→天城刃川	
55-19-10	覚 〔極上たばこ代金受取について〕	年末詳 2. 9	横切小切紙	1通	和泉屋友吉→上	
55-19-11	覚 〔犀角他代金について〕	年月日未詳	横切紙	1通	大熊→岡崎屋	
55-19-12	〔諸品書付〕	年月日未詳	横巻紙	1通	丁子等 薬の調合についてか	
55-19-13	覚 〔丸金代銀請取について〕	年末詳 3. 23	横切紙	1通	岡山西大寺町南側船屋曾吉方宛名なし	
55-19-14	覚 〔櫛笏代銀受取について〕	年末詳 11. 18	横切紙	1丁	塩田屋理兵衛→田之口坂ノ佐蔵様	
55-19-15	覚 〔酒・したく代銀受取について〕	年末詳 4. 5	横切紙	1通	福上屋千蔵→上	
55-19-16	覚 〔あざ・こんこやく他代金受取について〕	年月日未詳	横巻紙	1通	かどや→岡崎屋	
55-19-17	覚 〔ようかん・水引他代金受取について〕	年末詳 2. 16	横巻紙	1通	中西屋武介→上 ようかん代等受取	
55-19-18	覚 〔きやはん他代金受取について〕	年末詳 2. 16	横切紙	1通	今はし児島屋→田之口定吉	
55-19-19	覚 〔上々酒代銀受取について〕	年末詳 12. 4	横切紙	1通	長尾屋益治郎→田ノ口難波 金銭受取	
55-19-20	覚 〔代銀三々受渡しについて〕	年末詳 2. 6	横切紙	1通	八五郎→岡崎屋	
55-19-21	覚 〔せんべい代銀受取について〕	年末詳 2. 2	横切紙	1通	田ノ口かどや→岡崎屋	
55-19-22	覚 〔あざ他代銀受取について〕	年末詳 2. 24	横巻紙	1通	かどや三喜蔵→岡崎屋	
55-19-23	覚 〔とうふ他代銀受取について〕	年末詳 2. 14	横巻紙	1通	かどや→岡崎屋	
55-19-24	覚 〔いりこ・こんこやく他代銀受取について〕	年末詳 2. 晦日	横巻紙	1通	清水屋喜二郎→岡崎屋	
55-19-25	覚 〔たつくり・いりこ代金受取について〕	年末詳 2. 14	横切紙	1通	加見文→本家岡崎屋	
55-19-26	覚 〔仕立代金請取について〕	酉 3. 26	横切紙	1通	なか しんや→岡崎屋	
55-19-27	覚 〔風呂敷他代銀受取について〕	年末詳 4. 15	横切紙	1通	加茂西吉→利惣兵衛	
55-19-28	覚 〔紙通代銀札受取について〕	年末詳 4. 24	横巻紙	1通	下村橘屋→岡崎屋	
55-19-29	覚 〔紙通代銀目録について〕	酉 4. 22	横巻紙	1通	下村拉花や→岡崎屋	
55-19-30	覚 〔肴・八百屋物代金書付〕	年末詳 3. 6	横巻紙	1通	若松屋→宛名なし 庄屋の肴・八百屋物入用に関する代金書付	

55-19-31 55-19-32 55-20	覚（うど・卯・竹の子等代銀精取について） 覚（たし他代金受渡しについて） 〔廻文及び触書写〕	西 7. 年末詳 5. 23	横漣紙 横漣紙 1括り 〔17通〕 〔仮 2 冊〕	1通 1通	若松や松五郎→岡崎屋 若富→岡崎屋	紙漣りに「新古今御廻文 御触書」の束紙が結ばれている 55-20-1の中心に巻いて紙漣りで一括り
55-20-1	〔触書及び廻状写〕	辰 2. 29（触書） 辰 3. 19（廻文）	横切紙	1通	伊達重正守製造の異国形の真風伝馬船が 湊懸りした折の心得	
55-20-2	〔廻状及び頼母志講取立依頼〕	年末詳 6. 28	横漣紙	1通	目明し天城勝藏の納屋取懸りについて	
55-20-3	浦触	年末詳 9. 晦日	横漣紙	1通	小川藤三郎→組合村々 長崎表へ御用役の為罷越す船の扱い心得 橋本鉄四郎・谷岡元平→右浦々役人中	最後に「三月廿八日酉上亥月」 網村より受取戈上刻下村へ継 送り申候 下村受取書 私手 前へ御座候 55-20-1と関連あり 最後に「四月廿六日下村より 受取対網村江送申候」
55-20-4	〔触書及び廻状写〕	辰 2. 29（触書） 辰 3. 19（廻文）	横漣紙	1通	伊達重正守製造の異国形の真風伝馬船が 湊懸りした折の心得	
55-20-5	〔田之口組合廻村之名主五人組頭中宛田之口半左衛門廻 状写〕	年末詳 4. 25	横切紙	1通	昨日東大庄屋中へ廻状旨出し面会し廻状 の通り同意したことを報知	
55-20-6	〔廻状〕	年末詳 11. 15	横切紙	1通	宗門本の者への銀し取替をしない 様で通 告 難皮要右衛門→組合村々名主中	「十八日暮着」の書付あり
55-20-7	〔廻状写〕	年末詳 12. 16	横漣紙	1通	御屋敷様御講取ムヒガしについて 難皮要 右衛門→組合村々名主中	
55-20-8	〔福甚左衛門順路書廻状写〕	年末詳 9. 16	横漣紙	1通	半左衛門→通生より田之口弓綱乞（但塩 生宇の津呼松へ廻し二不及申候）順路 名主五人組頭中 弓綱村喜作→田之口村御役人中	
55-20-9 55-20-10 55-20-11	覚（御取救米吉持精取について） 〔唐物抜荷売買の古鉄屋長左衛門他一同の処分ニ付廻状〕 廻状写し備書之事	年末詳 4. 18 嘉永7. 2. 年末詳 10. 12	縦漣紙 横切紙 横漣紙	1通 1通 1通	樋分木戸板見分について 森中右衛門→ 児島郡備中山南飽浦村他16ヶ村村々役人 中	最後に「廿五日休岡山 泊田 之口着」写し 裏面に納束についての書付あり
55-20-12	覚（饗軒祇首御用ニ付人足差立触について）	年末詳 12. 18	横切紙	1通	白川殿御用場→伏見宿より吉田宿迄問屋 肝煮中	
55-20-13	〔申し合せ書〕	年月日未詳	横切紙	1通	反物売買について申し合せ 波知村六右 衛門・胸上村太郎兵衛・田井村善兵衛・ 上村弁吉	
55-20-14	〔ふた殺害ニ付書付〕	年月日未詳	横漣紙	1通	月川庄水知所備中郡宇郡妹尾村西磯分 甚兵衛役介人徳藏が児島郡田之口村勇右 衛門取込妹尾村丈吉内縁ふたを殺害したこ とについて 同村（妹尾村）庄屋素一郎 ・大庄屋井上又兵衛→宛名なし	
55-20-15	〔廻状写〕	年末詳 5. 22	横切紙	1通	印開致対前の件及び松山町右衛門様御役 に付目鑑ム上の件について 大塚大吉→ 名主中	
55-20-16	育麦覚	年月日未詳	横切紙	1通	育麦算用書 ㄨ廿九俵壹斗六升 巳五月 御蔵入	
55-20-17	御触書写	年末詳 11.	美・横長	仮1冊	水旱等により札場両替不都合につき新札 引替について	

55-20-18 55-20-19 55-21	児島郡田之口村・雲才 真田高機氏嫡方 殿様初で海村々御廻リニ付書付 菊四郎宛書状也 一括	年末詳 9. 21 年月日未詳	美・横長 横切紙	仮1冊 1通 1括り 〔48通 〔1括り〕	難波要右衛門一組合村々名主中五人組頭	付紙あり 紙紐 括り : 55-21-1~49
55-21-1	菊四郎宛照次郎書状	年末詳 8. 13	横巻紙	1通	判頭代沢蔵が未だに帰ってこない ことにつ いて自分も出府した方がよい かどうか 及び辨頭鉄砲判形の件について 若者一件について判頭代として遣わした 沢蔵の動行をたずねる 寸志金取立について	(上書) 「田之口木槩四郎様 引綱村照次郎 御答書」
55-21-2	菊四郎宛照次郎書状	年末詳 8. 13	横切紙	1通		(上書) 「田之口木槩四郎様 引綱村照次郎 急御用」
55-21-3	菊四郎宛喜作書状	年末詳 8. 8	横巻紙	1通		(上書) 「田ノ口菊四郎様 引綱喜作 大急御用」
55-21-4	菊四郎・改次郎宛喜作書状	年末詳 8. 10	横巻紙	1通	先日の廻状の件について名寄帳 高石寄 帳を見せてくれる様依頼する	(上書) 「田ノ口菊四郎様 改次郎様 引綱喜作より小田 ノ口 急役用」
55-21-5	遣ひ之口上	年月日未詳	横巻紙	1通	儉約する様、男のなりふりの傘を禁止、 祭りの節の男女の衣類について他の触書 祭りの件について	
55-21-6	菊四郎・改次郎宛喜作書状	年末詳 8. 10	横巻紙	1通		(上書) 「田ノ口菊四郎様 改次郎様 引綱喜作 急役用」
55-21-7	菊四郎宛改次郎用状	年末詳 4. 6	横巻紙	1通	引綱への書面拜見ニ付、その内容の取斗 依頼	
55-21-8	菊四郎宛照次郎書状	年末詳 8. 5	横切紙	1通	鶴屋様へ差出した老貫三百目の取扱いに ついて	(上書) 「田ノ口木槩四郎様 引綱村照次郎 急役用」
55-21-9	菊四郎・改次郎宛照次郎書状	年末詳 8. 11	横巻紙	1通	若者一件につき判頭内老人差越す様申聞 されたことについての相談	(上書) 「田ノ口木槩四郎様 同改次郎様 引綱村照次郎 急役用」
55-21-10	菊四郎宛照次郎書状	年末詳 8. 14	横切紙	1通	印形の上村方から送ってもよい 人が差 支えるので御村より送ってほしい	
55-21-11	菊四郎宛照次郎書状	年末詳 7. 14	横切紙	1通	過日差越された旅人が相果て今日差送る につき早々調子を差したしてほしい 旨願 い 出たもの	(上書) 「田ノ口木槩四郎様 引綱村照次郎 急御用」
55-21-12	菊四郎宛喜作書状	年末詳 8. 15	横切紙	1通 (2枚)	出役入用銀書賦については明日か差支え るので今日できる様取寄らしてほしい	(上書) 「田ノ口菊四郎様 引綱喜作 役用書」 「又申上候」として寸志金の 残りの者について片付け つか どうかをたずねる文書が巻き 込まれている
55-21-13	喜作宛菊四郎書状	年月未詳 11	横巻紙	1通	照次郎よりの文通より判頭のうち老人 今日中に出府を申し付けられた件につい ての相談	(上書) 「小田口ニて喜作様 菊四郎 急役用 清十郎へ御 渡し可被下候」 宛名書の横に「御披見後御反 し可被書 判頭へ文面申聞度 [] 御座候」
55-21-14	菊四郎宛喜作用状	年末詳 8. 19	横切紙	1通	芸州御書上銀掛を下村か決念したと尋 ねてきたので引紙下村へ遣わしてほしい 旨願 出たもの	
55-21-15	菊四郎宛喜作書状	年末詳 8. 16	横巻紙	1通	出役入用銀書賦につき今日は自分も同役 の者も差支えるので御役介ながら手伝 いを頼んで書賦してほしい、寸志金の筋立	(上書) 「田ノ口菊四郎様 引綱喜作 役用急」

55-21-16	〔照次郎宛菊四郎書状〕	年末詳 5. 12	横切紙	1通	ができたかどうかを尋ねる他 山崎竹左衛門村役人遅刻の為、下村へ御 越ご村同村泊り所迄出来依頼	（上書）「弓綱村照次郎様 田之口木槩四郎 役用急」
55-21-17	〔清十郎宛照次郎書状〕	年末詳 7. 4	横切紙	1通	御屋敷様御人足賃の盆前出来かねる 件について明早朝八軒屋へ出勤してまし い旨報知	（上書）「田之口清十郎様 弓綱照次郎 急役用」
55-21-18	〔菊四郎宛喜作書状〕	年末詳 8. 10	横断紙	1通 (2枚)	小田の口一件について	（上書）「田ノ口菊四郎様 弓綱喜作 要用御直覧」 別紙旨啓1枚あり
55-21-19	〔各宛喜作書状〕	年末詳 7. 3	横断紙	1通	自分は今日出勤できないこと 盆前余日 もないので式合を貴目等差支えない様こ 取計らうこと	（上書）「小田ノ口古浜屋ニ 而 各様 弓綱喜作 役用」
55-21-20	〔菊四郎宛喜作・照次郎書状〕	年末詳 7. 6	横断紙	1通	天城御屋敷人足賃は盆前に取立て八日 頃迄は差出す様こ 船割については私 共不案内なので書賦してまいい 岡田 屋小書付を返却する他	（上書）「菊四郎様 喜作 照次郎 急役用」
55-21-21	〔菊四郎宛喜作書状〕	年末詳 7. 21	横断紙	1通	割帳改め代の件について 御屋敷人足賃 昨年之分を早々払 出す様こと役頭より 御少汰があった件也	（上書）「田ノ口菊四郎 弓 綱喜作 役用」
55-21-22	〔大庄屋宛弓綱兩人書状〕	年月日未詳	横断紙	1通	凶荒の為郡中にて余米買上げの件につ いて	
55-21-23	〔菊四郎・改次郎宛喜作書状〕	年末詳 6. 晦日	横断紙	1通	明朔日に当替の為善場宿家を相談の上 用意しておいてまいい 旨報知	（上書）「田ノ口菊四郎様 改次郎様 弓綱喜作 役用」
55-21-24	〔菊四郎宛照次郎書状〕	年末詳 6. 17	横切紙	1通	未進書出について未進の有無を書込んで 順々に返してまいい 旨通知	（上書）「田ノ口木槩四郎様 弓綱村照次郎 急役用 貴下」
55-21-25	〔菊四郎宛喜作書状〕	年末詳 6. 25	横断紙	1通	御小人賃談事の義の社会印限について	（上書）「田ノ口菊四郎様 弓綱喜作 役用」
55-21-26	〔菊四郎宛照次郎書状〕	年末詳 7. 2	横切紙	1通	諸書賦の件について今日出会の上調べる か又は先日中の諸事残りを片付けられる 様こ	（上書）「田之口木槩四郎様 弓綱村照次郎 急役用」 虫貫あり
55-21-27	〔菊四郎宛弓綱兩人書状〕	年末詳 7. 7	横切紙	1通	御小人賃寄残を八日には持参してくれる 様こ頼む 船御重上井入用割については 承知 長州行の懸りは岡山迄は長州へ延 引によるのか 村辻証文を返却すること について他	（上書）「田ノ口菊四郎様 弓綱兩人 御再答」
55-21-28	〔菊四郎宛照次郎書状〕	年末詳 7. 17	横切紙	1通	追主進をしたため差出すので調印の上 早々差出してまいい 及び上村への送り状 を寄通添えるので御主進寺参の便を遣せ てまいい	（上書）「田之口木槩四郎様 弓綱村照次郎 急役用」
55-21-29	〔菊四郎宛照次郎書状〕	年末詳 6. 14	横断紙	1通	難願書で調印しお送りするので差出して まいい 又江戸から御移書が至候したの で本人に申移される様こ 割帳改めつ ての下調の件について	（上書）「田之口木槩四郎様 弓綱照次郎 急役用 貴下」
55-21-30	〔菊四郎宛喜左久書状〕	年末詳 8. 2	横断紙	1通	土倉様・福家兼御蔵の紙面については承 知した 村辻借替証文半の残り五～六人 への出勤理解については村内に不快の者 がおり今日は出勤できないことについて 盆前講談実施について、村方お返答の両 三日かかる旨相談	（上書）「田之口菊四郎様 弓綱喜左久 役用」
55-21-31	〔福家伊織宛改次郎・菊四郎書状〕	丑 7. 22	横断紙	1通		（上書）「丑七月廿二日福家 様答書決定右衛門殿改次郎」

55-21-32	〔菊四郎院喜作書状〕	年末詳	8. 1	横漣紙	1通	八朔御勘定仕所より去月晦日に歸村した が家内の者が不快の為明日出勤用向か あるかどうか尋ねる 大倉様・福家様の御 講はどうなったか尋ねる	殿へ比状而已申候 案文 （上書）「田之口菊四郎様 弓網喜作 役用」
55-21-33	〔廻状写〕	年末詳	7. 27	横切紙	1通	銃御用所から払い上げる様印世間かされ たがこの状が着次第払い上げる様取す るもの 喜作・幸十郎→上村・下村・田 ノ口・弓網・稗田・柳田・小川・味野・ 赤崎・菰也・塩生・宇野津・呼松右村々 仲間中	
55-21-34	〔菊四郎院喜作書状〕	年末詳	7. 22	横漣紙	1通	名倉様御廻村について、風波が近付いて はいるか差支えのない様こしてまい旨 報知	（上書）「田之口菊四郎様 弓網喜作 急役用」
55-21-35	〔菊四郎院照次郎書状〕	年末詳	7. 21	横漣紙	1通	寸志金を急々払い上げる様こ 銃類家数 割こて払い上げる様ことの廻文は承知し たこと他	（上書）「田之口木槩四郎様 弓網・照次郎 急役用」
55-21-36	〔照次郎院弥太郎用状〕	年末詳	7. 28	横漣紙	1通	常太郎へ御状を下したか仕府の為留主で あった 当村の昨申上り置したが下村 は今以て置してこない、船積でも間に合 わない だろから明日払い上げる旨報知	（上書）「弓網・照次郎様 上木弥太郎 急用」
55-21-37	〔菊四郎院照次郎書状〕	年末詳	7. 28	横切紙	1通	払上りについて人数が少かっても今日 中ご収集めてまい、船積寄場の件につ いては上木稗田に尋ねるので分り次第又 尋ねる旨	（上書）「田之口木槩四郎様 弓網・照次郎 急役用」
55-21-38	〔菊四郎院喜作・照次郎書状〕	年末詳	7. 19	横漣紙	1通	麦代を廿二日迄銀で支払うこと及び組 合害蠟について	（上書）「田之口木槩四郎様 弓網喜作・同照次郎 急役用」
55-21-39	〔菊四郎・改次郎院喜作用状〕	年末詳	9. 3	横切紙	1通	別紙の通知して頂きたい、又御披見の 後此者にお返し願いたい旨依頼	（上書）「田之口菊四郎様 ・同改次郎様 弓網喜作 「子之用吉へ為持岡四郎へ遣 申候致被申事」御座候 （上書）「田之口菊四郎様 弓網喜作 役用」 若者一条 について書かれた紙あり 宛名・差出人不明
55-21-40	〔菊四郎院喜作用状〕	年末詳	9. 3	横切紙	1通	寸志金は今日いつ頃村へ送るのか尋ね るもの	（上書）「田之口木槩四郎様 弓網・照次郎 急役用」
55-21-41	〔某用状〕	年末詳	9. 3	横切紙	1通	差し出した書文の直しについて	宛名・差出人不明
55-21-42	〔菊四郎院照次郎書状〕	年末詳	9. 4	横漣紙	1通	清十郎に頼んであった寸志金の払い込み について	（上書）「田之口木槩四郎様 弓網・照次郎 急役用」
55-21-43	〔菊四郎院喜作書状〕	年末詳	9. 4	横切紙	1通	寸志金を出さない 三人への対応及び寄金 を清十郎を以て味野へ遣わしてくれた礼 廻状といっしょに同役書状を取附りその ままにしていた件と返上する旨を伝える	（上書）「菊四郎様 喜作」
55-21-44	〔清十郎院照次郎書状〕	年末詳	9. 3	横漣紙	1通	寸志金不足の者の取斗について 銃砲 判についての返答を求める旨	（上書）「田之口木槩清十郎様 弓網・照次郎 急役用」
55-21-45	〔清十郎院照次郎書状〕	年末詳	9. 1	横切紙	1通	寸志金払出不足の者の都合がどうなった かを尋ねる 払わない者について朔期 迄に私宅へ来る様こ伝えてまい旨	（上書）「田之口木槩清十郎様 弓網・照次郎 急役用」
55-21-46	〔菊四郎院照次郎書状他一括〕				1括り 〔2通		紙送り一括り：55-21-46-1 ～2
55-21-46-1	〔菊四郎院照次郎書状〕	年末詳	9. 2	横切紙	1通	寸志金不払者と銃砲判についての取斗依	（上書）「田之口木槩四郎様

55-21-46-2	〔藤大崎村々名主中宛大塚大吉廻状写〕	年末詳	9. 1	横漣紙	1通	頼田之口大介一条こつて	引綱・照次郎 急役用 （上書）「写し」 55-21-46-1の内容に書かれて いる「写し」カ
55-21-47	〔岡崎屋菊四郎宛上村貞次郎書状〕	年末詳	7. 8	横漣紙	1通	坪田氏へ頼んだ仕勢御供手当銀取替の残り五両こつて	
55-21-48	覚（天城御屋敷株出早稲米触書の請取こつて） 〔菊四郎宛喜作用状〕	丑	8. 14	横切紙	1通	上村甚介・田之口村菊四郎	（上書）「田之口菊四郎 引 あみ喜作 役用」 （包紙上書）「尾崎菊四郎様 貴下 浮喜太郎」 包紙虫損甚し SILティッシュで包む 55-22～34は重なっていた 一括りであった可能性あり 168×5.1 (cm) 包紙のみ（包紙上書）「田之 口菊四郎様 福田寿太郎 要 用御直披」
55-21-49		年末詳	6. 25	横切紙	1通	音五郎一条こつて他	
55-22	〔尾崎菊四郎宛浮喜太郎書状〕	年末詳	6. 2	横漣紙	1通	長逗留の礼状	
55-23	〔包紙〕	年月日未詳			1枚		
55-24	覚（催合講可替出銀受取こつて）	酉	12. 1	横漣紙	1通	田中三郎次・徳田作右衛門・塩田善三郎 一木屋喜太郎	
55-25	〔尾崎・田淵宛江水書状〕	年末詳	8. 27	横漣紙	1通	鎌田・岡野・野崎の談合し、次の名主役 を決めようとしていることを知らせるもの	（上書） 極内書
55-26	〔岡崎屋菊四郎宛木屋喜太郎書状〕	年末詳	5. 4	横漣紙	1通	浜薙調の礼	（封筒上書）「岡崎屋菊四郎 様 貴答 木屋喜太郎」 紙漣り一括り：55-27-1～2
55-27	〔尾崎菊四郎宛浮喜太郎書状〕				1括り 〔2通〕		
55-27-1	〔尾崎菊四郎宛木屋喜太郎書状〕	年末詳	閏4. 10	横漣紙	1通	浜薙調の礼・りれき本貸与のことなど	（封筒上書）「田之口尾崎菊 四郎様 無異 油屋浮喜太郎」 （包紙上書）「尾崎菊四郎様 無異答 浮喜太郎」
55-27-2	〔尾崎菊四郎宛木屋喜太郎・同亀次郎書状〕	年末詳	4. 23	横漣紙	1通	長逗留と浜薙調の礼	（封筒上書）「岡崎屋菊四郎 様 木屋喜太郎 紙面また相 添 平安 別帙下津井兵屋 行書状御役介奉存候得共御序 之節御届ケ可被下候 礼書ニ 御座矣」
55-28	〔尾崎菊四郎宛浮喜太郎書状〕	年末詳	12. 4	横漣紙	1通	礼の品送付こつて	（封筒上書）「岡崎屋左太郎 様 木屋喜太郎 平安貴答内 用」 （包紙上書）「田之口尾崎菊 四郎様 木屋喜太郎 内容平 安」
55-29	〔岡崎屋左太郎宛木屋喜太郎書状〕	年末詳	8. 6	横漣紙	1通	弥太郎の処遇こつて他	（上書）「好花亭様 松蔭 急内用答」
55-30	〔尾崎菊四郎宛木屋喜太郎書状〕	年末詳	10. 9	横漣紙	1通	下女縁綴こつき返答	（封筒上書）「尾崎菊四郎様 浮喜太郎 平安答」
55-31	〔好花亭宛松蔭書状〕	年末詳	正 7	横切紙	1通	清十郎引合の上でなければ掛合ができな いと言われた為一旦倉敷より引き返し明 朝再び出発する旨報知	
55-32	〔尾崎菊四郎宛喜太郎書状〕	年末詳	4. 11	横漣紙	1通	浜薙調三尾の礼	

